servicenow

Xanadu モバイルの構成とナビゲーション

最終更新日: **2025**年**12**月**17**日

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

これらの資料は、翻訳ソフトウェアを使用してお客様の便宜のために翻訳されています。正確な翻訳をご提供できるよう相当な努力を払っておりますが、いかなる自動翻訳も人間の翻訳者に代わることはなく、そのようなことは意図されておりません。翻訳は「現状のまま」提供されています。他言語への翻訳の的確性、信頼性または正確性については、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行われません。翻訳ソフトには限界があるため、一部のコンテンツが正確に翻訳されていない場合があります。これらの資料の公用言語は英語です。翻訳の際に生じる相違または不一致は、コンプライアンスまたは履行の目的に関しては拘束力を有さず、法的効力はないものとします。

ここで示したいくつかの例と図は、説明の目的でのみ提供されています。ServiceNow 製品またはサービスへの実際の関連付けやつながりは意図されておらず、推測されるものではありません。

ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、それぞれの所有者の商標です。

下記の ServiceNow ウェブサイト利用規約をお読みください。 www.servicenow.com/terms-of-use.html

自動翻訳

本社
2225 Lawson Lane
Santa Clara, CA 95054
United States
(408) 501-8550

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

servicenow

目次

モバイルプラットフォーム..... 5
の詳細 ServiceNow モバイルプラットフォーム.....10
Now Mobileアプリ..... 10
モバイルエージェントアプリ.....15
モバイル アプリを使用する.....22
インスタンスの操作.....23
モバイルデバイスの Web ブラウザーでのインスタンスへのアクセス.....27
モバイルアプリ構造.....29
モバイルアプリの設定.....36
モバイルデバイス上の言語.....55
モバイル検索.....59
モバイルでの結果のフィルタリングとソート..... 64
モバイルアクティビティストリームへのアクセスと投稿.....69
モバイル通知.....71
Mobile アラートの処理..... 73
重要なアラートの有効化..... 75
モバイルの保存されたビュー.....75
カレンダー画面の使用.....78
Mobile Platform のダッシュボード.....81
モバイルアプリのフィードバック..... 97
マップ画面の利用..... 101
屋内ルート案内と予約..... 107
モバイルのアクセシビリティ機能.....126
ServiceNow モバイルプラットフォームの構成.....131
ServiceNow モバイル の基本システム機能.....132
ServiceNow モバイル アプリのテスト済みデバイスとサポートバージョン.....135
モバイル暗号化セキュリティコンプライアンス..... 138
エンタープライズモビリティ管理 (EMM).....141
モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携..... 142
モバイルのネクストエクスペリエンス..... 146
ServiceNow Mobile Platform 構成の詳細..... 146
モバイルセキュリティ.....291
ドメインセパレーションとモバイル..... 308
特定のアプリの使用を制御.....309
モバイル外部ユーザー.....312
モバイル認証.....313
モバイルの代理操作.....324
モバイル URL.....325
画面と Web ページのブックマークの有効化..... 335

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カスタムブランディングを使用したモバイルアプリの公開....337
モバイルの Next Experience テーマ設定....377
従来のモバイルテーマ設定....404
モバイルでのスクリーンリーダーサポートの構成....429
ServiceNow モバイル でのキャンペーンの表示....431
モバイルアプリの構築....441
ServiceNow モバイル の用語の変更....442
モバイルアプリのデザインの検討....444
Mobile SDK....445
モバイル階層....445
モバイルアプリケーション向け User Experience Analytics....451
モバイルアプリ構築ツール....452
モバイルアプリコンポーネント....497
Now Assist for Mobile....877
Now Assist for Mobile の詳細....878
Now Assist for Mobile の構成....884
Now Assist for Mobile の使用....885

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルプラットフォーム

ServiceNow® モバイルプラットフォームを使用してどこからでもインスタンスにアクセスできます。モバイルプラットフォームを使用すると、Now Mobile および モバイルエージェント アプリでカスタマイズされたモバイルエクスペリエンスを作成できます。これらのアプリを使用すると、ユーザーはカスタムレポートにアクセスし、複数のタスクを実行できるため、いつでもどこからでも作業を実行できます。

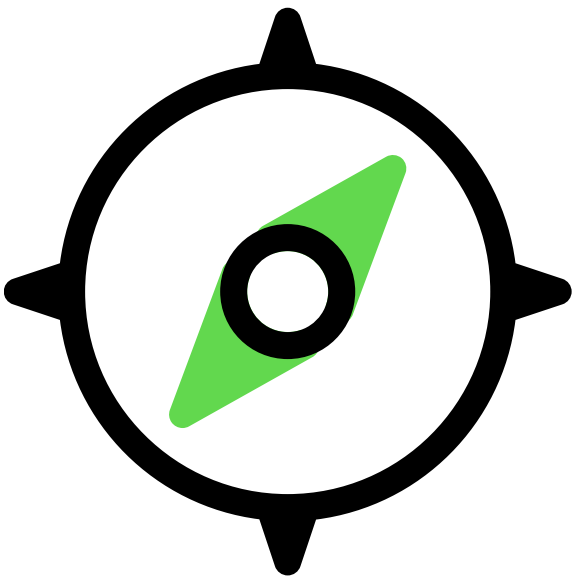
https://player.vimeo.com/video/995403813?badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479
このビデオでは、 ServiceNow モバイルアプリの機能の一部を紹介します。

開始するには

これらのタイルの 1 つを選択すると、 ServiceNow モバイルプラットフォームの詳細が表示されます。モバイルアプリを使用してインシデントを管理し、チームとコラボレーションし、ナレッジベースにアクセスする方法などを学びます。

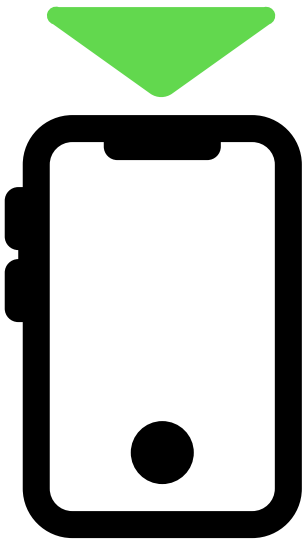
Xanadu リリース以降、Mobile Studio は将来の廃止に備えています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

探索



iOSとAndroidで利用できるServiceNowモバイルアプリについて説明します。

使用

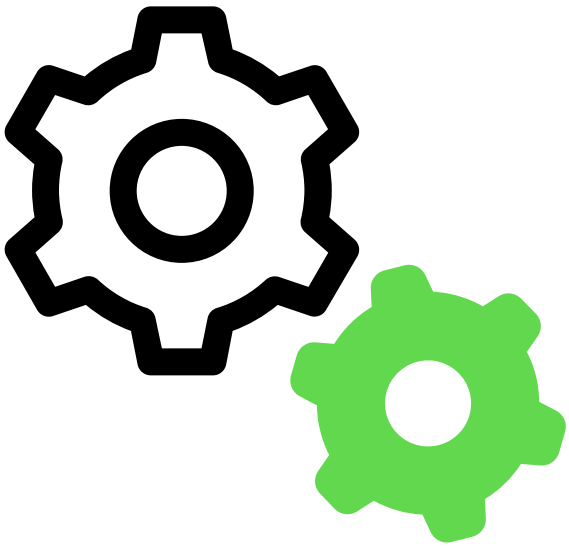


ServiceNow モバイルアプリを使用して、モバイルデバイスを使用してどこからでも作業を行う方法について説明します。

自動翻訳

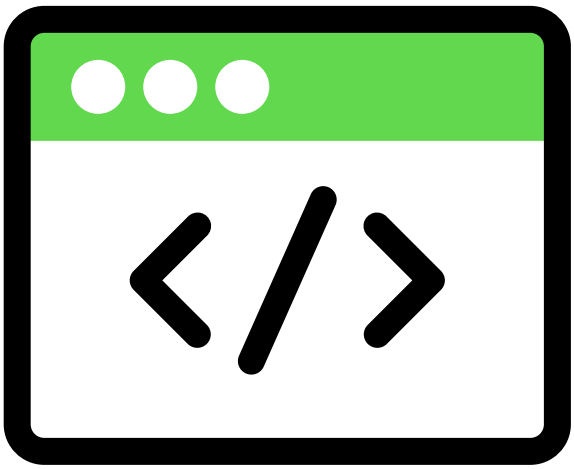
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Configure (構成)



ServiceNowモバイルアプリのいずれかのモバイルエクスペリエンスを構成します。

Build (構築)



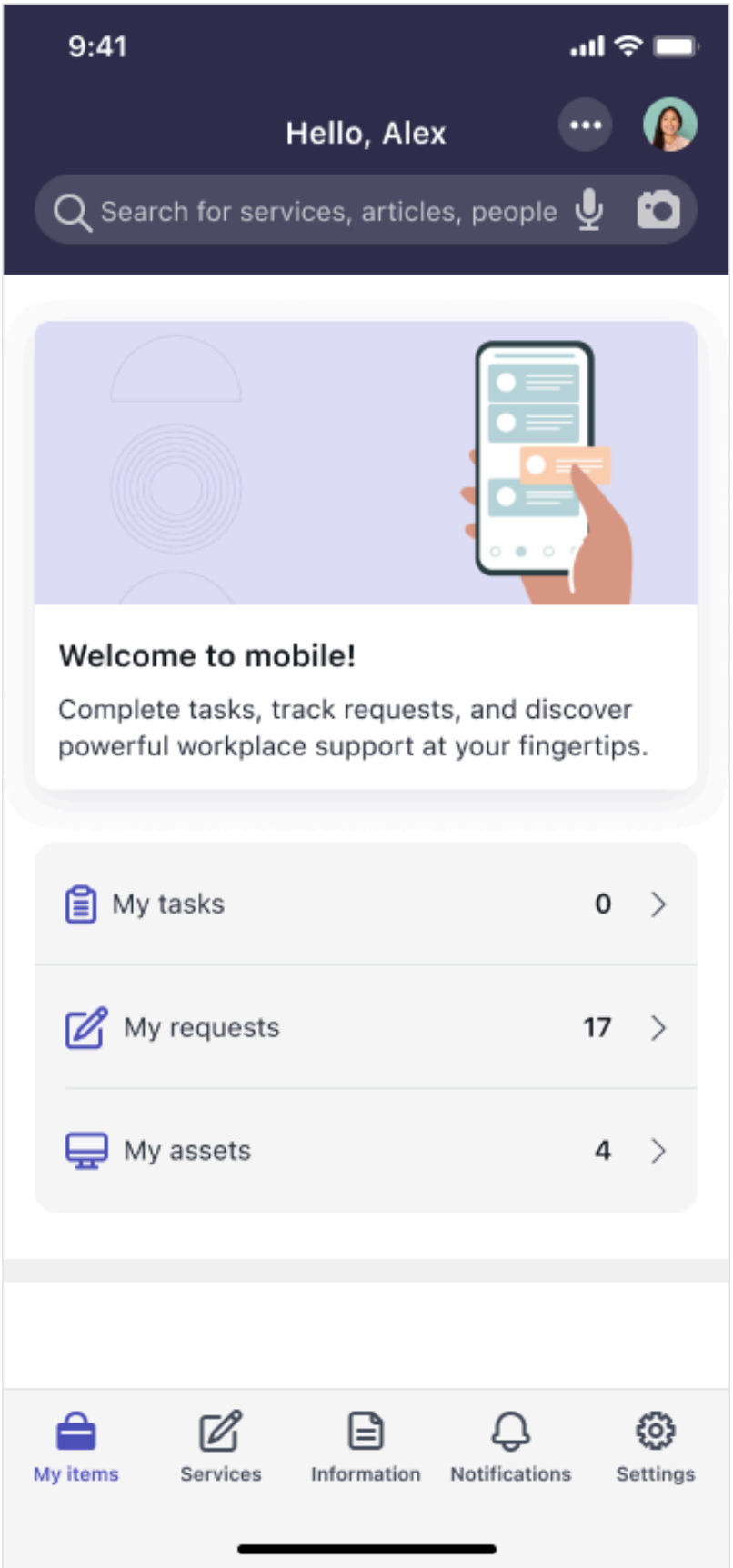
ServiceNowモバイルアプリのベースシステムモバイルアプリコンポーネントを作成および変更します。

Now Mobile

ユーザーがタスクや問題を処理し、情報を取得し、ライブエージェントや仮想エージェントからヘルプを見つけるために、 Now Mobile アプリ がどのように役立つかについて説明します。 Now Mobile は、一般従業員または要求者ペルソナによって使用されます。このアプリを使用すると、従業員は要求を処理し、組織全体の情報やユーザーを検索し、 仮想エージェントとやり取りできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



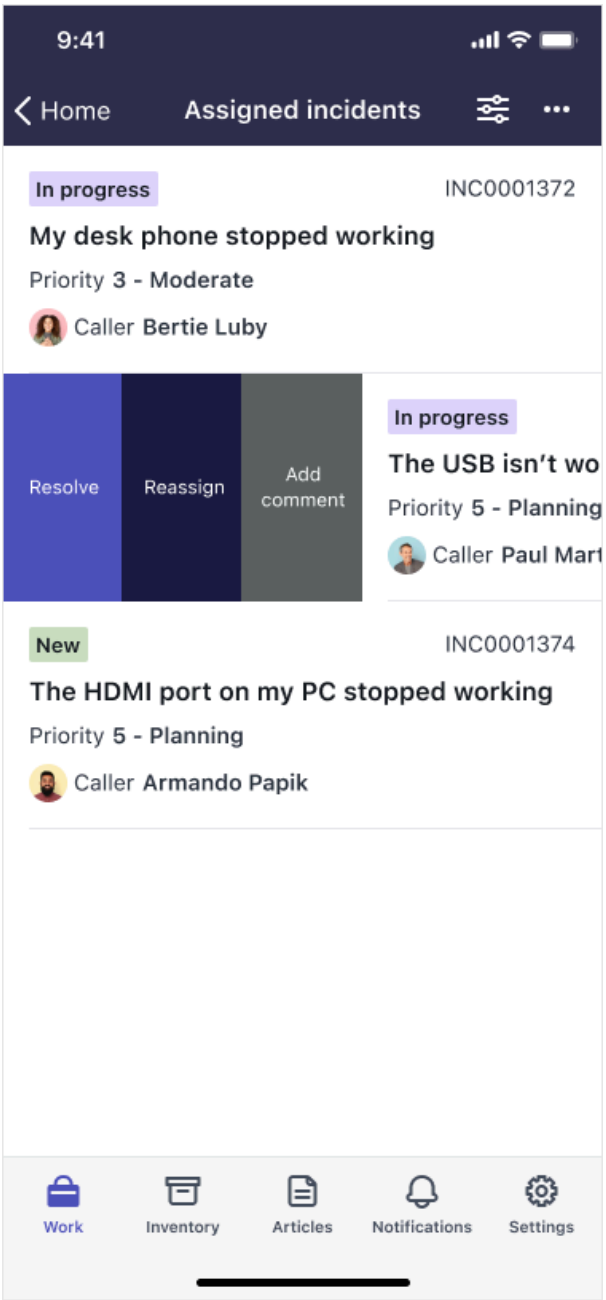
モバイルエージェント

モバイルエージェント アプリで利用可能な可能性を発見してください。サービスエージェント向けにカスタマイズされたこのアプリケーションは、エージェントが操作しやすいネイティブモバイルイン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

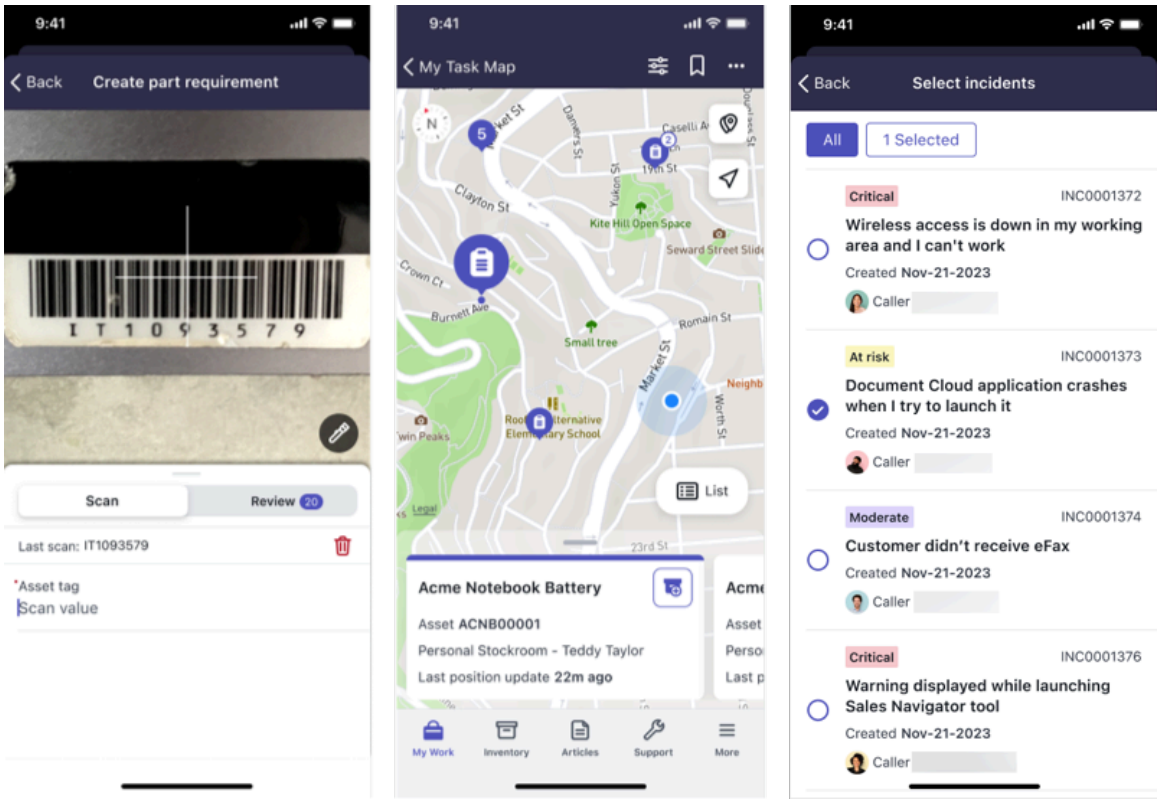
ターフェイスを介してどこにいても作業を行えるように支援します。モバイルエージェントエージェントまたは履行者ペルソナによって使用されます。このアプリは、最も一般的なサービスデスクエージェントワークフローにすぐに利用可能なモバイルエクスペリエンスを提供します。これにより、エージェントは外出先でも要求のトリアージ、処理、解決を簡単に行うことができます。 モバイルエージェント アプリのデモ では、 モバイルエージェント アプリの精選されたデモを提供し、さまざまなペルソナと各ロールのコントロールを提供します。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

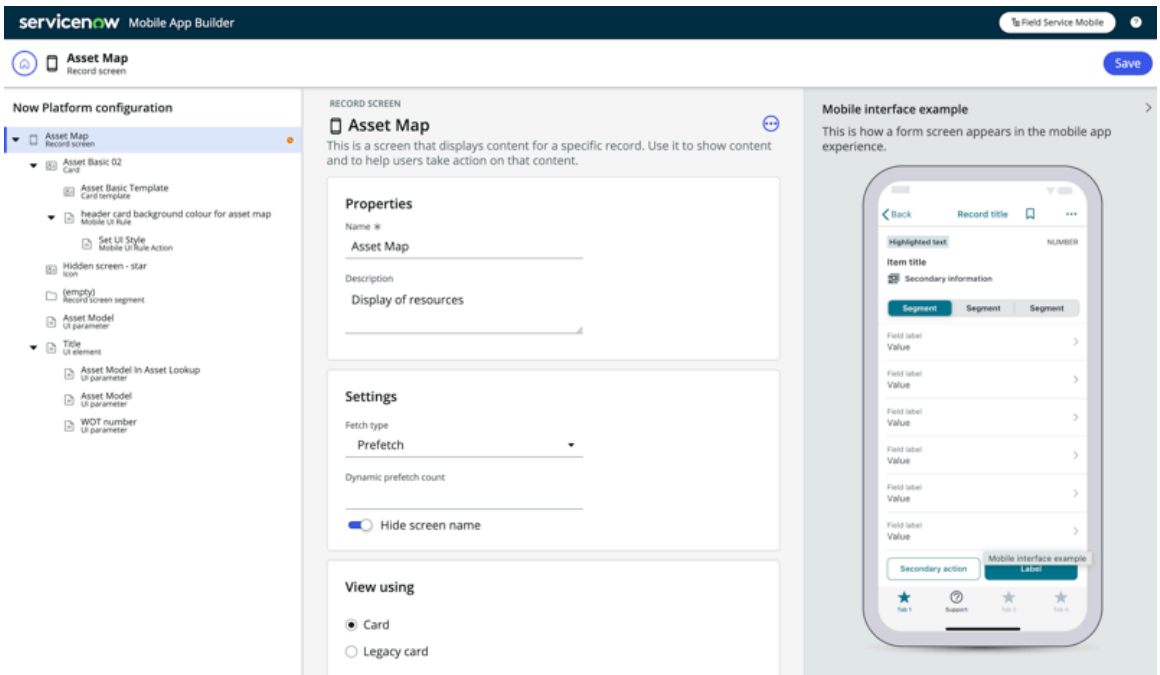
モバイルアプリの使用方法



モバイルアプリケーションを Now Platformで企業に最適に機能させるために必要なすべての知識を習得します。

モバイルアプリの構築と設定

モバイルアプリビルダー



ServiceNow モバイルプラットフォームで利用可能なモジュールを使用して、ビジネス、スタッフ、および顧客と連携するようにカスタムビルドされたモバイルエクスペリエンスを開発します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

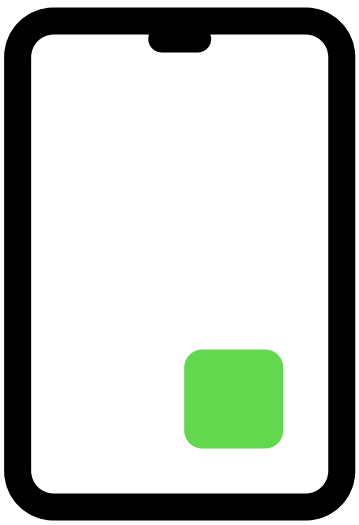
の詳細 ServiceNow® モバイルプラットフォーム

ServiceNow モバイルプラットフォームと、ユーザーが Now Mobile および モバイルエージェント モバイルアプリを使用してリソースにアクセスできるようにする方法について説明します。

開始するには

いずれかのタイルを選択すると、これらの ServiceNow モバイルアプリの詳細と、組織内での使用方法が表示されます。

Now Mobile



従業員が自分のタスク、レコード、インシデントを管理し、会社のリソースにアクセスできるように、Now Mobile アプリ を使用します。

モバイルエージェント



モバイルエージェント アプリを使用してエージェントをサポートし、専用のモバイルワークフローを使用してどこからでも作業できるようにします。

自動翻訳

Now Mobileアプリ

Now Mobile アプリを使用して、どこからでもインシデントと要求の送信、タスクの管理、会社のリソースへのアクセスができます。

https://player.vimeo.com/video/995403813?badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479
このビデオでは、 ServiceNow モバイルアプリの機能の一部を紹介します。

Now Mobileアプリのドキュメントの全範囲については、従業員サービス管理 (ESM) 事業部門の「Now Mobile アプリ」を参照してください。

Now Mobile アプリの機能

この Now Mobile アプリは、次のタスクを担当する従業員を支援するために設計されたダウンロード可能なアプリです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 要求と問題を送信してサポートを受けます。
- グローバル検索とナレッジベースを使用して回答を検索します。
- 資産に関する問題の表示と報告
- タスクの表示と完了
- 画像と添付ファイルをServiceNowレコードにアップロード
- エージェントチャット と 仮想エージェント からヘルプを要求
- Now Mobile アプリ専用に事前設定された Siri ショートカットを使用して、一般的なアクションを完了できます。

注:
詳細については、「ServiceNow モバイル の基本システム機能」を参照してください。

アプリをダウンロードする

Apple App Store から Apple iOS 用の Now Mobile アプリをダウンロードするか、Google Play ストアから Google Android をダウンロードします。

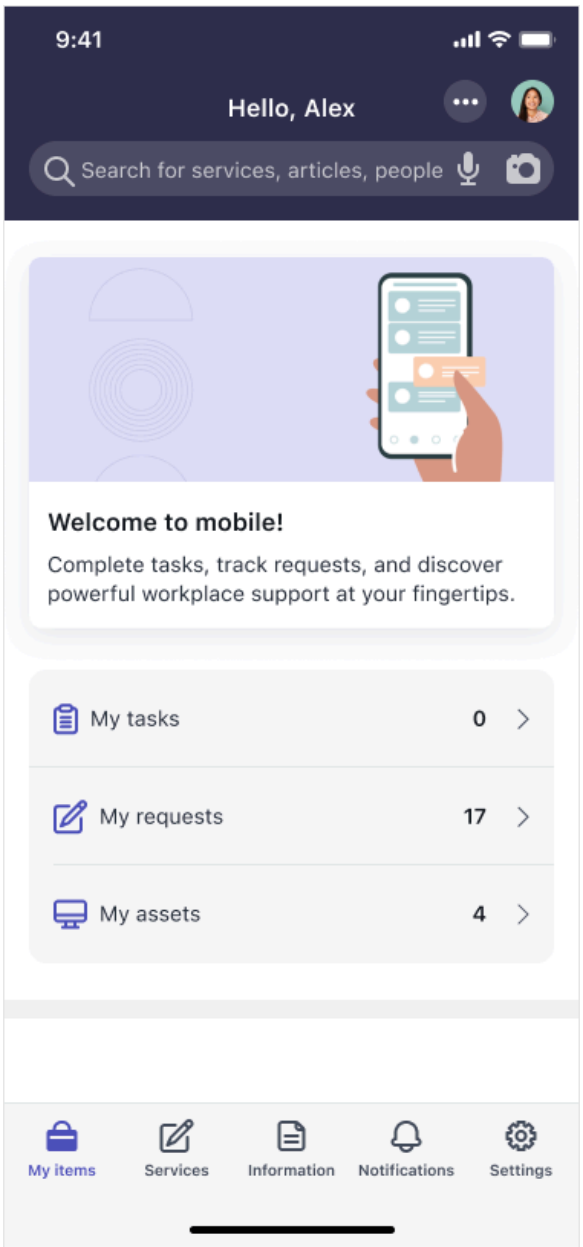
デモにアクセスする

Now Mobileアプリのデモをお試しください。デモは、従業員がどこからでも作業できる方法を示すために設計された、キュレーションされたエクスペリエンスです。アプリの詳細については、「 Now Mobile アプリのデモ 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Mobile アプリの基本システムエクスペリエンス



インストール時に、アプリは次の機能を提供します。

ホーム

[ホーム] タブを使用して、タスク、要求、資産、アセスメント、およびサーベイを確認および更新します。

- [自分のタスク] を使用して、自分にアサインされたタスクを表示、更新、完了します。
- [自分の要求] を使用して、作成したタスクを表示および更新します。
- [自分の資産] を使用して、ハードウェア資産とソフトウェア資産に関する情報を表示し、問題を報告します。
- [自分のアセスメントとサーベイ] を使用して、自分にアサインされたアセスメントまたはサーベイを確認し、完了します。

サポート

[サポート] タブを使用してナレッジベースを作成するか、既存のナレッジベースのトピックを確認します。

Notifications

[通知] タブを使用して、通知を表示します。これらの通知は Web UI で受信したものと同じで、通知設定によって異なります。[通知] の [設定] タブで通知を無効にすることができます。

設定

[設定] を使用して、設定を行い、アプリに関する情報を確認します。[設定] タブには、現在のユーザーとログイン時間、接続されている ServiceNow インスタンス、およびアプリのバージョンが表示されます。設定ページに表示されるオプションの一部を次に示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [インスタンス] セクションを使用して、利用可能な他のインスタンスを表示します。
- [位置のトラッキング] オプションを使用して、定義された期間またはアクションの実行中に位置の記録を保持します。
- [オフライン] オプションを使用して、オフラインで作業し、キャッシュをダウンロードします。
- [設定]オプションをタップして、追加の設定を一覧表示します。[設定] ページに表示されるオプションの一部を次に示します。
  - [言語] セクションを使用して、モバイルアプリの言語を選択します。
  - [通知] セクションを使用して、アプリからの通知を有効または無効にします。
  - [セキュリティ] セクションを使用して、アプリにアクセスするための PIN を作成または変更します。管理者によって許可されている場合は、デバイスの生体認証センサーを使用してアプリのロックを解除することもできます。
  - [テーマ] オプションを使用して、モバイルアプリでダークテーマまたはデフォルトテーマを有効にします。
  - [アナリティクス] セクションを使用して、アプリからのアナリティクスを有効または無効にします。このオプションを有効にすると、ユーザージャーニーのアナリティクス追跡が可能になります。詳細については、「 ユーザーエクスペリエンスアナリティクス 」を参照してください。
- 法務セクションを使用して、ServiceNowのプライバシーポリシー、オープンソースの開示、およびエンドユーザーライセンス契約を確認します。
- [フィードバックを追加] オプションを使用して、ServiceNow

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	モバイルアプリエクスペリエンスに関するフィードバックを提供します。 モバイルアプリでの設定の詳細については、「 モバイルアプリの設定」を参照してください。

この機能に加えて、他の多くの ServiceNow アプリケーションが Now Mobile アプリに機能を追加します。

ユーザーとして Now Mobile アプリを操作する方法の詳細については、「 モバイル アプリを使用する」を参照してください。

Now Mobileアプリのカスタマイズ

モバイルアプリビルダーなどのカスタマイズツールを使用して、Now Mobileアプリの既存の機能を変更または構築します。

Now Mobile アプリは、構成可能な画面コンポーネントを使用してレコード情報とモバイル機能を表示し、ユーザーがタスクを実行できるようにします。カスタマイズを行う前に、これらのコンポーネントと他のコンポーネントがどのように連携してユーザーに情報と機能を提供するかについて学びます (「 モバイル階層」を参照してください。

ServiceNow には、 Now Mobile アプリを構成するために使用できるツールがあります。

Mobile App Builder

: モバイルアプリビルダー (MAB) は、 ServiceNow モバイルアプリ内のワークフローを構成する画面とレコードをビルドおよび管理するための構成ツールです。モバイルアプリビルダー の整理されたレイアウトとナビゲーションの各オプションにより、ServiceNow モバイルアプリケーションをより直感的にすばやく作成できます。モバイルアプリビルダー

ポータル設定

: Now Mobile アプリは、ネイティブモバイルアプリの機能と Web UI のポータルページで使用される機能を組み合わせたハイブリッドエクスペリエンスです。

クラシック環境

: モバイル構成の一部の要素は、クラシック環境で実行する必要があります。このような場合は、レコードを直接更新してモバイルコンポーネントの動作を変更できます。ドキュメントで特に指示されていない限り、 モバイルアプリビルダー などの構成ツールを使用して、構成ミスのリスクを軽減します。

Now Mobile アプリのモバイルエクスペリエンスをカスタマイズする方法の詳細については、「ServiceNow モバイルプラットフォームの構成」を参照してください。

Now Mobileアプリのテーマと色を変更する

ネクストエクスペリエンステーマを使用して、インスタンスの Web エクスペリエンスと一致するカラースキームを Now Mobile アプリに付与します。 ネクストエクスペリエンス は、ハードコードされた色を置き換える色変数を利用します。これらの変数を使用して、外観に一貫性のあるコンポーネントを作成します。これらのオプションの詳細については、「 モバイルの Next Experience テーマ設定」を参照してください。

独自のブランド Now Mobile アプリを公開する

Mobile Publishing を使用して、アプリのブランドバージョンを作成して配布Now Mobile。カスタム名、スプラッシュ画面、アイコン、モバイルデバイス管理 (MDM) ベンダーを使用して、一意の会

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

社 ID でアプリをカスタマイズします。モバイルアプリを公開するプロセスの詳細については、 カスタムブランディングを使用したモバイルアプリの公開をご覧ください。

Now Mobileアプリによる認証

Now Mobileアプリは、セキュアなServiceNowプラットフォームとそのAPIを利用して、ユーザーにシームレスなモバイルエクスペリエンスを提供します。ServiceNow モバイル プラットフォームのセキュリティ機能の概要については、「モバイルセキュリティ」を参照してください。また、 モバイルアプリのユーザーロール権限 でロールとアクセス許可を使用してアプリを保護する方法の詳細も確認できます。

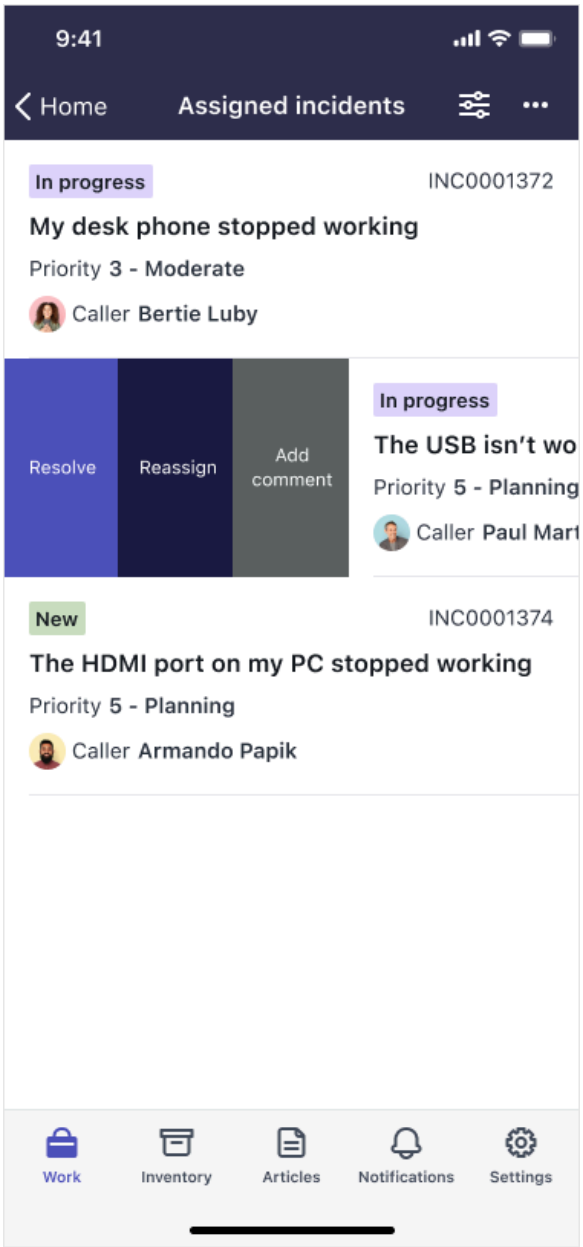
モバイルエージェントアプリ

ServiceNow モバイルエージェント アプリを使用すると、レコードの更新、同僚との調整、現在地の追跡、インターネット接続なしでの作業など、すべてをモバイルデバイスから行うことができます。Apple App Store から Apple iOS 用の モバイルエージェント アプリをダウンロードするか、Google Play ストアから Google Android バージョンをダウンロードします。

https://player.vimeo.com/video/995403813?badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479
このビデオでは、 ServiceNow　モバイルアプリの機能の一部を紹介します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



モバイルエージェント の機能

- 要求をトリアージ、対処、解決するためのモバイルインターフェイスをエージェントに提供します。
- インターネット接続がない地域で作業する場合は、モバイルエージェントアプリのオフラインモードを使用してください。詳細については、「オフラインモード」を参照してください。
- モバイルエージェント アプリの位置追跡機能を使用して、エージェントがインスタンスで最後に作業した場所のレコードを保持します。詳細については、「モバイルの位置のトラッキング」を参照してください。

注:
詳細については、「ServiceNow モバイル の基本システム機能」を参照してください。

アプリをダウンロードする

Apple iOS や Google Android 用の ServiceNow モバイルエージェント を Apple App Store や Google Play ストアからダウンロードします。

デモにアクセスする

モバイルエージェント のデモを見てみます。このデモは、どのようにしてエージェントがいろいろな場所からタスクを実行するのかが分かるように要約されたデモンストレーションです。アプリの詳細については、「モバイルエージェント アプリのデモ」を参照してください。

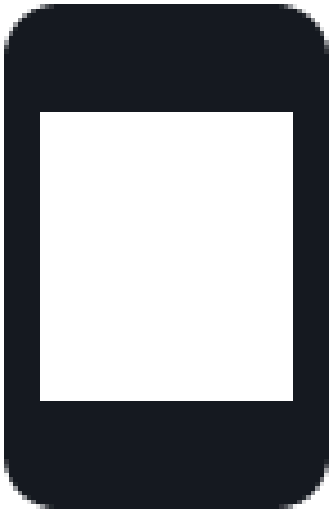
モバイルエージェント アプリは **Apple Vision Pro**™ アプリストアで入手可能です

ServiceNow モバイルエージェントアプリのベータ版(バージョン17.5)は、 Apple Vision Proアプリストア . 詳細は、ServiceNow 担当者にお問い合わせください。

モバイルエージェント アプリのデモ

モバイルエージェント アプリのデモにアクセスして、エージェントがモバイルデバイスを使用してどこからでも作業するのにアプリがどのように役立つかを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



モバイルエージェントアプリのデモには、エージェントがモバイルデバイスでタスクを実行する方法を示すキュレーションされたデモが含まれています。エージェントは、外出先で、入ってくる作業を追跡し、重要なナレッジにアクセスし、チームと共同作業を行うことができます。

デモにアクセスする

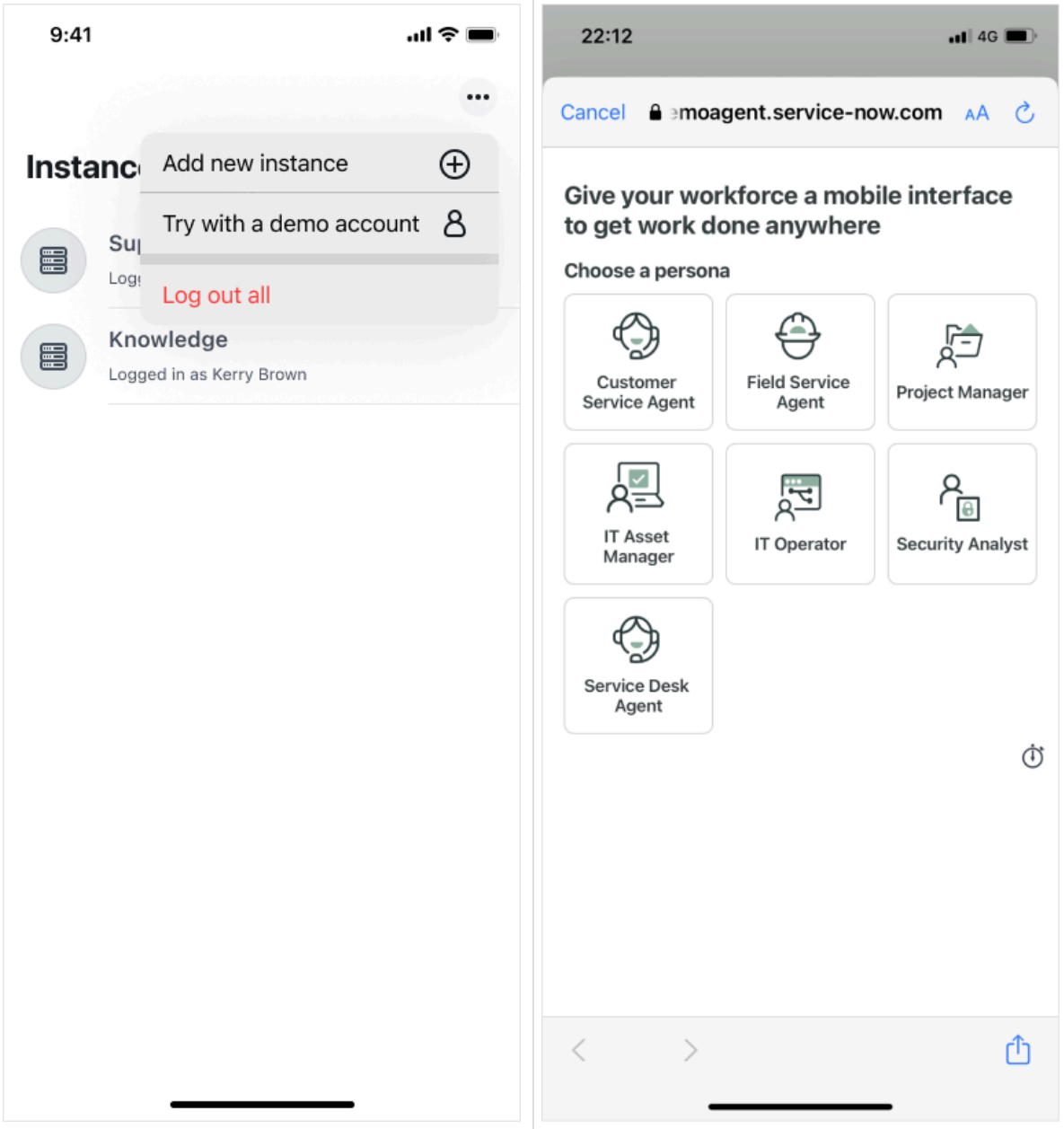
モバイルエージェントアプリで、[デモアカウントで試す]をタップします。次に、表示するデモに一致するロールを以下の中から選択します。

- Customer Service エージェント：お客様の問題を解決し、お客様の要求に迅速に対応します。
- フィールドサービスエージェント: スケジュールの管理、ナレッジおよび部品在庫へのアクセス、1 日の作業の追跡
- プロジェクトマネージャー：プロジェクトを始動、設計、実行、監視、およびコントロールします。
- IT 資産マネージャー：財務およびコンプライアンスの目的で IT 資産と資産の所在に関するナレッジを管理します。
- IT オペレーター: アラートのトリアージと割り当て、根本原因の調査、迅速な行動と問題の解決
- セキュリティアナリスト：セキュリティインシデントを処理し、セキュリティ運用環境を保護します。
- サービスデスクエージェント: 1 日のタスクの優先順位付け、シフトの管理、重大なインシデントへの迅速な対応

最後に、[デモを起動] ボタンをタップしてデモの使用を開始します。デモは、サンプルアカウントで ServiceNow インスタンスに自動でログインします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



デモのハイライト

モバイルエージェントアプリのデモでは、セクションに分割されたランチャー画面が表示されます。任意のセクションにあるアイテムをタップしてアイテムを開くか、[すべて表示] をタップしてそのセクションにあるすべてのアイテムを表示します。ランチャー画面、その他の画面、およびアクションがモバイル環境でどのように連携するかの詳細については、「 モバイル階層」を参照してください。

カスタマーサービスエージェント

優先度の高いケースを管理

エージェントは、注意が必要なケースを使用して、応答が必要な優先度の高いケースを迅速に見つけます。こうしたケースには、顧客から応答があったケースや、内部でブロックしたタスクが完了したケースがあります。エージェントはケースを開いて、最新の更新情報の表示、コメントまたは作業メモの追加、ケースの詳細情報の編集、解決方

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

法の提案を行うことができます。関連リストには、SLA、タスク、子ケース、その他のケース関連リストが表示されます。

ケースワークフローを開始する

エージェントは、新規ケースリストで、ケースをスワイプして受理または却下します。アクティブになっている重大なケースにすばやくアクセスできます。エージェントは、このケースリストからケースの詳細を表示して、重大なケースの提案やケースのエスカレーションなどの標準的なワークフローを開始します。

エスカレーションおよび変更要求を承認

マネージャーやスーパーバイザーなどのユーザーが承認ロールを持っている場合は、エスカレーションの承認と変更要求の承認も同様に表示されます。承認を開き、詳細情報を表示して、要求を承認または却下することができます。マネージャーは、他のチームや個々のユーザーにケースをアサインし直すことも簡単にできます。

フィールドサービスエージェント

毎日のスケジュールを最適化

自分のタスクマップには、エージェントの割り当てられたタスクのそれぞれの場所が表示されます。[今日のルートを最適化] オプションを使用すると、タスクの順序を変更して、作業場所に到達するための最も簡単な方法が表示されます。

ナレッジ記事と部品在庫にアクセス

エージェントは、現在アサインされているタスクに必要な部品を表示したり、手持在庫および欠陥品在庫全体を表示できます。必要な部品を検索して、倉庫の地図と必要な部品を運ぶ技術者を表示できます。モバイルエージェントアプリには、目の前のタスクに関連するナレッジにすぐにアクセスできるようにするナレッジ管理機能が含まれています。こうした機能には、FAQ、エラーコード、回路図、およびビデオなどがあります。

作業指示タスクを管理

タスクの優先度が決まると、エージェントは最初の作業指示を選択して受理します。受理すると、ディスパッチャーに表示され、エージェントの位置が更新されます。スワイプして、問題の修正に必要な部品を追跡したり、在庫の資産を使用するためにバーコードをスキャンしたりできます。タスクの完了時に、エージェントは安全チェックリストへの適合性の記録、機器の測定値の記録、検査アンケートへの記入などをすることができます。こうした作業は、作業、機器、顧客のタイプに応じたフォームを使用して行います。エージェントは、タスクをクローズして、顧客の署名をもらい、重要事項を作業メモに追加したりします。

モバイルアプリケーションを使用したフィールドサービス管理 (FSM) の詳細については、「 フィールドサービス管理 (FSM) のモバイルエクスペリエンス 」を参照してください。

プロジェクトマネージャー

外出先ですべてのプロジェクトをモニタリング

タップまたはスワイプするだけで、この単一のネイティブモバイルアプリに重要なプロジェクトのステータスと詳細情報をすばやく表示できます。プロジェクトマネージャー、ポートフォリオ、事業部門別にプロジェクトを色分けして、一目でステータスが分かるようにフィルターします。重要なプロジェクトや問題のあるプロジェクトはアプリの開始ページに赤で表示され、それをタップするとアクションに繋がる情報を得ることができます。

認識の向上とアクションの実行

プロジェクトの健全性全体に影響をおよぼす可能性がある未解決リスク、問題の意思決定、アクション、および変更 (RIDAC) の数をモバイルで可視化します。プロジェクト

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

のライフサイクル全体を通して、モバイルデバイスから新しい RIDAC アイテムを直接入力します。

プロジェクトステークホルダーとのコラボレーション

プロジェクトをいつでもどこでもタイムリーに更新できます。ネイティブモバイルアプリを使用して、メールの送信、作業メモの追加、プロジェクトドキュメントのアップロードを行えます。チームメンバーとプロジェクトステークホルダーは、プロジェクトの現在の状況を常に正確に把握できます。

IT 資産マネージャー

電話から直接在庫監査を実施

モバイルエージェントアプリでバーコードをスキャンして、倉庫、データセンター、またはオフィスの場所の定期的またはアドホックな資産在庫監査を実施します。複数の技術者が 1 つの監査に対して同時にスキャンできます。

モバイルバーコードスキャンでハードウェア資産を受け取る

オープンな発注書に対して複数の資産を正確にスキャンして受領します。モバイルエージェント アプリから直接新しい資産レコードを作成します。

廃棄プロセス全体でハードウェア資産を簡単に管理する

廃棄の準備ができているハードウェア資産を検証するか、廃棄するハードウェア資産を確認します。倉庫、データセンター、またはストックルームから、ハードウェア資産を携帯電話ですばやくスキャンします。

IT 資産管理の精度を向上

資産を正確にスキャンして受領することで、アセットデータを自動更新して運用を簡素化します。単一のバッチアップロードで複数の資産をスキャンします。ServiceNow 情報と監査の不一致を迅速に解決します。ハードウェア資産に関する情報を即座に検索します。モバイルアプリケーションを使用したハードウェア資産管理の詳細については、「 ハードウェア資産管理のモバイルアプリ 」を参照してください。

IT オペレーター

サービスコンテキストでアラートをトリアージおよびアサイン

[サービス] セクションを使用すると、運用アラートに対処するために注意が必要なサービスの優先順位を付けられます。サービスの詳細情報が表示され、機械学習によってグループ化されたプライマリアラートが表示されます。個々のアラートを表示して、他のサービスがアラートによって影響を受けるかどうかを確認し、問題の範囲を把握することができます。

アラートの根本原因の調査

アラートの詳細情報をドリルダウンして、該当アラートと一緒に自動的にグループ化されたセカンダリアラートを確認します。これらのアラートは、問題の根本原因に関する重要な分析情報になります。関連インシデント、繰り返し発生するアラート、関連インシデントに添付されたログファイルが表示されます。問題についての詳細情報が記載されているナレッジ記事や、対処するための提案アクションにアクセスします。

コラボレーションとアクションの実行

エージェントは、根本原因と推奨解決策を使用して、アラートに作業メモを追加し、アクションを開始することもできます。アクションには、ワークフローの開始や重大なインシデントの提案などがあります。

モバイルアプリケーションを使用したイベント管理の詳細については、「イベント管理のモバイルエクスペリエンス」を参照してください。 。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セキュリティアナリスト

セキュリティインシデントをどこでも管理

セキュリティインシデントをすばやく表示して、インシデントの優先度、影響を受けるユーザー、構成アイテム、攻撃者情報などの詳細情報を確認できます。アナリストは、キーワードで検索し、セキュリティインシデント、ユーザー、脆弱性グループ別にフィルタリングして、探しているものを確実に見つけることができます。

ボタンをタップしてアクションを実行

IT 要求を開き、ファイアウォールブロックやホスト分離などのオーケストレーションタスクを開始して、影響を受けるユーザーと通信するといった作業をすべて、モバイルデバイスのセキュリティインシデント内から行えます。

外出先でアクティブな脆弱性をレビュー

アナリストは、アサインされた脆弱性グループをレビューして、修正ステータス、アサイン先グループ、個々の脆弱なアイテムなどの表示など次の手順を判断できます。次に、変更要求を作成して、脆弱性を解決するか後日に延期するかを選択します。

Service Desk エージェント

自分の作業を管理する

[自分の作業] タブには、新規インシデントの着信、現在リスクのあるインシデント、さらに違反したインシデントが表示されます。エージェントは、コメントの追加や、インシデントおよびタスクの再アサイン、解決、承認を簡単に行うことができます。エージェントは、シフトを表示して、適切なサポートが行えるようにシフトを管理することもできます。アプリには、スケジュールや他のエージェントをカバーするシフトを表示するビジュアルカレンダービューもあります。アプリからは、シフトの範囲を要求したり、休暇を要求したりすることもできます。

チームの作業を管理する

エージェントは、[自分のチーム] ダッシュボードで、どこからでもリソースに指示を送信できます。未アサインの作業をレビューして、重大なインシデントの所有権を取得します。最も迅速にインシデントに応答できるように、スケジュールの空きに応じてチームのメンバーにアサインすることもできます。すべてのタイムスロットを確実に十分にカバーできるように、アプリでチームのシフト範囲を管理します。エージェントは、自分の電話自体の音声テキスト変換機能で仮想エージェントに入力して、今後範囲のギャップが発生する可能性のあるすべてのスケジュールを表示できます。

オフィスにいるように重大なインシデントに対応する

エージェントは、 モバイルエージェント アプリを使用して重大なインシデントに関与し、対応します。提案された重大なインシデント候補を表示し、迅速にレビューして優先度を上げることができます。アプリから電話会議を開き、チームで直接検討会議を開いてコラボレーションを行うこともできます。

モバイルアプリケーションを使用したインシデント管理の詳細については、「ITSM モバイルエージェント ITSM Mobile Agent によるモバイルエクスペリエンス」を参照してください。

モバイルエージェント アプリの詳細を表示する

次のリンクを使用して、モバイルエージェント アプリの使用方法と構成方法の詳細を確認してください。

- モバイルエージェントアプリ
- モバイルアプリの構築

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

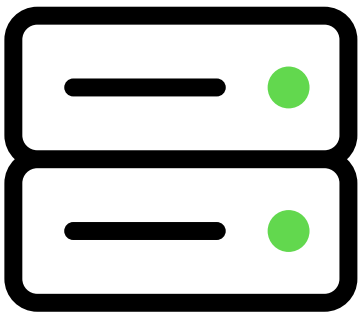
モバイル アプリを使用する

ServiceNow® モバイル アプリを使用して、モバイルデバイスを使用してどこからでも作業を行う方法を学びます。

開始するには

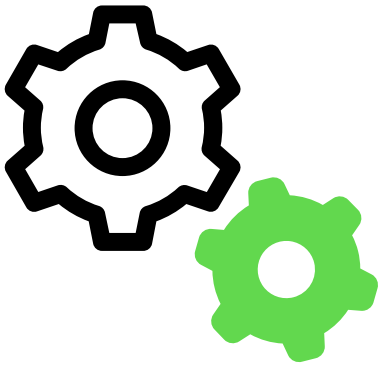
いずれかのタイルを選択すると、 ServiceNow モバイルアプリのエンドユーザーエクスペリエンスと、モバイルデバイスでアプリを構成する方法に関する情報が表示されます。

ServiceNowインスタンスの操作



モバイルアプリケーションで ServiceNow インスタンスを追加して操作する方法を学びます。

モバイルアプリ機能の構成



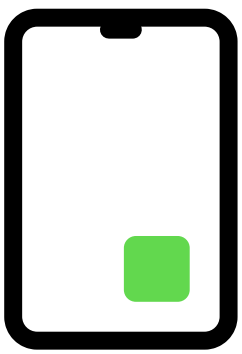
ServiceNowモバイルアプリ内の機能の使用方法をカスタマイズします。

モバイル検索を使用



テキスト、音声、写真を使用して、情報を見つけ、目標を達成するのに役立ちます。

モバイル デバイス マップの使用



インドア マップと屋外マップの両方を使用してタスクを完了する方法を学習します。

アクセシビリティ機能を使用する



ServiceNowモバイルアプリで利用できるユーザー補助機能について説明します。

言語設定を選択



モバイルアプリの言語を選択し、デバイスに定義された言語でどのように機能するかを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

インスタンスの操作

ServiceNowモバイルアプリケーションを操作するには、各アプリケーションに少なくとも 1 つのインスタンスを追加する必要があります。追加されたインスタンスには、アドミニストレーターが設定したモバイル機能が含まれます。

ServiceNow モバイルアプリへの ServiceNow インスタンスの追加

ServiceNow モバイルアプリを使用してインスタンスにアクセスする方法について説明します。

始める前に
必要なロール：ユーザー

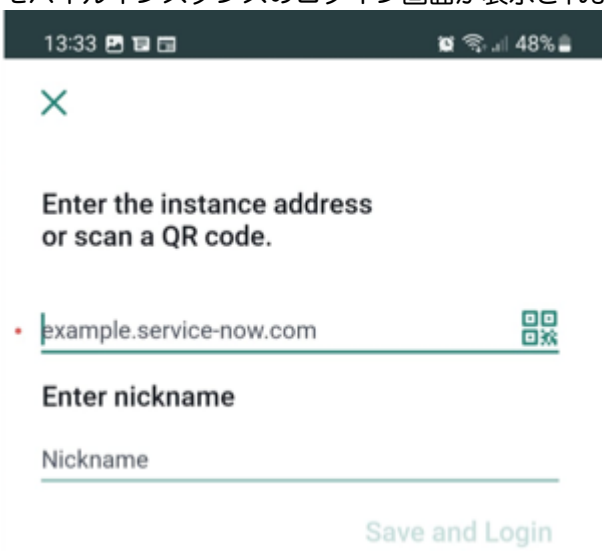
このタスクについて
ServiceNowモバイルアプリをモバイルデバイスに追加したら、作業する Web ベースの UI インスタンスに接続する必要があります。Now Mobile アプリとモバイルエージェントを操作する場合は、両方のアプリに同じインスタンスを追加する必要があります。

> **注:**
> モバイルデバイスで複数のインスタンスを操作する方法の詳細については、「1 台のモバイルデバイスで複数の ServiceNow インスタンスを操作する」を参照してください。

エンタープライズ モビリティ管理(EMM)スイートからモバイルアプリをダウンロードする場合は、プロンプトに従ってユーザー認証情報を入力します。EMM の詳細については、 エンタープライズモビリティ管理 (EMM)をご覧ください。EMM スイートからモバイルアプリをダウンロードしていない場合は、このトピックの手順に沿って操作してください。

手順

1. いずれかの ServiceNow モバイル アプリのアイコンをタップします。
   モバイルインスタンスのログイン画面が表示されます。



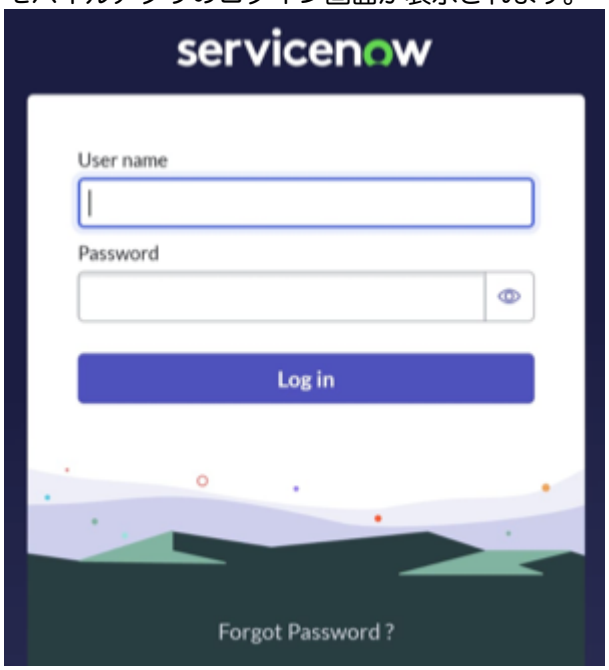
2. インスタンスアドレスフィールドで、次のどちらかの方法でインスタンスアドレスを入力します。

> **注:**
> Now Mobile アプリとモバイルエージェントの両方に、デモアカウントでテストするオプションがあり、見たいデモに一致するロールを選択できます。詳細については、「Now Mobile アプリのデモ と モバイルエージェント アプリのデモ」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. オプション: このインスタンスのニックネームを入力すると、インスタンス内で行った変更をすばやく見つけることができます。
4. [保存してログイン **(Save and Login)]** をタップします。
   モバイルアプリのログイン画面が表示されます。



5. ユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン]をタップします。
   モバイルアプリのランディングページが表示され、作業を開始できます。

関連情報

モバイル認証

モバイルデバイスで **IP** 制限されたネットワーク上のインスタンスにログインし

適応認証を使用して IP アドレスに基づいてアクセスを制限する ServiceNow® インスタンスにモバイルデバイスでログインする方法について説明します。

始める前に

必要なロール：ユーザー

登録プロセスを開始するには、会社支給のコンピューターにアクセスできることを確認してください。

このタスクについて

モバイルデバイスを登録するには、会社支給のコンピューターを使用して ServiceNow インスタンスにログインする必要があります。このコンピューターは、インスタンスにアクセスできる IP アドレスを使用する必要があります。

モバイルデバイスと ServiceNow インスタンスの認証情報をインスタンスに登録すると、プロファイルとインスタンスの間に信頼関係が設定されます。複数のユーザーが単一のモバイルデバイスを使用する必要がある場合、 ServiceNow インスタンス管理者はシステムのプロパティを使用してそのデバイスを設定できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 会社支給のコンピューターとログイン資格情報を使用して、目的の ServiceNow インスタンスにログインします。
2. 右上の名前を選択し、[プロファイル] を選択します。
3. プロファイルページの [関連リンク] セクションで、[信頼できるモバイルアプリを登録]を選択します。
   会社支給のコンピューターに検証 QR コードが表示されます。
4. デバイスで ServiceNow モバイル アプリを開き、ServiceNow インスタンスアドレスを入力します。
   インスタンスは IP アドレスに基づいてアクセスを制限するため、モバイルデバイスに [登録] 画面が表示されます。QR コードの形式で検証シークレットを入力して、 ServiceNow インスタンスとの信頼を確立する必要があります。
5. モバイルデバイスで **[QR** コードをスキャン] をタップし、会社支給のコンピューターで QR コードをモバイルデバイスでスキャンします。
6. モバイルデバイスで [送信] を押して、 ServiceNow インスタンスサーバーに検証シークレットを送信します。
   QR コードをインスタンスに送信すると、インスタンスのログイン画面がモバイルデバイスに表示されます。
7. ユーザー名とパスワードを入力して、ServiceNow インスタンスに通常どおりログインします。

モバイルデバイスでのインスタンスの変更

1 台のモバイルデバイスで複数の ServiceNow インスタンスを使用することで、ログアウトしてログインする必要なく、別のインスタンスにすばやく変更できます。また、ログインしている任意のインスタンスから通知を自動的に受信することもできます。

> **注:**
> アドミニストレーターの設定によっては、1 つのインスタンスにしかアクセスできず、他のインスタンスに変更する権限がない場合があります。

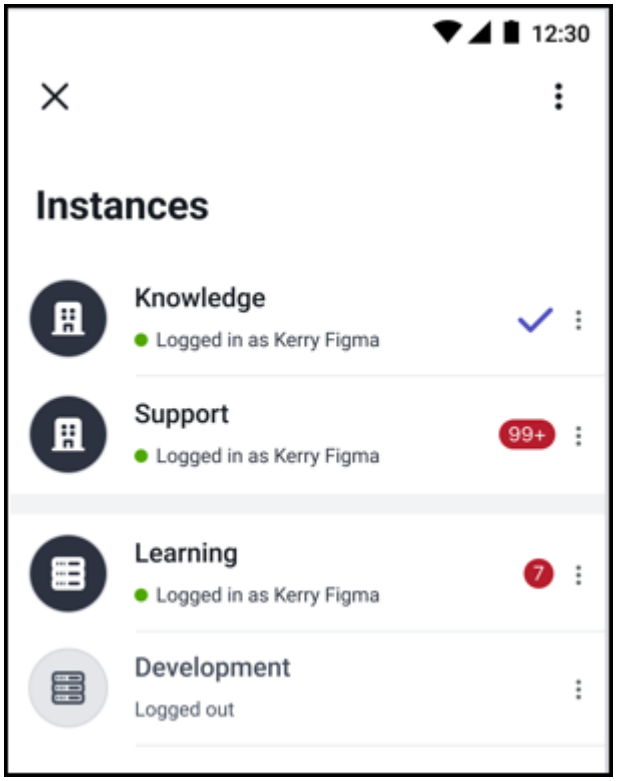
ServiceNowインスタンスは、次の方法で変更できます。

- モバイルデバイスのヘッダー領域にあるインスタンスアイコン (インスタンス ) をタップします。
- [設定] ページから [インスタンス] 画面にアクセスし、作業する別のインスタンスを選択する。
- モバイル画面の上部に表示される通知バナーをタップします。バナーにはリンクが含まれています。リンクをタップすると、別のインスタンスにリダイレクトされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

未読の通知の数を含むインスタンスを表示するインスタンス画面



注:
表示される未読通知の数は、 Utah バージョン以降で作成されたインスタンスからの通知に適用されます。

複数のインスタンスを使用する場合の考慮事項

- 通知:通知は、モバイルデバイスから現在ログインしているインスタンスからのみ受信されます。
- PIN コード - モバイルアプリの入力に PIN コードが必要な場合、インスタンスを変更しても PIN コードを再入力する必要はありません。
- オフライン動作 - オフライン中にインスタンスを変更することはできません。複数のインスタンスを操作するには、オフラインオプションをオフにする必要があります。
- 位置の追跡:位置の追跡は、単一のインスタンスでのみ使用できます。アクティブなセッション中に別のインスタンスに移動すると、位置のトラッキングが一時停止されます。ただし、最初のインスタンスに戻り、定義された追跡期間が終了していない場合、位置の追跡は自動的に続行されます。

1 台のモバイルデバイスで複数の **ServiceNow** インスタンスを操作する

モバイルデバイスでインスタンスを追加、変更、編集、削除する方法を学びます。

始める前に
必要なロール：ユーザー

注:
アドミニストレーターの設定によっては、1 つのインスタンスにしかアクセスできず、他のインスタンスに変更する権限がない場合があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. インスタンスにアクセスするには、次のいずれかを実行します。
   - モバイルアプリのヘッダー領域に表示されるインスタンスアイコン (インスタンス  をタップします。このアイコンは、[インスタンス] 画面に 2 つ以上のインスタンスを追加すると表示されます。
   - [設定] アイコン () をタップし、[設定] ページで [インスタンス] をタップします。
2. インスタンスを追加、ログイン、ログアウト、削除、または編集するかどうかを選択します。

> **注:**
> 事前設定されたインスタンスの名前を変更したり、削除したりすることはできません。事前設定済みインスタンスはアドミニストレーターによって定義され、次のアイコン( で識別されます。

モバイルデバイスの Web ブラウザーでのインスタンスへのアクセス

モバイルデバイスを使用して、どこからでもインスタンスにアクセスできます。モバイルデバイスでモバイルアプリまたは Web ブラウザーを使用して接続します。

更新されたモバイル UI には、新しい ServiceNow のブランドとすべての新規アプリが含まれています。

モバイルブラウザーの操作は、ServiceNow クラシック モバイルアプリと同じです。

モバイル Web UI

モバイルデバイスでブラウザーを使用して、インスタンスにアクセスします。

モバイル Web UI は、 ServiceNow クラシックモバイルアプリと似ています。一部の機能は ServiceNow クラシックアプリ向けに最適化されており、モバイルブラウザーでは実行されない場合があります。

管理者は、ロールに応じてユーザーごとに異なるモバイル体験ができるように、ロール別にホームページを設定することができます。

モバイル Web でサポートされていない機能

現在、次の機能はモバイルブラウザーではサポートされていませんが、ある程度は機能することがあります。

- モバイルインターフェイスから標準ブラウザーインターフェイスへの切り替え
- HTML フィールド
- ジャーナルフィールドで HTML を表示する CODE タグ
- UI スクリプト
- レガシーチャット
- フィールドスタイル
- フォーマッター
- フォームテンプレート
- タイムラインのビジュアライズ
- 埋め込みリスト

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- アセスメント、サーベイ、および旧サーベイ
- モバイルサービスカタログ機能
  - 注文ガイド
  - ウィザード
  - コンテンツアイテム
- 次の変数タイプ:
  - ラベル付きマクロ
  - UI ページ
  - リストコレクタ
  - HTML
  - マクロ
  - ラベル
  - ブレーク
- データルックアップルール
- カスタムのオートコンプリートスクリプト

タブレットインターフェイス

タブレットを使用して、アプリまたはブラウザーからインスタンスにアクセスします。

ネイティブのタブレットアプリを使用して、ネイティブモバイルアプリと同様の体験を得られます。デスクトップインスタンスでお気に入りに設定したアプリケーションやモジュールは、モバイルアプリ用ホーム画面にタイルとして表示されます。

タブレットの Web UI は、コア UI のデスクトップエクスペリエンスを模倣しています。コア UI では、タブレットのインターフェイスがデスクトップと同じであるため、`$tablet.do` が無効になっています。

標準的なデスクトップユーザーインターフェイスと同様の体験を得られるよう、タブレットでブラウザーを使用してインスタンスに接続します。

制限付きでサポートされるタブレット機能

- リストの編集: リストビューからレコード内のフィールド値を編集することはできません。フィールド値を変更するには、レコードフォームにアクセスします。
- Dependency Views マップ、スキーママップ、グラフィカルワークフローエディター、ガントチャート、およびビジュアルディスパッチツール: グラフィックベースのツールは表示できますが、タブレットインターフェイスからは変更できません。タブレットインターフェイス経由でアクセスした場合、それらのツールによって表示されるデータは読み取り専用になります。
- カレンダー: カレンダーレポートにアクセスできますが、デスクトップインターフェイスの場合と同様に、カレンダーをスクロールすることはできません。
- ビデオおよび画像添付ファイルのアップロード: iOS 9 と Android の両方を使用してビデオや画像を添付します。その他のファイルタイプの添付は許可されていません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サポートされていないタブレット機能

- フィールド監視: 管理者は、デスクトップバージョンを使用してフィールド監視にアクセスする必要があります。
- JavaScript デバッガー: 管理者は、デスクトップバージョンを使用して JavaScript デバッグウィンドウにアクセスする必要があります。
- 言語ピッカー: Internationalization プラグインが有効になっている場合でも、言語ピッカーはタブレットの UI ツールバーには表示されません。デスクトップインターフェイスから選択した言語は、タブレットの UI に適用されます。
- ドメインピッカー: 管理者がドメイン固有のパーソナライズに設定した他のドメインを、タブレットユーザーが選択することはできません。新しいドメインを選択するには、デスクトップインターフェイスを使用します。
- スラッシュバケット機能: スラッシュバケット機能を使用するリスト、フィールド、またはフィルターは、タブレットデバイスではサポートされていません。スラッシュバケットは、デスクトップインターフェイスでのみサポートされています。
- ナビゲーションフィルターのサフィックス: デスクトップバージョンからのみ、.list、 .do、または .form のショートカットを使用して、テーブル内のレコードリストや新しいフォームのリストにアクセスできます。
- サポートチャット: エンドユーザーは、タブレットインターフェイスを使用している場合、チャットセッションを要求したり、技術者のチャット要求への応答をサポートしたりすることはできません。ヘルプデスクチャットは、デスクトップインターフェイスでのみサポートされています。
- 印刷対応ビュー: このビューは、フレームとアプリケーションナビゲーターがないポップアップウィンドウで現在の画面を表示するもので、タブレットからは使用できません。
- タイムラインスライダーとタイムライン測定基準 UI アクション: ワークフロータイムラインやガントチャートなどのタイムラインを使用する機能は、タブレットではサポートされていません。

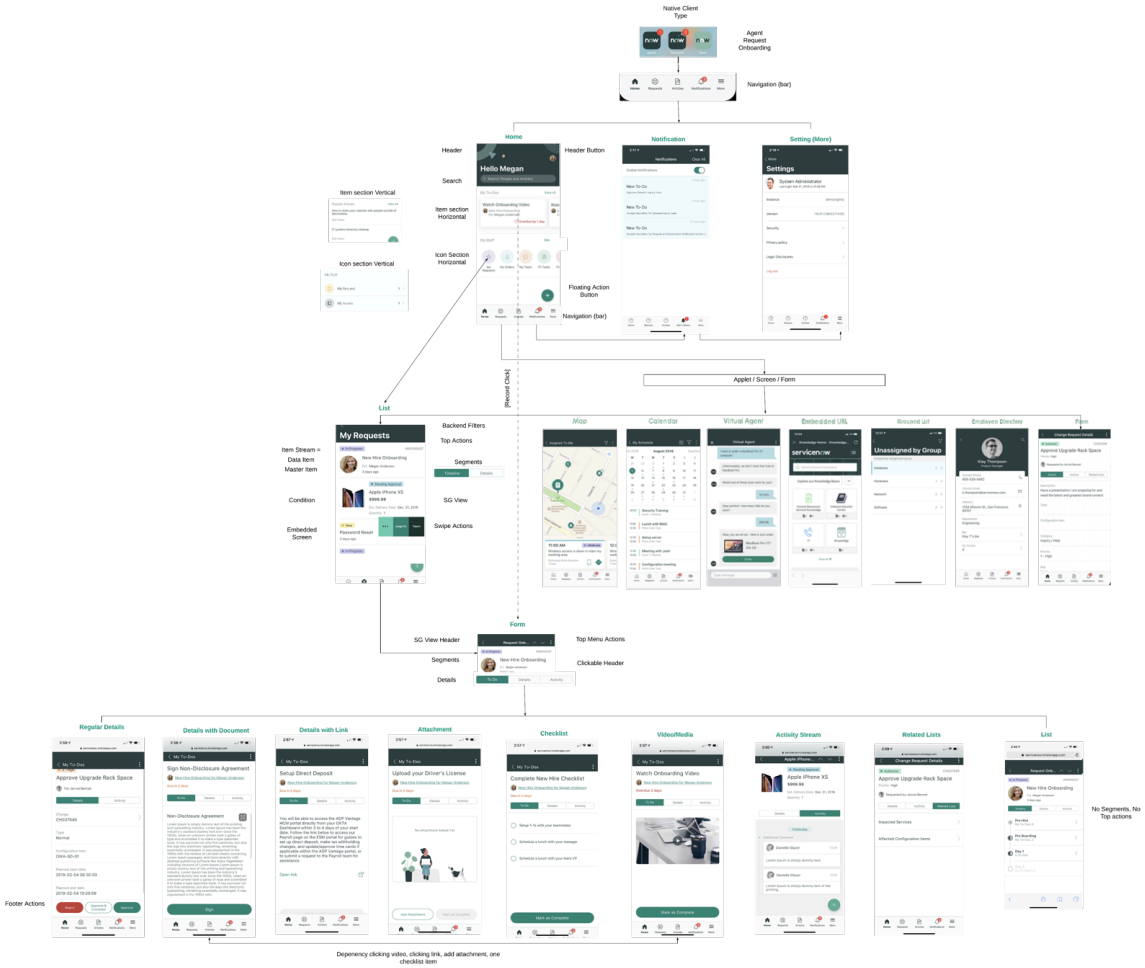
モバイルアプリ構造

探しているツールやデータを見つける方法を理解するために、 ServiceNow® モバイル アプリ内でコンポーネントと設定がどのように整理されているかを学びます。

自動翻訳

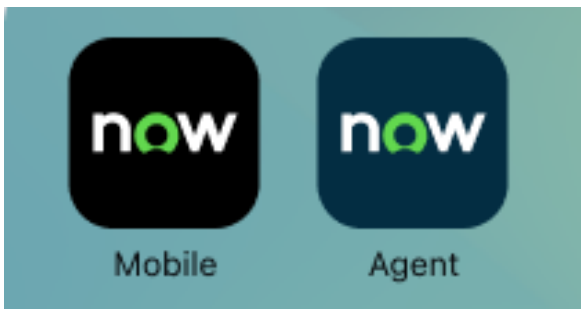
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow アプリのコンポーネント



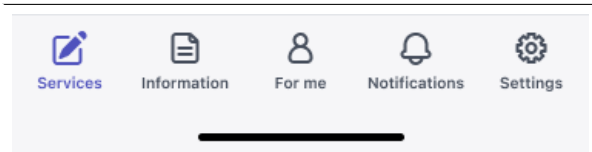
アプリアイコン

各 ServiceNow アプリは独自のアイコンでモバイルデバイスに表示されます。アプリを構成して、アプリにある未読通知の数を示すバッジを表示できます。



注:
会社から自社用のカスタム ServiceNow モバイル アプリを提供されている場合は、アイコンがここに表示されているイメージとは一致しない可能性があります。

ナビゲーションバー



各 ServiceNow アプリでは、画面の下の方にナビゲーションバーが表示されます。このバーにはタブと呼ばれるアイコンが表示され、設定、通

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

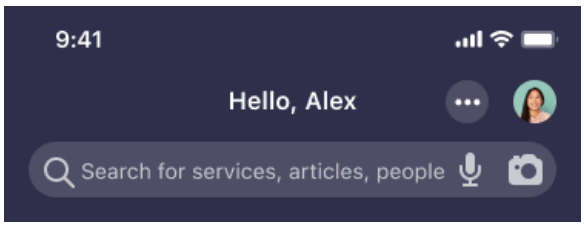
自動翻訳

知、よく使用される画面やランチャー画面にアクセスするために使用できます。

アドミニストレーターは、ナビゲーションバーに表示するタブとその表示順序を選択します。ナビゲーション バーに 6 つ以上のアイコンがある場合は、[その他] ([☰) タブが表示されます。[その他] タブをタップすると、リスト形式でその他のタブが表示されます。

ナビゲーションバーの構成については、「 ナビゲーションバー」を参照してください。

ランチャー画面



ランチャー画面は、ランディングページまたはホームページとして機能します。ランチャー画面を使用すると、さまざまな形式の他の画面にアクセスしたり、検索したり、クイックアクションを実行したり、ユーザー情報を検索したりできます。

ヘッダー

ランチャー画面のヘッダーは、画面のタイトルの表示方法とヘッダーに表示される情報を定義します。ヘッダーの構成の詳細については、「ランチャー画面ヘッダーを構成する」を参照してください。

検索

グローバル検索を使用して、インスタンスに設定された定義済みの検索ソースを検索します。詳細については、「モバイルのグローバル検索」を参照してください。

UI セクション

UI セクションは、ランチャー画面内でコンテナとして表示されます。セクション内では、他の画面、アナリティクスプレビュー、レコード情報などを表示できます。これらのセクションの詳細については、「 ランチャー画面の UI セクション」を参照してください。

クイックアクション

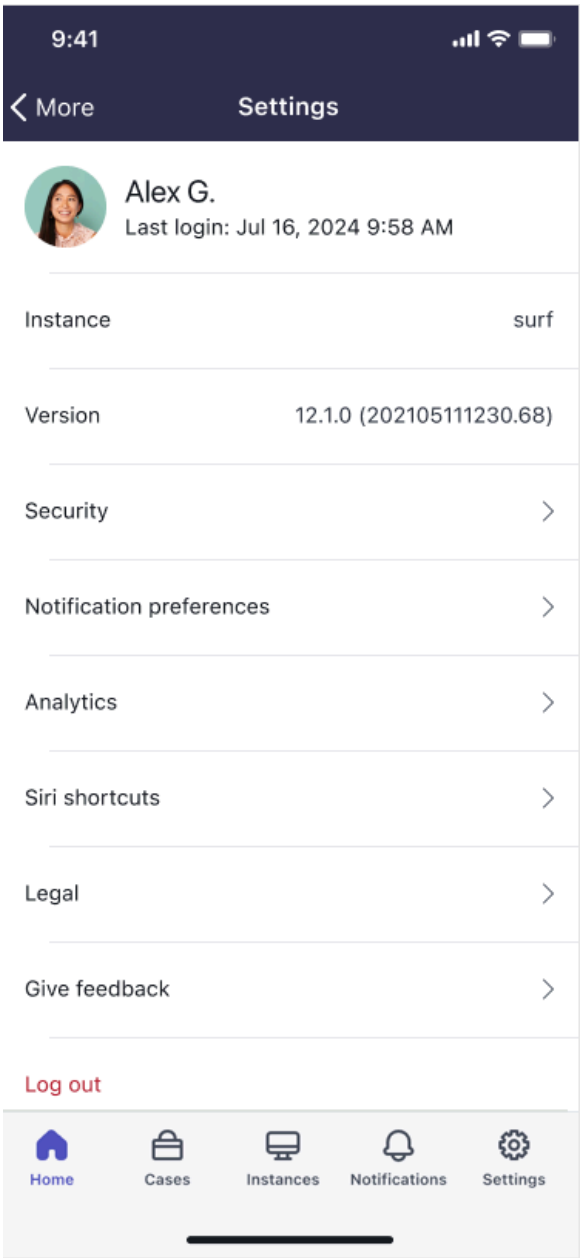
クイックアクションは、レコードの転送やモバイルアプリでのテンプレートの使用など、一般的に使用される機能にアクセスする方法です。クイックアクションの詳細については、「 クイックアクション」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ランチャー画面の構成の詳細については、「ランチャー画面」を参照してください。

設定



設定画面を使用して、複数のオプションを構成し、アプリに関する情報を確認します。設定ページには、ナビゲーションバーの [設定] タブからアクセスします。使用可能なオプションの例を次に示します。これらのオプションは、使用するオペレーティングシステムによって異なる場合があります。

ヘッダー

ヘッダーには、ログインしたユーザーの名前と前回のログイン日時が表示されます。

インスタンス

タップすると、現在使用している ServiceNow インスタンスと使用可能なインスタンスが表示されます。詳細については、「インスタンスの操作」を参照してください。

位置のトラッキング

位置のトラッキングを有効にするオプション。位置追跡では、指定された期間、またはアクションの実行中に位置の記録が保持されます。

詳細については、「モバイルでの位置のトラッキングの使用」を参照してください。位置の追跡の構成については、「モバイルの位置のトラッキング」を参照してください。

オフライン

タップしてオフラインモードページを開きます。ここでは、オフラインで作業することと、キャッシュをダウンロードすることを選択できます。

オフラインでの作業の詳細については、「モバイルのオフラインモード」を参照してください。オフライン構成の詳細については、「オフラインモード」を参照してください。

設定

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

タップすると、追加の設定が一覧表示されます。たとえば、言語、プッシュ通知、テーマ、分析、バナーを有効にします。

- 言語: タップすると [言語] ページが表示され、 ServiceNow モバイルアプリの言語を選択できます。詳細については、「 モバイルデバイス上の言語」を参照してください。
- 通知:モバイルデバイスでプッシュ通知を有効にするオプション。詳細については、「モバイルの通知設定の有効化」を参照してください。
- セキュリティ: タップすると、PIN を設定するオプションが表示されます。詳細については、「モバイルのアプリの PIN 設定」を参照してください。
- テーマ:モバイルアプリでダークテーマまたはデフォルトテーマを有効にするオプション。詳細を見る。 ダークテーマを有効にするを参照してください。
- 週の開始日:週の開始日として割り当てる日を選択するオプション。
- アナリティクス:モバイルアプリジャーニーのアナリティクストラッキングを有効にします。分析設定の詳細については、「 モバイルの分析設定」を参照してください。
- バナー: タップして [バナー] ページを開きます。ページ内で、バナーの表示秒数を選択します。複数のメッセージをグループ化するかどうかを選択することもできます。詳細については、「通知バナーの表示時間を定義」を参照してください。
- グラフのアクセシビリティ:データ分析ビューをカラーまたは白黒パターンのどちらで表示するかを選択します。詳細については、「アクセシビリティのモバイル分析ビューを変更する」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 端からスワイプ: デバイスの横から画面をスワイプするオプションがある Android デバイスの場合。

法務

タップして、アプリの法的開示とプライバシーポリシーを表示します。

フィードバックをお寄せください

タップして、 ServiceNow モバイルアプリエクスペリエンスに関するフィードバックを提供します。詳細については、「モバイルアプリのフィードバック」を参照してください。

バージョン

モバイルデバイスのモバイルアプリのバージョン

ログアウト

タップすると、接続された ServiceNow インスタンスからログアウトします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

通知

通知ページには、ナビゲーションバーの [通知] タブからアクセスします。このページには、自分に送信されたプッシュ通知が表示されます。任意の通知をタップしてそのコンテンツを表示します。

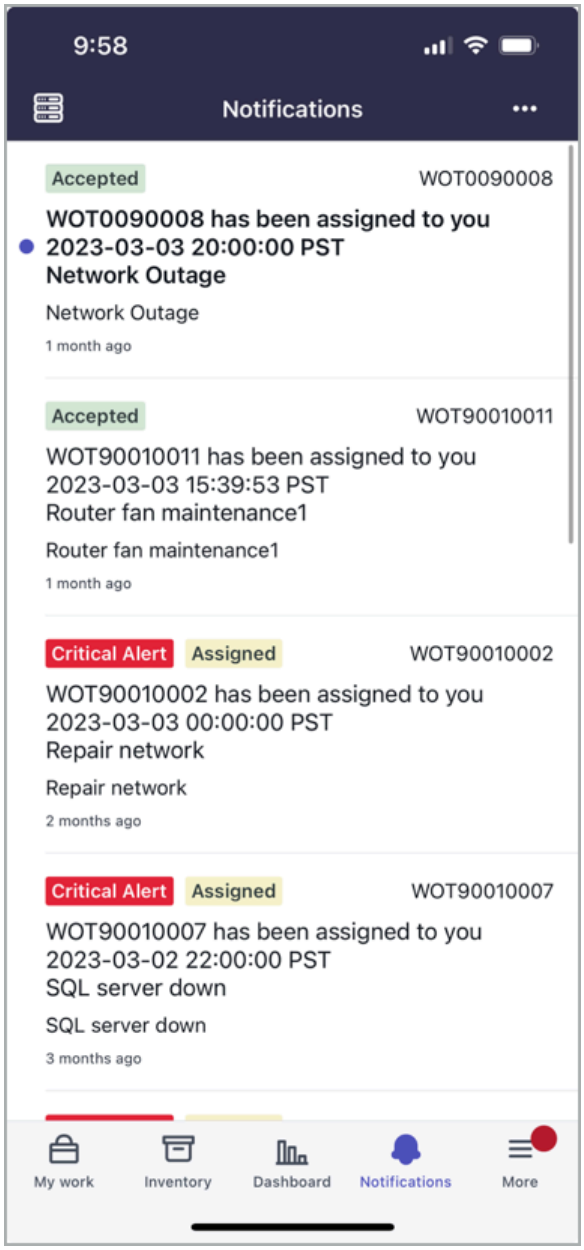
アドミニストレーターが重大として定義した通知には、「重大アラート」というフラグが付けられます。このタイプの通知は、最初に対処する必要がある問題に優先順位を付けるのに役立ちます。

未読の通知は、余白に青い点でマークされ、タイトルは太字になります。左にスワイプすると、メッセージを削除するオプションが表示されます。右にスワイプすると、メッセージを既読/未読としてマークするオプションが表示されます。

すべての通知を既読にしたり、すべての通知を削除したりするには、[その他]メニュー( )をタップして適切なオプションを選択します。

通知の詳細については、「 モバイル通知、Mobile アラートの処理、 重要なアラートの有効化」を参照してください。

モバイル通知設定の詳細については、「 モバイルプッシュ通知」を参照してください。

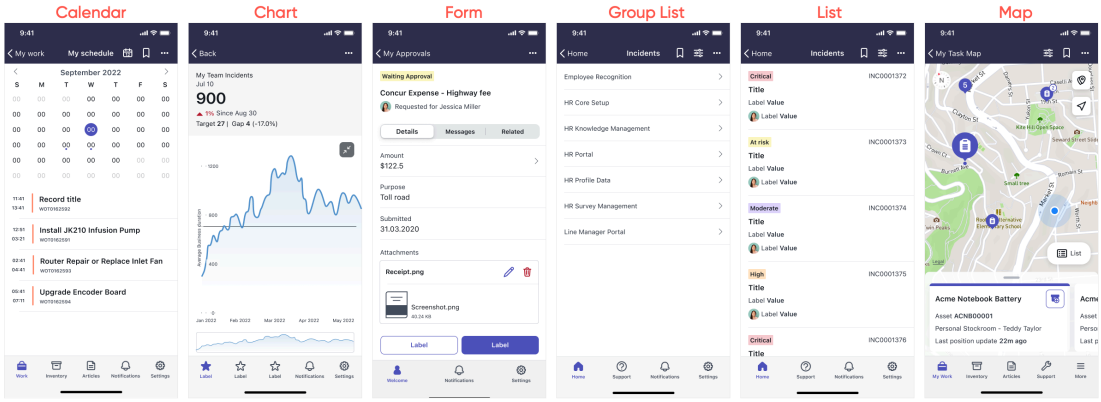


スクリーニング

モバイルデバイスで表示できる画面タイプの例。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



モバイルアプリ内の画面は、特定のタスク用に設計されています。テンプレートには、詳細情報を得るためにアクセスできる他のオプション画面が入っている場合があります。すべての画面には、データアイテムのレコードに基づいた情報が表示されます。

セグメント

画面には、特定のデータアイテムからの情報を表示する 1 つ以上のセグメントを含めることができます。画面に複数のセグメントがある場合は、タブ付きインターフェイスを使用してセグメントを切り替えることができます。

埋め込み画面

レコード画面内には、1 つまたは複数の埋め込み画面が表示される場合があります。埋め込み画面には、詳細画面、アクティビティストリーム画面、関連リスト画面、埋め込みリスト画面などがあります。

関数

画面は 1 つ以上の機能に関連付けることができます。これらの機能にはトップメニューまたはスワイプアクションによりアクセスできます。関数を使用して、現在のレコードに関連するタスクを実行したり、別の画面、ランチャー画面、または外部リソースに移動したりします。

画面とその構成方法の詳細については、「モバイル画面タイプ」を参照してください。

関連情報

- モバイル階層
- ナビゲーションバー
- ランチャー画面
- モバイル画面タイプ

モバイルアプリの設定

モバイルアプリケーションの設定を使用して、アクセシビリティ、通知、位置の追跡などを管理します。

関連情報

- モバイルのアプリの PIN 設定
- モバイルの分析設定
- モバイルの通知設定の有効化
- モバイルでの位置のトラッキングの使用
- モバイル画面パフォーマンスデータの表示

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルのオフラインモード
モバイルアプリのメタデータのリフレッシュ

モバイルのアプリの **PIN** 設定

セキュリティ PIN を設定して、ServiceNow モバイル アプリのセキュリティを向上させます。

モバイルアプリでの **PIN** の使用

セキュリティ PIN とは、セキュリティ強化のために入力が必要な 6 桁のコードです。この機能が有効になっていると、次の場合に PIN の入力を求められます。

- アプリにログインするとき
- アプリが 5 分間アクティブでない状態だったとき
- オペレーティングシステムの強制終了オプションを使用してアプリがクローズされた場合。
- アプリのセキュリティ設定にアクセスするとき

モバイルデバイスで faceID や touchID などの生体認証セキュリティを使用している場合は、PIN の代わりに生体認証を使用することができます。

インスタンスの PIN 設定に関する管理者向けの情報については、「モバイルアプリのアプリ PIN の要求」を参照してください。

モバイルの分析設定

モバイルアプリケーションでユーザージャーニーの分析追跡を有効にします。

モバイルアプリケーションを初めて起動すると、欧州のユーザーは分析の追跡に同意するかどうかを選択するように求められます。EU/米国以外のユーザーには、有効になっている分析の追跡に関する通知が表示されます。

すべてのユーザーは、次の場所でモバイルアプリケーションの追跡を有効/無効にできます。 設定 > 分析 > アナリティクスの有効化.

アドミニストレーターがモバイルのアナリティクスを構成および追跡する方法の詳細については、「ユーザーエクスペリエンスアナリティクス」を参照してください。

モバイルの通知設定の有効化

モバイルデバイスでプッシュ通知を有効にして、自分宛の情報とメッセージを受信します。

始める前に

必要なロール：なし

手順

1. ServiceNow モバイル アプリにログインします。
2. ナビゲーションバーで [設定] ボタンをタップします。
3. 設定ページで、[通知設定] をタップし、[通知を有効にする] トグルを有効にします。

ダークテーマを有効にする

モバイルエージェント アプリと Now Mobile アプリでダークテーマを使用して、フォーカス、読みやすさ、アクセシビリティを向上させます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
必要なロール：なし

手順

1. ServiceNow モバイルアプリにログインします。
2. ナビゲーションバーで [設定] ボタンをタップします。
3. [設定]ページで、[設定]をタップします
4. 「 環境設定 」ページで、「 テーマ」をタップします。
5. [ダーク] をタップしてダークモードを有効にするか、[デフォルト] をタップしてインスタンスのデフォルトテーマを使用します。

> **注:**
> テーマ設定が表示されない場合は、モバイルアプリがバージョン 16.0 以降にアップグレードされていることを確認してください。

モバイルでの位置のトラッキングの使用

位置のトラッキングを使用すると、定義された期間またはタスクを実行している間、位置の記録を保持できます 。

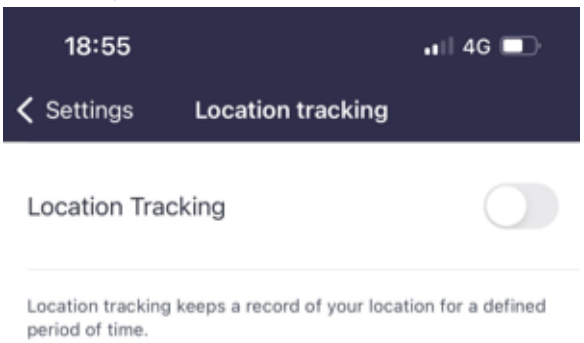
利用可能な位置追跡オプションには、アクションベースと手動の 2 つがあります。

- アクションベースの追跡 - 実行するアクションに基づいて位置追跡を開始および停止します。
- 手動追跡 - 定義された期間の位置追跡を開始するか、常に位置を追跡します。

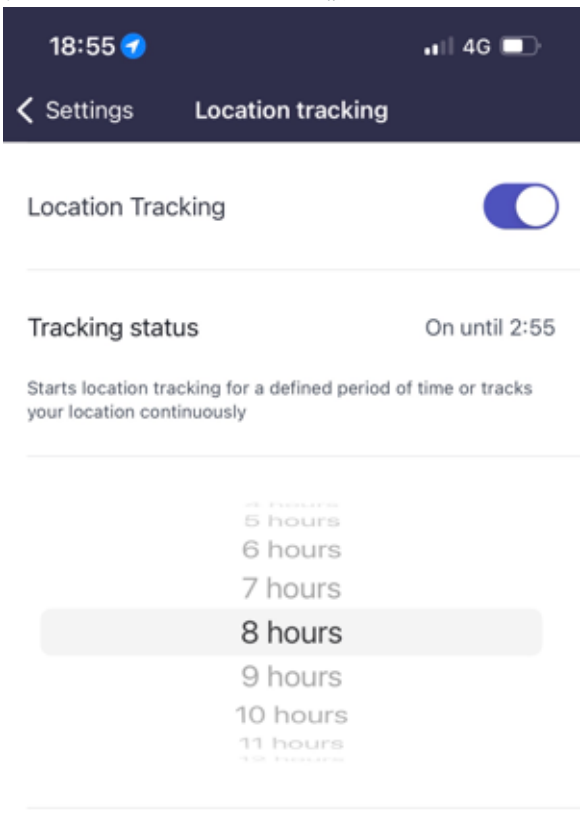
利用可能な追跡オプションは、アドミニストレーターが選択します。アクションベース、手動、またはその両方でのいずれかです。両方のオプションが使用可能な場合は、どちらの追跡オプションを使用するかを選択できます。

アクティビティを監視するには、モバイルデバイスからの位置追跡をオンにします。位置情報のトラッキングは、インターネットに接続されていなくても継続されます。

> **注:**
> モバイルデバイスの位置設定は、モバイルアプリの位置設定よりも優先されます。アプリで位置を追跡できるようにするには、モバイルデバイスで権限を付与する必要があります。

位置のトラッキングを有効にする ナビゲーションバーの [設定] タブをタップし、[位置のトラッキング] を選択して、位置のトラッキングにアクセスします。 次の画面で、[位置の追跡] オプションを有効にします。	アプリで位置のトラッキングを有効にする 

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注: モバイルデバイスから、モバイルアプリに位置追跡の権限を付与するよう求めるプロンプトが表示される場合があります。位置情報管理の追跡を有効にするには、[**OK**] を選択します。 アドミニストレーターの構成に応じて、次のいずれかの位置のトラッキング オプションを使用できます。 • 手動追跡オプション • アクションベースのトラッキングオプション • 手動追跡とアクションベースの追跡のどちらかを選択できる画面。	
手動追跡を設定 [位置追跡] 画面の [手動追跡] オプションをタップします。位置のトラッキングを記録する期間を時間単位で選択するか、常に位置のトラッキングを記録するかを選択できます。	位置のトラッキングの手動構成 

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

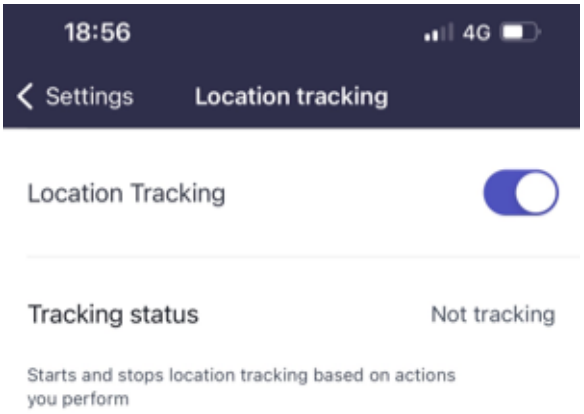
アクションベースのトラッキングを設定する

[アクションベース] をタップして、アクションベースの位置のトラッキングオプションを有効にします。

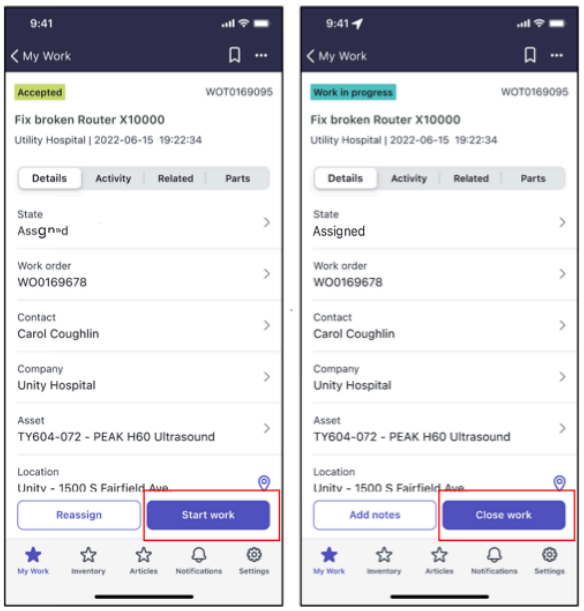
注:
「追跡中」または「追跡していない」ことを示すメッセージが表示されます。このテキストは、モバイルデバイスが現時点で追跡しているかどうかを示します。

アクションベースの位置追跡は、アドミニストレーターの定義に従って、レコード内の対応するボタンをタップした時点で開始および停止します。

位置のトラッキングのアクションベースのオプション



アクションベースの位置追跡で使用される開始ボタンと停止ボタン



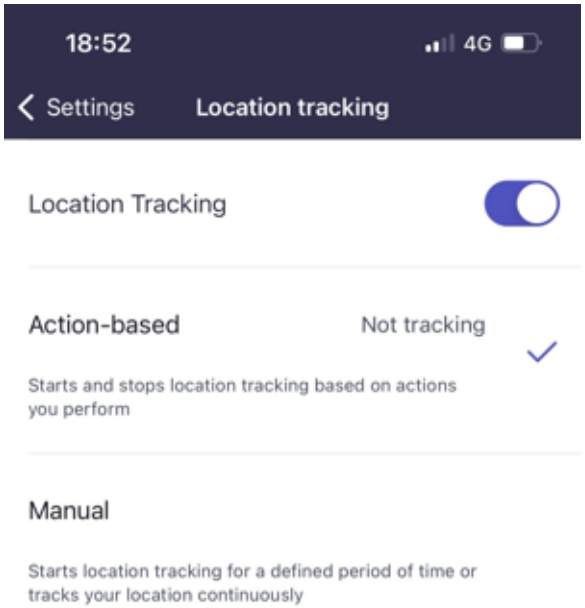
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

いずれかの追跡オプションから選択

アドミニストレーターが両方のオプションを有効にしている場合は、操作する追跡オプションを選択できます。

両方のオプションが利用可能な位置のトラッキング画面



定義された状況での位置のトラッキング動作

ログアウトおよびログイン時の位置のトラッキング動作

位置の追跡を開始すると、アプリは追跡の開始時刻と終了時刻を保存します。終了時間が過ぎると、追跡セッションは終了し、位置の追跡はオフになります。

デフォルトでは、アクティブな位置追跡セッション中にログアウトした場合、同じインスタンスに再度ログインすると、位置追跡セッションの有効期限が切れているかどうかがチェックされます。セッションが期限切れになっていない場合、位置追跡セッションは定義された終了時間まで自動的に再開されます。

アクティブな追跡セッションを上書きするときの位置追跡動作

アクティブな位置追跡セッション中に、位置追跡を開始する別のアクションをタップすると、最後にタップしたアクションが既存の追跡セッションを上書きします。

通知バナーの表示時間を定義

バナー通知が画面の上部に表示される時間の長さを定義します。表示時間を長くすると、メッセージが消える前に読み上げたり、スクリーンリーダーがメッセージ全体を読み上げたりする時間が長くなります。

始める前に

必要なロール：なし

このタスクについて

画面の上部に通知バナーを表示する時間の長さを選択します。デフォルト値は 3 秒です。モバイルデバイス全体でナレーション機能の使用を選択すると、デフォルトの時間が自動的に 10 秒に延長されます。

手順

1. ServiceNow モバイルアプリにログインします。
2. ナビゲーションバーで [設定] ボタンをタップします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. [設定]ページで、[設定]をタップします

4. 「 環境設定 」ページで、「 バナー」をタップします。

5. [バナー] ページで、通知が表示されるまでの時間を選択します。

モバイル画面パフォーマンスデータの表示

SQL カウント、ビジネスルール、REST API 応答などのパフォーマンス関連データを画面下部のデバッグドロワーに表示します。このデータにより、管理者は各モバイル画面のパフォーマンスを測定し、パフォーマンスの問題を特定できます。

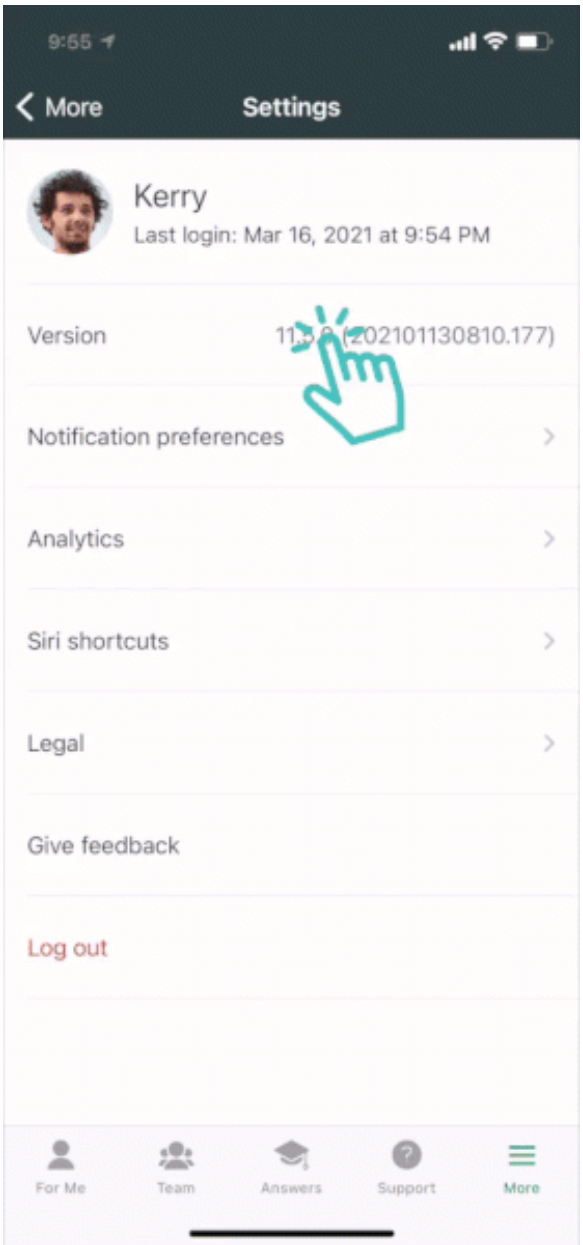
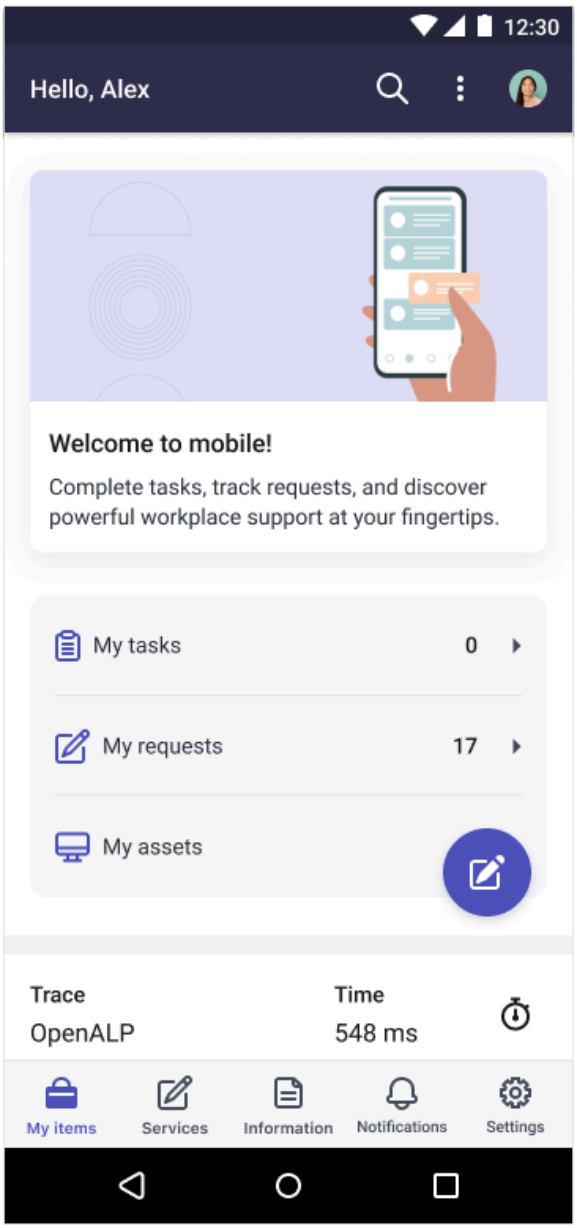
始める前に
必要なロール：なし

このタスクについて
各 API 呼び出しに関連するパフォーマンスとタイミング (ページのロードやアクションの完了) を表示するには、デバッグドロワーオプションを有効にします。管理者はこの情報を使用して、ネットワーク、サーバー、および Web パフォーマンスを評価します。

注:
管理者は、この機能を構成することはできません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

デバッグドロワーオプションへのアクセス	画面データとともに表示されるデバッグドロワー
	

手順

1. ServiceNow モバイル アプリにログインします。
2. ナビゲーションバーで [設定] ボタンをタップします。
3. 次のオプションから選択して、デバッグドロワーオプションを有効または無効にします。

モバイルのオフラインモード

インターネットに接続していなくても、モバイルアプリのレコードにアクセスしてアクションを送信します。

ServiceNow エージェントモバイルアプリでオフラインモードがどのように機能するかを示すビデオ。 このビデオでは、モバイルアプリでオフラインモードがどのように機能するかを示します。こ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

のビデオでは、データのダウンロード方法、オフラインモードを有効/無効にする方法、送信トレイの同期方法、同期エラーを解決する方法を説明します。

オフラインモードを使用する場合は、事前に計画を立てます。インターネットにアクセスできないエリアで作業する場合は、インターネットに接続している間に、前もって作業する内容をダウンロードしておきます。

オフラインモードでは、レコードに対して行った変更が送信トレイに記録されます。送信トレイは、キャッシュされたレコードで行ったすべてのアクションを追跡します。デバイスがインターネットに接続できたら、デバイスをインスタンスと同期させることができます。送信トレイのキャッシュされた変更でインスタンスが更新されます。

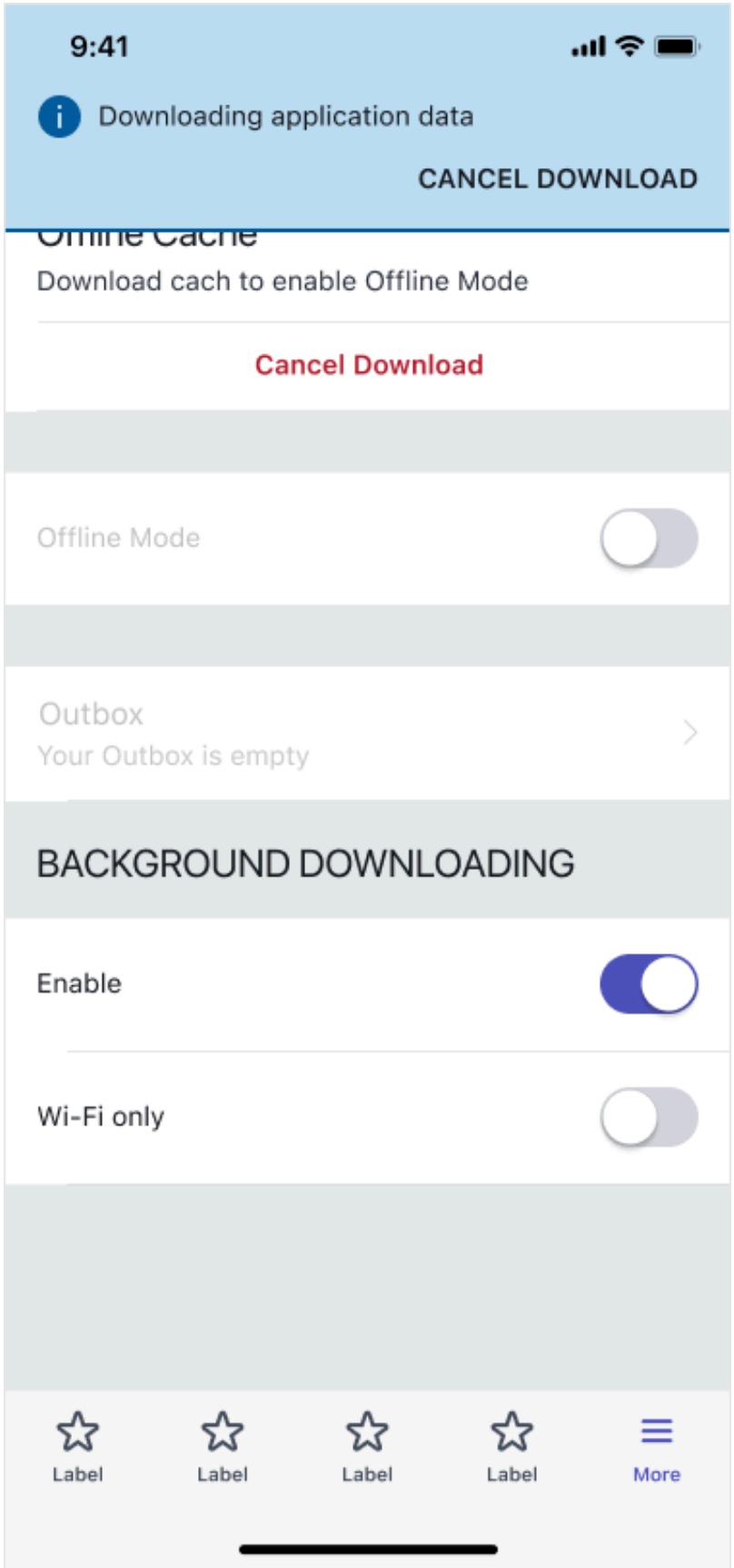
オフラインモードを有効にする

[設定] タブでオフラインモードを有効にします。[オフライン] をタップして、[オフラインモード] に切り替えます。

オフラインキャッシュをまだダウンロードしていない場合は、ダウンロードするように要求するダイアログボックスが表示されます。[ダウンロードしてオフラインにする] をタップします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

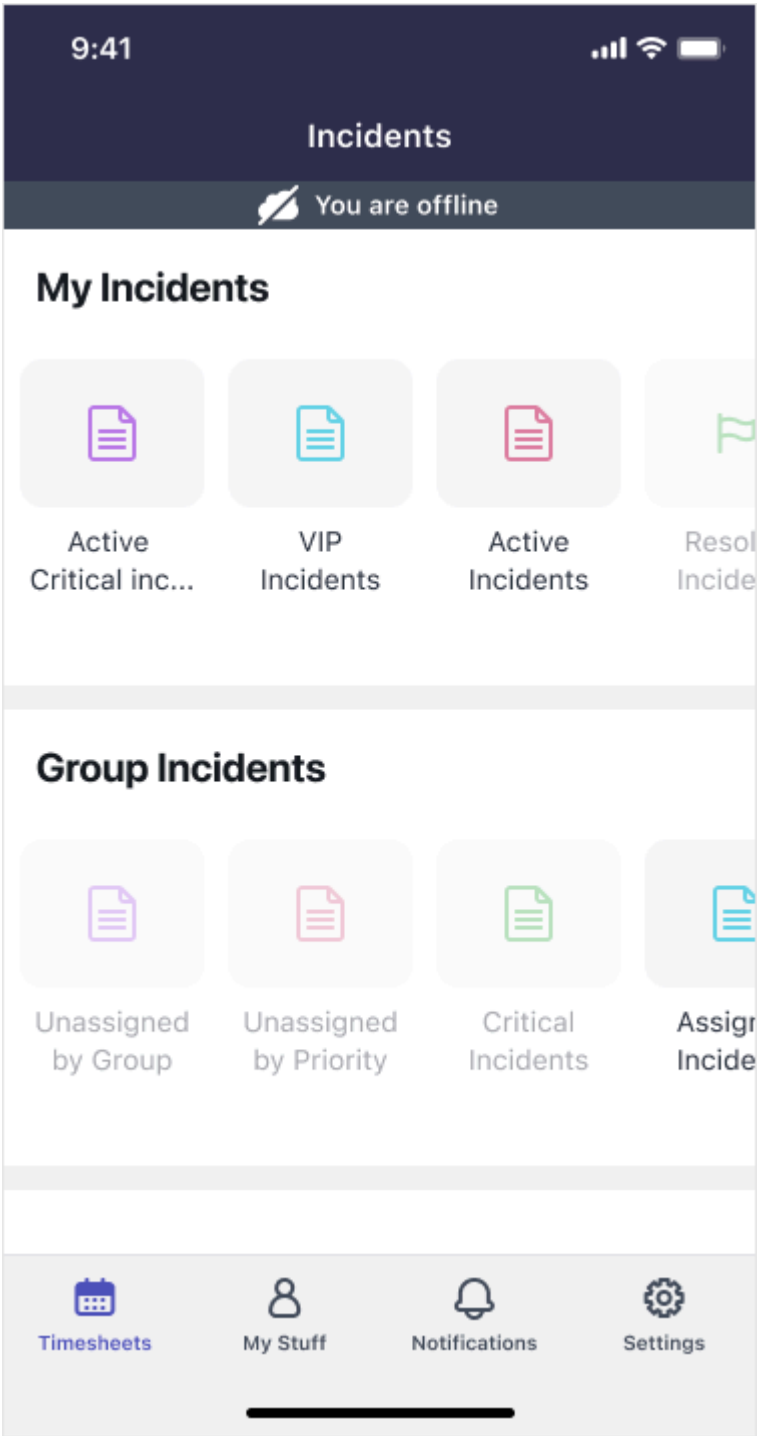


モバイルアプリをオフラインモードで操作する

オフラインモードでは、「オフラインモード」というバナーがすべての画面の上部に表示されます。

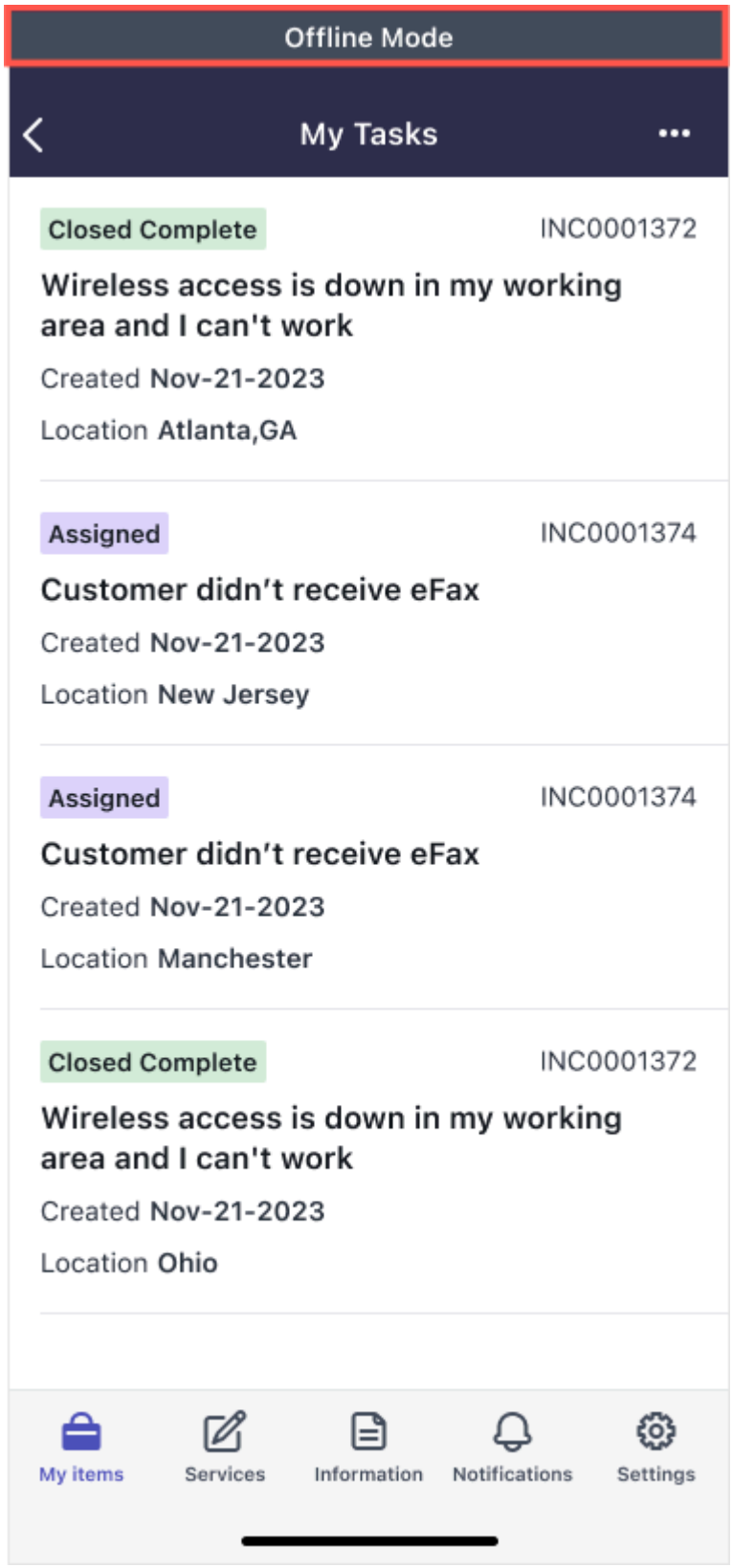
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

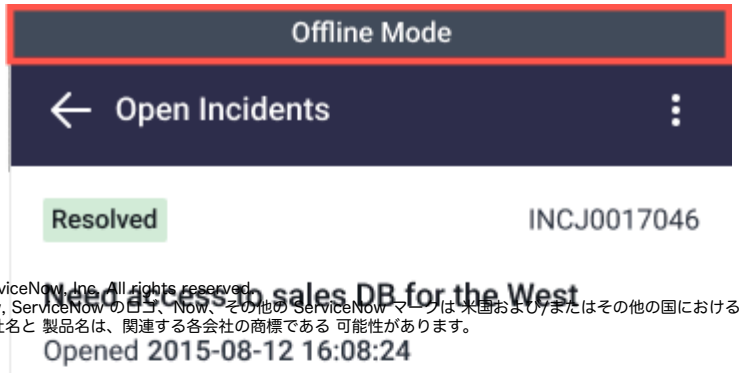
自動翻訳



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

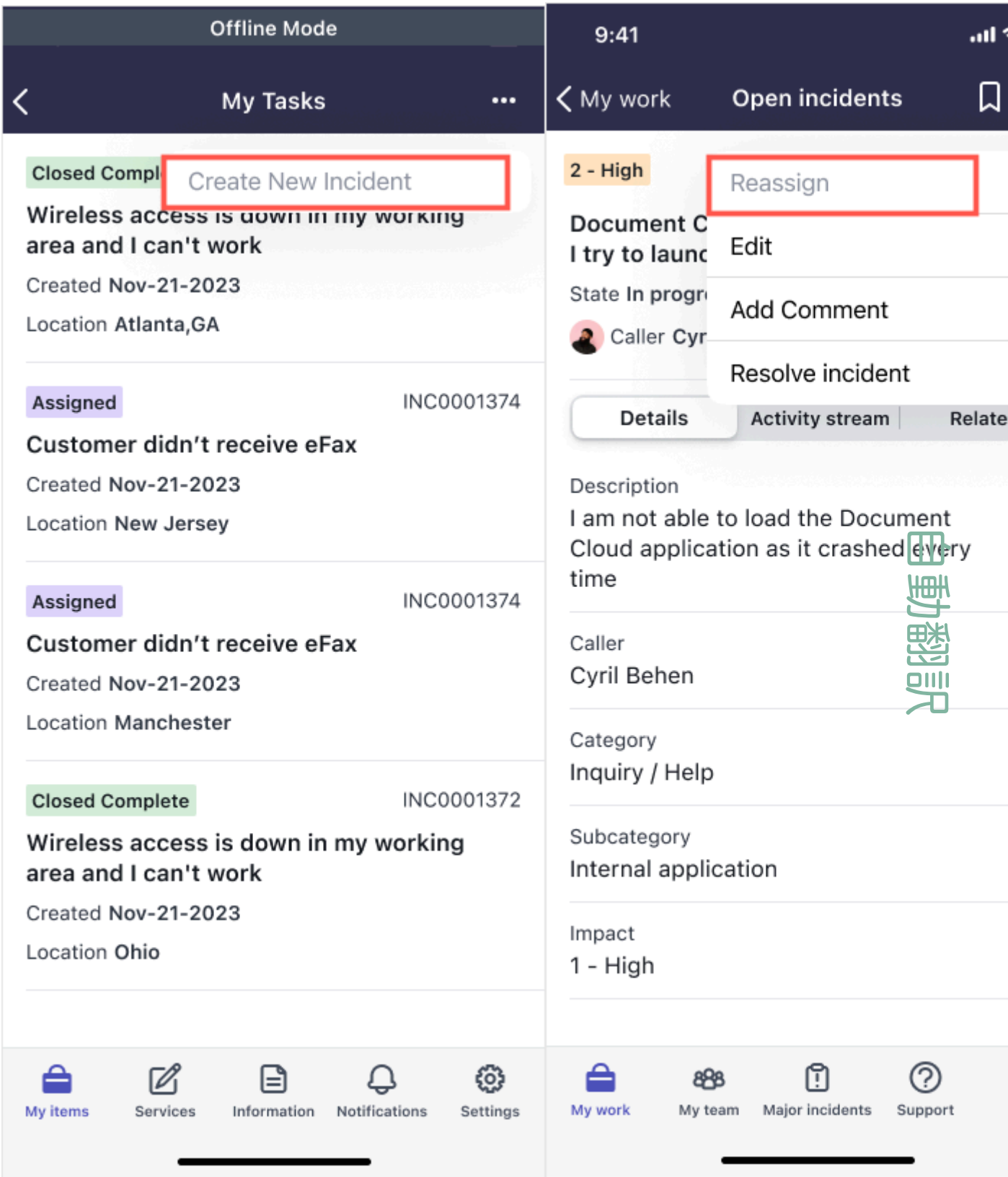




自動翻訳

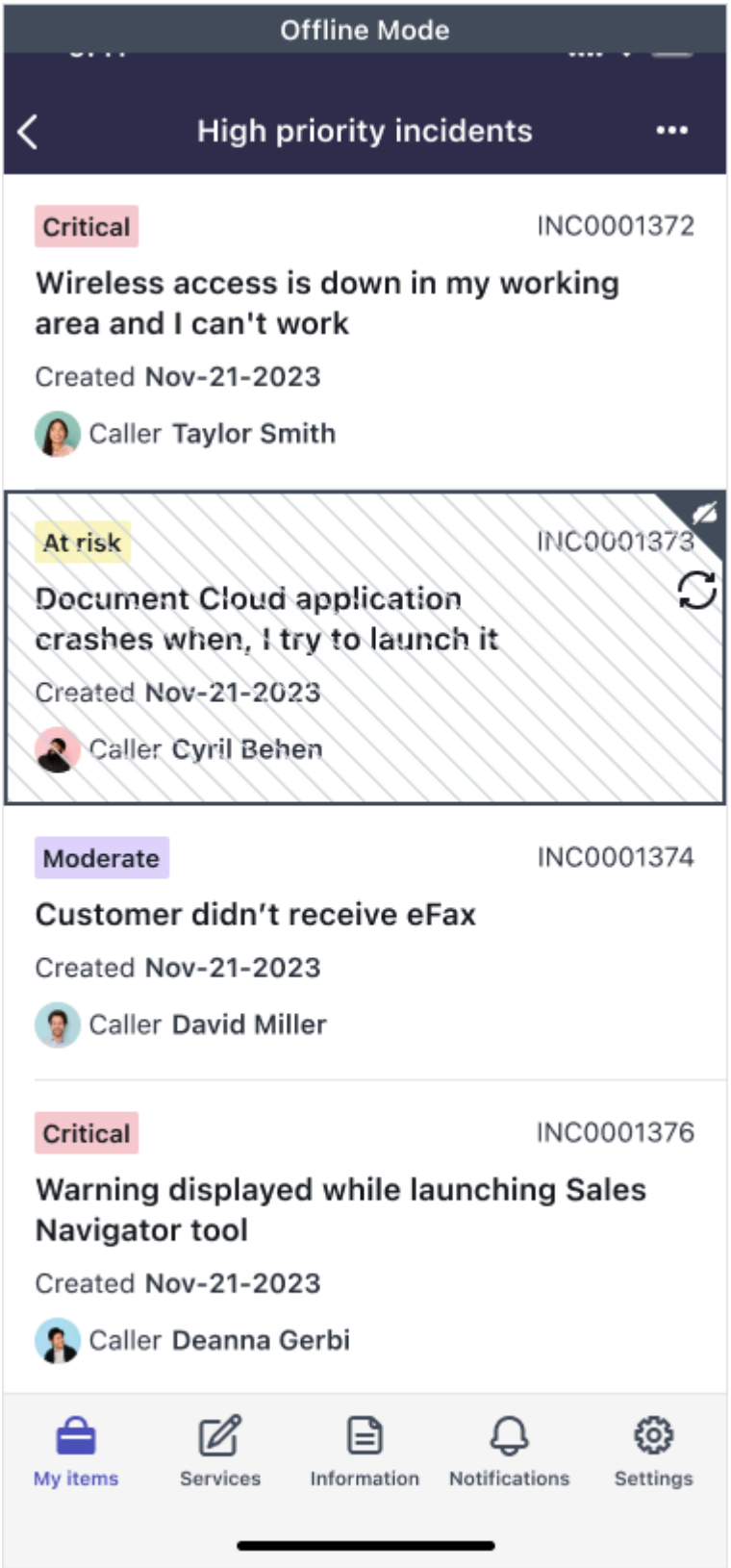
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

管理者のモバイルアプリ設定方法によっては、ある特定のアクションをオフラインモードで送信できない場合があります。これらのアクションは、ユーザーインターフェイスでは灰色表示されます。



オフラインモードでアクションを送信すると、変更はパターン化された背景でマークされます。デバイスがサーバーと同期するまで、変更箇所にはマークが付いたままになります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

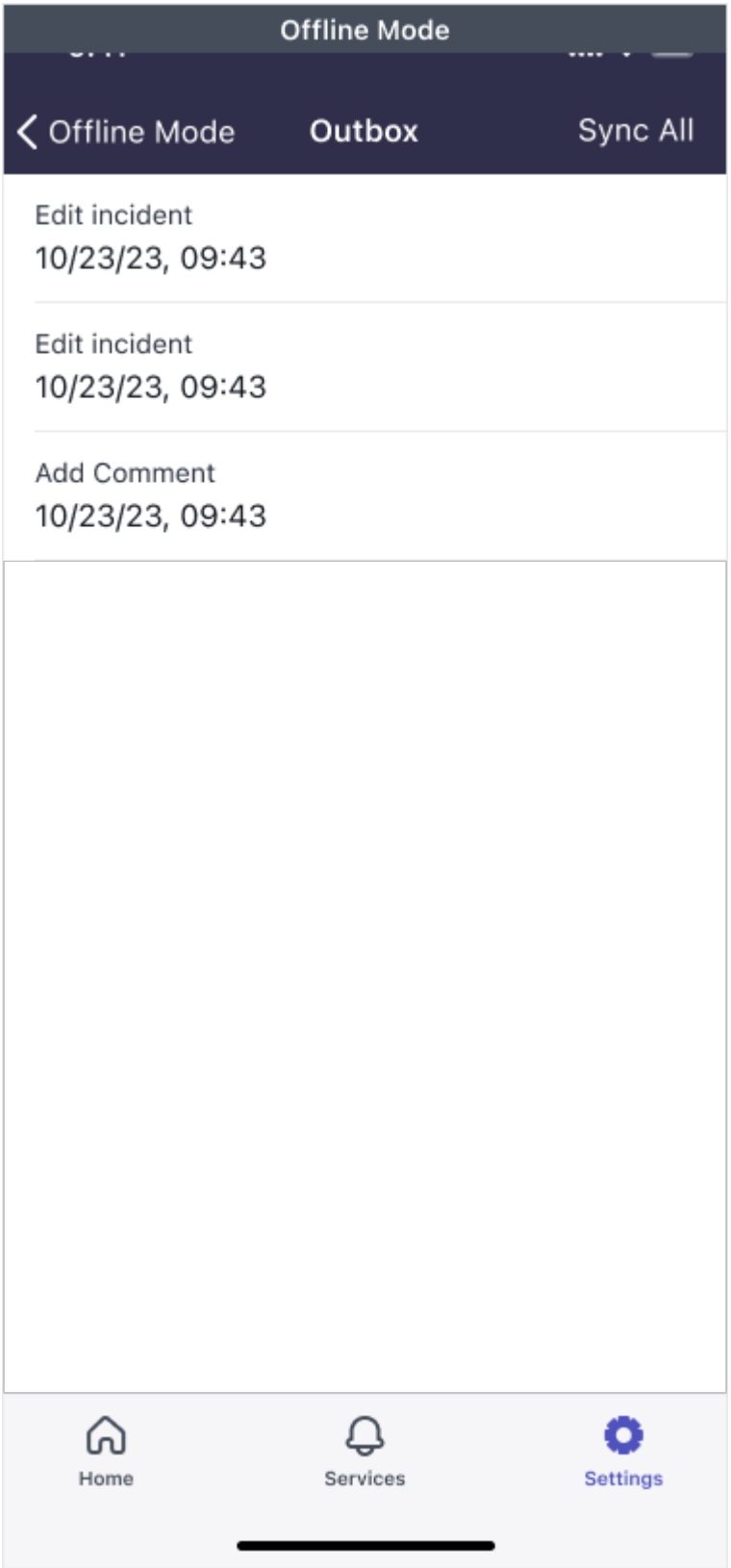


オフラインモードを無効にして送信トレイを同期する

モバイルアプリでオンラインに戻るには、 設定 > オフラインモード. オフラインモード画面で、[オフラインモード] をオフに切り替えます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



オフラインモードで次のいずれかの方法で変更を同期できます。

- オフラインモード画面で、[オフラインモード] ボタンをオフに切り替える。
- [送信箱] 画面で、[すべてを同期 **(Sync All)]** をタップする。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

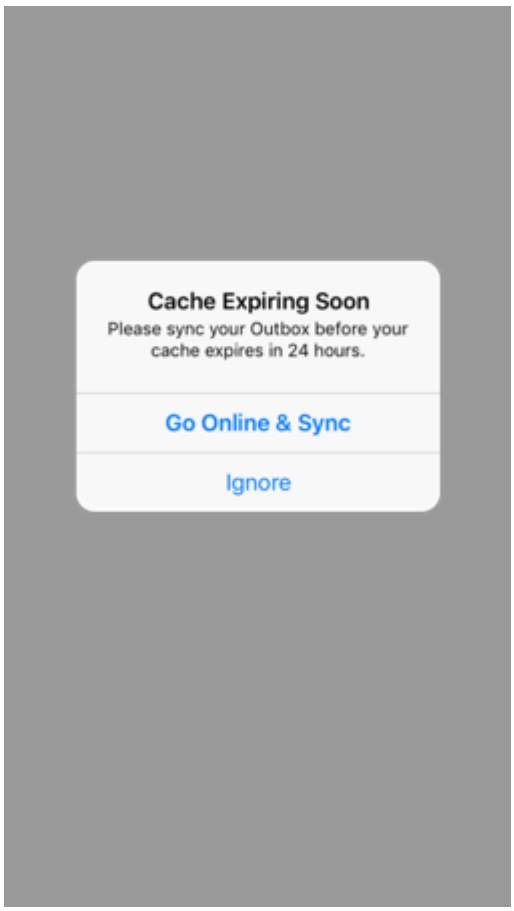
注:
同期が完了するとオンラインに戻り、オフラインキャッシュが削除されます。

キャッシュの有効期限

管理者は、オフラインキャッシュの有効期限が切れるまでのデフォルト期間を設定します。

キャッシュの有効期限が切れると、キャッシュに保存したすべてのデータが失われます。キャッシュの有効期限が切れる前にキャッシュをインスタンスに同期しないと、その変更はインスタンスに表示されません。

警告メッセージが定期的に表示され、キャッシュが期限切れになる前に同期するよう警告します。キャッシュの有効期限切れによりデータが失われないようにするために、オフラインの前後に必ずキャッシュを同期してください。



同期エラーを解決する

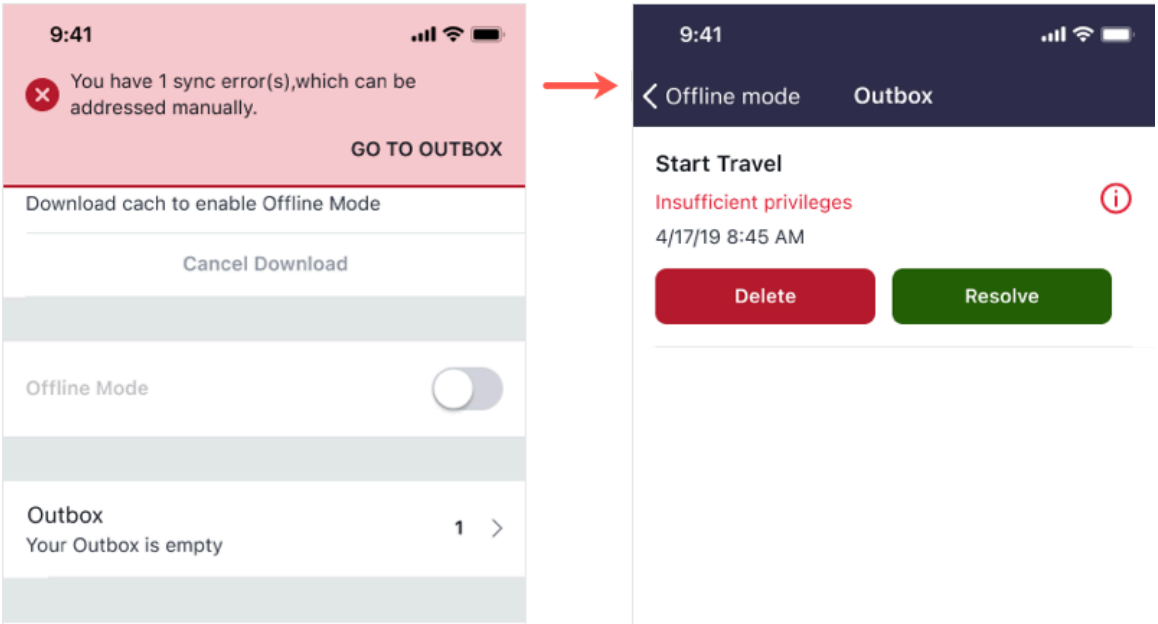
オフラインモードで行った問題の変更は、インスタンスと同期されません。これらは、解決されるまで送信トレイに残ります。

オフライン時に他のユーザーによって加えられた変更に矛盾する変更を同期することはできません。たとえば、オフラインモードでの作業中に別のユーザーがクローズしたレコードに変更を同期しようとすると、エラーメッセージが表示されることがあります。

キャッシュされた変更のエラーを表示するには、 設定 > オフラインモード > 送信箱. エラーメッセージは、オフライン時にキャッシュされたレコードでエラーが発生した場所を示します。リストされている問題は、送信箱から直接解決できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

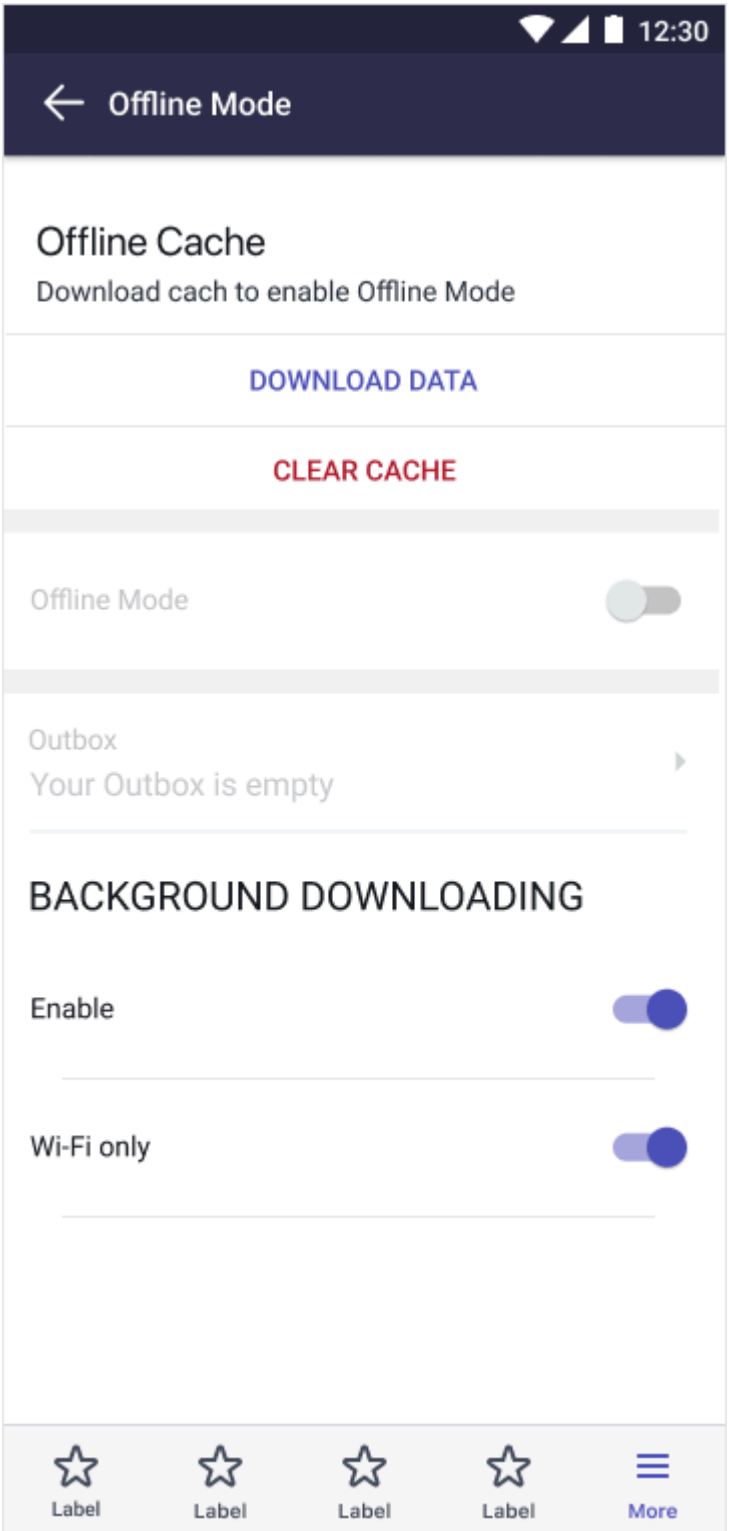


[解決] をタップしてエラーを修正するか、[削除] をタップしてリストから問題を削除することができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オフラインキャッシュの定期取得



[オフラインキャッシュの定期取得] を有効にすると、作業スケジュールに従ってキャッシュが自動的にダウンロードされます。スケジュールが設定されたキャッシュはバックグラウンドで機能するため、ダウンロードが完了すると引き続きアプリを使用できます。アプリ設定でこの機能を有効/無効にすることができます。

注:
[Wi-Fi のみ **(Wi-Fi only)]** を有効にすると、Wi-Fi に接続している場合にのみダウンロードが許可されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルアプリのメタデータのリフレッシュ

画面ランチャーページを更新して、アドミニストレーターが ServiceNow モバイル アプリに加えた最新の更新を確認します。

始める前に

必要なロール：なし

管理者が ServiceNow モバイル アプリに加えた変更の一部は、アプリのメタデータをリフレッシュしないと、その更新情報が表示されません。リフレッシュが必要になる可能性がある変更は次のとおりです。

- プッシュ通知プロパティの変更
- 画面ランチャーへの変更
- ナビゲーションバーの変更

管理者から指示されたときにアプリをリフレッシュすることで、アプリの不整合を回避します。

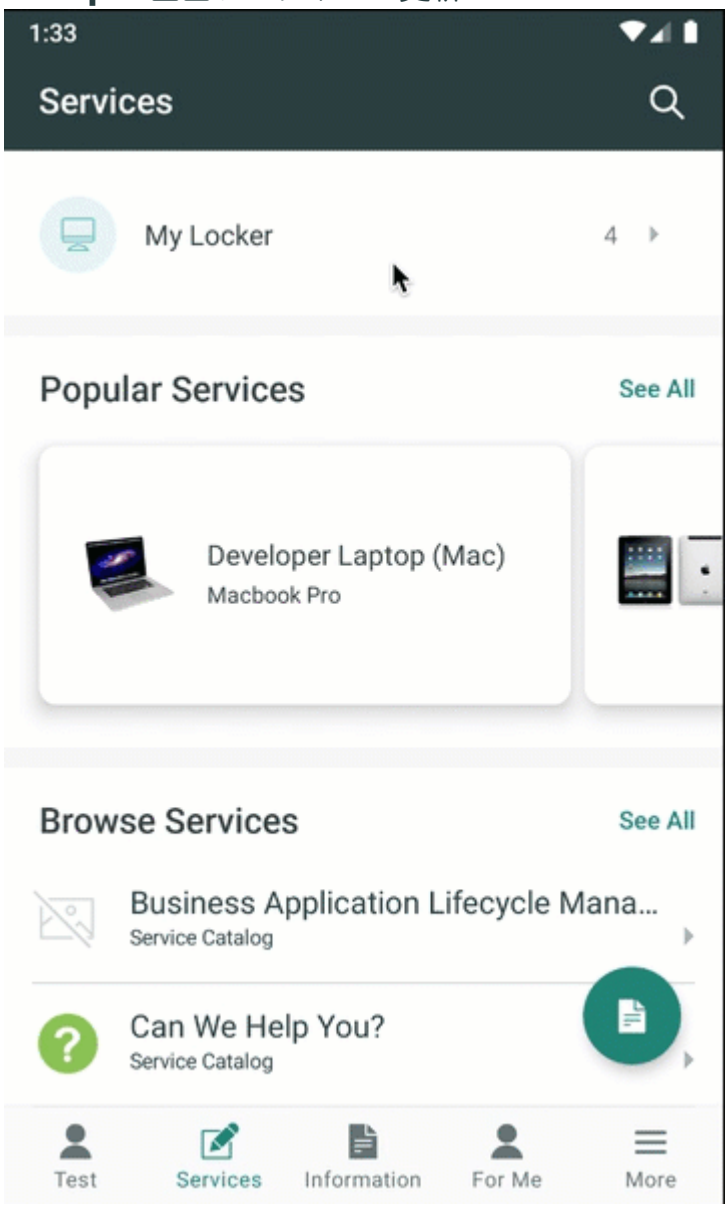
手順

1. モバイルアプリの任意の画面ランチャーに移動します。
2. 画面ランチャーページの一番上までスクロールします。
3. 画面をタップし、[リフレッシュ] アイコン ( ) が表示されるまで下にドラッグしてから、放します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Example: 画面ランチャーの更新



モバイルデバイス上の言語

お使いの ServiceNow モバイルアプリの言語を選択します。この言語は、お使いのモバイルデバイスで定義されている言語とは異なる可能性があります。

注:
この機能は ServiceNow モバイルアプリバージョン 16.0 以降で使用できます。

ServiceNowモバイルアプリの言語ソース

ServiceNowモバイルアプリケーションに表示される言語は、ServiceNowモバイルアプリの言語と選択したServiceNowインスタンス言語の 2 つの領域から供給されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ServiceNowモバイルアプリの言語は、モバイルアプリの主要な言語設定です。例として、メイン画面のタイトル ([設定] など) やローカルボタンのタイトル (フィルター画面の [すべてクリア] ボタンやレコードセクションの [すべて表示] オプションなど) などのテキストがあります。
- ServiceNowインスタンス言語は、ServiceNowモバイルアプリインスタンスで選択された設定です。インスタンスからローカライズされたこれらのコンポーネントには、フィールドラベル、Webコンテンツ、サーバーの [翻訳済み] フィールドに保存されているその他のデータなどが含まれます。

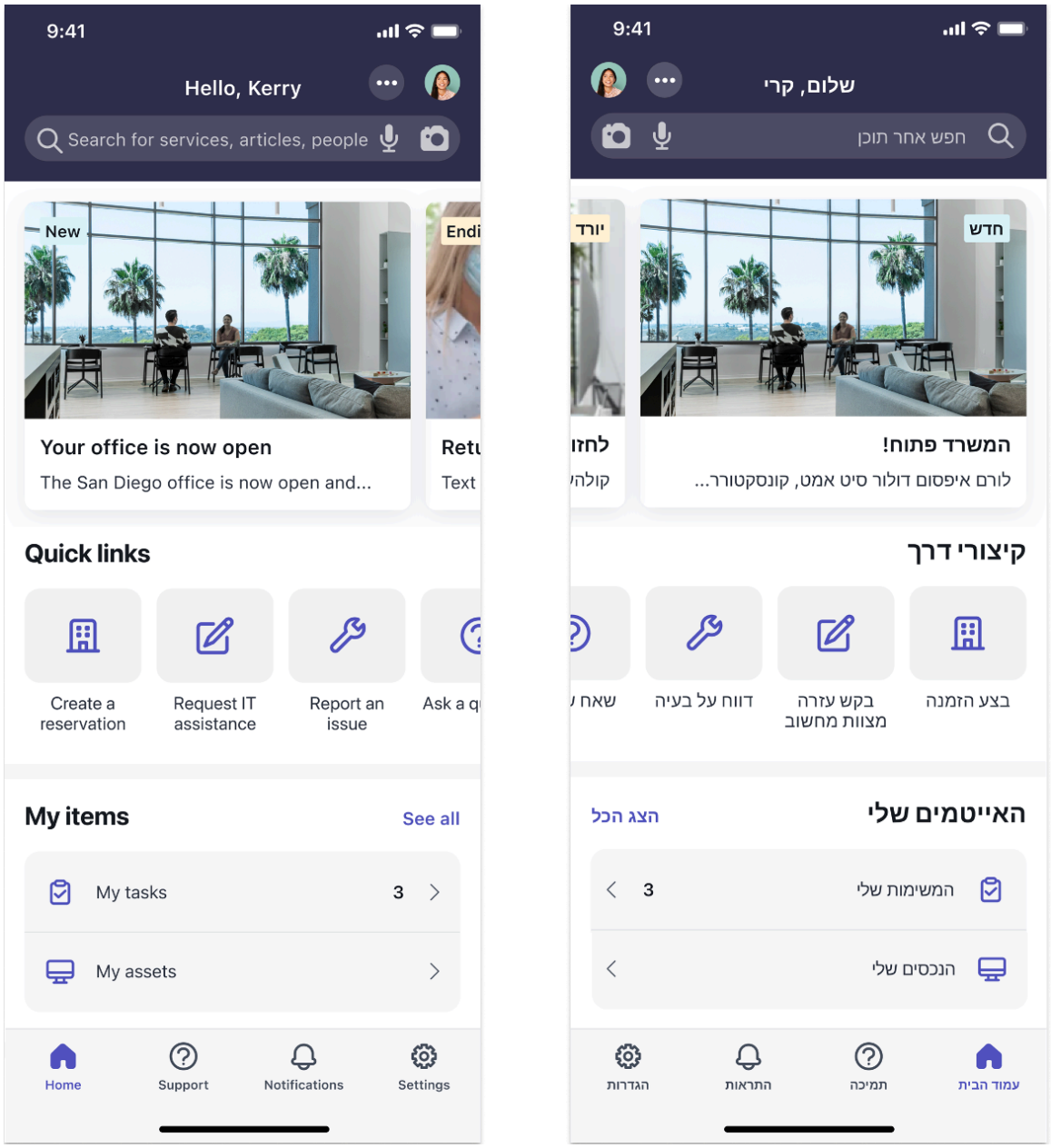
注:
ServiceNowモバイルアプリの言語とインスタンスの言語は異なる場合があるため、ServiceNowモバイルアプリ内で言語が混在している可能性があります。より明確なユーザーエクスペリエンスを得るには、両方の言語設定を同じにする必要があります。

ServiceNowモバイルアプリ内にコンテンツが追加で表示されます。これはユーザーが手動で追加したもので、モバイルアプリの言語設定やインスタンスの言語設定の影響を受けません。これらのテキストの例としては、アクティビティストリーム内のフォーム、レコード、メモへの入力があります。

右から左に読む言語のサポート

ServiceNow モバイルアプリでは、右から左に記述する言語の表示がサポートされています。Washington DC リリースの時点で、アラビア語とヘブライ語は右から左に記述する言語がサポートされています。テキストコンポーネントとビジュアルコンポーネントは、より一般的な左から右の配置を反映して右から左に配置されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



モバイルデバイスで言語を選択する

ServiceNowモバイルアプリの言語を定義する領域には、インスタンス言語セットアップとモバイルアプリ言語セットアップの 2 つがあります。

注:
最適なユーザーエクスペリエンスを得るには、インスタンスと ServiceNow モバイルアプリの言語に同じ言語を使用する必要があります。

ServiceNowインスタンス言語の定義

モバイルアプリのログイン画面のドロップダウンフィールドから関連する言語を選択することで、インスタンス言語を変更できます。このフィールドが表示されない場合、インスタンスは特定の言語用に事前設定されており、変更できないことを意味します。

自動翻訳

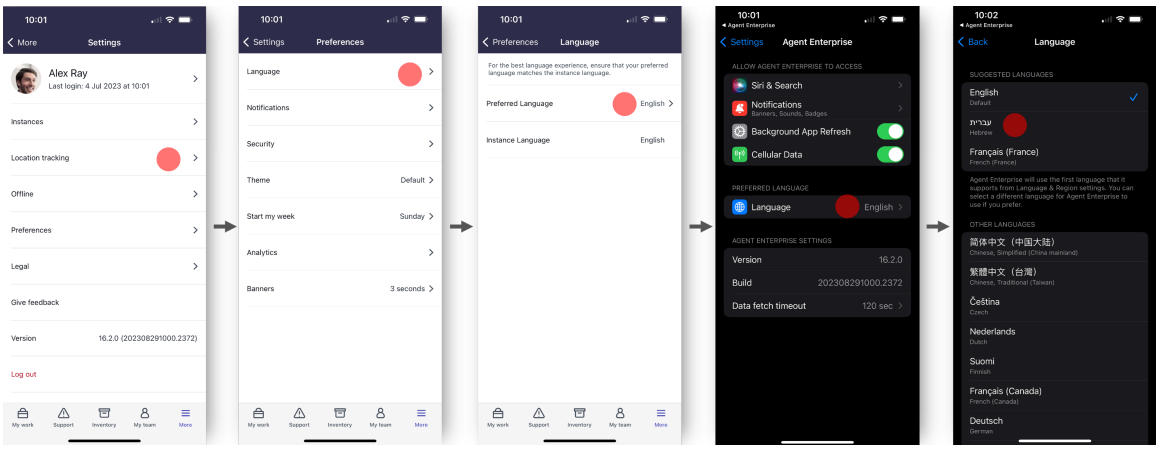
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



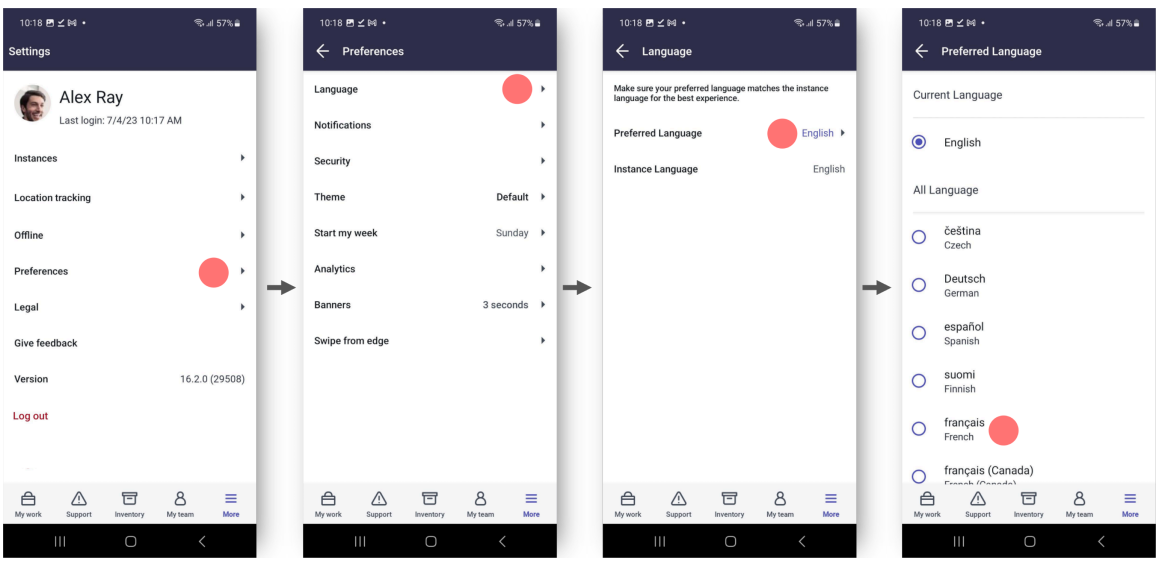
モバイルアプリの言語の定義

モバイルアプリの言語は、 ServiceNow モバイルアプリ自体で変更できます。このプロセスは、次に示すように、 Android アプリケーションと iOS アプリケーションによって異なります。

モバイルアプリの言語を変更する ServiceNow -iOS



モバイルアプリの言語を変更する ServiceNow -Android



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

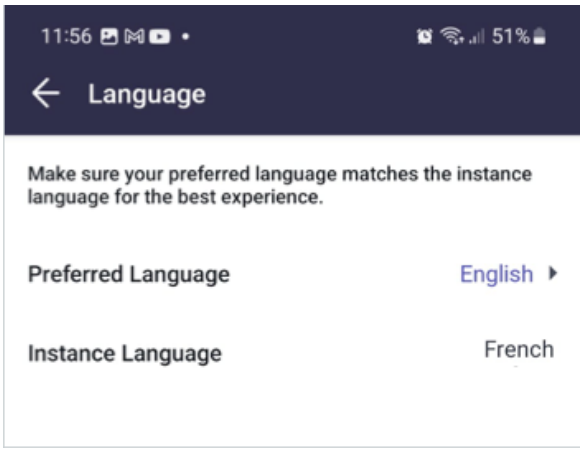
ServiceNowモバイルアプリの言語ページ

iOS ワークフローと Android ワークフローの両方で、ServiceNow モバイルアプリの言語を変更すると、ServiceNow モバイルアプリの [言語] ページに移動します。[言語] ページには、次のフィールドがあります。

優先言語はモバイルアプリのServiceNow言語であり、このページから構成できます。言語を変更するには、「モバイルアプリの言語の定義」を参照してください。

インスタンス言語は表示専用であり、このページでは構成できません。インスタンス言語を変更するには、このトピックの次のセクションServiceNowインスタンス言語の定義を参照してください。

注:
[インスタンス言語] フィールドは、Vancouver リリース以降で表示されます。



モバイル検索

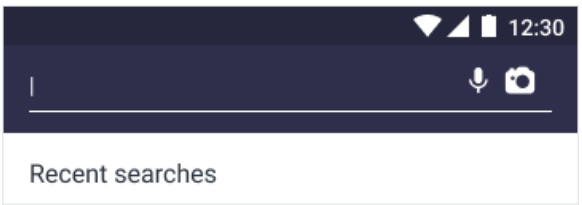
グローバル検索を使用して、モバイルアプリ用に構成された検索ソース内の情報を検索する方法について説明します。

ServiceNow アプリには、モバイルデバイスでの作業に必要なものを見つける際に役立つ、構成可能な検索方法がいくつかあります。

テキスト検索

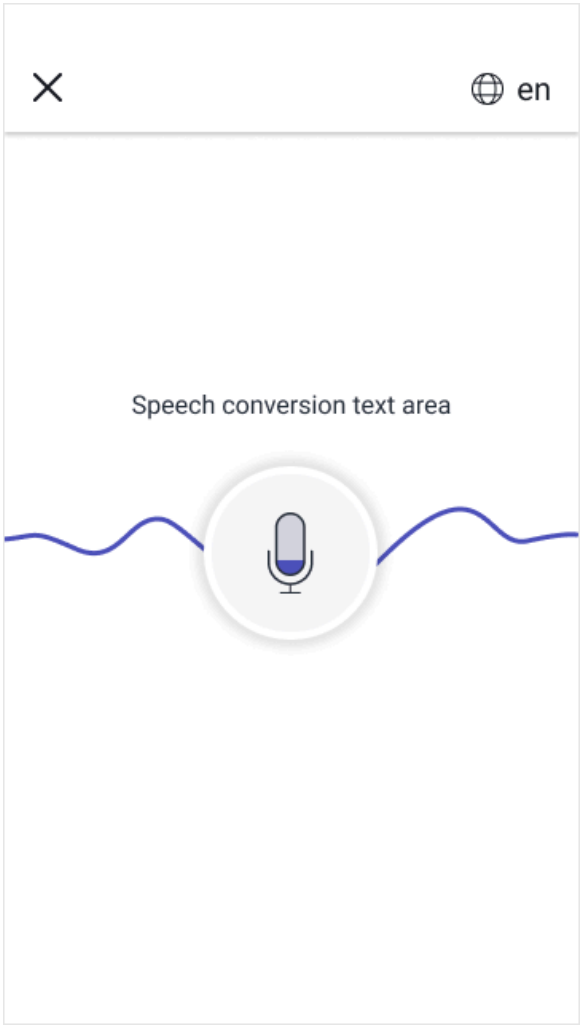
ランチャー画面ヘッダーの検索を使用すると、モバイルデバイスで定義された検索ソース内の情報をすばやく見つけることができます。

アドミニストレーターは、ランチャー画面のヘッダー内でグローバル検索を構成し、検索可能な一連のテーブルを定義できます。管理者がグローバル検索を設定する方法の詳細については「画面ランチャーでグローバル検索を有効にする」を参照してください。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



音声検索

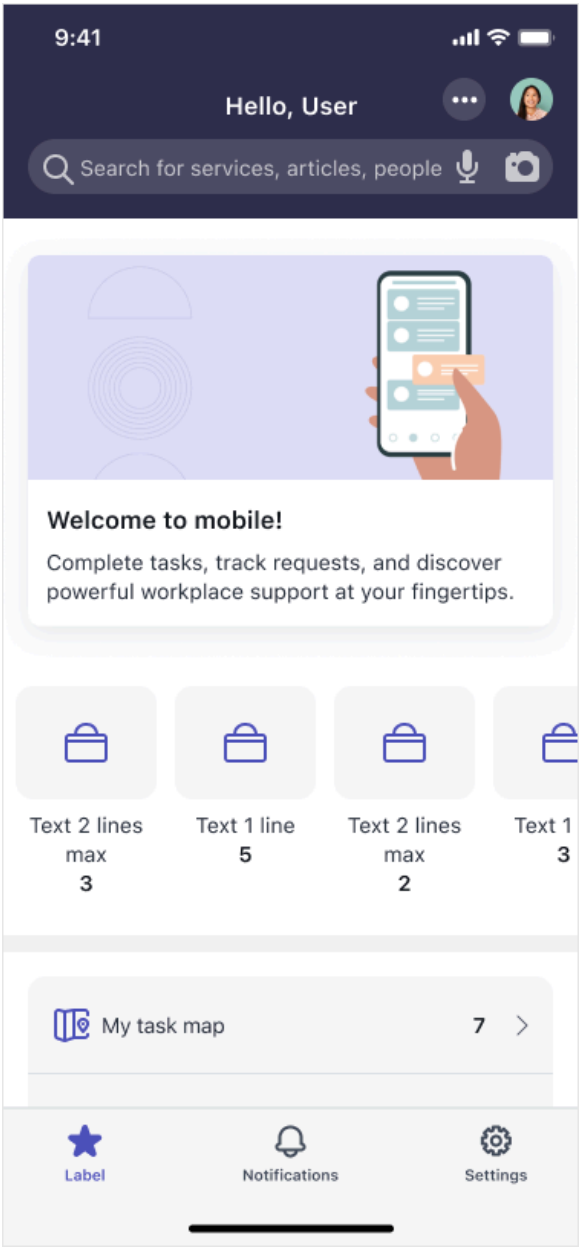
管理者によって有効になっている場合は、検索バーの右側にあるマイクアイコン ( ) をタップすると会話ができるようになります。デバイスに話しかけると、音声が検索テキストとしてキャプチャされます。管理者が音声検索を設定する方法の詳細については「音声検索を有効にする」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

写真検索

管理者によって有効になっている場合は、検索バーの右側にあるカメラアイコン ( ) をタップするとイメージベースの検索ができるようになります。管理者が写真検索を設定する方法の詳細については「モバイル写真検索」を参照してください。



モバイルテキスト検索

検索エリアにテキストを入力して、アイテム、記事、およびユーザーを検索します。

ランチャー画面ヘッダーの検索を使用すると、モバイルデバイスで定義された検索ソース内の情報をすばやく見つけることができます。

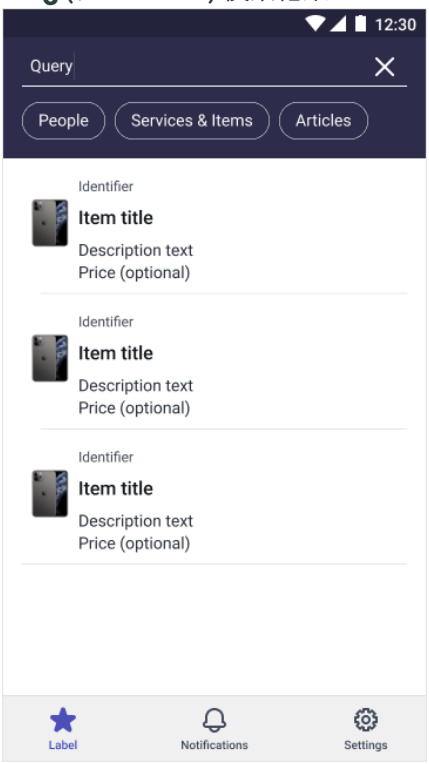
アドミニストレーターは、ランチャー画面のヘッダー内に検索領域を設定し、検索可能な一連のテーブルを定義できます。管理者が設定できる検索エンジンには、Zing テキストインデックス作成と検索エンジン、および AI 検索 の 2 つのタイプがあります。Zing 検索はすべてのモバイルプラットフォームで使用できますが、AI 検索 は Now Mobile でのみ使用できます。アドミニストレーターがこの機能を構成する方法の詳細については、「 画面ランチャーでグローバル検索を有効にする」を参照してください。

Zing と AI 検索 では、結果の外観と機能が異なります。アドミニストレーターは 1 つのインスタンス全体で異なるランチャー画面でさまざまな検索エンジンを構成できるため、この違いに気付くかもしれません。

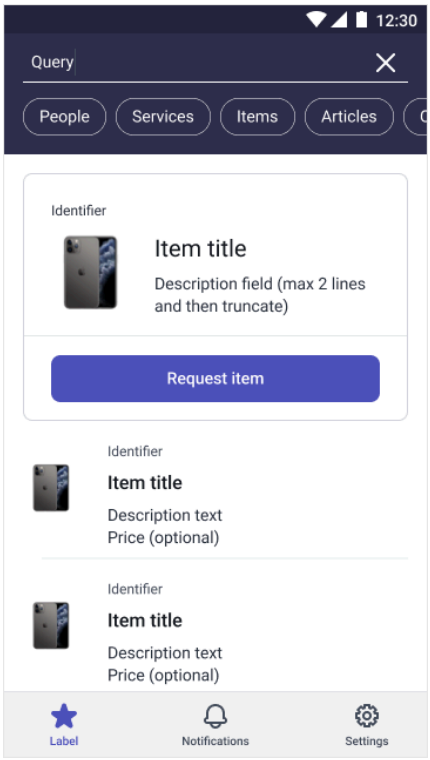
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Zing (グローバル) 検索結果



AI 検索 検索結果



入力すると、どちらの検索エンジンでも検索候補が表示されます。また、特定の回答を見つけるために、表示される結果を簡素化するナビゲーションタブフィルターも含まれています。Zing 検索エンジンはすべてのモバイルプラットフォームで利用でき、CMDB レコードなど、 AI 検索に関連付けられていない追加のデータソースを利用します。AI 検索 がインデックス作成をサポートしていないテーブルのリストについては、「AI 検索インデックス作成から除外される Now Platform テーブル」を参照してください。

AI 検索 には、検索に役立つ次の追加機能と動作があります。

- 最近の検索と人気のある検索 - 検索バーをタップすると、個人検索履歴とインスタンス上のすべてのユーザーのクエリーに基づいて、検索オプションが提案されます。
- 誤字の自動修正 - 単語のスペルミスは自動的に修正されます。
- 同義語の処理 - 検索エンジンは、入力された単語と類似した単語を検索し、その結果を生成できます。たとえば、「休日」と入力すると、AI 検索 は「休暇」も検索します。
- Genius カードとアクションアイテム - Genius 結果カードには、目を引くビジュアルレイアウトで最も関連性の高い回答が表示されます。アクションを実行するためのボタンを含めることもできます。

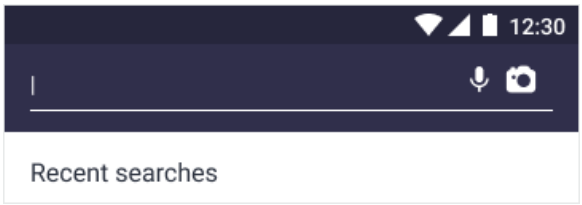
モバイル音声検索

モバイルデバイスでアプリを通じてネイティブ音声認識を使用し、アイテム、記事、ユーザーを検索します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

音声検索の使用

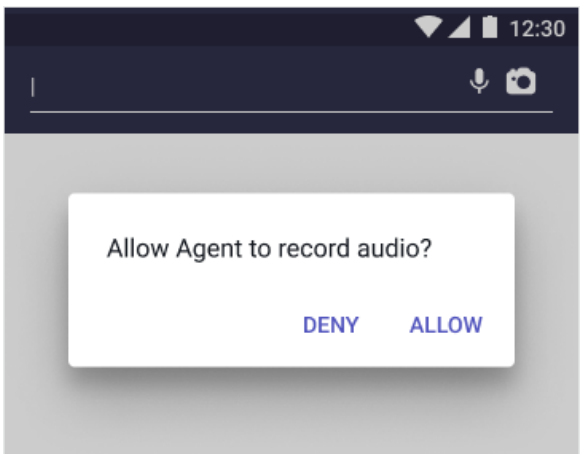


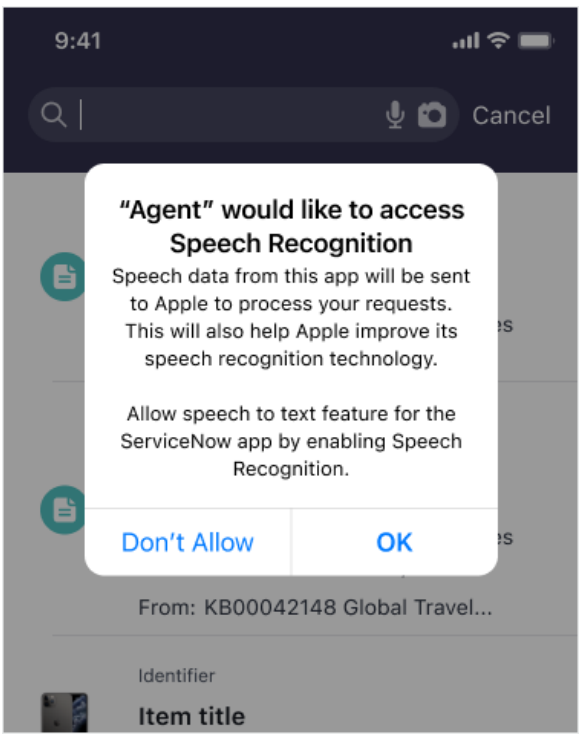
モバイルデバイスの音声認識機能を活用します。検索バーの右側に表示されるマイクアイコン ( ) をタップして、音声検索を使用します。デバイスの音声認識インターフェイスを使用して、検索クエリを記録してテキストに変換してから、検索クエリとしてアプリで入力します。

音声検索機能を初めて使用するときは、モバイルデバイスでは ServiceNow アプリにおける音声の録音を許可するように求められる場合があります。

注:
管理者はこの機能を有効にする必要があります。音声検索をインスタンスで有効化する方法の詳細については、「音声検索を有効にする」を参照してください。

音声検索機能を初めて使用するときは、モバイルデバイスでは ServiceNow アプリにおける音声の録音を許可するように求められる場合があります。





この権限を拒否すると、音声検索機能を使用できなくなります。マイクアイコンが、無効なマイクアイコン ( ) に変わります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サードパーティデータの用途

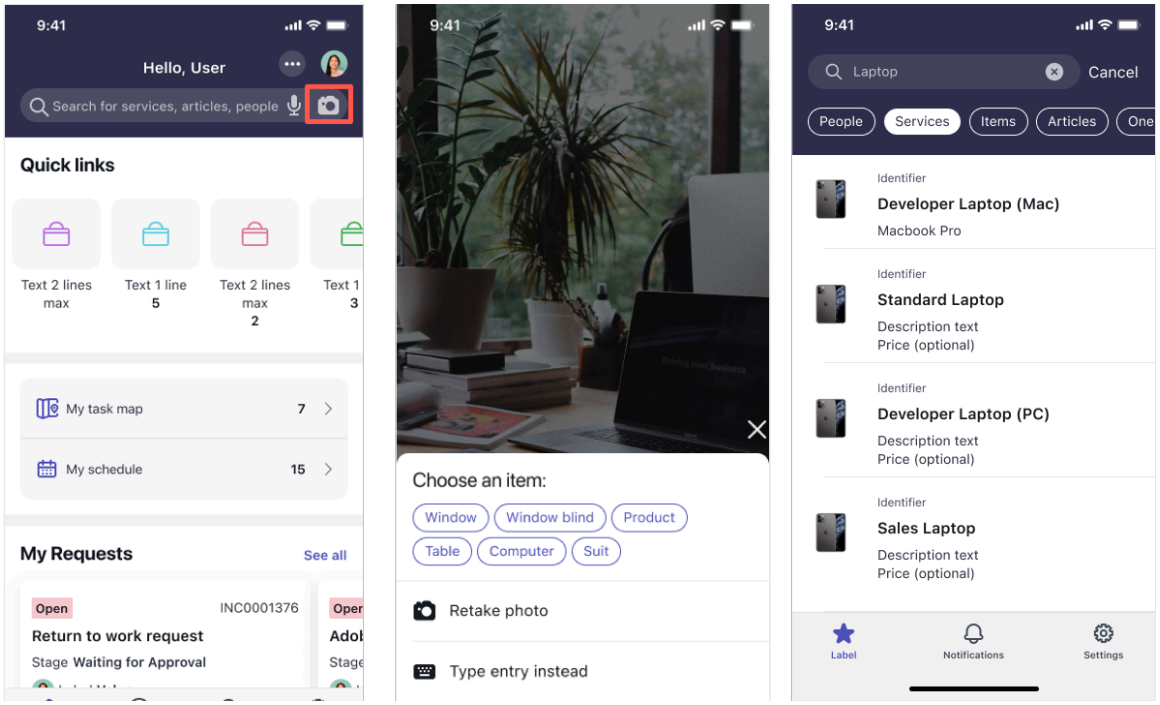
モバイルデバイスのオペレーティングシステムに応じて、音声検索機能により作成された音声録音は、Google または Apple に送信されてテキストクエリへ処理されます。ServiceNow では、送信された録音を制御する権利はありません。

モバイル写真検索

写真検索を設定して、ユーザーが周囲のものを使って画像ベースの検索を実行できるようにします。

モバイルアプリの写真検索

ラップトップを識別するために使用される写真検索



インスタンスで写真検索が設定されている場合、ランチャー画面の検索バーに写真アイコン ( ) が表示されます。ユーザーはこのアイコンをタップして、モバイルデバイスのカメラを使用して写真を撮影できます。写真は Google Vision API を使用して識別されて、1 つ以上の結果を返します。ユーザーは、検索クエリとして使用される結果を選択できます。

注:
管理者が写真検索を設定する方法の詳細については「モバイル写真検索」を参照してください。

サードパーティデータの用途

写真検索機能を使用して取得する画像は、Google Vision API を使用した識別のために Google に送信されます。ServiceNow では、送信された録音を制御する権利はありません。Google Vision API の画像の処理方法に関する詳細については、「https://cloud.google.com/vision/docs/data-usage 」を参照してください。

モバイルでの結果のフィルタリングとソート

リスト、マップ、およびカレンダー画面内でモバイルフィルター機能を使用すると、特定のデータを検索し、結果を効率化できます。ソートを行うと、フィルタリングされた結果の表示方法を定義できます。

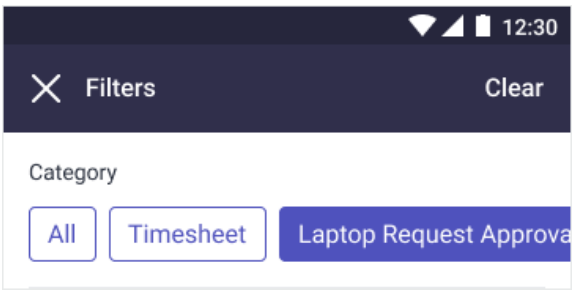
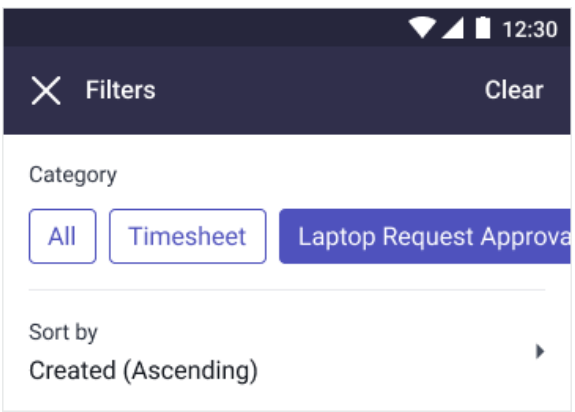
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
必要なロール：ユーザー

手順

1. [フィルター] アイコン ( ) をタップすると、レコードをフィルタリングできます。
2. 次のアクションを実行して、フィルタリングとソートのオプションをリストに適用します。

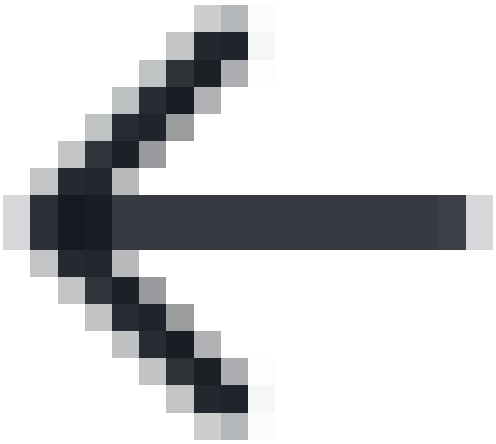
フィルターを適用するカテゴリ (複数可) を選択します。利用可能なカテゴリは、管理者によって決定されます。 **注:** 定義されているカテゴリが 1 つだけの場合は、インスタンスにはカテゴリを選択するオプションは表示されません。 表示されているすべてのカテゴリに共通するフィルター条件とソートオプションを表示するには、[すべて] をタップします。	
[ソート基準] を選択すると、フィルター済みの結果をソートするためのオプションのリストが表示されます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

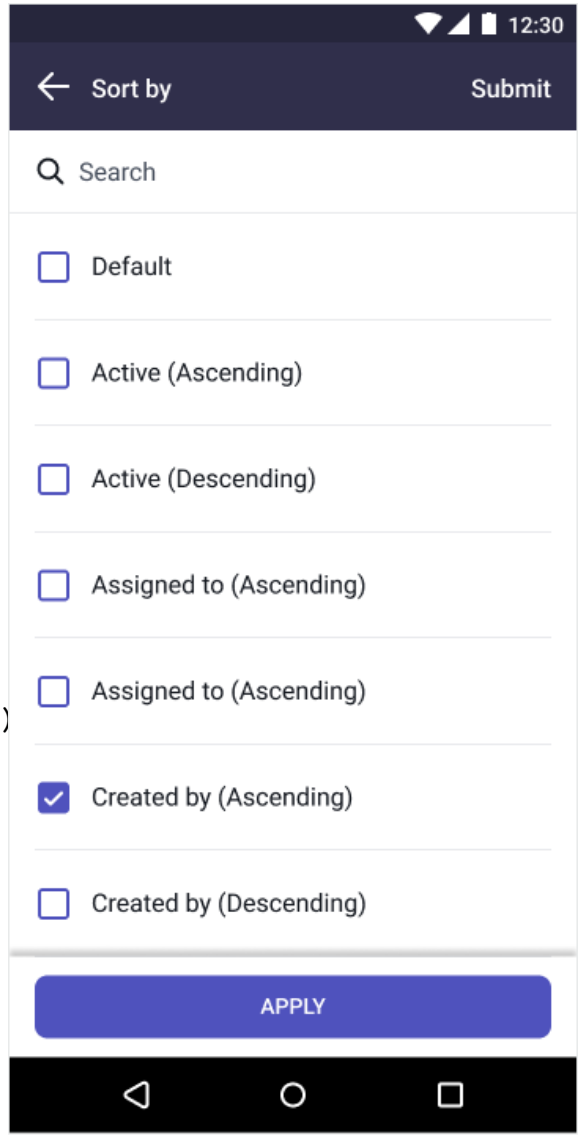
フィルター済みの結果を表示する方法を選択します。管理者によってデフォルト値が設定されます。選択したら、次のいずれかの操作を実行します。

- [戻る] ボタン



( )
をタップして、フィルターオプションに戻ります。

- [適用] をタップして、フィルタリングとソートの選択を適用します。

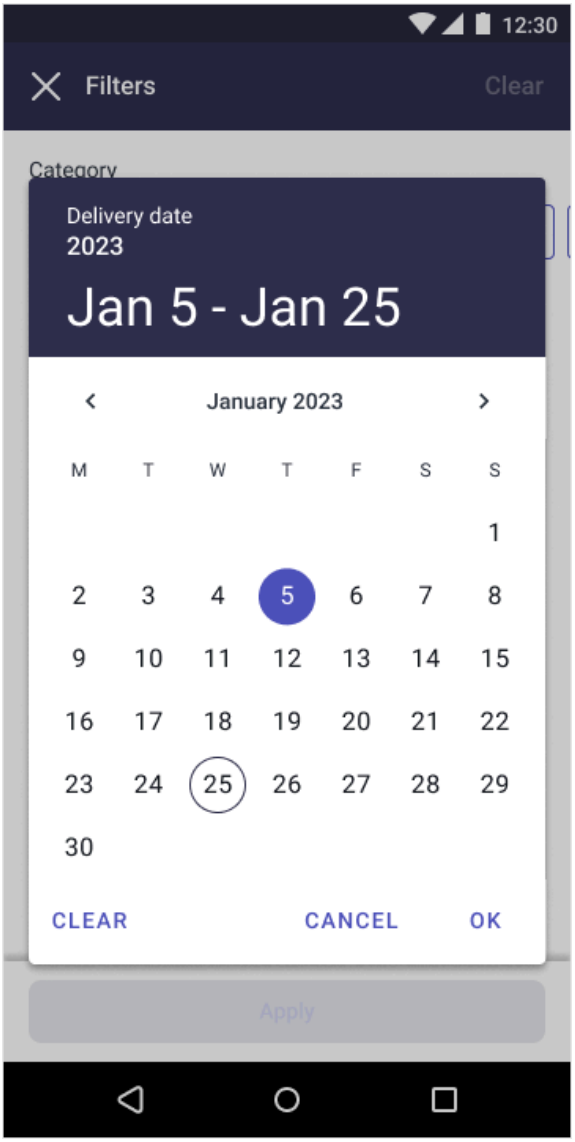


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

日付フィールドでその日付フィールドをタップすると、カレンダーインターフェイスが表示されます。次のアクションが使用できます。

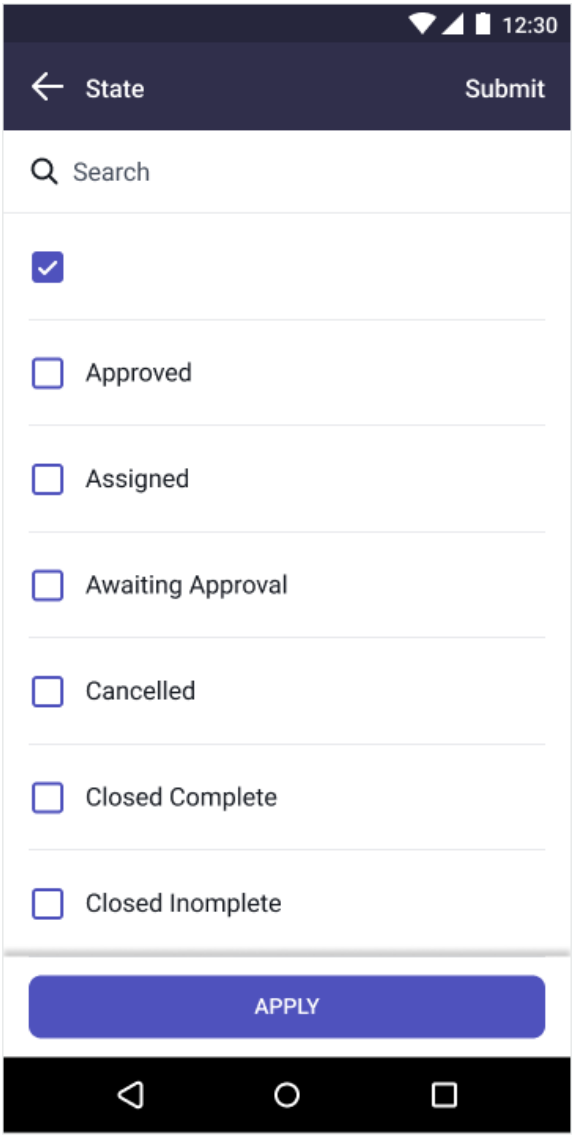
- 左右にスワイプすると、前月または翌月が表示されます。
- 日付を選択または選択解除するには、その日をタップします。
- 日付の範囲を検索するには、1 番目の日をタップしてから 2 番目の日をタップします。フィルターは、その範囲に一致する日付を検索します。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

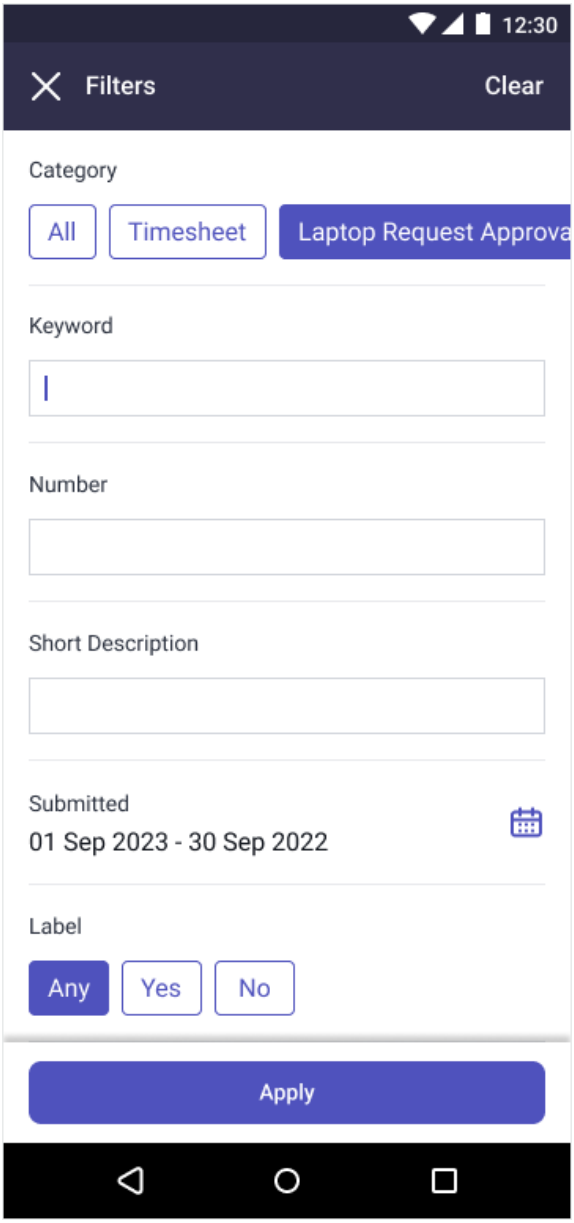
値を入力するのではなく選択する必要があるフィールドには、利用可能なオプションがチェックボックスとして表示されます。1 つ以上のオプションをタップして選択または選択解除を行い、[適用] をタップします。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィルタリングとソートのオプションを定義した後、[適用] を選択します。



3. オプション: 簡単にアクセスできるように、フィルターとソートの選択状態をブックマークします。「モバイルの保存されたビュー」を参照してください。

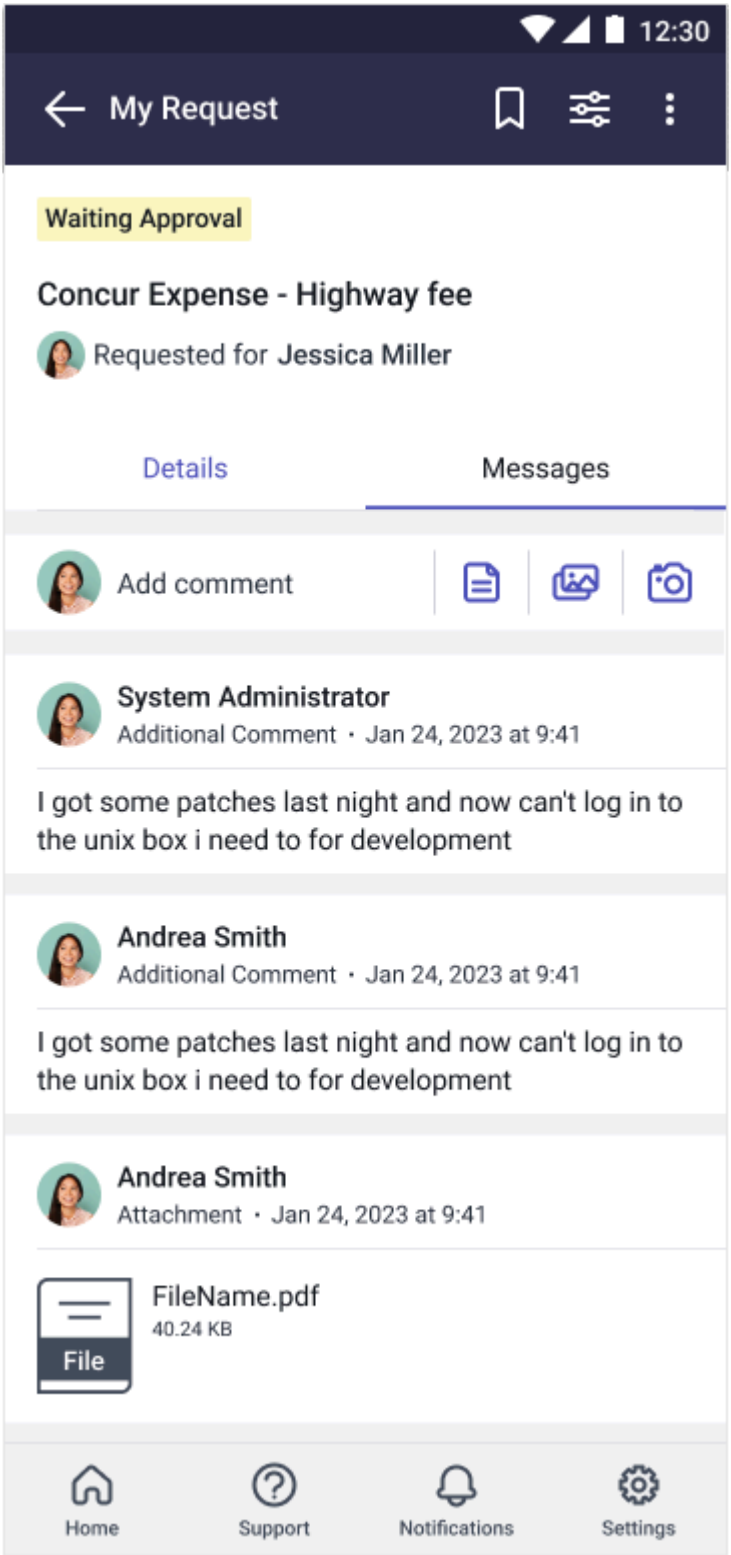
モバイルアクティビティストリームへのアクセスと投稿

アクティビティストリームを使用して、作業メモ、ファイル、画像、ビデオをモバイルアプリ内のレコードに送信してリスト表示します。

始める前に
必要なロール：なし

このタスクについて
アクティビティストリームを使用すると、レコードで行われた作業について他のユーザーとやり取りできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



手順

1. レコードを開いて [アクティビティストリーム] タブをタップすることで、レコードのアクティビティストリーム画面セグメントにアクセスします。

   注:
   デフォルトのタブ名は [アクティビティストリーム] ですが、管理者が [更新]、[履歴]、[メモ] などの名前に変更している可能性もあります。上の画像の例では、アクティビティストリームに「 更新 」という名前を使用しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

2. レコードタイトルバーのリボン内に表示されるアイコンをタップすると、アイテムがアクティビティストリームに投稿されます。

モバイル通知

モバイル通知は、 ServiceNow モバイル アプリ画面にバッジとして表示されます。通知は、必要なアクションまたはイベントがあると警告します。

重要:
Android デバイスでは、通知バッジのカウント動作に一貫性がない場合があります。具体的には、Samsung Galaxy S20 は、通知バッジを数字またはドットで表示するようにデバイスを設定しているかどうかに基づいてバッジを表示します。詳細については、Samsung のドキュメント を参照してください。また、 Google Pixel デバイスは通知カウントを表示しません。

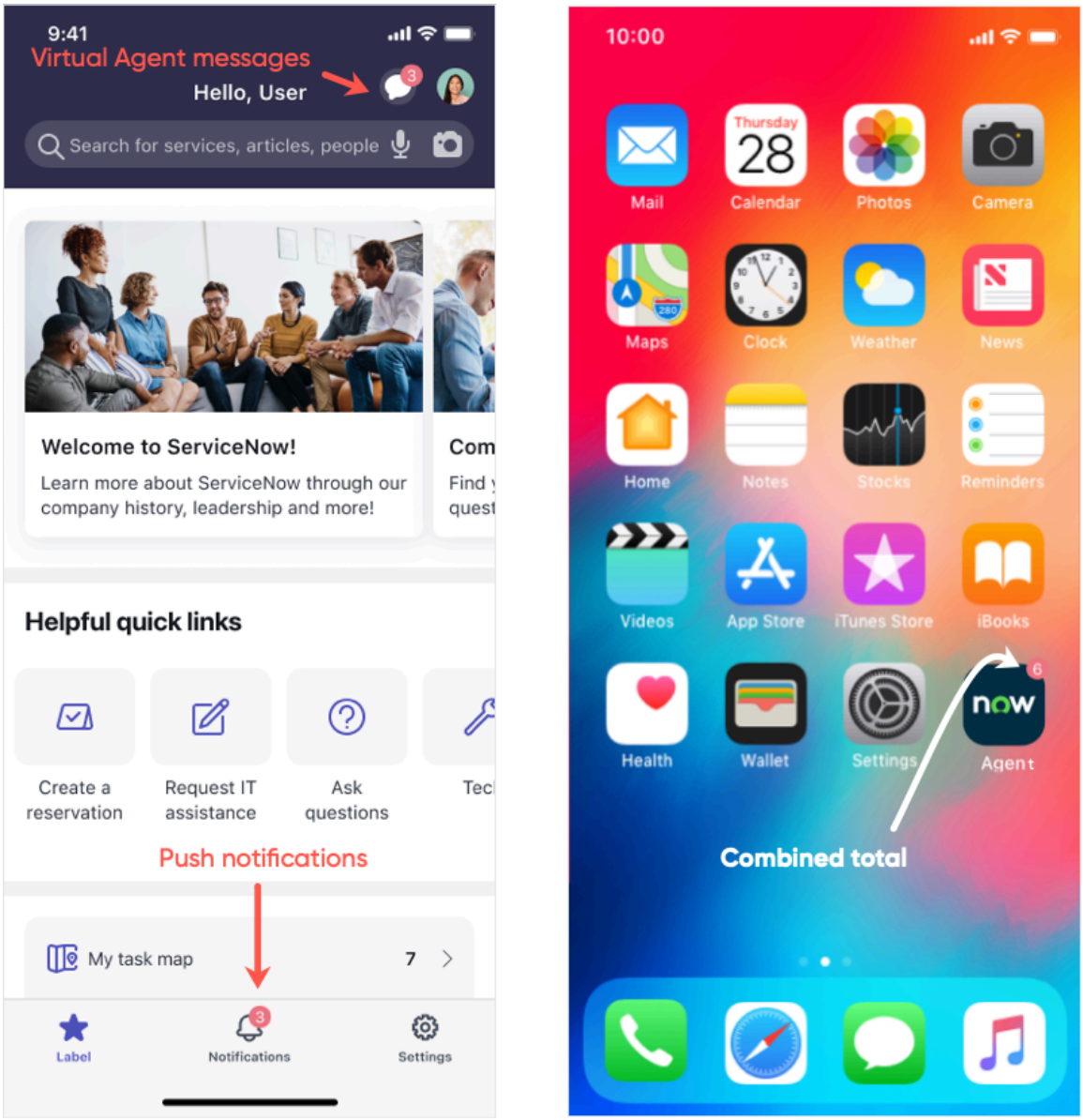
通知バッジのカウント動作

デバイスに表示されるバッジには数字が表示されます。この数字は、未読の通知と未読の仮想エージェントメッセージの数を示します。通知メッセージカウントと仮想エージェントメッセージ数は加算されます。次の画像に示すように、デバイスの ServiceNow モバイル アプリアイコンに合計数が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

仮想エージェントメッセージとプッシュ通知のバッジ数字が増加する様子



通知を読むと、バッジの通知数が減少します。次に示す場合のように、通知は、読まれるか、読まれないか、却下される場合があります。

- 通知を読まないと、バッジのカウントは増加します。
- 通知を読むと、バッジのカウントは減少します。
- 通知を読まずに削除すると、バッジのカウントは減少します。
- 既に読んだ通知を削除しても、バッジのカウントは変わりません。

バッジの通知数は、デバイスごとではなくユーザーごとにトラッキングされます。複数のデバイスで ServiceNow インスタンスに接続している場合、すべてのデバイスに同じバッジのカウントが表示されます。次の画像は、1 人のユーザーによってインスタンスに接続されている 3 つの異なるデバイスのバッジのカウントを示しています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

同じインスタンスに接続されている複数のデバイスで同じバッジ通知数が表示される



オフラインモード動作

モバイルクライアントがオフラインモードになると、クライアントは、デバイスがオフラインになる前のバッジカウントに最新の通知数を反映します。通知の既読・未読ステータスは、デバイスがオフラインの間は更新されません。

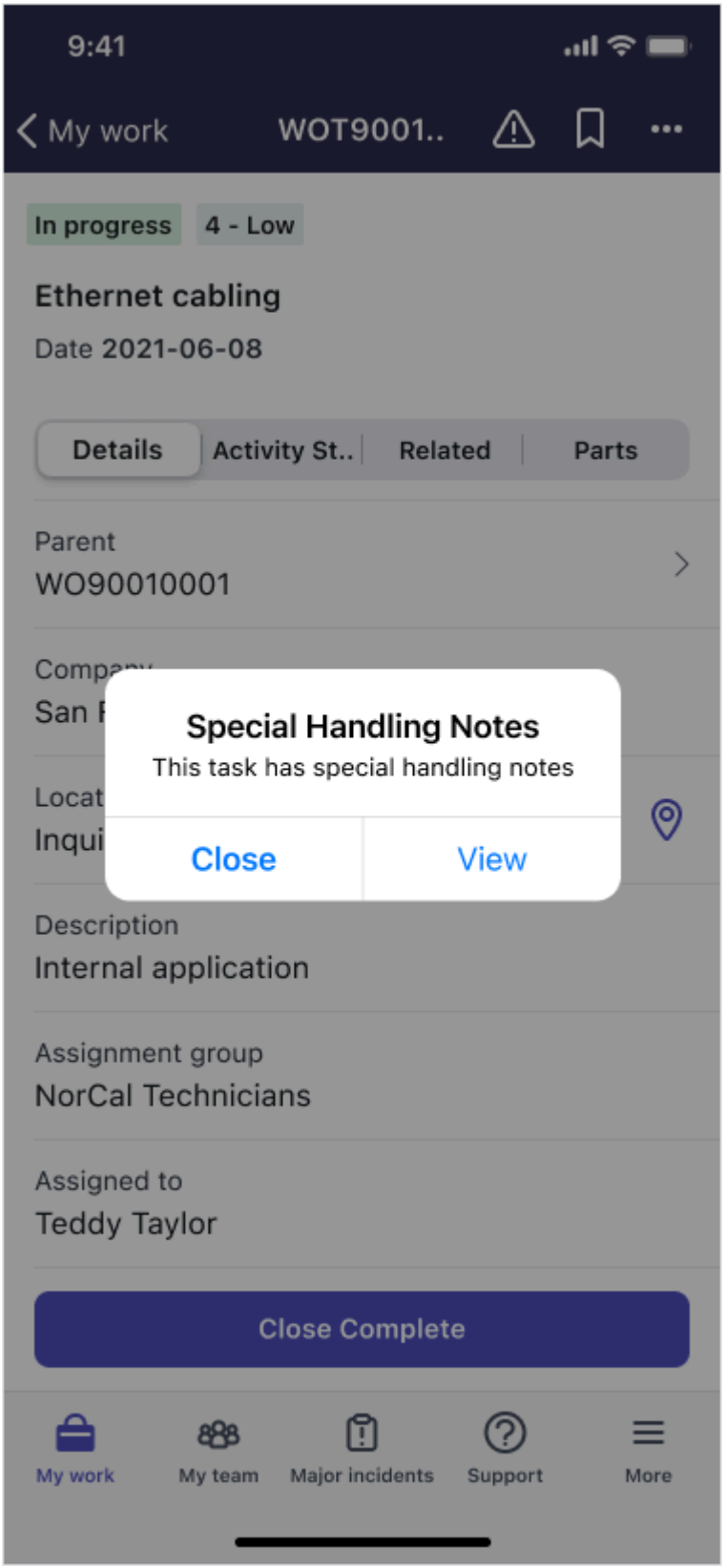
Mobile アラートの処理

モバイルアラートは、レコード画面上に表示されるオーバーレイポップアップウィンドウです。Mobile アラートには、重要なメッセージと、別の画面にリダイレクトするためのボタンが表示されます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
Mobile アラートは、管理者が重要なメッセージを強調表示し、アクションへのコールを提供する手段です。オーバーレイポップアップウィンドウに加えて、Mobile アラートアイコンも画面ヘッダーに表示されます。このアイコンを使用すると、オーバーレイポップアップウィンドウを閉じた後でもアラートにアクセスできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

レコード画面のモバイルアラートの設定については、「 レコード画面のモバイルアラートの設定」を参照してください。この構成を実行するには、admin ロールのメンバーである必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. Mobile アラートのメッセージを読んだ後、アクションボタンまたは却下ボタンのいずれかを選択します。
   - 画像内の [閉じる] という名前の却下ボタンをタップして、オーバーレイバナーを閉じます。

     オーバーレイバナーを最初にアクティブにしたレコード画面に再度アクセスすると、アラートを再度表示できます。
   - インスタンスの「表示」という名前のアクションボタンをタップすると、指定された画面にリダイレクトされます。
2. オプション: オーバーレイバナーを再度表示するには、次のいずれかを実行します。
   - オーバーレイバナーを最初にアクティブにしたレコード画面に再度アクセスします。
   - 画面ヘッダーのアラートアイコン ( ) をタップします。この赤いスポットは、ユーザーがアクションへのコールを実行していないことを示します。

重要なアラートの有効化

モバイルデバイスを応答不可またはサイレントモードに設定している場合でも、重要なアラートを受信します。重大アラートは、プッシュ通知のより緊急な形式であり、通常、問題に即時の対応が必要なときに視覚的およびオーディオ的アラートを受信するようにモバイルデバイスが設定されています。

重要なアラートを受信するには、アドミニストレーターがこの機能を有効にする必要があります。アドミニストレーターがこの構成を実行すると、重要なアラートを受信するようにモバイルデバイスを設定できます。

注:
重要なアラートを受信するオプションを有効にしない場合でも、これらのアラートは通知として受信しますが、通常の通知として動作します。モバイルアプリ内の [通知] タブでは、これらの通知は引き続き重要なアラートとしてリストされます。

モバイルデバイスでの重要なアラートの有効化

iOS と Android オペレーティングシステムの両方でログインすると、モバイルデバイスで重大なアラートを有効にするかどうかを尋ねるポップアップが表示されます。

注:
Androidオペレーティングシステムユーザーが重要なアラートを受信するには、モバイルデバイスが定期的な通知を受信できることを確認する必要があります。これは、重要なアラート通知の前に表示される最初のポップアップを受け入れることで実現されます。

次の段階はオペレーティングシステムによって異なります。

- iOSの重要なアラートを有効にするには – ポップアップの [許可] をタップして、重要なアラートを有効にします。
- Androidオペレーティングシステムの重要なアラートを有効にするには– [設定を開く]ボタンをタップして、[サイレント]権限ページを開きます。重要なアラートを受信する ServiceNow モバイルアプリを選択します。

モバイルの保存されたビュー

保存されたビューを使用して、頻繁に使用する画面やビューにすばやくアクセスできます。

保存されたビューを使用して、モバイルアプリ内の任意の画面または Web ページを保存できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のアイテムを含む、モバイルプラットフォームの任意の画面をブックマークできます。

- リスト
- マップ
- フォーム
- チャート
- カレンダー
- 埋め込み Web ページ (Cabrillo JS)

リストやマップの場合は、すべての重大なインシデントのリストや特定のマップの場所などの値を保存できます。

注:

管理者が設定した場合は、オフラインモードでの作業中に、保存されたビューにアクセスできます。ただし、オフラインモードでのビューの保存、名前変更、削除はできません。

モバイルの保存されたビューのブックマークと使用

フォーム、マップ、チャートなどのモバイルビューのブックマークを作成します。これらの保存されたビューをどのように表示するかを決定し、不要になったら選択を解除します。

始める前に

必要なロール：ユーザー

手順

1. 画面ヘッダーの [保存されたビュー] アイコン ( ) をタップします。
2. [アイテム名を保存] フィールドで、保存されたビューのデフォルト名を受け入れるか、任意の名前を入力します。

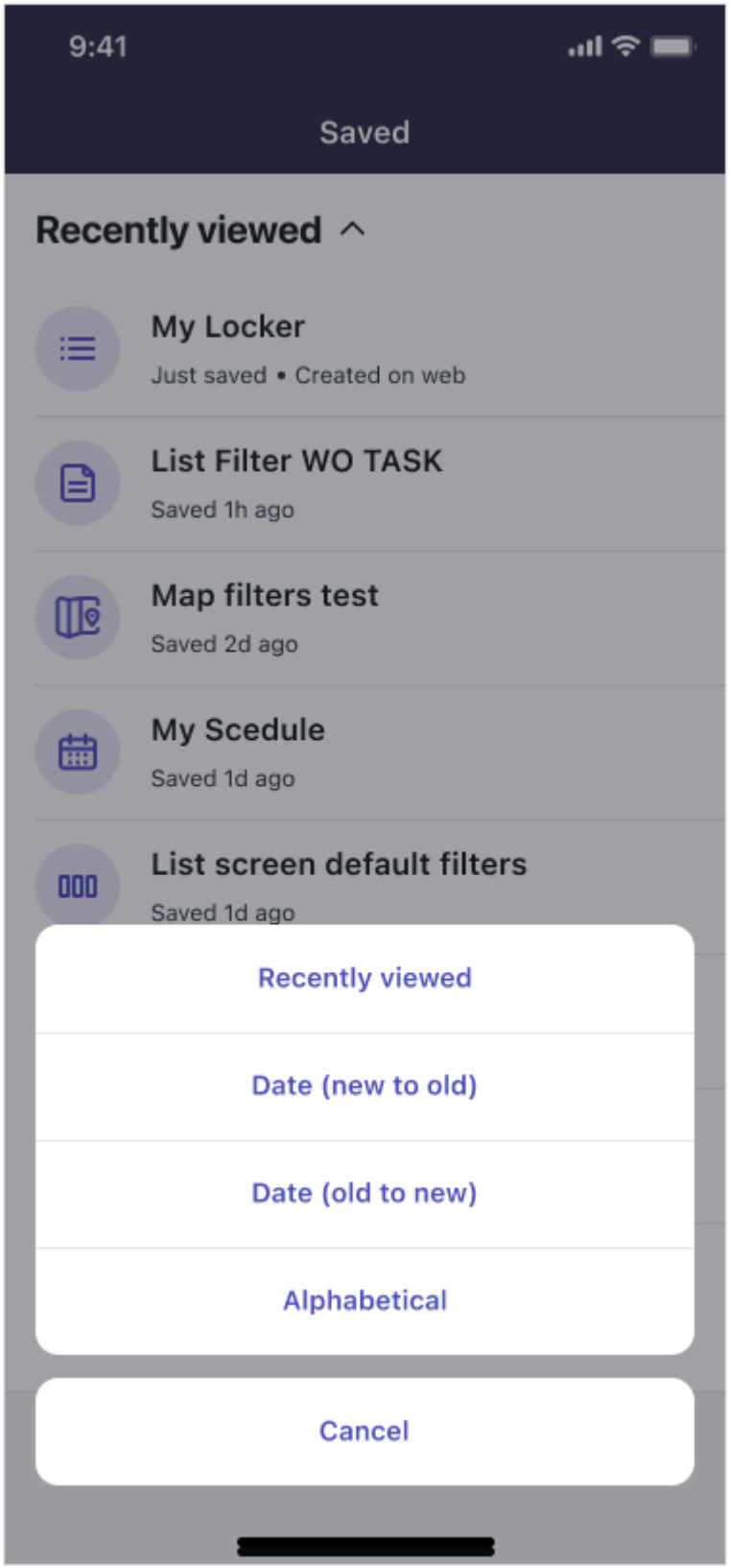
   注:
   保存されたビューの名前を後で変更するには、[保存済みアイテム] リストのアイテムを左にスワイプし、[名前の変更] をタップして新しい名前を入力し、変更を確定します。

3. [アイテム名を保存] をタップします。

   [保存されたビュー] アイコンが塗りつぶされた状態 ( ) に変わり、ページがブックマークされ、[保存済みアイテム] リストで使用できることを示します。

4. ナビゲーションバーの [保存済み] アイコン ( ) をタップして、[保存済みアイテム] リストからのすべての保存されたビューにアクセスします。
5. ブックマークされた画面または [保存済みアイテム] リストから、保存されたビューの選択を解除します。
6. オプション: 保存済みアイテムをリストする方法を調整します。
   a. ナビゲーションバーの [保存済み] アイコン ( ) をタップします。
   b. 保存されたビューのリスト上で、見出しの横にある矢印をタップします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



c. [保存済みアイテム] メニューから、保存されたビューの表示方法を選択します (たとえば、アルファベット順や新しいもの順)。

自動翻訳

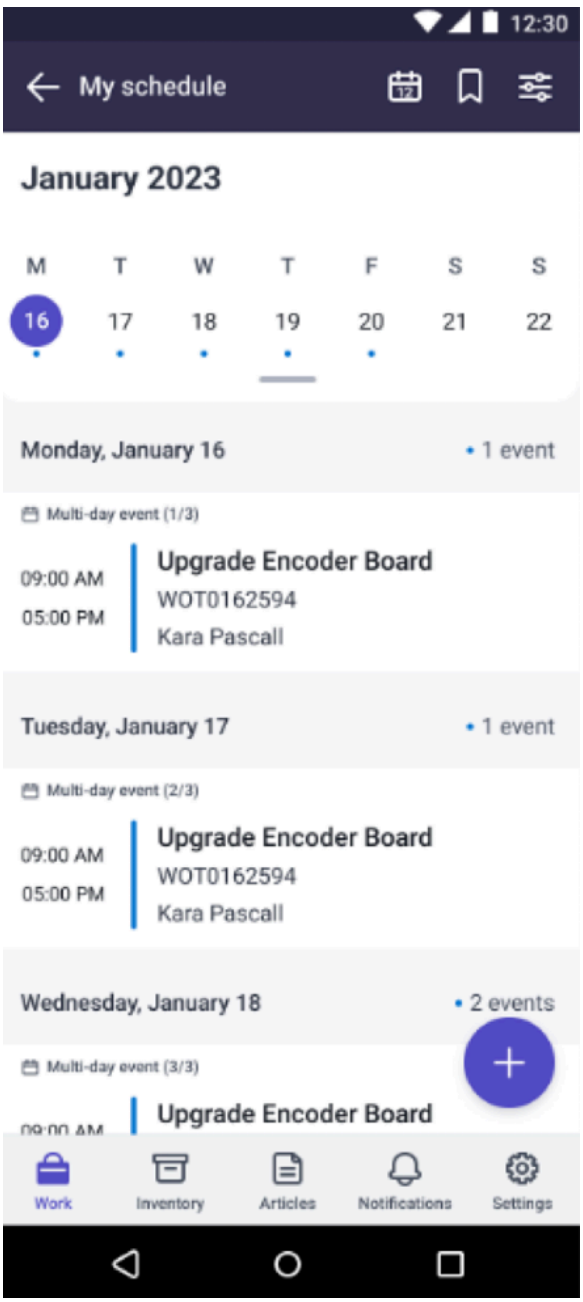
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カレンダー画面の使用

カレンダー画面を使用して、指定した日付に関連するイベントを作成および表示します。カレンダーインターフェイスまたはイベントリストをスクロールして、選択した日付またはイベントに対応する情報を表示します。

カレンダー画面を使用して、毎日のスケジュールを作成したり、タスクの期日をリストしたり、チーム内の同僚のタイムテーブルを表示したりすることもできます。現在の日付から最大 3 年後または過去 3 年前までの日付を表示できます。

カレンダー画面はオフラインでも使用できます。行った変更は、オンラインに戻ったときに反映されます。



カレンダー画面は 2 つのセクションに分かれています。カレンダーインターフェイスを含む上部セクションとイベントリストを含む下部セクション。カレンダーインターフェイスで、日付の下にある小さな円形インジケーターは、その日に関連付けられたイベントが少なくとも 1 つあることを意味します。インジケーターのある日付をタップすると、それに関連付けられているイベントが表示されます。

下部のセクションにはイベントリストが含まれ、公開された日のカレンダー内に含まれるすべてのイベントのリストが時系列で表示されます。イベントリスト内のイベントまでスクロールすると、カレンダーに対応する日付が表示されます。カレンダー日ごとの個々のイベントを表示するだけでなく、次のタイプのイベントも使用できます。

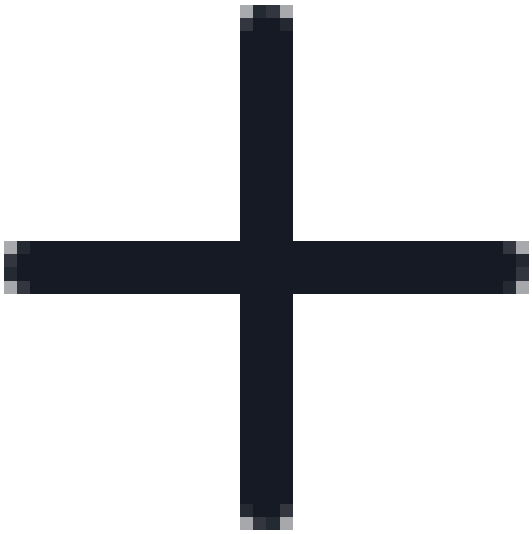
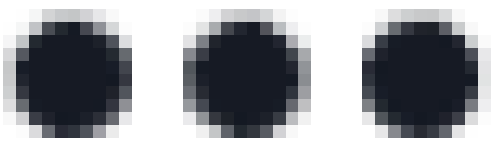
- 複数日にまたがるイベント – 休暇や会議など、丸 1 日以上にわたって行われるイベント。シーケンス内の各日は、合計日数のうちの部分的な日でマークされます。たとえば、3 日のうち 2 日です。
- 終日イベント – 1 日間の会議やセキュリティ訓練など、24 時間にわたって行われるイベント。

次の表では、カレンダー画面に表示されるさまざまなボタンについて説明します。

注:
管理者の構成によっては、これらのボタンの一部が表示されない場合があります。

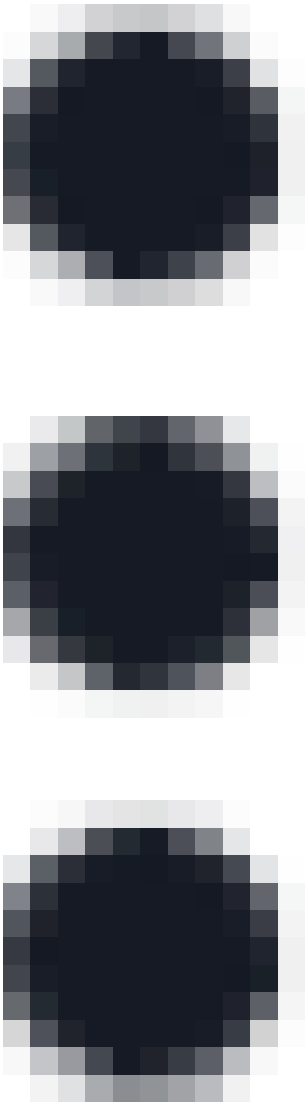
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ボタン	定義
[新しいイベント] ボタン - iOS  新しいイベントボタン - Android 	[新しいイベント] ボタン。タップしてクイックアクションを表示し、新しいイベントを作成します。
[その他] ボタン - iOS  [その他] ボタン: Android	[その他] ボタン。アドミニストレーターの構成に応じて、[その他] ボタンには、新しいイベントの作成やマップへの移動など、カレンダー画面に関連する機能が含まれる場合があります。

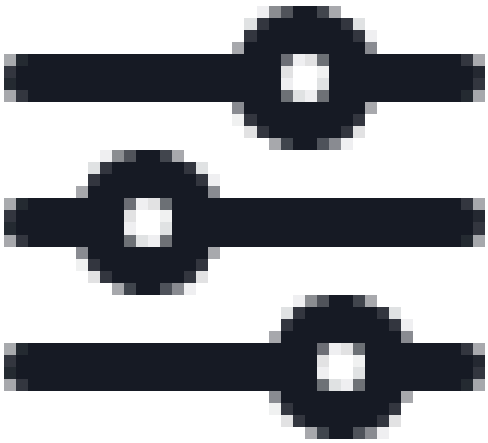
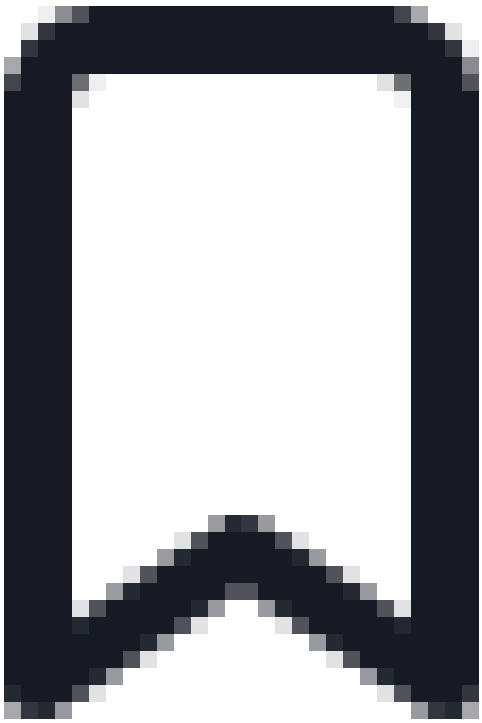
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ボタン	定義
	
	[今日] ボタン。タップすると、カレンダーが現在の日付に戻り、カレンダーデータが更新されます。このオプションは、過去または未来の長い時間にわたるイベントを表示するときのスクロールの量を最小限に抑えます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ボタン	定義
	[フィルター] ボタン。フィルターオプションを使用すると、カレンダー内の特定のコンテンツを検索できます。フィルター処理の詳細については、「 モバイルでの結果のフィルタリングとソート」を参照してください。
	[保存されたアイテム] ボタン。このオプションを使用して、現在のフィルター設定を保存します。

週の最初の日の定義

カレンダー画面で週の最初の曜日を定義するには、[設定]領域に移動し、[設定]を選択します。[週の開始曜日] オプションをタップし、適切な週の開始日を選択します。

Mobile Platform のダッシュボード

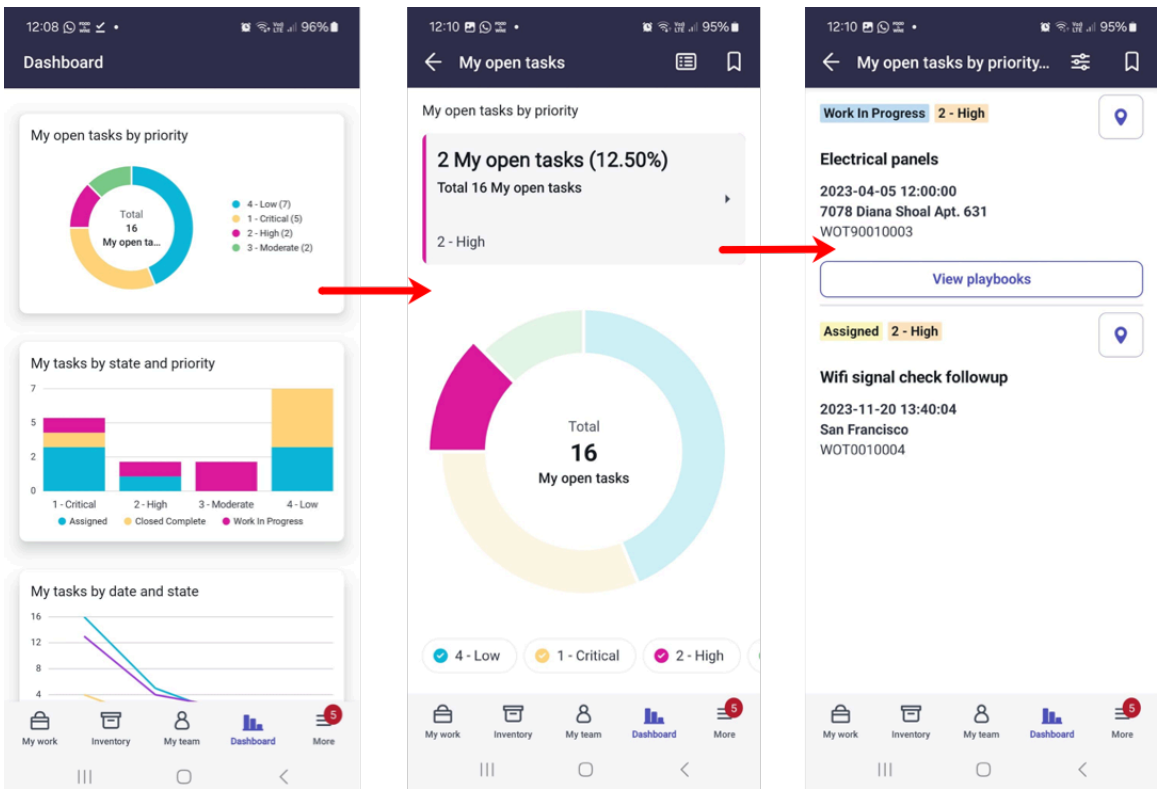
モバイルダッシュボードを使用して、データの可視化をグラフ形式で表示します。データの可視化 KPI 詳細 とチャートを追加すると、インジケータースコアと視覚的表現を通じて、傾向やターニングポイントをより簡単に特定できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルダッシュボードは、傾向ラインとスコアの可視化を介して事前設定されたデータの可視化と分析ビューを表示できるランチャー画面です。ランチャー画面のアナリティクスセクションをタップして、インスタンスデータのステータスを表示するデータの可視化と分析情報を開きます。たとえば、週ごとにオープンになるインシデントの数や、プロジェクトの平均解決時間を確認することが可能です。アドミニストレーターの設定に応じて、タップされたセクションに関連するレコードのリストを表示できます。

分析プレビューでサポートされているアクセシビリティ機能の詳細については、「アクセシビリティのモバイル分析ビューを変更する」を参照してください。



データの可視化レポートグラフには、現在の状態のインスタンスデータのビューが表示されます。4種類のチャートには、優先度の高い作業指示の数や、定義された期間の保留中の承認の数などの情報を表示できます。

モバイルで利用可能なスコアレポートは 単一スコア です。

モバイルで使用可能な棒グラフレポートは 垂直棒グラフ です。

モバイルで利用可能なドーナツグラフレポートは [ドーナツ] です。

モバイルで利用可能な円グラフレポートは 円グラフ です。

モバイルで利用可能な時系列トレンド別グラフは次のとおりです。

- Line
- スプライン
- ステップ ライン

モバイルダッシュボードの **KPI** 詳細 の表示

KPI 詳細 チャートを使用すると、インジケーターのスコアと視覚的な表現によって傾向と転換点を特定することができます。これらのチャートは、KPI と測定基準のレポート時に使用されます。

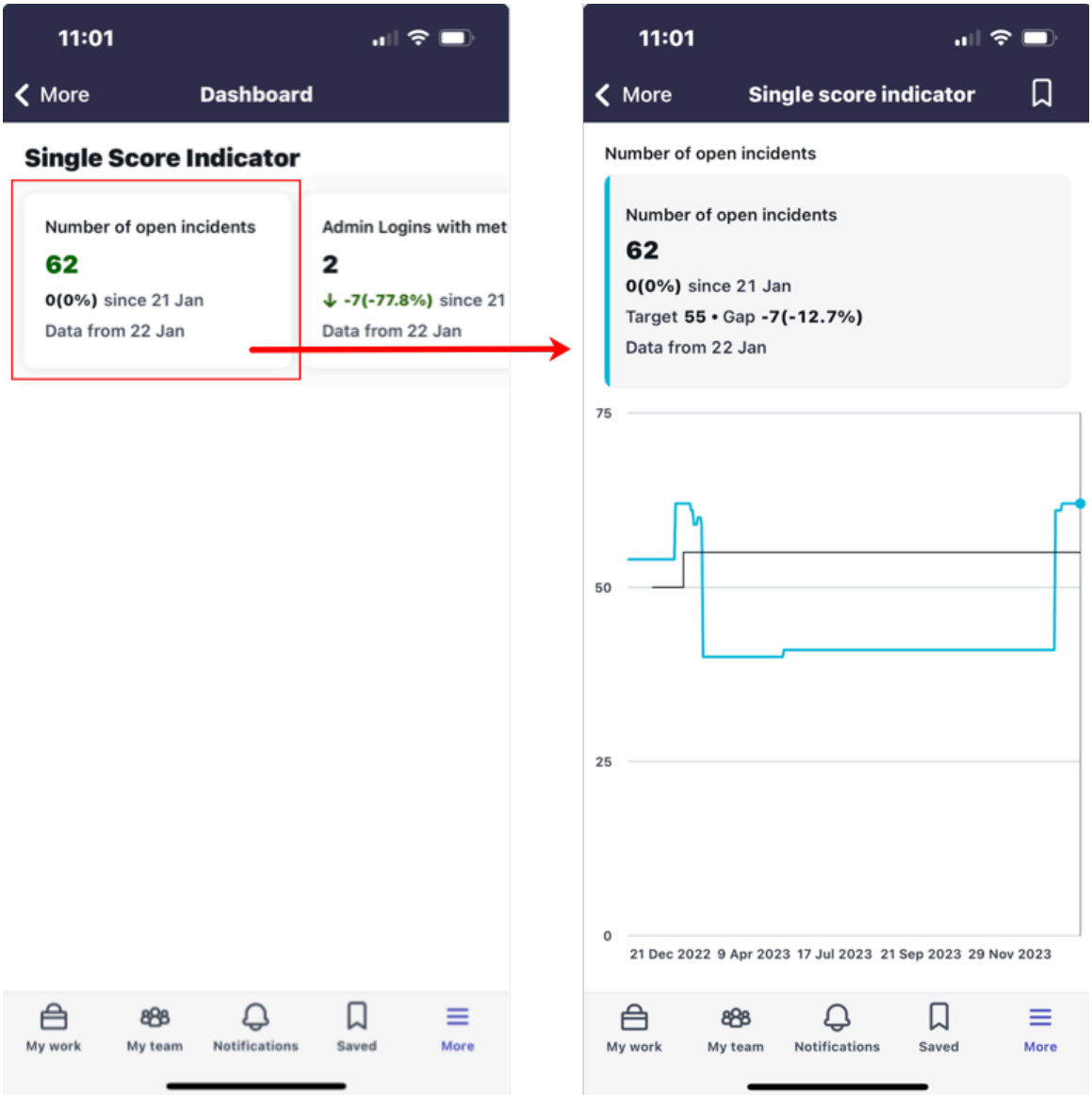
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルプラットフォームは、単一のインジケータースコアと、前の期間と比較したそのスコアの変化を示す、 KPI 詳細 最新スコアをサポートしています。たとえば、一定期間における優先度の高いインシデントの数と割合の差を表示するようにデータの可視化を構成できます。

KPI 詳細 チャート

KPI 詳細の例



スコア - 最新スコア KPI 詳細

最新のスコア KPI 詳細 、単一のインジケータースコアと、前の期間と比較したそのスコアの変化を示します。ランチャー画面の最新スコア KPI 詳細 には、単一のスコア値、変更時間、および比較日が表示されます。

最新のスコア KPI 詳細 をタップすると、詳細なグラフが表示されます。または、ナビゲーションボタンでチャート画面に移動することもできます。チャートビューを拡大または縮小するには、画面上で指を広げるかピンチします。インジケーターターゲットを設定して、達成したい目標をチャート上で強調表示することもできます。

注:
グラフを拡大する機能は、 Android オペレーティングシステムで使用できます。

利用可能なKPI 詳細の機能

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルダッシュボードは、Web ベースの UI のうち以下のKPI 詳細機能をサポートしています。

- データ設定: 方向のプロパティ、チャート画面でのターゲットとギャップの計算
- スタイル設定：色の変更

モバイルダッシュボードのデータの可視化

データの視覚化を使用して、インジケータースコアと視覚的表現を通じて傾向とターニングポイントを特定するのに役立ちます。これらのデータの可視化は、インスタンスデータの現在のステータスを表示し、メトリクスに関するレポートを作成するときに使用されます。

モバイルプラットフォームは、次のレポートデータの可視化をサポートしています。

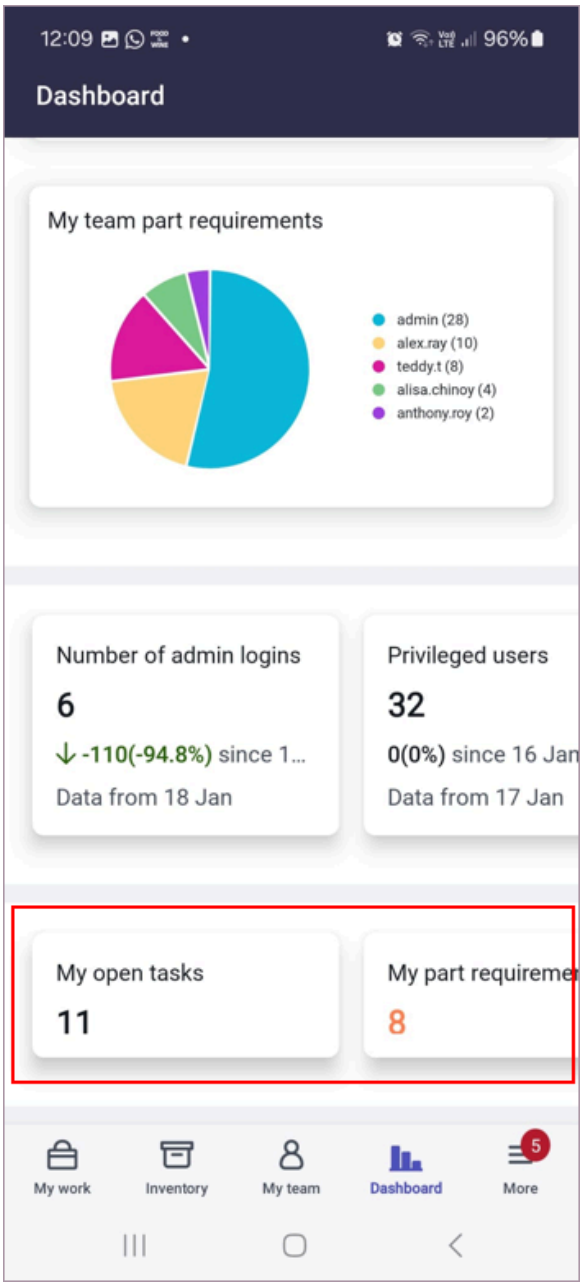
時系列レポート 時系列レポートには、最初の応答の中で解決されたケースの数など、ある期間のデータポイントが表示されます。詳細については、「モバイルの時系列レポート」を参照してください。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

単一スコアレポート

単一スコアレポートには、QA チームが対応中の重大なインシデントの数など、重要な単一の値が表示されます。詳細については、「モバイルの単一スコアレポート」を参照してください。

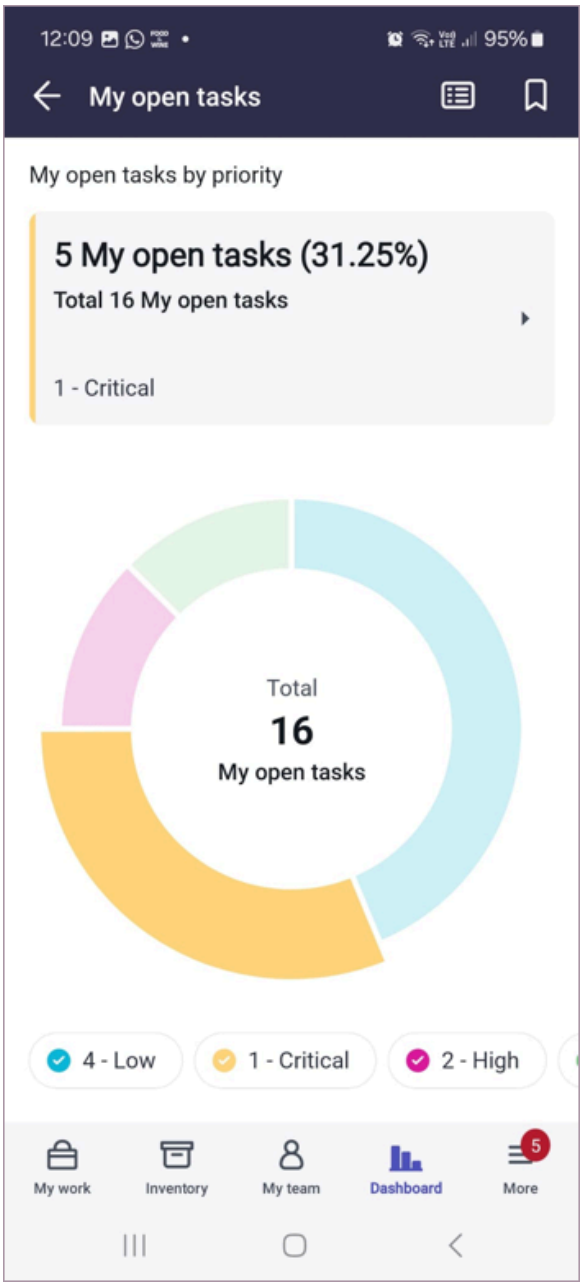


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ドーナツ グラフ レポート

ドーナツグラフレポートには、チームの完了タスク数と他のタスク定義のステータスとの比較など、あるグループの全体との関係が表示されます。詳細については、「モバイルのドーナツグラフレポート」を参照してください。

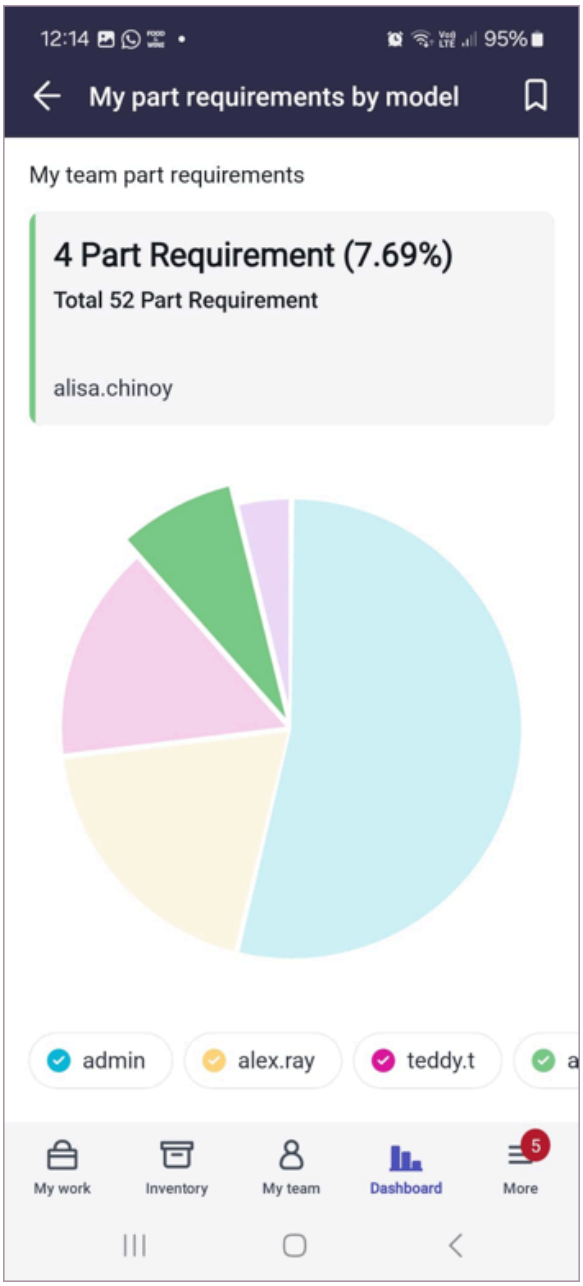


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

円グラフ

円グラフには、全体を構成するセグメントが表示されます。たとえば、優先度別にリストされたインシデントの数などです。詳細については、「モバイルの円グラフ」を参照してください。

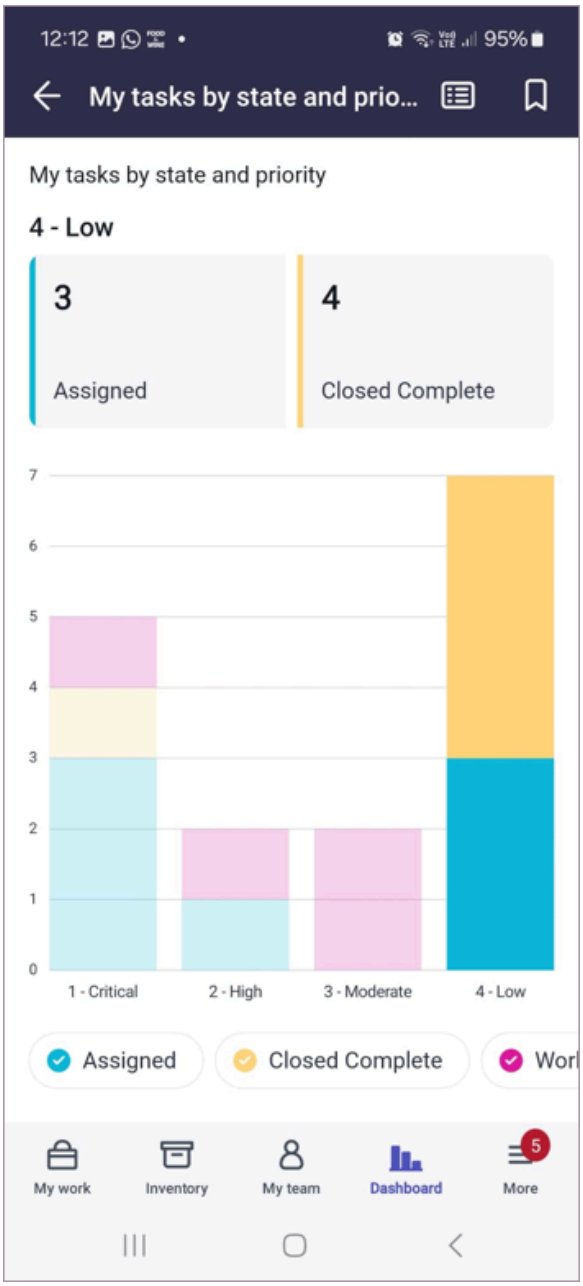


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

棒グラフ レポート

棒グラフレポートでは 2 つ以上の値が比較されます。積み上げ棒グラフレポートを使用すると、それぞれの情報をその値に比例したセグメントに分けて表示できます。たとえば、棒グラフレポートでは従業員に割り当てられたインシデントの数を表示できますが、積み上げ棒グラフではインシデントをカテゴリに分割することができます。詳細については、「モバイルの棒グラフレポート」を参照してください。



モバイルの時系列レポート

一定期間にオープンされたインシデントの数など、連続する時間間隔で一連のデータポイントを表示する時系列レポートの使用方法を学習します。モバイルプラットフォームは、線グラフ、スプライングラフ、ステップラインの時系列レポートをサポートしています。

注:
時系列レポートの構成方法については、ランチャー画面内でモバイルダッシュボードプレビューを作成する必要があります。詳細については、「ランチャー画面」と「モバイルダッシュボードプレビュー」を参照してください。

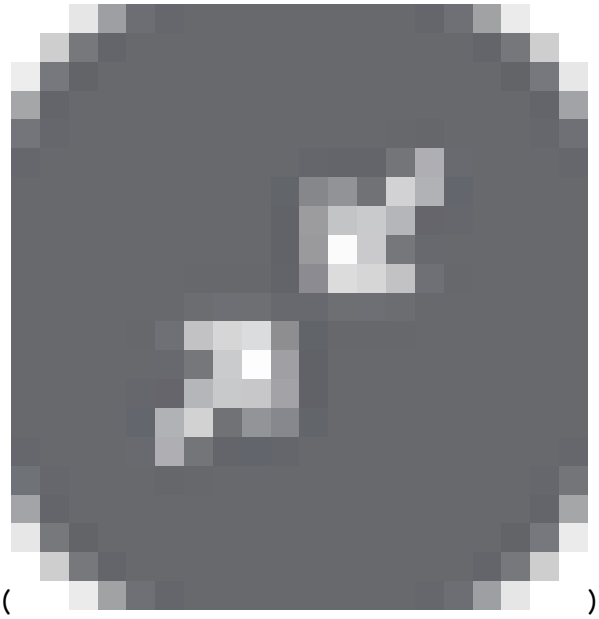
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ランチャー画面で時系列ダッシュボードのプレビューをタップすると、レポートの詳細画面が表示されます。または、ナビゲーションボタンでチャート画面に移動することもできます。



行に沿ってスクロールして、選択範囲に含まれるレコードの数を表示します。表示された行に含まれるデータのリストがヘッダーに一覧表示されます。ヘッダーの各セグメントをタップすると、そのセグメントに含まれるレコードのリストが表示されます。チャートビューを拡大または縮小するには、画面上で指を広げるかピンチします。ズームアウトボタン



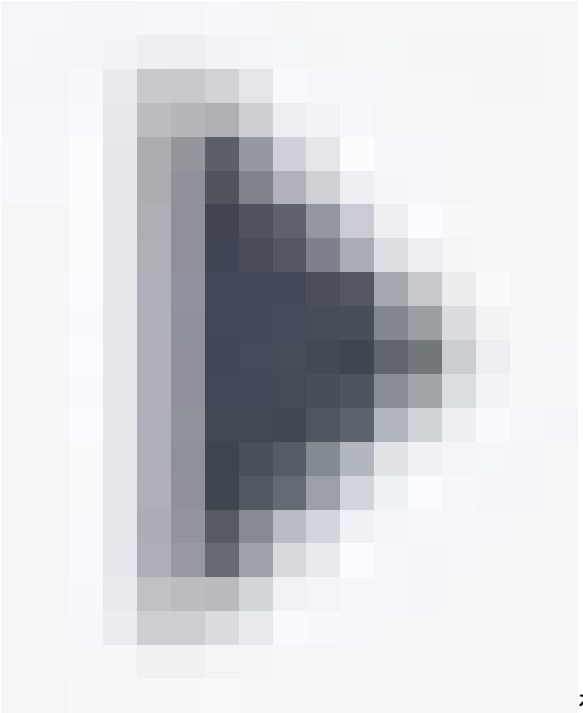
( ) をタップすると、画面を元の倍率に戻すことができます。複数行をサポートしている時系列グラフでは、チャートに含める行や省略する行を凡例から選択します。

注:
グラフを拡大する機能は、 Android オペレーティングシステムで使用できます。

チャートラインでハイライト表示されたポイントに対応するレコードを一覧表示するには、チャートヘッダーのナビゲーション矢印 (

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。


を
タップします。画面ヘッダーのリストアイコン

(
)
をタップすると、時系列チャートのすべてのレコードリストが表示されます。

利用可能な時系列レポートのタイプ

モバイルダッシュボードでは、次の時系列レポートのタイプがサポートされています。

- Line
- スプライン
- ステップ ライン

モバイルの単一スコアレポート

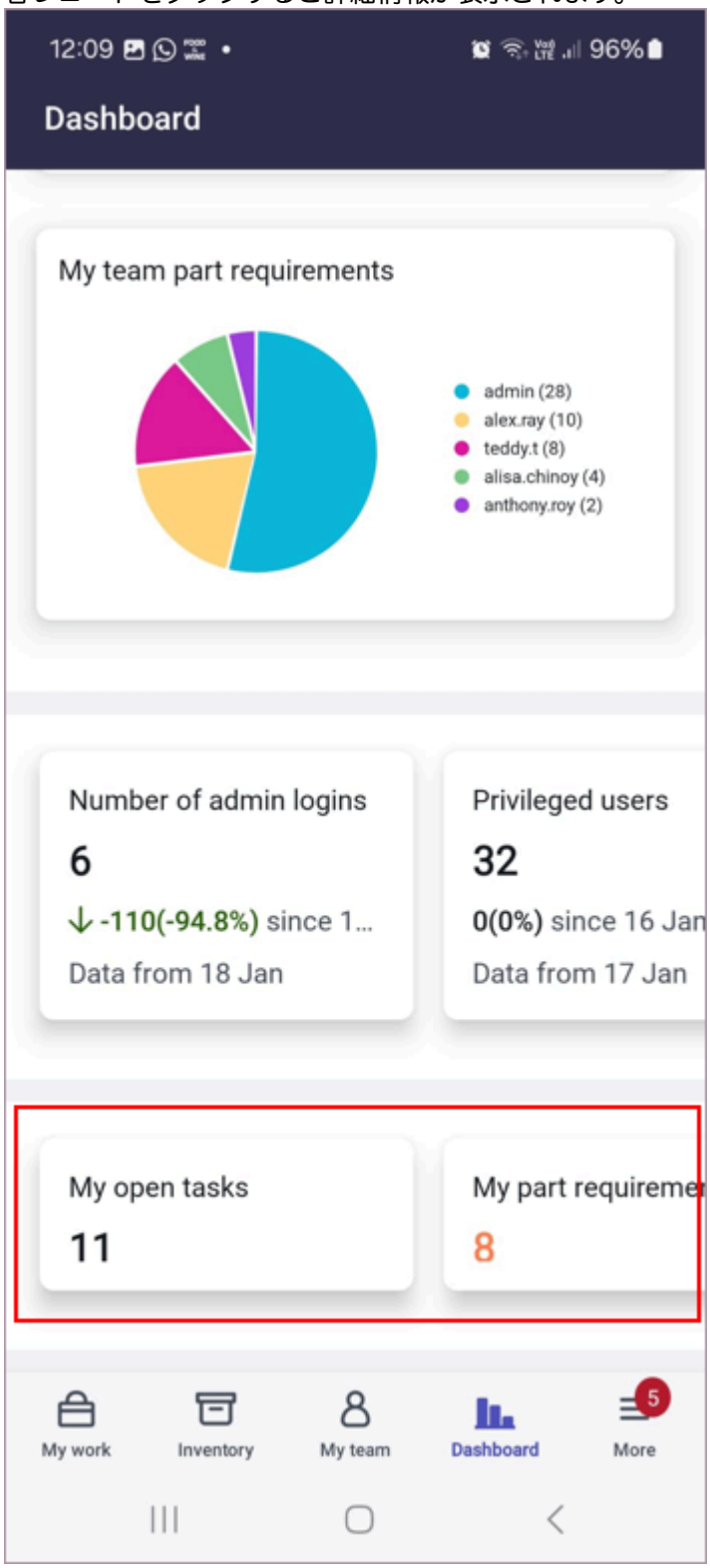
単一スコアレポートの使用方法を学びます。このレポートは、ビジネスニーズにとって重要なメトリクスやスコアを共有するために使用できる単一の値です。たとえば、チームがオープンした優先度の高いインシデントの数などです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注:
単一スコアレポートを構成する方法については、ランチャー画面内でモバイルダッシュボードプレビューを作成する必要があります。詳細については、「ランチャー画面」と「モバイルダッシュボードプレビュー」を参照してください。

単一スコアをタップすると、レポートに関連するすべてのレコードリストが表示されます。そこで、各レコードをタップすると詳細情報が表示されます。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルのドーナツグラフレポート

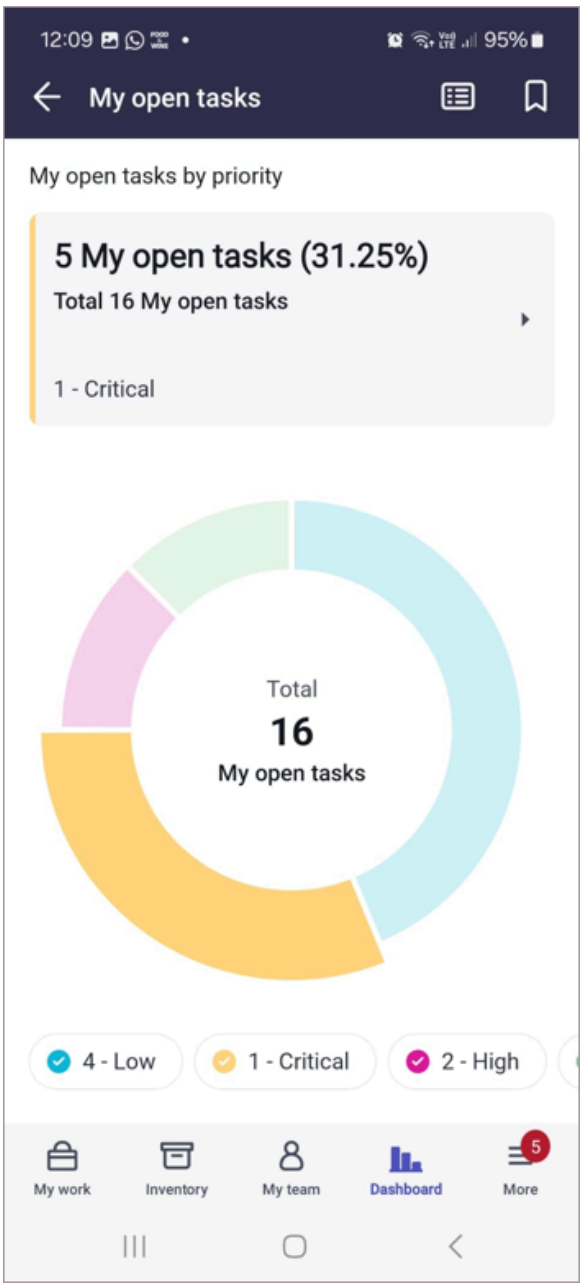
ドーナツレポートの使用方法を学習します。これにより、さまざまな優先度の部分と割合を一目で確認できます。たとえば、オープン インシデントを優先度別に示すドーナツ グラフ レポートを使用すると、さまざまな優先度のインシデント数が許容範囲内かどうかを確認できます。

注:
ドーナツグラフレポートの設定方法については、ランチャー画面内でモバイルダッシュボードプレビューを作成する必要があります。詳細については、「ランチャー画面」と「モバイルダッシュボードプレビュー」を参照してください。

ドーナツグラフレポートを表示するには、ランチャー画面のダッシュボードプレビューをタップします。または、ナビゲーションボタンを使用してチャート画面に移動します。レコードの総数とグラフのタイトルがドーナツの中央に表示されます。

ドーナツセグメントをタップすると、そのセグメントに含まれるレコードの数がヘッダーに表示されます。ヘッダーには、選択したセグメントのレコードのパーセンテージも表示され、グラフ内の残りのセグメントレコードと比較されます。

選択したセグメントに関連するレコードをリストするには、セグメントをタップしてから、チャートヘッダーのナビゲーション矢印 ( ) をタップします。画面ヘッダーのリストアイコン



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



( )をタップすると、ドーナツグラフチャートのすべてのレコードリストが表示されます。

グラフの下の方にある凡例を使用して、ドーナツグラフにセグメントを入れたり外したりできます。フィルターを追加または削除すると、ドーナツ レポートの中央にあるデータが、ドーナツ レポートに現在表示されているレコードに対応するように変化します。

モバイルの円グラフ

全体を構成するセグメントを示す円グラフの使用方法を学習します。このデータ可視化により、さまざまな優先度間の部分と割合を一目で確認できます。たとえば、オープン インシデントを優先度別に示す円グラフ レポートを使用すると、さまざまな優先度のインシデント数が許容範囲内かどうかを確認できます。

注:
円グラフの構成方法については、ランチャー画面内でモバイルダッシュボードプレビューを作成する必要があります。詳細については、「ランチャー画面」と「モバイルダッシュボードプレビュー」を参照してください。

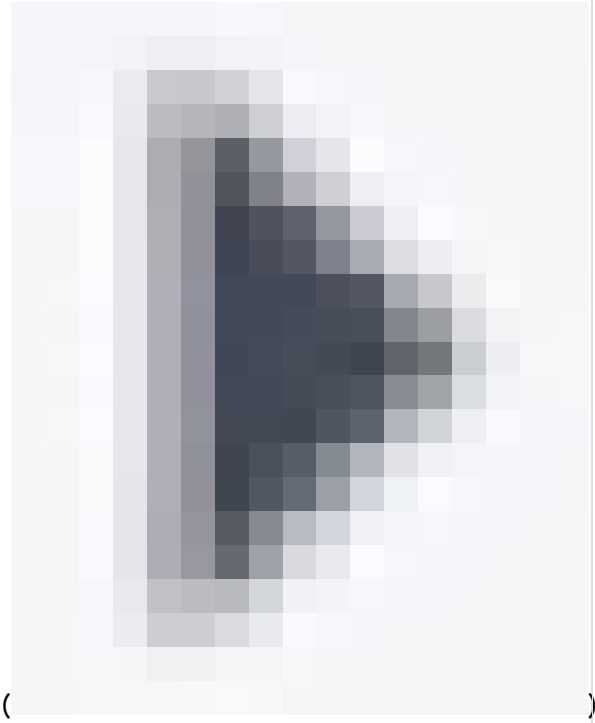
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

円グラフを表示するには、ランチャー画面のダッシュボードプレビューをタップします。または、ナビゲーションボタンでチャート画面に移動することもできます。

円グラフのセグメントをタップすると、そのセグメントに含まれるレコードの数がヘッダーに表示されます。ヘッダーには、選択したセグメントのレコードのパーセンテージも表示され、グラフ内の残りのセグメントレコードと比較されます。

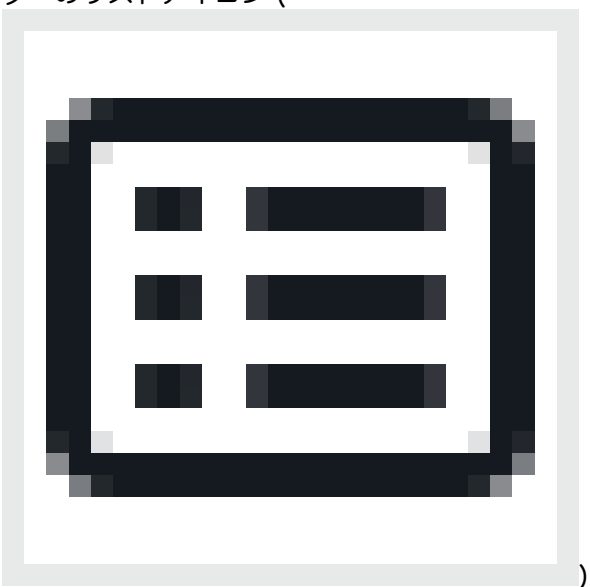
選択したセグメントに関連するレコードをリストするには、セグメントをタップしてから、チャートヘッダーのナビゲーション矢印



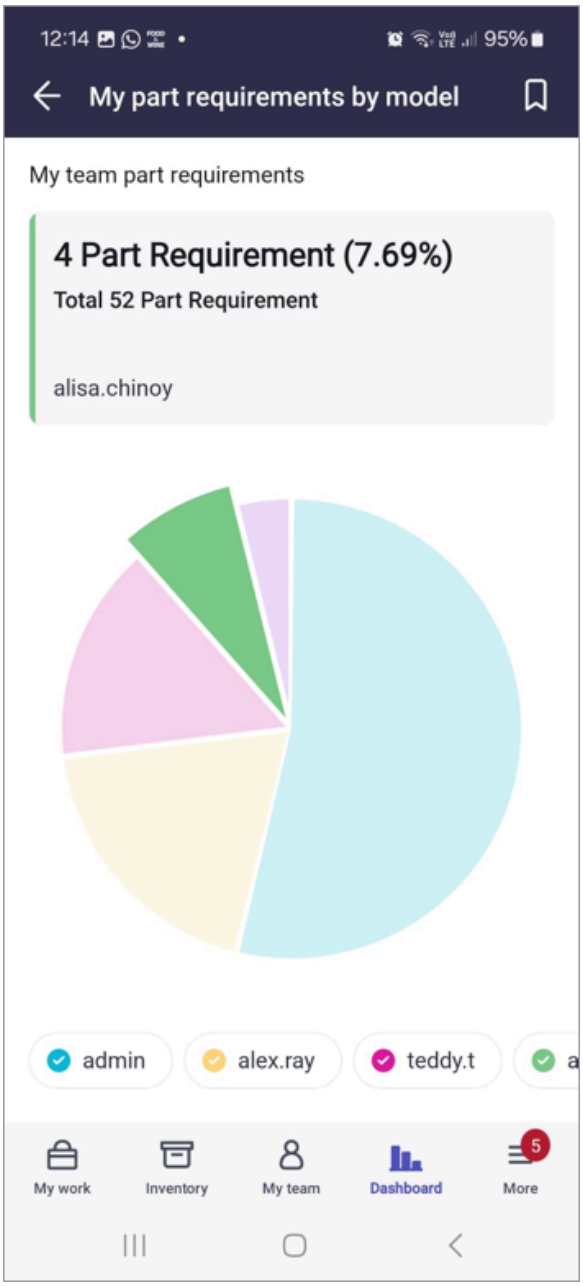
(

)

をタップします。画面ヘッダーのリストアイコン (



)



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

をタップすると、円グラフに含まれるすべてのレコードのリストが表示されます。 グラフの下部にある凡例を使用して、円グラフのセグメントを含めたり省略したりします。	

モバイルの棒グラフレポート

棒グラフ レポートは、データ ディメンション全体で個々のスコアまたはスコアの集計を比較する場合に使用します。棒グラフの棒はそれぞれデータの具体的なカテゴリを表します。積み上げ棒グラフレポートを使用すると、カテゴリ内の各セグメントを区別することができます。モバイルダッシュボードは縦棒グラフをサポートしています。

注:
棒グラフレポートの構成方法については、ランチャー画面内でモバイルダッシュボードプレビューを作成する必要があります。詳細については、「ランチャー画面」と「モバイルダッシュボードプレビュー」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

棒グラフ レポートを表示するには、ランチャー画面で棒グラフ レポートのダッシュボード プレビューをタップします。または、ナビゲーションボタンを使用してチャート画面に移動します。

バーをタップするか、バーに沿ってスクロールして、選択範囲に含まれるレコードの数を表示します。バーに含まれるセグメントのリストがヘッダーに一覧表示されます。ヘッダーの各セグメントをタップすると、そのセグメントに含まれるレコードのリストが表示されます。棒グラフレポートのすべてのレコードリストを表示するには、画面ヘッダーのリストアイコン

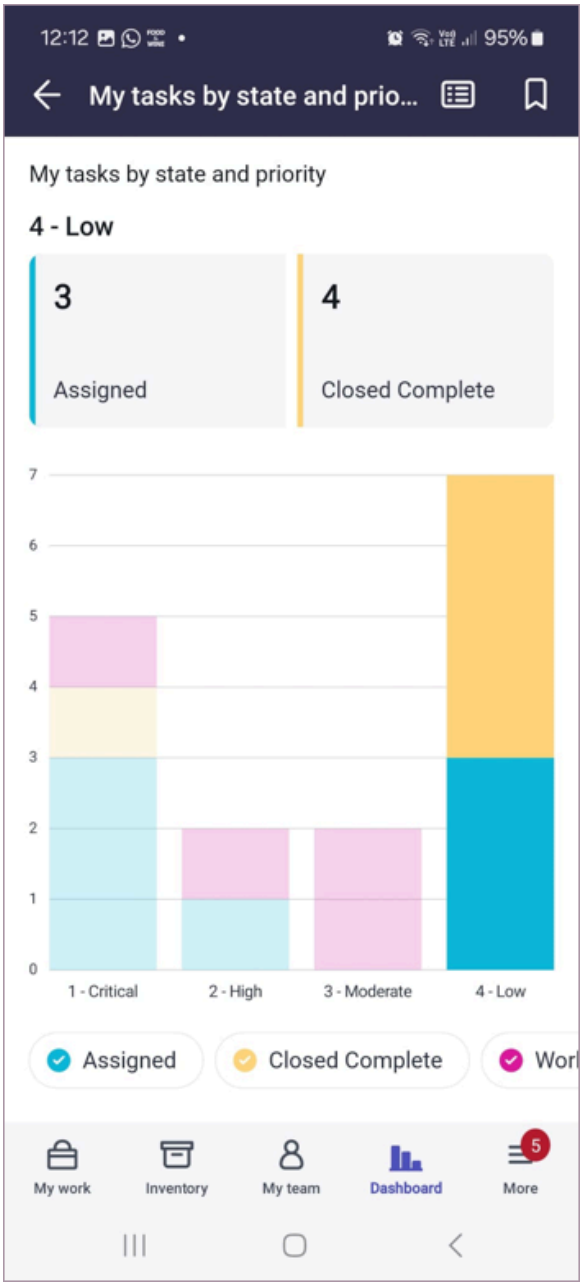


( )
をタップします。

チャートビューを拡大または縮小するには、画面上で指を広げるかピンチします。ズームアウトボタン



( )



© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

をタップすると、画面を元の倍率に戻すことができます。

注:
グラフを拡大する機能は、 Android オペレーティングシステムで使用できます。

積み上げ棒グラフの場合は、チャートの下の方にある凡例を使用して、棒グラフレポートにセグメントを入れたり外したりできます。

モバイルアプリのフィードバック

ServiceNow アプリ内エクスペリエンスに関するフィードバックを提供する方法を学びます。

ServiceNow は Mobile Platform の継続的な改善に努めています。お客様からの貴重なフィードバックの収集が重要だと考えています。ServiceNow は、アプリ内エクスペリエンスやロールで利用可能な機能には直接責任を負いません。直接的なアクションを実行できる適切なステークホルダーに向けてフィードバックや懸念事項が送られるようにガイドすることを目的としています。

ネイティブクライアントのバージョン 11.3 以降では、ServiceNow® モバイル アプリを使用しているすべてのユーザーがアプリ内エクスペリエンスに関するフィードバックを提供できます。

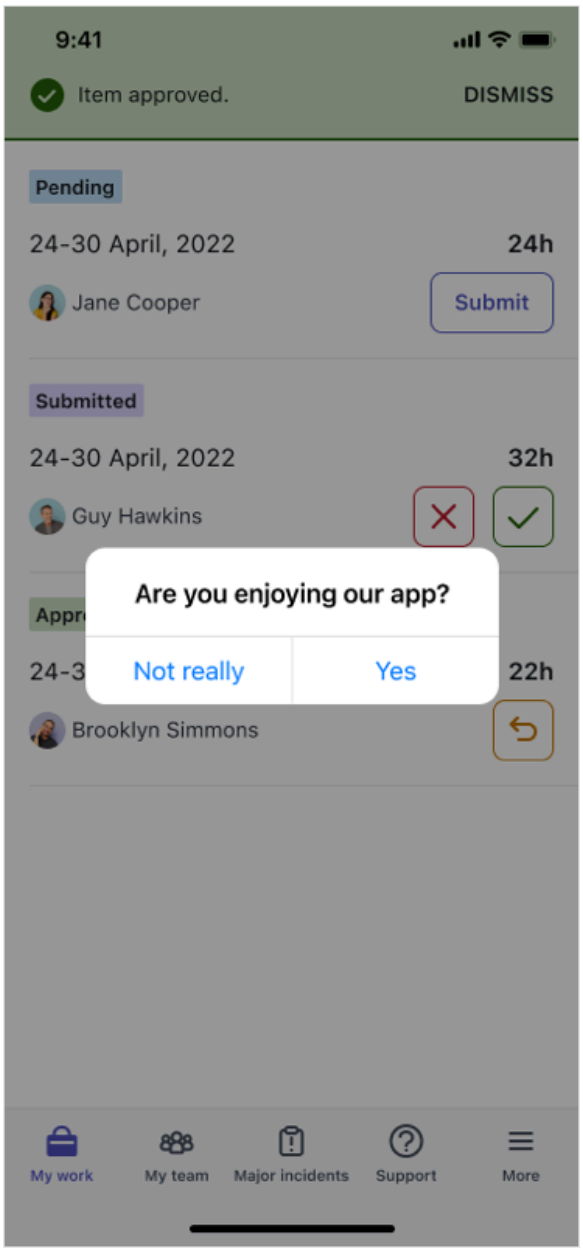
注:
この機能は、ServiceNow の一般提供アプリケーションにのみ存在します。この機能は、ServiceNow の MAM (Intune 及び BlackBerry) アプリでは利用できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3 つの正常なアクションが完了すると、エクスペリエンスが満足できるものであるかどうかを尋ねるプロンプトが、モバイルアプリに表示されます。

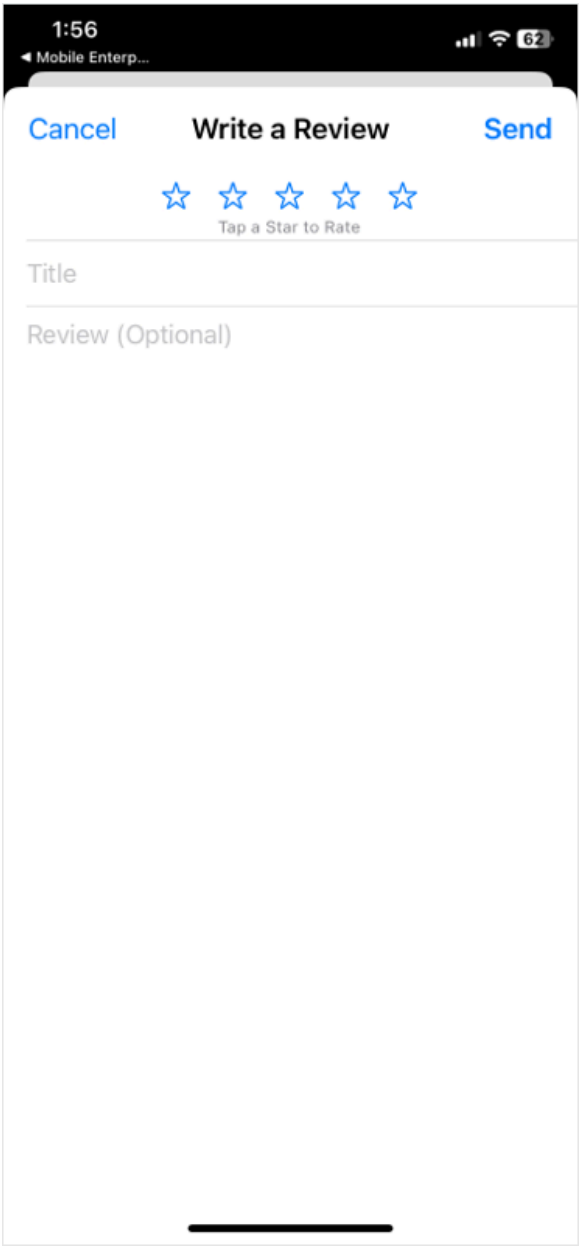
作業が繰り返し中断されることを避けるために、このプロンプトは、すべてのセッションで 1 回のみ表示されます。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリ内エクスペリエンスに満足している場合は、[はい] をタップしてストアのレビューページを開きます。ここでは、アプリを評価し、アプリのメリットと提供される機能についてフィードバックを提供します。

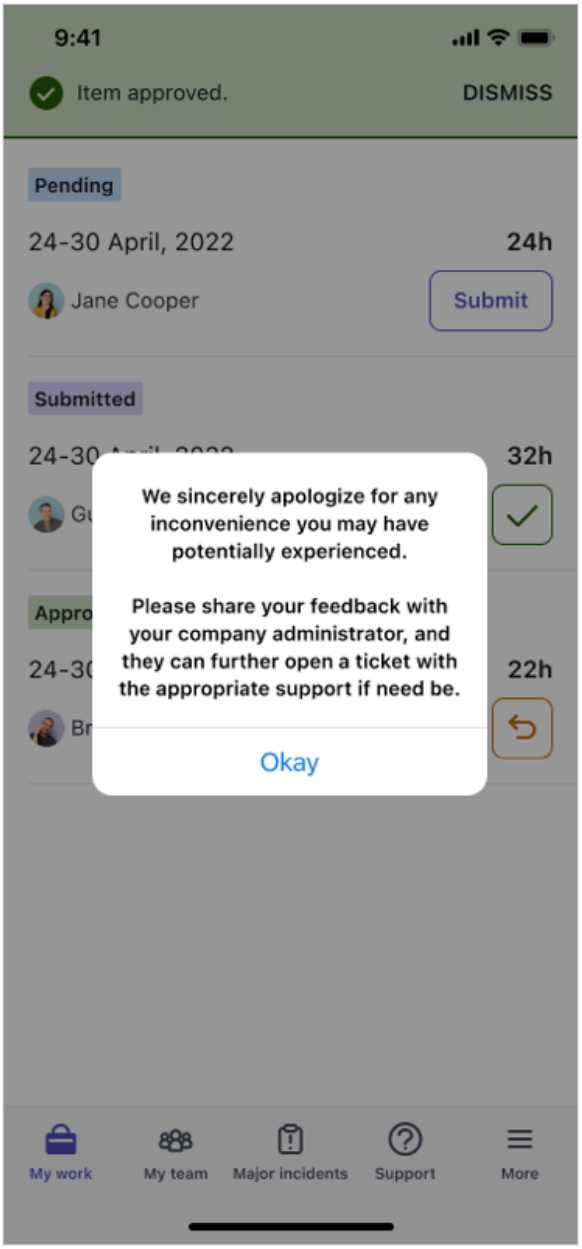


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリ内エクスペリエンスに満足できていない場合は、 [そうでもない **(Not really)]** をタップします。必要なアクションを実行できる適切なステークホルダーに懸念事項を送信するようにガイドするメッセージが表示されます。

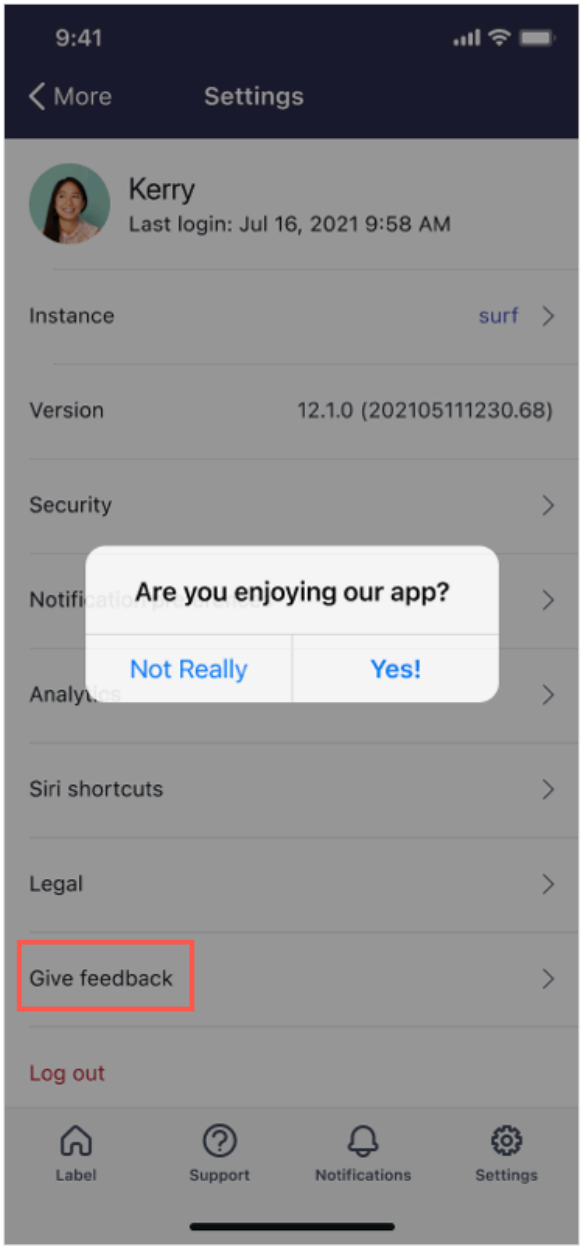
注:
フィードバックは環境ごとに異なる独自の方法で収集されるため、適切なステークホルダーに送信するための汎用的なメッセージが表示されます。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

任意の時点でフィードバックを提供する場合は、ナビゲーションタブから [設定] をタップし、[フィードバックを送信 **(Give feedback)]** を選択します。



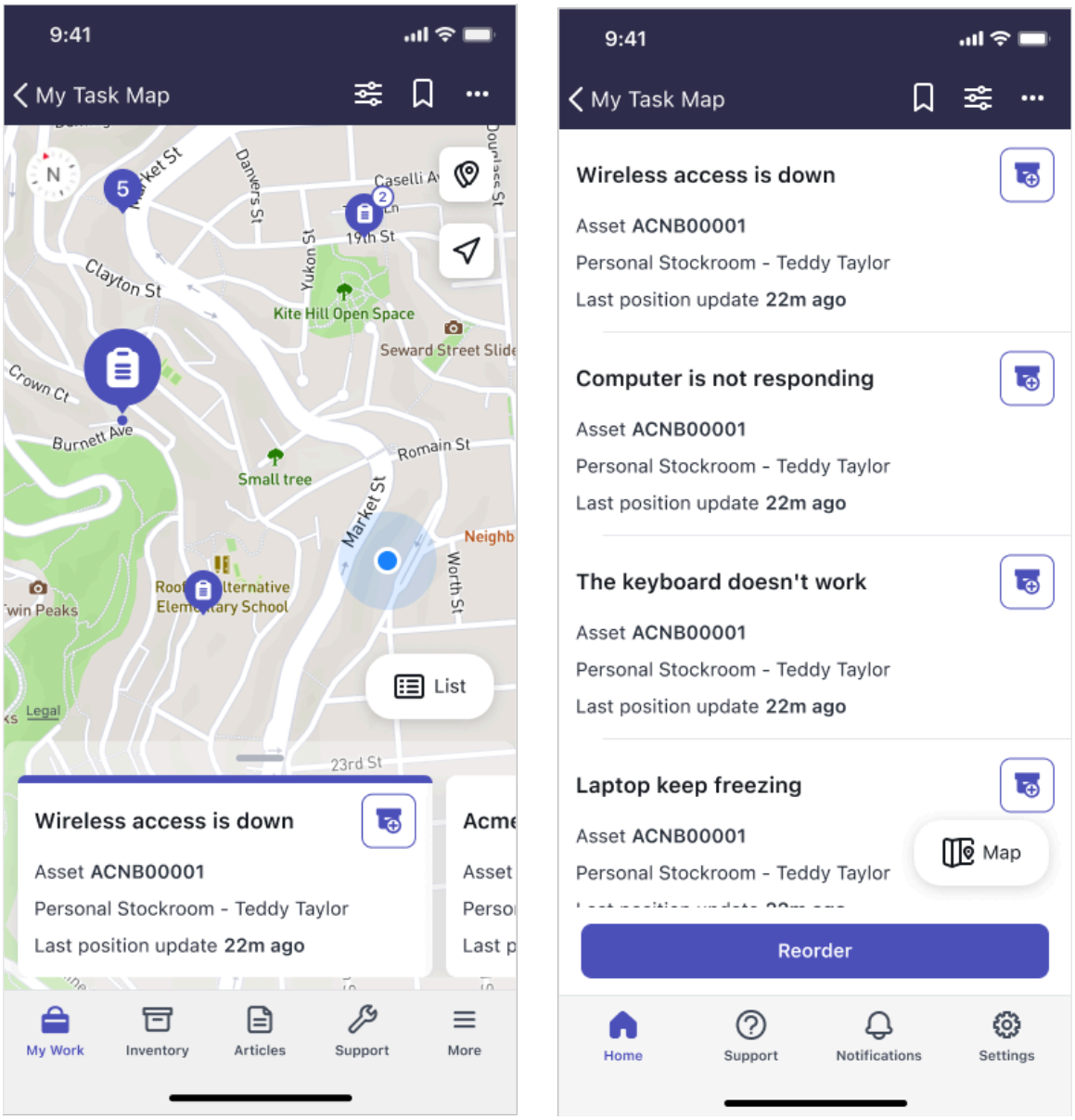
マップ画面の利用

マップ画面を使用して、レコードに関連付けられた場所をハイライト表示します。マップビューとリストビューを切り替えて、マップ内に表示される情報を把握することができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

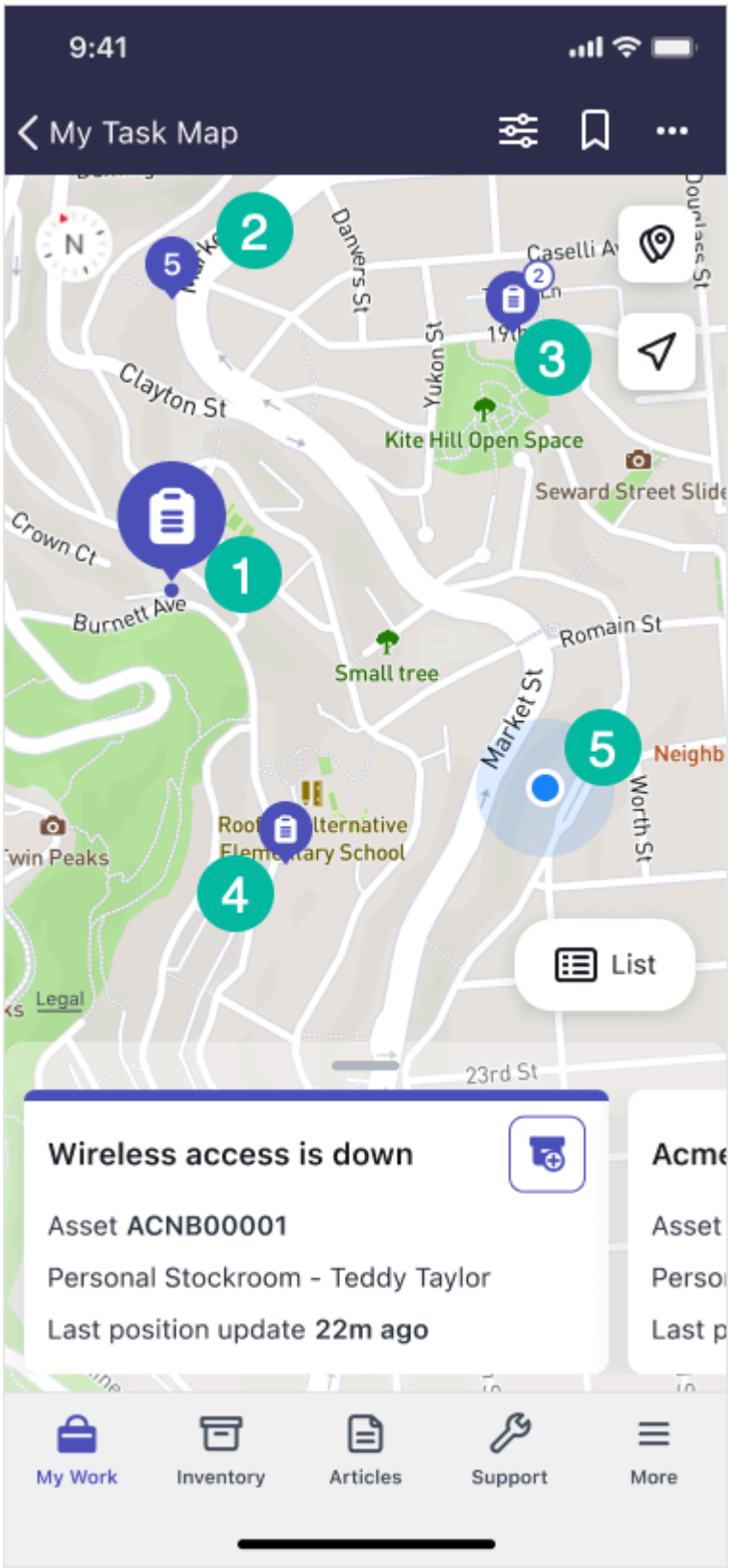
マップビュー表示とリストビュー表示を示すマップ画面



マップ画面は、モバイルアプリからマップ上に場所ベースの情報を表示するのに役立ちます。対象ポイントは、管理者によって設定されたピンでマップに表示されます。これらのピンは、対応が必要な作業指示タスクやインシデントの場所などを表します。マップビューとリストビューを切り替えて、マップに表示される追加情報を取得できます。

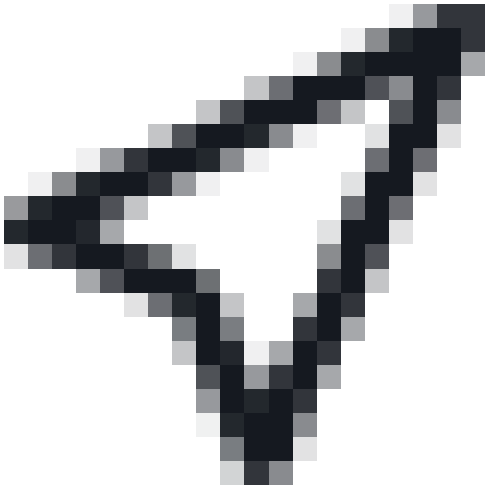
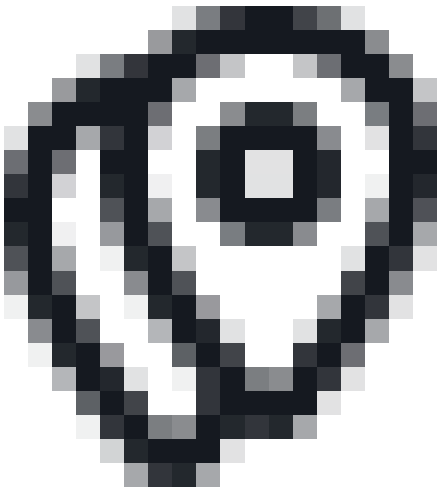
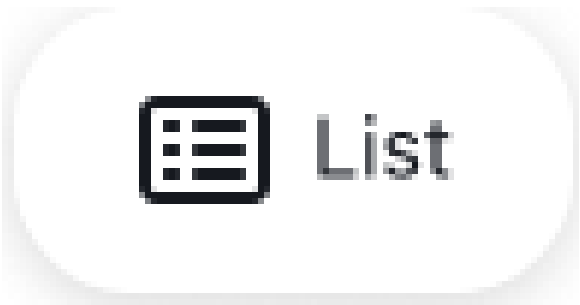
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

さまざまなアイテムをハイライト表示するインジケーター付きのマップビュー



次の表は、マップ画面に表示されるさまざまなインジケーターとアイコンについて記載しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アイコン / インジケーター	定義
	自分の場所ボタン。タップすると、マップ上の現在の場所がわかります。 **注:** この機能を有効にするには、モバイルデバイス設定で場所オプションを有効にする必要があります。
	概要ボタン。タップすると、対象ポイントと現在の場所を示すズームアウト ビューがマップ上に表示されます。
	マップビューに表示される [リスト] ボタン。タップすると、リストビューが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アイコン / インジケーター	定義
	選択した対象ポイント。この画像では、ピンが選択されているため拡大されています。データを表示する対応するカードが画面の下部に表示されます。
	エリアの対象ポイント。このアイコンは、エリア内の対象ポイントのグループを表します。アイコンをタップすると、次の項目が組み合わされて表示されます。 • 単一の対象ポイント • 複数レコードの対象ポイント • 追加の対象ポイントの集合で構成される対象ポイント。下の南米のマップでは、ボリビアの 1 か所にハイライト表示されている 11 の対象ポイントがあります。ズームインすると、これらのポイントがさまざまな場所にわたってどのように分布しているかがわかります。
	複数レコードの対象ポイントこのアイコンは、同じ住所に多くの対象ポイントがあることを表しています。たとえば、ショッピングモールやオフィスビルがこのカテゴリに該当します。

自動翻訳

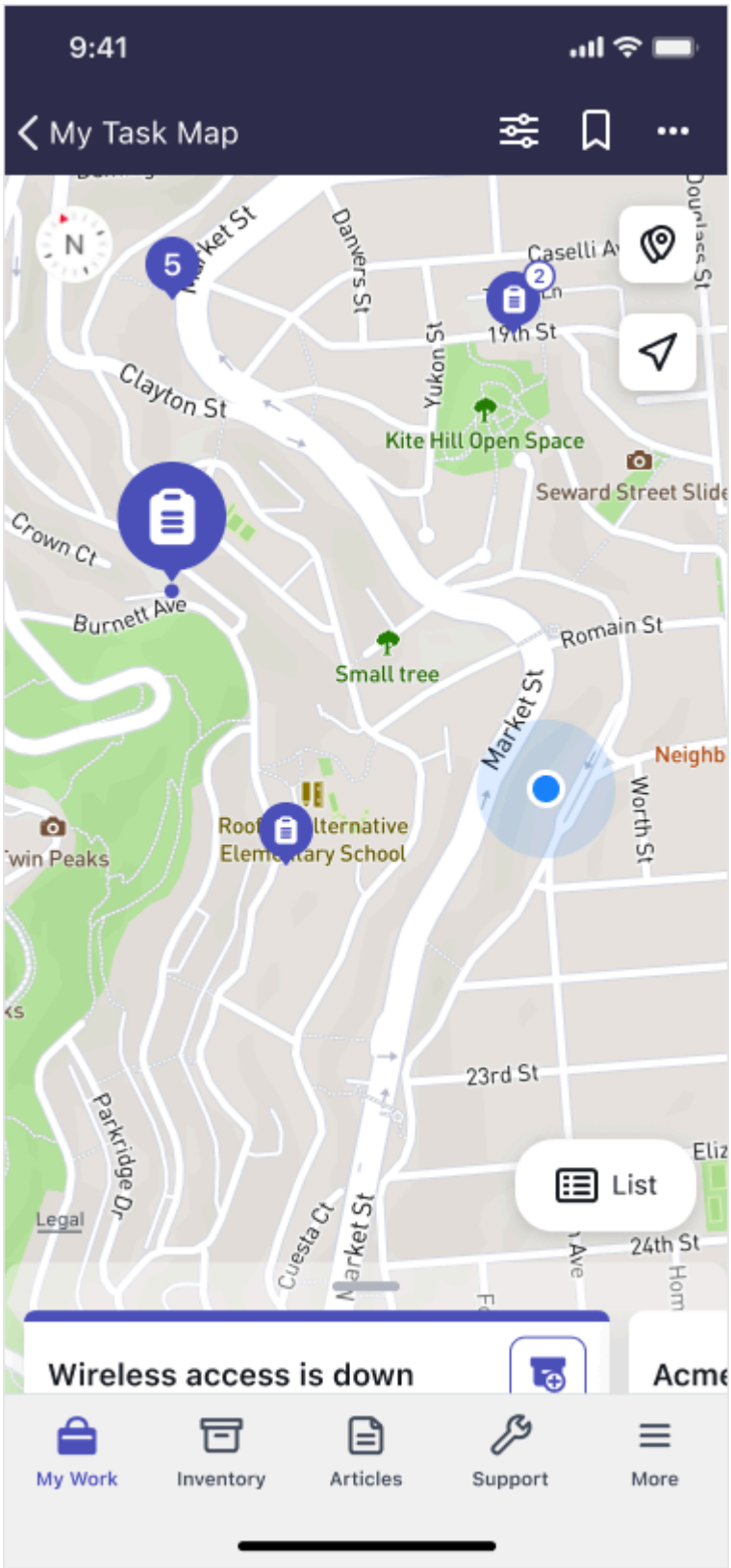
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アイコン / インジケーター	定義
	現在、対象ポイントが選択されていません。
	現在の場所
 (上のマップビュー画像には表示されていません)	リストビューに表示された [マップ] ボタン。タップすると、マップビューが表示されます。このボタンは、リストビューに表示される唯一のアイコンです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

対象ポイントの集合を示すマップ



屋内ルート案内と予約

ServiceNow モバイル アプリで、その場所のインドアリソースを検索します。また、この機能によりオフィスまたは他のリソースの場所へ順を追った道順案内を確認できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

管理者は、マッププラグインを使用するように ServiceNow インスタンスを設定します。これらのプラグインは、インドアマップベースの予約と 屋内ルート案内をサポートしています。この設定により、予約可能なリソースを示す建物のインドアマップを表示できます。社内リソースの例としては、デスク、会議室、ロッカー、コラボレーションスペースなどがあります。

マップベースの予約で、インドアスペースのマップ上でこれらのリソースの場所を表示し、これらのリソースを予約する要求を送信します。 屋内ルート案内 で、同僚のデスクやオフィスなど、建物内の目的の場所への道順がわかります。

屋内ルート案内 予約には次の機能が含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

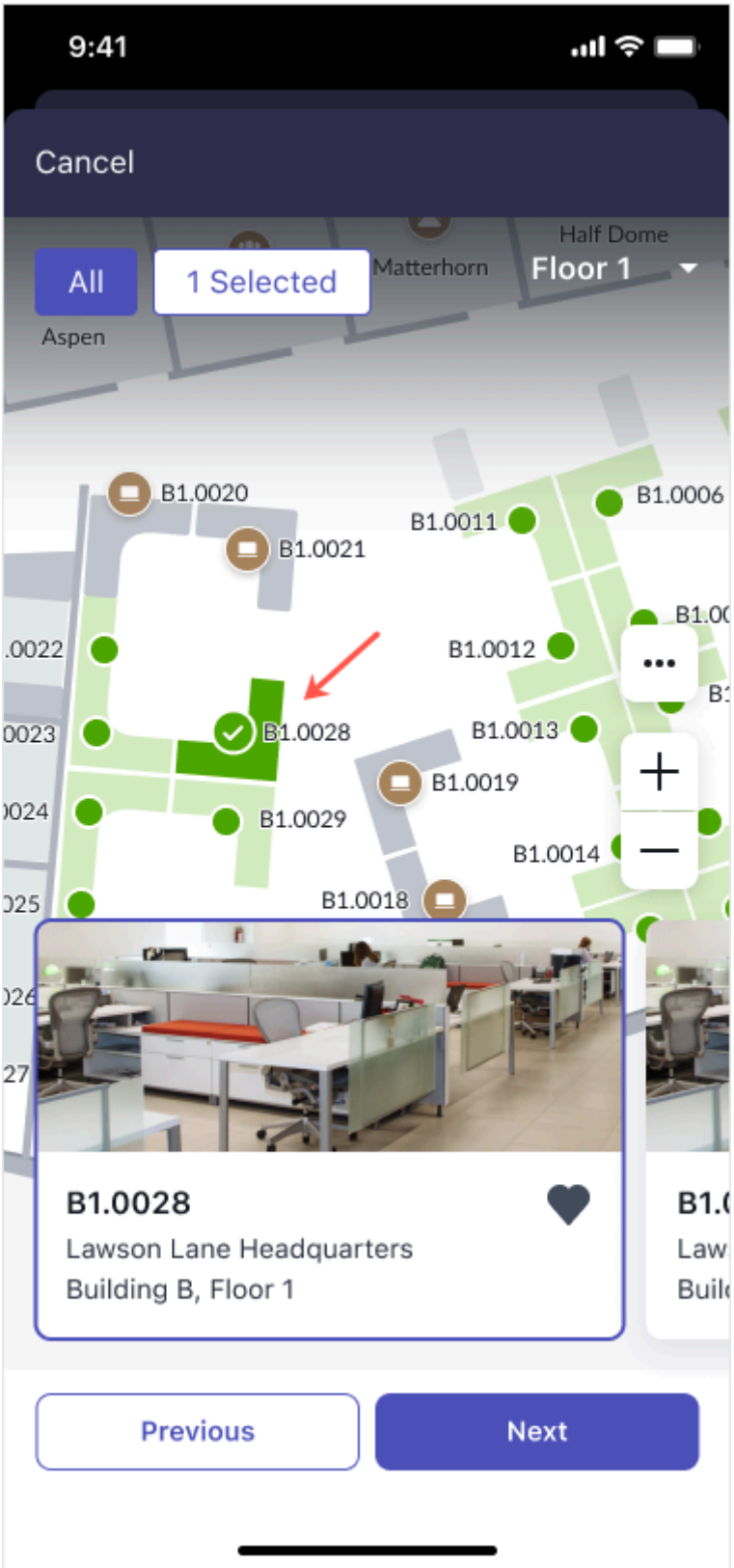
モバイルデバイスでインタラクティブなオフィスフロアプランを表示



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

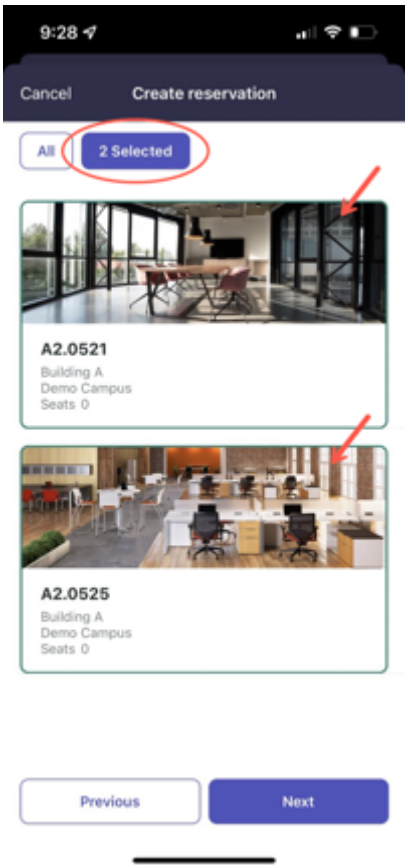
利用可能なリソースの選択と予約



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

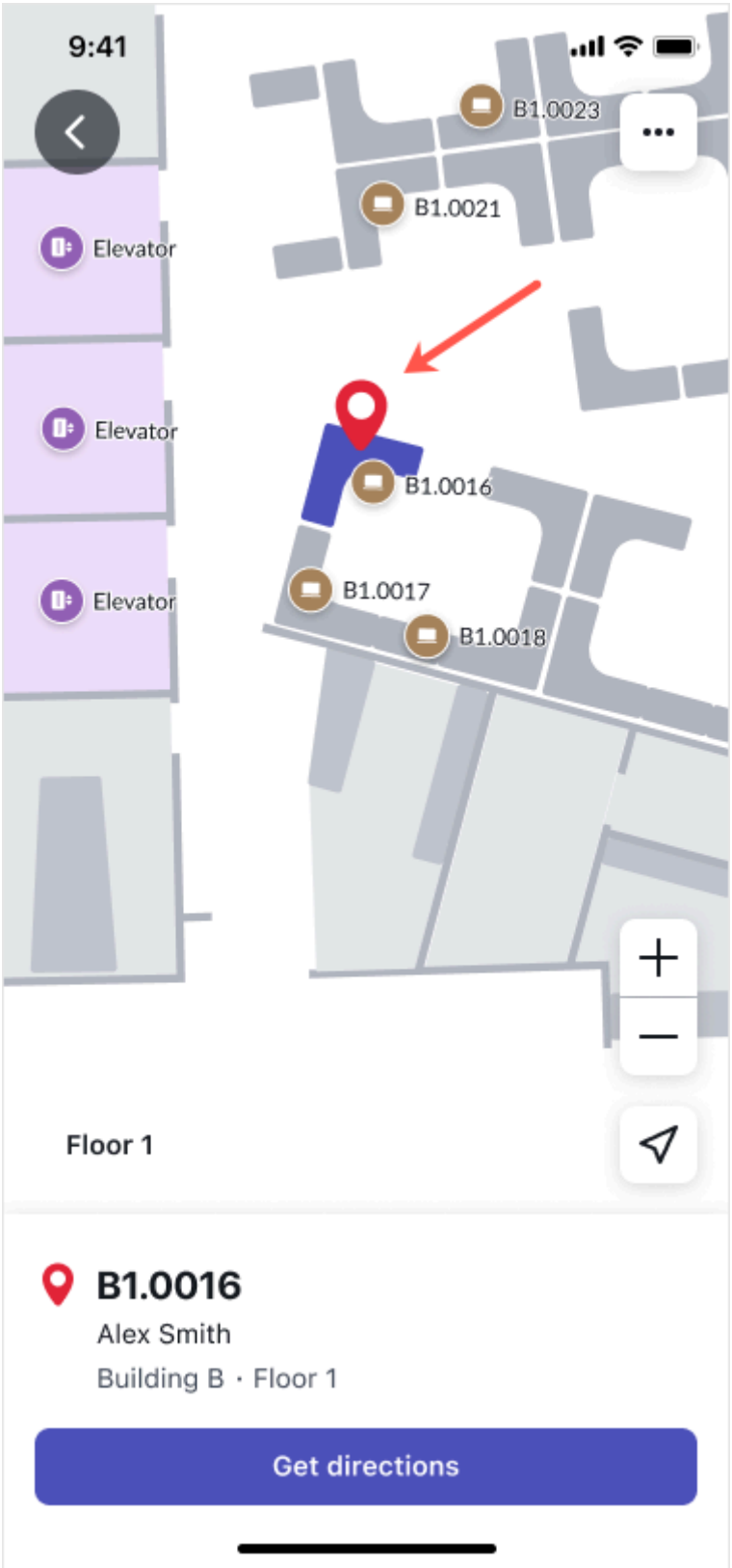
同じ種類の複数の資産を一度に予約



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

目的の目的地を地図上に表示し、ウェイファインディングを開始します

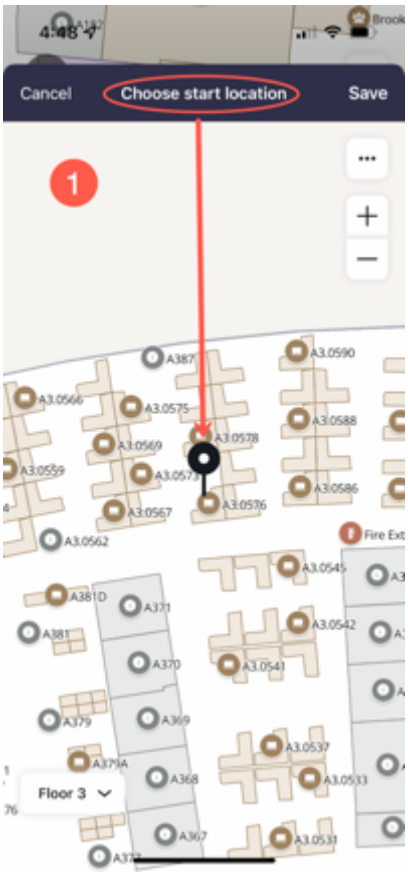


オフィスビルのフロア間の切り替え

まず、開始場所を選択します:

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳



次に、出発点からのウェイファインディングルートを表示します:



最後に、目的地までのルートを表示します:

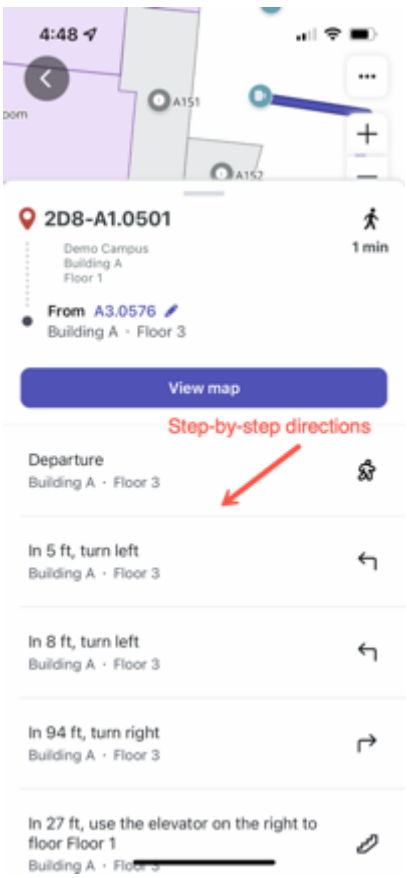
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



します

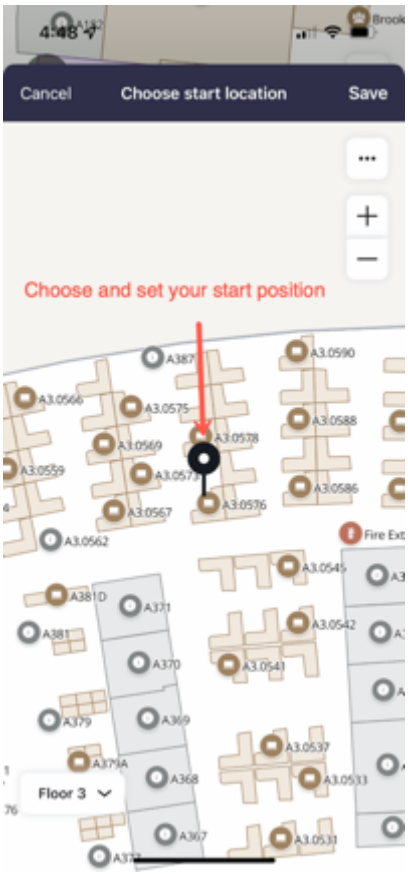
任意のオフィス所在地へのステップバイステップの道順をテキストで取得



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

独自の開始位置を選択して設定する



インドアリソースを検索して予約する

建物内部のインタラクティブなマップを表示して、デスクや会議室などの利用可能なリソースを見つけます。リソースを見つけたら、それを予約できます。

始める前に

必要なロール：なし

このタスクについて

建物のインタラクティブマップで、次の画像に示すように利用可能なリソースを見つけて予約します。予約可能なデスクが表示されます。

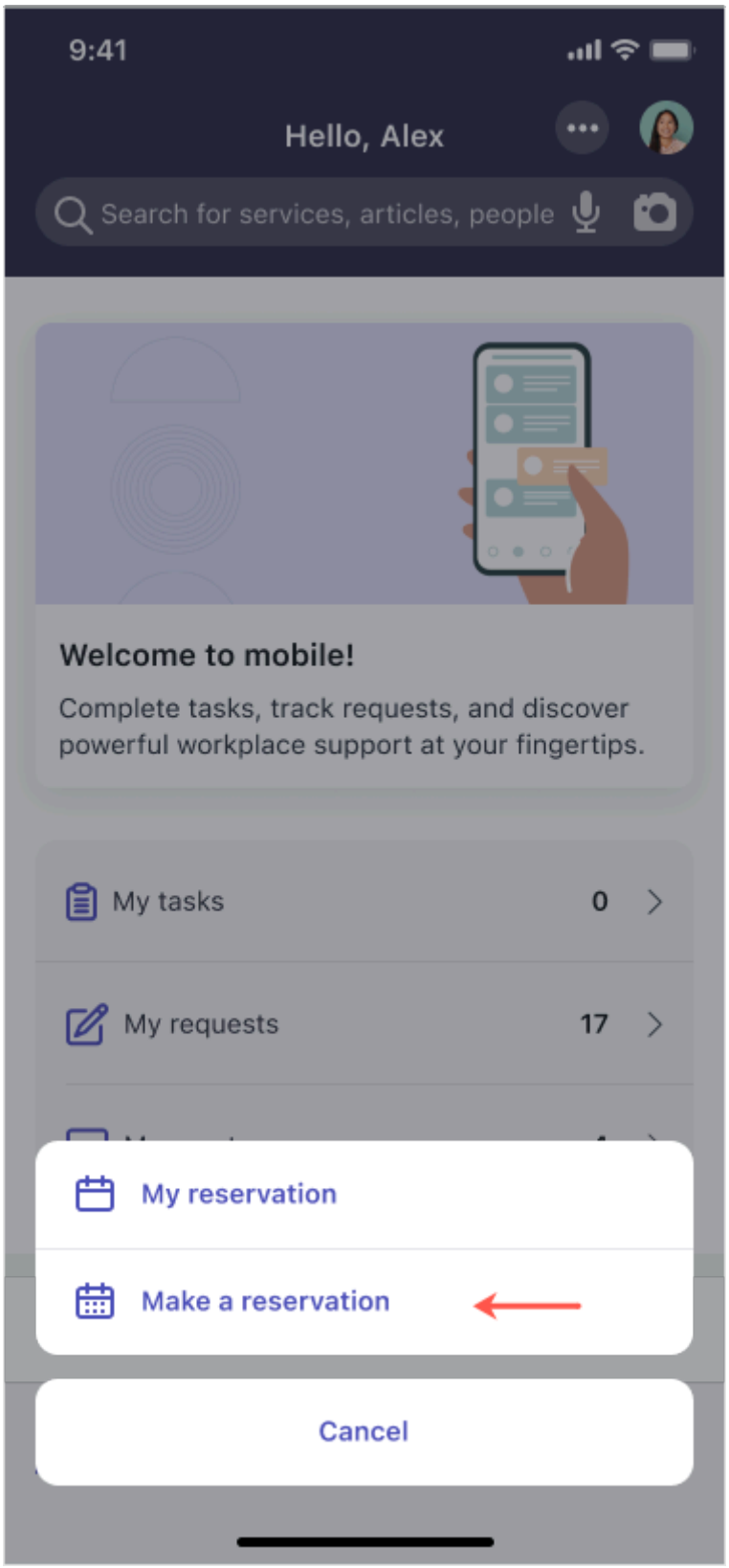
インドアマップリソースの予約の詳細については、「Now Mobile アプリを使用した予約の作成」を参照してください

手順

1. デバイスで ServiceNow モバイル アプリを開きます。
2. クイックリンクで、[予約を行う] を選択します。

自動翻訳

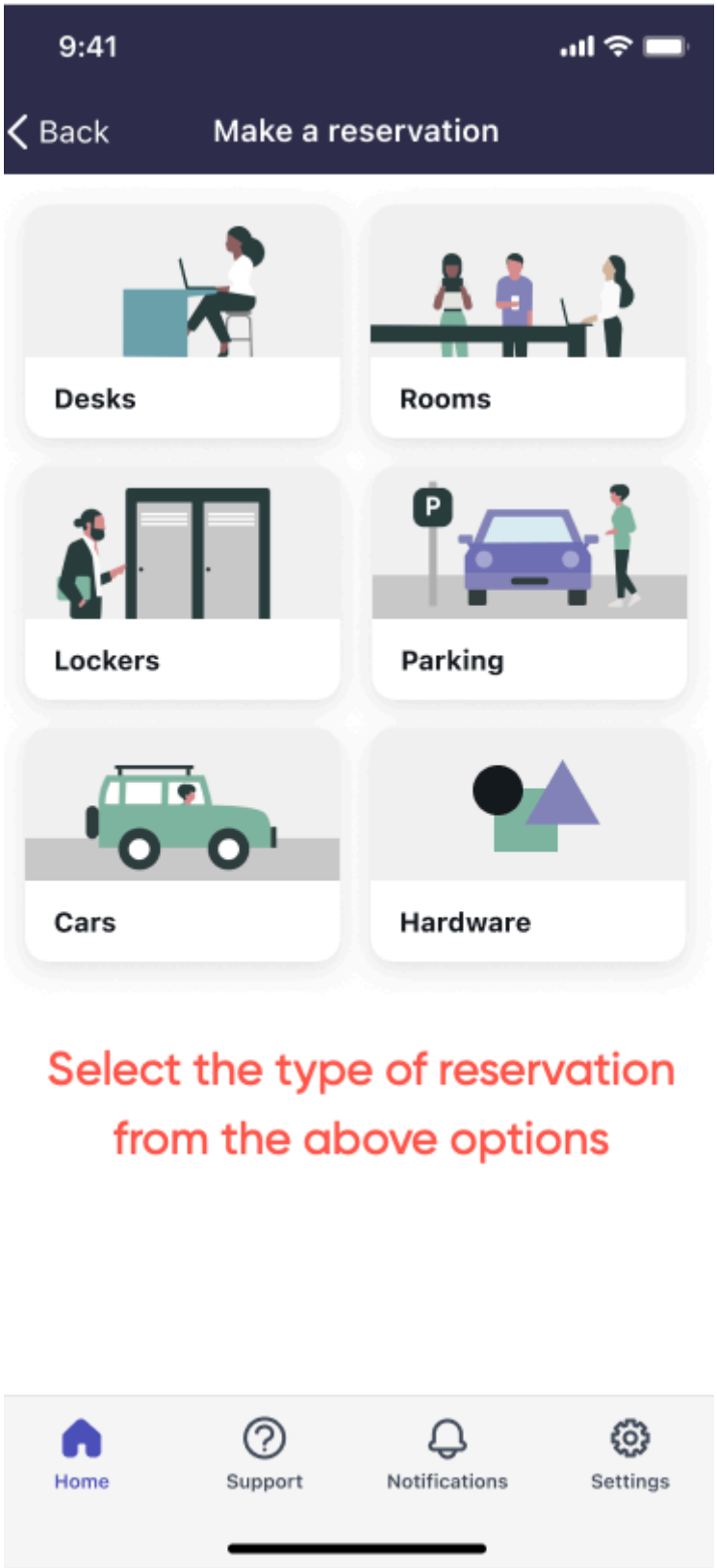
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



3. デスク、部屋、ロッカー、駐車場などの予約のタイプを選択します。

自動翻訳

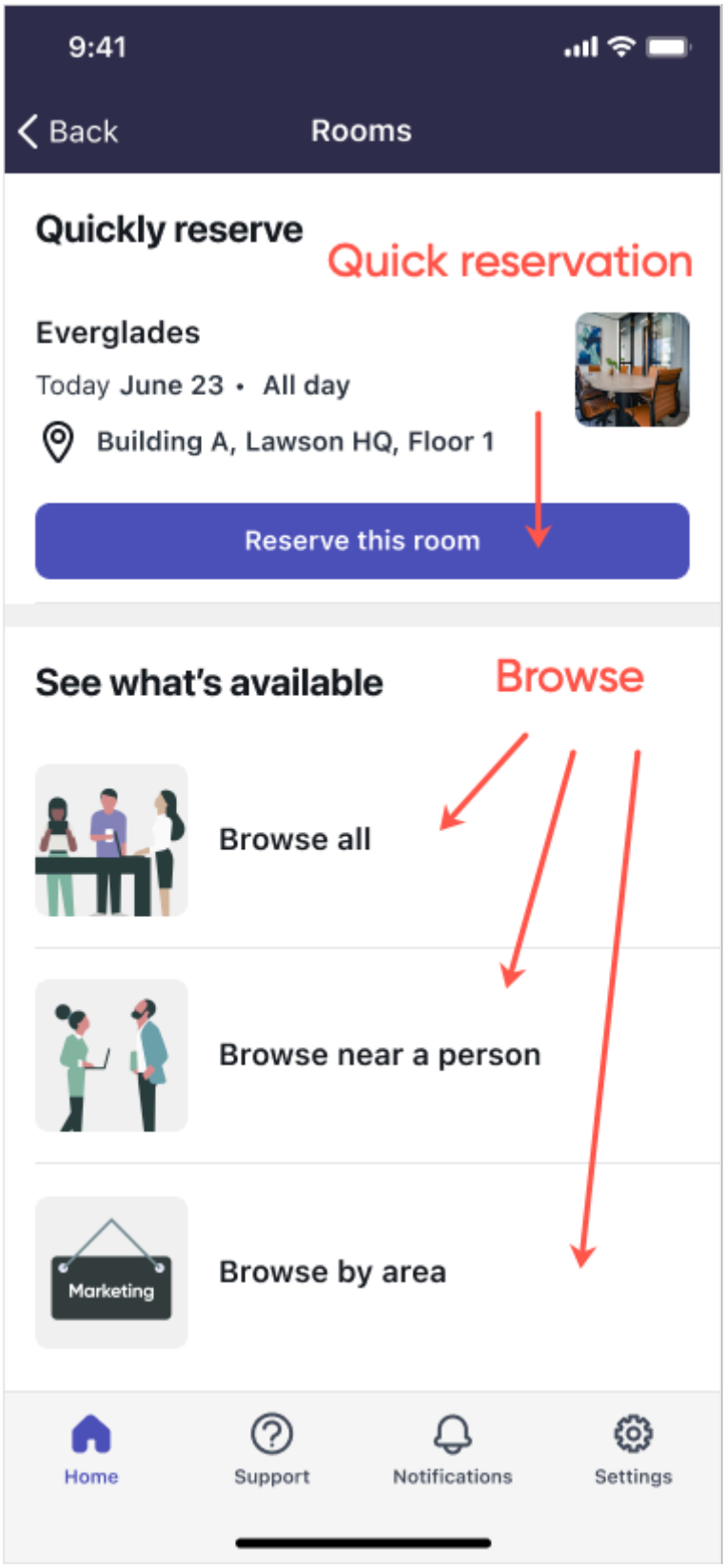
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



4. クイック予約をするか、リソースを参照して利用可能なものを確認します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



5. フォームのフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

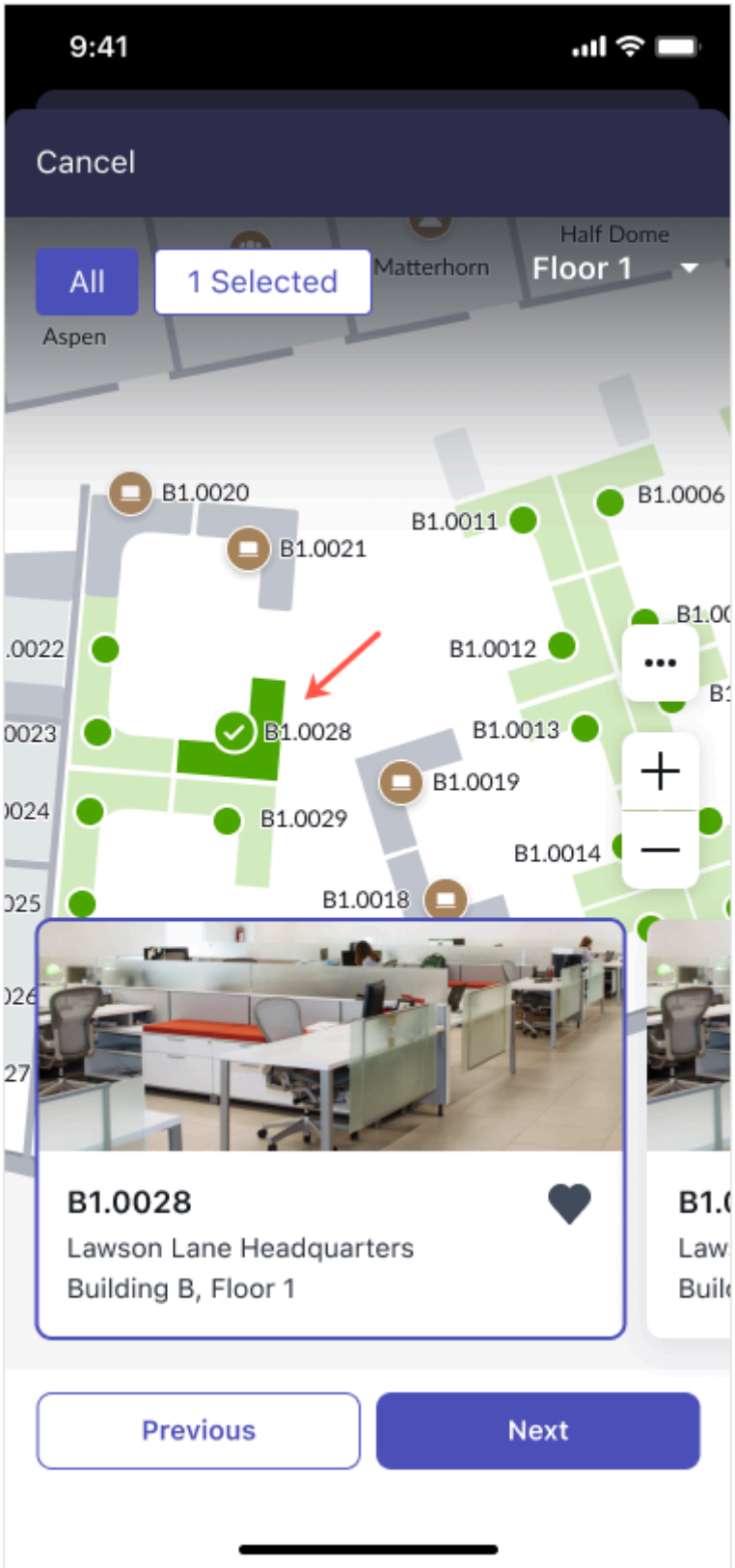
予約の作成フォーム

フィールド	説明
建物	資産を予約する建物
フロア	資産を予約するフロア
予約開始 (Reservation start)	予約の開始時間。
予約終了 (Reservation end)	予約の終了時間。このフィールドは開始時間の 1 時間後に自動的に設定されます。
キャパシティ	予約のキャパシティ。 **注:** iOS デバイスを使用している場合は、キャパシティを指定してから [完了] をタップします。
マップビューの切り替え	リストビューの代わりにマップビューで、利用可能な予約を表示するオプション この切り替えは組織によってアクティブ化されている場合にのみ使用できます。

フロアとキャパシティのオプションで、リソースを簡単に見つけることができます。

6. オプション: オプションメニューアイコン (···) を選択すると、マップの凡例を表示してマップアイコンの意味を確認できます。
7. マップ上で利用可能なリソースを選択し、それが予約するリソースであることを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



8. 予約の詳細を確認し、変更するか送信します。
   - 何かを変更する必要がある場合は、[前へ] を選択して選択画面に戻ります。
   - 予約に問題がない場合は、[送信]を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

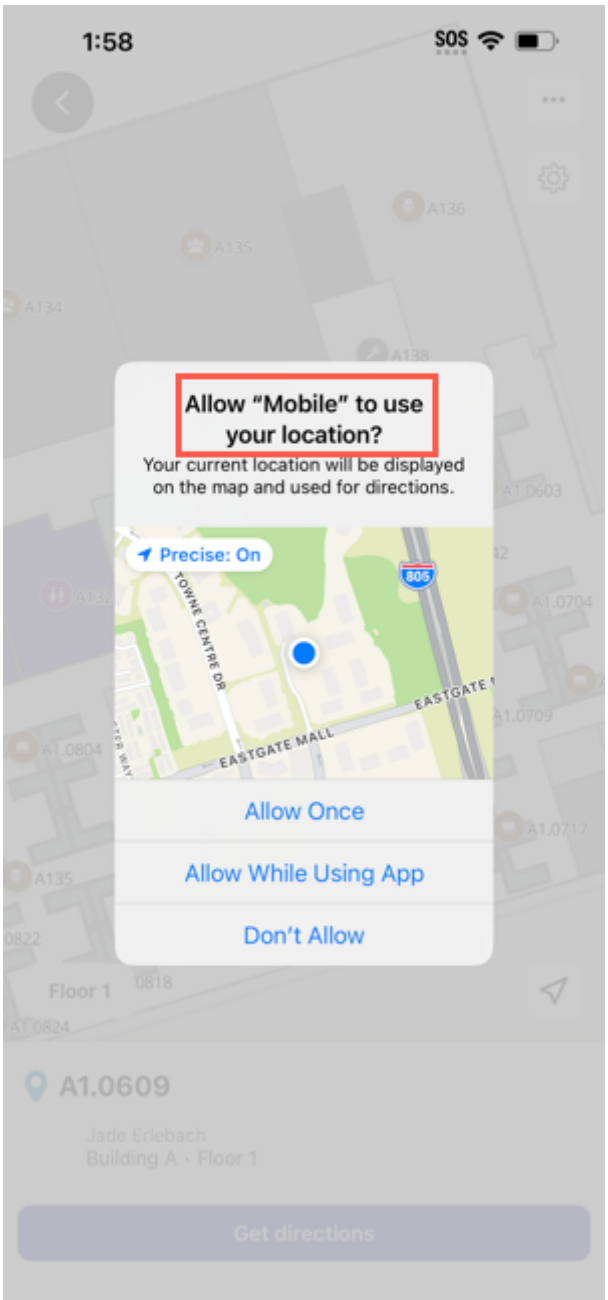
タスクの結果
デバイスで予約の確認を受信すると、予約が完了します。予約を利用できます。

屋内ポジショニング

アドミンがモバイルアプリを屋内測位用に構成している場合は、デバイスの 屋内ルート案内 マップ上のリソースへのガイド付きルート案内をリアルタイムで取得できます。

屋内ポジショニングには、次の機能が含まれます。

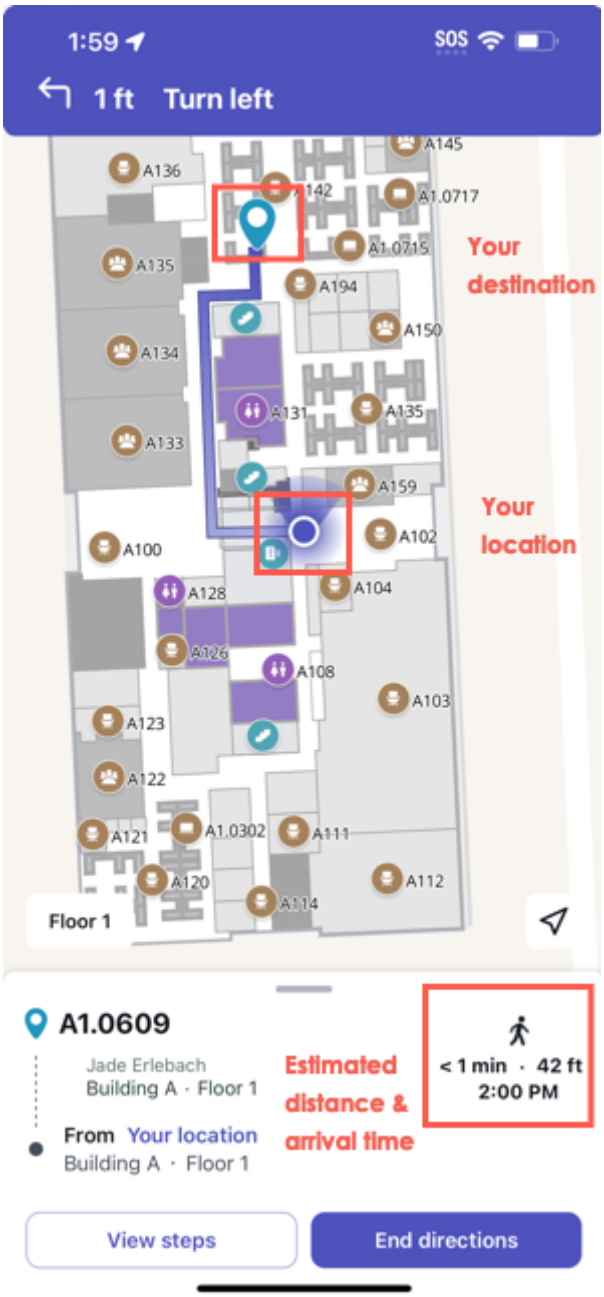
現在地をモバイルアプリと共有するかどうかを決定する



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

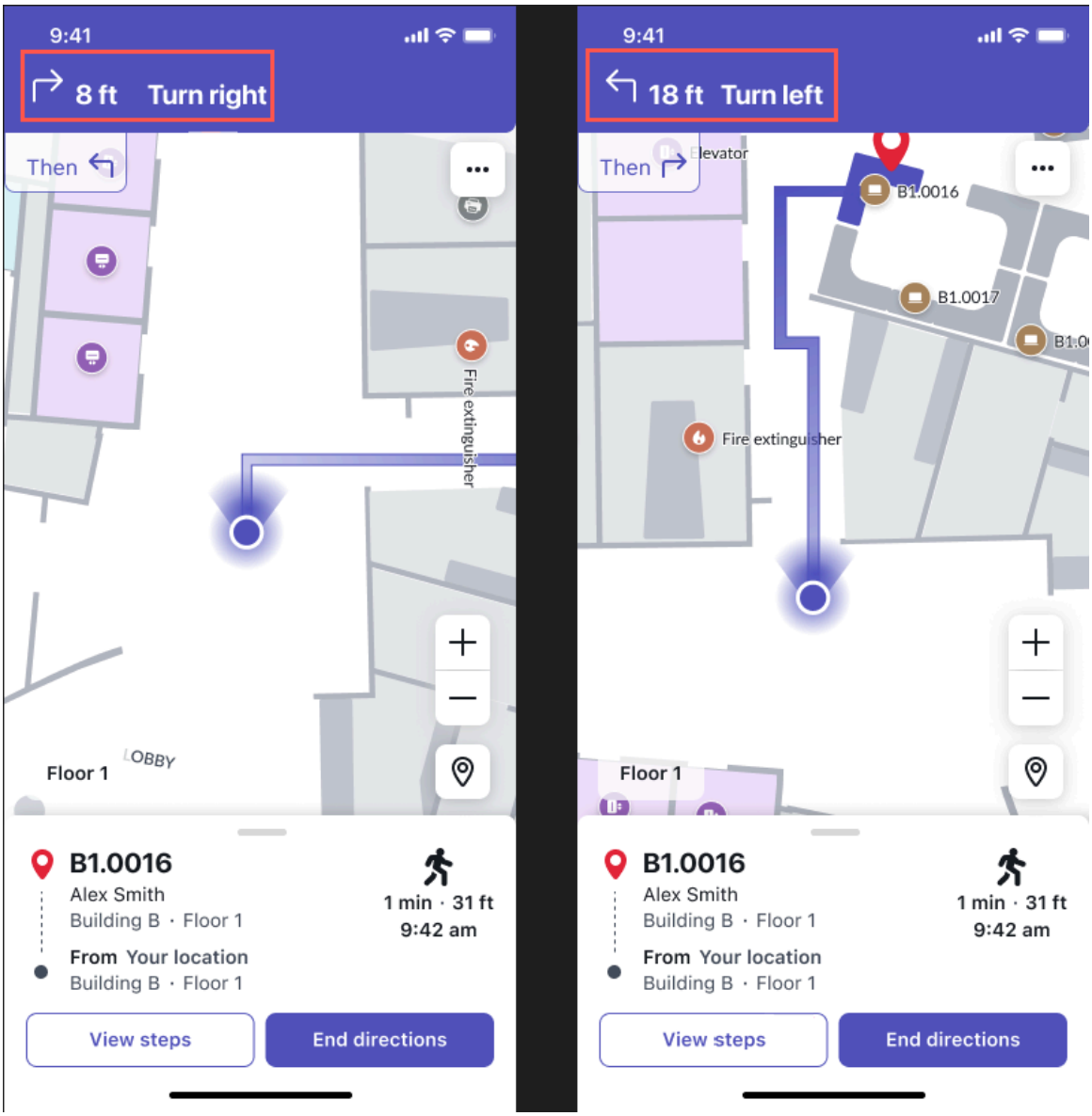
目的地までのガイド付きパスと、推定移動時間、距離、到着時間を表示する



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

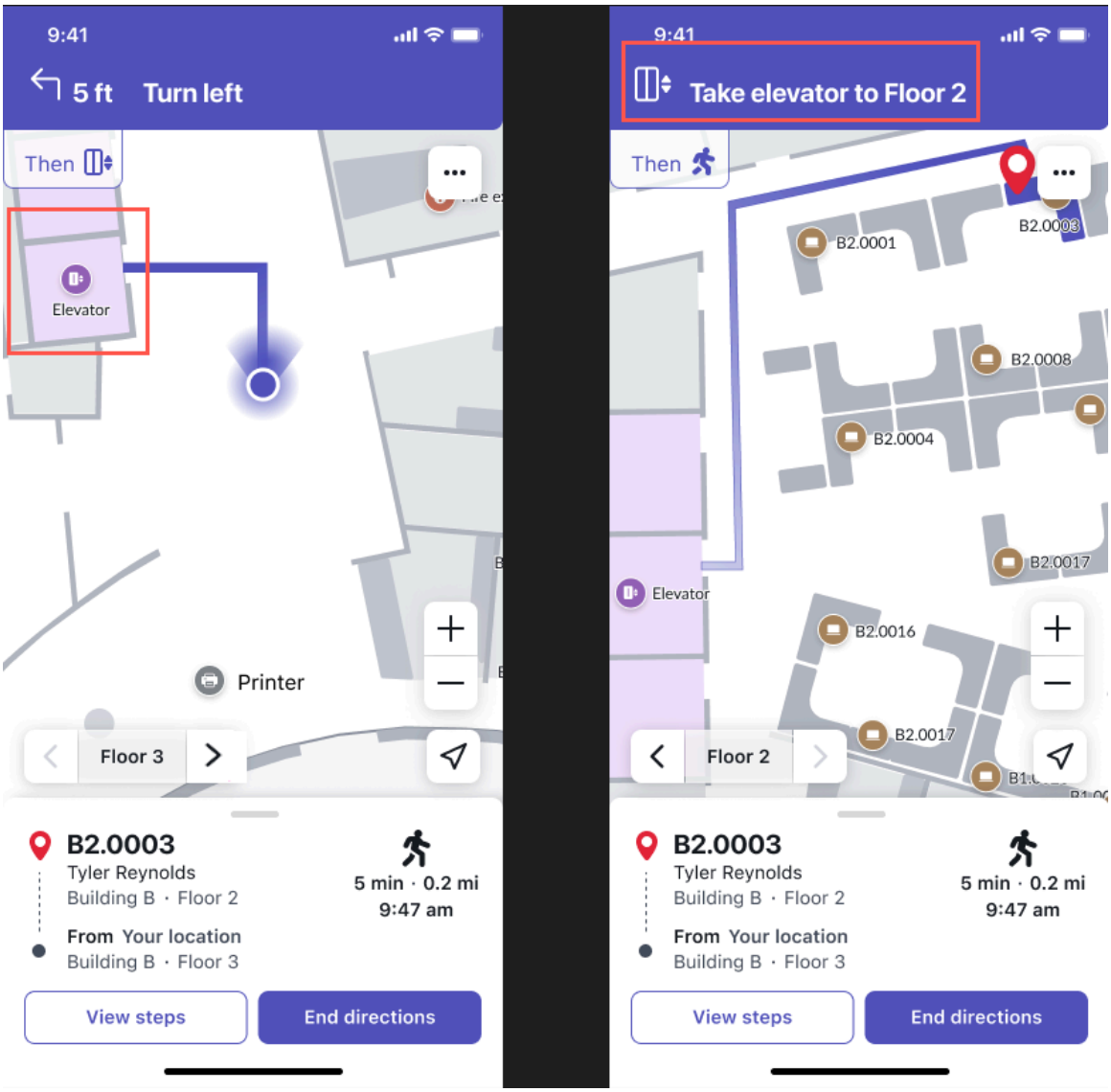
ステップバイステップのルート案内を取得



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

建物内の複数のフロアにまたがる複雑な経路を取得する



インドアポジショニングでリソースを検索

デバイスでインドアポジショニングが有効になっている場合、この機能用にマッピングされた建物内のリソースへのステップバイステップのインタラクティブなルート案内を取得できます。

始める前に

デバイスでインドアポジショニングを有効にする前に、 ServiceNow インスタンスアドミンがインドアポジショニングを構成する必要があります。

必要なロール：なし

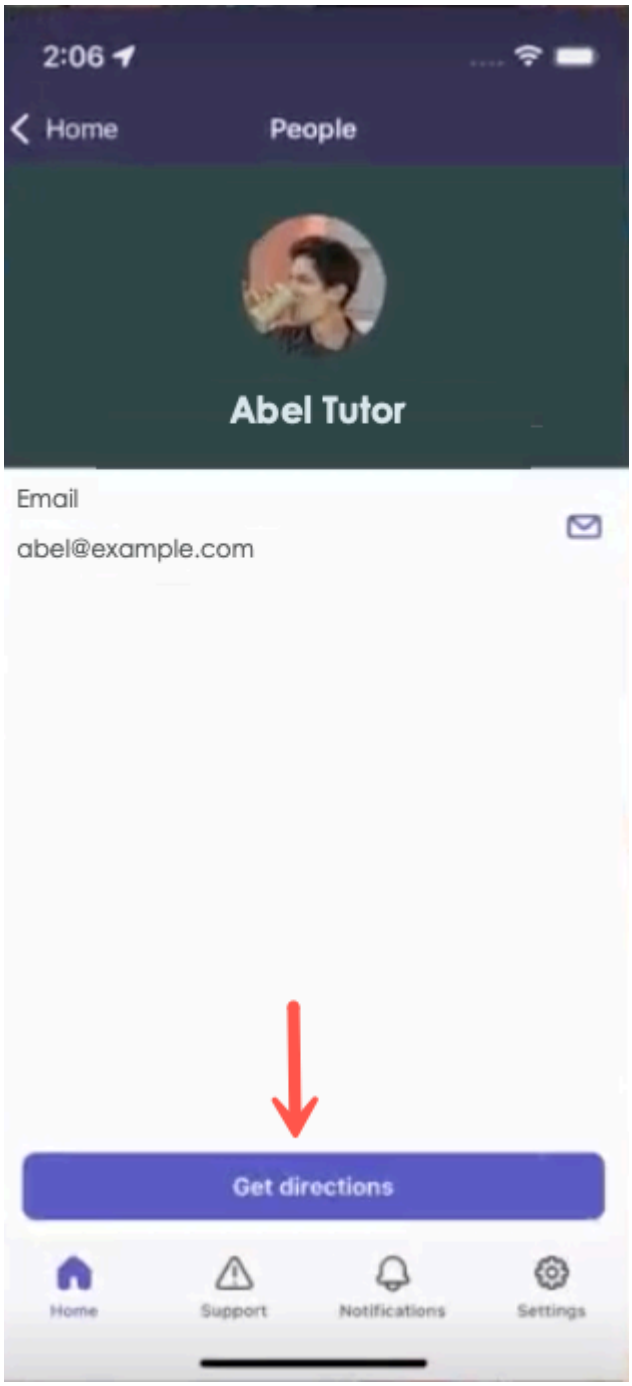
手順

1. デバイスで ServiceNow モバイルアプリを開きます。
2. リソースを検索します。

   たとえば、人、会議室、またはその他の屋内リソースを検索できます。
3. リソースを見つけたら、 [方向を知る] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳



マップには、ユーザーまたはリソースがマップ上のどこにいるかが表示されます。モバイルアプリは、デバイスが位置情報を使用できるかどうかを尋ねます。

4. 位置情報を使用する要求に応答します。

   次のオプションから選択します。

場所オプション	説明
1 回許可	現在地は、アイコン ( ) とともにマップ上に表示されます。この権限は、このセッションのみ有効です。次回資産または人物を検索すると、モバイルアプリが位置情報を再度使用することを許可するように求められます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

場所オプション	説明
アプリの使用中に許可	現在地は、アイコン ( ) とともにマップ上に表示されます。この権限は、アプリを使用するたびに保持されます。次回資産または人物を検索するときに、モバイルアプリに位置情報の使用を許可するように求められることはありません。
許可しない	地図上に現在地を示すアイコンはありません。

5. モバイルアプリに位置情報の使用を許可したかどうかに応じて、次の手順を使用します。

6. 目的地に到着したら、[ルート案内の終了]を選択します。

モバイルのアクセシビリティ機能

ServiceNow モバイルプラットフォーム のユーザーインターフェイスを障害のあるユーザーがアクセスできるようにするために、ServiceNow には、ウェブコンテンツアクセスアクセシビリティガイドラインのいくつかの仕様をサポートする機能が含まれています。

その他の情報について

ServiceNow のアクセシビリティへの取り組みの一般的な情報については、次のドキュメントトピックを参照してください。

製品のアクセシビリティ

アクセシビリティに関する製品ドキュメント

モバイルでのスクリーンリーダーのサポート

モバイルのスクリーン リーダー サポート(iOS デバイスでは VoiceOver、 Android デバイスでは TalkBack)を使用すると、モバイル画面に表示される内容が音声で説明されます。これには、モバイルカードのコンテンツ、ナビゲーションバーのアイコン、リスト画面内のデータなどの要素が含まれます。

スクリーンリーダーのサポートを有効にするには、モバイルデバイスの設定領域に移動し、適切なオプションを選択します。

> **注:**
> スクリーンリーダーの設定は、モバイルアプリだけでなく、モバイルデバイス全体に適用されます ServiceNow 。

アクセシビリティのモバイル分析ビューを変更する

データアナリティクスビューをカラーセグメントから白黒のパターンに変更するオプションがあります。このオプションを使用することでグラフを使いやすくすることができます。

始める前に
必要なロール：ユーザー

このタスクについて
[チャートのアクセシビリティ] ボタンを使用すると、すべてのチャート分析タイプについて、チャートを白黒パターンまたは色分けセグメントで表示するオプションが提供されます。白黒パターンを使用すると、アクセシビリティ要件がある場合に有効です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

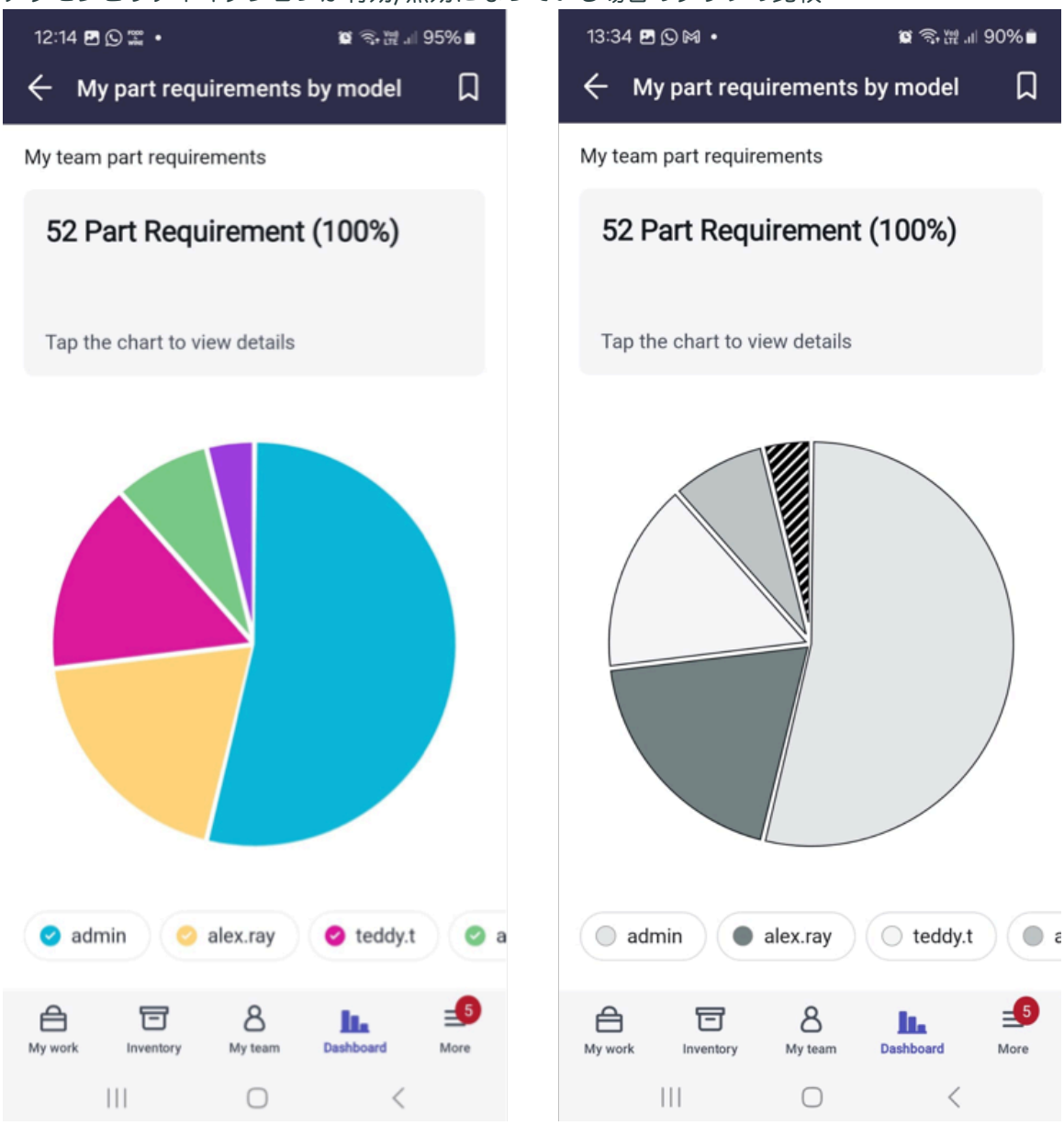
手順

1. ナビゲーションバーで [その他] (☰) をタップします。
2. [設定] (⚙) をタップします。
3. [設定] ページの [チャートのアクセシビリティ] ボタンを有効にして、チャートを白黒パターンで表示します。

   注:
   [グラフのアクセシビリティ] ボタンが表示されない場合は、アドミンに問い合わせてこの機能を有効にしてください。

タスクの結果
要件に最適な表示オプションを選択してください。

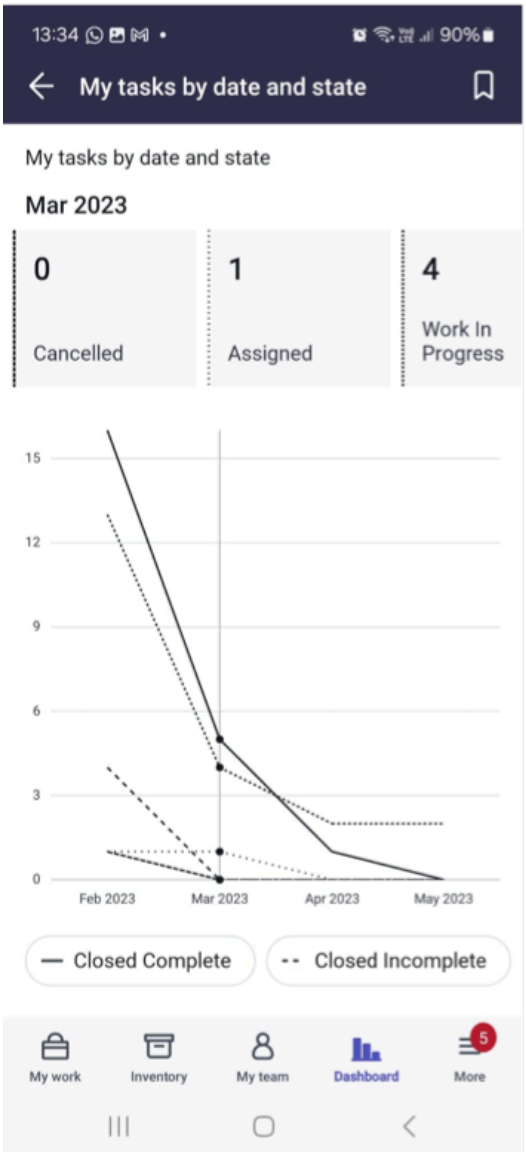
アクセシビリティオプションが有効/無効になっている場合のグラフの比較

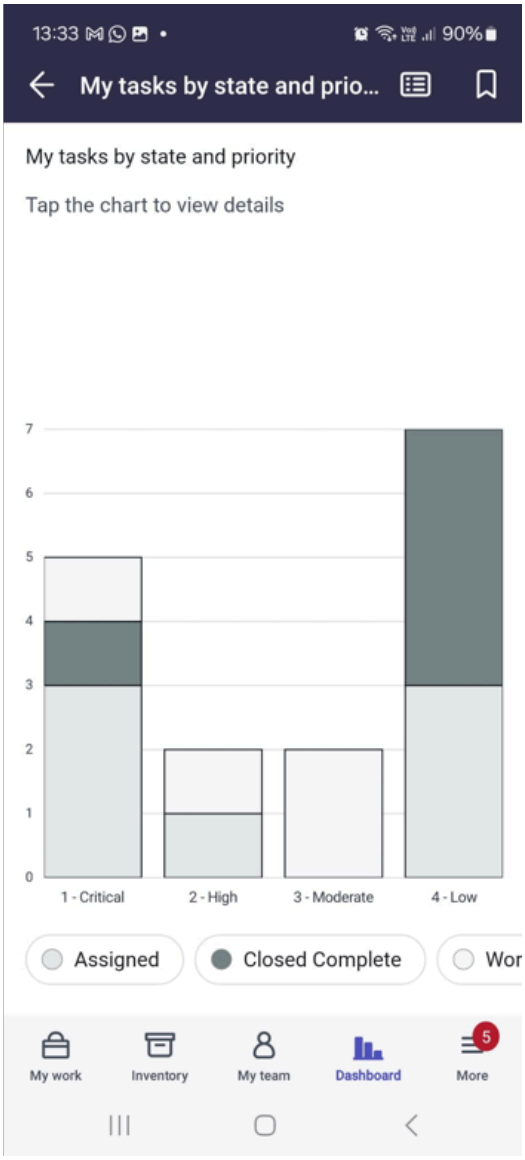


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティモードでのダッシュボードプレビューと棒グラフチャート





モバイルデバイスのフォントサイズ設定の定義

モバイルアプリケーションのメイン画面のテキストラベルのサイズを調整して、テキストを読みやすくします。このタイプグラフオプションを使用することで、グラフを使いやすくすることができます。

始める前に

必要なロール：ユーザー

このタスクについて

モバイルデバイス設定でテキストサイズ定義を構成して、テキストのサイズを指定します。

注:
ServiceNow モバイルプラットフォーム 内のテキストラベルのタイポグラフは、モバイルおよび従来のカード、マップ画面、仮想エージェント、ダイナミックセグメント、およびモバイルバナー (iOS のみ) ではまだ完全には利用できません。

手順

1. モバイルデバイスで、[設定] オプションまたは [設定] アイコンに移動します。
2. メニューから [アクセシビリティ] オプションをタップします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. 要件に従ってフォント設定を行います。

> **注:**
> フォント設定で変更内容が表示されない場合は、この機能を有効にするように管理者に依頼してください。

タスクの結果
ServiceNow モバイルプラットフォーム は、選択したテキストラベルのタイポグラフに従って、モバイルデバイスにテキストを表示します。

マップアクセシビリティ機能の有効化

マップでは、パターンまたは色を使用して場所を識別できます。モバイルデバイス設定ページのアクセシビリティトグルは、マップが場所を識別する方法を制御します。

始める前に
必要なロール：ユーザー

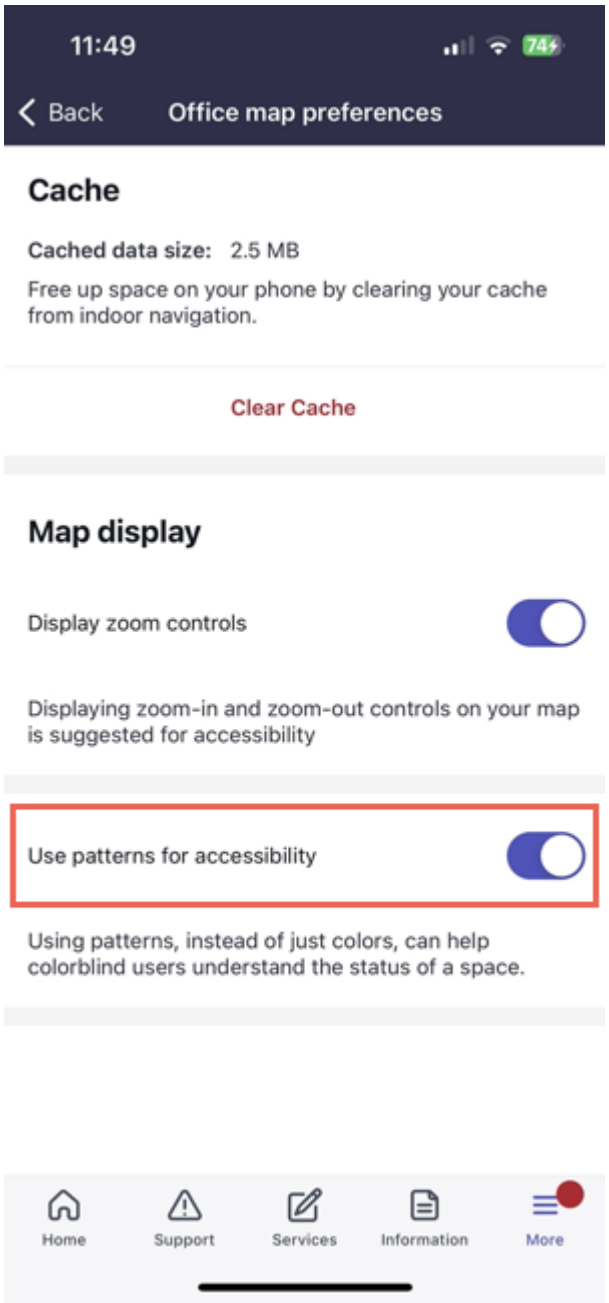
このタスクについて
スペースを予約する場合、マップのアクセシビリティの切り替えにより、マップの場所を色または白黒のパターンで識別するオプションが提供されます。黒と白のパターンを使用すると、アクセシビリティ要件を持つユーザーに役立ちます。

手順

1. ServiceNow モバイルアプリにログインします。
2. ナビゲーションバーで、設定アイコン(
3. 移動先 設定 > オフィスマップの基本設定 > マップ表示.
4. ページの [マップ表示] セクションで、[アクセシビリティにパターンを使用] トグルを有効にして、マップ上の場所を黒と白のパターンで表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



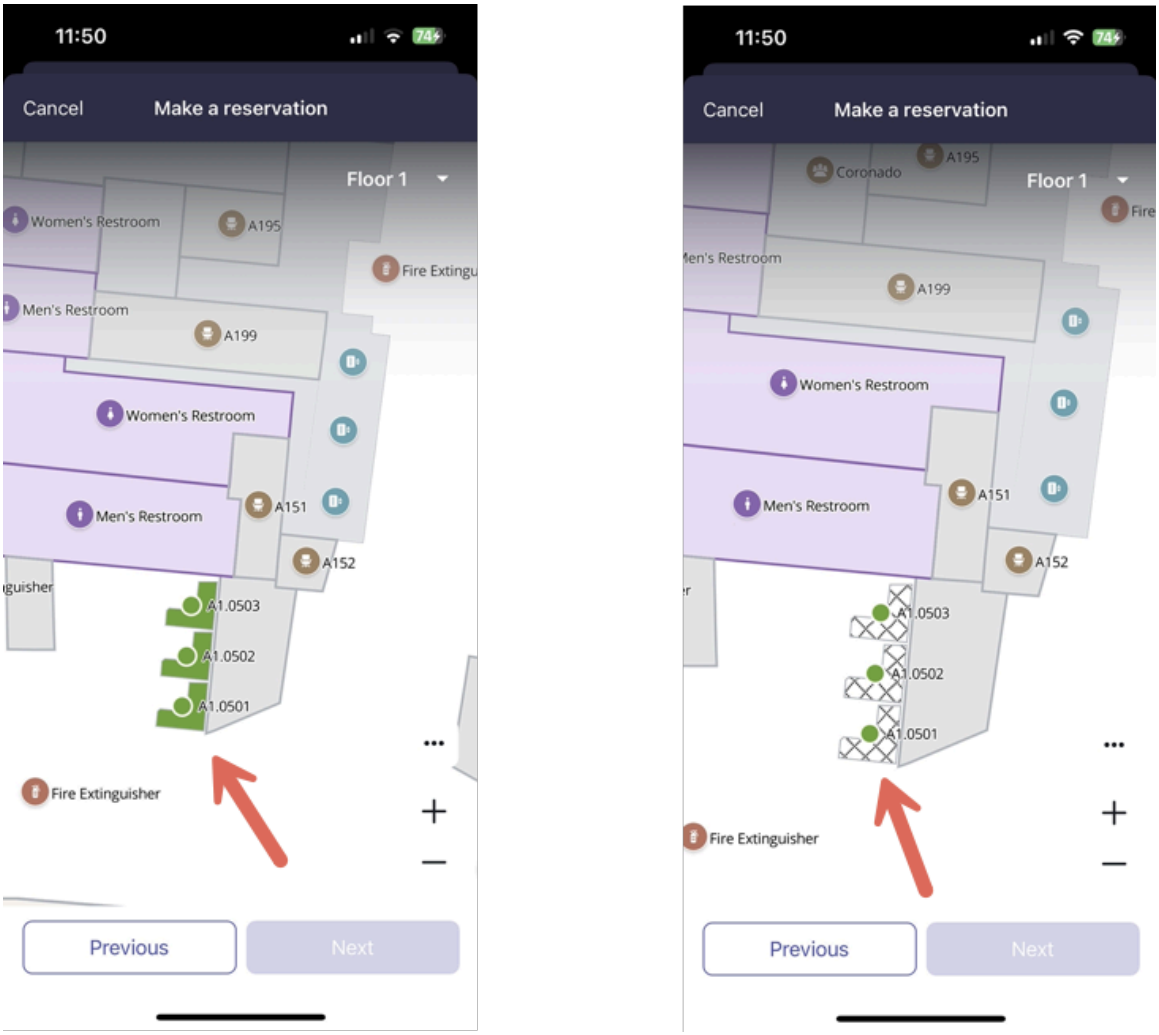
注:
色でハイライト表示されたマップ上の場所を表示する場合は、この切り替えを有効にしないでください。

タスクの結果
要件に最適なマップ表示オプションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

色または白黒パターンを使用して場所を特定するマップの比較



自動翻訳

ServiceNow モバイルプラットフォームの構成

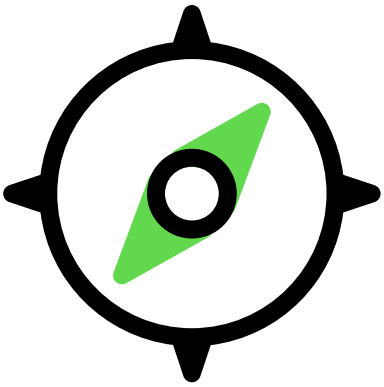
ServiceNow® モバイルアプリのいずれかのモバイルエクスペリエンスを構成します。

開始するには

いずれかのタイルを選択すると、モバイルアプリで機能を有効にするように ServiceNow インスタンスを構成する方法を確認できます。

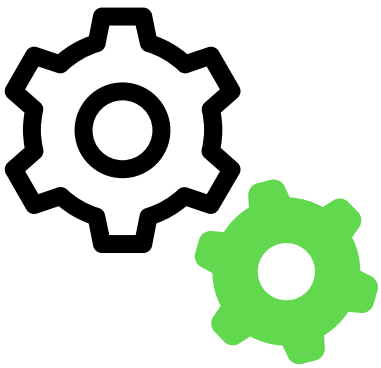
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル管理の詳細



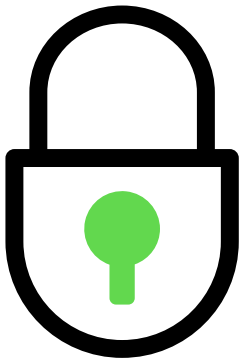
ServiceNow モバイルアプリ、テスト済みデバイス、サポートされているオペレーティングシステム、サポートされているモバイルアプリケーション管理ベンダーをサポートするベースシステムについて説明します。

ServiceNow モバイル プラットフォームの設定



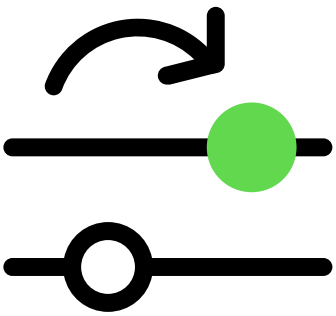
インスタンスで ServiceNow モバイルアプリのモバイルエクスペリエンス (通知、バーコードスキャン、システムとモバイルのプロパティ、屋内ルート案内、モバイルプレイブック、プラグインのアクティブ化情報など) を設定します。

モバイルアプリのセキュリティとアクセスの構成



ServiceNow モバイル プラットフォーム のセキュリティ機能と、それらを使用してデバイスとデータを安全に保つ方法について説明します。

ブランディングとアプリの外観のカスタマイズ



独自の企業アイデンティティと管理方法を使用する、安全でブランド化されたモバイルアプリケーションを公開します。

アクセシビリティ機能の構成



スクリーンリーダーサポートを構成します。

自動翻訳

ServiceNow® モバイル の基本システム機能

ServiceNow® モバイル アプリの基本システム機能について説明します。

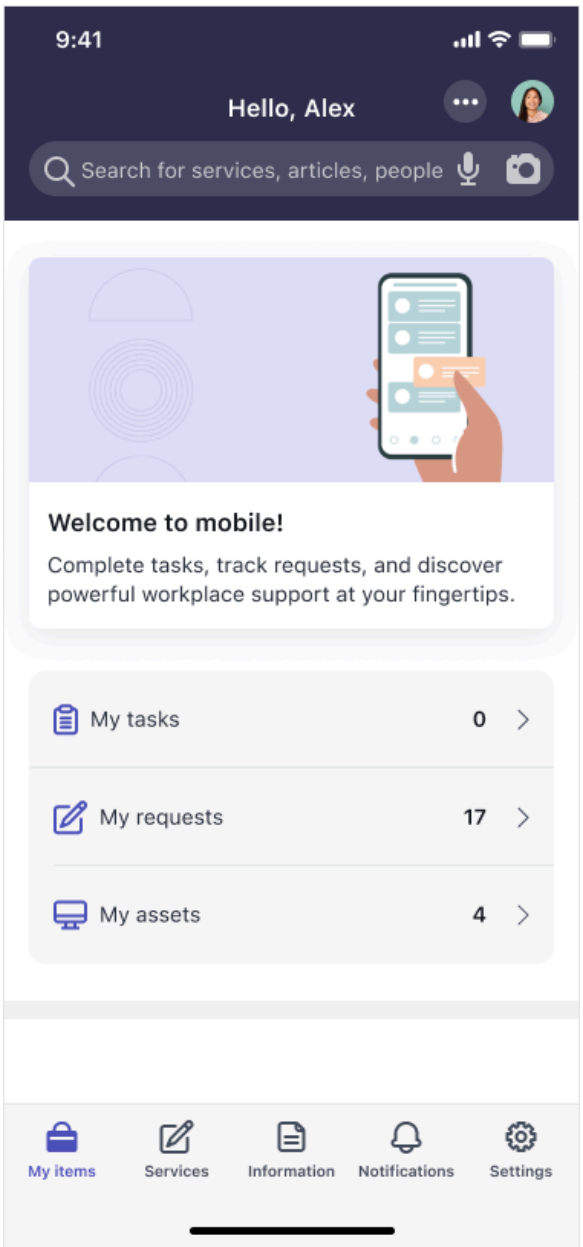
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルエージェント の基本システム機能

ServiceNow から利用可能なベースシステムアプリケーションを有効にして、モバイルエージェントアプリを活用します。モバイルエージェント に利用可能なプラグインのリストについては、「モバイルエージェント のモバイルプラグイン」を参照してください。

モバイルエージェント アプリを使用するには、カスタマーサービス、資産受領、IT サービス管理などの機能を提供する追加のプラグインをインストールする必要があります。

Now Mobile の基本システム機能



従業員は、Now Mobile アプリを使用して、次のタスクを実行できます。

検索

グローバル検索とナレッジベースを使用して回答を検索します。

人気のあるサービス

サービスカタログのアイテムを表示して要求します。

人気のある記事

会社のリソースと役に立つ記事を検索して表示します。

[自分用] タブ

アプリにログインすると、ホームページが表示されます。各アイテムをタップすると、さらに詳しい情報が表示されます。

[自分のタスク] では、自分のタスクリストに何かあるかどうかを確認します。たとえば、アイテムを承認したり、オンボードタスクを完了したりします。

[自分の要求] では、自分の要求のステータスを追跡し、要求の詳細情報を更新します。要求のいずれかに予想以上の時間がかかっている場合は、ここで更新を依頼できます。

サービスタブ

自分が注文したアイテムや所有しているアイテムが表示されます。

[自分のロッカー] には、自分が使用している会社アイテム (ラップトップや電話など) が表示されます。会社アイテムのいずれかが適切に機能していない場合は、ここ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

を表示して問題を報告してください。

情報タブ

会社の記事を検索または参照します。ここを表示して、問題の解決策を探すか、会社情報をご覧ください。

通知タブ

通知を有効または無効にします。すべての通知が 1 つの場所に表示されます。

Siri ショートカット

iOS を使用している場合は、Siri を使用してアプリの一部のページを開くことができます。次の Siri ショートカットが利用できます。

- チャットウィンドウを開きます。
- ブラウザーのアイテムとサービス。
- タスクを開きます。
- 要求を開きます。

プラグインをインストールして、Now Mobile アプリに機能を追加します。利用可能なプラグインのリストについては、「Now Mobile のモバイルプラグイン」を参照してください。

モバイルオンボーディング の基本システム機能

注:

モバイルオンボーディング アプリは廃止されます。

Now Platform Rome リリース以降、モバイルオンボーディング アプリのサポートは段階的に廃止され始めました。アクティブ化することはできなくなり、機能拡張や重大ではないバグ修正は開発されません。Mobile Onboarding 機能は 、HR Service Delivery 向けの Now Mobile アプリ で利用できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新規採用者は、モバイルオンボーディング アプリを使用して次の作業が行えます。

人事要求の表示

従業員が [自分用] タブに移動して、[自分のリクエスト] セクションで [すべて表示] をタップすると、自分の人事要求を表示できます。HR 要求を開くと、HR チケットページが表示され、そのケースの詳細について詳しく知ることができます。

ヘルプを要求

従業員は、[サービス] タブに移動して人事サービスを検索または参照することにより、人事要求を送信できます。また、+ アイコンをタップし、[人事ケースを作成] をタップすることで、一般照会人事ケースを作成することもできます。

人事タスクを完了する

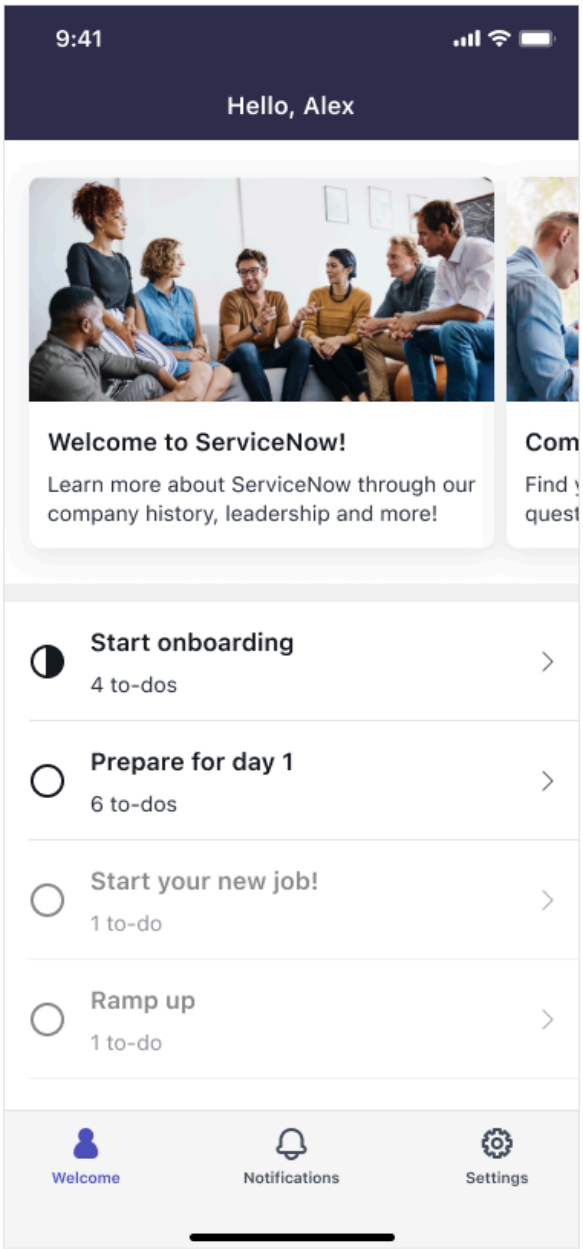
従業員は、電子ドキュメントへの署名、添付ファイルのアップロード、ビデオの視聴などの人事タスクを表示し、完了することができます。

関連するバナーの表示

従業員は関連するバナーを表示できます。詳しくは、 moble コンテンツの構成 を参照してください。

仮想エージェントとチャットする

有効にすると、従業員が仮想エージェントとチャットして、一般的な問題の回答を得ることができます。



自動翻訳

ServiceNow モバイル アプリのテスト済みデバイスとサポートバージョン

次の情報を使用して、モバイルデバイスとオペレーティングシステムで ServiceNow モバイル アプリを使用する準備ができていることを確認してください。

オペレーティングシステムのバージョンサポート

ServiceNow は、 Apple iOS の最新の 2 つのバージョンと Google Android の最新の 4 つのバージョンをサポートしています。 ServiceNow は、OS の機能と製品開発ロードマップに基づいて、サポートをさらに再評価する権利を留保します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サポート対象オペレーティングシステムとインスタンスのバージョン

次のテーブルで、ServiceNow モバイル アプリを使用するために必要な iOS と Android の最も古いバージョンを確認してください。

アプリバージョン別サポート対象オペレーティングシステムのバージョン

ServiceNow モバイル アプリのバージョン	最も古い iOS のバージョン	最も古い Android のバージョン	最も新しいインスタンスバージョン	最小インスタンスバージョン
6.x	iOS 11	5.0 ロリポップ	Madrid	Madrid
7.x	iOS 11	5.0 ロリポップ	Madrid	Madrid
8.x	iOS 11	5.0 ロリポップ	New York	Madrid
9.x	iOS 12	5.0 ロリポップ	Orlando	Madrid
10.x	iOS 12	6.0 Marshmallow	Paris	Madrid
11.x	iOS 13	7.0 Nougat	Quebec	Madrid
12.x - 12.4	iOS 13	7.0 Nougat	Rome	Madrid
12.5 +	iOS 13	8.0 Oreo	Rome	Madrid
13.0	iOS 13	8.0 Oreo	San Diego	Madrid
13.1 - 13.x	iOS 14	8.0 Oreo	San Diego	Madrid
14.x	iOS 14	8.0 Oreo	Tokyo	Madrid
15.0-15.2	iOS 14	8.0 Oreo	Utah	Madrid
15.3-15.5	iOS 14	9.0 円グラフ	Utah	Madrid
15.6	iOS 15	9.0 円グラフ	Utah	Madrid
16.x	iOS 15	9.0 円グラフ	Vancouver	Madrid
17.x	iOS 16	10.0 マルメロのタルト	Washington DC	Rome

注:

最新のモバイルアプリは下位互換性があり、任意のインスタンスバージョンに接続できます。ただし、モバイルアプリには上位互換性はありません。たとえば、8.x クライアントは New York 以前のインスタンスでのみ使用できます。次の最も新しいインスタンスバージョンのガイドラインに従うことで、エクスペリエンスの問題やクラッシュを回避することができます。

アプリ バージョン 18.0 以降ServiceNow® モバイルServiceNow プラットフォームでは、Android® デバイス向けの Intel® x86 アーキテクチャはサポートされなくなりました。Intel® x86_64アーキテクチャは現在もサポートされています。

テスト済みのモバイルデバイス

ServiceNow® モバイル アプリは、以下のデバイスで正式にテストされていますが、他のデバイスでも同様に機能する場合があります。ServiceNow® モバイル アプリには ServiceNow 以降の Madrid リリースが必要です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

オペレーティングシステム	テスト済みのデバイス
Apple® iPhone®	• iPhone XR • iPhone XS • iPhone XS Max • iPhone 11 • iPhone 11 Pro • iPhone 11 Pro Max • iPhone 12 • iPhone 12 Pro • iPhone 12 Pro Max • iPhone 13 Pro • iPhone 13 Pro Max • iPhone SEの • iPhone 14 • iPhone 14 Pro • iPhone 14 Pro Max • iPhone 14プラス
Apple® iPad®	• iPad • iPad mini (第 5 世代) • iPad Pro (第 2 世代) • iPad Pro (第 4 世代) • iPad Mini 5 • iPad Air 10.5 (第 3 世代) • iPad 7.9" (第 5 世代) • iPad 9.7" • iPad 10.2" • iPad Pro 11" (第 2 世代) • iPad 12.9" (第 4 世代)
Android™	• Huawei P20 • OnePlus 8 Pro • Samsung Galaxy Note10 • Samsung S10 および S10+ • Samsung S20 および S20+ • Samsung S20 Ultra 5G

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オペレーティングシステム	テスト済みのデバイス
	• Samsung Galaxy Z Flip • Google Pixel 3 および 3a • Google Pixel 3 XL および 3a XL • Google Pixel 4 • Google Pixel 4 XL • Google Pixel 5 • Google ピクセル6 • Google ピクセル6プロ • Google ピクセル7 • Google ピクセル7プロ • Xiaomi Mi 8 • Zebra TC51 **重要:** • Android タブレットは公式にテストされていません。 • Android デバイスに推奨される最小 RAM は 8 GB です。
Apple ビジョンプロ™	ServiceNow モバイルエージェントのベータ版 (バージョン17.5)は、 Apple Vision Proアプリストア. 詳細は、ServiceNow 担当者にお問い合わせください。

自動翻訳

モバイル暗号化セキュリティコンプライアンス

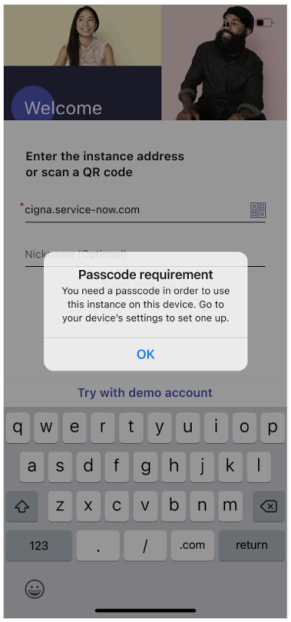
ServiceNowモバイルアプリがFedRAMPおよびDISA環境の暗号化セキュリティ標準にどのように準拠するかについて学びます。

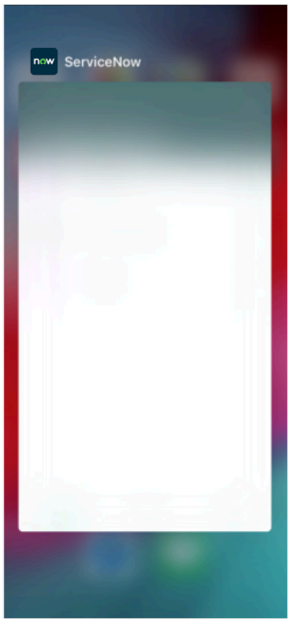
注:

モバイルオンボーディング アプリは廃止されます。

Now Platform Rome リリース以降、モバイルオンボーディング アプリのサポートは段階的に廃止され始めました。アクティブ化することはできなくなり、機能拡張や重大ではないバグ修正は開発されません。Mobile Onboarding 機能は 、HR Service Delivery 向けの Now Mobile アプリ で利用できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。





ServiceNow GovCommunityCloud (GCC) コンプライアンスは、米国連邦政府、州政府、地方政府の顧客向けに設計されています。この環境は FedRAMP High と DoD 影響度レベル 4 によって承認され準拠しています。各 ServiceNow モバイル アプリ (Now Mobile、モバイルエージェント、 モバイルオンボーディング) は、FIPS 140-2 検証済み暗号化モジュールを使用します。

これらの検証済みモジュールの使用の一環として、 ServiceNow モバイルアプリには次のものが含まれます。

暗号化

ServiceNow は、FedRAMP および DISA インスタンスに接続するときに FIPS 140-2 検証済みの暗号化を使用します。

セキュリティ機能の有効化を強制

FedRAMP および DISA インスタンスに接続するときに、デバイスの PIN または生体認証の有効化を強制します。

ローカルに保存されるデータの暗号化

ユーザー初期設定やオフラインデータなど、ローカルに保存されるアプリデータが暗号化されます。

ぼかし機能

アプリがバックグラウンドにある場合、ぼかし機能が自動的に有効になります。

iOS FIPS 140-2 コンプライアンス

- iOS デバイスでは、ServiceNow モバイル アプリは Apple 検証済み暗号化モジュールを使用します。これらのモジュールは、iOS 11 以降を使用しているすべてのデバイスで利用できます。
- iOS FIPS 140-2 暗号化を適用するには、ServiceNow モバイル アプリで FedRAMP または DISA インスタンスに接続するときに、ユーザーのデバイスでパスコードが有効になっている必要があります。
- ユーザー初期設定やオフラインデータなど、ローカルに保存されているすべてのモバイルアプリデータは、パスコードが有効なことを確認するときに FIPS 140-2 検証済み暗号化を使用します。

Apple検証済み暗号化モジュールの詳細については、「Apple プラットフォーム認定」を参照してください

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Android FIPS 140-2 コンプライアンス

- Androidデバイスでは、ServiceNow モバイルアプリは FIPS 140-2 検証済みモジュールを使用するサードパーティの SDK と統合されます。
- この SDK を使用すると、ServiceNow モバイル アプリの Android バージョンが保存データに対して FIPS 140-2 に準拠しています。ユーザー初期設定やオフラインデータなど、ローカルに保存されるすべてのアプリデータが同じレベルの暗号化を使用します。
- ServiceNow モバイル また、アプリでは、ユーザーが FedRAMP または DISA インスタンスに接続するときにデバイスパスコードが有効になっている必要があります。

> **注:**
> この機能には、Android バージョン 7.0 Nougat 以降が必要です。

サードパーティ SDK で使用される証明書の詳細については、「https://csrc.nist.gov/projects/cryptographic-module-validation-program/certificate/3220」を参照してください。

コンプライアンスに関連するモバイルシステムプロパティ

FIPS 140-2 暗号化の適用

glide.sg.device_encryption_enabled システムプロパティを使用して暗号化を適用し、デバイスパスコードが設定されている必要があります。このシステムプロパティは自動的に追加され、FedRAMP および DISA インスタンスのデフォルトは true です。

非 FedRAMP および非 DISA インスタンスの場合、このプロパティのデフォルトは false です。暗号化とデバイスパスコードの有効化を活用するには、これらのインスタンスでこのプロパティを有効にします。

オフラインモードの無効化

FedRAMP および DISA インスタンスでは、オフラインモードプラグインがインストールされている場合、オフラインモードはデフォルトで無効になっています。FedRAMP または DISA インスタンスでオフラインモードを有効にするには、アドミニストレーターが [sys_properties] テーブルに *glide.sg.offline.enabled* システムプロパティを作成し、このプロパティの値を true に設定する必要があります。

商用インスタンスの場合、オフラインモードプラグインがインストールされている場合、オフラインモードはデフォルトで有効になります。商用インスタンスでオフラインモードを無効にするには、アドミニストレーターが [sys_properties] テーブルに *glide.sg.offline.enabled* システムプロパティを作成し、このプロパティの値を false に設定する必要があります。

オフラインモードの詳細については、「オフラインモード」を参照してください。

バックグラウンドの画面のぼかし

バックグラウンドにあるアプリ画面をぼかすには、*glide.sg.blur_ui_when_backgrounded* システムプロパティを使用します。このプロパティは Madrid リリースで導入されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:

- *glide.sg.blur_ui_when_backgrounded* システムプロパティは、iOS デバイスと Android デバイスの両方でサポートされています。
- デフォルトでは、このプロパティの値は false に設定されており、オフになっています。
- Android デバイスの場合、値を true に設定してこのプロパティを有効にすると、次の制限が適用されます。
  - 画面共有機能はサポートされておらず、共有アプリの画面は黒く表示されます。
  - ユーザーはスクリーンショットを撮ることができません。

  これらの制限は、*glide.sg.blur_ui_when_backgrounded*プロパティが有効になっている場合、iOSデバイスには適用されません。

既存の顧客が Paris リリースにアップグレードする場合に、このプロパティが上書きされることはありません。

FedRAMP

米国連邦リスクおよび承認管理プログラム (FedRAMP) は、政府のクラウドセキュリティを確保するための一連のプロセスを作成しています。このプログラムの詳細については、https://www.fedramp.gov/ を参照してください。

エンタープライズモビリティ管理 (EMM)

ServiceNow モバイルアプリまたは ServiceNow クラシック モバイルアプリを配布するために EMM スイートを使用します。

エンタープライズモビリティ管理 (EMM)

企業アプリ保護ポリシーを ServiceNow モバイル アプリに適用するには、EMM スイートを使用するか、個人デバイス用の埋め込みモバイルアプリケーション管理 (MAM) SDK を使用します。ServiceNow がサポートするのは Intune と BlackBerry SDK のみです。

AppConfig

AppConfig は、キーと値のペアを使用してモバイルアプリを設定する標準的な方法です。AppConfig は、MobileIron、SAP、IBM、VMWare などの大手 EMM プロバイダーによって作成されました。アプリケーション構成の詳細については、MDM 製品ドキュメントを参照してください。ServiceNow は、次の 2 種類のアプリ構成をサポートしています。

- デフォルトインスタンスを事前に構成する
- デフォルトのブラウザを変更する

これらの構成の詳細については、「モバイルアプリの AppConfig」を参照してください。

モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携

Microsoft Intune または BlackBerry Dynamics を使用して、お客様が自前のモバイルデバイスを使用している場合でも、モバイルアプリケーションの機密情報を安全に保護します。 MAM とのデータ連携の詳細については、「モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サポートされていない MDM/MAM 機能

ServiceNow は次の MDM および MAM 機能をサポートしていません。

- アプリケーション配布
- アプリ保護ポリシー
- GA (一般提供) バイナリファイル (ipa および apk) は配布されません。
- アプリのラッピングや辞退は許されていません。
- モバイルゲートウェイまたはプロキシルールのトラブルシューティング。
- アプリ構成はオンプレミス MDM ではサポートされていますが、plist ファイルの作成はサポートされていません。

モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携

Microsoft Intune または BlackBerry Dynamics を使用して、お客様が自前のモバイルデバイスを使用している場合でも、モバイルアプリケーションの機密情報を安全に保護します。

Microsoft の Intune または BlackBerry Dynamics モバイル管理ツールを使用して、ServiceNow モバイルアプリのポリシーを管理、保護、適用します。これらのツールを使用すれば、モバイルデバイスの所有者でないシナリオでも、モバイルアプリ上のデータを保護するための一元的な制御が可能になります。

これらのアプリは、Apple のアプリストア、Google Play ストア、BlackBerry マーケットプレイスストアで入手できます。公開されているこれらのアプリを使用してすぐに作業を開始することも、お客様の固有の企業 ID を用いた自社用カスタムバージョンのアプリをご注文いただくことも可能です。

バージョン別の利用可能なアプリ

MAM プラットフォーム	モバイルエージェント 可用性	Now Mobile 可用性
Microsoft Intune	Madrid 以降のリリースで利用可能です。	New York 以降のリリースで利用可能です。
BlackBerry Dynamics	Madrid 以降のリリースで利用可能です。	New York 以降のリリースで利用可能です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Microsoft Intune

重要:

Microsoft では iOS Intune アプリを 2024 暦年の後半に Microsoft Entra ID (旧称 Microsoft Azure AD) に登録する必要があります。登録されていないアプリは、 Microsoft Intune ログインフローに失敗します。

これは、パブリックに配布されたアプリとプライベートに配布された iOS Intune アプリにとって何を意味するか。

- パブリックに配布される iOS アプリは、ビルドの作成後、アプリの配布前に Microsoft テナントに登録する必要があります。
- プライベートに配布される iOS アプリは、 Microsoft Entra ID 管理者の同意を得る必要があります。これは、アプリのビルド プロセスのどの時点でも実行できますが、アプリを配布する前に行う必要があります。

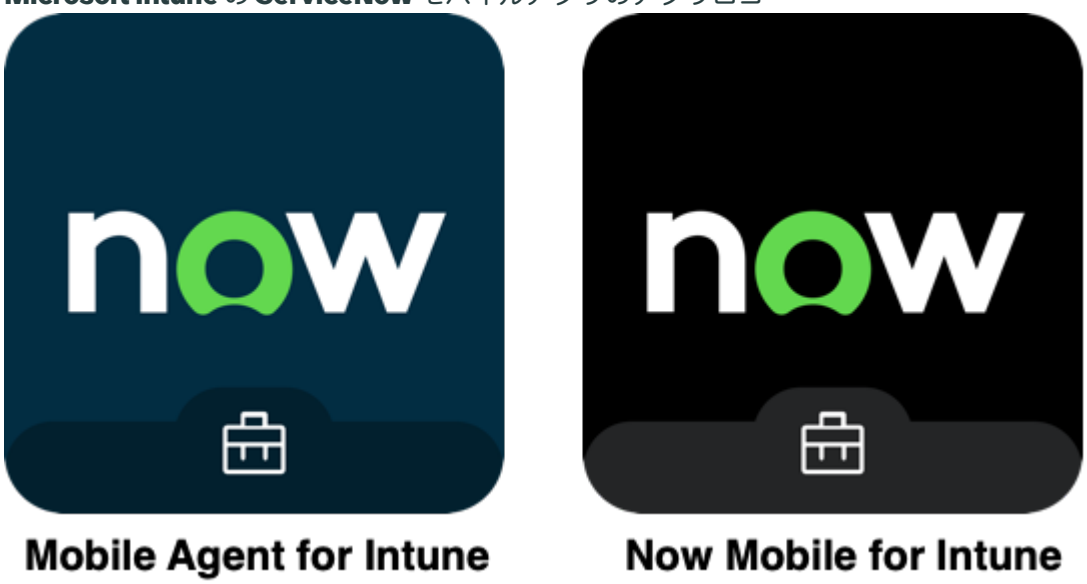
詳細については、次のリソースを参照してください。

- Microsoft 要件とタイムラインを説明する Web サイト.
- Microsoft の Entra ID アプリ登録の義務化 iOS Intune モバイル アプリ - Mobile Publishing (KB1640759). (この ServiceNow を表示するには、アカウントを持ってログインする必要がありますKB です。

お使いの ServiceNow モバイルアプリに、Microsoft Intune のポリシー適用および管理機能を活用します。

ServiceNowは、Microsoft Intune モビリティ管理ツールと統合するように設計された モバイル エージェント および Now Mobile アプリのバージョンを提供します。

Microsoft Intune の **ServiceNow** モバイルアプリのアプリロゴ



これらのアプリを使用して、組織の Intune 管理ポータルを使用して、各アプリのポリシーを設定および管理できます。サポートされているモバイルアプリケーション管理機能は以下のとおりです。

- デバイス登録なしのアプリ保護
- コピー/貼り付けを制限
- 添付ファイルのコントロール

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

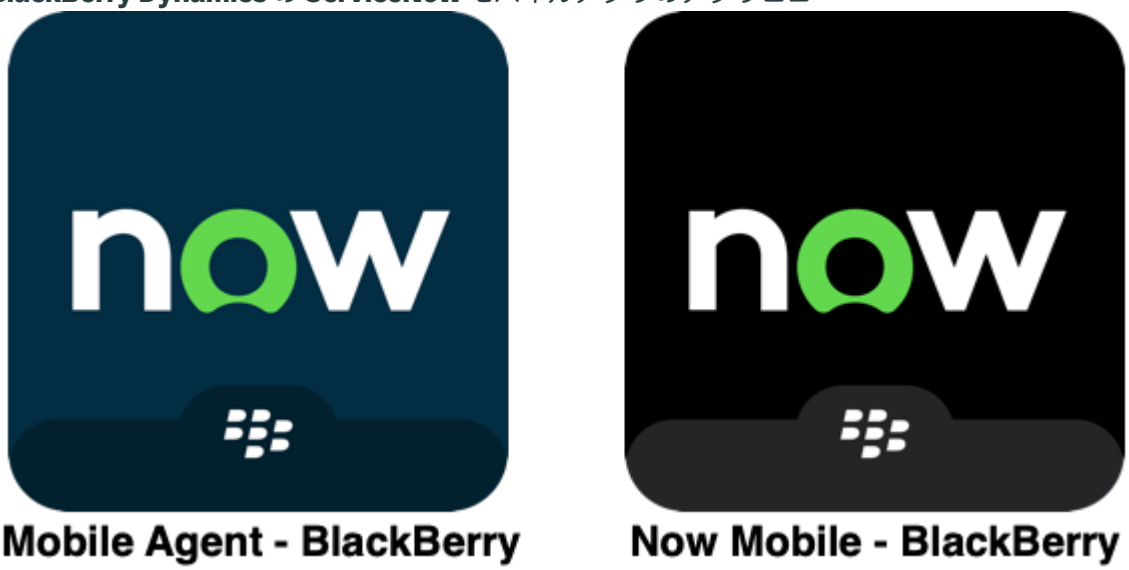
- リモートワイプ
- MSFT の条件付きアクセス

BlackBerry Dynamics

組織の BlackBerry Dynamics モビリティ管理ツールを使用して、ServiceNow モバイルアプリを管理します。

ServiceNow は、BlackBerry Dynamics モビリティ管理ツールと統合するように設計された モバイルエージェント および Now Mobile アプリのバージョンを提供します。BlackBerry のバージョン ServiceNow は、BlackBerry マーケットプレイスストアで利用可能です。

BlackBerry Dynamics の **ServiceNow** モバイルアプリのアプリロゴ



これらのアプリを使用して、BlackBerry Dynamics SDK で各アプリのポリシーを設定および管理できます。サポートされているモバイルアプリケーション管理機能は以下のとおりです。

自社用にカスタム設定されたアプリは BlackBerry Dynamics SDK とデータ連携するため、ポリシーの適用や従業員によるデータへのアクセスの管理に役立ちます。サポートされているモバイルアプリケーション管理機能は以下のとおりです。

- デバイス登録なしのアプリ保護
- コピー/貼り付けを制限
- 添付ファイルのコントロール
- リモートワイプ
- 動的 VPN

パッケージ ID とバンドル ID

アプリポリシーを適用するには、モバイルアプリケーション管理ソフトウェアに、モバイルアプリに関連付けられたバンドル ID またはパッケージ ID が必要になる場合があります。これらの ID の詳細については、「ServiceNow モバイルアプリのバンドル ID とパッケージ ID」を参照してください。

ServiceNow モバイルアプリのバンドル ID とパッケージ ID

アプリポリシーを適用するには、モバイルアプリケーション管理ソフトウェアに、モバイルアプリに関連付けられたバンドル ID またはパッケージ ID が必要になる場合があります。これらの ID については、次を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

MAM に統合されていない ServiceNow® モバイル アプリ

iOS バンドル ID

アプリケーション	バンドル ID
ServiceNow エージェント	com.servicenow.fulfiller
Now Mobile	com.servicenow.requestor
ServiceNow オンボーディング	com.servicenow.onboarding
NowSupport	com.servicenow.support

Android パッケージ ID

アプリケーション	パッケージ ID
ServiceNow エージェント	com.servicenow.fulfiller
Now Mobile	com.servicenow.requestor
ServiceNow オンボーディング	com.servicenow.onboarding
NowSupport	com.servicenow.support

Microsoft Intune と Entra ID のモバイルアプリバンドルとパッケージ ID

iOS バンドル ID

アプリケーション	バンドル ID
ServiceNow® エージェント - Intune	com.servicenow.intune.fulfiller
Now Mobile® - Intune	com.servicenow.intune.requestor
ServiceNow® オンボーディング - Intune	com.servicenow.intune.onboarding

Android パッケージ ID

アプリケーション	パッケージ ID
ServiceNow® エージェント - Intune	com.servicenow.fulfiller.mam.intune
Now Mobile® - Intune	com.servicenow.requestor.mam.intune
ServiceNow® オンボーディング - Intune	com.servicenow.onboarding.mam.intune

BlackBerry Dynamics のモバイルアプリバンドル ID とパッケージ ID

BlackBerry Dynamics の iOS バンドル ID

アプリケーション	バンドル ID
ServiceNow® エージェント - BlackBerry	com.servicenow.blackberry.fulfiller
Now Mobile® - BlackBerry	com.servicenow.blackberry.requestor

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

BlackBerry Dynamics の Android パッケージ ID

アプリケーション	パッケージ ID
ServiceNow® エージェント - BlackBerry	com.servicenow.fulfiller.mam.blackberry
Now® Mobile - BlackBerry	com.servicenow.requestor.mam.blackberry

モバイルのネクストエクスペリエンス

ServiceNow ネクストエクスペリエンス ユーザーインターフェイスと、それをインスタンスで有効にする方法について説明します。

ネクストエクスペリエンスユーザーインターフェイス (UI) は、インスタンス内のアプリを統一します。統一ナビゲーションを使用すると、インスタンス全体のコンテンツに 1 つのペインでアクセスできるため、作業に必要なアイテムに簡単にアクセスできます。ワークスペースと同じペインで、既に使い慣れたユーザーインターフェイスであるコア UIにアクセスします。また、コンテキストナビゲーションにより、作業中、自分がどこにいるのかを把握できます。

詳細については、「Next Experience UI での作業」を参照してください。ネクストエクスペリエンス UI のアクティブ化の詳細については、「Next Experience のアクティブ化に関する考慮事項」を参照してください。

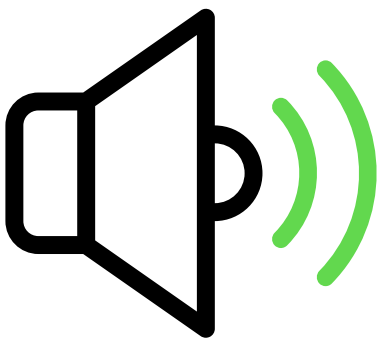
ServiceNow Mobile Platform 構成の詳細

ServiceNow モバイルプラットフォームの構成の詳細について説明します。

開始するには

タイルを選択すると、モバイルアプリの機能を有効にして微調整するために ServiceNow インスタンスで利用可能なすべての構成オプションに関する詳細情報が表示されます。

メッセージと通知をユーザーに送信する



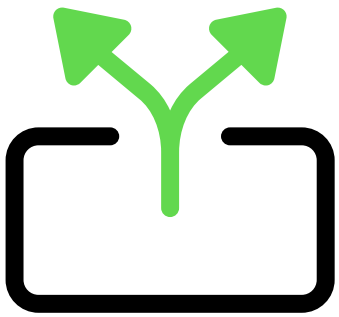
プッシュ通知を構成し、ユーザーにメッセージを送信します。

位置のトラッキングをオンにする



エージェントのアクティビティを追跡し、エージェントが安全であり、簡単に見つけられるようにします。

モバイルデバイスでのローカリゼーションの詳細



ServiceNow モバイル アプリは 20 の言語にローカライズされています。モバイルアプリのローカリゼーションとその設定方法について説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Siriショートカットをオンにする



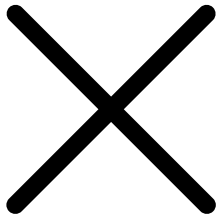
一般的なアプリケーション機能への Siri ショートカットを構成します。

バーコードスキャンを有効にする



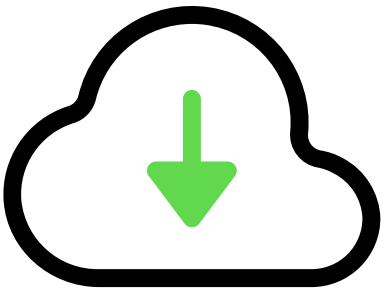
カメラでバーコードをスキャンするようにモバイルデバイスを設定します。

オフラインモードの構成



オフラインモードを設定することで、ユーザーがインターネットに接続しなくても作業を続行できるようにします。

モバイルプラグインとアップグレードを選択



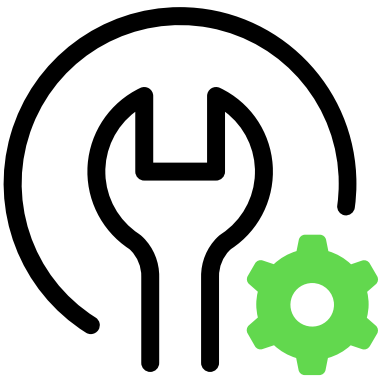
必要なプラグインをダウンロードしてアクティブ化する方法と、インスタンスをアップグレードする方法について説明します。

管理対象モバイルアプリの構成



モバイルデバイス管理ベンダーとの統合を構成します。

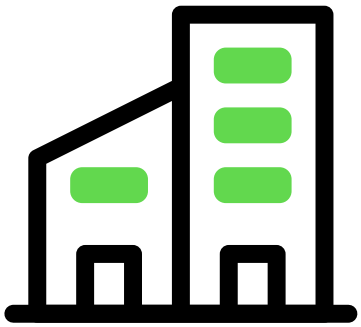
システムおよびモバイルプロパティの構成



インスタンスをアップグレードせずに、インスタンスのシステムプロパティを設定し、アプリの機能をオン ServiceNow モバイル またはオフにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

屋内ルート案内の構成	**Mobile App Bridge** を使用した **Web** 画面の構成	
		
サイトの指定された場所にユーザーをガイドするようにマップを構成します。	エンドユーザーがモバイルデバイスで使用するイベントや操作にアクセスします。	

実装前の考慮事項

ServiceNow インスタンスに ServiceNow® モバイル を実装するときは、これらのガイドラインと考慮事項に従ってください。

モバイルプッシュ通知

モバイルプッシュ通知は、モバイルアプリに直接表示される構成可能なプッシュメッセージです。これらのプッシュ通知はアクション不可能またはアクション可能であり、ユーザーのニーズを満たすように管理者によって構成されます。

アクション不可能な通知は、モバイルプッシュ通知を構成し、モバイルディープリンクジェネレーターを使用して、モバイルアプリ内の任意の画面タイプにユーザーをナビゲートするリンクを生成することで作成されます。モバイルディープリンクジェネレーターの詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。

アクション可能プッシュ通知では、プッシュアクションごとにマッピング機能などの追加手順を実行する必要があります。アクション可能通知の詳細については、「アクション可能プッシュ通知を構成する」を参照してください。

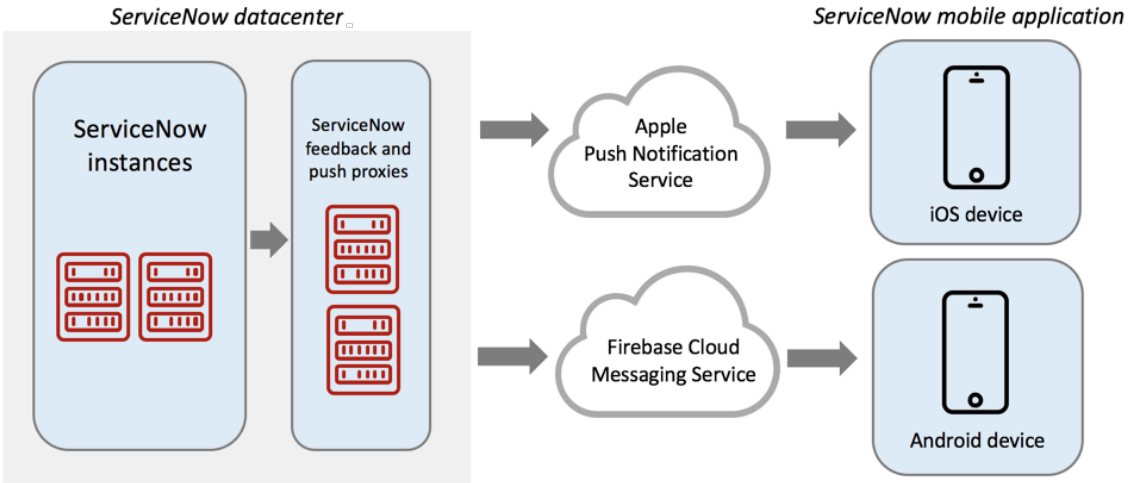
ユーザーにイベントのアラートを即座に表示する必要がある場合は、プッシュ通知を重大として定義します。重要なアラートは、ユーザーのモバイルデバイスの応答不可モードまたはサイレントモードの設定よりも優先されます。詳細については、「モバイルクリティカルアラート」を参照してください。

特定の ServiceNow モバイルプラットフォーム モバイルアプリのどれでも、モバイルプッシュ通知をターゲットにすることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

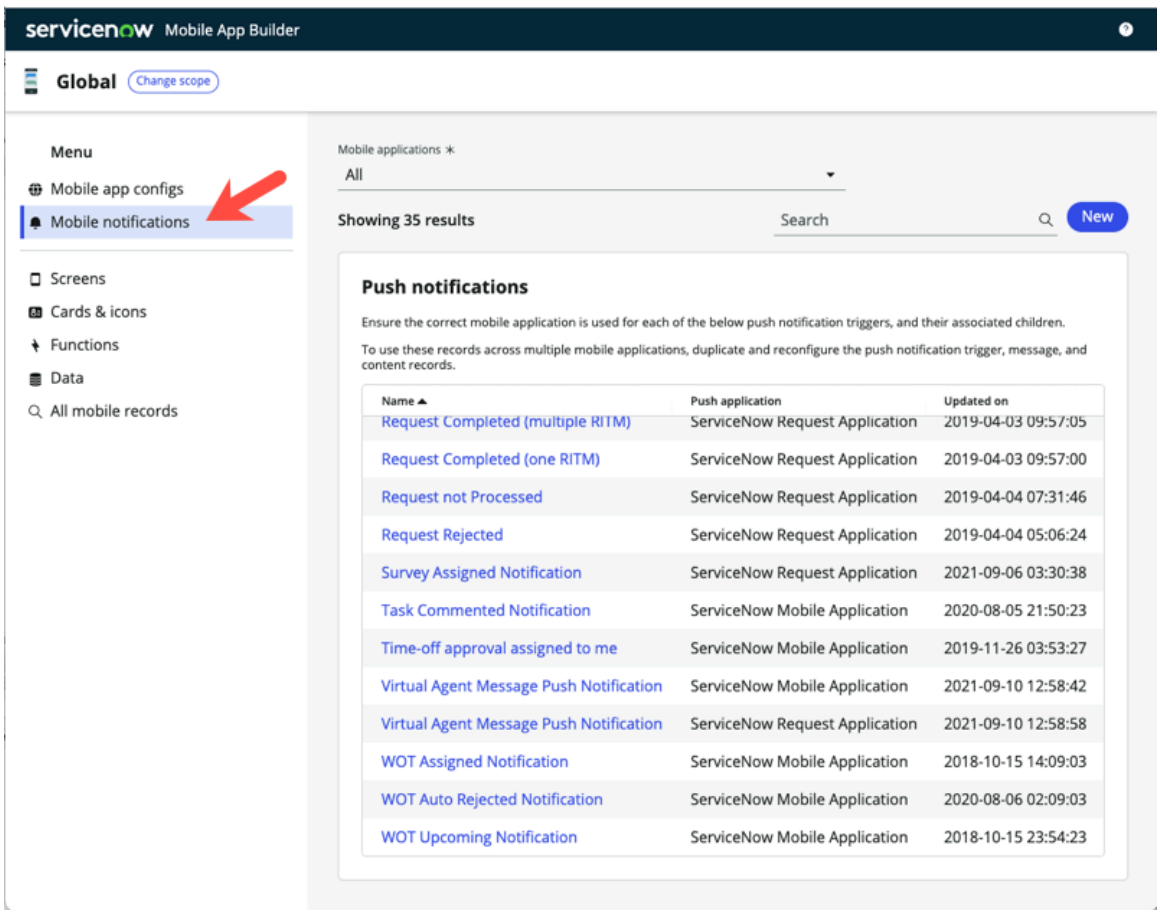
プッシュ通知の構造の概要



モバイルプッシュ通知を ServiceNow インスタンスで構成してから、モバイルデバイスのユーザーに送信する必要があります。

を使用してモバイルアプリにプッシュ通知を追加する モバイルアプリビルダー

Washington DCファミリーリリース以降では、次のモバイルアプリビルダーを使用してモバイルアプリにプッシュ通知を追加できるようになりました。



メニューで [モバイル通知] を選択し、使用するプッシュ通知を選択します。モバイルアプリビルダー の詳細については、「モバイルアプリビルダー」を参照してください。

自動翻訳

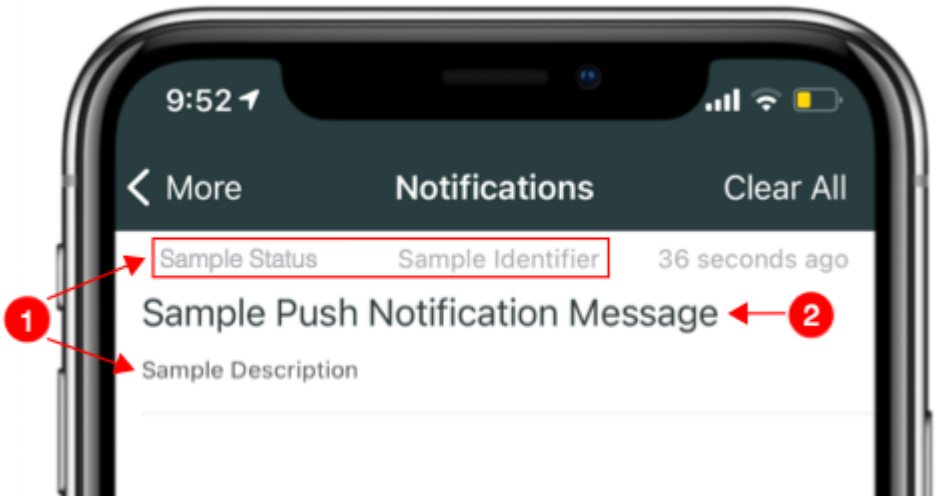
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルプッシュ通知のコンポーネント

ServiceNow モバイルプラットフォーム アプリケーションのいずれかで特定の画面をターゲットとするように、モバイルプッシュ通知を構成します。

この構成によって、通知の構造、ユーザーが受信するテキスト、メッセージを受信するユーザー、および通知の配信のトリガーが決まります。ユーザーが通知をタップすると、関連付けられたディープリンクによって目的の画面に誘導されます。

プッシュ通知のコンテンツとメッセージの例



1. プッシュ通知メッセージのコンテンツ
2. プッシュ通知メッセージ

各コンポーネントは互いに依存しているため、プッシュ通知の各コンポーネントを構成します。たとえば、プッシュ通知メッセージを作成するには、プッシュ通知コンテンツを構成する必要があります。同様に、プッシュ通知イベントにはプッシュ通知メッセージが必要です。

モバイルプッシュ通知のコンポーネント

通知コンポーネント	説明
プッシュ通知メッセージのコンテンツ	プッシュ通知メッセージのコンテンツには、ユーザーが通知をタップしたときに誘導される場所、およびその通知の外観とレイアウトが含まれます。 コンテンツの構成の詳細については、「プッシュ通知メッセージのコンテンツを構成する」を参照してください。 オプションで、通知に最大 3 つの追加フィールドを表示できます。これらのフィールドは、モバイルアプリの [通知] ナビゲーションバータブに表示されます。 **注:** これらの追加フィールドでは、モバイル UI スタイルを使用できます。スタイリングの詳細については、「モバイル UI のスタイル」を参照してください。
プッシュ通知メッセージ	プッシュ通知メッセージには、ユーザーが通知を受信したときに表示されるテキストが含まれます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルプッシュ通知のコンポーネント (続く)

通知コンポーネント	説明
	メッセージは、デバイスの通知センター (ユーザーに対する構成に基づく) と [通知] タブに表示されます。 メッセージの構成の詳細については、「プッシュ通知メッセージを構成する」を参照してください。
プッシュ通知イベント	プッシュ通知イベントは、モバイルプッシュ通知を送信するタイミングと送信先を決定します。 イベントの構成の詳細については、「プッシュ通知イベントを構成する」を参照してください。

プッシュ通知メッセージのコンテンツを構成する

プッシュ通知メッセージのコンテンツを構成し、通知を受信するモバイルアプリケーションを選択します。重要なアラート通知を設定したり、メッセージの外観をカスタマイズしたり、ユーザーが通知をタップしたときに使用されるディープリンクを決定したりできます。

始める前に

プッシュ通知メッセージのコンテンツを構成するには、モバイルディープリンクジェネレーターを使用してディープリンクを生成する必要があります。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

[プッシュメッセージコンテンツ] フォームに次のように入力します。

- 通知に名前を付けます。
- 通知の送信先のモバイルアプリを選択します。
- オプションで、通知メッセージの外観をカスタマイズします。
- ユーザーが通知をタップしたときに使用するディープリンクを決定します。

プッシュ通知メッセージのコンテンツは、最大 3 つの追加フィールドをサポートしています。これらのフィールドをオプションのテキストスロットとして使用すると、ソースレコードのフィールドをそのスロットに表示できます。

注:
テキストスロットはモバイルアプリ上に固定されているため、場所やサイズを変更することはできません。各スロットは、プッシュ通知メッセージのコンテンツスクリプトの JSON オブジェクト内で Status、 Identifier、および Description にマッピングされます。

追加のフィールドでは、モバイル UI のスタイルも使用できます。スタイリングの詳細については、「モバイル UI のスタイル」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > プッシュ > プッシュメッセージコンテンツ.
2. [新規] を選択します。
3. [プッシュ通知メッセージコンテンツ] フォームの各フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[プッシュメッセージコンテンツ] フォーム

フィールド	説明
名前	このレコードの文字列値。 **注:** この名前は通知には表示されず、構成中に使用する参照にすぎません。
プッシュアプリ	通知を送信するモバイルアプリの参照です。 ○ モバイルエージェント には ServiceNow モバイル アプリケーションを使用します。 ○ Now Mobile アプリ には ServiceNow Request アプリケーションを使用します。
プッシュメッセージ生成	通知リンクを含むスクリプトブロックです。スクリプトブロックでは、JSON オブジェクトはリンクを返す必要があるため、Link キーが存在している必要があります。そのキーには、モバイルディープリンクジェネレーターによって生成された、対応するディープリンク値が必要です。

Example
この例では、入力されたフォームと、適切な Link キーと対応するディープリンク値を持つ JSON オブジェクトを示します。



4. オプション: テキストスロットなどの追加フィールドを通知コンテンツに追加します。

   (Optional) [プッシュメッセージ生成] スクリプトブロックで、各フィールドのレイアウトフィールドオブジェクトを作成します。

   a. 通知レイアウトオブジェクトをインスタンス化します。

      Example

      ```
      var layoutGen = new global.NotificationLayoutFieldGenerator();
      ```

   b. 通知レイアウトスクリプトを使用し、グローバルアプリケーションスコープを含めてレイアウトフィールドを生成します。
      スクリプトインクルードの詳細については、「スクリプトインクルード」を参照してください。

      注:
      通知レイアウトジェネレーターのスクリプトインクルードは、変更しないでください。

   c. レイアウトフィールドを作成します。
      各レイアウトフィールドには、Table、Sys_Id、および Column が必要です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
Table と Sys_Id の値は、current.getTableName() と current.sys_id を使用して現在のレコードから直接取得する必要があります。目的のテーブルの Column 値が存在し、ディクショナリーの列名と正確に一致する必要があります。

```
var text_01 = layoutGen.layoutField(current.getTableName(), current.sys_id, "priority");
```

d. レイアウトフィールドを元の JSON オブジェクトに、別のオブジェクトとして渡します。

(Optional) モバイルアプリケーションは、必要な追加フィールドを含むオブジェクトであるオプションの Layout キーをリッスンします。Layout オブジェクトで、各追加フィールドを Status、Identifier、または Description のキーに関連付けます。次の例を参照として使用できます。

Example

```
(function buildJSON( /*GlideRecord*/ current, /*String*/ message, /*Object*/ attributes) {

   var layoutGen = new global.NotificationLayoutFieldGenerator();
   var text_01 = layoutGen.layoutField(current.getTableName(), current.sys_id, "priority");
   var text_02 = layoutGen.layoutField(current.getTableName(), current.sys_id, "state");
   var text_03 = layoutGen.layoutField(current.getTableName(),
current.sys_id, "short_description");

   var deepLinkGenerator = new global.MobileDeepLinkGenerator("Request");
   var link =
deepLinkGenerator.getFormScreenLink("b71040b1533a33007bc2ddeeff7b1221",
current.getTableName(), current.getValue("sys_id"));

   var json = {

      "Link": link,

      "Layout": {

         "Status": text_01,

         "Identifier": text_02,

         "Description": text_03

      }

   };

   return json;

})(current, message, attributes);
```

5. オプション: カスタマイズされた通知タイトルを追加します。

カスタマイズされた通知タイトルを追加しない場合、通知にはデフォルトのモバイルアプリ名が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



プッシュメッセージ生成スクリプトブロックで、json セクションに次のコード例を追加します。

```
var json= {};
var msg_title  = "System updates!";
json= {
  "android_title" : msg_title,
  "aps": {
    "alert": {
      "title": msg_title,
    }
  }
```

サンプル JSON コードの要素は次のとおりです。

- System updates! という*msg_title*変数は、iOSとAndroidの両方に適用される通知タイトル名です。
- ノードjson["android_title"] は Android の変数です。
- ノード json["aps"]["alert"]["title"] は iOS の変数です。

6. 次のコードを追加して Android デバイスをアクティブにしてウェイクアップし、通知をトリガーできるようにします。

   ユーザーは iOS デバイスと Android デバイスの両方を使用するため、このコードを追加する必要があります。コード内の JSON エントリは、スクリプティングから返された辞書名の値です。

   Android メッセージ配信を制御する特定のフィールドが *sncGoogleKeys* でサポートされています。詳細については、「 Firebase Cloud Messaging HTTP プロトコル 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
デバイスがスリープモードの場合、Androidデバイスをウェイクアップするために、*priority*パラメーターを high に設定します。このパラメーターは、重要なアラートをエンドユーザーに配信するのに役立ちます。

```
json["sncGoogleKeys"] = {
    "priority": "high",
    "android": {
      "priority": "high"
    }
}
```

7. [更新] を選択します。

タスクの結果
ディープリンクを含むプッシュ通知メッセージのコンテンツレコードを作成しました。

次のタスク
プッシュ通知メッセージのコンテンツを構成した後、それをプッシュ通知メッセージレコードとペアリングする必要があります。プッシュ通知メッセージの構成の詳細については、「プッシュ通知メッセージを構成する」を参照してください。

プッシュ通知メッセージを構成する

ユーザーがプッシュ通知を受信したときにユーザーに表示するメッセージを構成します。

始める前に
プッシュ通知メッセージを作成するには、先にプッシュ通知メッセージのコンテンツを構成する必要があります。詳細については、「プッシュ通知メッセージのコンテンツを構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > プッシュ > プッシュメッセージ.

2. [新規] をクリックします。

3. [プッシュメッセージ] フォームの各フィールドに入力します。

[プッシュメッセージ] フォーム

フィールド	説明
名前	このレコードの文字列値。 **注:** この名前は通知には表示されず、構成中に使用する参照にすぎません。
プッシュアプリ	通知を送信するモバイルアプリの参照です。 ○ モバイルエージェント には ServiceNow モバイル アプリケーションを使用します。 ○ Now Mobile アプリ には ServiceNow Request アプリケーションを使用します。
プッシュ	プッシュメッセージのコンテンツレコードの参照です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
メッセージ	
テーブル	メッセージの発生元のテーブルを選択するテーブルセレクターです。たとえば、新しいインシデントが作成されたときに通知を送信する場合は、インシデント [incident] テーブルを選択します。
メッセージ	メッセージとして使用される文字列値です。このフィールドには単純な文字列を含めることができますが、ソーステーブルのフィールド値の表示もサポートされています。 **注:** フィールド値を使用するには、目的の列名を ${} で囲みます (「 ${number} の変更が割り当てられました」など)。

4. [送信] をクリックしてレコードを作成します。

タスクの結果
プッシュ通知メッセージを構成して、それをプッシュ通知メッセージのコンテンツレコードとペアリングしました。

次のタスク
通知を完了するには、プッシュ通知が送信されるタイミングと受信者を決定するイベントが必要です。詳細については、「プッシュ通知イベントを構成する」を参照してください。

プッシュ通知イベントを構成する

プッシュ通知イベントがトリガーされ、ユーザーにモバイルプッシュ通知を送信するタイミングを構成します。

始める前に
プッシュ通知イベントを作成してモバイルプッシュ通知を完了するには、プッシュ通知メッセージが必要です。詳細については、「プッシュ通知メッセージを構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > プッシュ > プッシュ通知を作成.

2. [プッシュ通知] フォームで、次のフィールドに入力します。

プッシュ通知フォーム

フィールド	説明
名前	このレコードの文字列値。 **注:** この名前は、ユーザーが個人ユーザー設定で通知設定を管理しているときに表示されます。
テーブル	メッセージの発生元のテーブルを選択するテーブルセレクターです。たとえば、新しいインシデントが作成されたときに通知を送信する場合

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
	は、インシデント [incident] テーブルを選択します。
カテゴリ	ユーザーが個人のユーザー設定でプラットフォーム通知設定を管理する場合に、通知レコードを保存する場所を選択します。

3. [送信時期] タブで、次のフィールドに入力します。

[送信時期 **(When to send)]** タブ

フィールド	説明
挿入済み	**true** に設定すると、指定したテーブルにレコードが挿入されたときに通知が送信されます。
更新日時	**true** に設定すると、レコードが更新されたときに通知が送信されます。
条件	指定されたテーブルの条件ビルダーです。条件を追加するときは、通知を送信するためにその条件を **true** に設定する必要があります。これらの条件は、[挿入時] フィールドと [更新時] フィールドで機能します。 **注:** [挿入時] フィールドが **[true]** に設定されている場合は、通知を送信するための条件も **[true]** に設定する必要があります。

4. [受信者] タブで、次のフィールドに入力します。

[受信者] タブ

フィールド	説明
ユーザー	この通知を受け取るユーザー [sys_user] テーブルのユーザーのリスト
フィールド内のユーザーまたはグループ	この通知を受け取る、指定されたテーブルのいずれかのフィールドに含まれるユーザーまたはグループ
グループ	この通知を受け取るグループ [sys_user_group] テーブルのグループのリスト

5. [送信内容] タブで、目的の [プッシュメッセージ] を選択します。
6. [送信] をクリックして設定レコードを保存します。

タスクの結果

プッシュ通知イベントを構成して、それをプッシュ通知メッセージとペアリングしました。モバイルプッシュ通知をユーザーに送信できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

次のタスク
モバイルユーザーがオプトインを要求されずにこの通知を受信できるように、プッシュ登録を追加できます。詳細については、「標準プッシュ通知を登録する」を参照してください。

プッシュ通知のサウンドを構成する

プッシュ通知にサウンドとトーンを追加して、メッセージが緊急であるか、単にユーザーの注意が必要なだけであるかをユーザーに示す。

プッシュ通知にサウンドを追加するための JSON の例

次の JSON は、プッシュ通知にトーンを追加する方法の例です。この例で使用されているトーンの名前は NotificationAlert-2" です。

```
json["aps"]["sound"] = "NotificationAlert-2.caf";
```

このトピックの最後にある表に、使用可能なすべてのトーンを示します。各サウンドのトーンを聴くには、ターゲット サウンド パラメーターを使用して通知を設定する必要があります。

注:
トーンごとに、接尾辞 「-Short」を追加してリングの長さを短くするオプションがあります。NotificationAlert-5.cafを除くすべてのトーンを短くすることができます。

音声を含む重要なアラートの JSON の例

次の JSON は、重大なアラートに対してサウンドパラメーターを定義する方法の例です。重大なアラートの詳細については、「 モバイルクリティカルアラート」を参照してください。

```
json["aps"]["sound"]⊠=#{
 "critical":#1,
 "name":⊠"NotificationAlert-3-Short.caf",
 "volume":⊠1.0
⊠⊠⊠⊠⊠⊠};
```

サンプルの JSON コード内のパラメーターは、次のとおりです。

- *critical* パラメーターは、通知を重大なアラートとして定義します。1 は重大アラートがアクティブであることを意味し、0 は重大アラートが非アクティブであることを意味します。
- *volume* パラメーターは、通知音の音量を定義します。範囲は、最も静かな 0.1 から最も大きな 1.0 までです。
- *name* パラメーターは、プッシュ通知が送信されたときにアクティブ化されるトーンの名前です。重要なアラートの場合は、ドラマチックなトーンでユーザーのリズムを考慮します。

  注:
  *name*値が定義されていない場合、システムはアプリケーションのデフォルトの着信音を使用します。アプリケーションに着信音が定義されていない場合、システムはデバイスのデフォルトの着信音を使用します。

  各サウンドのトーンを聴くには、ターゲット サウンド パラメーターを使用して通知を設定する必要があります。

  指定できる値を次の表に示します。

  注:
  トーンごとに、接尾辞 「-Short」を追加してリングの長さを短くするオプションがあります。NotificationAlert-5.cafを除くすべてのトーンを短くすることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

使用できるファイル名の値	音のリズム
NotificationAlert-1.caf	まろやか、リラックス、スロー
NotificationAlert-1-Short.caf	まろやか、リラックス、スロー
NotificationAlert-2.caf	劇的
NotificationAlert-2-Short.caf	劇的
NotificationAlert-3.caf	劇的
NotificationAlert-3-Short.caf	劇的
NotificationAlert-4.caf	まろやか、リラックス、スロー
NotificationAlert-4-Short.caf	まろやか、リラックス、スロー
NotificationAlert-5.caf	まろやか、リラックス、スロー
NotificationAlert-6.caf	お祭り、幸せ
NotificationAlert-6-Short.caf	お祭り、幸せ
NotificationAlert-7.caf	お祭り、幸せ
NotificationAlert-7-Short.caf	お祭り、幸せ
NotificationAlert-8.caf	お祭り、幸せ
NotificationAlert-8-Short.caf	お祭り、幸せ
NotificationAlert-9.caf	ドラマチックでパワフル
NotificationAlert-9-Short.caf	ドラマチックでパワフル
NotificationAlert-10.caf	ドラマチック、サスペンスフル
NotificationAlert-10-Short.caf	ドラマチック、サスペンスフル
NotificationAlert-11.caf	劇的
NotificationAlert-11-Short.caf	劇的
NotificationAlert-12.caf	劇的
NotificationAlert-12-Short.caf	劇的
NotificationAlert-13.caf	劇的
NotificationAlert-13-Short.caf	劇的
NotificationAlert-14.caf	劇的
NotificationAlert-14-Short.caf	劇的

注:
名前の値が定義されていない場合、システムはアプリケーションのデフォルトの着信音を使用します。アプリケーションに着信音が定義されていない場合、システムはデバイスのデフォルトの着信音を使用します。

標準プッシュ通知を登録する

プッシュアプリケーションで標準プッシュ通知を登録して、モバイルアプリで使用できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
必要なロール：admin
プッシュアプリケーションはモバイルデバイスへの通知の送信を処理します。モバイルアプリユーザーがこの通知の受信を開始できるように、新しい通知を **[ServiceNow** モバイルアプリケーション] プッシュアプリケーションに追加します。

手順

1. [グローバル] スコープに切り替えます。
2. 移動先 システム通知 > プッシュアプリケーション.
3. 変更するプッシュアプリケーションのレコードを開きます。
   - モバイルエージェント アプリに対する [**ServiceNow** モバイルアプリケーション] を開きます。
   - Now Mobile アプリに対する [**ServiceNow** 要求アプリケーション**(Request Application)**] を開きます。
   - モバイルオンボーディング アプリに対する [**ServiceNow** オンボーディングモバイルアプリケーション] を開きます。

   自社用カスタム設定されたモバイルアプリケーションを使用している場合は、自社用カスタム設定されたアプリのレコードを選択します。たとえば、Microsoft intune の自社用カスタム設定されたアプリケーションを使用している場合は、[**ServiceNow** オンボーディング **Intune** モバイルアプリケーション] を選択します。

   注:

   モバイルオンボーディング アプリは廃止されます。

   Now Platform Rome リリース以降、モバイルオンボーディング アプリのサポートは段階的に廃止され始めました。アクティブ化することはできなくなり、機能拡張や重大ではないバグ修正は開発されません。Mobile Onboarding 機能は 、HR Service Delivery 向けの Now Mobile アプリ で利用できます。
4. レコードヘッダーを右クリックし、 **Configure** (構成) > 関連リスト メニューをクリックします。
5. 追加 プッシュのデフォルト登録 > プッシュアプリケーション を右側のリストに移動し、 [保存] を選択します。
6. [プッシュのデフォルト登録] 関連リストで、[新規] ボタンをクリックして、新しい [プッシュのデフォルト登録] レコードを作成します。
7. [通知] フィールドで、これまでのステップで作成した通知を選択します。
8. [送信] をクリックします。
   プッシュメッセージは、登録されているモバイルデバイスで表示されます。エンドユーザーに表示されるプッシュ通知の体裁を確認するには、「 モバイルプッシュ通知」を参照してください。

モバイルアプリ間でのプッシュ通知の再利用

モバイルアプリビルダー (MAB) を使用して、モバイルアプリ全体でプッシュ通知を再利用します。プッシュ通知は、モバイルアプリに直接表示される構成可能なプッシュメッセージです。MAB を使用してプッシュ通知を管理すると、モバイルアプリケーションの開発が 1 つのツールに効率化されます。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
このタスクでは、 MAB を使用してあるモバイルアプリから別のモバイルアプリにプッシュ通知を再利用する方法について説明します。MAB の詳細については、「モバイルアプリビルダー」を参照してください。

プッシュ通知を最初から作成するには、「 モバイルプッシュ通知」を参照してください。

MABでは、モバイル通知は特定のアプリケーションスコープに関連付けられておらず、使用しているアプリケーションスコープに基づいて変更されることもありません。他の ServiceNow モバイルアプリケーションからのワークフローを含むプッシュ通知を再利用し、 MAB を使用してレコードを更新し、正しいアプリを指すようにすることができます。

たとえば、 Now Mobile (標準の ServiceNow Request アプリケーション) 用にプッシュ通知が構成されている場合、このプッシュ通知を別のモバイルアプリで再利用できます。再利用するには、プッシュ通知レコードを選択し、次の手順で説明するように、新しいモバイルアプリを指すように構成します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [モバイル通知] を選択します。
4. [モバイルアプリケーション] リストから、別のアプリで再利用するプッシュ通知を含むモバイルアプリを選択します。
5. [プッシュ通知イベント] リストから、再利用するプッシュ通知を含むプッシュ通知イベントを選択します。
   ページの上部に [元のスコープで編集] というメッセージが表示された場合は、それを選択して正しいアプリケーションスコープに切り替えます。
6. メニューで プッシュ通知イベント が選択されていることを確認し、次の操作を行います。
   a. [モバイルプッシュアプリケーション] セクションまで下にスクロールし、[選択] を選択します。
   b. [アイテムを選択] ダイアログボックスで、プッシュ通知を再利用するモバイルアプリを選択します。
   c. [適用] を選択し、 [保存] を選択します。

   この手順を実行すると、このイベントが適用されるモバイルアプリのリストにモバイルアプリが追加されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:

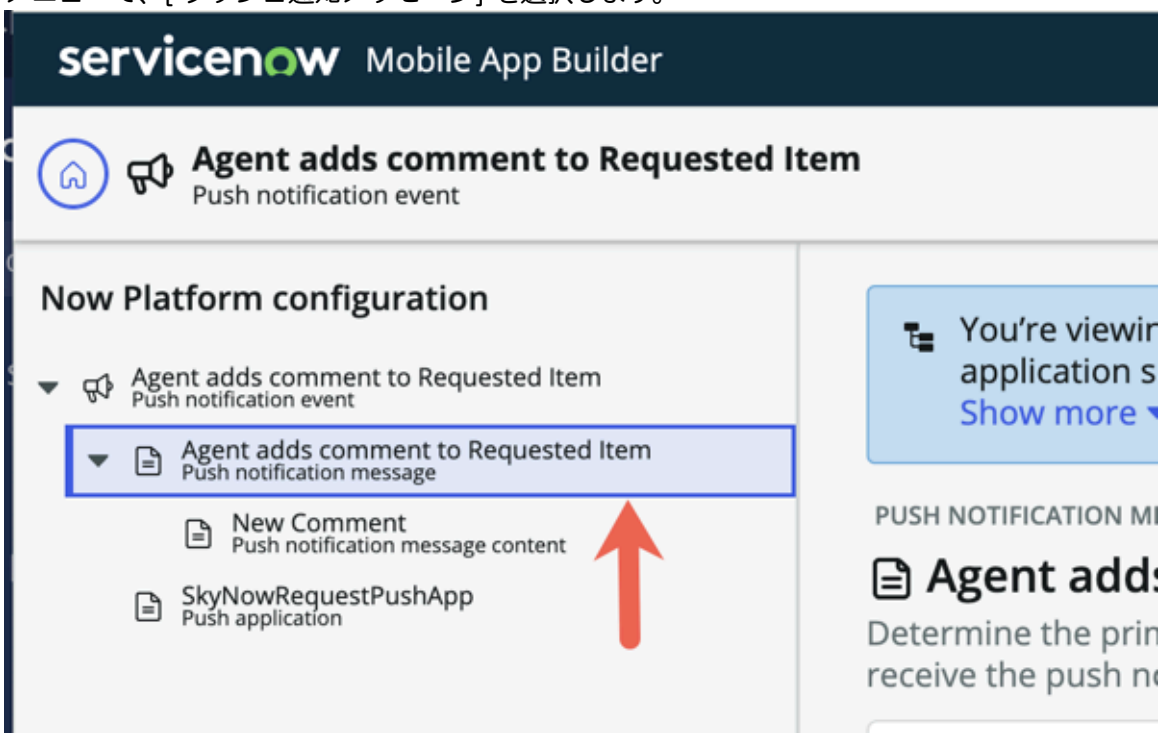
この変更を適用するには、引き続き 2 つのレコードを作成または変更する必要があります。

- プッシュ通知メッセージ。
- イベントに追加したのと同じモバイルアプリケーションを指す必要があるメッセージコンテンツレコード。

元のアプリからプッシュ通知を削除せずに、モバイルアプリでプッシュ通知を再利用する場合は、次の操作を行う必要があります。

- プッシュ通知メッセージレコードとメッセージコンテンツレコードを複製します。
- 次に、このイベントに追加したばかりの一致するモバイルプッシュアプリケーションをターゲットにします。

7. メニューで、[プッシュ通知メッセージ] を選択します。



8. ナビゲーションメニューで [プッシュ通知メッセージ] を選択した状態で、次の操作を行います。

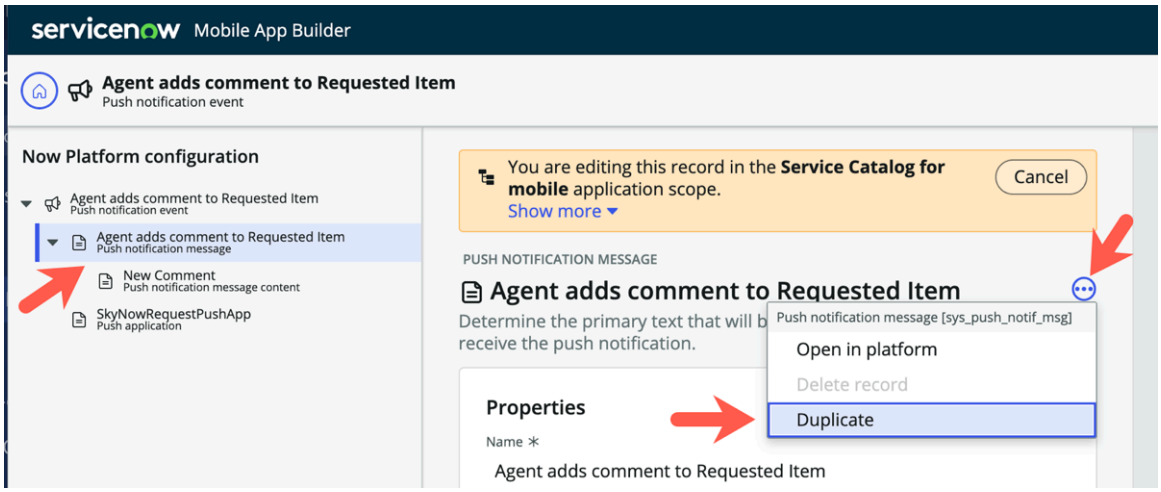
a. オプション: 必要に応じて、フォームの上部にある [元のスコープで編集] を選択します。

b. [その他のオプション] メニュー (•••) を選択します。

c. 次に、 [複製] を選択します。

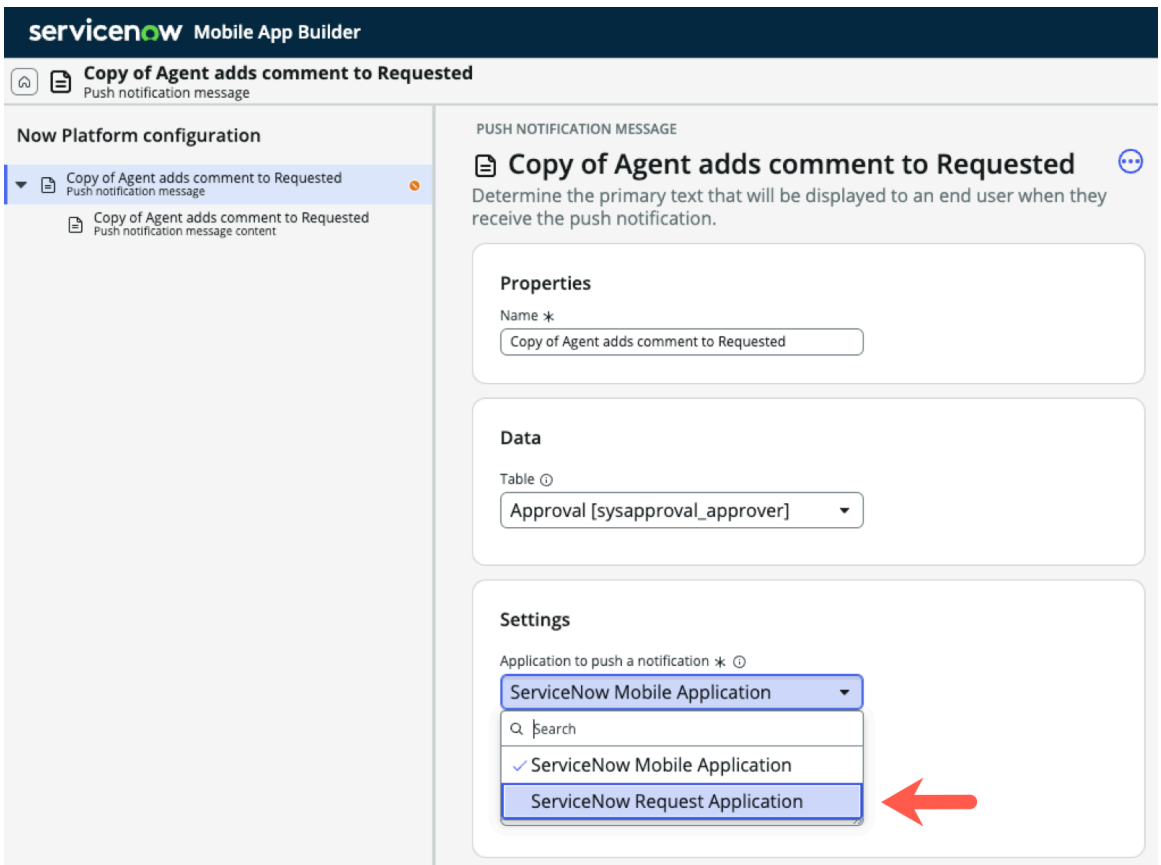
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



9. プッシュ通知メッセージの作成 ダイアログ ボックスで、作成 を選択し、成功!ポップアップウィンドウ。
10. [プッシュ通知メッセージ] フォームの [設定] セクションのコピーで、 通知をプッシュして 自分のアプリケーションを指すように [アプリケーション] の値を変更する必要があります。

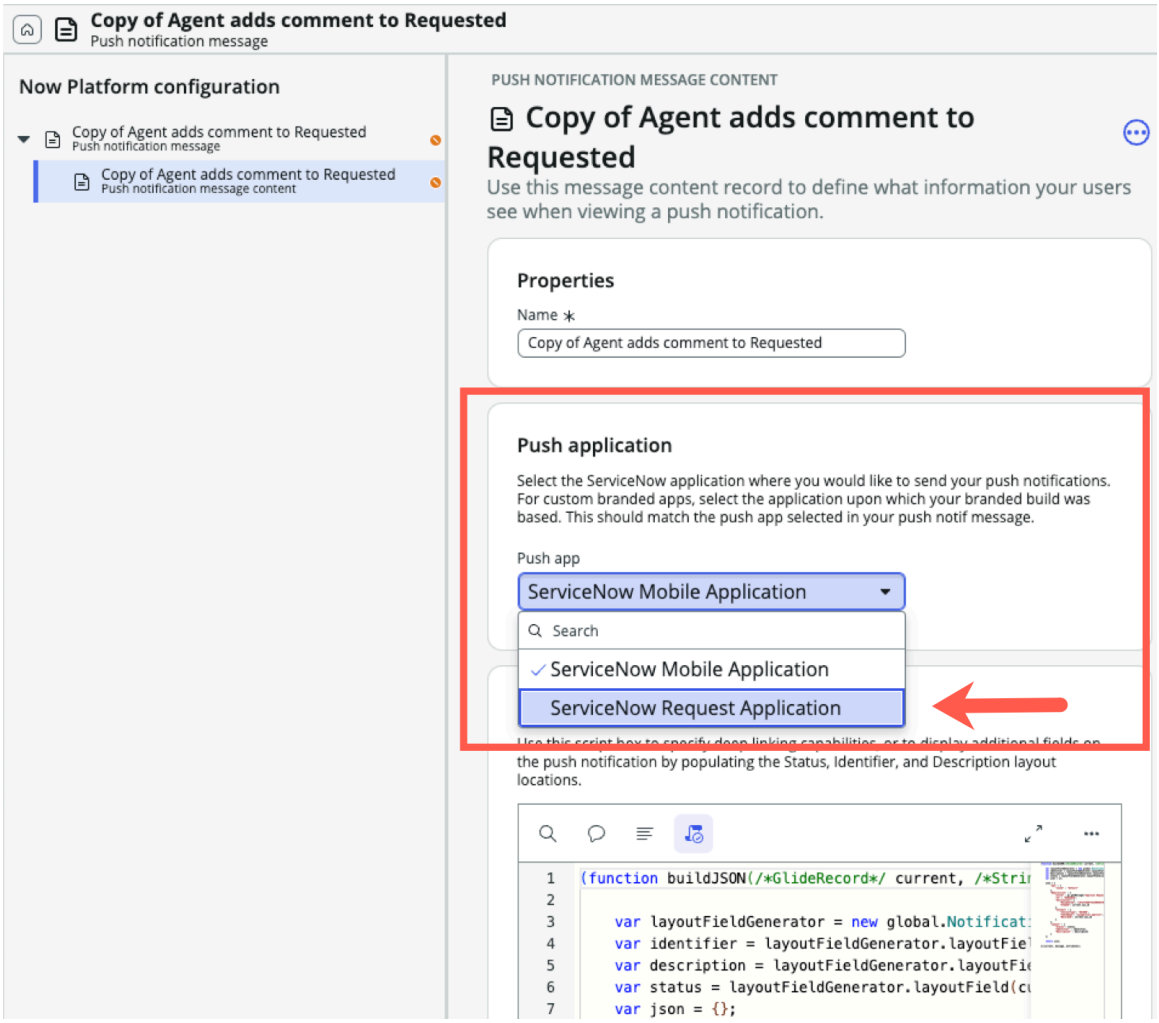
    たとえば、 ServiceNow エージェント モバイルアプリ (ServiceNow Mobile アプリケーション) からのプッシュ通知を Now Mobile アプリ (ServiceNow Request アプリケーション) で再利用する場合は、次に示すようにリストでその値を選択します。



11. [保存] を選択します。
12. ナビゲーションメニューでプッシュ 通知メッセージコンテンツ レコードを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

13. [プッシュ通知メッセージコンテンツ (PUSH NOTIFICATION MESSAGE CONTENT)] レコードの [プッシュアプリケーション] セクションで、プッシュ通知メッセージレコードで選択したアプリケーションを選択します。



重要:
プッシュメッセージコンテンツスクリプトにディープリンクがある場合は、ディープリンクジェネレーターで使用されるモバイルアプリ呼び出しを、[プッシュアプリ] フィールドで指定したアプリケーションを指すように変更する必要があります。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。

14. [保存] を選択します。

15. 最後に、ステップ 5 のプッシュ通知イベントレコードに戻り (カテゴリメニューから [モバイル通知] タブに戻り)、次の操作を行います。
[送信するプッシュメッセージ] セクションに新しいプッシュ通知メッセージレコードを追加します。

注:
必要に応じて、フォームの上部にある [元のスコープで編集] を選択して、新しいメッセージ レコードを追加します。

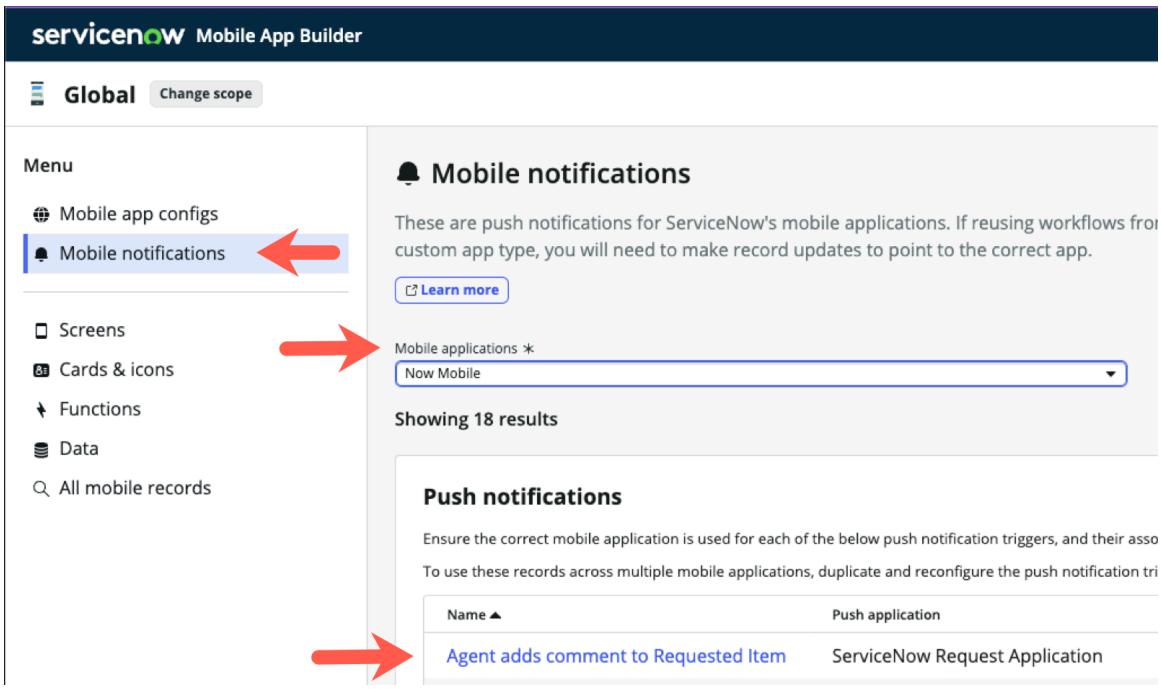
次のタスク
このプッシュ通知がモバイルアプリに追加されたことを確認するには、次の操作を行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

1. MABのホーム画面に移動します。
2. [モバイル通知] を選択します。
3. [モバイルアプリケーション] リストから、プッシュ通知を追加したモバイルアプリを選択します。

   モバイルアプリにイベントが正常に追加されると、[プッシュ通知] リストに表示されます。



このイベントレコードのモバイルプッシュアプリケーションが、以下のチャートに従って関連するものと一致した場合、構成は完了です。

モバイル アプリケーション	モバイルプッシュアプリケーション	アプリケーション名をプッシュ	モバイルアプリでのディープリンクの呼び出し
Now Mobile	ServiceNow アプリケーションを要求	SkyNow要求プッシュアプリ	要求者
モバイルエージェント	ServiceNow モバイルアプリケーション	SkyNowプッシュアプリ	エージェント

証明書ベースの認証を使用して、iOS ブランドアプリ用のプッシュアプリケーションを構成します

iOS 用の ServiceNow 自社用カスタム設定アプリでプッシュ通知を使用するには、iOS のプッシュ証明書をインストールします。

始める前に

必要なロール：admin

iOS 用の ServiceNow 自社用カスタム設定モバイルアプリでプッシュ通知を使用するには、 Apple 証明書の p12 ファイルをアップロードし、キーストアパスワードをインスタンスに入力する必要があります。

注:
これらの手順は、自社用カスタム設定のモバイルアプリを使用していない場合は不要です。自社用カスタム設定の詳細については、「ブランド化されたモバイルアプリを要求する」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > プッシュ > プッシュアプリケーション.
2. 変更するプッシュアプリケーションのレコードを開きます。
   - モバイルエージェント アプリに対する [**ServiceNow** モバイルアプリケーション] を開きます。
   - Now Mobile アプリに対する [**ServiceNow** 要求アプリケーション**(Request Application)**] を開きます。

   ブランド化されたモバイルアプリケーションを使用している場合は、ブランド化されたアプリのレコードを選択します。たとえば、Microsoft Intune ブランドのアプリケーションを使用している場合は、[**ServiceNow Intune** モバイルアプリケーション] を選択します。

   注:

   モバイルオンボーディング アプリは廃止されます。

   Now Platform Rome リリース以降、モバイルオンボーディング アプリのサポートは段階的に廃止され始めました。アクティブ化することはできなくなり、機能拡張や重大ではないバグ修正は開発されません。Mobile Onboarding 機能は 、HR Service Delivery 向けの Now Mobile アプリ で利用できます。
3. [プッシュ]フィールドで、 **[REST API]** から **Direct** に値を変更します。
4. [*Apple-Certificate Based Authentication*] タブで、[**Certificate**] フィールドの横にある参照アイコン ( ) をクリックします。
5. [X.509 証明書] リストポップアップで、[新規] をクリックします。
6. [X.509 証明書] フォームで、以下のフィールドに入力します。

[X.509 証明書] フォーム

フィールド	値
名前	証明書の名前。
期限切れ時に通知	証明書の有効期限が切れたときに通知を受信するユーザー。
タイプ	証明書タイプ。このフィールドには **[PKCS12** キーストア] を入力します。
キーストアパスワード	Apple のキーストアパスワード。
有効期限切れ前に警告	証明書の有効期限切れの警告を受信してから有効期限切れまでの日数。
簡単な説明	証明書の説明。

7. 添付ファイルのアイコン ( ) をクリックします。
8. .p12 証明書ファイルをアップロードします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:**
> Apple内部ポリシーにより、すべてのiOSプッシュ証明書 (.p12 ファイル) は 13 か月後に期限切れになります。中断することなくプッシュ通知を引き続き使用するには、証明書の有効期限から 60 日以内に更新されたビルドを要求して、新しい .p12 ファイルを受け取る必要があります。新しい .p12 ファイルは、更新されたビルドまたは新しいビルドがないと生成できません。

9. [保存] をクリックします。
10. オプション: [X.509 証明書] レコードを再度開き、フォームの下部にある [ストア/証明書を検証] リンクをクリックして、証明書とストアを検証します。
11. プッシュアプリケーションフォームで、[更新] をクリックします。

トークンを使用して **iOS** ブランドアプリ用のプッシュアプリケーションを構成する

トークンベースの認証を使用したiOSのために、ブランド化されたServiceNowモバイルアプリでプッシュ通知を使用します。

始める前に
作成： Apple 開発者アカウント。

Appleからのチーム ID、キー ID、および署名キーがあることを確認します。詳細については、Apple 開発者向けドキュメントのトピック「 Apple から暗号化キーとキー ID を取得する 」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > プッシュ > プッシュアプリケーション.
2. 変更するプッシュアプリケーションのレコードを開きます。
   - モバイルエージェント アプリの場合は、[**ServiceNow Mobile Application (ServiceNow** モバイルアプリケーション)] を選択します。
   - Now Mobile アプリの場合は、[**ServiceNow Request Application**] を選択します。

   ブランド化されたモバイルアプリケーションを使用している場合は、ブランド化されたアプリのレコードを選択します。たとえば、Microsoft Intune ブランドのアプリケーションを使用している場合は、[**ServiceNow Intune** モバイルアプリケーション] を選択します。

   > **注:**
   >
   > モバイルオンボーディング アプリは廃止されます。
   >
   > Now Platform Rome リリース以降、モバイルオンボーディング アプリのサポートは段階的に廃止され始めました。アクティブ化することはできなくなり、機能拡張や重大ではないバグ修正は開発されません。Mobile Onboarding 機能は 、HR Service Delivery 向けの Now Mobile アプリ で利用できます。

3. [プッシュ] フィールドで、値を [直接] に変更します。
4. **[Apple Authentication Type]** フィールドで、[**Token Based**] を選択します。
5. [*Apple-Token* ベースの認証] タブで、[プッシュトークン認証] フィールドの横にある参照アイコン ( ) を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

6. [プッシュトークンベースの認証 (Push Token Based Authentication)] リストで、[新規] を選択します。
7. フォームのフィールドに入力します。

プッシュトークンベースの認証フォーム

フィールド	値
名前	トークンの名前。
チーム ID	Apple から提供された一意の識別コード。
キー ID	開発者アカウントから取得した 10 文字のキー ID。
署名キー	.p8 テキストファイルの内容で構成される認証トークン署名キー。

注:

チーム ID とキー ID を使用する Apple 開発者アカウントごとに、2 つの署名キーを生成できます。作成されたアプリは、同じチーム ID とキー ID にマッピングされます。

1 つの組み合わせは 1 つのインスタンスにのみ使用できます。たとえば、テストインスタンスに使用される組み合わせを本番インスタンスに使用することはできず、その逆も同様です。

8. [送信] を選択します。
9. プッシュ アプリケーション フォームで、 更新 を選択します。

HTTP v1 を使用して Android ブランド化されたアプリ用のプッシュアプリケーションを構成する

Google Firebase Cloud Messaging プッシュトークン認証をプッシュアプリケーションレコードに入力して、ブランド化されたモバイルアプリServiceNowGoogle Androidでプッシュ通知を使用します。

始める前に

Android用にブランド化されたモバイルアプリServiceNowでプッシュ通知を使用するには、プッシュ アプリケーション レコードにGoogle Firebase Cloud Messaging HTTP v1 API を入力する必要があります。Firebaseコンソールでサービスアカウントの JSON を生成する方法については、ServiceNowナレッジベース記事KB1639289 を参照してください。この情報にアクセスするには、 ServiceNow サポートアカウントにログインする必要があります。

注:
これらの手順は、カスタムブランドのモバイルアプリを使用している場合にのみ必要です。カスタムブランディングの詳細については、「 ブランド化されたモバイルアプリを要求する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > プッシュ > プッシュアプリケーション.
2. 変更するプッシュアプリケーションのレコードを開きます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- モバイルエージェント アプリに対する [**ServiceNow** モバイルアプリケーション] を開きます。
- Now Mobile アプリに対する [**ServiceNow** 要求アプリケーション**(Request Application)**] を開きます。

ブランド化されたモバイルアプリケーションを使用している場合は、ブランド化されたアプリのレコードを選択します。たとえば、Microsoft Intune ブランドのアプリケーションを使用している場合は、[**ServiceNow Intune** モバイルアプリケーション] を選択します。

3. [プッシュ] フィールドで、値を [直接] に変更します。
4. [**Google Authentication Type**] フィールドで、値を **[HTTP V1 Oauth]** に変更します。
5. [**Google-HTTP V1 API**] タブで、サービスアカウントから取得した秘密鍵ファイルから JSON コンテンツをコピーします。
6. [送信] を選択します。

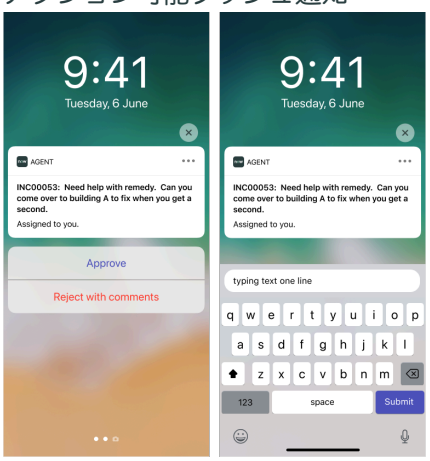
アクション可能プッシュ通知を構成する

プッシュ通知にアクションを含めます。ユーザーは、アプリを開かずにプッシュ通知アクションを実行できます。

プッシュ通知には、最大 3 つのアクションを関連付けることができます。これらのアクションは、既存のモバイル機能を参照するものでなければなりません。以下の機能タイプのアクションがサポートされています。

- アクションアイテム
- ナビゲーション
- URL
- チャットランチャー

アクション可能プッシュ通知



アクション可能プッシュ通知の作成

アクション可能プッシュ通知を作成するには、以下のプロセスに従います。

1. ユーザーのモバイルデバイスに表示されるプッシュ通知を作成します。
2. プッシュアクションカテゴリを追加して、ユーザーが通知で実行できるアクションを決定します。
3. 選択したアクションカテゴリのプッシュアクションごとに機能を作成します。これらのアクションは、ユーザーが通知で選択した項目に基づいて、インスタンスに対してタスクを実行します。
4. アクション可能プッシュ通知に対して機能をプッシュアクションにマッピングします。インスタンスが各アクションに対して正しい機能を使用するように、機能を通知のアクションに関連付けます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

5. 通知でユーザーに表示する情報を決定するレコードを作成して、プッシュメッセージコンテンツを作成します。

6. プラットフォーム通知を使用して、インスタンスでの標準的な通知を作成します。

アクション可能プッシュ通知を作成する

ユーザーのモバイルデバイスに表示されるプッシュ通知を作成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルプッシュ通知 > プッシュ通知.
2. [新規] をクリックします。
3. プッシュ通知フォームで、フィールドに入力します。

プッシュ通知フォーム

フィールド	説明
名前	プッシュ通知の名前。 注: この名前は、通知を見るユーザーには表示されません。
アプリケーション	通知のスコープ対象のアプリケーション。このフィールドには、現在のアプリケーションスコープが自動的に入力されます。
アクション可能	プッシュ通知がアクション可能かどうか。クリックして、このフィールドを有効にします。
画面	通知に関連付けられたオプションの画面。通知は、この画面を使用します。ユーザーが通知をタップしたときに表示されます。
カテゴリ	通知のカテゴリ。このフィールドは、[アクション可能] フィールドが有効になっている場合にのみ表示されます。このカテゴリでは、プッシュ通知で利用可能なアクションを定義します。このフィールドには、後の手順で入力します。

4. [保存] をクリックします。
通知レコードが作成されます。保存すると、[プッシュアクションインスタンス] 関連リストがフォームに表示されます。

アクション可能プッシュ通知スクリプトの例

この JSON スクリプトの例を使用して、ServiceNow® モバイル アプリのアクション可能プッシュ通知を設定できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

スクリプト例

次のスクリプト例では、ユーザーがモバイルデバイスで表示できるプッシュ通知を作成します。

重要:
次のスクリプトのグローバル一意識別子 (「70bbc19c87f901101ae365b83cbb3559」) は、プッシュ通知テーブル [sys_sg_push_notification] にあるプッシュ通知レコードの sys_id です。システムが生成するスクリプト内の識別子がプッシュ通知の sys_id と一致していることを確認してください。

```
(function buildJSON(/*GlideRecord*/ current, /*String*/ message, /*Object*/ attributes) {

    var layoutFields = {"Identifier" : "number", "Description" : "short_description", "Status" :
"state" };
      return new global.ActionablePushPayloadBuilder(current,
"70bbc19c87f901101ae365b83cbb3559", layoutFields).buildJSON();

})(current, message, attributes);
```

プッシュアクションカテゴリを作成する

プッシュカテゴリを選択して、ユーザーが通知でどのようなアクションを実行できるかを決定します。このカテゴリでは、通知を表示するときにユーザーが実行できるアクションを定義します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. [プッシュ通知] レコードで、[カテゴリ] フィールドのカテゴリを選択します。インスタンスから選択できる 12 のベースシステムカテゴリがあります。

プッシュアクションカテゴリ

アクション	説明
accept-reject-back	[承認] および [却下] ボタンを表示します。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
Accept-Reject-fore	[承認] および [却下] ボタンを表示します。ユーザーがアクションを選択すると、アプリが開きます。
accept-rejectwcomments-back	[承認] および [却下] ボタンを表示します。ユーザーが [却下] オプションを選択すると、コメントを入力するテキストフィールドが表示されます。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
ack-escalate-ignore-back	[確認]、[エスカレート]、および [無視] ボタンを表示します。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
approve-reject-back	[承認] および [却下] ボタンを表示します。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
approve-rejectwcomments-back	[承認] および [却下] ボタンを表示します。ユーザーが [却下] オプションを選択すると、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクション	説明
	コメントを入力するテキストフィールドが表示されます。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
confirm-reschedule-cancel-back	[確認]、[再スケジュール]、および [キャンセル] ボタンを表示します。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
joinbridge-fore	[会議に参加] ボタンを表示します。このボタンをタップすると、アプリが開きます。
PromoteWComments-RejectWComments-fore	[昇格] および [却下] ボタンを表示します。ユーザーがどちらかのオプションを選択すると、コメントを入力するテキストフィールドが表示されます。
queuerejoin-openincident-back	[オンラインチェックイン] と [オープンインシデント] ボタンを表示します。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
queuestay-queueleave-back	[キューに留まります] と [キューから離れます] ボタンを表示します。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。
yes-no-back	[はい] と [いいえ] ボタンを表示します。ユーザーは、アプリを開かずにオプションを選択できます。

ベースシステムのプッシュアクションカテゴリが要件を満たしていない場合は、新しいアクションカテゴリを作成してプッシュ通知で使用できます。このプロセスの詳細については、以下のセクションを参照してください。
プッシュ通知には、ユーザーに対してメッセージコンテンツに加えてボタンが表示されます。次のステップでは、ユーザーがこれらのアクションをタップしたときの動作を決定する機能を作成します。

2. フォームヘッダーを右クリックし、 [保存] をクリックします。

プッシュ アクションを作成する

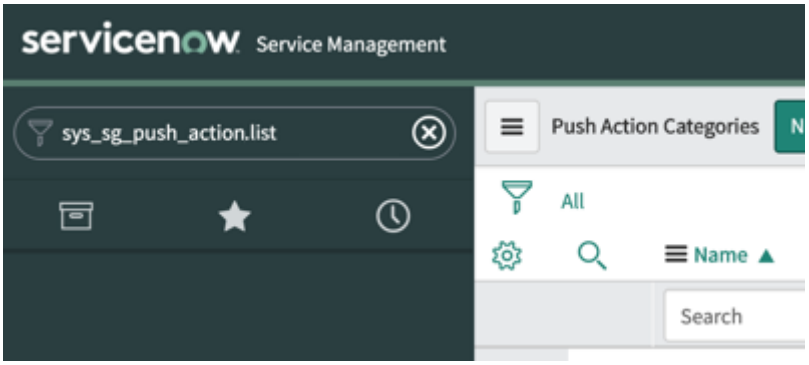
ベースシステムアクションが要件を満たさない場合は、ニーズに合わせてプッシュアクションを作成します。

始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. Web ベース UI で、フィルターナビゲーターに「sys_sg_push_action.list」と入力して、プッシュアクションカテゴリリストを開きます。



2. プッシュアクションカテゴリリストで、[新規] をクリックします。
3. プッシュアクションフォームで、フィールドに入力します。

プッシュアクションフィールド

フィールド	説明
ラベル	プッシュアクションのラベル。このアクションの通知でユーザーに表示されるテキストです。
アプリケーション	このレコードのスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは自動的に入力されます。
名前	プッシュアクションの名前
フォアグラウンド	有効にすると、ユーザーがこのアクションを選択したときにアプリが開きます。
応答タイプ	[シンプル] または [テキスト応答] を選択します。[テキスト応答] を使用するアクションでは、アクションの完了前にユーザーにテキストの入力が求められます。
プレースホルダーテキスト	ユーザーがアクション可能プッシュを開始するときに、プレースホルダーテキストとして表示されるテキストです。

4. [保存] をクリックします。

プッシュアクションごとに機能を作成

選択したアクションカテゴリの各機能に対してモバイル機能を作成します。これらのアクションは、ユーザーが通知で選択した項目に基づいて、インスタンスに対してタスクを実行します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > 関数.
2. [新規] をクリックして、新しい機能レコードを作成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. プッシュアクションのいずれかに対して新しい機能を作成します。[タイプ] フィールドで機能タイプを選択する際は、アクション可能プッシュ通知に対してサポートされているタイプの中から選択する必要があります。
   - アクションアイテム
   - ナビゲーション
   - URL
   - チャットランチャー

   機能タイプの詳細と機能を作成するための詳細な手順については、「モバイル機能」を参照してください。

4. プッシュアクションごとに追加機能を作成します。
   たとえば、プッシュ通知カテゴリとして [ack-escalate-ignore-back] を選択した場合、通知には [確認]、[エスカレート]、および [無視] ボタンが表示されます。これらの各ボタンの動作を決定する機能を作成する必要があります。

タスクの結果

プッシュ通知に表示される各ボタンに対してアクションを実行する機能があります。次の手順では、ユーザーがボタンをタップすると機能がトリガーするように、これらの機能を通知アクションに関連付けます。

アクション可能なプッシュ通知に対してプッシュ操作で機能をマップ

インスタンスが各アクションに対して正しい機能を使用するように、機能を通知のアクションに関連付けます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. システムモバイル > モバイルプッシュ通知 > プッシュ通知をクリックし、前のステップで作成した通知を開きます。
2. [プッシュアクションインスタンス] 関連リストで、[新規] をクリックします。
3. [プッシュアクションインスタンス] フォームのフィールドに入力します。

プッシュアクションインスタンスフォーム

フィールド	説明
プッシュ通知	このプッシュアクションインスタンスに関連付けられたプッシュ通知。ここにはプッシュ通知が自動的に入力されます。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。ここには現在のアプリケーションが自動的に入力されます。
プッシュアクション	プッシュ通知レコードのプッシュアクション。利用可能なアクションのいずれかを選択します。
ボタン	プッシュアクションに関連付ける機能。これまでのステップで作成したアクションを選択します。このアクションは、ユーザーが [プッシュ

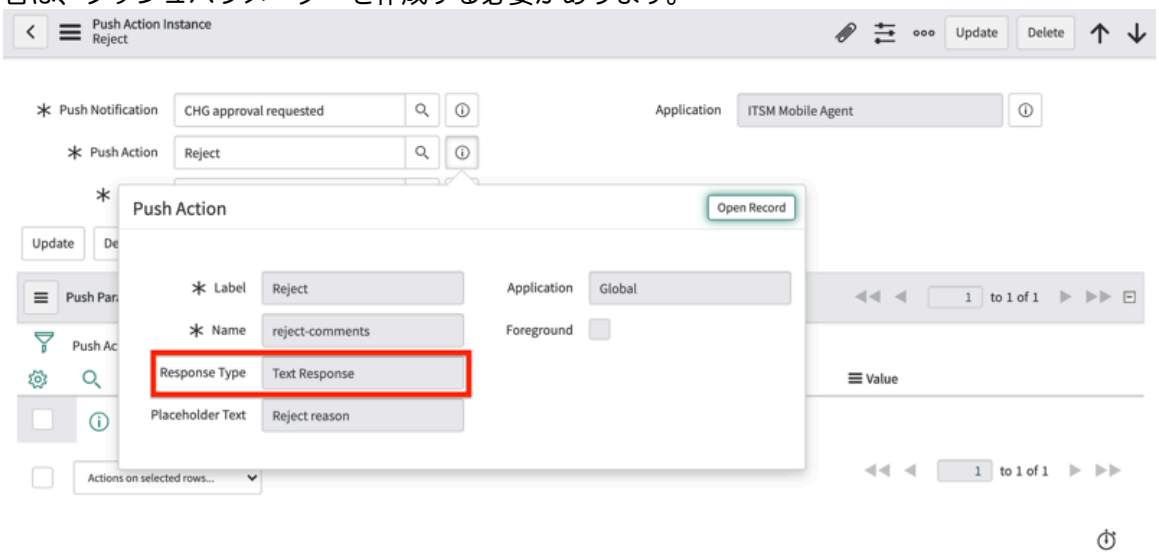
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	アクション] フィールドにリストされているアクションを使用したときにトリガーされます。

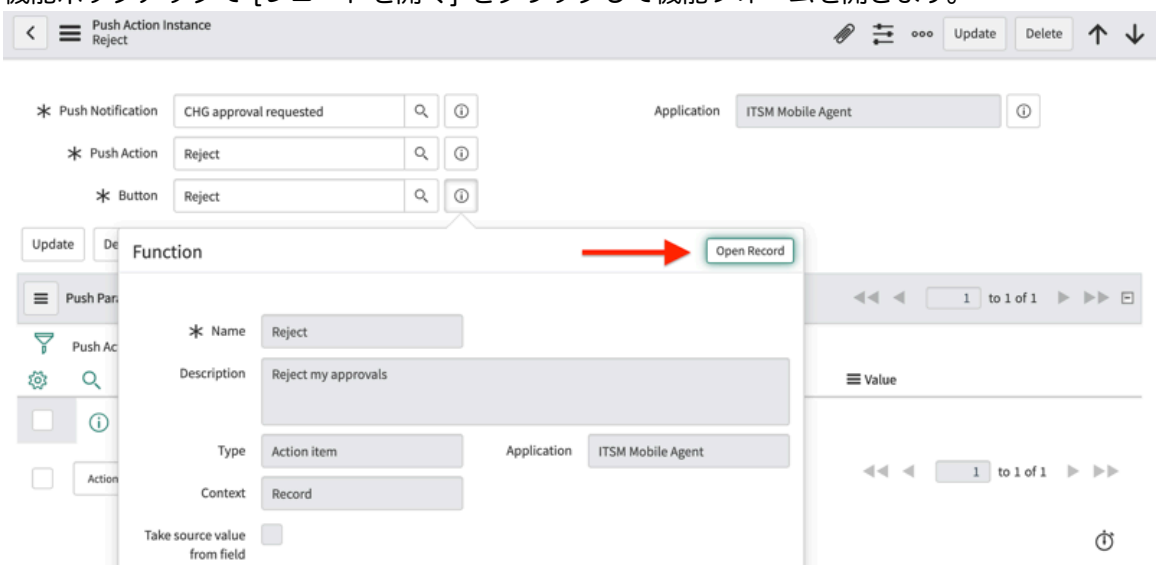
4. オプション: プッシュアクションインスタンスにプッシュパラメーターを追加します。
プッシュアクションがユーザーから値を受け取る場合は、この値をレコードに渡すプッシュパラメーターを設定する必要があります。たとえば、ユーザーに却下理由の入力を要求する却下アクションを作成する場合、このアクションには、そのテキスト値を承認レコードに渡すパラメーターが必要です。

   a. プッシュアクションにパラメーターが必要なことを確認します。プッシュアクションインスタンスフォームで、[プッシュアクション] フィールドの横にある [プレビュー] アイコン ( ) をクリックします。プッシュアクションの [応答タイプ] フィールドに [テキスト応答] の値がある場合は、プッシュパラメーターを作成する必要があります。



   b. [ボタン] フィールドの隣にある [プレビュー] アイコン ( ) をクリックして、ボタンのパラメーターを確認します。

   c. 機能ポップアップで [レコードを開く] をクリックして機能フォームを開きます。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

d. 機能フォームで、フォームの下部にある **[UI** パラメーター] 関連リストに表示されるパラメーターをメモします。この値は後の手順で必要になります。

e. [戻る] ボタンをクリックして、プッシュアクションインスタンスフォームに戻ります。

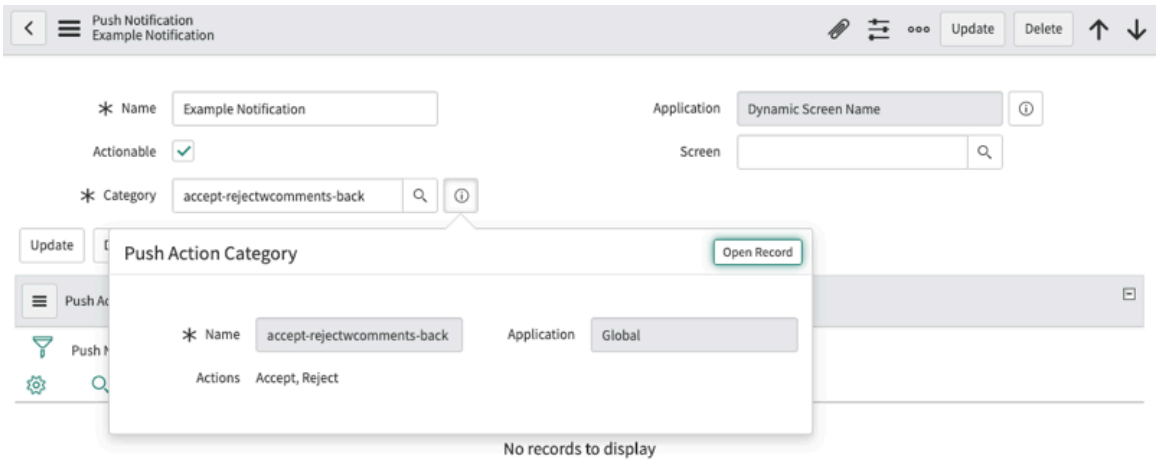
f. [プッシュパラメーター値] 関連リストで、[新規] をクリックします。

g. プッシュパラメーター値フォームの [パラメーター] フィールドでパラメーターを選択します。これは、ステップ d で機能フォームからメモしたパラメーターです。

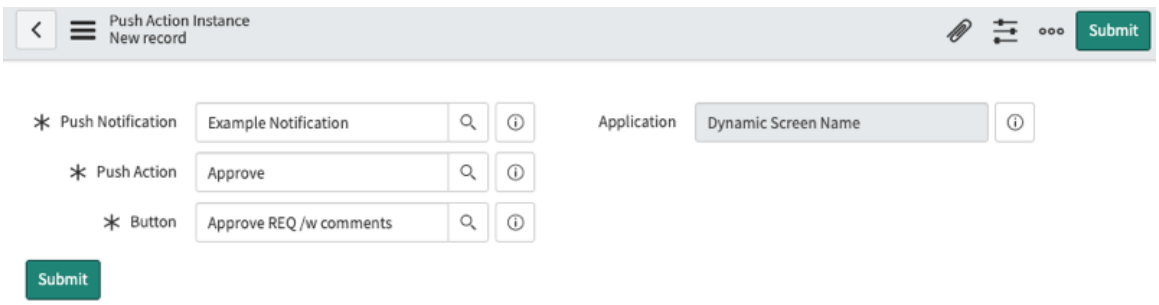
h. [送信] をクリックしてプッシュパラメーター値を保存します。

5. プッシュアクションインスタンスフォームで、[送信] をクリックします。

Example:
この通知の例では、[カテゴリ] フィールドに [**accept-rejectwcomments-back**] を使用しています。プレビューアイコン ( ) をクリックすると、このカテゴリで使用されている 2 つのアクション、[承認] と [却下] が表示されます。



ここに表示されているプッシュアクションインスタンスでは、[プッシュアクション] フィールドでは [承認] プッシュアクションが選択され、[ボタン] フィールドでは [承認 REQ (コメント付き)] 機能が選択されています。ユーザーが通知の [承認] ボタンをタップすると、インスタンスはこの機能を実行します。



プッシュ メッセージ コンテンツを作成する

通知によってユーザーに表示する情報を決定するレコードを作成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. プッシュ通知レコードで、[関連リンク] セクションの [プッシュメッセージコンテンツを作成する] をクリックします。
このレコードにまだアクセスしていない場合は、次の場所に移動してください。 システムモバイル > モバイルプッシュ通知 > プッシュ通知をクリックし、前のステップで作成した通知を開きます。
2. [プッシュ通知メッセージコンテンツ] フォームのフィールドに入力します。

プッシュ通知メッセージコンテンツフォーム

フィールド	説明
名前	プッシュメッセージコンテンツレコードの名前。この名前は、ユーザーには表示されません。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。ここには現在のアプリケーションが自動的に入力されます。
プッシュアプリ	プッシュ通知を使用するモバイルアプリ。
プッシュ メッセージ生成	プッシュ通知を生成するスクリプト。これらのステップを使用してメッセージコンテンツを作成すると、このスクリプトが自動的に生成されます。

3. [送信] をクリックします。

標準通知の作成

プラットフォーム通知を使用して、インスタンスでの標準的な通知を作成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > プッシュ > プッシュ通知を作成.
2. 通知フォームで、フィールドに入力します。

プッシュ通知フォーム

フィールド	説明
名前	通知の名前。この名前は、ユーザーには表示されません。
有効	通知がアクティブかどうか。インスタンスは、非アクティブな通知をユーザーに送信しません。
テーブル	通知に関連するレコードが含まれているテーブル。たとえば、新しいインシデントに関する通

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	知は、インシデント [incident] テーブルを使用します。
プッシュメッセージのみ	通知がプッシュメッセージのみであるかどうか。このフィールドはデフォルトでは読み取り専用です。
カテゴリ	通知のカテゴリ。デフォルトでは、このフィールドの値は [未分類] です。

3. フォームヘッダーを右クリックし、[保存] を選択します。
4. 標準通知のプッシュメッセージを構成します。
   a. クリックして[送信内容] タブを表示します。
   b. [ ] フィールドの横にある [ロック] アイコン (ロックアイコン) をクリックします。
   c. [参照] アイコン ( ) をクリックして、[プッシュ通知メッセージ] リストを表示します。
   d. [新規] をクリックします。
   e. [プッシュ通知メッセージ] フォームのフィールドに入力します。

      [プッシュ通知メッセージ] フォーム

フィールド	説明
名前	プッシュ通知メッセージレコードの名前。この名前は、ユーザーには表示されません。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは、デフォルトで現在のアプリケーションになります。
プッシュアプリ	プッシュ通知を使用するモバイルアプリ。
テーブル	通知に関連するレコードが含まれているテーブル。たとえば、新しいインシデントに関する通知はインシデント [incident] テーブルを使用します。
プッシュメッセージコンテンツ	前のセクションで作成したプッシュメッセージコンテンツのレコードを選択します。
メッセージ	プッシュ通知でユーザーに表示されるテキスト。例えば、`インシデントがあなたにアサインされました。`

   f. [送信] をクリックします。
5. [通知] フォームで、[更新] をクリックします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアクティビティストリームのメンションの通知を設定する

ユーザーがモバイルアクティビティストリームレコード内で連絡先の名前をメンションしたときにメール通知またはプッシュ通知を送信するようにインスタンスを設定します。

モバイルアクティビティストリームのメンションのプッシュ通知の設定

プッシュ通知を使用して、スレッドでメンションされているユーザーの連絡先にアラートで伝えることができます。ユーザーは、連絡先にアラートを送信するために、レコードのアクティビティストリームに @ 文字に続けて連絡先の名前を入力します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. プッシュ通知メッセージコンテンツを作成します。これは、通知のプッシュ先を定義します。

a. 移動先 システム通知 > プッシュ > プッシュメッセージコンテンツ 動作を検索できます

b. [プッシュ通知メッセージコンテンツ] フォームで、[新規] を選択します。

c. フォームのフィールドに入力します。

プッシュ通知メッセージコンテンツフォーム

名前	プッシュメッセージコンテンツレコードの名前。この名前は、ユーザーには表示されません。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは、デフォルトで現在のアプリケーションになります。
プッシュアプリ	プッシュ通知を使用するモバイルアプリ。 ▪ モバイルエージェント アプリに対しては、**[ServiceNow** モバイルアプリケーション] を入力します。 ▪ Now Mobile アプリに対しては、**[ServiceNow** 要求アプリケーション **(Request Application)]** を入力します。

d. 次のサンプル JSON コードをコピーして、[プッシュメッセージ生成] フィールドに貼り付けます。

```
(function buildJSON(/*GlideRecord*/ current, /*String*/ message, /*Object*/ attributes) {

   var layoutFieldGenerator = new global.NotificationLayoutFieldGenerator();
   var json = {};
var deepLinkGenerator = new global.MobileDeepLinkGenerator("<client type>");

   var link = deepLinkGenerator.getFormScreenLink('<form_screen_sys_id>',
current.getValue("table"), current.getValue("document"));
   json = {
      "aps" : {
```

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
        "sound" : "default"
      },
      "Link": link
   };

   return json;

})(current, message, attributes);
```

コードの値をカスタマイズします。

i. 画面名を右クリックして [**Copy sys_id** (コピー)] を選択し、レコード画面のsys_idを見つけます。

ii. コードの `<form_screen_sys_id>` 部分を sys_id で置き換えます。

iii. 変数 global.MobileDeepLinkGenerator でクライアントタイプを定義します。可能な値は次のとおりです。

- エージェント
- 要求
- オンボーディング

e. [送信] を選択します。

2. レコードのアクティビティストリームでメンションされたユーザーの連絡先が受信するメッセージを作成します。

a. 移動先 システム通知 > プッシュ > プッシュメッセージ.

b. [プッシュ通知メッセージコンテンツ] フォームで、[新規] を選択します。

c. フォームのフィールドに入力します。

[プッシュ通知メッセージ] フォーム

名前	プッシュメッセージコンテンツレコードの名前。この名前は、ユーザーには表示されません。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは、デフォルトで現在のアプリケーションになります。
プッシュアプリ	プッシュ通知を使用するモバイルアプリ。 **注:** [プッシュ通知メッセージコンテンツ] フォームの [プッシュアプリ] フィールドに入力したものと同じモバイルアプリを入力してください。
プッシュメッセージコンテンツ	作成したプッシュメッセージコンテンツを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

テーブル	通知に関連するレコードが含まれているテーブル。live_notification を選択します。
メッセージ	メンションされたユーザーの連絡先に表示される、メンションされたことを伝えるメッセージ。

d. [送信] を選択します。

3. プッシュ通知を作成して、送信時期、受信者、および内容を定義します。

a. 移動先 システム通知 > プッシュ > プッシュ通知.

b. [プッシュ通知ビュー] フォームで、[新規] を選択します。

c. フォームのフィールドに入力します。

[プッシュ通知ビュー] フォーム

フィールド	説明
名前	プッシュ通知の名前。この名前は、ユーザーには表示されません。
有効	プッシュ通知がアクティブかどうかを決定するオプション。このオプションを選択します。
テーブル	通知に関連するレコードが含まれているテーブル。[プッシュ通知ビュー] フォームと同じテーブル live_notification を選択します。
プッシュメッセージのみ	モバイルデバイスにプッシュ通知を送信するかどうかを決定するオプション。このフィールドは自動的に選択され、デフォルトで読み取り専用になります。
カテゴリ	この通知が属するカテゴリ。カテゴリは、関連する通知を識別してグループ化します。このカテゴリでは、プッシュ通知で利用可能なアクションを定義します。

d. [送信時期] タブを選択し、[挿入済み] を選択します。

e. [受信者] タブを選択し、[ユーザー/グループ] フィールドで [ロック] アイコン ( ) を選択します。

f. [選択済み] リストに [ユーザー] を移動します。

注:
通知の宛先が、ユーザー [sys_user] テーブルで非アクティブレコードを持つユーザーの場合、通知は送信されません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

g. [送信内容] タブを選択し、[プッシュメッセージ] フィールドの横にある [ロック] アイコン ( ) を選択します。

h. [参照ルックアップ] アイコン ( ) を選択して、[プッシュ通知メッセージ] ページを開きます。

i. 作成したプッシュ通知メッセージを選択します。プッシュ通知は、[送信内容] タブに利用可能なメッセージの 1 つとして表示されます。

j. [送信] を選択します。

4. 通知のモバイルアプリ設定を有効にします。

a. [設定] アイコン ( ) を選択し、[通知] タブを選択します。

b. [通知を許可 **(Allow Notifications)**] が有効になっていることを確認します。

c. **[ServiceNow** モバイルアプリケーション] または **[ServiceNow** 要求アプリケーション] フィールドの設定を確認し、通知を受信するために選択したモバイルアプリが有効になっていることを確認します。

モバイルアクティビティストリームのメンションのメール通知のカスタマイズ

ユーザーがスレッドでメンションされていることをメールで連絡先にアラートを送信できるようにします。ユーザーは、連絡先にアラートを送信するために、レコードのアクティビティストリームに @ 文字に続けて連絡先の名前を入力します。この機能はデフォルトで有効になっています。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ユーザーがアクティビティストリーム内の連絡先をメンションしたときにメール通知を送信するようにインスタンスを構成します。デフォルト通知レコードを使用することも、新しい通知レコードを作成することもできます。新しい通知レコードの作成については、「 メール通知を作成する 」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システム通知 > 電子メール > 通知 動作を検索できます
2. **Activity Stream @Mention Email** という名前の通知レコードを検索し、レコードを選択して開きます。
3. [有効] が選択されていることを確認します。
4. オプション: メール通知フィールドをカスタマイズします。
5. [更新] を選択します。
6. [設定] アイコン ( ) を選択し、[通知] タブを選択します。
7. [通知を許可 **(Allow Notifications)**] が有効になっていることを確認します。

モバイルクリティカルアラート

モバイルデバイスが応答不可またはサイレントモードに設定されていても、ユーザーに重要なアラートを送信します。これらの視覚的および音声的アラートは、問題に緊急の対応が必要な場合に送信されるように設定します。シナリオの例としては、重要な更新をユーザーに通知する場合や、迅速な対応を必要とする重大なインシデントを公表する場合が挙げられます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
このタスクでは、既存のプッシュ通知から重大なアラートを作成する方法について説明します。プッシュ通知を最初から作成するには、「 モバイルプッシュ通知」を参照してください。

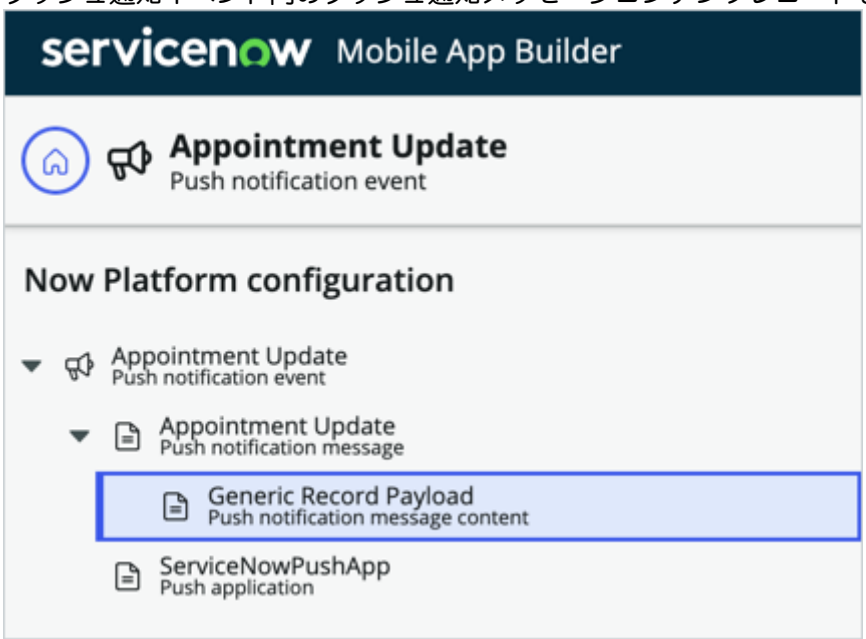
> **注:**
> ユーザーが重要なアラートを受信するには、ユーザーのモバイルデバイスでこの機能を有効にする必要があります。この機能が有効になっていない場合、重要なアラートは通常のプッシュ通知として配信されますが、通知領域では重大としてラベル付けされます。詳細については、ユーザー関連トピック「 重要なアラートの有効化」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] フィールドから、通知 [sysevent_email_action] を選択し、既存のプッシュ通知イベントを選択します。
   これは、重大ステータスで定義する通知レコードです。

   > **注:**
   > プッシュ通知を最初から作成する場合は、「 モバイルプッシュ通知」を参照してください。その後、次の手順に従ってプッシュ通知を重大として定義する必要があります。

5. プッシュ通知イベント内のプッシュ通知メッセージコンテンツレコードを選択します。



6. プッシュメッセージのコンテンツ領域で、重大なアラートを定義して設定します。
   重大なアラートの設定方法については、「 重要なアラートのコードの構成」を参照してください。
7. [保存] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

8. オプション: 同じプッシュ通知を異なるモバイルアプリケーションにプッシュする必要がある場合は、次の手順を実行します。
   a. 複製するプッシュ通知メッセージを選択します。
   b. [その他] ボタン () を選択し、[複製] を選択します。

      [プッシュ通知メッセージの作成 (Create a push notification message)] ウィンドウが表示されます。
   c. [プッシュ通知メッセージ名 **(Push notification message name**)] フィールドでコピーした通知の名前を変更し、 [作成] を選択します。
   d. [成功] ウィンドウで [レコードに移動] ボタンを選択します。

      プッシュ通知メッセージレコードとプッシュ通知メッセージコンテンツレコードの両方の複製が作成されます。
   e. プッシュ通知メッセージレコードを選択し、[設定] セクションの [通知をプッシュするアプリケーション] フィールドで、重大な通知メッセージを送信する他のアプリケーションを選択します。
   f. プッシュ通知メッセージコンテンツレコードを選択します。
   g. [プッシュ アプリケーション] 領域の [プッシュ アプリ] フィールドで、プッシュ通知メッセージ レコード用に選択したものと同じアプリケーションを選択します。
   h. [プルメッセージ] コンテンツ領域には、重大なアラートパラメーターを編集するオプションがあります。

      注:
      プッシュメッセージのコンテンツにコード内にモバイルディープリンクが含まれている場合は、このアラートが使用されるアプリケーション (要求 または エージェント) を変更する必要があります。モバイルディープリンクは、MobileDeepLinkGenerator('<application type>') としてコードに記述されます。詳細については、「モバイルディープリンクの構造」を参照してください。
   i. [保存] を選択します。
   j. 重要な通知を追加するモバイルアプリケーションごとに、これらの手順を繰り返します。

重要なアラートのコードの構成

JSON コードを追加して、重要なアラートにプッシュ通知することができます。iOS と Android のオペレーティングシステム、およびITSM事業部門には、異なる JSON コードが使用されます。

重大なアラート通知を作成するときは、プッシュ通知メッセージのコード構造と、通知を重大なアラートとして定義するために必要な JSON コードが必要です。このコードは、プッシュ メッセージのコンテンツ領域に追加します。詳細については、「モバイルクリティカルアラート」を参照してください。

Androidオペレーティングシステムをアクティブ化するための重要なアラート **JSON**

次のコードは、重大なアラートをトリガーできるように、 Android デバイスをウェイクアップするデバイスをアクティブ化するため、JSON コードに追加する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
ユーザーは iOS デバイスと Android デバイスの両方を使用するため、このコードを追加する必要があります。コード内の JSON エントリは、スクリプティングから返された辞書名の値です。

```
json["sncGoogleKeys"]⊠=#{
 "android":#{
 "priority":⊠"high"
⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠},
 "priority":⊠"high"
⊠⊠⊠⊠⊠⊠};
```

すべてのオペレーティングシステムの重要なアラート JSON

通知が重大なアラートとして動作するように、次の JSON を追加する必要があります。

```
var json = {};
json["aps"]⊠=#{
"sound": {
 "critical":#1,
 "name":⊠"NotificationAlert-1.caf",
 "volume":⊠1.0
}
⊠⊠⊠⊠⊠⊠};
```

サンプルの JSON コード内のパラメーターは、次のとおりです。

- *critical* パラメーターは、通知を重大なアラートとして定義します。1 は重大アラートがアクティブであることを意味し、0 は重大アラートが非アクティブであることを意味します。
- *name*パラメーターは、重大なアラートが送信されたときにアクティブ化されるトーンの名前です。重大なアラートの一部のトーンを表に示します。完全なリストについては、「プッシュ通知のサウンドを構成する」を参照してください。

使用できるファイル名の値	音のリズム
NotificationAlert-2.caf	劇的
NotificationAlert-2-Short.caf	劇的
NotificationAlert-9.caf	ドラマチックでパワフル
NotificationAlert-9-Short.caf	ドラマチックでパワフル
NotificationAlert-10.caf	ドラマチック、サスペンスフル
NotificationAlert-10-Short.caf	ドラマチック、サスペンスフル

注:
*name*値が定義されていない場合、システムはアプリケーションのデフォルトの着信音を使用します。アプリケーションに着信音が定義されていない場合、システムはデバイスのデフォルトの着信音を使用します。

- *volume* パラメーターは、重大アラート音の音量を定義します。範囲は、最も静かな 0.1 から最も大きな 1.0 までです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重大なアラートの JSON コードブロックの例

以下は、 Android および iOS デバイスの重大なアラートを有効にするために追加および構成する必要がある JSON コードの完全なサンプルブロックです。

```
json["sncGoogleKeys"]⊠=#{
⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠"android":#{
⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠"priority":⊠"high"
⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠},
⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠"priority":⊠"high"
⊠⊠⊠⊠⊠⊠};

json["aps"]["sound"]⊠=#{
⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠"critical":#1,
⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠"name":⊠"NotificationAlert-1.caf",
⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠⊠"volume":⊠1.0
⊠⊠⊠⊠⊠⊠};
```

IT サービス管理 (ITSM) CriticalPushPayloader スクリプトインクルード

プッシュメッセージコンテンツ領域には、ITSM事業部門によって作成されたスクリプトインクルード CriticalPushPayLoadBuilder など、以前に構成したコードが含まれている場合があります。その場合、重要なアラートに対して追加の構成は必要ありません。スクリプトインクルードは、関数またはクラスを定義する再利用可能なサーバー側スクリプトロジックです。 CriticalPushPayLoadBuilder は、重大なアラートをサポートする関数を含むスクリプトインクルードです。スクリプトインクルードの呼び出しは、CriticalPushPayloadBuilder (current, json, attributes).buildJSON() のようになります。

注:
Volume パラメーターや Name パラメーターの値を変更する必要がある場合、またはアラートを重大から非重大に変更する必要がある場合は、スクリプトインクルードが入力として取得する関数パラメーターにアクセスする必要があります。

重大アラートスクリプトインクルードの値を変更すると、スクリプトインクルードのすべての ITSM 実装に影響します。同様に、 ITSM プラグインをアップグレードすると、スクリプトインクルードへの変更が上書きされる可能性があります。

モバイルの位置のトラッキング

位置のトラッキングを使用すると、エージェントがタスクを実行している間のアクティビティと位置を追跡できます。また、この機能を使用して、エージェントの安全を確保し、簡単に見つけられるようにすることもできます。

位置のトラッキングオプション

位置のトラッキングには 2 つのオプションがあります。ユーザーに対して 1 つのオプションを選択することも、位置のトラッキングオプションを選択する必要があるユーザーに対して両方のオプションを使用できるようにすることもできます。選択した位置のトラッキング オプションがインスタンスに適用されます。

次の 2 つの位置追跡オプションがあります。

- 手動追跡 – このオプションを使用すると、ユーザーは、定義された期間の位置追跡を開始するか、ユーザーを継続的に追跡するかを選択できます。手動追跡オプションの詳細については、「 手動位置追跡の構成」を参照してください。
- アクションベースの追跡 – このオプションを使用して、ユーザーが実行するアクションに基づいて、位置追跡を開始または停止する機能を設定できます。アクションベースのトラッキングオプションについては、 「 アクションベースの位置のトラッキングの構成」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

プラグインのアクティブ化

アドミニストレーターは、位置情報管理プラグイン (com.snc.geolocation) をインストールして、ユーザーの位置情報追跡を有効にする必要があります。このプラグインは、手動追跡オプションを有効にします。アクションベースの位置のトラッキングを有効にするには、Mobile Location Tracking プラグイン (com.glide.sg.location.tracking) をインストールする必要があります。

> **注:**
> Mobile Location Tracking プラグイン (com.glide.sg.location.tracking) をインストールするには、まず位置情報管理プラグイン (com.snc.geolocation) をインストールする必要があります。

プラグインのアクティブ化の詳細については、「プラグインをアクティブ化する」を参照してください。

位置のトラッキングとユーザー

プラグインをアクティブ化し、さまざまな構成を実行したら、ユーザーの位置のトラッキングを有効にする必要があります。詳細については、「ユーザーの位置のトラッキングの有効化」を参照してください。

ユーザー側では、位置追跡オプションを構成した後、ユーザーはモバイルデバイスの [設定] タブに位置情報の追跡設定が表示されます。ユーザーは、デバイスで位置のトラッキングを有効または無効にすることができます。詳細については、「モバイルでの位置のトラッキングの使用」を参照してください。

オフラインでの位置のトラッキング

位置のトラッキングはオフラインでサポートされています。オフライン中は、ユーザーの位置情報とアクティビティが収集され、デバイスに保存されます。ユーザーがオンラインに戻ると、収集されたすべてのトラッキングデータがインスタンスに同期されます。

位置のトラッキングオプションの有効化と選択

モバイルエージェントの位置追跡を有効にし、ユーザーに最適な位置追跡オプションを選択する方法について説明します。

始める前に

位置情報管理プラグイン [com.snc.geolocation] を有効にして、インスタンスで位置情報管理機能を有効にします。位置情報管理プラグインを使用すると、手動追跡オプションにアクセスできます。プラグインをアクティブ化する前に、サブスクリプションを購入する必要があります。プラグインのアクティブ化の詳細については、「プラグインをアクティブ化する」を参照してください。詳細については、「 ServiceNow プラグイン」を参照してください。

アクションベースの位置のトラッキングオプションを有効にするには、Mobile Location Tracking プラグイン [com.glide.sg.location.tracking] がインストールされていることを確認します。アクションベースの位置のトラッキングとその設定の詳細については、「 アクションベースの位置のトラッキングの構成」をご参照ください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルブランド > モバイルアプリ構成.
2. [モバイルエージェント] を選択します。
3. [モバイルアプリ構成] フォームの [位置の追跡] 領域で、[位置情報の有効化] フィールドを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. [位置の追跡オプション] フィールドのロックアイコン ( ) を選択してフィールドを編集し、次の位置の追跡オプションから選択します。

5. [位置の追跡オプション] フィールドでロック解除アイコン (を選択して、位置の追跡オプションを保存します。

6. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

手動位置追跡の構成

手動位置追跡システムプロパティを構成して、タスクを実行している間、位置追跡でユーザーのアクティビティを登録する方法を制御します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
手動追跡モードでの位置追跡がユーザーアクティビティを登録する方法を制御する 2 つのシステムプロパティがあります。新しい場所を記録するには、両方の条件の値が満たされる必要があります。

- *glide.geolocation.proximity* – このシステム プロパティは、ユーザーが新しい場所と見なされるために移動する必要がある最小距離 (メートル単位) を測定します。デフォルトは 500 メートルです。
- *glide.geolocation.tracking.frequency* このシステムプロパティは、ユーザーの場所の更新が記録される時間を秒単位で測定します。デフォルトは 300 秒です。

> **注:**
> 周波数または近接値が高いほど、ユーザーのデバイスのバッテリーの消耗が大きくなることを考慮してください。これらの高い設定は、ユーザーのデータ保護とプライバシーにも影響を与える可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて ナビゲーションフィルターに「 sys_properties.list 」と入力します。
2. 構成する位置追跡モバイルプロパティを選択します。
3. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

アクションベースの位置のトラッキングの構成

アクションベースの追跡場所のプロパティを設定します。この追跡オプションは、ユーザーが実行するアクションに基づいて追跡を開始および停止します。

始める前に
位置情報管理プラグイン [com.snc.geolocation] を有効にして、インスタンスで位置情報管理機能を有効にします。位置情報管理プラグインを使用すると、手動追跡オプションにアクセスできます。プラグインをアクティブ化する前に、サブスクリプションを購入する必要があります。プラグインのアクティブ化の詳細については、「プラグインをアクティブ化する」を参照してください。

アクションベースの位置のトラッキングオプションを有効にするには、Mobile Location Tracking プラグイン [com.glide.sg.location.tracking] がインストールされていることを確認します。

アクションベースの追跡オプションを設定する前に、事前設定されたアクションアイテムが必要です。詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ユーザーがモバイルデバイス内でタップするための事前設定されたアクション機能が必要です。詳細については、「アクション機能の構成」を参照してください。

> **注:**
> ユーザーがボタンをタップした後、定義された時間数で追跡を開始するシナリオでは、開始アクション関数のみが必要です。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > 関数.
2. 事前設定されたアクション機能を選択します。
3. [タイプ] フィールドで [アクションアイテム] を選択します。
4. [アクションアイテム] フィールドで検索アイコン () を選択し、リストからトリガーするアクションアイテムを選択します。
5. [位置の追跡] アクション フィールドで、アクション アイテムの次のオプションのいずれかを選択します。
6. ユーザーがアクション機能を開始した後に発生する位置追跡設定を定義します。
   このオプションは、[位置の追跡アクション] フィールドで [開始] を選択した場合にのみ表示されます。
   a. [追跡プロパティ] フィールドで、検索アイコンを選択して [位置の追跡] リストを開きます。
   b. [**New**] ボタンを選択します。
   c. 位置のトラッキング設定の名前を入力します。
   d. [期間] フィールドに、ユーザーが開始アクションアイテムを選択した後にアクションベースの追跡をアクティブにする時間を入力します。範囲は 1 分から 24 時間です。
   e. [精度] フィールドで、ユーザーのアクションの場所の精度をリアルタイムで定義します。おおよその設定は次のとおりです。
      i. 高は、目的の場所から約 10 メートル以内です。
      ii. ミディアムは、目的の場所から約100メートル以内です。
      iii. 低は、目的の場所から約 1000 メートル以内です。

      > **注:**
      > 精度が高いほど、ユーザーのデバイスのバッテリーの消耗が大きくなることを考慮してください。また、精度の値が高いほど、ユーザーのデータ保護とデータプライバシーに影響を与える可能性があります。

   f. [近接] フィールドで、新しい追跡レポートが記録される前にユーザーが移動するメートル数を定義します。範囲は1メートル以上です。
   g. [頻度] フィールドで、新しい追跡レポートが記録される頻度を定義します。範囲は 1 分から 24 時間です。
   h. [送信] を選択して、位置の追跡レコードを保存します。
   [トラッキングプロパティ] フィールドには、定義した位置トラッキングレコード設定が入力されます。
7. ヘッダーを右クリックして [保存] を選択し、アクション関数の設定を保存します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザーの位置のトラッキングの有効化

指定されたユーザーの位置のトラッキングを有効にします。インスタンスで選択したすべてのユーザーに、同じ追跡場所の設定が適用されます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

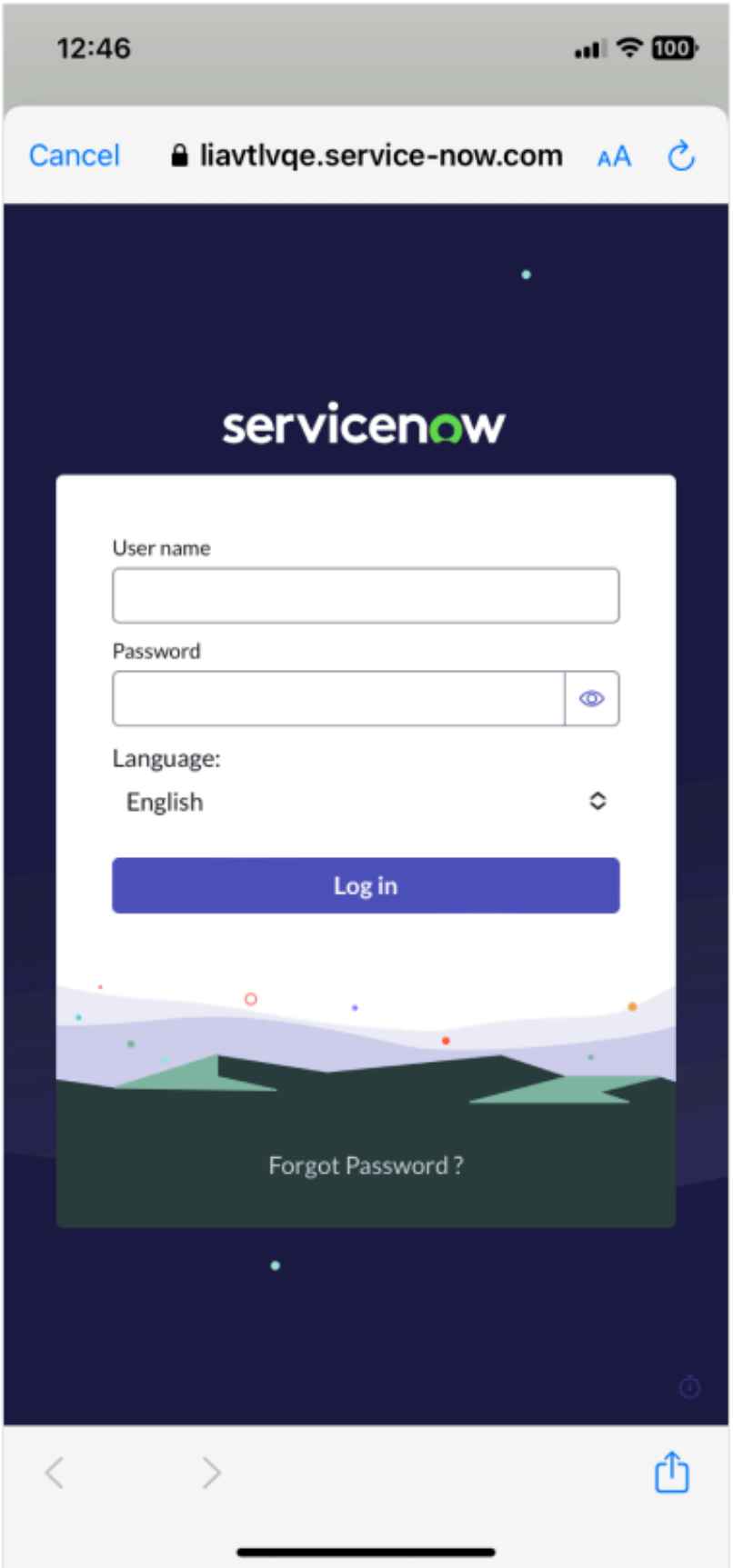
1. 移動先 すべて > ユーザー.
   現在のインスタンスのすべてのユーザーのリストが表示されます。
2. 位置のトラッキングが必要なユーザーを選択します。
3. [ユーザー] フォームで、[位置情報管理 の追跡] フィールドを選択します。
4. [更新] を選択します。
5. オプション: 位置のトラッキングが必要なユーザーごとに、これらの手順を繰り返します。

モバイルデバイスでのローカライズ

ServiceNow モバイルアプリは、左から右に記述する言語と右から左に記述する言語の両方を含む多くの言語にローカライズされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



ネイティブモバイルアプリケーションは 2 つの異なる方法でローカライズされます。つまり、ネイティブアプリケーション内に表示されるローカライズの方法が混在するということです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ネイティブローカライズ

ネイティブ (デバイス上) ローカライズ: デバイスの言語設定によって制御されます。これは、多くのコンポーネントがユーザーのデバイスの言語設定でローカライズされることを意味します。こういったコンポーネントには、ローカルの画面タイトル ([設定] など) やローカルのボタンタイトル (フィルター画面の [すべて消去] など) が含まれます。

デバイス上のローカライズでは、次の言語がサポートされます。

- I18N：アラビア語訳
- I18N: ポルトガル語訳 (ブラジル)
- I18N: チェコ語訳
- I18N: オランダ語訳
- I18N: フィンランド語訳
- I18N: カナダフランス語訳
- I18N: フランス語訳
- I18N:ドイツ語訳
- I18N: ヘブライ語訳
- I18N: ハンガリー語訳
- I18N: イタリア語訳
- I18N: 日本語訳
- I18N: 韓国語訳
- I18N: ノルウェー語訳
- I18N: ポーランド語訳
- I18N: ポルトガル語訳
- I18N: ロシア語訳
- I18N: 簡体字中国語訳
- I18N: スペイン語訳
- I18N: スウェーデン語訳
- I18N: タイ語訳
- I18N: 繁体字中国語訳
- I18N: Turkish Translations

翻訳はカスタマイズできません。アプリケーションバイナリで出荷されていて、デバイスの言語設定に従ってデバイスでネイティブに翻訳されるためです。

サーバー側のローカライズ

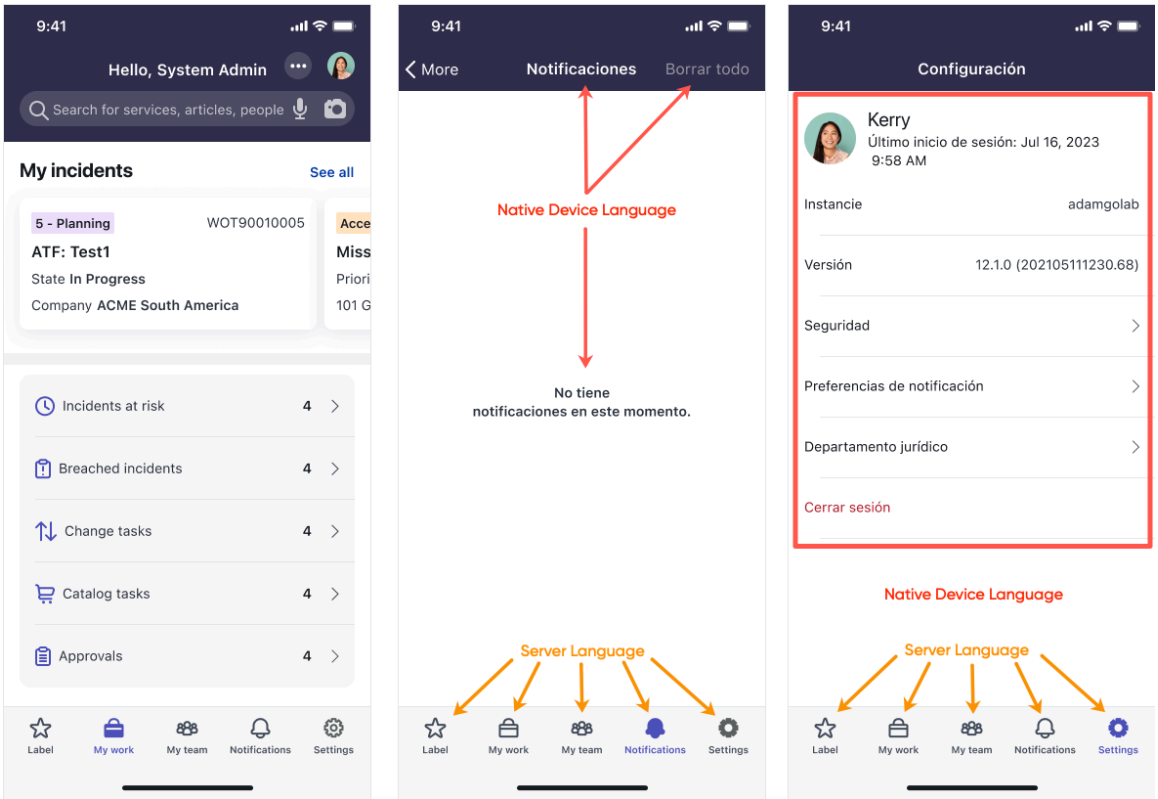
サーバー側のローカライズ: デスクトップの Web ローカライズ (サーバーシステム言語/サーバーのユーザー設定) と同じになるように制御されます。サーバー上でローカライズされるコンポーネントには、フィールドのラベル、Web コンテンツ、サーバーに保存されているその他の翻訳済みフィールドのデータなどがあります。

サーバー側のローカライズを使用する翻訳は、デスクトップと同じ方法でカスタマイズできます。インスタンスの [翻訳名/フィールド] テーブルを使用して、これらの要素が翻訳されています。このテーブルの詳細については、「 翻訳名/フィールドテーブル」を参照してください

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

この一連のスクリーンショットでは、スペイン語が母国語として設定されているモバイルデバイス上のモバイルアプリを示しています。デバイスは、インスタンス言語が英語に設定されている ServiceNow インスタンスに接続されています。ユーザーのモバイルデバイスは、そのデバイスのユーザー設定に従って、テキストのスペイン語部分を翻訳します。これらの要素は、インスタンスのローカライズ設定では変更できません。

英語の部分はモバイルデバイスによって翻訳されません。英語のテキストは、インスタンスのローカライズ設定を使用して翻訳できます。管理者は、これらの要素の翻訳方法を制御できます。



モバイル用の翻訳レコードの作成

[翻訳名/フィールド] テーブルにレコードを作成し、ネイティブ言語に翻訳されていないモバイルアプリの要素を翻訳します。

始める前に

必要なロール：admin

モバイルデバイスのネイティブ翻訳設定によってまだ翻訳されていない翻訳をモバイルデバイスに追加するには、次の手順を使用します。手動で翻訳する必要がある要素を確認するには、モバイルデバイスのネイティブ言語を現在作業している言語に切り替え、モバイルアプリを表示してどの値が英語のままか確認します。以下の手順を使用して、残りの値を翻訳します。

手順

1. 移動先 すべて > システムローカリゼーション > 翻訳名/フィールド > .
2. [新規] をクリックして、新しい翻訳名/フィールドレコードを作成します。
3. フォームのフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[UI 要素] フォーム

フィールド	説明
ラベル (翻訳)	ユーザーに表示される翻訳済みアイテムの翻訳されたテキスト。
言語	この翻訳されたテキストの 2 文字の ISO 言語コード。
値	この翻訳されたテキストの表示元となる英語の値。
テーブル	翻訳する要素に応じてテーブルを選択します。 ○ 画面名には、**sys_sg_screen** を使用します ○ ランチャー名には、**sys_sg_applet_launcher** を使用します ○ 機能名の場合は、**[sys_sg_button_instance]** を使用します ○ グローバル検索のプレースホルダーテキストの場合は、**[sys_sg_global_search]** を使用します ○ 検索ソース名の場合は、**[sys_search_source]** を使用します
要素	翻訳されるテーブル上の要素。翻訳可能な各要素の要素名については、下の表を参照してください。

4. [送信] をクリックします。
5. 手順を繰り返して、インスタンスでサポートする言語ごとにレコードを作成します。

モバイル要素の翻訳された値

この参照を使用して、モバイル要素の翻訳に使用する値を検索します。

翻訳値

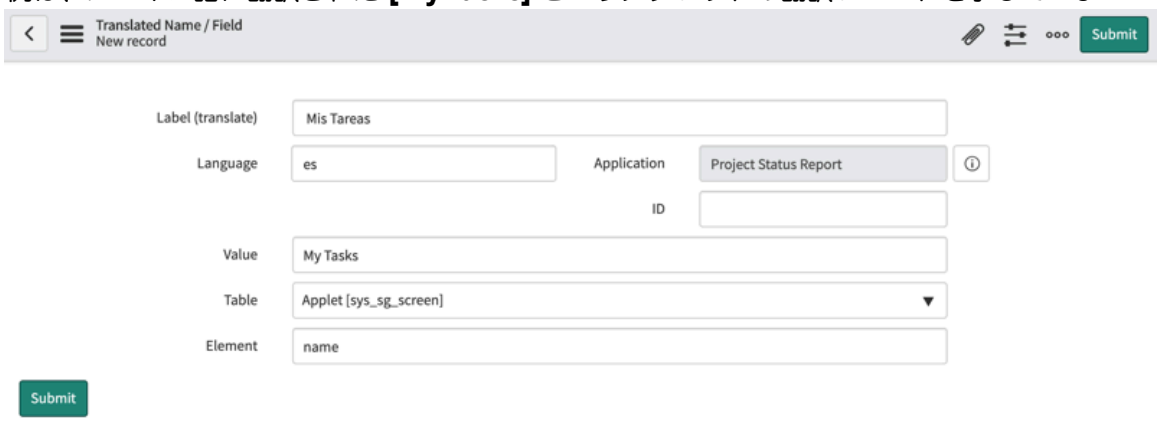
モバイル要素	テーブル名	要素名
スクリーン	sys_sg_screen	name
ランチャー画面	sys_sg_applet_launcher	title
機能インスタンス	sys_sg_button_instance	label
機能キャンセルボタン	sys_sg_button	cancel_label
機能確認ボタン	sys_sg_button	confirm_label
グローバル検索のプレースホルダーテキスト	sys_sg_global_search	
メディアセクションの見出し	sys_sg_section	見出し
メディアセクションのテキスト	sys_sg_section	テキスト

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

翻訳値 (続く)

モバイル要素	テーブル名	要素名
モバイルセクション	sys_sg_section	title
ナビゲーションタブ	sys_sg_navigation_tab	label
UI パラメーター名	sys_sg_ui_parameter	name
UI パラメーターのプレースホルダーテキスト	sys_sg_ui_parameter	プレースホルダー

この例は、スペイン語に翻訳された **[My Tasks]** というアプレットの翻訳レコードを示していま



す。

オフラインモード

オフラインモードを設定して、インターネットに接続していないユーザーがモバイルデバイスから引き続き作業できるようにします。

ServiceNow エージェントモバイルアプリでオフラインモードがどのように機能するかを示すビデオ。 このビデオでは、オフライン モードが モバイルエージェント でどのように機能するかを示します。

ユーザーがモバイルアプリでオフラインで使用する特定のアプリケーション、画面、または機能を構成します。オフラインモード機能がエンドユーザーのエクスペリエンスをどのように向上させるかについては、「 モバイルのオフラインモード」を参照してください。

オフラインモードでサポートされている画面

オフラインモードは、次の画面でサポートされています。モバイルの画面タイプの詳細については、「 モバイル画面タイプ」を参照してください。

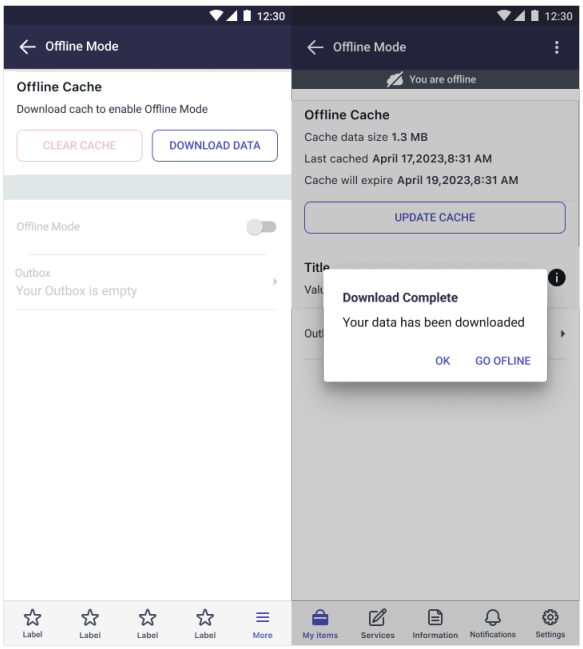
- 入力フォーム画面
- カレンダー画面
- セクション画面
- リスト画面
- 関連リスト画面
- レコード画面
- マップ画面

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 画面の詳細
- アクティビティリスト画面

オフラインモードプロセス

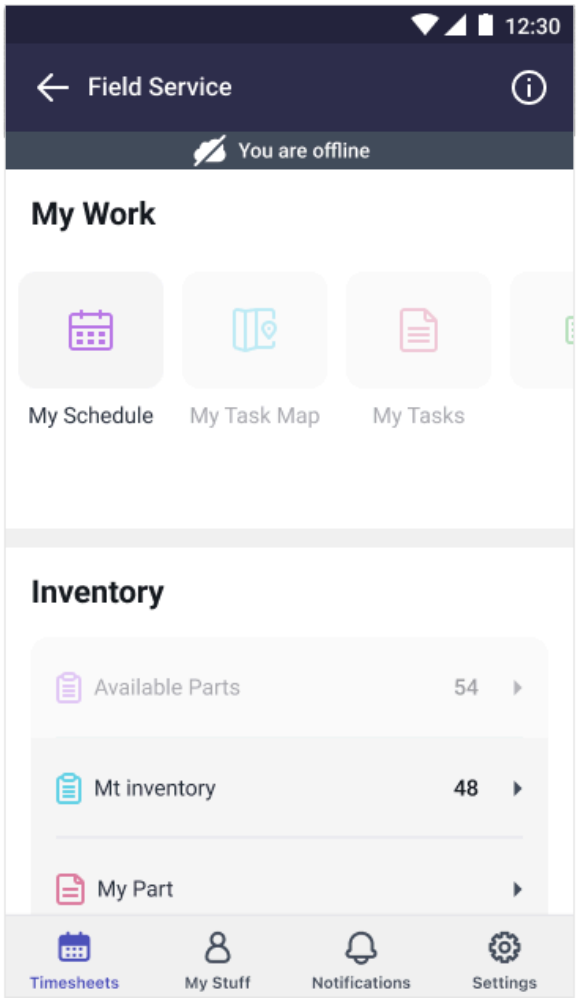
オフラインモードは、ユーザーがオフライン中に表示および更新できるレコードのキャッシュをモバイルデバイスに作成することで機能します。このキャッシュは、ユーザーがアクセスできるアプリケーションに基づいた、限定的なデータセットです。デフォルトでは、このキャッシュがモバイルデバイスにダウンロードされてから 48 時間後に、キャッシュが期限切れになります。つまり、ユーザーがキャッシュに加えた変更で、48 時間以内にインスタンスに同期されなかったものはすべて失われます。



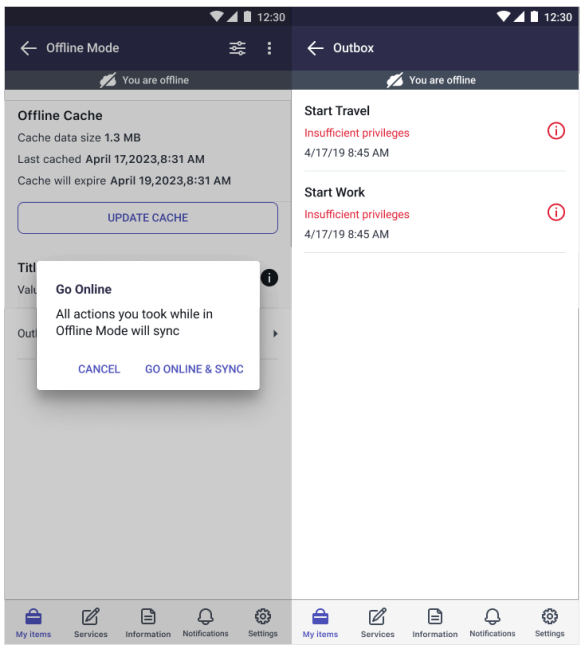
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オフラインモード中は、キャッシュデータがあるアプリの一部のみを利用できます。たとえば、タスクと在庫のみに対してオフラインモードを有効にしている場合、モバイルアプリの他のすべての部分はオフラインでは利用できません。



ユーザーが再度ネットワークにアクセスできるようになったときに、オフラインモードを無効にして、キャッシュされたデータをインスタンス上のデータと同期できます。競合がない限り、インスタンスとモバイルデバイス間の更新は自動的に行われます。ユーザーは送信トレイで競合を解決できます。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

増分オフライン

増分オフラインモードでは、インスタンスのデータとモバイルデバイスにキャッシュされたデータを定期的に比較します。Record Watcher は、差異を検出すると、変更されたファイルのみを含む更新をトリガーします。このオプションを使用すれば、ユーザーが手動でキャッシュ全体を更新したり、固定スケジュールに従って更新したりする必要がなくなります。これらの小規模な更新は、ユーザーがネットワーク接続を頻繁に失う状況や、不意に失う可能性のある状況に最適です。

モバイルのオフラインモードの設定

ユーザーがインターネットに接続していなくても作業できるように、モバイルアプリケーションのオフラインモードを設定します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. モバイル アプリ構成 を選択し、オフライン モードを構成するモバイル アプリ レコードを選択します。
4. [モバイルプッシュアプリケーション] で、オフラインスケジュールされたダウンロードを関連付けるアプリの種類を選択します。
   詳細については、「オフラインキャッシュの定期取得」を参照してください。
5. [設定] で、[オフラインを有効にする] を切り替えます。
6. [保存] を選択します。

オフラインモードの要求

この機能をアクティブ化するには、SG オフラインサポートプラグイン (com.glide.sg.offline) のアクティブ化を要求します。

始める前に

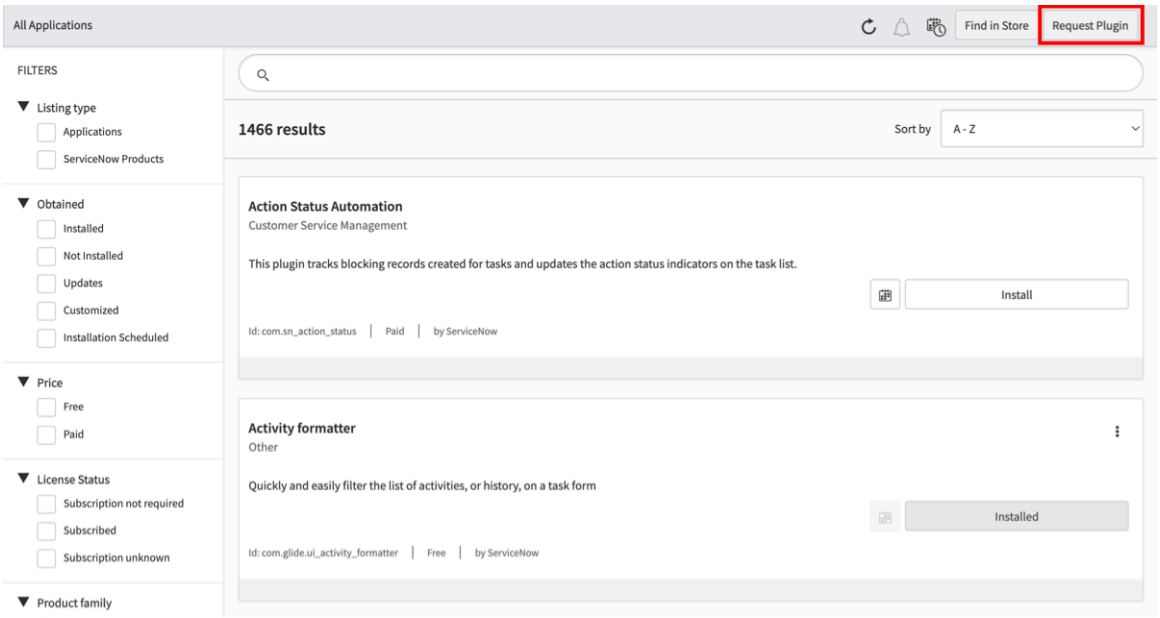
注:
オフラインモードは、オンプレミスインスタンスでサポートされます。

必要なロール：admin

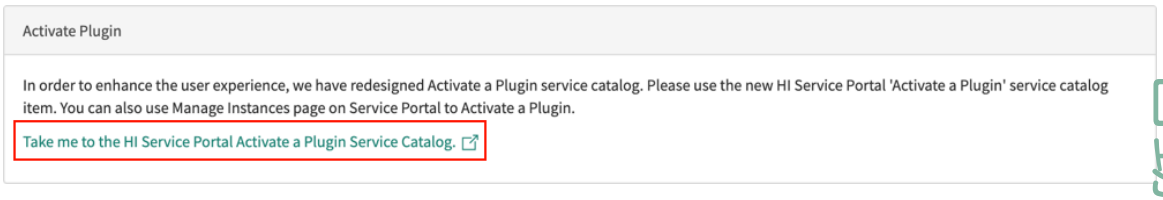
手順

1. [すべて] > [システムアプリケーション] > [利用可能なすべてのアプリケーション] > [すべて]に移動します。
2. [すべてのアプリケーション] ページで [プラグインの要求] をクリックして、Now Support で [プラグインをアクティブ化] フォームを開きます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



3. Now Support で、Now Support サービスポータル サービスカタログ にアクセスするリンクを選択します。



4. インスタンスを選択します。
5. [アクション] > [プラグインのアクティブ化] を選択します。
6. [プラグインのアクティブ化] フォームで、次の情報を入力します。

[プラグインのアクティブ化] フォーム

フィールド	説明
ターゲットインスタンスは何ですか	プラグインをアクティブ化するインスタンス。
どのプラグインをアクティブ化しますか	アクティブ化するプラグインの名前です。 **注:** 必要なプラグインが表示されない場合、または OEM またはオンプレミスのインスタンスでプラグインをアクティブ化している場合は、[探しているプラグインが表示されていません **(Plugin I'm looking for is not listed)]** チェックボックスをオンにして、プラグインの名前を入力します。
	プラグインをアクティブ化する日時。

自動翻訳

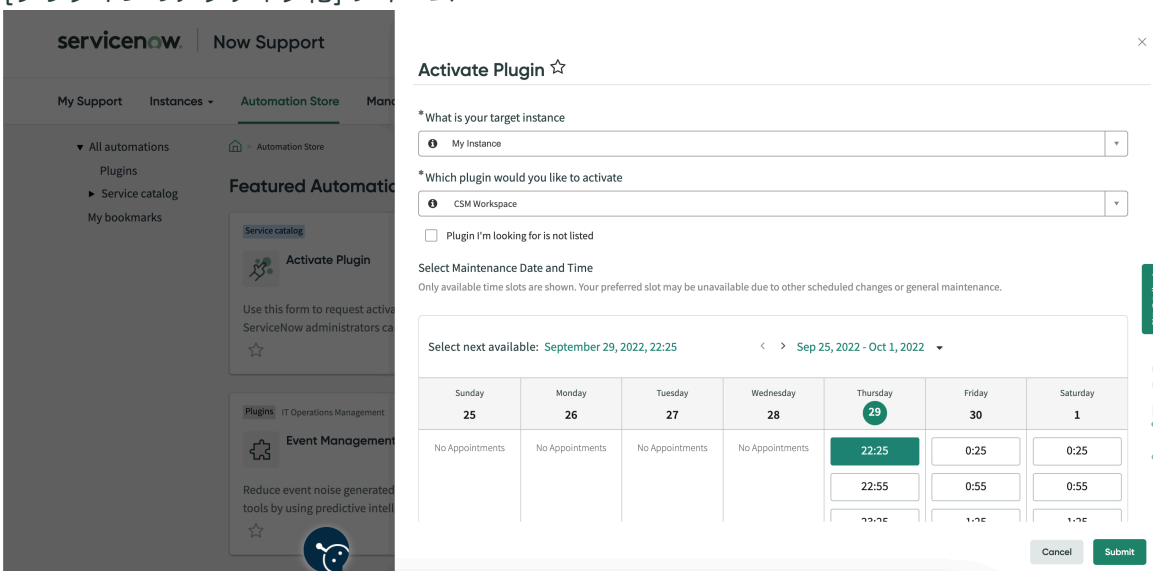
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
メンテナンスの日時を選択 (Select Maintenance Date and Time)	注: プラグインは、米国太平洋標準時で、毎営業日の朝と夕方の 2 回のバッチでアクティブ化されます。特定の時刻にプラグインをアクティブ化する必要がある場合は、[理由/コメント **(Reason/Comments)]** フィールドに要求を入力します。

Example

たとえば、 [自分のインスタンス (My Instance)] という名前のインスタンスで CSM Workspace プラグインをアクティブ化するには、次のフォームを参照してください。

[プラグインのアクティブ化] フォーム



7. [送信] を選択します。
プラグインの要求に関するその他の詳細については、Now Support ナレッジベース の記事「サービスカタログからのプラグインの要求 (Requesting a Plugin from the サービスカタログ) (KB0751715)」を参照してください。

関連情報

プラグインのリスト (Xanadu)

オフラインモード動作の設定

モバイルアプリケーションのオフラインモードの動作をカスタマイズするには、システムプロパティを作成します。

始める前に
SG オフラインサポートプラグイン (com.glide.sg.offline) をインストールするか、インストールを要求します。

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. [すべて] に移動してフィルターに「sys_properties.list」と入力します。
2. システムのプロパティテーブルでプロパティ名を検索して、そのプロパティが存在しないことを確認します。
3. [新規] をクリックします。
4. このテーブルにリストされているプロパティ名を使用して、[システムプロパティ] フォームを入力します。

   説明の情報を参考に、プロパティの値を決定します。

   注:
   システムプロパティの作成の詳細については、「システムプロパティの追加」を参照してください

モバイルオフラインシステムのプロパティ

プロパティ名	説明
glide.sg.offline.attachment.allowed_content_types	オフラインモードの添付ファイルに許容されるファイルタイプのカンマ区切りリスト。デフォルトのリストには、image/png、image/jpg、image/gif、video/quicktime などのタイプが含まれています。デフォルトは空です。空の場合、オフラインモードではファイルがダウンロードされません。
glide.sg.offline.attachment.max_size	オフラインモードでキャッシュされる添付ファイルの最大サイズ (バイト単位)。ダウンロードできない場合、プレースホルダーが表示されます。デフォルトのサイズは 50 MB です。
glide.sg.offline.attachment.max_total_bytes	キャッシュ内のすべての添付ファイルに割り当てられる最大領域。デフォルト値は 400 MB で、最大は 2 GB です。このプロパティ値は MB 単位です。
glide.sg.offline.enabled	インスタンスでオフライン機能を有効化します。オフラインモードはデフォルトで有効化されています。オフラインモードを無効化するには、この名前でシステムプロパティを作成し、値を false に設定します。
glide.sg.offline.expiration	キャッシュされたデータの有効期間。デフォルトの長さは 48 時間です。48 時間後に、セキュリティプロトコルによりデータは削除されます。 プロパティ値はミリ秒単位です。
glide.sg.offline.incremental.client_polling_interval	最小ポーリング頻度を決定します。プロパティ値 (分) デフォルト値は 1 で、最小値は 0 です。
glide.sg.offline.incremental.enabled	すべてのユーザーに対して増分オフラインを有効にします。デフォルトでは、増分オフラインは無効になっています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プロパティ名	説明
glide.sg.offline.incremental.record_watcher_expiration	レコード監視がアクティブでオフラインペイロードが取得されないままこの時間が経過すると、レコード監視が削除されます。プロパティ値 (分) デフォルト値は 30 です。
glide.sg.offline.incremental.silent_push.max_pushes_per_hour	ユーザーごとの 60 分あたりのサイレントプッシュの送信数を制限します。プロパティ値 (分)☒ デフォルト値は 3 です。最大値は 10 です。
glide.sg.offline.incremental.silent_push.min_wait_time	ユーザーごとのサイレントプッシュ間の最小時間を決定します。プロパティ値 (分) デフォルト値は 1 です。最大値は 1440 です。
glide.sg.offline.roles	オフラインモードでの作業が許容されるロール名のカンマ区切りリスト。空の場合、すべてのユーザーがオフラインモードを使用できます。
glide.sg.offline.scheduled_download.cachesync_offset	このスケジュールでペイロードの生成を開始するまでの時間 (分)。プロパティ値 (分)☒ **注:** このプロパティの値を、Mobile Offline スケジューリングジョブの実行間隔よりも小さい値に設定しないようにしてください。こうすると、オフラインのペイロードが生成されなくなります。
glide.sg.offline.scheduled_download.enabled	すべてのエージェントアプリユーザーに対してスケジュールされたダウンロードを有効にします。
glide.sg.offline.scheduled_download.reminder_offset	このスケジュールが手動ダウンロードリマインダーを受け取るまでの時間 (分)。キャッシュがない場合、またはキャッシュの有効期限が切れている場合、オフライン モードでは、キャッシュを手動でダウンロードするようにユーザーにリマインダーが送信されます。オフラインモードでは、ユーザースケジュールが開始されるまで、1 日 1 回このリマインダーを送信します。
glide.sg.offline_payload.refresh_frequency	キャッシュされたレコードにリフレッシュのフラグが付けられるまでの時間 (分) デフォルトは 240 分です。プロパティ値 (分)☒

5. [送信] をクリックします。

タスクの結果

オフラインモードのエンドユーザーエクスペリエンスを確認する場合は、「モバイルでのオフライン作業」を参照してください。

オフラインモードで表示するレコードの数を定義する

オフラインモードでユーザーに表示するレコードの数を定義します。0 ～ 1000 レコードから選択します。この範囲指定により、オンラインモードとオフラインモードでユーザーに異なる量を表示できる柔軟性が生じます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. レコードタイプ フィールドから、画面セグメント **[sys_sg_item_stream_segment]** を選択し、新規または既存のレコードを選択します。
5. [最大オフライン行数] フィールドに、オフラインモードで表示される表示行数となる 0〜1000 の数値を入力します。

   注:
   このフィールドが空の場合、デフォルト値の 1000 行が使用されます。

6. [保存] を選択します。

オフラインモードでデータアイテムを構成する

オフラインモード用に別のデータアイテムを定義し、ユーザーがオフラインのときに表示するデータ量を柔軟に定義できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
[モバイルオフライン] プロパティ領域を使用して、ユーザーがオフラインモードのときに表示する情報のタイプと量を指定します。たとえば、オンラインモードでは 1 か月分のタスクを表示し、オフラインモードでは 3 日分のタスクを表示することができます。オンラインモードとオフラインモードの両方で、データアイテムタイプは常に同じであり、情報は同じテーブルから抽出されます。詳細については、「データアイテム」を参照してください。

注:
オフラインモードでデータアイテムが作成されない場合は、標準データアイテムがオフラインモードとオンラインモードの両方で使用されます。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] フィールドから、データアイテム **[sys_sg_data_item]** を選択し、新規または既存のレコードを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. [オフラインプロパティ] 領域で、データアイテムが準拠すべきオフラインモードのクエリ条件を定義します。

   条件ビルダー を使用して条件を作成します。

   注:
   Declarative と *Scripts* は、サポートされている条件タイプです。

6. [保存] を選択します。

アクション機能に関するオフラインモードプロパティを構成する

オフラインモードで作業する際にユーザーが利用可能なフィールドと機能を指定します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

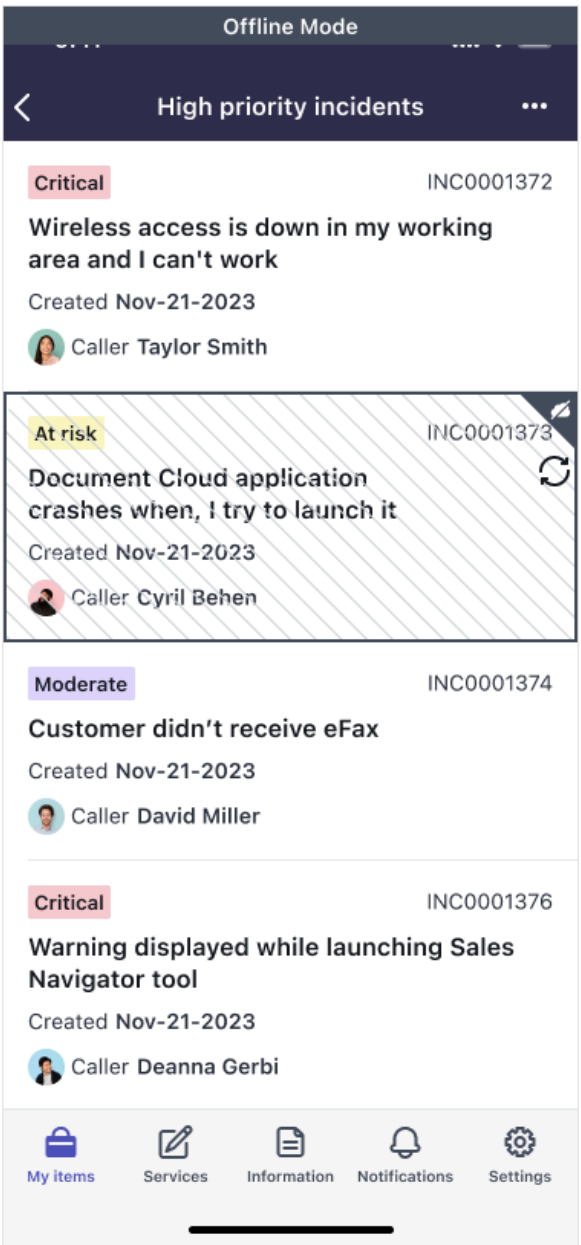
1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [関数] を選択します。
4. [新規] または既存のレコードを選択します。
5. [プロパティ] 領域で、[オフラインで利用可能] を選択します。
   [オフライン設定] 領域は、ページのさらに下に表示されます。
6. 次のいずれかのフィールドで [選択] ボタンを選択して、オフラインモードで作業しているときにユーザーが使用できるフィールドと機能を決定します。

アクション機能フォームのオフラインプロパティフィールド

フィールド	説明
フィールドを非表示	このフィールドを使用して、ユーザーがオフラインモードでアクションを実行した後に使用できないフィールドを指定します。たとえば、ユーザーがタスクを自分に割り当てた後、[担当者] フィールドを非表示にすることができます。
フィールドを表示	このフィールドを使用して、ユーザーがオフラインモードでアクションを実行した後に使用できるフィールドを指定します。たとえば、ユーザーがタスクを自分に割り当てた後、[作業メモ] フィールドを表示することができます。
機能を非表示	このフィールドを使用して、ユーザーがオフラインモードでアクションを実行した後に使用できない機能を指定します。たとえば、ユーザーがオフラインモードで [作業を開始] 機能をタップすると、そのアクション機能は非表示になります。 [ターゲットレコード選択] フィールドで非表示にする機能を選択します。
機能を表示	このフィールドを使用して、ユーザーがオフラインモードでアクションを実行した後に使用できる機能を指定します。たとえば、ユーザーがオフラインモードで [作業を開始] 機能をタップすると、代わりに [未完了でクローズ] 機能が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	[ターゲットレコードを選択] フィールドで表示する機能を選択します。
オンライン編集後に無効にする	このフィールドでユーザーがアクションを実行したときにグレー表示するセクションを定義します。 オフラインモードでは、変更したレコードの横にインジケーターが表示されます。「オンライン編集後に無効にする」とマークされた画面を設定すると、ユーザーが変更を加えた後にリスト内のレコードがグレー表示されるというオンライン動作を模倣します。 [ターゲットレコードを選択] フィールドで、グレー表示する画面を選択します。 「オンライン編集後に無効にする」モードでのオンライン動作 

7. [保存] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

オフラインモードでのボタンの表示と非表示

ユーザーが モバイルエージェント アプリでオフラインモードのときにボタンを表示するか非表示にするかを定義します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. [すべて] に移動し、フィルターに「sys_sg_button.list」と入力します。
2. 既存のアクション機能を選択するか、 [新規] を選択します。
   [機能] 画面が表示されます。の設定方法の詳細アクション関数「」、「 」を参照して アクション機能ください。
3. [オフラインのプロパティ] タブを選択します。
4. [オフライン] チェックボックスをオンにして、オフライン機能の構成に関連するすべてのフィールドを表示します。
5. 必要に応じて、アクション機能のオフラインモードプロパティフィールドに入力します。「 アクション機能に関するオフラインモードプロパティを構成する」を参照してください。
6. [オフライン条件タイプ] フィールドで、条件スタイルが [宣言] か [スクリプト]かを選択します。
7. [テーブル] フィールドから、[オフライン条件] フィールドで使用するフィールドのソースであり、条件が評価されるテーブルを選択します。
8. [オフライン条件タイプ] フィールドでの選択に応じて、[オフライン条件] フィールドで次のいずれかを実行します。
   - [宣言]にオフラインモードで実行する宣言条件を作成します。
   - [スクリプト]にオフラインモードで評価されるクエリー条件を含むスクリプトをテキストウィンドウに入力します。
9. [送信] を選択して、ボタンの表示と非表示の構成を保存します。

オフラインキャッシュのダウンロードをトリガー

`Trigger offline cache download` は、割り当てられた書き戻しアクションが正常に完了した後にオフライン キャッシュを生成する省略可能なボタン属性 (**sys_sg_button_atribute_name**) です。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [関数] を選択し、この動作を追加する関数を選択します。
4. [タイプ] フィールドが [アクションアイテム] に設定されていることを確認します。
5. ボタン属性 セクションで、既存のボタン属性レコードを選択するか、新規 を選択して作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. ボタン属性フォームで、次のフィールドに入力します。

ボタン属性フォーム

フィールド	説明
ボタン	オフラインキャッシュのダウンロードをトリガーするアクションを選択します。この属性に関連付けることができるのは、[タイプ] が [アクションアイテム] に設定されているボタンのみです。
名前	属性名。[*trigger_offline_cache_download*] を選択します。
値	次のいずれかの値を入力します。 ○ オフラインキャッシュのダウンロードを有効にするには 、 true を入力します。 ○ オフラインキャッシュのダウンロードを無効にするには、 false を入力します。 ○ デフォルト値を使用するには、値を空白のままにします。 **注:** デフォルトでは、 *Trigger offline cache download* 値は空白です。

7. [保存] を選択します。

オフラインモードでのアクションアイテムとアクションステップの設定

オフラインモードでレコードの作成、編集、削除などのアクションを実行するようにアクションアイテムを設定します。アクションアイテムで複数のプロセスを実行するには、個別のアクションステップを定義する必要があります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
アクションアイテムをオフラインモードで機能させるには、アクションアイテムタイプを複数ステップに定義し、少なくとも 1 つのアクションステップにオフラインモードオプションを定義する必要があります。

手順

1. [すべて] に移動し、フィルターに「sys_sg_write_back_action_item.list」と入力します。
2. 既存のアクションアイテムを選択するか、[新規] を選択して新しいアクションアイテムを作成します。
3. [タイプ] フィールドで、[複数ステップ] を選択します。
4. 必要に応じてフォームの残りの部分に入力します。
5. [送信] を選択します。
6. [すべて] に移動し、フィルターに「sys_sg_write_back_action_step.list」と入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

7. 既存のアクションステップを選択するか、[新規] を選択して新しいアクションステップを作成します。
8. [ライトバックアクションアイテム] フィールドで、前のステップで作成したアクションアイテムを選択します。
9. [適用対象] フィールドで、[オフライン] または [両方] を選択します。
10. [タイプ] フィールドで、[新規] 、[更新]、または [削除]を選択します。
11. 必要に応じてフォームの残りの部分に入力します。
12. [送信] を選択します。

関連レコードをオフラインキャッシュに登録する

アドミニストレーターは、ユーザーが モバイルエージェントでオンラインモードでアクションを実行したときに、関連するレコードをオフラインキャッシュに含めるようにオフラインモードを構成できます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ServiceNow インスタンスでオフラインモードが有効になっている場合は、オフラインキャッシュに追加のレコードを含めるようにインスタンスを設定できます。これらの追加レコードは、エンドユーザーがオフラインモードのときに使用できるようになります。

重要:
この機能は、スクリプト化された書き戻しアクションでのみサポートされています。

次の手順を使用して関連レコードをオフラインキャッシュに登録する前に、アクションアイテムを設定する必要があります。アクションアイテムの構成については、「 オフラインモードでのアクションアイテムとアクションステップの設定 」を参照してください。

このタスクを構成するにはスクリプティングを使用する必要があり、そのためには API を使用する必要があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコード タイプ] フィールドから、アクション アイテム **[sys_sg_write_back_action_item]** を選択し、作成したアクション アイテムを選択します。
5. [タイプ] フィールドで [スクリプト] を選択します。
6. [実行スクリプト] フィールドで、同期スクリプトを追加します。
   たとえば、次のスクリプトは、エンドユーザーのオンライン中に作業指示書が作成されると、作業指示書タスクを自動的に作成します。これにより、エンドユーザーがオフラインモードのときに作業指示タスクを使用できるようになります。

```
(function WriteBackAction(input) {
    //Register additional record for offline mode
```


© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
    actionResult.addRecordForSync("work-order-task","ef1a8b34df113100dca6a5f59bf26327")
})(input);
```

ここで、 "work-order-task" は書き戻し応答のドキュメント データ セクションに含まれるテーブルで、 "ef1a8b34df113100dca6a5f59bf26327" はテーブルのsys_idです。

注:

- この API は複数回呼び出して 異なるテーブルまたは同じテーブルに複数のレコードを登録できます。
- オフライン データベースに含めるレコードを指定するには、レコードのテーブル名 (文字列) とsys_id (文字列) を使用します。
- sys_id で指定されたレコードとその関連フィールドが、書き戻し応答のドキュメント データ セクションに表示されます。
- sys_id で指定されたレコードは、オフラインデータベースと同期されます。
- この API で追加するデータは、更新されたドキュメントまたは書き戻し応答の宛先ドキュメントにカプセル化する必要があります。少なくとも更新されたドキュメントまたは宛先ドキュメントが書き戻し応答に存在するようにするには、この API を呼び出すボタンに宛先画面を構成できます。この API を呼び出すボタンで宛先画面を構成すると、データが宛先ドキュメントに含まれることが保証されます。

7. [保存] を選択します。

オフラインモードでの入力フォーム画面の参照入力の設定

ユーザーが モバイルエージェントでオフラインモードでレコードリストを表示できるように参照入力を構成します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. レコード タイプ フィールドから、入力フォーム画面 **[sys_sg_parameter_screen]** を選択し、新規または既存のレコードを選択します。
5. オプション: 新しい入力フォーム画面を作成する場合は、入力フォーム画面の名前を入力し、必要に応じてフィールドに入力します。
6. [設定] 領域で、[オフラインで使用可能] を [true] に設定します。
7. [入力] 領域で [新規] を選択し、ユーザーが情報を入力するために使用する入力フィールドを構成します。
   フィールドの説明については、「入力フォーム画面の入力を構成する」を参照してください。
8. [設定] 領域で、ユーザーが入力フォーム画面内で使用する 入力タイプ を選択します。
9. 入力フォームの [入力属性] 領域で、[新規] を選択して [入力属性] フォームを開きます。
10. オフラインモードで使用する入力属性の名前と値を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

これらのフィールドで使用できるオプションは、[入力] フォームの [入力タイプ] フィールドでの選択に対応しています。

注:
オフラインモードで使用する属性のリストについては、「オフラインモードでの入力用フォーム画面の参照フィールド属性」を参照してください。

11. [保存] を選択します。

オフラインモードでの入力用フォーム画面の参照フィールド属性

さまざまな入力属性を使用して、オフラインモードで使用するフィールドと表示するデータを設定します。

注:

- 変数と属性を作成する前に、入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。
- オフラインモードは、 モバイルエージェント アプリでのみ使用できます。

参照入力

テーブルのフィールドを参照する入力には、参照入力を使用します。これらの入力は、インスタンスのフォームの 参照フィールド のように機能します。条件、参照修飾子、および検索オプションを使用して参照入力を構成すると、ユーザーは必要なものをすばやく見つけることができます。

これらの属性は、参照入力で使用できます。

注:
すべての属性で、大文字と小文字が区別されます。

必要な属性

属性	説明
SourceTable	参照修飾子のソーステーブル
SourceFieldName	ソーステーブル内の参照フィールドのフィールド名
TargetTable	参照修飾子のターゲットにするテーブル

次の追加属性はオプションです。

追加属性

属性	説明
OfflineMobileViewId	オフラインモードで参照フィールドデータを表示するために使用するモバイルカードを定義します。 **OfflineMobileViewId** 属性は **MobileViewId** 属性よりも優先されます。
EnableSearch	検索バーを表示するかどうか指定するオプション値は **[true]** または **[false]** である必要があります

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

追加属性 (続く)

属性	説明
OfflineConditions	参照データのクエリーに使用されるエンコードされたクエリー条件。 **OfflineConditions** 属性は条件属性よりも優先されます。 注: この属性は、条件属性にオフラインでサポートできない条件がある場合にも使用できます。
SearchType	検索に使用するクエリーを定義します。値は starts_with または contains です。この属性が設定されていない場合、インスタンスはデフォルトで starts_with を表示ラベル列に使用します。
OfflineFetchScript	参照レコードの Sys ID のリストを指定するために使用します。
OfflineMaxNumRecord	オフラインモードでキャッシュできるレコードの数を定義します。最大数は 1000 です。 参照入力ごとに異なる値を設定できます。

機能インスタンスに関するオフラインモードプロパティを構成する

ユーザーがオンラインモードで使用できる機能インスタンスをオフラインモードでも使用できるかどうかを決定します。このオプションを使用すると、ユーザーがオフラインタスクを管理する方法をより詳細に制御できます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 関数インスタンスにアクセスするには、次のいずれかの方法を選択します。

4. [保存] を選択します。

オフラインキャッシュの定期取得

オフラインキャッシュを構成し、フィールド技術者がオフラインデータキャッシュに対する更新スケジュールを受け取ることができるようにします。スケジュールされたダウンロードは、ユーザーの作業スケジュールに基づいています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Agent Schedule プラグインをアクティブ化する

オフラインキャッシュの定期取得を有効にして構成するには、Agent Schedule プラグイン [com.snc.agent_schedule] をアクティブ化する必要があります。プラグインのアクティブ化の詳細については、「プラグインをアクティブ化する」を参照してください。

オフラインキャッシュ用の作業スケジュールを作成する

モバイルエージェント 以外のモバイルクライアントの場合は、クライアントタイプ (要求など) の [オフラインダウンロードスケジュール (sys_sg_offline_download_schedule)] のエントリが存在することを確認します。このエントリは、エージェントまたは技術者のオフラインダウンロードスケジュールを含むテーブルを指定します。モバイルは、オフラインキャッシュ生成のスケジュールにこのテーブルのスケジュールを使用します。各ユーザーのスケジュールを入力するには、Field Service Mobile と同様にスケジューラースクリプトを使用できます。

モバイルエージェント、プラグインがアクティブ化されたときにエントリが作成されます。プラグインをアクティブ化した後、ユーザーがスケジュールされたオフラインのキャッシュを自動的に受信できるようにするために、エージェントまたは技術者の作業スケジュールを作成する必要があります。これは、エージェント作業スケジュール [agent_work_schedule] テーブルを介して直接行うことができます。このテーブルを使用してスケジュールを作成する方法の詳細については、「 エージェントまたは技術者の作業スケジュールを作成する」を参照してください。

エージェント作業スケジュールテーブルのレコードに基づいて、インスタンスは、エージェント日次スケジュール [agent_daily_schedule] テーブルでスケジュールを作成する、バックグラウンドのスケジュール済みジョブを実行します。これらのスケジュール内で、エージェントはスケジュールされた日のある時点でサイレントプッシュを受信します。

インスタンスが生成するオフラインペイロードは、エージェントの日次スケジュールに記録された時刻に基づいています。これらはイベント [sysevent] テーブルにあります。これらのペイロードを追跡するためのイベントテーブル内のレコード、およびそれらがいつ作成されエージェントに送信されるかについての情報を使用します。

オフラインキャッシュに関連付けられた Scheduled Jobs

これらのスケジュール済みジョブは、アプリでバックグラウンドダウンロードを有効にしているユーザーに対してのみ自動的にスケジュール設定されます。ユーザーがこの機能を有効にする方法については、「モバイルのオフラインモード」を参照してください。

[エージェント日次スケジュール] テーブルに入力

このジョブは、バックグラウンドでのダウンロードが [**true**] に設定されているすべてのユーザーに対して毎日 1 回実行します。

オフラインペイロードのスケジュールされたダウンロード

このジョブでは、[mobile_offline_payload_gen_queue] テーブルの 1 日の最初のペイロードのイベントを作成します。

オフラインスケジューリングシステムプロパティ

システムのプロパティ [sys_properties] テーブルの次のプロパティを使用して、オフラインキャッシュの定期取得を構成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

オフラインスケジューリングシステムプロパティ

プロパティ	説明
glide.sg.offline.scheduled_download.enabled	すべての モバイルエージェント アプリユーザーに対してスケジュール設定されたダウンロードを有効にします。
glide.sg.offline.scheduled_download.cachesync.offset	インスタンスがスケジュール設定前にペイロード生成を開始するタイミングを決定します。値は、ユーザーのスケジュールペイロードの生成が開始されるまでの時間 (分) を決定します。 **注:** モバイルオフラインのスケジューリングジョブが実行されるよりも前に、このプロパティの値を設定しないでください。こうすると、オフラインのペイロードが生成されなくなります。
glide.sg.offline.scheduled_download.reminder_offset	インスタンスがユーザーに、手動でキャッシュをダウンロードするための毎日のリマインダーを送信するタイミングを決定します。インスタンスは、キャッシュがないか有効期限切れになっている場合にのみ、このリマインダーを送信します。値は、ユーザースケジュールでインスタンスがこのリマインダーを送信するまでの分数を決定します。
glide.sg.offline_payload.refresh_frequency	ペイロードの *refreshTimestamp* 頻度を決定します。値はこの頻度を分単位で表します。デフォルト値は 480 です。
glide.sg.offline.attachment.max_total_bytes	キャッシュ内のすべての添付ファイルに割り当てられる最大サイズを決定します。値はメガバイト (MB) で表されます。最大値は 2048 MB です。

オフライン関連のシステムプロパティの詳細については、「オフラインモード動作の設定」を参照してください。

Siri ショートカット

ユーザーが iOS デバイスを使用して一般的なアプリ機能にすばやくアクセスできるように、Siri ショートカットを構成します。

デフォルトでは、iOS ユーザーは Now Mobile アプリで次の事前構成されたショートカットを使用できます。

- チャットウィンドウを開く
- アイテムとサービスを参照する
- 自分のタスクを開く
- 自分の要求を開く。

モバイルエージェント アプリでは、ユーザーは次の条件を満たす場合に エージェントチャット にアクセスできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- エージェントチャット[com.glide.interaction.awa] プラグインをインスタンスにインストールする必要があります。構成の詳細については、「 エージェントチャットの設定」を参照してください。
- モバイルアプリでは、チャットランチャーのクイックアクションを有効にする必要があります。チャットランチャーを有効にする方法の詳細については、「 Now Mobile アプリでライブエージェントを有効にする 」を参照してください。

モバイルバーコードスキャン

モバイルアプリケーションからモバイルデバイスのカメラを利用して、バーコードスキャンして ServiceNow インスタンスに取り込みます。

マルチスキャンのバーコードスキャン

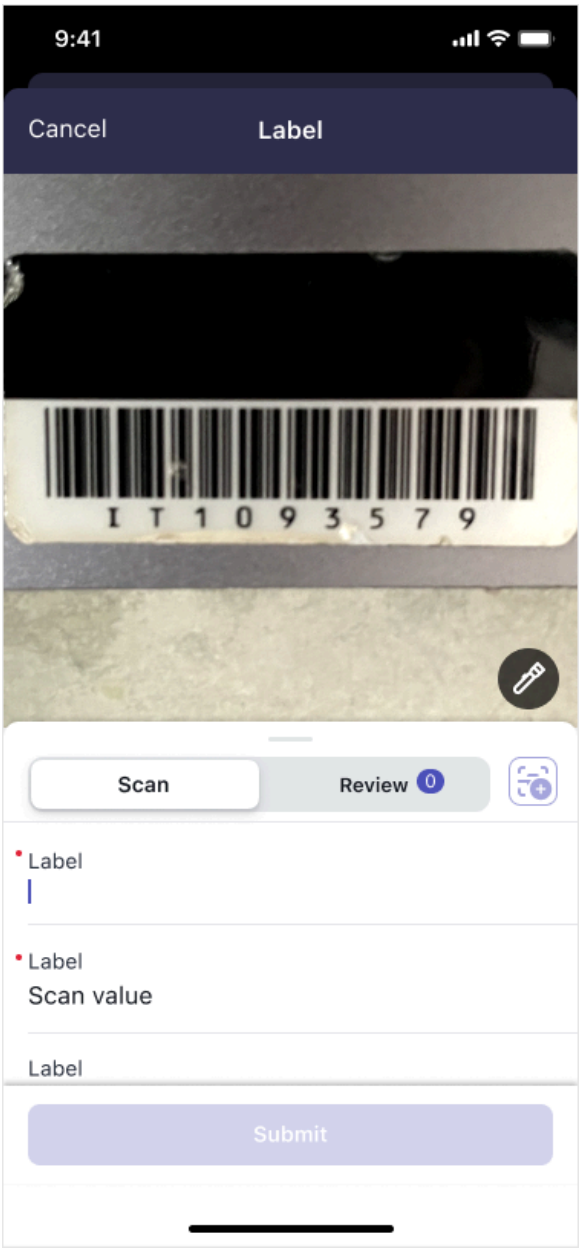
バーコードをできるだけ正確にスキャンするには、次の点を確認してください。

- 明るい環境でスキャンします。AndroidとiOSの両方のモバイルデバイスには懐中電灯アプリがあり、これを使用して、デバイスのカメラにバーコードを正確にスキャンするのに十分な光があることを確認することができます。
- スキャン中は、デバイスのカメラを一定の位置に保ちます。カメラが揺れていると、バーコードスキャンがぼやけて不正確になります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

マルチスキャンを使用して、スキャンインターフェイスから離れることなく複数のバーコードを順番にスキャンします。手動で入力したり個別にスキャンしたりするよりも短時間で資産の情報を入力します。複数のバーコードをスキャンした後、ユーザーはスキャンしたアイテムのリストをレビューできます。

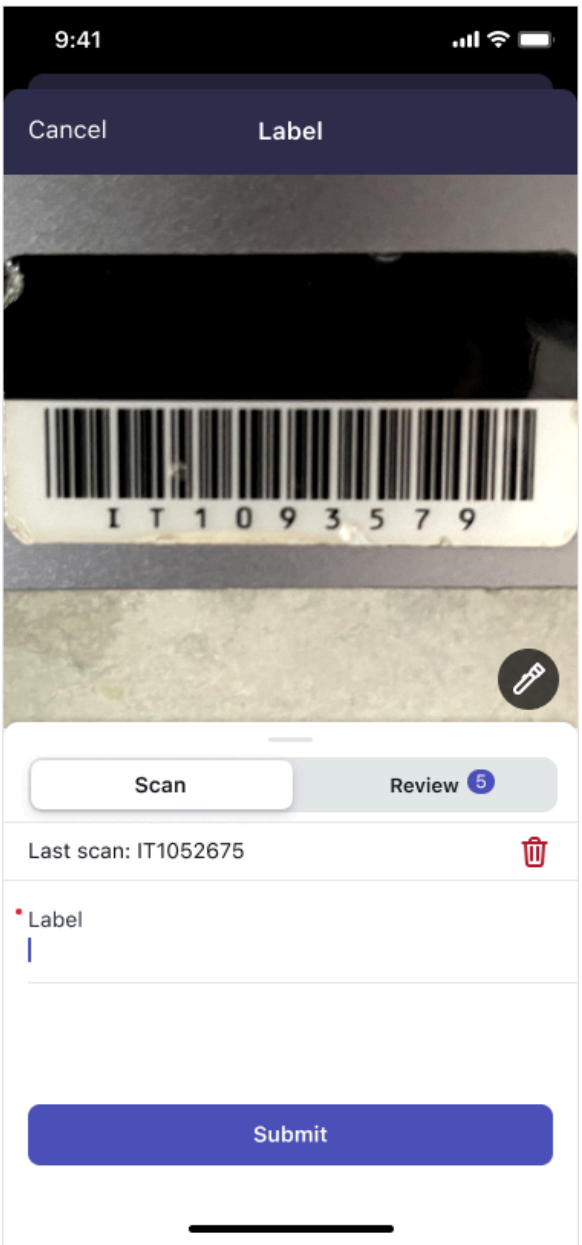


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたバーコードのスキャン

グループ化されたバーコードのスキャンを使用して、複数のバーコードをスキャンし、それらを 1 つのセットにグループ化します。たとえば、単一のアイテムに資産番号、シリアル番号、およびモデル番号を含めます。グループ化された入力を使用するボタンを構成して、複数のバーコードスキャンを受け入れるようにできます。



サポートされるバーコードタイプ

iOS および Android 向けの ServiceNow モバイル アプリは、次のバーコードタイプのスキャンをサポートしています。

注:
Code-128 と Code-39 のバーコードスキャンが、 Android デバイスで一貫性がない。 に関する既知の未解決の問題 Android ライブラリー. 誤ったスキャン値が断続的に返されることがあります。より正確なバーコードスキャンについては、「 拡張バーコードスキャンを有効にする」を参照してください。

- 1D バーコード: EAN-13、EAN-8、UPC-A、UPC-E、Code-39、Code-93、Code-128、ITF、Codabar (Android のみ)
- 2D バーコード: QR コード、データマトリクス、PDF-417、AZTEC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Zebra スキャンデバイス

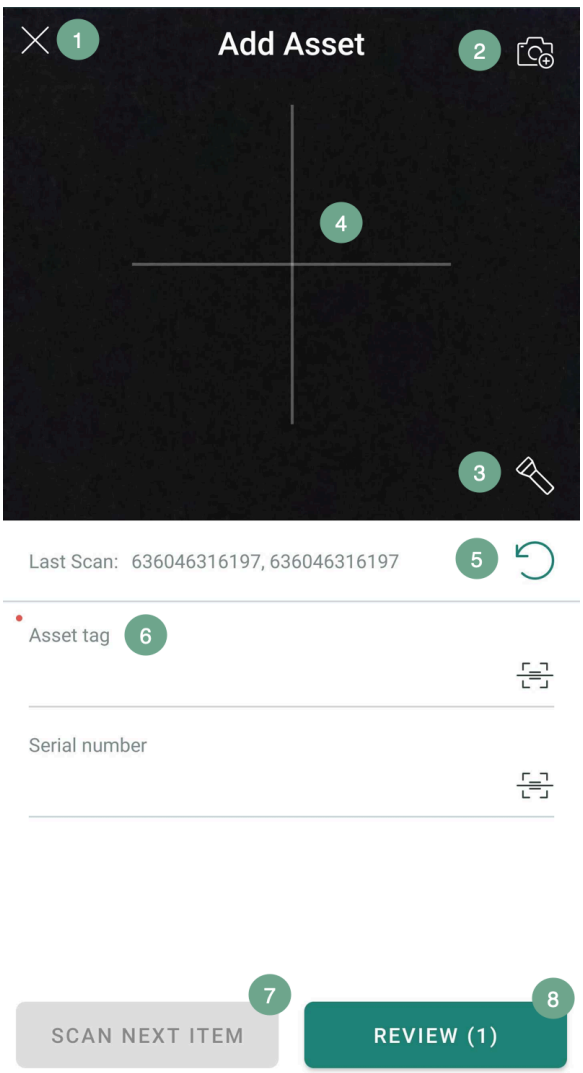
ServiceNow モバイル アプリの Android バージョンは、ほとんどの Zebra スキャンデバイスとともに使用できます。スキャナーは、 ServiceNow モバイルアプリで Zebra デバイスカメラの権限が拒否された場合にのみ機能します。Zebraデバイスのカメラに権限を既に付与している場合は、Zebraデバイスの設定でオフにすることができます。ServiceNowアプリで、カーソルがQR / バーコード入力フィールドにあると、スキャナーが結果を出力します。ユーザーは、バーコード出力を変更して、各スキャンの最後に DataWedge などの他のアプリでリターン/入力文字列を含めることができます。

モバイルアプリケーションのマルチスキャン

マルチスキャンを使用すると、複数のバーコードやコードグループをすばやくスキャンできます。マルチスキャンを使用すれば、手動で入力したり個別にスキャンしたりするよりも短時間で資産の情報を入力できます。

スキャン画面を使用して、モバイルデバイスを使用してインスタンスにアイテムを取り込むことができます。

スキャン画面



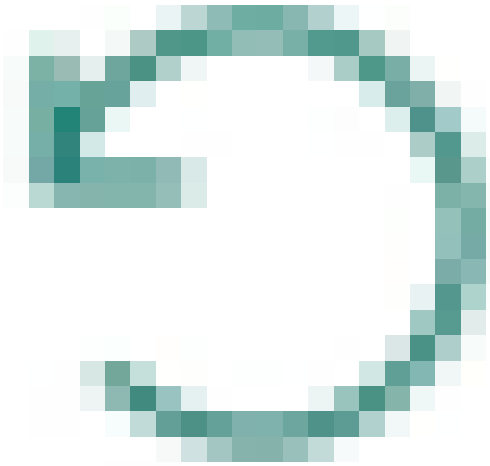
バーコードアイテムをスキャンするには、スキャン画面を使用します。管理者がバーコードスキャン用に設定した機能にアクセスすると、この画面が表示されます。

モバイルのスキャン機能

- 閉じる (1)：[閉じる] をタップしてスキャン画面を終了します。
- カメラを無効にする (2)：[カメラを無効にする] をタップして、モバイルデバイスのカメラを無効にします。このボタンは Android でのみ使用可能です。電話以外のスキャナーを使用してスキャンするには、カメラを無効にします。
- 懐中電灯を有効にする (3)：モバイルデバイスで懐中電灯機能を有効にするには、[懐中電灯を有効にする] をタップします。
- 十字線をスキャンする (4)：画面中央にある十字線のアイコンを使用して、スキャンするバーコードを中央に配置します。
- 最後のスキャン (5)：最後にスキャンした 3 つのエントリを表示します。スキャンした値を破棄するには、[再スキャン]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



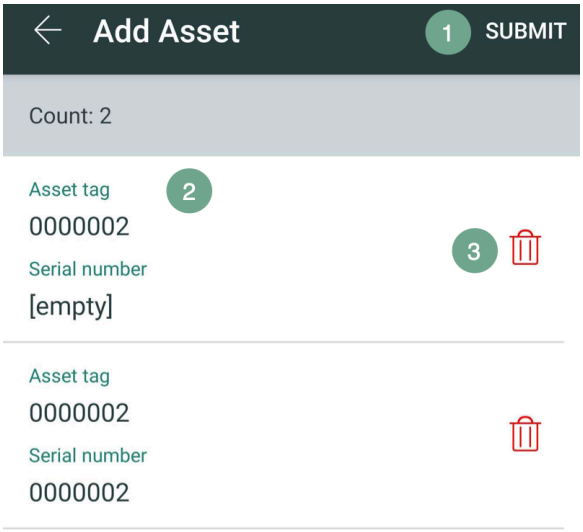
( )
ボタンを押します。

- 入力 (6)：スキャンした入力で使用される UI パラメーターが表示されます。バーコードをスキャンすると、最上部のパラメーターに値が追加されます。さらにスキャンすると、表示順序の次のパラメーターに値が追加されます。任意のエントリーをタップすると、値を手動で入力できます。
- 次のアイテムのスキャン (7)：現在スキャンされている値を承認して新しいアイテムに進むには、 [次のアイテムをスキャン**(Scan next item)**] をタップします。入力 (6) セクションのすべてのフィールドに値が入っていると、スキャン画面は自動的に次のアイテムに進みます。値のない必須フィールドがある場合、[次のアイテムをスキャン**(Scan next item)**] をタップすることはできません。
- レビュー (8)：[レビュー] ボタンをタップして、スキャンしたアイテムをレビューします。レビュー画面の詳細については、次のセクションを参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レビュー画面



アイテムをスキャンした後、レビュー画面を使用して、スキャンしたアイテムを確認、削除、および送信します。

モバイルのレビュー画面の機能

- 送信 (1)：スキャンしたアイテムを保存するには、[送信]をタップします。
- スキャンされたアイテム (2)：スキャンされたアイテムがこのセクションに表示されます。アイテムごとに UI のパラメーターの名前とそのスキャン値が表示されます。
- アイテムの削除 (3)：スキャンしたアイテムの横にある [削除] アイコン ( ) をタップして、そのアイテムを削除します。

自動翻訳

複数のスキャンにグループ化された入力を設定する

ユーザーが複数のバーコードを順番にスキャンできるようにします。グループ化された入力を設定すると、ユーザーがスキャンインターフェイスを離れることなくバーコードをスキャンできるようになります。グループ化された入力をボタンに設定することで、複数のバーコードスキャンの承認が可能になります。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. Application Navigator で、「sys_sg_button」と入力してモバイル機能のリストを開きます。
2. マルチスキャン機能を追加するボタンのレコードを開きます。
3. フォームの [グループ化された入力] タブをクリックして、グループ化された入力リストを表示します。
4. [新規] をクリックします。
5. フォームのフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[グループ化された入力] フォーム

フィールド	説明
名前	グループ化された入力の名前。この名前はスクリプトで使用されるため、名前の中にはスペースを使用しないでください。
ラベル	グループ化された入力を説明するラベル。ラベルにはスペースを使用してもかまいません。
ソース	グループ化された入力のソース。[ボタン] を選択します。
ボタン	グループ化された入力に使用するボタン。[ソース] フィールドで [ボタン] を選択すると、[ボタン] フィールドが表示されます。
順番	グループ化された入力の順序の値。
必須	このフィールドを有効にすると、この入力に対して 1 つ以上の値の入力が要求されます。
複数エントリー	複数のエントリーをスキャンする機能。
最大エントリ	この入力の最大エントリー数。エントリー数を無制限にするには「0」と入力します。このフィールドは、[複数エントリー] フィールドが有効になっている場合にのみ表示されます。

モバイルプラグインとアップグレード

ServiceNow モバイル へのアップグレードと、ユーザーが ServiceNow モバイルプラットフォームで開始できるようにプラグインをインストールする方法について説明します。

モバイルプラグイン

インスタンスで ServiceNow モバイル を有効にするために使用するプラグインについて説明します。

コアプラグイン

次のモバイルプラグインには、ServiceNow モバイル のコア機能と、ServiceNow モバイル アプリとの対話機能が含まれています。ベースシステムプラグインとマークされたプラグインは、インスタンスに自動的にインストールされます。

注:

モバイルオンボーディング アプリは廃止されます。

Now Platform Rome リリース以降、モバイルオンボーディング アプリのサポートは段階的に廃止され始めました。アクティブ化することはできなくなり、機能拡張や重大ではないバグ修正は開発されません。Mobile Onboarding 機能は 、HR Service Delivery 向けの Now Mobile アプリ で利用できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コアプラグイン

名前	ID	説明	ベースシステム
モバイルアプリビルダー	sn_mab	モバイルアプリビルダーを介したモバイル構成の編集を有効にします。	はい
モバイルアプリビルダー API	sn_mab_api	モバイルアプリビルダーを介してモバイル構成の編集を可能にする API。	はい
モバイルカードビルダー	sn_mobile_card_bui	モバイルカードビルダーを介したモバイルカードの編集を有効にします。	はい
ServiceNow Now Mobile アプリの画面とランチャー画面	com.glide.mobile-employee	Now Mobile アプリのセットアップに必要なアプリケーションと構成です。	いいえ
Human Resources Scoped アプリ：Mobile	com. sn_hr_mobile	Now Mobile の人事モバイルピースをアクティブ化する	いいえ

サポートプラグイン

これらのプラグインは ServiceNow モバイル に必須ではありませんが、オフラインモード、位置情報管理、仮想エージェント へのアクセスなどの拡張機能が入っています。

サポートプラグイン

名前	ID	説明	ベースシステム
SG オフラインサポート	com.glide.sg.offline	ServiceNow モバイルに対するオフラインサポートを提供します。	いいえ (このプラグインはフィールドサービスモバイルプラグインと一緒に自動的にインストールされます)
サービス管理位置情報管理	com.snc.service_management_mobile_geolocation	Service Management の位置情報管理機能を有効にします	いいえ (このプラグインはフィールドサービスモバイルプラグインと一緒に自動的にインストールされます)
位置情報管理	com.snc.geolocation	コア位置情報管理機能	はい
Glide 仮想エージェント	com.glide.cs.chatbot	仮想エージェントプラットフォームとその他の必要なプラグイン	いいえ

インスタンスでのプラグインのアクティブ化

プラグインリストでプラグイン名を検索して、プラグインをインストールします。プラグインのアクティブ化プロセスの詳細については、「プラグインをアクティブ化する」を参照してください

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ストアでアプリを要求する

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

モバイルエージェント のモバイルプラグイン

モバイルエージェント アプリの機能を拡張するには、これらのプラグインを使用します。

モバイルエージェント のベースシステムアプリケーション

アプリケーション	説明	可用性	支払い済み
ITSM Mobile Agent	エージェントがインシデントをトリアージ、処理、解決できるように設計されたモバイルファーストエクスペリエンスを提供します。エージェントは、スケジュールを表示したり、誰がオンコールしているかを確認したり、重大なインシデントに応答したりすることもできます。	ストア **注:** 最新の ITSM Mobile Agent はストアにあります。旧バージョンはインスタンスにありました。	いいえ
資産受領モバイル	購入した資産を モバイルエージェント で受領する受領担当者のための機能です。	インスタンス	はい
PPM モバイル	プロジェクトポートフォリオスイートのモバイルユーザーエクスペリエンスです。これにより、 モバイルエージェントのプロジェクトステータスとプロジェクトステータスレポートにアクセスできるようになります。	インスタンス	はい
Customer Service モバイル	Customer Service のモバイルユーザーエクスペリエンスです。	インスタンス	はい
フィールドサービスモバイル	iOS または Android モバイルデバイス上のフィールドサービスモバイルコンポーネントを管理します。フィー	インスタンス	はい

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルエージェント のベースシステムアプリケーション (続く)

アプリケーション	説明	可用性	支払い済み
	ルドサービスエージェントとディスパッチャは、オンラインまたはオフラインモードのモバイルデバイスで、作業指示タスクの実行、資産管理、作業指示タスクのクローズが可能です。		
GRC: Mobile	GRC アプリケーションのタスクアサイン、要求、承認、およびその他のフォローアップアクションを モバイルエージェントから直接実行できます。 現在のアラートだけではなく、重要な資産、ベンダー、影響を受ける中核のビジネスサービスのリスクとコンプライアンスステータスの通知を逐一受信します。	ストア	はい
プロジェクトステータスレポート	プロジェクトステータスレポートアプリは、すぐに使えるモバイルエクスペリエンスを提供します。プロジェクトマネージャー、プログラムマネージャー、およびポートフォリオマネージャーは、外出先でプロジェクトを追跡できます。このアプリを使用して、リスク、問題、意思決定、アクション、要求の変更など、プロジェクトの健全性に影響を与える要素を追跡および更新します。	ストア	いいえ
Security Incident Response Mobile	セキュリティインシデントまたはセキュリティ応答タスクが自分または自分のアサイン先グループにアサイ	ストア	はい

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルエージェント のベースシステムアプリケーション (続く)

アプリケーション	説明	可用性	支払い済み
	ンされた時に通知を受信して、モバイルエージェント アプリを使用して修正を開始します。 入力した検索基準を使用して、Security Operations Center (SOC) またはアサイン先グループが応答しているセキュリティインシデントをモニタリングします。		
Vulnerability Response Mobile	脆弱性グループまたは脆弱性アイテムが自分または自分のアサイン先グループにアサインされたときに通知を受信します。モバイルエージェント アプリを使用して、最も重要な脆弱性の修正を開始します。	ストア	あり

自動翻訳

Now Mobile のモバイルプラグイン

Now Mobile アプリの機能を拡張するには、これらのプラグインを使用します。

Now Mobile のベースシステムアプリケーション

アプリケーション	説明	可用性	支払い済み
Human Resources スコープ付きアプリ: モバイル従業員オンボーディング	人事用 Mobile Onboarding モジュールです。モバイル従業員エクスペリエンスのネイティブアプリケーションプラグインと組み合わせると、人事オンボーディングに関連するアイテムが Now Mobile アプリに表示されます。	インスタンス	はい
Safe Workplace Suite	ServiceNow Safe Workplace Suite アプリケーションで、すべての Safe Workplace アプリケーションを一度に簡単にダウンロードできます。そのた	ストア	はい

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Mobile のベースシステムアプリケーション (続く)

アプリケーション	説明	可用性	支払い済み
	め、個別にインストールする必要がなくなります。		
Emergency Response Management for Now Mobile	Emergency Response Management for Now Mobile アプリケーションは、Emergency Response アプリにモバイルエクスペリエンスを提供します。初期バージョンでは、ユーザーは自分の健康状態を報告できます。マネージャーであれば、従業員の健康状態の表示、従業員の代理としてのステータス報告、現在直属の部下に割り当てられているタスクの再割り当てなども可能です。	ストア	いいえ
モバイルタイムシート	新しいモバイルタイムシートアプリを使用して、外出先でタイムシートを作成、送信、編集、および承認できます。タイムシートユーザーは、モバイルデバイスからタイムカードとタイムシートを作成して送信できます。マネージャーは、モバイルデバイスからタイムカードとタイムシートを承認、却下、取り消しすることができます。アプリは iOS と Android の両方のデバイスでサポートされています。	ストア	はい
Walk-up Experience	構築済み Tech Lounge の Walk-Up Experience です。このプラグインを使用すると、IT 組織はオンラインとオンサイトでのチェックインをサポートする Walk-up 連絡先チャネルを設定できます。	インスタンス	あり

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow クラシック モバイルアプリから **ServiceNow Mobile Platform** への移行

Mobile Classic アプリから Mobile Platform に移行して、迅速な開発、オフライン機能、ネイティブモバイルデバイス機能統合などの機能を利用してください。

ServiceNow® モバイル への移行のメリットを確認する

ServiceNow Mobile Platform は、 ServiceNow クラシック モバイルアプリでは利用できなかった新機能を導入する、ネイティブのモバイルファースト設計です。 ServiceNow クラシック モバイルアプリと移行リソースの廃止の詳細については、 ServiceNow Community Web サイトの記事「2022 年 9 月に発効する Mobile Classic の廃止」を参照してください。

> **注:**
> ServiceNow Community Webサイトへの上記のリンクにアクセスするには、アカウントとパスワードが必要です。

- Mobile Platform と モバイルアプリビルダー を使用した迅速なローコードアプリケーション開発
- カスタマーサービス管理 (CSM)、IT Service Management、およびトピックの後半にリストされているその他のベースシステムアプリケーション。
- カメラ、電話、SMS、マップなどの各アプリとのネイティブなモバイルデバイス機能との統合
- オフラインの読み込み/書き込みを含むオフライン機能
- データ損失防止を含む強化されたセキュリティ機能

ServiceNow® モバイルの詳細については、「モバイルの構成とナビゲーション」を参照してください。

組織の現在のモバイル使用を評価する

ビジネス目標のリストから開始して、ユーザーが最も必要としている機能を決定します。ユーザーが頻繁に使用する画面、フィールド、アクションと併せて、ユーザーが使用しない機能も検討します。

ServiceNow クラシック モバイルアプリコンポーネントを Mobile Platform に転送する直接的な方法はありません。ユーザーがベースシステムアプリケーションで使用できる機能と同じ機能を作成して、モバイルアプリケーションを ServiceNow® モバイル フレームワークに手動で構築できます。

可能な場合はベースシステムアプリケーションを使用する

ServiceNow では、一般的に使用されている機能をすぐに使用し始められるように、いくつかのベースシステムアプリケーションが提供されています。ベースシステムアプリケーションは ServiceNow によってテストされています。インスタンスをアップグレードすると自動的に更新を受け取ります。ServiceNow は、多くの基本システムストアアプリケーションまたはプラグインを提供しています。

- カスタマーサービス管理 (CSM)
- 従業員エクスペリエンススイート
- フィールドサービス管理 (FSM)
- インシデント管理
- IT Operations Management（ITOM)
- IT Asset Management
- IT Service Management
- Security Operations

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- リスク
- 人事
- 経理

これらのアプリケーションをすぐに使用することも、モバイルアプリビルダー を使用してビジネスのニーズに合わせてカスタマイズすることもできます。

カスタマーサービス管理 (CSM) のモバイルエクスペリエンス

カスタマーサービス管理 (CSM) モバイルアプリケーションを使用して、モバイルデバイスからカスタマーサービスケースを管理します。接続状態を維持し、情報にリアルタイムでアクセスできるため、タスクを迅速に完了できます。詳細については、「 カスタマーサービス管理 (CSM) のモバイルエクスペリエンス 」を参照してください。

従業員エクスペリエンススイートのモバイルエクスペリエンス

ServiceNow Now Mobile アプリを使用して、どこからでもカタログ要求、要求済みアイテム、または変更要求を承認できます。詳細については、「Now Mobile アプリ 」を参照してください。

フィールドサービス管理 (FSM) のモバイルエクスペリエンス

フィールドサービス管理 (FSM) モバイルアプリケーションを使用して、フィールドサービスタスクをどこからでも管理できます。このアプリケーションを使用すると、モバイルデバイスとの接続が維持され、重要な情報にアクセスしてタスクを迅速に完了できます。詳細については、「 フィールドサービス管理 (FSM) のモバイルエクスペリエンス 」を参照してください。

アプリケーションを作成する

モバイルアプリビルダー を使用して新しいアプリケーションを作成し、ユーザーが現在のベースシステムアプリケーションではカバーされていない領域で作業できるようにします。ServiceNow モバイル のコンポーネントの詳細とアプリケーション作成の例については、「ServiceNow モバイルプラットフォームの構成とモバイルアプリの構築」を参照してください。

ServiceNow® モバイル の現在の制限事項を確認する

全般

- クライアントスクリプトの制限付きサポート。基本機能は、モバイル UI のルールで処理できます。「モバイル UI のルール」を参照してください。
- 位置情報管理とオフラインモードは、Now Mobile アプリではサポートされていません。

オフラインモード

インターネット接続が失われた場合、モバイルアプリは自動的にオフラインモードになりません。

Madrid から New York 以降のリリースへのモバイル移行

モバイルアプリケーションを New York 以降のリリースに移行し、スタジオ 内で、改善された機能を活用して編集を続行します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アップグレード中に行われた変更

注:

モバイルオンボーディング アプリは廃止されます。

Now Platform Rome リリース以降、モバイルオンボーディング アプリのサポートは段階的に廃止され始めました。アクティブ化することはできなくなり、機能拡張や重大ではないバグ修正は開発されません。Mobile Onboarding 機能は 、HR Service Delivery 向けの Now Mobile アプリ で利用できます。

Madrid から New York へのアップグレード中に、Mobile Agent Native Client [agent_native_client] プラグインをアクティブ化することで、新しいモバイル階層へとインスタンスが更新されます。このインストールでは、次の変更が行われます。

ネイティブクライアント

ネイティブクライアント [sys_sg_native_client] テーブルを追加します。このテーブルのレコードは、利用可能なネイティブクライアント、モバイルエージェント、Now Mobile、および モバイルオンボーディング を表します。

ナビゲーションバー

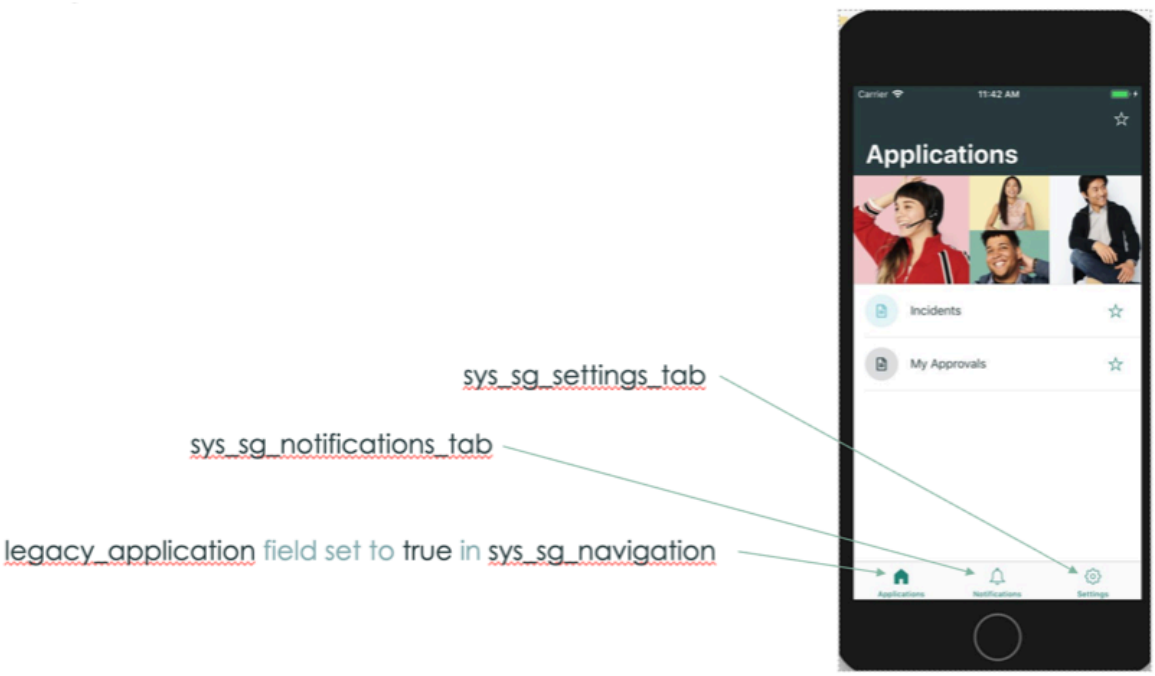
ナビゲーション [sys_sg_navigation] テーブルを追加します。このテーブルのレコードは、各ネイティブクライアントのナビゲーションバーを表しています。移行中にこのテーブルのレコードは、[レガシーアプリケーション] [legacy_application] フィールドが有効になっています。

通知タブ

通知タブ [sys_sg_notifications_tab] テーブルを追加します。このテーブルのレコードは、各ナビゲーションバーの通知のタブを表します。

[設定] タブ

設定タブ [sys_sg_settings_tab] テーブルを追加します。このテーブルのレコードは、各ナビゲーションバーの設定のタブを表します。



このアップグレードには、アプリケーションランチャーや構成可能なナビゲーションバーなどの新しい機能が含まれています。インスタンスにインストールされている未変更のベースシステムモバイルアプリケーションは、新しい設計に合わせて自動的に更新されます。また、スタジオ と共にすぐに

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

使用することもできます。New York 以降で使用されるモバイル階層の詳細については、「モバイル階層」を参照してください。

変更されたベースシステムアプリケーションと、Madrid で作成したアプリケーションは、アップグレード後も引き続き動作します。これらのアプリケーションは、モバイル移行スクリプトを実行するまで スタジオ で構成することはできません。

アップグレード後の考慮事項

アップグレード後は次の情報を考慮して、モバイル実装が期待どおりに機能していることと、モバイル移行スクリプトが実行されていることを確認してください。

変更されたベースシステムアプリケーション

ServiceNow で提供されているモバイルアプリケーションと作成したすべてのアプリケーションに加えたすべての変更を文書化します。これらの各アプリケーションをテストして、期待どおりに機能し続けることを確認します。

アップグレードのデバッグ機能を使用する

アップグレードのデバッグ機能は、アップグレードの問題を迅速に診断する際に役立ちます。この機能の詳細については、「 アップグレードのデバッグ 」を参照してください。

このツールのビデオトレーニングコースが利用可能です。このコースを表示するには、「アップグレードをデバッグを使用 」を参照してください。

スキップ済みレコードをレビューする

カスタマイズが上書きされないようにするため、アップグレードプロセスは変更したレコードを更新しません。代わりにアップグレードプロセスは、このスキップ済みレコードをアップグレードログに記録します。スキップされたレコードの処理の詳細については、「 スキップされたレコードリストを処理する 」を参照してください。

スキップ済みレコードを解決するためのビデオトレーニングコースを利用できます。このコースを表示するには、「スキップ済みレコードをアップグレード 」を参照してください。

機能をアップグレード後に確認する

インスタンスをアップグレードして移行スクリプトを実行すると、回帰テストにより、ユーザーはアップグレード後も期待どおりに動作し続けられるかを確認できます。回帰テストは、アプレット、画面 UI ポリシー、機能をレビューして、意図したとおりに機能していることを確認するものです。

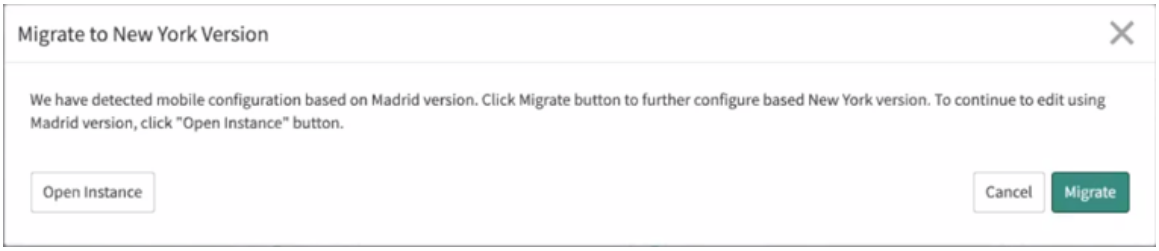
モバイル移行スクリプトの実行

このスクリプトは、カスタムアプリケーションとすべての変更されたベースシステムアプリケーションを、New York リリースで利用可能な新しいモバイルスキーマに変換します。スクリプトは、現在のスコープのみを実行時に変更します。スコープ対象のモバイルアプリケーションが複数ある場合、スクリプトをスコープごとに実行する必要があります。

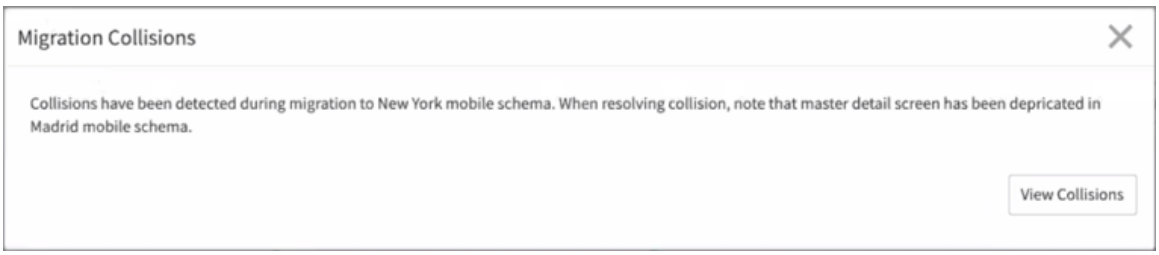
アップグレード後、移行スクリプトを実行するオプションは、カスタムアプリケーションに最初にアクセスしたときか変更したベースシステムアプリケーションにアクセスしたときに表示されます。たとえば、変更された、またはカスタムのアプレットレコードを開く際などです。スタジオでアプレットピッカーにアクセスするときに、 モバイルスタジオ > アプレット をクリックし、ポップアウトアイコン( )をクリックします。移行プロンプトは、ピッカーに表示されるアプレットのいずれかを移行する必要がある場合に表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳



スクリプトが完了した後、移行プロセスによって検出された競合を解決するように求められる場合があります。競合は ServiceNow によって作成されたレコードで、ユーザーが変更を加えたものであり自動ではアップグレードされません。競合は、ベースシステムアプリケーションを New York 以降のリリースにアップグレードする前に変更した場合にのみ発生する可能性があります。



これらの競合を解決するには、[競合を表示] をクリックします。このプロセスの詳細については、「モバイル移行スクリプトの結果に関する一般的な問題を解決する」を参照してください。

モバイル移行スクリプトによる変更

[移行] をクリックすると、現在のスコープの移行スクリプトが開始されます。移行スクリプトは、開いているアプレットだけでなく、スコープ内のすべてのレコードを移行します。

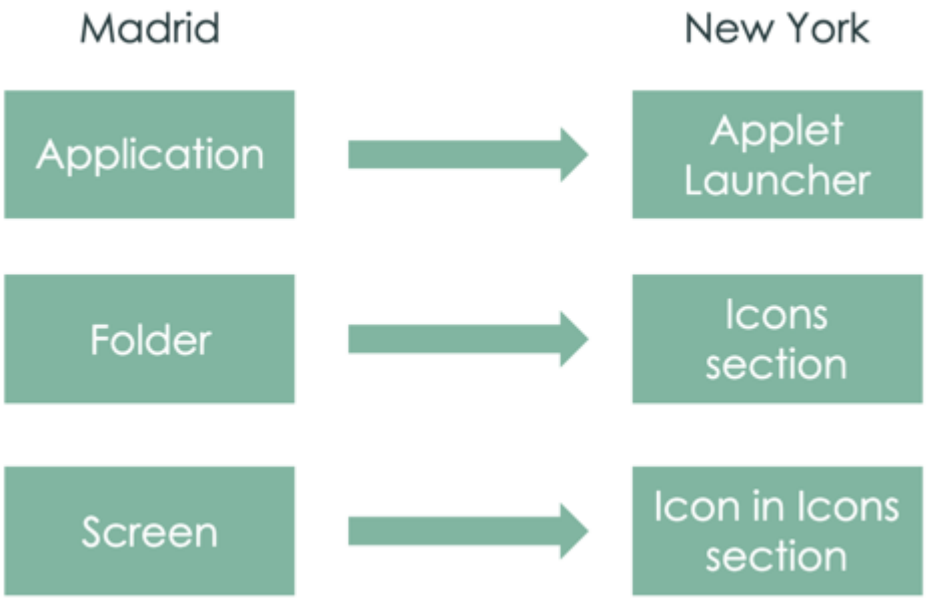
アプレットランチャーに移行するアプリケーションとフォルダー

従来の Madrid スキーマでは、モバイルアプリケーションとフォルダーを使用してアプレットを整理していました。Now Mobile スキーマでは、UI セクションに分割されたアプレットランチャー画面を使用します。アプレットランチャーは、アプリケーション画面の下部に表示されるナビゲーションバー内のタブをタップすることでアクセスします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

New York スキーマのアプリケーションへの変更



移行スクリプトは、モバイルアプリケーションレコードごとにアプレットランチャーを作成します。スクリプトは元のモバイルアプリケーションの各フォルダーを、そのアプレットランチャー内の新しい水平アイコンセクションに変換します。次に、スクリプトは、フォルダーの各アプレットのアイコンセクションにアイコンを作成します。非表示の画面は、アイコンセクションには表示されません。次にスクリプトは、新しいアプレットランチャーのそれぞれについて、ナビゲーションバーにタブを追加します。

サンプルイメージには、移行プロセス後のインシデントアプリケーションが示されています。元のフォルダー ([自分のインシデント] および [グループインシデント]) は、[インシデント] アプレットランチャーの UI セクションとして表示されます。これらの UI セクションは水平方向にスクロールして、必要に応じていくつでもアプレットを表示できます。ナビゲーションバーの [インシデント] タブをタップすると、[インシデント] アプリケーションにアクセスできます。

移行後、スクリプトは従来のフォルダー [sys_sg_folder] およびモバイルアプリケーション [sys_sg_application] レコードを削除します。

ナビゲーションバー、アプレットランチャー、およびその UI セクションの詳細については「ナビゲーションバー」および「ランチャー画面」を参照してください。

フォームの移行

フォームアプレットは、Madrid リリースのレコードフォームの表示に使用されるルートの詳細画面に代わるものです。移行により、フォーム画面 [sys_sg_form_screen] レコードが作成されます。このスクリプトは、元の [メイン詳細] 画面の埋め込み画面ごとにセグメントを作成します。元のメイン詳細画面に関連付けられたボタン [sys_sg_button] レコードは、新しいフォームアプレットに関連するように変更されます。

マップの移行

マップアプレットでは、 Madrid リリースのマップカードのフィールドを表示するためにアイテムビューを使用しませんでした。移行スクリプトは、元のマップアプレットの [タイトル]、[タグ]、[サブタイトル]、 [情報] の各フィールドを使用して、各マップアプレットのアイテムビュー [sys_sg_item_view] レコードを作成します。

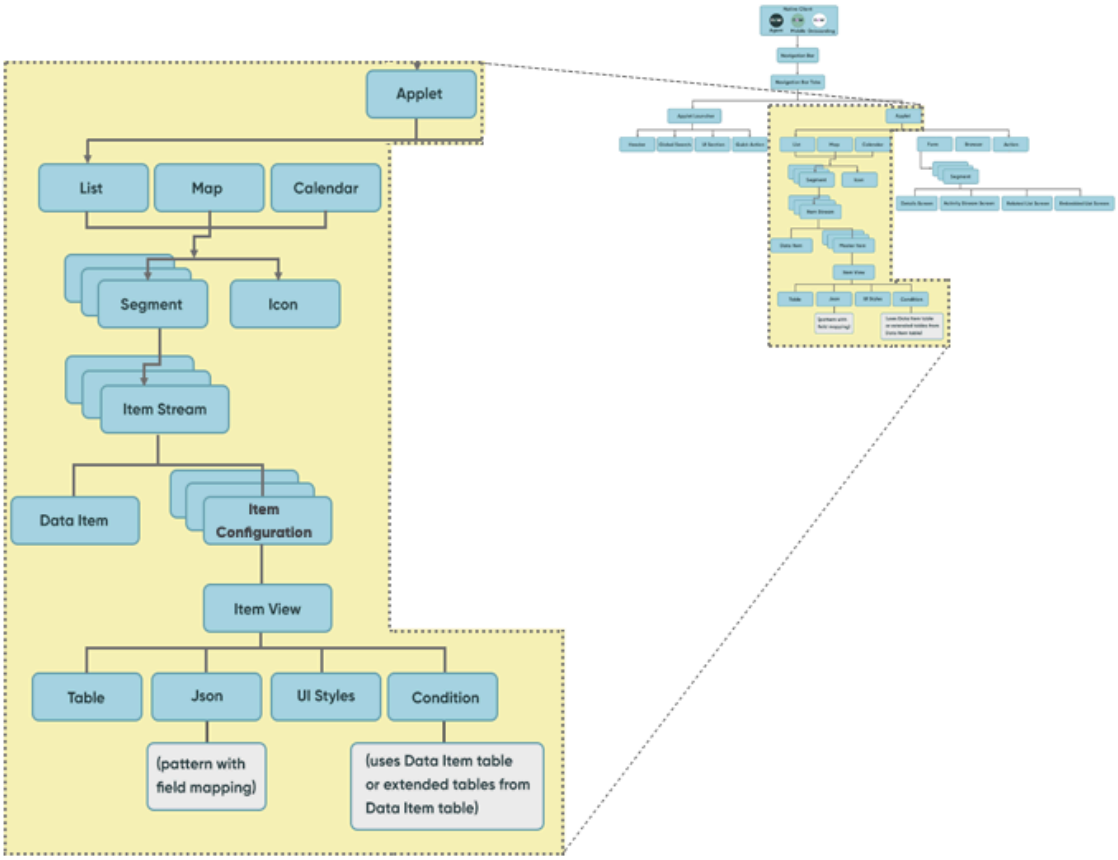
カレンダーの移行

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

移行スクリプトは、各カレンダーの期間アイテムストリーム [sys_sg_time_span_item_stream] レコードを作成して、カレンダーの元のデータアイテムを新しいアイテムストリームに関連付けます。また、移行スクリプトはフォームアプレット [sys_sg_form_screen] レコードを作成して、カレンダーの元の埋め込み画面から新しいフォームにボタンを移行します。

アイテムストリームとアイテム構成



移行スクリプトは、スコープ対象のアプリケーションの各画面でアイテムストリーム [sys_sg_item_stream] レコードを作成します。従来のアプリケーションに関連付けられた元のデータアイテムレコードが変更され、新しいアイテムストリームレコードに関連付けられます。このスクリプトでは、各カレンダー画面のタイムスパンアイテムストリーム [sys_sg_time_span_item_stream] レコードと、マップ画面の場所アイテムストリーム [sys_sg_location_item_stream] レコードが作成されます。これら 2 つのテーブルはアイテムストリームテーブルから拡張されますが、これらの画面タイプにのみ使用されます。

画面のクリーンアップ

次のフィールドは、画面レコードでは使用されなくなりました。このスクリプトは、これらのフィールドを画面 [sys_sg_screen] テーブルのコールレコードから削除します。

- ユーザーロール [application_roles]
- 順番 [order]
- 親 [parent]
- 親テーブル [parent_table]

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- データアイテム [sys_sg_data_item]
- 非表示 [hidden]

また、このスクリプトは、マップ画面 [sys_sg_map_screen] レコードの次のフィールドからも値を削除します。

- データアイテムテーブル [data_item_table]
- タイトル [title]
- サブタイトル [subtitle]
- 情報 [info]
- 場所 [location]
- タグ [tag]
- タグのフォント色 [tag_font_color]
- タグ背景色 [tag_background_color]
- タグスタイル [tag_style]
- 電話 [phone]
- カラータイプを固定 [pin_color_type]
- カラーを固定 [pin_color]

このスクリプトは、アイテム構成 [sys_sg_master_item] レコードの次のフィールドから値を削除します。

- テーブル [table]
- 画面 [screen]
- 条件 [condition]
- 条件の順序 [condition_order]

このスクリプトは、詳細画面 [sys_sg_details_screen] レコードの [アイテムビュー [item_view]] フィールドの値を削除します。

このスクリプトは、リスト画面 [sys_sg_list_screen] レコードの [アイテムビュー [item_view]] フィールドの値を削除します。

このスクリプトは、アイテムビュー [item_view] レコードの [データアイテム [data_item]] フィールドの値を削除します。

その他のリソース

移行プロセスの詳細については、「New York のモバイル移行ガイド」を ServiceNow コミュニティサイトで参照してください。 https://community.servicenow.com/community?id=community_article&sys_id=f5121a33dba7f788fff8a345ca961957

モバイル移行スクリプトの実行

モバイル移行スクリプトを実行し、作成または変更した Madrid モバイルアプリケーションを新しいモバイル階層を使用するように変換します。

始める前に

必要なロール：admin

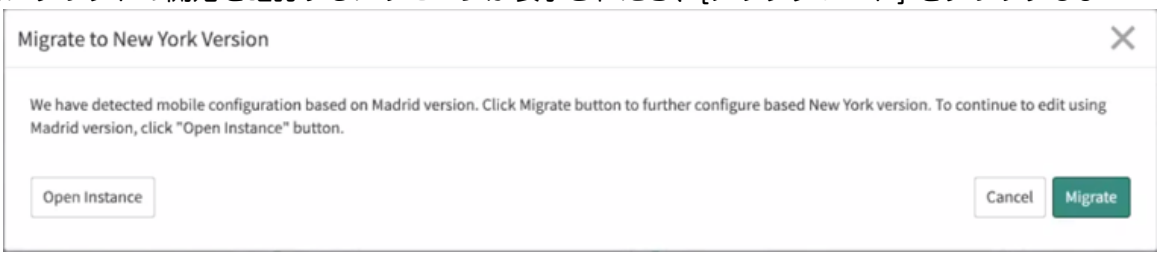
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Madrid リリースで作成されたモバイルアプリケーションは、引き続き Xanadu リリースでも動作しますが、スタジオ では編集できません。スタジオ での編集を続けて Xanadu リリースで利用可能な新機能を活用するには、モバイル移行スクリプトを実行してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムアプリケーション > スタジオ.
2. 作成したスコープ対象のアプリケーション、または変更したベースシステムアプリケーションを開きます。
3. 移行スクリプトの開始を確認するメッセージが表示されたら、[アップグレード] をクリックします。



モバイル移行スクリプトの結果に関する一般的な問題を解決する

モバイル移行スクリプトを実行した後の一般的な問題の解決策を見つけることができます。

エラーメッセージをログに記録

モバイル移行スクリプトは、エラーが発生するとログ [syslog] テーブルにエントリを追加します。これらのログを確認するには、次の場所に移動します。 システムログ > システムログ > すべて. 以下のリストは、モバイル移行スクリプトによってログに追加される可能性のあるエラーを示したものです。

エラーメッセージ

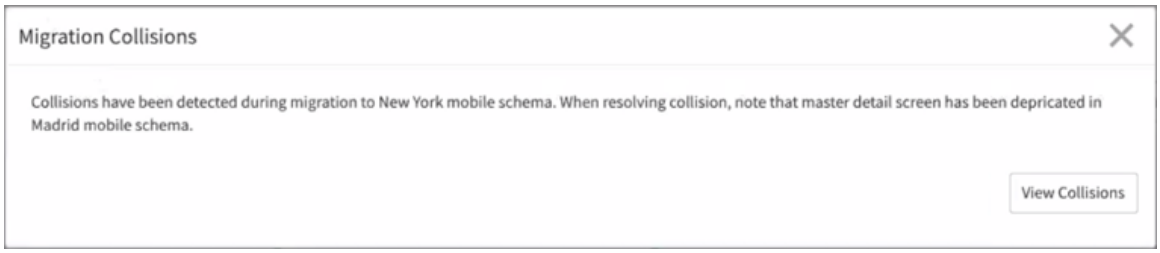
エラー メッセージ	解決
無効なインスタンススコープが指定されました	このメッセージが表示された場合、移行スクリプトは中断されました。移行スクリプトをもう一度実行して、移行を完了してください。スタジオ を再び開いてスコープを選択することにより、移行スクリプトを再実行できます。
移行前にまず com.glide.mobile-employee をアクティブ化してください。	移行スクリプトを実行するには、ServiceNow NowMobile アプリ画面とアプレットランチャー [com.glide.mobile-employee] プラグインをアクティブにする必要があります。このプラグインがアクティブであることを確認します。このメッセージが表示された場合、移行スクリプトは中断されました。移行スクリプトをもう一度実行して、移行を完了してください。
カスタマイズされたレコードで移行タスクを実行することはできません。	このエラーの原因となっているレコードが、このメッセージの直後に表示されます。このレコードはカスタマイズされているため、移行スクリプトはこのファイルを変更できませんでした。移行スクリプトはこのファイルをスキップし、実行を続行します。指定されたファイルにスタジオ でアクセスできません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

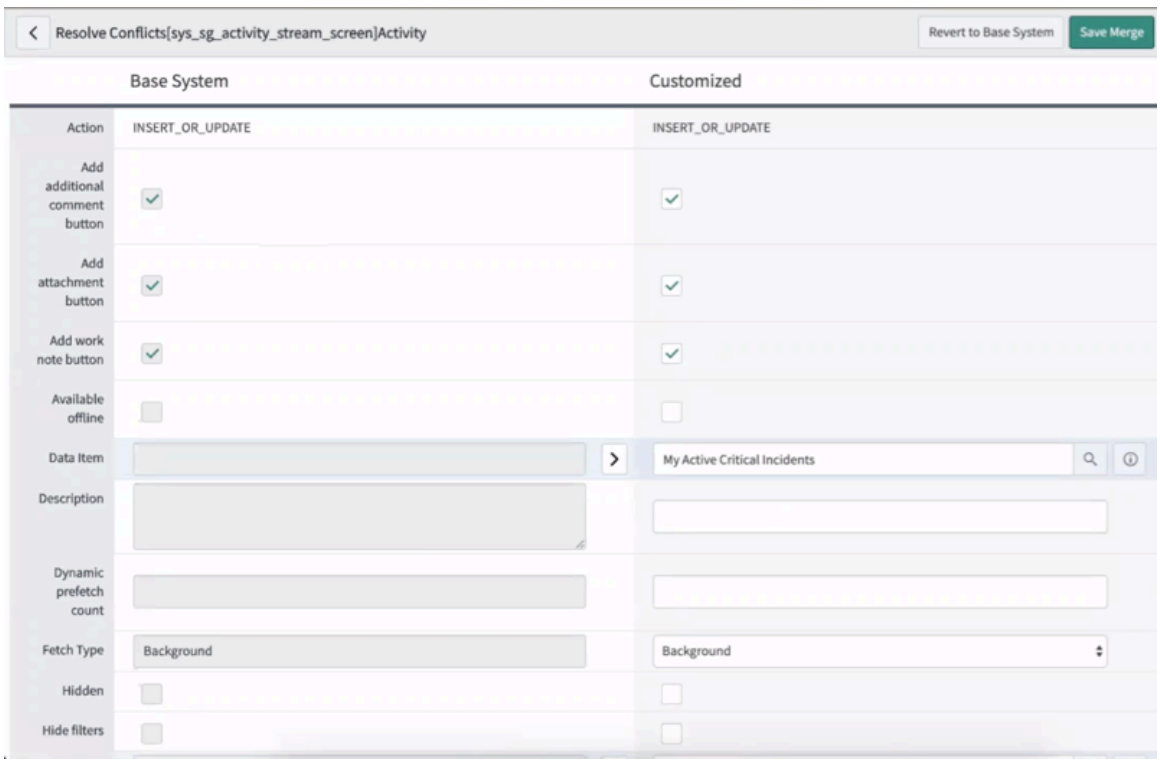
競合

New York 以降のバージョンにアップグレードする前にカスタマイズしていると、競合がベースシステムアプリケーションで発生する可能性があります。移行スクリプトが競合を検出すると、スクリプトの実行が完了した後にそれらの競合を確認するように求められます。



[競合の表示] ボタンをクリックすると、アップグレードの詳細 [sys_upgrade_history_log] レコードのフィルター済みリストが表示されます。このリストには、アップグレードプロセスがスキップした現在のスコープ内のレコードが表示されます。競合を解決するには、このリストのレコードをクリックしてレコードを開き、[競合の解決] ボタンをクリックします。

[競合の解決] フォームには、レコードのベースシステムバージョンがバージョン間で異なるカスタマイズバージョンの Fields と併せて、暗い背景で強調表示されます。



矢印ボタン (›) を使用して、値をあるバージョンから別のバージョンに移動します。変更を加えた後に、[統合を保存] ボタンをクリックして変更を保存します。また [ベースシステムに戻す] ボタンをクリックしてカスタマイズを破棄し、変更されていないバージョンのレコードも使用できます。

一般的な競合の問題は、マスター詳細 [sys_sg_master_detail_screen] レコードです。マスター詳細レコードは New York リリース時点で、モバイルスキーマの一部ではなくなりました。これらのレコードは、新しいリスト [sys_sg_list_screen] およびフォーム [sys_sg_form_screen] 画面レコードに置き換えられます。通常はアップグレードプロセスの一部として削除されますが、カスタマイズされているとスクリプトによって自動で削除されません。たとえば、ベースシステムアプリケーションの名前が変更してあると、この種の競合が発生する可能性があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

この問題を解決するには、Mobile Studio をオンにして、アプレットがまだ利用可能で期待どおりに機能していることを確認してください。アプレットが利用可能であることを確認したら、メイン詳細レコードを削除できます。

移行の一般的な問題

アプレットがありません

移行後、ナビゲーションバーの [アプリケーション] タブにアプレットが表示されるようになります。アプレットが表示されない場合、これらのアプレットを手動で移行できます。

1. スタジオで、 モバイルスタジオ > アプリケーションメニュー アプリケーションエクスプローラーで、アプレットがないアプリを選択します。
2. [ナビゲーションタブ] 関連リストで、[アプリケーション] ナビゲーションタブをクリックします。
3. [アプリケーション] に関連付けられた [アプレットランチャー] をメモします。
4. スタジオで、 モバイルスタジオ > アプレットランチャーをクリックし、最後のステップでメモしたアプレットランチャーを開きます。
5. アプレットランチャーフォームで、不足しているアプレットが移行前に配置されていたフォルダーと同じ名前の UI セクションを選択します。
6. [すべてのアプレット] リスト内の欠落しているアプレットを見つけて、[選択したアプレット] リストに移動します。
7. [保存] をクリックします。

関連リストがアプレットにありません

この問題は、関連リストのマッピング [sys_sg_related_list_map] テーブルの期限切れの参照が原因である可能性があります。関連リストの [宛先画面] を再度関連付けて、問題を解決できます。

1. [スタジオ] で、次に移動します。 モバイルスタジオ > アプレットをクリックし、セグメントが欠落しているアプレットを選択します。
2. [フォーム画面] タブをクリックします。
3. [本文] をクリックします。
4. [関連リスト] ボタンをクリックします。
5. [宛先画面] の値が空のアイテムのリストを確認します。
6. リストアイテムをクリックして、[宛先画面] フィールドの値を選択します。

ユーザーに、フィールドサービス管理 (FSM) または ITSM アプレットに入力パラメーターを入力するプロンプトが表示されません

通常、パラメーター化されたアプレットは、ユーザーに値を要求します。移行後にこのプロンプトが表示されなくなった場合、以下のステップに従って問題を修正してください。

1. インスタンスのフィルターナビゲーターに「sys_sg_ui_parameter.list」と入力して、UI パラメーター [sys_sg_ui_parameter] リストを開きます。
2. ユーザーにプロンプトを表示しないパラメーターを探します。
3. [画面] フィールドの値を確認します。このフィールドが空の場合、[マスター詳細] 画面 [sys_sg_master_detail_screen] レコードを指している可能性があります。
4. このパラメーターによって使用されるアプレット [sys_sg_screen] レコードを選択して、フィールドを更新します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

カスタマイズされた フィールドサービス管理 (FSM) または ITSM アプレットの結果が正しくありません。

この問題は、顧客パラメーターをベースシステムに追加した場合に発生する可能性があります。

1. インスタンスのフィルターナビゲーターに「sys_sg_screen_param_map.list」と入力して、画面パラメーターマッピング [sys_sg_screen_param_map] リストを開きます。
2. データアイテムに追加したアイテムパラメーターと一致する [アイテムパラメーター] フィールドを持つレコードを検索します。
3. [画面] フィールドの値を確認します。このフィールドが空の場合、未使用の [マスター詳細] 画面 [sys_sg_master_detail_screen] レコードを指している可能性があります。
4. このパラメーターによって使用されるアプレット [sys_sg_screen] レコードを選択して、フィールドを更新します。

New York 以降のリリースからの移行

New York 以降のリリースからの移行について説明します。

ServiceNow モバイル の New Yorkリリースから新しいリリースへのアップグレードには、特別な構成手順は必要ありません。アップグレードプロセスは、既存のモバイルアプリケーションには影響しません。

モバイルアプリの AppConfig

AppConfig を使用して、管理対象のモバイルアプリのデフォルトのインスタンスとブラウザーを定義します。

重要:

- キーの大文字と小文字は区別されます。
- ユーザーが MAM SDK を使用して ServiceNow® アプリをインストールした場合でも、AppConfig のキー値は管理されていないデバイスをサポートします。

デフォルトインスタンスを事前に構成する

EMMスイートまたは埋め込みMAM SDKアプリを介して ServiceNow モバイル アプリを配布する場合は、AppConfigを使用して、デフォルトのインスタンスURLとデフォルトのインスタンス名を事前設定できます。

キー	値
SNDefaultInstanceURL	インスタンスの URL (例: https://instancename.service-now.com)
SNDefaultInstanceName	このキーを使用して、インスタンスのわかりやすい名前を定義します。たとえば、「[My company name]」の場合、インスタンスには会社の名前が付けられます。

エンドユーザーが新しいインスタンスへの接続を作成できないようにする

次の AppConfig キー/値ペアを使用して、エンドユーザーが、管理対象モバイルアプリの新しいインスタンスへの接続を作成できないようにすることができます。次のキーが true に設定されている場合、エンドユーザーには、モバイルアプリのインスタンスリストページにプラス記号 (⊕) が表示

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

されません。プラス記号がないと、エンドユーザーは追加が許可されていないインスタンスを追加できません。

キー	値
SNBlockInstanceCreate	「True」|「False」

エンドユーザーが一度に複数のインスタンスにログインできないようにする

次の AppConfig キー/値ペアを使用して、エンドユーザーが複数のインスタンスに同時にログインできないようにすることができます。次のキーが true に設定されている場合、エンドユーザーはログインしたインスタンス内からインスタンス管理画面にアクセスできません。ユーザーがインスタンスを変更するには、現在のインスタンスからログアウトし、関連するインスタンスにログインする必要があります。

キー	値
SNBlockMultiInstance	「True」|「False」

デフォルトのブラウザを変更する

ServiceNow は認証に AppAuth を使用します。そのため、モバイルアプリはモバイルデバイスのデフォルトブラウザーを使用します。iOS はデフォルトのアプリ内ブラウザーを使用し、Android はデフォルトのオペレーティングシステムブラウザーを使用します。アプリ保護ポリシーが MDM 管理ブラウザーまたは特定のブラウザーのみを許可するブラウザーセキュリティ要件が設定されている場合があります。一般的なユースケースはアプリごとの VPN のサポートです。

プラットフォーム	キー	値	ブラウザ
iOS	SNAuthenticationBrowseriOS	Safari	Apple Safari
		Chrome	Google Chrome
		Firefox	Mozilla Firefox
		Edge	Microsoft
		WorkspaceONE	AirWatch VMWare Workspace ONE
		WebAtWork	MobileIron Web@Work
		BlackBerry Access	BlackBerry Access
		MaaS360	IBM MaaS360
		Citrix	Citrix Secure
Android	SNAuthenticationBrowserAndroid	Chrome	Google Chrome
		Firefox	Mozilla Firefox
		Samsung	Samsung インターネットブラウザー
		WorkspaceONE	AirWatch VMWare Workspace ONE
		Edge	Microsoft

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラットフォーム	キー	値	ブラウザ
		BlackBerry Access	BlackBerry Access
		MaaS360	IBM MaaS360
		Citrix	Citrix Secure

外部リンクのブラウザーを定義

外部リンクは、モバイルアプリがログインしている ServiceNow インスタンスと関連していないリンクです。これらのリンクには次の場所からアクセスできます。

- を アクティビティストリーム
- URL ボタン
- 仮想エージェント 会話
- カタログまたはナレッジ記事のモバイル Web ビュー

この AppConfig キーを設定しない場合、Android アプリのデフォルトは Google Chrome ブラウザーになり、iOS アプリのデフォルトは Apple Safari になります。

次のいずれかの値を持つ次の構成キーを使用して、ServiceNow モバイル アプリから外部リンクを開くときに使用するブラウザーのタイプを定義します。

プラットフォーム	キー	値	ブラウザ
Android	SNExternalBrowserAndroid	Chrome	Google Chrome
		Firefox	Mozilla Firefox
		WorkspaceONE	AirWatch VMware Workspace ONE
		WebAtWork	MobileIron Web@Work
		BlackBerry Access	BlackBerry Access
		MaaS360	IBM MaaS360
		Citrix	Citrix Secure
iOS	SNExternalBrowseriOS	Safari	Apple Safari
		Chrome	Google Chrome
		Firefox	Mozilla Firefox
		Edge	Microsoft Edge
		WorkspaceONE	AirWatch VMware Workspace ONE
		WebAtWork	MobileIron Web@Work
		BlackBerry Access	BlackBerry Access
		MaaS360	IBM MaaS360
		Citrix	Citrix Secure

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サポート対象モバイルデバイス管理ベンダー

ServiceNow モバイル アプリを配布するために、サポート対象ベンダーからモバイルデバイス管理ソフトウェアを構成する方法について説明します。

詳細については、リストされているサポートされているベンダーのいずれかを選択してください。

Workspace ONE UEM モバイル デバイス管理 **(MDM)**

VMware Workspace ONE UEM を使用して、ユーザーデバイスで ServiceNow モバイルアプリを配布および管理します。

iOS および Android 用の ServiceNow モバイルアプリを構成する手順については、次のセクションを参照してください。

構成を試みる前に、Workspace ONE UEM にアクセスできる必要があります。

iOS 用 **ServiceNow** アプリを **Workspace ONE UEM** に追加する

iOS 版 ServiceNow アプリを Workspace ONE UEM ディストリビューション用に構成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. Workspace ONE UEM ポータルにログインします。
2. 移動先 アプリケーションとブック > アプリケーション > ネイティブ > 公開.
3. [アプリケーションを追加] をクリックします。
4. [プラットフォーム] フィールドで **[Apple iOS]** を選択します。
5. [ソース] フィールドで [アプリストアを検索] を選択し、続けて **ServiceNow** を検索します。
6. ServiceNow アプリ検索結果の横にある [選択] をクリックします。
7. [保存してアサイン] をクリックします。
8. [アサインを追加 **(Add Assignment)**] をクリックします。
9. [アサイン先グループ] をクリックします。
10. [アサイン先グループ] リストから、[アプリケーション構成ポリシー] を選択します。
11. [アプリケーション構成] フィールドで [有効] を選択します。
12. [アプリケーション構成] セクションで、次の情報を入力します。

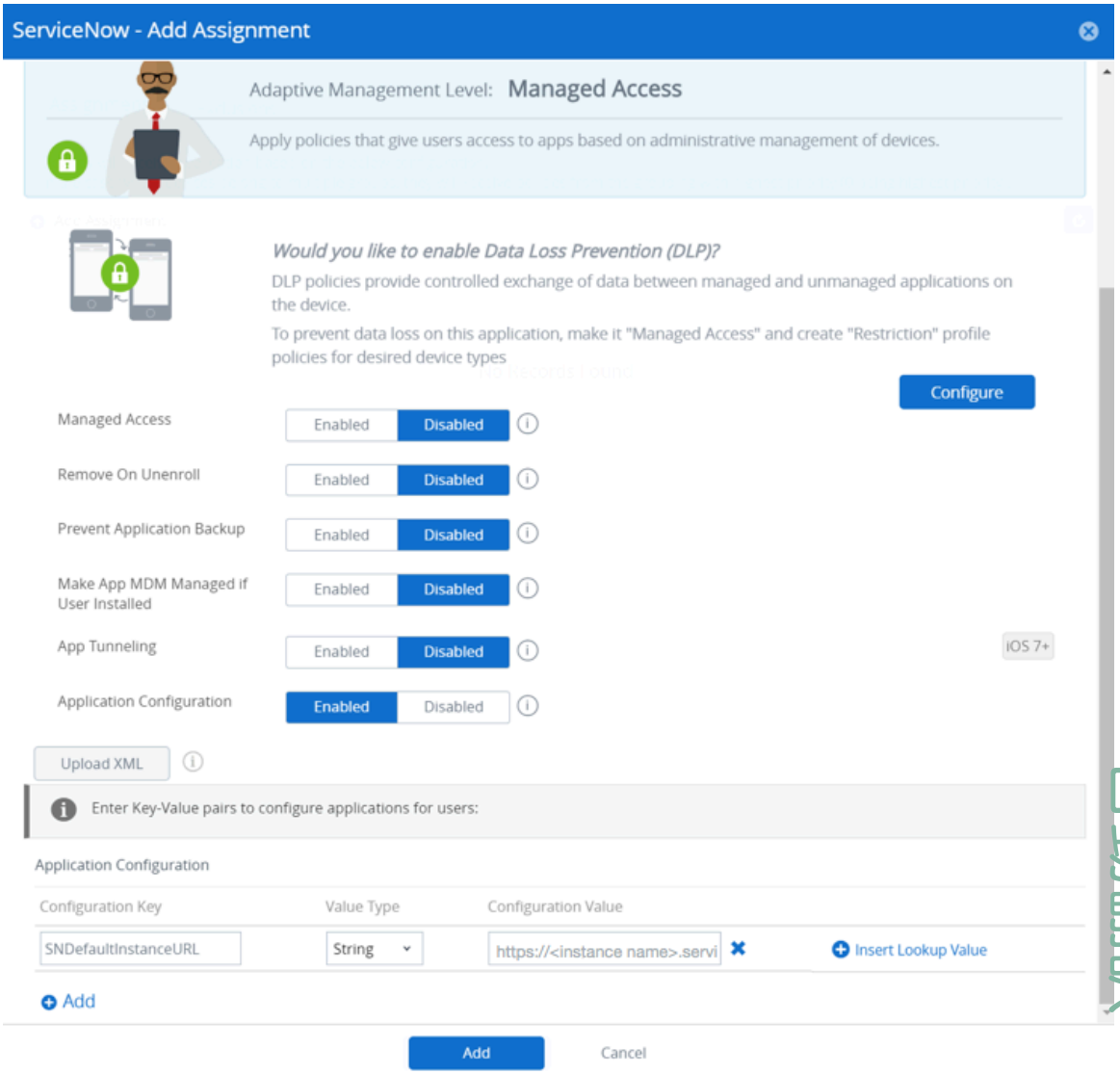
アプリケーション構成フィールド

フィールド	説明
構成キー	SNDefaultInstanceURL
値のタイプ	文字列
構成値	https://<instance name>.service-now.com/

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリワークスペース **ONE UEM** 構成



13. [追加] をクリックします。

14. [保存して公開] をクリックします。

15. [公開] をクリックします。

タスクの結果
アプリを Workspace ONE UEM に追加すると、 アプリケーションとブック > アプリケーション > ネイティブ > 公開 Workspace ONE UEM ポータルのセクション。モバイル ユーザーは、Workspace ON UEM アプリ カタログ アプリからアプリをダウンロードできます。

Android 用 **ServiceNow** アプリを **Workspace ONE UEM** に追加する

Android 版 ServiceNow アプリを Workspace ONE UEM ディストリビューション用に構成します。

始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. Workspace ONE UEM ポータルにログインします。
2. 移動先 アプリケーションとブック > アプリケーション > ネイティブ > 公開.
3. [アプリケーションを追加] をクリックします。
4. [プラットフォーム] フィールドで **[Android]** を選択します。
5. [ソース] フィールドで [アプリストアを検索] を選択し、続けて **ServiceNow** を検索します。検索でServiceNowアプリケーションが見つからない場合は、アプリが組織に対して承認されていない可能性があります。アプリの承認は、Google Play ストアで行うことができます。
6. ServiceNow アプリ検索結果の横にある [選択] をクリックします。
7. [保存してアサイン] をクリックします。
8. [アサインを追加 **(Add Assignment)**] をクリックします。
9. [アサイン先グループ] をクリックします。
10. [アサイン先グループ] リストから、[アプリケーション構成ポリシー] を選択します。
11. [アプリケーション構成] フィールドで [有効] を選択します。
12. [アプリケーション構成] セクションで、次の情報を入力します。

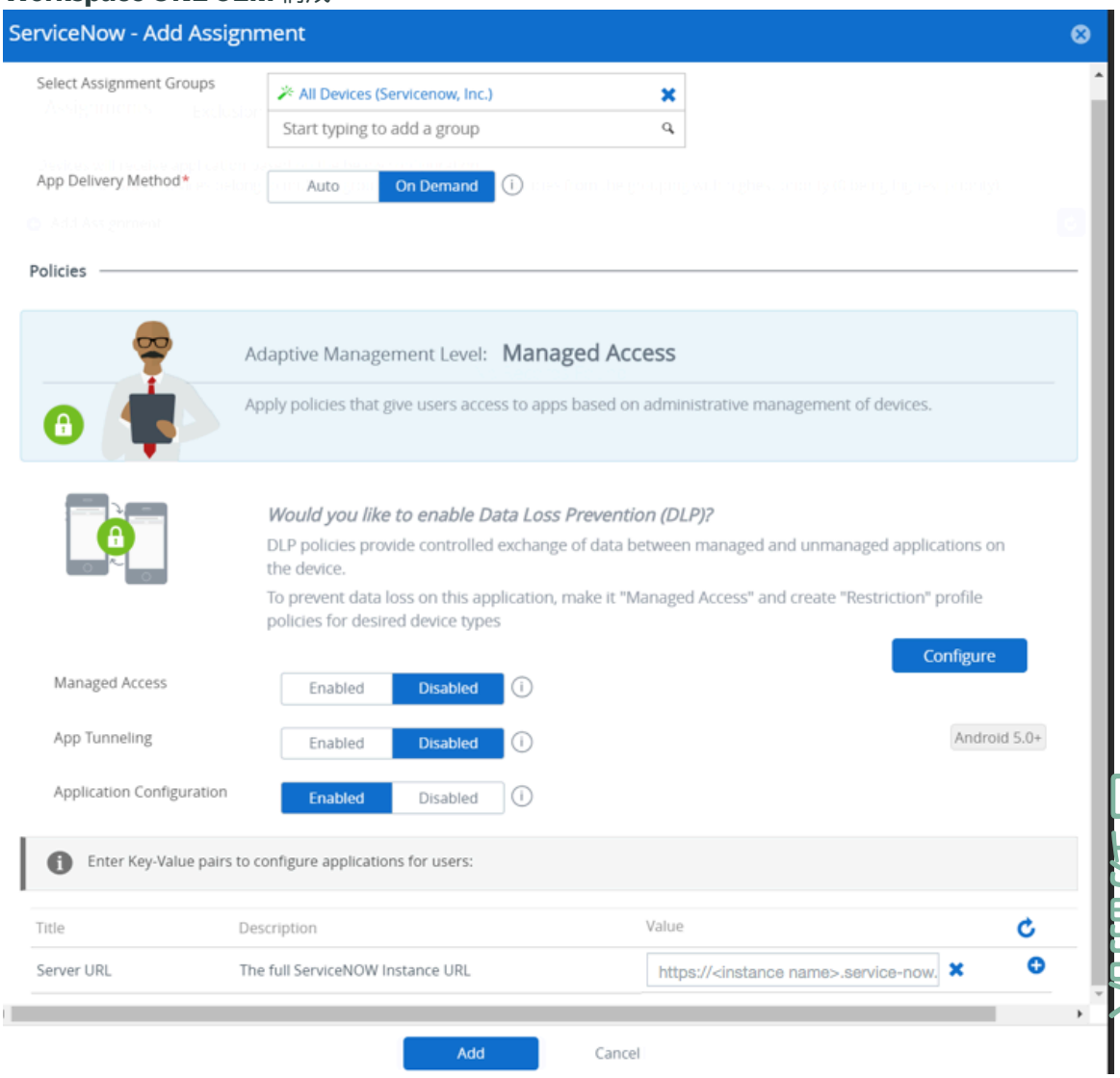
アプリケーション構成フィールド

フィールド	説明
役職	サーバー URL
説明	完全なServiceNowインスタンス URL
値	https://<instance name>.service-now.com/

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Workspace ONE UEM 構成



13. [追加] をクリックします。

14. [保存して公開] をクリックします。

15. [公開] をクリックします。

タスクの結果
アプリを Workspace ONE UEM に追加すると、 アプリケーションとブック > アプリケーション > ネイティブ > 公開 Workspace ONE UEM ポータルのセクション。モバイル ユーザーは、Workspace ONE UEM アプリ カタログ アプリからアプリをダウンロードできます。

インスタンスが内部ネットワーク上にある場合は、VPN の構成が必要になる場合があります。VPN の構成の詳細については、 Android のトンネル プロファイルの構成 に関する Workspace ONE UEM のドキュメントを参照してください。

Workspace ONE UEM を使用したアプリケーションの配布の詳細については、 公式の Workspace ONE UEM ドキュメント を参照してください。

BlackBerry 統一エンドポイント管理 **(UEM)**

BlackBerry UEM (Unified Endpoint Management) は、ユーザーデバイスで ServiceNow モバイルアプリを配布および管理するためのモバイルデバイス管理システムとして使用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow モバイル アプリの BlackBerry UEM 登録バージョンを取得する

注:

BlackBerry UEM でモバイルアプリのプロキシを設定できます。このプロキシは、ServiceNow モバイル BlackBerry や ServiceNow エージェント BlackBerry アプリなどの BlackBerry Dynamics アプリでのネットワーク通信に使用されます。

このプロキシ機能は、両方のモバイルオペレーティングシステムで利用できるわけではありません。ただし、現在は ServiceNow iOS アプリでのみサポートされています。 ServiceNow Android アプリは、BlackBerry UEM で設定されたプロキシ通信の処理をサポートしていません。

ServiceNow には Now Mobile および モバイルエージェント アプリの BlackBerry 統合バージョンがあります。これらのアプリは BlackBerry UEM ポータルとデータ連携します。 これらのアプリは、BlackBerry マーケットプレイス (https://marketplace.blackberry.com/apps) で入手できます。 **注:** ServiceNow は、従来の Blackberry Good Control 管理システムをサポートしていません。	 

Citrix XenMobile

ユーザーデバイスでServiceNowモバイルアプリを配布および管理するために、Citrix XenMobile を構成します。

Citrix XenMobile サービスを使用してServiceNowモバイルアプリを配布するには、次の手順を実行します。デフォルトServiceNowインスタンスのモバイルアプリを構成することも可能です。

構成を行うには、あらかじめ Citrix へのアクセス権が必要です。

ServiceNowアプリを Citrix XenMobile に追加

Cetrix XenMobile で配布を行うために、ServiceNowを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. XenMobile コンソールにサインインします。
2. クリック **Configure** (構成) > アプリ.
3. [追加] をクリックし、[公開アプリストア] を選択します。
4. [アプリ情報] ペインで、次の情報を入力します。

5. [次へ] をクリックします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

6. [プラットフォーム] で、以下のプラットフォームまたは配布計画に適用されるプラットフォームを選択します。
   - iPhone
   - iPad
   - 作業用 Android
7. 各プラットフォームで、次の手順を実行します。
   a. 検索バーで、「ServiceNow」を検索します。
   b. [ServiceNowタイル] をクリックします。
      アプリの詳細フィールドには、アプリに関連する情報が事前入力されています。
   c. 組織の展開計画に応じて展開ルールを構成します。
   d. [次へ] をクリックします。

   作業用 Android がServiceNowアプリケーションを見つけることができない場合は、アプリが組織に対して承認されていない可能性があります。アプリの承認は、Google Play ストアで行うことができます。

   検索結果が Citrix に表示されない場合は、[お探しのアプリが見つかりませんでしたか？] をクリックし、アプリの URL「https://play.google.com/work/apps/details?id=com.servicenow.servicenow」を入力します。
8. [次へ] をクリックします。
9. オプション: 承認ページで、自社のワークフローを設定します。
   ユーザーアカウントの作成時に承認が必要な場合にのみ、ワークフローを使用する必要があります。承認ワークフローを設定する必要がない場合は、次の手順に進みます。Citrix 向けワークフローの構成の詳細については、「Citrix 製品ドキュメント」を参照してください。
10. [配送先グループのアサイン] ページから、ServiceNow アプリケーションを使用するユーザーの配送グループを選択します。展開スケジュールを設定することもできます。

次のタスク

iOS ストアプラットフォームからServiceNowアプリを正常に追加した後、Citrix Hub アプリから自分のデバイスに ServiceNowアプリケーションをインストールします。Android の場合、ServiceNowアプリは、Android の作業プロファイルが管理する Google Play ストアに表示されます。

デフォルトインスタンス**ServiceNow**用にアプリを構成します

XML 構成ファイルをユーザーの iOS デバイスに展開することで、管理された構成をサポートするアプリを構成します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

デフォルトインスタンス用のアプリの構成は、iOS デバイスでのみ利用可能です。

手順

1. XenMobileコンソールで、 **Configure** (構成) > デバイスポリシー.
2. [追加] をクリックします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. [新しいポリシーを追加] ページで、[アプリ構成] をクリックします。
4. [ポリシー情報] ページで、次の情報を入力します。

5. [次へ] をクリックします。
6. ポリシープラットフォームパネルで、**[iOS]** を選択します。
7. [識別子] リストで、[新しく追加] を選択します。
8. [新しい識別子の追加] フィールドに、「com.servicenow.servicenow」と入力します。
9. [ディクショナリーコンテンツ] フィールドに、次のテキストを入力します。

```
<dict>
 <key>SNDefaultInstanceURL</key>
     <string>https://<instance_name>.service-now.com</string>
</dict>
```

   <instance_name> と書かれている部分には独自のインスタンスの名前を使用します。
10. [ディクショナリーを確認**(Check Dictionary)**] をクリックして XML を確認します。
11. オプション: 組織の展開ルールに応じて、展開ルールセクションを使用して、展開ルールを構成します。
12. [次へ] をクリックします。
13. [配送先グループのアサイン] ページから、ServiceNow アプリケーションを使用するユーザーの配送グループを選択します。展開スケジュールを設定することもできます。
14. [保存] をクリックします。

関連情報

Citrix: アプリを追加

Citrix: 作業用 Android

Citrix: アプリ構成ポリシー

Citrix: VPN ポリシー

IBM MaaS360 モバイルデバイス管理 **(MDM)**

IBM MaaS360 を使用して、スマートフォン、タブレット、その他のモバイルデバイスを Web ベースのポータルから監視および管理します。ServiceNowモバイルアプリを IBM MaaS360 ポータルに追加して、配布を監視および管理します。

ServiceNow アプリを IBM MaaS360 ポータルに追加する前に、IBM MaaS360 セットアップ手順 を完了する必要があります。

Intune モバイルデバイス管理 **(MDM)**

Microsoft Intune は、Azure を使用して、モバイルデバイスやアプリを管理します。いくつかの構成を追加することで、Intune でのServiceNowモバイルアプリ管理が可能です。

ServiceNowモバイルアプリをストアに追加するには、Azure アカウントへのアクセスがあらかじめ必要です。Intune ポータルにアプリを追加する前に、Intune 構成手順 を完了する必要があります。

Jamf Pro モバイルデバイス管理 **(MDM)**

Jamf Pro を使用して、ServiceNowユーザーデバイスでモバイルアプリを配布および管理します。

iOS および Android 向けのServiceNowモバイルアプリを構成するには、次の手順を使用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

次の設定を試みるには、 ServiceNow モバイル アプリの Jamf Pro ライセンスが必要です。

MobileIron モバイルデバイス管理 (MDM)

MobileIron は、ユーザー向けのアプリケーションを管理するために使用できるクラウドベースのサービスです。ネットワーク上のコンテンツを管理、保護しながら、ユーザーには MobileIron からアプリにアクセスする権利を提供できます。

MobileIron に ServiceNow アプリを追加する前に、MobileIron のセットアップ手順 を完了します。

Google Play 用 ServiceNowアプリを承認

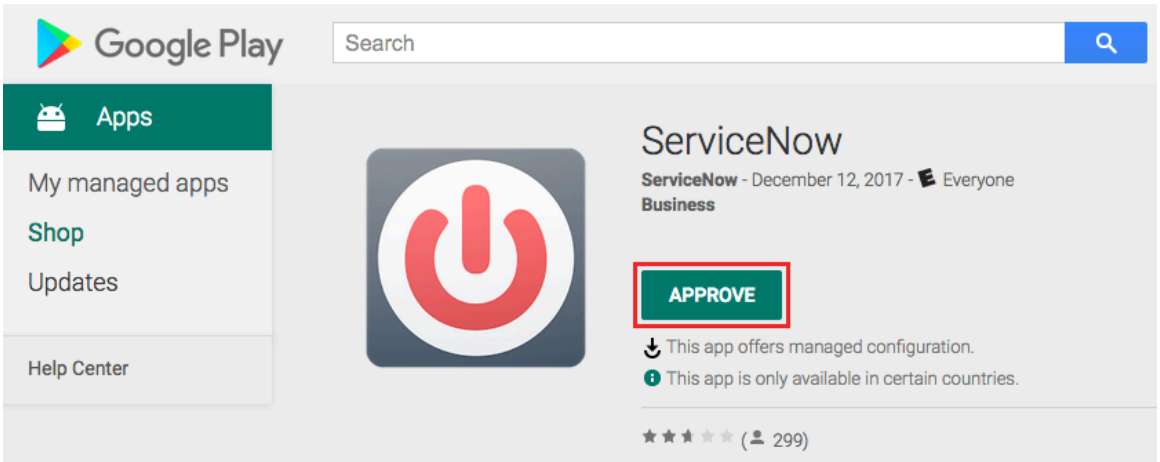
作業用 Android がServiceNowアプリケーションを見つけることができない場合があります。その場合は、組織に対してServiceNowアプリケーションが承認されていない可能性があります。アプリの承認は、Google Play ストアでアプリを検索して行うことができます。

始める前に

必要なロール: なし。ただし、MDM を通じて Google Play に移動するか、または Google Play ストアにサインインするために使用する、MDM と同じメールアドレスを使用する必要があります。

手順

1. Google Play ストアに移動します。
2. ServiceNowモバイルアプリを検索します。
3. [承認] をクリックします。



モバイルシステムのプロパティ構成

いくつかのシステムプロパティを使用すると、モバイルアプリをさらに設定できます。たとえば、PIN の要求、アプリホームページの画像の非表示、背景でぼかすオプションの設定、モバイルアプリから添付ファイルの共有の無効化などに、システムのプロパティを使用します。

モバイルアプリのアプリ PIN の要求

アプリケーションが 5 分間非アクティブなときに、ユーザーに PIN の入力を要求します。モバイルユーザーに対してローカルアプリケーション PIN の設定と入力を要求するには、システムのプロパティ *glide.sg.require_mobile_application_pin* を追加します。

始める前に

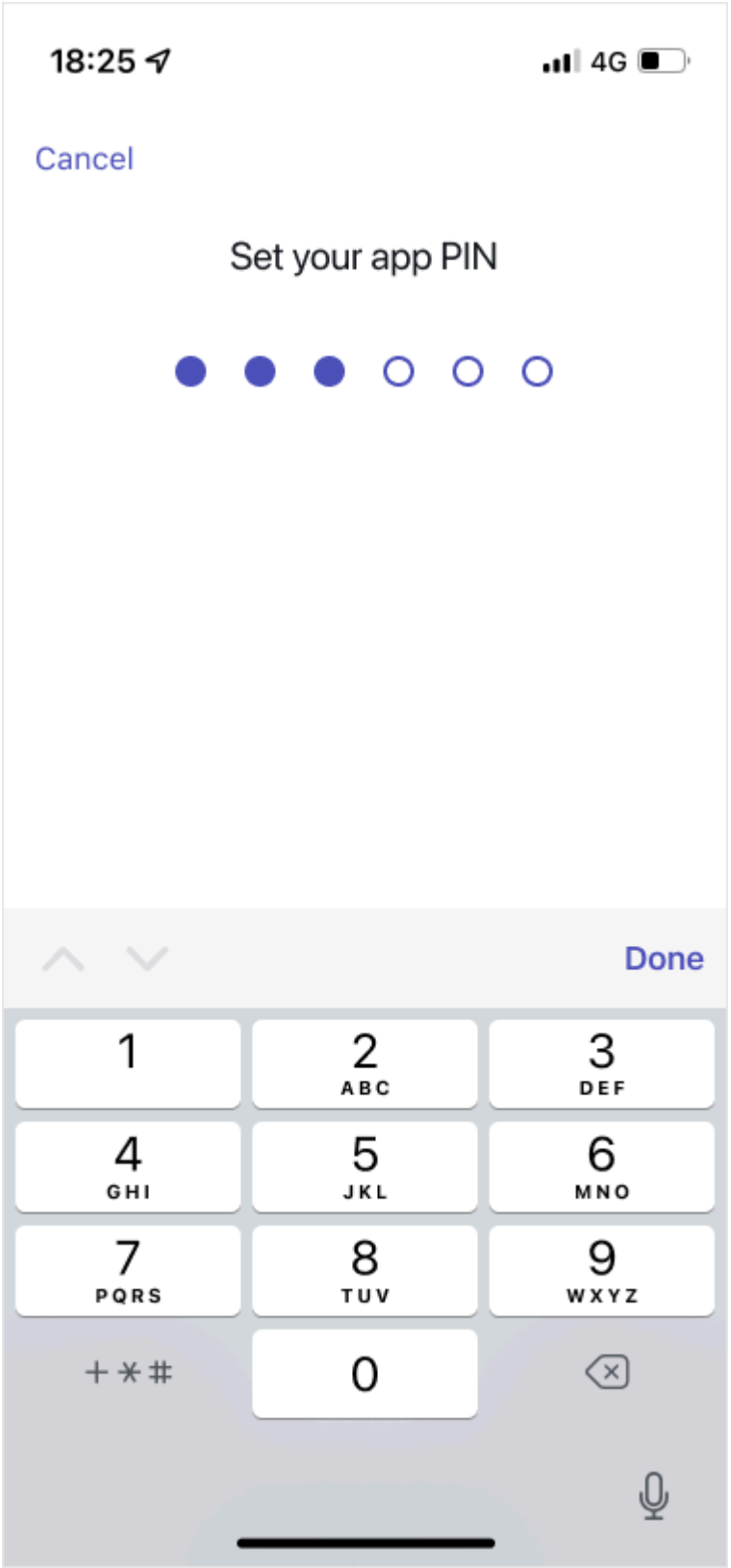
必要なロール：admin

このタスクについて

ユーザーはアプリ PIN に対して 6 桁のコードを生成します。モバイルデバイスからインスタンスにログインするとき、またはアプリケーションが 5 分以上非アクティブになったときに、この PIN を

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

入力する必要があります。ユーザーが faceID や touchID などの生体認証セキュリティを電話に設定している場合は、PIN の代わりに生体認証を使用できます。



手順

1. アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.require_mobile_application_pin* のレコードを開きます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.require_mobile_application_pin*
タイプ	True | False
値	true

> **注:**
> モバイルアプリは、非アクティブ状態が 5 分継続すると自動的にロックされます。非アクティブ期間が経過した後にモバイルアプリにアクセスする場合は、PIN コードを入力する必要があります。

モバイル再認証システムのプロパティを構成する

モバイル再認証システムのプロパティを構成して、ユーザーが特定のアクションを実行するときにログイン資格情報を再認証する必要があるようにします。

再認証オプションをアクティブ化するには、アクション機能テーブル内の [前提条件]フィールドで、Re-authentication を選択します。「アクション機能の構成」を参照してください。

モバイル再認証のログイン方法を構成する

セキュリティ要件に応じて、再認証方法を Single Sign-on (SSO) またはローカルログインのいずれかに定義します。

始める前に

アプリケーションスコープとして Global を選択してください。

必要なロール：admin

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。
2. システムのプロパティテーブルで [新規] を選択します。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.authenticate.reauth.login.method*
タイプ	文字列
値	sso：Single Sign-on を使用する場合 db：ローカルログインを使用する場合

モバイル再認証の **SSO** ログインを構成する

SSO ログインに使用する ID プロバイダーを定義します。このプロパティが定義されていない場合、システムは通常のログインに使用されるデフォルトの ID プロバイダーを再利用します。

始める前に

glide.authenticate.reauth.login.method が sso に設定されている場合にのみ、このプロパティを構成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションスコープとして Global を選択してください。

必要なロール：admin

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。
2. システムのプロパティテーブルで [新規] を選択します。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.authenticate.reauth.login.sso_id*
タイプ	文字列
値	[sso_properties] テーブルにリストされている SSO プロバイダーの sys_id を入力します。

モバイル再認証のログアウトオプションを構成する

このパラメーターを構成して、ユーザーが再認証する前に毎回強制的にログアウトするようにします。

始める前に
glide.authenticate.reauth.login.method が sso に設定されている場合にのみ、このプロパティを構成します。

アプリケーションスコープとして Global を選択してください。

> **注:**
> 注意：一部の SSO ID プロバイダーでは、再認証フローを正常に有効にする前にユーザーにログアウトさせる必要があります。プロパティ *glide.authenticate.reauth.logout.first* を使用して、再認証の前にユーザーに強制的にログアウトさせます。

必要なロール：admin

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。
2. システムのプロパティテーブルで [新規] を選択します。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.authenticate.reauth.logout.first*
タイプ	True | False
値	true：ユーザーは再認証の前に毎回強制ログアウトされます。 false：ユーザーは再認証の前に強制ログアウトされません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

単一または複数使用のためにモバイル再認証を構成する

各モバイルアクションで再認証が必要かどうかを定義します。または、ユーザーが毎回再認証することなく複数のアクションを実行できるかどうかを定義します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.reauthentication.single_use_token* のレコードを開きます。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.reauthentication.single_use_token*
タイプ	True | False
値	true：すべてのアクションの前に再認証する必要があります。(デフォルト値) false：毎回再認証することなく、複数のアクションを実行できます。

モバイル再認証のログインのタイムスパンを構成する

ユーザーが再認証する必要がない期間を秒単位で定義します。このパラメーターは、ユーザーが複数回再認証する権限を持っている場合にのみ適用されます。

始める前に
glide.sg.reauthentication.single_use_token が false に設定されている場合に、このプロパティを構成できます。

アプリケーションスコープとして Global を選択してください。

必要なロール：admin

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。
2. システムのプロパティテーブルで [新規] を選択します。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.authenticate.reauth.token.lifespan*
タイプ	整数
値	秒数を表す整数値。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セキュリティ向上のためのアプリをぼかすオプションの設定

管理者は、セキュリティ機能として、モバイルデバイスにフォーカスがないときにモバイルアプリをぼかすように設定できます。モバイルデバイスのホームボタンをダブルクリックしてアプリをクローズするか、元の場所に戻ると、ServiceNow アプリがぼやけて表示されます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

glide.sg.blur_ui_when_backgrounded システムプロパティを有効にする前に、次の情報を考慮してください。

重要:

- *glide.sg.blur_ui_when_backgrounded* システムプロパティは、iOS デバイスと Android デバイスの両方でサポートされています。
- デフォルトでは、このプロパティの値は false に設定されており、オフになっています。
- Android デバイスの場合、値を true に設定してこのプロパティを有効にすると、次の制限が適用されます。
  - 画面共有機能はサポートされておらず、共有アプリの画面は黒く表示されます。
  - ユーザーはスクリーンショットを撮ることができません。

  これらの制限は、*glide.sg.blur_ui_when_backgrounded*プロパティが有効になっている場合、iOSデバイスには適用されません。

手順

1. [すべて] に移動し、フィルターに「 sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.blur_ui_when_backgrounded* のレコードを開きます。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.blur_ui_when_backgrounded*
タイプ	True | False
値	true

タスクの結果

このプロパティが設定されていると、フォーカスのないときにアプリはぼやけて表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

ルート済みおよびジェイルブレイクされたデバイスのステータスを構成する

モバイルデバイスで、ジェイルブレイクされた (iOS) デバイスおよびルート化された (Android) デバイスを許可するかどうかを定義します。セキュリティを強化し、システムの中断を最小限に抑えるために、デフォルト値は false に設定されています。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

ジェイルブレイクされたデバイスやルート化されたデバイスを許可するかどうかを決定する設定を構成します。

注:
true を選択した場合、ジェイルブレイクされたデバイスやルート化されたデバイスは ServiceNow アプリケーションを起動できますが、デバイスが危険にさらされ、ServiceNow データが失われるおそれがあります。

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.allow_rooted_jailbroken_devices system* のレコードを開きます。
3. フォームで、次の値と一致させます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.allow_rooted_jailbroken_devices* *system*
タイプ	True | False
値	true：ServiceNow® モバイル アプリ使用時に、ルート化されたデバイスやジェイルブレイクされたデバイスを使用できます。 false：ServiceNow® モバイル アプリ使用時に、ルート化されたデバイスやジェイルブレイクされたデバイスの使用は許可されません。(デフォルト値)

コピー/ペーストのクリップボードを消去してコンテンツを共有できないようにモバイルアプリを設定する

アプリがバックグラウンドになったときにモバイルアプリでペーストボードを消去し、同時にコンテンツを共有できないようにするには、システムのプロパティ *glide.sg.clear_pasteboard_when_backgrounded* を追加します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

デフォルトでは、モバイルアプリを閉じた後も、モバイルアプリでコピーしたコンテンツはデバイスのクリップボードに残ります。また、コピーしたコンテンツを外部アプリや非ネイティブの 仮想エージェントに共有することもできます。このデフォルトの動作を変更するには、システムプロパティ *glide.sg.clear_pasteboard_when_backgrounded* を使用します。

重要:

- ユーザーは Android デバイスのテキスト編集メニューからコンテンツを共有できます。
- iOS、 Android、およびサードパーティのキーボードでは、このプロパティが設定されていても、クリップボードの履歴の貼り付け、共有、表示ができる場合があります。
- 設定によっては、外部ブラウザーで開かれるコンテンツが Android デバイス上に存在するように見えますが、 ServiceNow モバイル アプリの一部ではありません。ユーザーが外部ブラウザーに移動すると、クリップボードはクリアされます。これは、ユーザーが外部ブラウザーからスマートフォンの別の場所にデータをコピーできることを意味します。

つまり、このプロパティを設定すると ServiceNow モバイル アプリからのデータの移動は妨げられますが、禁止はされません。強力なセキュリティソリューションを得るには、モバイルアプリケーション管理 (MAM)/モバイルデバイス管理 (MDM) をモバイルアプリと併用します。詳細については、「エンタープライズモビリティ管理 (EMM)」を参照してください。

手順

1. アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.clear_pasteboard_when_backgrounded* のレコードを開きます。
3. フォームで、次の値と一致させます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.clear_pasteboard_when_backgrounded*
タイプ	True | False
値	true

返されるデータアイテムのレコードの最大数を設定

データアイテムに定義されたテーブルについて取得される最大行数を設定するには、システムのプロパティ *glide.sg.data_item.row_count* を追加します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
システムのプロパティ *glide.sg.data_item.row_count* によって、データアイテムに定義されたテーブルについて取得される最大行数が設定されます。デフォルト値は 1,000 です。1,000 より大きい値は、システムで許容されません。

手順

1. アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. [新規] をクリックし、次の値を入力します。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.data_item.row_count*
タイプ	整数
値	<maximum-number-of-records-retrieved>

検索リストのページネーションサイズの設定

ユーザーがスクロールダウンしたときに画面にロードされる検索リスト結果の量を設定するには、システムのプロパティ *glide.sg.choice_list.window_size* を追加します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
モバイルアプリは、デフォルトで検索リストに 1 度に 50 の結果を返します。ページネーションのサイズを大きくすると、検索要求の所要時間が長くなる可能性があります。

手順

1. アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.choice_list.window_size* のレコードを開くか、存在しない場合は新しいプロパティを作成します。
3. フォームで、次の値と一致させます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.choice_list.window_size*
タイプ	整数
値	<pagination-size>

返されるリスト UI パラメーターのレコードの最大数を設定

返される UI パラメーターリストのレコードの最大数を設定するには、システムのプロパティ *glide.sg.list.max_items_number* を追加します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
デフォルトは 1000 です。

注:
返されるパラメーターリストの最大行数は、返されるデータアイテムの最大行数によって制限されます。つまり、システムのプロパティ *glide.sg.list.max_items_number* の値はシステムのプロパティ *glide.sg.data_item.row_count* の値より大きくできません。たとえば、*glide.sg.list.max_items_number* の値を 50 に設定し、*glide.sg.list.max_items_number* の値が 20 である場合、パラメーターリストには 20 件のレコードしか受信できません。

手順

1. アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.list.max_items_number* のレコードを開きます。
3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.list.max_items_number*
タイプ	文字列
値	<maximum-number-of-parameters-items>

モバイルアプリの欠落している画像にプレースホルダー画像を設定

欠落している画像のプレースホルダーとして、インスタンスの画像を指定することができます。この画像は、ユーザーアバターやカタログアイテムなど、レコードの画像フィールドの値が空の場合に、モバイルアプリに表示されます。インスタンスの各テーブルに使用する別の画像を選択できます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
プレースホルダー画像を設定するには、システムのプロパティ [sys_properties] テーブルでプロパティを作成します。このプロパティはテーブル固有です。多数のテーブルに対してプレースホルダー画像を定義する場合は、複数のプロパティを作成する必要があります。複数のテーブルで、プレースホルダーと同じ画像を使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. プレースホルダーとして使用する画像をインスタンスにアップロードします。画像のアップロードの詳細については、「データベースへの画像の保存」を参照してください
2. システムのプロパティリストを開くには、アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
   一部のテーブルには既にプレースホルダー画像が定義されています。システムのプロパティテーブルで、**glide.sg.image.default** で始まるプロパティを検索して、既存のプロパティを確認できます。同じテーブルに複数のプロパティを作成すると、不整合が発生する可能性があります。
3. [新規] をクリックします。
4. 次の情報を使用して、システムのプロパティフォームのフィールドに入力します。
5. [更新] をクリックします。

Example:
別のデフォルトのユーザー画像を設定するには、画像をアップロードし、そのファイル名をシステムのプロパティ *glide.sg.image.default.sys_user* の値として入力します。

glide.sg.image.default.sys_user プロパティフォーム

フィールド	説明
名前	*glide.sg.image.default.sys_user*
タイプ	文字列
値	<file-name> 注: <file-name> は、アップロードした画像のファイル名と一致させます。

ディープリンクに使用できる外部アプリを構成する

管理者は、*glide.sg.allowed_external_deeplinks* プロパティを使用して、ディープリンクで使用できる外部アプリを定義できます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ServiceNow モバイル は、**[URL]** スマートボタンを使用したサードパーティアプリケーションへのディープリンクをサポートしています。*glide.sg.allowed_external_deeplinks* システムプロパティを使用して、ServiceNow モバイル アプリでディープリンクのターゲットとして使用できるサードパーティアプリケーションを定義します。

重要:
カスタム URL スキームのみがサポートされています。アプリリンクとユニバーサルリンクはサポートされていません。

手順

1. アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. *glide.sg.allowed_external_deeplinks* のレコードを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. フォームで、次の値と一致させます。

フィールド	説明
名前	*glide.sg.allowed_external_deeplinks*
タイプ	文字列
値	ServiceNow モバイル アプリ内のディープリンクのターゲットにできる、サードパーティアプリの名前のカンマ区切りリスト。

4. [保存] をクリックします。

タスクの結果
プロパティの値にリストされているサードパーティアプリにのみ、ディープリンクを使用してリンクできます。

注:
このプロパティの値が空のままの場合や、プロパティが削除されている場合、サードパーティアプリへのディープリンクに関する制限はありません。

モバイルのプロパティ

モバイルのプロパティを使用すると、管理者は ServiceNow インスタンスをアップグレードせずに ServiceNow アプリの機能をオンまたはオフにすることができます。

ServiceNow プラットフォームサーバーは、モバイルアプリで利用可能な機能を制御します。サーバーインスタンスは、すべてのファミリリリースの新機能とともにリリースされます。モバイルアプリの新しいバージョンは、Apple ストアと Google Play ストアに毎月リリースされます。モバイルアプリのこれらの月次リリースには通常、バグ修正が含まれていますが、新しい機能が含まれている場合もあります。これらの新機能は、モバイルプロパティでオンまたはオフにできます。

モバイルプロパティは、ServiceNow インスタンスにフラグを設定するように構成できます。これらの「フラグ」は、sys_sg_properties テーブルでキーと値のペアとして構造化されたレコードです。これにより、モバイルクライアントアプリの機能をオンまたはオフにすることができます。ServiceNow インスタンスは、認証後にモバイルプロパティをモバイルクライアントアプリに送信します。

モバイルプロパティは Xanadu リリースから利用可能です。

アプリケーションスコープとモバイルプロパティ

モバイルプロパティを作成するときは、モバイルプロパティの新しいレコードフォームでプロパティを使用できるアプリケーションスコープを選択します。使用可能なアプリケーションスコープのリストを変更するには、インスタンスバナーのグローブアイコン ( ) を選択し、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。

アプリケーションスコープの優先順位

同じ名前の複数のモバイルプロパティが複数のアプリケーションスコープに定義されている場合、システムは優先ルールを適用して、使用するモバイルプロパティを選択します。次のシナリオでは、*clientRefresh* モバイルプロパティを例として使用して、優先順位ルールがどのように機能するかを示します。

シナリオ 1：グローバルアプリケーションスコープが常に優先される

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルプロパティが複数のアプリケーションスコープに対して定義され、そのうちの 1 つがグローバルアプリケーションスコープである場合、グローバルアプリケーションスコープに対して定義されたプロパティが常に優先されます。このケースでは、次のアクションが発生します。

1. システムはインスタンスの *clientRefresh* プロパティを呼び出します。
2. システムは、このインスタンスに定義された、以下の 3 つの *clientRefresh* プロパティを検出します。

プロパティ名	アプリケーションスコープ	更新日 (日時)
clientRefresh	グローバル	2021-12-06 10:41:00
clientRefresh	Now Mobile	2021-12-06 10:38:41
clientRefresh	Agent Workspace	2021-12-06 10:42:06

3. システムは、グローバルアプリケーションスコープに定義された *clientRefresh* プロパティを選択します。

シナリオ 1 では、グローバルアプリケーションスコープに定義された **[clientRefresh]** プロパティが優先されます。

シナリオ 2：モバイルプロパティがグローバルアプリケーションスコープに対して定義されていない場合、最後に更新されたプロパティが優先される

モバイルプロパティが複数のアプリケーションスコープに対して定義されており、グローバルアプリケーションスコープを持つプロパティがない場合は、最後に更新されたプロパティが使用されます。このケースでは、次のアクションが発生します。

1. システムはインスタンスの *clientRefresh* プロパティを呼び出します。
2. システムは、このインスタンスに定義された、以下の 3 つの *clientRefresh* プロパティを検出します。

プロパティ名	アプリケーションスコープ	更新日 (日時)
clientRefresh	Now Mobile	2021-12-06 10:38:41
clientRefresh	モバイル向け Asset Management	2021-12-06 10:42:06
clientRefresh	Agent Workspace	2021-12-06 12:06:20

3. システムは、最後に更新された *clientRefresh* プロパティを選択します。

シナリオ 2 では、Agent Workspace のアプリケーションスコープに定義された *clientRefresh* プロパティが最後に更新されました。3 つのモバイルプロパティはすべて、2021-12-06 に更新されました。Agent Workspace のアプリケーションスコープに定義されたプロパティは、12:06:20 に更新されました。その時間は、他の 2 つの更新の約 1 時間半後です。システムは、Agent Workspace のアプリケーションスコープに定義された *clientRefresh* プロパティを選択します。なぜならそれが最後に更新された *clientRefresh* プロパティだからです。

アプリの自動更新をオンまたはオフにする

ServiceNow インスタンスの *clientRefresh* モバイルプロパティを使用して、モバイルアプリの自動更新をオンまたはオフにします。*clientRefresh* プロパティを使用して、モバイルアプリの更新範囲を調整することもできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
clientRefresh モバイルプロパティは、ServiceNow プラットフォームサーバーではデフォルトで有効になっています。San Diego 以降のバージョンのサーバーインスタンスによって管理されるモバイルアプリは、エンドユーザーがレコード内のデータを変更するアクションアイテムを実行すると、自動的に更新されます。データの変更は、ユーザーにすぐに表示されます。ユーザーはモバイルアプリを更新する必要はありません。この機能が有効になっている場合、アプリの更新を促す新しい画像は表示されなくなりました。この機能は、モバイルアプリのパフォーマンスに影響を与えません。モバイルアプリは、以前にアクセスした画面のみを更新します。この動作をオフにする場合は、このタスクで説明されている手順を使用します。

モバイルプロパティは、ServiceNow プラットフォームサーバーの sys_sg_properties テーブルのレコードとして構成されます。ServiceNow インスタンスは、認証後にモバイルプロパティをモバイルアプリに送信します。次に、プロパティはモバイルアプリの機能をオンまたはオフにします。*clientRefresh* モバイルプロパティは、JSON スクリプトを使用して構成されます。

clientRefresh プロパティは、isEnabled と refreshScope の 2 つのキーを持つ JSON オブジェクトで、これらのキーはモバイルプロパティの新しいレコードフォームに記述されています。

重要:
ServiceNow サーバーの San Diego リリース以降、動作の更新をオフにするには、新しい clientRefresh JSON オブジェクトを作成し、モバイルプロパティ定義で isEnabled キーを false に設定する必要があります。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
   [モバイルプロパティ] リストが表示されます。
2. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
   [モバイルプロパティ] フォームが表示されます。
3. フォームのフィールドに入力します。

[モバイルプロパティ] の新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。自動アプリ更新機能を構成可能にするには、「clientRefresh」と入力します。この機能はデフォルトでオンになっていますが、構成するにはこれを作成する必要があります。作成するまでインスタンスには表示されません。 **注:** レコード名は大文字と小文字を区別するため、「clientRefresh」と入力する必要があります。
アプリケーション	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーのグローブアイコン (🌐) を選択します。次に、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。 アプリケーションスコープがモバイルプロパティに与える影響については、「モバイルのプロパティ」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。たとえば、 `モバイルアプリのインスタンスデータの自動更新をオンまたはオフにします。`
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。*`clientRefresh`* モバイルプロパティには **[JSON]** を選択する必要があります。

値	この機能を構成する JSON コード。
	○ この機能を無効にするには、次のように入力します。
	`{"isEnabled":false,"refreshScope":"all_tabs"}`
	○ この機能を有効にするには、次のように入力します。
	`{"isEnabled":true,"refreshScope":"all_tabs"}`
	○ 更新されるデータのスコープを拡大するには、次のように入力します。
	`{"isEnabled":true,"refreshScope":"all_tabs"}`
	`"all_tabs"` を使用すると、レコード内のデータを変更するアクションがモバイルアプリで実行された後に、すべてのナビゲーションバータブのすべての画面が更新されます。
	○ 更新されるデータのスコープを制限するには、次のように入力します。
	`{"isEnabled":true,"refreshScope":"current_tab"}`
	`"current_tab"` を使用すると、モバイルアプリでアクションが実行された後に、現在のナビゲーションバータブのみが更新されます。
	注:
	JSON フォーマッター/バリデーター (validator) を使用して、構文の問題がないことを確認します。

有効	モバイルプロパティを有効化するオプション。このチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効化されません。
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリの構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、構成名の入力を開始するか、検索アイコンを選択します。検索ダイアログボックスには、選択可能な構成が一覧表示されます。[モバイルアプリ構成] ダイアログボックスで構成を選択します。
モバイルアプリケーション	モバイルプロパティを送信するモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコンを選択します。[検索] ダイアログボックスには、選択可能なアプリケーションが一覧表示され

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	ます。[モバイルアプリケーション] ダイアログボックスでアプリケーションを選択します。

4. [送信] を選択します。

次のタスク
このプロパティを更新した後、エンドユーザーはプルして更新し、最新の機能構成を取得する必要があります。

外部ユーザーによる添付ファイルへのアクセスを有効にする

snc_external ロールが割り当てられたユーザーが ServiceNow モバイル アプリで添付ファイルを表示、アップロード、ダウンロードできるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
組織外のユーザーに snc_external ロールを割り当てると、明示的に有効にしない限り ServiceNow モバイル アプリでリソースにアクセスできません。snc_external ロールの詳細については、「明示的なロール」を参照してください。

モバイルプロパティ *allow_snc_external_attachment_access* を使用して、snc_external ロールが割り当てられたユーザーの添付ファイルに対する制限を解除できます。*allow_snc_external_attachment_access* モバイルプロパティが trueに設定されている場合、外部ユーザーはモバイルオフラインモードを使用して、次のコンポーネントと場所から添付ファイルにアクセスできます。

- アクティビティストリーム
- 従来のパラメーター画面 (UI パラメーター)、Quebec 以前
- 入力フォーム画面 (sys_sg_parameter_screen テーブル)、Rome 以降
- 添付ファイルリストを使用した詳細画面
- オフラインモード

allow_snc_external_attachment_access モバイルプロパティはデフォルトでオフになっており、外部ユーザーは添付ファイルにアクセスできません。

モバイルプロパティは、ServiceNow モバイルプラットフォーム サーバーの sys_sg_properties テーブルのレコードとして構成されます。ServiceNow インスタンスは、認証後にモバイルプロパティをモバイルアプリに送信します。次に、プロパティはモバイルアプリの機能をオンまたはオフにします。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
   [モバイルプロパティ] リストが表示されます。
2. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
3. フォームのフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[モバイルプロパティ] の新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。この機能を構成可能にするには、「 allow_snc_external_attachment_access 」と入力します。*allow_snc_external_attachment_access* プロパティはデフォルトでオフになっており、インスタンスで作成して設定する必要があります。作成するまでインスタンスには表示されません。 **注:** レコード名は大文字と小文字を区別し、 allow_snc_external_attachment_accessとして入力する必要があります。
アプリケーション	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーの地球儀アイコン ( ) を選択します。次に、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。アプリケーションスコープがモバイルプロパティに与える影響については、「モバイルのプロパティ」を参照してください。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。たとえば 、snc_external ロールのユーザーが添付ファイルにアクセスできるかどうかを指定します。
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。*allow_snc_external_attachment_access* モバイルプロパティに **True/False** を選択します。
値	次のいずれかのオプションを入力します。 ○ 外部ユーザーによる添付ファイルへのアクセスを有効にするには、「True」と入力します。 ○ 外部ユーザーが添付ファイルにアクセスできないようにするには、 Falseと入力します。
有効	モバイルプロパティが有効かどうかこのチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効になりません。
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリの構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他の外部ユーザーは、このモバイルプロパティにアクセスできません。添付ファイルにアクセスできないように、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、構成名の入力を開始するか、検索アイコンを選択します。検索ダイアログボックスには、選択可能な構成が一覧表示されます。[モバイルアプリ構成] ダイアログボックスで構成を選択します。
モバイルアプリケーション	モバイルプロパティを送信するモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他の外部ユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできません。添付ファイルにアクセスできないように、代わりにデフォルトの動作が発生します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコンを選択します。[検索] ダイアログボックスには、選択可能なアプリケーションが一覧表示されます。[モバイルアプリケーション] ダイアログボックスでアプリケーションを選択します。

4. [送信] を選択します。

次のタスク
このプロパティを更新した後、エンドユーザーはプルしてランチャー画面で更新し、最新の機能構成を取得する必要があります。

デバイスのタイムゾーンと **UTC** の間で日付/時刻フィールドを切り替える

ShowDateTimeInUTC モバイルプロパティを使用して、Now Mobile アプリの日付/時刻フィールド値をユーザーのデバイスのタイムゾーンで表示するか (デフォルト)、UTC に変換するかを決定します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ShowDateTimeInUTC モバイルプロパティの値は **false** で、デフォルトでは定義されていません。**false** に設定するか、定義されていない場合、Now Mobile アプリはユーザーのデバイスのタイムゾーンに従って時刻と日付を表示します。代わりに、協定世界時 (UTC) に従って時刻と日付を表示するには、 *ShowDateTimeInUTC* を **true** に設定します。

モバイルカードビルダーと次のモバイル画面の両方が *ShowDateTimeInUTC* プロパティをサポートしています。

- 入力フォーム画面
- レコード画面

モバイルプロパティは、ServiceNow® プラットフォームサーバーの sys_sg_properties テーブルのレコードとして構成されます。ServiceNow インスタンスは、認証後にモバイルプロパティをモバイルアプリに送信します。次に、プロパティはモバイルアプリの機能をオンまたはオフにします。

手順
1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
2. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
3. フォームのフィールドに入力します。

モバイルプロパティフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。「 ShowDateTimeInUTC 」と入力して、この機能を構成可能にします。この機能はデフォルトではオフになっており、構成するにはインスタンスで作成する必要があります。作成するまでインスタンスには表示されません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: レコード名は大文字と小文字が区別され、 `ShowDateTimeInUTC` として入力する必要があります。
アプリケーション	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーのグローブアイコン ( ) を選択します。次に、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。 アプリケーションスコープがモバイルプロパティに与える影響については、「モバイルのプロパティ」を参照してください。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。たとえば、 `日付/時刻を UTC に従って表示するか、デバイスのタイムゾーンに従って表示するかを決定します。`
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。 *`ShowDateTimeInUTC`* モバイルプロパティに **True/False** を選択します。
値	次の値を入力できます。 ○ UTC に従ってユーザーの日付/時刻を表示するには、「`True`」と入力します ○ デバイスのタイムゾーンに従ってユーザーの日付/時刻を表示するには、「 `False`」と入力します。
アクティブ	モバイルプロパティを有効化するオプション。このチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効になりません。
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリ構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、設定名の入力を開始するか、検索アイコン ( ) を選択します。検索ダイアログボックスには、選択可能な構成が一覧表示されます。[モバイルアプリ構成] の構成を選択します。
モバイルアプリケーション	モバイルプロパティの送信先のモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコン ([検索] ダイアログボックスには、選択可能なアプリケーションが一覧表示されます。[モバイルアプリケーション] でアプリケーションを選択します。

4. [送信] を選択します。

次のタスク

このプロパティを更新した後、エンドユーザーはインスタンスからデータを更新して、最新の機能構成を取得する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

埋め込み Web セッションの延長

埋め込み Web セッションを拡張して、モバイル OAuth トークンの有効期限が切れるまでモバイルユーザーのログイン状態を維持します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

extend_web_session モバイルプロパティはデフォルトで有効になっています。このプロパティは、 ServiceNow モバイル アプリでのハイブリッドエクスペリエンスをシームレスにするのに役立ちます。*extend_web_session* プロパティは埋め込み Web セッションを拡張するため、ネイティブモバイルアプリが有効であるのと同じ期間有効です。Web セッションのタイムアウトはデフォルトで 30 分です。モバイルセッションは 100 日間有効です。モバイル OAuth トークンの有効期限が切れるまでモバイルユーザーをログイン状態に維持するには、 *extend_web_session* モバイルプロパティを使用して Web セッションのタイムアウトを延長します。この機能をオフにするには、このプロパティの [値] フィールドを False に設定します。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
   [モバイルプロパティ] リストが表示されます。
2. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
   [モバイルプロパティ] フォームが表示されます。
3. フォームのフィールドに入力します。

[モバイルプロパティ] の新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。 アドミニストレーターがモバイル埋め込み Web セッションの時間を延長できるようにするには 、extend_web_session を入力してください。 モバイル Web セッションにはデフォルトのタイムアウト値があります。*extend_web_session* モバイルプロパティは、デフォルトのタイムアウト値を上書きします。エンドユーザーは、モバイル OAuth トークンが有効である限り、埋め込み Web セッションにログインしたままになります。 **注:** レコード名は大文字と小文字が区別され、 extend_web_sessionとして入力する必要があります。
アプリケーション	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。 別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーの地球アイコン ( ) を選択します。次に、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。 アプリケーションスコープがモバイルプロパティに与える影響については、「モバイルのプロパティ」を参照してください。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。*extend_web_session* モバイルプロパティで **True/False** を選択する必要があります。
値	次のいずれかのオプションを入力します。 ○ モバイル アプリと一致するように Web セッションを拡張できるようにするには、「True」と入力します。 ○ 30 分間の Web セッションの長さを維持するには、「 False」と入力します。
アクティブ	モバイルプロパティがアクティブかどうかを示します。このチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効になりません。
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリの構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 **注:** デフォルトでオンになっている *extend_web_session* モバイルプロパティでは、このフィールドに指定したモバイルアプリ構成を持つユーザーに対してのみ延長 Web セッション時間をオフにできます。モバイルアプリ構成を指定しない場合、すべてのエンドユーザー Web セッションは Washington DC ファミリーリリースバージョン以降に拡張されます。 値を入力するには、構成名の入力を開始するか、検索アイコン( )を選択します。検索ダイアログボックスには、選択可能な構成が一覧表示されます。 次のいずれかのモバイルアプリ構成を選択します。 ○ モバイルエージェント ○ **Now Mobile**
モバイル アプリケーション	モバイルプロパティを送信するモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 **注:** デフォルトでオンになっている *extend_web_session* モバイルプロパティでは、このフィールドに指定したモバイルアプリケーションを持つユーザーに対してのみ延長 Web セッション時間をオフにできます。モバイルアプリケーションを指定しない場合、すべてのエンドユーザー Web セッションは Washington DC ファミリーリリースバージョン以降に拡張されます。 値を入力するには、アプリケーション名の入力を開始するか、検索アイコン ( ) を選択します。[検索] ダイアログボックスには、選択可能なアプリケーションが一覧表示されます。 次のいずれかのモバイルアプリケーションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ **[Mobile App Config]** で **[Mobile Agent]** を選択した場合は、**[Agent]** を選択します。 ○ [モバイルアプリ構成] で **[Now Mobile]** を選択した場合は、[要求] を選択します。

4. [送信] を選択します。

次のタスク
このプロパティを更新した後、エンドユーザーはプルして更新し、最新の機能構成を取得する必要があります。

拡張バーコードスキャンを有効にする

EnableCameraFocusEnhancement および *EnableMaxCameraResolution* モバイルプロパティを追加して、Androidデバイスのバーコードスキャンを強化します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
重要:

バーコードをできるだけ正確にスキャンするには、次の点を確認してください。

- 明るい環境でスキャンします。AndroidとiOSの両方のモバイルデバイスには懐中電灯アプリがあり、これを使用して、デバイスのカメラにバーコードを正確にスキャンするのに十分な光があることを確認することができます。
- スキャン中は、デバイスのカメラを一定の位置に保ちます。カメラが揺れていると、バーコードスキャンがぼやけて不正確になります。

次のモバイルプロパティを追加することで、 Android デバイスのインスタンスで拡張バーコードスキャンを有効にすることができます。

Androidデバイスで強化されたバーコードスキャンを有効にするモバイルプロパティ

モバイルプロパティ	**Description** (説明)
EnableCameraFocusEnhancement	自動ズームを有効にし、精度を向上させます。これは、自動ズームをサポートするハードウェアにのみ適用されます。
EnableMaxCameraResolution	ハードウェアがサポートできる最高の解像度を有効にします。フレームのレンダリングに使用します。 **注:** より新しく、より強力なハードウェアは、このモバイル特性を最大限に活用できます。

重要:
これらのモバイルプロパティは、 Android デバイスでのみサポートされています。

手順
1. 移動先 すべて > **sys_sg_properties.list**.
   [モバイルプロパティ] リストが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

2. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
   [モバイルプロパティ] フォームが表示されます。
3. フォームで、 *EnableCameraFocusEnhancement* モバイルプロパティのフィールドに入力します。

[モバイルプロパティ] の新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	モバイルプロパティレコードの名前。「EnableCameraFocusEnhancement」と入力すると、この機能をサポートするハードウェアの自動ズームが有効になります。 **注:** レコード名は大文字と小文字が区別され、 EnableCameraFocusEnhancement として入力する必要があります。
アプリケーション	モバイルプロパティが適用されるアプリケーションスコープ。別のアプリケーションスコープを選択するには、インスタンスバナーの地球儀アイコン ( ) を選択します。次に、[アプリケーションスコープ：*application_scope*] を選択します。 アプリケーションスコープがモバイルプロパティに与える影響については、「モバイルのプロパティ」を参照してください。
説明	モバイルプロパティの説明。プロパティの説明を入力します。たとえば、 バーコードスキャンの自動ズームを有効にします。
タイプ	モバイルプロパティレコードのデータタイプ。*EnableCameraFocusEnhancement* モバイルプロパティで **True/False** を選択する必要があります。
値	次のいずれかのオプションを入力します。 ○ バーコードスキャンの自動ズームを有効にするには、 True と入力します。 ○ バーコードスキャンの自動ズームをオフにするには、 False と入力します。
アクティブ	モバイルプロパティが有効かどうかこのチェックボックスをオフにすると、モバイルプロパティは有効になりません。
モバイルアプリ構成	モバイルプロパティを使用するモバイルアプリの構成。この設定により、モバイルプロパティの動作が、このモバイルアプリ構成にアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 次のいずれかのモバイルアプリ構成を選択します。 ○ モバイルエージェント ○ **Now Mobile**
モバイル アプリケーション	モバイルプロパティを送信するモバイルアプリケーション。この設定により、モバイルプロパティの動作がこのモバイルアプリにアクセスできるユーザーに制限されます。他のユーザーはこのモバイルプロパティにアクセスできず、代わりにデフォルトの動作が発生します。 次のいずれかのモバイルアプリケーションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ **[Mobile App Config]** で **[Mobile Agent]** を選択した場合は、**[Agent]** を選択します。 ○ [モバイルアプリ構成] で **[Now Mobile]** を選択した場合は、[要求] を選択します。

4. [送信] を選択します。
   [モバイルプロパティ] リストが表示されます。
5. [モバイルプロパティ] リストで、[新規] を選択します。
   [モバイルプロパティ] フォームが表示されます。
6. フォームで、 *EnableMaxCameraResolution* モバイルプロパティのフィールドに入力します。
   フィールドへの入力方法については、ステップ 3 を参照してください。

> **重要:**
> [名前] フィールドでは大文字と小文字が区別され、 *EnableMaxCameraResolution* として入力する必要があります。

7. *EnableMaxCameraResolution* モバイルプロパティの [モバイルプロパティ] フォームに入力したら、[送信] を選択します。

次のタスク

- プロパティが追加されたことを確認するには、[送信] を選択した後、[モバイルのプロパティ] リストにプロパティが表示されていることを確認します。
- エンドユーザーはプルして更新し、最新の機能構成を取得する必要があります。

モバイルアプリのユーザーロールとユーザー基準権限

ユーザーロールとユーザー基準権限は、モバイルプラットフォーム内でロールを定義したり、ユーザーをグループにセグメント化したりできるようにするアクセス制御メカニズムです。これらの権限を使用すると、モバイルアプリのさまざまなコンポーネントを個人またはグループに表示または非表示にできます。

ユーザーロールの権限

ユーザーロールは、定義されたターゲットオーディエンスのモバイルアプリ内の機能とコンポーネントへのアクセスを制御します。admin ロールは、すべての機能へのアクセスを提供します。

ロールにアクセス権を与えると、そのロールにアサインされたすべてのグループまたはユーザーがアクセスを許可されます。ロール継承を使用して関連する権限をグループ化すると、ロールの管理と割り当てが容易になります。たとえば、従業員が営業マネージャーのポジションに昇進した場合、新しいポジションを反映するために従業員に追加のロールを割り当てることができます。

ユーザーロールレコードは、ロール [sys_user_role] テーブルに保存されます。詳細については、「Managing roles」を参照してください。

ユーザーロールとユーザー基準を定義できるすべてのコンポーネントのリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。ユーザーロールとユーザー基準の両方に適用されるコンポーネントもあれば、相互に排他的なコンポーネントもあります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザー基準権限

ユーザー基準権限は、部門、場所、会社などのカテゴリに基づいて、モバイルアプリコンポーネントへのアクセス権をユーザーに付与できるアクセス制御メカニズムです。#ユーザー基準レコードは、ユーザーレコードに対して評価される条件を定義します。ユーザー基準が定義されている場合、レコードは定義された条件に合格したユーザーにのみ表示されます。

ユーザー基準権限を使用すると、グループの 1 つの領域内の情報を変更して、そのグループ内に関連付けられているすべてのユーザーの詳細を更新できます。たとえば、会社が移転し、管理上、新しい場所のユーザーが別のモバイルコンテンツにアクセスできる必要がある場合です。アドミンは、この新しいコンテンツがこのグループのすべてのユーザーに表示されるように、ユーザー基準権限を更新できます。

ユーザー基準レコードは、ユーザー基準 [user_criteria] テーブルに保存されます。

ユーザーロールとユーザー基準を定義できるすべてのコンポーネントのリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。ユーザーロールとユーザー基準の両方に適用されるコンポーネントもあれば、相互に排他的なコンポーネントもあります。

モバイルアプリのユーザーロールとユーザー基準に関する一般的なガイドライン

- ユーザーロールとユーザー基準を定義する際には、コンポーネントが正しいアクセス制御メカニズムに関連付けられるように、慎重な計画が必要です。
- 一部のコンポーネントは、ユーザーロールとユーザーコンポーネントのいずれかに関連付けることができますが、他のコンポーネントは 1 つのアクセス制御メカニズムに関連付けられます。コンポーネントの関連付け方法のリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。たとえば、画面や機能にユーザーロールを適用できます。または、ナビゲーションタブとアイコンセクションの宛先をユーザー基準に適用することもできます。
- モバイルアプリビルダー のコンポーネントのアクセス制御メカニズムとして、ユーザーロールとユーザー基準の両方を選択することはできません。ただし、Web ベースの UI では、コンポーネントに対してユーザーロールとユーザー基準の両方を定義できます。この場合、運用メカニズムはレコードの [アクセス制御メカニズム] フィールドで定義された値です。
- オフラインでは、ユーザーロールとユーザー基準の両方がサポートされています。

ユーザーロールとユーザー基準権限が適用されるモバイルコンポーネント

ユーザーロール、ユーザー基準、またはこれらのアクセス制御メカニズムの両方に適用できるモバイルコンポーネントのリスト。

ユーザーロールとユーザー基準の両方をサポートするモバイルコンポーネント

コンポーネント	テーブル
ネイティブクライアント	sys_sg_native_client
ランチャー画面	sys_sg_applet_launcher
レコードセクション	sys_sg_item_section
アイコンセクション	sys_sg_navigation_section
従来のアイコンセクション	sys_sg_icon_section
アナリティクスセクション	sys_sg_chart_section

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネント	テーブル
メディアセクション	sys_sg_media_section
コンテンツセクション	sys_sg_content_section

ユーザーロールのみをサポートするモバイルコンポーネント

コンポーネント	テーブル
アクティビティストリーム画面	sys_sg_activity_stream_screen
モバイル Web 画面	sys_sg_browser_screen
関数	sys_sg_button
ボタンチャットランチャー	sys_sg_button_chat_launcher
カレンダー画面	sys_sg_calendar_screen
チャート画面	sys_sg_chart_screen
カスタムマップ画面	sys_sg_custom_map_screen
画面の詳細	sys_sg_details_screen
レコード画面	sys_sg_form_screen
リスト画面	sys_sg_list_screen
マップ画面	sys_sg_map_screen
オフラインダウンロードスケジュール	sys_sg_offline_download_schedule
入力フォーム画面	sys_sg_parameter_screen
[関連リスト] 画面	sys_sg_related_lists_screen
スクリーニング	sys_sg_screen
セクション画面	sys_sg_sections_screen

ユーザー基準のみをサポートするモバイルコンポーネント

コンポーネント	テーブル
ナビゲーションタブ	sys_sg_natvigation_tab
[画面] タブ	sys_sg_applet_tab
[ランチャー] タブ	sys_sg_applet_launcher_tab
アイコンセクション宛先	sys_sg_navigation_section_destination
アイコンセクション宛先画面	sys_sg_navigation_section_destination_screen
アイコンセクション宛先機能	sys_sg_navigation_section_destination_button
アイコンセクション宛先ランチャー	sys_sg_navigation_section_destination_applet_launcher

モバイルアプリのユーザーロール権限

ユーザーロール権限を適用して、モバイルアプリのさまざまなコンポーネントの可視化を制御します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザーロールを適用して、特定のユーザーグループがモバイルアプリ内でアクセス可能なコンポーネントを決定します。たとえば、admin ロールでは、すべてのコンポーネントにアクセスできます。ロールがアサインされると、このアクセス権は、そのロールにリンクされているすべてのユーザーまたはグループに拡張されます。また、ロールは他のロール内にネストして、あるロールに割り当てられた権限を包含ロールに自動的に適用することができます。

たとえば、従業員が営業部門から経理部門に異動した場合、新しいポジションに関連するロールをアサインし、以前のポジションに関連するロールを削除できます。つまり、ユーザーは売上データの可視化を表示する UI セクションにアクセスできなくなり、代わりに財務データの可視化を表示する UI セクションにアクセスできるようになります。

注:
これらのコンポーネントのいずれにもユーザーロールを選択しない場合、モバイルアプリにアクセスできるすべてのユーザーがそのコンポーネントを表示できます。ただし、ユーザー基準の権限が定義されている可能性があるため、ユーザーに特定のコンポーネントが表示されない場合があります。

ユーザーロールとユーザー基準を適用できるコンポーネントの完全なリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。

ユーザーロールは、Native Client、画面、ランチャー画面、UI セクション、および機能のコンポーネントでサポートされています。

ネイティブクライアントとアプリケーション
: モバイルアプリの特定のアプリケーションにアクセスするユーザーの機能を制限します。たとえば、 IT Service Management (ITSM) ユーザーがフィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションにアクセスできないようにします。Native Clientはアプリレベルの機能に関連し、モバイルテーマ、空の状態、ナビゲーションバー、ジオロケーション、オフラインなどのコンポーネントが含まれています。また、ユーザーにアプリを表示する権限がないように定義することもできます。たとえば、エージェントが Now Mobile アプリにアクセスできないようにするとします。

スクリーニング
: 指定されたロールを持つユーザーのみがモバイルアプリケーション内の画面にアクセスできるようにします。たとえば、マネージャーのみがすべての従業員のユーザーレコードを表示できるようにするなどです。詳細については、「 モバイル画面タイプ」を参照してください。

ランチャー画面
: 指定されたロールを持つユーザーのみがモバイルアプリ内のランチャー画面にアクセスできるようにします。たとえば、マネージャーロールを持つ従業員のみが表示できるランチャー画面を作成します。さらに、全員が表示できる従業員ロールを持つランチャー画面を作成します。ランチャー画面の詳細については、「 ランチャー画面」を参照してください。

UI セクション
: モバイルアプリのランチャー画面内の特定の UI セクションにアクセスするユーザーの機能を制限します。たとえば、特定の UI セクションに開発ロールを割り当て、指定された開発ロールを持つユーザーのみがこれらの UI セクションを表示できるようにします。ランチャー画面の UI セクションの詳細については、「 ランチャー画面の UI セクション」を参照してください。

関数
: 特定のロールを持つユーザーのみが、アプリで指定されたアクションを実行できるようにします。たとえば、IT インフラストラクチャライブラリ (ITIL) ユーザーがスワイプ操作からインシデントを再アサインする機能を制限します。ロール別のユーザーアクセ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スを特定の関数に制限する方法の詳細については、「 モバイル機能」にリストされている各関数タイプを作成する手順を参照してください。

ユーザーロールの使用に関する一般的なガイドライン

- セグメンテーションがユーザーのスキルとロールの定義に基づいている場合は、ユーザーロールを使用します。セグメンテーションが場所、会社、部門、グループなどに基づいている場合は、ユーザー基準を使用します。
- 一部のコンポーネントはユーザーロールとユーザーコンポーネントの両方に関連付けることができますが、他のコンポーネントは 1 つのアクセス制御メカニズムに関連付けられます。コンポーネントの関連付け方法のリストについては、「 ユーザーロールとユーザー基準権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。
- ユーザーロールとユーザー基準の両方をアサインできるコンポーネントでは、運用が簡素化され、システムの応答性が向上するため、特に必要がない限り、ユーザーロールの割り当てを優先します。
- ユーザーロールはオフラインでサポートされています。

モバイルユーザーロール権限の割り当て

ユーザーロールを適用して、特定のユーザーグループがモバイルアプリ内でアクセス可能なコンポーネントを決定します。

このタスクについて

モバイルアプリの特定のコンポーネントにユーザーロールを適用できます。完全なリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。このトピックの手順では、サポートされているモバイルコンポーネントにロールを適用する方法を示します。一部のコンポーネントには、ユーザーロールまたはユーザー基準コンポーネントのいずれかを関連付けることができます。このような場合は、このコンポーネントにユーザーロールを割り当てるか、ユーザー基準を割り当てるかを選択する必要があります。

> **注:**
> いずれのコンポーネントにもロールを追加しない場合、モバイルアプリにアクセスできるすべてのユーザーがそれらのコンポーネントを表示できます。ユーザー基準権限が実装されているため、ユーザーに特定のコンポーネントが表示されない場合があります。

始める前に

必要なロール：admin

モバイルアプリビルダーでユーザーロールを操作する場合は、既存のユーザーロール権限を割り当て、それらをモバイルコンポーネントにマッピングします。追加のユーザーロールを作成するには、ロール [sys_user_role] テーブルにアクセスする必要があります。詳細については、「Managing roles 」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. ユーザーロールのアサインをサポートするレコードを [レコードタイプ] フィールドから選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザーロールを割り当てることができるモバイルコンポーネントのリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。

5. オプション: 選択したレコードにユーザーロールとユーザー基準の両方のオプションがある場合は、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザーロール] を選択します。
6. [ロール アクセス] フィールドで、[選択] を選択して [アイテムの選択] ウィンドウを開きます。
7. 現在のレコードにアサインするすべてのロールを選択します。
8. [適用] を選択します。
9. [保存] を選択します。

モバイルアプリのユーザー基準権限

ユーザー基準の権限を定義することで、モバイルアプリのさまざまな領域の可視化を制御します。ユーザー基準権限を使用すると、ユーザーを場所、部門、会社などのさまざまなグループにセグメント化できます。グループの 1 つの領域内の情報を変更して、そのグループ内に関連付けられているすべてのユーザーの詳細を更新できます。

ユーザー基準権限を使用して、部門、グループ、場所、ロール、会社などの要素、またはスクリプトで定義できるロジックに基づいて、モバイルアプリコンポーネントへのアクセスを制御します。これらの基準は、ユーザープロファイルと照合される特定の条件を設定します。これらの基準が確立されると、これらの条件を満たすユーザーのみが関連するレコードを表示できます。

ユーザー基準の使用例

- ユーザー基準権限を使用すると、グループの 1 つの領域内の情報を変更して、そのグループ内に関連付けられているすべてのユーザーの詳細を更新できます。たとえば、会社が新しい場所に移転し、そこのユーザーが別のモバイルコンテンツにアクセスする必要がある場合、アドミニストレーターはユーザー基準権限を変更して、そのグループのすべてのユーザーに新しいコンテンツが表示されるようにすることができます。
- ユーザー基準は、モバイルテーマ設定にも使用できます。たとえば、多数の子会社を持つ大企業では、各会社に固有のルックアンドフィールを維持できます。これには、全体的な外観、空の状態の画像、およびナビゲーションバーに表示されるさまざまなタブが含まれます。
- 管理従業員に、特定のナビゲーションタブとデータの可視化を表示する機能をアサインできます。

注:
これらのコンポーネントのいずれにもユーザー基準を選択しない場合、モバイルアプリにアクセスできるすべてのユーザーがそのコンポーネントを表示できます。ただし、ユーザーロールの権限が定義されている可能性があるため、ユーザーに特定のコンポーネントが表示されない場合があります。ユーザーロールとユーザー基準を適用できるコンポーネントの完全なリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。

ユーザー基準の権限は、Native Client、ランチャー画面、UI セクション、ナビゲーションタブ、アイコンセクション宛先のコンポーネントでサポートされています。

ネイティブクライアントとアプリケーション

モバイルアプリの特定のアプリケーションにアクセスするユーザーの機能を制限します。たとえば、 IT Service Management (ITSM) ユーザーがフィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションにアクセスできないようにします。Native Clientはアプリレベルの機能に関連し、モバイルテーマ、空の状態、ナビゲーションバー、ジオロケーション、オフラインなどのコンポーネントが含まれています。また、ユーザーにアプリを表示する権限がないように定義することもできます。たとえば、エージェントが Now Mobile アプリにアクセスできないようにしたい場合です。

ランチャー画面

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

指定されたユーザー基準を持つユーザーのみがモバイルアプリケーション内のランチャー画面にアクセスできるようにします。たとえば、特定のロール専用のランチャー画面を作成し、指定されたロールを持つユーザーのみがこれらのランチャーを表示できるようにします。ランチャー画面の詳細については、「ランチャー画面」を参照してください。

UI セクション

指定されたロールを持つユーザーのみがモバイルアプリ内のランチャー画面にアクセスできるようにします。たとえば、マネージャーロールを持つ従業員のみが表示できるランチャー画面を作成します。さらに、全員が表示できる従業員ロールを持つランチャー画面を作成します。ランチャー画面の詳細については、「ランチャー画面の UI セクション」を参照してください。

ナビゲーションタブ

ナビゲーションバーに表示されている特定のタブにアクセスするユーザーの機能を制限します。詳細については、「ナビゲーションバー」を参照してください。

注:
ナビゲーションバーから [設定] タブと [通知] タブを削除しないでください。

アイコンセクション宛先

アイコンセクション全体またはアイコンセクション内のアイコン宛先コンポーネントを表示するユーザーの機能を制限します。アイコン宛先コンポーネントは、ランチャー画面、機能、または画面へのナビゲーションポイントを表すアイコンと画像です。

- アイコンの場合は、参照ルックアップアイコンを使用して、アイコンセクションに表示する既存のアイコンを選択します。詳細については、「アイコン UI セクションの構成」を参照してください。
- 画像の場合は、参照ルックアップアイコンを使用して、アイコンセクションに表示する画像を選択します。詳細については、「アイコンセクションへの画像の追加」を参照してください。

ユーザー基準の使用に関する一般的なガイドライン

- セグメンテーションが場所、会社、部門、グループなどに基づいている場合は、ユーザー基準を使用します。セグメンテーションがユーザーのスキルとロールの定義に基づいている場合は、ユーザーロールを使用します。
- さまざまなブランド、子会社、場所をどのように管理しているかを検討します。ユーザー基準またはユーザーロールのどちらがソリューションとしてより適切か検討します。
- 一部のコンポーネントはユーザーロールとユーザーコンポーネントの両方に関連付けることができますが、他のコンポーネントは 1 つのアクセス制御メカニズムに関連付けられます。コンポーネントの関連付け方法のリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。
- ユーザーロールとユーザー基準の両方をアサインできるコンポーネントでは、運用が簡素化され、システムの応答性が向上するため、特に必要がない限り、ユーザーロールの割り当てを優先します。
- 1 つのモバイルコンポーネントに 2 つ以上のユーザー基準を関連付けないでください。この数を超えると、条件セットが複雑になり、コンポーネントが意図したとおりに表示されなくなる可能性があります。
- ユーザー基準を割り当てるときは、より広範なユーザー基準がより具体的なユーザー基準よりも優先されることに注意してください。たとえば、アイコンセクション全体を非表示にすると、そのセクション内の個々のアイコンを非表示にすることを指定する他のユーザー基準が上書きされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- パフォーマンスに悪影響を与える可能性があるため、スクリプト化されたユーザー基準の使用は最小限に抑えます。
- ユーザーロールはオフラインでサポートされています。

モバイルユーザー基準権限の割り当て

ユーザー基準権限を適用して、ユーザーを場所、部門、会社などのさまざまなグループにセグメント化します。

このタスクについて

ユーザー基準権限は、モバイルアプリの特定のコンポーネントに適用できます。完全なリストについては、「ユーザーロールとユーザー基準権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。このトピックの手順では、サポートされているコンポーネントのいずれかにユーザー基準を適用する方法を示します。一部のコンポーネントには、ユーザー基準またはユーザーロールのいずれかを関連付けることができます。このような場合は、このコンポーネントにユーザー基準またはユーザーロールを割り当てるかどうかを選択する必要があります。

注:
いずれのコンポーネントにもユーザー基準を追加しない場合、モバイルアプリにアクセスできるすべてのユーザーがそれらのコンポーネントを表示できます。ユーザーロール権限が実装されているため、ユーザーに特定のコンポーネントが表示されない場合があります。

始める前に

必要なロール：admin

モバイルアプリビルダーでユーザー基準を操作する場合は、既存のユーザー基準権限を割り当ててから、モバイルコンポーネントにマッピングします。追加のユーザー基準権限を作成するには、次の手順を実行して、ユーザー基準 [user_criteria] テーブルにレコードを作成する必要があります。

1. [すべて] に移動します。
2. [フィルターナビゲーター] フィールドに「 user_criteria.list」と入力します。
3. [ユーザー基準レコード] フォームで [新規] を選択します。
4. 必要に応じてフォームに入力し、[送信] を選択します。

注:
ユーザー基準を作成するときは、次のリソースを使用します。

- Create a user criteria record for Service Portal :ユーザー基準レコードフォームのさまざまなフィールドについて説明します。
- ユーザー基準のスクリプト :スクリプト ロジックの使用方法と、ユーザー基準権限への適用方法について説明します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. ユーザー基準のアサインをサポートするレコードを [レコードタイプ] フィールドから選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザー基準を割り当てることができるモバイルコンポーネントのリストについては、「 ユーザーロールとユーザー基準権限が適用されるモバイルコンポーネント」を参照してください。

5. オプション: 選択したレコードにユーザーロールとユーザー基準の両方のオプションがある場合は、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザー基準] を選択します。
6. [ユーザー基準のアクセス] フィールドで、[選択] を選択して [アイテムの選択] ウィンドウを開きます。
7. 事前定義されたユーザー基準を現在のレコードに割り当て、[適用] を選択します。
8. オプション: ステップ 6 とステップ 7 を繰り返して、コンポーネントにユーザー基準を追加します。

   注:
   各コンポーネントに割り当てるユーザー基準は 2 つまでにすることをお勧めします。

9. [保存] を選択します。

次のタスク
デフォルトでは、ユーザー基準をコンポーネントに適用すると、ユーザー基準はアクティブな状態になります。ステータスをアクティブから非アクティブに変更するには、「 ユーザー基準のステータスをアクティブまたは非アクティブとして定義」を参照してください。

ユーザー基準のステータスをアクティブまたは非アクティブとして定義

ユーザー基準コンポーネントのステータスをアクティブまたは非アクティブとして定義する方法について説明します。

このタスクについて
デフォルトでは、ユーザー基準をコンポーネントに適用すると、定義された構成はアクティブな状態になります。アクティブから非アクティブへのステータスの変更は、 モバイルアプリビルダーを介して Web ベースの UI で実行されます。

始める前に
必要なロール：admin

手順
1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. メニューパネルを使用してユーザー基準の定義を含むレコードを見つけ、レコードを開きます。
5. [その他] ボタン ( ) を選択し、[プラットフォームで開く] オプションを選択して、Web ベースの UI を開きます。
6. 選択したコンポーネントの [ユーザー基準マッピング] 領域の [アクティブ] 列で、アクティブな定義を変更するユーザー基準を選択します。
7. 次の画面で、選択したオプションに応じて、[アクティブ] チェックボックスをオンまたはオフにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

8. オプション: 更新する他のユーザー基準のアクティブステータスについて、ステップ 6 とステップ 7 を繰り返します。
9. ヘッダーを選択して長押し (または右クリック) し、メニューから [保存] を選択します。

モバイルポップアップ

リアルタイムの条件に基づいて構成可能なモバイルポップアップを表示します。モバイルポップアップは、ユーザーに情報を送信し、アクションの実行を促す方法です。ログインページまたはユーザーがボタンをタップしたときに、モバイルポップアップを表示できます。

モバイルポップアップは、ユーザーインターフェイスのメインコンテンツの上に表示されるウィンドウです。ポップアップは、ユーザーに情報を伝達したり、条件付きの行動喚起メッセージを提供したりするなど、さまざまな目的を果たします。ポップアップは、コンテンツとデザインの両面でカスタマイズ可能です。ユーザーがモバイルアプリにログインしたとき、またはボタンをタップした後にトリガーされます。

モバイルポップアップの使用例

次に、モバイルポップアップを使用すると便利なユースケースを示します。

- 免責事項の確認:モバイルポップアップを使用して、ユーザーが免責事項または警告を確認し、受け入れることを確認できます。たとえば、エンドユーザーに契約条件を提示し、同意を求めます。
- 時間的制約のある情報 - モバイルポップアップには、フラッシュセール通知やイベントリマインダーなど、時間的制約のある情報を表示できます。たとえば、キャンペーンに関する情報、会社のニュースとお知らせ、アプリケーションの "新機能" 、現在アクセスしているサイトに関する情報などです。
- アクションの確認 - モバイルポップアップは、特定の条件が満たされたときにユーザーがアクションを確認する必要があるケースを処理するために使用できます。たとえば、推定 3 時間の作業量で新しいタスクを受諾したが、作業シフトはあと 1 時間で終了予定であることを示すポップアップをユーザーに表示します。

モバイル ポップアップの作成

リアルタイムの条件に基づいて構成可能なモバイルポップアップを表示する方法について説明します。これらのポップアップは、モバイルアプリのログインフェーズ時またはボタンタップ後に表示できます。

始める前に

必要なロール：admin

モバイルポップアップを構成する前に、次の点を考慮してください。

- モバイルカードはポップアップの表示に使用されます。独自のモバイルカードの 1 つをデザインするか、提供されているテンプレートカードの 1 つを使用できます。詳細については、「モバイルカードビルダー」を参照してください。
- ポップアップをトリガーするサポートされているボタンタイプは、アクションアイテムとナビゲーションです。詳細については、「アクション機能」を参照してください。
- すべてのボタンの場所がサポートされています。たとえば、スワイプ、トップメニューアクション、フッター機能などです。
- ボタンは、レコード、アイコン、メディア、およびコンテンツの UI セクションでサポートされています。詳細については、「ランチャー画面の UI セクション」を参照してください。
- モバイルポップアップはオフラインではサポートされていません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. レコードタイプ ドロップダウン リストから、モバイル イベント **[sys_sg_event]** を選択し、**New** (新規).
5. 必要に応じて以下のフィールドに入力します。

モバイルイベントフォーム

Field (フィールド)	説明
プロパティ	
名前	モバイルポップアップをアクティブにするモバイルイベントの名前。
Description (説明)	モバイルイベントに関する追加情報。
アクティブ	モバイルイベントが有効になっているかどうか。
タイプ	ポップアップをトリガーするイベントのタイプ。
ソーステーブル	このモバイルイベントのソーステーブル。
ソースレコード	このイベントが発生するレコードとして、モバイルアプリ構成またはモバイル機能のいずれかを決定します。オプションは、[ソーステーブル] フィールドからの選択によって異なります。
イベントアクション	モバイルイベントがトリガーされたときに発生するアクション。 **注:** イベントごとに存在できるアクションは 1 つだけです。

6. [タイプ] フィールドから、トリガーされるイベントを、ユーザーのログイン時に発生するか、ボタンが選択されたときに発生するかを選択します。
   次のいずれかを選択します。
   - OnLogin:ユーザーが認証情報を入力してログインすると、モバイルポップアップが表示されます。
   - OnButtonClick:ユーザーが指定されたボタン機能を選択すると、モバイルポップアップが表示されます。
7. [ソーステーブル] フィールドから、選択したモバイルイベントタイプに関連するテーブルを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:**
> [タイプ] として [OnLogin] を選択した場合、ソーステーブルはモバイルアプリ構成 [sys_sg_native_client] になります。
>
> [種類] として [OnButtonClick] を選択した場合、ソース テーブルは関数 [sys_sg_button] になります。

8. [イベントアクション] 領域で [新規] を選択し、イベントがトリガーされたときの動作を定義します。
9. 必要に応じて次のフィールドに入力し、イベントアクションフォームでモバイルポップアップを表示または非表示にする条件を作成します。

モバイルイベントアクションフォーム

Field (フィールド)	説明
プロパティ	
名前	モバイルイベントアクションの名前。
Settings (設定)	
タイプ	イベントアクションのタイプ。**[ShowPopup]** を選択します。
条件タイプ	このモバイルイベントアクションに適用される条件。 ○ 宣言: Condition Builder をフォームに追加します。詳細については、「 条件ビルダー 」を参照してください。 ○ スクリプト: フォームにスクリプト条件フィールドを追加します。
クエリ条件スクリプト	スクリプトを使用して、返されるレコードを決定します。 **注:** このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [スクリプト] を選択した場合にのみ表示されます
テーブル	返されるレコードを含むテーブル。 **注:** このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [宣言] を選択した場合にのみ表示されます。
条件	選択したテーブルから返されるレコードを決定する条件を設定します。条件が設定されていない場合、クエリはすべてのレコードを返します。 **注:** このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [宣言] を選択した場合にのみ表示されます。
ポップアップ	使用するモバイルポップアップとその表示方法を選択します。

10. [タイプ] フィールドで **[ShowPopup]** を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

11. [条件タイプ] フィールドで [宣言型] または [スクリプト化] を選択します。
このモバイルイベントに適用される宣言条件またはスクリプト条件のいずれかを選択すると、異なるフィールドが表示されます。
12. [ポップアップ] フィールドで [新規] を選択し、モバイルポップアップがどのように表示されるかを決定します。
13. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

モバイルポップアップフォーム

Field (フィールド)	説明
プロパティ	
名前	モバイルポップアップの名前。
外側をタップして閉じる	ポップアップ領域の外側にあるモバイル画面をタップして、モバイルポップアップを閉じるオプション。 **注:** このオプションが選択されていない場合、ポップアップ カードにはポップアップを閉じるボタンが含まれている必要があります。それ以外の場合、この設定は無視されます。
背景をぼかす	モバイル画面の背景をぼかして、ポップアップをより強調するオプション。
アクティブ	モバイルイベントが有効になっているかどうか。
カード	ポップアップに使用するカード。

14. 既存のカードを使用する場合は [選択] を選択し、[カード] フィールドから [新規] を選択してカードを作成します。
カードの作成の詳細については、「 モバイルカードビルダー」を参照してください。

注: ベースシステムには、2 つのモバイルポップアップカードテンプレートが用意されています。これらのテンプレートは、ポップアップ 01 およびポップアップ 02 と呼ばれます。

15. 構成可能な機能または事前定義された機能をモバイルポップアップカードのボタンに割り当てます。
    - 構成可能な機能の詳細については、「 モバイル機能 と モバイルカードビルダー を使用したカードアクションを構成する」を参照してください。
    - 定義済み関数の詳細については、「 事前定義された機能をモバイルポップアップに割り当てる」を参照してください。
16. [保存] を選択します。

事前定義された機能をモバイルポップアップに割り当てる

モバイルポップアップ内で事前定義された機能を使用して、ポップアップを閉じる、提案された指示に進む、インスタンスからログアウトするなどのアクションを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
モバイルポップアップカードのボタンには、構成可能な機能と事前定義された機能の 2 種類の機能を追加できます。構成可能な関数を使用すると、開発者は関数の動作と機能をカスタマイズできます。詳細については、「モバイル機能」と「モバイルカードビルダー を使用したカードアクションを構成する」を参照してください。事前定義された関数には、モバイルポップアップ専用の機能があります。次の事前定義関数を使用できます。

- キャンセル:追加のアクションを実行せずにポップアップを閉じます。
- 続行:ポップアップがトリガーされた元の関数を送信または続行します。
- ログアウト:現在のインスタンスからユーザーをログアウトし、インスタンスリストページに移動します。

注:
モバイルポップアップの事前定義済み機能の割り当ては、Web ベースの UI で実行します。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_view_config.list** をクリックすると、利用可能なすべてのカードが表示されます。
2. モバイルポップアップとして定義したカードを検索し、カードを選択します。
3. [カード要素] タブ内にリストされているカードボタン要素属性を選択します。
   [カード要素] フォームが表示されます。
4. カード要素属性領域で 新規 を選択します。
   [カード要素の属性] フォームが表示されます。
5. 「タイプ」フィールドに「SystemButtonType」と入力します。
6. このシステムボタンの値を [値] フィールドに入力します。
   値は 、[キャンセル]、[続行]、または [ログアウト] のいずれかです。
7. [送信] を選択します。
8. ステップ 4 ～ 8 を繰り返して、事前定義された関数をモバイルポップアップカードに追加します。

屋内ウェイファインディング構成

屋内ルート案内 を使用すると、ServiceNow モバイルアプリユーザーは、マップ上のデスクや会議室などの資産を見つけて予約することができます。

屋内ルート案内 には、カスタムマップ画面に表示されるインドアマップがあります。予約は、インドアマップ上にカスタムマップ入力として表示されます。 屋内ルート案内 と予約はインド モバイルのワークプレイスサービスデリバリ アマッピング の一部です。

インスタンスでこの機能を使用するには、次の ServiceNow Store アプリとプラグインをインストールして有効にする必要があります。

- 必須： インドアマッピング (sn_map_core)
- 次のプラグインを使用するとインドアマッピングを手動で設定する必要がなくなるため、管理者は次のプラグインもインストールして有効にする必要があります。
  - モバイルのワークプレイスサービスデリバリ (sn_wsd_mobile)
  - ワークプレイスコア (sn_wsd_core)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ワークプレイススペースマッピング (sn_wsd_space_map)
- ワークプレイス予約管理 (sn_wsd_rsv)
- ワークプレイスインドアマッピング (sn_wsd_indoor_map)

にアクセス ServiceNow Store アプリの要求とインストールの詳細については、を参照してください。詳細については、「ワークプレイスインドアマッピング依存プラグインのインストール」を参照してください

これらのプラグインをインストールして有効にした後、次の設定を行う必要があります。

- 「インドアマッピングの設定」では、インドアマッピングの次の部分の設定方法について説明します。
  - インドアマッピング アプリケーションをインストールします。
  - 建物とフロアを含む敷地を作成します。
  - 作成したフロアの AutoCAD フロアプランをアップロードおよびインポートします。
  - ラスターフロアプランのソースをアップロードおよびインポートします。
- 入力フォーム画面の入力を構成する ：組織のモバイルアプリの入力フォーム画面にカスタムマップ入力を追加できます。この入力をモバイルアプリに追加すると、エンドユーザーがマップを選択して表示できるようになります。 カスタムマップ入力タイプの詳細については、「 入力可能な入力フォーム画面の属性」を参照してください。
- プロバイダーを使用するようにカスタムマップ画面を構成します 。

インドアポジショニングの構成

インドアポジショニングを使用すると、エンドユーザーは 屋内ルート案内 マップ上でライブロケーションを確認し、目的の目的地までのガイド付きナビゲーションを取得できます。

始める前に

屋内ポジショニングを構成する前に 次の構成を完了しておく必要があります。

- 屋内ルート案内 を構成します。詳細については、「屋内ウェイファインディング構成」を参照してください。
- カスタムマッププロバイダー [sys_sg_custom_map_provider] テーブルに少なくとも 1 つのカスタムマッププロバイダーを設定します。詳細については、「カスタムマッププロバイダーの構成」を参照してください

必要なロール：admin

このタスクについて

このタスクに関連する次の要件を考慮してください。

- すべての建物で同じ場所プロバイダーを使用する場合、必要なカスタムマッププロバイダーレコードは 1 つだけです。
- 建物ごとに異なる場所プロバイダーが必要な場合は、建物ごとにカスタムマッププロバイダーレコードを作成し、建物をキーとして選択します。次に、位置情報プロバイダーをモバイルデバイスに割り当てます。

この構成がエンドユーザーに対して有効にする機能の詳細については、「 屋内ポジショニング」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューで [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] を選択し、検索ウェルに「sys_sg_custom_map_provider」と入力します。
5. インドアポジショニング用に構成したカスタムマッププロバイダーレコードを選択します。
6. 屋内測位を iOS デバイスと Android デバイスのどちらに対して構成するかに応じて、次のいずれかを選択します。
   - **[iOS** 位置情報プロバイダー] で、[**Atlas**] または **[Apple**] を選択します。
   - **[Android** 位置情報プロバイダー] で、**Atlas** のみを選択できます。
7. オプション: 位置情報プロバイダーとして **Atlas** を選択した場合は、次の情報を追加する必要があります。
   - 場所プロバイダーアプリの ID
   - 場所プロバイダーアプリのシークレット
8. [保存] を選択します。

モバイルアプリブリッジ

モバイル Web 画面で Seismic ページ、サービスポータルページ、またはクラシック Web ページを有効にするために使用できる モバイルアプリブリッジについて説明します。この機能を使用して、モバイル Web 画面で プレイブック をサポートしたり、他のコンポーネントを有効にしたりできます。

ServiceNow® プラットフォームは、モバイルアプリブリッジ と呼ばれる地震コンポーネントを使用して、モバイルデバイスでサポートされているプレイブック機能を提供します。モバイルアプリブリッジ は、Cabrillo JS モジュールを含む新しい npm パッケージをインポートし、モバイルアプリブリッジデータリソースをラップするコントローラーコンポーネントを作成します。このコントローラーコンポーネントは、 UI Builder 環境内のモバイル/ネイティブブリッジへのアクセスを可能にします。エンドユーザーがモバイルデバイスでアクセスできるようにするすべてのイベントと操作を公開します。この機能は、モバイル Web 画面での プレイブック をサポートするように設計されていますが、他のコンポーネントにも使用できます。UI ビルダー のプレイブックコンポーネントを含む Now Experience フレームワークページを構成できます。

プラットフォームプレイブックの詳細については、「 About Playbook Experience 」を参照してください。

でのモバイル **Web** 画面の設定 モバイルアプリブリッジ

埋め込み Web ビュー内でホストされている重大ページ、クラシック Web ページ、またはサービスポータルページを有効にするには、 モバイルア®プリブリッジ を使用してモバイル Web 画面を構成します。この機能を使用すると、 ServiceNow モバイル アプリのネイティブモバイル機能にアクセスできます。

始める前に

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このタスクについて
このタスクは、 モバイルアプリブリッジを使用してモバイルアプリ内にプレイブックエクスペリエンスを含む地震ページを埋め込む例です。

モバイルデバイスで ServiceNow プラットフォーム プレイブック 機能を活用できるようにモバイル Web 画面を設定します。プレイブックは、問題のトラブルシューティングを行う際に技術者をガイドしたり、新しい部品の取り付け方を習得したりします。プレイブック機能の詳細については、「About Playbook Experience」を参照してください。

モバイルアプリブリッジ で Seismic ページを構成するには、次のツールとタスクが必要です。

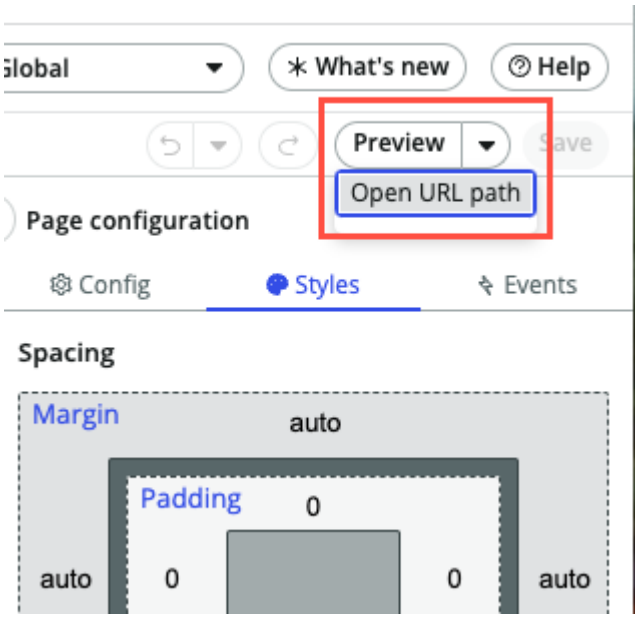
- モバイルアプリブリッジを活用して、UI Builder で Now Experience フレームワークページを作成します。
- モバイルアプリビルダー (MAB) を使用してモバイル Web 画面を作成します。
- MAB モバイル Web 画面構成フォームの **[URL]** フィールドにページの URL を指定して、Now Experience フレームワークページをモバイルデバイスに追加します。

ServiceNow モバイルプラットフォーム上のモバイルデバイスでプレイブックを設定できるようにモバイルアプリブリッジにプレイブックを追加する方法の詳細については、「Embed a playbook in ServiceNow® mobile」を参照してください。

重要:
モバイルアプリブリッジを利用する Cabrillo JS API サポートは、クラシック Web ページ、サービスポータルページ、および重大ページに存在します。Cabrillo JS API の詳細については、「Client mobile API reference +」を参照してください。

手順

1. UI ビルダー で Now Experience フレームワークページを作成します。
   ページの作成方法については、「 での Now Experience フレームワークページの作成 UI ビルダー」を参照してください。
2. MAB でモバイル Web 画面を作成します。
   モバイル Web 画面の設定については、「 モバイル Web 画面の構成」を参照してください。
3. ステップ 1 の UI ビルダー で構成した [Now Experience フレームワーク (Now Experience Framework)] ページに戻り、ページの右上隅で プレビュー > **URL** パスを開く.



© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. ブラウザーに表示される URL を UI ビルダー でコピーし、MAB モバイル Web 画面フォームの **URL** フィールドに貼り付けます。



5. MAB で、 [保存] を選択します。

での **Now Experience** フレームワークページの作成 **UI** ビルダー

モバイルアプリブリッジを使用してモバイルデバイスでプレイブックを利用するモバイル Web 画面を構成するには、最初のステップとして、UI ビルダー で Now Experience フレームワークページを作成します。

始める前に
必要なロール：admin

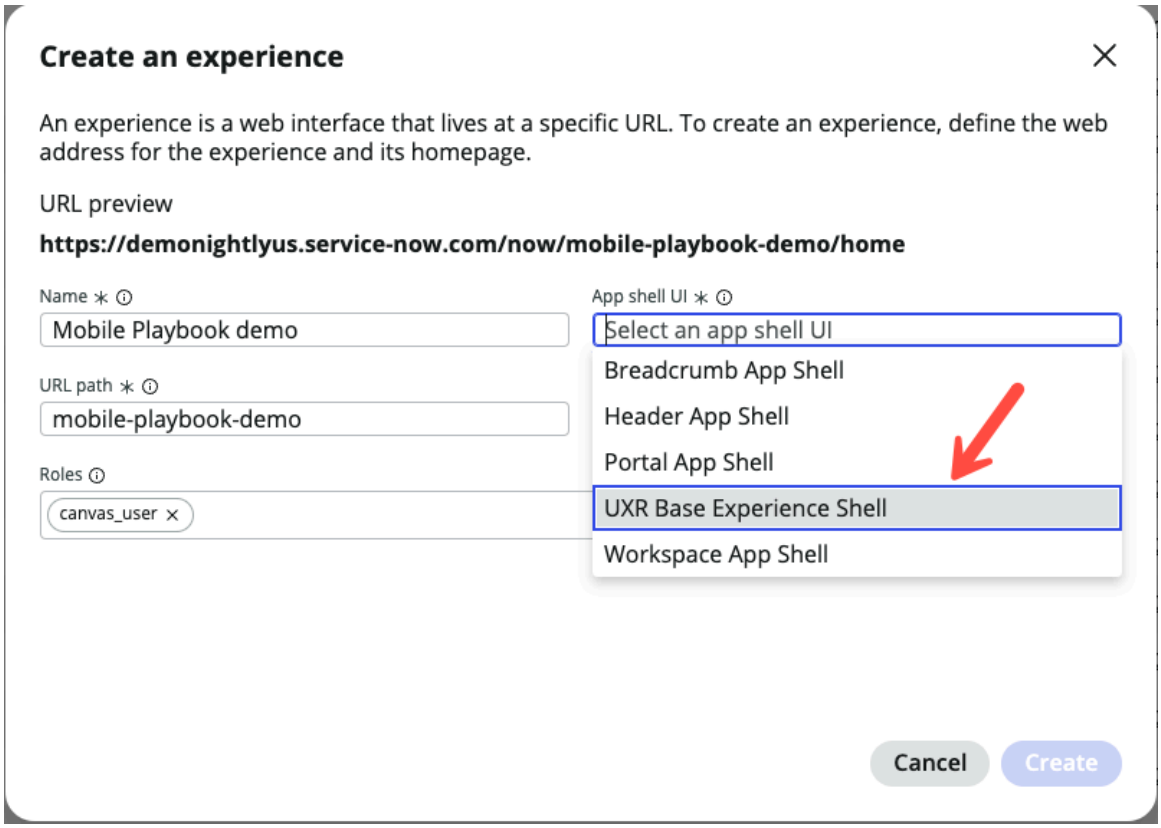
このタスクについて
モバイルデバイスでプレイブックを活用できるモバイル Web 画面を設定する前に、UI Builder で Now Experience フレームワークページを作成する必要があります。ページを構成した後、 モバイルアプリビルダー (MAB) で Web 画面を構成する必要があります。モバイルアプリブリッジを使用してモバイルデバイスでプラットフォーム機能を活用するモバイルウェブ画面の設定について詳しくは、でのモバイル Web 画面の設定 モバイルアプリブリッジをご覧ください。

手順

1. 移動先 すべて > **Now Experience** フレームワーク > **UI** ビルダー.
2. UI ビルダー ホームページで、右上の [作成] を選択します。
3. [エクスペリエンスを作成] ダイアログボックスに入力し、完了したら [作成] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

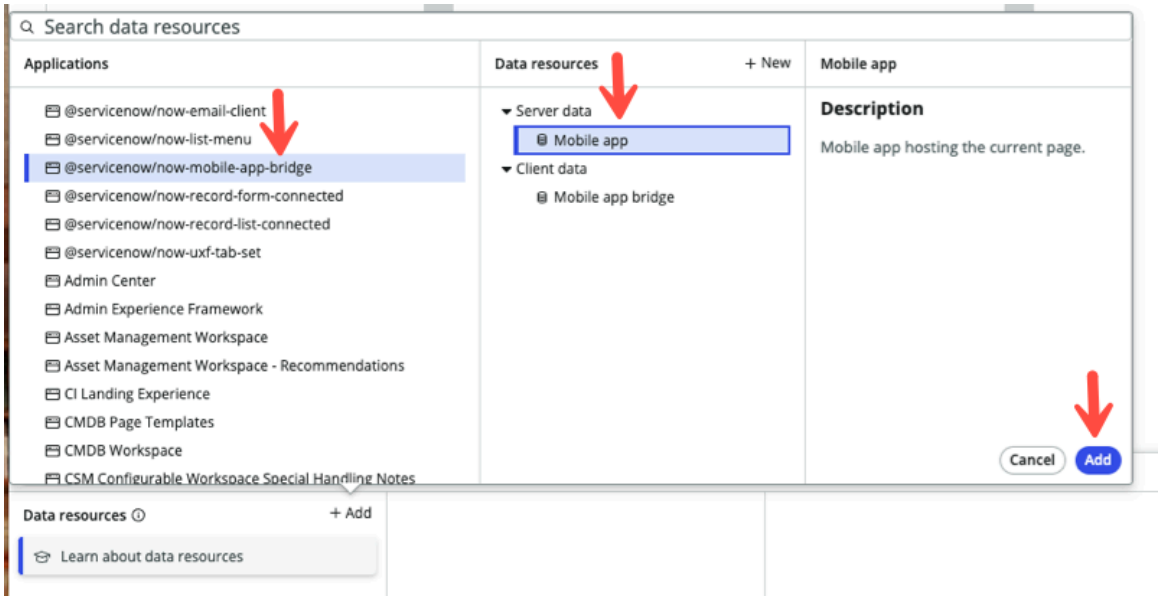


注:
[アプリシェル **UI**] ドロップダウンリストから **[UXR Base Experience** シェル] を選択します。

4. [エクスペリエンスを開く] を選択し、[新しいページの作成] を選択します。
5. [代わりに最初から作成します] を選択します。
テンプレートを使用したり、 UI ビルダー でページを最初から作成したりする方法については、「Customize the Playbook Experience」を参照してください。
6. ページに名前を付けて、 [続行] を選択します。
7. URL パラメーターを確認し、必要な場合は [問題なし] を選択します。
8. ページバリアント名と対象者を構成するか、[既定] を受け入れ、必要に応じて 条件 を追加して、[作成] を選択します。
9. ページで、右上隅にある [エディターで開く] を選択します。
10. ページの左側にあるデータ アイコンを選択して [データ リソース] ダイアログ ボックスを起動し、 [**+** 追加] を選択します。
11. [データリソースの検索] ダイアログボックスの [アプリケーション] 列で **@servicenow/now-mobile-app-bridge** を選択し、[データリソース] 列で [モバイルアプリ] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

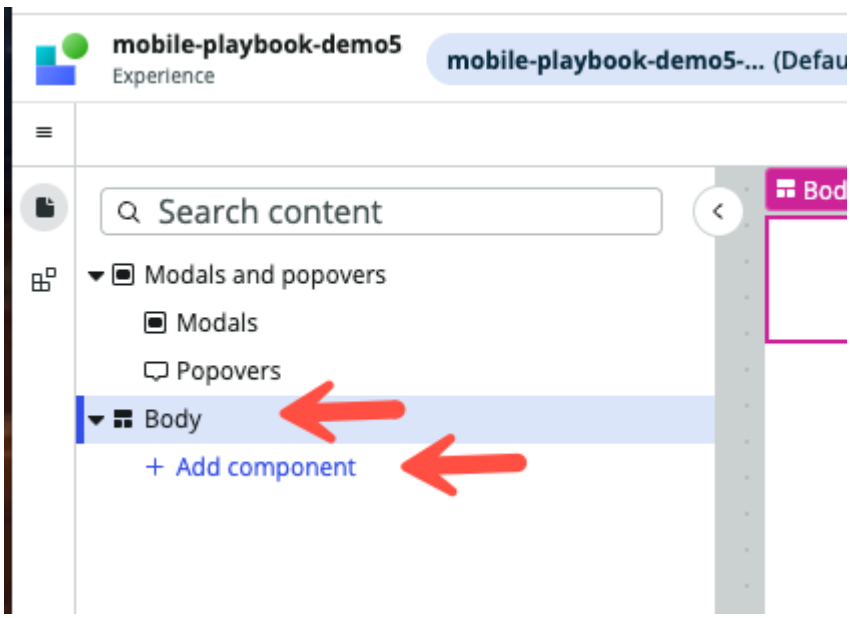


12. ダイアログボックスの右下隅にある [追加] を選択して、 モバイルアプリブリッジ データリソースをページに追加します。

> **注:**
> [追加] ボタンが表示されていない場合は、ページを下にスクロールして [追加] ボタンを確認します。

13. イベントハンドラーを追加して モバイルアプリブリッジ API をトリガーし、モバイル画面でネイティブ機能を有効にします。
たとえば、モバイルデバイスのボタンに対してイベントをトリガーする場合は、次のようにします。

    a. エディター ページの 左側にある 本文 を選択し、 コンポーネントの追加 を選択します。

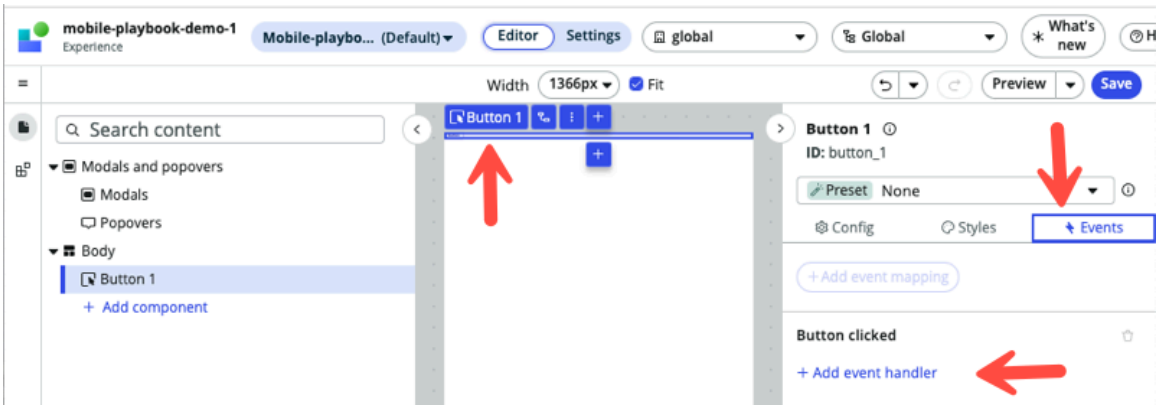


    b. [コンポーネント] タブを選択し、使用するボタンの種類を選択します。

自動翻訳

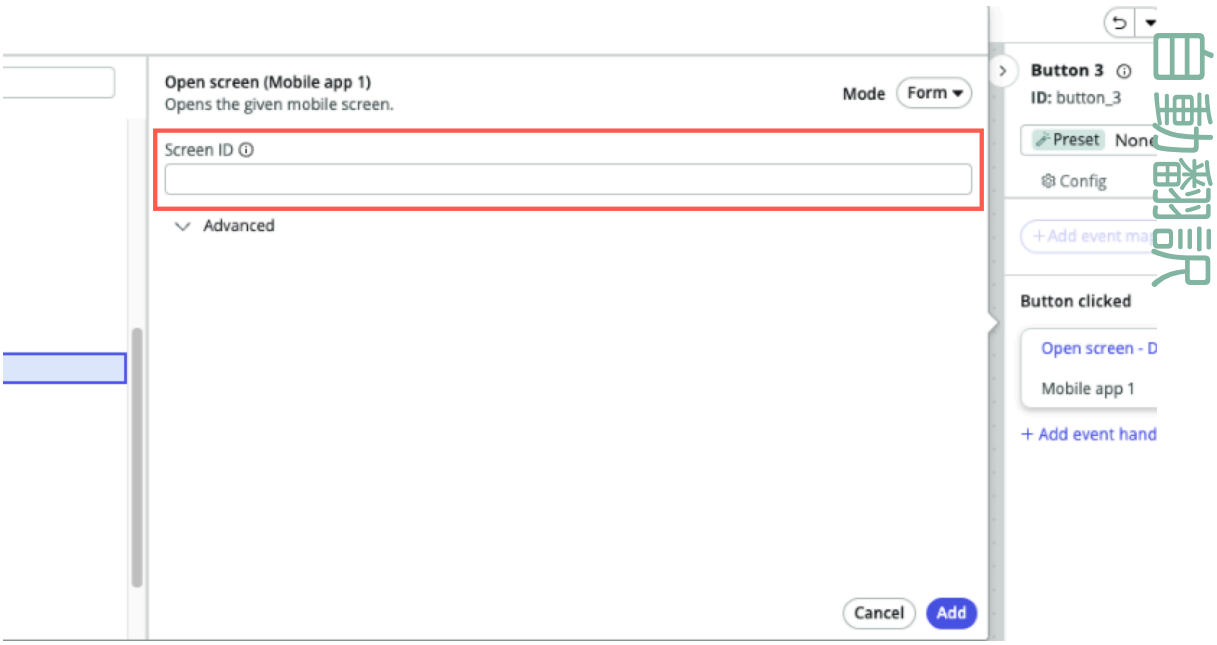
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

c. ページの本文に追加したボタン コンポーネントを選択し、右側のダイアログ ボックスで [イベント] タブを選択して、 [イベント ハンドラーの追加] を選択します。



d. [イベントハンドラーを以下に選択...] ダイアログボックスで、[モバイルアプリ **1**] の下にあるイベントハンドラーの 1 つを選択し、構成します。

> **注:**
> [画面 **ID**] フィールドには、有効なモバイル画面の sysid を必ず入力してください。



e. イベント ハンドラーの構成が完了したら、ダイアログ ボックスの右下隅にある [追加] を選択します。

14. Now Experience フレームワークエディターページで、右上隅の [保存] を選択してページを保存します。
プレイブックの構成については、「Customize the Playbook Experience」を参照してください。

> **注:**
> GlideListProperties API の `getTitle()` メソッドは、ネクストエクスペリエンス (Seismic) ページを構成するために モバイルアプリブリッジ では使用できません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
Now Experience フレームワークページを作成したら、 MAB でモバイル Web 画面を作成する必要があります。次に、Now Experience フレームワークページの URL を MAB のモバイル Web 画面構成に追加する必要があります。この構成を完了する方法の詳細については、 でのモバイル Web 画面の設定 モバイルアプリブリッジのステップ 2 を参照してください。

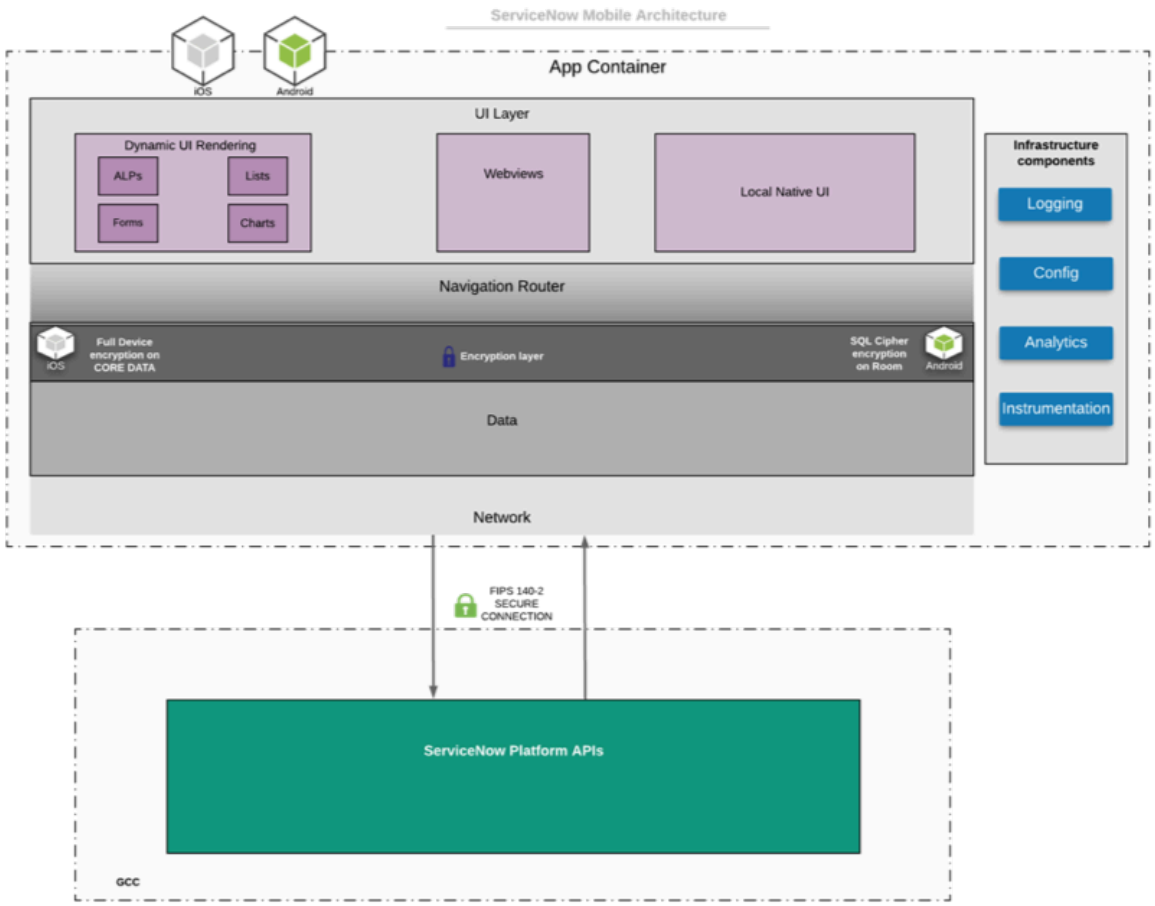
モバイルセキュリティ

ServiceNow モバイル プラットフォームのセキュリティ機能について説明します。

ServiceNow モバイル アーキテクチャ

ServiceNow モバイル アプリは、ServiceNow サーバーインスタンスと、iOS と Android 用のネイティブアプリで構成さ れています。このアプリは、すべてネイティブコードを使用しており、ハイブリッドアプローチではありません。モバイルアプリは、無線ネットワークを介してサーバーとデータを送受信します。

ServiceNow モバイルアーキテクチャ



ServiceNow モバイル プラットフォームセキュリティの主な機能の概要

- モバイルアプリは、セキュリティで保護された ServiceNow プラットフォームとその API を使用して、ユーザーにシームレスなモバイルエクスペリエンスを提供しています。
- アプリ/サーバー間の通信は、OAuth 認証フレームワークによって保護されています。
- ServiceNow アプリのユーザーインターフェイスのほとんどは、ServiceNow プラットフォームのメタデータによって動作します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

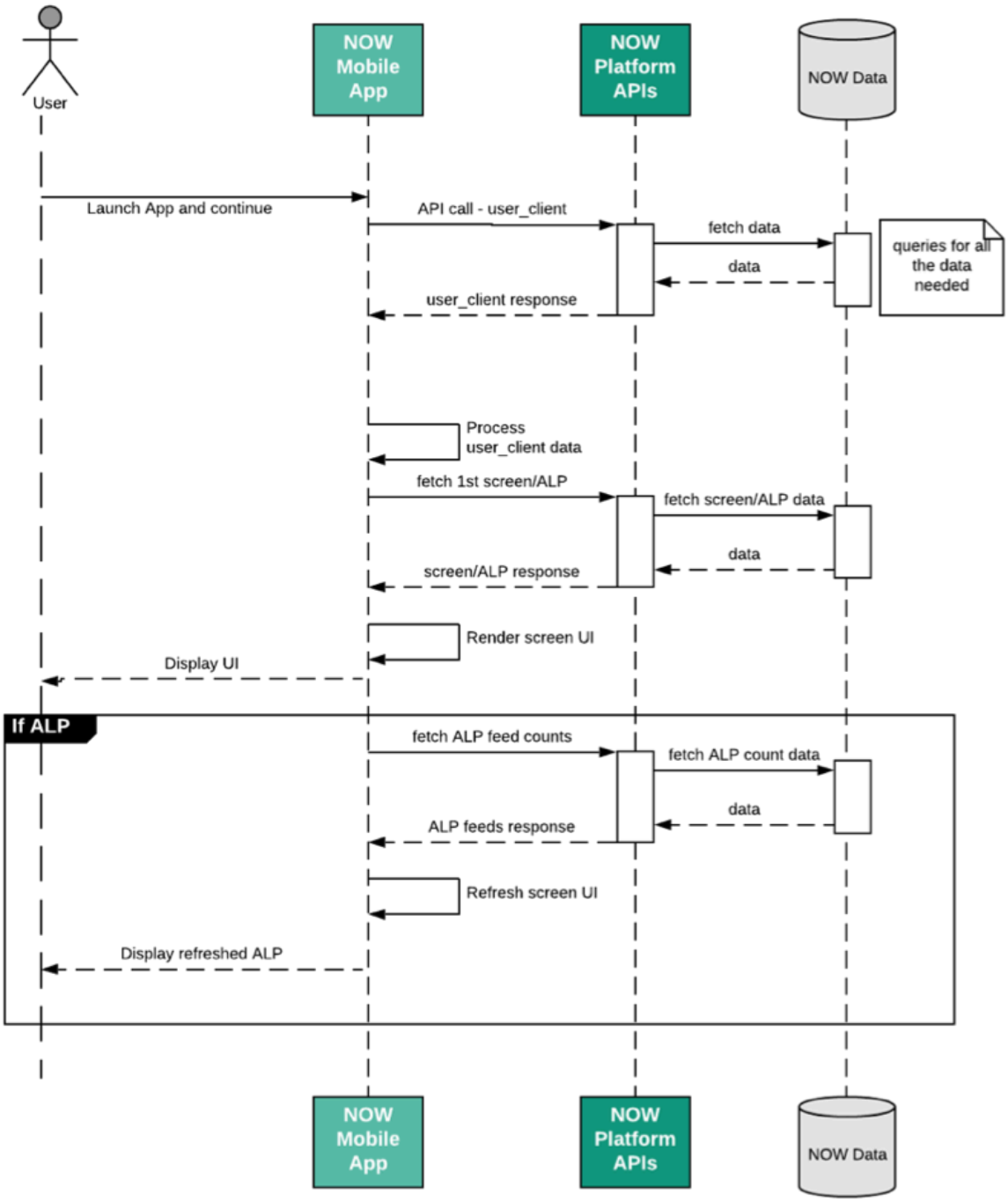
- ServiceNow モバイルアプリは ServiceNow プラットフォームからすべてのデータをフェッチし、アプリクライアントレイヤーのローカルキャッシュに保存します。
- 政府機関向けコミュニティクラウド (GCC) の ServiceNow インスタンスの場合は、ローカルデータは暗号化されて保存されます。
  - iOS アプリの場合は、デバイスレベルの PIN または生体認証セキュリティを適用することで、ServiceNow はコアデータに OS レベルの FIPS 140-2 検証済みディスク暗号化を使用します。
  - Android アプリの場合は、ServiceNow は SQLCipher SDK を使用します。この SDK は、Room DB に格納されているすべてのアプリデータに対して FIPS 140-2 検証済み暗号モジュールを使用した暗号化を行います。

アプリフローの概要

サインインが成功すると、ServiceNow モバイル アプリは最初のユーザーエクスペリエンスの取得を開始します。モバイルアプリはメタデータをフェッチして、インスタンスからランディングホーム画面を表示します。アプリはこのメタデータを使用してホーム画面を表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



データ検索

データの読み取り

ユーザーがモバイルアプリで情報の表示を要求すると、次の手順が実行されます。

1. モバイルアプリがインスタンスのデータにアクセスするよう要求を送信します。この要求には、要求に必要なトークンと関連データフィールドが含まれます。
2. インスタンスが要求を受信し、トークンが有効かどうか確認します。
3. トークンが有効な場合は、インスタンスにより要求が関連 API に送信され、情報がフェッチされます。
4. インスタンスにより情報がモバイルアプリに返されます。

ドキュメントのダウンロード

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ユーザーがアプリにドキュメントのダウンロードを要求すると、次の手順が実行されます。

1. モバイルアプリがドキュメントにアクセスするよう要求を送信します。この要求には、トークンが含まれます。
2. インスタンスは要求を受信すると、トークンが有効かどうかを確認します。
3. インスタンスは、アクセス制御リスト (ACL) ルールをチェックします。
4. 有効であれば、ドキュメントを表示することができます。

フィールドを更新するためのライトバック

ユーザーがモバイルアプリのフィールドを更新すると、次のステップが発生します。

1. モバイルアプリがインスタンスにトークンとアクションのメタデータを送信します。たとえば、ID または更新するフィールドなどです。
2. インスタンスが関連 API に基づいてアクションを送信します。
3. インスタンスがアクションを完了し、モバイルアプリに応答を送信します。
4. モバイルアプリは応答に基づいて、フィールドの変更と UI のアクションの利用可否を反映させます。

ファイルを添付するためのライトバック

ファイルを添付すると、次の手順が実行されます。

1. モバイルアプリがユーザーにファイル (画像など) の添付を要求します。
2. モバイルアプリがファイルとトークンをインスタンスに送信します。
3. インスタンスが関連 API に基づいてファイルを配置します。
4. インスタンスがモバイルアプリに応答を返信します。

モバイル認証

ServiceNow モバイル アプリは、OAuth 2.0 を使用したプラットフォーム認証をサポートしています。認証メカニズムには、マルチプロバイダー SSO、MFA、LDAP、ローカル DB、Digest などがあります。ServiceNow モバイル アプリは AppAuth と呼ばれる認証方法を使用しています。AppAuth は、外部モバイルブラウザーを使用してユーザーのログインを行います。

認証フロー

モバイルデバイスでアプリにサインインする場合、アプリは資格情報を使用して、インスタンスのある OAuth トークンのネゴシエーションを実行します。iOS キーチェーンには iOS デバイスのトークンが保存されます。Android デバイスはキーストアを使用します。キーチェーンの暗号化は、Galois/Counter Mode (GCM) の AES 256 です。

最初のログイン時に、インスタンスはユーザーに、アクセストークンとリフレッシュトークンを付与します。これらのトークンはインスタンスで設定可能な時間の間有効です。ユーザーがモバイルアプリを開くと、クライアントはアクセストークンが有効かどうかを確認します。有効であれば、ユーザーはセッションを続行できます。有効でない場合、クライアントは、リフレッシュトークンが有効かどうかを確認します。有効な場合、ユーザーの新しい有効なアクセストークンを読み込むためにリフレッシュトークンが使用され、セッションを続行できます。リフレッシュトークンが有効でない場合、ユーザーは再認証する必要があります。

トークンへのアクセスとリフレッシュ

自動翻訳

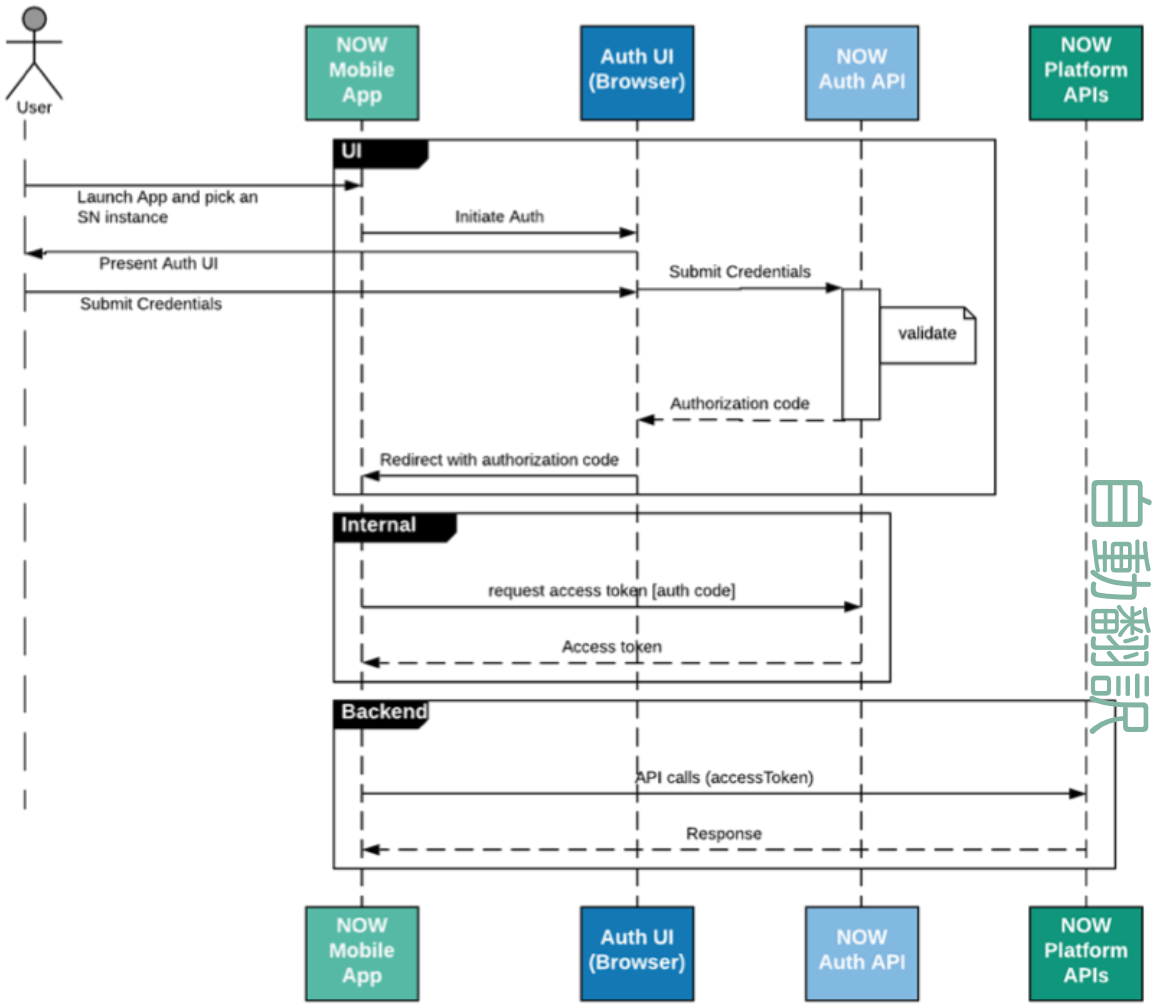
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- モバイルアプリにはユーザーのパスワードは保存されません。
- モバイルアプリは、認証フローの一部として、OAuth トークンを取得するために必要なクライアント ID を保存します。

ユーザーの終了

管理者がユーザーをインスタンスから削除すると、アクセストークンが有効でなくなり、いかなる操作をしてもユーザーはログアウトされます。

モバイル認証ワークフロー



マルチプロバイダー SSO

マルチプロバイダー SSO プラグイン [com.snc.integration.sso.multi.installer] は、SAML 認証をサポートします。このログインプロセス (AppAuth) では、SAML を使用するときに、このプラグインを使用してユーザーを IDP (SAML プロバイダ) ログインページにリダイレクトします。

マルチファクター認証

ユーザーは、MFA プラグイン [com.snc.integration.multifactor.authentication] を使用して、Multifactor Authentication 経由でインスタンスにアクセスできます。モバイルアプリでインスタンスを選択すると、ユーザーに対してログインページが表示されます。

LDAP

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

LDAP 認証を使用するには、LDAP 資格情報を使用してアクセスします。ローカルログイン (DB ベース) と同じログインページがユーザーに表示されますが、LDAP サーバーへのバックエンドでは認証が削除されます。

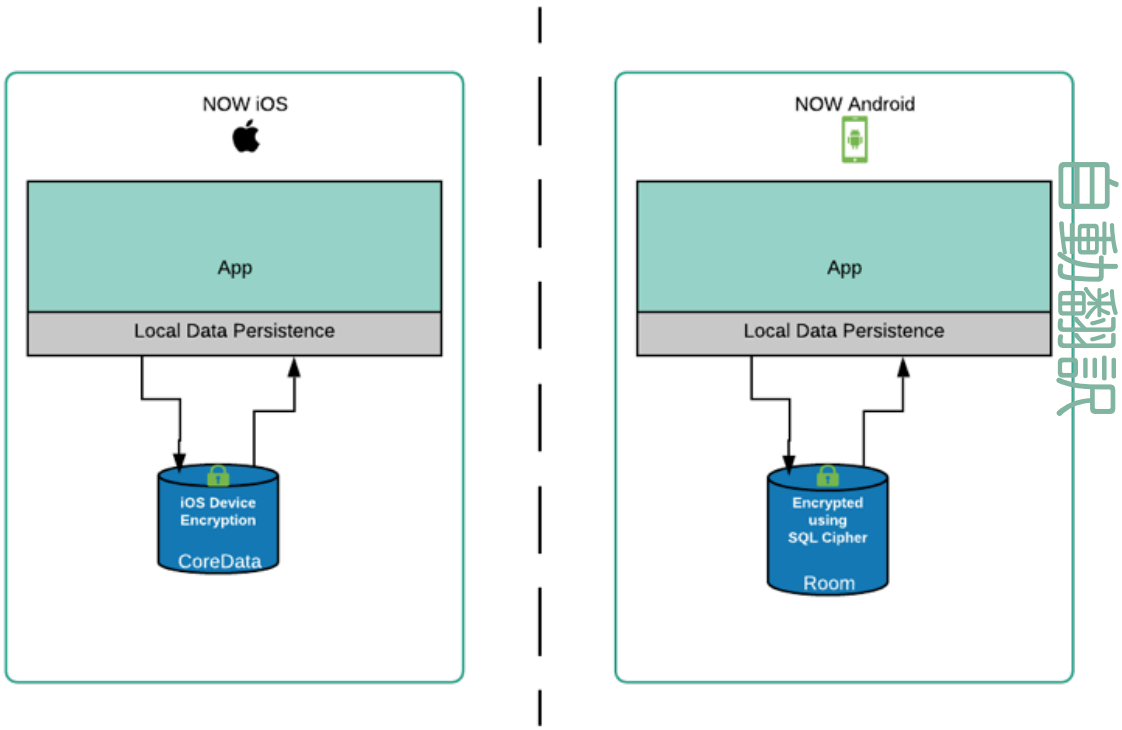
データセキュリティ

ServiceNow モバイル アプリはデータセキュリティに SSL/TLS 無線 (OTA) 通信暗号化を使用します。OAuth 認証のエンドポイントは、HTTPS です。

保存データ

たとえばお気に入り、ホーム画面、モバイルナビゲータアイテムなどのアプリケーション初期設定データは、デバイスにローカルに格納およびキャッシュされます。このモバイルアプリでは、組織がフィールドサービスのオフライン同期を特に有効化していない限り、インシデントや問題などのレコードデータをデバイスに保存しません。オフラインモード中に保存されたレコードデータは FIPS 140-2 検証済みモジュールで暗号化されます。(iOS 暗号化モジュールと、その暗号化モジュールを使用する Android の SQL 暗号)。

保存データ



移動中データ

移動中のデータは、安全な SSL/TLS チャネルを介して、FIPS 140-2 検証済みモジュールで暗号化されます。

データ損失防止

ServiceNow には、デバイスとアプリケーションをエンタープライズモビリティ管理 (EMM) スイートによって管理する必要のないデータ損失防止機能があります。これらの機能には、コピー/貼り付けの制限、PIN の適用、添付ファイルのブロック、ぼかし機能などがあります。

コピー/貼り付けを制限

コピー/貼り付けの制限は、システムプロパティテーブルのプロパティで定義されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

システムプロパティのフィールド	値
名前	glide.sg.clear_pasteboard_when_background
タイプ	True | False
値	true

アプリ PIN を要求する

モバイルデバイスからサインインするか、アプリケーションが 5 分以上非アクティブになるたびに、ユーザーは 6 桁の PIN を入力する必要があります。アプリ PIN の要求はシステムプロパティテーブルのプロパティによって制御されます。

システムプロパティのフィールド	値
名前	glide.sg.require_mobile_application_pin
タイプ	True | False
値	true

モバイルデバイスで添付ファイルを無効にする

特にモバイルデバイスの添付ファイルをブロックするように ACL ルールを設定できます。isMobileメソッドを使用して、要求がモバイルデバイスからのものであるかどうかを確認します。たとえば、スクリプト化された読み込みおよび書き込み ACL に次のチェックが含まれる添付ファイル [sys_attachment] テーブルに ACL を追加できます。

```
if( gs.isMobile() ){
    answer = false;
}
```

また、添付ファイルテーブルに対する既存の ACL に、このコードを追加することもできます。添付ファイルの ACL ルールが複数ある場合は、すべての ACL ルールで [管理者優先] オプションをオフにする必要があります。

[アプリをぼかす] オプションの有効化

システムプロパティテーブルの次のシステムプロパティを使用して、モバイルデバイスでフォーカスされていないモバイルアプリをぼかします。

システムプロパティのフィールド	値
名前	glide.sg.blur_ui_when_backgrounded
タイプ	True | False
値	true

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:

- *glide.sg.blur_ui_when_backgrounded* システムプロパティは、iOS デバイスと Android デバイスの両方でサポートされています。
- デフォルトでは、このプロパティの値は false に設定されており、オフになっています。
- Android デバイスの場合、値を true に設定してこのプロパティを有効にすると、次の制限が適用されます。
  - 画面共有機能はサポートされておらず、共有アプリの画面は黒く表示されます。
  - ユーザーはスクリーンショットを撮ることができません。

  これらの制限は、*glide.sg.blur_ui_when_backgrounded*プロパティが有効になっている場合、iOSデバイスには適用されません。

ペネトレーションテスト

ServiceNowは、モバイルアプリのペネトレーションテストを実行するために、サードパーティを利用します。 これは通常、毎年行われますが、より頻繁に行われる場合もあります。これらのテストの結果は顧客に提供されます。セキュリティテストの詳細については、「KB0538598: Customer Instance Security Testing | Policy and Procedure (顧客インスタンスセキュリティテスト | ポリシーおよび手順)」を参照してください。

セキュリティパッチ適用

セキュリティパッチが必要な場合、モバイル開発チームは、パッチを適用するために標準的な SDLC プロパティに合わせます。

ユーザーデータ収集

モバイルアプリでは、ユーザーデータを特に収集しません。

アプリケーション内のユーザートランザクションや使用法は、Web 上と同様にServiceNowインスタンス上で追跡されます。ユーザーの資格情報については、ユーザーがログインすると、モバイルアプリが Apple キーチェーンまたは Android キーストアに格納されている OAuth トークンについてネゴシエートします。ユーザーの資格情報は保存されません。ユーザーがオプトインすると、次の情報が収集されます。

- ロケーション
- カメラへのアクセス
- Notification

ServiceNow モバイルアプリのデバイスセキュリティ

このドキュメントは、Xanadu の iOS および Android の現在の ServiceNow アプリに適用されます。このドキュメントは、将来のモバイルリリースに伴い、変更される可能性があります。

コンポーネントとアーキテクチャ

ServiceNow モバイルアプリは、ServiceNow サーバーインスタンスと、iOS および Android 用のネイティブアプリで構成されています。このアプリは、すべてネイティブコードを使用しており、ハイブリッドアプローチではありません。モバイルクライアントアプリケーションは、サーバーを使用してワイヤレス接続経由で通信し、エンドユーザーにライブデータを取得します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネントの説明

iOS 用のアプリ

iOS 用の ServiceNowアプリは、完全に iPhone および iPad にネイティブなアプリケーションです。アプリケーションは、MDM (EMM セクションで詳細情報を入手可能) を使用して、取得したり、動的に設定したり、配布したりすることができます。現在、ServiceNowは、IPA ファイルを顧客に配布していません。

Android 用のアプリ

Android 向け ServiceNow アプリは、完全に Android の携帯電話にネイティブなアプリケーションです。これは Google Play ストアから直接ダウンロードしたり、取得したり、動的に設定したり、MDM (EMM セクションで詳細情報を入手可能) を使用して配布したりすることができます。現在、ServiceNowでは、Android モバイルアプリの自社用カスタム設定バージョンのお客様に対してのみ apk ファイルの配布をサポートしています。自社用にカスタム設定されたアプリケーションの詳細については、「カスタムブランディングを使用したモバイルアプリの公開」を参照してください。

ID 管理とアクセス管理

モバイルアプリケーションのユーザー認証、サードパーティ認証、ユーザーセッションの終了について確認します。

詳細については、「ServiceNowモバイルアプリのユーザー認証」を参照してください。

ServiceNowモバイルアプリのユーザー認証

ServiceNow モバイルアプリは、OAuth 2.0 を使用したプラットフォーム認証をサポートしています。認証メカニズムには、マルチプロバイダー SSO、MFA、LDAP、ローカル DB、Digest などがあります。

AppAuth 認証

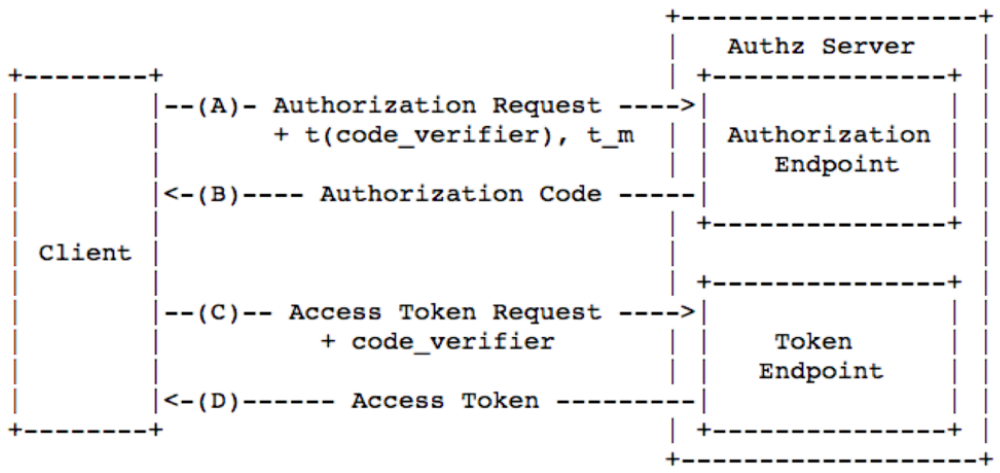
ServiceNow モバイルアプリは AppAuth と呼ばれる新しい認証方法を使用しています。AppAuth は、外部モバイルブラウザーを使用してユーザーのログインを行います。AppAuth を使用したログインの詳細について、以下に説明します。

1. クライアントは、 code_verifier という名前のシークレットを作成して記録し、変換されたバージョン t (code_verifier) (code_challenge と呼ばれる) を派生させます。この code_challenge は、変換メソッド t_m とともに OAuth 2.0 認証要求で送信されます。
2. 認証エンドポイントは通常どおりに応答しますが、 t (code_verifier)と変換方法を記録します。
3. 次にクライアントは、通常どおりにアクセストークン要求の認証コードを送信しますが、前のステップで生成された「code_verifier」のシークレットを含みます。
4. 認証サーバーは code_verifier を変換し、前のステップの t (code_verifier) とそれを比較します。等しくない場合、アクセスは拒否されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

抽象プロトコルのフロー



Single Sign-on

ServiceNow モバイルアプリでは、外部認証を使用するためにマルチプロバイダのシングルサインオンが必要です。マルチプロバイダ SSO プラグイン [com.snc.integration.sso.multi.installer] は、SAML 認証サポートを提供します。このログインプロセス (AppAuth) では、SAML を使用するときに、このプラグインを使用してユーザーを IDP (SAML プロバイダ) ログインページにリダイレクトします。

このプラグインの詳細については、「外部シングルサインオン (SSO)」を参照してください。

複数プロバイダー SSO の構成の詳細については、「Multi-Provider Single sign-on (SSO)」を参照してください。

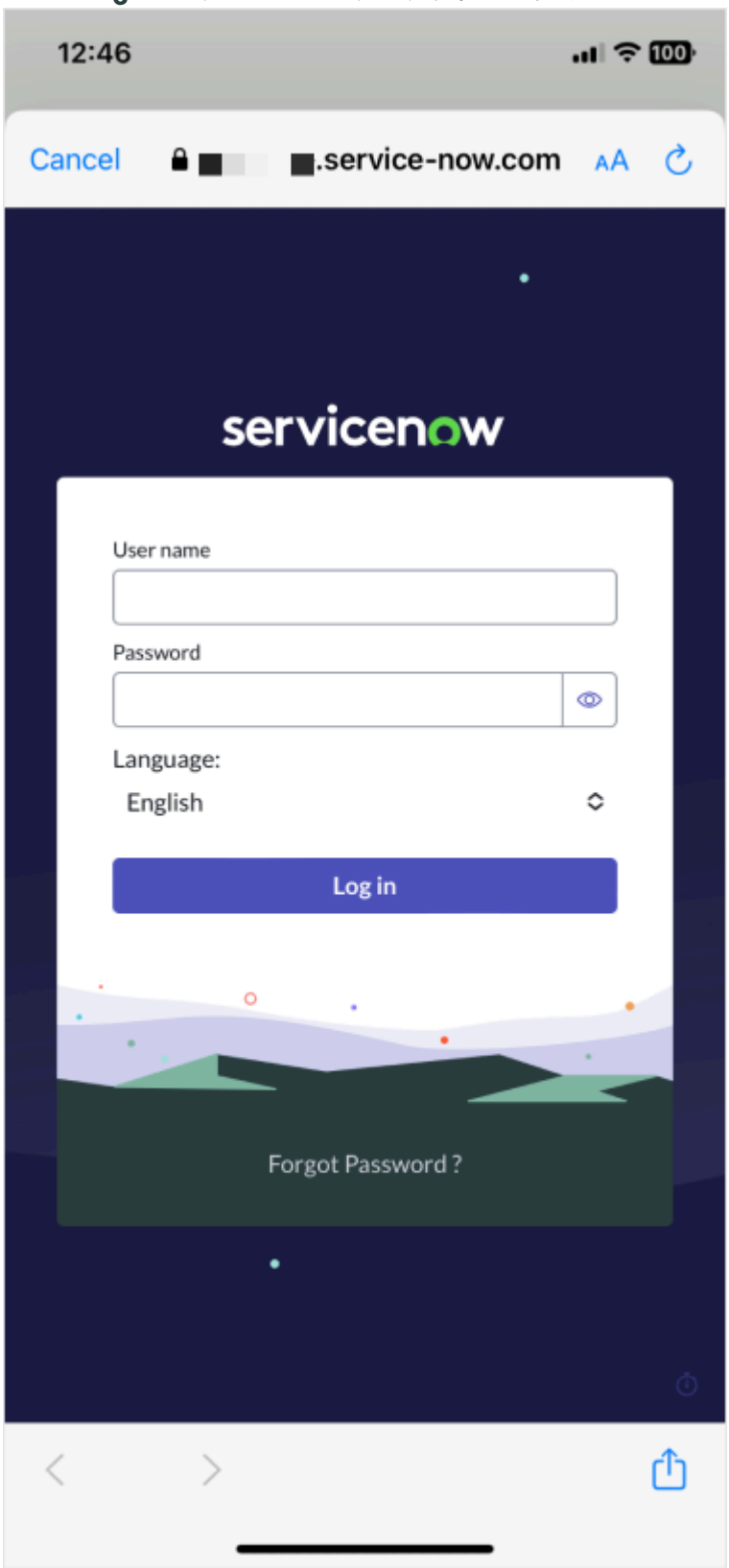
マルチファクター認証

ユーザーは、MFA プラグイン [com.snc.integration.multifactor.authentication] を使用して、Multifactor Authentication 経由でインスタンスにアクセスできます。モバイルアプリでインスタンスを選択すると、ユーザーに対してログインページが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Mobile Agent アプリでのマルチファクターログインページ



マルチファクター認証の構成の詳細については、「マルチファクター認証システムプロパティ」を参照してください

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

LDAP

LDAP 認証を使用するには、LDAP 資格情報を使用してアクセスします。ユーザーは、ローカルログイン (DB ベース) と同じログインページを見ることができますが、LDAP サーバーへのバックエンドでは認証が削除されます。LDAP 構成の詳細については、「 LDAP integration 」を参照してください。

ローカル DB

インスタンスデータベースのユーザーレコード内のユーザー名とパスワード。

正式サポートなし

- Kerberos
- 証明書ベースの認証 (AppAuth の外部ブラウザーは、一部の証明書ベースのメカニズムを解決する場合があります)

ServiceNowモバイルアプリ用のモバイルデータフロー

データはモバイルデバイスから取得またはダウンロードしたり、モバイルデバイスにライトバックしたりすることができます。

取得

ServiceNow モバイルアプリからのデータの取得方法は、次のとおりです。

データの読み取り

ユーザーがモバイルアプリで情報の表示を要求すると、次の手順が実行されます。

1. モバイルアプリがインスタンスのデータにアクセスするよう要求を送信します。この要求には、要求に必要なトークンと関連データフィールドが含まれます。
2. インスタンスが要求を受信し、トークンが有効かどうか確認します。
3. トークンが有効な場合は、要求が関連 API に送信され、情報がフェッチされます。
4. 情報が、モバイルアプリに返されます。

ドキュメントのダウンロード

ユーザーがアプリにドキュメントのダウンロードを要求すると、次の手順が実行されます。

1. モバイルアプリがドキュメントにアクセスするよう要求を送信します。この要求には、トークンが含まれます。
2. インスタンスが要求を受信し、トークンが有効かどうか確認します。
3. 有効な場合は、ドキュメントを表示できたり、デバイスでさらなる操作を行ったりすることができます。

ライトバック

ServiceNow モバイルアプリからのデータのライトバック方法は、次のとおりです。

フィールドの更新

ユーザーがモバイルアプリのフィールドを更新すると、次のステップが発生します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

1. モバイルアプリがインスタンスに、トークンとアクションのメタデータ (ID など) を送信するか、更新するフィールドを送信します。
2. インスタンスが関連 API に基づいてアクションを送信します。
3. インスタンスがアクションを完了し、モバイルアプリに応答を送信します。
4. モバイルアプリは応答に基づいて、フィールドの変更と UI のアクションの利用可否を反映させます。

ドキュメントの添付

ドキュメントを添付すると、次の手順が実行されます。

1. モバイルアプリがユーザーにドキュメント (画像など) の添付を要求します。
2. モバイルアプリがドキュメントとトークンをインスタンスに送信します。
3. インスタンスが関連 API に基づいてドキュメントを配置します。
4. インスタンスがモバイルアプリに応答を返信します。

モバイルアプリの内部配布

ServiceNowモバイルアプリの内部配布は、すべての主要 EMM ベンダーによってサポートされています。

顧客は Apple の App Store から iOS 用のアプリを、Google Play から Android 用のアプリを入手でき、それらのアプリが正しい ServiceNow インスタンスをポイントするよう動的に設定し、EMM ハブを使用して配布できます。こうした、MDM はアプリを顧客ポートフォリオの一部として完全に管理できます。

注:
ServiceNow は現在、ipa ファイルやその他の未発表アプリを顧客に配布していません。これは、Apple Enterprise Developer License Agreement に違反しているためです。

モバイルアプリ配布プロバイダー:

- Airwatch:詳細については、「AirWatch モバイル デバイス管理 (MDM)」を参照してください
- Blackberry:詳細については、「BlackBerry Unified Endpoint Management(UEM)」を参照してください
- Intune: 詳細については、「Intune モバイル デバイス管理 (MDM)」を参照してください
- IBM: 詳しくは、IBM Maas360 モバイル・デバイス管理 (MDM) を参照してください
- MobileIron - 詳細については、「 MobileIron モバイルデバイス管理 (MDM)」を参照してください。

ServiceNow モバイルアプリのデータセキュリティ

ServiceNow アプリはデータセキュリティに無線 (OTA) 通信暗号化用の SSL/TLS を使用します。OAuth 認証のエンドポイントは、HTTPS です。

モバイルアプリに保存されるデータ

お気に入り、ホーム画面、モバイルナビゲータアイテムなどのアプリケーション設定データは、モバイルデバイスにローカルに保存およびキャッシュされます。ServiceNow モバイルアプリは、組織がフィールドサービス のオフライン同期を特に有効にしていない限り、インシデントや問題などのレコードデータをデバイスに保存しません。レコードデータは AES 256 で暗号化されています。

モバイルアプリに保存される情報

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- データベース
  - ユーザー定義インスタンス
  - お気に入りのアプリケーション ID
  - プッシュ通知
  - 位置情報管理の更新
  - オフラインデータ
- モバイルアプリに保存される設定
  - 現在のユーザーの sys_id、表示名、ユーザー名、およびイニシャル
  - 現在のインスタンスの URL と名前
  - 最新のアクティビティタイムスタンプ
  - 暗号化された PIN コード
  - オフラインキャッシュの警告期間
  - サーバープロパティ
    - LOCATION_PROXIMITY
    - IS_PIN_CODE_REQUIRED
    - IS_BLURRED_IN_BACKGROUND
    - IS_BLOCK_ATTACHMENT_SHARING
    - LOCATION_TRACKED
    - IS_CLEARING_CLIPBOARD_IN_BACKGROUND
    - IS_HIDE_APPLICATIONS_SCREEN_IMAGE
    - IS_OFFLINE_ENABLED
    - LOCATION_FREQUENCY
  - key_analytics_initial_app_launch フラグ
- システムアカウントマネージャーに格納されている情報
  - ログイン日
  - インスタンス URL
  - アクセストークン
  - トークンのリフレッシュ

移動中データ

移動中のデータは、安全な SSL/TLS チャネルを介して、HTTPS で暗号化されます。

オフラインアクセスとデータキャッシュ構成

モバイルアプリビルダー からオフラインで有効にする特定の画面とアクションを選択します。モバイルデバイスで、ユーザーはオフラインを選択し、[設定] から「データをキャッシュ」を選択できます。指定したオフラインフローがダウンロードされて、デバイスにキャッシュされます。

オフラインでキャッシュされたデータを、ネイティブ暗号化を使用して暗号化できます。この暗号化は、指定された期間に期限切れになります。デフォルトは 48 時間、またはユーザーがモバイルアプリからサインアウトする際です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オフラインデータは、ローカル認証と管理者によって有効にできるアプリ PIN によって保護されます。有効な場合、ユーザーは PIN をログイン時、またはアプリケーションが 5 分間非アクティブになった後に入力する必要があります。

モバイル添付ファイルの無効化

アクセス制御ルールを使用して、モバイルアプリの添付ファイルを無効にできます。このプロセスの詳細については、「 モバイルアプリで添付ファイルを無効にする」を参照してください。

プッシュ通知

管理者はプッシュ通知を作成し、ユーザーはそれらを受信することができます。

クラウド

プロセス、構成、アーキテクチャなど、プッシュ通知システムの詳細については、「 プッシュ通知システム 」を参照してください。アドミニストレーターは、 スケジュール済みジョブ を使用してプッシュ通知の遅延を設定できます。ベースシステムに含まれているサンプルを表示するには、次の場所に移動します。 システムスケジューラ > スケジュール済みジョブをクリックし、「 プッシュ」という名前のジョブを検索します。5 秒は、プッシュ遅延に許容される最小時間です。

モバイルセキュリティプラクティス

モバイルセキュリティの慣行には、モバイル固有のシステムプロパティ、添付ファイルの管理、パスワードの補強、セキュリティパッチ、および共有データの管理が含まれます。

セキュリティコントロール

セキュリティコントロールを設定して、コピー/貼り付けの制限、PIN の強制、または添付ファイル機能のブロックを行います。

コピー/貼り付けを制限

コピー/貼り付けの制限は、システムプロパティ [sys_properties] テーブルで定義されます。適用可能なセキュリティプロパティは 2 つあります。

glide.sg.clear_pasteboard_when_background：ServiceNowアプリがバックグラウンドに入ったときに、コピー/貼り付けのクリップボードを消去します。クリップボードのクリアの詳細については、「 クリップボードのクリアの構成」を参照してください。

アプリ **PIN** を要求する

モバイルデバイスからサインインするか、アプリが 5 分以上非アクティブになるたびに、ユーザーは 6 桁の PIN を入力する必要があります。アプリ PIN の要求は *glide.sg.require_mobile_application_pin* のシステムプロパティによって制御されます。PIN の要求の詳細については、「 アプリ PIN の要求」を参照してください。

モバイルデバイスで添付ファイルを無効にする

ACL を使用して、モバイルでの特定のアクセスをブロックします。isMobile メソッドを使用して、要求がモバイルデバイスからのものであるかどうかを確認します。たとえば、スクリプト化された読み込みおよび書き込み ACL に次のチェックが含まれる添付ファイル [sys_attachment] テーブルに ACL を追加できます。また、添付ファイルテーブルに対する既存の ACL に、このコードを追加することもできます。添付ファイル ACL が複数ある場合、すべての [管理者優先] オプションをオフにする必要があります。

```
if( gs.isMobile() ){
    answer = false;
}
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注:
ACL を作成するには、昇格された権限が必要です。

[アプリをぼかす] オプションの有効化

システムプロパティ [sys_properties] テーブルの以下のシステムプロパティを使用して、モバイルデバイスにフォーカスがないときにモバイルアプリをぼかします。

glide.sg.blur_ui_when_backgrounded

重要:

- *glide.sg.blur_ui_when_backgrounded* システムプロパティは、iOS デバイスと Android デバイスの両方でサポートされています。
- デフォルトでは、このプロパティの値は false に設定されており、オフになっています。
- Android デバイスの場合、値を true に設定してこのプロパティを有効にすると、次の制限が適用されます。
  - 画面共有機能はサポートされておらず、共有アプリの画面は黒く表示されます。
  - ユーザーはスクリーンショットを撮ることができません。

  これらの制限は、*glide.sg.blur_ui_when_backgrounded*プロパティが有効になっている場合、iOSデバイスには適用されません。

詳細については、「アプリのぼかしオプションの構成」を参照してください

ルート化されたりジェイルブレイクされたデバイスをブロック

モバイルデバイスのセキュリティを強化するには、ルート化されたりジェイルブレイクされたりしたデバイスが使用された場合、モバイルアプリのログインをブロックします。次のセキュリティプロパティを使用します。

glide.sg.allow_rooted_jailbroken_devices system

詳細については、「 ルート化されたデバイスとジェイルブレイクされたデバイスの状態を構成する」を参照してください。

ペネトレーションテスト

ServiceNowは、モバイルアプリのペネトレーションテストを実行するために、サードパーティを利用します。 これは通常、毎年行われますが、より頻繁に行われる場合もあります。これらのテストの結果は、CORE のお客様に提供されます。お客様は、 KB0538598 に概説されたプロセスに従って、インスタンスのペンテストとともにモバイルアプリケーションをテストできます。

セキュリティパッチ適用

セキュリティパッチが必要な場合、モバイル開発チームは、パッチを適用するために標準的な SDLC プロパティに合わせます。

詳細については、「」を参照してください。

ユーザーデータ収集

ServiceNow モバイルアプリでは、ユーザーデータを特に収集しません。

アプリ内のユーザートランザクションや使用法は、Web 上と同様にServiceNowインスタンス上で追跡されます。ユーザーの資格情報については、ユーザーがログインすると、モバイルアプリが

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Apple キーチェーンまたは Android キーストアに格納されている OAuth トークンについてネゴシエートします。ユーザーの資格情報は保存されません。ユーザーがオプトインすると、次の情報が収集されます。

- ロケーション
- カメラへのアクセス
- Notification

共有データ

ServiceNow モバイルアプリは、アプリクラッシュレポートを作成するためにサードパーティソフトウェアと通信します。顧客情報は一切共有されません。

- iOS：

  クラッシュレポートに Crashlytics を使用します。

- Android：

  クラッシュレポートに Crashlytics を使用します。

インシデントレポート

ServiceNowモバイルアプリの問題は、標準のサポートチャネルを通じて報告する必要があります。インシデントを報告するには、カスタマーサービスとサポートにお問い合わせください。

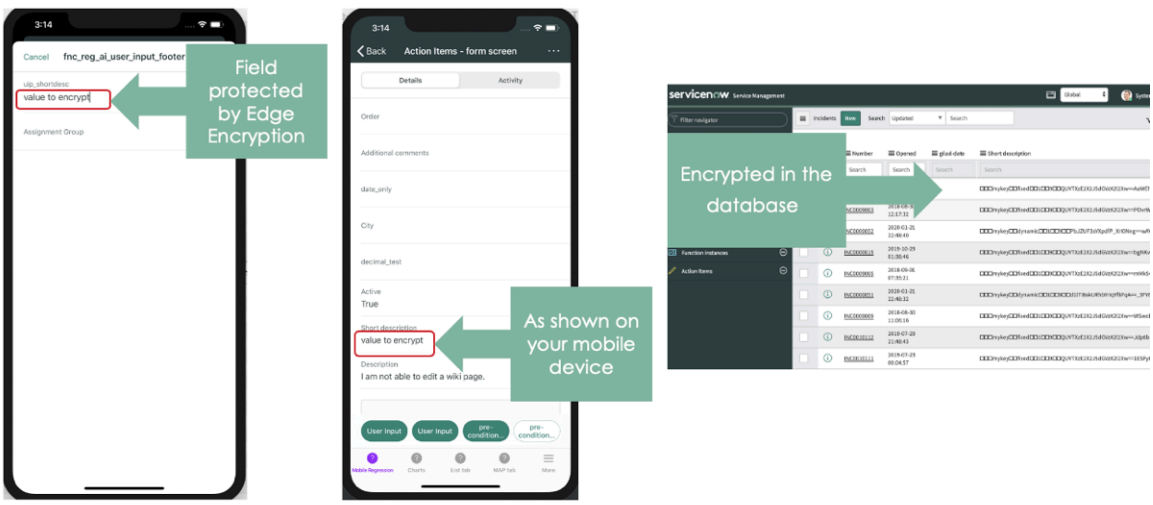
インシデントを報告するには、 カスタマーサービス & サポート .

ServiceNow モバイル 対応の エッジ暗号化

ユーザーは、モバイルデバイス内の エッジ暗号化 で保護されたデータを表示および編集できます。データはモバイルデバイスでは読みやすい形式で表示されますが、データベースでは暗号化されています。

ServiceNow® エッジ暗号化 は、社内の機密データを暗号化してから、インスタンスをインターネット経由で送信します (送信中に暗号化)。これにより、暗号化されたデータがデータベース内に保存および保護されるようになります (保管時に暗号化)。

次の図は Mobile Platform 内での Edge Encryption の運用例を示しています。フィールドは エッジ暗号化 によって構成され保護されます。ユーザーがモバイルデバイスで暗号化されたフィールドに値を入力しても、読み取り可能な形式のまま表示されます。ただし、データベースでは値は暗号化された値として表示されます。



© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細については、「 エッジ暗号化 」を参照してください。

ドメインセパレーションとモバイル

モバイルではドメインセパレーションがサポートされています。 ドメインセパレーションでは、データ、プロセス、および管理タスクをドメインと呼ばれる論理的なグループに分けることができます。どのユーザーがデータを表示できるか、データにアクセスできるかなど、このアプリケーションのいくつかの側面を制御できます。

サポートレベル：ベーシック

- アプリケーションサービスプロバイダーのユースケースに合わせてデータが適切なドメインに送られるようにするビジネスロジックが存在します。
- このアプリケーションは、ドメインセパレーションを完全にサポートしています。ドメインセパレーションには、ユーザーインターフェイス、キャッシュキー、レポート、ロールアップ、および集計からのドメインの分離が含まれます。
- インスタンスのオーナーは、複数のテナント間で正常に機能するようにアプリケーションをセットアップする必要があります。

サンプルユースケース：サービスプロバイダーがチャットを使用してテナント顧客のメッセージに応答する場合、お客様がサービスプロバイダーの応答を確認できるようにする必要があります。

サポートレベルの詳細については、「アプリケーションでのドメインセパレーションのサポート) 」を参照してください。

概要

モバイルプラットフォームは、すべてのネイティブクライアントについてドメインセパレーションをサポートします。モバイル UI には、レコードが関連付けられているドメインが明確に示されます。

モバイルにドメインセパレーション機能を拡張するには、まずこの機能をプラットフォーム Web ベースのインターフェイスで有効にする必要があります。構成の詳細については、「ドメインセパレーションのセットアップと管理 」を参照してください。

モバイルにおけるドメインセパレーションの仕組み

会社またはアカウントフィールドを使用して、適切なレコードをドメイン別に表示することができます。これらのフィールドは、ドメインセパレーションプラグインが有効になっている場合にテーブルで利用できます。会社またはアカウントはそれぞれ単一のドメインにリンクされているため、レコードを作成するときにこれらのフィールドを使用して、レコードを作成するドメインを指定できます。

プラットフォーム Web ベースのインターフェイスを使用してこの機能をセットアップした後、モバイルにドメインセパレーション機能を拡張するには、2 つの部分からなるプロセスが必要です。モバイルデバイスでのドメインセパレーション設定の詳細については、カスタマーサービス & サポートにお問い合わせください。

注:
ITSM Mobile Agent には、自動的に構成されたドメインセパレーション機能があります。詳細については、 ITSM Mobile Agent ドキュメントを参照してください。

関連情報

サービスプロバイダーのドメインセパレーション

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

特定のアプリの使用を制御

組織の認証ポリシーをサポートするために、管理者は ServiceNow インスタンスにログインできるモバイルアプリを制御できます。

ServiceNow インスタンスにログインできるモバイルアプリを制御するために、管理者は [基本的なアプリ許可リスト (basic app allowance lists)] または [詳細アプリ許可 (advanced app allowance)] のいずれかを選択できます。[詳細アプリ許可] モードでは、管理者は許可されたアプリへのリンクを追加できます。これらの 2 つのモードについては、次のセクションで説明します。

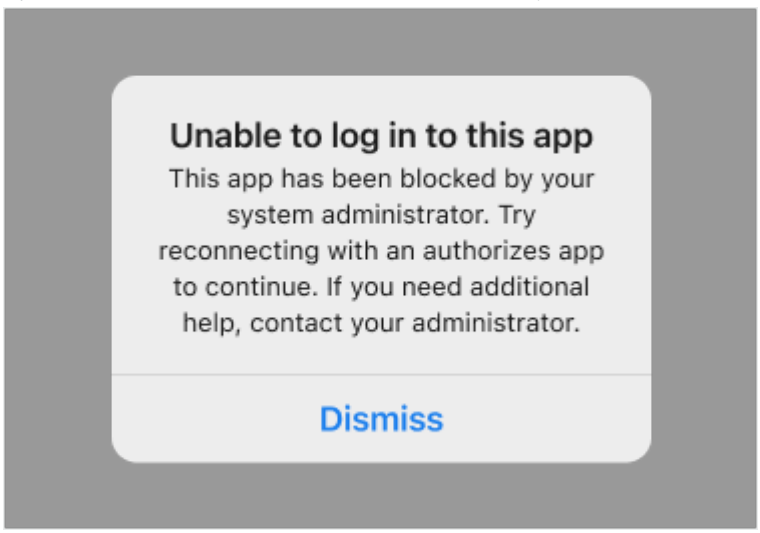
重要:

- 基本アプリ許容モードと詳細アプリ許容モードの両方を同じインスタンスに設定しないでください。同じインスタンスで両方のモードを構成すると、システムは常に基本モード構成よりも詳細モード構成を優先します。
- この機能は、オンプレミスインスタンスとクラウドインスタンスの両方で使用できます。

基本的なアプリ許可リスト

システムプロパティを構成することで、管理者は ServiceNow インスタンスに接続できるモバイルアプリのリストを作成できます。リストにないアプリを使用してインスタンスに接続しようとすると、次の図に示すように、「ログインできません…」というメッセージが表示されます。

許可されていないアプリによるログインの失敗



許可アプリへのリンクを含む詳細アプリ許可

管理者は、スクリプト化された拡張ポイントを使用して、ServiceNow インスタンスにログインできるアプリのリストを作成できます。管理者は、[却下] リンクテキストを変更して、ユーザーを適切なモバイルアプリにルーティングできます。リンクを使用して、エンドユーザーは許可されたモバイルアプリでインスタンスに接続できます。

基本的なモバイルアプリ許可リストを構成する

管理者として、ServiceNow インスタンスにログインできるモバイルアプリのリストを含むシステムプロパティを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
組織の認証ポリシーをサポートするために、 インスタンスにログインできるモバイルアプリのリストを構成できます。アクセスが許可されていないモバイルアプリがインスタンスにログインしようとすると、メッセージが表示されます。このメッセージは、ユーザーのアプリがインスタンスにアクセスできないことをユーザーに通知します。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_properties.list**.
2. グローバルアプリケーションスコープ内にいることを確認してください。
   グローバルアプリケーションスコープ内にいるかどうかを確認するには、バナーのグローブアイコン ( ) を選択します。現在のアプリケーションスコープが表示されます。

   グローバルアプリケーションスコープ内にいない場合は、 アプリケーションスコープ > グローバル.
3. [新規] を選択します。
4. [名前] フィールドに 「glide.sg.allowed_mobile_apps」と入力します。
   この名前を余分な文字なしで正確に入力してください。このフィールドも大文字と小文字を区別するため、名前はすべて小文字で入力します。
5. [アプリケーション] フィールドで、フィールドが [グローバル] に設定されていることを確認します。
6. [タイプ] フィールドで、[文字列] を選択します。
7. [値] フィールドに、インスタンスにログインできるアプリの iOS バンドル ID と Android パッケージ名のカンマ区切りリストを入力します。

   次の例は、Intune Now Mobile アプリを使用するエンドユーザーのみがインスタンスにログインできるようにする構成を示しています。他のすべてのアプリは制限されており、ログインできません。

   ```
   com.servicenow.intune.requestor,com.servicenow.requestor.mam.intune
   ```

   iOS バンドル ID と Android パッケージ ID のリストについては、「ServiceNow モバイルアプリのバンドル ID とパッケージ ID」を参照してください。
8. [送信] を選択します。

許可アプリへのリンクを含む詳細アプリ許可を構成する

ServiceNow インスタンスにログインできるモバイルアプリのリストを使用して、スクリプト化された拡張ポイントを構成します。ユーザーが許可されていないアプリでログインしようとすると、管理者はそのユーザーを許可されたアプリにリダイレクトするリンクを追加できます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
インスタンスへの接続が許可されているモバイルアプリにエンドユーザーをリダイレクトするリンクを構成する必要がある場合にのみ、詳細アプリ許可構成を使用してください。それ以外の場合は、基本的なアプリ許容リスト構成を使用する必要があります。詳細については、「基本的なモバイルアプリ許可リストを構成する」を参照してください。

[基本的なアプリ許可] モードと [詳細アプリ許可] モードの両方が同じインスタンスに構成されている場合、システムは [詳細アプリ許可] 構成を優先し、常にそれを使用します。スクリプト化された

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

拡張ポイントがシステムパフォーマンスを最大化するように記述されていない場合、詳細アプリ許可構成によってパフォーマンスの問題が発生する可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > スクリプト化済みの拡張点.
2. 「*global.CustomPreAuthProperties*」という API 名を検索して選択します。CustomPreAuthProperties レコードが表示されます。[例] フィールド以外のフィールドは変更しないでください。
3. [例] フィールドで、次の 2 つのプロパティを構成します。
   - *allowed_mobile_apps*

     iOS バンドル ID と Android パッケージ名のカンマ区切りリストを追加します。このリストを使用して、インスタンスに接続できるモバイルアプリを追加します。例：

     ```
     #
     customProperties['allowed_mobile_apps']='com.servicenow.fulfiller';
     #
     ```

   - *blocked_mobile_apps_redirect*

     エンドユーザーが許可されていないアプリでログインしようとしたときに表示されるボタンのリダイレクト URL を追加します。例：

     ```
     #
     customProperties['blocked_mobile_apps_redirect']='https://
     play.google.com/store/apps/details?
     id=com.servicenow.fulfiller&hl=en_US&gl+US';
     #
     ```

   完成したスクリプトの例については、「詳細アプリ許可のサンプルスクリプト」を参照してください。
4. レコードを保存するには、[更新] を選択します。
5. [実装を作成] を選択します。

タスクの結果

新しいスクリプトインクルードが作成され、拡張ポイントインスタンスとして登録されます。

詳細アプリ許可のサンプルスクリプト

管理者ロールを持つユーザーは、サンプルの JSON スクリプトを使用して、スクリプト化された拡張ポイントを構成できます。管理者は、これらのスクリプト化された拡張ポイントを使用して、ServiceNow インスタンスにログインできるモバイルアプリを制限できます。これらのスクリプトは、許可されたモバイルアプリへのリダイレクトリンクを指定するためにも使用できます。

スクリプト例

次のスクリプト例では、 モバイルエージェント アプリと Now Mobile アプリ を除くすべてのアプリをブロックします。

その他すべてのアプリは制限されています。このスクリプトは *blocked_mobile_apps_redirect* プロパティも使用します。エンドユーザーが許可されていないアプリでログインしようとすると、リダイレクトボタン付きのエラーメッセージが表示されます。このボタンをクリックすると、ServiceNow インスタンスへの接続が許可されているモバイルアプリにログインするようにエンドユーザーがリダイレクトされます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
var CustomPreAuthProperties = Class.create();
CustomPreAuthProperties.prototype = {
   initialize: function() {},

   /**
    * Returns a JSON object keyed by the custom property names.
    */
   getProperties: function(input) {
      var customProperties = {};
      if (input.clientType == "agent") {
         customProperties['allowed_mobile_apps'] = 'com.servicenow.fulfiller';
         if (input.deviceType == 'android') {
            customProperties['blocked_mobile_apps_redirect'] =
   'https://play.google.com/store/apps/details?id=com.servicenow.fulfiller&hl=en_US&gl=US';
         } else {
            customProperties['blocked_mobile_apps_redirect'] =
   'https://apps.apple.com/us/app/servicenow-agent/id1446951408';
         }
      } else if (input.clientType == 'request') {
         customProperties['allowed_mobile_apps'] = 'com.servicenow.requestor';
         if (input.deviceType == 'android') {
            customProperties['blocked_mobile_apps_redirect'] =

 'https://play.google.com/store/apps/details?id=com.servicenow.requestor&hl=en_US&gl=US';
         } else {
            customProperties['blocked_mobile_apps_redirect'] =
   'https://apps.apple.com/us/app/now-mobile/id1469616608';
         }
      }

      return customProperties;
   },

   type: 'CustomPreAuthProperties'
};
```

このサンプルスクリプトは、次の JSON オブジェクトを使用します。

- input.clientType は、モバイルアプリのタイプを決定します。
- input.deviceType は、オペレーティングシステムのタイプを決定します。

モバイル外部ユーザー

外部ユーザーを定義して、自分のインスタンスにはアクセスできるが、内部ユーザーに割り当てられているすべての機能にはアクセスできないようにします。外部ユーザーは通常、第三者、契約社員、または外部エージェントです。外部ユーザーは、組織の従業員ではありません。

外部ユーザーは、インスタンスのセキュリティに影響を与えずに、ナレッジベース記事の表示、インシデントの作成、編集、管理、仮想エージェントチャットの使用などのタスクを実行できます。外部ユーザーには snc_external ロールが割り当てられ、そのようなユーザーの権限が少なくなるように指定します。snc_externalロールとその定義方法の詳細については、「 自己登録の外部ロール 」および 「CSM での明示的なロール」を参照してください。

モバイル外部ユーザーが使用できない機能

以下は、モバイルの外部ユーザーが利用できないさまざまな機能のリストです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- **[Zing** 検索]：Zing 検索を使用する画面に、検索バーは表示されません。AI 検索 の場合は、検索バーが表示されます。
- [チャート]：パフォーマンスアナリティクス とレポートチャートの両方が表示されません。
- 添付ファイル :デフォルトでは、外部ユーザーは添付ファイルを表示、編集、またはアップロードできません。外部ユーザーが添付ファイルを表示、編集、またはアップロードできるようにするには、 `allow_snc_external_attachment_access` モバイルプロパティを true に設定します。詳細については、「外部ユーザーによる添付ファイルへのアクセスを有効にする」を参照してください。
- [オフライン]：モバイルオフラインモードは利用できません。インターネットに接続していない外部ユーザーは、モバイルデバイスから作業を続けることはできません。
- [デバッグドロワー]：デバッグドロワーを介してパフォーマンス関連データを表示する機能は利用できません。
- [ユーザーの代理操作]：外部ユーザーは、モバイルの代理操作機能を使用できません。

モバイル認証

ユーザーはモバイルデバイスでインスタンスにログインする必要があります。モバイルデバイスの認証設定方法によっては、ユーザーが追加情報を入力する必要が生じる場合があります。

モバイルデバイスの認証の構成の詳細については、「 OAuth の設定 」を参照してください。

重要:
ServiceNow モバイル アプリは、OAuth 2.0 を使用したプラットフォーム認証をサポートしています。認証メカニズムには、マルチプロバイダー SSO、MFA、LDAP、ローカル DB、Digest などがあります。詳細については、「モバイルセキュリティ」と「ID 管理とアクセス管理」を参照してください。

サードパーティ OAuth プロバイダーを使用する方法については、手順に従ってください。

モバイルログイン用 **QR** コードの作成

JSON を含む QR コードを作成して使用し、事前定義されたパラメーターでユーザーがログインする方法を指定します。

始める前に
必要なロール：なし

手順

1. テキストエディターで、次のパラメーターを使用して JSON を作成します。

パラメーター	定義
InstanceUrl	インスタンスの URL。例：https://example.service-now.com
名前	インスタンスの名前。例: Example。

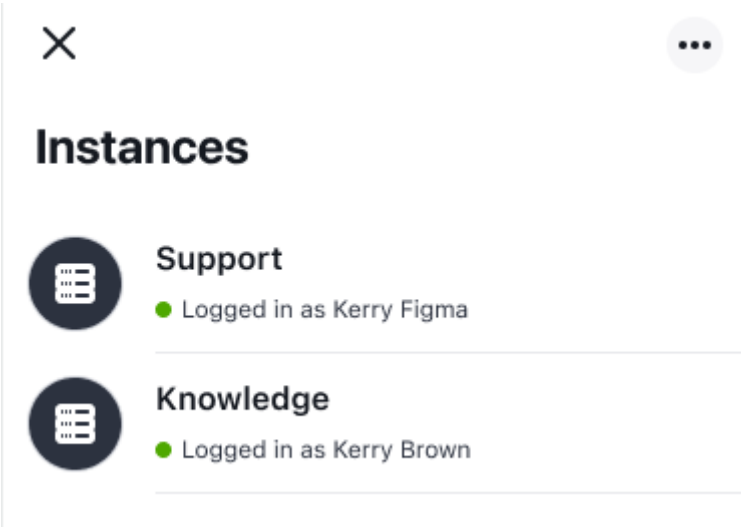
Example

JSON は、カンマで区切られたパラメーターと値で構成され、中かっこで囲まれています。各パラメーターはコロンで値と区切られ、それぞれのパラメーターと値は二重引用符で囲まれています。例を参照してください。この画像は、インスタンスがアプリのインスタンス選択画面にどのように表示されるかを示しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

```
{
 "InstanceUrl":"https://example.service-now.com",
 "Name":"Example"
}
```



Example

2 番目の例には InstanceUrl 値のみが含まれます。これも有効です。

```
{
"InstanceUrl":"https://example.service-now.com"
}
```

重要:

- ServiceNow インスタンスには、JSON ファイルを作成する手段はありません。任意のテキストエディタを使用して、JSON ファイルを作成できます。
- Android OS では、パラメーターはサポートされません。Android 用に QR コードを使用するには、インスタンスの URL を含む QR コードを JSON ではなくテキストとして作成します。例：https://example.service-now.com

2. 選択した QR コードジェネレーターを使用して、この JSON またはテキストを QR コードにエンコードします。

   注:
   ServiceNow インスタンスには QR コードを作成する手段はありませんが、多数存在するオンラインのリソースを使用すれば、ここまでの手順で作成した JSON を使用して QR コードを作成できます。

3. QR コードを使用してモバイルアプリにアクセスします。アプリで QR コードを使用するステップについては、「ServiceNow モバイルアプリへの ServiceNow インスタンスの追加」を参照してください。

モバイルアプリトークンの有効期間を構成する

アプリがタイムアウトするまでの時間の長さを設定します。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
関連する OAuth トークンの有効期限が切れると、モバイルアプリがタイムアウトします。アプリがフォアグラウンドにある場合、またはアプリがバックグラウンドで長時間実行されているタスクを処理している場合は、トークンの有効期間がアクティブであると見なされます。

手順

モバイルアプリの OAuth エンティティを設定します。

a. 移動先 システム **OAuth** > アプリケーションレジストリ をクリックし、変更するアプリケーションの OAuth エンティティを開きます。

たとえば、モバイルエージェント のタイムアウトを変更するには**ServiceNow** エージェントレコードを開きます。Now Mobile アプリのタイムアウトを変更するには、**ServiceNow** 要求レコードを開きます。

b. [リフレッシュトークンの有効期間] フィールドで、リフレッシュトークンが有効である時間 (秒単位) を変更します。

c. [アクセストークンの有効期間] フィールドで、アクセストークンが有効である時間 (秒単位) を変更します。

タスクの結果
たとえば、モバイルアプリのトークンを 30 分後に期限切れにする場合は、次の構成を使用します。

構成ポイント	設定
モバイルエージェント モバイルアプリまたはNow Mobile アプリ	1800 秒
モバイルエージェントモバイルアプリまたはNow Mobile アプリ	1800 秒

次のタスク
モバイルアプリからサインアウトして再度サインインします。そうしないと、以前に許可されていたセッションとトークンがアプリで使用されます。

モバイルアプリでローカルログインを強制する

ローカルログインを強制するオプションを構成して、インスタンスがシングルサインオン (SSO) 構成で構成されている場合でも、モバイルアプリでローカルログインエクスペリエンスを提供します。この機能は、利用可能なすべての ServiceNow　アプリで個別に構成できます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルブランド > モバイルアプリ構成.

2. ローカルログインを強制するモバイルアプリのレコードを開きます。

3. [ローカルログインを強制] フィールドを有効にします。

4. [更新] をクリックします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

タスクの結果
選択したモバイルアプリによって、ユーザーが [ローカルログイン認証] ページにルーティングされます。このフィールドが無効になっている場合、アプリはインスタンスで定義された認証方法にデフォルト設定されます。

IP 制限のあるネットワークへのモバイルアクセス

適応認証がインスタンスで有効になっている場合、ServiceNow モバイルアプリが IP 制限のあるネットワークにアクセスできるようにします。

適応認証ポリシーフレームワークは、ServiceNowインスタンスにコンテキスト認証制御を適用します。たとえば、管理者は、信頼できる IP アドレス範囲内にある、特定のロールのメンバーであるユーザーからのログインのみを許可するように、ポリシーを設定できます。詳細については、「 適応認証 」を参照してください。

ServiceNow インスタンスで適応認証がアクティブにされ、設定されている場合、モバイルユーザーがインスタンスにアクセスするには、デバイスに個別の VPN アプリをインストールする必要があります。「モバイルアプリのシステムプロパティの適応認証」に記載されているシステムプロパティを使用して、モバイルユーザーにアクセスを許可するように ServiceNow インスタンスを設定すれば、別の VPN アプリをインストールする必要はありません。

IP 制限のあるネットワークのモバイルアクセス設定

適応認証を利用する ServiceNow インスタンスへのモバイルアクセスを設定して、定義された IP アドレス範囲外のアクセスを制限します。

始める前に
IP 制限のあるネットワークのモバイルアクセスを設定するには、適応認証が ServiceNow インスタンスで有効になっている必要があります。詳細については、「 適応認証のアクティブ化 」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて
適応認証の詳細については、「 適応認証 」を参照して、認証制御を適用するために使用されるこのポリシーフレームワークについて説明しています。

手順

1. 移動先 すべて > **sys_properties.list**.
2. 右上の地球儀アイコン ( ) を選択して、アプリケーションスコープが [グローバル] に設定されていることを確認します。
   アプリケーションスコープが [グローバル] に設定されていない場合は、アプリケーションスコープ設定を選択し、リストから [グローバル] を選択します。
3. 次のプロパティを検索し、値が `true` に設定されていることを確認します。
   - *`glide.authenticate.auth.policy.enabled`*
   - *`glide.authenticate.preauth.allow.trusted.device`*

   このステップでは、ServiceNow インスタンスで適応認証ポリシーが有効になっていることを確認します。
4. 適応認証モバイルシステムのプロパティ名を検索します。

   プロパティの値を編集するには、その名前をダブルクリックし、必要に応じて [システムプロパティ] 新規レコードフォームのフィールドに入力します。プロパティが見つからない場合は、[新規] を選択して追加します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

必要に応じてフォームに情報を入力します。

システムプロパティ新規レコードフォーム

フィールド	説明
名前	システムプロパティの名前。システムプロパティを追加する場合は、モバイルアプリのシステムプロパティの適応認証に表示される名前を正確に入力します。例：glide.device.token.allowed.time.limit
アプリケーション	アプリケーション スコープです。アプリケーションスコープが [グローバル] に設定されていることを確認します。
説明	システムプロパティの説明。モバイル適応認証システムのプロパティについては、「モバイルアプリのシステムプロパティの適応認証」に記載されています。
選択肢	システムプロパティの選択肢。このフィールドは空のままにします。このフィールドは、モバイルアプリの適応認証には適用されません。
タイプ	システムプロパティのデータタイプ。データタイプは「モバイルアプリのシステムプロパティの適応認証」に記載されています。
値	システムプロパティに使用される値。値の範囲とデフォルト値は「モバイルアプリのシステムプロパティの適応認証」に記載されています。このフィールドに値を入力しない場合は、デフォルト値が使用されます。
キャッシュを無視	キャッシュを無視するオプション。このチェックボックス が選択されます。
プライベート	プロパティを非公開にするオプション。必ずこのチェックボックスをオフにしてください。
読み込みロール	システムプロパティの読み込みロール。このフィールドは空のままにします。これフィールドは適用されません適応認証用モバイルアプリ。
書き込みロール	システムプロパティの書き込みロール。このフィールドは空のままにします。これフィールドは適用されません適応認証用モバイルアプリ。

5. [更新] または [送信] を選択します。

モバイルアプリのシステムプロパティの適応認証

以下に示すシステムプロパティを使用して、IP 制限のあるネットワークへの ServiceNow モバイルアプリのアクセスを設定します。

モバイルアプリの適応認証システムプロパティ

プロパティ	説明
glide.device.token.allowed.time.limit	ServiceNow インスタンスとモバイルデバイス間の許容時間差 (分) を設定します。 5 ～ 30 分の範囲で値を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリの適応認証システムプロパティ (続く)

プロパティ	説明
	デフォルトでは、このプロパティは 5 分に設定されています。タイプは整数です。
glide.device.trust.allow.only.registered.user	このプロパティの値として true を入力すると、モバイルデバイスを登録したユーザーのみがそのデバイスの ServiceNow インスタンスにログインできます。別のユーザーがこの信頼できるデバイスでログインしようとすると、ログインは失敗します。 タイプは **true | false** です。
glide.device.trust.cookie.validity.time	クライアントが ServiceNow インスタンスにログインしている間、モバイルアプリクライアントによって生成された cookie が有効である時間 (分)。 15 ～ 60 分の範囲で値を入力します。 デフォルトでは、このプロパティは 30 分に設定されています。タイプは整数です。
glide.device.trust.login.cookie.validity.time	サーバー上の ServiceNow インスタンスによって生成された cookie がログインプロセス中に有効である時間 (分)。3 ～ 15 分の範囲で値を入力します。 デフォルトでは、このプロパティは 15 分に設定されています。タイプは整数です。
glide.preauth.device.trust.skip.user.registration	このプロパティの 値として true を入力すると、ユーザーは信頼できるネットワークから接続するときにモバイルデバイスの登録をスキップできます。 タイプは **true | false** です。

特定の ID プロバイダーを使用するようにモバイルアプリを構成する

Web ログインエクスペリエンスとは異なる、モバイルアプリに固有のログインエクスペリエンスを設定できます。たとえば、 Now Mobile アプリユーザーは、Web セッションに定義されている IdP とは異なる ID プロバイダー (IdP) に自動的にリダイレクトされます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

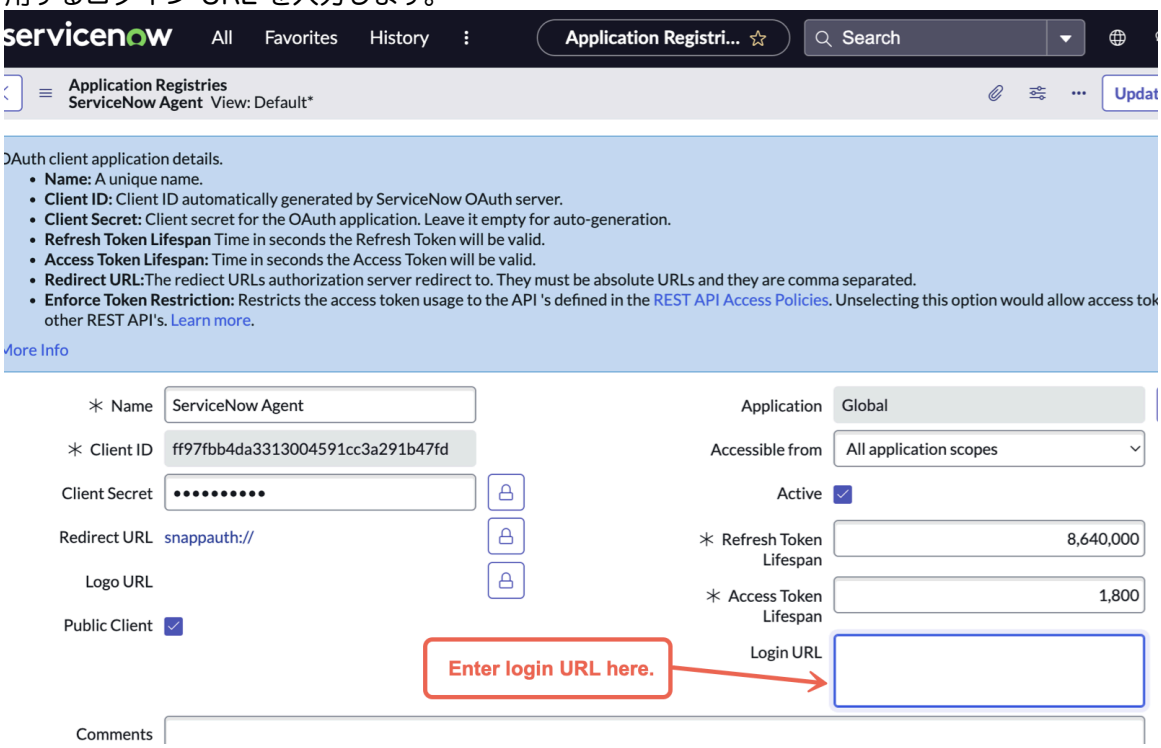
始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
アドミニストレーターは、モバイルアプリのアプリ固有のログインページを関連付けることで、モバイルユーザーのログインエクスペリエンスを定義できます。たとえば、アドミニストレーターは次の認証シナリオを適用できます。

- インスタンスでシングルサインオン (SSO) が有効になっている場合、アドミニストレーターはモバイルアプリの特定の IdP ログイン画面にリダイレクトされるようにモバイルユーザーを設定できます。このログイン画面は、インスタンスに定義されている自動リダイレクト IdP とは異なる場合があります。
- ユーザーが認証情報を入力して SSO ログインフローを開始できる ServiceNow® SSO ログインページを表示するようにモバイルアプリを構成します。
- ロールまたはペルソナに基づいてユーザーを異なる IdP にリダイレクトするボタンを含むカスタムログインページを表示するようにモバイルアプリを設定します。

手順

1. 移動先 すべて > アプリケーションレジストリ.
2. **OAuth** クライアントタイプのアプリケーションを選択して開きます。
   たとえば、OAuth クライアントである **ServiceNow** エージェントを選択します。
3. [アプリケーションレジストリ] ページの [ログイン **URL**] フィールドに、このモバイルアプリに使用するログイン URL を入力します。



   たとえば、次のように入力します。

   - oauth_login.do

     このログイン URL により、ローカルログイン画面が表示されます。

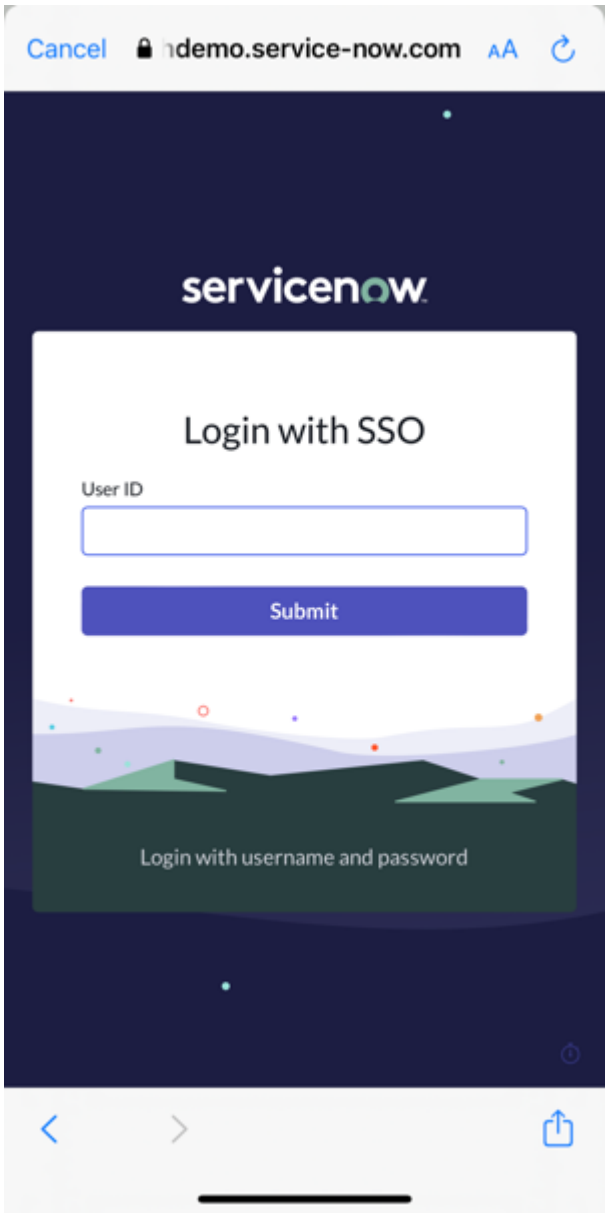
   - login_with_sso.do?glide_sso_id=<有効なアクティブな *IdP sys_id*>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このログイン URL は、 *glide_sso_id* パラメーターの IdP sys_idで指定された外部 IdP にユーザーをリダイレクトします。

- login_locate_sso.do

  このログイン URL では、ユーザーがメールまたはユーザー ID を入力できる ServiceNow SSO ログイン画面が表示されます。



カスタムログインページのログイン URL を入力することもできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:

ログイン URL に *login_with_sso.do* を入力する場合は、有効な IdP sys_idを URL の *glide_sso_id* パラメーターとして指定する必要もあります。例：

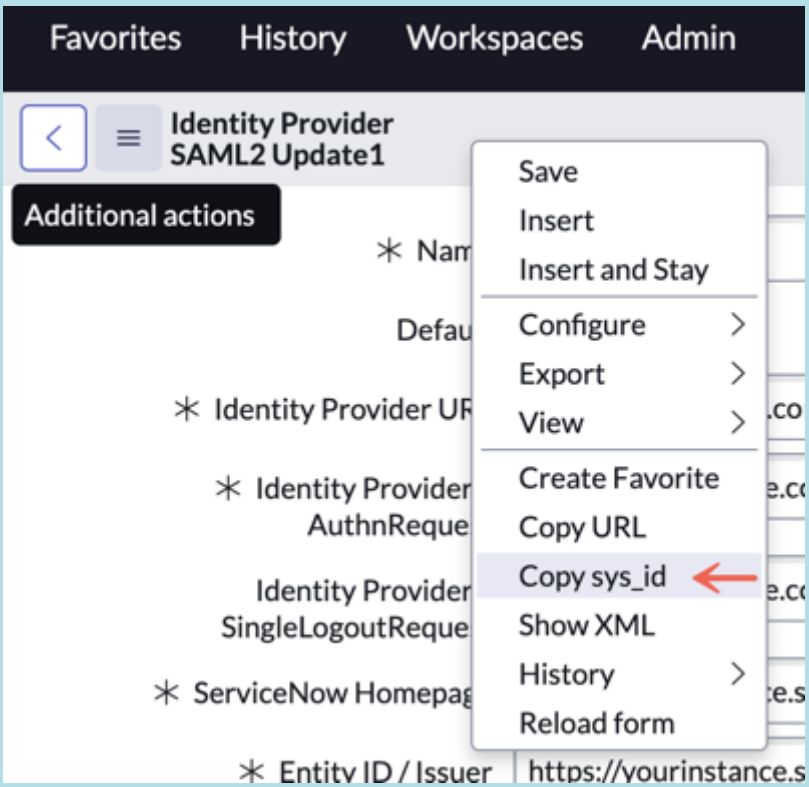
login_with_sso.do?glide_sso_id=bc47c42887101010d00b5773e8cb0b85

有効な IdP sys_idを取得するには、次の手順を実行します。

a. インスタンスで、 すべて > **ID** プロバイダー

b. [ID プロバイダー] ページで、IdP プロバイダーを選択します。

c. [IdP プロバイダー] ページで、ページバナーを右クリックし、[**sys_id**のコピー] を選択します。



有効な IdP sys_idが指定されていない場合、OAuth クライアントログイン URL の値は保存できません。

インスタンスでの外部 IdP の設定については、「Create an external identity provider」を参照してください。

4. [更新] を選択してエントリを保存します。

タスクの結果
モバイルデバイスでモバイルアプリを開き、インスタンスを選択します。アプリケーションレジストリのインスタンスに設定されたログインページにリダイレクトされます。

注:

*login_locate_sso.do*ログイン URL として保存され、デフォルトの IdP が構成されていない場合、またはユーザーの*sso_source*が設定されていない場合は、ユーザー名を入力するとエラーが表示されます。この動作は、Web UI の動作と似ています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow®モバイルインスタンスをゼロトラストアクセスで保護

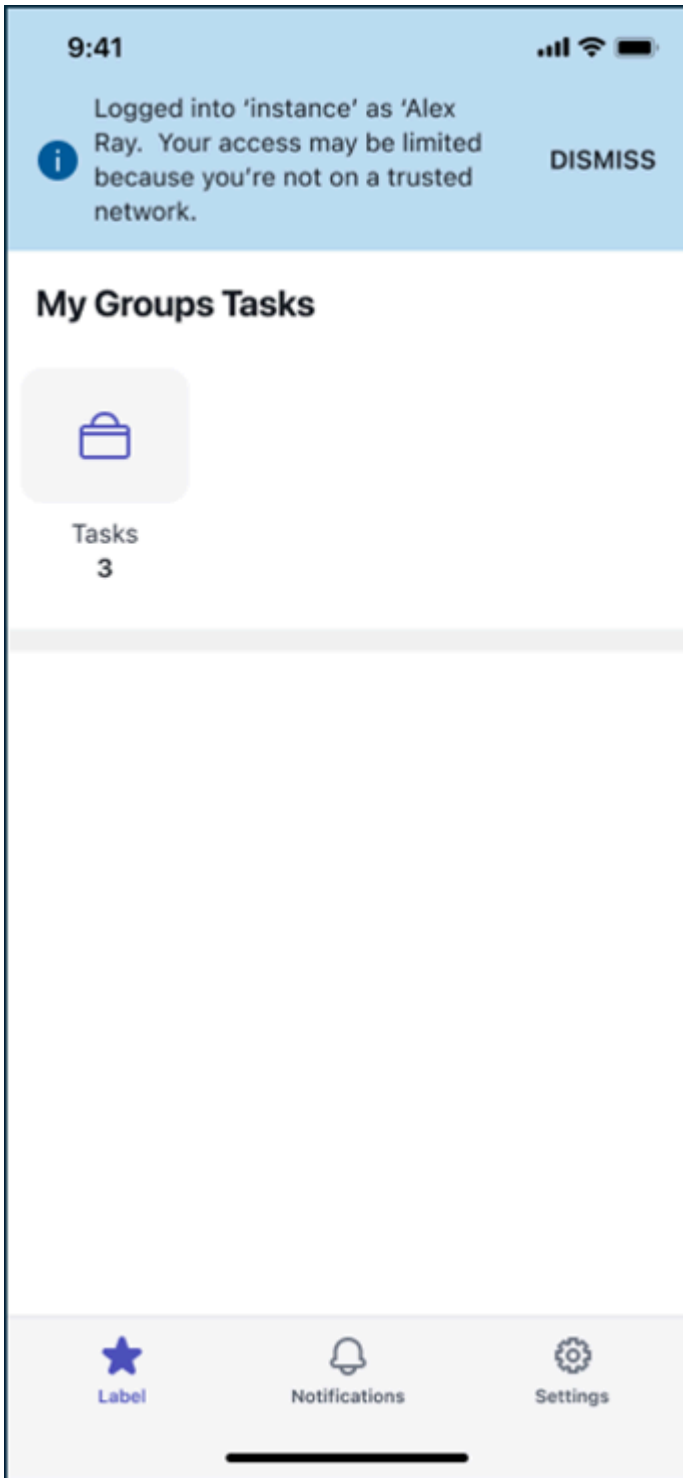
Zero Trust アクセスにオプトインして、 ServiceNow® インスタンスへのエンドユーザーのアクセスを制限します。これにより IP アドレス、場所、ID プロバイダー属性などの要素に基づいてアドミンが定義したセキュリティポリシーに従って、ユーザーのロールと権限が調整されます。

セッション・ステートは、制限付きユーザー・アクセスで降格することも、フル・ユーザー・アクセスで復元することもできます。モバイルアプリへのログイン 時のユーザーのモバイルセッションが、Zero Trust アクセスによって設定されたセキュリティポリシー条件を満たしている場合、ユーザーのアクセスが制限される可能性があることを説明するバナーが表示されます。これにより 高特権ユーザーが信頼できないデバイスや場所からアプリケーションにアクセスする場合でも、不正アクセスやデータ侵害から保護できます。

詳細については、「Zero Trust Access」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



モバイルの **Zero Trust Access** の設定

モバイルでゼロトラストアクセス (ZTA) を設定し、IP アドレス、場所、ID プロバイダー属性などの要素に基づいてエンドユーザーのアクセスを削減します。

始める前に
必要なロール:security-admin

手順

1. 移動先 すべて > **Zero Trust Access** > プロパティ.

2. 有効にするには、次のプロパティを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. **Zero Trust** セッションアクセス

b. モバイルアプリのゼロトラストアクセス

3. Zero Trust アクセスを追加するモバイルクライアントアプリケーションで、[アプリケーションレジストリ] の [**Zero Trust** アクセスを有効にする] が選択されていることを確認します。

タスクの結果
モバイルでゼロトラストアクセスが有効になっている場合、次のシナリオ セキュリティポリシーに対するチェックがトリガーされます。

- ユーザーがモバイルアプリにログインしたとき
- モバイルアクセストークンの有効期限が切れ、インスタンスがリフレッシュトークンの取得を要求したとき

セッションのアクセス状態が変更されると、ユーザーにはバナーで通知され、アプリは [ホーム] タブに 更新されます。ユーザーの代理操作中にセッションアクセス権限が低下すると、セッションは降格され、代理操作モード終了します。

注:

この機能は、モバイルオフライン機能ではまだ完全にはサポートされていません。モバイルオフラインと ZTA はどちらもオプトイン機能です。オフラインのモバイル顧客がモバイルで ZTA を有効にする場合、次のシナリオが発生する可能性があります。

- キャッシュが手動またはスケジュールでダウンロードされると、ユーザーが降格したセッションからキャッシュをダウンロードした場合でも、キャッシュは常にフルアクセスでダウンロードされます。
- ユーザーがオフラインで、同期待ちのアクションを実行した場合、ユーザーがオンラインになり、ユーザーセッションが降格すると、同期が失敗する可能性があります。

通常、ユーザーは モバイル オフラインと ZTA を一緒にオプトインしないでください。ただし、ユーザーが両方を希望する場合は、ZTA ポリシーを適用しないユーザーのグループを作成する必要があります。このユーザーグループにはモバイルオフラインユーザーが含まれ、ZTA が有効になっている場合は、ZTA オフラインユーザーを除外するようにアクセスポリシーを定義できます。

モバイルの代理操作

モバイルの代理操作を使用して、認証されたユーザーの代理操作をテスト目的で行い、代理操作ログを表示します。

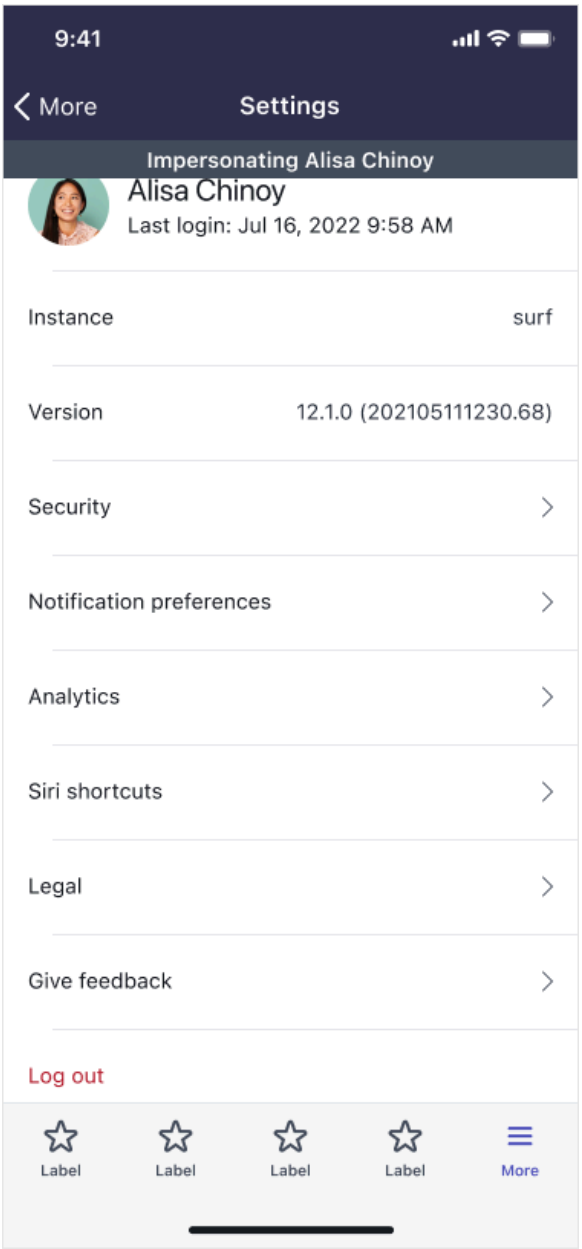
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

管理者または代理操作ユーザーは、代理操作を使用して、他のユーザーに表示されるのとまったく同じように ServiceNow モバイル アプリを表示します。

別のユーザーの代理操作を行っている間、アプリは画面の上部に、代理操作されているユーザーの名前を含むバナーを表示します。

モバイルの代理操作ログ記録と制限は、Web ベースの UI で代理操作を使用する場合と同じです。詳細については、「 ユーザーの代理操作 」を参照してください。



モバイル代理操作の制限

「ユーザーの代理操作」に記載されている制限に加えて、ServiceNow モバイル で代理操作を使用する場合は、次のものはサポートされていません。

- 仮想エージェント
- オフラインモード。
- セキュリティ PIN

モバイル URL

指定したモバイルアプリ内のエリア、画面、および機能にユーザーを誘導するモバイル URL を作成します。モバイルディープリンクを使用すると、これらのリダイレクトリンクをメール、テキスト、およびプッシュ通知内に配置できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル向けディープリンク

モバイルディープリンクは、モバイルアプリ内の特定のコンテンツや場所にユーザーを誘導するリンク形式です。これらのリンクは、メール通知、テキストメッセージ、プッシュ通知、ランチャー画面、入力フォーム画面に配置できます。複数の SSO ID プロバイダーに対してモバイルアプリのログイン URL を設定することもできます。

モバイルディープリンクの URL をアクティブ化すると、ユーザーをモバイルアプリ内の任意の画面タイプに移動できます。ディープリンクは、定義されたモバイルアプリ内の特定の場所を指す特定の構造で構成されます。これらのリンクは、必要な場所に配置できます。最も一般的には、ディープリンクはプッシュ通知およびメール通知内で使用されます。

- プッシュ通知では、ディープリンクの URL を使用して、通知自体をタップした後にエンドユーザーを定義済みの画面に移動します。プッシュ通知の構成の詳細については、「モバイルプッシュ通知」を参照してください。
- メール通知の場合、ディープリンクの URL をメール本文内に配置できます。エンドユーザーがこのリンクをタップして適切なモバイルアプリを起動すると、目的の画面に自動的に移動します。メール通知の設定については、「 メール通知を作成する 」を参照してください。

モバイルディープリンクは、モバイルディープリンクジェネレーターによってアクティブ化されます。モバイルディープリンクジェネレーターは、グローバルアプリケーションスコープ内でプラットフォームのスクリプトインクルードとして動作します。詳細については、「 スクリプトインクルード 」を参照してください。

モバイルディープリンクの構造

モバイルアプリ内のあらゆる画面タイプでモバイルディープリンクを構築して使用する方法をよく理解してください。

モバイルディープリンクは、基本的に 3 つのコンポーネントで構成されています。変数の名前、モバイルアプリへの参照、およびモバイルディープリンクをプルするために使用されるパブリックメソッドです。次のモバイルディープリンクには deepLinkGen という名前の変数があり、指定された画面が モバイルエージェントで開きます。

```
var deepLinkGen= new global.MobileDeepLinkGenerator('Agent');
 return deepLinkGen.getScreenLink('73f3d135532033002d96ddeeff7b1212');
```

変数名

モバイルディープリンクには任意の変数名を付けることができますが、将来の参照のために識別可能にする必要があります。

モバイルアプリの呼び出し

モバイルディープリンクが指すモバイルアプリの 1 つを入力します。Now Mobile アプリの場合は「要求」、モバイルエージェント アプリの場合は「エージェント」のいずれかを入力できます。たとえば、Now Mobile アプリを指すモバイルディープリンクジェネレーターを使用してリンクを生成するには、次のコードを使用します。 new global。MobileDeepLinkGenerator('request');

パブリックメソッド

モバイルディープリンクの作成に使用できるパブリックメソッドのいずれかを使用します。各メソッドの説明とそれを使用する理由については、次の表を参照してください。

手法	使用する理由	メソッドのパラメーター
getButtonLink(buttonId, tableName, recordSysId)	*getButtonLink* は、任意の入力フォーム画面にリ	*buttonId* (必須): 入力フォーム画面を

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手法	使用する理由	メソッドのパラメーター
	ンクするために使用されます。	起動するボタンのsys_id *tableName* (オプション):現在のコンテキストのテーブルの名前 *recordSysId* (オプション):現在のコンテキストレコードのsys_id
getFormScreenLink(formScreenId, tableName, recordSysId)	*getFormScreenLink* は、パラメーター化されていない任意のフォーム画面にリンクするのに使用されます。	*formScreenId* (必須):必要なフォーム画面のsys_id *tableName* (必須):必要なフォーム画面のテーブル名 *recordSysId* (必須):レコードのsys_id元 *tableName*
getLauncherScreenLink(launcherScreenId)	*getLauncherScreenLink* は、任意のランチャー画面にリンクするために使用されます。	*launcherScreenId* (必須):必要なランチャー画面のsys_id。
getPrefillLink(forceLocalLogin)	*getPrefillLink* は、ServiceNow モバイルの初めてのユーザーに役立ちます。このリンク形式には、モバイルアプリにまだインスタンスを追加していないユーザーのインスタンスリンクが事前入力されます。このメソッドは、デフォルトの認証エクスペリエンスです。 このメソッドは、特定の画面へのリンクを生成しません。	*forceLocalLogin* (必須): true を入力すると、ユーザーのインスタンスへのログインの詳細が事前入力されます。 ユーザーがログインの詳細を手動で入力する場合は、false を入力します。
getScreenLink(documentId, uiParams)	*getScreenLink* は、パラメーター化されたタイプとパラメーター化されていないタイプの両方を含む、任意のリスト画面にリンクするために使用されます。パラメーター化されていない画面タイプにも使用できま	*documentId* (必須):目的の画面sys_id *uiParams* (オプション):データ項目のパラメーター

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手法	使用する理由	メソッドのパラメーター
	す。オプションの UI パラメーターをこのメソッドに渡すことができます。	
getSSOPrefillLink(sys_id)	*getSSOPrefillLink* は、sys_id パラメーターで識別される ID プロバイダー (IdP) を使用するリンクを生成します。このリンクは、異なる IdP を使用するエンドユーザーを認証するのに使用できます。たとえば、雇用前は Microsoft Azure を IdP として使用し、就業後の従業員は Okta を IdP として使用する場合があります。これらの SSO (Single Sign-on) の事前入力されたリンクの一般的な使用法は、従業員に送信するメールにこの情報を埋め込むことです。これらのメールには、モバイルアプリを使用して ServiceNow インスタンスに安全にログインするために使用できるリンクが含まれています。 **重要:** このメソッドを使用するには、Multi-Provider SSO プラグインをアクティブ化し、アクティブな IdP を保有している必要があります。詳細については、「マルチプロバイダー SSO プラグインのアクティブ化」を参照してください	*sys_id* (必須):使用する IdP の sys_id を ID プロバイダー [sso_properties] テーブルから入力します。 IdP の sys_id を取得するには : 1. 移動先 すべて > 複数プロバイダー **SSO** > **ID** プロバイダー. 2. ID プロバイダーのレコードを右クリックし、**[sys_id のコピー]** を選択します。
getUniversalLink(url)	*getUniversalLink* は、リスト、フォーム、またはブラウザーへのリンクを生成します。この URL のコンテンツに基づいて画面が生成されます。「モバイル向けユニバーサルリンキング」を参照してください。	*url* (必須):インスタンス上のリソースへのリンク

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル向けユニバーサルリンキング

モバイルユニバーサルリンクを使用すると、モバイルアプリ内の特定の画面にユーザーを誘導できます。これらの画面には、ServiceNow プラットフォーム Web エクスペリエンスからはアクセスできません。

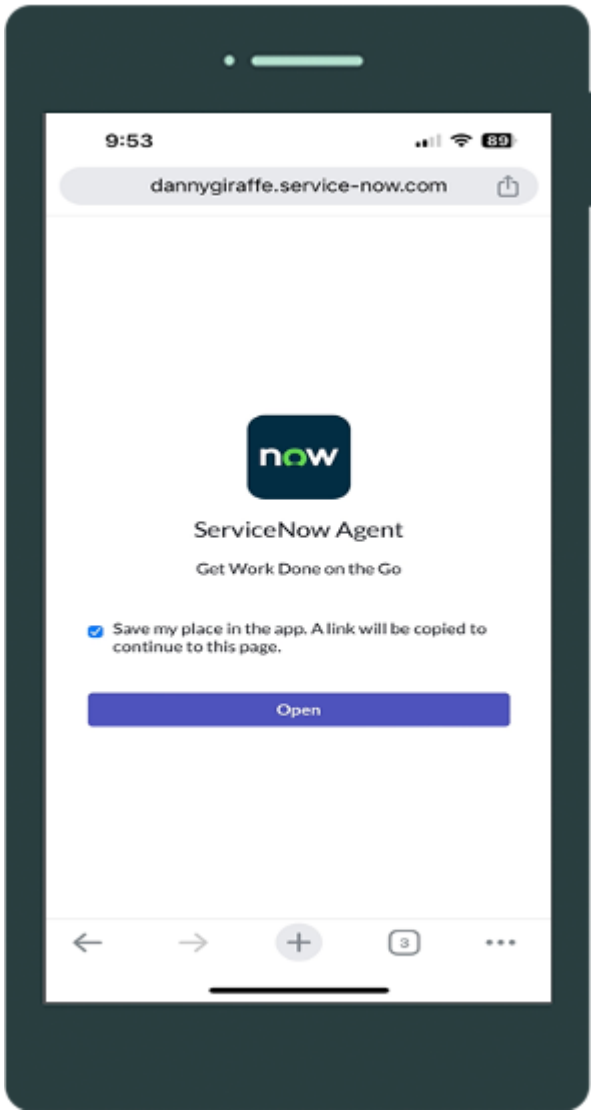
モバイルユニバーサルリンキングは、ユーザーがモバイルデバイスで ServiceNow プラットフォーム Web エクスペリエンスを使用しないようにリダイレクトする方法です。代わりに、モバイルアプリを介して、より高速で応答性が高く場所固有の ServiceNow モバイルプラットフォーム エクスペリエンスの使用を促進します。ユニバーサルリンキングは、指定された画面では上部に Web バナーを表示することで機能するのに対し、ServiceNow プラットフォーム Web エクスペリエンス内で機能します。ユーザーが続行するには、バナーで [表示] を選択する必要があります。ここで、次のようになります。

- ユーザーが必要な ServiceNow モバイルアプリを既にインストールし、インスタンスにログインしている場合、ユーザーは指定されたモバイルアプリ内の定義された場所に誘導されます。
- ユーザーが必要な ServiceNow モバイルアプリを既にインストールし、インスタンスにログインしていない場合、ユーザーはインスタンスにログインする必要があり、指定されたモバイルアプリ内の定義された場所に誘導されます。
- ユーザーが必要な ServiceNow モバイルアプリをインストールしていない場合、Apple Store または Google Play Store のいずれかに誘導されるので ServiceNow アプリをダウンロードする必要があります。アプリがダウンロードされると、ユーザーはインスタンスにログインする必要があり、新しくインストールしたアプリ内の定義された場所に誘導されます。

ユーザーがバナーの [表示] をタップすると、指定したモバイルアプリ内のレコード画面、フォーム画面、またはブラウザー画面に誘導されます。フォームおよびレコード画面では、定義されたテーブルに基づいてユーザーを指定された場所に誘導できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

モバイルユニバーサルリンキングを有効にする

ServiceNow プラットフォーム Web サイトの指定したページに Web バナーを表示する場合は、ユニバーサルリンキングオプションを有効にします。デフォルトでは、モバイルユニバーサルリンキングオプションはベースシステムでは使用できません。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. Web ベース UI で、フィルターナビゲーターに sys_properties.list と入力して、システムのプロパティのリストを開きます。
2. [名前]フィールドで、*universal という用語を検索します。
3. プロパティ glide.sg.universal_links.enabled を選択します。
4. ユニバーサルリンクのシステムのプロパティテーブルで、[値] フィールドを true に設定します。
5. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。
6. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに「sys_sg_mobile_application.list」と入力して、[sys_sg_mobile_application] テーブル内のモバイルアプリケーションのリストを開きます。
7. [要求] レコードを選択し、[ディープリンク構成] タブを開きます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

8. [インストールされていない場合はパブリックストアにルーティング する] チェックボックスをオンにして有効にします。
9. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。
10. [エージェント] レコードに対してステップ 6 ～ 9 を繰り返します。

次のタスク

モバイルユニバーサルリンキング機能を有効にすると、次の構成を実行できます。

ユーザーがモバイルアプリをインストールしていない特定の ServiceNow プラットフォーム Web サイトのページを定義して、Web バナーを表示できるようにします。「サポートされている URL のモバイルユニバーサルリンキング」を参照してください。

モバイルブラウザへのユニバーサルリンク (MESP) ページの拡張を有効にする

ユーザーが適切なモバイルアプリをインストールしていない場合にモバイルブラウザページに Web バナーを表示するには、展開されたユニバーサルリンクオプションを有効にします。デフォルトでは、このモバイルユニバーサルリンキングオプションはベースシステムでは使用できません。

始める前に

モバイルユニバーサルリンキング機能を有効にする必要があります。「モバイルユニバーサルリンキングを有効にする」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. Web ベース UI で、フィルターナビゲーターに sys_properties.list と入力して、システムのプロパティのリストを開きます。
2. [名前]フィールドで、*universal という用語を検索します。
3. プロパティ glide.sg.universal_links.open_unsupported_links をクリックします。
4. ユニバーサルリンクのシステムのプロパティテーブルで、[値] フィールドを True に設定します。
5. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。
6. オプション: ユーザーがバナーのリンクをタップするたびにそのユーザーをリダイレクトする、モバイルアプリを選択します。
   デフォルトは モバイルエージェント です。
   a. システムのプロパティテーブルに戻ります。
   b. プロパティ glide.sg.universal_links.unsupported_link_default_native_client をクリックします。
   c. ユニバーサルリンクがサポートされていないリンクのシステムのプロパティテーブルで、[値]フィールドを agent、requester、または onboarding のいずれかに設定します。
7. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

サポートされている URL のモバイルユニバーサルリンキング

モバイルユニバーサルリンキングを使用して、指定されたプラットフォーム Web ページに Web バナーを表示し、ServiceNow モバイル アプリ内で作業するようにユーザーに促します。この機能を容易にするサポートされている URL を構成して、バナーが確実に正しい Web ページに表示されるようにします。これらの URL は、適切なモバイルアプリ内の定義された場所にユーザーを誘導します。

ユーザーがモバイル Web ブラウザーを使用して Web ページにアクセスするたびに、そのインスタンスはパスセグメントのテーブルとサポートされている URL テーブルのすべてのレコードに対して URL をチェックします。一致すると、そのインスタンスに Web バナーが表示されます。ユーザーが

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

そのバナーをタップすると、インスタンスは指定されたモバイルアプリの適切な画面にユーザーを誘導します。この画面には、選択したデータが表示されます。ユニバーサルリンキングの URL レコードを構成する場合、URL のパス、クエリーキー、およびクエリー値は、Web ページと完全に一致する必要があります。

モバイルユニバーサルリンキングに使用される URL の構造レイアウト

サポートされている URL は、ホスト、パス、クエリーキー、クエリー値などの要素で構成できます。「ユニバーサルリンキングのパスセグメントレコードとサポートされている URL レコードを作成する」で説明されているように、これらの URL は、ユニバーサルリンクのパスセグメントのテーブルとユニバーサルリンクでサポートされている URL テーブルに作成されます。必要に応じて、URL を一般的なものや専用のものにすることができます。URL の定義をより一般的にすると、バナーがより多くの Web ページに表示されます。

注:
サポートされている URL を作成するときは、システムが検索するパスセグメント、クエリーキー、およびクエリー値を知っている必要があります。

URL 構造の例は、`https://<baseURI>/sample_path.do/query_key_01=XYZ/query_key01=value_ABC` です。次のテーブルでは、パスセグメントレコードとサポートされている URL レコードを構成する部分について説明します。

URL の部分	説明
sample_path	パスセグメントには汎用的な性質があるため、URL のカテゴリを定義し、一致しないレコードを迅速に除外するために使用されます。パスセグメントレコードは、正規表現を使用して URL テキストを照合します。
query_key	クエリーキーは、特定のコンテンツの定義に役立つ URL の拡張です。
value	クエリーキーに値を追加して、照合する Web ページをさらに簡素化することができます。

ユニバーサルリンキングのパスセグメントレコードとサポートされている URL レコードを作成する

モバイルバナーを表示するために、ユニバーサルリンキングのパスセグメントレコードとサポートされている URL レコードを作成します。ユーザーが特定のプラットフォーム Web ページにアクセスすると、このバナーが表示されます。サポートされている各 URL 内で、バナーが表示されるページ、ユーザーが表示するモバイルアプリと画面タイプ、および画面内に表示されるデータを定義します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. パスセグメントレコードを作成します。
   a. Web ベースの UI で、 システムモバイル > モバイルユニバーサルリンキング > パスセグメント.
   b. [新規] を選択して、ユニバーサルリンクのパスセグメントを作成します。
   c. フォームのフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[ユニバーサルリンクのパスセグメント] フォーム

フィールド	説明
名前	ユニバーサルリンクのパスセグメントのタイトル
パスセグメントの正規表現	URL のカテゴリパスを定義する文字列の正規表現。 システムはこの正規表現文字列を評価し、サポートされている URL に対して照合プロセスを実行します。

d. [送信] を選択します。

2. ユニバーサルリンクでサポートされている URL を作成します。

a. Web ベースの UI で、 システムモバイル > モバイルユニバーサル嗜好 > サポートされている **URL**.

b. [新規] を選択して、ユニバーサルリンクでサポートされている URL を作成します。

c. フォームのフィールドに入力します。

[ユニバーサルリンクでサポートされている **URL]** フォーム

フィールド	説明
名前	ユニバーサルリンクでサポートされている URL のタイトル。
モバイルアプリ	リンクで開かれる ServiceNow モバイルアプリオプションは、Agent、Onboarding、または Request (Now Mobile) です。 **注:** ここでの選択は、トピック「特定のモバイル画面とユニバーサルリンキングのマッピング」にリストされている [モバイルアプリ] フィールドでの選択を上書きします。
有効	このレコードをアクティブ化できるようにするオプション。
順番	そのインスタンスとレコードを照合する順番を決定するオプション。数値が小さいほど、その URL の照合の優先度が高くなります。 **注:** システムは各レコードを 1 つずつ照合します。レコードがサポートされている URL と一致すると、そのインスタンスはバナーを生成します。順番は、照合したい特定のリンクが悪用されないように、より一般的なサポートされている URL をリストの下位に配置する方法です。
パスセグメント	参照ルックアップアイコンを使用して、以前に作成したパスセグメントを選択します。 システムは、最初に参照されたパスセグメントをチェックすることで一致の検索を開始します。一致がない場合、そのインスタンスにはバナーが表示されません。
クエリーキー	クエリーキーのカンマ区切りの文字列フィールド。この文字列フィールドに追加された各クエリーキーが、照合する URL に存在する必要があります。エントリーの例は、id,table,sys_id です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
がある	
クエリー値がある	追加した各クエリーキーの名前に値を追加するオプション。例は、 [名前] = id および [値] = ticket です。
モバイル画面ビルダー	モバイル画面ビルダーのスクリプトブロックを使用して、構築する画面タイプと画面が使用するデータを定義します。スクリプトブロックで提供されているメソッドのいずれかを使用すると、リスト画面、レコード画面、またはブラウザー画面が作成されます。各メソッドには独自のパラメーター要件があります。スクリプトブロックのコメントに専用のパラメーターがあります。 詳細については、「*ServiceNow*® 開発者サイト」の「GlideRecord」を参照してください。

d. [送信] を選択します。

次のタスク
バナーが表示されるタイミングと、ユーザーが表示する画面およびコンテンツを定義したら、事前構成されたテーブルに画面を関連付けることでエクスペリエンスを向上させることを検討してください。「特定のモバイル画面とユニバーサルリンキングのマッピング」を参照してください。

特定のモバイル画面とユニバーサルリンキングのマッピング

画面マッピングに対してユニバーサルリンクを構成して、ユーザーが事前にスタイル設定されたレコード画面またはリスト画面にリダイレクトされるようにします。このオプションを使用して、ユーザーにカスタマイズされたエクスペリエンスを提供します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ユニバーサルリンクを作成するときは、ユーザーがモバイルバナーをタップした後に表示される画面タイプとデータを定義します。「ユニバーサルリンキングのパスセグメントレコードとサポートされている URL レコードを作成する」を参照してください。また、ユニバーサルリンクに対する画面マッピングを作成するオプションもあります。ユーザーがこれらのリンクをクリックすると、定義されたテーブルに基づいて事前構成された画面が表示されます。

> **注:**
> ユニバーサルリンキングのマッピングは、Web ページのスタイル設定と構成のオプションがないため、ブラウザー画面には適用されません。

手順

1. Web ベースの UI で、 システムモバイル > モバイルユニバーサル嗜好 > 画面のマッピング.
2. [新規] を選択して、ユニバーサルリンクの画面のマッピングを作成します。
3. フォームのフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[ユニバーサルリンク画面のマッピング] フォーム

フィールド	説明
テーブル	メニューから、モバイルユニバーサルリンキング画面に関連付けられたテーブルを選択します。コンテンツは、事前構成されたリスト画面やレコード画面にすることができます。
モバイルアプリ	参照ルックアップアイコンを使用して、そのリンクによって移動するモバイルアプリを選択します。 **注:** ここでの選択は、トピック「ユニバーサルリンキングのパスセグメントレコードとサポートされている URL レコードを作成する」にリストされている [モバイルアプリ] フィールドでの選択によって上書きされます。
有効	このレコードをアクティブ化できるようにするオプション。
リスト画面	参照ルックアップアイコンを使用して、[テーブル] フィールドから選択した、テーブルに関連付けられた事前構成されたリスト画面を選択します。 **注:** 単一リストストリームと単一セグメントリスト画面のみを使用してください。この参照フィールドでは、複数アイテムストリームと複数セグメントのリスト画面は使用できません。
レコード画面	参照ルックアップアイコンを使用して、[テーブル] フィールドから選択した、テーブルに関連付けられた事前構成されたレコード画面を選択します。

4. [送信] を選択します。

画面と Web ページのブックマークの有効化

ユーザーが画面と Web ページをブックマークできるように、保存されたビュー機能を設定します。ユーザーは、ナビゲーションバーのアイコンを使用して、これらの保存されたビューにすばやくアクセスできます。

保存されたビュー機能は、 モバイルエージェント アプリで自動的に有効になります。ただし、 Now Mobile アプリで手動で構成して有効にする必要があります。

個々の画面でこの機能へのアクセスを無効にすることを選択できます。

保存されたビューの有効化

指定したモバイルアプリでビューの保存機能を利用できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
デフォルトでは、個人用ビュー機能は モバイルエージェント で有効になっています。Now Mobileアプリの機能を手動で有効にして構成する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルブランド > モバイルアプリ構成.
2. 保存されたビュー機能を使用するモバイルアプリのレコードを開きます。
3. [モバイルアプリ構成] ページの [ナビゲーションバー] フィールドで情報アイコン ( )を選択します。[レコードを開く] を選択します。
4. [ナビゲーションタブ] セクションで、[新規] を選択します。
5. [ナビゲーションタブ] フィールドで [参照ルックアップ] アイコン ( ) を選択します。
6. [保存済み] ナビゲーションタブを選択します。
7. メニューアイコン ( ) を選択し、[保存] を選択します。
8. [ナビゲーションタブ] フィールドにある [情報] アイコン ( ) を選択します。[レコードを開く] を選択します。
9. [アクティブ] オプションが選択されていることを確認してください。
10. [保存済みタブ] フォームで [更新] を選択します。
11. [ナビゲーションタブマップ] フォームで [更新] を選択します。

保存されたビューの無効化

一部またはすべてのモバイルアプリの保存されたビュー機能を無効にします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
プライバシー、セキュリティ、またはその他の理由により、保存されたビュー機能の無効化を選択することがあります。モバイルエージェント アプリと Now Mobile アプリでも同じ手順を使用します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルブランド > モバイルアプリ構成.
2. 保存されたビュー機能を無効にする、または含めないモバイルアプリのレコードを開きます。
3. [Native Client] ページの [ナビゲーションバー] フィールドで情報アイコン ( )を選択します。[レコードを開く] を選択します。
4. ナビゲーションページの [ナビゲーションタブ] 列で [保存済み] を選択します。
5. [アクティブ] オプションをオフにします。
6. [更新] を選択します。

特定のページで保存されたビューを使用不可にする

セキュリティまたはプライバシー上の理由から、ユーザーが特定のビューと画面を保存するオプションを削除したほうがよいこともあります。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに「 sys_sg_favorite_deny_list.list 」と入力して、検索構成のリストを開きます。
2. [保存されたアイテムの拒否リスト] フォームで [新規] を選択します。
3. [ソーステーブル] フィールドで、画面 [sys_sg_screen] を選択します。
4. [ソース] フィールドから [参照ルックアップ] アイコン ( ) を選択します。
5. [ドキュメントを選択] 画面で、[ドキュメント] フィールド内の参照ルックアップアイコン (を選択します。
6. 保存されたビューアイコンを表示しない画面を選択します。
7. **[OK]** を選択します。
8. [アクティブ] オプションが選択されていることを確認してください。
9. [送信] を選択します。

タスクの結果
指定した画面では、保存されたビューアイコンが画面ヘッダーに表示されなくなります。

カスタムブランディングを使用したモバイルアプリの公開

ServiceNow® Mobile Publishing アプリケーションを使用すると、セキュアでブランディングされたモバイルアプリケーションを公開できます。これらのモバイルアプリでは、一意の会社 ID と管理方法を使用します。

ServiceNow では、次の方法でモバイルアプリをカスタマイズできます。

- ブランディング:ユーザーがログイン画面に到達する前に表示する内容を決定します。
- テーマ:ユーザーのログイン後に表示する内容を決定します。

Mobile Publishing を使用すると、モバイルアプリのブランディングを行うことができます。Mobile Publishing を使用して、独自の企業アイデンティティを反映したカスタムブランディングで、視覚的に区別できるバージョンの ServiceNow モバイル アプリを作成できます。各モバイルアプリを一意の名前、スプラッシュ画面、アイコン、モバイルデバイス管理(MDM)ベンダー、および色で構成します。

テーマを使用してアプリをさらにカスタマイズする方法については、以下を参照してください。

- モバイルの Next Experience テーマ設定
- 従来のモバイルテーマ設定

Mobile Publishingの使用と構成に関する考慮事項の詳細については、「Mobile Publishing リソース」を参照してください。会社で Mobile Publishingを使用する理由については、「 Mobile Publishing のユースケース」を参照してください。

> **注:**
> Mobile Publishing は、本番インスタンスと準本番インスタンスの両方でサポート ServiceNow 。

ServiceNow 公開プログラムは、ブランド化されたアプリリリースの Google と Apple から提案されたプラクティスに準拠しています。このプログラムは、ブランディング目標を達成するためのガイド付きパスを提供します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

カスタムタイプのモバイルアプリ

Mobile Publishingを使用して、ServiceNow モバイルプラットフォームの一部である標準Now Mobileおよびモバイルエージェントアプリをブランディングします。Now Mobileとモバイルエージェント以外の追加のクライアントアプリタイプが必要な場合は、一意のモバイルクライアントアプリ名を持つカスタムアプリタイプを作成できます。

カスタム モバイル アプリの詳細については、「 を使用したカスタムタイプのモバイルアプリの作成 Mobile Publishing」を参照してください。

Mobile Publishing と モバイルアプリビルダー の統合の詳細については、「モバイルアプリビルダー」を参照してください。

カスタムブランドのアプリを管理する

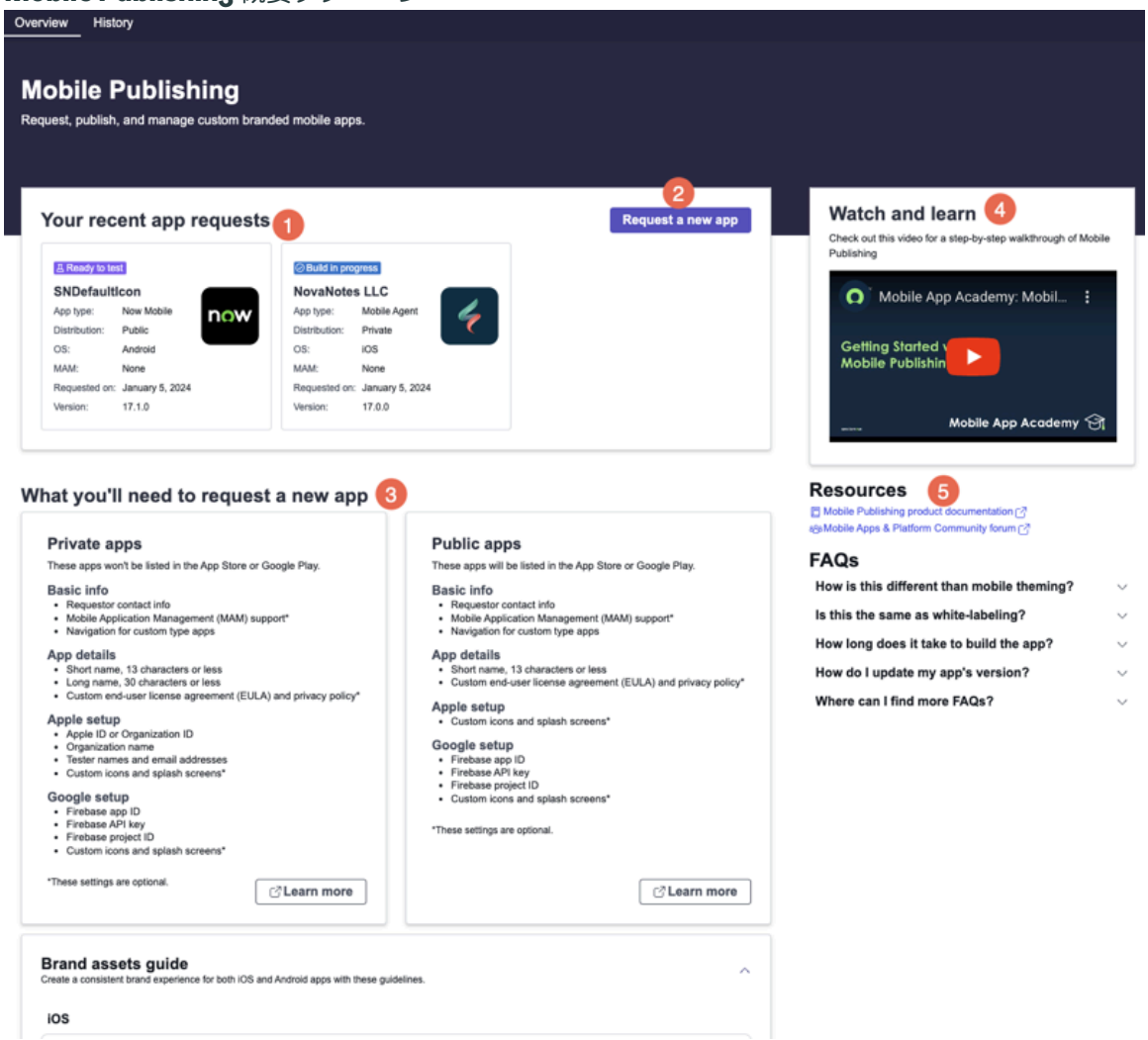
移動先 すべて > モバイルブランド > **Mobile Publishing** アプリの管理 すぐに利用できます次のいずれかを実行します (下図の番号付きの吹き出しを参照)。

1. 最近のアプリ要求を表示します。このページでは、最大 9 つのビルドを追跡できます。
2. [新しいアプリを要求] を選択して、新しいブランド化されたアプリを要求します。
3. さまざまなアプリと関連する配布の種類を要求するために必要なもの (前提条件) に関する情報を取得します。
4. カスタムブランドのアプリを要求するプロセスをガイドし、サードパーティツールを使用して要求フォームの必須フィールドに入力する方法を示すビデオをご覧ください。
5. 役立つリソースや FAQ にアクセスして、さらにヘルプを得ることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Mobile Publishing 概要タブページ



下にスクロールして、 iOS アプリと Android アプリで一貫したブランドエクスペリエンスを作成するためのガイドラインを提供するブランドアセットガイドパネル(下の画像を参照)を表示します。

Mobile Publishing ブランド資産ガイドパネル

Brand assets guide

Create a consistent brand experience for both iOS and Android apps with these guidelines.

iOS

Asset	Format	Dimensions	Background	Content
App Icon	PNG	1024x1024 px	Solid	Flat layers no rounded corners
Splash screen logo	PNG	2048x2048 px	Transparent	Include brand logo or graphic

Android

Asset	Format	Dimensions	Background	Content
Adaptive icon foreground	PNG	2048x2048 px	Transparent	No text
Adaptive icon background	PNG	2048x2048 px	Solid	No text, graphics, or rounded corners
Notification icon	PNG	2048x2048 px	Transparent or solid	No text or rounded corners
Splash screen logo	PNG	2048x2048 px	Transparent	Include brand logo or graphic

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

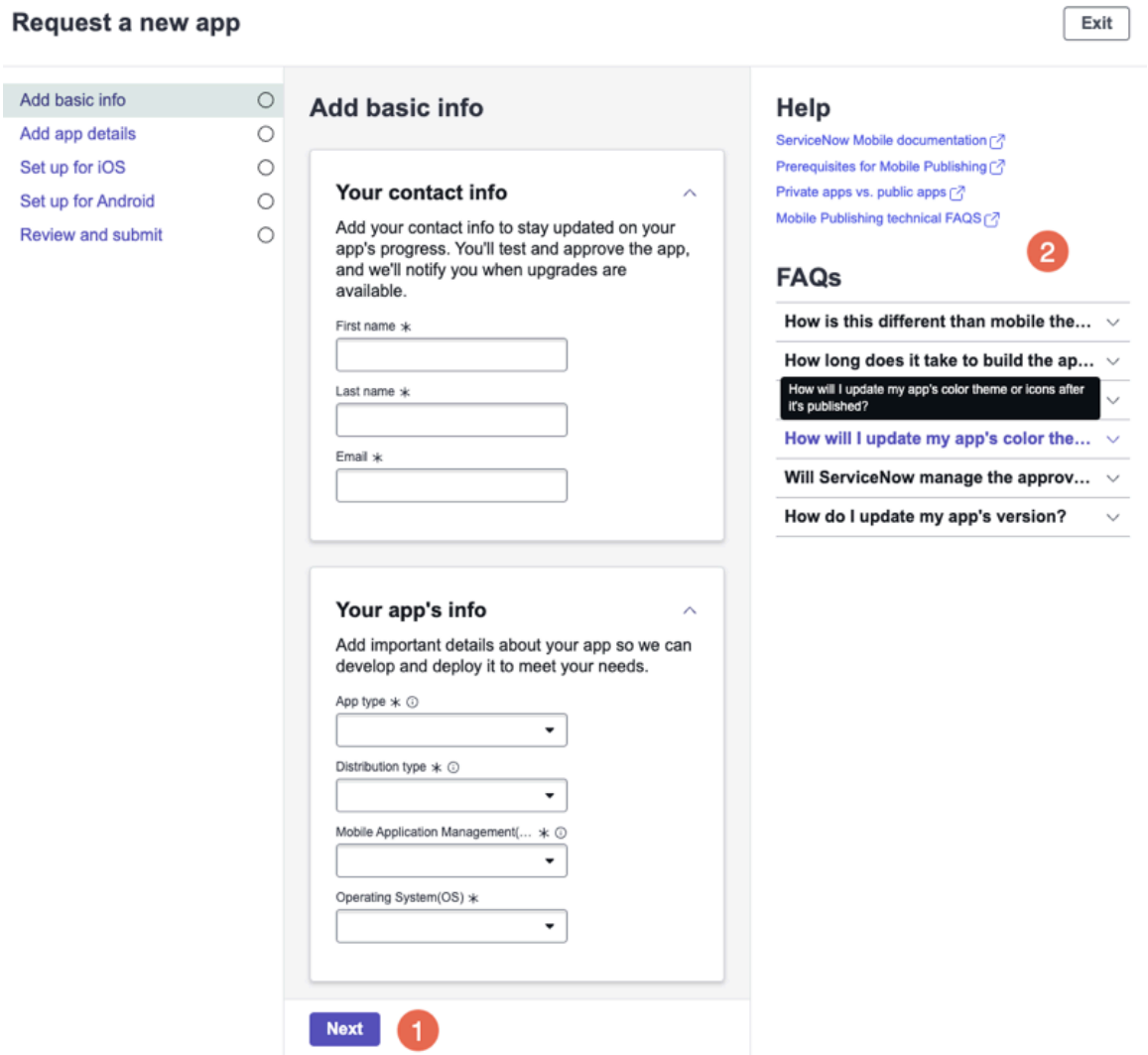
ビルド要求フォームを使用したカスタムブランドのアプリの要求

ビルド要求フォームには、ビルド要求が組織の要件に適合していることを確認するために移動できるセクションがあります (下の画像の番号付きのコールアウトを参照)。

1. フォームの下部にある [戻る] ボタンと [次へ] ボタンを使用して、ビルド オプションにアクセスしたり、既に選択されているオプションに再度アクセスして、必要な修正を行うことができます。
2. 右側のパネルを表示して、製品ドキュメントや FAQ からヘルプを参照します。

> **注:**
> FAQ にカーソルを合わせると質問全体が表示され、リストを展開すると回答が表示されます。

Mobile Publishing ビルド要求フォーム



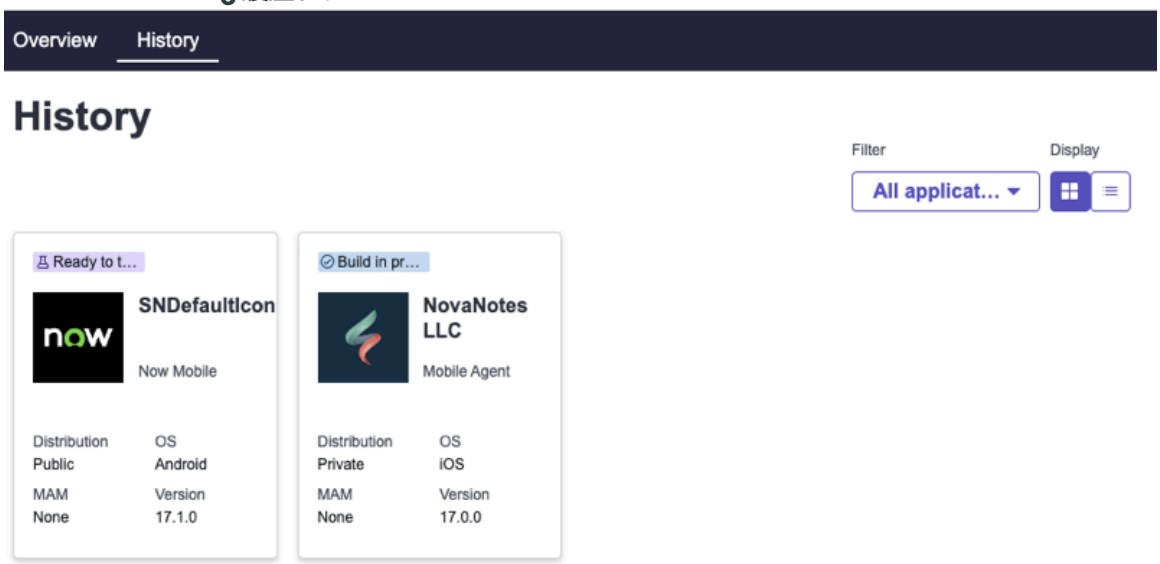
カスタムブランドのアプリビルドを表示し、ビルドの進行状況を確認します

(下の画像を参照):

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Mobile Publishing 履歴タブページ



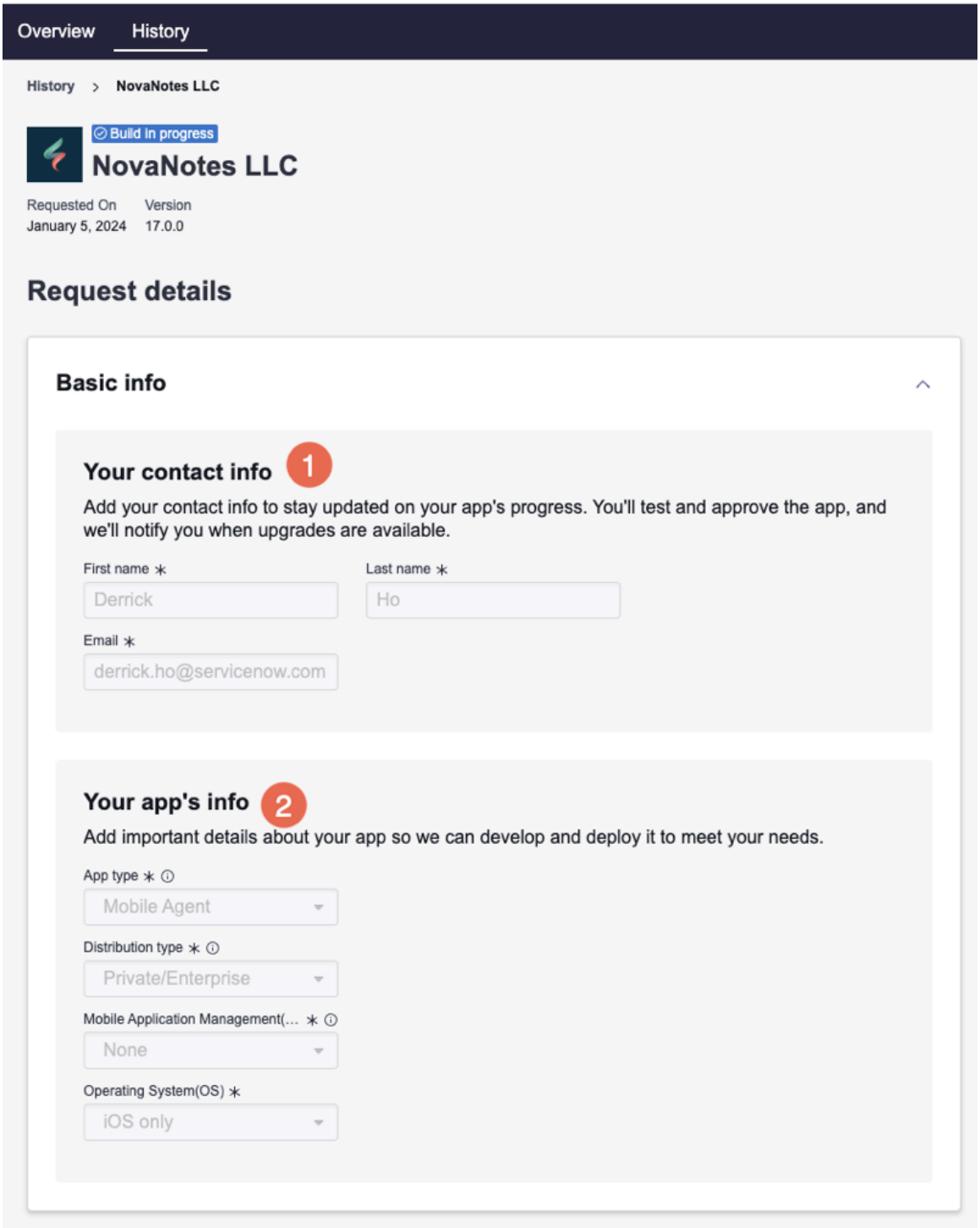
履歴タブページのビルドカードの 1 つを選択してドリルダウンすると、アプリのビルドの詳細が表示されます (下の画像の番号付きの吹き出しを参照)。

1. アプリを要求したユーザーとそのメール連絡先情報を表示します。
2. アプリの種類、配布の種類 (プライベートまたはパブリック)、アプリが使用するモバイルアプリケーション管理 (MAM) ベンダー、およびそのオペレーティングシステムに関する詳細を取得します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Mobile Publishing ビルドの詳細ページ



Mobile Publishing の必須条件

Mobile Publishing を使用して最初のブランド化されたアプリ要求を送信する前に、いくつかの必須ツールを設定することが重要です。

ServiceNow インスタンス要件

選択した配布方法やアプリプロバイダーに関係なく、 ServiceNow インスタンスで Mobile Publishingを使用するには次の構成が必要です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Mobile Publishingビルドを要求するには、クラウドに接続された本番インスタンスが必要です。Mobile Publishingビルドを取得したら、任意の単一インスタンスでモバイルアプリを使用できます。
- Mobile Publishing プラグイン (com.glide.sn-mobile-whitelabel) を本番インスタンスにインストールする必要があります。Mobile Publishing プラグインは、ServiceNow Storeからインストールできる有料のプラグインです。「ServiceNow Store アプリケーションのインストール」を参照してください。
- インスタンスは、zip、apk、p12、aab、xcarchive、svg、および png のファイルタイプをダウンロードできる必要があります。

  インスタンスでダウンロードできるファイルタイプを追加するには、次の手順を実行します。

  1. 移動先 すべて > システムプロパティ > セキュリティ.
  2. [添付ファイルの制限と動作] セクションまでページを下にスクロールします。
  3. インスタンスから静的コンテンツとしてダウンロードできるファイルタイプに、zip、apk、p12、aab、xcarchive、svg、および png ファイルタイプが含まれていることを確認します。
  4. [保存] を選択します。

配布タイプ別のサードパーティの前提条件

ブランド化されたモバイルアプリを要求、テスト、公開するための次のサードパーティアプリケーションがあることを確認してください。

プライベート配布の前提条件

限定配布用にブランド化されたアプリを要求するには、以下へのアクセス権が必要です。

- Google Firebase アカウント
  - Firebaseアプリ ID、Firebase API キー、およびFirebaseプロジェクト ID を生成します。
  - Androidデバイスへのプッシュ通知を設定します。

  Google Firebaseの詳細については、Google Firebase のドキュメント を参照してください。

- Apple Business Manager (ABM)
  - Apple DEP ID/組織 ID と組織名を生成します。
  - プライベート iOS アプリを配布します。

  Apple Business Managerについて詳しくは、「Apple Business Managerユーザガイド」を参照してください。

  重要:
  ServiceNow インスタンスで [カスタムアプリ] 設定を有効にしてください。これにより、iOS のブランド化されたアプリを ABM に公開できます。

- iOSアプリテスターの名前とメールアドレス。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Apple TestFlight アカウントは、 iOS アカウントのテストに使用されます。

  注:
  Apple TestFlightアカウントは、プライベート配布用のブランド化されたアプリをリクエストする必要はありませんが、プロセスを完了するために必要です。

一般配布の前提条件

ブランド化されたアプリの一般配布を要求するには、次のアクセス権が必要です。

- Google Firebase アカウント
  - Firebaseアプリ ID、Firebase API キー、およびFirebaseプロジェクト ID を生成します。
  - Androidデバイスへのプッシュ通知を設定します。

  Google Firebaseの詳細については、Google Firebase のドキュメント を参照してください。
- * iOS アプリのテストに使用される Apple Connect アカウント。
- * Apple 開発者アカウント。アプリを Apple のパブリック ストアにアップロードして配布するために必要なアカウントです。
- * Android アプリのアップロードと配布に使用されるマネージド Google Play アカウント。
- * XCodeソフトウェア(Mac)は、 iOS ブランドのアプリケーションを一般配布用にコンパイルするために必要です。
- * iOS Microsoft IntuneモバイルアプリのEntra IDアプリ登録Microsoft。

  Microsoft では iOS 2024 暦年の後半に Microsoft Intune アプリを Entra ID (旧称 Microsoft Azure AD) に登録する必要があります。登録されていないアプリは、Microsoft Intune ログインフローに失敗します。詳細については、次のリソースを参照してください。
  - Microsoft 要件とタイムラインを説明する Web サイト .
  - Microsoft の Entra ID アプリ登録の義務化 iOS Intune モバイル アプリ - Mobile Publishing (KB1640759) . (この ServiceNow を表示するには、アカウントを持ってログインする必要がありますKB です。

* これらの項目は、ブランド化されたアプリの一般配布をリクエストするためには必要ありませんが、プロセスを完了するために必要です。

モバイルアプリの配布

モバイルアプリを Android および iOS デバイスにダウンロードできるようにする方法について説明します。

ServiceNow® Mobile Publishing を使用すると、 Apple と Google のガイドラインに従って、さまざまなチャネルを通じてユーザーにアプリを配布できます。アプリは、自社の Web サイトでプライベートに配布したり、オペレーティングシステムベンダーが提供する公開アプリストアで配布したりできます。どのように配布するかの決定は、企業の要件によって異なります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プライベート配布アプリ

プライベートまたは法人配布を使用して、Android および iOS のブランド化されたアプリケーションを配布できます。プライベート配布には、公開アプリストア以外のあらゆるアプリ配布手段が含まれます。

iOS プライベート配布用のブランド化されたアプリ

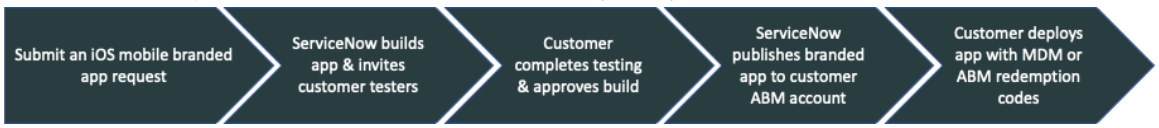
ServiceNow® ブランディングプログラムは、ブランド化されたアプリリリースに関する Apple からの提案プラクティスに準拠しています。このプログラムは、ブランディング目標を達成するためのガイド付きパスを提供します。

iOS 展開に対する配布モデルにより、Apple Business Manager で Apple の VPP プログラムを使用するためのサインアップを済ませているか、有効な Apple カスタマー DEP ID を持っているか、あるいはその両方を行っている必要があります。それによって、ServiceNow インスタンスを使用して、お客様に代わってアプリを Apple Business Manager に公開することができます。その後に、Mobile Device Management (MDM) ベンダーを介して、または Apple Business Manager のストア引き換えコードを使用して従業員にアプリを配布することが Apple によって許可されます。

iOS プライベート配布に Mobile Publishing を使用すると、Testflight を使用してモバイルアプリをテストできます。ServiceNow は、アプリケーションのレビュー時に Apple からの却下も解決します。

次の画像は、アプリをプライベートに配布するためのワークフローを説明しています。iOS のブランド化されたアプリケーションを構築し、Apple レビュープロセスに合格するには、2 ～ 4 週間かかる場合があります。

iOS のブランド化されたアプリのプライベート配布用公開プロセス

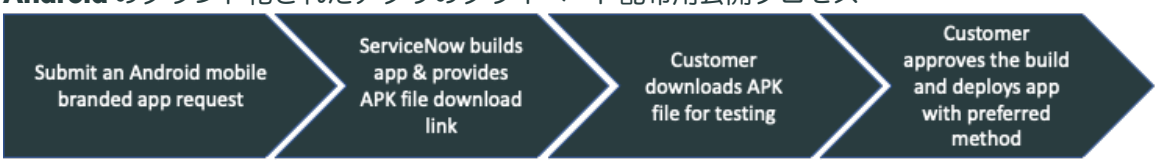


Android プライベート配布用のブランド化されたアプリ

ServiceNow ブランディングプログラムは、ブランド化されたアプリリリースに関する Google からの提案プラクティスに準拠しています。このプログラムは、ブランディング目標を達成するためのガイド付きパスを提供します。Mobile Publishing を使用して、ブランド化されたされた Android アプリケーションを要求し、APK ファイルを受け取ることができます。そして、このファイルを、自分の MDM ポータルまたは管理している Google Play アカウントにアップロードできます。Android ユーザーがアプリケーションをデバイスに直接ダウンロードできるように、このファイルを Web サイトでホストすることもできます。

次の画像は、アプリのプライベートに配布するためのワークフローを説明しています。Android のブランド化されたアプリケーションを構築するには 1 ～ 2 週間かかる場合があります。

Android のブランド化されたアプリのプライベート配布用公開プロセス



パブリック配布アプリ

パブリック配布を使用すると、iOS または Android のブランド化されたアプリケーションを公開アプリストアで配布できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

パブリック配布用の **iOS** のブランド化されたアプリ

ServiceNow® のブランディングプログラムは、ブランド化されたアプリのリリースに関する Apple 提案の推奨プラクティスに準拠しています。Mobile Publishing を使用すると、公開 Apple ストアで配布できるブランド化された iOS アプリを要求できます。要求フォームに入力すると、ServiceNow インスタンスでアプリが構築され、XCode アーカイブファイル (.xcarchive) をダウンロードできるリンクが提供されます。次に、XCode アーカイブファイルをダウンロードして更新し、再署名して iOS アプリケーションアーカイブファイル (.ipa) を生成します。.ipa ファイルが生成されたら、Apple Connect にアップロードしてテストします。テストが完了すると、ビルドを承認して、ブランド化されたアプリを公開 Apple ストアで展開できます。

次の画像は、ワークフローを概略したものです。パブリック配布用の iOS アプリの構築には、1 ～ 2 週間かかる場合があります。

パブリック配布用の **iOS** ブランド化されたアプリの公開プロセス

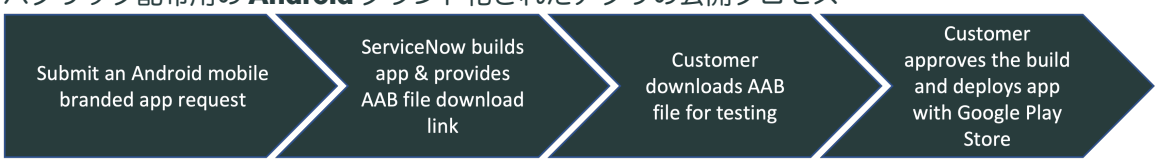


パブリック配布用の **Android** のブランド化されたアプリ

ServiceNow ブランディングプログラムは、ブランド化されたアプリリリースに関する Google からの提案プラクティスにも準拠しています。Mobile Publishing を使用して、Google Play ストアへアップロードして配布できるブランド化された Android アプリを要求します。Mobile Publishing で、ブランド化されたアプリの要求フォームに入力すると、ServiceNow インスタンスでアプリが構築され、Android アプリバンドルファイル (.aab) をダウンロードできるリンクが提供されます。AAB ファイルをダウンロードしてテストします。テストが成功した場合は、ビルドを承認し、Google Play ストアでアプリを展開できます。

次の画像は、ワークフローを概略したものです。パブリック配布用の Android アプリの構築には、1 ～ 2 週間かかる場合があります。

パブリック配布用の **Android** ブランド化されたアプリの公開プロセス



ブランド化されたモバイルアプリを要求する

ブランド化されたバージョンの ServiceNow® モバイルアプリを要求して、独自の企業 ID を使って安全なカスタムモバイルアプリを公開します。

プライベート配布用のブランド化された新規 **Android** アプリを要求する

一意の会社 ID を持つカスタム Android アプリを要求して公開します。そして、このアプリをプライベート配布に使用できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

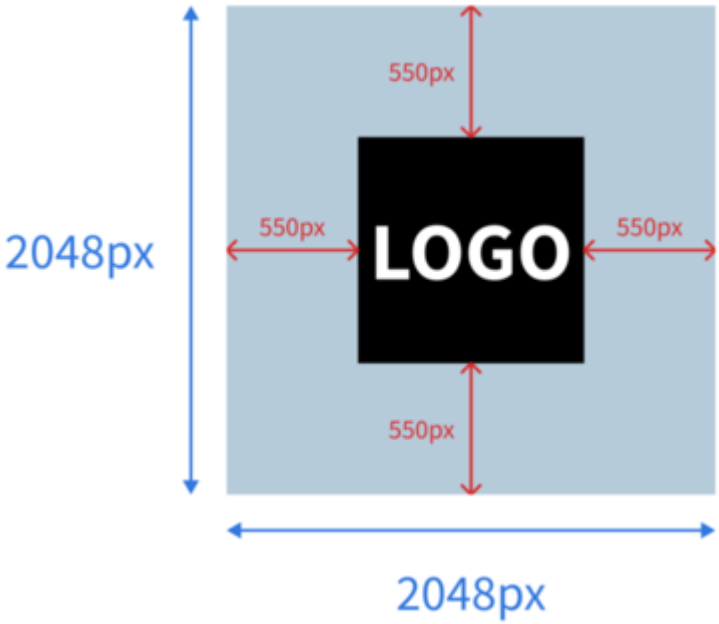
このタスクについて
Mobile Publishing を使用すると、プライベート配布できるブランド化された Android アプリを要求できます。要求フォームに記入し、ビルドが正常に完了したら、Android パッケージファイル (.apk) をダウンロードできます。その後、この APK ファイルを自社の MDM ポータル、または管理対象の Google Play アカウントにアップロードできます。Android ユーザーがアプリケーションを

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自分のデバイスに直接ダウンロードできるように、APK ファイルを Web サイトでホストすることもできます。

Android アイコンの角が丸くなるようにするには、使用するアイコンの画像またはテキストが端から少なくとも 550 ピクセルあるようにしてください。



この指針に従っていない画像は、次の例のように、切り取られて表示される場合があります。



手順

1. 移動先 すべて > モバイルブランド > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. [新しいアプリを要求] を選択します。
3. [基本情報を追加] フォームで、フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[基本情報を追加] フォーム

Field (フィールド)	**Description** (説明)
連絡先情報	ブランド化されたモバイルアプリの要求者の名前とメールアドレスを入力します。メールアドレスは、リクエストのビルドステータスに関する通知の送信に使用されます。
アプリ情報	
アプリタイプ	**[Now Mobile]** または **[Mobile Agent]** を選択します。 これらのモバイルアプリの詳細については、 Now Mobileアプリ または モバイルエージェントアプリ のドキュメントを参照してください。 Washington DC リリース以降では一部の顧客がカスタムアプリタイプを使用できます。詳細については、「を使用したカスタムタイプのモバイルアプリの作成 Mobile Publishing」を参照してください。
配布タイプ	配布のタイプ。[プライベート/法人 **(Private/Enterprise)]** を選択します。
オペレーティングシステム (OS)	モバイルアプリのモバイルオペレーティングシステム。選択 *Android* のみ。 両方のオペレーティングシステム用にモバイルアプリをブランディングする必要がある場合は、 *iOS* および *Android*を選択します。

4. [**Next** (次へ)] をクリックします。
5. [アプリの詳細を追加] フォームで、フィールドに入力します。

[アプリの詳細を追加] フォーム

Field (フィールド)	説明
省略名	アプリアイコンの名前。この名前は 13 文字までです。この名前は、モバイルデバイスのアプリアイコンの下に表示されます。
正式名称	作成したアプリの一意の名前です。名前は 30 文字までで、一意である必要があります。この名前は、場所やプッシュ通知などのデバイス権限を要求するときにアプリに表示されます。
パッケージ名	アプリ名とアプリタイプに入力した内容に基づいて、このフィールドにパッケージ名が自動的に入力されます。 コピーアイコン ( ) を選択すると、この名前をシステムクリップボードにコピーできます。
インスタンスを事前入力	ユーザーログインに使用されるデフォルトのアプリインスタンス URL を入力できる切り替え。安全で、SSL over HTTP (https://) を使用するデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Field (フィールド)	説明
	注: AppConfig を使用して、EMM スイートまたは埋め込み MAM SDK アプリでデフォルトのインスタンス URL を事前構成する場合は、このオプションを選択しないでください。詳細については、「モバイルアプリの AppConfig」を参照してください。
デフォルトアプリのインスタンス	セキュアなデフォルトアプリインスタンスの URL を入力します。 このフィールドは、[インスタンスの事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
ニックネーム	(オプション) デフォルトのアプリインスタンス URL のニックネームを入力します。 このフィールドは、[インスタンスの事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
モバイルアプリケーション管理 (MAM)	アプリで MAM ベンダーを使用するかどうか。詳細については、「モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携」を参照してください。 MAM ベンダーを有効にするには、 [モバイルアプリケーション管理を使用] トグルを選択します。
モバイルアプリケーション管理ベンダー	リストから次のいずれかの MAM ベンダーを選択します。 ○ **Blackberry** ○ **Intune** このフィールドは、 モバイルアプリケーション管理 **(MAM)** トグルを選択した場合にのみ表示されます。
エンドユーザーライセンス契約 (EULA)およびプライバシーポリシー	EULAおよびプライバシーポリシーのオプション。 [*ServiceNow* の **EULA** とプライバシーポリシーを使用する] トグルを選択して、デフォルトの EULA とプライバシーポリシーをオンにします。
EULA	アプリユーザーがモバイルアプリ設定からカスタムエンドユーザーライセンス契約を表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow EULA を使用しない場合にのみ表示されます。
プライバシーポリシー	アプリユーザーが、モバイルアプリ設定からカスタムのプライバシーポリシーを表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow プライバシーポリシーを使用しない場合にのみ表示されます。

6. [**Next** (次へ)] をクリックします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

7. オプション: 上記のステップ 3 で [基本情報の追加] フォームの [オペレーティング システム] フィールドで *iOSAndroid* を選択した場合は、フォームの*iOS*セットアップの入力について プライベート配布用の新しいブランド化された iOS アプリを要求するのステップ 7 を参照してください。
   オプションの iOS 構成を完了したら、このトピックのステップ 8 に戻り、プライベートブランドの Android アプリの要求を完了します。
8. [Android 用にセットアップ] フォームで、フィールドに入力します。

[Android 用にセットアップ] フォーム

Field (フィールド)	**Description** (説明)
Google アカウント	
Firebase アプリ ID	Google Firebase プロジェクトでの Android アプリ ID。この ID は、すべての Firebase プロジェクトにおける Firebase アプリの一意の識別子です。アプリ ID には、常に文字列 名 :android: が含まれます。 **注:** ○ 各 Firebase アプリ ID は、ブランド化されたアプリ要求に対して一意です。複数のアプリを要求する場合は、各アプリに独自の一意の Firebase アプリ ID が必要です。 ○ ブランド化されたアプリのパッケージ名は、デフォルトで com.servicenow.b2b.<app_name_long_no_spaces>.<client_type> になります。 詳細については、『Google Firebase ドキュメント』を参照してください。
Firebase API キー	Google Firebase プロジェクトでの Android アプリの API キーです。このキーは、Firebase API を呼び出すときに使用される文字列です。詳細については、『Google Firebase ドキュメント』を参照してください。
Firebase プロジェクト ID	Google Firebase プロジェクトの ID。これは、Firebase プロジェクトにユーザーが割り当てた一意の識別子です。詳細については、『Google Firebase ドキュメント』を参照してください。
ユーザーが追加した認証局を信頼するオプトイン	信頼できるユーザーが追加した認証局 (CA) にアプリをオプトインできるようにするオプション。デフォルトでは、API レベル 24 をターゲットとするアプリはユーザー指定の CA を優先しません。 このトグルを選択すると、アプリケーションの攻撃対象領域が縮小され、ネットワークおよびファイルベースのアプリケーションデータの一貫した処理が促進されます。
Android アイコンとスプラッシュ画面	
ServiceNowのアイコンとスプラッシュ画面を使用する	デフォルトの ServiceNow ブランディング画面とスプラッシュ画面を使用できるようにするオプション。 **注:** トグルをオンにしてこのオプションを選択すると、カスタマイズオプションは使用できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Field (フィールド)	Description (説明)
アダプティブアイコンの前景	アプリのフォアグラウンドランチャーアイコン。 [アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像は、テキストのない会社のロゴのアイコンである必要があります。画像のほとんどをこのアイコンが占有している必要があります。 ○ イメージの背景は透明にする必要があります。
アダプティブアイコンの背景	アプリの背景ランチャーアイコン。 [アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像の中にロゴやテキストを含めることはできません。 ○ 画像にグラフィックを含めることはできません。 ○ 画像の角を丸くしてはいけません。
[通知] アイコン	アプリの通知アイコン。このアイコンは、通知画面のプッシュ通知アイコンとして使用されます。[アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像は透明な背景で会社名が入っている必要がありますが、テキストは入れないでください。 ○ 画像の角を丸くしてはいけません。
スプラッシュ画面のロゴ	アプリのスプラッシュ画面。 [アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像には、透明な背景にブランドロゴまたはグラフィックが含まれている必要があります。
スプラッシュ画面の背景色	アプリのスプラッシュ画面の背景色の色を選択する色付きのボックス。正方形を選択し、カラーピッカーで色を選択します。関連する 16 進数のカラーコードがテキストボックスに入力されます。

9. [**Next** (次へ)] をクリックします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

10. [確認して送信] フォームで、ステップ 1 ～ 8 で行った選択を確認します。
11. すべての選択肢が目的のものである場合は、 [送信] を選択して、ブランド化されたアプリのビルド要求を送信します。

タスクの結果

要求フォームに入力して送信すると、 ServiceNow® インスタンスによってアプリがビルドされます。

ビルドのステータスを表示するには、次のようにします。

1. 移動先 すべて > モバイルブランド > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. [最近のアプリ要求 **(Your recent app requests**)] セクションで、ブランド化されたアプリ要求のカードを選択して、そのステータスを [要求の詳細 **(Request details**)] ページに表示します。

完了すると、ビルドのステータスに関するメール通知が届きます。

注:

- 一度に 1 つのビルドしか送信できません。現在のビルドがキャンセル、失敗、または完了するまで、別のビルドを送信することはできません。
- プライベートに配布される Android アプリは、通常、テストの準備が整うまでに 1 週間もかかりません。多くの場合、これらのアプリは、要求されたその日のうちにテストの準備が整います。ただし、タイムラインはGoogleによって決定されるため、ServiceNowタイムラインを早めることはできません。

次のタスク

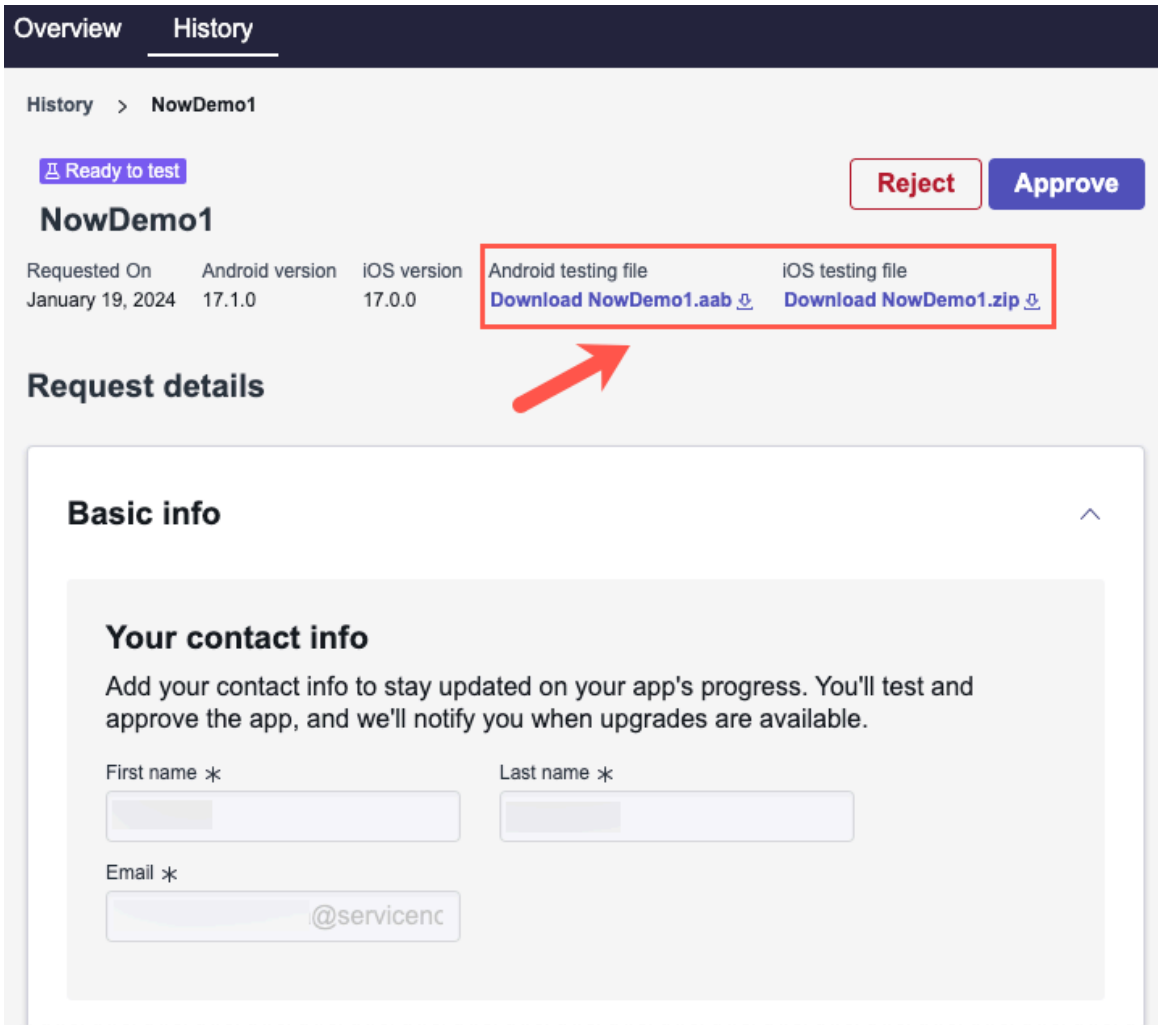
ビルドが正常に完了し、アプリをテストする準備ができたら、次の操作を行います。

1. 次を選択して [要求の詳細] ページに移動します。 すべて > モバイルブランド > **Mobile Publishing** アプリの管理 > 最近のアプリ要求.
2. モバイルアプリのビルド要求のカードを選択します。[要求の詳細] ページが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. **Android**テストファイルのリンクを選択すると、APKファイルがテストのためにローカルシステムにダウンロードされます。



テストが正常に完了し、ブランド化された Android アプリを展開する準備ができたら、[承認] ボタンを選択します。これで要求は完了です。

重要:
テスト中に使用された APK ファイルも展開に使用する必要があります。

プライベート配布用の新しいブランド化された **iOS** アプリを要求する

一意の会社 ID を持つカスタム iOS アプリを要求して公開します。そして、このアプリをプライベート配布に使用できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
Mobile Publishing を使用すると、プライベート配布できるブランド化された iOS アプリを要求できます。要求フォームに入力し、ビルドが正常に完了したら、TestFlight を使用してビルドをテストできます。テストが完了し、ServiceNow インスタンスでのアプリの構築を承認すると、アプリは Apple Business Manager アカウントに公開されます。その後、Mobile Device Management (MDM) ベンダー経由、または Apple Business Manager のストア引き換えコードを使用して従業員にアプリを配布できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

下記ガイドラインに従っていない画像は、次の例のように、ブランド化されたアプリ内では切り取られて表示される場合があります。



手順

1. 移動先 すべて > モバイルブランド > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. [新しいアプリを要求] を選択します。
3. [基本情報を追加] フォームで、フィールドに入力します。

[基本情報を追加] フォーム

Field (フィールド)	**Description** (説明)
連絡先情報	ブランド化されたモバイルアプリの要求者の名前とメールアドレスを入力します。メールアドレスは、リクエストのビルドステータスに関する通知の送信に使用されます。
アプリの情報	
アプリタイプ	[Now Mobile] または [モバイルエージェント] を選択します。 これらのモバイルアプリの詳細については、 Now Mobileアプリ または モバイルエージェントアプリ のドキュメントを参照してください。 Washington DC リリース以降では、一部の顧客がカスタムアプリタイプを使用できます。詳細については、「を使用したカスタムタイプのモバイルアプリの作成 Mobile Publishing」を参照してください。
配布タイプ	配布のタイプ。[プライベート/法人 **(Private/Enterprise)]** を選択します。
オペレーティングシステム (OS)	モバイルアプリのモバイルオペレーティングシステム。選択 *iOS* のみ。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Field (フィールド)	Description (説明)
	両方のオペレーティングシステム用にモバイルアプリをブランディングする必要がある場合は、 *iOS* および *Android*を選択します。

4. [**Next** (次へ)] をクリックします。
5. [アプリの詳細を追加] フォームで、フィールドに入力します。

[アプリの詳細を追加] フォーム

フィールド	説明
省略名	アプリアイコンの名前。名前は 13 文字を超えることはできません。この名前は、モバイルデバイスのアプリアイコンの下に表示されます。
正式名称	アプリの一意の名前。名前は 30 文字を超えることはできません。また、一意である必要があります。この名前は、場所やプッシュ通知などのデバイス権限を要求するときにアプリに表示されます。
バンドル ID	アプリ名とアプリタイプに入力した内容に基づいて、このフィールドにバンドル ID が自動的に入力されます。 コピーアイコン ( ) を選択すると、この名前をシステムクリップボードにコピーできます。
インスタンスを事前入力	ユーザーログインに使用されるデフォルトのアプリインスタンス URL を入力できる切り替え。安全で、SSL over HTTP (https://) を使用するデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。 **注:** AppConfig を使用して、EMM スイートまたは埋め込み MAM SDK アプリでデフォルトのインスタンス URL を事前構成する場合は、このオプションを選択しないでください。詳細については、「 モバイルアプリの AppConfig」を参照してください。
デフォルトアプリのインスタンス	セキュアなデフォルトアプリインスタンスの URL を入力します。 このフィールドは、[インスタンスの事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
ニックネーム	(オプション) デフォルトのアプリインスタンス URL のニックネームを入力します。 このフィールドは、[インスタンスの事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
モバイルアプリケーション管理 (MAM)	アプリで MAM ベンダーを使用するかどうか。詳細については、「モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携」を参照してください。 MAM ベンダーを有効にするには、 [モバイルアプリケーション管理を使用] トグルを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
モバイルアプリケーション管理ベンダー	リストから次のいずれかの MAM ベンダーを選択します。 ○ **Blackberry** ○ **Intune** このフィールドは、 モバイルアプリケーション管理 **(MAM)** トグルを選択した場合にのみ表示されます。
エンドユーザーライセンス契約 (EULA)およびプライバシーポリシー	EULAおよびプライバシーポリシーのオプション。 [*ServiceNow* の **EULA** とプライバシーポリシーを使用する] トグルを選択して、デフォルトの EULA とプライバシーポリシーをオンにします。
EULA	アプリユーザーがモバイルアプリ設定からカスタムエンドユーザーライセンス契約を表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow EULA を使用しない場合にのみ表示されます。
プライバシーポリシー	アプリユーザーが、モバイルアプリ設定からカスタムのプライバシーポリシーを表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow プライバシーポリシーを使用しない場合にのみ表示されます。

6. [**Next** (次へ)] をクリックします。
7. [iOS のセットアップ] フォームのフィールドに入力します。

[iOS 用にセットアップ] フォーム

フィールド	**Description** (説明)
Apple アカウント	
組織 ID	組織 ID は、Apple Business Manager (ABM) アカウントの設定で使用できます。この ID は、ブランド化された iOS アプリを ABM アカウントに公開するのに使用されます。
組織名	組織名は、Apple Business Manager アカウントの設定で使用できます。この名前は、ブランド化された iOS アプリを ABM アカウントに公開するのに使用されます。
iOS アイコンとスプラッシュ画面	
ServiceNowのアイコンとスプラッシュ画面を使用する	デフォルトの ServiceNow ブランディング画面とスプラッシュ画面を使用できるようにするオプション。 トグルをオンにしてこのオプションを選択すると、カスタマイズオプションは使用できません。
アプリアイコン	アプリのフォアグラウンドランチャーアイコン。 [アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	**Description** (説明)
	○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは 1024 x 1024 ピクセルである必要があります。 ○ 画像は、テキストのない会社のロゴのアイコンである必要があります。画像のほとんどをこのアイコンが占有している必要があります。 ○ イメージの背景は透明にする必要があります。
スプラッシュ画面のロゴ	アプリのスプラッシュ画面。 [アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像は透明な背景で、会社名とロゴが入っている必要があります。
スプラッシュ画面の背景色	アプリのスプラッシュ画面の背景色の色を選択する色付きのボックス。正方形を選択し、カラーピッカーで色を選択します。関連する 16 進数のカラーコードがテキストボックスに入力されます。
内部 iOS アプリテスター	iOS アプリのテスター。iOSブランディングの場合、ユーザーは Apple TestFlight から通知を受け取る必要があります。[追加] を選択し、各テスターの [名]、[姓]、および [メール アドレス] を入力します。TestFlight の詳細については、『Apple ドキュメント』を参照してください。 **注:** ブランド化されたアプリの要求を送信した後にテスターまたは別のテスターを追加するには、 ServiceNow Support でチケットを開きます。
iOS ユニバーサルリンク	ユーザーはユニバーサルリンクを使用して、アプリ内のコンテンツへのリンクをたどることができます。表示される URL は、アプリがホストされている本番インスタンス用です。 ○ 既存の URL を変更するには、編集アイコン ( ) を選択し、URL を編集して [保存] を選択します。 ○ URL を追加するには、 [追加] を選択し、URL を入力して、 [保存] を選択します。 Mobile Publishing でのユニバーサルリンクの使用の詳細については、ServiceNow Support ナレッジベースの「KB1273622」を参照してください。このリンクコンテンツを表示するには、ログインする必要があります。

8. [**Next** (次へ)] をクリックします。
9. オプション: 上記のステップ 3 *iOSAndroid* で [基本情報を追加] フォームの [オペレーティングシステム] フィールドで 選択した場合、[*Android* のセットアップ] フォームへの入力に関する情報については、プライベート配布用のブランド化された新規 Android アプリを要求する のステップ 8 を参照してください。
オプションの Android 構成を完了したら、このトピックのステップ 10 に戻り、プライベートブランドの iOS アプリの要求を完了します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

10. [確認して送信] フォームで、ステップ 1 ～ 9 で行った選択を確認します。
11. すべての選択肢が目的のものである場合は、 [送信] を選択して、ブランド化されたアプリのビルド要求を送信します。

タスクの結果

要求フォームに入力して送信すると、 ServiceNow インスタンスによってアプリがビルドされます。

ビルドのステータスを表示するには、次のようにします。

1. 移動先 すべて > モバイルブランド > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. [最近のアプリ要求 **(Your recent app requests**)] セクションで、ブランド化されたアプリ要求のカードを選択して、そのステータスを [要求の詳細 **(Request details**)] ページに表示します。

完了すると、ビルドのステータスに関するメール通知が届きます。

注:

- 一度に 1 つのビルドしか送信できません。現在のビルドがキャンセル、失敗、または完了するまで、別のビルドを送信することはできません。
- 非公開で配布される iOS アプリは、 Appleの人間のレビュー担当者による検査が必要であり、テストの準備が整うまで2～4週間かかる場合があります。タイムラインがタイトな場合は、限定配布の Android アプリを最初に提出して、送信中にテストできるようにし、iOSアプリのビルドが完了するのを待ちます。このタイムラインはAppleによって決定されるため、ServiceNowを早めることはできません。

次のタスク

注:
Microsoft Intune によって管理されているプライベート ブランドの iOS アプリの場合は、Microsoft Entra ID 管理者の同意を得る必要があります。これは、ビルド プロセス中の任意の時点で実行できますが、配布の前に行う必要があります。詳細については、「 iOS Intune モバイル アプリの Microsoft Entra ID アプリ登録の義務化 - Mobile Publishing (KB1640759)」 を参照してください。(この ServiceNow を表示するには、アカウントを持ってログインする必要がありますKB です。

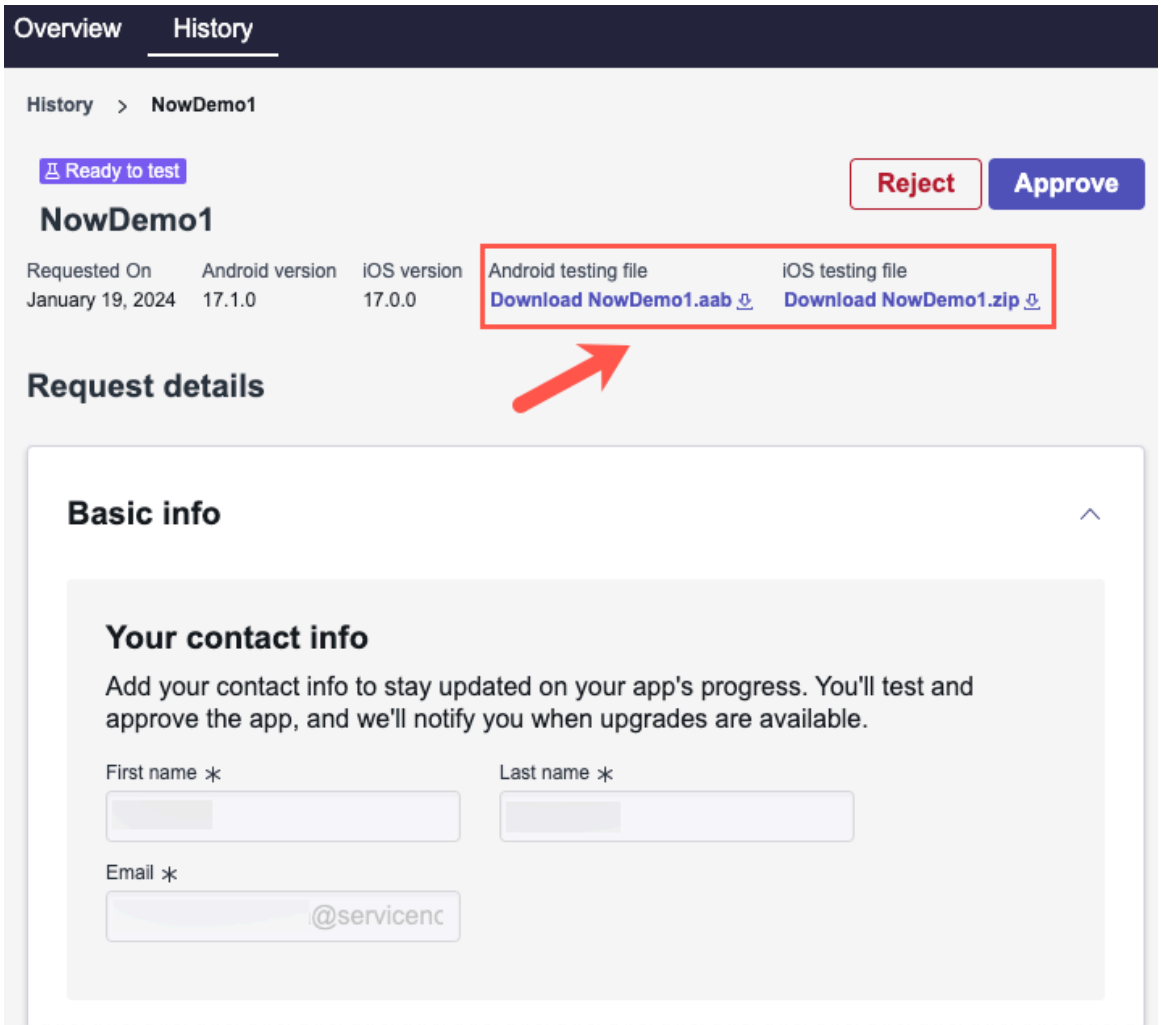
ビルドが正常に完了し、アプリをテストする準備ができたら、次の操作を行います。

1. 移動先 すべて > モバイルブランド > **Mobile Publishing** アプリの管理 > 最近のアプリ要求.
2. モバイルアプリのビルド要求のカードを選択します。[要求の詳細] ページが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. [iOS testing file] リンクを選択すると、テストのためにファイルがローカルシステムにダウンロードされます。



ビルド ステータスの変更は、[通知の電子メール アドレス] フィールドの電子メール アドレスに送信されます。

ブランディングセットアップフォームに [テスター] 情報が入力されている場合は、Apple TestFlight から招待状が届きます。この招待状を使用して、ブランド化された iOS アプリをテストできます。

iOS のブランド化されたアプリケーションを展開する準備ができたら、[承認] ボタンを選択します。要求が完了しました。ServiceNow インスタンスがアプリを Apple Business Manager アカウントに公開するプロセスが開始されます。

パブリック配布用の新しいブランド化された **Android** アプリを要求する

自社一意の ID を持つカスタム Android アプリを要求して公開します。次に、Google Play ストアでこのアプリを公開配布できるようにします。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

Mobile Publishing を使用すると、公開 Google Play ストアで配布できるブランド化された Android アプリを要求できます。要求フォームに記入すると、あなたの ServiceNow インスタンス

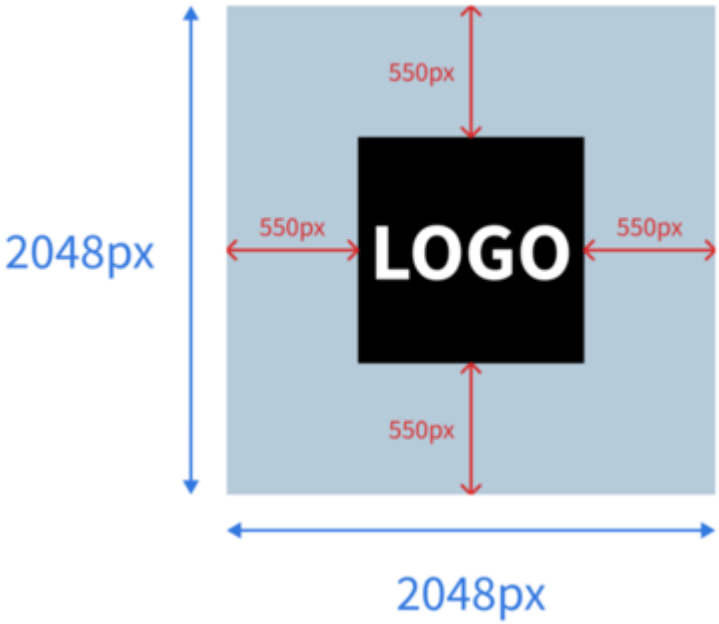
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

がアプリを構築し、Android アプリバンドルファイル (.aab) をダウンロードできるリンクを提供します。そうしたら、AAB ファイルをダウンロードしてテスト します。テストが正常に完了したら、ビルドを承認して、ブランド化された Android アプリを一般公開されている Google Play ストアで展開できます。AAB ファイルの詳細については、『Google ドキュメント』を参照してください。

注:
一般に配布される Android アプリのビルドは、送信からテストの準備が整うまで 1 週間かかります。このタイムラインはGoogleによって決定されるため、ServiceNow早めることはできません。

アイコン の画像またはテキストが、端から少なくとも 550 ピクセル離れていることを確認してください。この距離は、Android アイコンの丸い角を考慮しています。



この指針に従っていない画像は、次の例のように、切り取られて表示される場合があります。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > モバイルブランド > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. [新しいアプリを要求] を選択します。
3. [基本情報を追加] フォームで、フィールドに入力します。

[基本情報を追加] フォーム

フィールド	**Description** (説明)
連絡先情報	ブランド化されたモバイルアプリの要求者の名前とメールアドレスを入力します。メールアドレスは、リクエストのビルドステータスに関する通知の送信に使用されます。
アプリの情報	
アプリタイプ	[*Now Mobile* アプリ] または [モバイルエージェント] を選択します。 これらのモバイルアプリの詳細については、 Now Mobileアプリ または モバイルエージェントアプリ のドキュメントを参照してください。 Washington DC リリース以降では、一部の顧客がカスタムアプリタイプを使用できます。詳細については、「を使用したカスタムタイプのモバイルアプリの作成 Mobile Publishing」を参照してください。
配布タイプ	配布のタイプ。[パブリック] を選択し、[パブリック配布契約条件] ダイアログボックスで [同意する] を選択します。
オペレーティングシステム (OS)	モバイルアプリのモバイルオペレーティングシステム。選択 *Android* のみ。 両方のオペレーティングシステム用にモバイルアプリをブランディングする必要がある場合は、 *iOS* および *Android*を選択します。

4. [**Next** (次へ)] をクリックします。
5. [アプリの詳細を追加] フォームで、フィールドに入力します。

[アプリの詳細を追加] フォーム

フィールド	説明
省略名	アプリアイコンの名前。この名前は 13 文字までです。この名前は、モバイルデバイスのアプリアイコンの下に表示されます。
パッケージ名	アプリ名とアプリタイプに入力した内容に基づいて、このフィールドにパッケージ名が自動的に入力されます。 コピーアイコン ( ) を選択すると、この名前をシステムクリップボードにコピーできます。
インスタンスを事前入力	ユーザーログインに使用されるデフォルトのアプリインスタンス URL を入力できる切り替え。安全で、SSL over HTTP (https://) を使用するデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: AppConfig を使用して、EMM スイートまたは埋め込み MAM SDK アプリでデフォルトのインスタンス URL を事前構成する場合は、このオプションを選択しないでください。詳細については、「モバイルアプリの AppConfig」を参照してください。
デフォルトアプリのインスタンス	セキュアなデフォルトアプリインスタンスの URL を入力します。 このフィールドは、[インスタンスの事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
ニックネーム	(オプション) デフォルトのアプリインスタンス URL のニックネームを入力します。 このフィールドは、[インスタンスの事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
モバイルアプリケーション管理 (MAM)	アプリで MAM ベンダーを使用するかどうか。詳細については、「モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携」を参照してください。 MAM ベンダーを有効にするには、 [モバイルアプリケーション管理を使用] トグルを選択します。
モバイルアプリケーション管理ベンダー	リストから次のいずれかの MAM ベンダーを選択します。 ○ **Blackberry** ○ **Intune** このフィールドは、 モバイルアプリケーション管理 **(MAM)** トグルを選択した場合にのみ表示されます。
エンドユーザーライセンス契約 (EULA)およびプライバシーポリシー	EULAおよびプライバシーポリシーのオプション。 [*ServiceNow* の **EULA** とプライバシーポリシーを使用する] トグルを選択して、デフォルトの EULA とプライバシーポリシーをオンにします。
EULA	アプリユーザーがモバイルアプリ設定からカスタムエンドユーザーライセンス契約を表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow EULA を使用しない場合にのみ表示されます。
プライバシーポリシー	アプリユーザーが、モバイルアプリ設定からカスタムのプライバシーポリシーを表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow プライバシーポリシーを使用しない場合にのみ表示されます。

6. [**Next** (次へ)] をクリックします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

7. オプション: 上記のステップ 3 の [基本情報の追加] フォームの [オペレーティング システム] フィールドで *iOS* **[]** *Android* を選択した場合、[設定] *iOS* フォームの入力については、パブリック配布用の新しいブランド化された iOS アプリを要求するのステップ 7 を参照してください。オプションの iOS 構成を完了したら、このトピックのステップ 8 に戻り、パブリックブランドの Android アプリの要求を完了します。
8. [Android 用にセットアップ] フォームで、フィールドに入力します。

[Android 用にセットアップ] フォーム

フィールド	**Description** (説明)
Google アカウント	
Firebase アプリ ID	Google Firebase プロジェクトでの Android アプリ ID。この ID は、すべての Firebase プロジェクトにおける Firebase アプリの一意の識別子です。アプリ ID には、常に文字列 名 :android: が含まれます。 **注:** ○ 各 Firebase アプリ ID は、ブランド化されたアプリ要求に対して一意です。複数のアプリを要求する場合は、各アプリに独自の一意の Firebase アプリ ID が必要です。 ○ ブランド化されたアプリのパッケージ名は、デフォルトで com.servicenow.b2b.<app_name_long_no_spaces>.<client_type> になります。 詳細については、『Google Firebase ドキュメント』を参照してください。
Firebase API キー	Google Firebase プロジェクトでの Android アプリの API キーです。このキーは、Firebase API を呼び出すときに使用される文字列です。詳細については、『Google Firebase ドキュメント』を参照してください。
Firebase プロジェクト ID	Google Firebase プロジェクトの ID。これは、Firebase プロジェクトにユーザーが割り当てた一意の識別子です。詳細については、『Google Firebase ドキュメント』を参照してください。
ユーザーが追加した認証局を信頼するオプトイン	信頼できるユーザーが追加した認証局 (CA) にアプリをオプトインできるようにするオプション。デフォルトでは、API レベル 24 をターゲットとするアプリはユーザー指定の CA を優先しません。 このトグルを選択すると、アプリケーションの攻撃対象領域が縮小され、ネットワークおよびファイルベースのアプリケーションデータの一貫した処理が促進されます。
Android アイコンとスプラッシュ画面	
ServiceNowのアイコンとスプラッシュ画面を使用する	デフォルトの ServiceNow ブランディング画面とスプラッシュ画面を使用できるようにするオプション。 トグルをオンにしてこのオプションを選択すると、カスタマイズオプションは使用できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	**Description** (説明)
アダプティブアイコンの前景	アプリのフォアグラウンドランチャーアイコン。 [アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像は、テキストのない会社のロゴのアイコンである必要があります。画像のほとんどをこのアイコンが占有している必要があります。 ○ イメージの背景は透明にする必要があります。
アダプティブアイコンの背景	アプリの背景ランチャーアイコン。 [アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像の中にロゴやテキストを含めることはできません。 ○ 画像にグラフィックを含めることはできません。 ○ 画像の角を丸くしてはいけません。
[通知] アイコン	アプリの通知アイコン。このアイコンは、通知画面のプッシュ通知アイコンとして使用されます。[アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像は透明な背景で会社名が入っている必要がありますが、テキストは入れないでください。 ○ 画像の角を丸くしてはいけません。
スプラッシュ画面のロゴ	アプリのスプラッシュ画面。 [アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像には、透明な背景にブランドロゴまたはグラフィックが含まれている必要があります。
スプラッシュ画面の背景色	アプリのスプラッシュ画面の背景色の色を選択する色付きのボックス。正方形を選択し、カラーピッカーで色を選択します。関連する 16 進数のカラーコードがテキストボックスに入力されます。

9. [**Next** (次へ)] をクリックします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

10. [確認して送信] フォームで、ステップ 1 ～ 8 で行った選択を確認します。
11. すべての選択肢が目的のものである場合は、 [送信] を選択して、ブランド化されたアプリのビルド要求を送信します。

タスクの結果

要求フォームに入力して送信すると、 ServiceNow インスタンスによってアプリがビルドされます。

ビルドのステータスを表示するには、次のようにします。

1. 移動先 すべて > モバイルブランド > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. [最近のアプリ要求 **(Your recent app requests**)] セクションで、ブランド化されたアプリ要求のカードを選択して、そのステータスを [要求の詳細 **(Request details**)] ページに表示します。

完了すると、ビルドのステータスに関するメール通知が届きます。Android アプリバンドルファイル (.aab) をダウンロードできるリンクが記載されています。

> **注:**
> 一度に 1 つのビルドしか送信できません。現在のビルドがキャンセル、失敗、または完了するまで、別のビルドを送信することはできません。

次のタスク

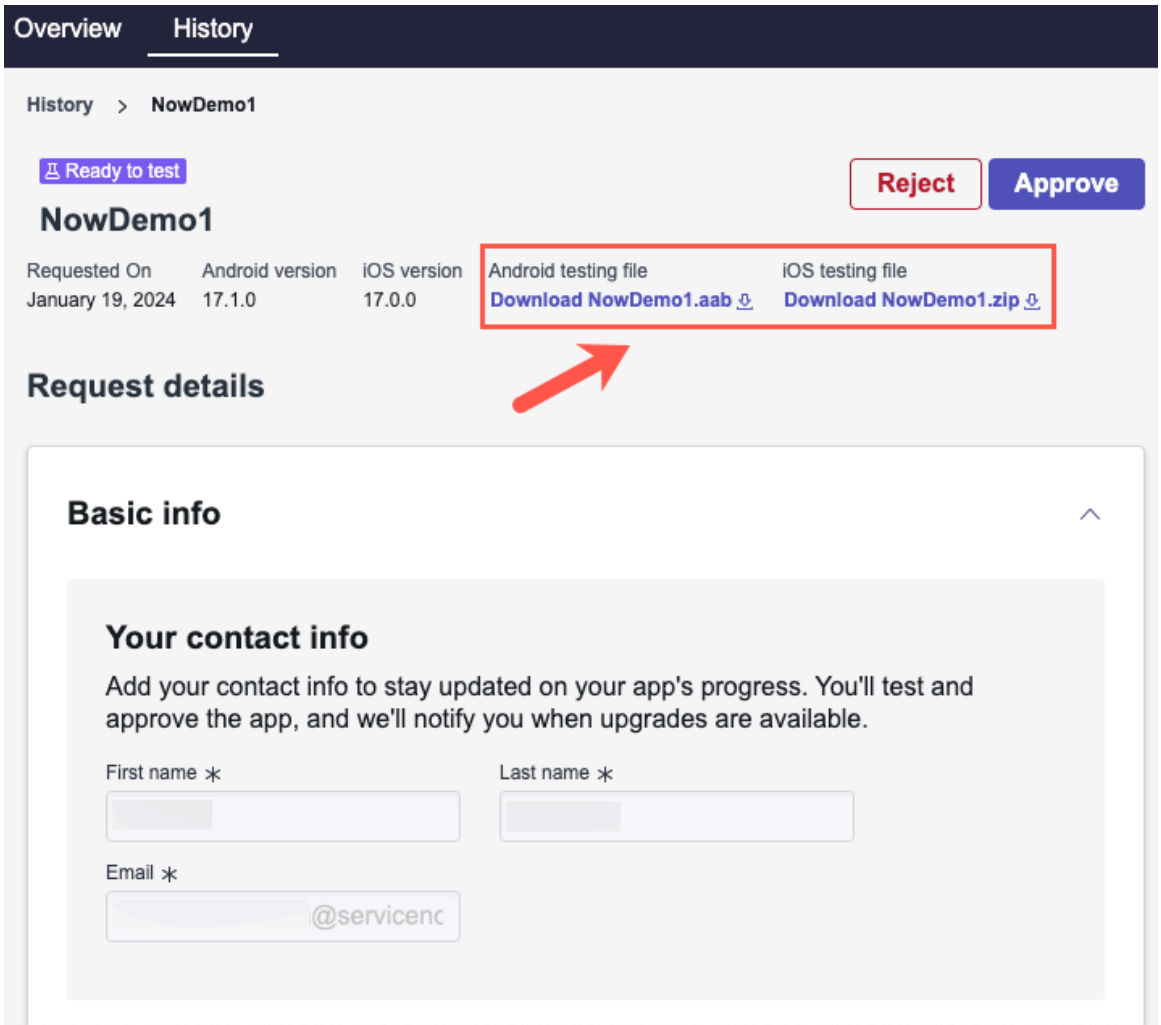
ビルドが正常に完了し、アプリをテストする準備ができたら、次の操作を行います。

1. 次を選択して [要求の詳細] ページに移動します。 すべて > モバイルブランド > **Mobile Publishing** アプリの管理 > 最近のアプリ要求.
2. モバイルアプリのビルド要求のカードを選択します。[要求の詳細] ページが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. **Android** テスト ファイルのリンクを選択すると、AAB ファイルがテストのためにローカル システムにダウンロードされます。



テストが正常に完了したら、ビルドを承認して、ブランド化された新しいカスタムアプリを、Google Play ストアで展開できます。

Google Play ストアでアプリを展開する方法については、『Google ドキュメント』を参照してください。

パブリック配布用の新しいブランド化された **iOS** アプリを要求する

一意の会社 ID を持つカスタム iOS アプリを要求して公開します。次に、Apple ストアでこのアプリを公開配布できるようにします。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

Mobile Publishing を使用すると、公開 Apple ストアで配布できるブランド化された iOS アプリを要求できます。要求フォームに入力すると、ServiceNow インスタンスでアプリが構築され、XCode アーカイブファイル (.xcarchive) をダウンロードできるリンクが提供されます。次に、XCode アーカイブファイルをダウンロードして更新し、再署名して iOS アプリケーション アーカイブファイル (.ipa) を生成します。.ipa ファイルが生成されたら、Apple Connect にアップロードしてテストします。テストが完了すると、ビルドを承認して、ブランド化されたアプリを公開 Apple ストアで展開できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:**
> 一般に配布される iOS アプリのビルドは、送信からテストの準備が整うまでに 1 週間かかります。 このタイムラインはAppleによって決定されるため、ServiceNowを早めることはできません。

下記ガイドラインに従っていない画像は、次の例のように、ブランド化されたアプリ内では切り取られて表示される場合があります。



手順

1. 移動先 すべて > モバイルブランド > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. [新しいアプリを要求] を選択します。
3. [基本情報を追加] フォームで、フィールドに入力します。

[基本情報を追加] フォーム

フィールド	**Description** (説明)
連絡先情報	ブランド化されたモバイルアプリの要求者の名前とメールアドレスを入力します。メールアドレスは、リクエストのビルドステータスに関する通知の送信に使用されます。
アプリの情報	
アプリタイプ	[Now Mobile] または [モバイルエージェント] を選択します。 これらのモバイルアプリの詳細については、 Now Mobileアプリ または モバイルエージェントアプリ のドキュメントを参照してください。 Washington DC リリース以降では、一部の顧客がカスタムアプリタイプを使用できます。詳細については、「を使用したカスタムタイプのモバイルアプリの作成 Mobile Publishing」を参照してください。
配布タイプ	配布のタイプ。[パブリック] を選択し、[パブリック配布契約条件] ダイアログボックスで [同意する] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	**Description** (説明)
オペレーティングシステム (OS)	モバイルアプリのモバイルオペレーティングシステム。選択 *Android* のみ。 両方のオペレーティングシステム用にモバイルアプリをブランディングする必要がある場合は、 *iOS* および *Android*を選択します。

4. [**Next** (次へ)] をクリックします。
5. [アプリの詳細を追加] フォームで、フィールドに入力します。

[アプリの詳細を追加] フォーム

フィールド	説明
省略名	アプリアイコンの名前。名前は 13 文字を超えることはできません。この名前は、モバイルデバイスのアプリアイコンの下に表示されます。
バンドル ID	アプリ名とアプリタイプに入力した内容に基づいて、このフィールドにバンドル ID が自動的に入力されます。 コピーアイコン ( ) を選択すると、この名前をシステムクリップボードにコピーできます。
インスタンスを事前入力	ユーザーログインに使用されるデフォルトのアプリインスタンス URL を入力できる切り替え。安全で、SSL over HTTP (https://) を使用するデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。 **注:** AppConfig を使用して、EMM スイートまたは埋め込み MAM SDK アプリでデフォルトのインスタンス URL を事前構成する場合は、このオプションを選択しないでください。詳細については、「 モバイルアプリの AppConfig」を参照してください。
デフォルトアプリのインスタンス	セキュアなデフォルトアプリインスタンスの URL を入力します。 このフィールドは、[インスタンスの事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
ニックネーム	(オプション) デフォルトのアプリインスタンス URL のニックネームを入力します。 このフィールドは、[インスタンスの事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
モバイルアプリケーション管理 (MAM)	アプリで MAM ベンダーを使用するかどうか。詳細については、「モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携」を参照してください。 MAM ベンダーを有効にするには、 [モバイルアプリケーション管理を使用] トグルを選択します。
モバイルアプリケー	リストから次のいずれかの MAM ベンダーを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
ション管理ベンダー	○ **Blackberry** ○ **Intune** このフィールドは、 モバイルアプリケーション管理 **(MAM)** トグルを選択した場合にのみ表示されます。
エンドユーザーライセンス契約 (EULA)およびプライバシーポリシー	EULAおよびプライバシーポリシーのオプション。 [*ServiceNow* の **EULA** とプライバシーポリシーを使用する] トグルを選択して、デフォルトの EULA とプライバシーポリシーをオンにします。
EULA	アプリユーザーがモバイルアプリ設定からカスタムエンドユーザーライセンス契約を表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow EULA を使用しない場合にのみ表示されます。
プライバシーポリシー	アプリユーザーが、モバイルアプリ設定からカスタムのプライバシーポリシーを表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow プライバシーポリシーを使用しない場合にのみ表示されます。

6. [**Next** (次へ)] をクリックします。
7. [iOS のセットアップ] フォームのフィールドに入力します。

[iOS 用にセットアップ] フォーム

フィールド	**Description** (説明)
iOS アイコンとスプラッシュ画面	
ServiceNowのアイコンとスプラッシュ画面を使用する	デフォルトの ServiceNow ブランディング画面とスプラッシュ画面を使用できるようにするオプション。 トグルをオンにしてこのオプションを選択すると、カスタマイズオプションは使用できません。
アプリアイコン	アプリのフォアグラウンドランチャーアイコン。 [アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは 1024 x 1024 ピクセルである必要があります。 ○ 画像は、テキストのない会社のロゴのアイコンである必要があります。画像のほとんどをこのアイコンが占有している必要があります。 ○ 画像にはフラット化されたレイヤーが必要です。 ○ 画像は無地の背景である必要があります。 ○ 画像の角を丸くしてはいけません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	**Description** (説明)
スプラッシュ画面のロゴ	アプリのスプラッシュ画面。 [アップロード] を選択して、使用する画像ファイルを参照します。画像ファイルは、次の要件を満たしている必要があります。 ○ ファイルは PNG 形式である必要があります。 ○ 画像サイズは、2048 x 2048 ピクセルである必要があります。 ○ 画像は透明な背景で、会社名とロゴが入っている必要があります。
スプラッシュ画面の背景色	アプリのスプラッシュ画面の背景色の色を選択する色付きのボックス。正方形を選択し、カラーピッカーで色を選択します。関連する 16 進数のカラーコードがテキストボックスに入力されます。
内部 iOS アプリテスター	iOS アプリのテスター。iOSブランディングの場合、ユーザーは Apple TestFlight から通知を受け取る必要があります。[追加] を選択し、各テスターの [名]、[姓]、および [メール アドレス] を入力します。TestFlight の詳細については、『Apple ドキュメント』を参照してください。 注: ブランド化されたアプリの要求を送信した後にテスターまたは別のテスターを追加するには、 ServiceNow Support でチケットを開きます。

8. [**Next** (次へ)] をクリックします。
9. オプション: 上記の手順 3 で [基本情報の追加] フォームの [オペレーティング システム] フィールドで *iOS* [と*Android*] を選択した場合は、 パブリック配布用の新しいブランド化された Android アプリを要求する の手順 8 で **[Android** のセットアップ] フォームへの入力について確認してください。
オプションの Android 構成を完了したら、このトピックのステップ 10 に戻り、パブリックブランドの iOS アプリの要求を完了します。
10. [確認して送信] フォームで、ステップ 1 ～ 9 で行った選択を確認します。
11. すべての選択肢が目的のものである場合は、 [送信] を選択してブランド化されたアプリ要求を送信します。

タスクの結果

要求フォームに入力して送信すると、 ServiceNow インスタンスによってアプリがビルドされます。

ビルドのステータスを表示するには、次のようにします。

1. 移動先 すべて > モバイルブランド > **Mobile Publishing** アプリの管理。
2. [最近のアプリ要求 **(Your recent app requests**)] セクションで、ブランド化されたアプリ要求のカードを選択して、そのステータスを [要求の詳細 **(Request details**)] ページに表示します。

アプリのテストの準備が整うと、ビルドの状態に関する電子メール通知が届き、XCode アーカイブファイル (.xcarchive) をダウンロードできるリンクも含まれます。

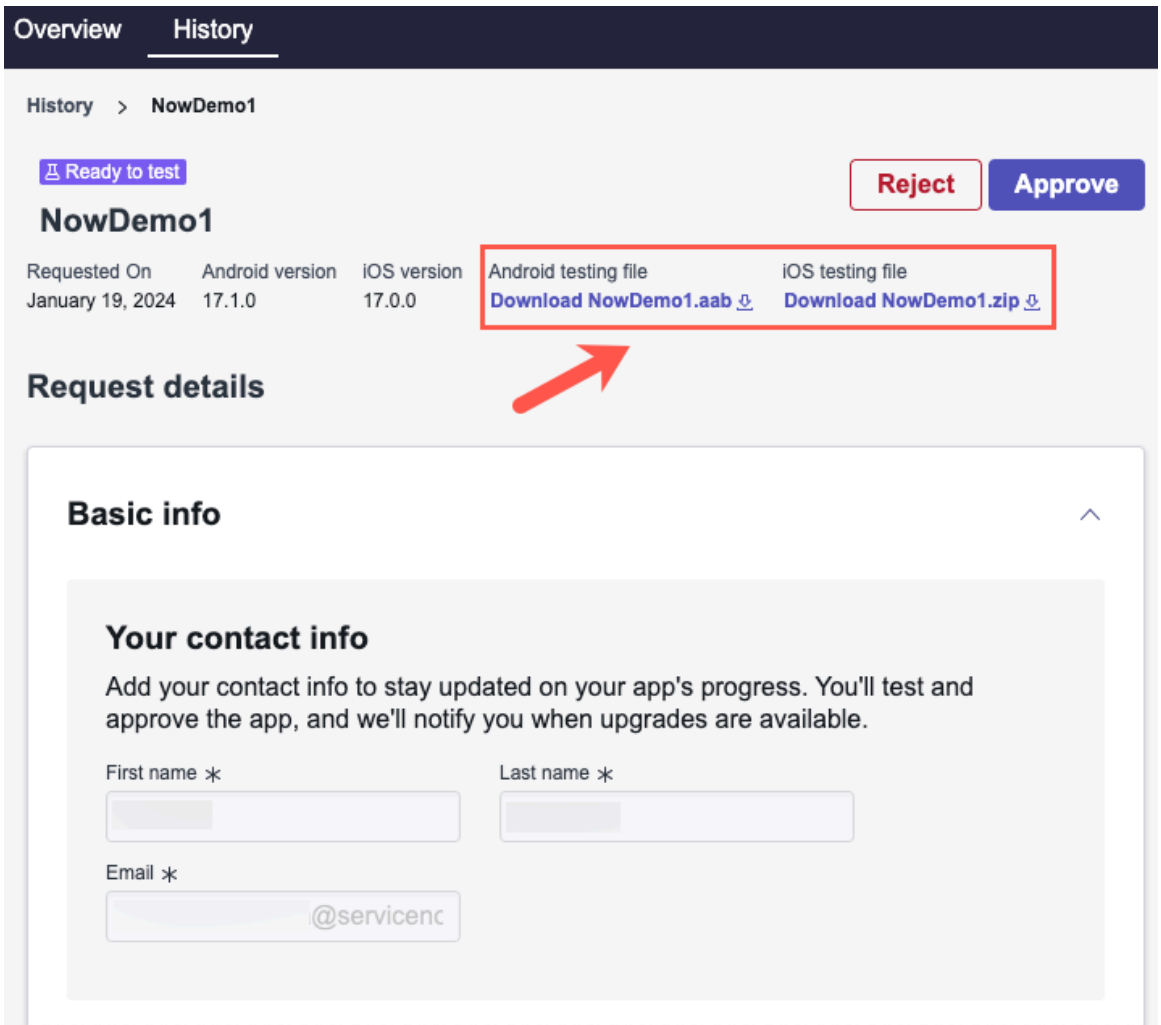
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク

注:
Microsoft Intune によって管理されているパブリック ブランドの iOS アプリの場合は、ビルドの作成後、アプリが配布される前に、アプリを Microsoft テナントに登録する必要があります。詳細については、「 iOS Intune モバイル アプリの Microsoft Entra ID アプリ登録の義務化 - Mobile Publishing (KB1640759)」 を参照してください。(この ServiceNow を表示するには、アカウントを持ってログインする必要がありますKB です。

ビルドが正常に完了し、アプリをテストする準備ができたら、次の操作を行います。

1. 移動先 すべて > モバイルブランド > **Mobile Publishing** アプリの管理 > 最近のアプリ要求.
2. モバイルアプリのビルド要求のカードを選択します。[要求の詳細] ページが表示されます。
3. [iOS testing file] リンクを選択すると、テストのためにファイルがローカルシステムにダウンロードされます。



4. XCode アーカイブファイルをダウンロードして更新し、再署名して iOS アプリケーションアーカイブファイル (.ipa) を生成します。
5. .ipa ファイルが生成されたら、Apple Connect にアップロードしてテストします。

テストが完了すると、ビルドを承認して、ブランド化されたアプリを公開 Apple ストアで展開できます。

.xcarchive ファイルの更新と .ipa ファイルの作成については、 XCARCHIVEを更新してIPAブランドを作成する方法 iOS 一般配布用アプリ [KB0997467] ナレッジベースの記事。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注:
パブリック配布用のブランド化された iOS アプリケーションの構築には、1 ～ 2 週間かかる場合があります。

ブランド化されたアプリを更新する

自社一意の ID を持つ、ブランド化された ServiceNow® モバイルアプリへの更新を要求して公開します。更新は、ブランド化されたアプリの承認済みで完了したビルドに対してのみ要求できます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
Mobile Publishing を使用すると、パブリックまたはプライベートに配布できる、ブランド化された iOS または Android アプリの更新版を要求できます。次のブランド化されたアプリオプションの更新版を要求できます。

- ServiceNow モバイルアプリの新規バージョン。
- 姓名、メールアドレスなどの要求者の連絡先情報。
- カスタムのエンドユーザーライセンス契約 (EULA) とプライバシーポリシーを使用するか、デフォルトの ServiceNow EULA とプライバシーポリシーを使用するかを変更します。
- プライベート配布を使用する iOS アプリでは、TestFlight 通知のテスターを追加または削除できます。

重要:
ブランド化されたアプリの完了したビルドでは、上記の情報のみを変更できます。他のオプションを変更する必要がある場合は、 Mobile Publishingを使用して新しいブランド化されたアプリを要求する必要があります。

手順

1. 移動先 すべて > モバイルブランド > **Mobile Publishing** アプリの管理.
2. ページの [最近のアプリの要求] セクションで、更新する完成済みのブランド化されたモバイルアプリビルドを選択します。
3. ブランド化されたモバイルアプリの [**Request details** (要求の詳細)] ページで、[**Duplicate** (複製)] を選択します。
   ブランド化されたモバイルアプリの [レビューと送信] ページが表示されます。
4. [レビューと送信] フォームで、次のフィールドに入力してアプリを更新します。

新しいブランディングフォームを要求する

フィールド	**Description** (説明)
連絡先情報	アプリの連絡先が変更された場合は、更新されたブランドアプリケーションの新しい要求者の [名]、[姓]、および [メールアドレス] を入力します。
アプリの情報 セクション	ブランド化されたアプリを更新する場合、この情報は変更できません。 **重要:** これらのフィールドを変更する必要がある場合は、新しいブランド化されたアプリを要求する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	**Description** (説明)
アプリ名 セクション	ブランド化されたアプリを更新する場合、 短縮名 は変更できません。 **重要:** 短い名前を変更する必要がある場合は、新しいブランドのアプリを要求する必要があります。
インスタンスを事前入力	ユーザーログインに使用されるデフォルトのアプリインスタンス URL を入力できる切り替え。安全で、SSL over HTTP (https://) を使用するデフォルトのアプリインスタンス URL を入力します。 **注:** AppConfig を使用して、EMM スイートまたは埋め込み MAM SDK アプリでデフォルトのインスタンス URL を事前構成する場合は、このオプションを選択しないでください。詳細については、「モバイルアプリの AppConfig」を参照してください。
デフォルトアプリのインスタンス	セキュアなデフォルトアプリインスタンスの URL を入力します。 このフィールドは、[インスタンスの事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
ニックネーム	(オプション) デフォルトのアプリインスタンス URL のニックネームを入力します。 このフィールドは、[インスタンスの事前入力] トグルを選択した場合にのみ表示されます。
モバイルアプリケーション管理 (MAM)	アプリで MAM ベンダーを使用するかどうか。詳細については、「モバイルアプリケーション管理 (MAM) のデータ連携」を参照してください。 MAM ベンダーを有効にするには、 [モバイルアプリケーション管理を使用] トグルを選択します。
モバイルアプリケーション管理ベンダー	リストから次のいずれかの MAM ベンダーを選択します。 ○ **Blackberry** ○ **Intune** このフィールドは、 モバイルアプリケーション管理 **(MAM)** トグルを選択した場合にのみ表示されます。
エンドユーザーライセンス契約（EULA）およびプライバシーポリシー	EULA およびプライバシーポリシーのオプションは更新または変更できます。 [*ServiceNow* の **EULA** とプライバシーポリシーを使用する] トグルを選択して、デフォルトの EULA とプライバシーポリシーをオンにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	**Description** (説明)
EULA	アプリユーザーがモバイルアプリ設定からカスタムエンドユーザーライセンス契約を表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow EULA を使用しない場合にのみ表示されます。
プライバシーポリシー	アプリユーザーが、モバイルアプリ設定からカスタムのプライバシーポリシーを表示できる URL。このオプションは、デフォルトの ServiceNow プライバシーポリシーを使用しない場合にのみ表示されます。
アイコンとスプラッシュ画面の構成	ブランド化されたアプリを更新する場合、この情報は変更できません。 **重要:** これらのフィールドを変更する必要がある場合は、新しいブランド化されたアプリを要求する必要があります。
内部 iOS アプリテスター (iOS のみ)	iOSパブリックまたはプライベートブランドのアプリを更新する場合は、テスターの名、姓、メールアドレスを変更できます。

5. [送信] を選択します。

タスクの結果
要求フォームに入力して送信すると、ServiceNow インスタンスで更新済みのブランド化されたアプリが構築されます。構築が完了すると、ビルドのステータスに関するメール通知が送信されます。アプリファイルをダウンロードできるリンクが記載されています。

注:
一度に 1 つのビルドしか送信できません。現在のビルドがキャンセル、失敗、または完了するまで、別のビルドを送信することはできません。

次のタスク
ビルドが正常に完了すると、ビルドの要求者連絡先にメール通知が送信されます。アプリファイルをダウンロードしてテストします。テストが正常に完了した場合は、ビルドを承認できます。次に、または ServiceNow インスタンスe が次のいずれかのアクションを実行してアプリを公開します。

- プライベート配布の Android アプリの場合は、テストされ承認された APK ファイルをプライベート配布サイトに展開できます。
- プライベート配布の iOS アプリの場合、[承認] ボタンを選択すると、ServiceNow インスタンスによってアプリが Apple Business Manager アカウントに公開されます。
- パブリック公開の Android アプリの場合は、テストされ承認された AAB ファイルを Google Play ストアに展開できます。

  Google Play ストアでアプリを展開する方法については、『Google ドキュメント』を参照してください。

- パブリック公開の iOS アプリの場合は、テストされ承認されたアプリを一般に公開されている Apple Play ストアに展開できます。

  Apple ストアでアプリを展開する方法については、『Apple ドキュメント』を参照してください。

ブランド化されたモバイルアプリの構築と設定

ブランド化されたモバイルアプリ用のプッシュ通信の構成について説明します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

自社用にカスタム設定されたアプリのほとんどのアプリ構成プロセスは、カスタム設定されていないアプリと同じです。以下のセクションでは、ブランド化されたモバイルアプリに固有の構成プロセスについて説明します。

プッシュ通知

自社用にカスタム設定されたアプリにプッシュ通知を使用するには、プッシュアプリケーションの設定を変更する必要があります。

- iOS アプリについては、「証明書ベースの認証を使用して、 iOS ブランドアプリ用のプッシュアプリケーションを構成します」を参照してください。
- Android アプリについては、「HTTP v1 を使用して Android ブランド化されたアプリ用のプッシュアプリケーションを構成する」を参照してください。

を使用したカスタムタイプのモバイルアプリの作成 **Mobile Publishing**

Mobile Publishingとモバイルアプリビルダーを備えたモバイルエージェントおよびNow Mobileアプリと同等のカスタムタイプのモバイルアプリを要求および作成します。

カスタムアプリタイプのユースケース

カスタムアプリタイプを使用すると、履行者 (モバイルエージェント) および要求者 (Now Mobile アプリ) モバイルアプリの既存の事前定義されたカテゴリを超えて、独自のアプリタイプを作成できます。Mobile Publishing でカスタム アプリの種類を作成すると、モバイルアプリビルダーを使用して、他のアプリの種類と同様にアプリ内エクスペリエンスを変更できます。これらのカスタムタイプのモバイルアプリは、組織内のさまざまな部門に固有のワークフロー、プロセス、およびデータ要件をサポートできます。このカスタマイズにより、各部門の目標とアクティビティに沿った関連機能、データ統合、および機能がアプリに確実に提供されます。

カスタムアプリは、次のユースケースをサポートしています。

- 1 つ以上の事業部門専用のモバイルアプリを作成します。たとえば、独自のブランディングとニーズを持つ事業部門がある場合、カスタムアプリを使用すると、各事業部門のブランディングと要件に合わせてアプリを作成できます。
- Now Mobile (要求者) アプリと モバイルエージェント (履行者) アプリのすべての機能を備えた単一のアプリを使用します。
- エンド ユーザーが 1 台の電話で 2 つ以上のアプリを使用できるようにする必要があります。
- ブランドごとにカスタムブランドのアプリが必要ですが、エグゼクティブは 1 台の電話でさまざまなブランドのアプリをすべて使用できるようにする必要があります。
- 従業員のサブセット向けのアプリを作成し、 ServiceNow モバイル アプリを引き続きサポートします。
- 現在のモバイルアプリを引き続き使用し、中断することなくカスタムアプリを追加します。

カスタムアプリタイプの機能を取得する方法

カスタムアプリ機能をインストールするには、 ServiceNow 担当者にお問い合わせください。これは非常に手動のプロセスであり、インスタンスのセットアップと構成を共有する前に ServiceNow と話し合う必要があります。

Mobile Publishing リソース

ここでは、ブランド化されたモバイルアプリケーションの計画と公開に役立つその他のリソースをいくつか紹介します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

FAQ

以下のFAQは、 ServiceNow Community のWebサイトでホストされています。これらのリソースを表示するには、アカウントを持ってログインする必要があります。

- Mobile Publishing に関するよくある質問 - はじめに
- Mobile Publishing テクニカル FAQ - フォーム送信とその先

ビデオウォークスルー

次のビデオウォークスルーは YouTube.com にあり、モバイルアプリアカデミーシリーズの一部です。ブランド化されたモバイルアプリの公開と配布について説明し、所要時間は約 1 時間です。

モバイルアプリアカデミー:Mobile Publishing v 3.1 チュートリアル

ServiceNow サポートナレッジ記事

次のサポートナレッジ記事 (KB) は、 ServiceNow® サポート Web サイトでホストされています。これらの KB を表示するには、アカウントを持ってログインする必要があります。

- Microsoft の Entra ID アプリ登録の義務化 iOS Intune モバイル アプリ - Mobile Publishing (KB1640759)
- Apple Business Managerをセットアップしてモバイルブランディング用に構成する方法 (KB0821511)
- iOS ユニバーサルリンクのサポート - 顧客インスタンスで Apple-app-site-association ファイルを構成する方法 (KB0831613)
- XCArchive を更新し、一般配布用の IPA ブランドの iOS アプリを作成する方法 (KB0997467)
- Mobile Publishing - Android プッシュ通知:Firebase アプリ ID、プロジェクト ID、API キー、およびサーバーキーを取得し、インスタンスプッシュアプリケーションレコードを構成する方法 (KB0861670)
- Mobile Publishing:Google メタデータ (KB1157062)
- Mobile Publishing:アイコンガイダンス (KB1157074)
- ホワイト ラベル アプリケーション用に Intune を構成する方法 (Mobile Publishing) (KB0818363)
- iOS Mobile Publishing ブランドのアプリケーションを Blackberry (KB0821154) に追加する
- Blackberry ポータルに Android ホワイトラベル(Mobile Publishing)ビルドを追加する方法 (KB0813295)

Mobile Publishing のユースケース

ここでは、 Mobile Publishing を使用して会社のモバイルアプリをブランディングする理由をいくつか紹介します。

を使用する一般的な理由 Mobile Publishing

会社が何らかの理由でブランド化されたアプリを必要とする場合、または次のいずれかの要件を満たす場合は、 Mobile Publishing を使用してください。

- 1 つのデバイスに 2 つ以上のモバイルアプリが存在する必要があります。ServiceNow モバイルプラットフォームは同じモバイルデバイスで同じタイプの 2 つのモバイルアプリをサポートしていないため、エンドユーザーはデバイスに 1 つの Now Mobile アプリと 1 つの モバイルエージェント アプリ (ブランドの有無にかかわらず) のみを使用できます。エンドユーザーが第 3 のモ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

バイルアプリタイプを必要とする場合は、 Mobile Publishing を使用して、一意のモバイルクライアント名を持つカスタムタイプのアプリを作成できます。

- アプリに対する従業員の信頼を高め、従業員の採用を増やします。
- イントラネット、メール、テキストリンク、iTune または Blackberry Enterprise Mobility Management(EMM)ベンダー、またはその他の手段で、アプリストアからアプリを非公開で配布します。
- Appleアプリストアで「限定公開アプリ」が必要です。詳しくは、AppleサポートWebサイトの「リストにないAppをAppleデバイスに配布 する」を参照してください。
- プッシュ通知を使用すると、オンプレミスの顧客になります。
- 標準公開 ServiceNow モバイル アプリのリリースに関連する潜在的な問題から隔離する必要があります。
- 従業員の携帯電話に自動的に送信される前に、特定のアプリバージョンにいち早くアクセスしたいと考えています。早期アクセスがあるということは、アプリが要求されて承認されたときに、後でアプリを配布するかどうかをテストして選択できることを意味します。
- 標準で公開されている ServiceNow モバイル アプリが更新されるたびに、従業員が毎月アプリを更新する必要がなくなります。
- 独自のエンドユーザーライセンス契約を使用する必要があります。
- 独自のアプリ保護ポリシーを使用する必要があります。
- アプリストアのリスト、説明、画像をカスタマイズしたい。
- EMM ベンダーのアプリ構成で利用可能な機能とフラグを活用する必要があります。
- MAM または MDM によって管理されていない標準の公開済み ServiceNow モバイル アプリが既にある場合は、MAM または MDM によって管理される追加のモバイル アプリが必要です。

Mobile Publishing が会社の要件に適しているかどうかを判断する方法の詳細については、ホワイトペーパー『Mobile Publishing: Decision Trees and Guidance 』を参照してください。

注:
このホワイトペーパーにアクセスするには、アカウントを持ち、 ServiceNow ServiceNow University Web サイト にログインする必要があります。

モバイルの **Next Experience** テーマ設定

ネクストエクスペリエンステーマを使用して、モバイルアプリのカラースキームをインスタンスの Web エクスペリエンスと一貫性を持たせます。

既存の ネクストエクスペリエンス テーマの色を使用

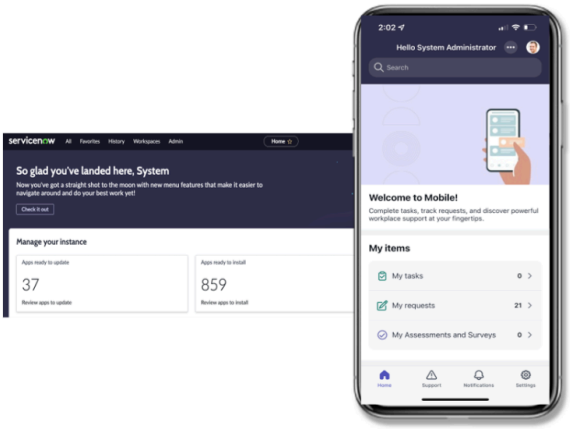
重要:
ServiceNow インスタンスの Utah 以降のバージョンでネクストエクスペリエンステーマを使用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ネクストエクスペリエンス テーマを設定することで、すべてのプラットフォームで独自の企業アイデンティティをこれまで以上に簡単に提示できます。

ネクストエクスペリエンステーマを使用して、インスタンスの既存の Web テーマからテーマの色を継承することもできます。

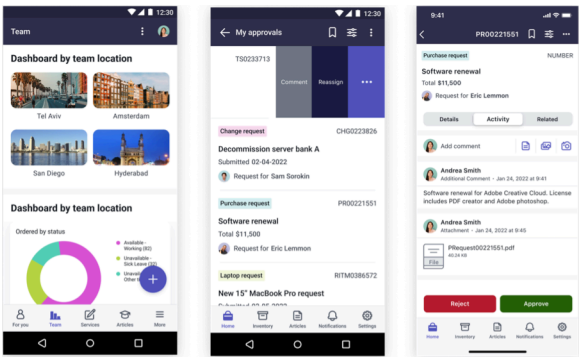
ネクストエクスペリエンステーマの詳細については、「Next Experience でのテーマの探索」を参照してください。



色変数を使用して一貫性のあるカスタムコンポーネントを作成する

アドミンは、ハードコードされた色を置き換える色変数を利用できます。これらの変数を使用して、外観に一貫性のあるコンポーネントを作成します。色変数は、次のコンポーネントでサポートされています。

- UI ルール
- ナビゲーションセクション
- マップピン ナビゲーション
- アイコン
- テンプレートを表示
- モバイルビューボタン
- 入力説明フィールド



ネクストエクスペリエンステーマへのアップグレード

インスタンスで ネクストエクスペリエンス テーマを有効にするかどうかは、既存の構成によって異なります。

新規顧客

Utah 以降のリリースの新規顧客の場合、ネクストエクスペリエンスはデフォルトでアクティブになり、**Polaris** テーマが適用されます。この設定は、システムプロパティを使用して変更できます。詳細については、「Next Experience のアクティブ化に関する考慮事項」を参照してください。

テーマをカスタマイズしていない既存の顧客

Utah 以降のリリースにアップグレードする既存の顧客はネクストエクスペリエンス以前のリリースでネクストエクスペリエンスをオプトアウトしていない限り、デフォルトでアクティブになっています。オプトアウトした場合は、 ネクストエクスペリエンス テーマを手動で有効にできます。詳細については、「Next Experience のアクティブ化に関する考慮事項」を参照してください。

カスタムテーマを持つ既存の顧客

Utah 以降のリリースにアップグレードする既存のお客様は、アップグレード後にデフォルトで無効ネクストエクスペリエンス。前回のリリースのカスタムテーマは変更さ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

れません。新機能を実装する準備ができたら、 ネクストエクスペリエンス テーマを手動で有効にできます。詳細については、「 Next Experience のアクティブ化に関する考慮事項 」を参照してください。

Mobile Publishing アプリケーションを使用している既存の顧客

Mobile PublishingUtah で ネクストエクスペリエンス にアップグレードするお客様は、次の点に注意してください。

- バージョン 3.2.0 Mobile Publishing 以降、 Mobile Publishing では ネクストエクスペリエンス 色とテーマが統合されています。
- アプリのスプラッシュ画面には、既存の定義済みの色が表示され、 ネクストエクスペリエンス テーマの色には変換されません。
- Mobile Publishing 構成は、ログインページの前に表示されるビジュアルにのみ影響します。
  - アプリアイコン
  - アプリ名
  - アプリのスプラッシュ画面

  ログイン後に表示される要素は、インスタンスに適用されているテーマによって決まります。

モバイルの **Next Experience** テーマを設定する

ネクストエクスペリエンステーマを有効にし、モバイルアプリのテーマを作成して適用する方法について説明します。

ネクストエクスペリエンス の有効化

重要: ®
ServiceNow インスタンスの Utah 以降のバージョンでネクストエクスペリエンステーマを使用します。

ネクストエクスペリエンステーマを使用するには、インスタンスでネクストエクスペリエンスが有効になっている必要があります。有効化の手順と ネクストエクスペリエンスの詳細については、「 Next Experience でのテーマの探索 」を参照してください。

モバイルアプリで利用可能なテーマ

テーマは、UX テーマ [sys_ux_theme] テーブルのレコードによって定義されます。インスタンスには、モバイル UI で使用するための 2 つのベースシステムテーマが含まれています。

Polaris

Polaris は、 ネクストエクスペリエンス が有効になっているインスタンスのデフォルトのテーマです。

Mobile Colors Default という新しいコア UX スタイル [sys_ux_style] レコードが **Polaris** テーマに含まれています。このレコードは変更できませんが、ユーザーはこのレコードのコピーを作成したり、新しいテーマレコードを作成したりできます。新規またはコピーしたレコードに高い優先度の値を指定して、 モバイルカラーのデフォルトレコードで指定されている色を上書きします。

モバイルレガシー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルレガシーはフォールバックテーマです。Utah以降にアップグレードしたインスタンスで、ネクストエクスペリエンスが有効になっていないインスタンスは、このテーマを使用します。

Polaris テーマの下に、「 **Mobile Colors Default** (モバイルカラーデフォルト)」という名前の UX スタイル [sys_ux_style] レコードがあります。このレコードは、色変数名とそれに関連付けられた色を定義します。

テーマとスタイルを作成する

インスタンスの UX テーマ [sys_ux_theme] テーブルに ネクストエクスペリエンス テーマを作成します。デフォルトでは、 ネクストエクスペリエンス が有効になっているインスタンスは **Polaris** テーマを使用します。ネクストエクスペリエンスが有効になっていないインスタンスでは、モバイルレガシーテーマが使用されます。これらのテーマは変更できませんが、どちらかをコピーしてそのコピーを変更することはできます。

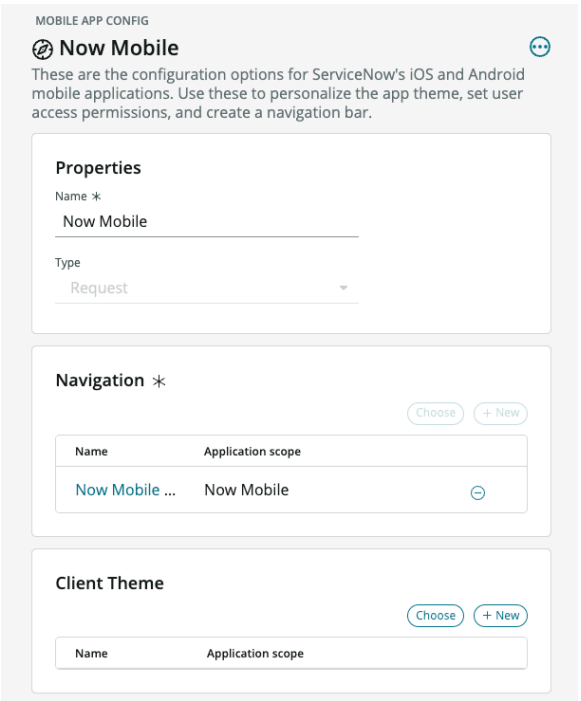
各 UX テーマレコードは、インスタンスにテーマを適用するときの UI の外観を定義する 1 つ以上の UX スタイル [sys_ux_style] レコードにリンクされています。テーマレコードと同様に、デフォルトのスタイルレコードは編集できませんが、コピーすることはできます。

ネクストエクスペリエンステーマ構成の詳細については、「Next Experience のテーマと設定の構成」を参照してください。

重要:
モバイルアプリは、UX スタイルの色要素のみを使用します。テーマ内のフォント、影、不透明度、その他の色以外の要素によって、モバイル UI の外観が変わることはありません。

モバイルクライアントへのテーマの割り当て

新しい [クライアントテーマ] フィールドを使用して、モバイルアプリビルダーモバイルアプリのテーマを設定します。



[クライアントテーマ] フィールドが空の場合

インスタンスは、 ネクストエクスペリエンス が有効かどうかのステータスをチェックし、モバイルアプリに使用する UX テーマ [sys_ux_theme] レコードを決定します。

- ネクストエクスペリエンスが有効になっている場合は、**Polaris** テーマが使用されます。
- ネクストエクスペリエンスが無効になっている場合は、モバイルレガシーテーマが使用されます。

[クライアントのテーマ] フィールドが空でない場合

モバイルアプリは、常にフィールドで指定されたテーマを使用して

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリのテーマを設定します。

カスタムモバイルコンポーネントで色変数を使用する

モバイルコンポーネントを設計するときに色変数を使用して、一貫したユーザーエクスペリエンスを提供します。次のコンポーネントは、色変数を利用します。

- UI ルール
- ナビゲーションセクション
- マップピン
- アイコン
- テンプレートを表示
- モバイルビューボタン
- 入力説明フィールド

色変数の使用方法は、ビルドするコンポーネントによって異なります。これらの各コンポーネントに色変数を適用する方法については、「 モバイルのカラーテーマに関する考慮事項」を参照してください。

モバイルアプリビルダーでネクストエクスペリエンスのテーマをアサインする

モバイルアプリビルダーを使用して、 ネクストエクスペリエンス テーマをアサインします。

始める前に

必要なロール：admin

ネクストエクスペリエンステーマを使用するには、インスタンスでネクストエクスペリエンスが有効になっている必要があります。有効化の手順と ネクストエクスペリエンスの詳細については、「 Next Experience でのテーマの探索 」を参照してください。

> **注:**
> Xanadu リリース以降の新規顧客の場合、インスタンスでは ネクストエクスペリエンス がデフォルトで有効になっています。アクティベーションは必要なく、モバイルアプリは **Polaris** テーマを自動的に使用します。

手順

1. モバイルアプリビルダーを開くには、次の場所に移動します。 すべて > システム > モバイルアプリビルダー.
2. テーマにするモバイルアプリを含むアプリケーションを選択します。
   たとえば、 **Now Mobile** などです。
3. 画面左側のメニューで、[モバイル アプリの構成] を選択します
4. テーマにするモバイルアプリをリストから選択します。
5. [モバイルテーマ] セクションで、リストからテーマを選択します。

   ネクストエクスペリエンスを有効にすると、インスタンスはデフォルトで **Polaris** を使用します。このテーマを引き続き使用する場合は、このフィールドを更新する必要はありません。このフィールドを変更する必要があるのは、アプリに適用するカスタムテーマがある場合、または以前に ネクストエクスペリエンスをオプトアウトしていた場合のみです。

   独自のテーマの作成については、「 Next Experience でのテーマの探索 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

6. 画面の右上隅にある [保存] ボタンをクリックして、変更を保存します。
   新しいテーマはすぐに適用され、ログインしているユーザーには次回アプリの更新時に新しいテーマが表示されます。

モバイルのカラーテーマに関する考慮事項

モバイルアプリケーションで色を使用してユーザーエクスペリエンスを向上させる方法を学びます。環境に適した色を使用すると、ユーザーをアプリ経由でガイドし、重要な情報をすばやく識別するのに役立ちます。

色の使用

アプリ全体で色の決定に一貫性を保ちます。特定のタスクまたはワークフローを色に関連付けると、ユーザーは自分が適切な場所にいないことを知ることができます。関連するアプレットに同じ色または類似の色を使用することを検討してください。たとえば、インシデント関連のアプレットに青を選択し、作業指示アプレットに緑を選択すると、ユーザーが関連タスクにすばやくアクセスできるようになります。

あまり多くの色を使用することは避けてください。2〜3色のシンプルなデザインは、すっきりとしたアクセスしやすいレイアウトになります。

色を使用してコントラストを付け、読みやすさを向上させることができます。テキストが表示される領域では、視覚障がいのあるユーザーと色覚異常のあるユーザーの両方に対応するために、テキストと背景のコントラストを高くしてください。Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.0 に準拠するには、少なくとも 3:1 のコントラスト比が必要です。色のコントラストを測定するのに役立つオンラインツールがいくつかあります。

コントラストの高い補色は、ユーザーの注意を引くことができます。これらの色を使用して、ユーザーが注意する必要があるアプリケーションの領域を強調表示します。

色変数の一般的なガイドライン

色変数の使用を開始する前に、次のガイドラインを念頭に置いてください。

ネクストエクスペリエンス を有効にする必要があります

色変数は、 ネクストエクスペリエンス が有効になっている場合にのみ有効です。それ以外の場合、色変数は無視されます

変数に使用できる色は、UX テーマプロパティテーブルにあります

色変数は、UX テーマプロパティ [sys_ux_theme_property] テーブルで定義された色を使用します。

色変数は加法的なプロパティです

新しい色変数が構成されていない場合、既存の色プロパティ (ハードコードされた色を使用) は引き続き機能します。ただし、色のプロパティでテーマに基づいて要素の色を動的に変更することはできません。

色変数は色のプロパティを上書きします

色変数が有効で、色変数値が見つかった場合、色変数は対応する非変数の色プロパティ ネクストエクスペリエンス 上書きします。

たとえば、次の UI ルールアクション構成があるとします。

```
{“BackgroundColorVariable”: “--now-color-primary-0", “BackgroundColor”:
 “#3f2c11”}
```

そして、この構成の Web カラーマップ:

```
{“--now-color-primary-0": “#22ff00”}
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

この UI ルールアクションの解決済みの背景色は `#22ff00` になります。

色のプロパティは、変数が見つからない場合、または値がない場合は使用されます

変数が空の場合、または色変数値が見つからない場合、色変数は上書きされません。このような場合は、色プロパティ (HEX) が使用されます。

たとえば、次の構成があるとします。

```
{“BackgroundColorVariable”: “", “BackgroundColor”: “#3f2c11”}
```

色の値は `#3f2c11` です。

この構成では、次のようになります。

```
{“BackgroundColorVariable”: “--now-color-primary-0", “BackgroundColor”:
“#3f2c11”}
```

そして、この構成の Web カラーマップ:

```
{“--now-color-primary-1": “#1134a1”}
```

背景色の値は `#3f2c11` です。

色変数は命名規則を使用します

色変数の命名規則では、既存の色プロパティに `変数` サフィックスを追加します。

たとえば、`BackgroundColorVariable` は `BackgroundColor` に使用されます

16 進数変数と色変数の両方を設定する

コンポーネント別の色変数のサポート

これらのリンクを使用して、色変数を使用してモバイルコンポーネントのテーマを変更する方法を学習します。

- UI ルールの色変数のサポート
- アイコン UI セクションの色変数のサポート
- マップアイコンの色変数のサポート
- アイコンの色変数のサポート
- カードビューテンプレートの色変数のサポート
- カードビューボタンの色変数のサポート
- 入力説明の色変数のサポート

UI ルールの色変数のサポート

色変数を使用してモバイル UI ルールのテーマを変更する方法について説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

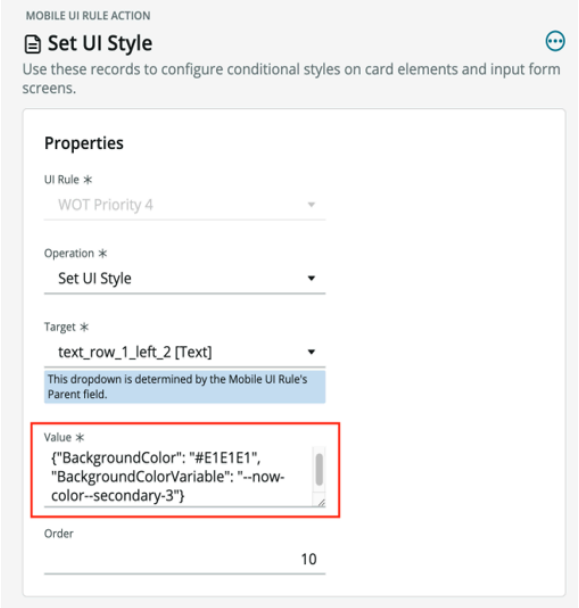
UI ルールの [値] フィールドで次の色変数を使用し、[操作] フィールドを **[UI** スタイルを設定] に設定します

- 背景色の変数
- TextDecorator の外部または内部の FontColorVariable

UX テーマプロパティ [sys_ux_theme_property] テーブルから任意の色変数を定義できます。使用可能な変数のリストについては、以下のカラーデザインガイドを参照してください。例：

{"BackgroundColorVariable": "--now-color-secondary-3", "BackgroundColor": "#3f2c11"}

これらの UI ルールアクションの作成の詳細については、「モバイル UI のルールアクションの作成」を参照してください。



モバイル **UI** のルールカラーガイド

色変数は次のように分類されます。 設計ガイドラインを使用して、ユースケースに適した色変数を識別します。

アラートカラーパレット

アラートカラーパレットの色は、重要なステータス、状況、およびタスクを強調表示します。アラートの色は、装飾や整理のためではなく、特定の意味を伝えるために使用します。

グループ化されたカラーパレット

グループ化されたカラーパレットの色は、業種の色規則に従います。これらの色を使用して、色付きのアイテムが特定の業界または基幹業務に関連付けられていることを示します。各色の意味はコンテキストによって異なりますが、アプリ内では一貫している必要があります。

アラートカラーパレット

色名	例	カラー変数
重大	● Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--critical-0 Web 変数 --now-color_alert--critical-0
高	● Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--high-0 Web 変数 --now-color_alert--high-0

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラートカラーパレット (続く)

色名	例	カラー変数
訓告	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--warning-0 Web 変数 --now-color_alert--warning-0
中	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--moderate-0 Web 変数 --now-color_alert--moderate-0
情報	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--info-0 Web 変数 --now-color_alert--info-0
好意的	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--positive-0 Web 変数 --now-color_alert--positive-0
低	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--low-0 Web 変数 --now-color_alert--low-0
無効	Highlighted text	モバイル変数 alert-disabled-background Web 変数 --now-color_background--secondary
重大 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--critical-4 Web 変数 --now-color_alert--critical-4
高 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--high-4 Web 変数 --now-color_alert--high-4
警告 (代替)	Highlighted text	モバイル変数 alert--warning-4 Web 変数 --now-color_alert--warning-4

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラートカラーパレット (続く)

色名	例	カラー変数
中 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--moderate-4 Web 変数 --now-color_alert--moderate-4
情報 (代替)	Highlighted text	モバイル変数 alert--info-4 Web 変数 --now-color_alert--info-4
正 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--positive-4 Web 変数 --now-color_alert--positive-4
低 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--low-4 Web 変数 --now-color_alert--low-4
無効 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert-disabled-text Web 変数 --now-color_text--ターシャリ

グループ化されたカラーパレット

色名	例	カラーバリエーション
青	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--blue-0
茶色	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--brown-0
グレイ	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--gray-0
緑	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-0
緑黄	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-yellow-0
マゼンタ	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--magenta-0
オレンジ	Highlighted text	Web 変数

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたカラーパレット (続く)

色名	例	カラーバリエーション
		--now-color_grouped--orange-0
ピンク	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--pink-0
紫	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--紫-0
青緑	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--teal-0
黄	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--yellow-0
青 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--blue-4
茶色 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--brown-4
グレー (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--gray-4
緑 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-4
緑黄 (交互)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-yellow-4
マゼンタ (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--magenta-4
オレンジ (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--orange-4
ピンク (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--pink-4
紫 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--紫-4
青緑 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--teal-4
黄 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--yellow-4

アイコン UI セクションの色変数のサポート

色変数を使用してモバイルアイコンの UI セクションのテーマを変更する方法について説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アイコン UI セクションには、要素の前景色と背景色を制御する 2 つのフィールドを持つ [色] セクションがあります。

- 背景色変数
- フォアグラウンド色変数

これらの 2 つのフィールドは、次のテーブルにあります。

- アイコンセクション宛先ランチャー [sys_sg_navigation_section_destination_applet_launcher]
- アイコンセクション宛先機能 [sys_sg_navigation_section_destination_button]
- アイコン部宛先画面 [sys_sg_navigation_section_destination_screen]

これらのアクションの作成の詳細については、「アイコン UI セクションの構成」を参照してください。

UX テーマプロパティ [sys_ux_theme_property] テーブルから任意の色変数を定義できます。使用可能な変数のリストについては、以下のカラーデザインガイドを参照してください。

自動翻訳

モバイルアイコン UI セクションカラーガイド

色変数は次のように分類されます。 設計ガイドラインを使用して、ユースケースに適した色変数を識別します。

アラートカラーパレット

アラートカラーパレットの色は、重要なステータス、状況、およびタスクを強調表示します。アラートの色は、装飾や整理のためではなく、特定の意味を伝えるために使用します。

グループ化されたカラーパレット

グループ化されたカラーパレットの色は、業種の色規則に従います。これらの色を使用して、色付きのアイテムが特定の業界または基幹業務に関連付けられていることを示します。各色の意味はコンテキストによって異なりますが、アプリ内では一貫している必要があります。

アラートカラーパレット

色名	色	例	カラーバリエーション

プライマリ			モバイル変数
			`primary`
			Web 変数
			`--now-color--primary-1`

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

色名	色	例	カラーバリエーション
重大			モバイル変数 alert--critical-2 Web 変数 --now-color_alert--critical-2
高			モバイル変数 alert--high-2 Web 変数 --now-color_alert--high-2
訓告			モバイル変数 alert--warning-2 Web 変数 --now-color_alert--warning-2
中			モバイル変数 alert--moderate-2 Web 変数 --now-color_alert--moderate-2
情報			モバイル変数 alert--info-2 Web 変数 --now-color_alert--info-2
好意的			モバイル変数 alert--positive-2 Web 変数 --now-color_alert--positive-2
低			モバイル変数 alert--low-2 Web 変数 --now-color_alert--low-2

グループ化されたカラーパレット

色名	色	例	カラーバリエーション
青			Web 変数 --now-color_grouped--blue-2

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

色名	色	例	カラーバリエーション
茶色			Web 変数 --now-color_grouped--brown-2
グレイ			Web 変数 --now-color_grouped--gray-2
緑			Web 変数 --now-color_grouped--green-2
緑黄			Web 変数 --now-color_grouped--green-yellow-2
マゼンタ			Web 変数 --now-color_grouped--magenta-2
オレンジ			Web 変数 --now-color_grouped--orange-2
ピンク			Web 変数 --now-color_grouped--pink-2
紫			Web 変数 --now-color_grouped--紫-2
青緑			Web 変数 --now-color_grouped--teal-2
黄			Web 変数 --now-color_grouped--yellow-2

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

マップアイコンの色変数のサポート

色変数を使用してモバイルマップアイコンのテーマを変更する方法について説明します

マップ画面 には、色 変数を使用してカラーマップピンを制御するための [ピン の色] 変数フィールドを含む [ピンの色] セクションがあります。マップピンは、マップ上の目的地を示すために、マップテンプレート画面で使用されます。

このフィールドを使用して、UX テーマプロパティ [sys_ux_theme_property] テーブルから任意の色変数を定義できます。使用可能な変数のリストについては、以下のカラーデザインガイドを参照してください。

アイコン UI セクションの作成の詳細については、「アイコン UI セクションの構成」を参照してください。

マップピンのカラーデザインガイド

色名	ピンの例	カラーバリエーション
プライマリ		モバイル変数 primary Web 変数 --now-color--primary-1
セカンダリ		モバイル変数 セカンダリ Web 変数 --now-color--secondary-3
ターシャリ		モバイル変数 ターシャリ Web 変数 --now-color_grouped--gray-4

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

色名	ピンの例	カラーバリエーション
ブランド		モバイル変数 ブランド Web 変数 --now-color_brand--secondary

アイコンの色変数のサポート

色変数を使用してモバイルマップ画面のテーマを変更する方法を学習します



モバイルアイコンには、アイコンの外観を定義するための [外観の設定] セクションがあります。**FontColorVariable** スタイル オプションを使用して、色変数を色として使用します。

このスタイルを使用すると、UX テーマプロパティ [sys_ux_theme_property] テーブルから任意の色変数を定義できます。使用可能な変数のリストについては、以下のカラーデザインガイドを参照してください。

マップ画面の作成の詳細については、「アイコン UI セクションの構成」を参照してください。

モバイルでのアイコン作成の詳細については、「モバイルのアイコン」を参照してください。

モバイルアイコンのカラーガイド

色変数は次のように分類されます。 設計ガイドラインを使用して、ユースケースに適した色変数を識別します。

アラートカラーパレット

アラートカラーパレットの色は、重要なステータス、状況、およびタスクを強調表示します。アラートの色は、装飾や整理のためではなく、特定の意味を伝えるために使用します。

グループ化されたカラーパレット

グループ化されたカラーパレットの色は、業種の色規則に従います。これらの色を使用して、色付きのアイテムが特定の業界または基幹業務に関連付けられていることを示します。各色の意味はコンテキストによって異なりますが、アプリ内では一貫している必要があります。

各サポート色には、アセスメント可能なオプションを含む 3 つのオプションがあります。ユーザーのナビゲーションを向上させるために、テキストを含まないアイコンにアクセシブルな色のオプションを使用することを検討してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラートカラーパレット

色名	例	カラー変数
重大		モバイル変数 • オプション 1: alert--critical-2 • オプション 2: alert--critical-3 • オプション 3 (アクセス可能): alert--critical-4 Web 変数 • オプション 1:--now-color_alert--critical-2 • オプション 2:--now-color_alert--critical-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_alert--critical-4
高		モバイル変数 • オプション 1: alert--high-2 • オプション 2: alert--high-3 • オプション 3 (アクセス可能): alert--high-4 Web 変数 • オプション 1:--now-color_alert--high-2 • オプション 2:--now-color_alert--high-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_alert--high-4
訓告		モバイル変数 • オプション 1: alert--warning-2 • オプション 2: alert--warning-3 • オプション 3 (アクセス可能): alert--warning-4 Web 変数 • オプション 1:--now-color_alert--warning-2 • オプション 2:--now-color_alert--warning-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_alert--warning-4
中		モバイル変数

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラートカラーパレット (続く)

色名	例	カラー変数
		• オプション 1: alert--moderate-2 • オプション 2: alert--moderate-3 • オプション 3 (アクセス可能): alert--moderate-4 Web 変数 • オプション 1:--now-color_alert--moderate-2 • オプション 2:--now-color_alert--moderate-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_alert--moderate-4
情報		モバイル変数 • オプション 1: alert--info-2 • オプション 2: alert--info-3 • オプション 3 (アクセス可能): alert--info-4 Web 変数 • オプション:1--now-color_alert--info-2 • オプション 2:--now-color_alert--info-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_alert--info-4
好意的		モバイル変数 • オプション 1: alert--positive-2 • オプション 2: alert--positive-3 • オプション 3 (アクセス可能): alert--positive-4 Web 変数 • オプション 1:--now-color_alert--positive-2 • オプション 2:--now-color_alert--positive-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_alert--positive-4
低		モバイル変数

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラートカラーパレット (続く)

色名	例	カラー変数
		• オプション 1: alert--low-2 • オプション 2: alert--low-3 • オプション 3 (アクセス可能): alert--low-4 Web 変数 • オプション 1:--now-color_alert--low-2 • オプション 2:--now-color_alert--low-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_alert--low-4

グループ化されたカラーパレット

色名	例	カラーバリエーション
青		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--blue-2 • オプション 2:--now-color_grouped--blue-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--blue-4
茶色		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--brown-2 • オプション 2:--now-color_grouped--brown-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--brown-4
グレイ		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--gray-2 • オプション 2:--now-color_grouped--gray-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--gray-4
緑		Web 変数

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたカラーパレット (続く)

色名	例	カラーバリエーション
		• オプション 1:--now-color_grouped--green-2 • オプション 2:--now-color_grouped--green-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--green-4
緑黄		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--green-yelow-2 • オプション 2:--now-color_grouped--green-yelow-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--green-yelow-4
マゼンタ		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--magenta-2 • オプション 2:--now-color_grouped--magenta-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--magenta-4
オレンジ		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--orange-2 • オプション 2"--now-color_grouped--orange-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--orange-4
ピンク		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--pink-2 • オプション 2:--now-color_grouped--pink-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--pink-4
紫		Web 変数

自動翻訳

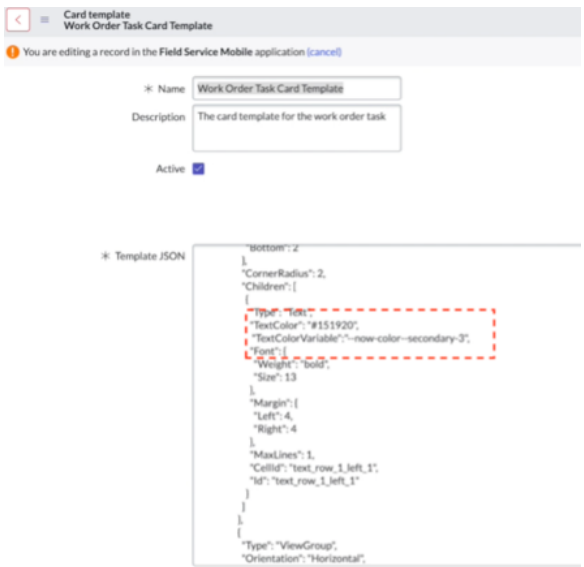
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたカラーパレット (続く)

色名	例	カラーバリエーション
		• オプション 1:--now-color_grouped--purple-2 • オプション 2:--now-color_grouped--purple-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--purple-4
青緑		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--teal-2 • オプション 2:--now-color_grouped--teal-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--teal-4
黄		Web 変数 • オプション 1:--now-color_grouped--yellow-2 • オプション 2:--now-color_grouped--yellow-3 • オプション 3 (アクセス可能):--now-color_grouped--yellow-4

カードビューテンプレートの色変数のサポート

色変数を使用してモバイルカードビューのテーマを変更する方法について説明します。



カードビューテンプレートは、[テンプレート **JSON**] フィールドの値を使用してカードの外観を決定します。カードに色変数を含めるには、次のプロパティを使用します。

- テキスト:TextColorVariable
- 背景: ColorVariable
- HTMLText:TextColorVariable
- スタンドアロン アイコン: TextColorVariable
- Viewgroup: BackgroundColorVariable
- Onselect (ルートビュー属性 JSON で定義): TextColorVariable および BackgroundColorVariable

これらのプロパティを使用して、UX テーマプロパティ [sys_ux_theme_property] テーブルの色変数を使用して色を割り当てます。

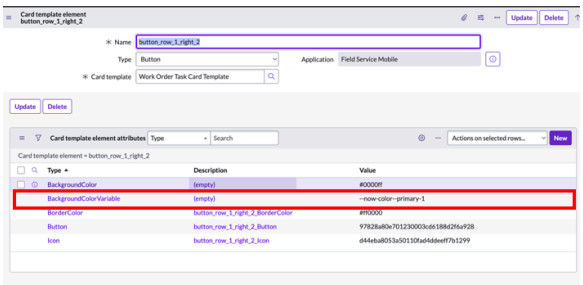
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カードテンプレートの作成の詳細については、「 モバイルカードビルダー を使用してカードテンプレートを作成する」を参照してください。

カードビューボタンの色変数のサポート

色変数を使用してモバイルカードビューボタンのテーマを変更する方法について説明します。



カードテンプレート要素属性の色変数を使用して、モバイルカードのアイコンボタンの色値を制御します。

次の色変数を使用できます。

- 背景色の変数
- **BorderColorVariable**
- **TextColorVariable**

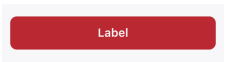
これらの属性の詳細については、「 カードテンプレート要素の属性」を参照してください。

ボタンのスタイルガイド

色	例	変数
プライマリ	Label	バックグラウンド モバイル変数: プライマリ Web 変数: now-color--primary-1 テキスト モバイル変数: Text Actionable Web 変数: now-color_text--primary-actionable
セカンダリ	Label	バックグラウンド モバイル変数: 背景プライマリ Web 変数: now-color_background--primary テキスト モバイル変数: プライマリ Web 変数: now-color--primary-1 境界線 (2px) モバイル変数: プライマリ Web 変数: now-color--primary-1
好意的	Label	バックグラウンド

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

色	例	変数
		モバイル変数: 正 Web 変数: now-color_alert--positive-3 テキスト モバイル変数: Text Actionable Web 変数: now-color_text--primary-actionable
破棄		バックグラウンド モバイル変数: 破棄 Web 変数: now-color_alert--critical-3 テキスト モバイル変数: Text Actionable Web 変数: now-color_text--primary-actionable
ベア		バックグラウンド モバイル変数: プライマリ/ポジティブ/デストラクティブ Web 変数: now-color--primary-1/ now-color_alert--positive-3/ now-color_alert--critical-3 テキスト モバイル変数: Text Actionable Web 変数: now-color_text--primary-actionable **注:** このボタンは、原色、正の色、または破壊色で構成できます。
無効		このスタイルは、オフライン中にアクションを使用できない場合に使用します。 プライマリ、セカンダリ、テキスト/アイコンのすべてのスタイルで使用できます。

入力説明の色変数のサポート

色変数を使用してモバイル入力の説明のテーマを変更する方法について説明します。

自動翻訳

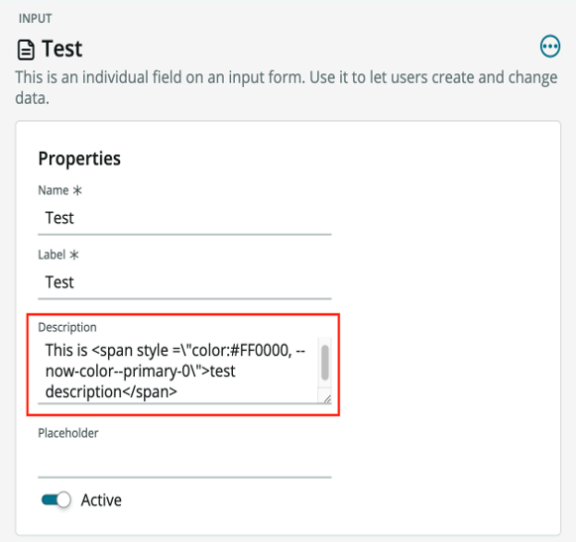
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

入力の [説明] フィールドで色変数を使用して、テキストの色を制御します。

[説明] フィールドが HTML として構成されている場合は、入力の [説明] フィールドで色変数を使用してテキストの色を制御します。

たとえば、 `#FF0000` のような色の 16 進値に加えて、 `--now-color-primary-0` などの色の変数を使用できます。使用可能な変数のリストについては、「 モバイルのカラーテーマに関する考慮事項」を参照してください。

入力の詳細については、「 入力フォーム画面を構成する」を参照してください。



入力説明カラーガイド

色変数は次のように分類されます。 設計ガイドラインを使用して、ユースケースに適した色変数を識別します。

アラートカラーパレット

アラートカラーパレットの色は、重要なステータス、状況、およびタスクを強調表示します。アラートの色は、装飾や整理のためではなく、特定の意味を伝えるために使用します。

グループ化されたカラーパレット

グループ化されたカラーパレットの色は、業種の色規則に従います。これらの色を使用して、色付きのアイテムが特定の業界または基幹業務に関連付けられていることを示します。各色の意味はコンテキストによって異なりますが、アプリ内では一貫している必要があります。

アラートカラーパレット

色名	例	カラー変数

重大	● Highlighted text
	Highlighted text
		モバイル変数
		`alert--critical-0`
		Web 変数
		`--now-color_alert--critical-0`

高	● Highlighted text
	Highlighted text
		モバイル変数
		`alert--high-0`
		Web 変数
		`--now-color_alert--high-0`

訓告	● Highlighted text
	Highlighted text
		モバイル変数
		`alert--warning-0`
		Web 変数
		`--now-color_alert--warning-0`

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラートカラーパレット (続く)

色名	例	カラー変数
中	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--moderate-0 Web 変数 --now-color_alert--moderate-0
情報	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--info-0 Web 変数 --now-color_alert--info-0
好意的	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--positive-0 Web 変数 --now-color_alert--positive-0
低	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--low-0 Web 変数 --now-color_alert--low-0
無効	Highlighted text	モバイル変数 alert-disabled-background Web 変数 --now-color_background--secondary
重大 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--critical-4 Web 変数 --now-color_alert--critical-4
高 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--high-4 Web 変数 --now-color_alert--high-4
警告 (代替)	Highlighted text	モバイル変数 alert--warning-4 Web 変数 --now-color_alert--warning-4
中 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--moderate-4 Web 変数 --now-color_alert--moderate-4

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アラートカラーパレット (続く)

色名	例	カラー変数
情報 (代替)	Highlighted text	モバイル変数 alert--info-4 Web 変数 --now-color_alert--info-4
正 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--positive-4 Web 変数 --now-color_alert--positive-4
低 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert--low-4 Web 変数 --now-color_alert--low-4
無効 (代替)	Highlighted text Highlighted text	モバイル変数 alert-disabled-text Web 変数 --now-color_text--ターシャリ

グループ化されたカラーパレット

色名	例	カラーバリエーション
青	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--blue-0
茶色	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--brown-0
グレイ	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--gray-0
緑	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-0
緑黄	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-yellow-0
マゼンタ	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--magenta-0
オレンジ	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--orange-0
ピンク	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--pink-0
紫	Highlighted text	Web 変数

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたカラーパレット (続く)

色名	例	カラーバリエーション
		--now-color_grouped--紫-0
青緑	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--teal-0
黄	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--yellow-0
青 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--blue-4
茶色 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--brown-4
グレー (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--gray-4
緑 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-4
緑黄 (交互)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--green-yellow-4
マゼンタ (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--magenta-4
オレンジ (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--orange-4
ピンク (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--pink-4
紫 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--紫-4
青緑 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--teal-4
黄 (代替)	Highlighted text	Web 変数 --now-color_grouped--yellow-4

Next Experience のモバイル向けダークテーマのサポート

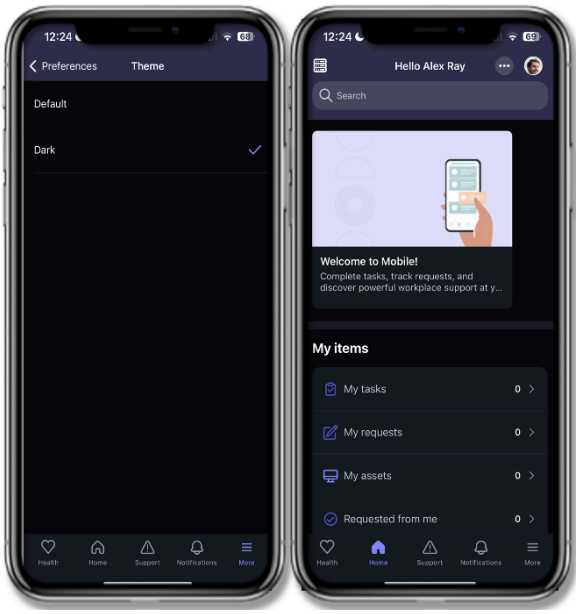
ServiceNow® アプリケーションでテーマのバリアントを切り替えます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルエージェント アプリと Now Mobile アプリでダークテーマを使用して、フォーカス、読みやすさ、アクセシビリティを向上させます。ダークテーマのサポートは、モバイルアプリの次の領域で利用できます。

- ネイティブモバイル画面とコンポーネント
- 埋め込み Web 画面
- 仮想エージェント
- パフォーマンスアナリティクス および レポート ダッシュボード



インスタンスでダークテーマを有効にする

アドミニストレーターは、 glide.ui.polaris.dark_themes_enabled システムプロパティを使用してインスタンスでダークモードを有効にすることができます。ダークテーマの構成の詳細については、「Working with the dark theme」を参照してください。

注:
ダークテーマは、 ネクストエクスペリエンス UI の一部として利用できます。ダークテーマを有効にするには、この UI を有効にする必要があります。詳細については、「Considerations for activating Next Experience」を参照してください。

モバイル UI でダークテーマにアクセスする

ユーザーは、[設定]タブの[設定]セクションでデフォルトのテーマとダークテーマを切り替えることができます。詳細については、「ダークテーマを有効にする」を参照してください。

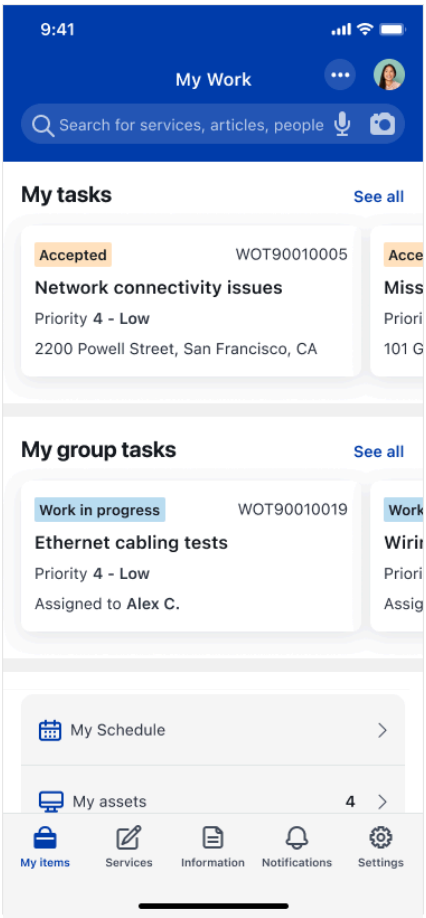
従来のモバイルテーマ設定

顧客や従業員が自社の独自の ID を認識できるように、モバイルアプリケーションにテーマを使用します。

重要:
Tokyo およびそれ以前の ServiceNow® インスタンスで従来のモバイルテーマを使用します。Utah以降のリリースについては、「モバイルの Next Experience テーマ設定」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



モバイル用テーマを使用して、モバイルアプリのカラースキームを変更します。ヘッダー、リンク、ボタン、アイコンなどの要素の色は、テーマを使用してコントロールできます。独自のテーマを使用して、各モバイルアプリを設定することができます。

テーマの作成の詳細については、「モバイルアプリケーション用のテーマを作成する」を参照してください。

選択したテーマの色がモバイルアプリの見た目にどのように影響するかを確認するには、「モバイル用のテーマの色に関するガイドライン」を参照してください。

注:
自社用カスタム設定を行わなくても、アプリにテーマを設定することは可能です。

仮想エージェント のテーマ作成

仮想エージェントのテーマ作成は、モバイルテーマの作成とは別に処理されます。仮想エージェントの外観の設定の詳細については、「チャットクライアントのブランディング」を参照してください。

モバイルアプリケーション用のテーマを作成する

モバイル用テーマを使用すると、会社の ID に対応した独自のビジュアルをアプリケーションに設定することができます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて

重要:
Tokyo およびそれ以前の ServiceNow® インスタンスで従来のモバイルテーマを使用します。Utah以降のリリースについては、「モバイルの Next Experience テーマ設定」を参照してください。

注:
バナーテキストの色などの特定の要素は、従来のテーマでは構成できないため、Next Experience のテーマ設定が必要です。詳細については、「モバイルの Next Experience テーマ設定」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] フィールドからモバイルアプリテーマ **[sys_sg_client_theme]** を選択し、[新規] を選択します。
   新しいモバイルアプリテーマ画面が表示され、新しいテーマを作成できます。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

[モバイルアプリのテーマ] フォーム

フィールド	説明
プロパティセクション：	
名前	テーマの分かりやすい名前。
パレットセクション：	
名前/値	パレットのプロパティ名。パレットフィールドは 6 つのプロパティで構成されています。各プロパティには、16 進数形式の名前と色の値があります。色の値を入力または変更して、テーマの色を変更します。モバイルアプリケーションでのこれらのプロパティの使用方法については、「モバイル用のテーマの色に関するガイドライン」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	重要: ○ パレットには、6 つのパレット名とキーが含まれています。 ▪ ブランド ▪ プライマリ ▪ セカンダリ ▪ ターシャリ ▪ 好意的 ▪ 破棄 これらの各キーの使用場所については、「モバイル用のテーマの色に関するガイドライン」を参照してください。 ○ 現在、ServiceNow モバイル Android アプリは、アプリのテーマの色を指定するための #RGB 表記の使用をサポートしていません。ただし、#RRGGBB 表記は iOS と Android の両方のアプリでサポートされています。

6. [保存] を選択します。
   テーマがインスタンスで使用できるようになりました。

次のタスク
モバイルテーマを設定した後、そのモバイルテーマをモバイルアプリに適用できます。詳細については、「モバイルアプリケーションにテーマをアサインする」を参照してください。

モバイルアプリケーションにテーマをアサインする

会社の ID を反映するモバイルテーマを設定したら、そのテーマをモバイルアプリケーションにアサインすることができます。

始める前に
必要なロール：admin

重要:
Tokyo およびそれ以前の ServiceNow® インスタンスで従来のモバイルテーマを使用します。Utah以降のリリースについては、「モバイルの Next Experience テーマ設定」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [モバイルアプリ構成] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. テーマを適用するモバイルアプリ構成を開きます。
5. 下にスクロールして [クライアントテーマ] セクションを見つけ、[選択] を選んで、目的のモバイルアプリのテーマレコードを選択します。
   モバイルテーマの作成についての詳細は、「モバイルアプリケーション用のテーマを作成する」を参照してください。
6. [保存] を選択します。

モバイル用のテーマの色に関するガイドライン

モバイル用のテーマで選択した色がどのようにモバイルアプリケーションに適用されかについて説明します。

重要:
Tokyo およびそれ以前の ServiceNow® インスタンスで従来のモバイルテーマを使用します。Utah以降のリリースについては、「モバイルの Next Experience テーマ設定」を参照してください。

色の選択に関する注意事項

モバイルアプリケーションの色を選択するときは、次のことを考慮して行ってください。

- 選択した色が、画面アイコンや UI スタイルなど、アプリの他の部分の色でどのように表示されるか。あまり多くの色を使用することは避けてください。2 ~ 3 色のシンプルなデザインにすることで、より使いやすいすっきりしたレイアウトになります。
- 選択した色が、アプリケーション内で表示される可能性がある他の要素の色と対比してどう見えるか。アプリ内に、ナレッジ記事やサービスポータルページなどの要素が表示されることがあります。既存の要素と調和しないカラースキームを使用しないようにしてください。
- コントラストの強い補色がどのようにユーザーの視線を導くことができるか。アプリの中でユーザーの注目を引く必要のある領域を強調する色を選択します。
- より読みやすくするためのコントラストを出すために、どのように色を使用すればよいか。テキストが表示される領域では、視覚障がいや色覚異常があるユーザーに対応するため、テキストと背景色のコントラストを強くします。

重要:
現在、ServiceNow® モバイル Android アプリは、アプリのテーマの色を指定するための #RGB 表記の使用をサポートしていません。ただし、#RRGGBB 表記は iOS と Android の両方のアプリでサポートされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリのテーマの色の配置

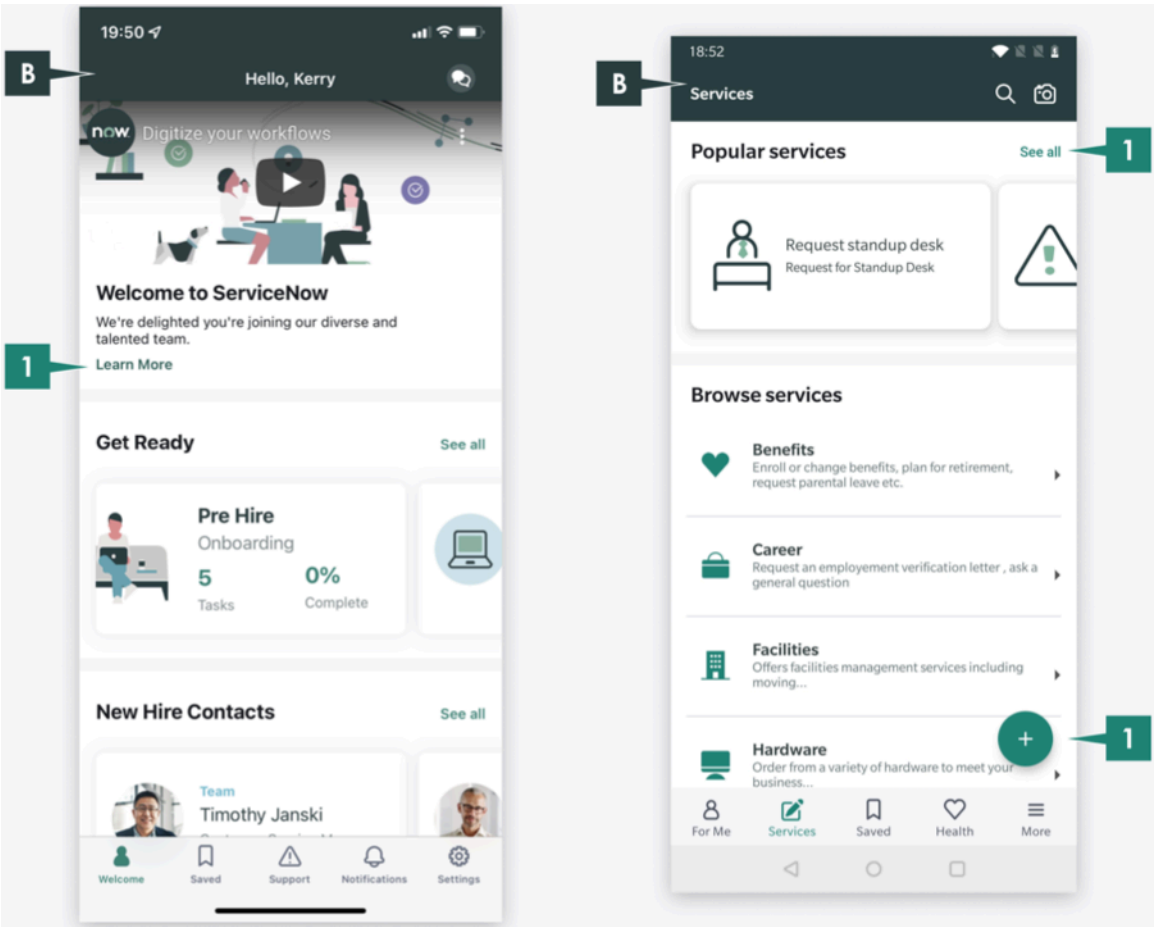
この例は、モバイルアプリのデフォルトのテーマで使用される色を示しています。この画像の番号で、モバイルアプリの各領域でこれらの色がどのように表示されるかを確認します。

B	Brand color - Gable Green - #293E40
1	Primary - Tropical Rain - #1F8476
2	Secondary - Evening Sea - #165C53
3	Tertiary - Gable Green - #293E40
P	Positive - Positive-3 - #3B7F00
D	Destructive - Mahogany - #C83C36

モバイル機能

以下の図で、選択した色がモバイルアプリ内の要素にどのように影響するかを確認します。

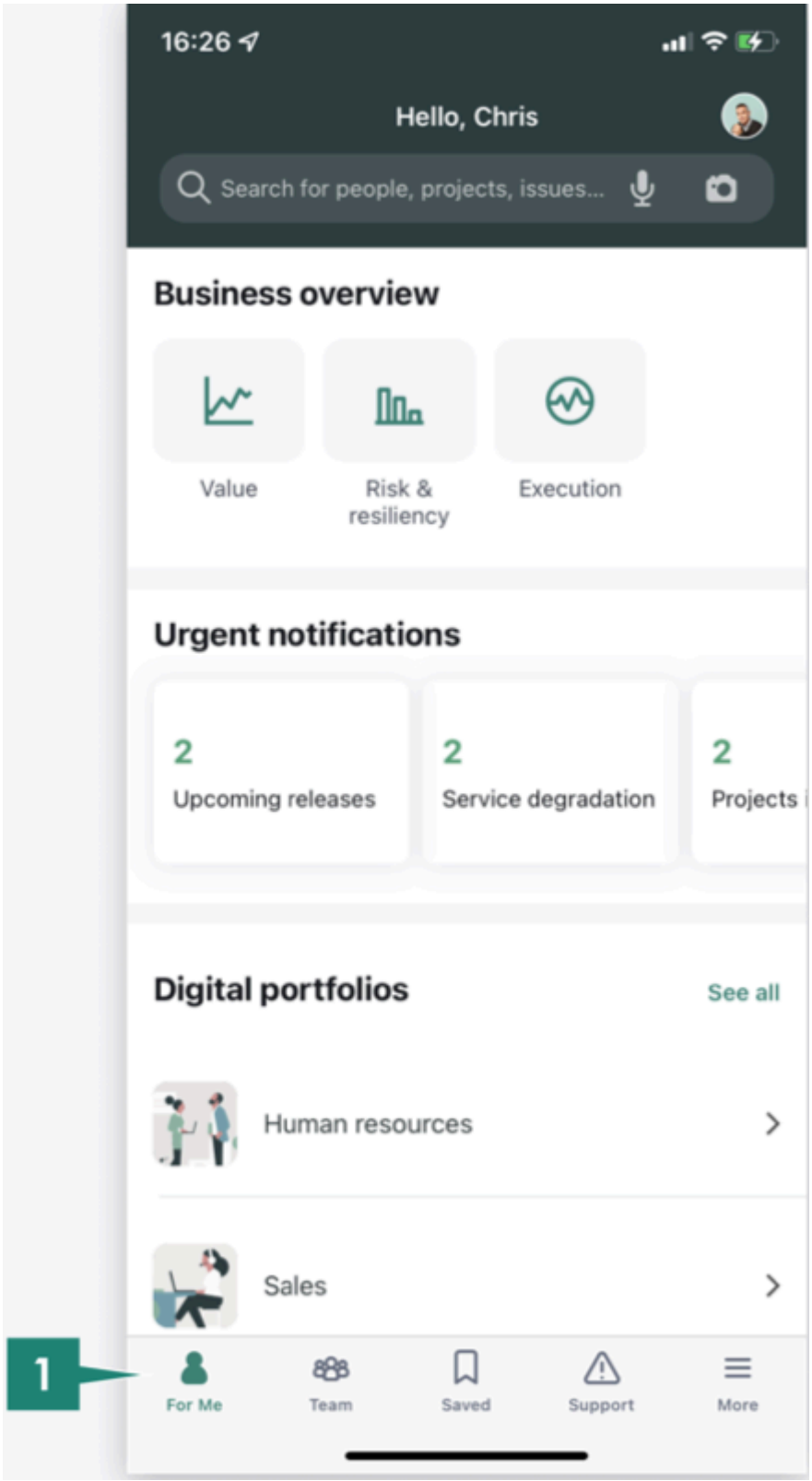
アプリケーションの起動ページ



ナビゲーションバー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

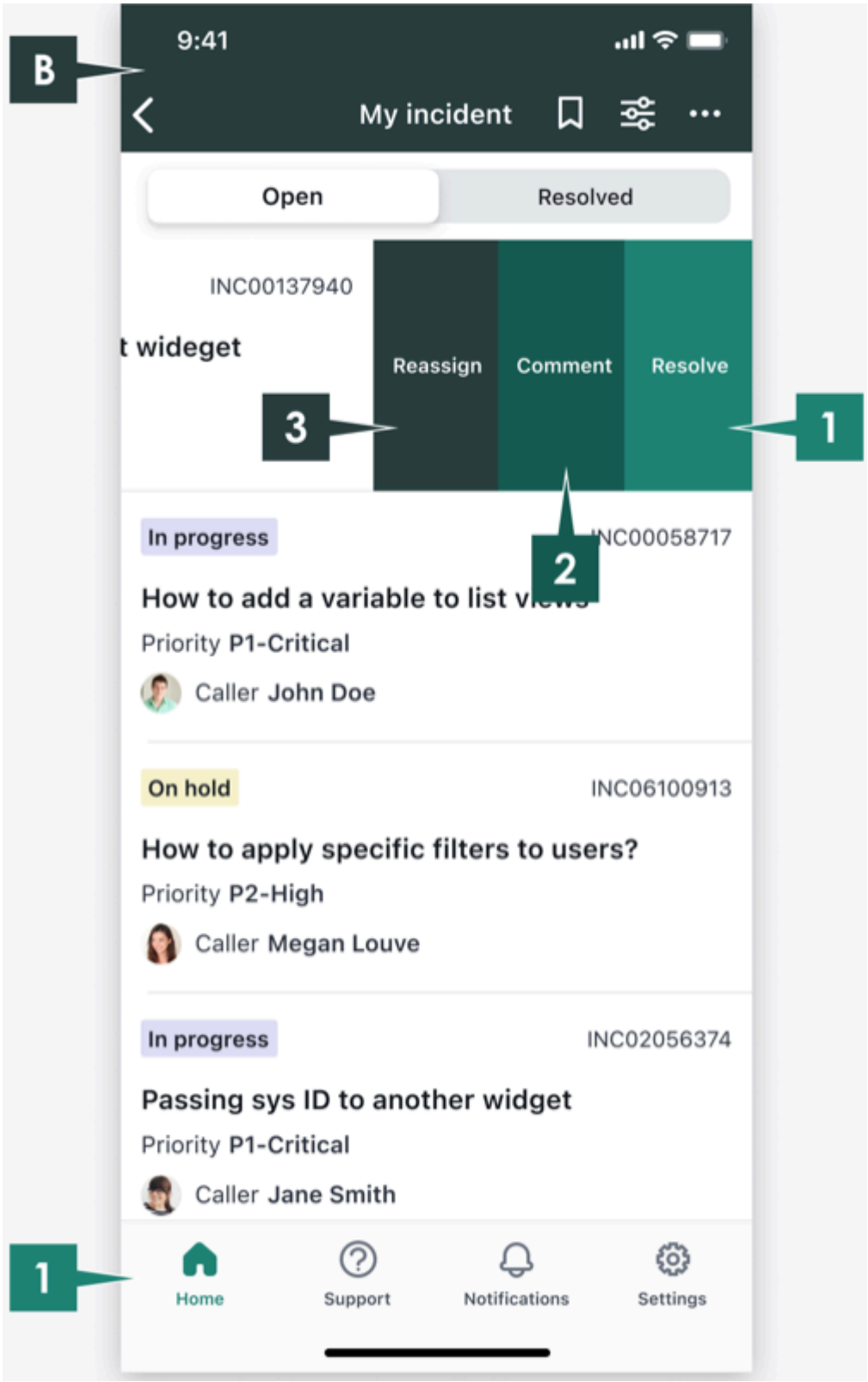
自動翻訳



リスト

自動翻訳

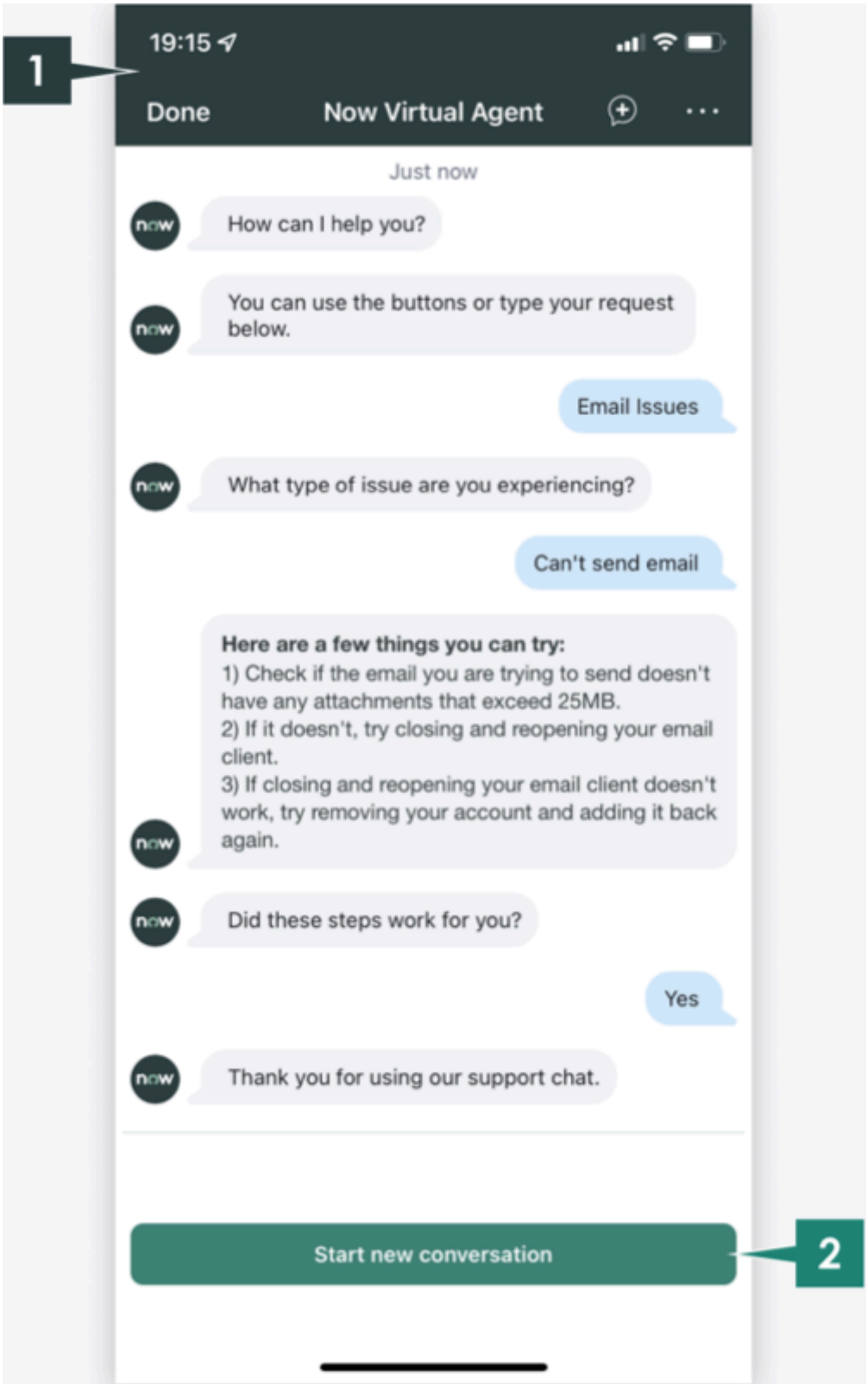
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



仮想エージェント

自動翻訳

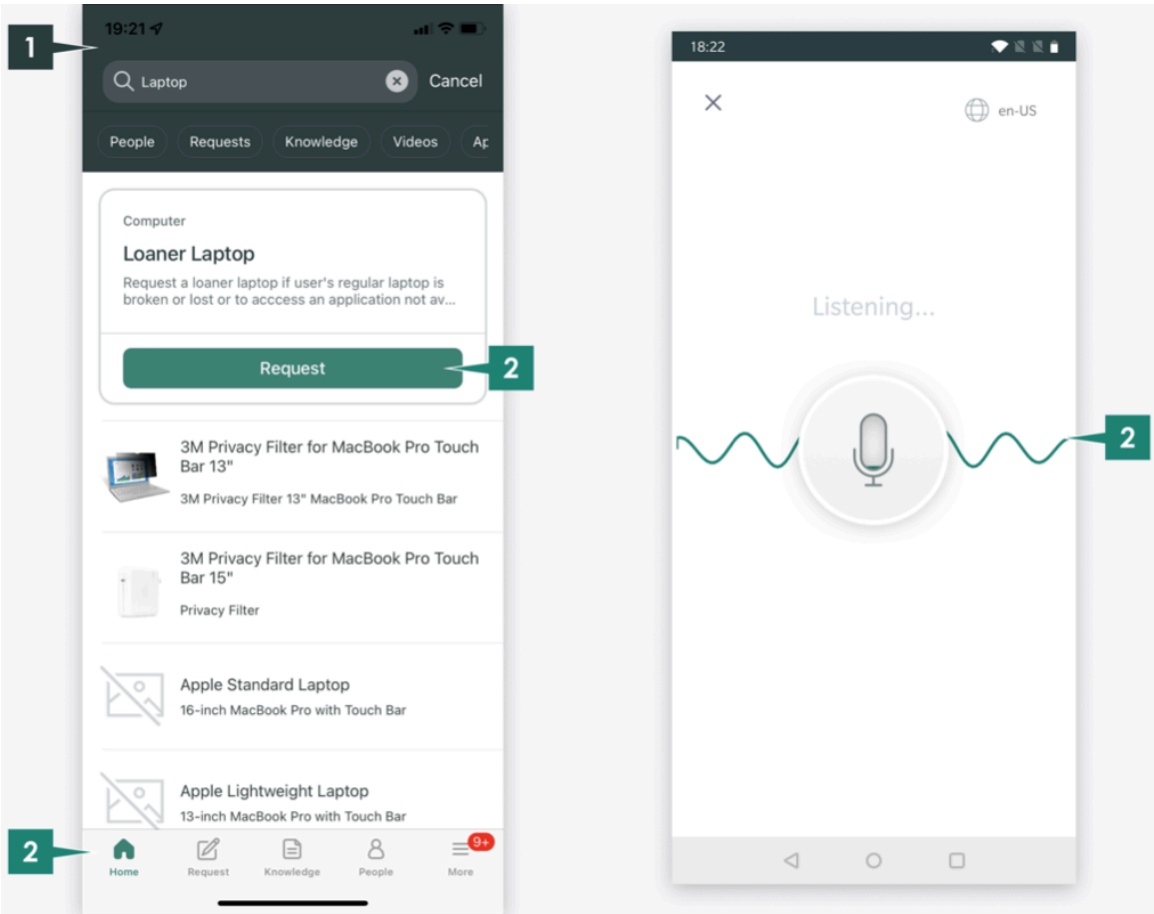
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



検索

自動翻訳

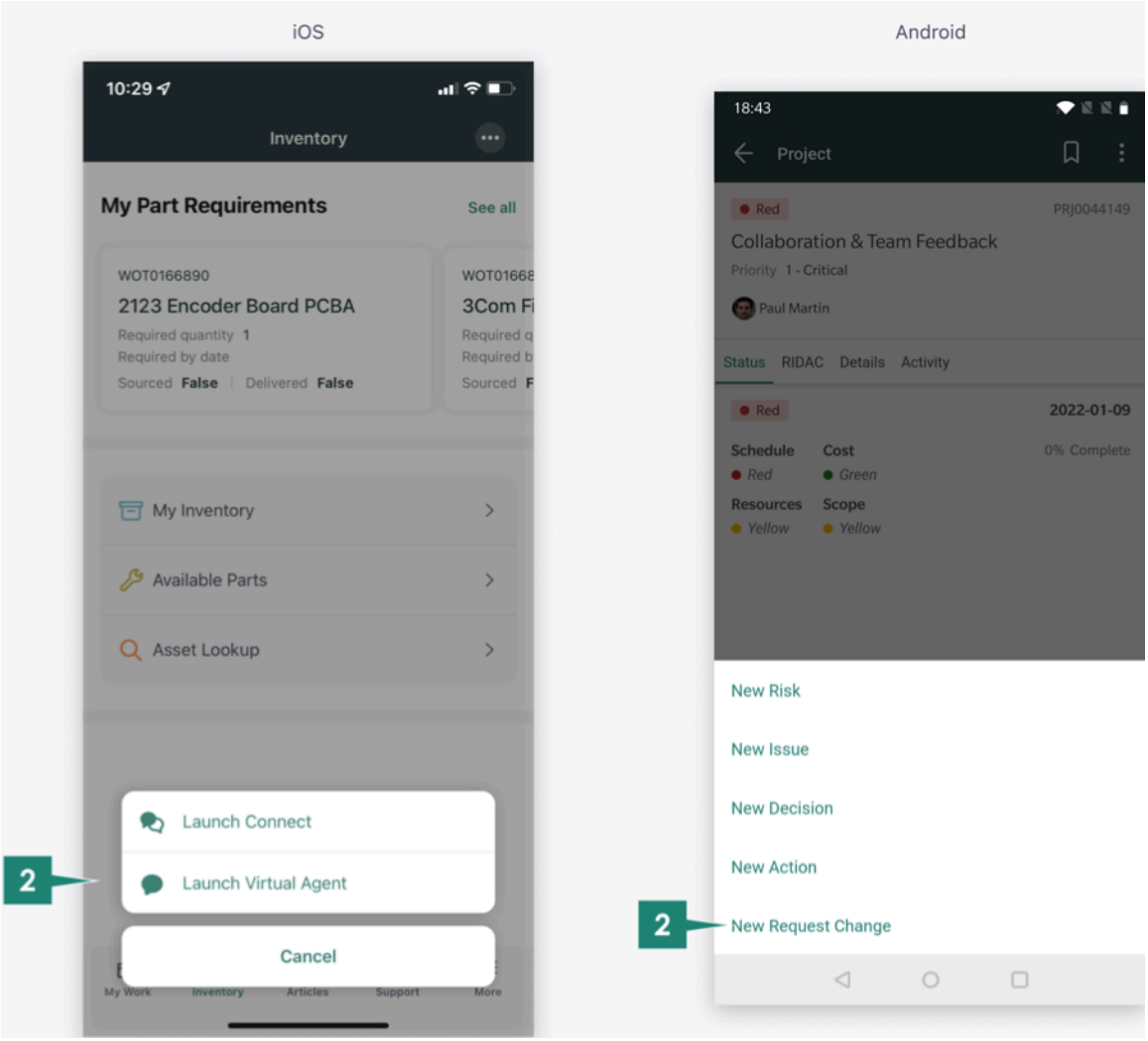
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



アクション

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



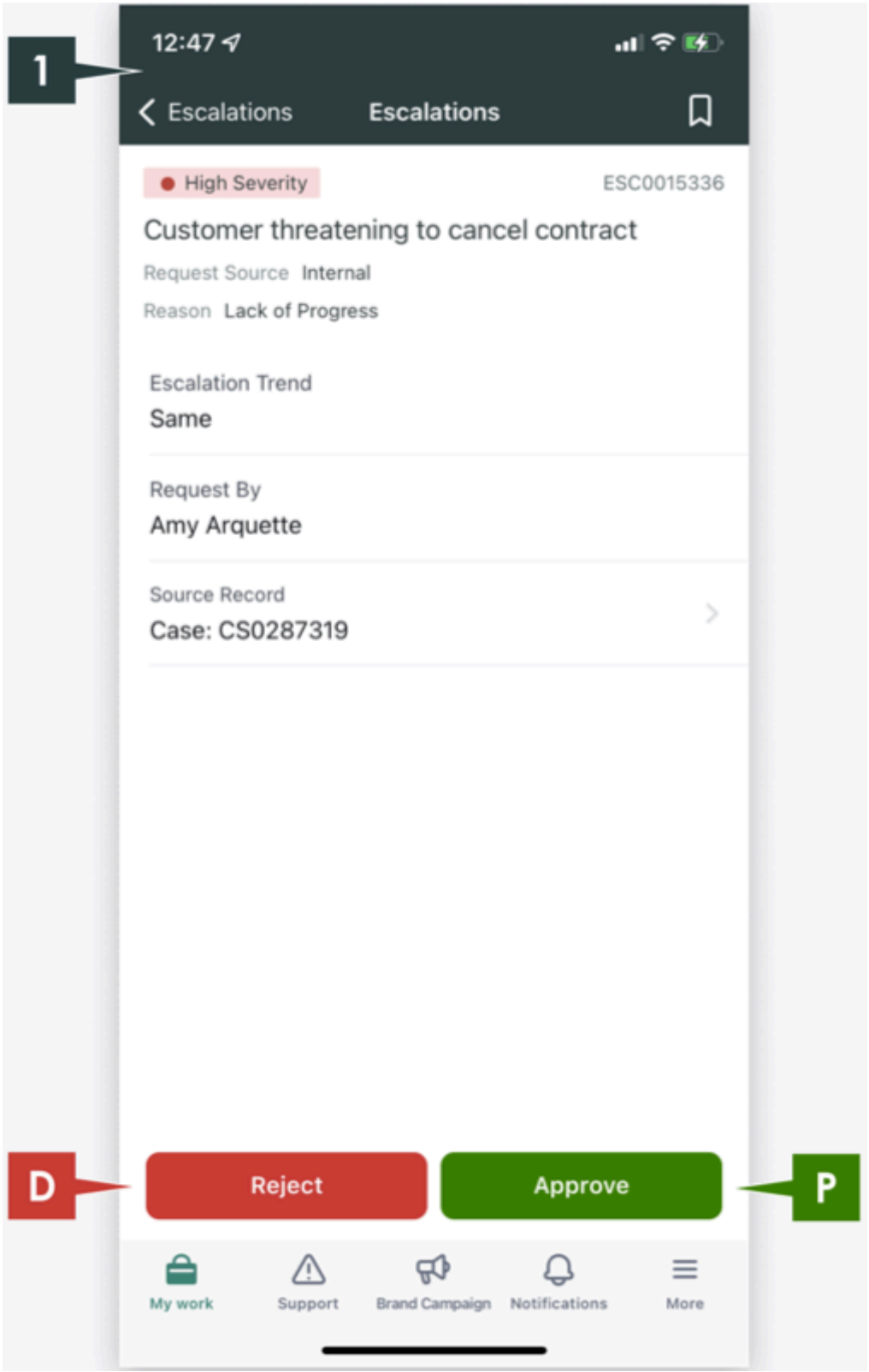
レコード画面とコンポーネント

次の図を使用して、選択した色がモバイルアプリ内のレコード画面とそのコンポーネントにどのように影響するかを確認します。

レコード画面

自動翻訳

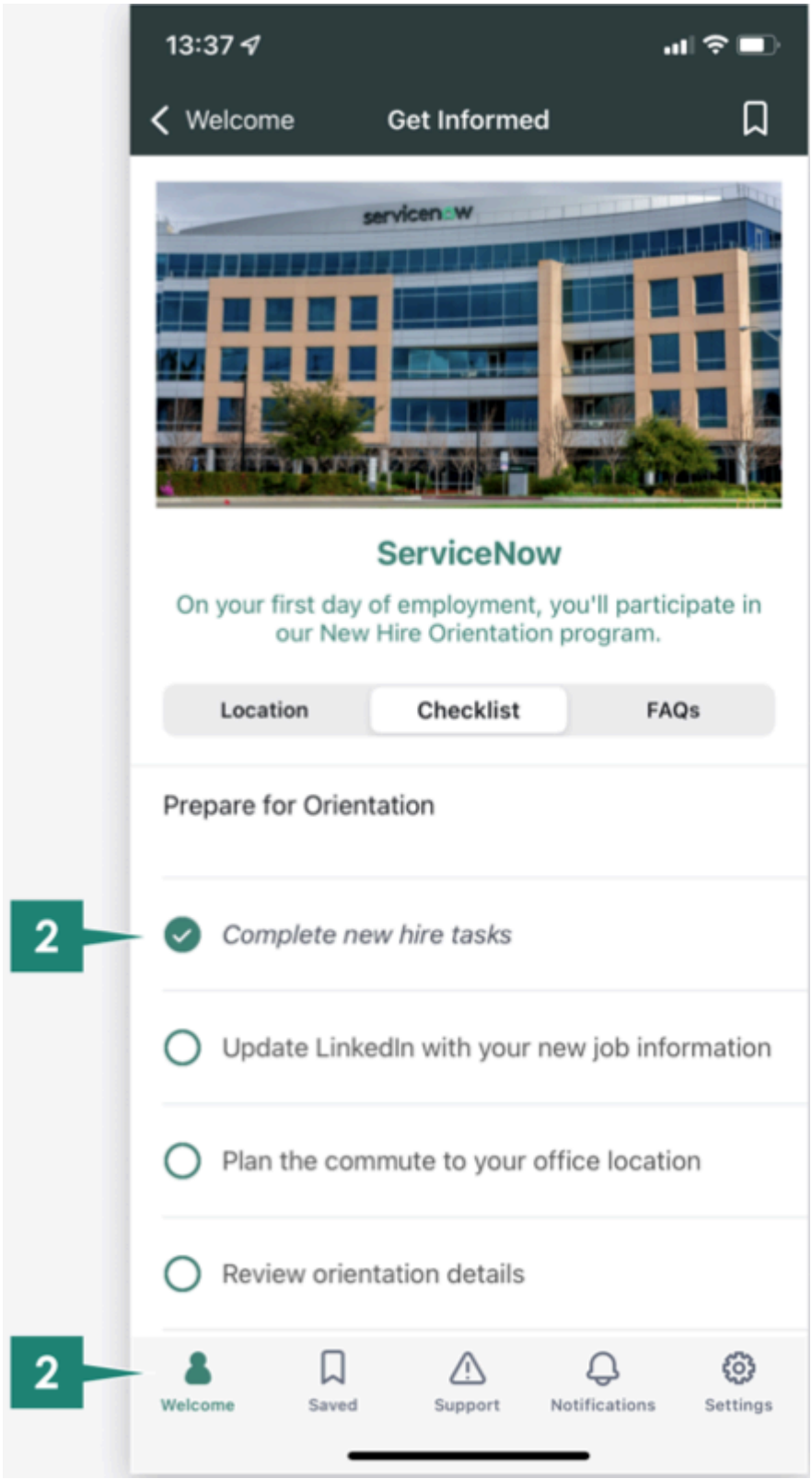
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



チェックリスト

自動翻訳

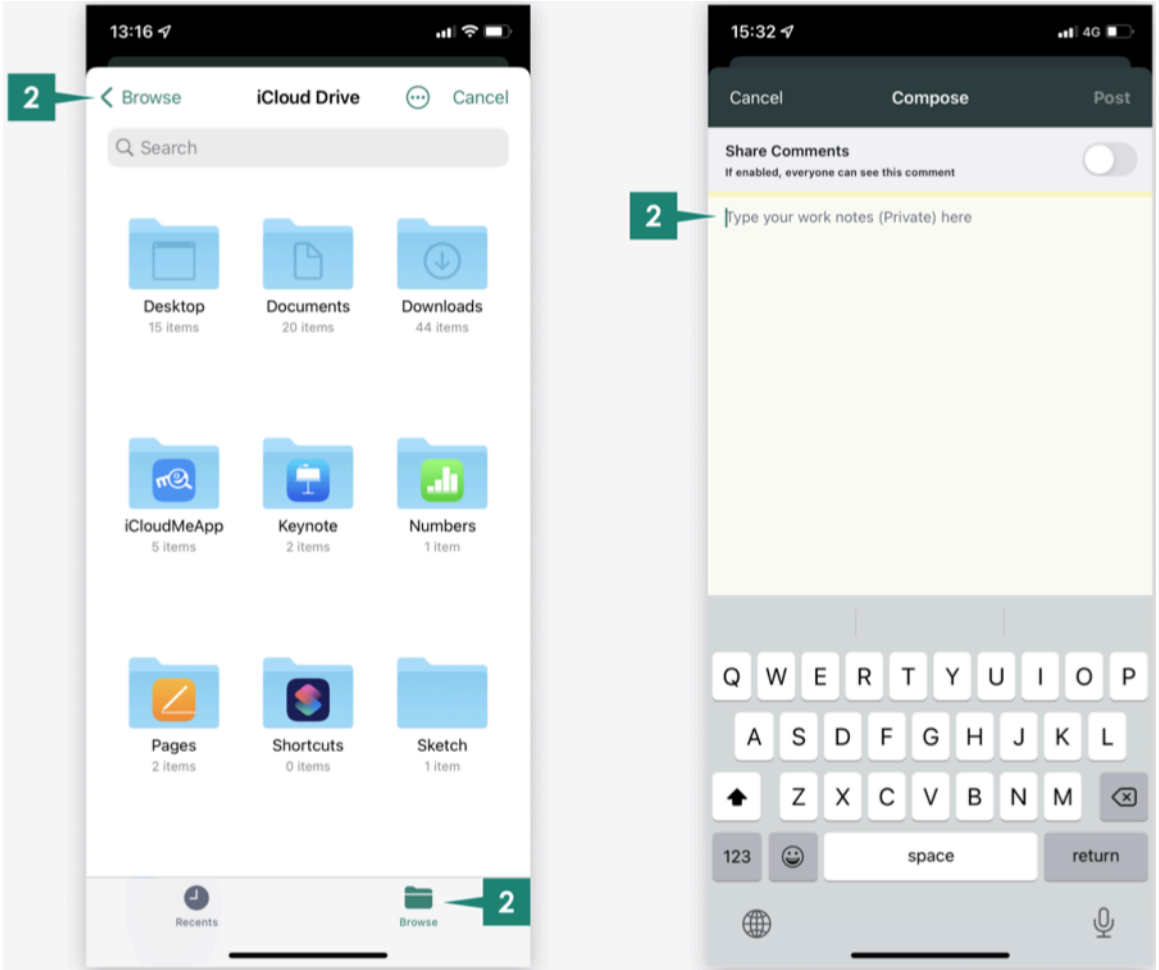
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



アクティビティストリーム

自動翻訳

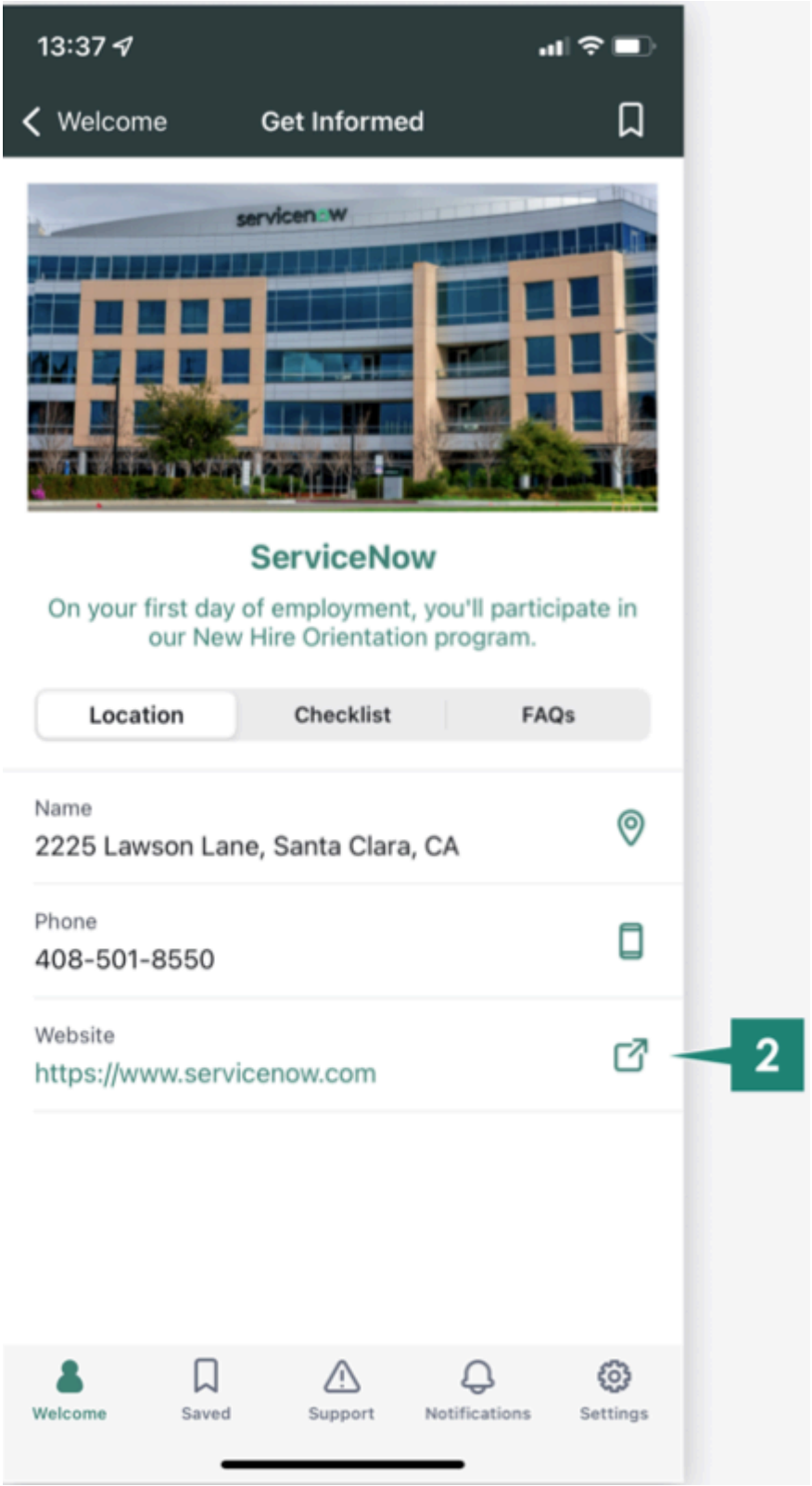
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



リンク

自動翻訳

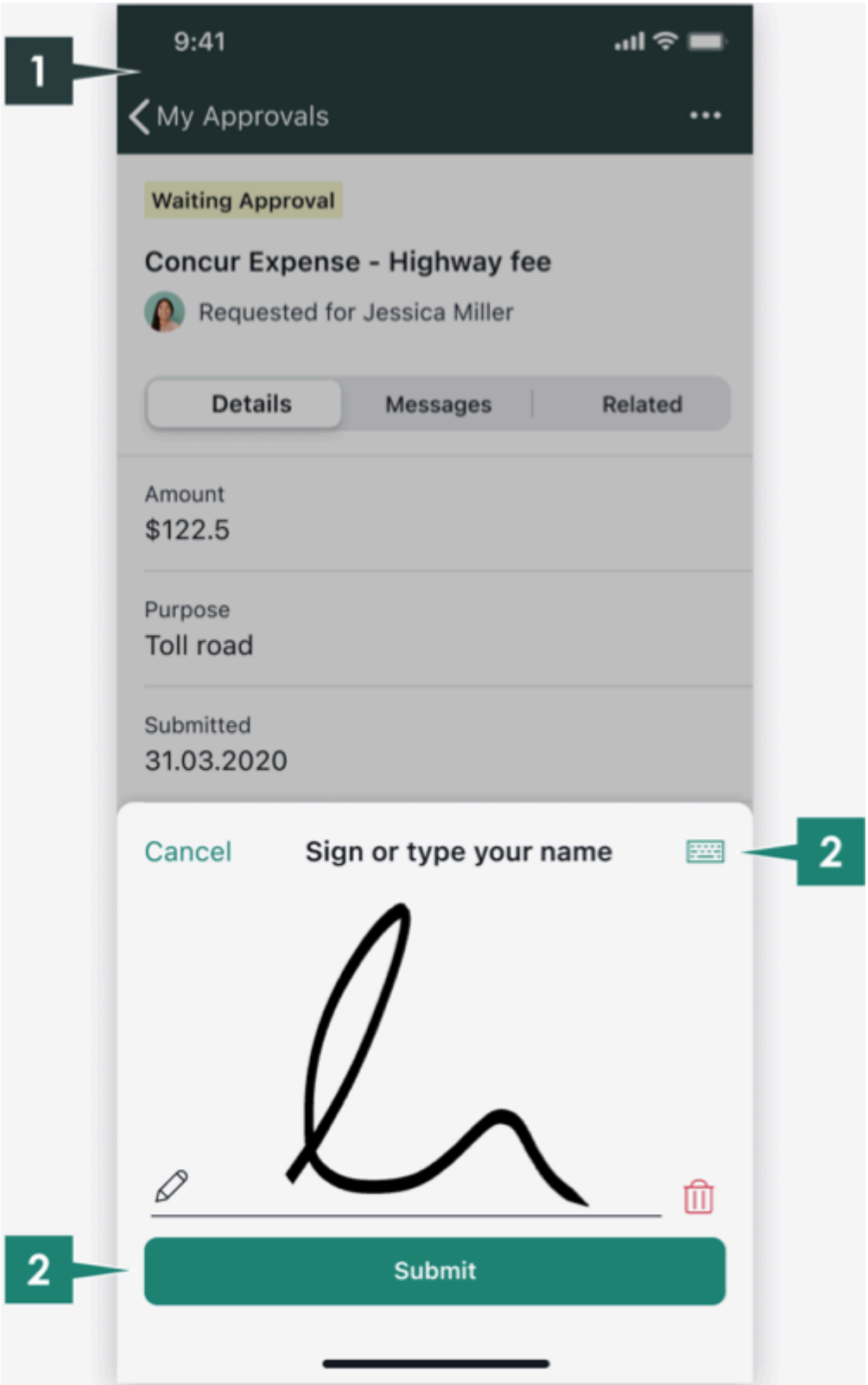
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



電子署名

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



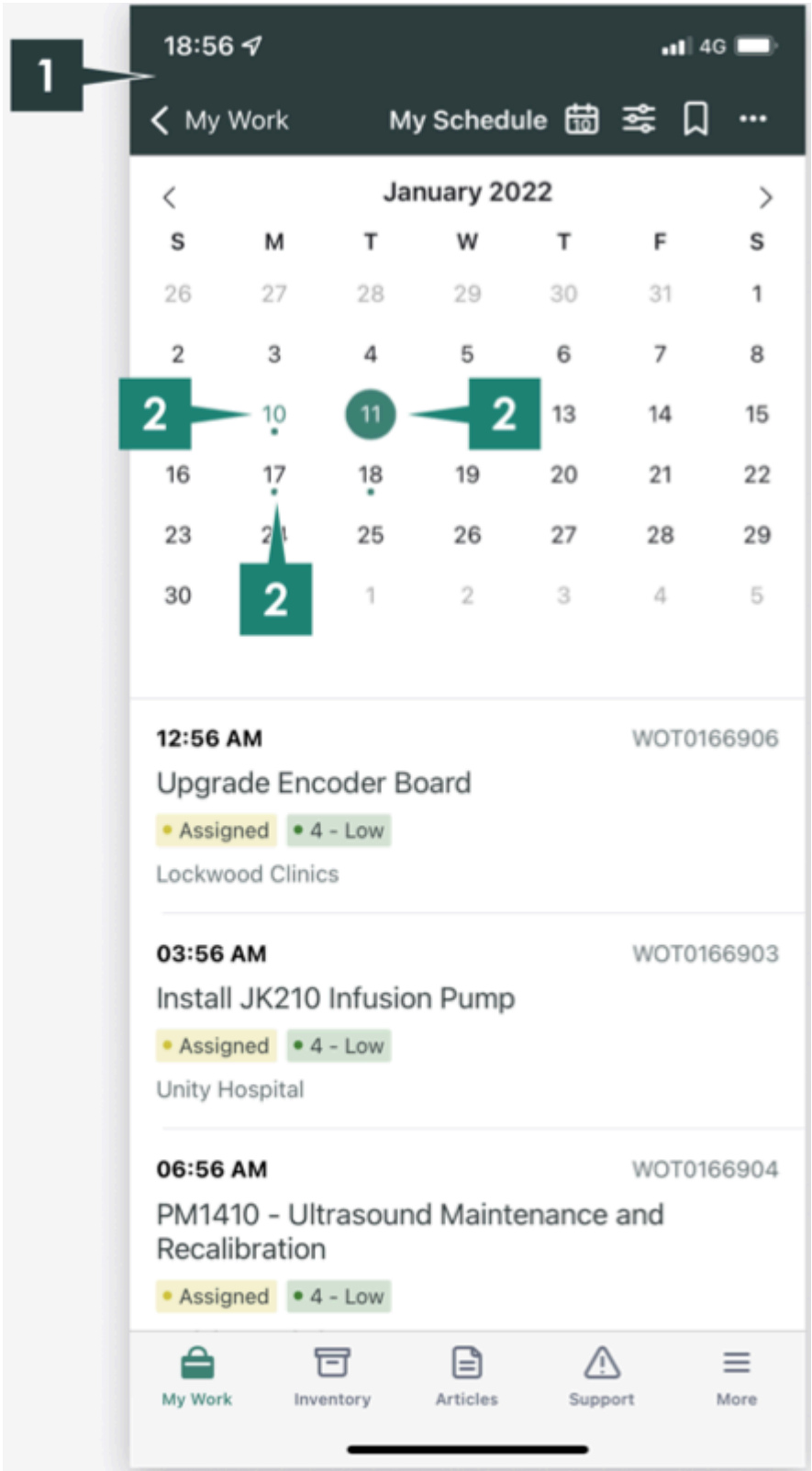
自動翻訳

画面テンプレート

次の図を使用して、色の選択がモバイルアプリ内のさまざまな画面テンプレートにどのように影響するかを確認します。

カレンダー

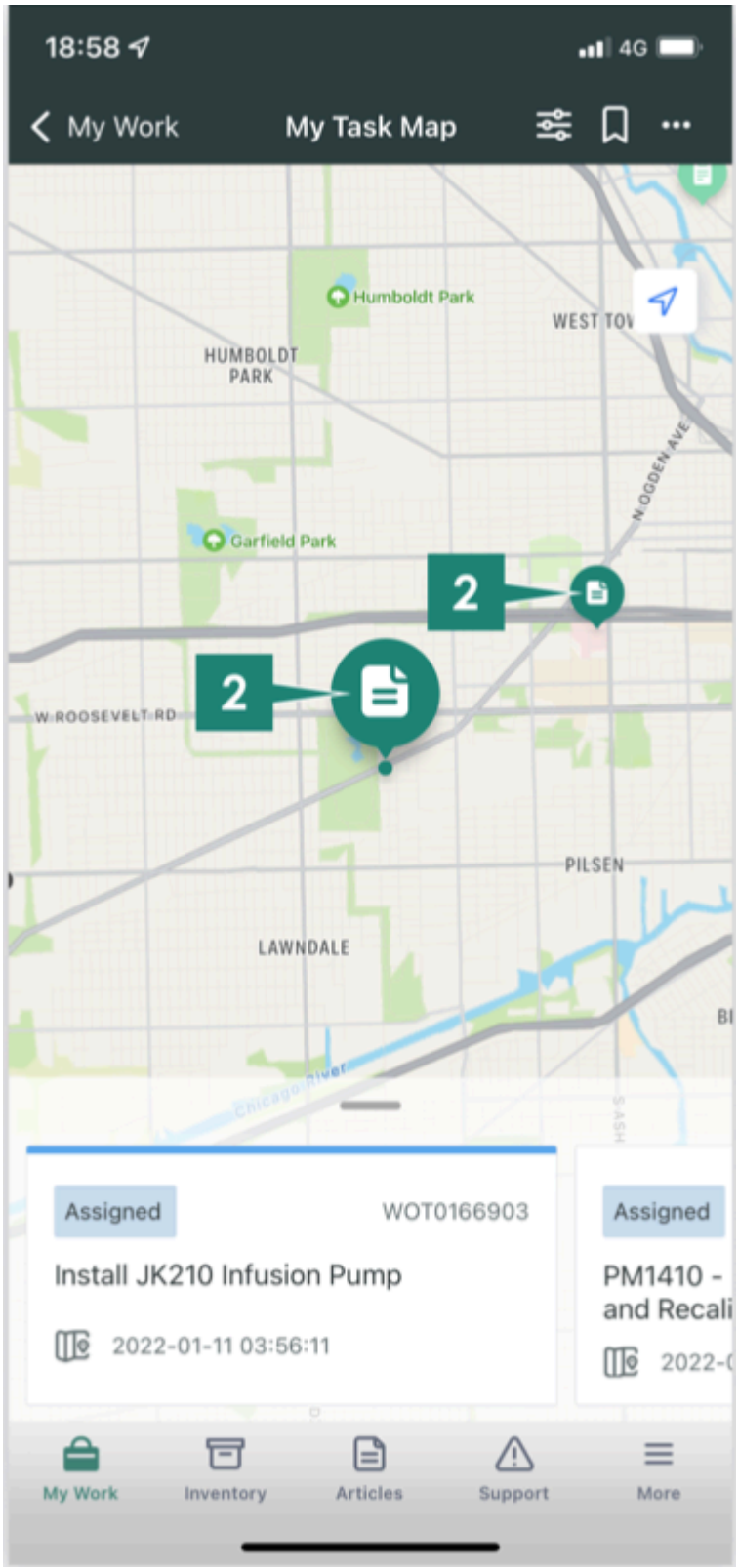
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



マップ

自動翻訳

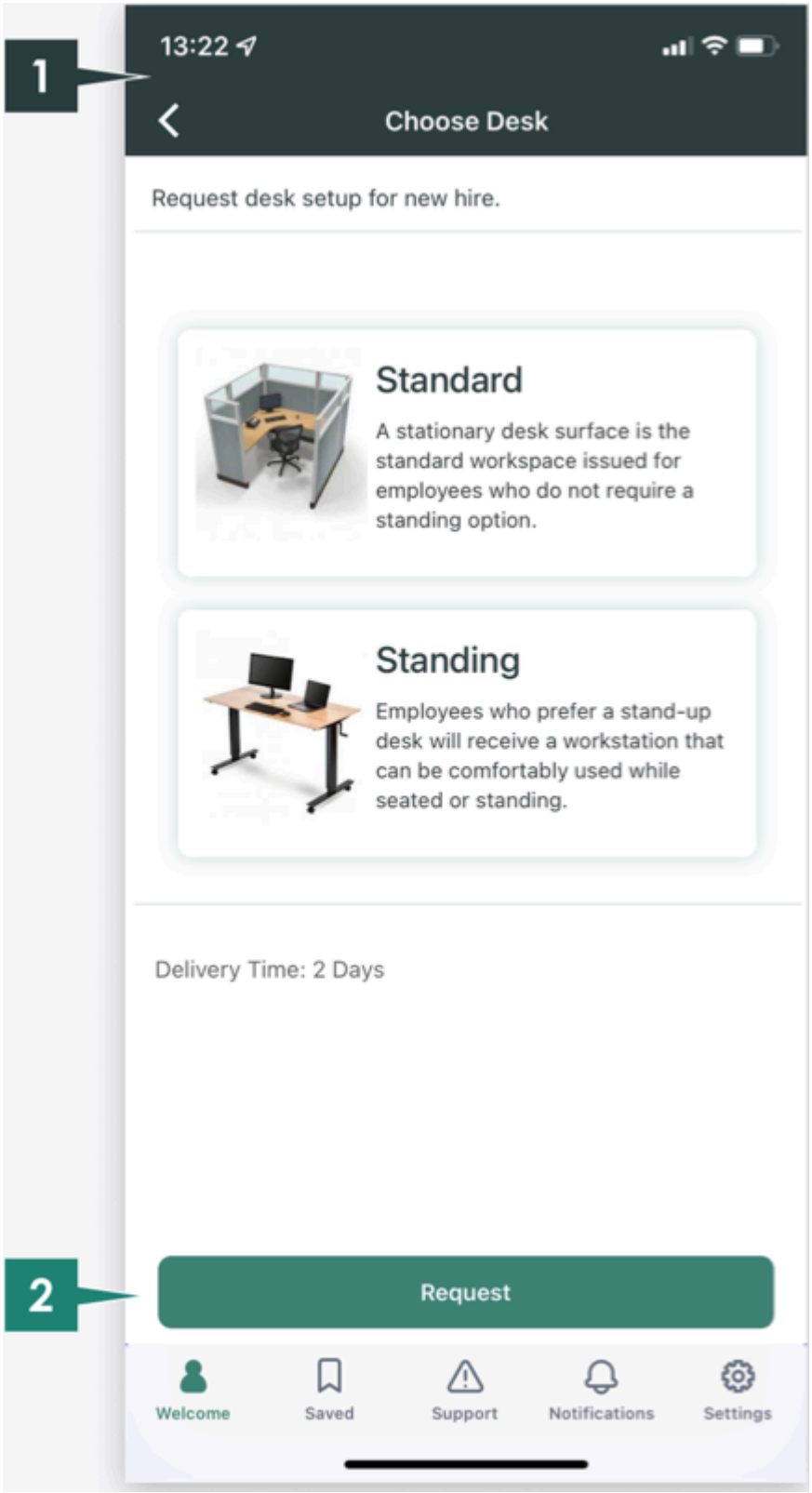
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



注:
マップ画面に関連付けられているリストストリームレコードの [ピンの色] フィールドによって、マップ上のピンの色が決まります。

URL テンプレート

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



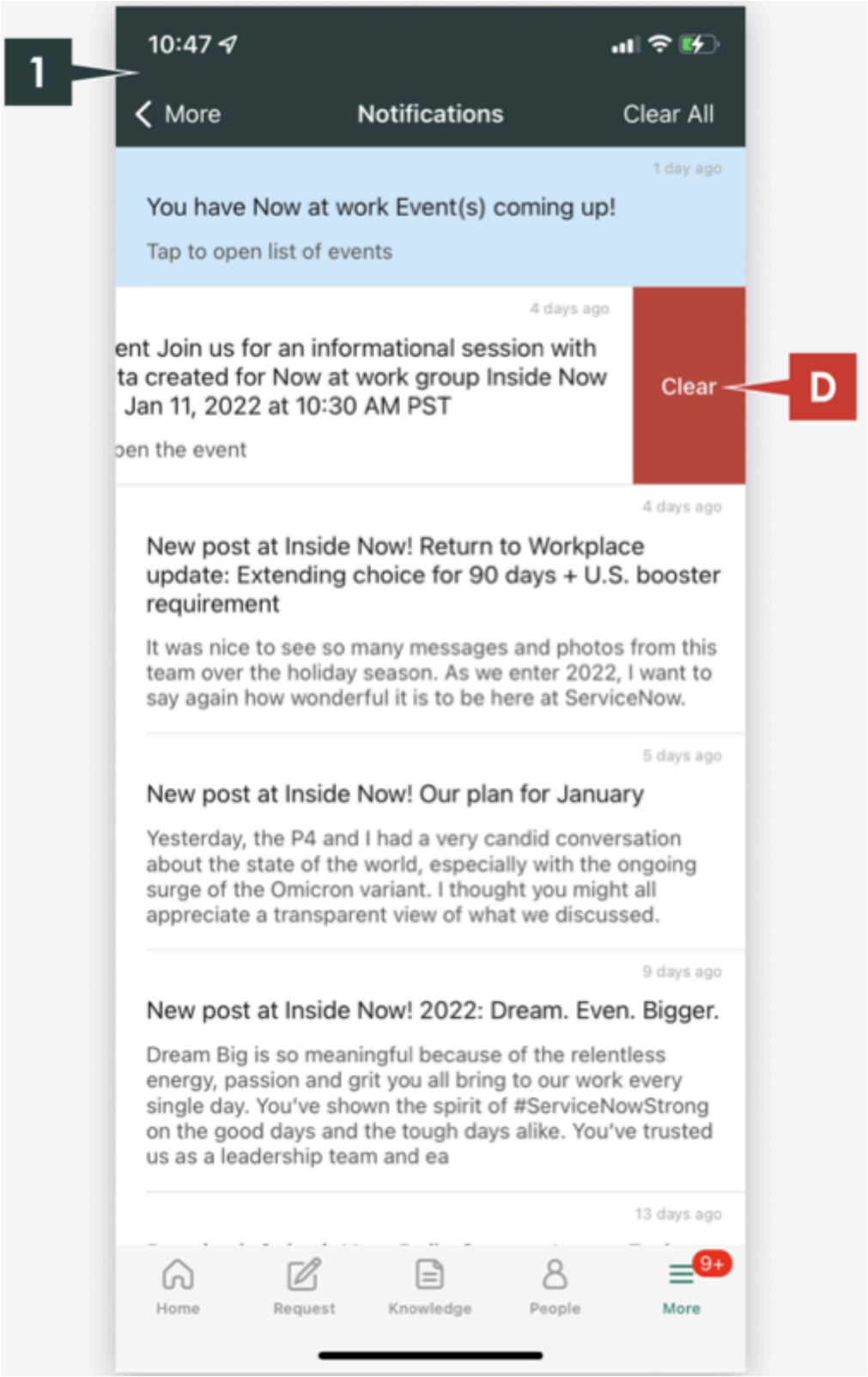
設定と通知

次の図を使用して、色の選択がモバイルアプリ内のさまざまな設定と通知画面にどのように影響するかを確認します。

通知

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

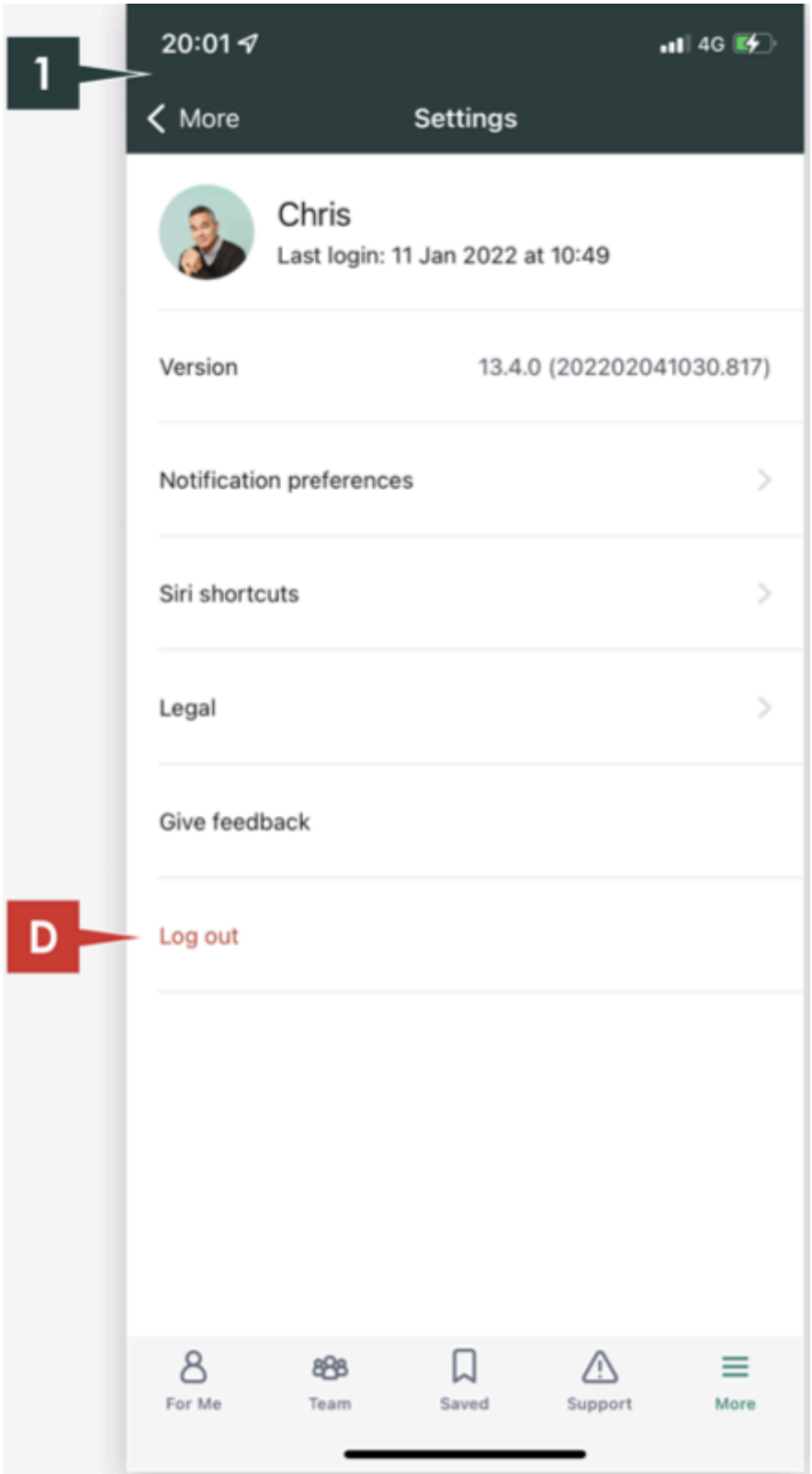
自動翻訳



設定

自動翻訳

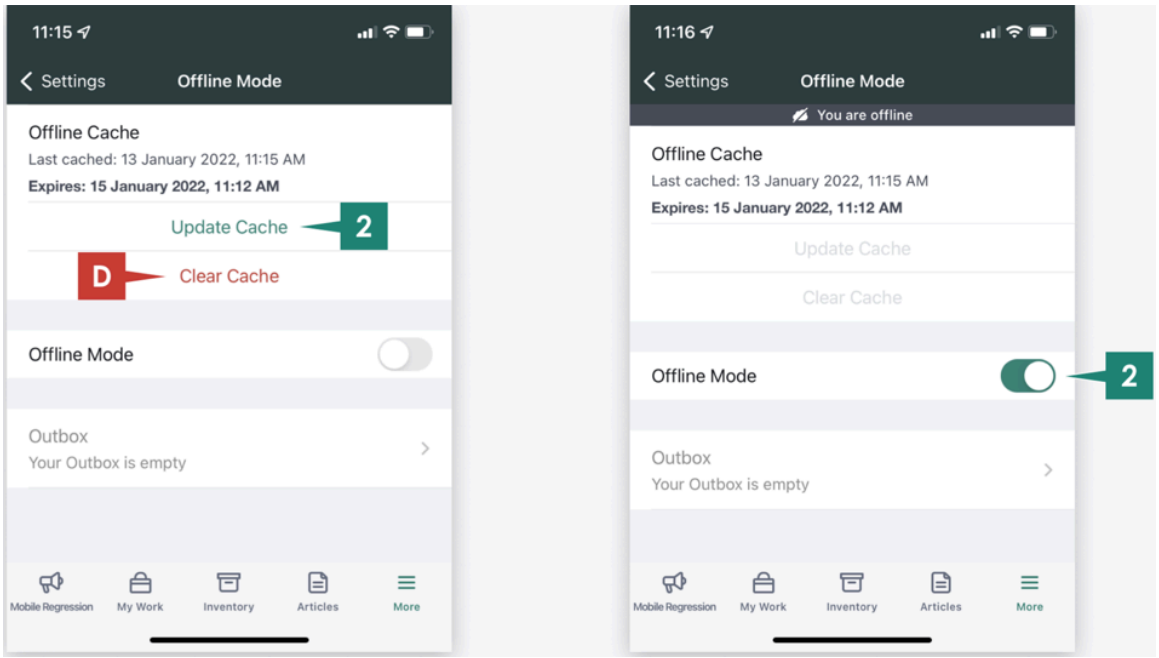
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



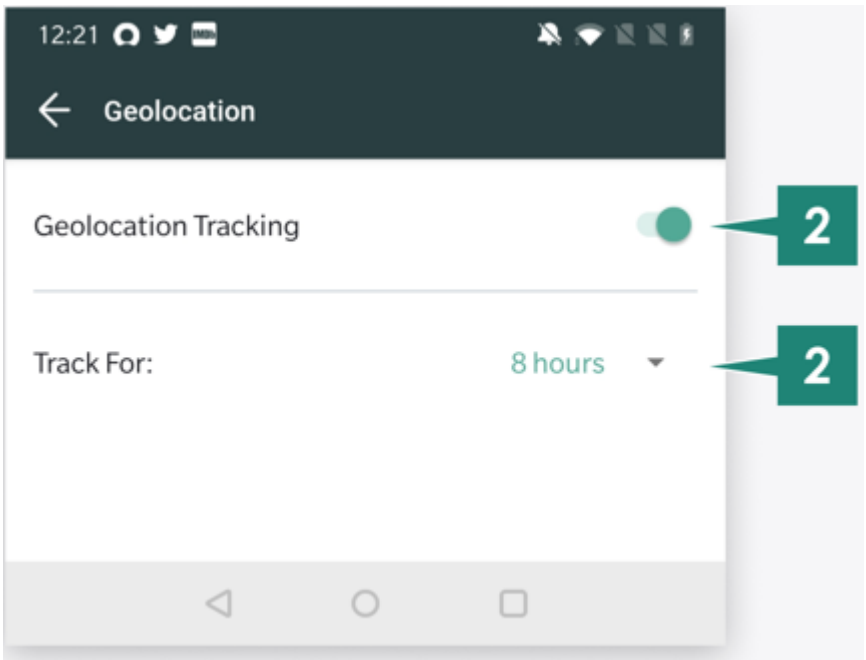
オフラインモード設定

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



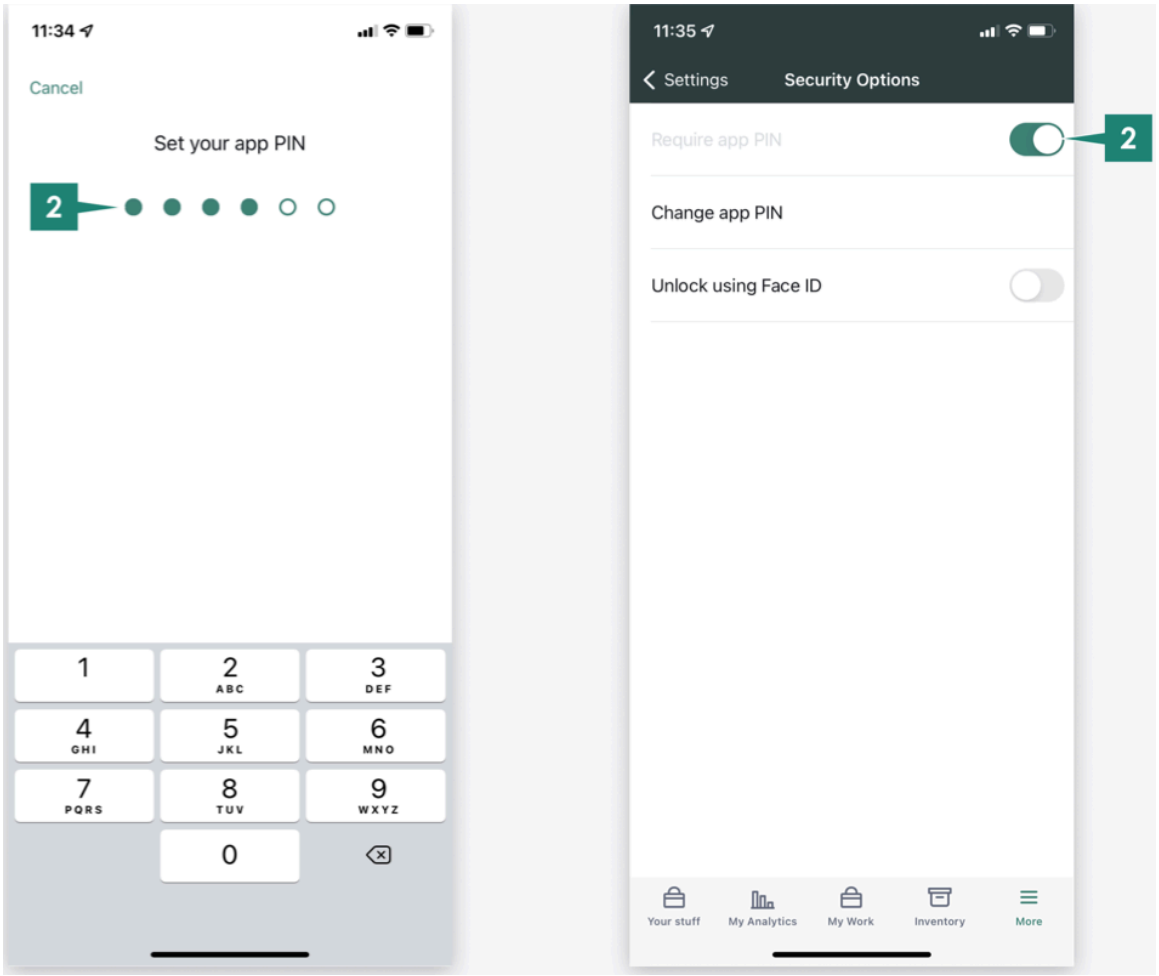
位置情報管理設定



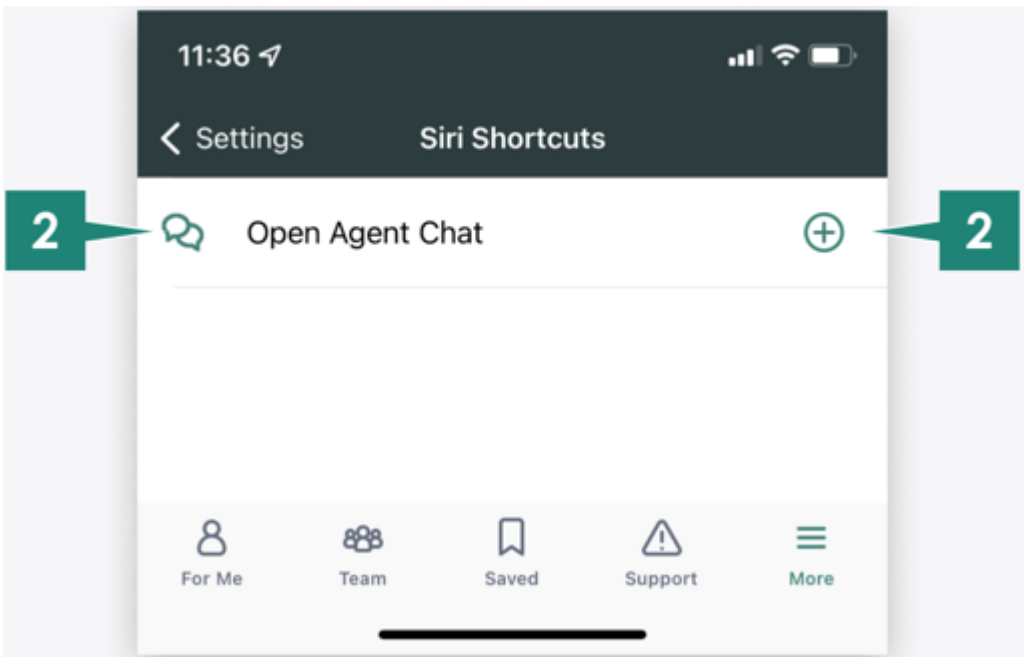
PIN 設定

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



Siri ショートカット設定 (iOS のみ)



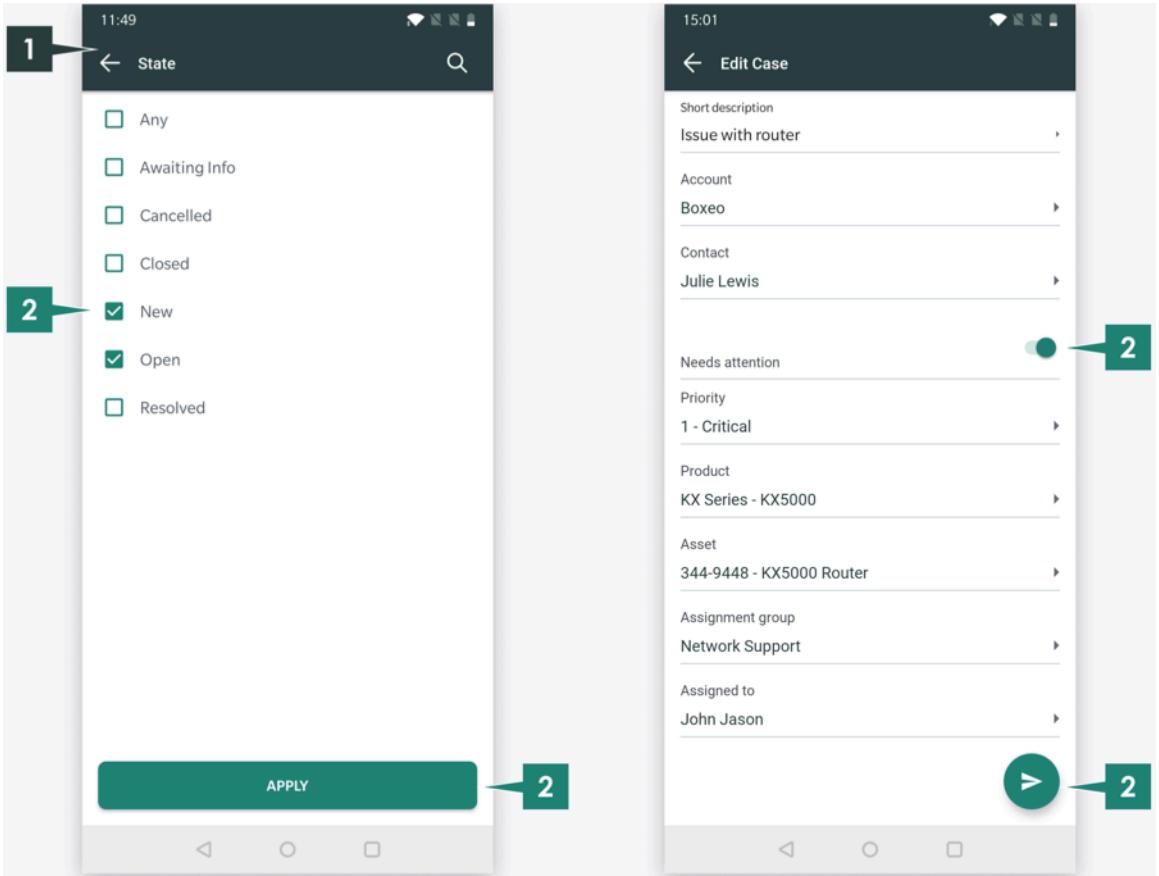
モーダル

次の図を使用して、Android および iOS のモーダルで色の選択がどのように表示されるかを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

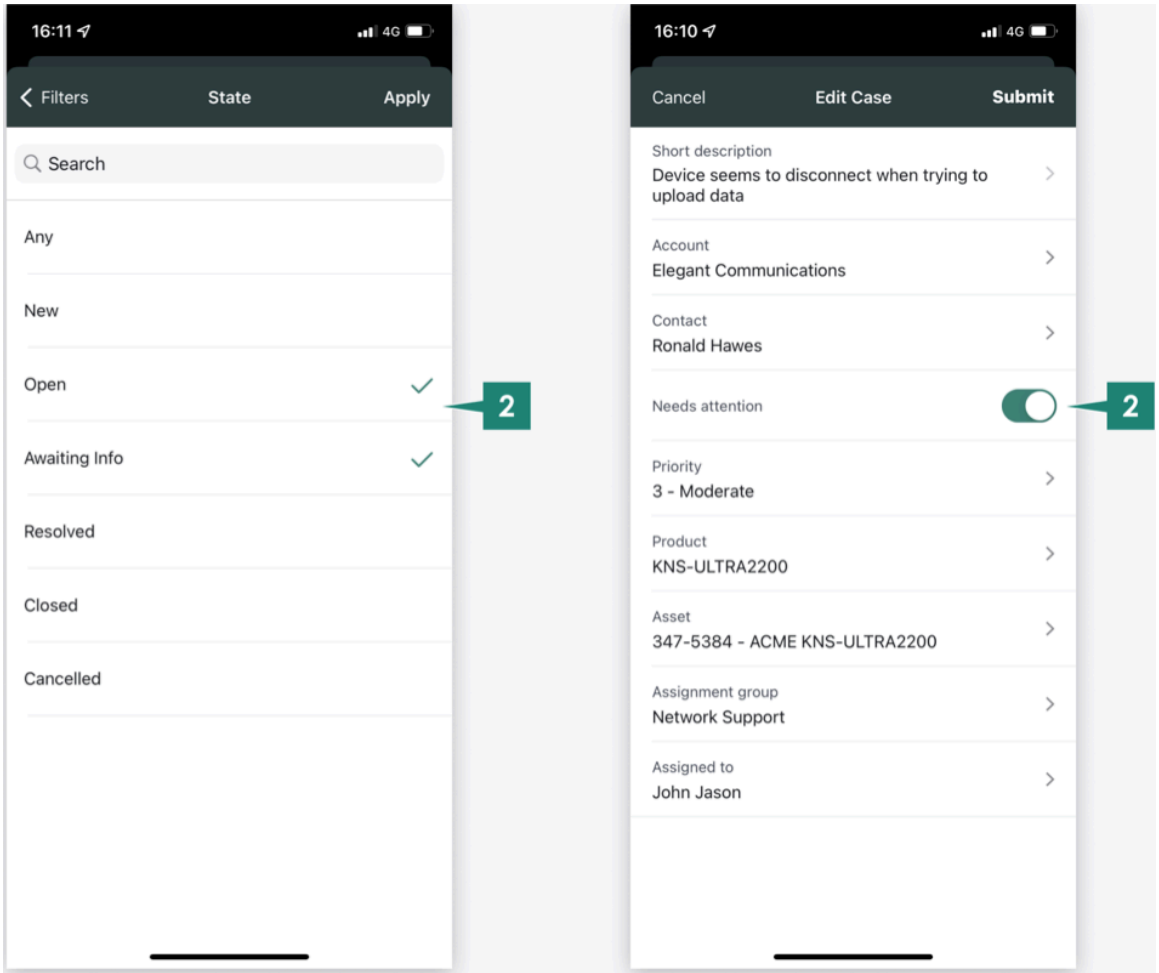
Android のモーダル



iOS のモーダル

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



ボタン強調に関する考慮事項

ボタン強調を使用して、モバイルアプリ全体の機能ボタンの外観と色を定義します。機能ボタンの外観と色は、ユーザーがトリガーするアクションのタイプを識別するのに役立ちます。

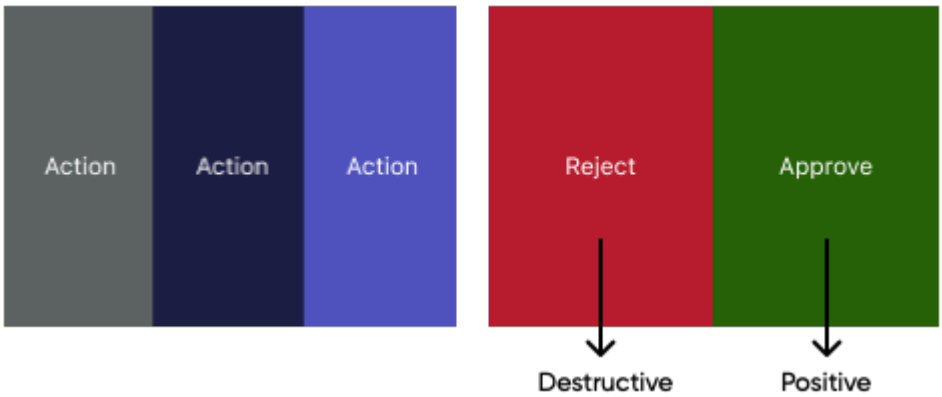
重要:
Tokyo およびそれ以前の ServiceNow® インスタンスで従来のモバイルテーマを使用します。Utah以降のリリースについては、「モバイルの Next Experience テーマ設定」を参照してください。

モバイルアプリ全体でボタンを強調するために、モバイルテーマの色を選択します。さまざまな色を定義してブランディングのガイドラインを補完したり、モバイルアプリのさまざまな場所に応じて選択を変更したりすることができます。

ボタン強調に使用できるテーマの色は、プライマリ、セカンダリ、ターシャリ、ポジティブ、および破棄です。次の図は、使用可能なデフォルトの色を示しています。詳細については、「モバイル用のテーマの色に関するガイドライン」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



機能の場所に応じてボタンの強調を構成

モバイルアプリ内のさまざまな場所でボタン強調を構成して、ユーザーが有効化できる機能のタイプを識別できるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

重要:
Tokyo およびそれ以前の ServiceNow® インスタンスで従来のモバイルテーマを使用します。Utah以降のリリースについては、「モバイルの Next Experience テーマ設定」を参照してください。

このタスクについて
ボタン強調の構成は、Web ベースの UI で実行されます。詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。San Diego 以降、追加の色がリリースに含まれ、追加の場所でのボタン強調がサポートされています。これらの色は、リストされた画面の場所用の Web ベースの UI で構成されます。

手順

1. [すべて] に移動します。
2. フィルターナビゲーターで、「sys_sg_button_instance.list」と入力し、機能インスタンステーブルを開きます。
3. 新規または既存のレコードを選択します。
4. 選択した機能の場所タイプ用のボタン強調を選択します。

モバイルでのスクリーンリーダーサポートの構成

モバイルのスクリーン リーダー サポート(iOS デバイスでは VoiceOver、 Android デバイスでは TalkBack)を使用すると、モバイル画面に表示される内容が音声で説明されます。モバイルカードのコンテンツ、ナビゲーションバーのアイコン、リスト画面内のデータなどの要素があります。

ユーザーは、モバイルデバイスの設定領域に移動し、適切なオプションを選択して、スクリーンリーダーのサポートを有効にします。

ServiceNowモバイルアプリの場合、ハードコードされたテキストまたは翻訳フィールドから読み上げられるテキストは、スクリーンリーダーによって自動的に処理されます。ただし、スクリーンリーダーがアクセスする要素の一部には、意味のあるコンテンツが含まれていません。この例は、アイコンタイプとして定義されているボタン名です。このような状況では、代替テキスト値を追加するオプションがあります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

カード内のアイコンタイプとして定義されたボタンにナレーションテキストを追加する

スクリーンリーダーのサポートにより、画面上の要素にナレーションテキストが表示されます。ただし、アイコンタイプとして定義されているボタンなどの要素には、追加の構成が必要な場合があります。これらの要素に代替テキストが追加され、スクリーンリーダーがカード内のボタンのコンテンツを読み上げられるようになります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
カードとカードテンプレートの両方でアイコンタイプとして定義されたボタンの代替テキストを定義できます。このトピックでは、カードの構成について説明します。アイコンタイプとして定義されたボタンの作成の詳細については、「 アイコンセクションで追加機能を構成する」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて.
2. フィルターナビゲーターで、「 sys_sg_view_config.list 」と入力して [カード] ページを開きます。
3. アイコンタイプとして定義されたボタンを含むカードを選択します。
4. 選択したカードの [カード] ページで、画面の [関連リンク] 領域にある [カード要素] タブを選択します。
5. 代替テキストを追加するカードボタン要素の 1 つを選択します。
   [カード要素] ページが表示されます。
6. [カード要素の属性] 領域で [新規] を選択します。
   カード要素の属性ページが表示されます。
7. [タイプ] フィールドに、「 AlternateTextValue」というテキストを入力します。
8. [翻訳可能な値] フィールドに、スクリーンリーダーによって読み上げられるテキストを入力します。
9. [送信] を選択します。
10. [カード要素] ページで [更新] を選択します。

カードテンプレート内でアイコンタイプとして定義されたボタンのナレーションテキストを追加する

スクリーンリーダーのサポートにより、画面上の要素にナレーションテキストが表示されます。ただし、アイコンタイプとして定義されたボタンなどの要素には、追加の構成が必要な場合があります。これらの要素には代替テキストが追加され、スクリーンリーダーがカードテンプレート内のボタンのコンテンツを読み上げられるようになります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
アイコンタイプとして定義されたボタンの代替テキストは、カードとカードテンプレートの両方でカード要素として定義できます。このトピックでは、カードテンプレートの構成について説明します。アイコンタイプとして定義されたボタンの作成の詳細については、「 アイコンセクションで追加機能を構成する」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて.
2. フィルターナビゲーターで、「 sys_sg_view_template.list 」と入力して [カードテンプレート] ページを開きます。
3. アイコンタイプとして定義されたボタンを含むカードテンプレートを選択します。
   [カードテンプレート] ページが表示されます。
4. ページの [カードテンプレート要素] 領域で、代替テキストを追加するカードボタン要素テンプレートの 1 つを選択します。
   [カードテンプレート要素] ページが表示されます。
5. [カードテンプレート要素の属性] 領域で [新規] を選択します。
   カードテンプレート要素の属性ページが表示されます。
6. [タイプ] フィールドに、「 AlternateTextValue」というテキストを入力します。
7. [翻訳可能な値] フィールドに、スクリーンリーダーによって読み上げられるテキストを入力します。
8. [送信] を選択します。
9. [カードテンプレート要素] ページで [更新] を選択します。

ServiceNow モバイル でのキャンペーンの表示

キャンペーンを利用すると、ユーザーにメッセージと重要な情報を伝えることができます。ServiceNow モバイル にキャンペーンを設定して表示できます。

モバイルキャンペーンを使用すると、画像のスクロールリストを使用して要約されたコンテンツを共有できます。カルーセルには、ビデオ、画像、テキストの 3 つのカードタイプを混在させることができます。キャンペーンカードの下部には、最大 8 枚のカードを表すドットと、8 枚を超える場合にはそのカード枚数が表示されます。モバイルキャンペーンは、モバイルホームページの上部に (カルーセル形式で) 表示されると最も効果的です。

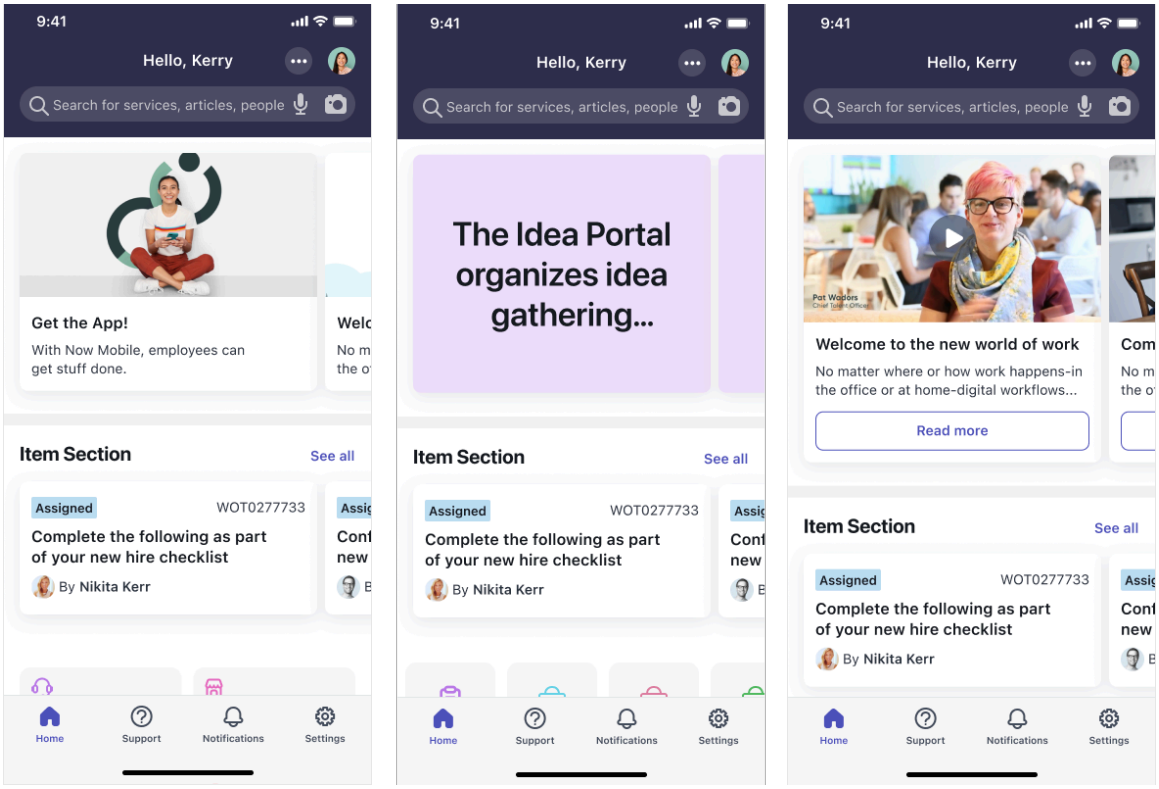
注:

モバイルデバイスで表示するキャンペーンを設定するには、 従業員センタープロ コンテンツ公開 プラグイン [com.sn_content_delivery] がインストールされている必要があります。詳細については、「 コンテンツ公開のアクティブ化 」を参照してください。

キャンペーンコンテンツは、 コンテンツエクスペリエンス with 従業員センタープロを使用して作成します。詳細については、「 コンテンツエクスペリエンスのキャンペーン 」および「 モバイルコンテンツの設定 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

画像、テキスト、およびビデオカードを含むモバイルキャンペーンの例



モバイルキャンペーンプロセスの表示

キャンペーンのコンテンツには、ビデオ、画像 (バナー)、およびテキストカードが含まれます。

最初にカードの外観に関する情報を提供するテンプレートを作成して、モバイルキャンペーン内でカードを表示する方法を指定します。カードの外観を定義したら、アイテムビューによって提供されるデータを使用するコンポーネントを構築およびリンクし、コンテンツをキャンペーンとしてモバイルデバイスに表示します。

このプロセスには、[コンテンツ UI] セクションに含まれる複数のコンポーネントが含まれます。

- コンテンツカードのタイプごとのアイテムビューで、ビデオ、画像、およびテキストの 3 つのカードタイプの外観のテンプレートとして機能します。
- アイテムビューを含む、コンテンツカードのタイプごとのアイテム構成。
- キャンペーンに関連するコンテンツを収集するデータアイテムとアイテム構成を含むアイテムストリーム。
- アイテムストリームを参照するアイテムストリームコンテナー。

モバイルキャンペーン用のカードの外観テンプレートを作成する

モバイルキャンペーンに表示される各タイプのカードの外観に関する情報を含むアイテムカードテンプレートを作成します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

カードを作成するときは、アイテムビューをアサインする必要があります。アイテムビューは、カードの外観に関する情報を提供します。したがって、カードタイプが同じであっても、使用するカードスタイルごとに個別のアイテムビューを作成する必要があります。たとえば、暗い背景に明るいテキ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ストを表示する画像カードと、明るい背景に暗いテキストを表示する画像カードを追加する場合は、これらのスタイルごとに個別のアイテムビューを作成する必要があります。

手順

1. Web ベース UI で、フィルターナビゲーターに「sys_sg_item_view.list」と入力して、アイテムビューのリストを開きます。
2. [新規] をクリックします。
3. フォームのフィールドに入力します。

従来のカードの新規レコードフォーム

Field (フィールド)	説明
名前	アイテムビューの名前。 **注:** 識別しやすいように、名前にカードタイプ (画像、テキスト、またはビデオ) を含めます。
簡単な説明	その他の詳細情報 (オプション)。
JSON 形式のアイテム ビュー	カードタイプに対して作成した構成コード。詳細については、「モバイルキャンペーンのカードの外観の詳細を構成する」を参照してください。
テーブル	カードのコンテンツを含む 従業員センター テーブル [sn_cd_content_mobile。
依存関係フィールド	[**JSON** 形式のアイテムビュー] フィールドに入力されたデータから取得される依存関係フィールド。
UI スタイル	テキストカードに適用する UI スタイル。テキストカードのフォント色と背景色を構成する方法の詳細については、「モバイル UI のスタイル」を参照してください。

4. [送信] をクリックします。

タスクの結果

各カードスタイルのアイテムビューを作成した後、モバイルキャンペーンを表示するには、コンポーネントを構築してリンクする必要があります。詳細については、「モバイルキャンペーンのコンポーネントを構成する」を参照してください。

モバイルキャンペーンのカードの外観の詳細を構成する

アイテムビューを構成して、モバイルキャンペーン内のカードの外観を定義する詳細を指定し、表示オプションを拡張してキャンペーンをより効果的にすることができます。

モバイルキャンペーン用のカードのアイテムビューを作成する場合は、カードの外観を定義するために必要な JSON コードを構築する必要があります。その後、[アイテムビュー] フォームの **[JSON** 形式のアイテムビュー] フィールドにこのコードを入力します。詳細は「モバイルキャンペーン用のカードの外観テンプレートを作成する」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注:
構成可能な値のいずれかが空の場合や、コードの行が削除された場合は、デフォルト値が使用されます。

テキストカードの [JSON 形式のアイテムビュー]

テキストカードの場合は、このサンプルの JSON コードをコピーして [アイテムビュー] フォーム内の [**JSON** 形式のアイテムビュー] フィールドに貼り付けます。

```
{
 "Type": "ViewGroup",
 "Distribution": "Equal",
 "Orientation": "Vertical",
 "Alignment": "Center",
 "Margin": {
  "Left": 0,
  "Right": 0,
  "Top": 0,
  "Bottom": 0
 },
 "Children": [
  {
   "Type": "Text",
   "CellId": "title",
   "TextAlignment": "center",
   "Margin": {
    "Left": 16,
    "Right": 16
   },
   "MaxLines": 3,
   "Font": {
    "Weight": "bold",
    "Size": 36,
    "MinSize": 24
   },
  }
 ],
}
```

サンプルの JSON コード内のパラメーターは、次のとおりです。

- *Type* パラメーターの値は構成できません。
- サンプル コードの *CellId* パラメーター値は、 従業員センター テーブル [sn_cd_content_mobile] の既定のベース システム バージョンの値に基づいています。そのテーブルの値が変更された場合は、サンプルの JSON コードに変更された値を追加します。

  注:
  テーブルにアクセスして値を確認するには、アプリケーションナビゲーターのナビゲーションフィルターに「sn_cd_content_mobile.list」と入力します。

- このテキストカードのサンプルコードの他のパラメーター値は、カードのバランスのとれた外観を提供する標準的なセットアップ値です。これらの値をカスタマイズできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ビデオカードの [JSON 形式のアイテムビュー]

ビデオカードの場合は、このサンプルの JSON コードをコピーして [アイテムビュー] フォーム内の [**JSON** 形式のアイテムビュー] フィールドに貼り付けます。

```
{
 "Type": "Media-Video",
 "CellId": "video_link.url",
 "TitleCellId": "title",
 "SubtitleCellId": "text"
}
```

サンプルの JSON コード内のパラメーターは、次のとおりです。

- *Type* パラメーターの値は構成できません。
- サンプル コードの *CellId*、 *TitleCellId*、および *SubtitleCellID* パラメーター値は、 従業員センター テーブル [sn_cd_content_mobile] の既定のベース システム バージョンの値に基づいています。そのテーブルのいずれかの値が変更された場合は、サンプルの JSON コードに変更された値を追加します。

  注:
  テーブルにアクセスして値を確認するには、アプリケーションナビゲーターのナビゲーションフィルターに「sn_cd_content_mobile.list」と入力します。

画像カードの [JSON 形式のアイテムビュー] コード

画像カードの場合は、このサンプル JSON コードをコピーして、デフォルト値とは異なる値を設定します。デフォルト値を使用する場合は、そのコード行を削除できます。目的の値を設定したら、[アイテムビュー] フォーム内の [**JSON** 形式のアイテムビュー] フィールドに JSON コードを貼り付けます。

```
{
 "Type": "Media-Image",
 "CellId": "image",
 "TitleCellId": "title",
 "SubtitleCellId": "text",
 "Parallax": <true|false>,
 "DisplayType": "<over|under>",
 "DisplayTheme": "<light|dark>",
 "FocusOnFaces": <true|false>
}
```

サンプルの JSON コード内の標準パラメーターは、次のとおりです。

- *Type* パラメーターの値は構成できません。
- サンプル コードの *CellId*、 *TitleCellId*、および *SubtitleCellID* パラメーター値は、 従業員センター テーブル [sn_cd_content_mobile] の既定のベース システム バージョンの値に基づいています。そのテーブルのいずれかの値が変更された場合は、サンプルの JSON コードに変更された値を追加します。

  注:
  テーブルにアクセスして値を確認するには、アプリケーションナビゲーターのナビゲーションフィルターに「sn_cd_content_mobile.list」と入力します。

画像カードのアイテムビューのカスタムパラメーターは次のとおりです。

Parallax

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

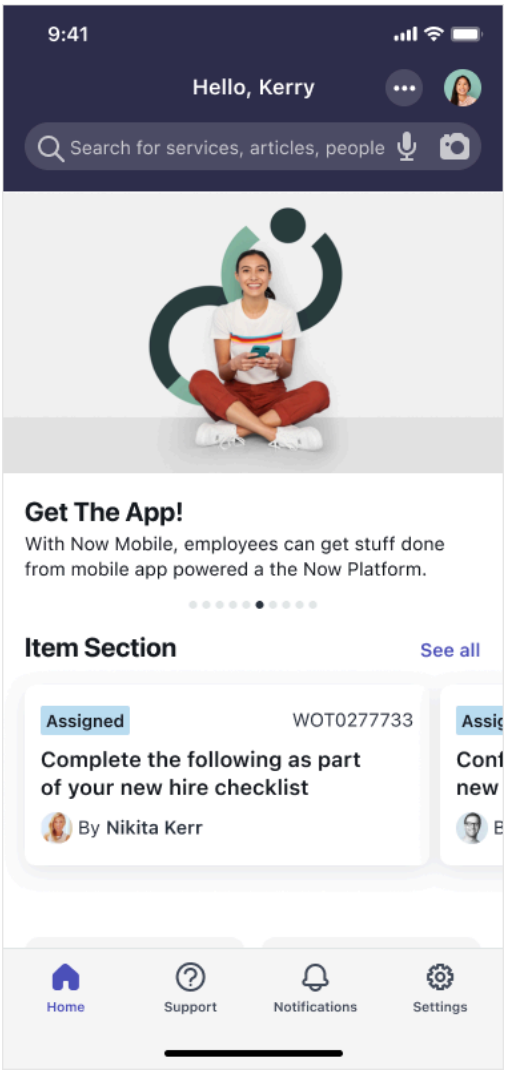
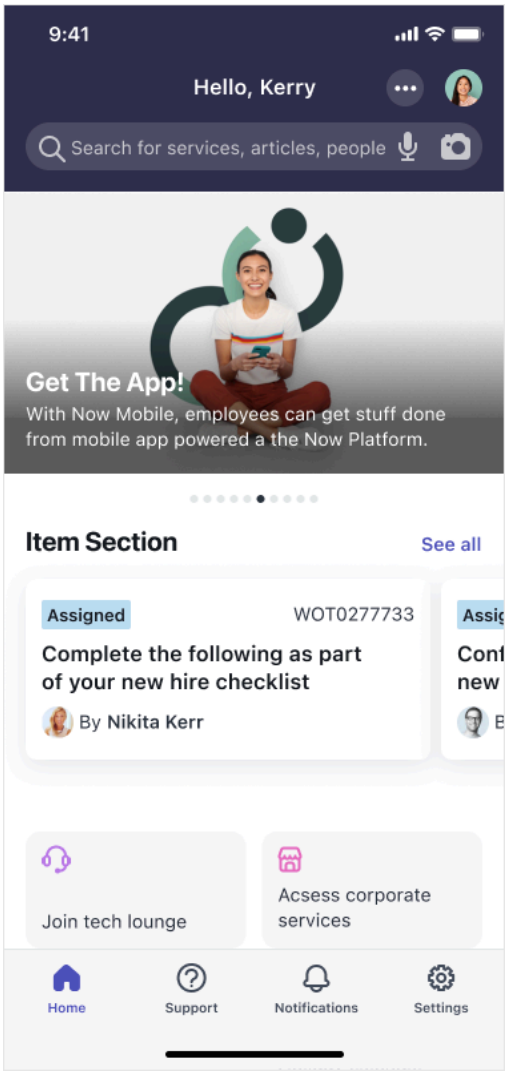
自動翻訳

画像に奥行きと遠近の錯覚を作成するかどうかを決定します。

- true (デフォルト): カードの下部にあるテキストが背景よりも低速で移動し、2 つのオブジェクトが異なる 3 次元平面上にあるかのように表示されます。
- false: カードの下部のテキストと画像が同じ速度で移動します。

DisplayType

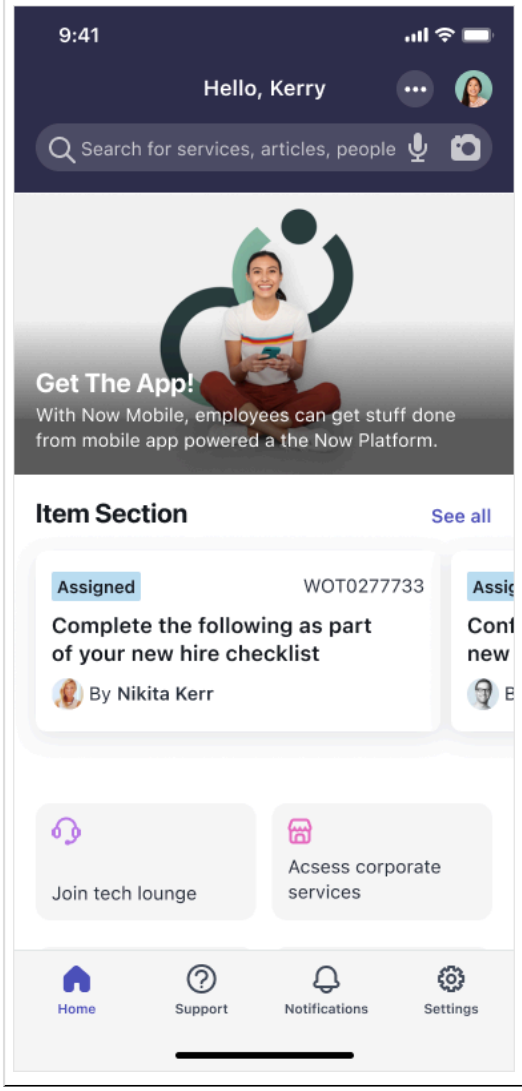
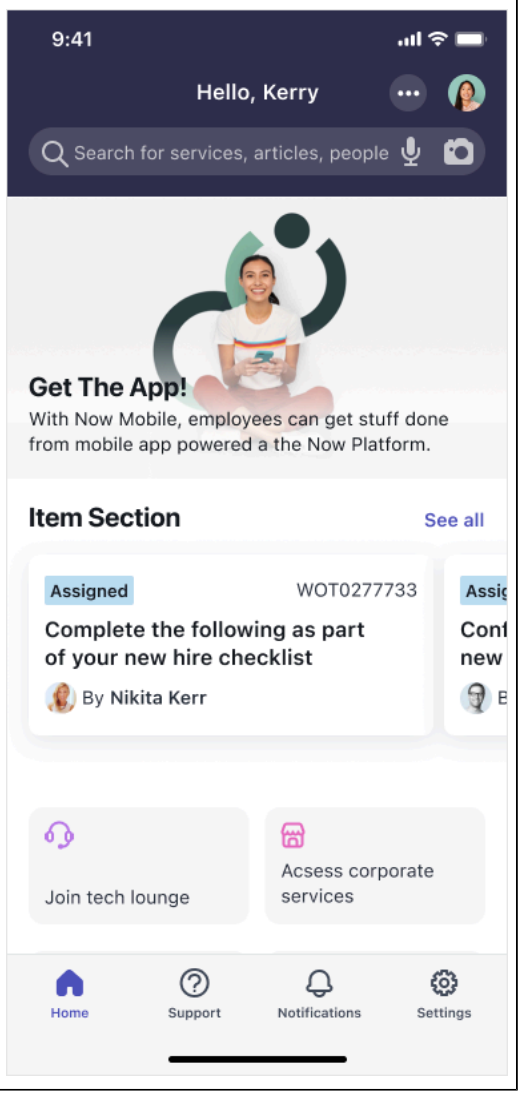
イメージの下にテキストを表示するか (under)、イメージのオーバーレイとして表示するか (over) を指定します。テキストには、タイトルとサブタイトルが含まれます。スムーズなビジュアルエクスペリエンスを提供するには、すべてのカードタイプに同じ形式を使用してください。デフォルト値は **over** です。

画像の下に表示されるテキスト	オーバーレイとして表示されるテキスト
	

DisplayTheme

テキストオーバーレイの色を決定します。このオプションは、表示タイプが over の場合にのみ利用できます。暗い背景の上に表示されるテキストには、light を使用してください。デフォルト値は **light** です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

DisplayTheme が light に設定されている	DisplayTheme が dark に設定されている
	

FocusOnFaces

True (デフォルト) に設定されている場合、画像カードの画像は、フレーム内に顔がキャプチャされるように切り取られます。

モバイルキャンペーンのコンポーネントを構成する

キャンペーンの画像、ビデオ、およびテキストのカードを表示し、ユーザーがモバイルデバイスでそれらを表示および操作できるようにコンポーネントを構成します。

始める前に

モバイルデバイスでキャンペーンを表示するようにコンポーネントを構成するために、次のアイテムが確立されていることを確認してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- キャンペーンのためのコンテンツが開発されていること。詳細については、「 コンテンツエクスペリエンスのキャンペーン 」および「 モバイルコンテンツの設定 」を参照してください。

- 少なくとも 1 つのカードタイプに対して外観の基準が定義されていること。詳細については、「モバイルキャンペーン用のカードの外観テンプレートを作成する」と「モバイルキャンペーンのカードの外観の詳細を構成する」を参照してください。

- 従業員センタープロ コンテンツ公開 プラグイン [com.sn_content_delivery] がインストールされていること。詳細については、「 コンテンツ公開のアクティブ化 」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. キャンペーンコンテンツのデータを収集するデータアイテムを作成します。

   a. Web ベース UI で、フィルターナビゲーターに「sys_sg_data_item.list」と入力して、データアイテムのリストを開きます。

   b. [新規] をクリックしてデータアイテムを作成します。

   c. フォームのフィールドに入力します。

[データアイテム] フォーム

フィールド	説明
名前	データアイテムのタイトル。同じ名前の複数のデータアイテムを持つことができます。
説明	その他の詳細情報 (オプション)。
条件タイプ	データアイテムからデータを取得するための条件を構築するときに使用する方法を選択します。使用可能なオプションは、次のとおりです。 宣言 条件ビルダーでデータアイテムの条件を作成します。 スクリプト化 スクリプトを使用して、データアイテムの条件を決定します。このオプションを選択すると、このフィールドの下にスクリプトを入力するためのテキストウィンドウが表示されます。 エンコードされたクエリを追加 この条件は、チャート画面のデータアイテムを作成する場合にのみ使用します。キャンペーンにはこの 条件タイプ を選択しないでください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
テーブル	sn_cd_content_mobile、カードのコンテンツを含む 従業員センター テーブル。
クエリ条件	従業員センターテーブルから取得したコンテンツデータをフィルタリングする条件。たとえば、テーブルに [月] というフィールドが存在する場合、その月が 9 月に等しい場合にのみコンテンツをプルするかどうかを示すために、条件 [[月] [が] **[9** 月]] を設定できます。
グループごと	リスト内のレコードをグループ化するために使用するフィールドを選択します。

d. [送信] をクリックします。

2. 使用するアイテムビューごとにアイテム構成を作成します。

a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_master_item.list と入力します。

b. [新規] をクリックして、構成を作成します。

c. フォームのフィールドに入力します。

アイテム構成フォーム

フィールド	説明
名前	リストアイテム構成のタイトル。 **注:** 名前にカードタイプを含めます。
カード	リストアイテムに使用するカード。既存のカードを検索するか、[新規] を選択してカードを構成します。
テーブル	sn_cd_content_mobile、カードのコンテンツを含む 従業員センター テーブル。
条件	人事サービスコンテンツ配信テーブルから取得された表示関連データをフィルターする条件。宣言的な条件を使用し、条件ビルダーでアイテム構成の条件を作成します。 たとえば、データアイテムの条件で定義した 9 月の条件に関連するすべての画像レコードを表示するように指定できます。その後、条件 [[コンテンツタイプ] [が] [画像]] を設定すると、9 月としてタグ付けされたすべての画像がモバイルキャンペーンに表示されるようになります。
埋め込み画面	モバイルキャンペーンには適用されません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

3. データアイテムをアイテム構成に接続するリストストリームを作成します。

   a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_item_stream.list と入力します。

   b. [新規] をクリックして、リストストリームを作成します。

   c. フォームのフィールドに入力します。

   リストストリームフォーム

フィールド	説明
名前	リストストリームのタイトル。
データアイテム	作成したデータアイテム。

   d. [リストストリーム M2M アイテム構成] セクションで、[新しい行を挿入] をクリックします。

   e. 作成したアイテム構成を挿入します。

   f. [保存] をクリックします。

   g. [送信] をクリックします。

4. リストストリームコンテナを作成します。

   a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_item_stream_container.list と入力します。

   b. [新規] をクリックします。

   c. [名前] フィールドに、リストストリームコンテナのタイトルを入力します。

   d. フォームヘッダー ( ) を右クリックし、[保存] を選択します。

   e. 「ストリーム・コンテナM2Mストリーム」セクションで、「 新規」をクリックします。

   f. フォームのフィールドに入力します。

   ストリームコンテナ **M2M** ストリームフォーム

Field (フィールド)	**Description** (説明)
ストリーム	ストリームコンテナに追加するストリーム。
ストリームコンテナ	ストリームを含むストリームコンテナ。
順序	ストリームコンテナを配置する場所を示す番号。番号が小さいアイテムは、より番号が大きいアイテムより前に表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

g. [送信] をクリックします。

h. [更新] をクリックします。

5. キャンペーンを含める画面ランチャーコンテンツの UI セクションを作成します。

a. Web ベースの UI では、フィルターナビゲーターに sys_sg_content_section.list を入力します。

b. [新規] をクリックします。

c. フォームのフィールドに入力します。

[コンテンツセクション] フォーム

フィールド	説明
役職	コンテンツ UI セクションのタイトル。このタイトルはモバイル UI に表示されません。
有効	モバイルインスタンスでのキャンペーンの表示を有効にするためのオプション。

d. [送信] をクリックします。

次のタスク
コンテンツ UI セクションを画面ランチャーに追加します。詳細については、「コンテンツ UI セクションの設定」を参照してください。

モバイルアプリの構築

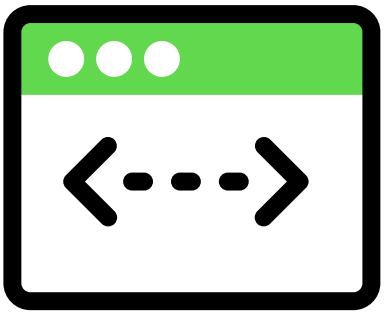
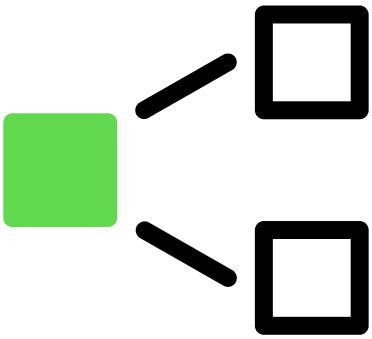
ServiceNow® ローコードアプリケーション開発ツールを使用して、モバイルアプリコンポーネントを作成および変更します。

開始するには

タイルを選択すると、アプリケーション開発ツールの使用方法、モバイルアプリの設計上の考慮事項、およびそれらのビルドに使用できる幅広いコンポーネントについて学習できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリの構築	モバイルアプリ コンポーネント	
		
モバイルアプリビルダーとモバイルカードビルダーを使用してモバイルアプリを構築します。	画面、関数、データアイテムなど、モバイルアプリのビルドと構成に使用されるコンポーネントの詳細について説明します。	

ServiceNow モバイル の用語の変更

Rome バージョン以降、ServiceNow モバイル のモバイル用語は更新されています。用語が更新されたことで、モバイルアプリ内で構成しているアイテムや、その構成が画面表示にどのように影響するか、およびアイテムが互いにどのように関連しているかをよりよく理解できるようになります。

注:
名前の変更は、 Rome 以降のバージョンから適用されます。Rome より前のすべてのバージョンでは、以前の用語が使用されます。

Rome バージョンに対する用語の変更

この表では、Quebec バージョン以前から使用されてきた用語と、Rome バージョン以降で置き換え使用される用語を比較しています。

Quebec 以前から使用されている用語	Rome 以降で使用される用語
アプレット	画面
アプレット	画面
アプレットランチャー	ランチャー画面
アプレットランチャーセクション	ランチャーのセクションマッピング
アプレットランチャータブ	ランチャータブ
アプレットタブ	画面タブ
ブラウザーアプレット	モバイル Web 画面
カレンダーアプレット	カレンダー画面
チャートアプレット	チャート画面

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Quebec 以前から使用されている用語	Rome 以降で使用される用語
チャート	分析プレビュー
チャートセクション	分析セクション
チャート UI セクション	分析セクション
クライアントのテーマ	モバイルアプリテーマ
コンテンツセクション M2M アイテムストリームコンテナー	コンテンツセクション M2M ストリームコンテナー
宛先アプレットランチャー	宛先ランチャー画面
動的フォーム画面セグメント	動的レコード画面セグメント
動的セグメントアイテムストリーム	動的セグメントストリーム
従業員ディレクトリアプレット	従業員ディレクトリ画面
フォームアプレット	レコード画面
フォーム画面	レコード画面
フォーム画面セグメント	レコード画面セグメント
グローバル検索の構成	検索構成
グローバル検索 M2M アイテム構成	検索 M2M アイテム構成
ヘッダータイトル	ランチャーのヘッダータイトル
ヘッダービュー構成	ヘッダーカード
アイコンセクション	従来のアイコンセクション
アイコン UI セクション	従来のアイコンセクション
アイテム構成	リストアイテムの構成
アイテムのパラメーター	データパラメーター
アイテムセクション	レコードセクション
アイテムストリーム	リストストリーム
アイテムストリームコンテナー	ストリームコンテナー
アイテムストリームコンテナー M2M アイテムストリーム	ストリームコンテナー M2M ストリーム
アイテムストリーム M2M アイテム構成	リストストリーム M2M アイテム構成
アイテムストリーム M2M セグメント	リストストリーム M2M セグメント
アイテム UI セクション	レコードセクション
アイテムビュー	従来のカード
リストアプレット	リスト画面
場所アイテムストリーム	場所のストリームをマッピング
マップアプレット	マップ画面
モバイルのお気に入り	保存されたアイテム
モバイルのお気に入り拒否リスト	保存された拒否リスト
モバイルセクション	UI セクション

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Quebec 以前から使用されている用語	Rome 以降で使用される用語
名前 (カードとカードテンプレートに記載)	タイプ (カードとカードテンプレートに記載)
ネイティブクライアント	モバイルアプリ構成
ナビゲーション	ナビゲーションバー
ナビゲーションセクション	アイコンセクション
ナビゲーションセクション宛先	アイコンセクション宛先
ナビゲーションセクション宛先アプレット	アイコンセクション宛先画面
ナビゲーションセクション宛先のアプレットランチャー	アイコンセクション宛先ランチャー
ナビゲーションセクション宛先ボタン	アイコンセクション宛先機能
ナビゲーション UI セクション	ナビゲーションセクション
パラメーター入力	入力
パラメーターページ	入力フォームページ
パラメーター画面	入力フォーム画面
パラメーターセクション	入力フォームセクション
パラメーターセクション	入力フォームセクション **注:** San Diego 以降のバージョンでは、この用語は「入力フォームセクション M2M」と呼ばれます。
クイックアクションメニューマップ	クイックアクションメニュー
セクション	UI セクション
セグメント	画面セグメント
sg 増分結果 (テーブル)	増分オフライン結果
タイムスパンアイテムストリーム	カレンダーイベントストリーム
ビュー構成を使用	カードを使用
ビュー構成	カード
ビュー構成要素	カード要素
ビュー構成要素の属性	カード要素の属性
ビュー構成要素の属性名	カード要素の属性タイプ
ビューテンプレート	カードテンプレート
ビューテンプレートスロット	カードテンプレート要素
ビューテンプレートスロットの属性	カードテンプレート要素の属性

モバイルアプリのデザインの検討

ユーザーに対して最高のモバイルエクスペリエンスを提供するには、モバイルデザインと製品の理念が必要です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルエクスペリエンスをデザインする前に、ガイド「 ServiceNow® を使用したモバイルアプリの構築」をご覧ください。このドキュメントの目的は、ServiceNow モバイルアプリの作成者に、個人ユーザーレベルのモバイルエクスペリエンスを実現するための製品の理念とデザインの検討を提供することです。

ServiceNow Now Create サイト から『Building Mobile Apps (モバイルアプリの構築)』ガイドをダウンロードします。

注:
Now Create サイトにアクセスするには、ログインする必要があります。

Mobile SDK

ServiceNow® モバイル SDKを使用すると、ユーザーは統合開発環境を使用してネイティブiOSおよびAndroidモバイルアプリを開発し、モバイルアプリに既存のServiceNowデータとワークフローへのアクセスを提供できます。

Mobile SDKの機能

この Mobile SDK では、次のことができます。

- iOSアプリやAndroidアプリからServiceNowモバイル プラットフォーム API にアクセスします。
- データのクエリ、埋め込み、 仮想エージェントの有効化を行います。
- サードパーティアプリが認証するユーザーと非認証ユーザー用の JSON Web トークンを利用するシンプルな認証フローを提供します。
- 認証された Web ビューを埋め込みます。
- Now Platformによってトリガーされるプッシュ通知をサポートします。

Mobile SDKの詳細については、Mobile SDK API reference を参照してください。

Mobile SDK 利点

- ブランディングとビジュアルアイデンティティにシームレスに適合する、より魅力的なエンドユーザーエクスペリエンスを開発します。
- 既存の ServiceNow ワークフローを使用してエンゲージメント率と回避率を向上させるためのエンドツーエンドの開発コントロールを提供します。
- 必要なエクスペリエンスを独自のアプリでネイティブに作成します。

Mobile SDK をダウンロードする

Mobile SDKをダウンロードするには、ServiceNow Store にアクセスしてください。iOS ライブラリと Android Mobile SDK ライブラリは、ServiceNow ストアからダウンロードすることもできます。

モバイル階層

ServiceNow® モバイル のコンポーネントと、その連携によりアプリケーションの構成、変更、作成にどのように役立つかを確認します。

ServiceNowモバイルフレームワークのコンポーネント

このイメージは、 ServiceNowモバイルフレームワークの構造を表します。次のセクションでは、全体的な階層の中での特定分野と、個々のコンポーネントについて詳述しています。

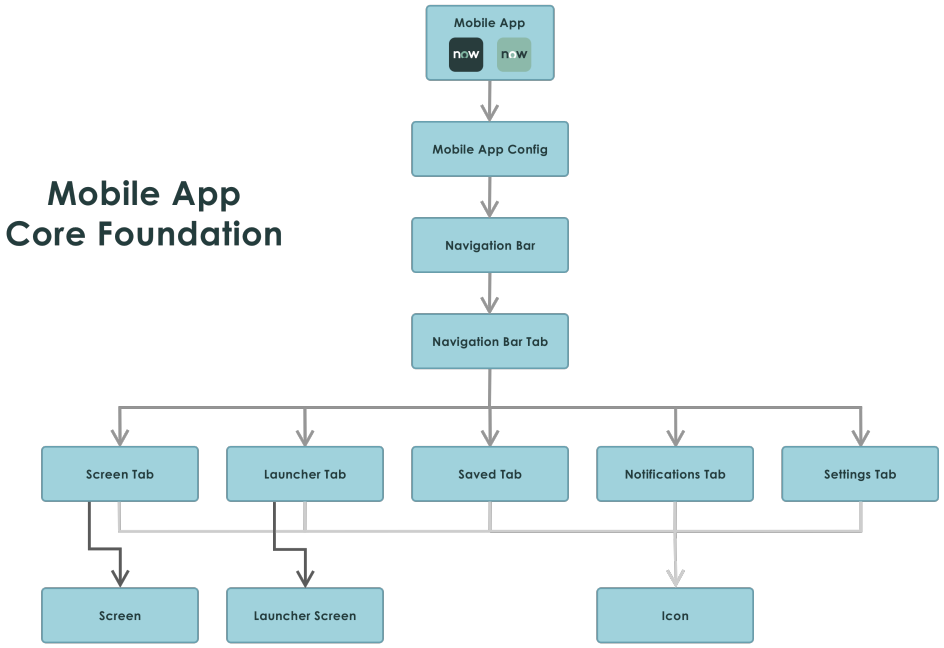
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注:

モバイルオンボーディング アプリは廃止されます。

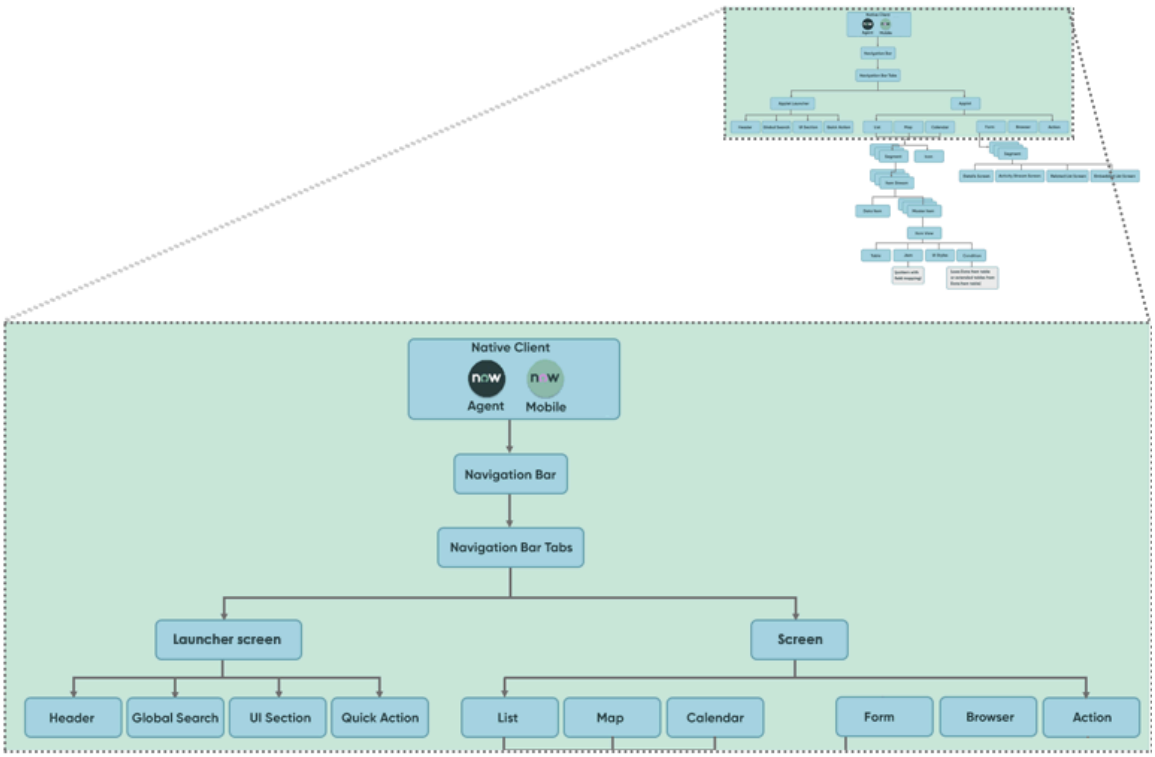
Now Platform Rome リリース以降、モバイルオンボーディング アプリのサポートは段階的に廃止され始めました。アクティブ化することはできなくなり、機能拡張や重大ではないバグ修正は開発されません。Mobile Onboarding 機能は 、HR Service Delivery 向けの Now Mobile アプリ で利用できます。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリ構成



モバイルアプリ

ServiceNow® モバイルプラットフォームの一部には、Now Mobileアプリとモバイルエージェントアプリの2つのモバイルアプリがあります。各アプリはペルソナに重点を置いています。つまり、アプリエクスペリエンスは組織内の特定のロールのタスクをサポートするように調整されています。各モバイルアプリには、1 つ以上のモバイルアプリ構成を備えることができます。詳細については、次の「モバイルアプリ構成」セクションを参照してください。

モバイルアプリ構成

ユーザーが ServiceNow モバイルプラットフォーム アプリケーションをダウンロードすると、資格情報を使用してログインするように求められます。ユーザーがインスタンスにログインすると、単一のモバイルアプリ構成によって作成されたエクスペリエンスが表示されます。ユーザーエクスペリエンスを定義するモバイルアプリ構成は、構成で定義された条件によって異なります。

ナビゲーションバー

各モバイルアプリ構成では、画面の下部にナビゲーションバーが表示されます。ナビゲーションバーには、ナビゲーションバータブというアイコンを 5 つまで置くことができます。デフォルトでは、ナビゲーションバーには [通知] および [設定] ナビゲーションバータブがあります。ナビゲーションバーの作成方法に関する詳細については「ナビゲーションバーとナビゲーションタブの構成」を参照してください。

ナビゲーションバーのタブ

ナビゲーションバーの各タブは、画面またはランチャー画面を表します。ナビゲーションバーに 5 つを超えるタブを追加すると、 [その他] タブが表示されます。[その他] タブをタップすると、その他のタブを表示するリストビューが開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ナビゲーションバータブの作成方法に関する詳細については「ナビゲーションバーとナビゲーションタブの構成」を参照してください。

ランチャー画面

ランチャー画面は、ユーザーのランディングページまたはホームページとして機能します。ランチャー画面には、複数の形式の画面へのアクセスを提供するための、構成可能なヘッダーとセクションが含まれています。また、検索バーとクイックアクションを使用してランチャー画面を構成することで、ユーザーが一般的に使用される機能へのアクセスを提供できます。

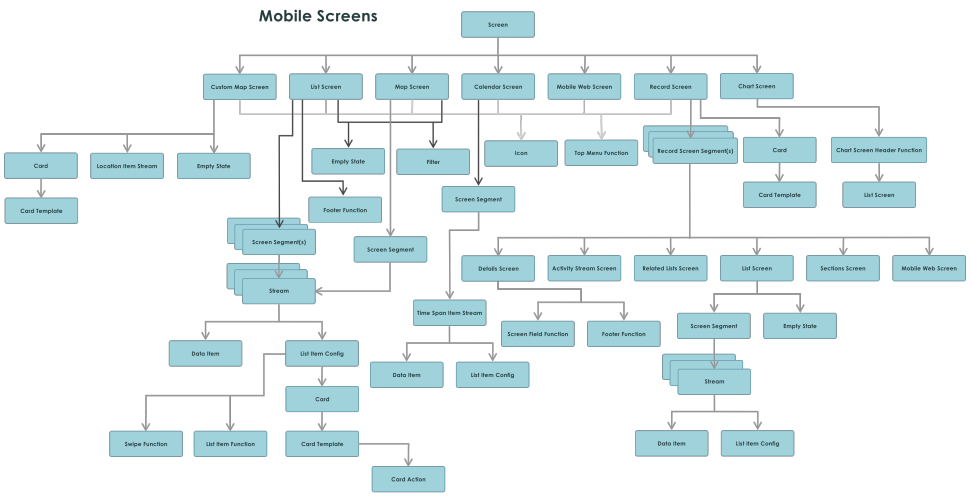
ランチャー画面の詳細については、「ランチャー画面」を参照してください。

画面

画面は、インスタンス上のデータを表示および変更するための方法をユーザーに提供します。画面では、リスト、マップ、レコード、およびその他の形式で情報を表示できます。画面コンポーネントの詳細については、次のセクションを参照してください。

画面

利用可能なすべてのモバイル画面のリスト



画面セグメント

画面には、インスタンスからの情報を表示する 1 つ以上の画面セグメントが含まれています。画面セグメントは、アプリ内で表示されるリスト、カレンダー、マップ、およびレコードを表します。画面に複数の画面セグメントがある場合、ユーザーはタブ付きインターフェイスを使用して画面セグメントを切り替えることができます。

リスト、カレンダー、マップの画面セグメントレコードは、画面セグメント [sys_sg_item_stream_segment] テーブルにあります。レコード画面の画面セグメントレコードは、レコード画面セグメント [sys_sg_form_segment] テーブルにあります。

アイコン

各画面にはアイコンがあります。このアイコンは、ランチャー画面またはナビゲーションバーに表示されている画面を表します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アイコンレコードは、アイコン [sys_sg_icon] テーブルにあります。

アイコンの詳細については、「モバイルのアイコン」を参照してください。

アイテムストリーム

アイテムストリームは、画面に表示されるデータのソースです。アイテムストリームは、データアイテムと呼ばれる単一のソースからデータを取得します。1 つの画面セグメントに複数のアイテムストリームを関連付けて、複数のテーブルのデータを含めることができます。たとえば、インシデント [incident] テーブルと要求アイテム [sc_req_item] テーブルの両方のアイテムを単一のリストに表示するために、2 つのアイテムストリームを作成することができます。

アイテムストリームは、1 つ以上のアイテム構成にも関連付けられます。これらのアイテム構成は、画面セグメントでのデータ表示を制御するパターンを提供します。

アイテムストリームレコードは、アイテムストリーム [sys_sg_item_stream] テーブルにあります。

データアイテム

データアイテムは、画面で表示されるデータを提供します。データアイテムは、インスタンス内のテーブルに関連付けられたデータセットです。データアイテムには、アイテムが返すデータを制限するためのフィルター条件を含めることができます。データアイテムを画面に関連付けることで、画面はデータセットを人間が判読可能な情報に変換します。

データアイテムは、データアイテム [sys_sg_data_item] テーブルにあります。

データアイテムに関する詳細については「データアイテム」を参照してください。

アイテム構成

アイテム構成は、画面内のデータのパターンを提供し、データが画面セグメント内でどのように表示されるかを制御します。アイテム構成がデータ表示を制御する方法の詳細については、「アイテム構成」セクションを参照してください。

アイテム構成は、アイテム構成 [sys_sg_master_item] テーブルにあります。

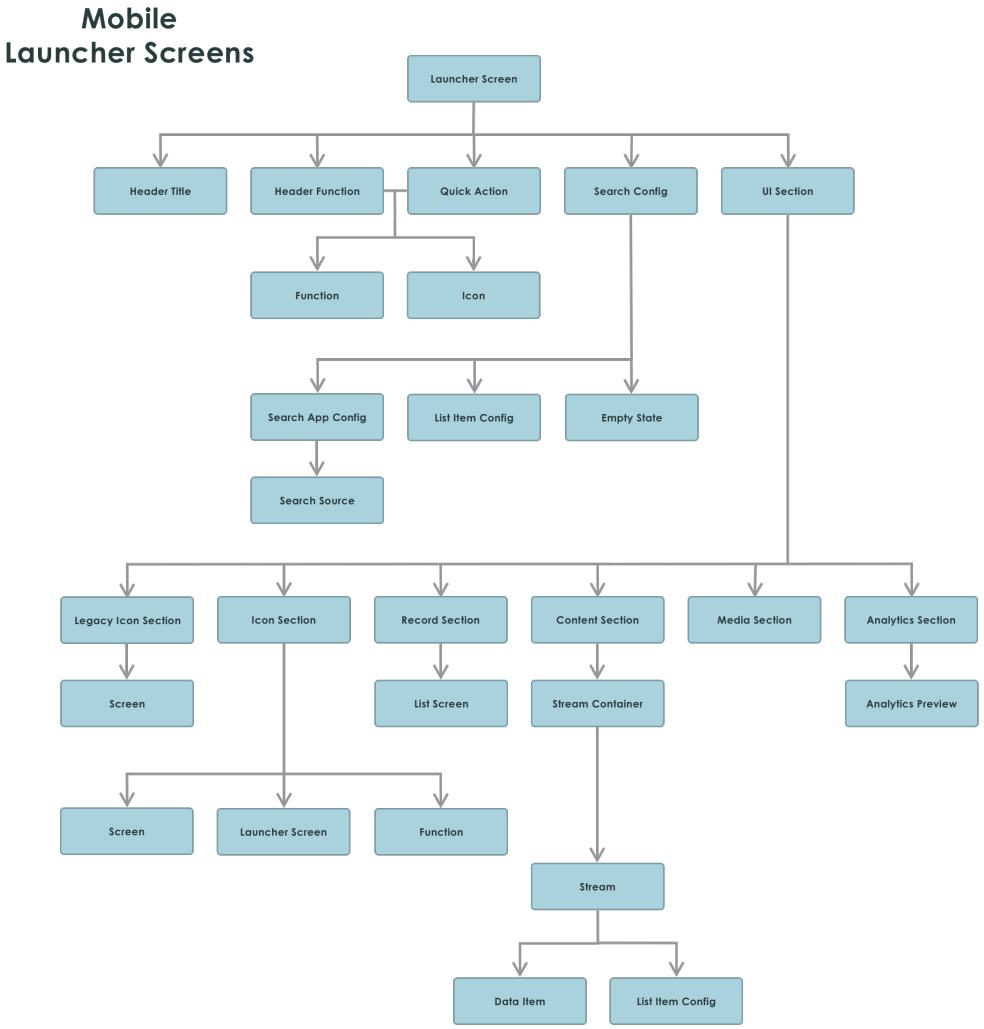
詳細情報

詳細については、以下を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

画面セグメント



画面

画面タイプによって、画面の外観とユーザーが画面をどのように操作できるかが決まります。次の画面タイプを作成できます。

- カレンダー
- チャート
- 形
- グループ化されたリスト
- リスト
- マップ
- URL

これらのタイプに加えて、レコード画面のセグメントに次の画面を追加できます。

- 画面の詳細
- アクティビティストリーム画面

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 関連リスト画面
- 埋め込みリスト画面

機能

ユーザーは、タスクのアサインやレコード間の移動など、モバイルアプリでタスクを実行する機能を使用できます。また、アクションは、モバイルデバイスとやり取りしてメールを送信したり、地図ソフトウェアを使用したり、電話をかけたりすることもできます。

関数は、関数 [sys_sg_button] テーブルに配置されています。

機能の詳細については、「モバイル機能」を参照してください。

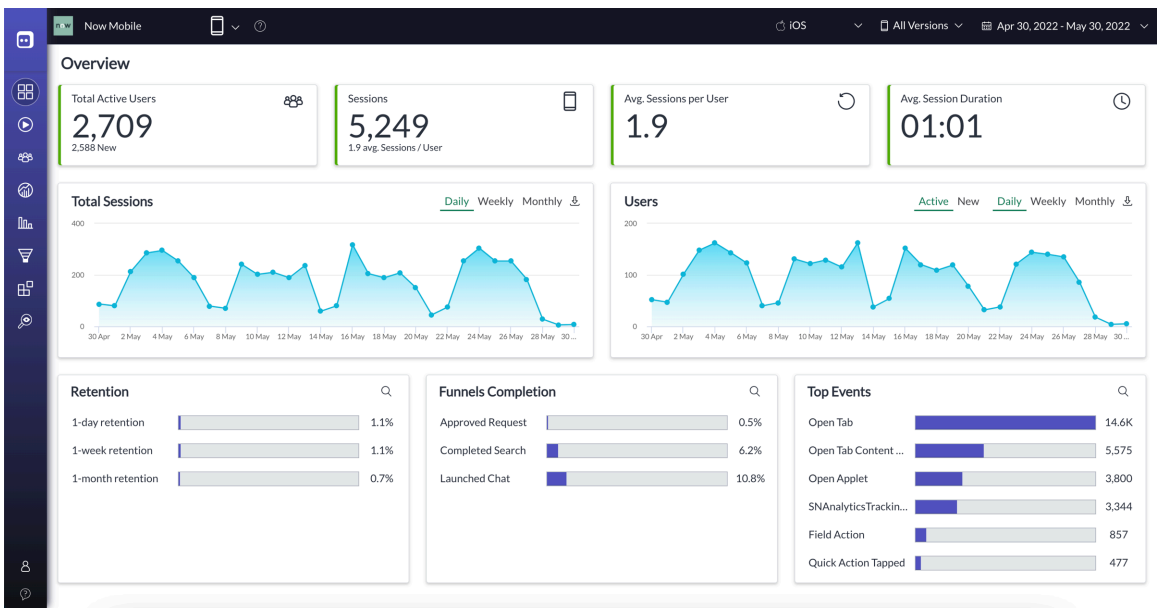
モバイルアプリケーション向け User Experience Analytics

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス は、モバイルアプリケーションの使用および導入方法を確認するのに役立ちます。ユーザーエクスペリエンスアナリティクス は以前は モバイルアナリティクス と呼ばれていました。

User Experience Analytics の操作方法と使用方法を示すビデオ

このビデオでは、 ユーザーエクスペリエンスアナリティクス を使用してアプリケーション内のユーザーエクスペリエンスを分析する方法を紹介します。

ServiceNow® ユーザーエクスペリエンスアナリティクス アプリケーションでは、Service Portal インスタンス内の ServiceNow モバイル プラットフォームおよび Web 資産によって構築された Web アプリケーションおよびモバイルアプリケーションのユーザーに対して、重要業績評価指標を監視するためのダッシュボードビューが提供されます。測定基準とやり取りを可視化してユーザーエクスペリエンスをより的確に把握し、より直観的な操作をユーザーに提供します。



ユーザーエクスペリエンスアナリティクス データへのアクセス

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス データには次のいずれかでアクセスできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- ユーザーエクスペリエンスアナリティクス ダッシュボードから、「ユーザーエクスペリエンスアナリティクスの使用」を参照してください。
- データを UI ビルダー にエクスポートする場合は、「 Data Visualization UIB Setup (Data Visualization UIB のセットアップ)」を参照してください。

関連情報

User Experience Analytics の設定

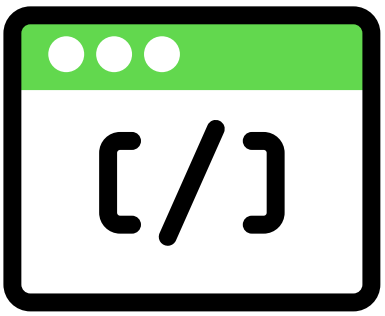
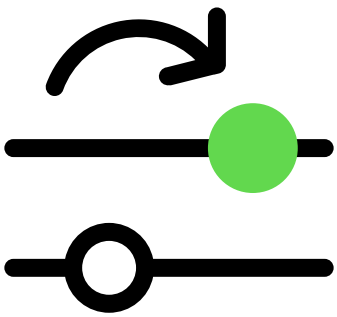
User Experience Analytics を使用する

モバイルアプリ構築ツール

これらのローコードツールを使用して、モバイルアプリをビルドします。

開始するには

タイルを選択すると、主要なモバイルアプリ構築ツール、 モバイルアプリビルダー、 モバイルカードビルダー (モバイルアプリで使用されるテンプレートとカードの編集に使用できるビジュアルツール) について知ることができます。

モバイルアプリビルダー	モバイルカードビルダー	
		
モバイルアプリビルダーを使用してモバイルアプリケーションをビルドします。	モバイルカードビルダーを使用してカードテンプレートを作成または変更します。	

モバイルアプリビルダー

ServiceNow® モバイルアプリビルダー (MAB) は、ServiceNow モバイルアプリ内でワークフローを構成する画面とレコードを構築して管理する構成ツールです。モバイルアプリビルダー の整理されたレイアウトとナビゲーションの各オプションにより、ServiceNow モバイルアプリケーションをより直感的にすばやく作成できます。

Mobile App Builder の概要

モバイルアプリビルダー のメリットと用途には次が含まれます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- すばやくアクセスして参照できるように、階層レイアウトでレコードを整理します。
- 階層ツリーナビゲーションをサポートすることにより、ユーザーはレコードの相互関係を視覚化して、モバイルアプリ構成全体に関連付けられます。
- すべての ServiceNow ベースシステムモバイルアプリケーションスコープの編集をサポートします。
- 次を実行して、モバイル構成を簡素化します。
  - 1 つの画面で複数のレコードを編集できるようにします。
  - ユーザーを適切なレコード関係にガイドします。
  - 無効な設定の選択を防止します。
  - レコード間の関係を作成するときにフィールドを自動入力します。

注:

モバイルアプリビルダー (MAB) は、ベースシステムプラグインsn_mabを使用してインスタンスに自動的にインストールされます。バージョン 22.6 以降では、新しいバージョンのプラグインがある場合、新しいバージョンが利用可能であることを示すバナーが MAB 画面の上部に表示されます。バナーの [更新] を選択して、新しいバージョンをインストールします。

MAB プラグインと、モバイルアプリビルダー API と モバイルカードビルダー の関連プラグインの詳細については、「モバイルプラグイン」を参照してください。

モバイルアプリビルダー のワークフロー

3 つの画面を遷移しながら、モバイルアプリケーションを構築します。

- モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面：作業するスコープを選択します。
- モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面：作業するレコードを選択します。
- モバイルアプリビルダー レコード画面：レコードを操作します。

モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面で、作業するアプリケーションスコープを選択します。アプリケーションスコープを選択したら、カテゴリまたは特定のレコードを選択して、 モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面で作成または編集します。選択したレコードが [モバイルアプリビルダー レコード] 画面で開きます。この画面では、レコードフィールドを入力して異なるレコード間の関係を作成することで、ほとんどの作業を実行します。

次のビデオでは、モバイルアプリビルダー でレコードを構成する方法を示し、実際の使用例を紹介します。

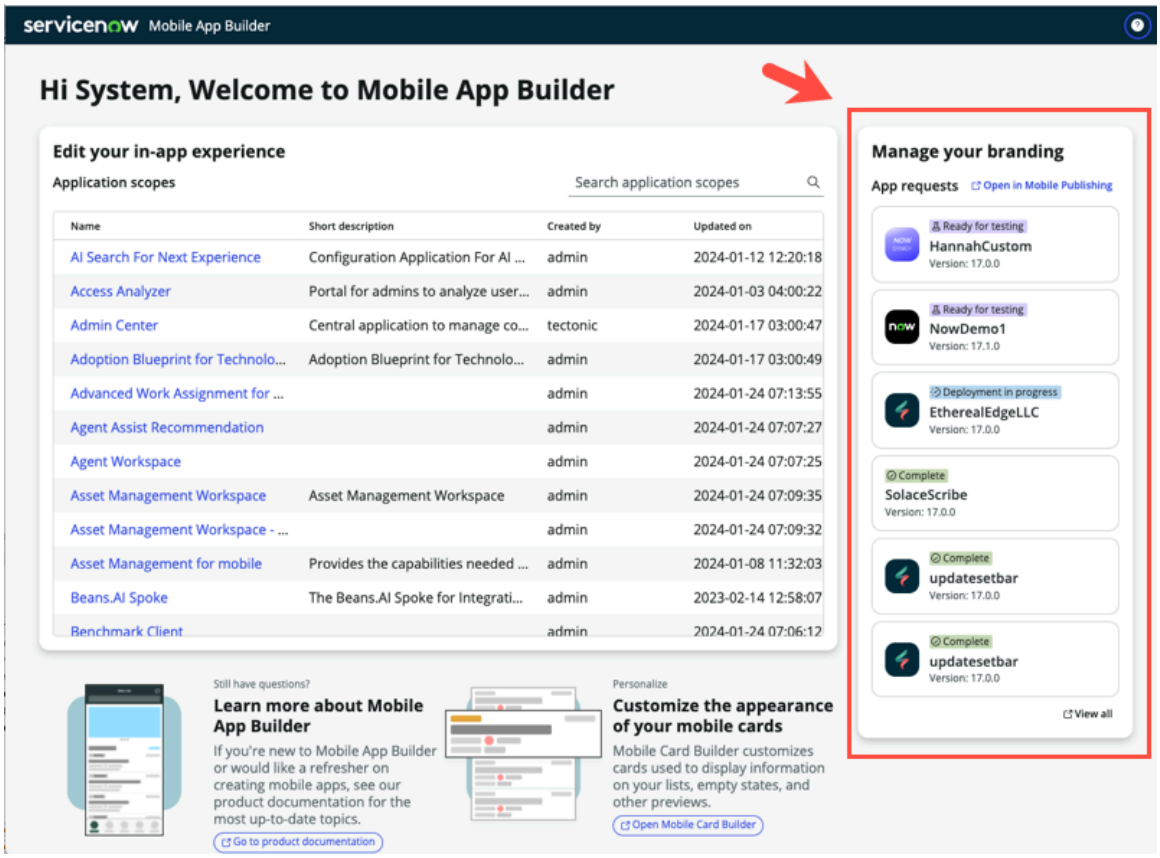
モバイルアプリビルダーで基本的なアプリをビルドする方法を示すビデオ。

Mobile Publishing の統合

Washington DC ファミリーリリース以降では、モバイルアプリビルダー が Mobile Publishing と統合されるようになりました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳



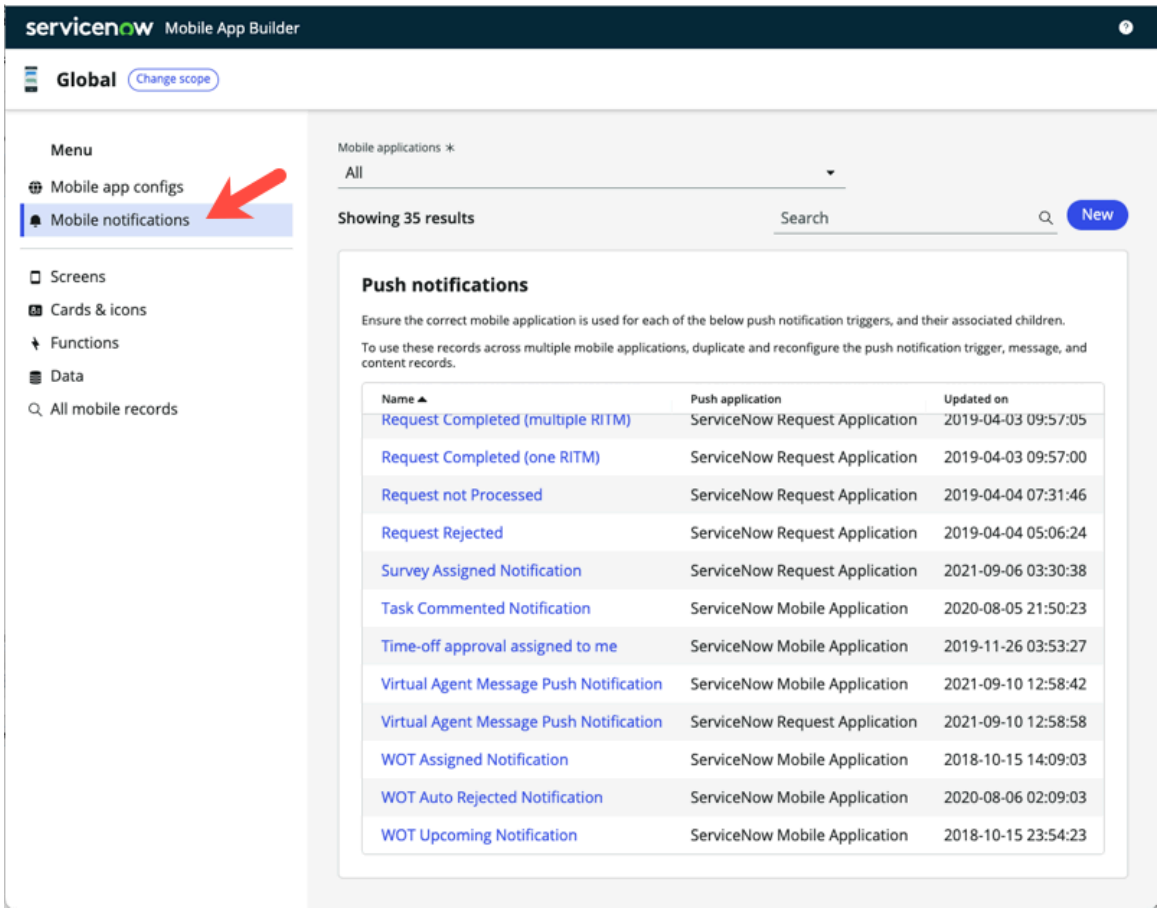
[ブランディングを管理] サイドパネルでカスタムブランドのアプリカードを選択して、 Mobile Publishingで開きます。Mobile Publishing の詳細については、「カスタムブランディングを使用したモバイルアプリの公開」を参照してください。

を使用してモバイルアプリにプッシュ通知を追加する モバイルアプリビルダー

Washington DCファミリーリリース以降では、次のモバイルアプリビルダーを使用してモバイルアプリにプッシュ通知を追加できるようになりました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



メニューで [モバイル通知] を選択し、使用するプッシュ通知を選択します。プッシュ通知の詳細については、「 モバイルプッシュ通知」を参照してください。

モバイルアプリビルダー へのアクセスとアプリケーションスコープ選択画面の使用

モバイルアプリビルダー にアクセスして、モバイルアプリのワークフローを作成するプロセスを開始します。

始める前に

必要なロール:admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 Delegated development and deployment 」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面が別のブラウザータブで開きます。

   注:
   モバイルアプリビルダー に初めてログインすると、モバイルアプリビルダー ツアーのモーダルウィンドウが表示されます。[次回から表示しない] オプションを選択しないと、この画面は今後もログインするたびに表示されます。このツアーは、アプリの構築方法を視覚的に理解するのに役立ちます。ヘルプメニューを使用して、いつでもツアーモーダルウィンドウを再度開くことができます。

2. アプリケーションスコープ選択画面から、次のいずれかまたはすべてのアクションを実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面

モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面を使用して、最も一般的に使用される構成オプションを選択または作成します。[画面] や [カードとアイコン] などのカテゴリオプションを選択して、作成して編集するレコードを開きます。

モバイルアプリビルダー のホーム画面には、次の要素が含まれています。

- 最も重要なモバイルコンポーネントをカテゴリにグループ化する左側のメニューパネル。これらのメニューアイテムは固定されており、リストに追加したりリストから削除したりできません。

  カテゴリの選択に応じて、さまざまなレコードタイプがページのメイン領域に表示されます。

  スクロールバーまたは検索オプション (

) を使用して、正確なレコードを検索します。また、選択したカテゴリのレコードを作成するには、[新規] ボタン (

) を選択します。

  注:
  [すべてのモバイルレコード] メニューアイテムは、使い慣れたレコードタイプをすばやく検索してアクセスするためのツールです。

- 次のオプションを含むヘルプメニューアイコン ()。
  - レコード構成ツアー：レコードの作成方法を示す画面上のステップバイステップガイドを提供します。

    注:
    レコード構成ツアーメニューオプションは、モバイルアプリビルダー レコード画面でのみ使用できます。

  - **Mobile App Builder** の概要：モバイルアプリビルダー ツアーモーダルウィンドウを開きます。

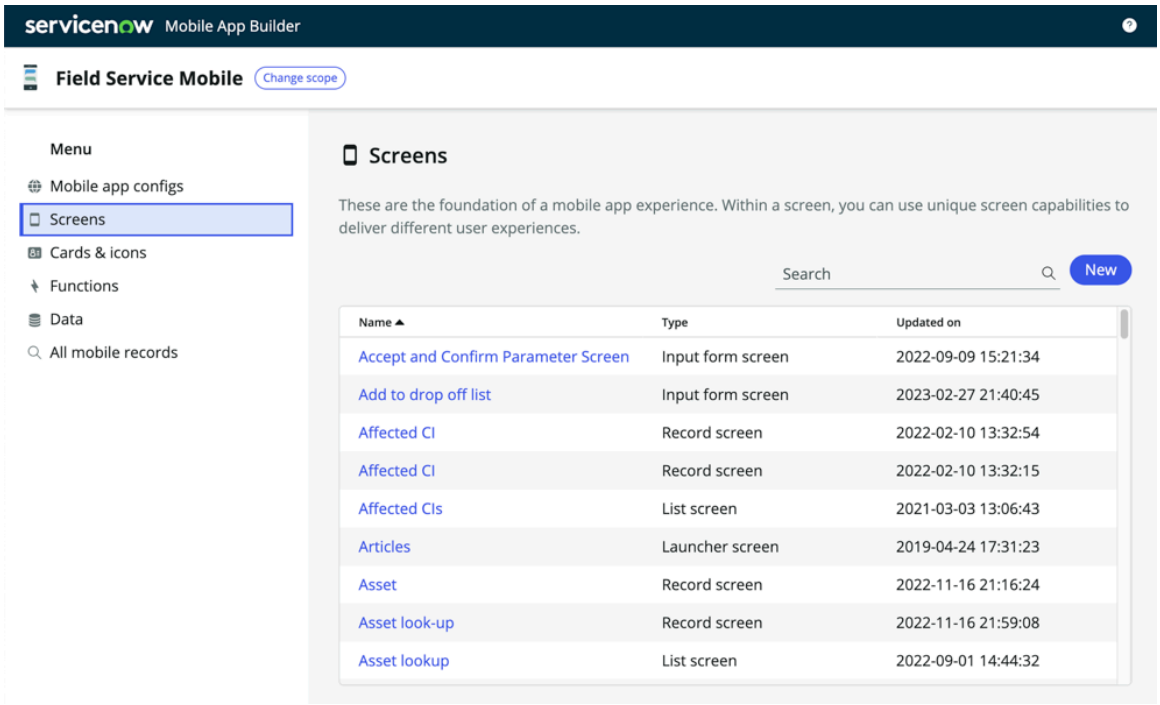
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- アプリのプレビュー手順：ユーザーがモバイルアプリをダウンロードしてインスタンスにログインするのに役立つ手順を示すモーダルウィンドウを開きます。
- 製品ドキュメントに移動：ServiceNow モバイル のドキュメントを新しいブラウザーで開きます。
- バージョン：トラブルシューティング中に使用する モバイルアプリビルダー のバージョンを表示します。

- アプリケーションスコープを変更するオプションが、画面の上部に表示されます。[スコープの変更] ボタン (Change scope) を選択して、アプリケーションスコープ選択画面に戻って、作業する別のアプリケーションスコープを選択します。

> **注:**
> レコードが誤ったアプリケーションスコープに保存されないようにするために、保存していない変更がある場合はクロススコープレコードを編集できません。



カテゴリのホーム画面のメニューオプション

モバイルアプリビルダー カテゴリのホームページのさまざまなメニューオプションについて理解してください。

モバイルアプリ構成

モバイルアプリ構成カテゴリは、 iOS と Android の各モバイルデバイスの ServiceNow アプリケーション向けの構成オプションです。アプリのテーマをカスタマイズ、ユーザーのアクセス権限を設定、ナビゲーションバーを作成するオプションを選択します。アプリタイプごとに 1 つの構成を選択する必要があります。このカテゴリは、[sys_sg_native_client] テーブルに基づいています。

> **注:**
> 以前のリリースで構成された既存の モバイルオンボーディング アプリを開くことができます。ただし、新しい モバイルオンボーディング アプリ構成は作成できません。

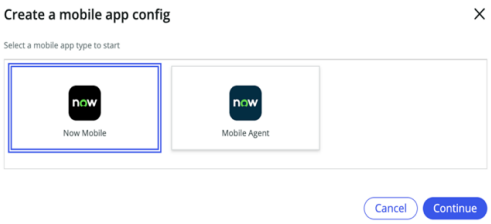
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[新規] ボタン



( )



を選択して、新しいモバイルアプリ構成を作成します。

または、リストされたモバイルアプリ構成の名前を選択して、その構成の定義済みレコードを モバイルアプリビルダー レコード画面で開きます。

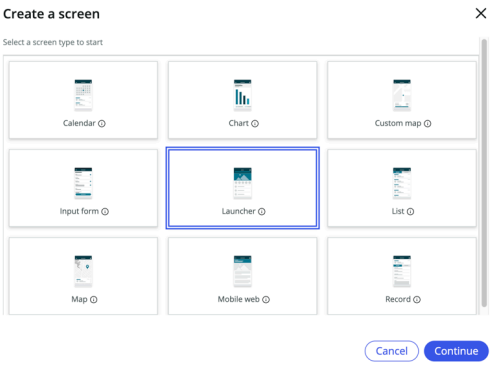
画面

モバイルアプリエクスペリエンスの基本である画面では、独自のカスタマイズされた機能を提供することで、さまざまなユーザーエクスペリエンスを実現できます。画面には、選択した画面タイプに応じてさまざまな構成可能なコンポーネントが提供されます。このカテゴリは、[sys_sg_screens] テーブルに基づいています。

[新規] ボタン



( )



を選択して、新しいモバイル画面を選択します。

または、リストされた画面の名前を選択して、その構成に必要なレコードを モバイルアプリビルダー レコード画面で開きます。

カードとアイコン

カードは、ビジュアル、テキスト、データを表示するレイアウトで構成されます。アイコンは、他の画面に接続された際にアクションまたはショートカットとして機能する記号です。どちらのアイテムでも、豊富でインタラクティブなモバイルエクスペリエンスを作成できます。このカテゴリは、[sys_sg_icon]、[sys_sg_view_config]、[sys_sg_view_template]、[sys_sg_item_view] の各テーブルに基づいています。

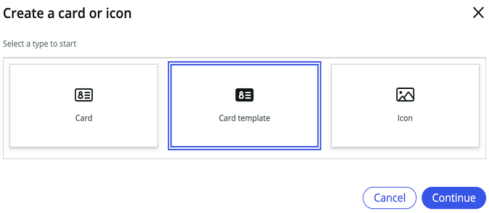
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[新規] ボタン



( )



を選択して、設定するカードタイプを選択します。

または、リストされたカード、カードテンプレート、アイコン、または従来のカードの名前を選択して、その構成に必要なレコードを モバイルアプリビルダー レコード画面で開きます。

注:
以前のリリースで構成された既存の従来のカードを開いて編集できます。ただし、新しい従来のカードは作成できません。

機能

関数を使用して、ユーザーがモバイルアプリ内で実行できるアクションを定義します。このカテゴリは [sys_sg_button] テーブルに基づいています。

[新規] ボタン (

) を選択して、新しい機能を作成します。または、リストされた機能タイプの名前を選択して、その構成に必要なレコードを モバイルアプリビルダー レコード画面で開きます。

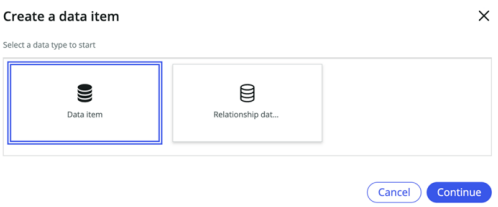
データ

データアイテムは、画面で表示されるデータを提供します。データを取得するテーブルを選択して、データを表示するために満たす必要がある条件を定義します。このカテゴリは、[sys_sg_data_item] テーブルに基づいています。

[新規] ボタン



( )



を選択して、データアイテムのタイプを選択します。

または、リストされたデータアイテムの名前を選択して、その構成に必要なレコードを モバイルアプリビルダー レコード画面で開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

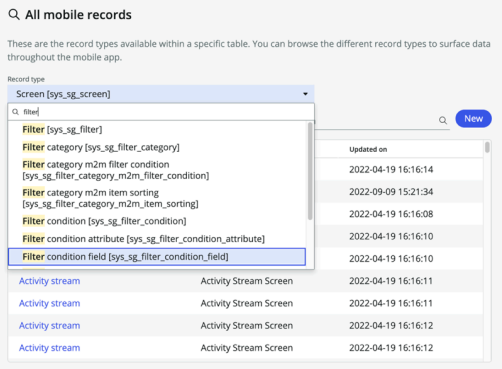
すべてのモバイルレコード

[すべてのモバイルレコード] カテゴリを使用すると、特定のテーブル内のレコードをすばやく検索できます。Now Platform 構成ツリーの複数のレイヤーをドリルダウンする必要はありません。たとえば、リスト画面レコードを選択してからフィルターレコードまでドリルダウンする代わりに、ここでフィルターレコードを選択できます。

[レコードタイプ] フィールドを使用して、必要なテーブルを検索して選択します。結果には、選択したレコードタイプのレコードリストが表示されます。検索ボックス

(Search)

を使用して、リストからレコードをフィルタリングします。



モバイルアプリビルダー レコード画面

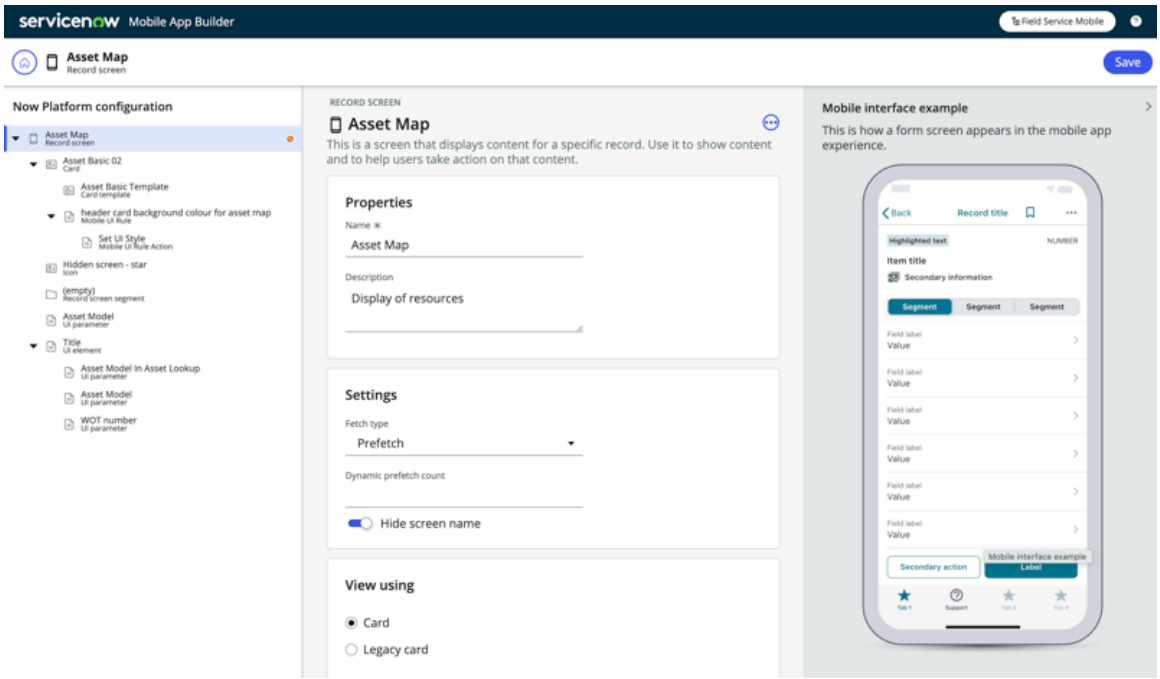
すべてのモバイル構成を実行するワークスペースとして、モバイルアプリビルダー レコード画面を使用します。

モバイルアプリビルダー レコード画面のレイアウトでは、カテゴリのホーム画面から選択されたルートレベルのレコードに接続されたレコードにすぐにアクセスできます。Now Platform 構成ツリーからレコードを選択すると、そのレコードに適用可能なフィールドが中央の構成パネルに表示されます。Now Platform 構成ツリーから別のレコードを選択すると、構成パネルの内容が変更されます。

モバイルアプリビルダー レコード画面は、次のセクションで構成されています。

- Now Platform 構成ツリー：選択したレコードが階層表示されます。
- 構成パネル： Now Platform 構成ツリーで選択したレコードのフィールドタイプが表示されます。
- モバイルインターフェイスのサンプルパネル：モバイルデバイスで構成している UI 要素がハイライト表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



レコード画面内の **Now Platform** 構成ツリー

Now Platform 構成ツリーには、すべてのレコードが階層表示で表示されます。ツリー内のレコードコンポーネントを即座に見つけて選択すると、レコードのフィールドタイプが構成パネルに表示されます。

Now Platform 構成ツリーのレイアウト

Now Platform 構成ツリーには、選択したレコードが階層表示の最上位のレコードとして表示されます。選択したレコードの下には、親レコードに属するすべての子レコードがあります。階層内の任意のレベルで、任意の子レコードにすぐにアクセスして選択できます。すべての選択したレコードのコンテンツとフィールドが構成パネルに表示されて、これらのフィールドを表示して編集できます。

Now Platform 構成ツリーの操作

大規模な構成ツリー

大規模な構成ツリーの場合、 モバイルアプリビルダー は特定のレコードを圧縮します。この機能によって、構成ツリーがより管理しやすいサイズになります。

これらの部分的に読み込まれたレコードはその下に子レコードが表示されないため、認識可能です。レコード、[編集するレコードを開く **(Open record to edit)]** ボタンの順に選択して、これらのフロアレコードとそれに関連付けられた任意のレコードを開いて編集します。選択されると、モバイルアプリビルダー はルートレベルのレコードとして選択されたフロアレコードを表示します。このレコードとそのすべての子レコードを編集できます。親レコードに戻るには、**[<parent record name>** へ戻る] ボタンを選択します。ボタンは、ツールバーのレコード名の横にあります。

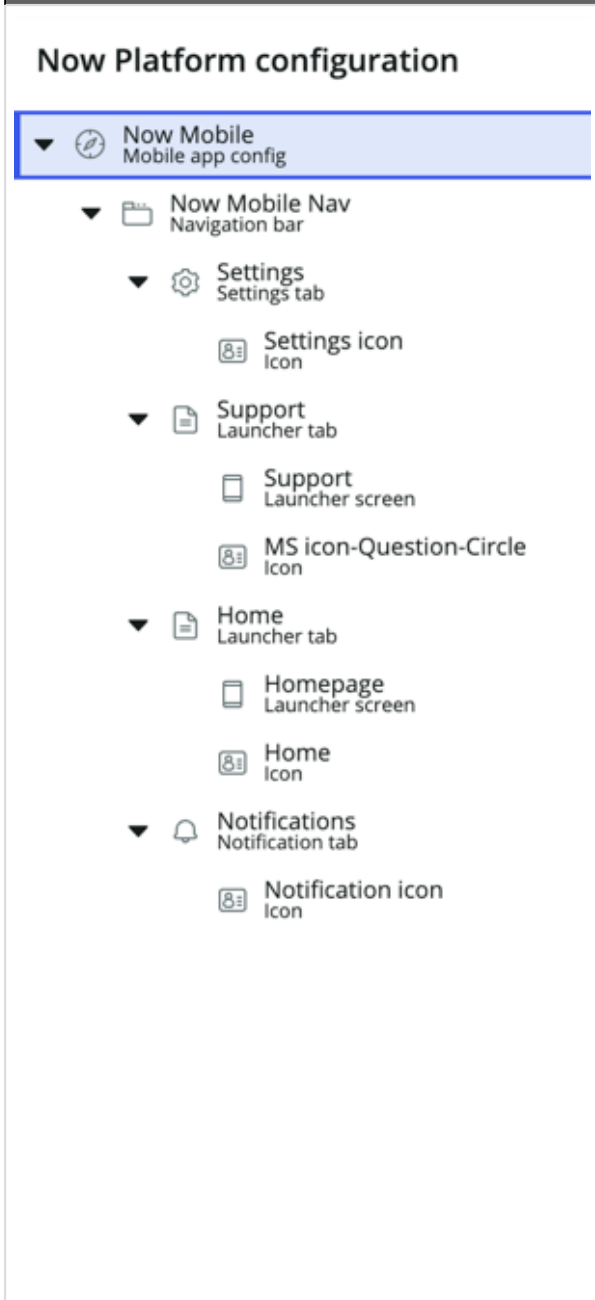
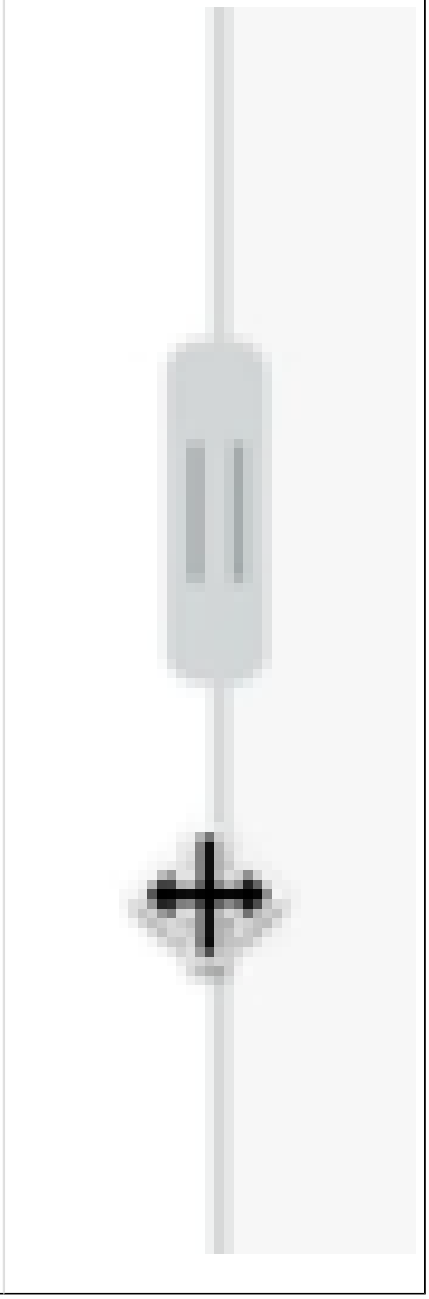
インジケーターを表示

レコードを操作すると、構成ツリーにインジケーターが表示されます。赤のインジケーター (●) は、変更を保存する前に入力する必要がある必須フィールドがあることを示します。オレンジのインジケーター (●) は、レコードは編集済みだがまだ保存されていないことを示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
赤とオレンジのインジケーターが階層ツリーの右側に表示されます。これは、子レコードの多くのレベルを含む階層ツリーでは、インジケーターがすぐに表示されない可能性があることを示します。水平スクロールバーまたは垂直スクロールバーを使用します。または、Now Platform 構成ツリーパネルと構成パネルの間にあるサイズ変更パネルコントローラを使用します。

Now Platform インジケーター付き構成ツリー	サイズ変更パネルコントローラ
	

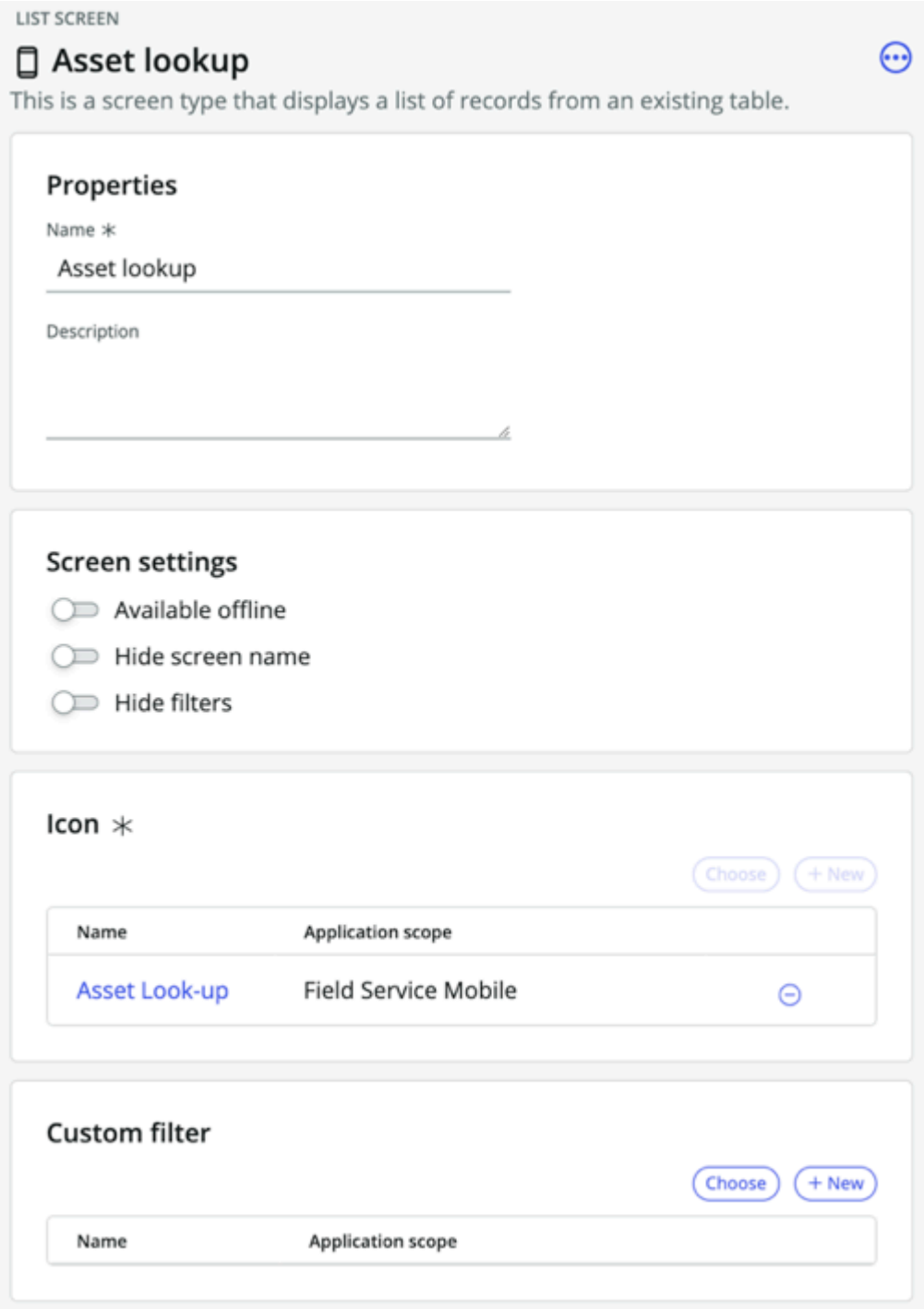
レコード画面内の構成パネル

構成パネルは、レコードの編集を実行する モバイルアプリビルダー のメイン作業領域です。

レコードを選択すると、選択したレコードに固有のフィールドタイプが構成パネルで開きます。さまざまなフィールドタイプとその使用方法に関するリストについては、「レコード画面の入力フィールドタイプ」を参照してください。一部のフィールドでは入力または編集が不要で、アスタリスク (*) が付いているフィールドのみが必須です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳



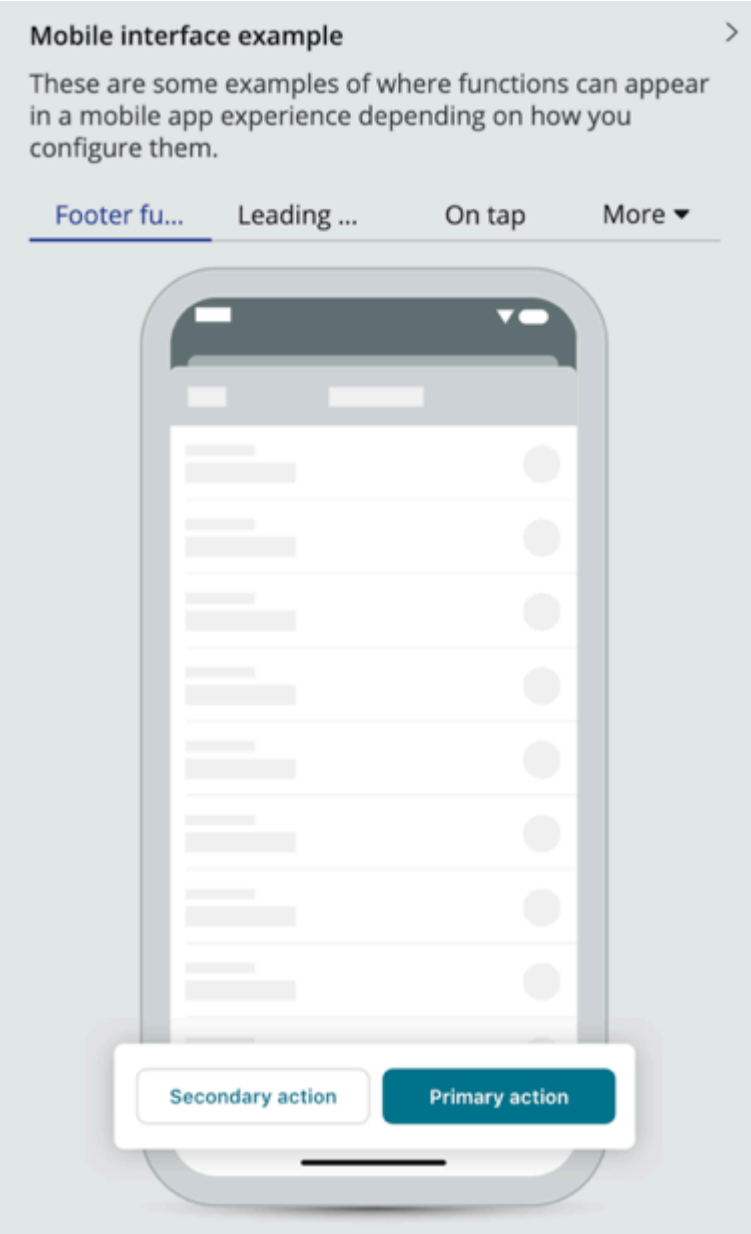
レコード画面におけるモバイルインターフェイスのサンプルパネル

モバイルインターフェイスのサンプルパネルは、モバイルデバイス内の構成パネルで作業している UI 要素を識別するのに役立ちます。

一部のレコードには、複数の UI 要素が含まれている場合があります。これらの UI 要素を表示するには、サンプルパネルで関連するタブを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



レコード画面の **UI** 要素

レコード画面に含まれるさまざまな要素について理解してください。

UI 要素	関数
	カテゴリ画面に戻るためにいつでも使用できる [ホーム] アイコン。
	作業している最上位のレコードを表示するレコードインジケーター。
	作業しているアプリケーションスコープを表示するアプリケーションスコープインジケーター。
	ヘルプオプションのメニューを開くクイックリファレンスアイコン: • レコード構成ツアー で利用可能なセルフヘルプツアーモジュールが再開される • モバイルアプリビルダーの概要 概要ツアーモジュールを再度開く • アプリのプレビュー手順 では、テスト目的で ServiceNow モバイルアプリを見つけてダウンロードするのに役立つモーダルが開きます

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI 要素	関数
	• 「Get **started guide** 」が別のタブで開き、ServiceNow 入門 Web サイトが開きます • [製品ドキュメントに移動] をクリックすると、別のタブで ServiceNow ドキュメント Web サイトが開きます • バージョン には、モバイルアプリビルダーの現在インストールされているバージョンがリストされます
Save	[保存] ボタンがハイライト表示されて、レコード階層内に保存していないレコードの変更があるかどうかを表示します。レコードの変更が存在しない場合、このボタンは非アクティブになります ( )。
	[その他] アイコンには、次のオプションがあります。 • 選択したレコードのテーブル名 (レコード画面 [sys_sg_form_screen] など)。 • レコードの削除：表示されているレコードを削除するには、このオプションを選択します。 • プラットフォームで開く：Web ベースの UI で作業しているレコードを開きます。 **注:** モバイルアプリビルダー のすべての画面は、Web ベースの UI の画面を正確に反映しています。

自動翻訳

レコード画面の入力フィールドタイプ

モバイルアプリビルダー レコード画面のさまざまなフィールドタイプとその使用方法について説明します。

新しいレコードを作成する、または既存のレコードを編集する際に、選択したレコードに固有のフィールドタイプが表示されます。フィールドタイプは追加できません。これによって、開いているレコードに関連するフィールドタイプのみを操作できるようにします。以下は、利用可能なすべてのレコード画面の入力タイプフィールドです。

レコード画面の入力フィールドタイプ

入力フィールドタイプ	関数	画像
テキスト入力	最大 40 文字まで入力できるテキストフィールド。	
テキスト入力領域	文字数無制限のテキスト領域。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

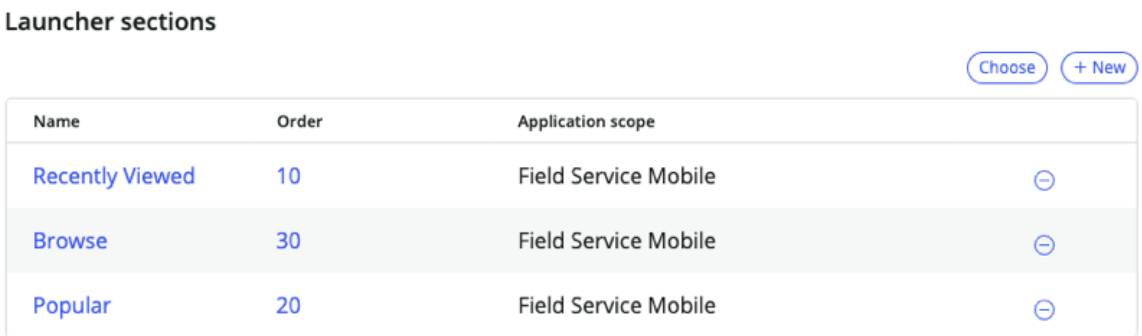
レコード画面の入力フィールドタイプ (続く)

入力フィールドタイプ	関数	画像
切り替えスイッチ	機能を有効または無効に切り替えます。	
[オプション] ボタン	表示された 2 つ以上のオプションから 1 つのオプションを選択します。	
メニューリスト	メニューから下矢印を選択して選択内容のリストを表示し、1 つのアイテムを選択します。	
リスト	リストのエントリーを追加して、それぞれに値を定義します。	
条件タイプ	選択したレコードの条件タイプと条件の定義を設定します。	
レコード画面テーブル	テーブルは、単一または複数の参照レコードで構成されます。テーブルの事前定義された設定に応じて、新しいレコードの選択、既存レコードの編集、またはこれらの両方のアクションを実行できます。これらのテーブルの操作については、「レコード画面テーブル」を参照してください。	

レコード画面テーブル

モバイルアプリビルダー レコード画面のテーブルを使用して、子レコードを親レコードに参照します。これらのレコードは、単一または複数の参照レコードで構成できます。

レコード画面のテーブルは、いくつかの入力フィールドタイプの 1 つです。入力フィールドタイプの完全なリストについては、「レコード画面の入力フィールドタイプ」を参照してください。テーブルに含まれる参照レコードでは、参照できる親レコードの子レコードを選択または作成できます。参照レコードを選択または作成するオプションは、選択するレコードに基づいて事前定義されています。



レコード画面テーブルの [選択] ボタンと [新規] ボタンの使用方法

レコード画面テーブル内の各テーブルには、[選択] ボタン ()、[新規] ボタン ()、または両方のボタン () のいずれかが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 既存のレコードのみを参照できる場合は、[選択] ボタンが表示されます。
- 作業しているレコードに新しい参照のみを作成できる場合は、[新規] ボタンが表示されます。

単一の選択を行った後に [選択]ボタンまたは[新規] ボタンが無効になる場合は、単一のレコードのみを参照できることを示しています。これは、単一参照レコードと呼ばれます。または、複数の選択を行える場合は、複数参照レコードです。

単一参照レコードを変更するには、まず [行を削除] アイコン (⊖) を選択して既存の参照を削除し、次に新しい参照を選択するか作成します。

これらのオプションの作業に関する詳細については、「レコード画面テーブルに参照レコードエントリを作成する」または「レコード画面テーブルでレコード参照エントリを編集する」を参照してください。

テーブル参照レコードの UI 要素

モバイルアプリビルダー テーブル参照レコードには、次の UI 要素が含まれています。

UI 要素	関数
	テーブル参照レコードのアクション可能なアイテムは青です。これらのアイテムは、レコードを開くレコード名、削除ボタン、編集可能フィールドにできます。
	[列のソート] アイコンは、モバイルアプリビルダー にあるすべてのテーブルのヘッダー行内で利用できます。[列のソート] アイコン (▲) を選択して、列のコンテンツを昇順または降順でリストします。黒の三角形は、テーブル全体のソート順を示します。
	[順序] フィールドなどの特定のフィールドで、インライン編集を実行できます。インライン編集を実行する際は、テーブル内でコンテンツを編集します。レコードを開く必要はありません。
	[削除] アイコンを使用して、レコードからエントリを削除します。データベースからエントリは削除されません。

関連情報

- レコード画面テーブルに参照レコードエントリを作成する
- レコード画面テーブルでレコード参照エントリを編集する

モバイルアプリビルダー を使用する場合

モバイルアプリビルダー を使用してレコードを作成、編集、管理します。

リストされたトピックを選択して、モバイルアプリのコンポーネントを管理します。

カテゴリのホーム画面から新しいレコードを作成するまたは既存のレコードを選択する

モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面から既存のレコードを選択するまたは新しいレコードを作成して、モバイルアプリを構築します。

始める前に
必要なロール:admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 Delegated development and deployment 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
2. モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面で、アプリケーションスコープの名前を検索して選択します。
3. カテゴリのホーム画面からカテゴリを選択し、レコードを作成するか編集します。
   - 選択したカテゴリの新しいレコードを作成するには、[新規] ボタン () を選択します。
   - 既存のレコードを開いて編集するには、カテゴリのホーム画面にあるメイン領域にリストされているレコード名を選択します。

タスクの結果
[新規] ボタンか既存のレコードを選択すると、モバイルアプリビルダー レコード画面が開きます。[新規] を選択すると、レコード画面にフィールドが入力されていないレコードが表示されます。一方で、既存のレコードを選択すると、事前定義されたデータが編集用に表示されます。

既存レコードの重複 モバイルアプリビルダー

モバイルアプリビルダー (MAB) を使用すると、既存のレコードとそれに関連付けられた子レコードを複製できます。その後、これらの重複レコードをテンプレートとして使用し、そこから新しい画面とカードを作成できます。

始める前に
必要なロール:admin または delegated developer

このタスクについて
レコードを複製する機能は、次のレコードタイプで使用できます。

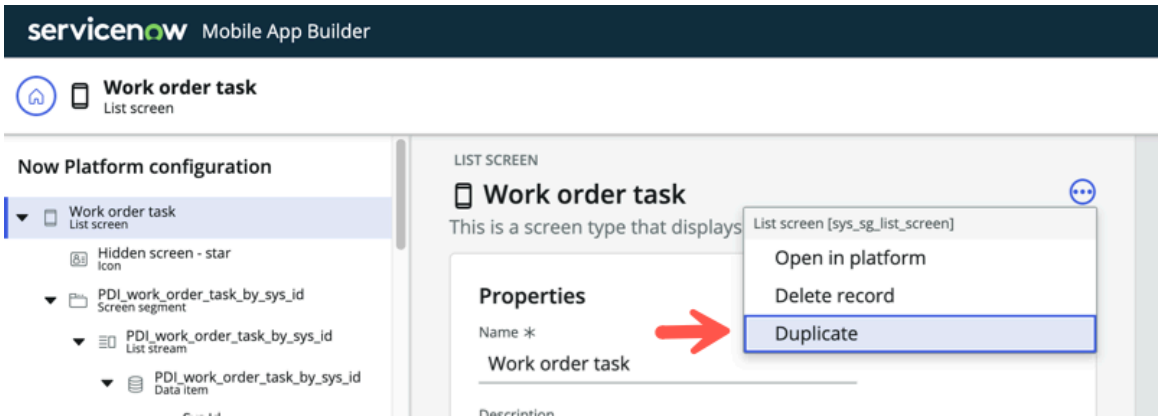
- リスト画面
- 入力フォーム画面
- ランチャー画面
- 関数
- カードとカードテンプレート

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 複製するレコードのタイプの 画面 または [カードとアイコン] カテゴリを選択し、テンプレートとして使用する画面またはカードを検索します。
4. 画面またはカードフォームの右上隅にあるメニュー ([) を選択し、[複製] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

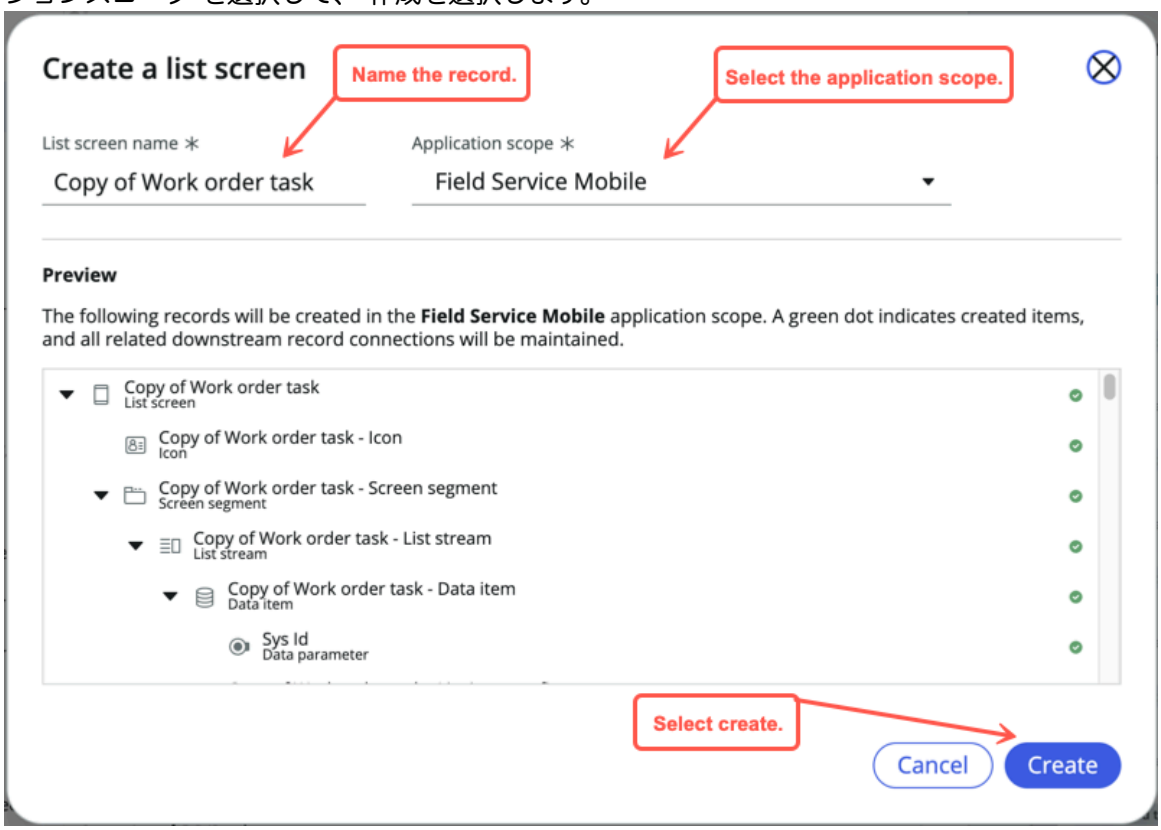


注:
[複製] オプションは、次のいずれかの理由でオフになっている可能性があります。

- 複製することを選択したレコードが「フロアノード」であり、レコードが部分的にロードされたことを示すメッセージが表示された場合。この場合、[**Open record** (レコードを開く)] を選択すると、[**Duplicate** (複製)] オプションが使用可能になります。
- 複製するレコードのコンテンツツリーに未保存の変更がある場合。すべての変更を保存すると、[複製]オプションが使用可能になります。
- 複製するレコードのコンテンツツリーが、表示する権限のないレコードを参照している場合。

[**Duplicate** (複製)] を選択すると、新しいレコードをカスタマイズできるモーダルダイアログボックスが表示されます。

5. モーダルダイアログボックスで、レコードに名前を付け、ドロップダウンリストから アプリケーションスコープ を選択して、 作成を選択します。

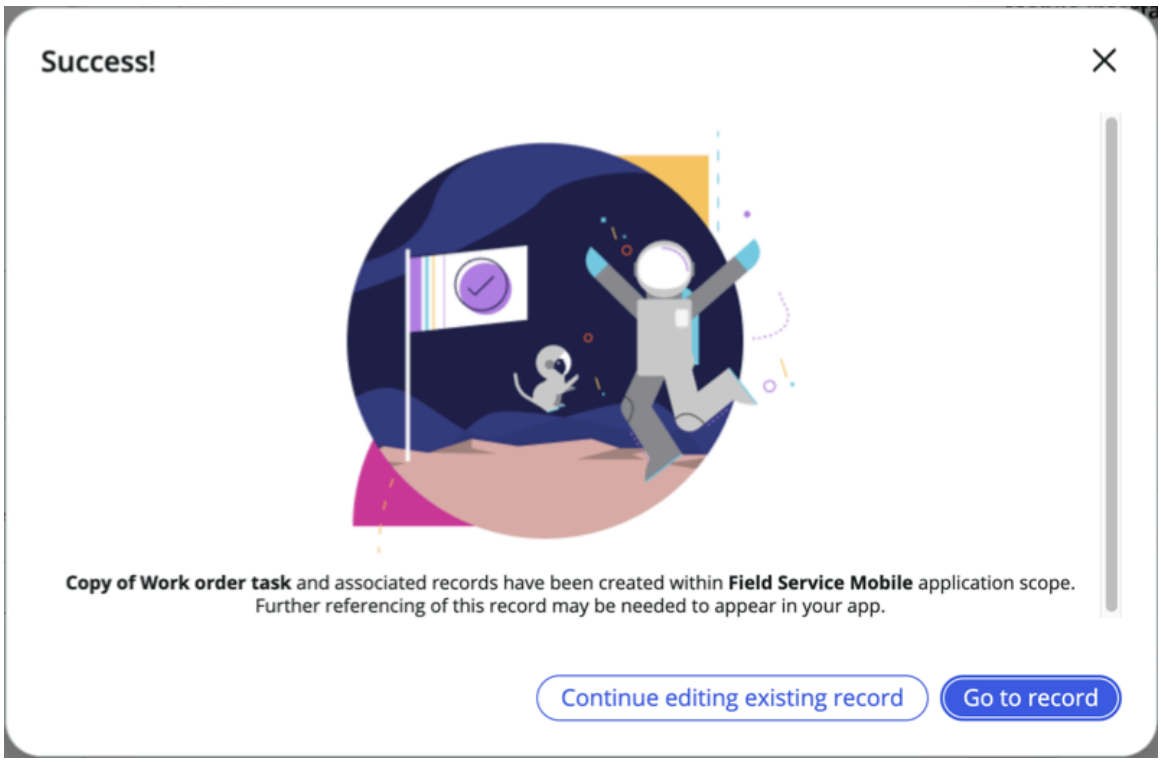


© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:

- 親レコードの新しい名前を作成すると、ほとんどの子レコードの名前が自動的に変更されます。最小値や最大値などのプロパティタイプとして機能する子レコード、またはエンドユーザーに名前が画面に表示される子レコードのみが元の名前を保持します。
- モーダルダイアログボックスの [プレビュー] セクションで、横に緑色のチェックマーク ( ) が付いている子レコードは、新しい画面またはカードに複製されます。子レコードの横にチェックマークが表示されない場合は、元のレコードが新しい画面またはカードに再利用されていることを意味します。
- レコードは別のアプリケーションスコープに複製できます。クロススコープレコードは、1つの宛先スコープに統合されます。

6. 成功 ダイアログ ボックスで、 既存のレコードの編集を続行 して元のレコードにさらに変更を加えるか、 レコードに移動 を選択して複製された新しい画面またはカードを表示できます。



7. オプション: 複製された新しい画面またはカードで子レコードに追加の変更を加え、 保存 を選択します。
たとえば、データの取得元のテーブルを変更する必要があるため、複製された画面のデータアイテムを編集する必要がある場合があります。

でのコンポーネントの推奨事項 **Now Assist**

Now Assist は、レコードを構成するときに、現在のレコード名や構成ツリー情報などのコンテキストに基づいてコンポーネントを推奨することで、手作業を削減し、時間を節約します。

注:
プラットフォームでモバイルコンポーネントの推奨事項を有効にするには、インスタンスが Tokyo 以降であり、インスタンスに Now Assist のライセンスが付与されている必要があります。さらに、インスタンスには Now Assist AI 検索のライセンスが付与され、インストールされている必要があります。

自動翻訳

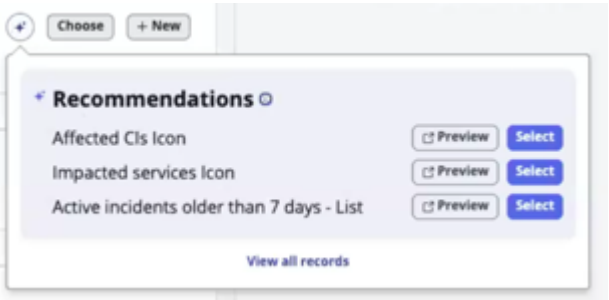
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assistを使用すると、モバイルアプリビルダー は選択した設定に関連する推奨コンポーネントを表示します。コンポーネントの推奨事項が利用可能な設定には、 Now Assist アイコンが付きます。設定に関連する推奨事項が利用できない場合、アイコンはグレー表示され、選択できません。

コンポーネントの推奨事項は、レコードの名前や説明などの情報、およびリスト画面や機能などの現在のレコードタイプに関連する既存のレコードのセマンティック検索に基づいて提案されます。

Now Assistアイコンを選択すると、[推奨事項] ポップアップが開き、推奨されるコンポーネントが一覧表示されます。[プレビュー] を選択して、選択したコンポーネントの読み取り専用プレビューを新しいタブで開くか、[選択] を選択してコンポーネントをレコードに追加できます。推奨コンポーネント以外のコンポーネントも表示するには、[すべてのレコードを表示] を選択して、他のすべての使用可能なオプションを表示します。

コンポーネントの推奨事項ポップアップ



レコード画面テーブルに参照レコードエントリを作成する

モバイルアプリビルダー のレコード画面テーブルに新しいエントリを作成します。 Now Mobile 構成ツリーが階層内に新しいエントリを表示する場所を表示します。

始める前に

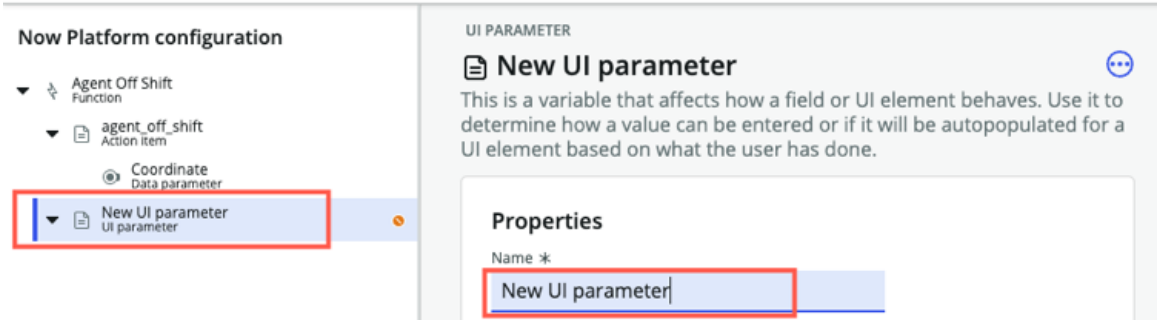
必要なロール:admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 Delegated development and deployment 」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
2. モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面で、アプリケーションスコープの名前を検索して選択します。
3. カテゴリのホーム画面からカテゴリを選択します。
4. 新規または既存のレコードを開きます。
   - 新しいレコードを開くには、[新規] ボタン (New) を選択します。
   - 既存のレコードを編集するには、レコード名を選択します。
5. レコード画面で、[新規] ボタン (+ New) を選択して、構成パネルで空の参照レコードを開きます。
   Now Platform 構成ツリーは、作成した新しいレコードで自動更新されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



6. 必要に応じてフィールドに入力し、[保存] を選択します。

レコード画面テーブルでレコード参照エントリを編集する

モバイルアプリビルダー のレコード画面テーブルで既存のエントリを編集します。

始める前に

必要なロール:admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 Delegated development and deployment 」を参照してください。

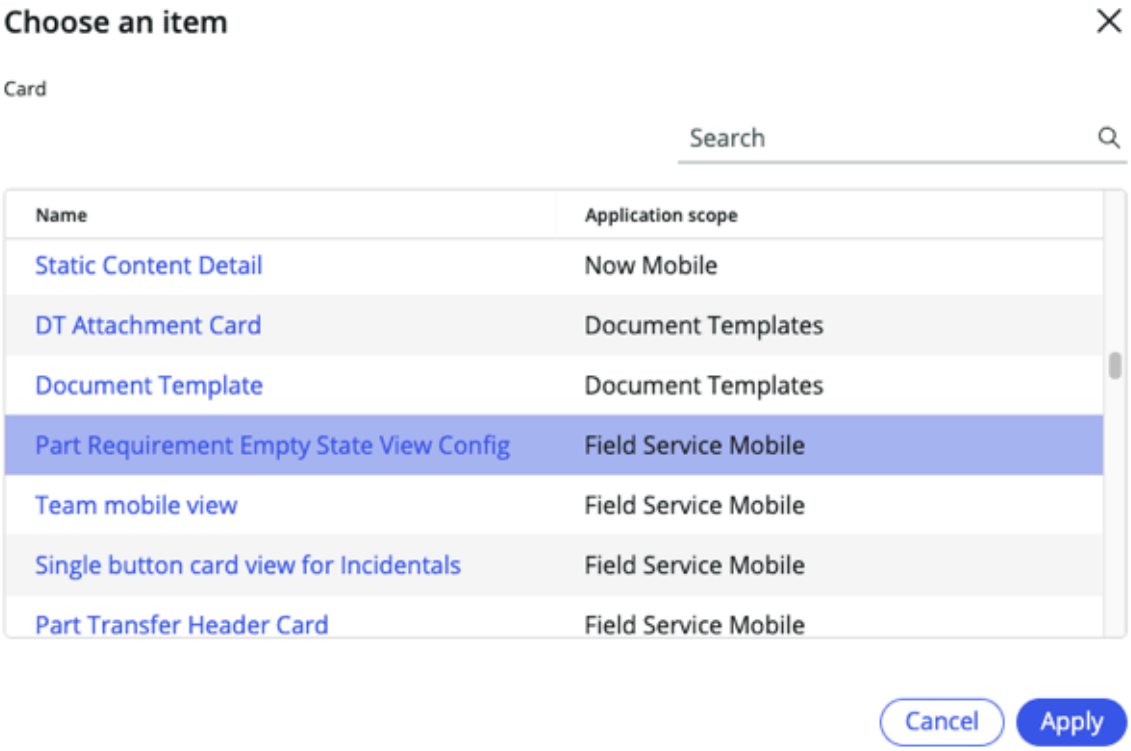
手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
2. モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面で、アプリケーションスコープの名前を検索して選択します。
3. カテゴリのホーム画面からカテゴリを選択します。
4. 新規または既存のレコードを開きます。
   - 新しいレコードを開くには、[新規] ボタン (New) を選択します。
   - 既存のレコードを編集するには、レコード名を選択します。
5. レコード画面で [選択] ボタン (Choose) を選択して、アクセス可能なすべてのアプリケーションスコープ内の参照レコードリストを開きます。

   注:
   他のスコープのレコードを使用できます。ただし、別のアプリケーションスコープには新しいレコードを作成できません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



6. レコード名を選択して [適用] ボタン (Apply) を選択します。
   事前定義されたデータを含むレコード画面が開きます。
7. 必要に応じてフィールドに編集し、[保存] を選択します。

モバイルアプリビルダー での変更の保存

単一のアクションで、モバイルアプリビルダー 内で行ったすべての変更を保存します。別の画面またはレコードに移動する前に各変更を個別に保存する必要はありません。

始める前に

必要なロール:admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 Delegated development and deployment 」を参照してください。

このタスクについて

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
2. モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面で、アプリケーションスコープの名前を検索して選択します。
3. カテゴリとそのレコードに必要な変更を加えます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. [保存] ボタン (Save) を選択して、データベースに対するすべての変更を一括保存します。

> **注:**
> 行った変更は、[保存] ボタンを選択するまではデータベースに保存されません。モバイルアプリビルダー には、変更が保存されていないレコードから移動しようとすると表示される、いくつかの警告モーダルがあります。たとえば、[ホーム] ボタンを選択すると、保存されていない変更に関する警告メッセージが表示されます。

モバイルアプリビルダー のレコードを削除する

[削除] ボタンを使用して、モバイルアプリビルダー でレコードを削除します。このボタンはツール全体で同じ場所にあります。レコードを削除すると、すべての子レコードが構成ツリーから削除されますが、データベースからは削除されません。

始める前に
必要なロール:admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 Delegated development and deployment 」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
2. モバイルアプリビルダー アプリケーションスコープ選択画面で、アプリケーションスコープの名前を検索して選択します。
3. 次のいずれかの方法で、削除するレコードを見つけます。
   - [すべてのモバイルレコード] カテゴリを使用してレコードを検索し、レコードの名前を選択します。
   - レコードが見つかるまで、カテゴリとレコードタイプをドリルダウンします。
4. [その他] アイコン ( ) を選択します。
5. [レコードを削除] を選択して、レコードを削除することを確認します。

タスクの結果
削除アクションを確定するとレコードは表示されなくなりますが、データベースには残ります。

モバイルカードビルダー 内での モバイルアプリビルダー へのアクセス

モバイルアプリビルダーを離れることなくモバイルカードビルダーにアクセスできます。[モバイルカードビルダー で開く] を選択すると、新しいブラウザータブを開かなくても、パーソナライズされたカードとカードテンプレートを作成および編集できます。

始める前に
必要なロール:admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 Delegated development and deployment 」を参照してください。

このタスクについて
モバイルアプリビルダー を使用すると、グラフィカルインターフェイスを使用して、モバイルカードビルダー にアクセスしてカードとカードテンプレートを編集できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
開こうとしているレコードに モバイルアプリビルダーで保存されていない変更がある場合、 モバイルカードビルダーでレコードを開くことはできません。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
2. 次のいずれかの方法で、モバイルアプリビルダー 内で モバイルカードビルダー にアクセスします。

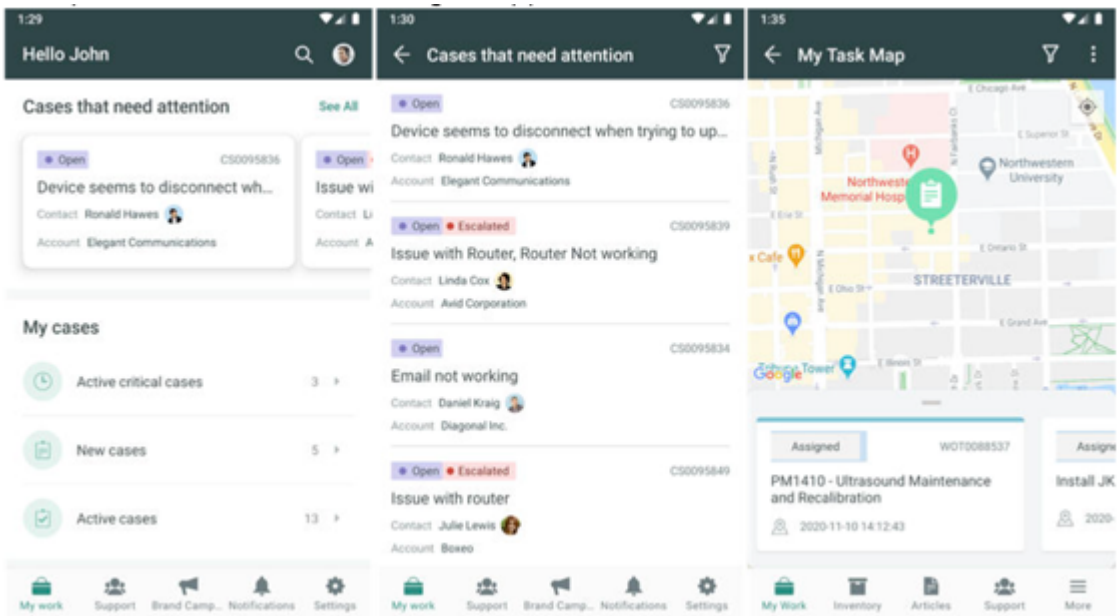
モバイルカードビルダー

モバイルカードビルダー のグラフィカルインターフェイスを使用して、カードテンプレートを作成または変更します。

モバイルカードビルダー とその機能の紹介ビデオ。

モバイルカードビューのカスタマイズ

モバイルエージェント アプリのカードの例



モバイルカードビルダー は、iOS および Android の ServiceNow モバイルアプリケーションで使用するテンプレートとカードを編集するためのビジュアルツールです。ServiceNow モバイル インターフェイスは、カードを使用してインスタンスのレコードに関する情報を表示します。次の場所では、カードを使用してレコード情報を表示します。

- ランチャー画面レコードセクション
- カレンダー画面
- フォーム画面
- Genius 検索結果
- リスト画面
- マップ画面

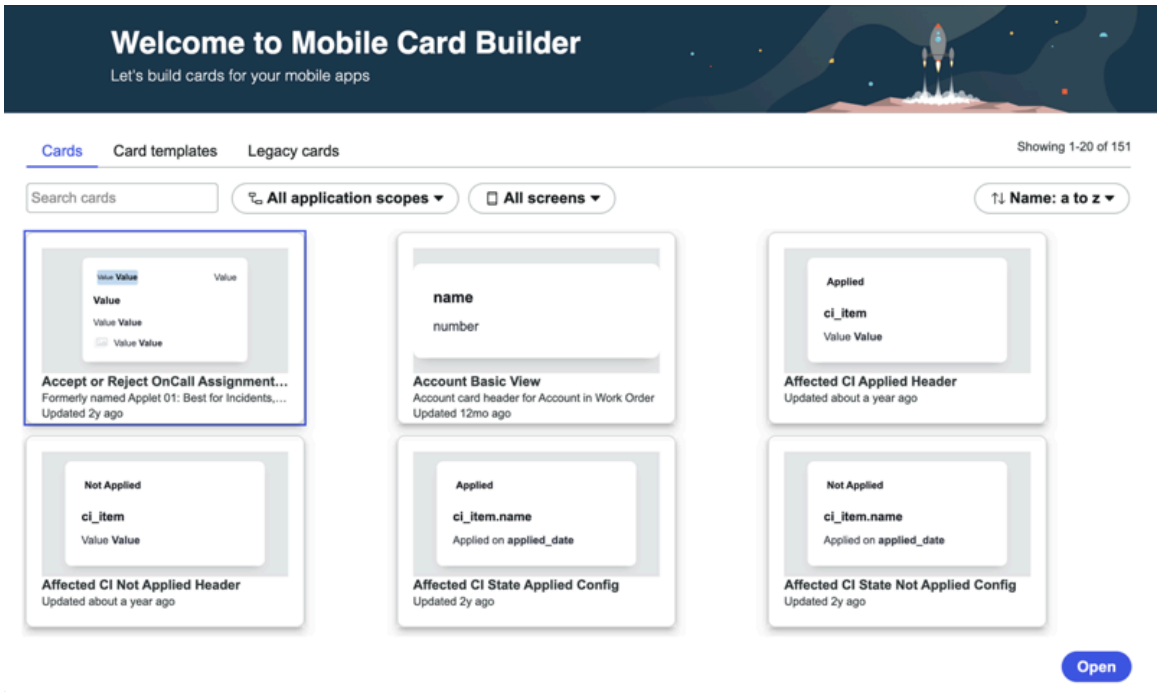
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルカードが従来のカードとカードテンプレートのどちらに基づいているかに応じて、モバイルカードビルダー を使用する場合に利用できるオプションが異なります。これらの違いは、ドキュメントの関連部分に記載されています。

モバイルカードビルダー のオープン画面

モバイルカードビルダー を最初に開くと、 カードビルダーのオープン画面が表示されます。この画面を使用して、作業内容を選択します。



利用可能なカードは、画面の左側でセクション別に分けられています。画面の右側には、選択したセクションのカードを表す画像が表示されます。

カード

既存のカードデザインを変更するには、[カード] オプションを使用します。[アプリケーション] と [アプレット] リストを使用して、特定のアプリケーションやアプレットに関連付けられたカードを検索します。

テンプレート

既存のテンプレートを使用してカードを構築するには、[テンプレート] オプションを使用します。各テンプレート画像の下には、テンプレート名、簡単な説明、および作成者があります。[空のテンプレートを作成] をクリックして、空のテンプレートから開始することもできます。

デフォルトテンプレート

[デフォルトテンプレート] オプションを使用して、ServiceNow によって作成されたテンプレートから選択します。

カスタムテンプレート

[カスタムテンプレート] オプションを使用して、自分で作成したテンプレートや、デフォルトテンプレートをカスタマイズしたテンプレートから選択します。

自分のテンプレート

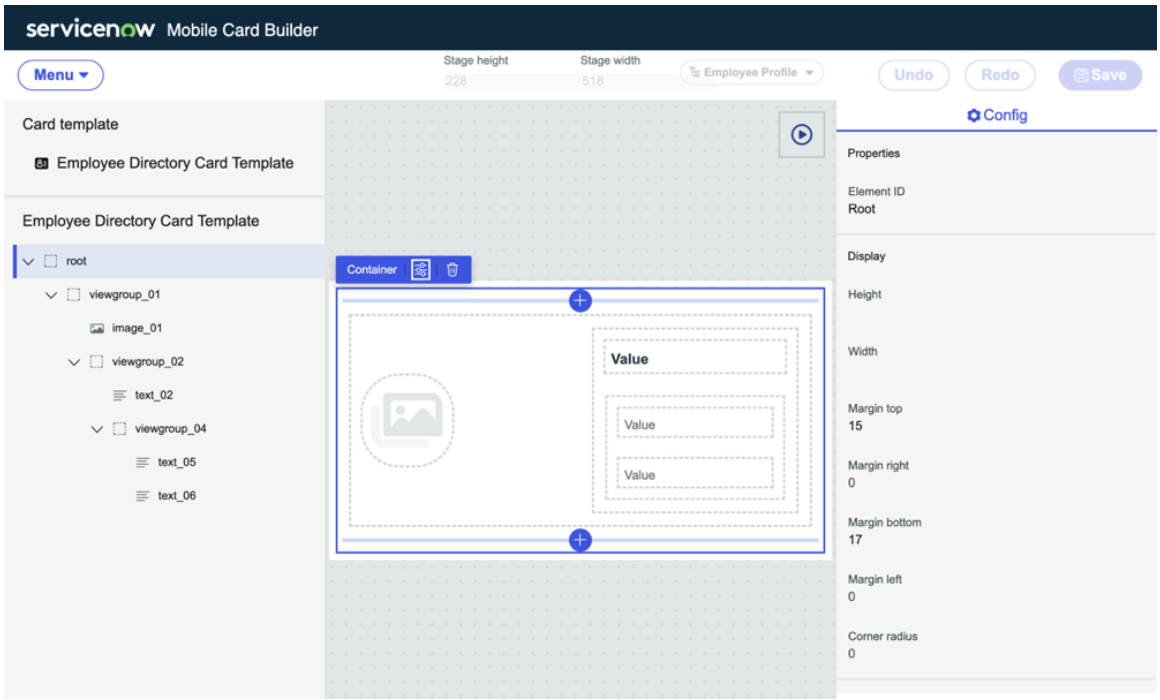
[自分のテンプレート] オプションを使用して、作成したテンプレートから選択します。

右下隅の [開く] ボタンを使用して、選択したカードテンプレートを開きます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

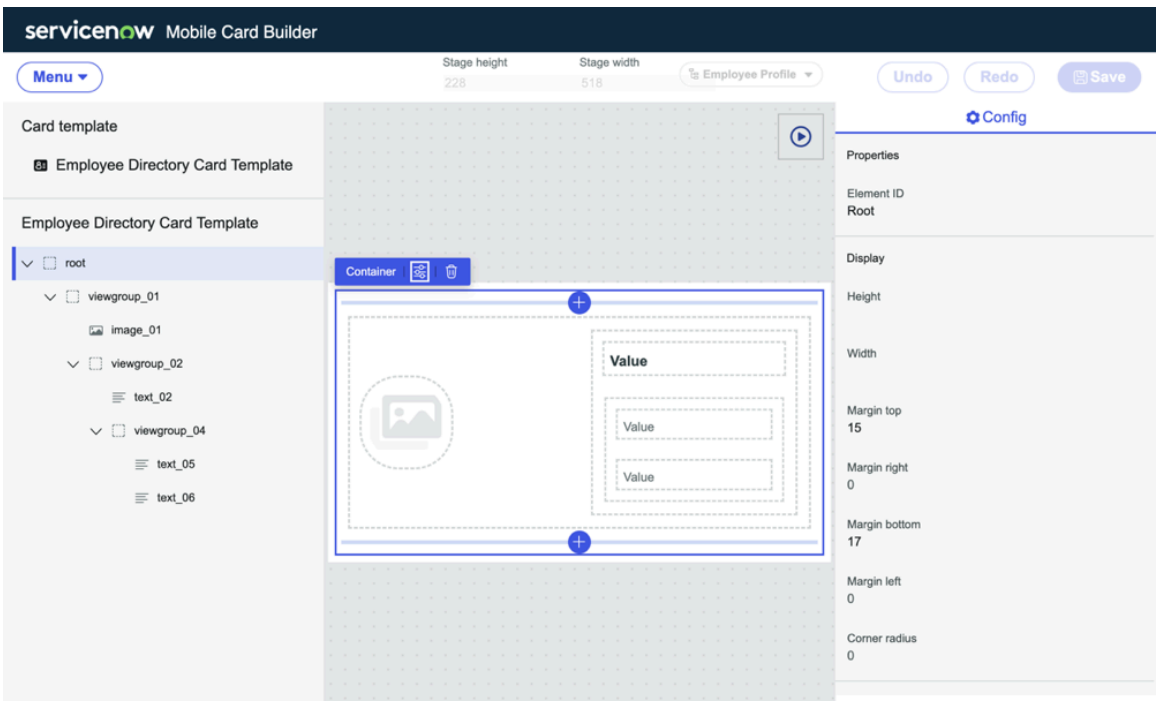
モバイルカードビルダー のステージ

カードテンプレートを開いた場合や、新しいカードテンプレートの作成を選択した場合は、モバイルカードビルダー のステージが表示されます。このインターフェイスを使用して、カードを作成および更新します。



モバイルカードビルダー ユーザーインターフェイス

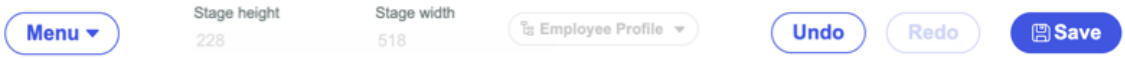
モバイルカードビルダー のユーザーインターフェイスについて学び、モバイルカードの構築と変更を開始します。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

上部パネル



モバイルカードビルダー の上部パネルには、次の情報とオプションが含まれています。

メニュー

メニューを使用して、追加のオプションにアクセスします。

- [開く] を使用して現在のカードを閉じ、別のカードを開きます。
- [カードプロパティを編集] を使用して、カードの名前と簡単な説明を更新します。
- [変更テンプレート] を使用して、現在のカードレイアウトをカードテンプレート内のレイアウトに置き換えます。

  注:
  カードテンプレートは、Quebec 以降のリリースで作成されたカードにのみ適用できます。

- [ステージをリセット **(Reset stage)]** を使用して、現在のモバイルカードからすべての要素を削除します。

高さと幅

このセクションには、カードの高さと幅がピクセル単位で表示されます。この情報は、カードにコンポーネントを追加および削除すると自動的に更新されます。

元に戻す

カードに行った前回の更新を元に戻す場合に選択します。キーボードで Ctrl+Z または ⌘+Z を入力して、このアクションを実行することもできます。

やり直し

[元に戻す] コマンドによって削除された前回の更新をやり直す場合に選択します。キーボードで Ctrl+Shift+Z または ⌘+Shift+Z を入力して、このアクションを実行することもできます。

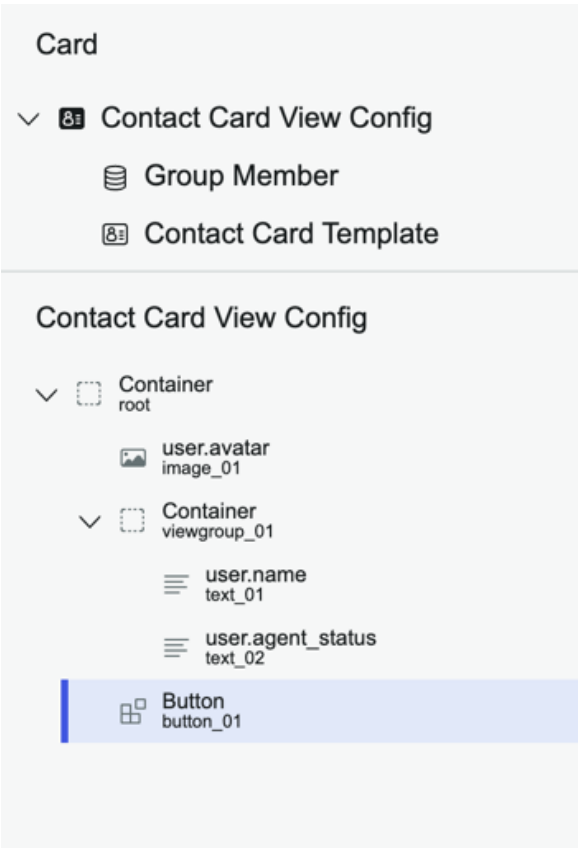
保存

[保存] を選択して作業を保存します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

左パネル



カードビルダーの左パネルには、次の情報とオプションが含まれています。

カードセクション

左パネルの一番上のセクションには、現在のカードの名前が表示されます。

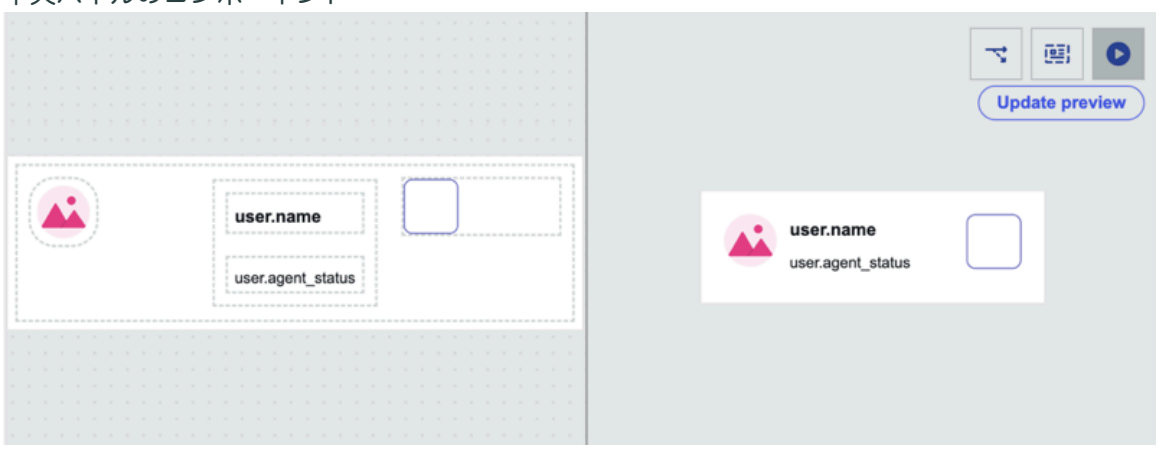
コンポーネントツリー

カードセクションの下には、カードのコンポーネントがツリー構造で整理されています。コンポーネントを選択して、そのコンポーネントを中央パネルでハイライト表示します。コンポーネントを選択すると、そのコンポーネントの構成オプションが右パネルに表示されます。

中央パネル

中央パネルを使用して、カードのレイアウトをデザインします。このパネルにはカードのコンポーネントが表示されます。モバイルアプリに表示されるカードを表示するには、[プレビュー] ボタンを選択します。

中央パネルのコンポーネント

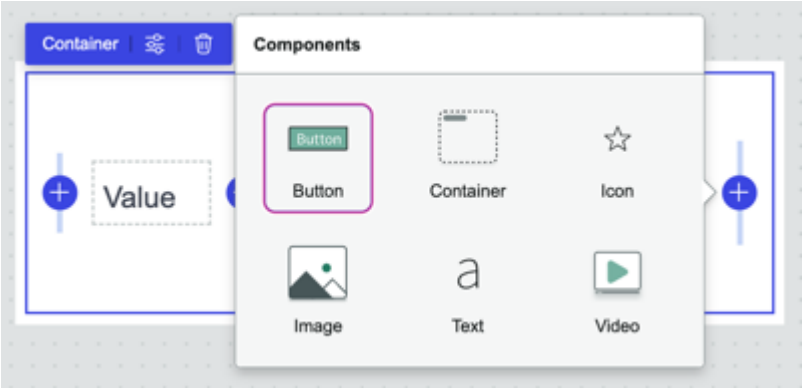


カードのコンポーネントを選択してハイライト表示します。コンポーネントの名前のタブと、[ゴミ箱] アイコンが表示されます。このアイコンを選択すると、カードからコンポーネントが削除されます。選択したコンポーネントのその他の構成オプションが右パネルに表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネントの追加



[+] アイコン ( ) を選択して、モバイルカードに追加する新しいコンポーネントを選択します。ボタンの追加の詳細については、「モバイルカードビルダー のカードアクション」を参照してください。

コンポーネントを選択して削除し、[削除] アイコン ( ) を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

右パネル

カードビルダーの右パネルには、選択したコンポーネントの構成オプションが含まれています。使用可能な構成オプションは、選択したコンポーネントのタイプによって異なります。

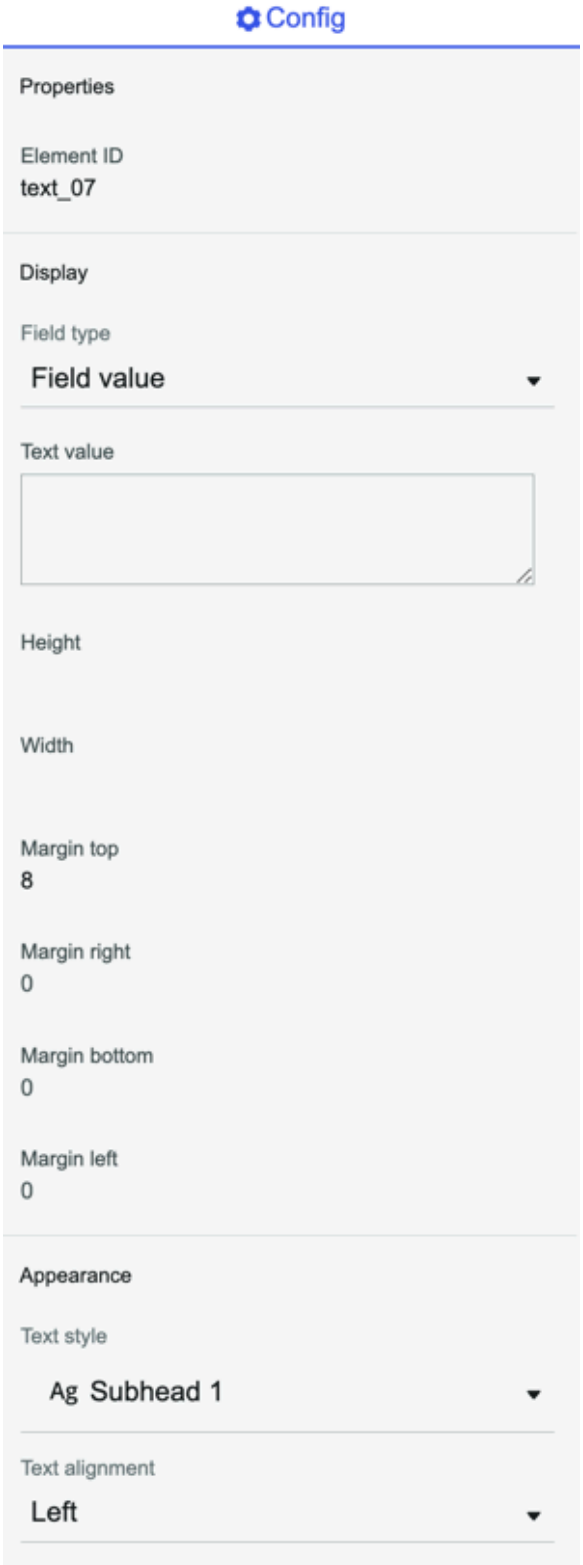
コンポーネント構成を変更すると、中央パネルに変更がすぐに表示されます。プレビューオプションを使用している場合は、[プレビューの更新] を選択してコンポーネントのプレビューを更新します。

構成オプションには、次のような書式設定オプションがあります。

- サイズ
- マージン
- コーナー半径
- テキストの配置

このパネルを使用して、フィールド値をカード内のコンポーネントにマッピングすることもできます。詳細については、「モバイルカードビルダー を使用して画面をカスタマイズする」を参照してください

。



自動翻訳

モバイルカードビルダー コンポーネント

モバイルカードを構成するコンポーネントについて学びます

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネントの追加と削除

コンテナー

コンテナーコンポーネントには、他のコンポーネントが含まれています。コンテナーには、任意のカードコンポーネント (別のコンテナーも含む) を含めることができます。コンテナーを使用してカードコンポーネントを整理し、コンテナー内のコンポーネントの配置と分布を決定します。

コンテナー構成プロパティ

プロパティ	説明
高さ	コンテナーの高さ (ピクセル単位)
幅	コンテナーの幅 (ピクセル単位)。このプロパティを空白のままにすると、コンテナーは利用可能なスペースを埋めます。
上マージン	コンテナーの上マージン (ピクセル単位)
下マージン	コンテナーの下マージン (ピクセル単位)
左マージン	コンテナーの左マージン (ピクセル単位)
右マージン	コンテナーの右マージン (ピクセル単位)
コーナー半径	コンテナーのコーナー半径。この値を大きくすると、コンテナーのコーナーが丸くなります。
コンテナーの方向	コンテナー内のコンポーネントの向きを決定します。次の値から選択します。 • 水平 • 垂直
位置調整	コンテナー内のコンポーネントの配置を決定します。次の値から選択します。 • ストレッチ • センター • 左 • 右 • 最高 • 最低
分布	コンテナー内のコンポーネントの分布を決定します。次の値から選択します。 • 均等 • 自動

イメージ

画像コンポーネントは、画像の表示に使用されます。表示する画像を定義するには、[ユーザー] レコードの [アバター] フィールドなど、画像を含むレコードのフィールドを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

画像構成プロパティ

プロパティ	説明
マップされたフィールド	画像を含むレコードのフィールド。 **注:** カードテンプレートを作成するときは、フィールドを選択できません。この選択は、カードが特定の画面に関連付けられているときに行います。
高さ	画像の高さ (ピクセル単位)
幅	画像の幅 (ピクセル単位)
コーナー半径	画像のコーナー半径。この値を大きくすると、画像のコーナーが丸くなります。
上マージン	画像の上マージン (ピクセル単位)
右マージン	画像の右マージン (ピクセル単位)
下マージン	画像の下マージン (ピクセル単位)
左マージン	画像の左マージン (ピクセル単位)
スケーリング	画像のスケーリング。次の値から選択します。 • 枠に合わせる (Fill) • 枠幅に合わせる (Fit)

テキスト

テキストコンポーネントは、カードにテキストを表示します。これは、静的テキストにすることも、フィールドの値のラベルからのテキストにすることもできます。ユーザーがレコードリストを表示するときに、最初に表示する必要がある情報には、テキストコンポーネントを使用してください。

テキスト構成プロパティ

プロパティ	説明
フィールドタイプ	テキストフィールドのタイプ。次の値から選択します。 • フィールド値 • フィールド ラベル • 静的テキスト
フィールドタイプテキスト	テキストコンポーネントに表示されるテキスト。この値は、[フィールドタイプ] プロパティで [静的テキスト] を選択した場合にのみ使用されます。
マップされたフィールド	使用するテキストを含むフィールド。テキストコンポーネントには、[フィールドタイプ] プロパティで選択した内容に応じて、フィールドのラベルまたはフィールドの値が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

テキスト構成プロパティ (続く)

プロパティ	説明
	注: カードテンプレートを作成するときは、フィールドを選択できません。この選択は、カードが特定の画面に関連付けられているときに行います。
高さ	テキストコンポーネントの高さ (ピクセル単位)
幅	テキストコンポーネントの幅 (ピクセル単位)
コーナー半径	テキストコンポーネントのコーナー半径。この値を大きくすると、テキストコンポーネントのコーナーが丸くなります。
上マージン	テキストコンポーネントの上マージン (ピクセル単位)
右マージン	テキストコンポーネントの右マージン (ピクセル単位)
下マージン	テキストコンポーネントの下マージン (ピクセル単位)
左マージン	テキストコンポーネントの左マージン (ピクセル単位)
テキストの配置	コンポーネント内のテキストの配置。次の値から選択します。 • 左 • センター • 右
最大行数	要素内のテキストの最大行数。
フォントの太さ	テキストのフォントの太さ。次の値から選択します。 • レギュラー • ボールド
フォントサイズ	テキストのフォントサイズ。数値を入力します。
テキストの色	テキストの色。このプロパティの値は HTML カラーコードです (たとえば、シェンナは #A0522D)。 **注:** テキストコンポーネントの背景色は変更できませんが、コンテナーコンポーネント内にテキストコンポーネントを配置して、コンテナーの背景色を変更することができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルカードビルダー を使用してカードテンプレートを作成する

モバイルカードビルダー を使用して、モバイル画面のカードに使用するカードテンプレートを作成します。

始める前に

必要なロール:admin または delegated developer

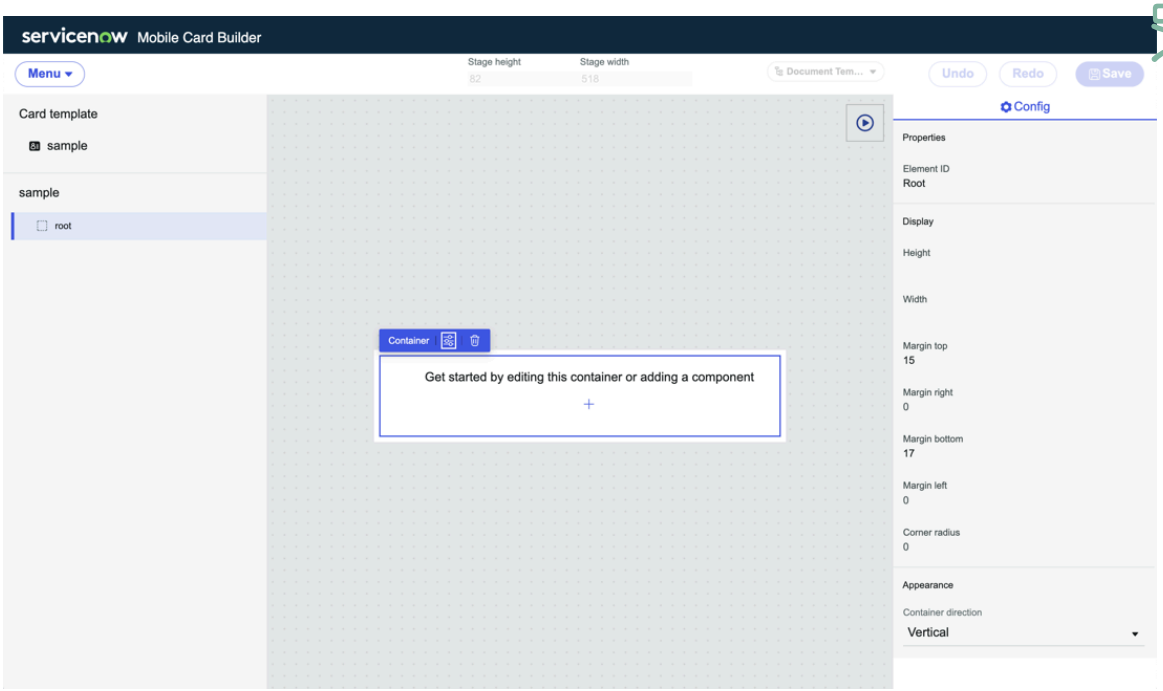
委任開発者ロールの詳細については、「 Delegated development and deployment 」を参照してください。

このタスクについて

注:
これらの手順を使用して新しいカードテンプレートを最初から作成し、新しいカードテンプレートを既存の画面に関連付けます。カードテンプレートは、モバイルカードビューを使用して、以降のリリースの Quebec で作成された画面にのみ適用できます。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルカードビルダー.
2. 開いている画面のポップアップで、右上隅にある [空白のテンプレートを作成] ボタンを選択します。
   [テンプレートのプロパティ] ポップアップウィンドウが表示されます。
3. [名前] フィールドで、カードテンプレートの名前を入力します。
4. [簡単な説明] フィールドに、カードテンプレートの説明を入力します。
   簡単な説明を使用して、インシデントやユーザーレコードなど、カードテンプレートに最適なレコードのタイプを示します。
5. [保存] を選択します。
   モバイルカードビルダー が開き、空のモバイルカードが表示されます。



6. カードビルダーインターフェイスを使用してカードテンプレートに要素を追加します。
   カードビルダー UI の使用の詳細については、「モバイルカードビルダー ユーザーインターフェイス」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

7. 次の方法を使用して、カードテンプレートを適用する画面を開きます。
   a. Web ベースの UI からカードビルダーを開きます。
   b. カードビルダーで、 メニュー > オープン.
   c. [アプリケーション] リストと [画面] リストを使用して画面を選択し、ウィンドウの右下隅にある [開く] ボタンを選択します。
8. カードテンプレートを画面に適用するには、 メニュー > 変更テンプレート.
9. カードにフィールド値を割り当てる場合は、この時点で行うことができます。
   このプロセスの詳細については、「モバイルカードにフィールド値を割り当てる」を参照してください。
10. [保存] を選択します。

モバイルカードビルダー を使用して画面をカスタマイズする

モバイルカードビルダー を使用して、画面のカードを変更します。

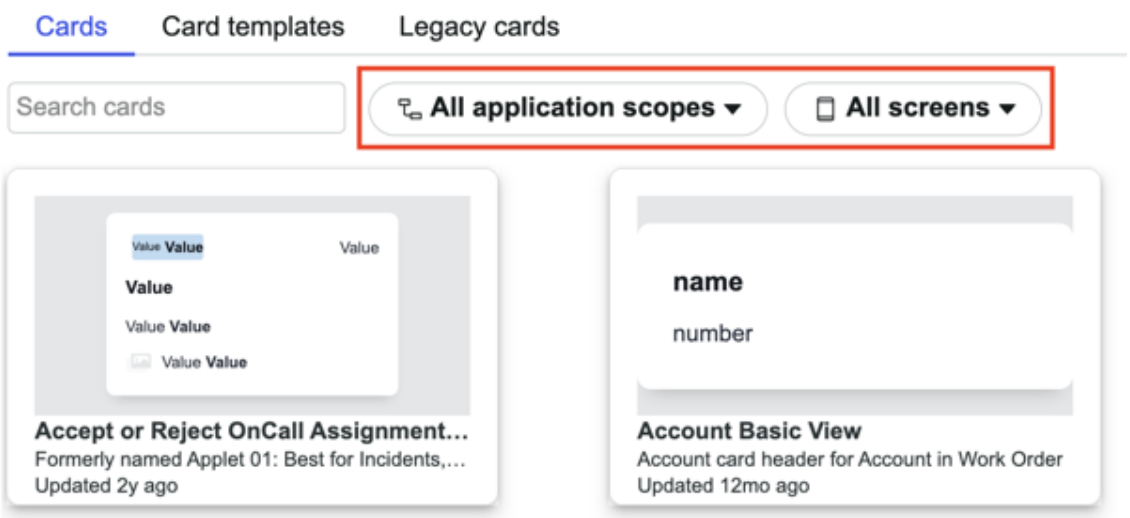
始める前に

必要なロール:admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 Delegated development and deployment 」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルカードビルダー.
2. 開いた画面で、[アプリケーション] リストを使用して、画面を含むアプリケーションを選択します。
3. [画面] リストを使用して画面を選択します。



4. カードテンプレートを適用するカードを選択します。

> **注:**
> 画面に複数のカードビューが含まれる場合があります。たとえば、リスト画面には、リスト用の従来のカードとフォーム用の従来のカードがある場合があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. [開く] ボタンを選択します。
   カードビルダーは、現在のカードテンプレートを使用して開かれます。

   注:
   モバイルアプリビルダー で画面を開いている場合は、**[Mobile Card Builder]** ボタンを選択して、テンプレートを開くこともできます。

次のタスク
モバイルカードの要素のレイアウトを変更するには、「モバイルカードビルダー ユーザーインターフェイス」を参照してください。

カードの外観に満足し、レコードから値を追加する場合は、「モバイルカードにフィールド値を割り当てる」を参照してください。

モバイルカードにフィールド値を割り当てる

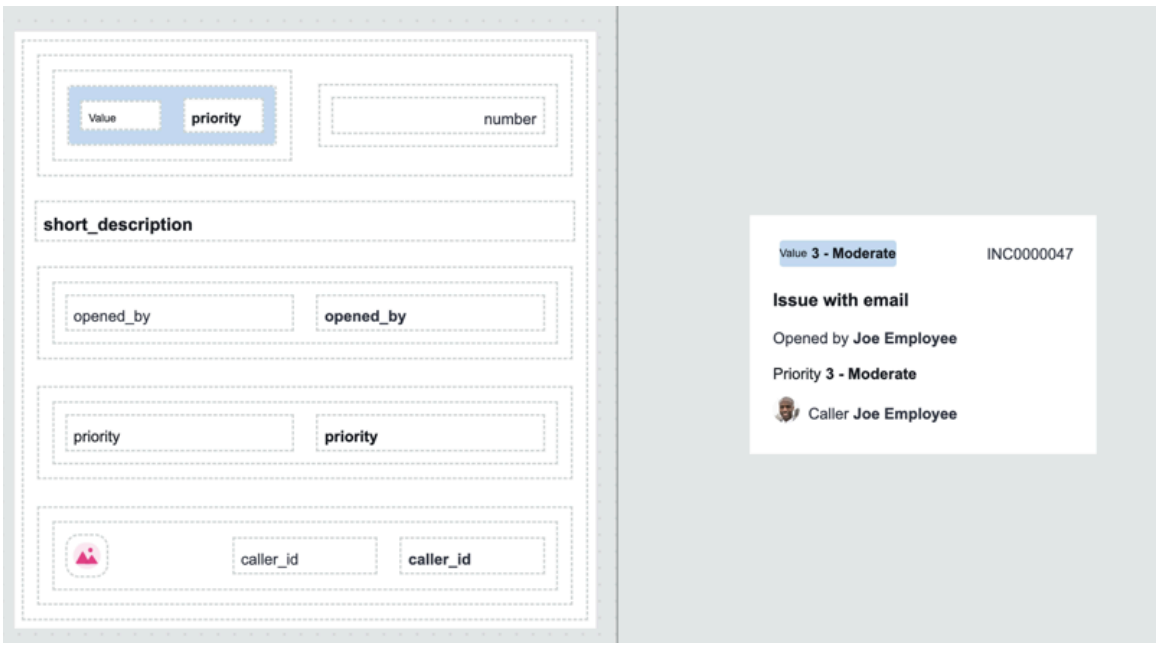
モバイルカードビルダー を使用して、モバイルカードのテーブルのフィールドラベルと値を表示します。

始める前に
必要なロール:admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 Delegated development and deployment 」を参照してください。

このタスクについて
レコードのデータは、テキスト要素を使用してカードに表示されます。これらの要素は、フィールドのラベルまたはレコードのフィールド値のいずれかを表示できます。

インシデントレコードのデータを表示するために使用されるテキスト要素



この例では、上部の 3 つのテキスト要素に、[ステータス]、[番号]、および [簡単な説明] フィールドの値が表示されています。これらの要素の下には、[オープン者] フィールドと [優先度] フィールドのラベルと値の両方を表示するテキスト要素のペアが表示されています。これらのフィールドを囲む点線のアウトラインは、テキストを整理するために使用されるコンテナーです。

自動翻訳

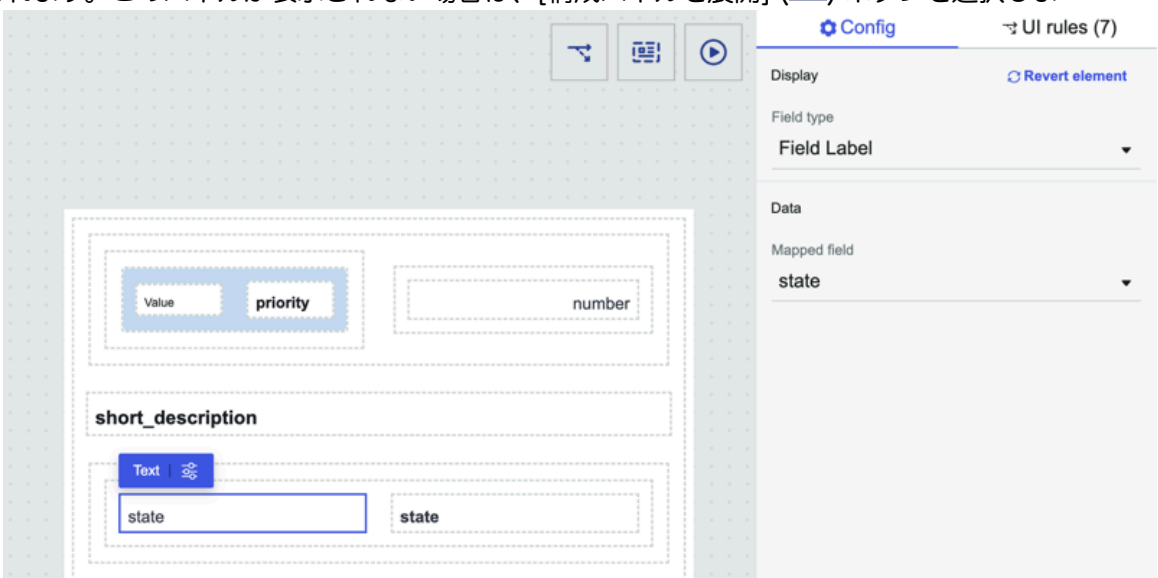
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 次のいずれかの方法で、カードビルダーでモバイルカードを開きます。

オプション	説明
モバイルカードビルダー から モバイルアプリビルダー を開く	モバイルアプリビルダーで、カードを変更する画面を開き、[次で開く] を選択しますモバイルアプリビルダー
Web ベースの UI からカードビルダーを開く	移動先 システムモバイル > モバイルカードビルダーをクリックし、カードビルダーを最初に開いたときに表示されるポップアップウィンドウを使用して、変更するカードまたはカードテンプレートを選択します。

2. モバイルカードのテキストを選択するか、新しいテキストを作成します。
要素の作成の詳細については、「モバイルカードビルダー ユーザーインターフェイス」を参照してください。
テキスト要素を選択すると、画面の右側の [コンポーネント構成] パネルに構成プロパティが表示されます。このパネルが表示されない場合は、[構成パネルを展開] ( ) ボタンを選択します。



3. [フィールドタイプ] で、いずれかのオプションを選択します。

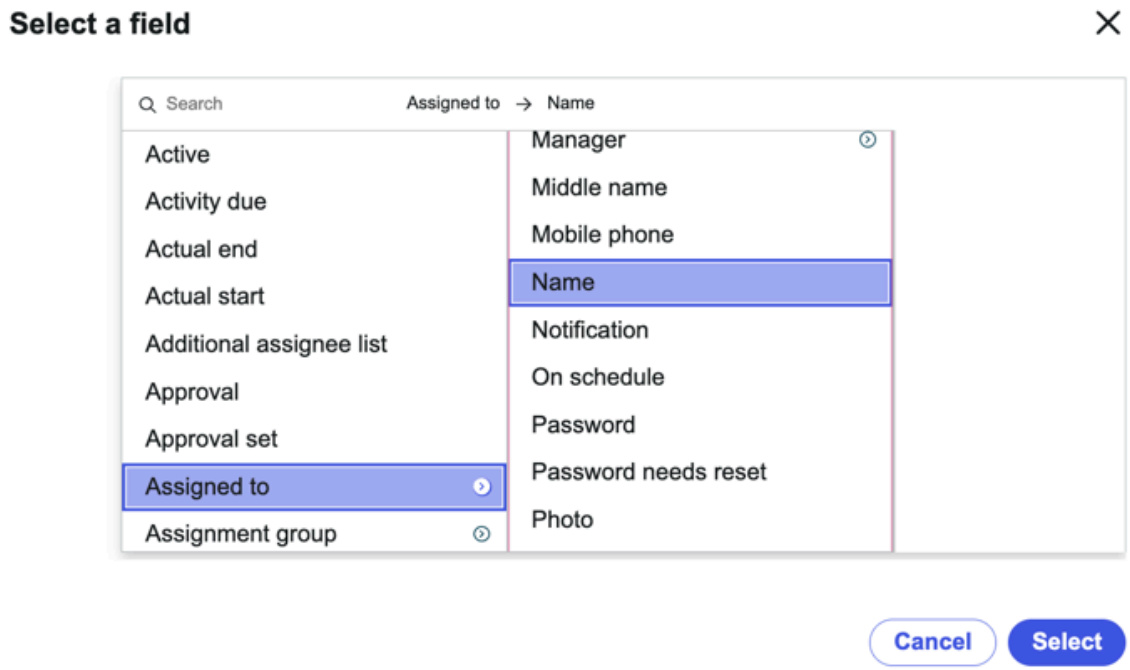
オプション	説明
フィールド値	テキスト要素には、テーブルのフィールドの値が表示されます。たとえば、[番号] を選択すると、フィールドにレコード番号が表示されます。
フィールドラベル	テキスト要素には、テーブルのフィールドの名前が表示されます。たとえば、[番号] を選択すると、フィールドには [番号] という単語が表示されます。

4. [マッピングされたフィールド **(Mapped field)**] で、[リスト] ボタン ( ) を選択してテーブルからフィールドを選択します。
5. [フィールドを選択] ウィンドウを使用してフィールドを選択します。

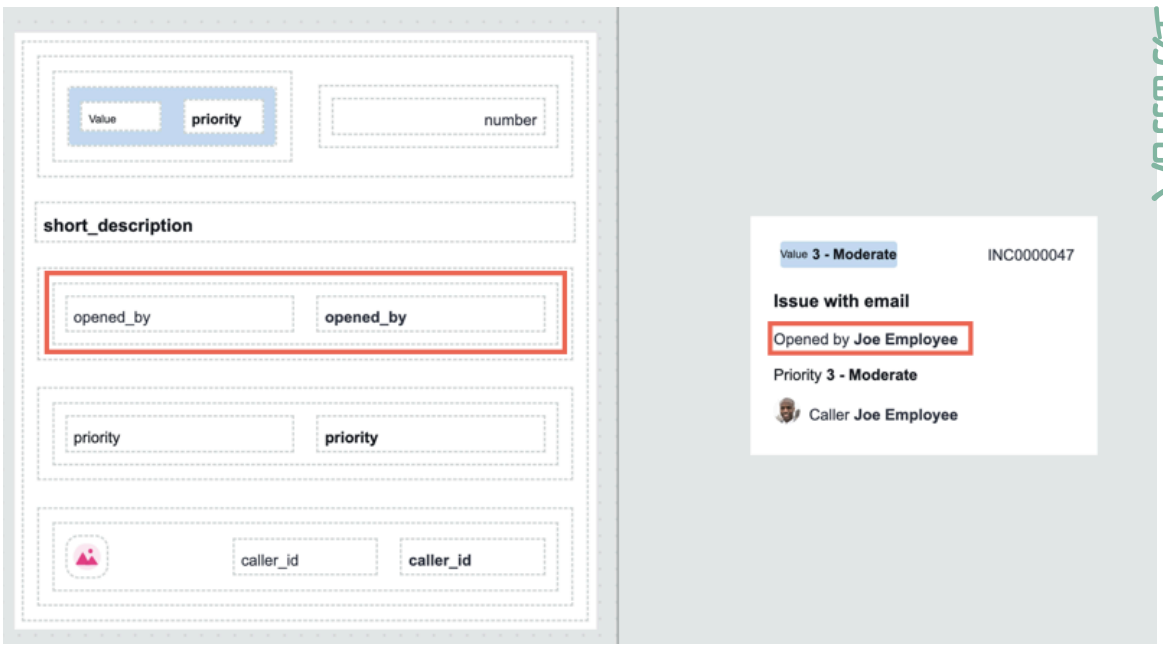
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールドを選択したら、[選択] を選択します。



6. テーブルからの他の値を割り当ててカードに表示するには、手順 2 ～ 5 を繰り返します。
フィールドの名前と値の両方を表示する場合は、この例に示すように、2 つのテキスト要素を並べて使用します。



7. [保存] を選択します。

モバイルカードと従来のカードについて

カードと従来のカードの違いと、モバイルカードビルダー で各タイプを使用する方法について説明します。

ビュー構成ベースのカード

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

Quebec 以降のリリースで作成された画面には、ビュー構成に基づくモバイルカードがあります。これらのカードは柔軟性が高く、またカードテンプレートを活用できます。このタイプの詳細については、次のセクションで説明します。

アイテムビューベースのカード

Paris 以前のリリースで作成されたモバイル アプレット には、アイテムビューに基づくモバイルカードがあります。これらの従来のカードは、モバイルカードビルダー を使用して編集できますが、次のセクションで説明するように、いくつかの制限があります。

カードの編集

カードでは、テンプレートを利用してモバイルカードをより迅速かつ簡単に作成できます。

カードテンプレートの編集

カードテンプレートは、モバイルカードのフィールドのレイアウトと、カードの外観に影響する表示プロパティを定義します。カードの外観や外観を変更するには、カード自体ではなくテンプレートを編集する必要があります。カードの編集時には、要素を追加または削除するオプションとコンテナーを選択するオプションは使用できません。テンプレートの詳細については、「モバイルカードビルダー を使用してカードテンプレートを作成する」を参照してください。

カードの編集

カードにテンプレートを割り当てた後に、モバイルカードビルダー でカードを編集できます。ここで、選択したテンプレートに配置されるフィールドに表示する情報を定義します。このプロセスの詳細については、「モバイルカードにフィールド値を割り当てる」を参照してください。

.

従来のカードの編集

従来のカードは、モバイルカードビルダー ユーザーインターフェイス の説明に従って編集できますが、次の例外があります。

テンプレートは利用できない

従来のカードにカードテンプレートは割り当てられません。テンプレートはカードを使用し、従来のカードと互換性がありません。このカードタイプのメニューでは、このオプションは無効になっています。

[ステージをリセット] オプションは使用できません

従来のカードでは、現在のモバイルカードからすべての要素を削除する [ステージをリセット] オプションは使用できません。このカードタイプのメニューでは、このオプションは無効になっています。

従来のカードには、変更する個別のテンプレートがありません。個別のテンプレートレコードを使用するのではなく、モバイルカード内で直接、コンテナーの変更、フィールドの追加と削除などの変更が可能です。

モバイルカードビルダー のカードアクション

モバイルカードビルダー 内で作成したカードにアクションを設計して追加します。ボタンを使用すれば、ユーザーがカード内で直接アクションを実行できるようになります。たとえば、提案の承認/却下、リストされている連絡先への電話、買い物かごへのアイテム追加などです。

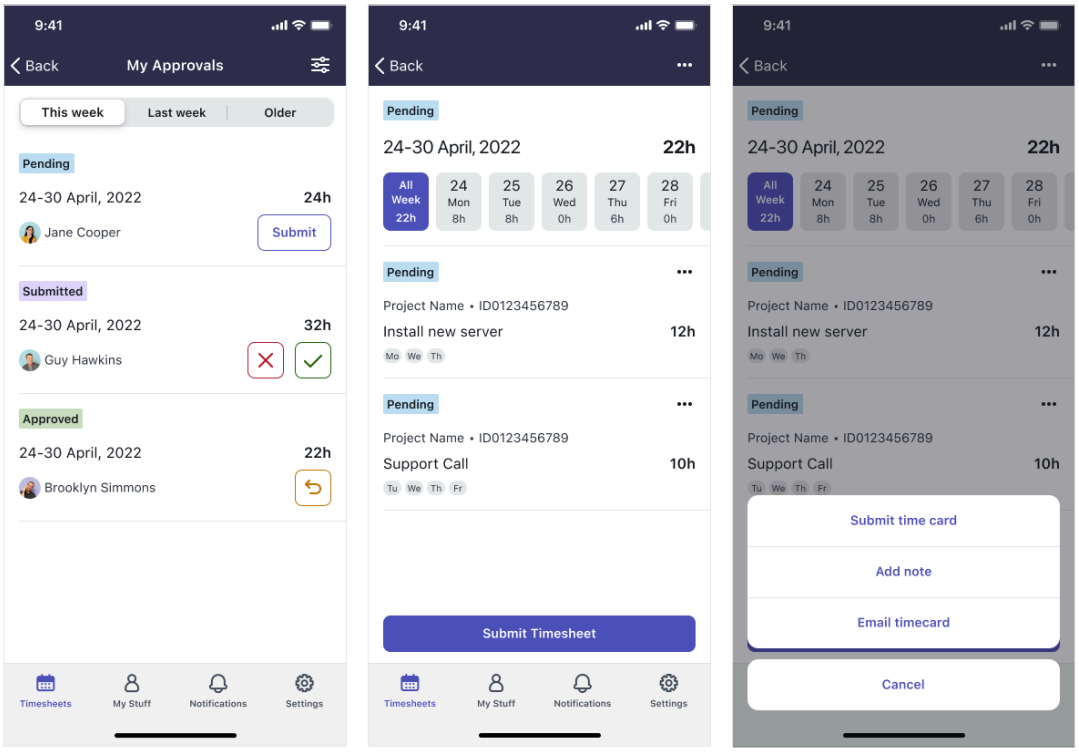
カードアクションを構成して、ユーザーがすばやく実行する必要があるアクションのための、わかりやすいインターフェイスを提供できます。これらのアクションはカードまたはアクションリスト内に表示されるので、ユーザーは、スワイプアクションやメニューのアクションよりも簡単に見つけることができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

ユーザーは、カードまたはアクションリスト内のボタンをタップして、カードアクションを操作します。ユーザーは、承認などのカードからアクションを直接実行できます。メニューを表示して、ユーザーに複数のアクション選択肢を提供することもできます。

モバイル UI のカードアクションの例



モバイルカードビルダー を使用したカードアクションを構成する

モバイルカードビルダー を使用して、カードアクションをモバイルカードに追加します。

始める前に

必要なロール:admin または delegated developer

委任開発者ロールの詳細については、「 Delegated development and deployment 」を参照してください。

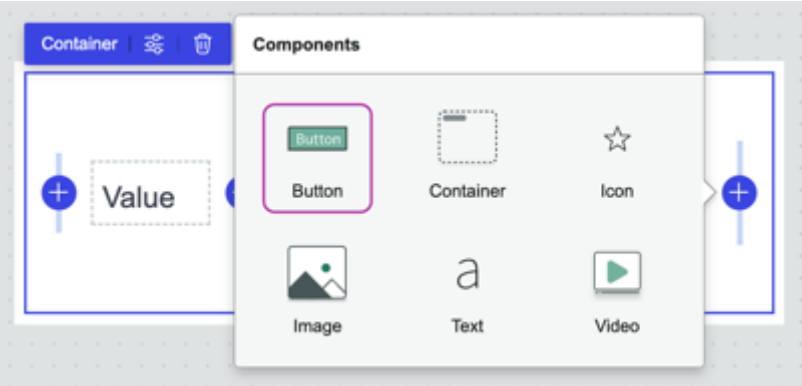
このタスクについて

モバイルカードを作成するときに、ユーザーがさまざまなアクションを実行できるようにボタンを追加できます。通常、カードアクションを構成するプロセスは、モバイルカードビルダー 内でカードテンプレートを作成するときに発生します。このトピックでは、スタンドアロンアクションとしてカードアクションを構成するプロセスについて詳しく説明します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルカードビルダー.
2. モバイルカードビルダー メニューで、[テンプレート] を選択します。
3. カードアクションを追加するカードテンプレートを選択して [開く] を選択するか、[空のテンプレートを作成] ボタンを使用して新しいカードテンプレートを作成します。
4. [+] アイコン ( ) を選択して、モバイルカードに追加する新しいコンポーネントを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

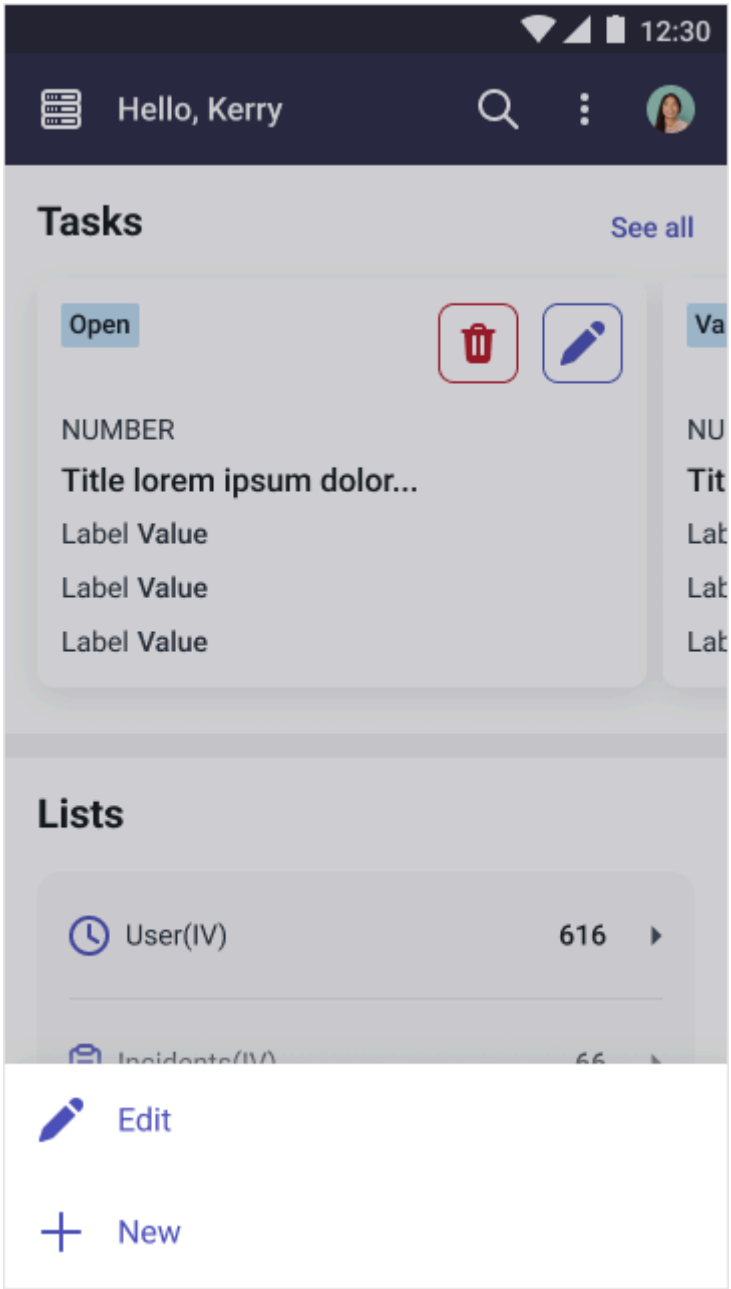


5. 表示されたコンポーネントから [ボタン] を選択します。
[コンポーネント構成] メニューには、ボタン構成に関連するオプションが表示されます。
6. 表示オプションを選択して、ボタンの外観を定義します。
ボタンの構成オプションは次のとおりです。
   - ボタンの高さと幅
   - 境界線および丸みを帯びたエッジの追加
   - 他のコンポーネントとの間のパディングを提供するマージンのサイズ
7. ボタンの形式とラベルのプロパティを選択します。
使用可能なオプションは、次のとおりです。
   - ラベル - [OK] ボタンなど、テキストのみのボタン。ボタンに必要なテキストを入力します。
   - アイコン - アイコンのみのボタン。たとえば、削除ボタンを意味する [ゴミ箱] アイコン ( )。メニューからアイコンを選択します。
   - ラベルとアイコン (Label and Icon) - テキストとアイコンのあるボタン。たとえば、[編集] ボタン ( )。目的のテキストを入力し、フィールドから画像を選択します。
8. ボタンに単一のアクションを含めるか、複数のアクションを含めるかを選択します。
機能メニューにリストされるアクションは、機能 [sys_sg_button] テーブルから取得されます。
   - 単一 (Single) - ボタンに単一のアクションを割り当てる機能メニューを検索します。
   - 複数 (Multi) - タップすると画面下部のメニューに追加のカードアクションを表示する単一のボタンを作成します。[メニューアイテムを追加] を選択し、表示されたメニューから必要な数のカードアクションを追加します。各カードアクションを設定した後で、[完了] を選択します。

     [順序] アイコン ( ) をドラッグして、カードアクションの順序を変更します。カードアクションはいつでも編集および削除できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



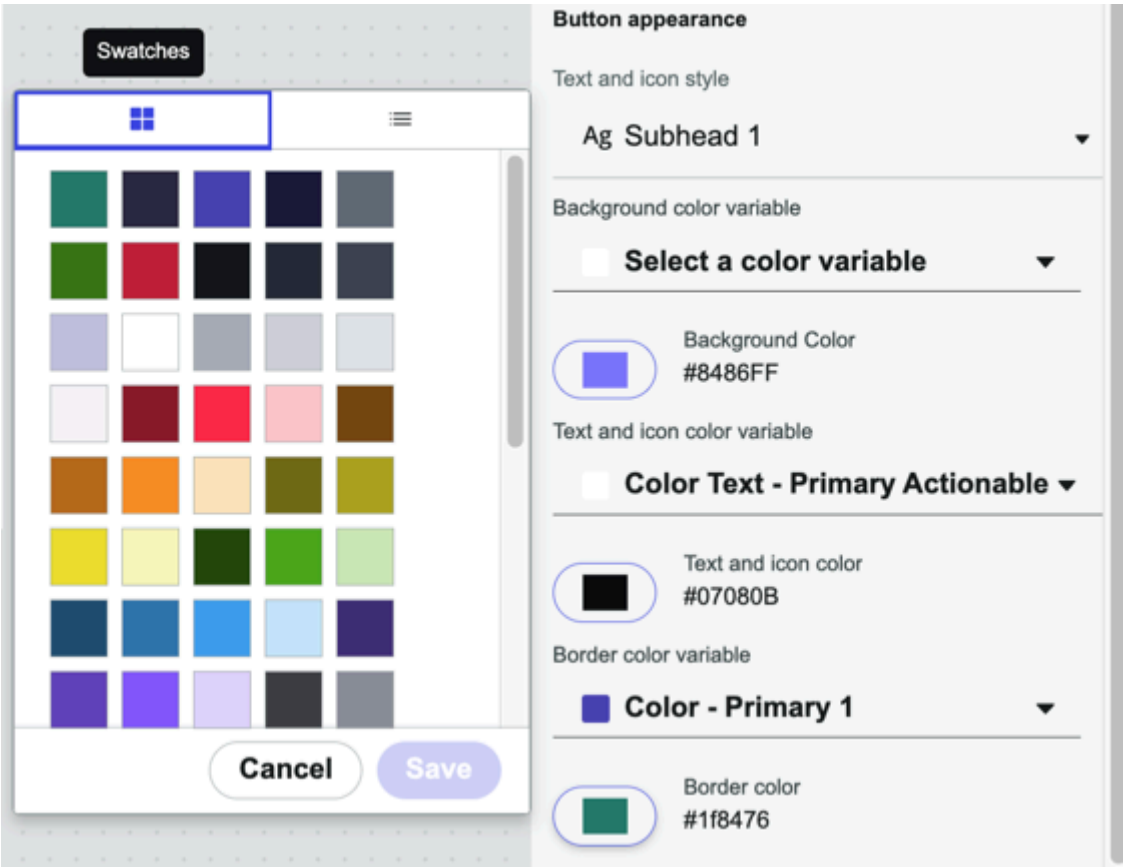
9. ボタンの外観を、背景色、テキスト色、および境界線の色で定義します。

   次のいずれかの方法で色を定義できます。

   - 16 進数の色値を手動で入力します。
   - 外観パレットを選択し、メニューの上部にある [スウォッチ] または [リスト] タブを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



注:
アイコンの場合、基本レコードに使用できる色は黒のみです。テキストの色の入力を選択して、アイコンの色を黒から選択した色に変更します。

10. [保存] を選択します。

カードテンプレート要素の属性

この参照を使用して、カードテンプレート要素に使用する属性を決定します。

各カードテンプレート要素には、作成する必要がある 1 つ以上の必須属性があります。以下の各セクションに、各カードテンプレート要素タイプに必要な属性を示します。

注:
モバイルカードビルダー を使用する場合は、ツールによってバックグラウンドで属性が自動的に作成されるため、リストされた属性を手動で作成する必要はありません。

テキストタイプの属性

テキストタイプの属性

名前	説明	設定
TextValue	静的テキストを表示するために使用されます。	[翻訳可能な値] フィールドを使用して、表示するテキストを入力します。
FieldLabel	テーブルフィールドのラベルを表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、フィールドの名前

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

テキストタイプの属性 (続く)

名前	説明	設定
		を入力します。たとえば、short_description。
FieldValue	レコード内のフィールドの値を表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、フィールドの名前を入力します。たとえば、short_description。
FieldFunction	レコードの数、またはレコードをグループ化するための値を表示するために使用されます。	

画像タイプの属性

画像タイプの属性

名前	説明	設定
ImageURL	インスタンスの添付ファイル [sys_attachment] テーブルの静的イメージを表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、添付ファイル [sys_attachment] テーブルのレコードの SysID を入力します。
FieldValue	レコード内のフィールドの画像を表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、フィールドの名前を入力します。たとえば、avatar。

ボタンタイプおよびメニューボタンタイプの属性

ボタンタイプおよびメニューボタンタイプの属性

名前	説明	設定
ボタン	ユーザーがボタンをタップしたときに実行される機能を選択するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、機能 [sys_sg_button] テーブルから機能の SysID を入力します。機能作成の詳細については、「モバイル機能」を参照してください。
TextValue	静的テキストを表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、フィールドの名前を入力します。たとえば、short_description。
FieldValue	レコード内のフィールドの値を表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、フィールドの名前を入力します。たとえば、avatar。
アイコン	アイコンを表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、アイコン [sys_sg_icon] テーブルからアイコンの SysID を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

メニュータイプの属性

メニュータイプの属性

名前	説明	設定
TextValue	静的テキストを表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、フィールドの名前を入力します。たとえば、short_description。
Icon	アイコンを表示するために使用されます。	[値] フィールドを使用して、アイコン [sys_sg_icon] テーブルからアイコンの SysID を入力します。

HTML テキストタイプの属性

HTML テキストタイプの属性

名前	説明	設定
SearchExternalSource		
HtmlReplaceMap		
HtmlSanitizationAllowList		
HtmlRemoveList		
StringReplaceMap		
RenderType		

プロパティ属性

プロパティ属性を使用して、カードテンプレートスロットの追加プロパティを定義します。これらのプロパティは、特定の属性タイプに関連付けられません。

メニュータイプの属性

名前	説明	設定
BackgroundColor	カードテンプレート要素の背景色。	[値] フィールドを使用して色を定義します。色は 16 進コード形式の色指定、またはカラーテーマの名前である必要があります。たとえば、Primary または #8a8a8a。
BorderColor	カードテンプレート要素の境界色。	[値] フィールドを使用して色を定義します。色は 16 進コード形式の色指定、またはカラーテーマの名前である必要があります。たとえば、Primary または #8a8a8a。
TextColor	カードテンプレート要素のテキスト色。	[値] フィールドを使用して色を定義します。色は 16 進コー

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

メニュータイプの属性 (続く)

名前	説明	設定
		ド形式の色指定、またはカラーテーマの名前である必要があります。たとえば、Primary または #8a8a8a。

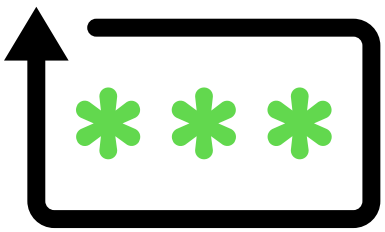
モバイルアプリコンポーネント

これらのコンポーネントを使用して、モバイルアプリをビルドします。

開始するには

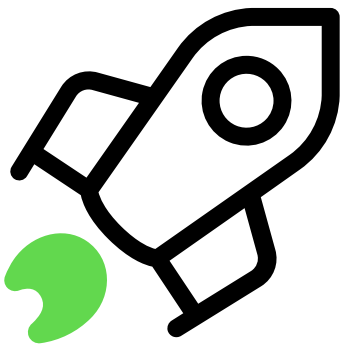
タイルを選択すると、組織の作業に役立つモバイルアプリの作成に使用できるさまざまなコンポーネントの詳細が表示されます。

ナビゲーションバー



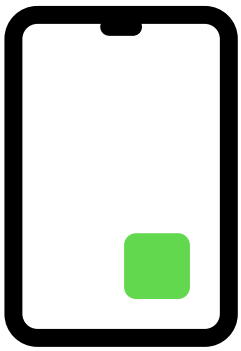
ユーザーがモバイルアプリのナビゲーションバーを使用してランチャー画面、他のタイプの画面、設定、通知にアクセスできるようにします。

ランチャー画面



ランディングページまたはホームページとして機能するランチャー画面を作成および構成します。

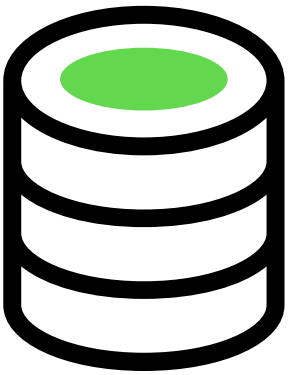
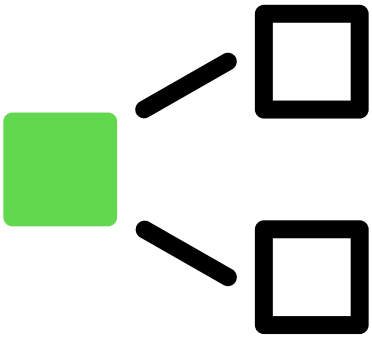
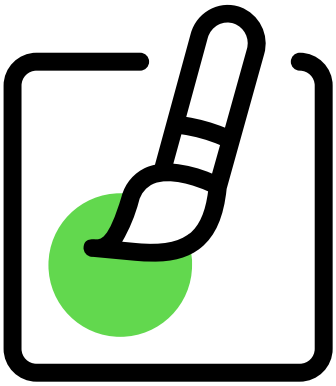
モバイル画面

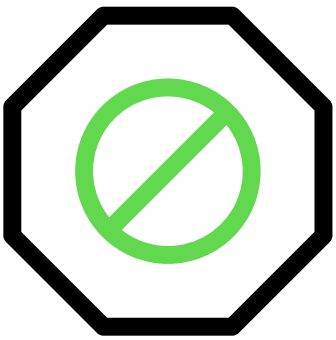


ServiceNow® モバイル で画面を作成して使用する方法について説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

データアイテム	モバイル機能	モバイルのスタイル
		
モバイルアプリ画面に表示されるデータを提供するデータアイテムを作成します。	ユーザーがモバイルアプリで実行できるアクションを決定する関数を構成します。	モバイルスタイル要素を使用して、モバイルアプリケーションの外観を変更します。

空ステータス表示		
		
空の状態は、表示されているページにデータが含まれていないことを示すために使用します。		

自動翻訳

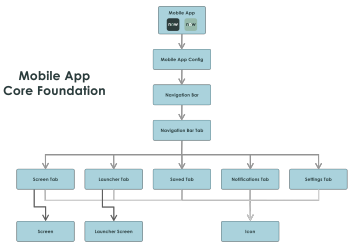
ナビゲーションバー

モバイルアプリのナビゲーションバーを使用して、ランチャー画面、画面、設定、通知にアクセスします。

注:
Rome リリース以降、特定の ServiceNow® モバイル 製品の一部の用語が変更されています。このトピックの内容は、以前のリリースで使用されていた用語を保持する Mobile Studio を参照しています。詳細については、「ServiceNow モバイル用語の変更」を参照してください

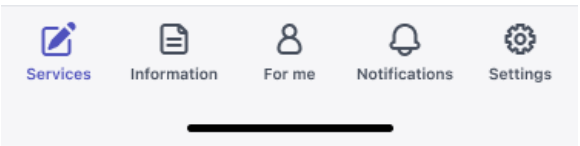
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ナビゲーションバーコンポーネント階層



ナビゲーションバーは、次のコンポーネントで構成されています。

- ナビゲーションバー
- ナビゲーションバーのタブ
- [画面] タブ
- [ランチャー] タブ
- [保存済み] タブ
- [通知] タブ
- [設定] タブ

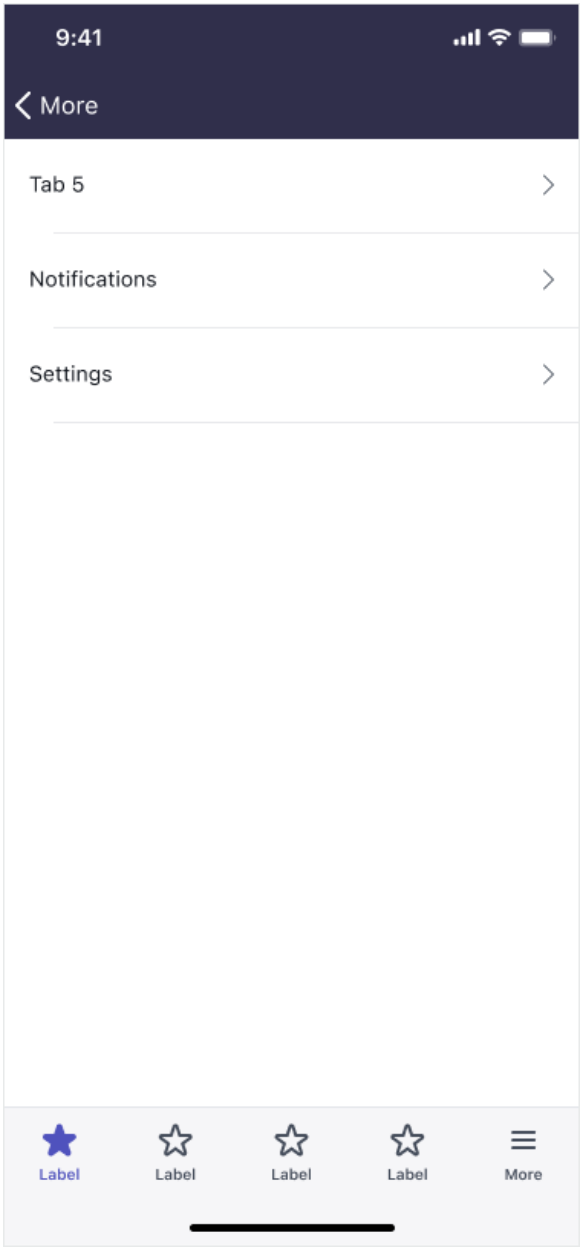


ナビゲーションバーは、各モバイルアプリの下部に表示されます。ナビゲーションバー内にナビゲーションバータブを作成できます。ユーザーは、ナビゲーションバー内のランチャー画面と通常の画面にアクセスできます。

注:
各モバイルアプリのナビゲーションバーは、[通知] および [設定] ナビゲーションバーのタブで事前設定されています。これらのタブの内容の詳細については、「モバイルアプリ構造」を参照してください。[保存済み] タブもあり、ユーザーが保存したレコードを表示するページが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



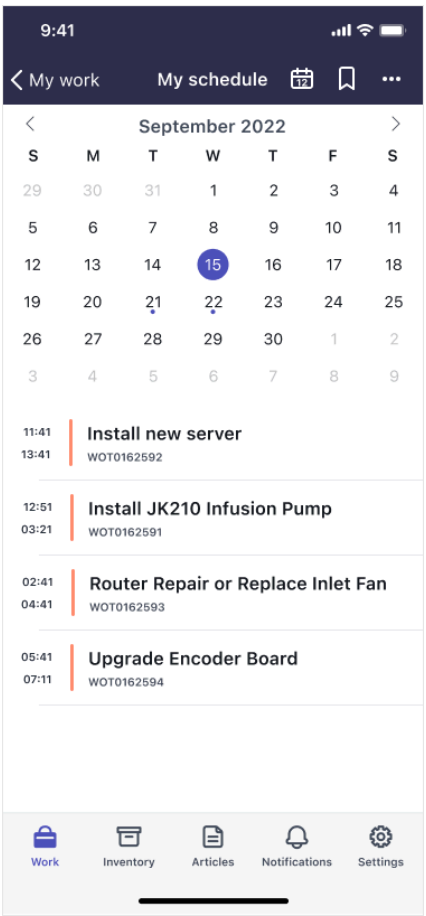
ナビゲーションバーに 5 つ以上のタブを追加すると、[その他] ([☰) タブが表示されます。[その他] タブをタップして、追加のタブを表示するリストビューを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[画面] タブとランチャー画面タブ

画面ナビゲーションタブ

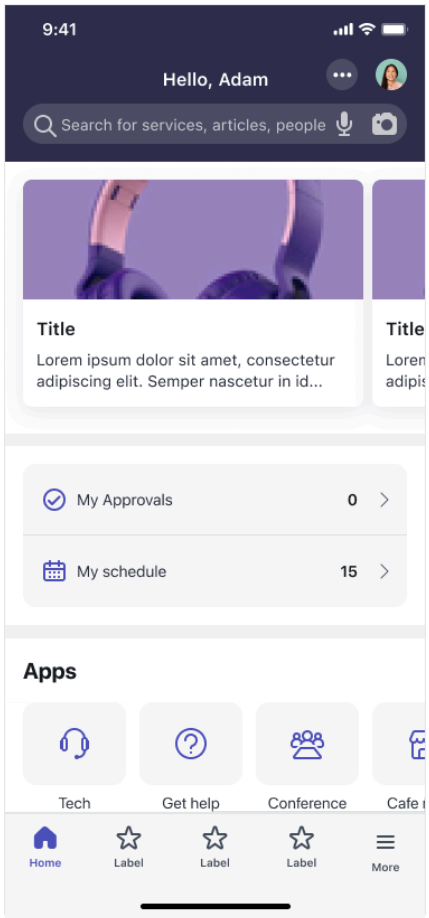


画面タブを使用して、カレンダー、カスタム マップ、リスト、マップ、またはモバイル Web 画面に直接アクセスできるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ランチャー画面のナビゲーション タブ



ランチャー画面タブを使用して、ユーザーがスクリーンランチャーの要素にアクセスできるようにします。

ランチャー画面はダッシュボードです。他の画面や情報へのショートカットを提供します。ショートカットは、アイコン、カード、メディアセクション、またはスコアカウントとともに追加できます。

ナビゲーションバーの一般的なガイドライン

ナビゲーションバーを設定するときは、次の一般的なガイドラインを使用してください。

タブの数

- ナビゲーションバーには最大 5 つのタブが表示されます。タブが 5 つを超える場合は、[その他] タブと呼ばれるオーバーフロータブ (☰) が追加されます。
- ナビゲーションバーを 5 つのタブに制限して、すべてのタブが常に表示されるようにします。

タブタイプ

- デフォルトでは、ナビゲーションバーには [設定] タブと [通知] タブが含まれています。これらのタブを削除することは可能ですが、ユーザーがアプリの重要な情報や機能にアクセスできなくなる可能性があります。
- [設定] タブと [通知] タブを削除するのではなく、ナビゲーション バーに表示される順序を変更することを検討してください。
- [設定]、[通知]、および [保存済み] タブは特定のページに移動するため、各タブの 1 つだけが必要です。複数の画面タブとランチャー画面タブを使用できますが、使用するタブは 5 つ以下にすることをお勧めします。

指定されたユーザーに特定のタブを表示する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ユーザー基準の権限を適用して、ユーザーが自分の作業に関連するタブのみを表示するようにします。詳細については、「モバイルアプリのユーザー基準権限」を参照してください。
- ユーザーが [設定] タブと [ナビゲーション] タブを利用できるはずです。

タブ名

- ナビゲーションタブに、コンテキストを示すわかりやすい名前を付けます。「ホーム」や「アプリ」などの一般的な名前は避けてください。
- タイトルを目立たせるには、大文字を使用してください。たとえば、オープンタスクなどです。

タブ名の長さ

- タイトルの長さを制限して、ナビゲーションバーに表示されるときに途切れないようにします。
- 複数の言語をサポートする場合は、サポートする各言語のタイトルの長さを考慮してください。
- アプリケーションをテストするときは、ナビゲーション バーに完全に表示されないタイトルに注意してください。

アイコン構成

- ナビゲーションバーのアイコンの色は、アプリケーションのテーマによって決まります。
- 視覚的に一貫性があり、アプリケーションのその部分に表示される機能または情報を最もよく表すアイコンを選択します。
- ユーザーが必要なものをすばやく見つけられるように、複数のナビゲーションタブに同じアイコンを使用しないでください。

オーダー

タブの順序は、重要度のレベルでリストする必要があります。この順序は、左から右に記述する言語と右から左に記述する言語で異なります。

ナビゲーションバーとナビゲーションタブの構成

モバイルアプリの下部に表示されるナビゲーションバーを構成します。ナビゲーションバーのタブを使用して、画面、ランチャー画面、保存されたレコード、設定、通知ページに移動します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

モバイルアプリにナビゲーションバーを追加し、ユーザーの要件に関連するさまざまなタイプのナビゲーションタブを追加します。事前設定されたタブを選択することも、既存のテンプレートに基づいてタブを作成することもできます。ランチャー画面と画面タブには、保存済み、通知、および設定タブと比較して若干異なる構成があります。

画面およびランチャー画面のナビゲーションタブには、バッジカウントを含めることもできます。このバッジは、定義された条件に従ってナビゲーションタブの横に表示される数字です。たとえば、バッジ数には、リスト内のレコード数やレコードセクション内のレコード数などの情報を表示できます。

以下は、各ナビゲーションタブタイプの簡単な概要です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ランチャー:このオプションを使用して、ランチャー画面に移動します。
- 画面:レコードデータまたは UI セクションを表示する画面に移動するには、このオプションを使用します。
- 保存済み:このオプションを選択すると、ユーザーが保存したレコードを表示するページが開きます。
- 通知:このオプションを選択すると、モバイルアプリエクスペリエンス内のユーザー関連の通知を表示する [通知] ページが開きます。
- 設定:このオプションを選択すると、ユーザーがモバイルエクスペリエンスを制御する [設定] ページが開きます。

注:
ナビゲーションバーには、[保存済み]、[通知]、および [設定] タブのタブタイプをそれぞれ 1 つだけ含める必要があります。詳細については、「 ナビゲーションバー」トピックの「ナビゲーション バーに関する一般的なガイドライン」セクションを参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. レコードタイプ フィールドから、ナビゲーション バー [sys_sg_navigation] を選択し、新規 を選択します。
5. ナビゲーションバーの名前を入力します。
6. ナビゲーションバーに追加するナビゲーションタブタイプを選択または作成します。
7. [保存] を選択します。
8. ナビゲーションツリーからナビゲーションバーレコードを選択して、選択したナビゲーションタブを表示します。
9. 次の操作を行って、ナビゲーションバーに表示するナビゲーションタブの順序を設定します。
   a. 定義するナビゲーションタブの [順序] 列の値を選択します。
   b. 順序値を入力します。

      注:
      値が小さいナビゲーションタブは、ナビゲーションバーの左側に表示されます。

   c. チェックオプションを選択
   d. 注文するナビゲーションタブごとに、これらの手順を繰り返します。
10. [保存] を選択します。

ナビゲーションバーのバッジカウントの構成

バッジ数を表示するようにナビゲーションバーランチャー画面タブと画面タブを構成します。これらのバッジ数は、バッジ数 [sys_sg_badge_count] テーブル内の、構成可能な条件に一致する行の

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

数を示します。たとえば、注意を待っている作業指示書の数や、受信した新規および未読の サイドバー メッセージの数などです。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > **sys_sg_badge_count.do**.
2. [バッジ数の新規レコード (Badge Count New record)] フォームで、フィールドに入力します。

バッジ数の新規レコードフォーム

Field (フィールド)	説明
アプリケーション	アプリケーション スコープです。 アプリケーションスコープを変更するには、バナーの地球アイコン (アイコン) を選択し、適切なアプリケーションスコープを選択します。
アクティブ	バッジカウントレコードがアクティブかどうかを設定する切り替え。 非アクティブなバッジカウントレコードは、ナビゲーションバーランチャー画面タブまたは画面タブには表示されません。
名前	バッジカウント条件フィルターの名前。
Location (ロケーション)	バッジカウントが表示されるモバイル画面上の場所。ナビゲーションタブを選択します。
モバイルコンポーネントテーブル	ナビゲーションタブが配置されているテーブル。 [場所] で [ナビゲーションタブ] を選択すると、このフィールドにナビゲーションタブ **[sys_sg_navigation_tab]** テーブルが自動的に入力されます。
コンポーネント	バッジ数が表示されるコンポーネント。この場合、バッジ数を表示するのはナビゲーションバータブです。 検索アイコン ( ) を選択し、コンポーネントを選択します。
テーブル	条件フィルターを適用するテーブル。 テーブルを選択します。
条件	バッジ数を取得するために、条件に一致するレコードをカウントするために使用される条件。条件に一致するレコードは、ナビゲーションタブにカウントとして表示されます。

3. [送信] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

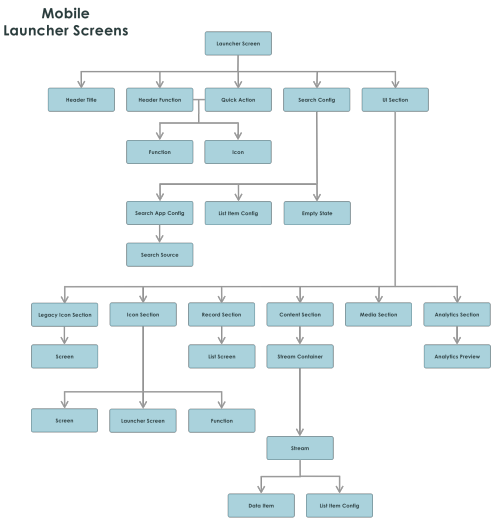
ランチャー画面

ランチャー画面は、ランディングページまたはホームページとして機能します。ランチャー画面を使用すると、さまざまな形式の画面へのアクセス、検索、クイックアクション、ユーザー情報の検索などができます。

注:
Rome リリース以降、特定の ServiceNow® モバイル 製品の一部の用語が変更されています。このトピックの内容は、以前のリリースで使用されていた用語を保持する Mobile Studio を参照しています。詳細については、「ServiceNow モバイル用語の変更」を参照してください

ランチャー画面は、ランディングページとして機能します。ランチャー画面は、ユーザーが機能や情報へアクセスできるようにするコンテナーとしての役割を果たします。

ランチャー画面のコンポーネント



新しいランチャー画面を作成するときは、ランチャー画面自体の中で、次のような少数のコンポーネントを構成することになります。

ヘッダー

ランチャー画面のヘッダーは、画面のタイトルの表示方法とヘッダーに表示される情報を定義します。

グローバル検索

グローバル検索では、ユーザーがモバイルアプリから、定義された検索ソース内の情報を検索できるようにします。

UI セクション

UI セクションには、ランチャー画面ページ上の画面、チャート、およびレコード情報が含まれています。

クイックアクション

クイックアクションにより、ユーザーは、ランチャー画面からよく使用される機能にアクセスできます。

ランチャー画面を作成

ダッシュボードレイアウトでランチャー画面を使用して、選択したモバイル画面タイプにユーザーがアクセスできるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ランチャー画面構成ページには、ランチャー画面を構成するすべてのセクションが含まれています。このトピックでは、基本的なランチャー画面ページを作成する方法について詳しく説明し、後続のトピックでは、この機能に対して構成できる機能について詳しく説明します。たとえば、ランチャー画面のヘッダー、検索バー、UI セクション、クイックアクションなどのセクションです。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 次のいずれかの方法を使用して、ランチャー画面を作成します。

4. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

ランチャー画面フォーム

Field (フィールド)	説明
プロパティ	
名前	ランチャー画面の名前。
タイトル	モバイルデバイスにリストされているランチャー画面のタイトル。
アクティブ	ランチャー画面が利用可能かどうかを設定するトグル。
Settings (設定)	
オフラインで利用可能	ユーザーがオフラインのときにこのランチャー画面を使用できるかどうかを決定します。
ヘッダー関数インスタンス	このランチャーセクションにヘッダーセクションが含まれているかどうかを判断します。詳細については、「ランチャー画面ヘッダーを構成する」を参照してください。
検索構成	このランチャーセクションに検索エリアが含まれているかどうかを決定します。詳細については、「モバイルのグローバル検索」を参照してください。
ランチャーセクション	このランチャー画面に含める UI セクションを決定します。詳細については、「ランチャー画面の UI セクション」を参照してください。
クイックアクション関数インスタンス	このランチャーセクションにクイックアクション機能が含まれているかどうかを決定します。詳細については、「クイックアクション」を参照してください。
アクセス制御タイプ	このランチャー画面にユーザーロール権限またはユーザー基準権限のいずれかをアサインするオプション。詳細については、「モバイルアプリのユーザーロールとユーザー基準権限」を参照してください。
アクセスロール	このランチャー画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しない場合、どのロールを持つユーザーでもランチャー画面にアクセスできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Field (フィールド)	説明
	注: このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザーロール] が選択されている場合に使用できます。
ユーザー基準アクセス	このランチャー画面にアクセスできるユーザー基準を決定します。ユーザー基準を選択していない場合、すべてのユーザーがランチャー画面にアクセスできます。 注: このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザー基準] が選択されている場合に使用できます。

5. ランチャー画面の関連セクションを構成します。
   ランチャー画面には、 ランチャー画面ヘッダーを構成する、 モバイルのグローバル検索、 ランチャー画面の UI セクション、 クイックアクションのセクションを追加できます。
6. [保存] を選択します。

ランチャー画面ヘッダーを構成する

ランチャー画面ヘッダーを作成して、画面のタイトルの表示方法を定義します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
注:
Rome リリース以降、特定の ServiceNow® モバイル 製品の一部の用語が変更されています。このトピックの内容は、以前のリリースで使用されていた用語を保持する Mobile Studio を参照しています。詳細については、「ServiceNow モバイル用語の変更」を参照してください

手順
1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューで [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] リストからランチャー画面 **[sys_sg_applet_launcher]** を選択し、次のいずれかのオプションを選択します。
   - 新規
   - 既存のランチャー画面レコード

   ヘッダータイトルの構成が必要です。オプションのヘッダー機能インスタンスを構成することもできます。
5. ヘッダーのタイトルを構成するには、[設定] ペインを探して [新規] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

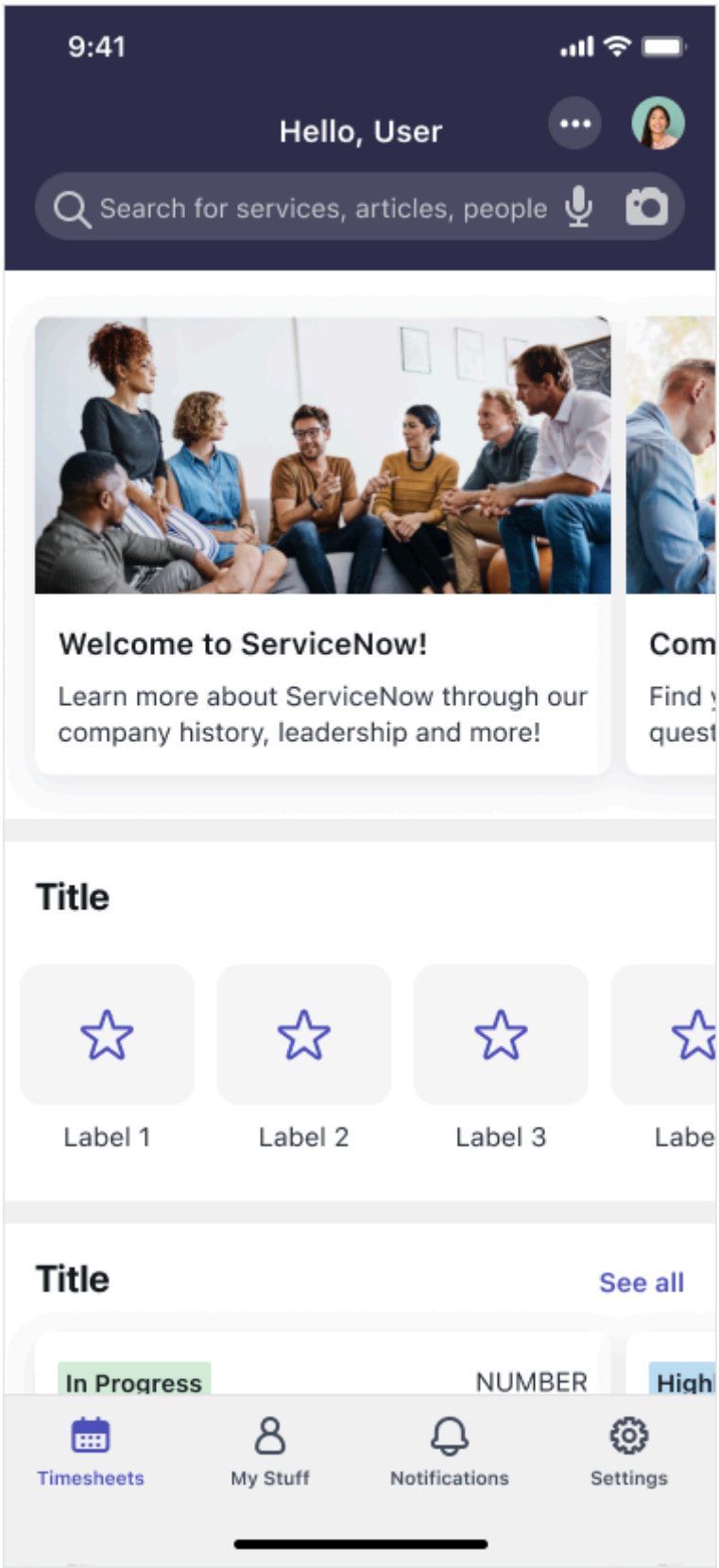
ランチャーのヘッダー 画面が表示され、ヘッダータイトルを作成できます。

6. [プロパティ] フィールドに新しいヘッダータイトルを入力し、[保存] を選択します。
   Hello と変数 {username} を組み合わせるなど、ヘッダータイトルで変数を使用するには、既存のヘッダータイトルレコードを使用します。
   a. [設定] ペインで [新規]を選択する代わりに、[選択] を選びます。
   b. 基本システムのヘッダータイトルのいずれかを選択します。
7. オプション: ヘッダー機能インスタンスを設定するには、左側のメニューで [ランチャー画面] を選択します。[ランチャー画面] ページで、[ヘッダー機能インスタンス] セクションを見つけます。ヘッダー機能インスタンスを構成すると、ヘッダーに次のアイコンが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ヘッダー機能インスタンスのアイコン



アイコンをタップすると、ヘッダー機能で設定されたリンク先画面に移動します。

8. ページの [ヘッダー機能インスタンス] セクションで、[新規] を選択します。
9. フォームのフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

機能インスタンスフォーム

フィールド	説明
名前	ヘッダー機能インスタンスの名前。この名前は内部的なものであり、エンドユーザーには表示されません。
ラベルの表示	エンドユーザーに表示されるラベル。
順番	UI 機能が表示される順序を設定するのに使用できるオプションのフィールド。複数の機能がある場合は、[順序] を設定します。
有効	ヘッダー機能のオンとオフの切り替え。切り替えがオンの場合、ヘッダー機能は有効になります。
アイコン	ランチャー画面のヘッダーに表示されるアイコン。
関数	ユーザーがランチャー画面のヘッダーにあるアイコンをタップしたときに実行される機能。

10. [保存] を選択します。

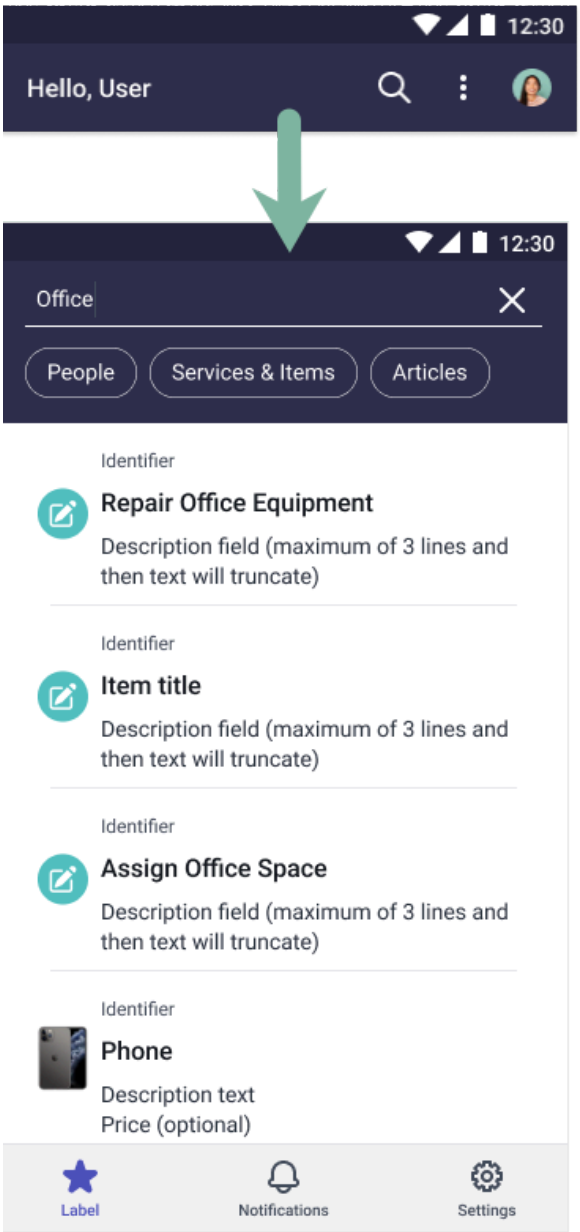
モバイルのグローバル検索

ユーザーがモバイルアプリから、定義された検索ソース内の情報を検索できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グローバル検索バー



ランチャー画面にグローバル検索バーを含めることができます。検索により、ユーザーは、定義された検索ソース内の情報をすばやく見つけ出せるようになります。例としては、ユーザー、カタログアイテム、およびインスタンス内のナレッジベース記事が含まれます。

ランチャー画面内でアクティブ化できる検索エンジンは 2 つあります。

- **Zing** - Now Platform® レコードデータの検索に使用されるデフォルトの検索エンジン。詳細については、「Zing テキストインデックス作成と検索エンジン」を参照してください。
- **AI Search** - Now Mobileで利用可能な AI 検索エンジン。視覚的にインテリジェントなクエリー機能を提供し、ユーザーが必要な回答をすばやく見つけられるようになります。詳細については、次を参照してください。 AI 検索.

検索条件

ランチャー画面の検索条件を作成して、ユーザーが関連情報をすばやく見つけられるようにします。検索で使用するソース、および検索結果の制限などのオプションを構成できます。カスタム検索条件の構成の詳細：

- Zing 検索エンジンについては、「検索条件の構成」を参照してください。
- AI Search 検索エンジンについては、 Now Mobile ドキュメントを参照してください AI 検索 モバイルの.

注:
AI Search は、カタログアイテム、KB 記事、およびユーザーのデータソースを利用します。これらのデータソースを使用する場合は、可能な限り AI Search を使用してください。AI 検索に関連付けられていない他のデータソース (ユーザータスクや要求など) を利用する場合は、ランチャー画面で Zing を使用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

音声検索

音声検索では、モバイルデバイスの音声認識機能を使用して、ユーザーがグローバル検索を使用できるようにします。検索バーの右側に表示される [マイク] アイコン ( ) をタップして、音声検索を使用します。音声検索の設定の詳細については、「音声検索を有効にする」を参照してください 。

写真検索

写真検索では、ユーザーが写真を撮影することで、グローバル検索を使用できます。Google Vision API は画像を識別し、その識別情報を検索クエリとして使用します。ユーザーは、ランチャー画面の検索バーに表示される写真アイコン( )をタップして写真検索にアクセスします。写真検索の設定の詳細については、「モバイル写真検索」を参照してください 。

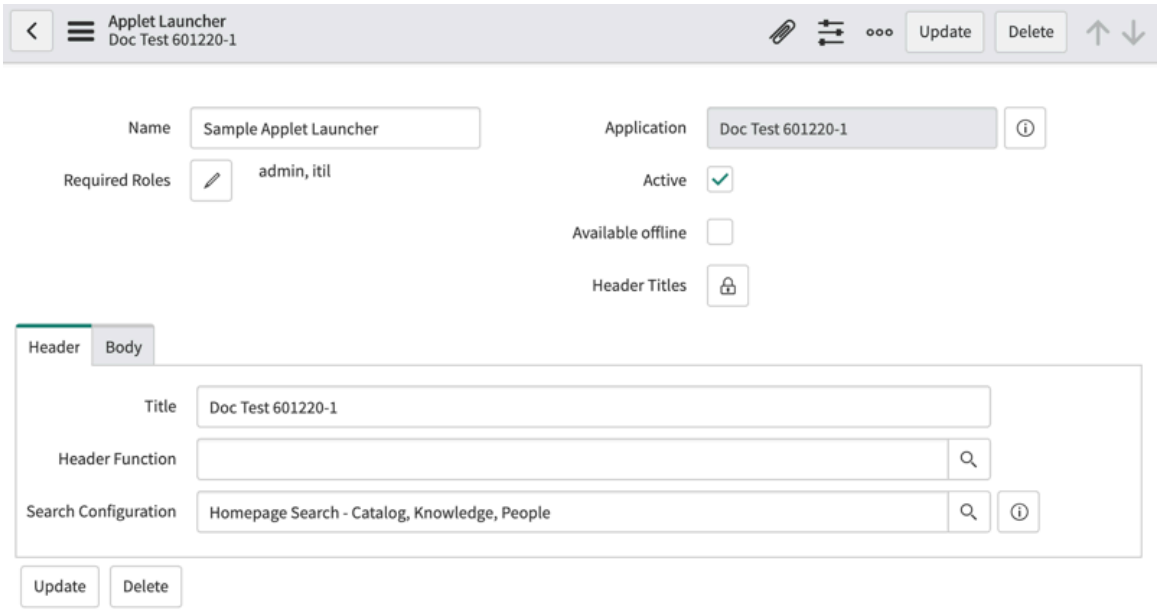
画面ランチャーでグローバル検索を有効にする

画面ランチャーで Zing 検索エンジンを使用したグローバル検索を有効にすると、ユーザーは定義された検索ソース内の情報をすばやく見つけることができます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > 画面ランチャー
2. 検索機能を追加する画面ランチャーのレコードを開きます。
3. [ヘッダー] タブで、[ホームページ検索 - カタログ、ナレッジ、人] を [検索構成] フィールドで選択します。



4. [保存] をクリックします。

画面ランチャーのグローバル検索オプションの設定

Zing 検索エンジンを使用してグローバル検索オプションを設定し、アプリが検索結果をユーザーにどのように表示するかを制御します。

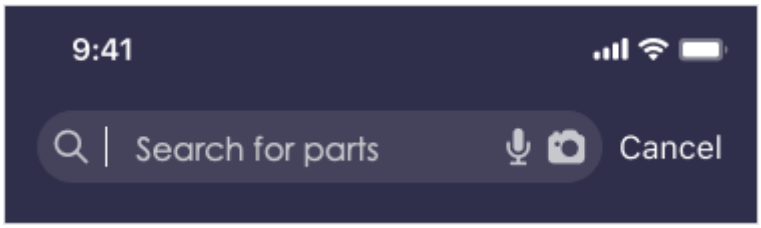
始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > スクリーンランチャー.
2. 検索機能を追加する画面ランチャーのレコードを開きます。
3. [検索構成] フィールドで、参照アイコン ( ) をクリックしてレコードのプレビューを開き、[レコードを開く] をクリックします。
4. [プレースホルダー] フィールドに、ユーザーがフィールドに値を入力する前に検索バーに表示されるテキストを入力します。
   ユーザーが検索クエリーを入力する前に、プレースホルダーテキストが検索バーに表示されます。



5. [インターリーブ結果] を選択して、インターリーブ検索結果を表示します。
   このオプションが選択されていないと、検索結果は検索ソースによって区切られます。
6. [更新] をクリックします。
7. [検索コンテキスト構成] フィールドで、参照アイコン ( ) をクリックしてレコードのプレビューを開き、[レコードを開く] をクリックします。
8. [検索結果の制限] フィールドに、許容される検索結果の最大数を入力します。
9. [提案の制限] フィールドに、許容される検索提案の最大数を入力します。
10. [保存] をクリックします。

次のタスク
音声検索を有効にして、ユーザーがネイティブの音声認識を使用して検索できるようにします。詳しくは、音声検索をオンにするをご覧ください。

検索候補をモバイルアプリで自動入力する

以前のリリースからアップグレードしている場合は、プラットフォーム検索テーブルのデータを検索の提案に入力するスクリプトを実行して、検索の提案をユーザーに提供します。 別な方法として、このスクリプトを実行せず、ユーザーがキーワードを検索するまで待つこともできます。

始める前に
必要なロール：admin
新しいインスタンスでは、検索の提案はデフォルトで有効になっています。アップグレードされたインスタンスでは、検索の提案を有効にする必要があります。詳細については、「検索提案の有効化」を参照してください。

このタスクについて
Now Platform は、検索のデータとアナリティクスを収集して、検索の提案を生成します。以前のリリースからアップグレードしている場合は、検索のアナリティクスにデータがまだ含まれていません。ユーザーにすぐに候補を提供するために、ナレッジ、カタログ、およびテキスト検索 [text_search] テーブルからのユーザー検索レコードを使用して検索候補を生成しますテキスト検索 [text_search] テーブルからのナレッジ、カタログ、およびユーザー検索レコード。

アプリを使用する人が増加するにつれて、検索候補が徐々に改善されます。検索提案は Now Platform の機能です。詳細については、「検索提案」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **⚠ 警告:**
> 検索の提案の入力はリソースを多用するタスクとなり、完了までに時間がかかる場合があります。このスクリプトはピーク時に実行しないでください。検索の提案の入力は、ドメインセパレーションインスタンスではサポートされません。

手順

1. 移動先 すべて > システム定義 > スケジュール済みジョブ.
2. [コールドスタートを避けるための提案を入力 - **NowMobile** アプリ] スケジュール済みジョブを開きます。
3. レコードをアクティブ化して、[今すぐ実行] を選択します。
   このスケジュール済みジョブを実行すると、イベント検索 [sys_search_event]、ソースイベント検索 [sys_search_source_event]、および検索候補 [sys_search_suggestion] テーブルにテキスト検索 [text_search] テーブルのレコードから設定されます。

タスクの結果
Now Mobileアプリの検索フィールドで入力を開始すると、候補が表示されます。

検索条件の構成

ランチャー画面のカスタム検索を作成して、ユーザーが関連情報をすばやく見つけられるようにします。管理者は、検索で使用する検索ソース、および検索結果の制限などのオプションを構成できます。

検索は、次のレコードをリンクすることで構成されています:

ランチャー画面

ランチャー画面は、モバイルアプリケーション内で検索バーが表示される場所です。

グローバル検索の構成

グローバル検索構成 [sys_sg_global_search] レコードは、ランチャー画面を検索コンテキスト構成およびアイテム構成に関連付けるものです。このレコードでは、プレースホルダテキストを構成し、写真検索を有効にすることもできます。

アイテム構成

アイテム構成は、画面内のデータのパターンを提供し、セグメント内でのデータの表示方法を制御します。この場合、検索結果の外観に影響します。

Search アプリケーションの構成

検索アプリケーション構成 [sys_search_context_config] レコードは、検索ソースを検索構成に接続します。このレコードを使用して、検索結果と検索候補に制限を設定することもできます。

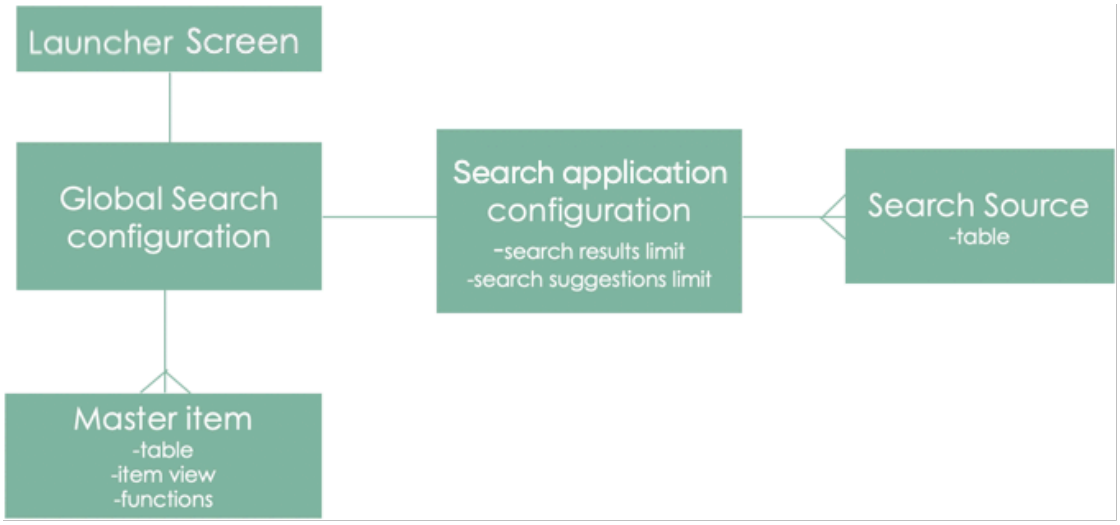
検索ソース

検索ソース [sys_search_source] レコードは、インスタンスのどのテーブルが検索に含まれるかを決定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

検索で使用されるレコード



検索ソースの作成

検索バーにどのレコードが含まれるかを定義する検索ソースを作成します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
これらのステップでは、ユーザーが表示できる検索結果を定義するための検索ソースを作成します。各検索ソースは、テーブルおよびオプションの条件で構成されています。ユーザーには、選択したテーブルからの結果が表示されます。検索ソースで定義した条件によって制限があります。たとえば、インシデント [incident] テーブルを選択して、オープンステータスのインシデントのみが検索結果に表示されるように条件を作成することができます。検索に対して複数の検索ソースを定義することができるため、ユーザーは検索入力に一致するいくつかのテーブルのレコードを検索できます。

手順

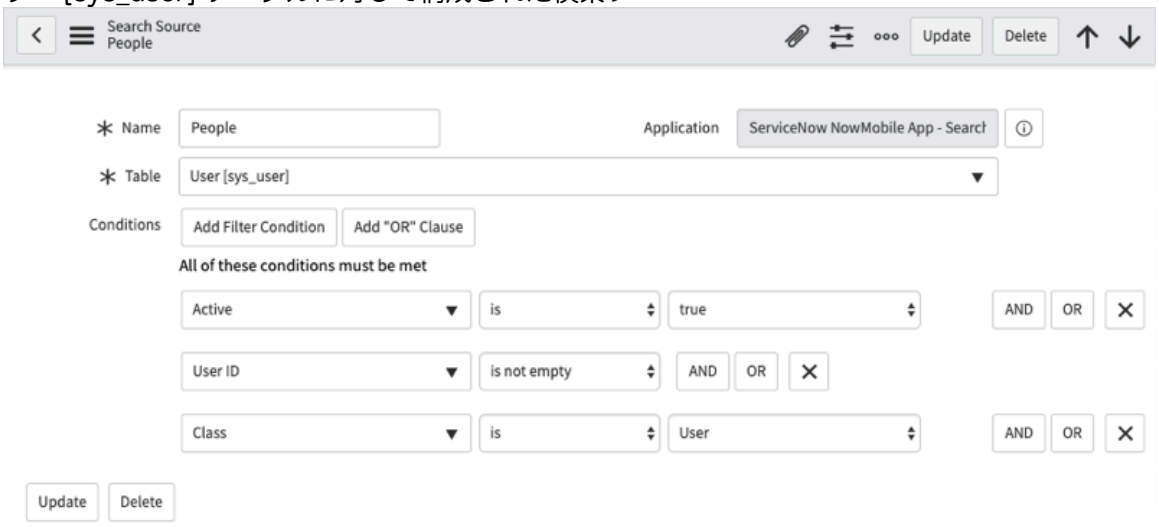
1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。
2. [新規] をクリックします。
3. [検索ソース] フィールドで、フィールドに入力します。

[検索ソース] フォーム

フィールド	説明
名前	検索ソースの名前です。検索ソースを簡単に識別できるようにするため、使用するテーブルの名前を含む名前を入力してください。
アプリケーション	検索ソースのスコープ対象のアプリケーションです。このフィールドは読み取り専用で、現在のアプリケーションの名前が自動的に入力されます。
テーブル	この検索ソースのテーブルです。
条件	選択したテーブルのレコードが検索結果に表示される条件。たとえば、<Active><is><true>を選択した場合、アクティブなレコードのみが検索結果に表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Example
ユーザー [sys_user] テーブルに対して構成された検索ソース。



4. [保存] を選択します。
5. オプション: 検索で追加のソースを定義するには、ステップ 1 ~ 4 を繰り返します。
追加の検索ソースは、検索のパフォーマンスに影響を与える可能性があることに注意してください。

検索構成の作成

検索構成を作成します。このレコードは、ランチャー画面を、検索の構成に使用される他のレコードに接続します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_sg_global_search.list」と入力します。
2. [新規] をクリックします。
3. 検索構成フォームで、フィールドに入力します。

検索構成フォーム

フィールド	説明
名前	検索構成の名前
アプリケーション	検索構成のスコープ対象のアプリケーションです。このフィールドは読み取り専用で、現在のアプリケーションの名前が自動的に入力されます。
プレースホルダー	ユーザーがテキストを入力する前に検索バーに表示されるテキスト。
アプリケーション構成を検索	この検索構成に使用される検索アプリケーション構成レコード。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: このフィールドは空のままにします。次の手順で検索アプリケーション設定レコードを作成します。
インターリーブ結果	検索結果がインターリーブされるかどうか。検索ソースで区切られた検索結果を表示するには、このオプションの選択を解除します。
写真検索の有効化	検索バーで写真検索を利用できるかどうか。`glide.sg.image_recognition.search.enable`システムプロパティが false の場合、このオプションは選択できません。このプロパティの詳細については、「画像検索システムプロパティを作成する」を参照してください。

4. [検索アプリケーション設定] フィールドで、参照アイコン ( ) をクリックします。
5. 検索アプリケーション構成リストで、[新規] をクリックします。
6. [Search アプリケーション構成] フォームで、フィールドに入力します。表示されるフィールドは、選択した検索エンジンによって異なります。

   AI 検索が選択されている場合:

   AI 検索アプリケーション構成フォーム

フィールド	説明
名前	検索アプリケーション構成の名前。
検索エンジン	この検索アプリケーション構成の検索エンジン。
検索プロファイル	構成する検索プロファイル。
検索結果の制限	検索で最初に返される結果数の制限です。この値によって定義された値だけ後の順番の、次の結果をロードするには、スクロールダウンします。このフィールドのデフォルト値は 10 です。
Genius 結果制限	検索結果に含まれる Genius 結果カード数の制限。
タイポ処理を有効にする	検索構成の自動修正を有効にします。

   Zing が選択されている場合:

   Zing 検索アプリケーション構成フォーム

フィールド	説明
名前	検索アプリケーション構成の名前。
検索エンジン	この検索アプリケーション構成の検索エンジン。

自動翻訳

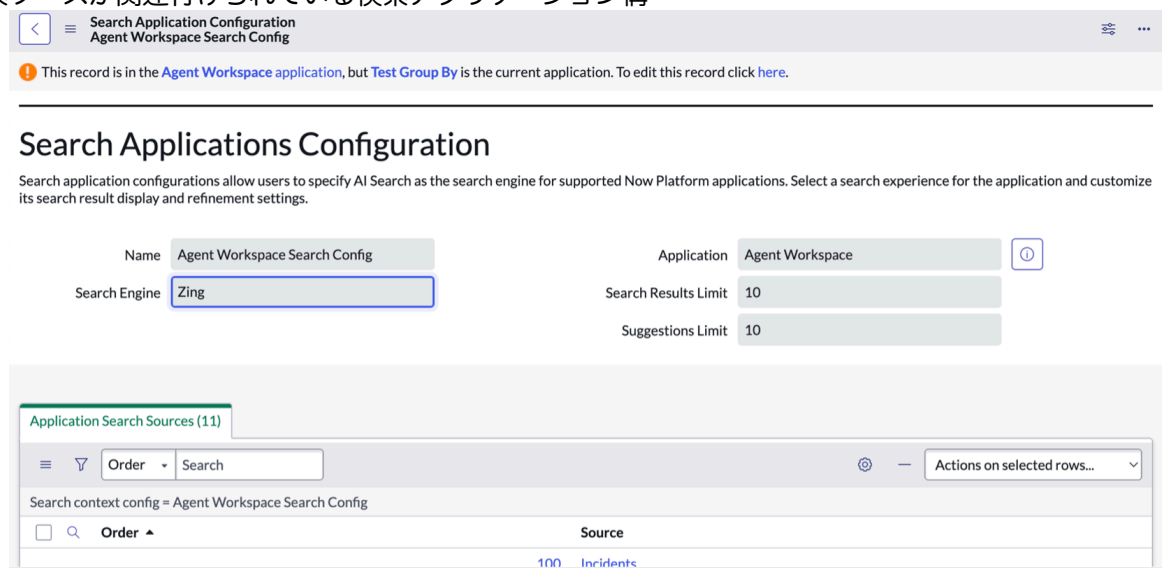
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
アプリケーション	検索構成のスコープ対象のアプリケーションです。このフィールドは読み取り専用で、現在のアプリケーションの名前が自動的に入力されます。
検索結果の制限	検索で最初に返される結果数の制限です。この値によって定義された値だけ後の順番の、次の結果をロードするには、スクロールダウンします。このフィールドのデフォルト値は 10 です。
提案の制限	検索で検索候補をいくつ表示するかについての制限です。このフィールドのデフォルト値は 10 です。

7. [Search アプリケーション構成] フォームのヘッダーを右クリックし、[保存] をクリックします。検索アプリケーション構成レコードが保存されます。保存後、[アプリケーション検索ソース] 関連リストがフォームに表示されます。
8. [アプリケーション検索ソース] 関連リストで、[新規] をクリックします。
9. [アプリケーション検索ソース] フォームの [ソース] フィールドで、前のステップで作成した検索ソースを選択します。
10. [順序] フィールドに値を追加して、検索ソースファセットが検索結果に表示される順序を決定します。

    注:
    検索ソースは、最も低い値から最も高い値への順序で表示されます。

    Example
    検索ソースが関連付けられている検索アプリケーション構成。



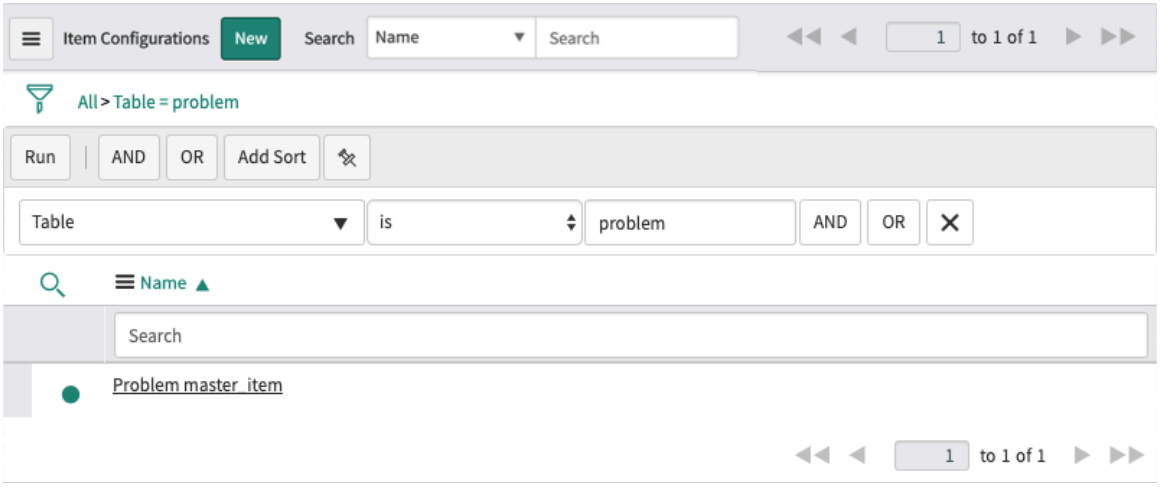
11. オプション: 前のステップで作成した、他の検索ソースがある場合には、ステップ 8 ~ 10 を繰り返して追加します。
12. [送信] をクリックします。
13. 検索構成フォームのヘッダーを右クリックし、[保存] をクリックします。
14. [グローバル検索 **M2M** アイテム構成] リストで、[新規] をクリックします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

15. [グローバル検索 M2M アイテム構成] フォームで、[アイテム構成] フィールドの横にある [参照] アイコン ( ) をクリックします。
16. 目的の検索結果が含まれているテーブルで使用するアイテム構成を選択します。

    たとえば、問題レコードを検索する場合は、[テーブル] フィールドに [問題] が含まれているアイテム構成を選択します。



17. [グローバル検索 M2M アイテム構成] フォームで、[送信]をクリックします。
18. オプション: 複数のテーブルを検索に含める場合は、ステップ 9 ～ 12 を繰り返して、残りのレコードタイプのアイテム構成を追加します。
19. アイテム構成の追加が終了したら、[保存] をクリックします。

ランチャー画面に検索構成を追加

ランチャー画面を更新して、カスタム検索構成を使用します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、検索構成を追加するランチャー画面を選択します。
4. [ランチャー画面] フォームで、[検索構成] セクションまで下にスクロールします。
5. [選択] を選択し、使用する検索構成を選択して、[適用] を選択します。
6. [保存] を選択します。

音声検索を有効にする

モバイルデバイスでアプリを通じてネイティブ音声認識を使用し、アイテム、記事、ユーザーを検索できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて

> ⚠ 警告:
> 音声検索では、ネイティブ音声認識を使用し、オペレーティングシステムのクラウドサーバーに依頼し、音声からテキスト検索に転写します。オペレーティングシステムのクラウドサーバーに移行する検索クエリーについて、データプライバシーに関する懸念がある場合は、音声検索をオンにしないでください。

手順

1. Application Navigator で、「sys_properties.list」と入力します。
2. [新規] をクリックすると、新しいシステムプロパティが追加されます。
3. フォームのフィールドに入力します。

システムプロパティフォーム

フィールド	値
名前	「glide.sg.voice_search.enabled」と入力します。
タイプ	[**True	False**] を選択します。
値	「True」と入力します。

4. [送信] をクリックします。

タスクの結果
Now Mobileアプリのグローバル検索バーには、マイクアイコンが含まれています。ユーザーがこのアイコンを選択すると、モバイルデバイス上の音声認識にアプリがアクセスし、音声検索を使用できるようになります。

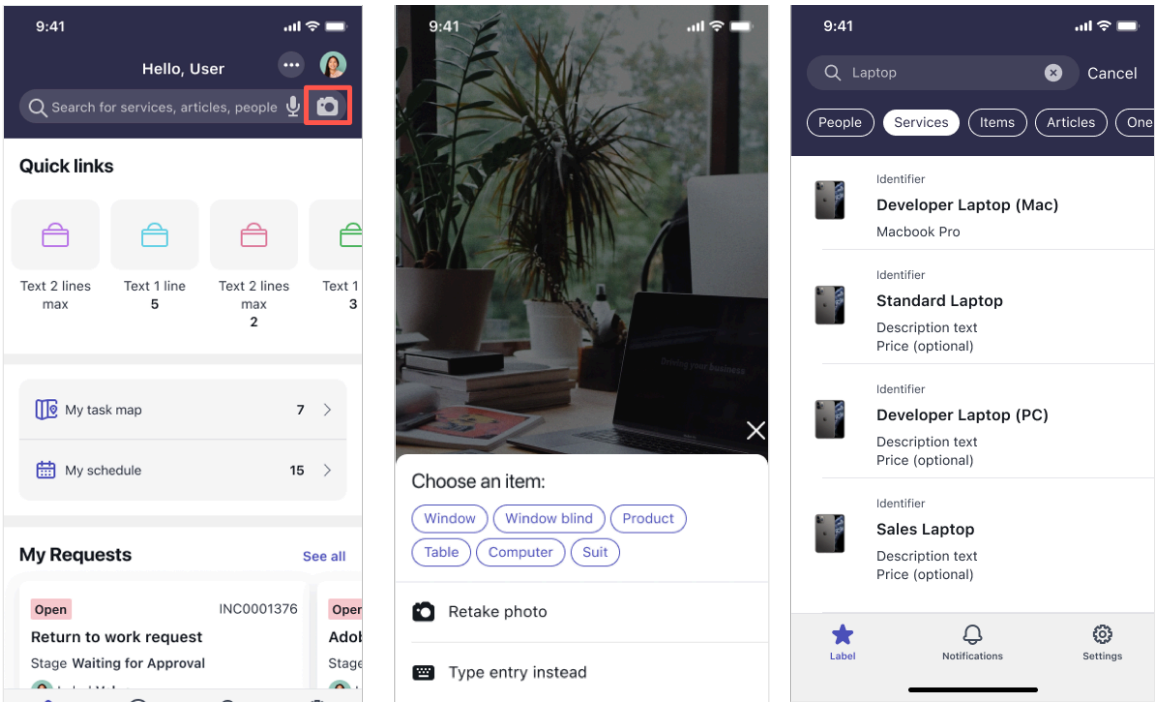
モバイル写真検索

写真検索を設定して、ユーザーが周囲のものを使って画像ベースの検索を実行できるようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリの写真検索



写真検索がインスタンスに構成されている場合、写真アイコン ( ) がアプレットランチャー検索バーに表示されます。ユーザーはこのアイコンをタップして、モバイルデバイスのカメラを使用して写真を撮影できます。写真は Google Vision API を使用して識別されて、1 つ以上の結果を返します。ユーザーは、検索クエリとして使用される結果を選択できます。

Google Firebase アカウント

画像認識をモバイルアプリケーションで活用するには、Google Vision API が有効な Firebase アカウントが必要です。Google Firebase と Google Vision API は、個別に登録する必要があるサードパーティのサービスです。Firebase アカウントを取得したら、Firebase アプリ ID と Web API キーを入力することによって、そのアカウントを ServiceNow インスタンスに接続できます。このプロセスの詳細については、「写真検索を構成する」を参照してください。

サードパーティデータの用途

写真検索機能を使用して取得する画像は、Google Vision API を使用する識別のために Google に送信されます。ServiceNow では、送信された録音を制御する権利はありません。Google Vision API の画像の処理方法に関する詳細については、「https://cloud.google.com/vision/docs/data-usage 」を参照してください。

写真検索を構成する

モバイルアプリケーションの写真検索を構成するには、写真検索をシステムプロパティで有効にして Firebase アカウントを作成し、アカウントを ServiceNow インスタンスに接続します。

Firebase アカウントを作成する

Google Firebase プロジェクトを作成して、Google Vision API を有効にします。

始める前に
必要なロール：admin
写真検索では画像を分析して検索結果を返すために、Google クラウド/Firebase アカウントが必要です。Google アカウントが既にある場合、既存のアカウントを使用できます。アカウントを作成できない場合、https://firebase.google.com/ にアクセスしてください。

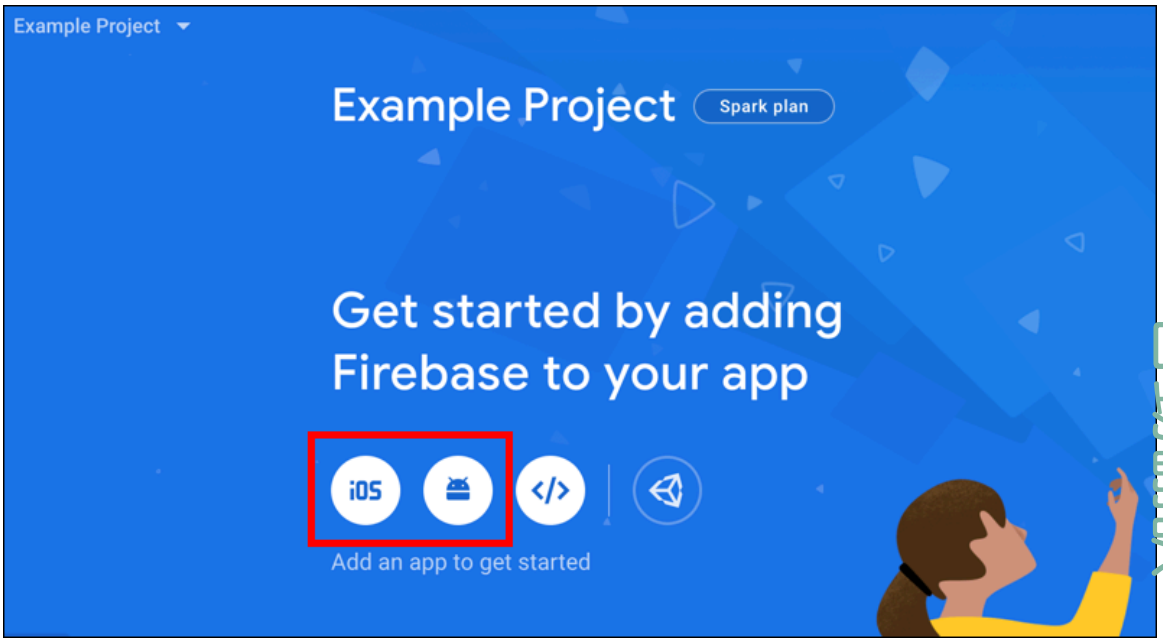
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注:
Firebase アカウントの構成には、アカウントの Blaze プランへのアップグレードが含まれています。このプランは、Google で構成する必要がある課金サービスです。

手順

1. [Firebase] Web サイトに移動して、新規または既存の Google アカウントでサインインします。
2. [プロジェクトを作成] をクリックします。
3. プロジェクトに名前を入力して、ガイド付きステップに進みます。プロジェクトのセットアップが完了すると、Firebase プロジェクトページが表示されます。
4. プロジェクトセットアップページから [**iOS**] または [**Android**] ボタンを選択して、iOS または Android アプリをプロジェクトに追加します。



5. [アプリセットアップ] ページで、フォームに記入してアプリを Firebase プロジェクトに追加します。
   a. アプリの [バンドル **ID**] と [アプリのニックネーム] を入力します。バンドル ID とアプリのニックネームの各フィールドに特定の要件はありません。
   b. インストールを確認する際は、構成ファイルのダウンロード、 Firebase SDK の追加、初期化コードの追加、またはアプリの実行は不要です。[次へ] か [このステップをスキップ] をクリックして、これらのステップを後回しにできます。

   セットアップの完了後、プロジェクトの設定ページが表示され、新しいアプリケーションがリストされます。
6. [**Spark** プラン] ボタンをクリックします。
7. Blaze プランを選択します。

   注:
   Blaze プランは課金プランです。価格設定の詳細については、「Firebase の価格設定」を参照してください。

8. プロンプトが表示されたら、請求処理アカウントを作成し、支払いの詳細を入力します。
9. Google Cloud Platform Web サイトに移動します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

10. 前の手順で使用したアカウントと同じ Google アカウントを使用して、Web サイトにログインします。
11. ヘッダーで、前のステップで作成したプロジェクトを選択します。
12. [**API** とサービス] メニューオプションを使用して、Google Vision API を検索して有効にします。
13. Firebase Web サイトに戻って、プロジェクト設定ページを開きます。
14. 別のブラウザタブまたはウィンドウで、ServiceNow インスタンスにログインします。
15. 移動先 システムモバイル > モバイルブランド > モバイルアプリ構成をクリックし、写真検索を設定するモバイルアプリのレコードを選択します。
16. [**Vision iOS App ID**] フィールドに、Firebase プロジェクト設定ページに一覧表示されている iOS アプリのアプリ ID を入力します。
17. [**Vision Android App ID**] フィールドに、Firebase プロジェクト設定ページに一覧表示されている Android アプリのアプリ ID を入力します。
18. [**Vision API** キー] フィールドに、Firebase プロジェクト設定ページに一覧表示されている Web API キーを入力します。
19. [更新] をクリックします。

インスタンスを **Firebase** プロジェクトに接続する

プロジェクト ID と Google Vision API キーをインスタンスに入力して、写真検索の使用を開始します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルブランド > モバイルアプリ構成.
2. 写真検索を有効にするアプリのレコードを選択します。
3. [**Vision iOS App ID**] フィールドに、Firebase プロジェクトの iOS App ID を入力します。
4. [**Vision Android App ID**] フィールドに、Firebase プロジェクトの Android アプリ ID を入力します。
5. [**Vision API** キー] フィールドに、Firebase プロジェクトの Google Vision API キーを入力します。
6. [更新] をクリックします。
   アプリは、Google Vision API を写真検索に使用するように構成されています。写真検索オプションをこれらのアプリに含める場合、このステップを他のモバイルアプリでも繰り返します。写真検索を使用する前に、次のステップで詳述されているようにシステムプロパティを引き続き有効にしておく必要があります。

画像検索システムプロパティを作成する

システムプロパティを作成して有効にし、インスタンスでの画像検索検索のアクセスを制御します。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. フィルターナビゲーターで sys_properties.list と入力して、インスタンスのシステムプロパティのリストを表示します。
2. [新規] をクリックします。
3. 必要に応じてシステムプロパティフォームに入力します。

システムプロパティフォーム

フィールド	値
名前	glide.sg.image_recognition.search.enable
タイプ	True | False
値	true

4. [送信] をクリックします。
インスタンスは、写真検索を使用するように構成されています。インスタンスでの写真検索は、プロパティレコードを削除するか [値] フィールドを [false] に設定することによっていつでも無効にできます。

> **注:**
> このシステムプロパティを有効にすると、すべてのユーザーに対して画像検索へのアクセス権が付与されます。

次のタスク

画面ランチャーでグローバル検索を有効にして、モバイルアプリケーションで写真検索の使用を開始します。画面ランチャーで検索を有効にする方法の詳細については、「画面ランチャーでグローバル検索を有効にする」を参照してください。

ランチャー画面で写真検索を有効にする

モバイルアプリビルダー のランチャー画面レコードで写真検索を有効にして、ユーザーに写真検索オプションを表示します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [画面] を選択し、更新するランチャー画面を選択します。
4. [検索構成] 領域まで下にスクロールし、ランチャー画面に関連付けられている検索構成レコードを選択して開きます。
5. [検索構成] レコードで、[設定] 領域まで下にスクロールし、[写真検索を有効にする] オプションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:**
> *glide.sg.image_recognition.search.enable*が ServiceNow インスタンスに追加されていない場合、または値が false に設定されている場合、[写真検索を有効にする] オプションは モバイルアプリビルダー では使用できません。

6. [保存] を選択します。

検索結果の空ステータスの構成

検索結果のカスタマイズされた空ステータスを構成して、ユーザーに検索基準の改善に役立つ情報とアクションを提供します。この情報は、検索結果に提供されるデフォルトの空ステータスを置き換えます。

始める前に
次の状況では、空ステータスになります。

- 用語の検索で結果が生成されない場合。
- ナビゲーションタブを使用して検索しても結果が生成されない場合。

詳細については、「空ステータスの構成」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_global_search.list と入力します。
2. 空ステータスの検索結果を表示する検索構成タイプ (AI 検索 または Zing) を選択します。
3. [デフォルトの空ステータス] フィールドで、検索された用語で結果が生成されない場合に表示する空ステータスを選択します。
4. [フィルタリングされた空ステータス] フィールドで、選択したナビゲーションタブで結果が生成されない場合に表示する空ステータスを選択します。
5. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

モバイルダッシュボードプレビュー

ダッシュボードプレビューでは、ランチャー画面のアナリティクスセクションにデータ可視化チャートと単一スコアレポートのプレビューが表示されます。

データの可視化を追加すると、インジケータースコアと視覚的表現を通じて、傾向やターニングポイントをより簡単に特定できます。

ダッシュボードプレビューは、以下のレポートチャートをサポートしています。

- 棒グラフ (垂直棒グラフ)
- ドーナツグラフ
- 円グラフ
- Line
- 単一スコア
- スプライン
- ステップ ライン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザーがモバイルデバイスでこれらのデータ可視化を使用する方法の詳細については、「Mobile Platform のダッシュボード」を参照してください。

モバイルアナリティクスプレビューの作成

モバイルダッシュボード内でモバイル分析プレビューを使用して、ランチャー画面ページにデータの可視化を表示します。

始める前に

必要なロール：admin

ランチャー画面にデータの可視化を表示するには、チャートまたは単一スコアレポートが必要です。データの可視化の作成の詳細については、「プラットフォームアナリティクスでのデータ可視化 Analytics Center と Data visualizations in Platform Analytics 」を参照してください。

モバイルプラットフォームで表示できるデータ可視化設定および構成の詳細については、「モバイルで表示可能なデータ可視化フィールド」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. レコードタイプ フィールドから、分析プレビュー **[sys_sg_chart]** を選択し、新規 を選択します。
5. フォームのフィールドに入力します。

アナリティクスプレビューフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	アナリティクスプレビューの名前。
タイトル	モバイルデバイス画面のアナリティクスプレビューの上部に表示されるタイトル。
設定	
タイプ	プレビュータイプを決定します。[Data Visualization (データの可視化)] を選択します。 **注:** Washington DCバージョンから、データの可視化グラフやデータの可視化単一スコアセクションタイプを操作するには、[データの可視化] オプションを選択する必要があります。 Washington DCバージョンより前のバージョンでも、作成したチャートとレポートを使用できます。ただし、これらのオプションはデータの可視化に置き換えられるように設定されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
データの可視化	チャートプレビューに表示されるデータの可視化。 矢印をクリックすると、インスタンスでホストされているすべてのデータ可視化のリストが表示されます。モバイルでサポートされていないデータの可視化を選択した場合、ランチャー画面を開くと、コンテンツを表示できないことを示すメッセージが表示されます。 詳細については、「Data visualizations in Platform Analytics」を参照してください。モバイルデバイスのデータの可視化に表示されるデータの詳細については、「モバイルで表示可能なデータ可視化フィールド」を参照してください。
レポート	プレビューに表示されるレポート。このフィールドは、[タイプ] フィールドが [レポート] に設定されている場合にのみ表示されます。 矢印をクリックして、ホストされているすべてのレポートのリストをインスタンスに表示します。モバイルでサポートされていないレポートを選択した場合、ランチャー画面を開くと、コンテンツを表示できないことを示すメッセージが表示されます。 **注:** このオプションは、データの可視化に置き換えられるように設定されています。
PA ウィジェット	チャートプレビューに表示される パフォーマンスアナリティクス ウィジェット。このフィールドは、[タイプ] フィールドでパフォーマンス分析 **(PA)** が選択されている場合にのみ表示されます。 矢印をクリックして、ホストされているすべてのウィジェットのリストをインスタンスに表示します。モバイルでサポートされていない パフォーマンスアナリティクス ウィジェットを選択した場合、ランチャー画面を開くと、コンテンツを表示できないことを示すメッセージが表示されます。 **注:** このオプションは、データの可視化に置き換えられるように設定されています。
宛先画面ナビゲーション	[選択] を選択して、ユーザーがグラフ プレビューをタップするときに使用する既存のナビゲーションの種類の関数を選択するか、[新規] を選択してナビゲーション関数を作成します。詳細については、「ナビゲーション機能」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. [**Type** (タイプ)] フィールドで [Data visualization (データの可視化)] を選択します。
7. [**Data Visualization** (データの可視化)] フィールドから、チャートプレビューに表示するデータの可視化を選択します。
8. オプション: [宛先画面のナビゲーション] フィールドで、[選択] を選択して、ユーザーがチャート プレビューをタップするときに使用する既存のナビゲーションの種類の関数を選択します。または、[新規] を選択してナビゲーション関数を作成します。
9. [保存] を選択します。

次のタスク
モバイルアナリティクスダッシュボードプレビューを作成したら、データ可視化チャート画面を作成する必要があります。詳細については、「データ可視化のチャート画面の作成」を参照してください。

モバイルで表示可能なデータ可視化フィールド

モバイルデータの可視化には、モバイルデバイスの表示に関連するデータが表示されます。ServiceNow プラットフォームのアナリティクスセンター内でデータの可視化を作成します。このトピックには、モバイルプラットフォームで表示できるすべての設定と構成が一覧表示されます。

単一スコアで利用可能な設定と構成

[構成] エリア	構成プロパティ
ヘッダーと境界線	チャートタイトル
データソース	単一のデータソース
データ範囲	日付範囲を適用
	選択した期間のデータを以下として表示
	絶対期間を設定
追加の設定	メトリクスラベルを表示
	ゼロを表示
追加設定 - インジケーター	変化を表示
	変化 % を表示
	ターゲットを表示
	ギャップ % を表示
	スコア日を表示
色	色タイプを設定 - デフォルト
	色タイプを設定 - 単色

時系列レポート (線グラフ、スプライングラフ、ステップ ライングラフ) に使用できる設定と構成

[構成] エリア	構成プロパティ
ヘッダーと境界線	チャートタイトル
データソース	単一のデータソース

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

[構成] エリア	構成プロパティ
メトリクス	メトリクス形式
グループ	フィールド名
Trend by (傾向の基準)	フィールド名
Y 軸	軸タイトル
色	色タイプを設定 - デフォルト
	色タイプを設定 - カラーパレット
	色タイプを設定 - 単色

縦棒グラフに使用できる設定と構成

[構成] エリア	構成プロパティ
ヘッダーと境界線	チャートタイトル
データソース	単一のデータソース
メトリクス	メトリクス形式
グループ	フィールド名
	グループの最大数
	その他の表示
Y 軸	軸タイトル
色	色タイプの設定
	色タイプを設定 - デフォルト
	色タイプを設定 - カラーパレット
	色タイプを設定 - 単色

ドーナツグラフで利用可能な設定と構成

[構成] エリア	構成プロパティ
ヘッダーと境界線	チャートタイトル
データソース	単一のデータソース
メトリクス	メトリクス形式
グループ	フィールド名
	グループの最大数
	その他の表示
追加の設定	合計値を表示
	メトリクスラベルを表示
色	色タイプを設定 - デフォルト
	色タイプを設定 - カラーパレット

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[構成] エリア	構成プロパティ
	色タイプの設定 - 要素の色を固定

円グラフで利用可能な設定と構成

[構成] エリア	構成プロパティ
ヘッダーと境界線	チャートタイトル
データソース	単一のデータソース
メトリクス	メトリクス形式
グループ	フィールド名
	グループの最大数
	その他の表示
色	色タイプを設定 - デフォルト
	色タイプを設定 - カラーパレット
	色タイプの設定 - 要素の色を固定

アクセスしやすいようにチャートビューを構成

色付きのセグメントから白黒パターンにチャートの表示を変更するオプションがあります。このオプションを使用することでグラフを使いやすくすることができます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
すべてのチャートタイプについて、ユーザーに白黒パターンまたは色付きセグメントでチャートを表示するためのオプションを付与します。[チャートのデータ表示パターンを有効にする] ボタンを使用可能にすると、白黒パターンでチャートを表示するボタンをユーザーが選択できます。また、このボタンを選択しないユーザーは、色付きセグメントとしてチャートを表示できます。

[チャートのデータ可視化パターンを有効化] ボタンを表示するには、システムプロパティ glide.sg.chart_accessibility.enabled を true に設定する必要があります。

手順

1. フィルターナビゲーターで、「sys_properties.list」と入力します。
2. [新規] をクリックし、次の値を入力します。

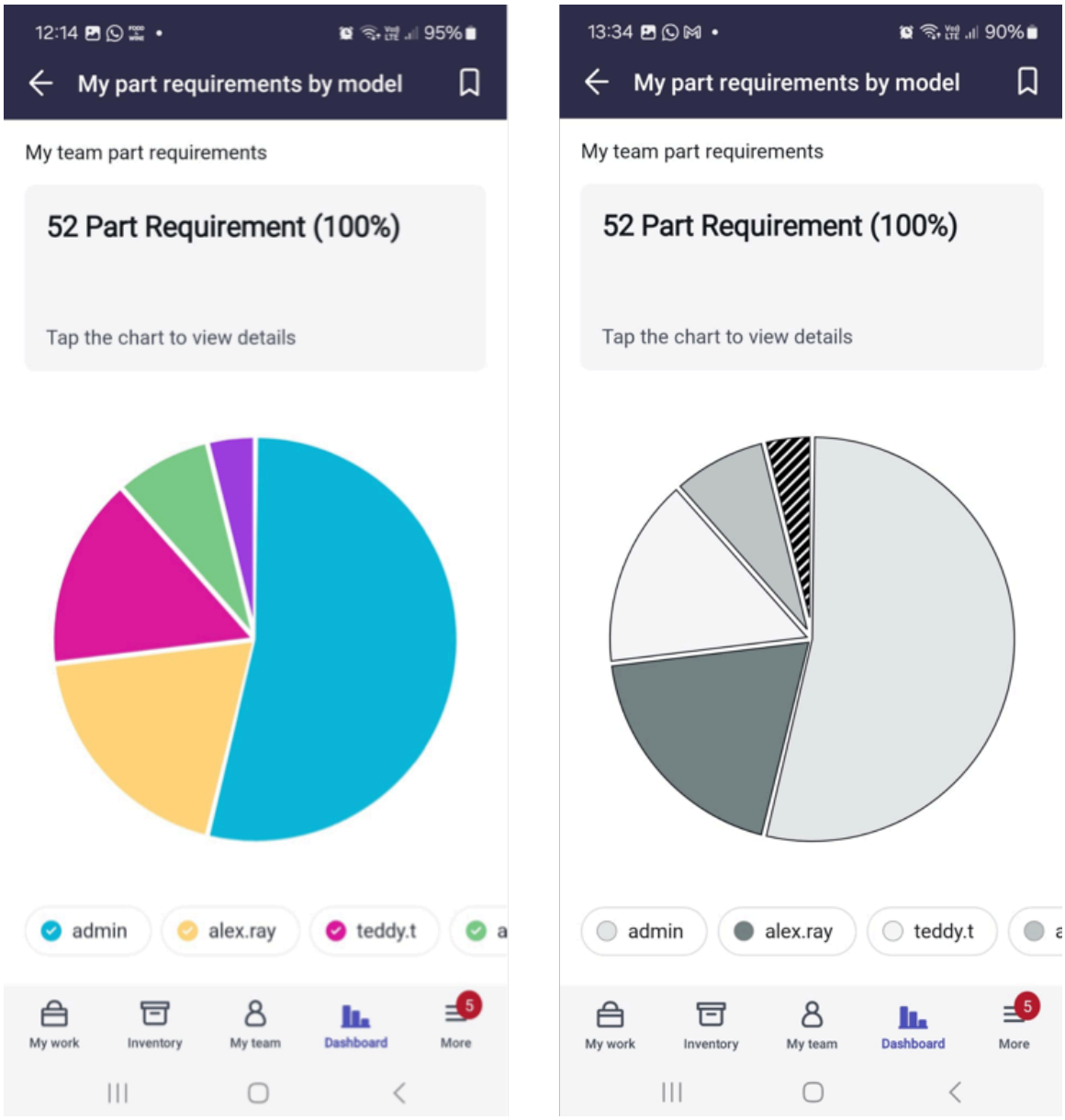
フィールド	説明
名前	*glide.sg.chart_accessibility.enabled*
タイプ	True | False
値	true

タスクの結果
要件に最適な表示オプションをユーザーが選択できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティオプションが有効/無効になっている場合のチャートの比較



ランチャー画面の **UI** セクション

UI セクションには、ランチャー画面の画面、アナリティクスプレビュー、およびレコード情報が含まれています。

注:
Rome リリース以降、特定の ServiceNow® モバイル 製品の一部の用語が変更されています。このトピックの内容は、以前のリリースで使用されていた用語を保持する Mobile Studio を参照しています。詳細については、「ServiceNow モバイル用語の変更」を参照してください

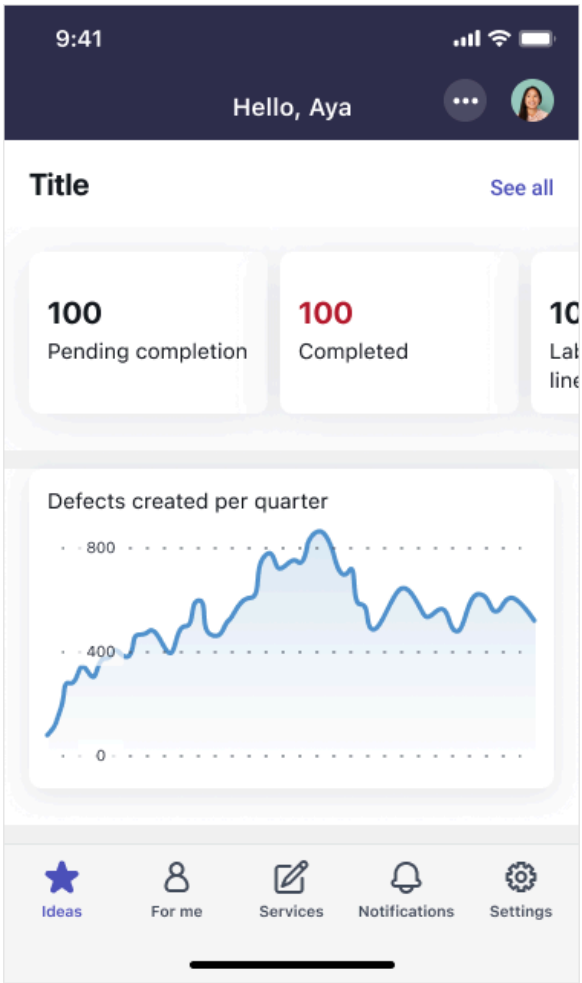
UI セクション

UI セクションを使用して、ランチャー画面に画面とレコード情報を表示します。UI セクションは、ランチャー画面内に表示されるさまざまなタイプのデータのコンテナーとして機能します。

UI セクションのタイプには以下が含まれます。

自動翻訳

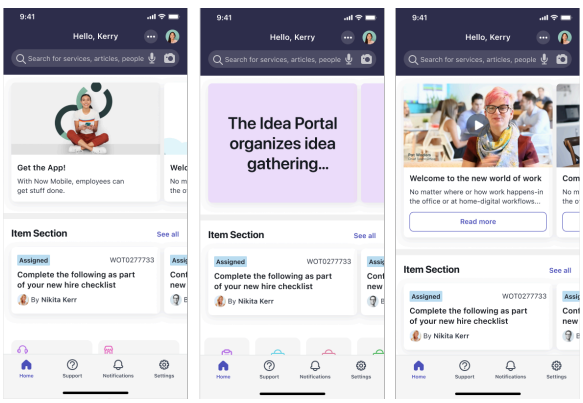
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



分析セクションは、データを視覚化するのに役立ちます。[チャート] および [単一スコア] UI セクション の 2 つのサブタイプを使用して、単一スコアレポートや時系列レポートまたは **[Performance Analytics]** ウィジェットのプレビューを表示します。

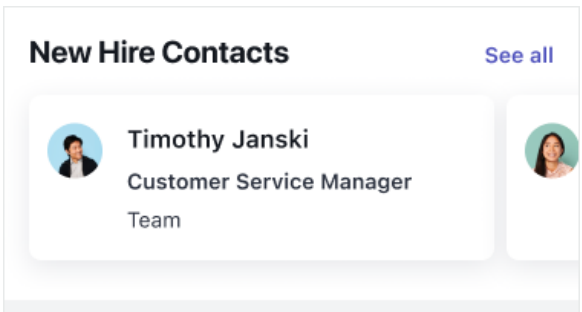
[チャート] および [単一スコア] のプレビューはカードとして表示されます。ユーザーがチャートをタップすると、詳細をレポートまたはウィジェットに表示する分析画面が開きます。

分析セクションの構成については、「アナリティクス UI セクションの構成」を参照してください。



[コンテンツ] セクションを使用して、画面の上部にカルーセル形式でビデオ、イメージ、およびテキストカードの組み合わせを表示します。ユーザーは、ビデオを表示する、Web ページにリダイレクトする、モバイルデバイスで定義されたエリアに移動するなどの方法で、プロモーション表示を操作できます。

モバイルキャンペーンの構成についての詳細は、「コンテンツ UI セクションの設定」を参照してください。



カードのレコード情報を表示するには、 [レコード] セクションを使用します。選択したリスト画面のレコードがカードとして表示されます。カードのフィールドを構成できます。ユーザーがアイテムをタップすると、別のレコード画面に追加のレコード情報を表示することができます。ユーザーはアイテムをタップしてアクションを実行することもできます。

優先度が高い、期限切れのアイテム、割り当てられていないタスクなど、ユーザーの注意が必要なレコードにはレコードセクションを使用し

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ます。レコードセクションを使用して、従業員レコードを表示することもできます。レコードセクションを作成するときには、 水平 または 垂直 のレイアウトから選択します。

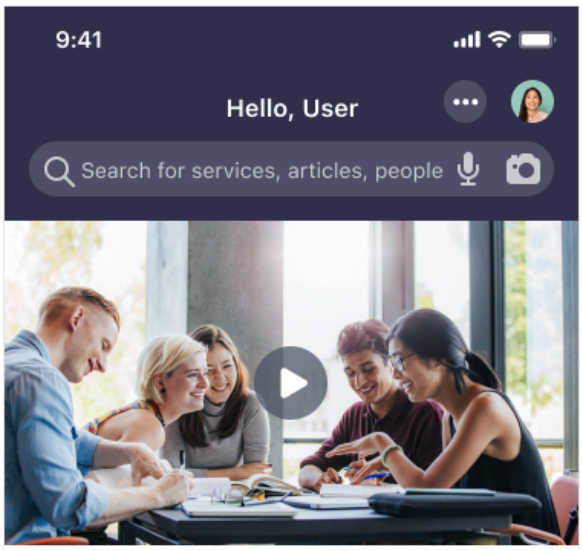
水平レイアウト

水平のレコードセクションを使用すれば、ユーザーが表示したい設定数のアイテムを表示できます。ユーザーはカードを水平方向にスクロールし、[すべて表示] を選択すると、リスト全体を別の画面に表示できます。

垂直レイアウト

もっと空きスペースがあって、設定数のレコードを画面内に表示したい場合は、垂直セクションを使用します。垂直のレコードセクションは、ユーザーがページにアクセスしたらすぐ詳細を確認する必要がある、重要なタスクなどのレコードに適しています。

レコードセクションの作成に関する詳細は、「レコードセクションの構成」を参照してください。



[メディア] セクションを使用して、ランチャー画面に単一の画像またはビデオを表示します。ユーザーは、メディアセクションをタップして別の画面に移動したり、静的な URL に移動したりできます。

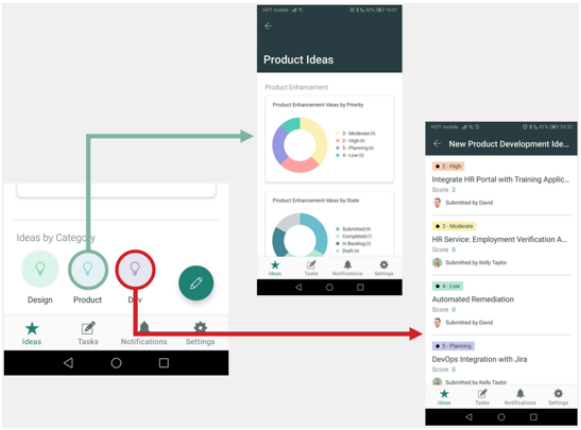
メディアセクションには、1 行のヘッダーと、最大 2 行の追加テキストを表示できます。ナビゲーション機能と、ナビゲーションボタンに表示するテキストを定義できます。

メディアセクションは、ランチャー画面の上部に静的な会社ロゴを追加するためにも使用できます。

メディアセクションの構成については、「メディア UI セクションの設定」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



[アイコン] セクションを使用して、それぞれに定義されたアイコンを使用して画面、ランチャー画面、および機能を表示します。ユーザーは、アイコンをタップして、リスト、マップ、カレンダー、またはその他の画面またはランチャー画面タイプにすることができます。アイコンには、[横] または [縦] のレイアウトを選択できます。

水平レイアウト

このセクションタイプを使用すると、1 つの水平ビューに多くの画面またはランチャー画面を表示できます。名前がカットされないようにするには、文字数を 20 文字以下に制限してください。このセクションタイプを使用すると、カウントを必要としない関連画面またはランチャー画面をグループ化できます。

垂直レイアウト

縦に表示する際は [フィードカウントを表示] オプションを使用して、各画面内にレコード数を表示できます。承認や要求などのアクション可能なアイテムには、このタイプを使用してください。ナビゲーションセクションの作成に関する詳細については、次を参照してください：

アイコン UI セクションの構成

レコード **UI** セクションの設定

レコード UI セクションタイプを使用すると、選択したリストのレコードを重要な情報を含むカードとして表示できます。これらのカードにより、ユーザーはレコード画面にアクセスできます。このオプションをどのように表示するかを選択してください。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

注:
Rome リリース以降、特定の ServiceNow® モバイル 製品の一部の用語が変更されています。このトピックの内容は、以前のリリースで使用されていた用語を保持する Mobile Studio を参照しています。詳細については、「ServiceNow モバイル用語の変更」を参照してください

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] フィールドから **[UI セクション [sys_sg_section]]** を選択し、[新規] を選択します。
5. [セクションの作成] ダイアログ ボックスで、[セクションの記録] を選択し、[続行] を選択します。
6. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

UI セクションフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
タイトル	レコード UI セクションの名前。
有効	レコードセクションが利用可能かどうかを設定する切り替え。
設定	
ヘッダーを非表示	このフィールドを有効にすると、この UI セクションのヘッダーは非表示になります。有効にすると、タイトルと [すべて表示] ボタンの両方が非表示になります。
タイトル表示	セクションのタイトルが表示されます。このオプションは、ヘッダーが表示されている場合にのみ利用できます。セクションのタイトルは、レコードセクションのタイトルに由来します。
[すべて表示] ボタンを非表示	このフィールドを有効にすると、ヘッダー内の [すべて表示] ボタンが非表示になります。このフィールドは、ヘッダーが表示されている場合にのみ利用できます。
向き	レコードセクションの向き。画面で利用可能なスペースの量に基づいて、[水平] または [垂直] のいずれかを選択できます。
空の場合はセクションを非表示	表示するコンテンツがない場合に、空の UI セクションを非表示にするためのオプション。
アイテムの最大表示数	ランチャー画面に表示されるカードの最大数。このフィールドに数値を入力します。宛先画面で使用可能なレコードの数がこのフィールドで設定された数を超えた場合、残りのレコードを表示するにはユーザーはヘッダーの [すべて表示] をタップする必要があります。
宛先画面	宛先画面によって、レコードセクションにカードとして表示されるレコードが決まります。カードを選択すると、レコードのレコード画面に移動できます。[すべて表示] を選択すると、宛先画面に選択した完全なリスト画面が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
アクセスロール	この UI セクションにアクセスできるユーザーロール。このフィールドはオプションの設定です。

7. [保存] を選択します。

次のタスク
レコード UI セクションを作成したら、UI セクションをランチャー画面に追加して表示する必要があります。詳細については、「ランチャー画面への UI セクションの追加」を参照してください。

レコードセクションで追加機能を構成する

行数、カードサイズの指定、カードスワイプアクションのタイプなど、追加のレコードセクション機能を定義します。これらの機能は、モバイルアプリビルダー とは異なり、Web ベースの UI で構成されます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて.

2. フィルターナビゲーターに「sys_sg_item_section.list」と入力して、レコードセクションのリストを開きます。

3. 表示されたレコードセクションを選択します。

4. フォームのフィールドに入力します。

> **注:**
> このテーブルには、モバイルアプリビルダー の構成にまだ利用できないすべての機能がリストされています。モバイルアプリビルダー 内で利用可能な構成については、「レコード UI セクションの設定」を参照してください。

[レコードセクション] フォーム

フィールド	説明
スクロールタイプ	ユーザーが連続して表示されるモバイルカードをスクロールする方法。オプションは次のとおりです。 ○ フリースクロール - ユーザーは 1 回のスワイプで複数のカードをスクロールできます。 ○ 開始にスナップ - ユーザーは一度に 1 枚のカードをスクロールできます。 このフィールドは、[向き] フィールドで [水平] を選択した場合のみ利用可能です。
カスタムサイズ	レコードセクション内のカードの特定のディメンションを定義できます。このフィールドが選択されている場合、[カードサイズ] フィールドは表示されず、代わりに [カスタム高さ] および [カスタム幅] フィールドが表示されます。
カスタム高さ	レコードセクションのカードの高さ。範囲は 42～296 ピクセルです。 このフィールドは、[カスタムサイズ] フィールドが選択されている場合に利用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
カスタム幅	レコードセクションのカードの幅。範囲は 64～304 ピクセルです。 このフィールドは、[カスタムサイズ] フィールドが選択されている場合に利用できます。
カードサイズ	すべての行に表示されるカードのサイズ。次のカードサイズ (ピクセル単位) が利用可能です。 ◦ 小：(幅 304 x 高さ 108) ◦ 極小 **(XSmall)**：(幅 148 x 高さ 184) ◦ 中：(幅 304 x 高さ 148) ◦ 大：(幅 304 x 高さ 243) ◦ 極大 **(XLarge)**：(幅 304 x 高さ 314) リストされているカードサイズが要件を満たしていない場合は、カードサイズをカスタマイズできます。詳細については、「レコードセクションのカードサイズをカスタマイズする」を参照してください。 このフィールドは、[カスタムサイズ] フィールドが選択されている場合には利用できません。
行数	各レコードセクションに表示される行数。1 行から 3 行まで設定できます。[なし] を選択すると、1 行が表示されます。 このフィールドは、[向き] フィールドで [水平] を選択した場合のみ利用可能です。
列数	各レコードセクションに表示される列の数。1 列から 3 列までを表示できます。[なし] を選択すると、1 列が表示されます。 このフィールドは、[向き] フィールドで [垂直] を選択した場合のみ利用可能です。
ワイド列数	タブレットなどの大型デバイスまたは横向きモードで各レコードセクションに表示されるこの列の数。1 列から 4 列までを表示できます。[なし] を選択すると、1 列が表示されます。 このフィールドは、[向き] フィールドで [垂直] を選択した場合のみ利用可能です。 **注:** [ワイド列数] での選択は、[列数] フィールドの数値より大きくする必要があります。

5. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

レコードセクションのカードサイズをカスタマイズする

デフォルトのオプションが要件に合わない場合は、レコードセクションのカードのサイズをカスタマイズします。

始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このタスクについて

注:
[レコードセクション] フォームから [カスタムサイズ] フィールドを選択してカードサイズをカスタマイズし、カードの高さと幅をピクセル単位で定義することもできます。

手順

1. 移動先 すべて.
2. フィルターナビゲーターに「sys_sg_item_section.list」と入力して、レコードセクションのリストを開きます。
3. リストされたレコードセクションを選択します。
4. フィールドから参照ルックアップアイコン (参照ルックアップアイコン) を選択します。
5. [カードサイズ] フォームで、[新規] を選択します。
6. フォームのフィールドに入力します。

[カードサイズ] フォーム

フィールド	説明
カードの高さ	レコードセクションのカードの高さ。範囲は 42～296 ピクセルです。
カード幅	レコードセクションのカードの幅。範囲は 64～304 ピクセルです。
タイプ	定義されたカードタイプサイズの名前。

7. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

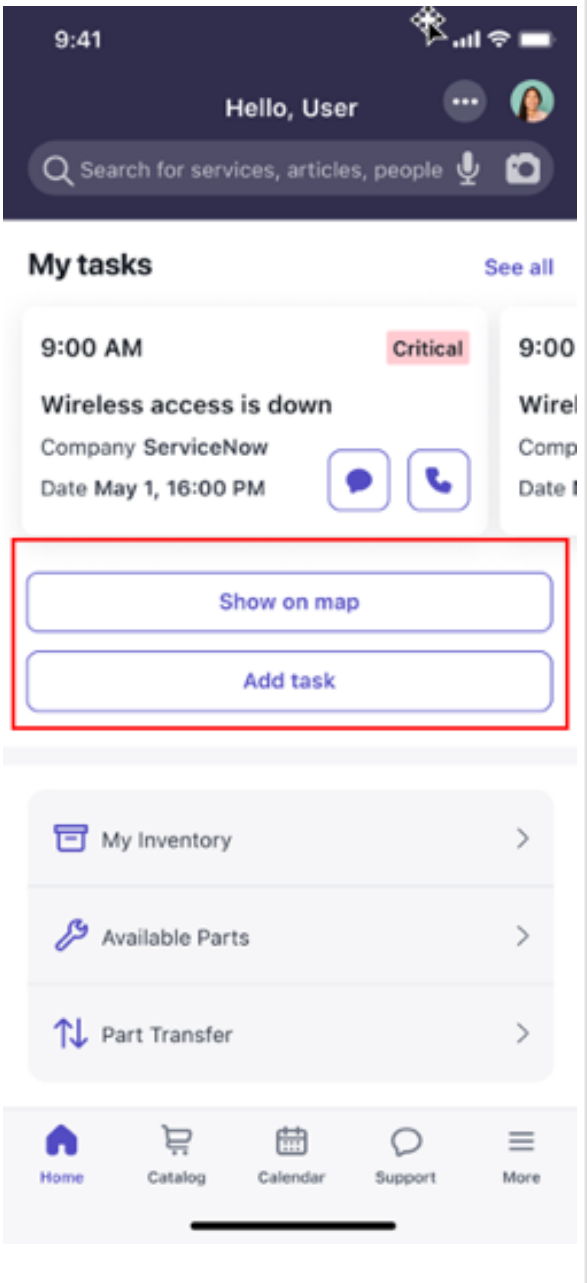
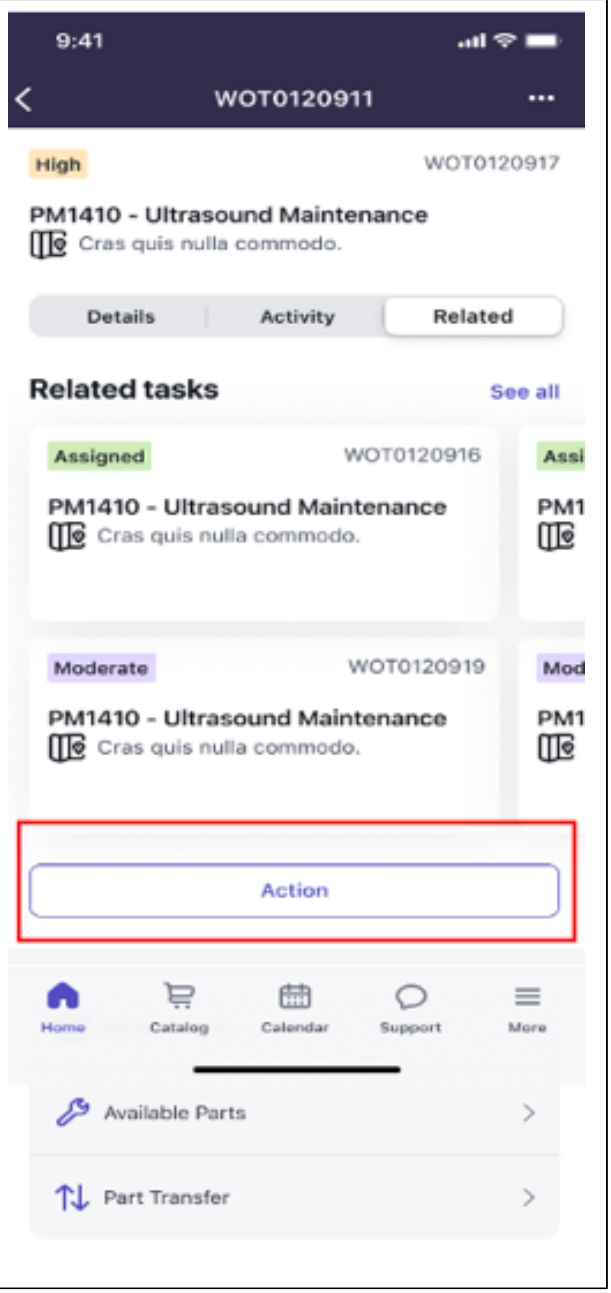
レコードセクションでのアクション機能の設定

レコードセクションのフッター領域にボタンなどのアクション機能を追加して、ユーザーがレコードセクション内で機能をトリガーし、反復プロセスをすばやく実行できるようにします。この機能は、レコードセクション内のランチャー画面とセクション画面に追加できます。

始める前に
セクション画面内でレコードセクション機能を構成するには、少なくとも 1 つの事前設定されたレコードセクションを作成する必要があります。詳細については、「レコード UI セクションの設定」を参照してください。

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レコードセクションのランチャー画面内の垂直ボタン	レコードセクションのセクション画面ビュー内の垂直ボタン
	

手順

1. 移動先 すべて.
2. フィルターナビゲーターで、「 sys_sg_section_card_instance.list 」と入力して、セクションカードインスタンスのリストを開きます。
   このテーブルは、カードインスタンスをレコードセクションに関連付けます。
3. 表示されているセクションカードインスタンスを選択します。
4. フォームのフィールドに入力します。

自動翻訳

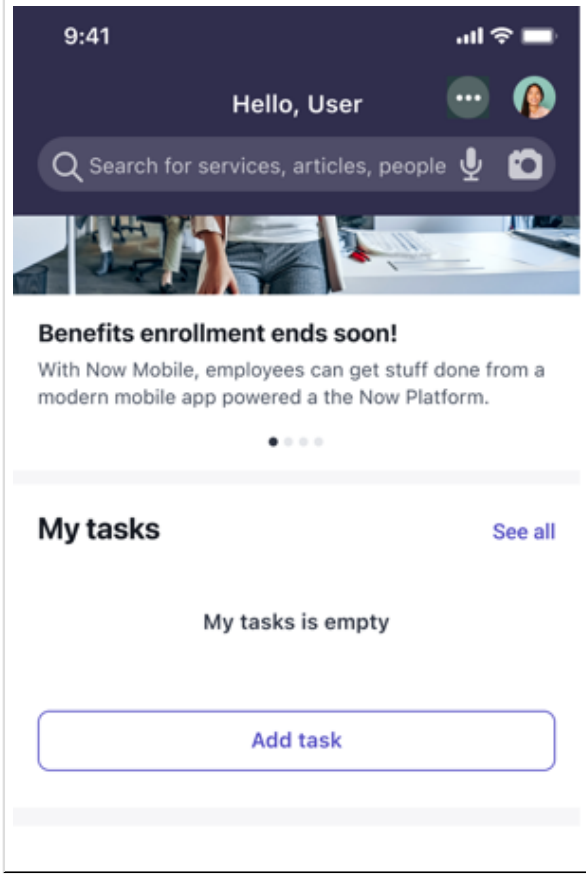
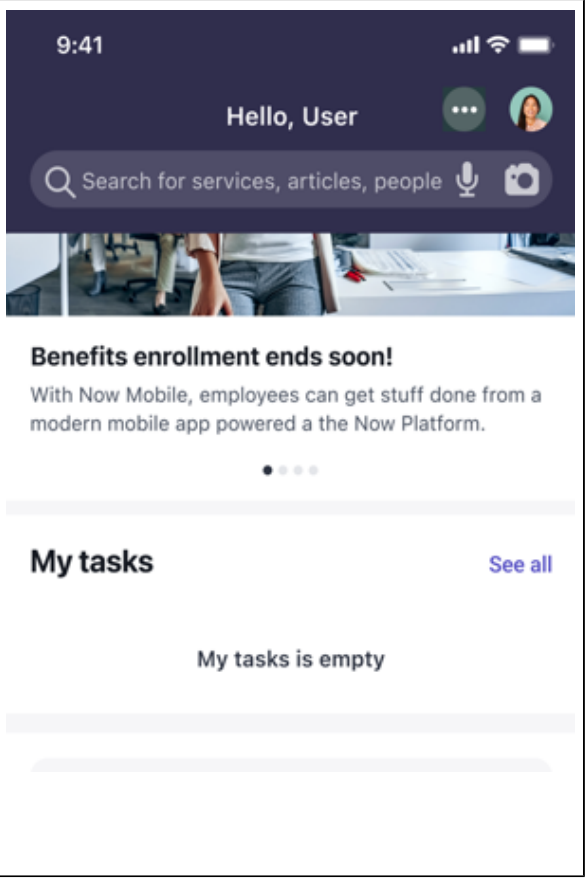
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セクションカードインスタンスフォーム

フィールド	説明
名前	セクションカードインスタンスの名前。
セクション	カードインスタンスに関連付けられたレコードセクション。
カード	アクション関数をホストするカードインスタンス。 これらのカードには、1 つ以上の要素を含めることができます。たとえば、ボタン、テキストブロック、アイコンなどです。サポートされているアクション機能には、ナビゲーション機能、URL リンク、電話機能、メールを開く、チャットを開く、添付ファイルのアップロードなどがあります。
アプリケーション	アプリケーションスコープを表示する事前入力フィールド。
ロケーション	レコードセクション内のカードインスタンスの領域。
空の場合は非表示にする	表示するレコードがない場合にレコードセクションのフッター領域を非表示にするオプション。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[空の場合は非表示] フィールドがクリアされたときに表示される関数	[空の場合は非表示] フィールドがオンの場合、関数が表示されない
	

5. [送信] を選択します。

アナリティクス UI セクションの構成

アナリティクス UI セクションを使用して、データ可視化チャートのプレビューを表示します。これを使用して、データソースのさまざまな可視化を表示し、特定のチャートまたはリスト画面へのアクセスを提供します。

始める前に

必要なロール：admin

アナリティクス UI セクションでデータの可視化を表示するには、モバイルアナリティクスプレビューとナビゲーション機能を備えたチャート画面の両方が必要です。詳細については、「モバイルアナリティクスプレビューの作成」と「チャート画面」を参照してください。アナリティクス UI セクションには、最大 6 つのアナリティクスプレビューを表示できます。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. レコードタイプ フィールドから、分析セクション **[sys_sg_chart_section]** を選択し、新規 を選択します。
5. フォームの必須フィールドに入力します。

[アナリティクス] セクションフォーム

フィールド	説明
タイトル	アナリティクスセクションの名前。
アクティブ	分析セクションがアプリに表示されるかどうか。
タイプ	アナリティクスセクションのタイプ。[データの可視化グラフ] または [データの可視化単一スコア] のいずれかを選択します。 **注:** 「チャート」および「単一スコア」オプションは、「データ可視化チャート」および「データ可視化単一スコア」に置き換えられるように設定されています。
向き	分析セクションの向き。[水平] または [垂直] のいずれかを選択できます。データ可視化チャートセクションタイプの向きは 垂直 である必要があります。 **注:** データ可視化単一スコアの場合: ○ スクロールせずにすべてのスコアを画面に表示する場合、またはタイトルか値が長い場合は、垂直方向のビューを使用します。 ○ スクロール可能セクションに複数のスコアを表示する場合は、水平方向のビューを使用します。
カスタムサイズを定義	アナリティクスセクション内でカードのディメンションを定義できます。 **注:** このオプションは、[**Type** (タイプ)] フィールドで [Data Visualization Single Score (データの可視化単一スコア)] を選択し、[**Orientation** (向き)] フィールドで [Horizontal (水平)] を選択した場合にのみ表示されます。
カスタム高さ	レコードセクションのカードの高さ。範囲は 42～296 ピクセルです。このフィールドは、[カスタムサイズを定義] フィールドを選択した場合に使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: このオプションは、[**Type** (タイプ)] フィールドで [Data Visualization Single Score (データの可視化単一スコア)] を選択し、[**Orientation** (向き)] フィールドで [Horizontal (水平)] を選択した場合にのみ表示されます。
カスタム幅	レコードセクションのカードの幅。範囲は 64～304 ピクセルです。このフィールドは、[カスタムサイズを定義] フィールドを選択した場合に使用できます。 注: このオプションは、[**Type** (タイプ)] フィールドで [Data Visualization Single Score (データの可視化単一スコア)] を選択し、[**Orientation** (向き)] フィールドで [Horizontal (水平)] を選択した場合にのみ表示されます。
アナリティクスプレビュー	セクションに表示するアナリティクスプレビューを決定します。 注: 最大 6 つのアナリティクスプレビューを表示できます。
アクセス制御タイプ	このランチャー画面にユーザーロール権限またはユーザー基準権限のいずれかをアサインするオプション。詳細については、「モバイルアプリのユーザーロールとユーザー基準権限」を参照してください。
アクセスロール	このランチャー画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しない場合、どのロールを持つユーザーでもランチャー画面にアクセスできます。 注: このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザーロール] が選択されている場合に使用できます。
ユーザー基準アクセス	このランチャー画面にアクセスできるユーザー基準を決定します。ユーザー基準を選択していない場合、すべてのユーザーがランチャー画面にアクセスできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザー基準] が選択されている場合に使用できます。

6. [**Type** (タイプ)] フィールドから、[Data Visualization Chart (データの可視化グラフ)] または [Data Visualization Single Score (データの可視化単一スコア)] のいずれかを選択します。

   注:
   選択した内容に応じて、異なるフィールドが利用可能または使用不可になります。

7. [アナリティクスプレビュー] セクションで、表示するアナリティクスプレビューを選択します。これらは、アナリティクスセンターで作成されたアナリティクスプレビューです。

   注:
   最大 6 つのアナリティクスプレビューを表示できます。

8. [保存] を選択します。

次のタスク
アナリティクス UI セクションを作成したら、UI セクションをランチャー画面に追加して表示する必要があります。詳細については、「ランチャー画面への UI セクションの追加」を参照してください。

アイコン **UI** セクションの構成

アイコン UI セクションタイプを使用して、画面、ランチャー画面、機能に移動します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. レコードタイプ リストから **UI** セクション **[sys_sg_section]** を選択し、 **New** (新規).
5. [セクションを作成] ダイアログボックスで、[アイコンセクション] を選択し、[続行] を選択します。
6. フォームのフィールドに入力します。

UI セクションフォーム

フィールド	説明
プロパティ	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
タイトル	UI セクションの名前。
有効	アイコンセクションを使用可能にするかどうかを設定する切り替え (オン/オフ)。
設定	
ヘッダーを非表示	UI セクションヘッダーの可視化。このオプションが有効になっている場合、UI セクションヘッダーは表示されません。
向き	UI セクションの向き。[水平] または [垂直] のいずれかを選択できます。 ○ 水平レイアウト： このセクションタイプを使用すると、1 つの水平ビューに多くの画面またはランチャー画面のアイコンを表示できます。名前がカットされないようにするには、文字数を 20 文字以下に制限してください。水平レイアウトを使用すると、カウントを必要としない関連画面またはランチャー画面をグループ化できます。 ○ 垂直レイアウト： 承認や要求などのアクション可能なアイテムには、垂直レイアウトを使用してください。
空の場合はセクションを非表示	このオプションを選択すると、コンテンツを含まない UI セクションが非表示になります。
アイコンセクション宛先	アイコンをクリックした後にユーザーがリダイレクトされる宛先。宛先は、ランチャー画面、画面、または機能です。
アクセス制御タイプ	このランチャー画面にユーザーロール権限またはユーザー基準権限のいずれかをアサインするオプション。詳細については、「モバイルアプリのユーザーロールとユーザー基準権限」を参照してください。
アクセスロール	このランチャー画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しない場合、どのロールを持つユーザーでもランチャー画面にアクセスできます。 **注:** このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザーロール] が選択されている場合に使用できます。
ユーザー基準アクセス	このランチャー画面にアクセスできるユーザー基準を決定します。ユーザー基準を選択していない場合、すべてのユーザーがランチャー画面にアクセスできます。 **注:** このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザー基準] が選択されている場合に使用できます。

7. [保存] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
アイコン UI セクションを作成したら、UI セクションをランチャー画面に関連付けて表示する必要があります。詳細については、「ランチャー画面への UI セクションの追加」を参照してください。

アイコンセクションで追加機能を構成する

表示するアイテムのタイプ (アイコン、画像、テキストのみ)、列数、大画面の設定など、追加のアイコンセクション機能を定義します。これらの機能は、モバイルアプリビルダー とは異なり、Web ベースの UI で構成されます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて.
2. フィルターナビゲーターに「sys_sg_navigation_section.list」と入力して、アイコンセクションのリストを開きます。
3. リストされたアイコンセクションを選択します。
4. フォームのフィールドに入力します。

> **注:**
> このテーブルには、モバイルアプリビルダー でまだ利用できないすべての機能がリストされています。モバイルアプリビルダー 内で利用可能な構成については、「アイコン UI セクションの構成」を参照してください。

アイコンセクションフォーム

フィールド	説明
フィード数を表示	各画面内のレコード数を表示します。このオプションは、垂直方向と水平方向の両方で使用します。
表示タイプ	アイコンセクションに画像、アイコン、またはテキスト付きカード (基本) を含めるかどうかを定義するオプション。 カウント数を強調する場合は、基本オプションを使用します。
列数	各アイコンセクションに表示される列の数。1 列から 3 列までを表示できます。[なし] を選択すると、1 列が表示されます。 このフィールドは、[向き] フィールドで [垂直] を選択した場合のみ利用可能です。
ワイド列数	タブレットなどの大型デバイスまたは横向きモードで各アイコンセクションに表示される列の数。1 列から 4 列までを表示できます。[なし] を選択すると、1 列が表示されます。 このフィールドは、[向き] フィールドで [垂直] を選択した場合のみ利用可能です。 **注:** [ワイド列数] での選択は、[列数] フィールドの数値より大きくする必要があります。

5. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. [アイコンセクション宛先] エリアで、ダイアログボックスから [アイコンセクション宛先] を選択します。
7. [新規] を選択します。
   [アイコンセクション宛先] テーブルが表示されます。
8. フォームのフィールドに入力します。

アイコンセクション宛先

フィールド	説明
アイコンセクション	このフィールドは、新しいアイコンセクションの名前で自動設定されます。
順番	アイコンセクション宛先が表示される順序。たとえば、エントリーが 100 のアイコンセクション宛先は、エントリーが 200 のアイコンセクションより前に配置されます。

9. [アイコンセクション宛先] フィールドの参照ルックアップアイコン ( ) を使用して、アイコンセクションフォームで選択した [表示タイプ] の宛先を作成します。

   a. [アイコンセクション宛先] フォームで、[新規] を選択します。

   b. [アイコンセクション宛先タイプを選択] ダイアログボックスで、宛先タイプとして [機能]、[ランチャー]、または [画面] のいずれかを選択し、**[OK]** を選択します。

   c. アイコンセクション宛先機能の名前を入力します。

   d. 参照ルックアップアイコンを使用して、[アイコンセクション宛先タイプの選択] ダイアログボックスでの選択に応じて、機能、ランチャー画面、または画面のいずれかを選択します。

   e. 選択した [表示タイプ] に応じて、次のいずれかのフィールドに入力します。
      - アイコン：参照ルックアップアイコンを使用して、アイコンセクションに表示する既存のアイコンを選択します。
      - 画像：参照ルックアップアイコンを使用して、アイコンセクションに表示する画像を選択します。このフィールドから選択した画像を含める方法については、「アイコンセクションへの画像の追加」を参照してください。
      - 背景色：アイコンセクションに表示するテキストバナーの背景色として、16 進数の色値を入力します。

      注:
      関連するフィールドが空の場合、デフォルトのアイコン、画像、または背景色が使用されます。

   f. [送信] を選択します。

   g. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アイコンセクションへの画像の追加

アイコンセクション内で使用する画像またはアイコンスタイルの画像をアップロードします。パーソナライズされた画像を使用して、モバイルアプリケーションをブランディングします。この機能は、モバイルアプリビルダー とは異なり、Web ベースの UI で構成されます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 画像をアイコン画像テーブルにアップロードし、画像の sys_id にアクセスします。
   a. [すべて] に移動します。
   b. フィルターナビゲーターに「sys_sg_icon_image.list」と入力して、アイコン画像のリストを開きます。
   c. [新規] を選択します。
   d. 画像の名前を入力します。
   e. [クリックして追加] を選択し、画像を参照して選択し、アップロードします。

      注:
      画像の最適な比率は 1:1.24 です。高さが 74 ピクセル、幅が 92 ピクセルの固定フレームサイズを考えます。

   f. [更新] を選択します。
      画像がアイコン画像テーブルに追加されます。
   g. 要素名を右クリックし、**[sys_id** をコピー] を選択します。
2. 選択した画像から画像タイプのアイコンを作成します。
   a. [すべて] に移動します。
   b. フィルターナビゲーターに「sys_sg_icon.list」と入力して、アイコンテーブルを開きます。
   c. [新規] を選択します。
   d. 画像タイプのアイコンの名前を入力します。
   e. [アイコン名] フィールドに、属性名 ImageRef を入力します。
   f. [アイコン値] フィールドを右クリックし、選択した要素名の sys_id を貼り付けます。
   g. [タイプ] フィールドで [画像] を選択します。
   h. [送信] を選択します。
3. 定義された画像をアイコンセクションにマップします。
   a. [すべて] に移動します。
   b. フィルターナビゲーターに「sys_sg_navigation_section_destination.list」と入力して、アイコンセクション宛先テーブルを開きます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

c. 次のいずれかを実行します。
   - 表示されたアイコンセクションの宛先をリストから選択します。
   - [新規] を選択し、[アイコンセクション宛先タイプを選択] メニューから、ランチャー、画面、または機能オプションのいずれかを選択します。

d. [画像] フィールドで、参照ルックアップアイコンを使用して、作成したアイコンタイプの画像を選択します。

   注:
   アイコンセクション宛先タイプテーブルの残りの部分を入力するための詳細については、「アイコンセクションで追加機能を構成する」を参照してください。

e. [送信] を選択します。

コンテンツ UI セクションの設定

コンテンツ UI セクションタイプを使用して、画面の上部にテキスト、画像、およびビデオをキャンペーンカードとして表示します。これらのキャンペーンを利用すると、ユーザーにメッセージと重要な情報を伝えることができます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. Web ベース UI で、フィルターナビゲーターに「sys_sg_content_section.list」と入力して、コンテンツ セクションのリストを開きます。
2. コンテンツセクションを作成するには、[新規] をクリックします。
3. コンテンツセクションのフォームで、フィールドに入力します。

フィールド	説明
タイトル	コンテンツ UI セクションのタイトル。このタイトルはモバイル UI に表示されません。
有効	モバイルインスタンスにキャンペーンを表示するかどうかを選択します。

4. [送信] を選択します。
5. アプレットランチャーに UI セクションを追加する

   a. 移動先 システムモバイル > アプレットランチャー.

   b. UI セクションに追加するランチャーに対応するアプレットランチャーのレコードを開きます。

   c. [ボディ] タブをクリックします。

   d. [アプレットランチャーセクション] リストで、[新しい行を挿入] リンクをクリックします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:**
> [新しい行を挿入] リンクが表示されない場合は、編集しているアプレットランチャーレコードと同じアプリケーションになっていない可能性があります。適切なアプリケーションに切り替えて、フォームを再ロードしてください。

e. [順序] フィールドに、アプレットランチャーに UI セクションが表示される順番を表す数値を入力します。
ランチャーの UI セクションは、最も低い値から最も高い値まで順番に表示されます。

f. Tab キーを押せば、[セクション] フィールドに移動します。

g. [セクション] フィールドで、UI セクションを選択し、緑色のチェックをクリックします。

h. UI セクションを追加した後、[更新] をクリックして、アプレットランチャーレコードを保存します。

次のタスク
作成したコンテンツ UI セクションに、モバイルキャンペーンを含めることができるようになりました。詳しい手順については、「モバイルキャンペーンのコンポーネントを構成する」を参照してください。

コンテンツ UI セクションを作成したら、UI セクションが表示されるようにランチャー画面に関連付ける必要があります。詳細については、「ランチャー画面への UI セクションの追加」を参照してください。

メディア **UI** セクションの設定

画面ランチャーに画像またはビデオを表示するようにメディア UI セクションタイプを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順
1. インスタンスで、フィルターナビゲーターに「sys_sg_section.list」と入力します。
2. モバイルセクションリストで [新規] をクリックします。
3. [セクションタイプを選択 **(Select section Type)**] ポップアップで [メディアセクション] を選択します。
4. **[OK]** をクリックします。
インスタンスにメディア UI セクションフォームが表示されます。
5. [メディア UI セクション] フォームで、必要に応じてフィールドに入力します。

メディア **UI** セクションフォーム

フィールド	値
タイトル	メディア UI セクションのタイトル
アクティブ	レコードが有効かどうか。非アクティブなレコードはアプリに表示されません。
アプリケーション	このメディア UI セクションのスコープ対象のアプリケーション。このフィールドには現在の

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	スコープ対象のアプリケーションが自動的に入力されます。
必要なロール	メディアセクションを表示するために必要なロール。このフィールドを空のままにした場合、ロール要件はないことになります。
見出し	メディア UI セクションの見出し。この見出しは、イメージまたはビデオの下に表示されます。
テキスト	メディア UI セクションのテキスト。このテキストは、見出しのテキストの下に表示されます。
タイプ	メディアの種類 UI セクション 次のいずれかを選択します。 ○ 画像 ○ ビデオ
画像	メディア UI セクションに表示される画像。このフィールドは、[タイプ] フィールドを [イメージ] に設定した場合に表示されます。 **注:** メディア UI セクションで使用される画像は、メディアセクションレコードに添付する必要があります。添付するメディアセクションフォームにイメージをドラッグし、参照ルックアップアイコン ( ) を使用してイメージを選択します。 高さ 160 ピクセル、幅 1366 ピクセルを使用して、メディア UI セクションで使用するために最適化された画像を作成します。 ユーザーが主に iPhone を使用している場合は、高さ 160px、幅 375px ～ 600px にします。
ビデオ	メディア UI セクションに表示されるビデオ。このフィールドは、[タイプ] フィールドを [ビデオ] に設定した場合に表示されます。このビデオは、外部でホストされている YouTube または Vimeo ビデオの URL である必要があります。
機能インスタンス	ユーザーがメディア UI セクションをタップしたときに使用される関数インスタンスを選択します。機能のラベルがテキストフィールドのテキストの下に表示されます。

自動翻訳

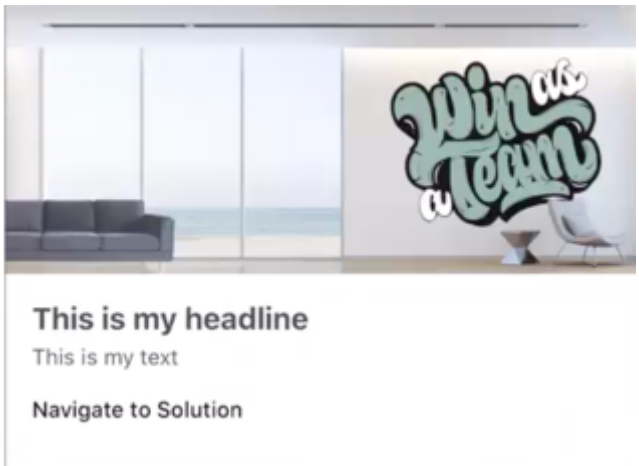
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	注: 選択した機能インスタンスは、次の要件を満たす必要があります: ○ [親] フィールドを選択する前に、[親テーブル] フィールドにエントリーが含まれている必要があります。 ○ [親テーブル] フィールドを [画面ランチャー] に設定する必要があります。 ○ 選択した関数インスタンスの [親] フィールドには、メディア UI セクションを追加するランチャーが必要です。 ○ 関数インスタンスの [場所] フィールドは [メディア **UI** セクション] である必要があります。
アクセス制御タイプ	このランチャー画面にユーザーロール権限またはユーザー基準権限のいずれかをアサインするオプション。詳細については、「モバイルアプリのユーザーロールとユーザー基準権限」を参照してください。
アクセスロール	このランチャー画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しない場合、どのロールを持つユーザーでもランチャー画面にアクセスできます。 注: このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザーロール] が選択されている場合に使用できます。
ユーザー基準アクセス	このランチャー画面にアクセスできるユーザー基準を決定します。ユーザー基準を選択していない場合、すべてのユーザーがランチャー画面にアクセスできます。 注: このフィールドは、[アクセス制御タイプ] フィールドで [ユーザー基準] が選択されている場合に使用できます。

6. [送信] をクリックします。
画面ランチャーに追加できるメディア UI セクションが構成されました。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



7. UI セクションを画面ランチャーに追加します。

a. 移動先 システムモバイル > スクリーンランチャー.

b. UI セクションを追加するランチャーの画面ランチャーレコードを開きます。

c. [ボディ] タブをクリックします。

d. [画面ランチャーセクション] リストで、[新しい行を挿入] リンクをクリックします。

> **注:**
> [新しい行を挿入] リンクが表示されない場合は、編集している画面ランチャーレコードと同じアプリケーションを使用していない可能性があります。適切なアプリケーションに切り替えて、フォームを再ロードしてください。

e. [順序] フィールドに、UI セクションが画面ランチャーに表示される順序を表す数値を入力します。
ランチャーの UI セクションは、最も低い値から最も高い値まで順番に表示されます。

f. `Tab` キーを押せば、[セクション] フィールドに移動します。

g. [セクション] フィールドで、UI セクションを選択し、緑色のチェックをクリックします。

h. UI セクションを追加したら、[更新] をクリックして画面ランチャーレコードを保存します。

次のタスク
メディア UI セクションを作成したら、UI セクションをランチャー画面に関連付けて表示する必要があります。詳細については、「ランチャー画面への UI セクションの追加」を参照してください。

ランチャー画面への **UI** セクションの追加

UI セクションをランチャー画面に関連付けて、関連するデータ可視化プレビューをモバイルデバイスに表示します。

始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。
4. [レコードタイプ] フィールドから [ランチャー] 画面 [sys_sg_applet_launcher] を選択し、ランチャー画面に追加するランチャープレビューを選択します。
5. [保存] を選択します。

タスクの結果
ランチャー画面にプレビューが表示されます。プレビューをタップして、事前設定されたデータの可視化に移動します。使用できるデータ可視化プレビューの例については、「 Mobile Platform のダッシュボード 」を参照してください。

クイックアクション

ランチャー画面のクイックアクションを定義して、レコードの転送やモバイルアプリでのテンプレートの使用など、よく使用される機能にユーザーがアクセスできるようにします。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

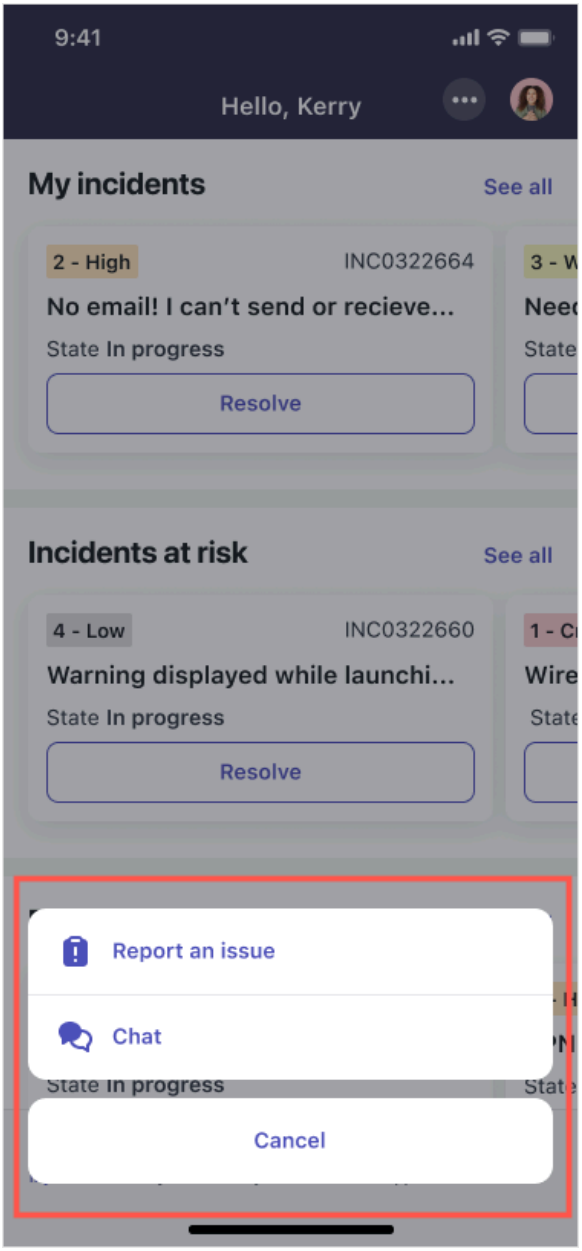
このタスクについて

ランチャー画面のクイックアクションを定義して、ユーザーがよく使用する機能にアクセスできるようにします。

ユーザーは、クイックアクションアイコンをタップしてクイックアクションにアクセスします。

Androidユーザーの場合、このアイコンはランチャー画面の右上隅にプラス記号( )として表示されます。

iOSユーザーの場合、このアイコンは省略記号( )として表示されます。



手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [画面] カテゴリを選択します。
4. クイックアクションを追加するランチャー画面を検索して選択します。
5. ランチャー画面フォームで、[クイックアクション関数インスタンス **(Quick action function instance**)] セクションまで下にスクロールし、[新規] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. 必要に応じて、フォームのフィールドに入力します。

機能インスタンスフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	クイックアクションの名前を入力します。この名前はエンドユーザーには表示されません。
説明	クイックアクションを識別するのに役立つ説明を入力します。
設定	
ラベルの表示	クイックアクションを説明するラベルを入力します。エンドユーザーは、このラベルをデバイス画面で表示できます。
順序	このランチャー画面の他のクイックアクションと比較したこのクイックアクションの順序の数値を入力します。[順序] に設定された小さい数値のクイックアクションは、デバイス画面の最初に表示されます。 ランチャー画面内のすべてのクイックアクションの相対的な順序を表示するには、ナビゲーションメニューでランチャー画面を選択します。次に、フォームの [クイックアクション機能インスタンス] セクションで他のクイックアクションを確認します。
アクティブ	[アクティブ] トグルがオンになっていて、クイックアクションが有効になっていることを確認します。
オフラインを無効化	このトグルを有効にすると、デバイスがオフラインのときにクイックアクションがオフになります。デフォルトでは、このトグルはオフになっています。つまり、デバイスがオフラインのときにクイックアクションが有効になります。
アイコン	クイックアクションに表示されるアイコン。既存のアイコンを使用する場合は [選択] を選択し、 [新規] を選択してアイコンを追加します。アイコンの作成の詳細については、「 モバイルのアイコン」を参照してください。

7. (関数の配置) セクションの **[Button empis color** (ボタン強調色)] で、次のオプションからボタンの強調色を選択します。

オプション	説明
なし	ボタンに強調色は使用されません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

オプション	説明
プライマリ	強調色は、使用しているモバイルテーマのプライマリ色として設定されている色です。
破棄	強調色は、使用しているモバイルテーマで破壊色として設定されている色です。

注:
モバイルテーマの詳細については、「 モバイル用のテーマの色に関するガイドライン」を参照してください。モバイルの ネクストエクスペリエンス テーマを有効にしている場合は、「 モバイルの Next Experience テーマ設定」を参照してください。

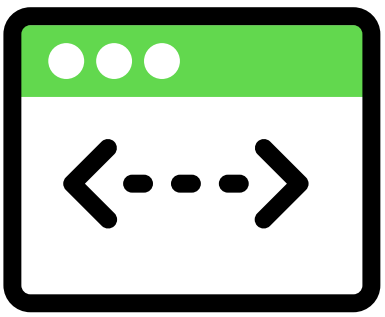
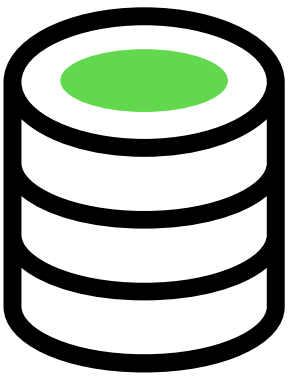
8. [関数] セクションで、[選択] を選択して既存の関数を使用するか、[新規] を選択して関数を作成します。
   新しい関数の作成については、「 モバイル機能」を参照してください。
9. [保存] を選択します。

モバイル画面

ServiceNow® モバイルアプリで画面を作成して使用する方法については、こちらをご覧ください。画面を使用して、モバイルアプリの機能をエンドユーザーが利用できるようにします。

開始するには

タイルを選択すると、モバイルアプリで使用できるさまざまな画面に関する情報が表示されます。

画面を作成	リスト画面	レコード画面
		
エンドユーザーがモバイルアプリの機能を利用できるようにする画面を作成する方法について説明します。	リスト画面を使用してレコードリストを表示します。	特定の単一レコードのコンテンツをレコード画面に表示します。

自動翻訳

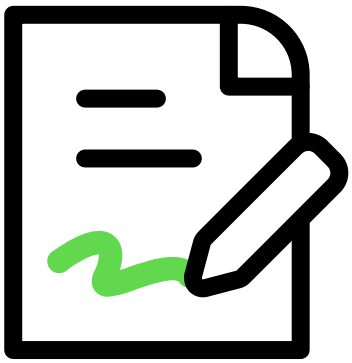
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたリスト画面



グループ化されたリスト画面を使用すると、特定のフィールドでグループ化されたレコードリストを表示できます。

入力フォーム画面



ユーザーがモバイルアプリに情報を入力するためのインターフェイスを提供します。

マップ画面



データアイテム内のレコードに関連付けられている場所を含むマップを表示します。

カレンダー画面



カレンダー画面を使用して、選択した日付に関連付けられたカレンダーインターフェイスとレコードを表示します。

モバイル **Web** 画面



モバイルウェブ画面を使用して、モバイルアプリ内で外部 URL または相対 URL を開きます。

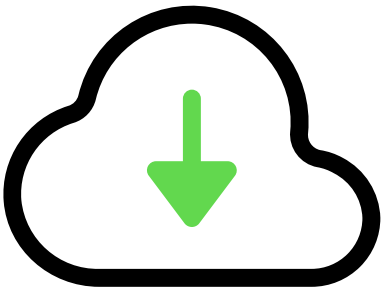
チャート画面



レポートまたはパフォーマンス分析ウィジェットのインタラクティブビューを表示します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルフェッチタイプ  画面のロード時間のパフォーマンスを最適化するようにフェッチタイプを設定します。		

モバイル画面タイプ

ServiceNow モバイル で画面を使用する方法を学びます。画面を使用して、モバイルアプリの機能をエンドユーザーが利用できるようにします。

画面タイプ

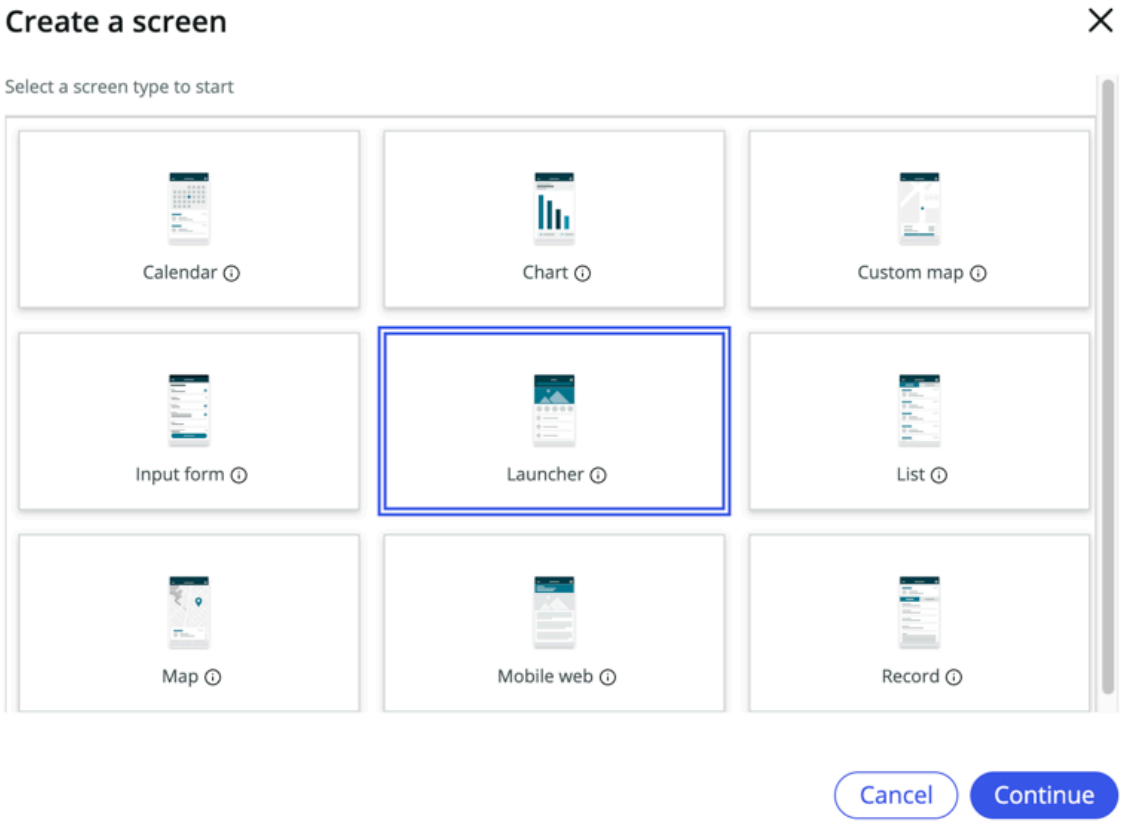
注:
Rome リリース以降、特定の ServiceNow® モバイル 製品の一部の用語が変更されています。このトピックの内容は、以前のリリースで使用されていた用語を保持する Mobile Studio を参照しています。詳細については、「ServiceNow モバイル用語の変更」を参照してください

画面は 1 つ以上の埋め込み画面 (レコード画面が埋め込まれた画面) で構成されています。各画面には、構成可能なコンポーネント、条件付き書式設定、ソート順、およびフィルターがあります。

Mobile App Builder 内で利用可能な画面タイプのいずれかを選択できます。各画面タイプは、ユーザーがモバイルアプリでアクセスできる独自のエクスペリエンスまたはワークフローを提供します。通常はナビゲーションタブごとに 1 つです。画面タイプには、ユーザーが追加情報を得るためにアクセスできる他のオプションの画面が含まれている場合があります。すべての画面には、データアイテムのレコードに基づいた情報が表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



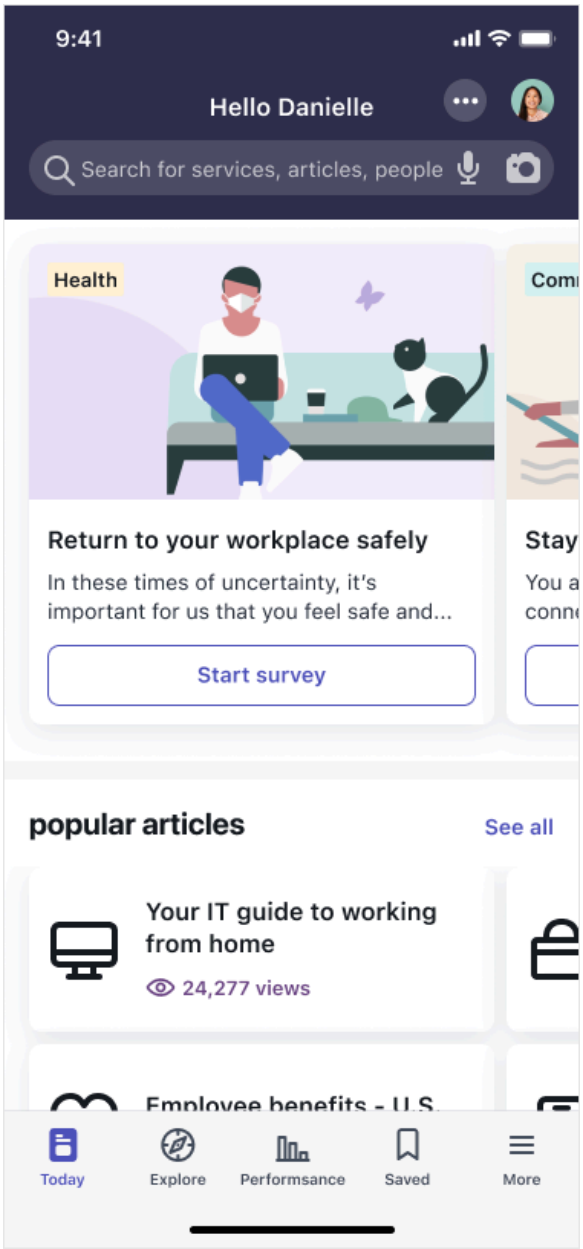
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ランチャー画面

ランチャー画面は、ランディングページまたはホームページとして機能します。ランチャー画面を使用すると、さまざまな形式の画面へのアクセス、検索、クイックアクション、ユーザー情報の検索などができます。

詳細については、「ランチャー画面」を参照してください。



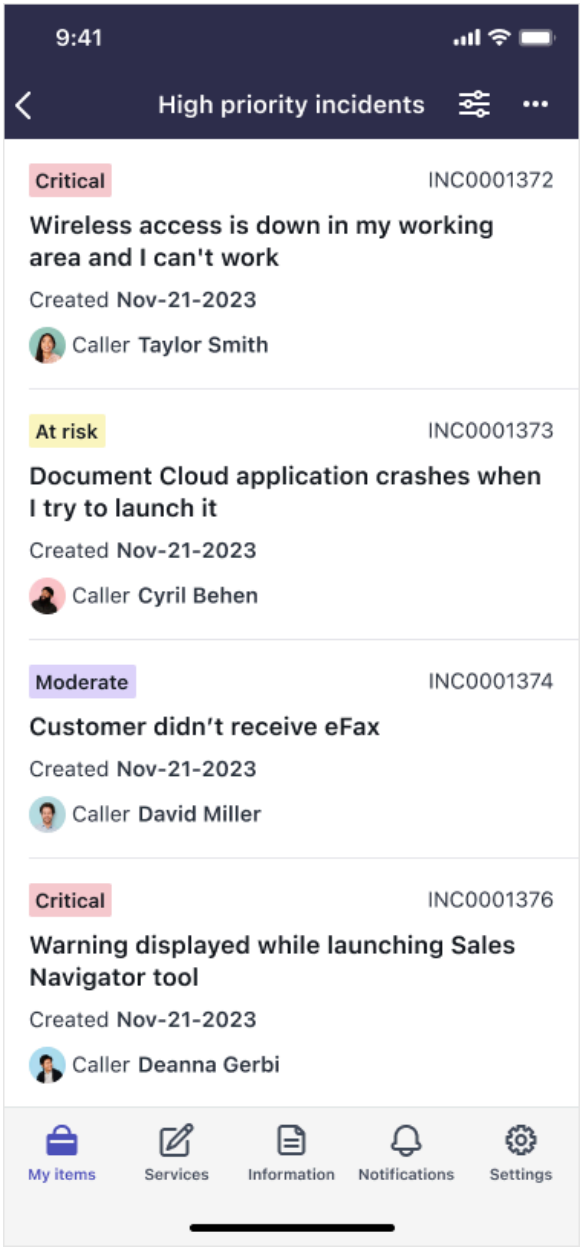
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リスト画面

リスト画面を使用すると、データアイテムからクエリされたレコードリストを表示できます。リスト画面は、レコード画面と一緒に構成できます。両方の画面が一緒に構成されている場合、ユーザーはリスト画面でレコードをタップすると、そのレコードのレコード画面を表示できます。

詳細については、「リスト画面」を参照してください。



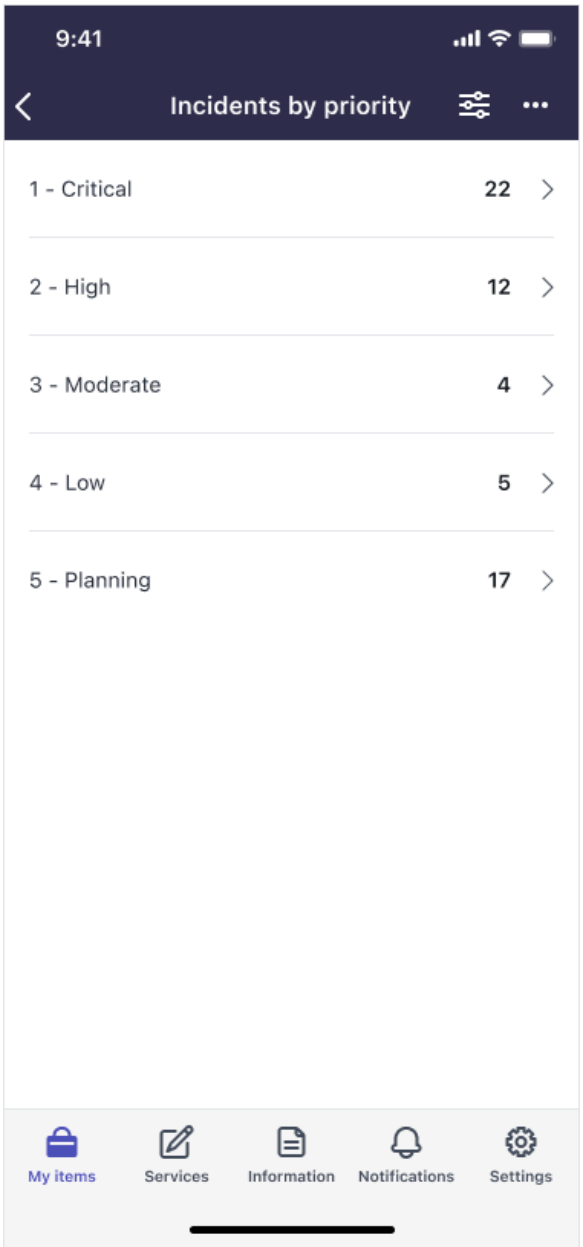
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたリスト画面

グループ化されたリスト画面を使用すると、特定のフィールドでグループ化されたレコードリストを表示できます。グループリスト画面は、データアイテムごとに特別なグループを使用します。

詳細については、「グループ化されたリスト画面」を参照してください。



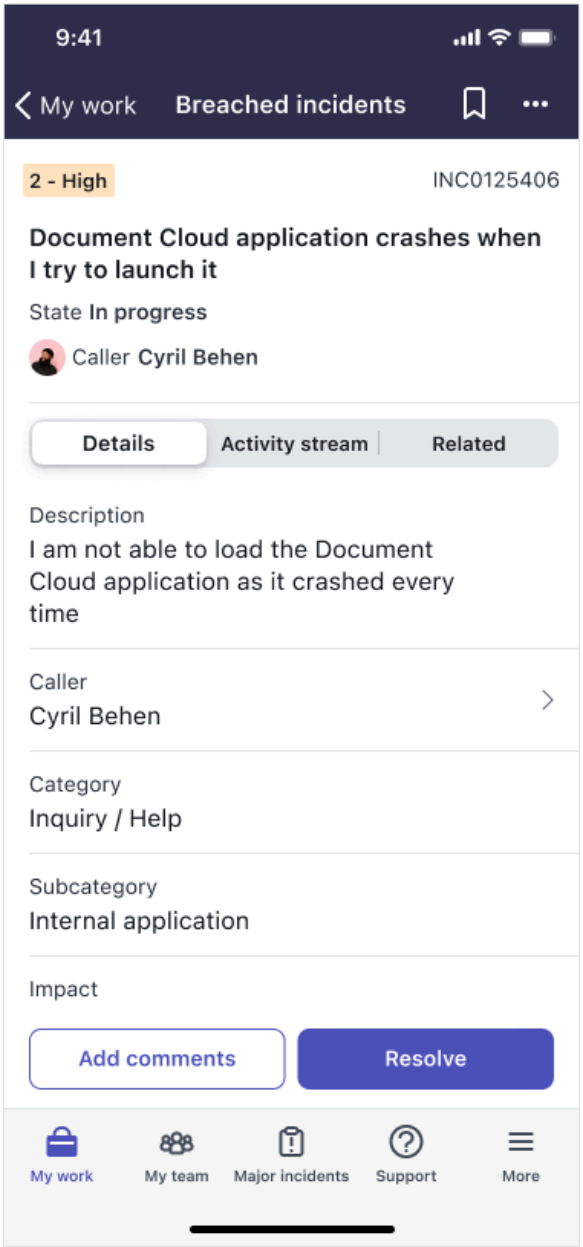
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レコード画面

レコード画面を使用すると、特定の 1 つのレコードから情報を表示できます。レコード画面では、最大 4 つの異なるタイプの埋め込み画面をセグメントとして構成できます。これらの 4 種類の埋め込み画面には、詳細、アクティビティ、関連リスト、および埋め込みリストが含まれています。

詳細については、「レコード画面」を参照してください。



自動翻訳

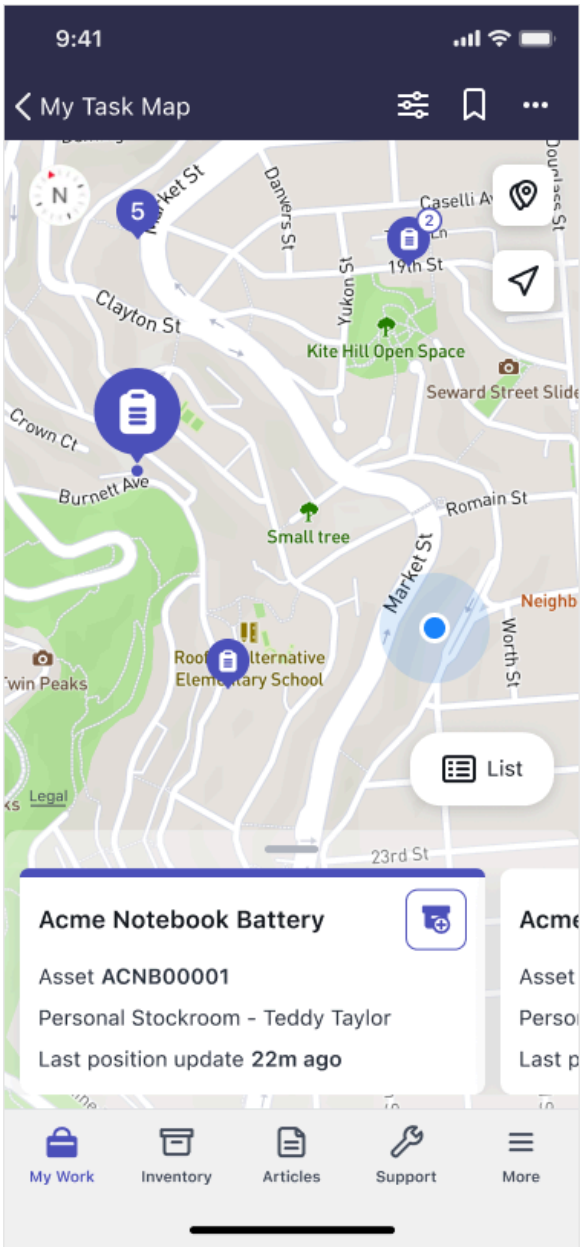
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

マップ画面

マップ画面を使用すると、データアイテム内のレコードに関連付けられている場所をユーザーが表示できる動的マップを表示できます。マップの下には、これらのレコードに関する情報を表示するデータカードが表示されます。ユーザーは、カードをタップして、レコードの詳細を表示できます。

- レコード画面には、ユーザーがレコードをタップしたときに表示される追加情報を定義できます。
- (オプション) [アクティビティストリーム] 画面には、選択したレコードのアクティビティストリームの詳細が表示されます。
- (オプション) [関連リスト] 画面には、選択したレコードの関連リストが表示されます。

詳細については、「マップ画面」を参照してください。



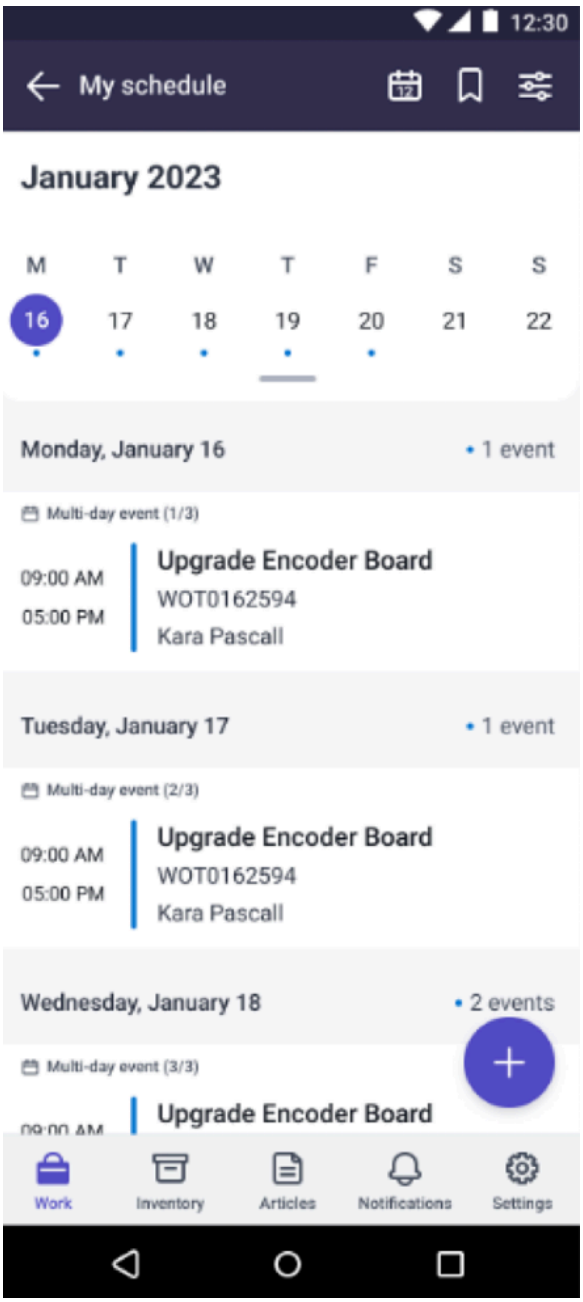
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カレンダー画面

カレンダー画面を使用すると、日付フィールドに関連付けられたレコードを表示できます。ユーザーは画面のカレンダー部分の日付をタップして、特定の日付に関連付けられたレコードを、画面下部に表示されるイベントストリームに表示できます。レコード画面には、ユーザーがレコードをタップしたときに表示される追加情報を定義できます。

詳細については、「カレンダー画面」を参照してください。



自動翻訳

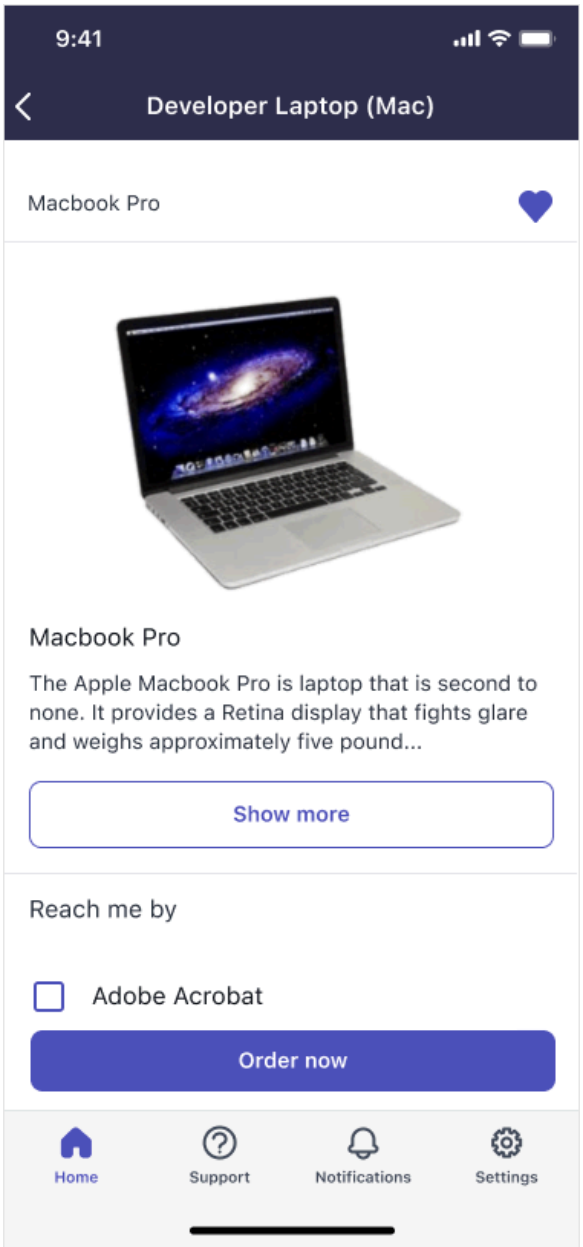
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル **Web** 画面

ServiceNow アプリ内からモバイル Web 画面を使用して URL を開きます。相対 URL を構成すると、ServiceNow プラットフォーム内、または外部リンクのページを開くことができます。たとえば、ユーザーは サービスポータル でインスタンスのナレッジ記事を表示することができます。

インスタンス内のオープンページにユーザーを誘導する相対 URL が、モバイルアプリ内で開かれます。外部リンクを開く URL を使用すると、ユーザーのモバイルデバイスのデフォルトブラウザーでリンクが開きます。

詳細については、「モバイル Web 画面」を参照してください。



自動翻訳

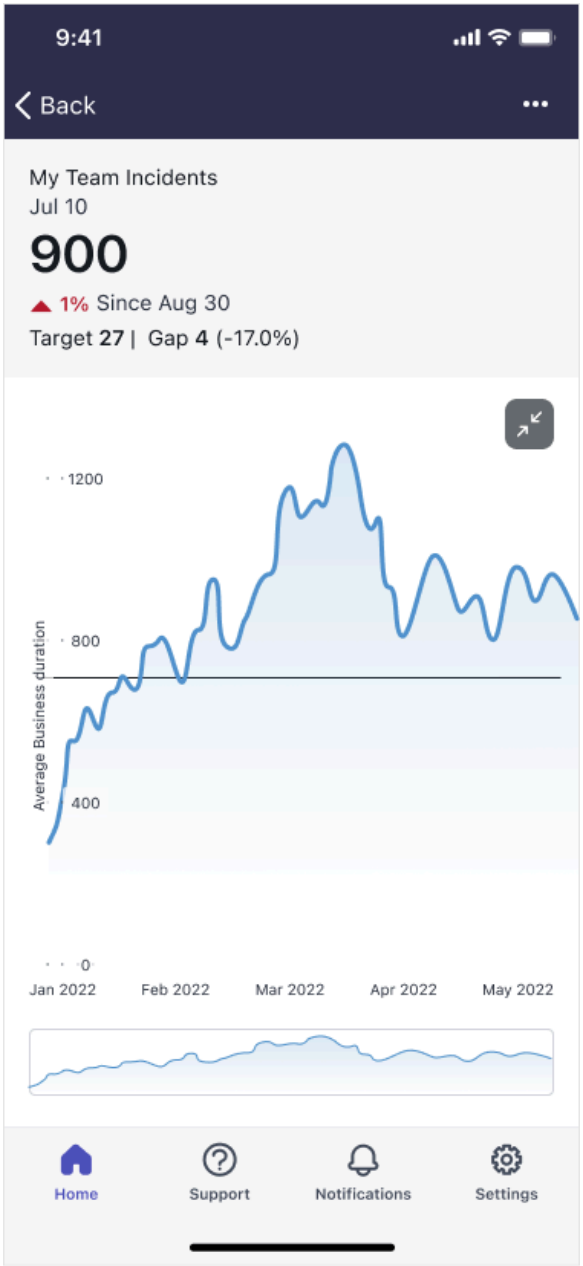
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

チャート画面

チャート画面には、レポートまたはパフォーマンス分析チャートのインタラクティブビューが表示されます。ユーザーがチャートをタップすると、関連するレコードリストが表示されます。

- チャート画面では、Web ベースの UI で使用する時系列レポートおよび単一スコアレポートを表示できます。
- チャート画面では、*Latest score* の視覚表示を使用するように構成されたスコアタイプのレポートチャートを表示できます。

詳細については、「チャート画面」を参照してください。



自動翻訳

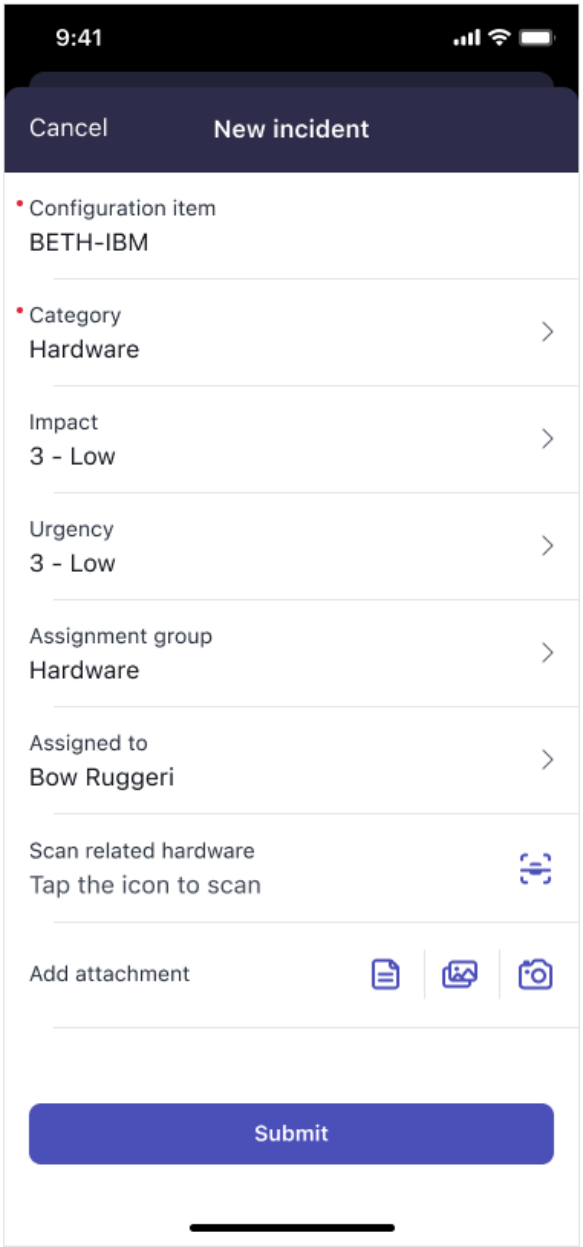
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

入力フォーム画面

入力フォーム画面には、ユーザーがモバイルアプリにすばやく情報を入力できる入力が表示されます。レコードの作成や編集、サーベイの完了、またはユーザーが情報を入力する必要があるその他の状況では、入力フォーム画面を使用します。

入力フォーム画面は、アクションまたは機能を実行するために使用する画面です。これらは、ユーザーがワークフローで操作する最初の画面ではありません。

詳細については、「入力フォーム画面」を参照してください。



自動翻訳

画面を作成

モバイルアプリ内で特定のタスク用の画面を作成します。各画面は、タスクを完了するためにユーザーに表示される 1 つ以上の埋め込み画面で構成されています。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

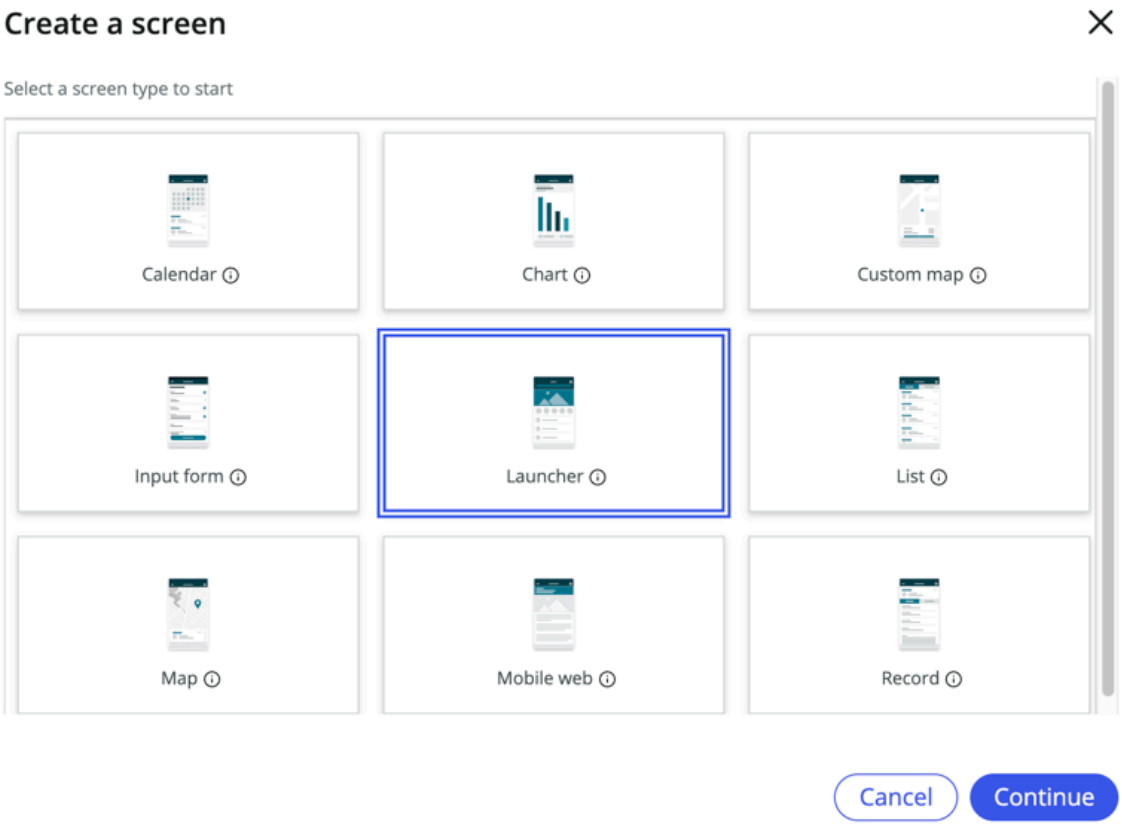
画面は、データテンプレートを視覚化するために使用されるコンポーネントのコレクションです。選択した画面タイプに応じて、さまざまなオプションを使用できます。

⚠ 警告:
また、 Now Platform web ベース UI で個々のスクリーンを構成することもできます。モバイルアプリビルダー と異なり、Now Platform ではアプリを壊す可能性がある構成の使用を防止しません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. 表示された画面タイプのいずれかを選択し、[続行] を選択します。



次のタスク
画面に何を設定するかは、選択する画面タイプによって異なります。特定の画面タイプの設定方法の詳細については、その画面特定のトピックに移動してください。

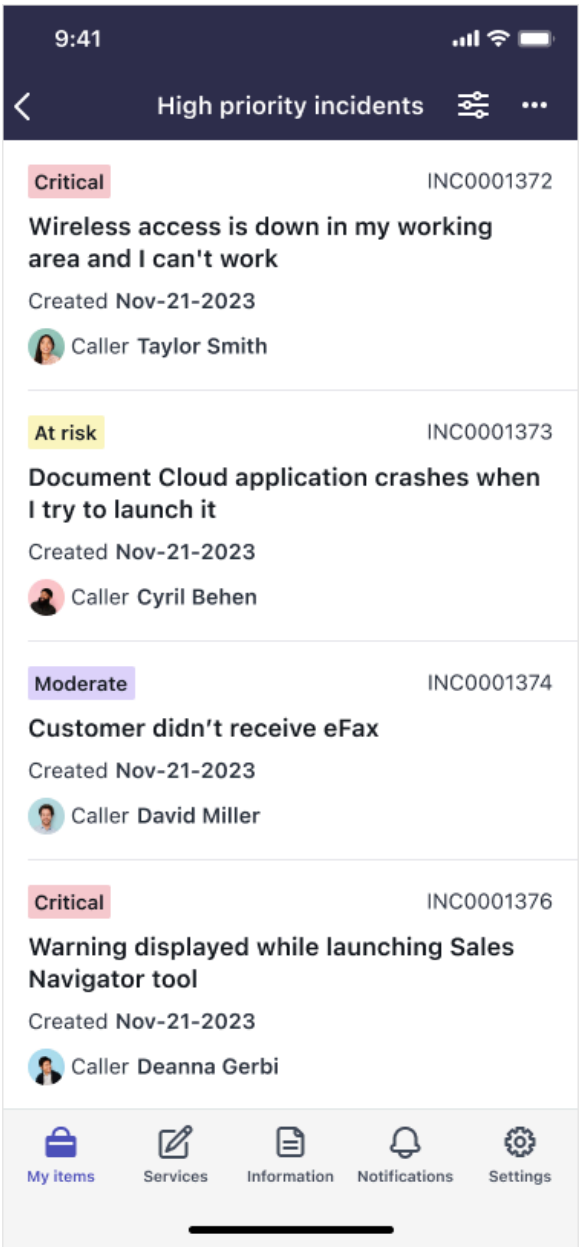
リスト画面

リストを使用してレコードリストを表示します。リスト内のレコードはカード形式で表示され、レコード内の選択された情報が示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リスト画面を使用して、リストビューでレコードを表示します。リスト画面内では、各レコードにカードがあります。このカードは、各レコードのプレビューとして表示される選択されたいくつかのフィールドを含む可視化です。カードは モバイルカードビルダー (MCB) で構成できます。 MCB には、リスト画面の作成時に モバイルアプリビルダー (MAB) からアクセスできます。



リスト画面で利用可能なオプション機能を使用して、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。

レコード画面

レコード画面を含めるようにリスト画面を構成します。この構成では、ユーザーがリスト画面でレコードをタップすると、レコードの詳細ビューが自動的に表示されます。レコード画面 のレコード画面について、詳しくはこちらをご覧ください。

リストフィルター

モバイルリストフィルターを使用すると、ユーザーはインスタンスのレコードで必要なものを見つけることができます。フィルターの詳細については、「モバイルリスト画面のフィルター」を参照してください。

動的な画面名

前の画面選択またはフォームフィールドの名前を継承し、後続の画面でヘッダーとして表示するようにリスト画面を設定します。詳細については、「リスト画面の動的な画面名を構成する」を参照してください。

機能

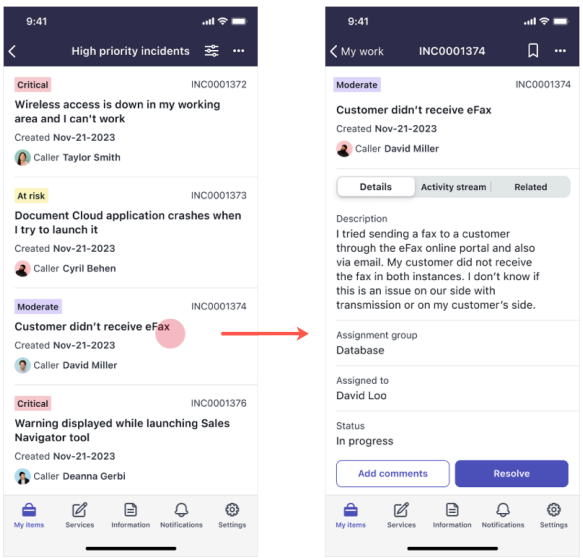
機能は、ユーザーがモバイルアプリで実行できるアクションを決定します。機能の詳細については、「モバイル機能」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フォームを使用してリストを構成する

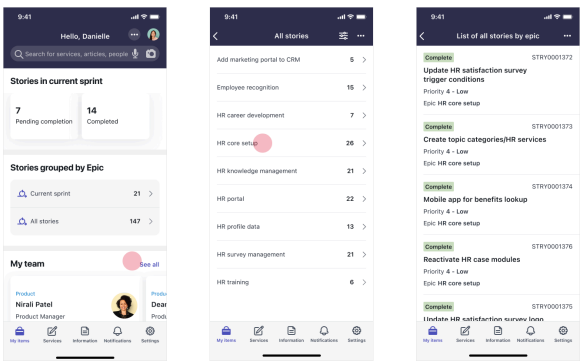
ユーザーがリストアイテムをタップしてリスト上のレコードの詳細を表示できるように、レコード画面でリストを構成します。リスト設定の詳細については、「リスト画面設定」を参照してください。



パラメーター化されたリストの画面

パラメーターを使用して、情報をリスト画面に渡します。たとえば、グループリスト画面でグループをタップすると、そのグループ内のレコードを含むリストが表示されます。グループ内のレコードリストはパラメーター化されたリストで、ユーザーがパラメーターとして選択したグループの値を受け入れます。

パラメーター化されたリスト構成の詳細については、「パラメーター化されたリストの画面」を参照してください。



リスト画面の機能

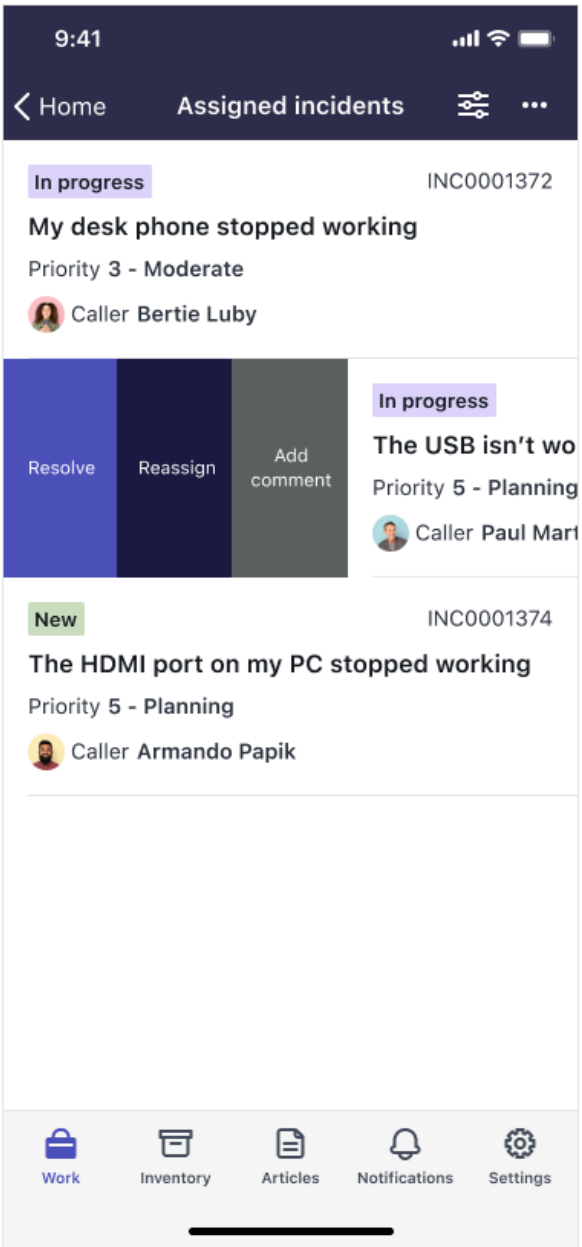
リスト画面に機能を追加して、ユーザーがレコード画面で直接アクションを実行できるようにします。リスト画面は、スワイプ、フッター、およびトップメニュー機能をサポートしています。機能の詳細については、「モバイル機能」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

スワイプ機能

スワイプ機能を使用して、リスト上の特定のレコードに対してアクションを実行します。ユーザーがレコードをスワイプしたときに、1 つ以上のアクションが表示されるように構成できます。ユーザーが左右どちらにスワイプするかに応じて、異なるアクションセットを構成することもできます。

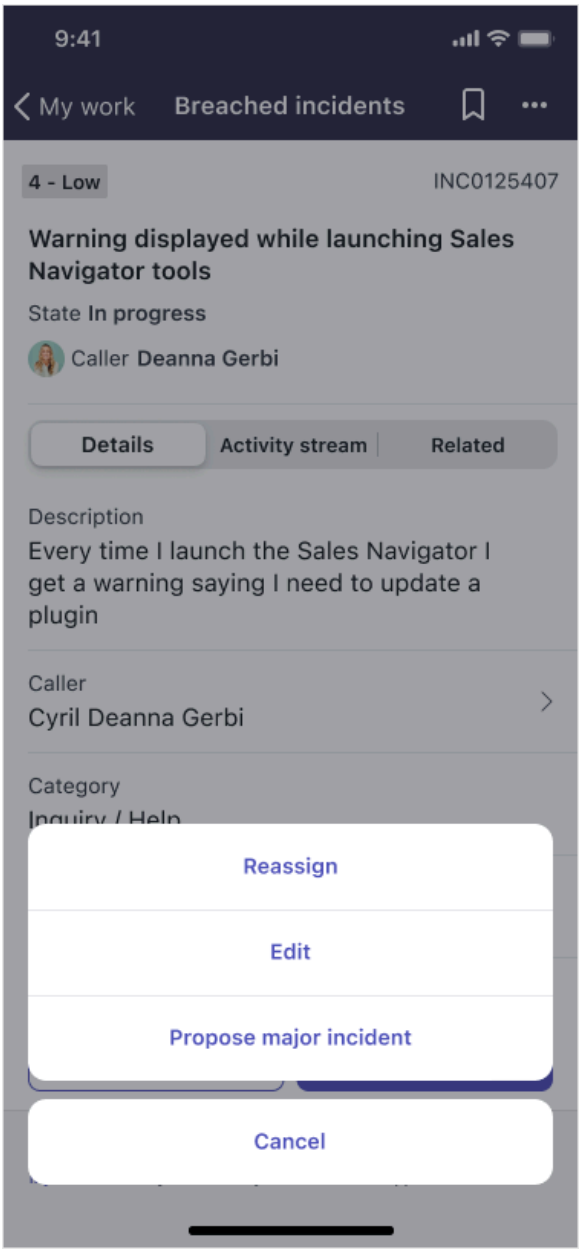


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

トップメニュー機能

トップメニューアクションは、使用頻度の低いアクション、または個々のレコードではなくリストに適用されるアクション ([すべてを承認] アクションなど) に対して使用します。



フッター機能

フッター機能を使用すると、エンドユーザーは画面のフッター領域にあるメニューアイテムに対してアクションを実行できます。

リスト画面フィルター

デフォルトでは、インスタンスはフィルターとソート機能を自動的に作成します。このフィルターは、リストパターンで選択されたフィールドに基づいています。これ以上の構成は必要ありません。ユーザーは、これらのフィールドのいずれかに基づいてリストをフィルタリングおよびソートできます。

デフォルトのフィルターが要件に合わない場合は、カスタムフィルターを作成できます。リストフィルタリングで利用可能なフィールドを手動で選択し、キーワードフィルタリングを有効にすることが

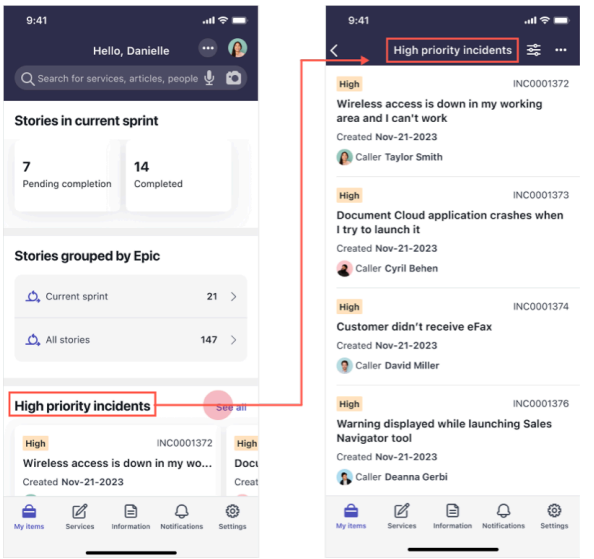
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

できます。リスト画面フィルターの詳細については、「 モバイルリスト画面のフィルター」を参照してください。

動的な画面名

動的な画面名機能を使用すると、ユーザーが現在表示している画面またはフィールドを簡単に識別できるようになります。前画面の選択から名前を継承するように、画面を構成できます。これらの動的な名前は、グループ化されたリストと共に使用できます。その場合、選択したグループ名が後続の画面のヘッダーになります。あるいは、フォーム内のフィールドを別の画面のヘッダーとして使用することもできます。詳細については、「リスト画面の動的な画面名を構成する」を参照してください。

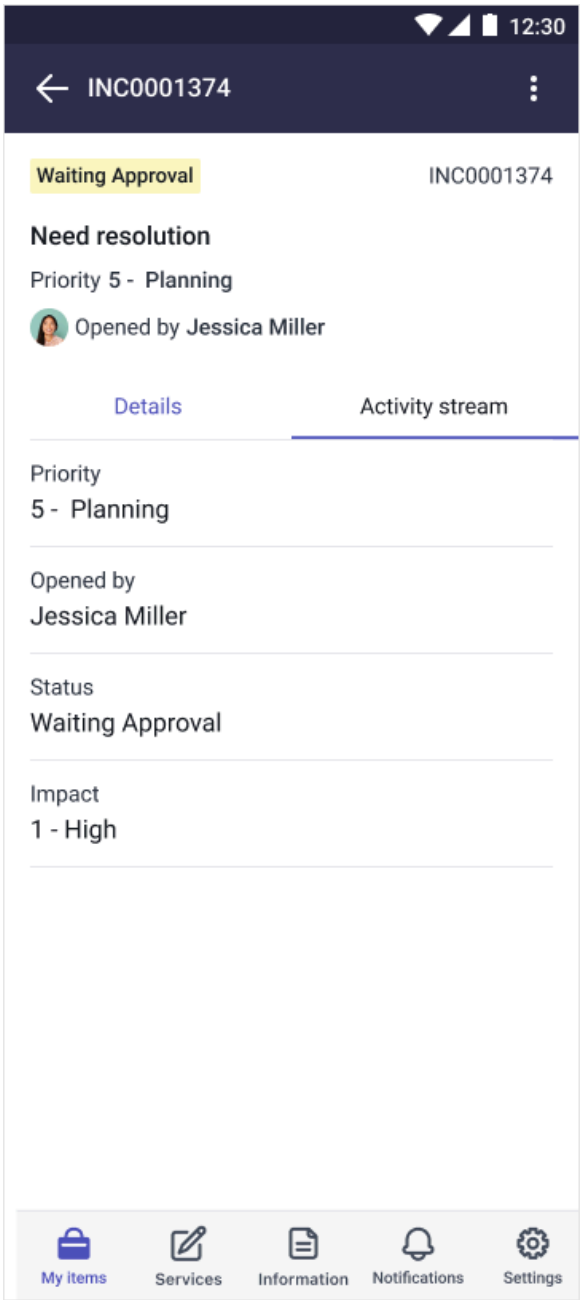
リダイレクトパラメーターの名前を表示 動的な画面名を使用して、前画面の選択から名前を継承します。この例では、ランチャー画面のカテゴリ別にグループ化されたリストから画面名が取得されます。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

前のレコードのフィールドから情報を表示

動的なレコード画面名を使用して、テーブル内の特定のレコードの情報を表示します。レコード画面名は、データベースレコードの任意のフィールドから取得できます。この例では、画面名はインシデントフィールドから取得されます。



自動翻訳

リスト画面構成

ユーザーがモバイルアプリからレコードリストを表示できるように、リスト画面を構成します。リストからレコードにアクセスするには、レコード名をタップします。

始める前に

必要なロール:admin または delegated developer

このタスクについて

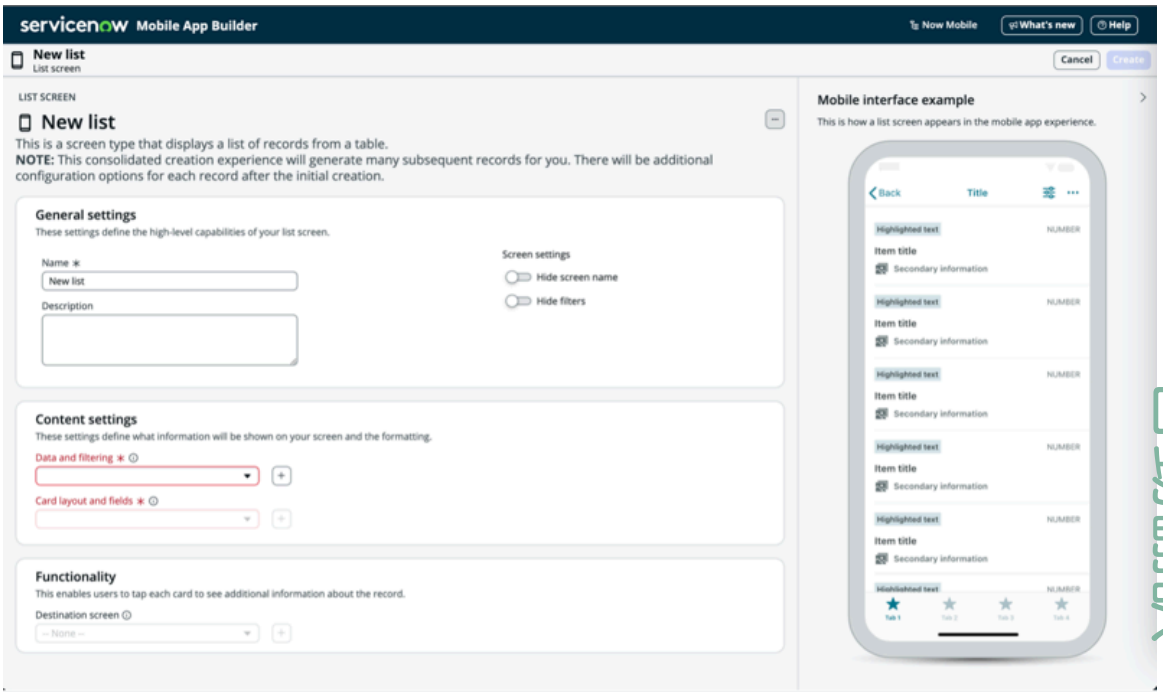
単一のデータソース、単一のセグメント、デフォルトのフィルター、およびオプションの埋め込みレコード画面を含むシンプルなリスト画面を作成します。リスト画面を作成するときに、リスト名、データアイテム、およびカードを入力することで、必要なすべての下流レコードを自動的に生成できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. 画面の作成 ページで リスト オプションを選択し、 続行 を選択します。

新規リスト画面作成画面



5. 必要に応じてフィールドに入力します。指定した入力に基づいて、関連レコードが自動的に生成されます。

リスト画面設定画面

フィールド	説明
全般設定	
名前	リスト画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	リスト画面に関する追加情報。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示しないかどうかを決定するオプション。これは、テキストがヘッダー名に既に表示される場合や、ユーザーに値を提供しない場合に便利です。
フィルターを非表示にする	リストにリストフィルターが表示されないようにするオプション。
コンテンツ設定	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
データとフィルタリング	画面に表示する情報を決定するデータアイテムを選択または作成します。
カードのレイアウトとフィールド	画面に情報を表示する方法を決定するカードを選択または作成します。
機能	
宛先画面	埋め込みレコード詳細画面を作成するオプション。この画面には、リスト内のアイテムをタップしてアクセスできます。

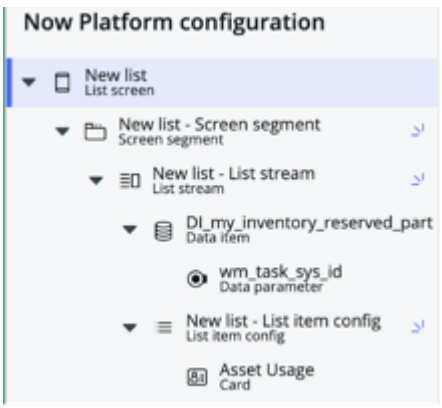
6. [作成] を選択します。

必要なすべての下流レコードが自動的に生成され、リスト画面のレコード構成フォームが表示されます。オプションの構成オプションは、[詳細設定] セクションで使用できます。

> **注:**
> [キャンセル] を選択すると、[画面] 選択ページに戻ります。

自動生成されたレコードは、構成ツリーで青いスパークアイコンでマークされます。

生成されたレコードアイコン



7. オプション: リスト画面のフィールドを編集するか、追加のフィールドに入力します。

追加のリスト画面構成オプション

フィールド	説明
全般設定	
名前	リスト画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	リスト画面に関する追加情報。
オフラインで利用可能	画面がオフラインモードで使用可能かどうかを判断するオプション。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示しないかどうかを決定するオプション。これは、テキストがヘッダー名に既に表示される場合や、ユーザーに値を提供しない場合に便利です。
フィルターを非表示にする	リストにリストフィルターが表示されないようにするオプション。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
画面セグメント	
画面セグメント	リスト画面の追加画面セグメントを構成します。
詳細設定	
アイコン	ランチャー画面に追加されたときにリスト画面を表すために使用されるアイコン。
カスタムフィルター	レコードタイプをカテゴリ別にフィルタリングするためのカスタムフィルターを追加するオプション。
空ステータス	表示できるデータがない場合に空のスペースに表示する内容を設定します。
トップメニュー関数インスタンス	トップメニュー機能 を使用して追加オプションを表示するかどうかを指定するオプション。
フッター関数インスタンス	フッター関数を使用して追加オプションを表示するかどうかを決定するオプション。
入力フォーム画面	ユーザー入力に基づいてリスト画面に表示されるレコードを決定する入力フォーム画面を作成します。
UI パラメーター (従来)	フィールドまたは UI 要素の動作を変更します。
動的画面タイトル	要素を作成し、それを UI パラメーターにマッピングできます。これを使用して、ある画面から別の画面に値を渡し、その値を宛先画面のタイトルに含めます。
アクセスロール	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しない場合、どのロールを持つユーザーでも画面にアクセスできます。

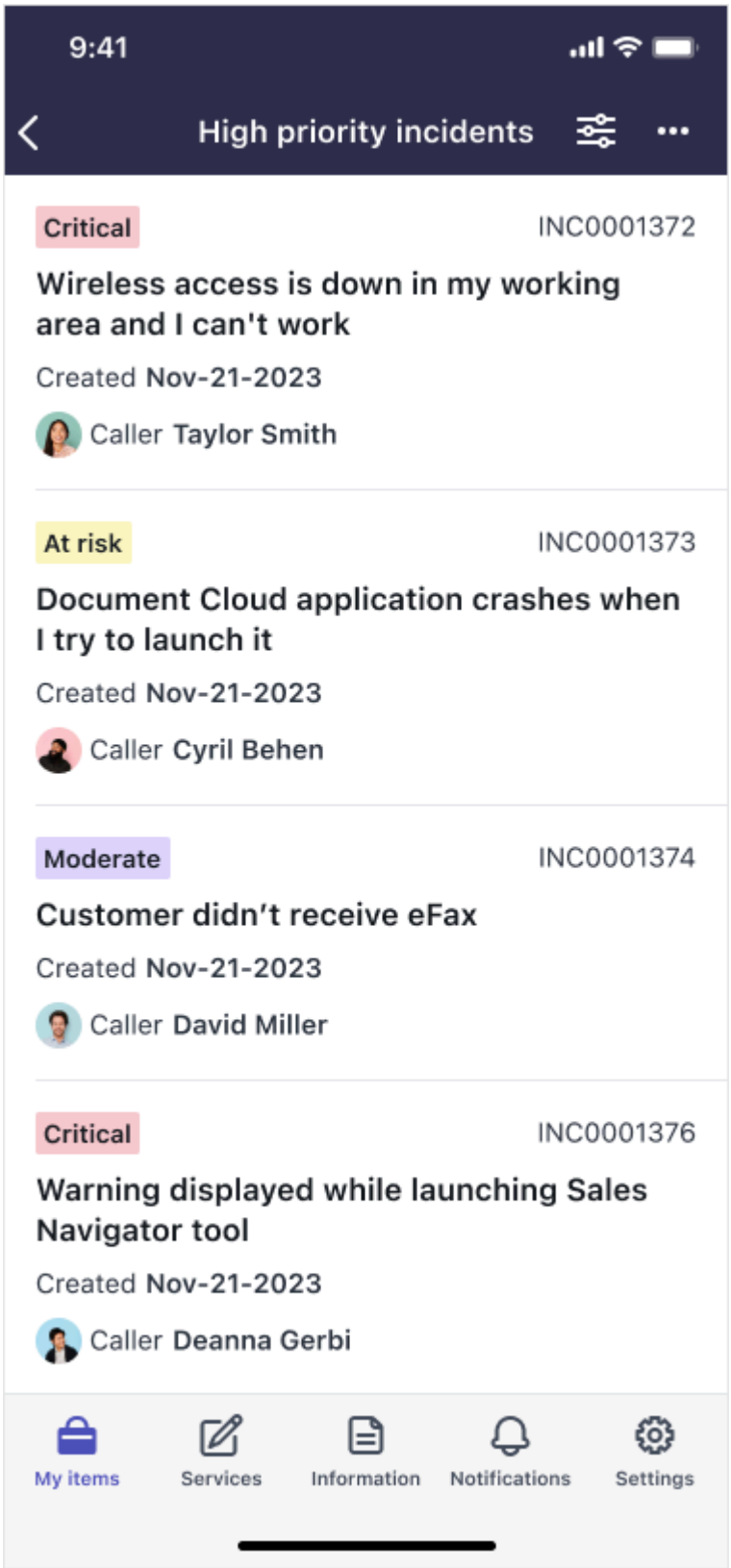
自動翻訳

8. [保存] を選択します。

タスクの結果
リスト画面のプライマリ画面

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

作成されたリスト画面



次のタスク

- リスト画面内で埋め込み画面を使用する:リスト画面は、レコード画面を含めるように構成できます。埋め込み画面を追加すると、ユーザーがレコードをタップすると、その内容が新しい画面に表示されます。アドミンは、リストアイテム構成レコードでこのオプションを設定します。詳細については、「リスト画面で使用するレコード画面を構成する」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- リスト画面のモバイル機能の構成 - リスト画面には、ユーザーがリスト画面で実行できるアクションのタイプを決定するためのトップメニュー機能とフッター機能を含めることができます。アドミンは、リスト画面レコードでこのオプションを設定します。詳細については、「モバイル機能」および「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。
- リスト画面のレコードのロールアクセスの構成 - ロールアクセスオプションを使用して、選択したロールにのみ表示されるようにリスト画面のレコードを構成します。アドミンは、リスト画面レコードでこのオプションを設定します。

リスト画面で使用するレコード画面を構成する

ユーザーがモバイルアプリからレコードの詳細を表示できるように、レコード画面をリストの一部として使用します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
インスタンスは、カレンダー、リスト、およびマップ画面の画面レコードを自動的に作成します。独自のレコード画面を手動で作成することもできます。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   ザ モバイルアプリビルダー
3. 画面カテゴリを選択し、レコード画面を構成するリスト画面を選択します。
4. ナビゲーション メニューで、 埋め込み画面 セクションまで下にスクロールし、既存のレコード画面を選択するか、 新規 を選択して新しいレコード画面を作成します。
5. 埋め込み画面 セクションで、新規 を選択して新しい埋め込み画面を作成します。
6. 画面の作成 ページで レコード オプションを選択し、 続行 を選択します。
7. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新規レコード画面

フィールド	説明
プロパティ	
名前	レコード画面名。この名前はエンドユーザーには表示されません。
説明	レコード画面に関する追加情報。
設定	
フェッチタイプ	データが画面にロードされるタイミングを決定する設定。次のフェッチタイプから選択します。 ○ プリフェッチ:このオプションは、エンドユーザーがリスト、カレンダー、またはレコード画面にアクセスしたときに、レコード画面データをプリロードします。 ○ バックグラウンド: アプリは、埋め込み画面またはレコード画面セグメントを読み込むためのバックグラウンド ネットワーク リクエストを行います。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ 動的プリフェッチ:最初の 10 行の画面は、「 プリフェッチ 」フェッチタイプの説明に従ってロードされます。最初の 10 行がロードされた後、画面の追加行が オンデマンド フェッチタイプでロードされます。 ○ オンデマンド:アプリは、エンドユーザーがアプリに移動した場合にのみ、アプリを読み込むためのネットワーク要求を送信します。 フェッチタイプの詳細については、「 モバイルフェッチタイプ」を参照してください。
動的プリフェッチ数	[動的プリフェッチ数] フィールドの値を変更することで、[プリフェッチ] でロードされる行数を変更できます。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示するかどうかを指定するオプション。これは、テキストがヘッダー名に既に表示される場合や、ユーザーに値を提供しない場合に便利です。
(従来のカード/カード) を使用して表示	レコード画面のヘッダーセクションに使用されるカード。モバイルカードビルダーを使用して、モバイルカードまたはカードに表示されるフィールドの外観を変更します。モバイルカードビルダーの使用方法の詳細については、「 リスト画面で使用するレコード画面を構成する」を参照してください。 ベストプラクティスは カードを使用することです。
カード	これは、さまざまなレコードの情報を視覚的に表示する要素です。情報タイプごとに特定の条件を設定することで、この情報のスタイルを設定できます
アイコン	レコード画面に表示されるアイコン。既存のアイコンを使用する場合は [選択] を選択し、 [新規] を選択して構成します。
アラート	これはレコード画面のモバイルアラートオーバーレイです。これを使用して、ユーザーに重要なメッセージを通知し、特定の画面にリダイレクトします。インスタンスごとに使用できる Mobile アラートは 1 つだけです。
データアイテム	これにより、データを取得するテーブル、およびデータを表示するために満たす必要がある条件が定義されます。
レコード画面セグメント	これは、1 つのレコード画面で異なるリストを切り替えるための UI 要素です。画面上でコンテンツを複数の領域に分割するには、これを使用します。
動的なセグメントの高さ	動的なサイズのセグメントの高さを設定します。
動的セグメントの最小幅	動的なサイズのセグメントの最小幅を設定します。
トップメニュー	トップメニューに機能を追加します。ユーザーは、画面の右上隅にあるアイコンをタップして、トップメニュー機能にアクセスします

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
関数インスタンス	
UI のパラメーター	UI パラメーターは、フィールドまたは UI 要素の動作に影響を与える変数です。UI パラメーターを使用して、値の入力方法や、エンドユーザーのアクションに基づいて UI 要素に自動的に値を入力するかどうかを決定します。既存の UI パラメーターを選択するか、[新規] を選択して追加します。UI パラメーターの追加の詳細については、「パラメーター化されたレコード画面の構成」を参照してください。
動的画面タイトル	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。[ロールなし] を選択した場合、任意のロールを持つユーザーが画面にアクセスできるようになります。
アクセスロール	要素を作成し、それを UI パラメーターにマッピングできます。これを使用して、ある画面から別の画面に値を渡し、宛先画面のタイトルに含めます。

8. カード セクションで、新規 を選択します。
9. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しいビュー構成

フィールド	説明
プロパティ	
名前	カード名。この名前はエンドユーザーには表示されません。
説明	カードに関する追加情報。
アクティブ	このカードを表示するかどうかを決定する切り替え。
テーブル	カードがデータを取得するテーブル。
カードテンプレート	カードの UI 要素レイアウトを決定するテンプレート。
UI ルール	特定の条件が満たされたときにモバイルインターフェイスをどのように変更するか、またはどのフィールドを更新するかを決定します。

10. [データ] セクションで、使用するテーブルを選択します。
11. カード テンプレート で、既存のカード テンプレートを使用する場合は 選択 を選択し、新規 を選択して新しいカード テンプレートを作成します。
カードテンプレートは、モバイルカードビルダーでさらにカスタマイズできます。詳細については、「モバイルカードビルダー を使用して画面をカスタマイズする」を参照してください。

> **注:**
>
> モバイルカードビルダーで新しいカードテンプレートを開くには、まず保存する必要があります。エラーが表示され、必須フィールドに値がない場合は通知されます。

12. オプション: レコードのアクティビティストリーム画面を構成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

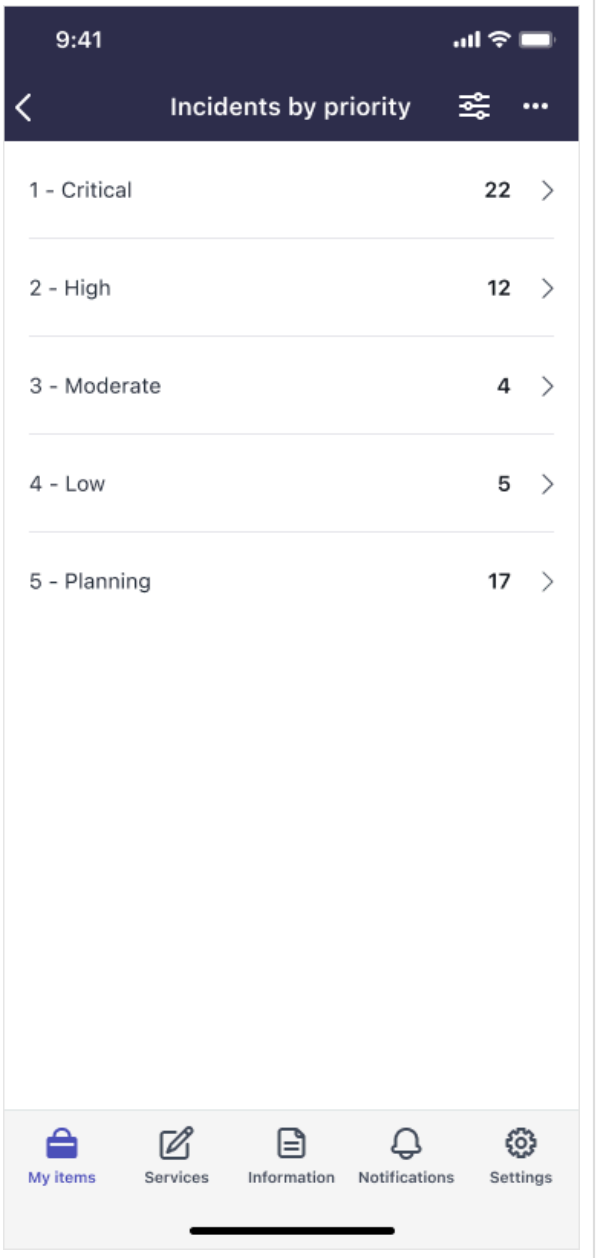
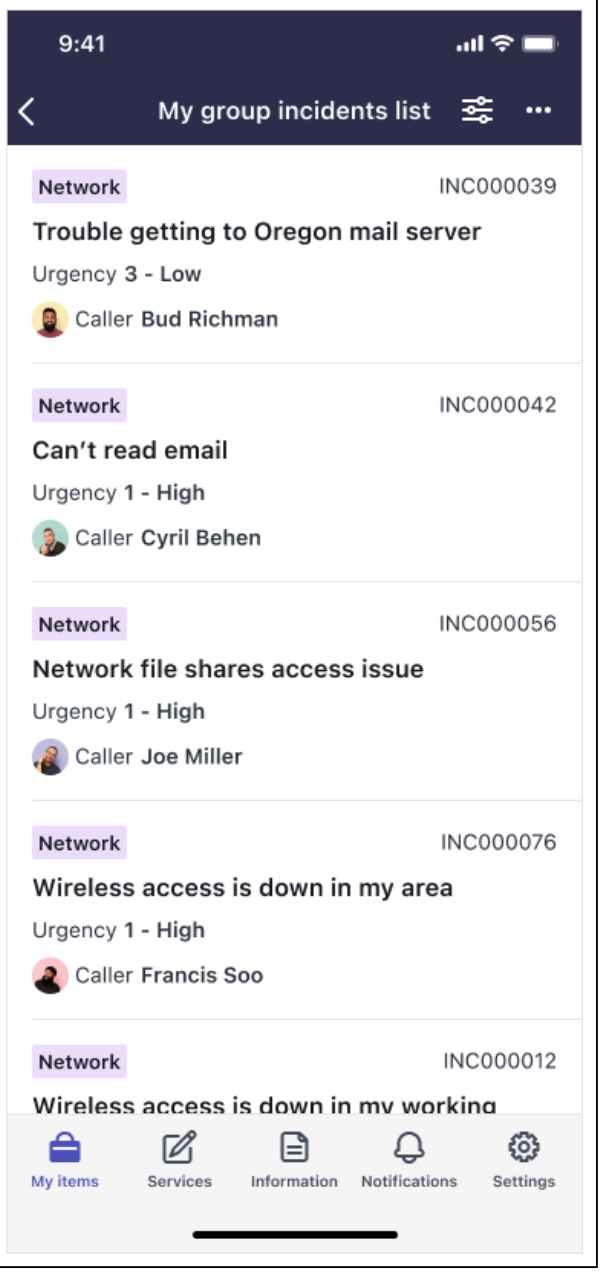
アクティビティストリームの追加の詳細については、「 レコード画面のアクティビティストリーム画面の構成」を参照してください。

13. [保存] を選択します。

パラメーター化されたリストの画面

パラメーターを使用してリスト画面に情報を渡す方法について説明します。

パラメーターを使用して、情報をリスト画面に渡します。たとえば、ユーザーが優先度別にグループ化されたレコードを示すグループ化されたリストを表示するとします。ユーザーがある優先度を選択すると、その優先度と一致するレコードリストが表示されます。この 2 番目のリストは、ユーザーが適切なレコードを表示するために選択した優先度を把握する必要があります。システムは、パラメーターを渡すことでこのタスクを行います。最初のリストでは、選択した優先度の値がパラメーターに保存されます。2 番目のリストでは、そのパラメーターの情報を使用して、適切なレコードを表示します。

優先度でグループ化されたインシデント	選択された高い優先度のインシデントリスト
	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

パラメーター化されたリスト画面の構成

画面に表示されるレコードをフィルタリングするために画面で使用するパラメーターについてユーザーにクエリを実行するリスト画面を構成します。

始める前に

必要なロール：admin

パラメーター化されたリストの作成は、標準リストの作成に似ています。標準リストを作成するために使用するステップに加えて、次のものを作成する必要があります。

- リストのパラメーター化されたデータアイテム。このデータアイテムは、パラメーターを使用して、リストに表示されるデータをフィルターリングします。
- リスト画面のパラメーター。このパラメーターは、リストに渡された値を保存します。
- リスト内のパラメーターをデータアイテムのパラメーターに関連付けるための、画面 UI パラメーターマッピング。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. 画面の作成 ページで リスト オプションを選択し、 続行 を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

リスト画面レコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	リスト画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	リスト画面に関する追加情報。
画面設定	
オフラインで利用可能	画面がオフラインモードで使用可能かどうかを判断するオプション。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示するかどうかを指定するオプション。これは、テキストがヘッダー名に既に表示される場合や、ユーザーに値を提供しない場合に便利です。
フィルターを非表示にする	リストにリストフィルターが表示されないようにするオプション。
アイコン	ランチャー画面に追加されたときにリスト画面を表すために使用されるアイコン。
カスタムフィルター	レコードタイプをカテゴリ別にフィルタリングするためのカスタムフィルターを追加するオプション。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
空ステータス	表示できるデータがない場合に空のスペースに表示する内容を設定します。
画面セグメント	リスト画面の追加画面セグメントを構成します。
トップメニュー関数インスタンス	トップメニュー機能 を使用して追加オプションを表示するかどうかを指定するオプション。
フッター関数インスタンス	フッター関数を使用して追加オプションを表示するかどうかを決定するオプション。
UI のパラメーター	フィールドまたは UI 要素の動作を変更します。
動的画面タイトル	要素を作成し、それを UI パラメーターにマッピングできます。これを使用して、ある画面から別の画面に値を渡し、その値を宛先画面のタイトルに含めます。
アクセスロール	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しない場合、どのロールを持つユーザーでも画面にアクセスできます。

6. [アイコン] セクションで、既存のアイコンを選択するか、アイコンを作成します。

   このアイコンは、リスト画面に追加するとランチャー画面に表示されます。アイコンの作成の詳細については、「 モバイルのアイコン」を参照してください。

7. 画面セグメントセクションで、新規 を選択します。
8. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

   画面セグメントレコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	画面セグメント画面の名前。
順序	セグメントが画面に表示される順序。セグメントが、最小値から最大値の順に表示されます。
スクリーン	リスト画面レコードのリスト名を表示します。
最大オフライン行数	オフライン表示のために表示される行数。
ストリーム	データアイテムとリストアイテム構成レコードをリスト画面に接続するレコード。
インターリーブソート	
リストストリームインターリーブフィールドをソート	リストストリームインターリーブフィールドを昇順または降順のどちらでソートするかを決定します。

9. [ストリーム] セクションで、 新規 を選択します。
10. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リストストリームレコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	ストリームの名前。
テーブル	リストに表示するデータを含む関連テーブルを選択します。
インターリーブフィールド	データアイテムをインターリーブするために使用するフィールドを選択します。
データアイテム	データアイテムは、画面に表示されるデータを提供する、選択したテーブルに対するクエリです。
リストアイテム構成	各レコードの表示方法とそれに関連付けられたアクションを決定します。

11. データ項目 セクションで、新規 を選択します。
12. 必要に応じて [プロパティ] セクションと [データ] セクションに入力します。
データアイテムの作成の詳細については、「標準データアイテムの構成」を参照してください。
13. パラメーター セクションで、新規 を選択します。
14. [データ パラメーター] 画面の [名前] フィールドに、パラメーターの名前を入力します。

    パラメーター名は、フォームのフィールドと最もよく関連付けられます。たとえば、フィールドが優先度を参照するときは、パラメーター名として「優先度」と入力します。
15. [タイプ] フィールドから、パラメーターのデータタイプを選択します。

    このタイプにより、ユーザーがモバイル UI とやり取りする方法が決まります。たとえば、10 進数や整数のタイプは、モバイルデバイスに数字のみのキーパッドを開くように指示します。次のタイプから選択します。

    - 整数：数字のみのキーパッドを開きます。
    - 文字列：入力にフルキーボードを使用します。優先度やステータスなどのリストパラメーターや、担当者や発信者のような参照フィールドには文字列タイプを使用します。
    - **10** 進数：数字のみのキーパッドを開きます
    - ブーリアン：true または false の選択オプションを開きます
    - 日付と時刻：正確な時間セレクタを含むカレンダーを開きます
    - 日付：カレンダーを開きます
16. [データアイテム] フォームの [条件] セクションで、パラメーターのクエリ条件を追加します。

    [条件] フィールドは、データベースをクエリするパラメーターと一致させる必要があります。たとえば、[優先度] フィールドをクエリするデータ項目を作成する場合は、 {{data parameter}} という優先度の条件を作成します。作成したデータパラメーターを条件ビルダーで選択して、必ず選択してください。

    これで、パラメーター化されたリストで使用するパラメーター化されたデータ項目ができました。この例は、Priority という名前のパラメーターを使用して、そのパラメーターの値に一致する優先度のデータ項目をフィルター処理するパラメーター化されたデータ項目を示しています。
17. 階層構成ツリーを使用してリストストリームに戻ります。
18. [データ項目] フィールドで、前の手順で作成したパラメーター化されたデータ項目を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

19. リスト画面に戻り、[**UI Parameters (UI** パラメーター)] の下の **[New** (新規)] を選択して、新しい UI パラメーターを作成します。
20. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

フィールド	値
名前	UI パラメーターの名前。
表示名	[名前] フィールドに使用されたものと同じテキストが自動的に入力されます。
設定	
パラメータータイプ	このフィールドは、自動的に入力されます。
スクリーン	このフィールドは、自動的に入力されます。
入力スタイル	パラメーターの入力スタイル。[インライン]、[ポップアップ]、または[なし] から選択します。
必須	パラメーターのユーザー入力が必須かどうかを決定します。
プレースホルダーテキスト	ユーザーが値を入力する前に、パラメーター入力フィールドに表示されるテキスト。
順序	UI パラメーターが表示される順序を設定するために使用できるオプションのフィールド。複数のパラメーターがある場合は、[順序] を設定します。
入力ソース	パラメーター入力が [ユーザー入力] か [自動入力] かを選択します。この例では [ユーザー入力] を選択します。
入力タイプ	ユーザーがこのパラメーターの値を入力する方法。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ テキスト ○ 選択リスト ○ 検索リスト ○ QR/バーコード この例では [選択リスト] を選択します。
繰り越し	このパラメーターが繰り越しパラメーターかどうか。繰り越しパラメーターを使用して、さまざまな画面とアクションの間で情報を移動します。
複数選択	ユーザーが選択リストから複数の値を選択できるかどうかを指定します。このフィールドは、[入力タイプ] フィールドが [選択リスト] に設定されている場合にのみ表示されます。
Data	
テーブル	ユーザーがパラメーター値を選択する選択リストとして使用するテーブル。このフィールドは、[入力タイプ] フィールドが [選択リスト] または [検索リスト] に設定されている場合にのみ表示されます。
フィールド	ユーザーがパラメーター値を選択する選択リストとして使用するフィールド。このフィールドは、[入力タイプ] フィールドが [選択リスト] または [検索リスト] に設定されている場合にのみ表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
画面データパラメーターのマッピング	この画面に渡す特定の値を決定します。

21. [画面データパラメーターマッピング] セクションで、データアイテムで作成したデータパラメーターを選択します。
22. [保存] を選択します。
23. オプション: 入力フォーム画面でのパラメーター化されたデータアイテムのサポートが追加されました。詳細については、「 入力フォーム画面のパラメーター化されたデータアイテムのサポート」を参照してください。

    (Optional) これらの手順により、データアイテムクエリ条件の一部として使用する入力と変数を含む入力フォーム画面を構成できます。この機能は、 モバイルアプリビルダー ではなく Web ベースの UI で構成されます。

    注:

    (Optional) 入力フォーム画面には、データアイテムクエリ条件の一部として使用する入力のみ、変数のみ、または入力と変数の両方を含めることができます。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

    a. ターゲットリストに移動します。たとえば、パラメーター化されたデータアイテムリスト画面を構成する場合は、次のようにします。
       i. フィルターに 「sys_sg_list_screen.list 」と入力します
       ii. パラメーター化するリスト画面を選択します。
       iii. [入力フォーム画面] フィールドで、作成した入力フォーム画面を検索します。
       iv. [更新] を選択します。

    b. 次の表に示すように、入力フォーム画面で作成された入力または変数をデータパラメーターにマッピングします。

       入力変数パラメーターマッピングフォーム

フィールド	説明
変数	入力フォーム画面変数
スクリーン	ターゲット画面。このフィールドは自動的に入力されます。
アプリケーション	アプリケーション スコープです。このフィールドは自動的に入力されます。
入力	入力フォーム画面からのラベルの入力
データパラメーター	ターゲット画面データアイテムのデータパラメーター

モバイルリスト画面のフィルター

リスト画面のモバイルフィルターを使用すると、ユーザーはインスタンスのレコードで必要なものを見つけることができます。

モバイルリスト画面を構成するときは、次のオプションの 1 つを選択してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

デフォルトフィルター

デフォルトでは、インスタンスによってフィルターおよびソート機能が自動的に作成されます。このフィルターは、リストパターンで選択されたフィールドに基づいています。これ以上の構成は必要ありません。ユーザーは、これらのフィールドのいずれかに基づいてリストをフィルタリングおよびソートできます。

カスタムフィルター

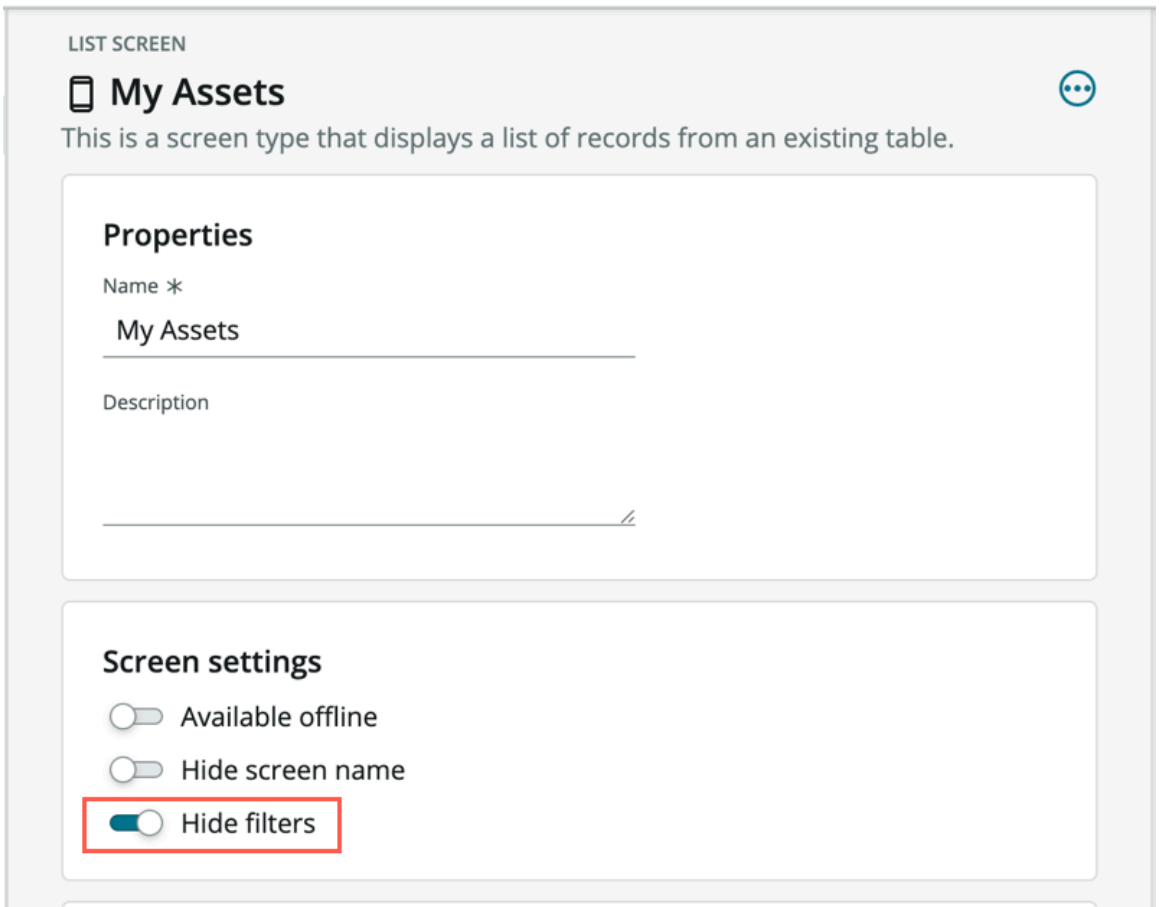
デフォルトフィルターが要件に合わない場合は、ユーザーのためにカスタムフィルターエクスペリエンスを作成することをか考慮してください。リストフィルターで利用可能なフィールドを手動で選択することも、キーワードフィルタリングを有効にすることもできます。カスタムフィルターには、リストパターンにないフィールドを含めることができます。カスタムフィルター作成の詳細については、「カスタムフィルターの構成」を参照してください。

注:
Rome リリースにアップグレード済みの場合は、次の点を考慮してください。

- フィルターを定義しないでデフォルトのセットアップを使用している場合、アップグレード後には自動的にデフォルトのフィルターとソート機能を使用することになります。
- 以前のバージョンでフィルターを定義した場合は、アップグレード後も引き続き、その定義済みフィルターを使用できます。ただし、ソート機能は手動で構成する必要があります。「モバイルフィルター内のソート機能を構成する」を参照してください。

フィルターの無効化

リスト画面でフィルターとソートを無効にするには、リスト画面レコードを モバイルアプリビルダー で開き、[フィルターを非表示] オプションを無効にします。フィルタリングが無効になっている場合、ユーザーはレコードをフィルターまたはソートできません



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カスタムフィルターの構成

ユーザーのフィルターエクスペリエンスを手動で作成します。カスタムフィルターには、リストパターンにないフィールドを含めることができます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
この手順を使用して、リスト画面とマップ画面のカスタムフィルターを構成できます。次の情報はリスト画面に適用されますが、 モバイルアプリビルダー のマップ画面のカスタムフィルターを構成するためにも同じ設定を使用できます。

マップ画面の構成については、「 マップ画面を構成する」を参照してください。

注:
デフォルトでは、モバイルビューに表示されるフィールドに基づくフィルターがあります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、カスタムフィルターを構成するリスト画面を選択します。
4. リスト画面フォームで、[画面の設定] セクションまで下にスクロールし、[フィルターを非表示] トグルがオフになっていることを確認します。

   注:
   - [フィルターを非表示にする] トグルをオフにすると、アプリにフィルターが表示されます。
   - フィルターを有効にすると、リスト画面とマップ画面のソート機能も有効になります。

5. リスト画面フォームで、[カスタムフィルター] セクションまで下にスクロールし、[新規] を選択します。
6. [フィルター] フォームで、必要に応じてフィールドに入力します。

[フィルター] フォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	フィルターの名前。一意の名前を入力します。この名前は、ユーザーがコンテンツをフィルタリングするときに表示されません。
説明	識別に役立つフィルターの説明を入力します。
アクティブ	フィルターが動作しているかどうかを決定する切り替えです。オンにしてフィルターをアクティブにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
フィルターカテゴリ	フィルターカテゴリは、ユーザーが特定のアイテムストリームでレコードをフィルタリングするのに役立ちます。カスタムフィルターを有効にするには、少なくとも 1 つのフィルターカテゴリを定義する必要があります。 [新規] を選択して、フィルターカテゴリを構成します。

7. [フィルターカテゴリ] フォームでフィルターカテゴリを作成すると、必要に応じてフィールドに入力することで、ユーザーが特定のリストストリームでレコードをフィルタリングできるようになります。

   注:
   カスタムフィルターを機能させるには、少なくとも 1 つのフィルターカテゴリを定義する必要があります。

   [フィルターカテゴリ] フォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	フィルターカテゴリの名前。一意の名前を入力します。この名前は、ユーザーがコンテンツをフィルタリングするときに表示されません。
ラベル	ユーザーがコンテンツをフィルタリングするときにデバイスに表示されるフィルターカテゴリの名前。
説明	識別に役立つフィルターカテゴリの説明を入力します。
アクティブ	フィルターカテゴリが動作しているかどうかを決定する切り替え。オンにすると、フィルターカテゴリがアクティブになります。
データ	
テーブル	フィルターカテゴリのターゲットであるテーブル。ドロップダウンリストからテーブルを選択します。
フィルター条件	フィルター条件は、ユーザーがフィルターを適用できるフィールドを決定します。[新規] を選択してフィルター条件を構成します。

8. [フィルター条件] フォームで、必要に応じて次のフィールドに入力し、ユーザーが希望するフィルタリング基準を設定した後に画面上の情報をフィルタリングできるようにするフィルター条件を作成します。

   注:
   カスタムフィルターを機能させるには、少なくとも 1 つのフィルター条件または 1 つのアイテムソートを定義する必要があります。

   [フィルター条件] フォーム

フィールド	説明
プロパティ	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
名前	フィルター条件の名前。一意の名前を入力します。この名前は、ユーザーがコンテンツをフィルタリングするときに表示されません。
ラベル	ユーザーがコンテンツをフィルタリングするときにデバイスに表示されるフィルター条件の名前。エンドユーザーの観点から見ると、これはフィルタリングされたフィールドです。
説明	識別に役立つフィルター条件の説明を入力します。
アクティブ	フィルター条件が動作しているかどうかを決定する切り替え。オンにすると、フィルター条件がアクティブになります。
条件タイプ	条件タイプ は、フィルタリングするデータベースフィールドのデータ型を設定します。条件タイプには 次の 2 つの属性が必要です。 ○ フィルターがデータをどのように処理するかを決定する演算子属性。 ○ 表示タイプ属性は、オペレーター属性によって返されるデータをモバイルアプリでどのように表示するかを決定します。 ドロップダウンリストからいずれかの条件タイプを選択します。条件タイプごとにデフォルトの演算子属性と表示タイプ属性がリストされている フィルター条件属性 を参照してください。デフォルト値にはアスタリスク (*) が付いています。 **注:** デフォルトの属性と値で要件が満たされている場合は、それ以上属性を構成する必要はありません。必要な作業は 、条件タイプ を選択することだけです。フィルタリングオプションをカスタマイズする必要がある場合は、以下のステップ 10 で設定できます。
フィルター条件フィールド	ユーザーがフィルター処理できるデータベースフィールド。[新規] を選択して、フィルター条件フィールドを構成します。

9. [フィルター条件フィールド] フォームで、必要に応じて次のフィールドに入力して、ユーザーがフィルターを適用できるフィールドを決定するフィルター条件フィールドを作成します。

[フィルター条件フィールド] フォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	フィルター条件フィールドの名前。一意の名前を入力します。この名前は、ユーザーがコンテンツをフィルタリングするときに表示されません。
説明	識別に役立つフィルター条件の説明を入力します。
データ	
テーブル	ユーザーがフィルターを適用できるフィールドを含むテーブル。このフィールドには、ステップ 7 でフィルターカテゴリとして選択したテーブルが事前に入力されている必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
フィールド	ユーザーがフィルターを適用できるようにするフィールド。ドロップダウンリストからフィールドを選択します。

10. オプション: フィルター条件属性を構成するには、ナビゲーションメニューでフィルター条件フォームを選択して戻り、[フィルター条件属性] セクションまで下にスクロールして [新規] を選択します。
[フィルター条件属性] フォームで、ステップ 8 で設定した 条件タイプ に基づいて、必要に応じてフィールドに入力します。すべての属性とその値の説明については、「 フィルター条件属性 」を参照してください。
11. オプション: 必要に応じてステップ 5 ～ 12 を繰り返して、フィルターを追加します。
12. [保存] を選択します。

フィルター条件属性

これらのフィルター条件属性を使用して、モバイルアプリで設定されている条件タイプに対してデータをフィルターする方法をカスタマイズします。

重要:
次の表に示すように、フィルター条件属性に許容される値を入力していることを確認してください。これらの値では大文字と小文字が区別されます。たとえば、日付/時刻フィルター条件タイプの [表示タイプ] 属性を構成して、モバイルアプリ画面に日時ピッカーが表示されるようにする場合は、DateTimePicker を正確に入力します。大文字と小文字は必ず同じにし、単語間にスペースを入れないようにしてください。

フィルター条件の属性と値

フィルター条件タイプ	承認済みフィルター条件属性名	許容値 (* = デフォルト設定)
日付/時刻	オペレーター	次の間 *
		オン **注:** この値は、[表示タイプ] フィルター条件属性が DateTimePicker に設定されている場合にのみ受け入れられます。
	表示タイプ	DateTimeRangePicker *
		DateTimePicker **注:** この値は、[演算子フィルター条件] 属性が [オン] に設定されている場合にのみ受け入れられます。
日付	オペレーター	次の間 *
		オン
	表示タイプ	DateTimeRangePicker *
		DateTimePicker

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィルター条件の属性と値 (続く)

フィルター条件タイプ	承認済みフィルター条件属性名	許容値 (* = デフォルト設定)
		注: この値は、[演算子フィルター条件] 属性が [オン] に設定されている場合にのみ受け入れられます。
選択リスト	オペレーター	OneOf *
	表示タイプ	選択リスト *
文字列	オペレーター	次の値を含む *
		キーワード
	表示タイプ	テキスト *
StringUtf8	オペレーター	次の値を含む *
	表示タイプ	テキスト *
整数	オペレーター	次の間 *
	表示タイプ	ボックス * これにより、エンドユーザーがモバイルデバイスの画面で値を入力できるテキストボックスが構成されます。
		スライダー
	最小	任意の正または負の整数。たとえば、 2 や -2 などです。
	最大	任意の正または負の整数。たとえば、15 や -15 などです。
	SliderStepSize	任意の正の整数。たとえば、 7 です。
期間	オペレーター	次の間 *
	表示タイプ	DurationPicker *
浮動小数点数	オペレーター	次の間 *
	表示タイプ	ボックス * これにより、エンドユーザーがモバイルデバイスの画面で値を入力できるテキストボックスが構成されます。
		スライダー
	最小	許容値の範囲で下限値を設定する正または負の 10 進数。たとえば、2.0、-2.5、.251 などです。
	最大	許容値の範囲で大きい方の値を設定する正または負の 10 進数。たとえば、15.0、-15.8、.158 などです。
	SliderStepSize	任意の正の 10 進数。たとえば、7、7.3、.73 などです。
10 進数	オペレーター	次の間 *
	表示タイプ	ボックス *

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィルター条件の属性と値 (続く)

フィルター条件タイプ	承認済みフィルター条件属性名	許容値 (* = デフォルト設定)
		これにより、エンドユーザーがモバイルデバイスの画面で値を入力できるテキストボックスが構成されます。
		スライダー
	最小	許容値の範囲で下限値を設定する正または負の 10 進数。たとえば、2.0、-2.5、.251 などです。
	最大	許容値の範囲で大きい方の値を設定する正または負の 10 進数。たとえば、15.0、-15.8、.158 などです。
	SliderStepSize	任意の正の 10 進数。たとえば、7.0、7.3、.73 などです。
長	オペレーター	次の間 *
	表示タイプ	ボックス * これにより、エンドユーザーがモバイルデバイスの画面で値を入力できるテキストボックスが構成されます。
		スライダー
	最小	許容値の範囲で下限値を設定する正または負の 64 ビット整数。たとえば、2,000,000,000 です。
	最大	許容値の範囲で大きい方の値を設定する正または負の 64 ビット整数。たとえば、1,000,000,000,000,000,000 などです。
	SliderStepSize	任意の正の整数の 64 ビット数。たとえば、7,000,000,000 です。
価格	オペレーター	次の間 *
	表示タイプ	ボックス * これにより、エンドユーザーがモバイルデバイスの画面で値を入力できるテキストボックスが構成されます。
		スライダー
通貨	オペレーター	次の間 *
	表示タイプ	ボックス * これにより、エンドユーザーがモバイルデバイスの画面で値を入力できるテキストボックスが構成されます。
		スライダー
参照リスト	オペレーター	OneOf *
	表示タイプ	参照リスト *
ブーリアン	オペレーター	次の値に等しい *
	表示タイプ	ブーリアン *

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルフィルター内にブーリアンフィールドを追加する

モバイルフィルター内に [アクティブ：はい /いいえ] などのブーリアンフィールドを追加すると、ユーザーが特定のデータをより簡単に検索して結果を簡素化できます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. フィルター条件フィールドを作成します。
   a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_filter_condition_field.list と入力します。
   b. [新規] を選択します。
   c. [フィルター条件フィールド] フォームで、各フィールドに入力します。
      i. [名前]：フィルター条件フィールドのタイトルを入力します。
      ii. [テーブル]：フィルタリングするデータを含むテーブルを選択します。
      iii. [フィールド]：リストからブーリアンタイプのフィールドを選択します。
   d. [送信] を選択します。
2. フィルター条件フィールドをグループ化するフィルター条件を作成します。たとえば、インシデントがアクティブか非アクティブかでフィルタリングするための、インシデントテーブルとブーリアンタイプのフィールドを選択します。

   注:
   この要素は、フィルター条件フィールドが 1 つしか存在しない場合でも必要です。

   a. フィルターナビゲーターで、sys_sg_filter_condition.list と入力します。
   b. [新規] を選択します。
   c. [フィルター条件] フォームで、各フィールドに入力します。
      i. [名前]：フィルター条件フィールドのタイトルを入力します。
      ii. [タイプ]：参照ルックアップアイコン ( ) を選択し、リストから [ブーリアン] を選択します。
      iii. [ラベル]：ユーザーに表示されるブーリアンフィルターの名前を入力します。
   d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。
3. フィルター条件とフィルター条件フィールドを接続するための多対多の関係を作成します。
   a. [フィルター条件] フォーム内の [フィルター条件フィールド] タブを選択します
   b. [新規] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

c. [フィルター条件 M2M フィルター条件フィールド] フォーム内の [フィルター条件フィールド] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、作成したフィルター条件フィールドを選択します。

d. [送信] を選択します。

4. フィルター画面の上部に表示するフィルターカテゴリを追加します。

a. フィルターナビゲーターで、sys_sg_filter_category.list と入力します。

b. [新規] を選択します。

c. [フィルターカテゴリ] フォームで、各フィールドに入力します。

i. [名前]：フィルターカテゴリフィールドのタイトルを入力します。

ii. [ラベル]：ユーザーに表示されるフィルターカテゴリの名前を入力します。

iii. [テーブル]：[フィルター条件フィールド] フォームで定義したものと同じテーブルを選択します。

d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

5. カテゴリとフィルター条件を接続するための多対多の関係を作成します。

a. [フィルターカテゴリ] フォーム内の [フィルター条件] タブを選択します。

b. [新規] を選択します。

c. [フィルターカテゴリ M2M フィルター条件] フォーム内の [フィルター条件] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、作成したフィルターカテゴリを選択します。

d. [送信] を選択します。

6. フィルターカテゴリを含むフィルターを定義します。

a. フィルターナビゲーターで、sys_sg_filter.list と入力します。

b. [フィルター] フォームで [新規] を選択します。

c. [フィルター] フォームの [名前] フィールドに、フィルターの名前を入力します。

d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

7. カテゴリとフィルターを接続するための多対多の関係を作成します。

a. [フィルター] フォームの [フィルター **M2M** フィルターカテゴリ] 領域で [新規] を選択します。

b. [フィルター M2M フィルターカテゴリ] フォーム内の [フィルターカテゴリ] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、作成したフィルターカテゴリを選択します。

c. [送信] を選択します。

8. 作成したブーリアンフィールド付きのフィルターをリスト画面またはマップ画面のどちらかに割り当てます。

a. フィルターナビゲーターで、sys_sg_list_screen.list または sys_sg_map_screen.list のどちらかを入力します。

b. [名前] フィールドで、フィルターを追加する画面を検索します。

c. 必要な画面を選択し、フォームで次の操作を実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

i. [フィルター] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、作成したフィルターを選択します。

ii. [フィルターとソートを非表示] フィールドがクリアされていることを確認します。

d. [更新] を選択します。

モバイルフィルター内のソート機能を構成する

リストやマップでソートオプションを使用すると、ユーザーはフィルタリングされた結果を整理し、最も関連性の高い情報を表示できるようになります。構成可能なソートオプションの例は、最近追加、アサイン先 (昇順)、アサイン先 (降順)、優先度が高い順などです。

始める前に

[デフォルト] というタイトルのソートオプションは、常にソートリストの一番上に表示されます。デフォルトのソートの値は、データアイテム内の [ソートの追加] フィールドと [ソート基準] フィールドを使用して定義されます。「標準データアイテムの構成」を参照してください。データアイテム内で値が定義されていない場合、そのインスタンスのデフォルトのソート定義は Web ベースのプラットフォーム定義から取得されます。

必要なロール：admin

このタスクについて

デフォルトでは、アイテムのソートを作成すると、インスタンスによってそのアイテムのソートの昇順と降順のバリアントが作成されます。これらの各エントリーには、ソートエントリーの横に「(昇順)」と「(降順)」というテキストが含まれています。デフォルトの表示オプションを変更するには、「モバイルフィルターのソート表示オプションを構成する」を参照してください。

注:
フィルターとソートオプションは、アイテムビューとカードによって定義されたものと同じ定義済みカテゴリを使用します。

手順

1. アイテムのソートを作成して、リストにフィールドを追加します。

   a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに `sys_sg_item_sorting.list` と入力します。

   b. [新規] を選択します。

   c. [アイテムのソート] フォームで、各フィールドに入力します。

      i. [名前]：アイテムのソートのタイトルを入力します。

      ii. [タイプ]：参照ルックアップアイコン ( ) を選択し、リストからフィルタータイプを選択します。

      iii. [ラベル]：ソートリストでユーザーに表示されるソートオプションの名前を入力します。

   d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

2. アイテムのソートフィールドとアイテムのソートの間に関係を作成するには、アイテムのソートフィールドを作成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. [アイテムのソート] フォームの [アイテムのソートフィールド] タブをクリックします。

b. [新規] を選択します。

c. [アイテムのソートフィールド] フォームで、各フィールドに入力します。

i. [名前]：アイテムのソートフィールドのタイトルを入力します。

ii. [テーブル]：ソートするデータを含むテーブルを選択します。

iii. [フィールド]：選択したテーブルに関連するツリーから要素を選択します。

iv. [アイテムのソート]：このフィールドはデフォルトで、以前に作成したアイテムのソート名に設定されます。

d. [送信] をクリックします。

3. 追加のソートオプションを表示するには、ステップ 2 を繰り返します。

注:
ソートの表示属性を変更するには、「モバイルフィルターのソート表示オプションを構成する」を参照してください。

4. アイテムのソートを含むフィルターカテゴリを追加します。

a. フィルターナビゲーターで、sys_sg_filter_category.list と入力します。

b. [新規] を選択します。

c. [フィルターカテゴリ] フォームで、各フィールドに入力します。

i. [名前]：フィルターカテゴリフィールドのタイトルを入力します。

ii. [ラベル]：ユーザーに表示されるフィルターカテゴリの名前を入力します。

iii. [テーブル]：[フィルターのソートフィールド] フォームで定義したものと同じテーブルを選択します。

d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

5. カテゴリとアイテムのソートを接続するための多対多の関係を作成します。

a. [フィルターカテゴリ] フォーム内の [アイテムのソート] タブを選択します。

b. [新規] を選択します。

c. [フィルターカテゴリ M2M アイテムのソート] フォーム内の [アイテムのソート] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、作成したアイテムのソートを選択します。

d. [送信] を選択します。

6. アイテムのソートを含むフィルターを定義します。

a. フィルターナビゲーターで、sys_sg_filter.list と入力します。

b. [フィルター] フォームで [新規] を選択します。

c. [フィルター] フォームの [名前] フィールドに、フィルターの名前を入力します。

d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

7. フィルターとフィルターカテゴリを接続するための多対多の関係を作成します。
   a. [フィルター] フォームの [フィルター **M2M** フィルターカテゴリ] 領域で [新規] を選択します。
   b. [フィルター M2M フィルターカテゴリ] フォーム内の [フィルターカテゴリ] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、作成したフィルターカテゴリを選択します。
   c. [送信] を選択します。
8. 作成したアイテムのソート付きのフィルターをリスト画面またはマップ画面のどちらかに割り当てます。

   a. フィルターナビゲーターで、次のように入力します。
      - リスト画面の場合、sys_sg_list_screen.list
      - マップ画面の場合、sys_sg_map_screen.list

   b. [名前] フィールドで、フィルターを追加する画面を検索します。

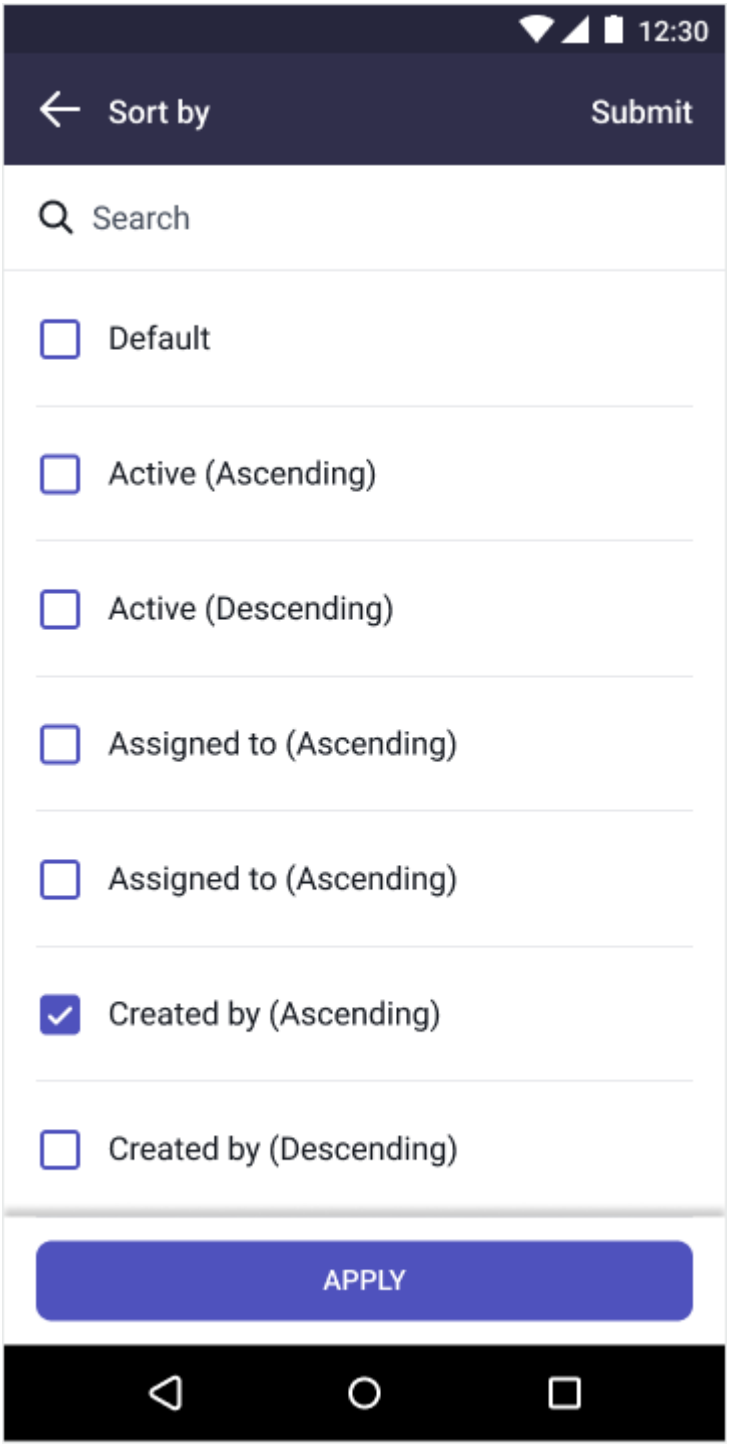
   c. 必要な画面を選択し、フォームで次の操作を実行します。
      i. [フィルター] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、作成したフィルターを選択します。
      ii. [フィルターとソートを非表示] フィールドがクリアされていることを確認します。

   d. [更新] を選択します。

タスクの結果
フィルターのソート構成は、次の画像のようになります。各アイテムのソートには、昇順と降順のソートオプションが関連付けられています。デフォルトの表示オプションを変更するには、「モバイルフィルターのソート表示オプションを構成する」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



モバイルフィルターのソート表示オプションを構成する

モバイルフィルターでのソートオプションの表示方法をカスタマイズし、デフォルトの動作を上書きします。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

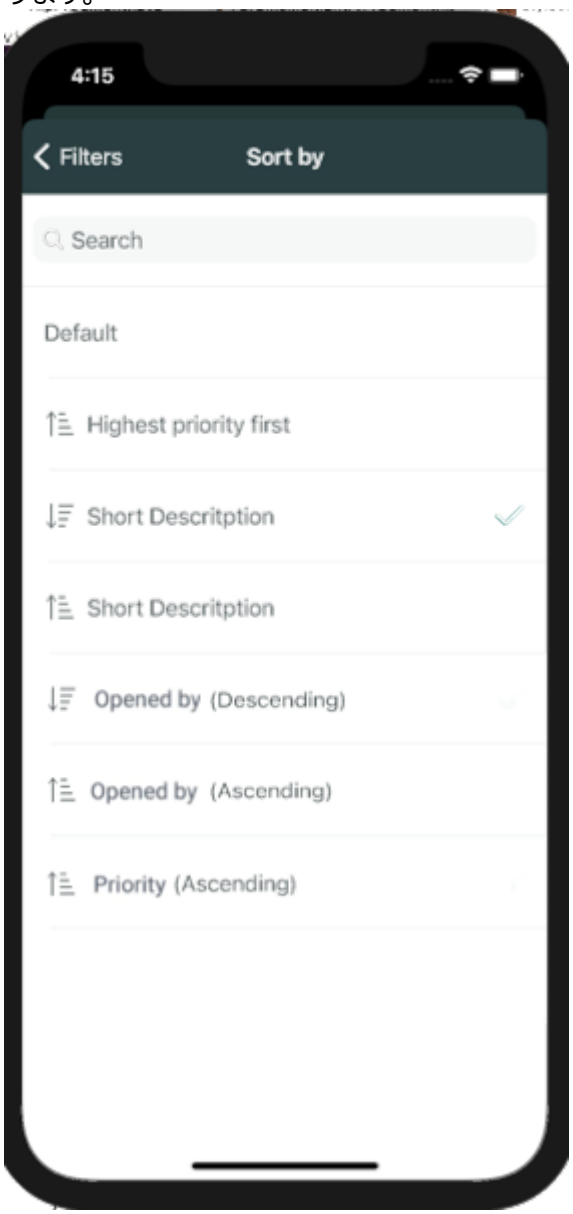
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_item_sorting_attribute.list と入力します。
2. [新規] を選択します。
3. [アイテムのソート] フィールドで、参照ルックアップアイコン ( ) を選択し、構成するアイテムのソートのエントリーを選択します。
4. 選択したアイテムのソートに対して構成する属性を定義します。
5. [送信] をクリックします。

タスクの結果
さまざまなソート表示オプションを構成すると、フィルターとソートの構成は、次の画像のようになります。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リスト画面の動的な画面名を構成する

パラメーター化されたリスト画面から名前を動的に継承するように画面を構成します。このセットアップにより、ユーザーは渡されたパラメーターを画面レコード名の代わりに画面名として表示できます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_screen.list と入力します。
2. 動的画面名を継承するリスト画面を選択します。
3. UI パラメーター関連リストの既存の UI パラメーターを適用します。

   a. [**UI** パラメーター]、[画面 **UI** 要素マッピング]、および [ソースおよび **UI** 要素] の関連リストが表示されない場合は、[他のアクション] アイコン ([ ) をクリックして追加します。次に、**Configure** (構成) > 関連リストをクリックし、必要な関連リストを選択します。

   b. [**UI** パラメーター] タブをクリックします。

   c. 既存の UI パラメーターを選択します。

   d. フォームのフィールドに入力します。

   [UI パラメーターと要素のマッピング **(UI parameter element mapping)]**フォーム

フィールド	値
パラメータータイプ	画面
入力ソース	ユーザー入力
入力タイプ	テキスト

   e. [送信] をクリックします。

4. 動的画面名の場所ポイントとして機能する UI 要素を定義します。

   注:
   このステップは、1 回限りの構成です。UI 要素を作成すると、画面タイトルの場所に対する新しいレコードは必要ありません。

   a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_ui_element.list と入力します。

   b. [新規] をクリックして新しい UI 要素を作成します。

   c. フォームのフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[**UI** 要素] フォーム

フィールド	説明
ロケーション	動的画面名が表示される場所。[タイトル] を選択します。
名前	UI 要素の名前。

d. [送信] をクリックします。

5. 画面 UI 要素を作成し、それを画面タイプにマップします。

a. [画面 **UI** 要素マッピング] タブをクリックします。

b. [新規] をクリックします。

c. フォームのフィールドに入力します。

[画面 **UI** 要素マッピング] フォーム

フィールド	説明
画面	動的画面パラメーターを継承する、選択した画面で自動設定されます。
UI 要素	構成する UI 要素。

d. [送信] をクリックします。

6. UI パラメーターを使用して画面 UI 要素をマップします。

a. [ソースおよび **UI** 要素] タブをクリックします。

b. [新規] をクリックします。

c. フォームのフィールドに入力します。

[ソース **UI** 要素マッピング] フォーム

フィールド	説明
UI 要素	動的画面名を表示する UI 要素。
ソーステーブル	UI パラメーターテーブル。

d. [送信] をクリックします。

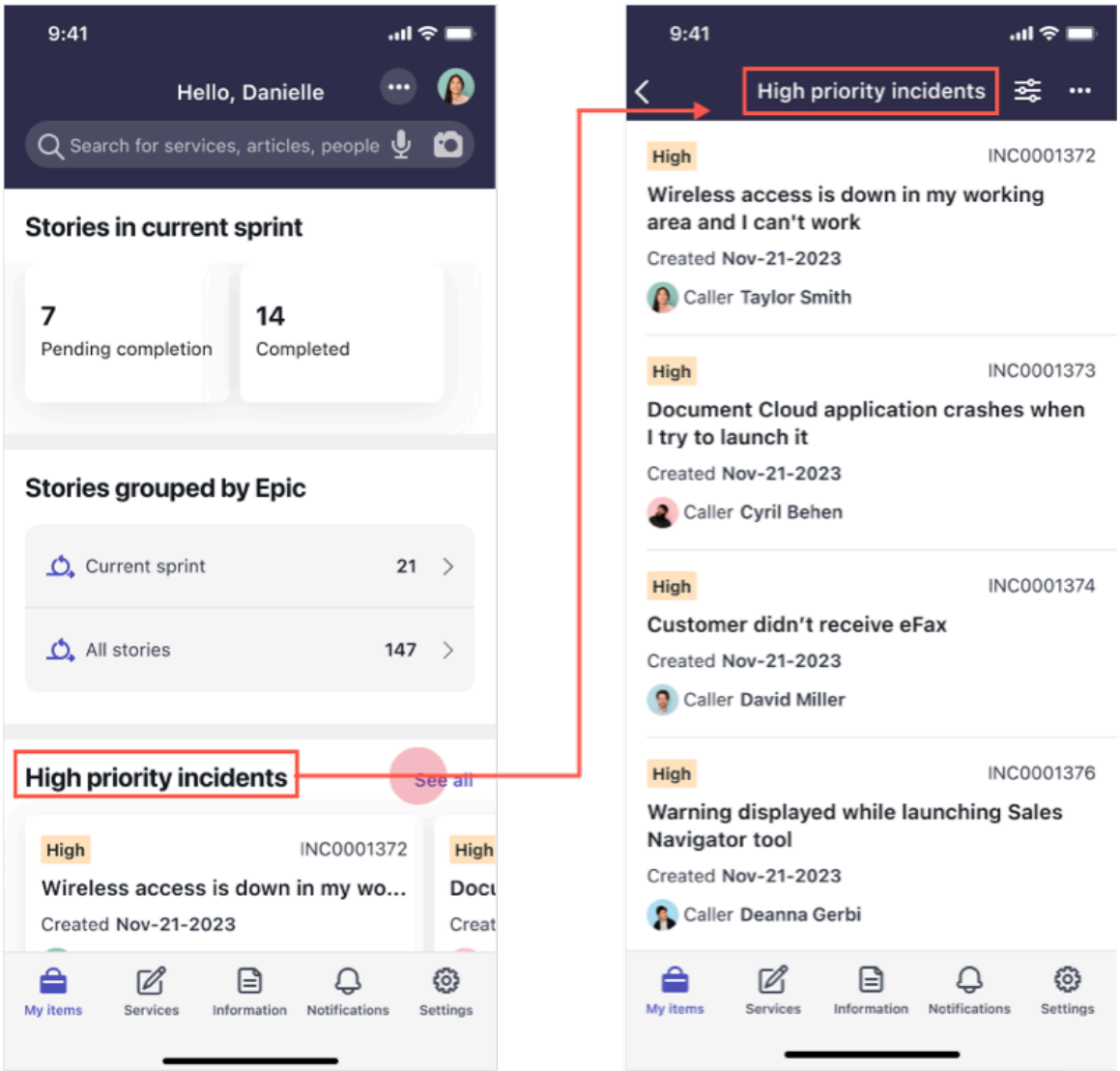
タスクの結果

画面名は、リダイレクトパラメーターから値を動的に継承します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リダイレクトパラメーターから表示された動的な画面名



自動翻訳

リスト画面の空ステータスの構成

空のリスト画面に表示する空ステータスを構成し、ユーザーに情報を提供します。これらの機能は、モバイルアプリビルダーではなく Web ベースの UI で構成されます。

始める前に

データを含まないリスト画面のために、空ステータスを構成する必要があります。詳細については、「空ステータスの構成」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_list_screen.list と入力します。
2. リスト画面を選択して、特定の空ステータスを表示します。
3. [空ステータス] フィールドで、リスト画面に関連付ける空ステータスを選択します。
4. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

レコード画面

レコード画面には、特定の単一レコードのコンテンツが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レコード画面を使用して、1 つのレコードの内容を表示します。レコード画面で機能を設定して、ユーザーが編集やアクションを実行できるようにすることができます。レコード画面は、トップメニュー機能、フッター機能、スマートボタンに対応しています。

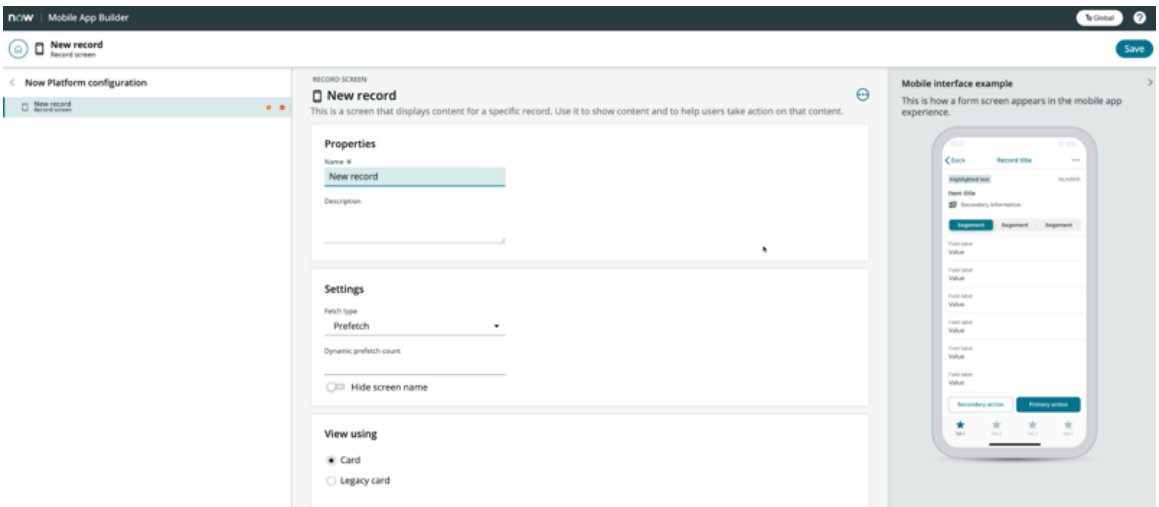
レコード画面が作成されると、デフォルトで詳細画面が構成されます。必要に応じて、以下に示す 5 つの画面セグメントタイプを追加します。

レコード画面内で、埋め込み画面セグメントを制御できます。モバイルアプリビルダー を使用してレコード画面を構成するときに使用できる埋め込み画面セグメントには、5 つのタイプがあります。

レコード画面構成

モバイルアプリビルダー のレコード構成画面を使用して、レコード画面のコンテンツと外観を制御します。

のレコード画面の構成画面 モバイルアプリビルダー



レコード画面のフィールド

モバイルアプリビルダー のレコード画面構成フォームには、次のフィールドが含まれています。

名前

レコードヘッダーの画面名。この名前はエンドユーザーに表示されます。

説明

レコード画面の説明。この名前はエンドユーザーには表示されません。

設定

- フェッチタイプ:データが画面にロードされるタイミングを制御します。フェッチタイプを変更して、ロード時間のパフォーマンスを最適化します。
- 動的プリフェッチ数: フェッチタイプとして 動的を選択するタイミングを定義します。
- 画面名を非表示:レコード画面で画面名を表示または非表示にします。

使用方法を表示 (従来のカード/カード)

レコード画面のヘッダーセクションに使用されるカード。モバイルカードビルダーを使用して、モバイルカードまたはカードに表示されるフィールドの外観を変更します。モバイルカードビルダー の使用の詳細については、「モバイルカードビルダー を使用して画面をカスタマイズする」を参照してください。

アイコン

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ランチャー画面のヘッダーに表示されるアイコン。

アラート

レコード画面のモバイルアラートオーバーレイを構成して、ユーザーに重要なメッセージを通知し、特定の画面にリダイレクトすることができます。アラートの構成の詳細については、「 レコード画面のモバイルアラートの設定」を参照してください。

データアイテム

データアイテムは、データを取得するテーブルと、データを表示するために満たす必要がある条件を定義します。既存のデータ項目を選択することも、新しいデータ項目を作成することもできます。

レコード画面がリストアイテム構成の埋め込み画面として使用されている場合、データアイテムは必要ありません。

レコード画面セグメント

- レコード画面セグメント:レコード画面内で、埋め込み画面セグメントを制御できます。レコード画面を構成するときに使用できる埋め込みレコード画面セグメントには、5 つのタイプがあります。これらのレコード画面セグメントを次のセクションにリストします。
- 動的レコード画面セグメント:レコード画面の動的セグメントを使用すると、ユーザーはレコードリスト全体ではなく、関連するレコードのサブセットを表示できます。動的セグメントを使用して、画面の上部にある選択した要素と下に表示されるコンテンツの間にリンクを作成します。

トップメニュー関数

アプリケーション用に作成した各機能について、特定の場所に関連付ける必要があります。詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。

UI のパラメーター

パラメーターは、エンドユーザーまたはデータベースからの入力用の変数またはプレースホルダーを作成する方法です。変数は、データベースまたはユーザーに詳細な情報を照会します。パラメーターは、データアイテムまたはアクションアイテムに追加できます。

動的な画面名

前のレコードのフィールドから名前を動的に継承します。

アクセスロール

レコード画面へのユーザーアクセスを制限します。

自動翻訳

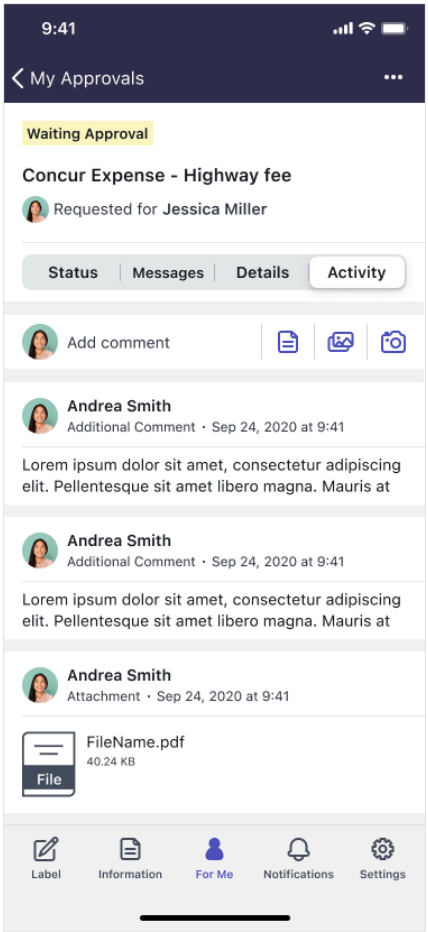
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レコード画面セグメント

アクティビティストリーム画面セグメント

アクティビティストリーム画面を使用して、レコードの作業メモ、コメント、または添付ファイルを表示します。ユーザーは、これらの 3 つすべてを表示するか、または選択したいくつかのみを表示するかどうかを構成できます。

アクティビティストリーム画面セグメントを設定するには、「レコード画面のアクティビティストリーム画面の構成」を参照してください。



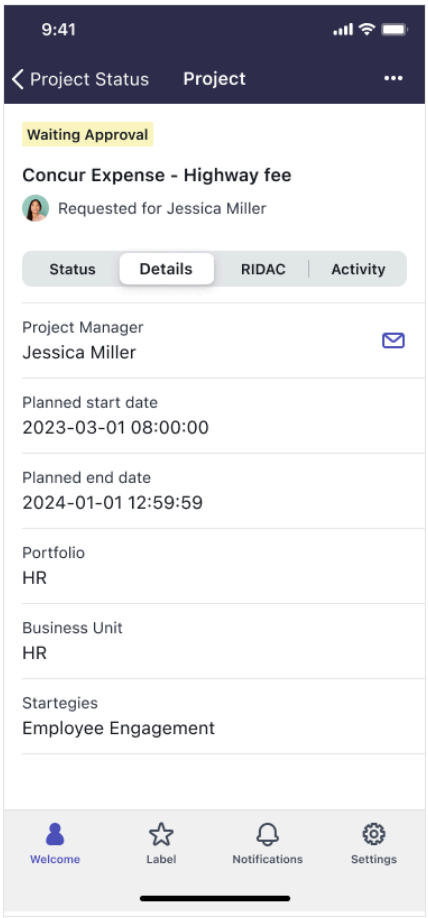
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細画面セグメント

詳細画面を使用して、レコードの特定の画面フィールドを表示します。レコード画面には、リストアイテムに構成されたものと同じアイテムビュー/パターンが表示されます。レコードに関する詳細情報を表示する場合は、レコード画面に詳細画面を埋め込みます。

詳細画面の詳細については、「レコード画面の詳細画面を構成する」を参照してください。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

埋め込みブラウザー画面セグメント

埋め込みブラウザー画面を使用して、ブラウザーセクション内で URL からコンテンツを表示します。埋め込みブラウザーでは、フォーム内の関連するナレッジ記事などの情報を表示できます。

埋め込みブラウザー画面の詳細については、「レコード画面の埋め込みブラウザー画面の構成」を参照してください。



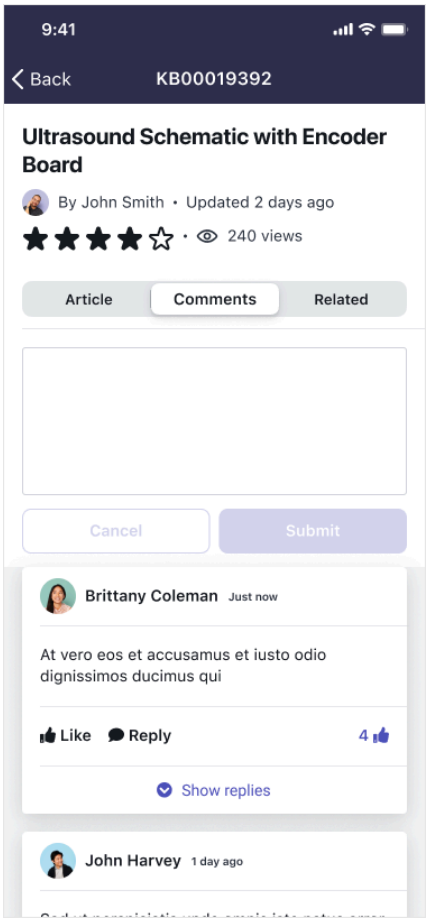
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

埋め込みリスト画面セグメント

埋め込みリスト画面を使用して、関連リストをレコード画面内の埋め込みタブとして表示します。埋め込みリストでは、関連リスト画面を使用しているときに、ユーザーが追加のタップなしで単一の関連リストに即時にアクセスできるようにすることができます。

埋め込みリスト画面セグメントを構成するには、「レコード画面の埋め込みリスト」を参照してください。



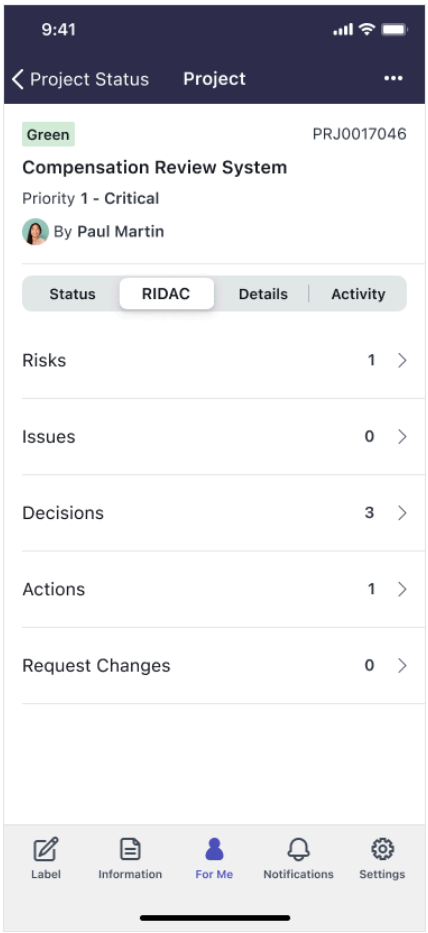
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連リスト画面セグメント

関連リスト画面を使用して、レコードの関連リストを表示します。構成した各関連リストが、この関連リスト画面に表示されます。ユーザーはリストの名前を表示してタップすると、そのリスト内のレコードを表示できます。

関連リスト画面セグメントを構成するには、「レコード画面の関連リスト画面を構成する」を参照してください。



セクション画面セグメント

カード形式で表示されるアイテム UI セクションを追加して、レコード画面を強化します。この機能はコンテンツを表示し、ユーザーは追加のリスト画面に移動しなくてもアクションをトリガーできます。

セクション画面セグメントを構成するには、「レコード画面のレコード UI セクションを構成する」を参照してください。

パラメーター化されたレコード画面の構成

ユーザーにパラメーターをクエリーするためのレコード画面を構成します。次に、画面はこのパラメーターを使用して、画面に表示されるレコードを決定します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   ザ モバイルアプリビルダー
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   ザ モバイルアプリビルダー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. 画面の作成 ページで レコード オプションを選択し、 続行 を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

レコード画面のフィールド

フィールド	説明
名前	画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	画面に関する追加情報。
フェッチタイプ	データが画面にロードされるタイミングを決定する設定。次のフェッチタイプから選択します。 ○ プリフェッチ: このオプションでは、エンドユーザーがリスト、カレンダー、またはレコード画面にアクセスしたときに、レコード画面のデータがプリロードされます。 ○ オンデマンド: アプリは、エンド ユーザーがアプリに移動した場合にのみアプリを読み込むネットワーク要求を送信します。 ○ バックグラウンド: アプリは、埋め込み画面またはレコード画面セグメントを読み込むためのバックグラウンド ネットワーク リクエストを行います。 ○ 動的プリフェッチ: 最初の 10 行の画面は、プリフェッチ・フェッチ・タイプの説明に従ってロードされます。最初の 10 行がロードされた後、画面の追加行がオンデマンド フェッチタイプでロードされます。
動的プリフェッチ数	[動的プリフェッチ数] フィールドの値を変更することで、[プリフェッチ] でロードされる行数を変更できます。
画面名を非表示	レコードの画面名を非表示にするオプション。
(従来のカード/カード) を使用して表示	レコード画面のヘッダーセクションに使用されるカード。モバイルカードビルダーを使用して、モバイルカードの外観やカードに表示されるフィールドを変更します。モバイルカードビルダーの使用の詳細については、「モバイルカードビルダー を使用して画面をカスタマイズする」を参照してください。 ベストプラクティスは カードを使用することです。
カード	これは、さまざまなレコードの情報を視覚的に表示する要素です。情報タイプごとに特定の条

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	件を設定することで、この情報のスタイルを設定できます。
アイコン	ランチャー画面のヘッダーに表示されるアイコン。
アラート	これはレコード画面のモバイルアラートオーバーレイです。これを使用して、ユーザーに重要なメッセージを通知し、特定の画面にリダイレクトします。インスタンスごとに使用できる Mobile アラートは 1 つだけです。
データアイテム	これにより、データを取得するテーブル、およびデータを表示するために満たす必要がある条件が定義されます。
レコード画面セグメント	これは、1 つのレコード画面で異なるリストを切り替えるための UI 要素です。画面上でコンテンツを複数の領域に分割するには、これを使用します。
動的なセグメントの高さ	動的なサイズのセグメントの高さを設定します。
動的セグメントの最小幅	動的なサイズのセグメントの最小幅を設定します。
トップメニュー関数インスタンス	レコード画面のトップメニューに配置された機能。
UI のパラメーター	これは、フィールドまたは UI 要素の動作に影響を与える変数です。これを使用して、値の入力方法や、ユーザーが実行した内容に基づいて UI 要素に値が自動入力されるかどうかを決定します。
動的画面タイトル	このようにして、要素を作成して UI パラメーターにマップします。これを使用して、ある画面から別の画面に値を渡し、その値を宛先画面のタイトルに含めます。
アクセスロール	画面へのユーザーアクセスをロール別に制限するオプション。

自動翻訳

6. レコード画面フォームで、既存のデータアイテムを選択するか、新しいデータアイテムを作成します。

新しいデータアイテムフィールド

フィールド	説明
名前	データアイテムの名前。
説明	データアイテムに関する追加情報。
テーブル	データアイテムがデータを取得するテーブル。
グループごと	テーブルをグループ化する値を決定します。
条件タイプ	データアイテムの条件が宣言型か、スクリプト化済みか、エンコードされたクエリを使用して

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	いるかどうか。このフィールドはデフォルト設定のままにしてください。
オフライン条件	ユーザーがアプリをオフラインモードに設定するときに適用する条件。
パラメーター	データアイテムのフィルタリングに使用されるデータパラメーター。画面または他のソースから渡された値を受け入れるには、パラメーターを使用します。

7. [データ項目] 画面で、[パラメーター] フィールドの [新規] ボタンを選択して、新しいデータ パラメーターを作成します。
8. [新しいデータ パラメーター] 画面で、[名前] フィールドにパラメーターの名前を入力し、パラメーター の [タイプ] を選択します。
使用可能なタイプは、整数、文字列、10 進数、ブール値、日時、または日付です。パラメーター化されたデータアイテムを作成するときに利用可能なオプションの詳細については、「パラメーター化されたデータアイテムを構成する」を参照してください。
9. 左側のパネル階層ツリーを使用して、データパラメーターを作成したデータアイテムに戻ります。[条件] フィールドで、パラメーターを使用してレコードをフィルタリングするクエリを作成します。
10. 左側のパネル階層ツリーを使用してレコード画面に戻り、[**UI Parameters]** フィールドで**[New**] を選択して新しいパラメーターを作成します。
11. [プロパティ] セクションで、UI パラメーターの名前を入力します。
12. [設定] セクションで、次のフィールドに入力します。

UI パラメーター設定フォーム

フィールド	説明
入力タイプ	ユーザーがこのパラメーターの値を入力する方法。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ テキスト ○ 選択リスト ○ 検索リスト ○ QR/バーコード
テーブル名	ユーザーがパラメーター値を選択する選択リストとして使用するテーブル。 **注:** このフィールドは、[入力タイプ] が [選択リスト] または [検索リスト] に設定されている場合にのみ表示されます。
フィールド名	ユーザーがパラメーター値を選択する選択リストとして使用するフィールド。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: このフィールドは、[入力タイプ] が [選択リスト] または [検索リスト] に設定されている場合にのみ表示されます。
デフォルト値	パラメーターのデフォルト値。 注: このフィールドは、[デフォルト値タイプ] が [手動] に設定されている場合にのみ表示されます。
入力スタイル	パラメーターの入力スタイル。[インライン] または [ポップアップ] を選択します。
デフォルト値のタイプ	パラメーターにデフォルト値があるかどうかを指定します。デフォルト値を持たない場合は [なし] を選択し、[デフォルト値] フィールドに手動で値を入力するには [手動] を選択します。
必須	パラメーターのユーザー入力が必須かどうかを決定します。
プレースホルダーテキスト	ユーザーが値を入力する前に、パラメーター入力フィールドに表示されるテキスト。
複数選択	ユーザーが選択リストから複数の値を選択できるかどうかを指定します。 注: このフィールドは、[入力タイプ] が [選択リスト] に設定されている場合にのみ表示されます。
検索タイプ	パラメーター値を見つけるときに使用する検索のタイプ。 注: このフィールドは、[入力タイプ] が [検索リスト] に設定されている場合にのみ表示されます。
繰り越し	このパラメーターが繰り越しパラメーターかどうか。繰り越しパラメーターを使用して、さまざまな画面とアクションの間で情報を移動します。

13. [データ パラメーター マッピング] セクションで、[選択] ボタンを選択して新しいパラメーターマッピングを作成します。
14. データアイテムに対して作成したデータパラメーターを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

15. [適用] を選択します。
16. [保存] を選択します。

タスクの結果

フォームの UI パラメーターは、データアイテムのデータパラメーターに関連付けられています。ユーザーがこのフォームにアクセスすると、パラメーターの値の入力を求める画面が表示されます。データアイテムはその値を使用して、フォームに表示されるレコードをフィルタリングします。

レコード画面のアクティビティストリーム画面の構成

フォームにアクティビティストリームを設定すると、ユーザーが表示しているレコードに関連するコメント、作業メモ、および添付ファイルへのアクセスをユーザーに提供することができます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 画面カテゴリを選択し、アクティビティストリームで構成するレコード画面を選択します。
4. レコード画面セグメント セクションで、新規 を選択します。
5. レコード画面セグメントの作成 画面から レコード画面セグメント を選択し、 続行 を選択します。
6. 埋め込み画面 セクションで、新規 を選択します。
7. [画面の作成] 画面から [アクティビティ ストリーム] を選択し、[続行] を選択します。
8. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しいアクティビティストリームレコード

フィールド	説明
名前	画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	画面に関する補足情報。
フェッチタイプ	データが画面にロードされるタイミングを決定する設定。次のオプションのフェッチタイプから選択します。 ○ オンデマンド: アプリは、エンド ユーザーがアプリに移動した場合にのみアプリを読み込むネットワーク要求を送信します。 ○ バックグラウンド: アプリは、埋め込み画面またはレコード画面セグメントを読み込むためのバックグラウンド ネットワーク リクエストを行います。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
動的プリフェッチ数	[動的プリフェッチ数] フィールドの値を変更することで、[プリフェッチ] でロードされる行数を変更できます。
画面名を非表示	レコードの画面名を非表示にするオプション。
[作業メモ] ボタンを表示	作業メモボタンを表示/非表示にします。
[追加コメント] ボタンを表示	追加コメントボタンを表示/非表示にします。
[添付ファイル] ボタンを表示	添付ファイルボタンを表示/非表示にします。
オフラインで利用可能	デバイスがオフラインのときにアクティビティストリームを使用できるかどうかを設定します。
テーブル	アクティビティストリームが使用するテーブル。これは、親レコード画面で使用されるテーブルと一致する必要があります。
アイコン	アクティビティストリームを表すために使用されるアイコン。

9. アクティビティストリームに使用されるテーブルを [データ] セクションに入力します。
10. [アイコン] セクションで、アクティビティ画面のアイコンを選択します。
11. [保存] を選択します。

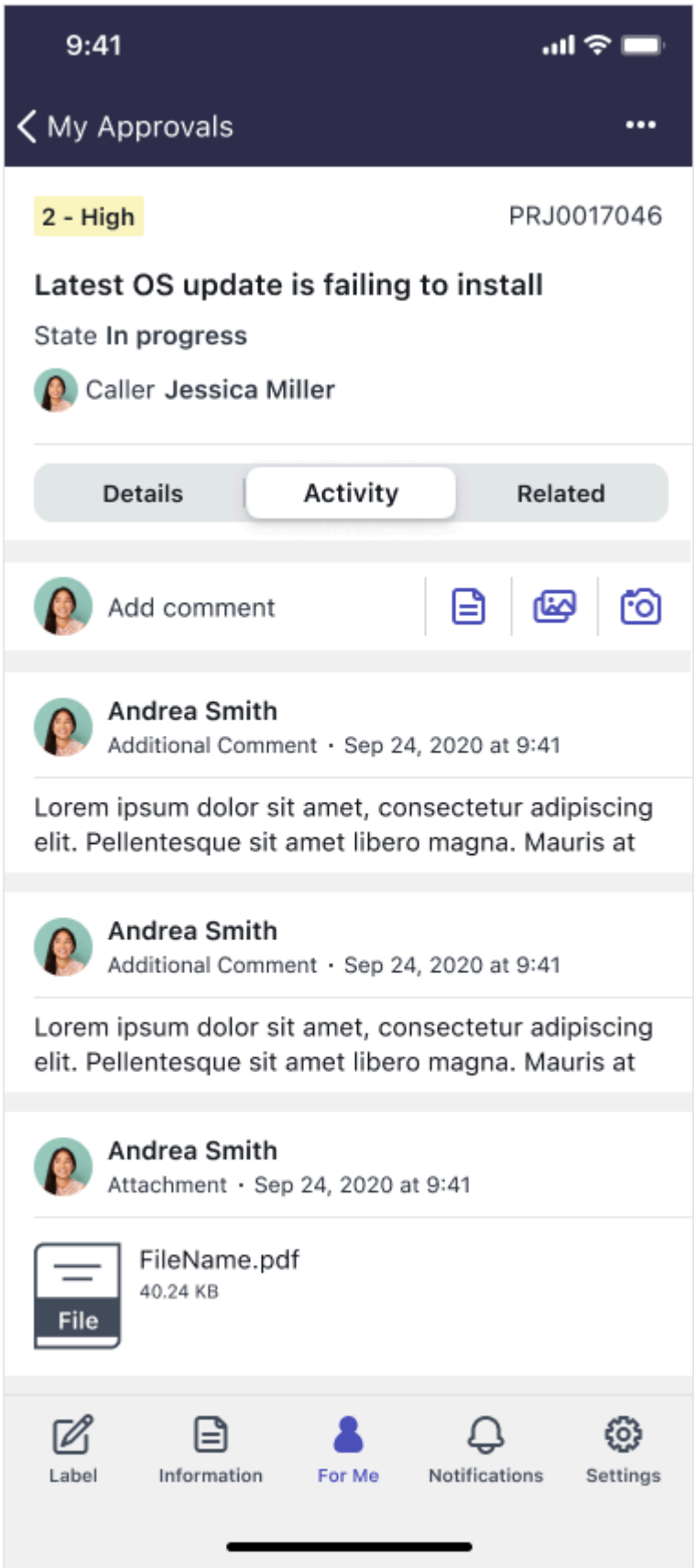
タスクの結果

レコード画面には [アクティビティ] タブが含まれています。ユーザーはこのタブをタップして、レコードに関連するコメント、作業メモ、および添付ファイルを表示できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[ストリーム] タブ



ファイルのプレビューでは、次のファイルタイプがサポートされています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 画像ファイル — .png、.svg、.webp、.jpg、.jpeg
- ビデオファイル — .mp4、.mov、.m4v
- ドキュメントファイル - .pdf、.xlsx、.doc、.ppt、.csv、.xls、.txt、.docx

注:

- オーディオファイルはサポートされていません。
- 上記のファイルタイプの一部では、ファイルを開くために外部アプリをデバイスにインストールする必要があります。たとえば、 Android ユーザーは、 Microsoft Word がデバイスにインストールされていない場合、.docxファイルを開くことができません。
- 他の一部のファイルタイプは、 iOS および Android デバイスで断続的に動作する可能性がありますが、 ServiceNow はこれらの他のファイルタイプをサポートしていません。 ServiceNow は、 iOS デバイスと Android デバイスの両方で上記のファイルタイプのみをサポートします。

レコード画面の埋め込みブラウザー画面の構成

埋め込みブラウザー画面を追加して、ブラウザーセクション内で URL からコンテンツを表示します。これにより、ユーザーは ServiceNow インスタンス内またはインスタンス外のページの情報にアクセスできるようになります。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 画面カテゴリを選択し、埋め込み Web ブラウザーを追加するレコード画面を選択します。
4. レコード画面フォームで、 レコード画面セグメント 領域まで下にスクロールし、 新規 を選択します。
5. レコード画面セグメントの作成 ダイアログ ボックスで、レコード画面セグメント タイルを選択し、続行 を選択します。
6. レコード画面セグメント フォームで、 埋め込み画面 領域まで下にスクロールし、 新規 を選択します。
7. 画面の作成 ダイアログ ボックスで、モバイル **Web** を選択し、続行 を選択します。
8. モバイル Web 画面の構成の指示に従って、モバイル Web 画面フォームに入力します。

タスクの結果

レコード画面は埋め込みブラウザで構成されています。ユーザーは、この画面の名前を持つタブをタップすることで、フォーム上のこの画面にアクセスできます。

レコード画面の詳細画面を構成する

画面にレコードフィールドを表示するための詳細画面を作成します。

始める前に

必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 画面カテゴリを選択し、詳細画面を構成するレコード画面を選択します。
4. レコード画面フォームで、 レコード画面セグメント 領域まで下にスクロールし、 新規 を選択します。
5. レコード画面セグメントの作成 ダイアログ ボックスで、レコード画面セグメント を選択し、続行 を選択します。
6. [レコード画面セグメント] フォームで、[埋め込み画面] 領域まで下にスクロールし、[新規] を選択します。
7. 画面の作成 ダイアログ ボックスで、詳細 を選択し、続行 を選択します。
8. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

詳細画面フォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	画面名。この名前はエンドユーザーには表示されません。
説明	詳細画面を識別するために使用される説明。
設定	
フェッチタイプ	データが画面にロードされるタイミングを決定する設定。次のフェッチタイプから選択します。 ○ プリフェッチ:このオプションは、エンドユーザーがリスト、カレンダー、またはレコード画面にアクセスしたときに、レコード画面データをプリロードします。 ○ バックグラウンド: アプリは、埋め込み画面またはレコード画面セグメントを読み込むためのバックグラウンド ネットワーク リクエストを行います。 ○ 動的プリフェッチ:最初の 10 行の画面は、「 プリフェッチ 」フェッチタイプの説明に従ってロードされます。最初の 10 行がロードされた後、画面の追加行が オンデマンド フェッチタイプでロードされます。 ○ オンデマンド:アプリは、エンドユーザーがアプリに移動した場合にのみ、アプリを読み込むためのネットワーク要求を送信します。 フェッチタイプの詳細については、「 モバイルフェッチタイプ」を参照してください。
オフラインで利用可能	デバイスがオフラインのときに詳細画面を使用できるかどうか。 注: オフラインモードは モバイルエージェントでのみサポートされています。
アイコン	詳細画面に表示されるアイコン。既存のアイコンを使用する場合は [選択] を選択し、[新規] を選択して構成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
データ	詳細画面に使用されるテーブル。矢印を選択すると、選択可能なテーブルのリストが表示されます。
画面の各フィールド	詳細画面のフィールドを設定します。これらのフィールドの設定については、「 画面の各フィールド」を参照してください。
フィールド関数インスタンス	(オプション)詳細画面の機能を設定します。既存のフィールド機能インスタンスを選択するか、[新規] を選択して追加します。フィールド機能の追加については、「 詳細画面に機能を追加する」を参照してください。
フッター関数インスタンス	(オプション)モバイルアプリ画面のフッター領域に機能を設定します。既存のフッター関数インスタンスを選択するか、[新規] を選択して追加します。フッター関数インスタンスの追加の詳細については、「 機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。
UI のパラメーター	UI パラメーターは、フィールドまたは UI 要素の動作に影響を与える変数です。UI パラメーターを使用して、値の入力方法や、エンドユーザーのアクションに基づいて UI 要素に自動的に値を入力するかどうかを決定します。既存の UI パラメーターを選択するか、[新規] を選択して追加します。UI パラメーターの追加の詳細については、「 パラメーター化されたレコード画面の構成」を参照してください。

9. [保存] を選択します。

詳細画面で添付ファイルを管理する

モバイルレコード画面で添付ファイルを追加、削除、名前変更、および表示します。

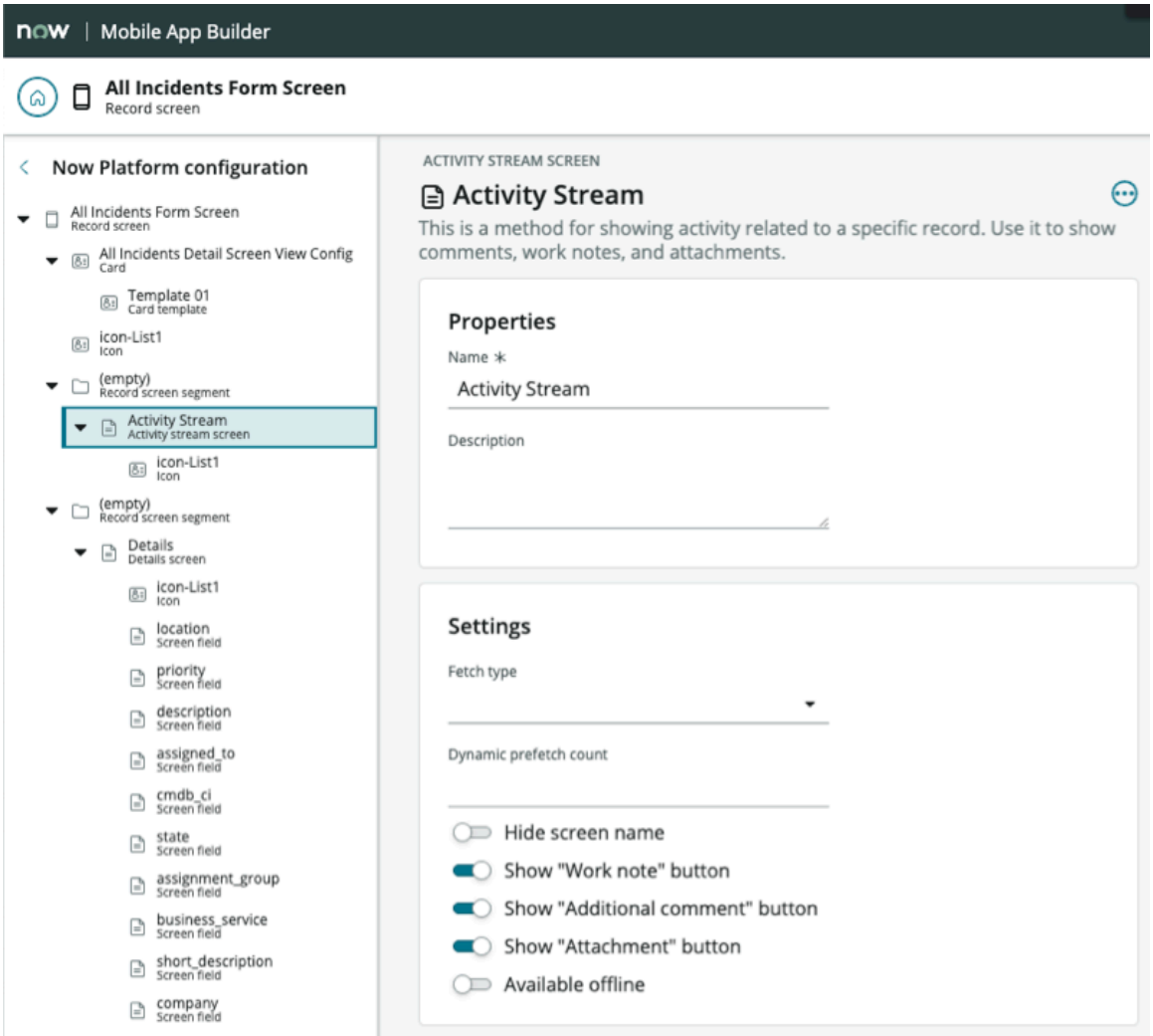
モバイルレコード画面で添付ファイルを有効にする

モバイルレコード画面で添付ファイルを有効にすることができます。モバイルアプリビルダー でレコード画面に移動します。構成ツリーで アクティビティストリーム エントリを見つけて選択します。次に、構成パネルの [設定] セクションで [添付ファイル] ボタンを表示するオプションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

画面構成フォームの [添付ファイル] チェックボックス



自動翻訳

レコード画面構成の詳細については、「 リスト画面で使用するレコード画面を構成する」を参照してください。

レコード画面で添付ファイルリストを表示する

アドミニストレーターが有効にすると、モバイルレコード画面の [詳細] タブの下部に添付ファイルリストが表示されます。添付ファイルリストには、現在のレコードに関連付けられている各添付ファイルのプレビューが表示されます。添付ファイルがない場合は、添付ファイルリストの代わりに「添付ファイルはありません」と表示されます。

ファイルのプレビューでは、次のファイルタイプがサポートされています。

- 画像ファイル — .png、.svg、.webp、.jpg、.jpeg
- ビデオファイル — .mp4、.mov、.m4v
- ドキュメントファイル - .pdf、.xlsx、.doc、.ppt、.csv、.xls、.txt、.docx

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

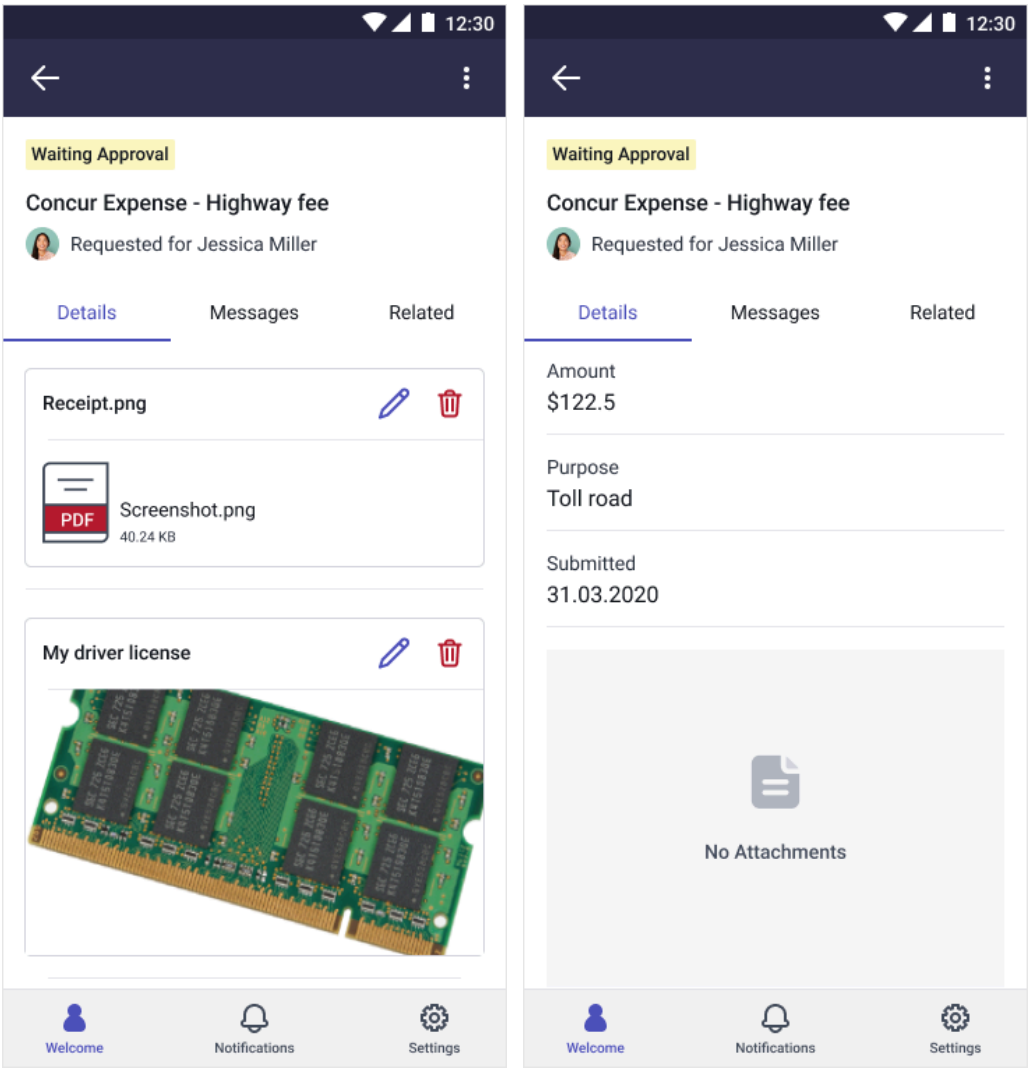
注:

- オーディオファイルはサポートされていません。
- 上記のファイルタイプの一部では、ファイルを開くために外部アプリをデバイスにインストールする必要があります。たとえば、 Android ユーザーは、 Microsoft Word がデバイスにインストールされていない場合、.docxファイルを開くことができません。
- 他の一部のファイルタイプは、 iOS および Android デバイスで断続的に動作する可能性がありますが、 ServiceNow はこれらの他のファイルタイプをサポートしていません。 ServiceNow は、 iOS デバイスと Android デバイスの両方で上記のファイルタイプのみをサポートします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルレコード画面 (添付ファイルあり、添付ファイルなし)



添付ファイルをタップすると、その添付ファイルのプレビューが表示されます。

モバイルレコード画面 (添付ファイルあり、添付ファイルなし)

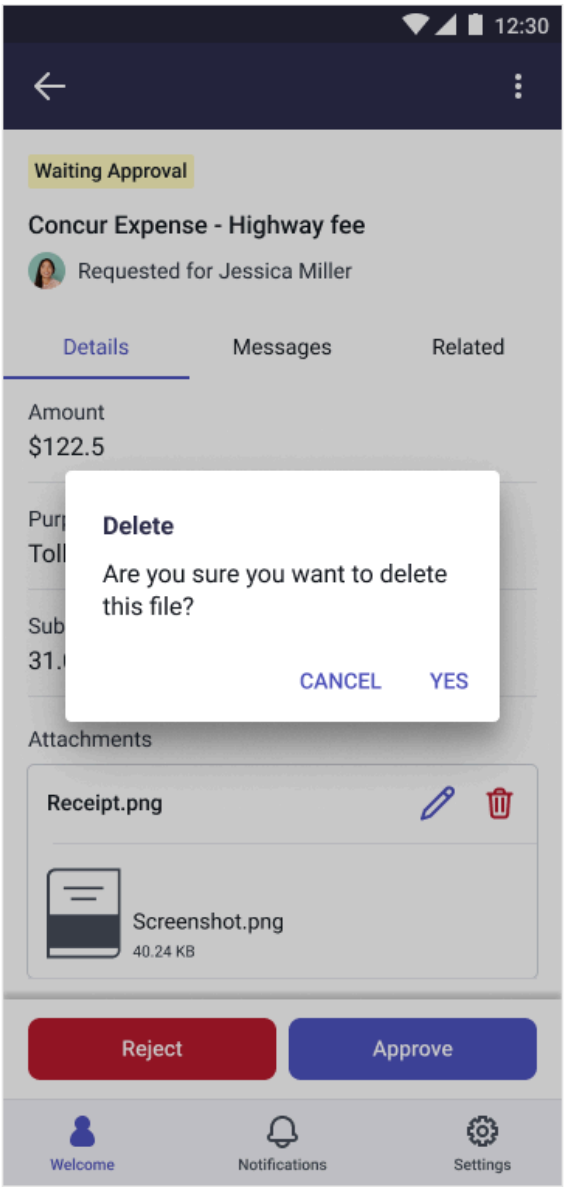


© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

添付ファイルを管理する

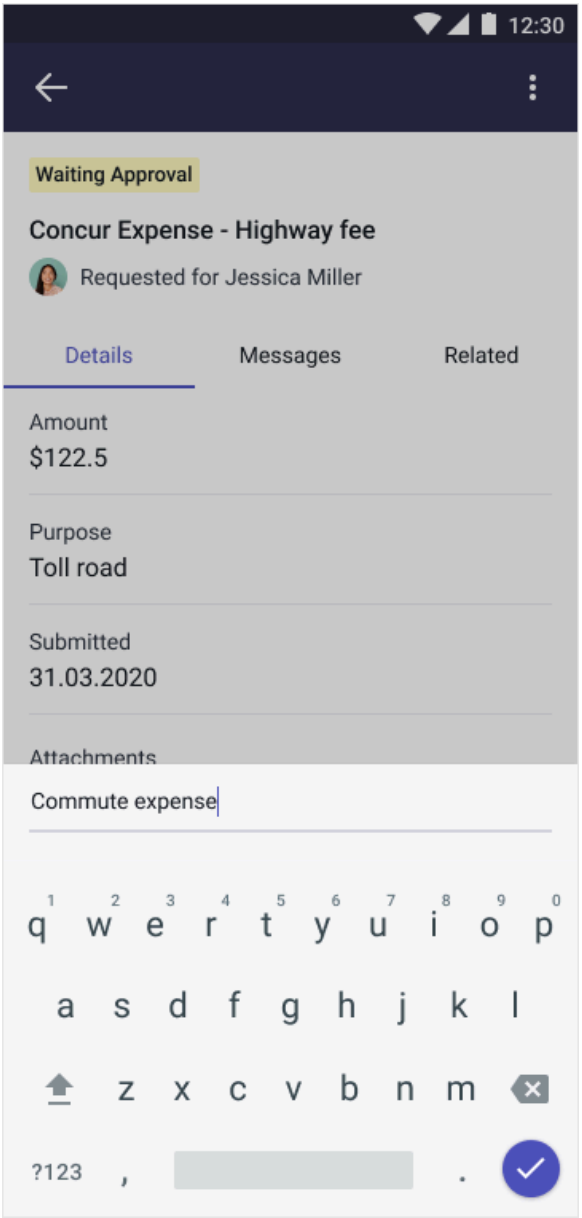
添付ファイルを削除するには、[削除] ( ) アイコンをタップし、確認のポップアップウィンドウで [はい] をクリックします。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

添付ファイルの名前を変更するには、[名前の変更] ( ) アイコンをタップします。次に、[名前を編集] フィールドに名前を入力します。



自動翻訳

注:
これらのアクションを実行する能力は、インスタンスのアクセス制御リストルールによって制御されます。

詳細画面に機能を追加する

[詳細] 画面に機能を追加して、ユーザーがアクションを実行したり、追加情報を表示したりできるようにします。

詳細画面に機能を追加する

フィールドおよびフッター機能を使用して、モバイルアプリ内でレコードを表示するユーザーに情報とアクションを提供します。 モバイルアプリビルダーを使用して、これらの関数をレコード画面にインスタンスとして追加できます。

画面にフィールド機能を追加

モバイルアプリビルダーを使用して、レコード画面の詳細画面にフィールド機能を追加します。

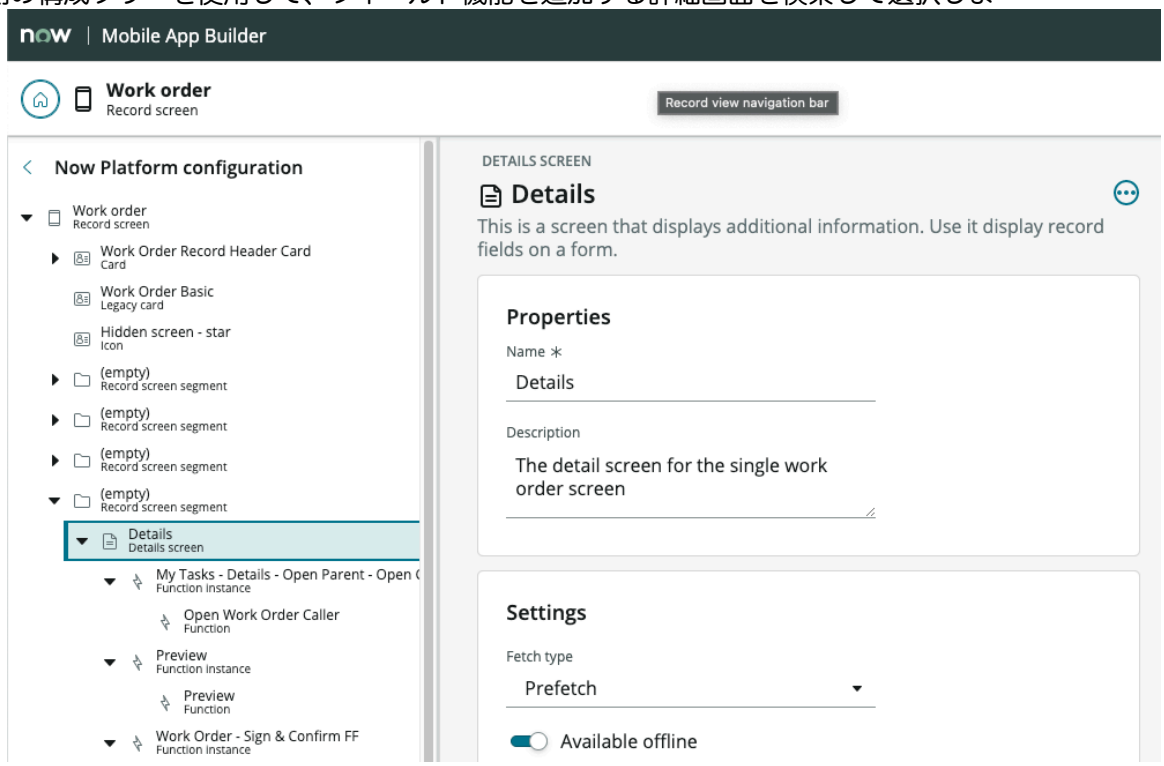
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

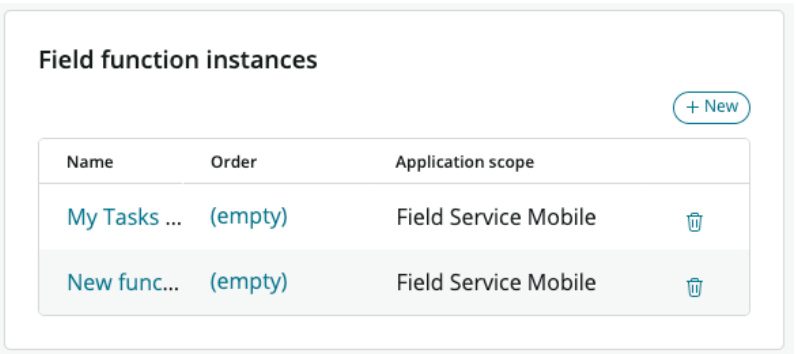
フィールド機能は、ユーザーがフォーム上の特定のフィールドをタップまたはスワイプすることでアクセスできる機能です。このオプションは、特定のフィールドのデータに関連する関数に使用します。レコード画面に埋め込まれた詳細画面で機能インスタンスを作成することで、フィールドに機能を追加できます。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダーが新しいブラウザータブに表示され、アプリケーションスコープの選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 画面カテゴリを選択し、レコード画面を選択します。
4. 左側の構成ツリーを使用して、フィールド機能を追加する詳細画面を検索して選択します。



5. 構成パネルで、[フィールド関数インスタンス] セクションを見つけて [新規] ボタンをクリックします。



6. [新しい関数インスタンス **(New function instance)**] コントロールパネルで、必要に応じてフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新しい関数インスタンスのフィールド

フィールド	説明
名前	機能インスタンスの名前。この名前は、アプリユーザーには表示されない管理用の名前です。
説明	関数インスタンスの説明。この説明は管理用であり、アプリユーザーには表示されません。
ラベルの表示	機能のアプリに表示されるラベル。
順序	アプリに機能が表示される順番。
アクティブ	フィールド機能インスタンスがアクティブかどうか。非アクティブな関数インスタンスはアプリに表示されません。
オフラインを無効化	関数インスタンスが利用可能かどうか
アイコン	フィールド機能に使用するオプションアイコン。 既存のアイコンを使用するには、「 選択 」ボタンをクリックし、アイコンを選択して「 適用」をクリックします。 アイコンを作成するには、[新規] ボタンをクリックします。[新しいアイコン] パネルにリダイレクトされます。アイコンの作成の詳細については、「 モバイルのアイコン」を参照してください。
フィールド名	このフィールド機能を使用するフィールド。
関数	[フィールド名] フィールドで選択したフィールドで使用する関数。 既存の関数を使用するには、[選択] ボタンをクリックし、関数を選択して [適用] をクリックします。 関数を作成するには、[新規] ボタンをクリックします。[新しい機能] パネルにリダイレクトされます。関数の作成の詳細については、「 モバイル機能」を参照してください。

7. 右上隅の [保存] をクリックして、関数インスタンスを保存します。

画面にフッター機能を追加

モバイルアプリビルダーを使用して、レコード画面の詳細画面にフッター機能を追加します。

始める前に
必要なロール：admin

フッター機能は、ユーザーがレコード画面の下部にあるボタンをタップして実行できる機能です。このオプションは、特定のフィールドのデータではなく、レコードに関連する関数に使用します。

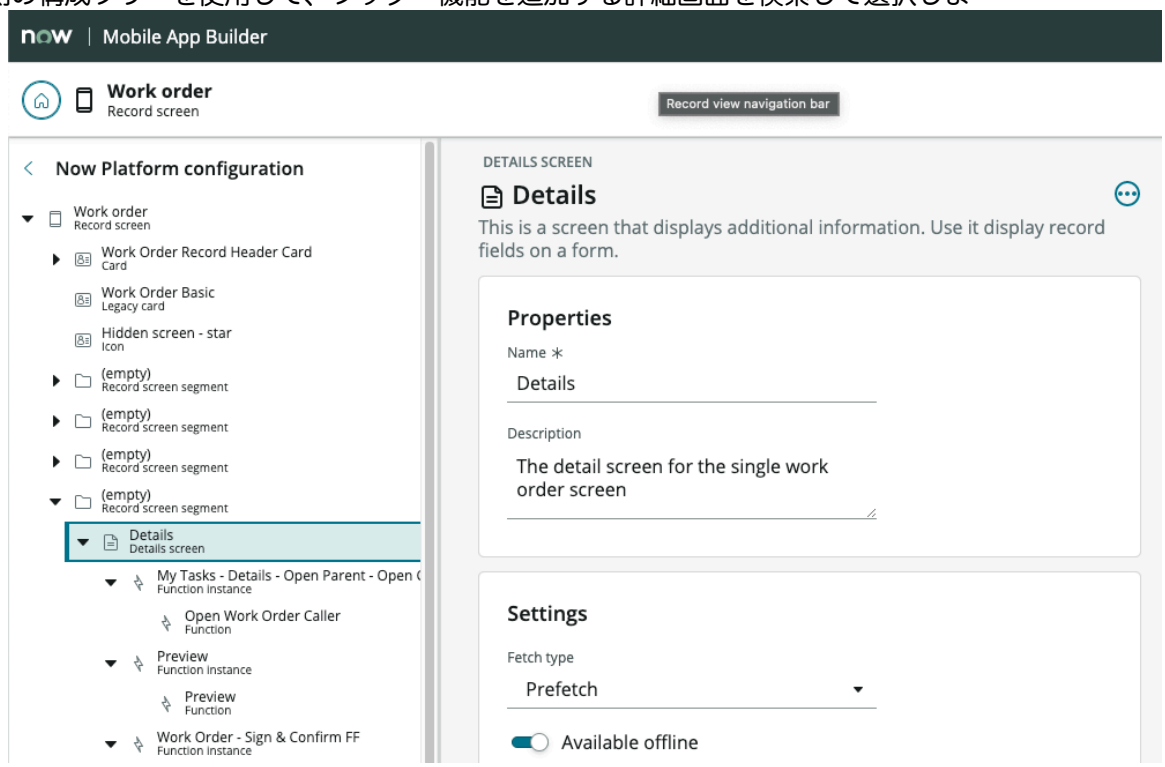
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

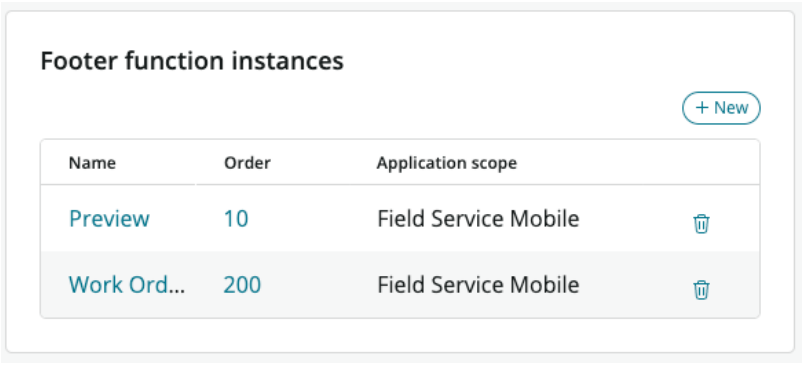
フォームに機能を追加するには、レコード画面に埋め込まれている詳細画面で機能インスタンスを作成します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダーが新しいブラウザータブに表示され、アプリケーションスコープの選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 画面カテゴリを選択し、レコード画面を選択します。
4. 左側の構成ツリーを使用して、フッター機能を追加する詳細画面を検索して選択します。



5. 構成パネルで、[フィールド関数インスタンス] セクションを見つけて [新規] ボタンをクリックします。



6. [新しい関数インスタンス **(New function instance)**] コントロールパネルで、必要に応じてフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新しい関数インスタンスのフィールド

フィールド	説明
名前	機能インスタンスの名前。この名前は、アプリユーザーには表示されない管理用の名前です。
説明	関数インスタンスの説明。この説明は管理用であり、アプリユーザーには表示されません。
ラベルの表示	機能のアプリに表示されるラベル。
順序	アプリに機能が表示される順番。
アクティブ	フィールド機能インスタンスがアクティブかどうか。非アクティブな関数インスタンスはアプリに表示されません。
オフラインを無効化	関数インスタンスが利用可能かどうか
アイコン	フィールド機能に使用するオプションアイコン。 既存のアイコンを使用するには、「 選択 」ボタンをクリックし、アイコンを選択して「 適用」をクリックします。 アイコンを作成するには、[新規] ボタンをクリックします。[新しいアイコン] パネルにリダイレクトされます。アイコンの作成の詳細については、「 モバイルのアイコン」を参照してください。
ボタン強調色	フッター機能に使用される色の強調。色の外観は、モバイルテーマによって異なります。モバイルテーマの詳細については、「 モバイル用のテーマの色に関するガイドライン」を参照してください。
関数	[フィールド名] フィールドで選択したフィールドで使用する関数。 既存の関数を使用するには、[選択] ボタンをクリックし、関数を選択して [適用] をクリックします。 関数を作成するには、[新規] ボタンをクリックします。[新しい機能] パネルにリダイレクトされます。関数の作成の詳細については、「 モバイル機能」を参照してください。

7. 右上隅の [保存] をクリックして、関数インスタンスを保存します。

画面の各フィールド

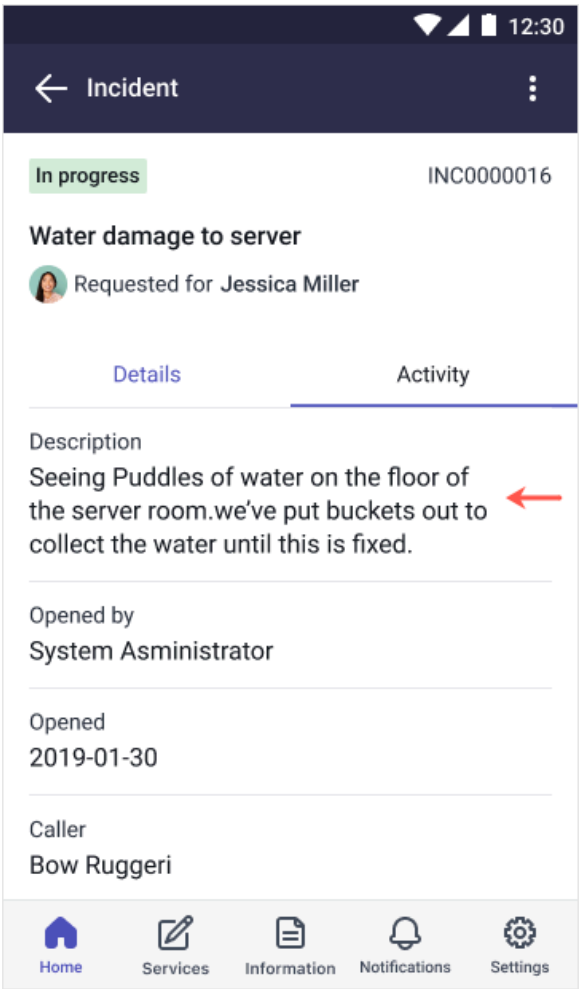
画面フィールドを使用すると、フォームアプレットの利用可能性を向上させることができます。画面フィールドを使用すると、ユーザーは添付ファイルを表示および編集したり、チェックリストアイテムを表示および入力したり、ラベルのないフィールドを表示したりできます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細画面を構成するときに、フォームに表示するフィールドを選択します。詳細画面を保存すると、インスタンスにより、選択した各フィールドに画面フィールド [sys_sg_screen_field] が作成されます。これらのレコードを変更して、画面フィールドタイプを変更できます。画面フィールドタイプを変更して情報の表示方法を変更し、ユーザーのアプレットの外観と操作性を向上させます。

画面フィールドタイプ

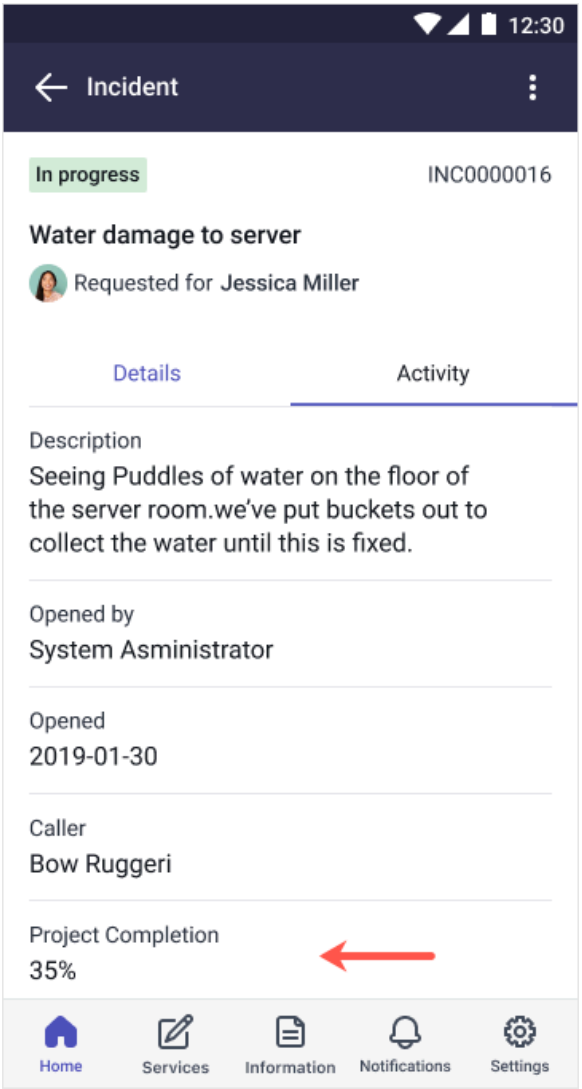
テキスト テキストスクリーンフィールドを使用してフォームにテキストを表示します。このテキストは、現在のレコードの任意のフィールドから取得できます。テキストフィールドタイプには、ラベルなしでフィールドを表示する [値のみ] オプションがあります。この例では、[説明] フィールドがラベルなしで表示されています。	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

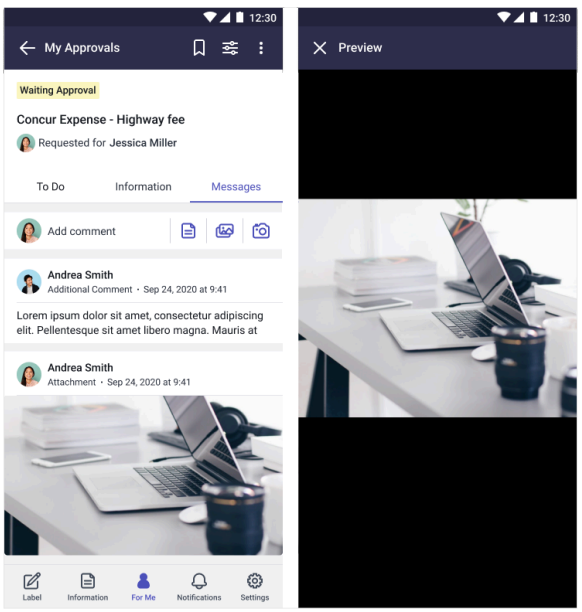
パーセンテージ

パーセンテージ画面フィールドを使用して、フォームにパーセンテージ値を表示します。この値は、現在のレコードのフィールドから取得されます。パーセンテージは、10 進値を使用して決定されます。たとえば、 0.35 の値は、35% としてパーセンテージフィールドに表示されます。このフィールドタイプには、ラベルなしでフィールドを表示する [値のみ] オプションがあります。



画像

画像画面フィールドを使用してフォームに画像を表示します。このフィールドの値は、画像フィールドまたは添付ファイル [sys_attachment] テーブルの画像の sys_ID を含むフィールドから取得されます。ユーザーは、画像をタップしてプレビュー画面を開いて、全体画像を表示することができます。

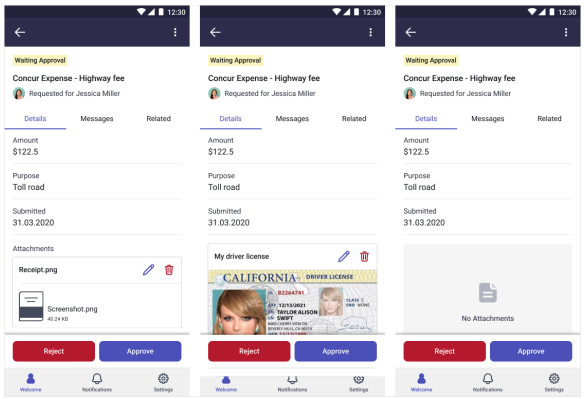


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

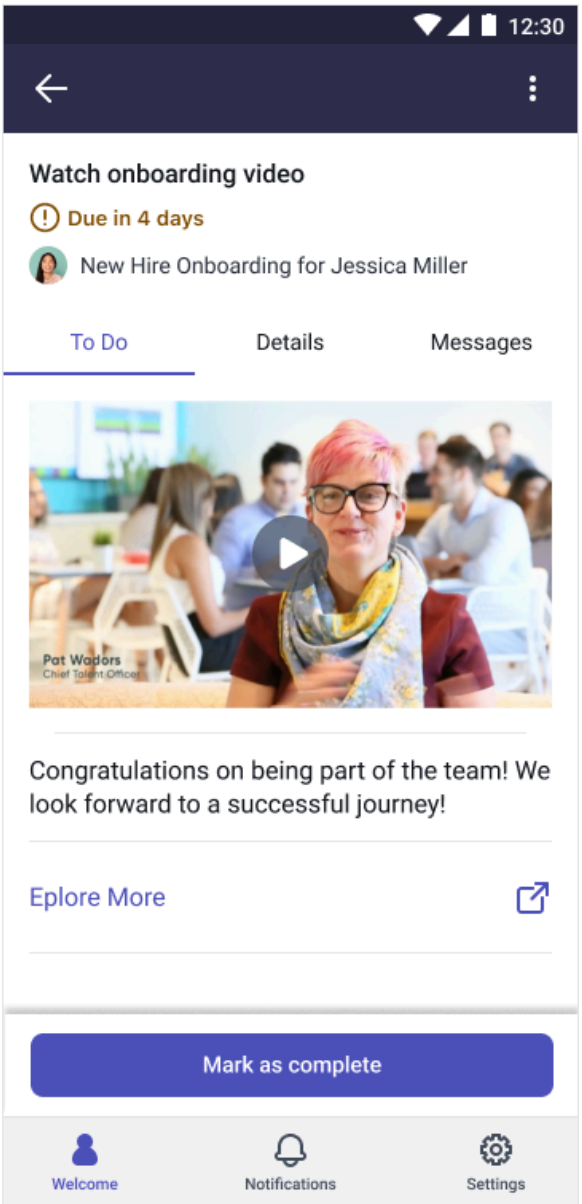
添付ファイル

添付ファイルの画面フィールドを使用して、レコードのすべての添付ファイルを表示します。ユーザーに対して、添付ファイルの名前を変更または削除するためのボタンが自動的に表示されます。ユーザーはボタンをタップして添付ファイルを変更できます。



ビデオ

ビデオ画面フィールドを使用して、ユーザーがフォーム内のビデオを視聴できるようにします。ビデオ画面フィールドは、現在のレコードのフィールドから値を取得し、ビデオへのリンクを含みます。ビデオは、外部でホストする必要があります。ユーザーは、 [ビデオを再生] をタップすると、新しいウィンドウでビデオを視聴できます。

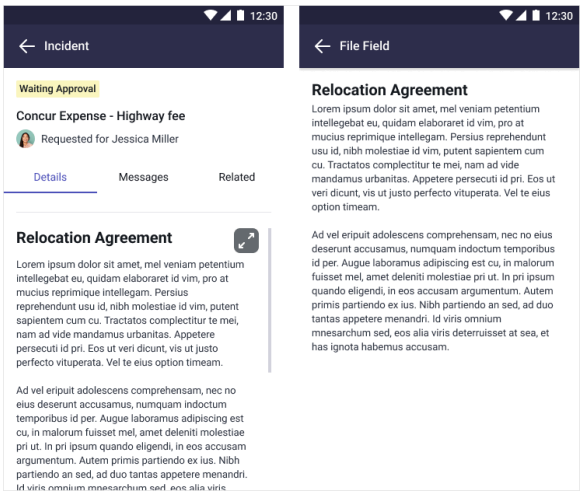


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

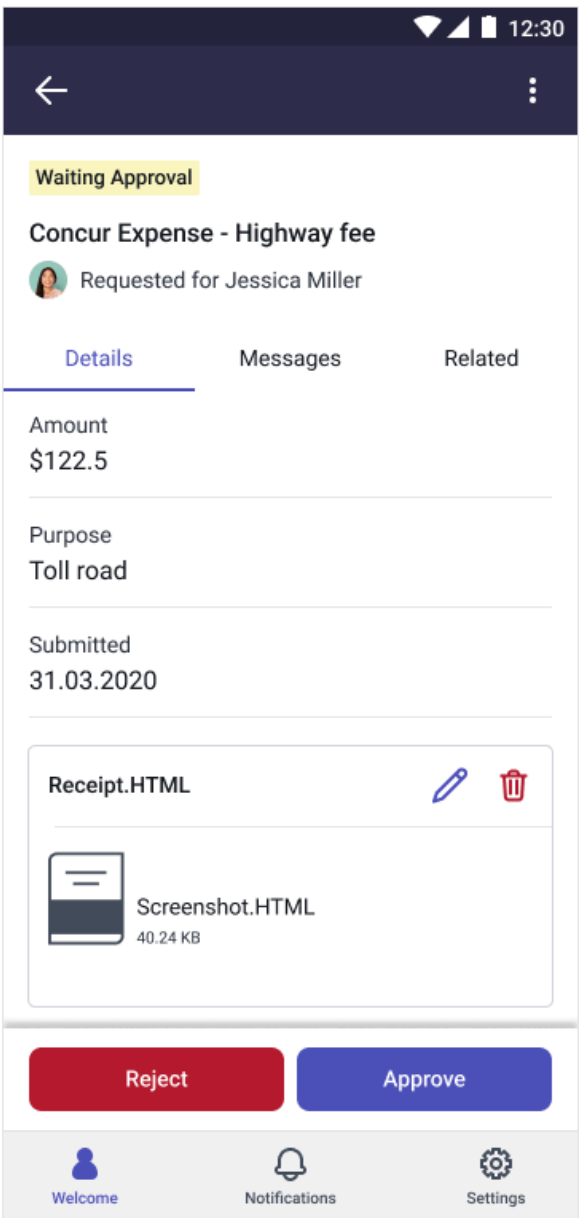
ファイル

ファイル画面フィールドを使用して、フォーム内に PDF ファイルを表示します。PDF がフォームにプレビューとして表示されます。ユーザーは、プレビュー ( ) アイコンをタップしてファイルをプレビュー画面で開くことができます。プレビュー画面では、PDF ドキュメントをスクロールしたり、ズームしたりすることができます。ファイルスクリーンフィールドは、現在のレコードのフィールドから値を取得します。値は、PDF ファイルを含むインスタンスの添付ファイル [sys_attachment] レコードの sys_ID である必要があります。



HTML

HTML 画面フィールドを使用して、フォーム内に HTML コンテンツを表示します。HTML 画面フィールドには、現在のレコードの HTML フィールド、または HTML コードを含む文字列フィールドから値を取得できます。

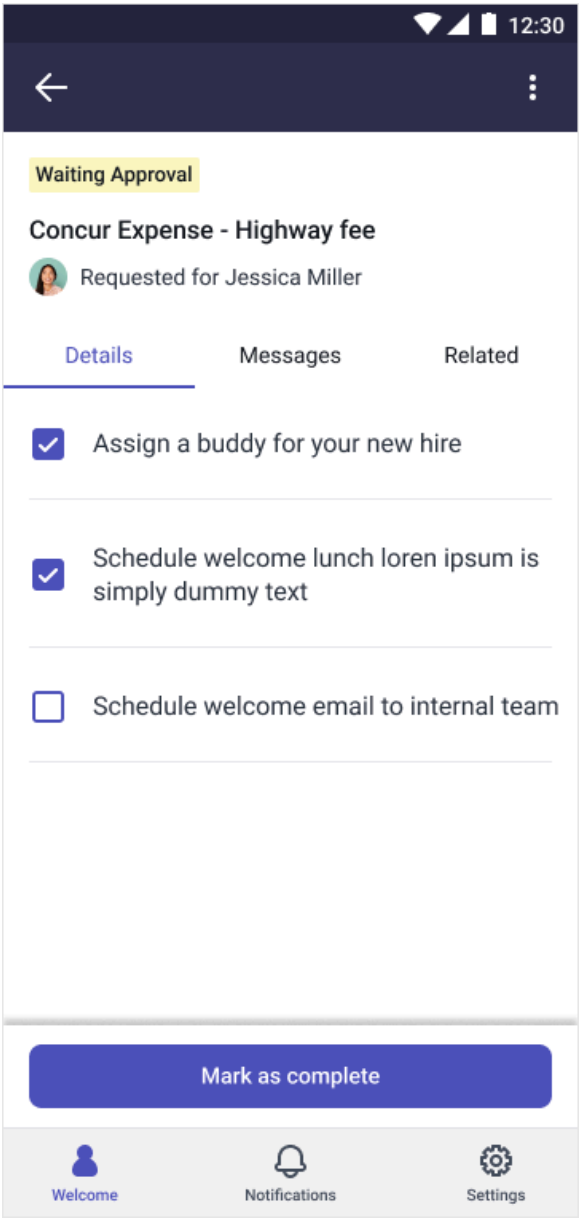


自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

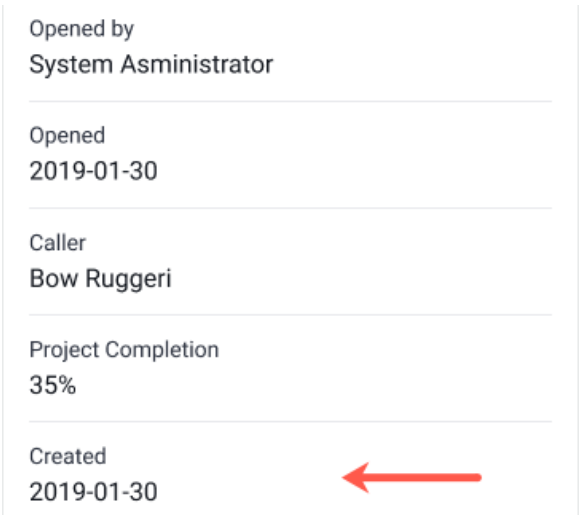
チェックリスト

チェックリスト画面フィールドを使用して、レコードに関連付けられているすべてのチェックリストアイテムを表示します。ユーザーは個々のチェックリストアイテムをタップして、完了または未完了としてマークすることができます。



日付

日付画面フィールドを使用して、フォームに日付値を表示します。この値は、現在のレコードの日付または日付/時刻フィールドから取得されます。日付は、インスタンスによって定義されている形式で表示されます。このフィールドタイプには、フィールドラベルなしでフィールドの値を表示する [値のみ] オプションがあります。フィールドがアクション機能で設定されている場合、ユーザーはこれらのフィールドの値を変更することができます。詳細については、「アクション機能の構成」を参照してください。



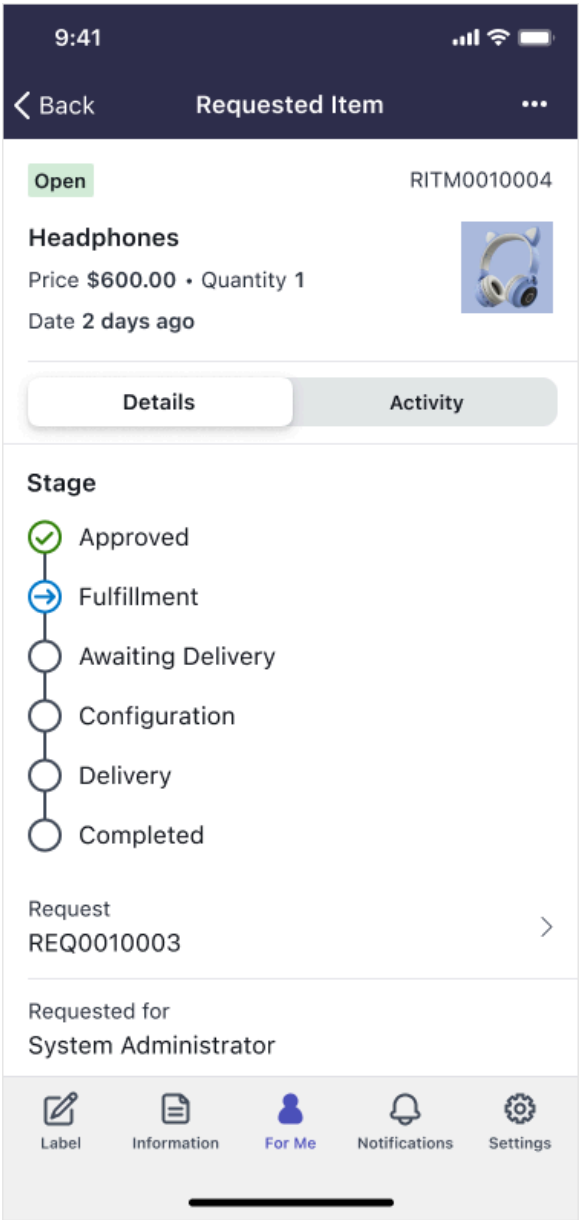
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ステージ

ステージフィールドを使用して、要求されたアイテムおよびサービスの読み取り専用の承認または完了ステータスを表示します。ステージフィールドは、次の条件に従って表示されます。

- 要求されたアイテム [sc_req_item] レコードのステージフィールドがフォームに追加されます。
- ステージフィールドは、ステージ名とステータスが次のいずれかのフロータイプを使用して設定されている限り、カタログアイテム [sc_cat_item] レコードのフォームに追加されます。
  - ワークフロースタジオ
  - Workflow [wf_workflow]
  - 実行計画 [sc_cat_item_delivery_plan]
- ステージ名とステータスが Workflow [wf_workflow] を使用して設定されている場合は、他のテーブルのフォームにステージフィールドが追加されます。



レコード画面に画面フィールドを追加する

画面フィールドを追加して、レコード画面の使いやすさを向上させます。画面フィールドを使用すると、フォームでの情報の表示方法を変更したり、添付ファイル、ビデオ、リンクなどの追加要素へのアクセスを提供したりできます。

始める前に

必要なロール：admin

レコード画面に画面フィールドを追加するには、詳細画面を含むレコード画面が構成されていることを確認します。詳細については、「レコード画面の詳細画面を構成する」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

3. メニューから [画面] を選択します。
4. 既存のレコード画面レコードを選択します。
5. 構成ツリーで、画面フィールドを追加する詳細画面レコードを選択します。
6. [詳細] 画面フィールドの [データ] エリアでテーブルを選択します。
7. [画面フィールド] 領域を見つけて [新規] を選択します。
8. "画面フィールド" フォームで、フィールドに入力します。

レコード画面フォーム

フィールド	**Description** (説明)
親画面	このフィールドは自動入力され、このフィールドが使用されている画面が一覧表示されます。
タイプ	画面フィールドのタイプ。型の一覧とその使用方法の説明については、「 画面の各フィールド」を参照してください。 **注:** ○ [自動] オプションを選択して、フィールドタイプを選択した [フォームフィールド] オプションにリンクします。[自動] オプションには、[テキスト]、[パーセンテージ]、[画像]、[ビデオ]、[ファイル]、[**HTML**]、および [日付] のフィールド タイプがあります。 ○ 自動フィールドタイプには、添付ファイルリストとチェックリストのフィールドタイプは含まれません。これらのオプションは、[タイプ] フィールドから手動で選択する必要があります。
フォームフィールド	画面フィールドがデータソースとして使用するテーブルフィールド。一部のフィールドタイプには、特定のタイプの値が必要です。これらの要件は「画面の各フィールド」に説明されています。 **注:** このオプションは、フィールドタイプ [添付ファイルリスト] および [チェックリスト] では使用できません。
フィールド名	このフィールドに「 `添付ファイル` 」または「`チェックリスト` 」という名前を入力すると、このテキストがフィールドラベルとして表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	Description (説明)
	注: このオプションは、フィールドタイプ [添付ファイルリスト] および [チェックリスト] でのみ使用できます。
レコード ID フィールド	[添付ファイルリスト] フィールドタイプに「sys_id」と入力します。 注: このオプションは、フィールドタイプ [添付ファイルリスト] および [チェックリスト] でのみ使用できます。
順序	このフィールドが表示される順番。レコード画面には、フィールドが最小値から最大値まで表示されます。
非表示	このフィールドがレコード画面に表示されないようにするオプション。
値のみ	フィールドの値 (フィールドラベルなし)。 注: このオプションは、 自動、 テキスト、 パーセンテージ、および 日付のフィールドタイプでのみ使用できます。

9. [保存] を選択します。

レコード画面へのビデオ画面フィールドの追加

動画画面フィールドを使用して、モバイル画面に埋め込まれた動画を表示する方法について説明します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > スクリーニング.
2. 拡張を追加するレコード画面を開きます。
   [クラス] が [レコード画面] である場所でフィルタリングすることで、レコード画面を表示できます。
3. [レコード画面セグメント] リストで、[詳細] を選択します。
4. 画面フィールド タブで、新規 を選択します。
5. [タイプ] フィールドで、[ビデオ] を選択します。
6. [フォームフィールド] フィールドで、テーブルからフィールドを選択します。
   選択したフィールドの値が、インスタンスによって埋め込みビデオの URL として使用されます。
   たとえば、テキスト https://www.youtube.com/watch?v=1aCQAbtg1Eo を使用して YouTube のビデオを埋め込むことができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
サポートされるのは外部でホストされたビデオのみです。インスタンスでのビデオの表示に対してサポートされている方法はありません。

7. [送信] を選択します。

レコード画面の動的画面名の構成

前のレコードのフィールドから名前を動的に継承するようにレコード画面を構成します。このセットアップにより、ユーザーは画面レコード名の代わりに、指定された単一のフィールドを画面名として表示できます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_screen.list と入力します。

2. 動的画面名を継承するレコード画面を選択します。

3. UI パラメーター関連リストの UI パラメーターを作成します。

a. **[UI** パラメーター]、[画面 **UI** 要素マッピング]、および [ソースと **UI** 要素] 関連リストが表示されない場合は、[他のアクション] アイコン ( ) をクリックして追加し、 **Configure** (構成) > 関連リストをクリックし、必要な関連リストを選択します。

b. [**UI** パラメーター] タブをクリックします。

c. 既存の UI パラメーターを選択するか、[新規] をクリックして特定の値を持つ新しい UI パラメーターを構成します。

d. フォームのフィールドに入力します。

[UI パラメーターと要素のマッピング **(UI parameter element mapping)]**フォーム

フィールド	値または説明
パラメータータイプ	画面
入力ソース	自動入力
入力タイプ	ソースフィールド
ボタンの親テーブル	レコード画面に表示されているものと同じテーブル。
ソースフィールド	画面名に表示するフィールド。

e. [送信] をクリックします。

4. 動的画面名の場所ポイントとして機能する UI 要素を定義します。

注:
このステップは、1 回限りの構成です。UI 要素を作成すると、画面タイトルの場所に対する新しいレコードは必要ありません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_ui_element.list と入力します。

b. [新規] をクリックします。

c. フォームのフィールドに入力します。

[**UI** 要素] フォーム

フィールド	説明
ロケーション	動的画面名が表示される場所。[タイトル] を選択します。
名前	UI 要素の名前。

d. [送信] をクリックします。

5. 画面 UI 要素を作成し、それを画面タイプにマップします。

a. [画面 **UI** 要素マッピング] タブをクリックします。

b. [新規] をクリックします。

c. フォームのフィールドに入力します。

[画面 **UI** 要素マッピング] フォーム

フィールド	説明
画面	動的画面パラメーターを継承する、選択した画面で自動設定されます。
UI 要素	構成する UI 要素。

d. [送信] をクリックします。

6. UI パラメーターを使用して画面 UI 要素をマップします。

a. [ソースおよび **UI** 要素] タブをクリックします。

b. [新規] をクリックします。

c. フォームのフィールドに入力します。

[ソース **UI** 要素マッピング] フォーム

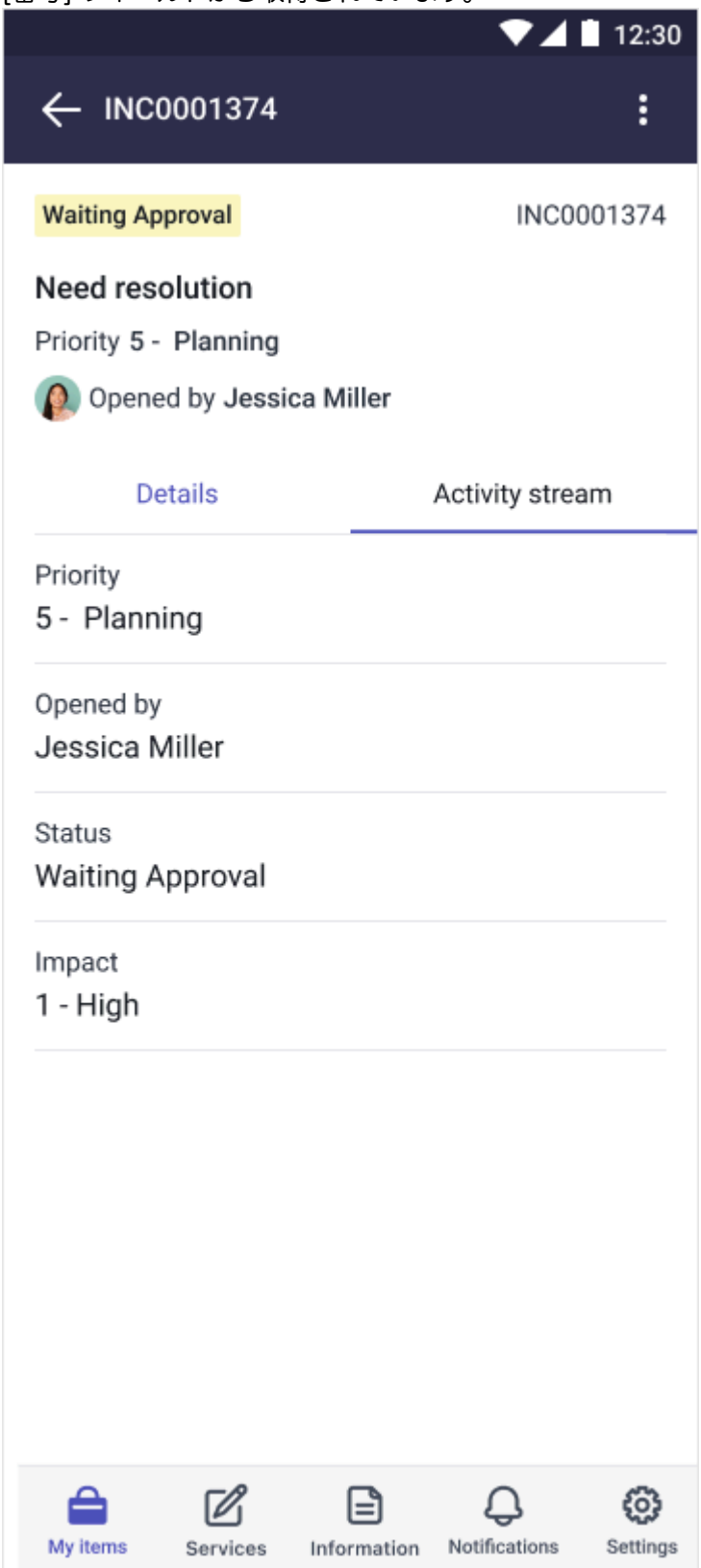
フィールド	説明
UI 要素	動的画面名を表示する UI 要素。
ソーステーブル	UI パラメーターテーブル。

d. [送信] をクリックします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

タスクの結果
画面名は、既存のレコードの定義済みフィールドから動的に値を継承します。この図では、画面名は [番号] フィールドから取得されています。



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レコード画面のレコード UI セクションを構成する

カード形式で表示されるレコード UI セクションを追加して、レコード画面を強化します。この機能はコンテンツを表示し、ユーザーは追加のリスト画面に移動しなくてもアクションをトリガーできます。

始める前に

少なくとも 1 つの事前設定されたレコード UI セクションを作成する必要があります。詳細については、「レコード UI セクションの設定」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. UI セクション画面を作成します。

a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_sections_screen.list と入力します。

b. [新規] を選択します。

c. [アイテムのソート] フォームで、各フィールドに入力します。

i. 名前:UI セクション画面のタイトルを入力します。

ii. [アイコン]：参照ルックアップアイコン ( ) を選択し、リストからアイコンを選択します。

> **注:**
> 選択したアイコンは、この構成では表示されません。

iii. [フェッチタイプ]：必要に応じて、セットアップに応じて Prefetch、On-demand、または Background のいずれかを選択します。これらのオプションの詳細については、「モバイルフェッチタイプ」を参照してください。

d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

2. 選択したセクション画面にレコード UI セクションを追加します。

a. [セクション画面セクション] タブを選択し、[新規] をクリックします。

b. [セクション画面セクション] フォームで、各フィールドに入力します。

i. 順序:このレコード UI セクションを表示する場所を定義する番号を入力します。

ii. **UI** セクション:参照ルックアップアイコンを選択し、事前設定されたレコード UI セクションを選択します。

iii. セクション画面:このフィールドのデフォルトは、以前に作成した UI セクション画面名になります。

c. [送信] を選択します。

3. オプション: 構成されたヘッダーおよびフッターの機能を選択した画面にマッピングします。

a. [画面に属する機能インスタンス] タブをクリックし、[新規] をクリックします。

b. [機能インスタンス] フォームで、各フィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

i. [名前]：機能のタイトルを入力します。

ii. [機能]：メニューから参照ルックアップアイコンを選択し、画面に追加する機能を選択します。

iii. [ラベル]：機能のタイトルを入力します。

iv. [場所]：Header または Footer を選択します。

v. [ボタン強調]：フッター機能ボタンの外観 (Primary、Secondary、または Destructive) を選択します。

c. [送信] を選択します。

4. レコード UI セクションをレコード画面にマッピングし、タブ要素として表示します。

a. フィルターナビゲーターに sys_sg_form_screen.list と入力します。

b. レコード UI セクションを含めるレコード画面を選択します。

c. [レコード画面セグメント] タブを選択します。

d. [新規] を選択します。

e. レコード セグメントの種類の選択 メニューから、 レコード画面セグメントを選択し、 **OK** を選択します。

f. [レコード画面セグメント] フォームで、各フィールドに入力します。

i. レコード画面:このフィールドのデフォルトは、以前に作成したレコード画面です。

ii. 埋め込み画面:ユーザーがレコード画面内のタブを選択したときに表示される埋め込み画面を選択します。

iii. 順序:レコード画面のどこにタブを表示するかを定義する番号を入力します。

g. [送信] を選択します。

レコード画面のモバイルアラートの設定

レコード画面のモバイルアラートオーバーレイを構成して、ユーザーに重要なメッセージを通知し、特定の画面にリダイレクトします。インスタンスごとに使用できる Mobile アラートは 1 つだけです。

始める前に

レコード画面のアラートを設定する場合は、アラートを表示するレコード画面が必要です。「レコード画面」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. Mobile アラート内で使用するナビゲーション機能ボタンを構成します。

a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_button.list と入力します。

b. Mobile アラートで使用するボタンを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

c. [機能] で、次のフィールドに入力してください。

i. [名前]：ボタンのタイトルです。

ii. [タイプ]：Navigation オプションを選択します。

iii. [コンテキスト]：Record オプションを選択します。

iv. [宛先タイプ]：Screen オプションを選択します。

d. [条件] タブを選択し、Mobile アラートの表示と非表示に適用する条件を定義します。詳細については、「画面へのナビゲーションの構成」を参照してください。

e. [アクション完了] タブを選択します。

f. [宛先画面] フィールドで、参照ルックアップアイコン ( ) を選択し、そのインスタンスによるリダイレクト先の画面を選択します。

g. [送信] を選択します。

2. ユーザーに表示される Mobile アラートのコンテンツを構成します。

a. フィルターナビゲーターに sys_sg_alert.list と入力します。

b. [Mobile アラート] フォームで、[新規] をクリックします。

c. フォームのフィールドに入力します。

[Mobile アラート] フォーム

フィールド	説明
名前	アラートの名前。
役職	ユーザーに表示されるアラートメッセージのタイトル。
メッセージ	ユーザーに表示されるメッセージの本文。

d. [閉じるボタン] タブを選択し、[閉じるボタンのラベル] フィールドにユーザーに表示されるテキストを入力します。たとえば、「クローズ」や「閉じる」などです。

これらのテキストは、翻訳名/フィールド [sys_translated] テーブルに関連付けられた翻訳済みフィールドタイプです。 「翻訳名/フィールド」テーブル を参照してください。

e. [プライマリボタン] タブを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

i. ユーザーを画面にリダイレクトする [プライマリボタンのラベル] フィールドに、テキストを入力します。たとえば、「表示する」です。

これらのテキストは、翻訳名/フィールド [sys_translated] テーブルに関連付けられた翻訳済みフィールドタイプです。 「翻訳名/フィールド」テーブル を参照してください。

ii. [プライマリボタン] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、以前に定義したナビゲーション機能ボタンを選択します。

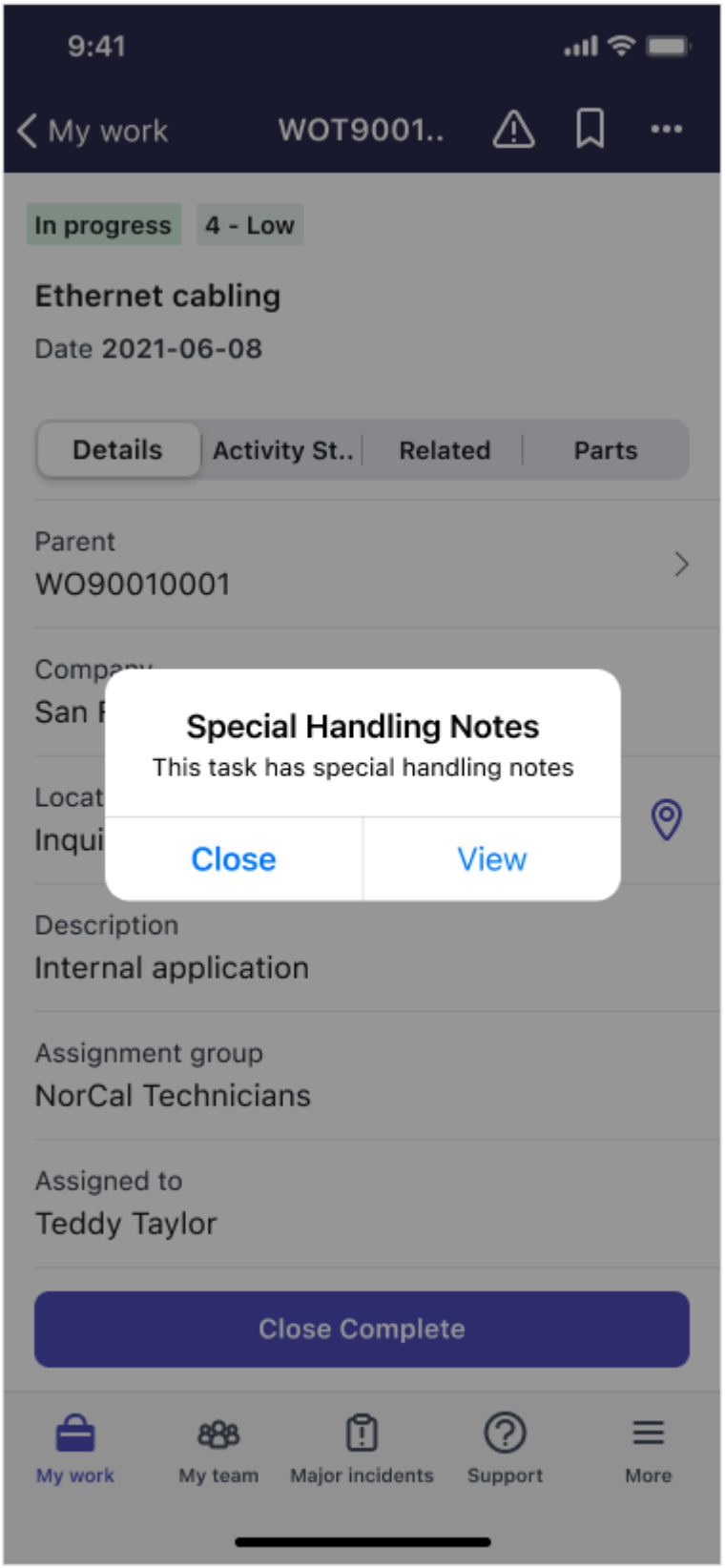
f. [送信] を選択します。

3. モバイルアラートへの参照を追加して、レコード画面でモバイルアラートを有効にします。
   a. フィルターナビゲーターに sys_sg_form_screen.list と入力します。
   b. Mobile アラートを表示するレコード画面を選択します。
   c. レコード画面フォームの [アラート] フィールドで、参照ルックアップアイコンを選択し、アラートが表示されるレコード画面を選択します。
   d. [送信] を選択します。

タスクの結果

Mobile アラートオーバーレイがリスト画面に重ねて表示されます。アラートには、メッセージ、ナビゲーション機能ボタン、およびそのアラートを閉じるオプションが含まれています。画面ヘッダーには、アラートアイコン ( ) も表示されます。ユーザーはいつでもそのアイコンをタップして、Mobile アラートを確認できます。この赤いスポットは、ユーザーがアクションへのコールを実行していないことを示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



動的セグメントを使用したレコード画面へのデータの表示

レコード画面の動的セグメントを使用すると、ユーザーはレコードリスト全体ではなく、関連するレコードのサブセットを表示できます。

動的セグメントを使用して、画面の上部にある選択した要素と下に表示されるコンテンツの間にリンクを作成します。表示されるデータは、レコードリスト全体、または個々のセグメントに関連する特

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

定レコードのいずれかです。たとえば、タイムシートには、作業週の曜日で構成される動的セグメントを含めることができます。任意の日をタップすると、選択されているセグメントに従って関連データが表示されます。

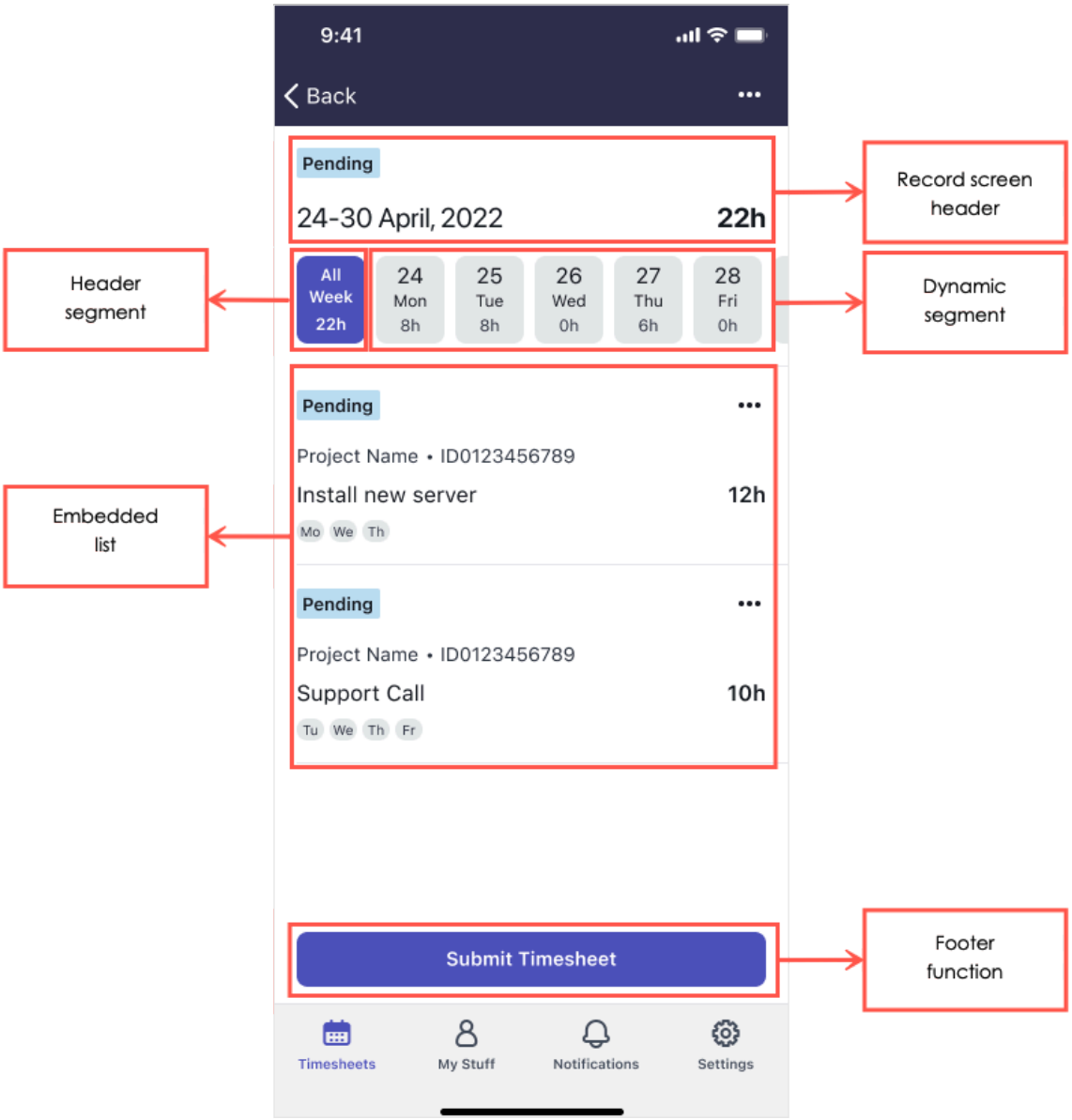
動的セグメントを含むレコード画面は、次のコンポーネントで構成されています。構成の詳細については、「選択したデータをレコード画面に表示する動的セグメントの設定」を参照してください。

- レコード画面ヘッダー:レコード画面内のレコードのサマリーを表示するアイテムビュー。詳細については、「レコード画面」を参照してください。
- 動的セグメント - 各セグメントがリストのセクションであるレコードリスト (曜日など)。埋め込みリスト画面領域に表示されるデータは、選択したセグメントによって異なります。
- ヘッダーセグメント - レコードリスト全体を表示するオプションのコンポーネント。詳細については、「レコード画面の埋め込みリスト」を参照してください。
- セグメント化されたコントロール - 動的セグメントとヘッダーセグメントの両方を含む領域。
- 埋め込みリスト画面 - セグメント化されたコントロールでのユーザーの選択によって定義された表示領域。詳細については、「レコード画面の埋め込みリスト」を参照してください。
- フッター機能:レコード画面の下部に表示される機能インスタンスまたは機能の場所。詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

動的セグメントを含むレコード画面



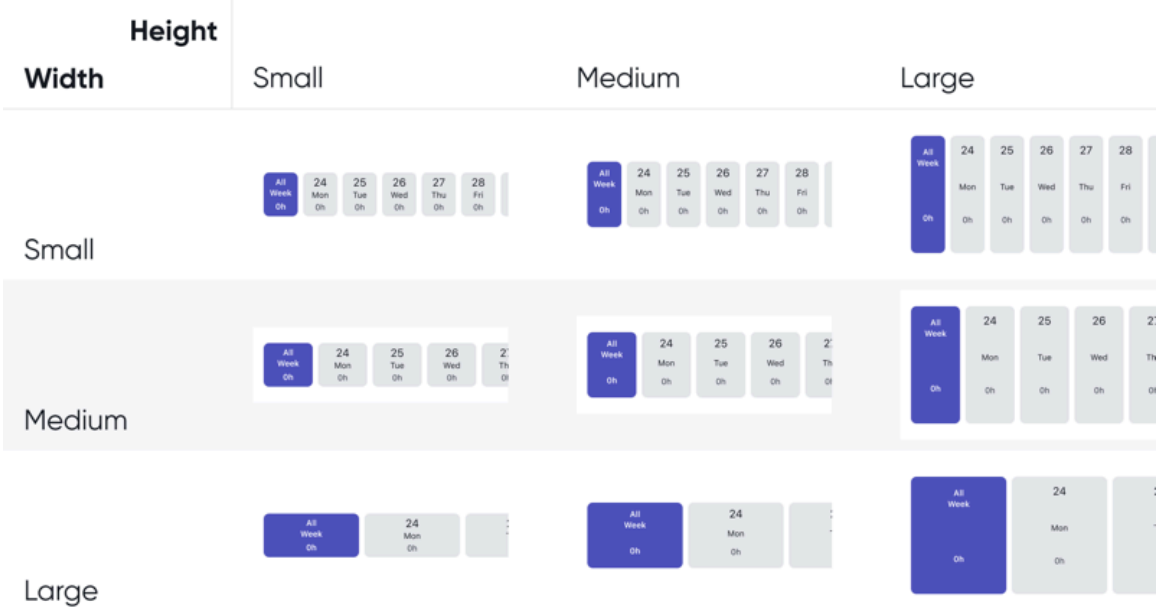
動的セグメントボタンのサイズ設定

動的セグメントを設定する場合は、ボタンの高さと幅を定義する必要があります。選択肢は、[小]、[中]、[大] です。イラストでサイズ感を確認してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

動的セグメントボタンのサイズ設定グラフ



選択したデータをレコード画面に表示する動的セグメントの設定

動的画面セグメントを使用してレコード画面を構成し、ユーザーがレコードの完全なリストを表示するのではなく、選択したセグメントに対応するレコードを表示できるようにします。

始める前に
レコード画面内で動的画面セグメントを構成する場合は、次のアイテムが作成されていることを確認します。

- レコード画面は、セグメント化されたコントロール内に動的画面セグメントを含めるために使用されます。詳細については、「パラメーター化されたレコード画面の構成」を参照してください。
- 選択したレコード画面内のレコードリストを表示するために使用される埋め込みリスト。このリストは、[動的セグメントアイテムストリーム] フィールドから選択されます。
- 各画面セグメントが選択されたときに表示される、対応するリスト。このプロセスは、埋め込みリストの手順に似ていますが、参照するターゲットテーブルの使用が追加されています。

  埋め込みリストと画面セグメントが選択されたときに表示されるリストの詳細については、 レコード画面の埋め込みリスト

必要なロール：admin

手順

1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_form_screen.list と入力します。
2. 動的画面セグメントを追加するレコード画面を選択します。
3. [フェッチタイプ] フィールドで、[オンデマンド] を選択します。
4. [セグメント化されたコントロール] エリアで、セグメントボタンの高さと幅を選択します。
   ボタンのサイズのガイドについては、「動的セグメントを使用したレコード画面へのデータの表示」を参照してください。
5. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。
6. オプション: セグメント化されたコントロール内に表示するヘッダーセグメントを構成します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
通常、ヘッダーセグメントは、セグメント化されたコントロールの最初のボタンです。このオプションが選択されていない場合、セグメント化されたコントロールには動的画面セグメントのみが表示されます。

a. **[Record Screen Segments** (レコード画面セグメント)] タブを選択し、[**New** (新規)] を選択します。

b. フォーム セグメントの種類の選択 メニューから、 レコード画面セグメントを選択し、 **OK** を選択します。

c. フォームのフィールドに入力します。

レコード画面セグメントフォーム

フィールド	値
[レコード] 画面	このフィールドは、選択したレコード画面の名前に自動的に設定されます。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは、デフォルトで現在のアプリケーションになります。
埋め込み画面	ユーザーがヘッダーセグメントを選択したときに表示されるリスト画面。
ヘッダーカード	ヘッダーセグメント。通常、セグメント化されたコントロールの左側に表示されます。名前の例として、[すべてのタスク] や [すべての週] などがあります。
順番	セグメント化されたコントロールでヘッダーセグメントが表示される位置。左側の最初のセグメントであることを確認するには、この数を動的画面セグメントよりも小さくする必要があります。
固定	表示されている動的画面セグメントレコードをユーザーが水平方向にスクロールするときに、ヘッダーセグメントを同じ場所に保持します。

d. [送信] を選択します。

7. 動的画面セグメントと、ユーザーがセグメントレコードをタップしたときに表示されるレコードを構成します。

a. **[Record Screen Segments** (レコード画面セグメント)] タブを選択し、[**New** (新規)] を選択します。

b. フォーム セグメントの種類の選択 メニューから、 動的レコード画面セグメント を選択し、**OK** を選択します。

c. フォームのフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

動的レコード画面セグメントフォーム

フィールド	値
[レコード] 画面	このフィールドは、選択したレコード画面の名前に自動的に設定されます。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは、デフォルトで現在のアプリケーションになります。
動的画面セグメントリストストリーム	レコード画面の動的画面セグメント内に含まれる埋め込みリスト画面。
アクティブ	動的画面セグメントがアクティブかどうかを判断するためのオプション。この構成では、このオプションを選択します。
埋め込み画面	動的画面セグメントのセグメントの 1 つをタップしたときにユーザーに表示されるレコードリストを含むリスト画面。
順序	セグメント化されたコントロール内で動的画面セグメントが表示される場所。ヘッダーセグメントを定義している場合は、ヘッダーセグメントの右側にするために、この数値を大きくする必要があります。

d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

8. 動的フォームセグメント画面フォームで、動的画面セグメントのセグメントを選択するときに表示する適切なリストを定義します。

a. [動的セグメントリストストリーム **(Dynamic segment list stream)**] フィールドから、情報アイコン ( ) を選択し、[レコードを開く **(Open Record)**] を選択します。

b. 動的セクションに使用するリストストリーム M2M アイテム構成を選択します。

c. [アイテム構成] フォームで、[カードを使用] を選択し、[埋め込み画面] フィールドが空であることを確認して、ユーザーが別の埋め込み画面にリダイレクトされないことを確認します。

d. [更新] を選択します。

次のタスク

選択したセグメントボタンの外観を定義します。「セグメント化されたコントロールエリアのセグメントボタンの色のカスタマイズ」を参照してください。

セグメント化されたコントロールエリアのセグメントボタンの色のカスタマイズ

セグメントボタンの色をカスタマイズして、タップしたセグメントボタンをユーザーが識別できるようにします。たとえば、ボタンが選択されていることを示すために、より暗い色を使用します。

始める前に

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. カードテンプレートフォームにアクセスします。
   a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_form_screen.list と入力します。
   b. 構成する動的画面セグメントを含むレコード画面を選択します。
   c. [レコード画面セグメント] タブを選択し、動的レコード画面セグメントを含む埋め込み画面の横にある情報アイコン ( ) を選択します。
   d. メニューから [レコードを開く] を選択します。
   e. [動的セグメントリストストリーム **(Dynamic segment list stream)**] フィールドから、情報アイコン ( ) を選択し、[レコードを開く **(Open Record)**] を選択します。
   f. 動的セクションに使用するリストストリーム M2M アイテム構成を選択します。
   g. リストアイテム構成フォームの [カード] フィールドで、情報アイコン ( ) を選択し、[レコードを開く] を選択します。
2. [カードテンプレート] フォームで、メニューアイコン ( ) を選択し、 **Configure** (構成) > フォームレイアウト.
3. [カードテンプレートの構成 (Configuring Card Template)] フォームで、[ルートビュー属性 **JSON]** を選択し、選択した領域に移動します。
   ルートビュー属性 **JSON** がカードテンプレートフォームに表示されます。
4. [保存] を選択します。
5. カードテンプレートフォームの [ルートビュー属性 **JSON**] フィールドに次の JSON コードを貼り付けて、セグメント化されたコントロールでタップされたセグメントの外観を定義します。

```
{
"OnSelect":
  {
    "BackgroundColor" : "Primary",
    "TextColor": "#FFFFFF"
  }
}
```

6. オプション: 標準のプライマリ、セカンダリ、または破棄の値がカラースキームに適合しない場合は、16 進数のカラー値を指定して、背景色とテキストの色のデフォルト値を変更します。
7. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

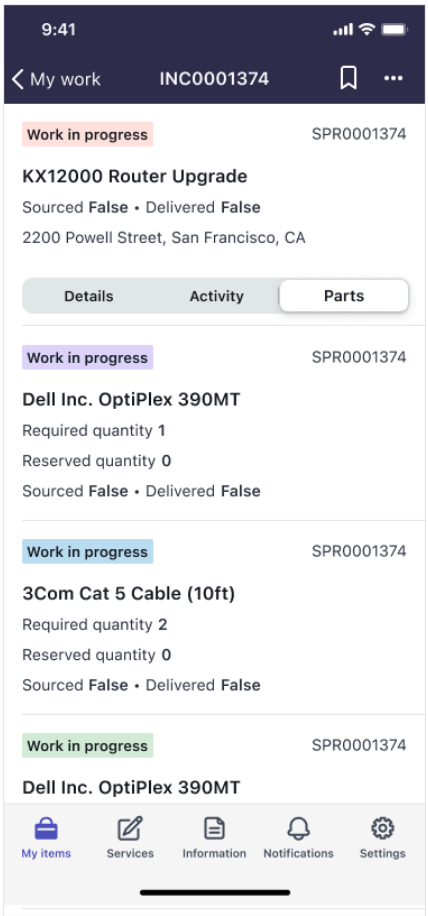
レコード画面の埋め込みリスト

埋め込みリストを使用して、レコード画面のセグメント内に現在のレコードに関連する情報のリストを配置し、ユーザーが関連リストに移動する必要がないようにします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザーが関連リストに移動するのではなく、埋め込みリストを使用すると、簡単にアクセスできるレコード画面セグメントに関連情報のリストを表示できます。たとえば、コンピューターの部品またはソフトウェアを表すレコードリストを [作業指示] フォームに追加できます。



レコード画面に埋め込みリストを作成するには、まず次のタスクを実行する必要があります。

埋め込みリストのデータを格納するデータアイテムを作成する

埋め込みリストに表示されるデータを保存するための、データアイテムが必要です。データアイテムを作成するには、 標準データアイテムの構成のプロセスに従います。

そのデータアイテムを使用してリスト画面を作成します

レコード画面に埋め込むリストを構成する必要があります。「リスト画面構成」説明されている手順を使用して、このリストを作成できます。

レコード画面にリストを埋め込む

このプロセスの詳細については、「レコード画面の埋め込みリストの構成」を参照してください。

自動翻訳

レコード画面の埋め込みリストの構成

レコード画面に含めることができる埋め込みリストを作成します。

始める前に

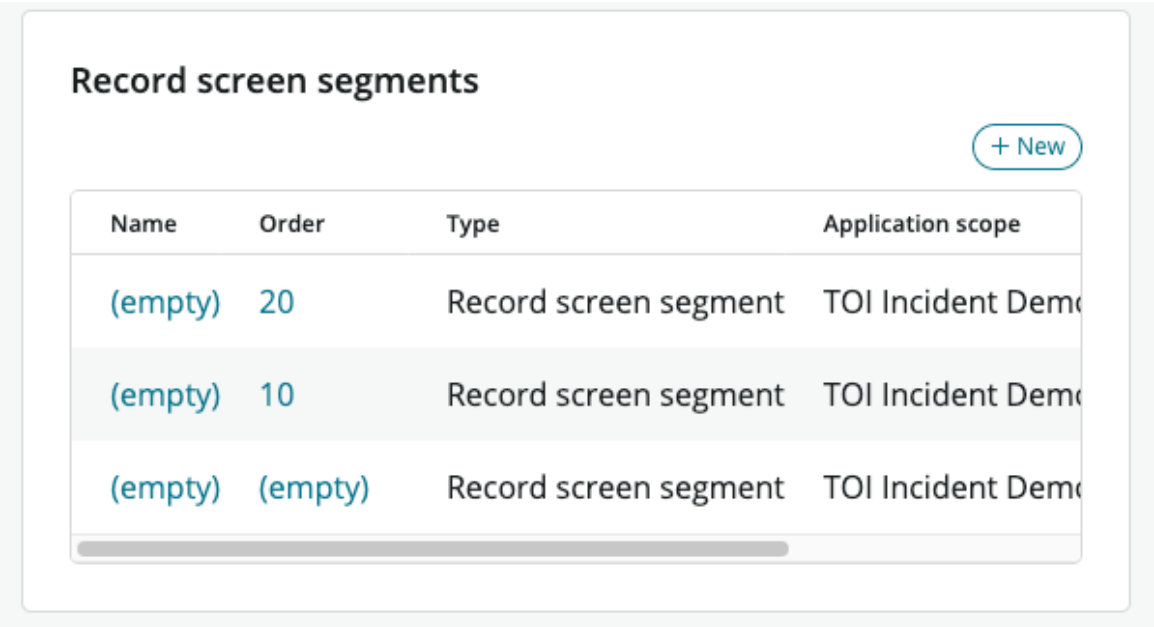
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダーが新しいブラウザータブに表示され、アプリケーションスコープの選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

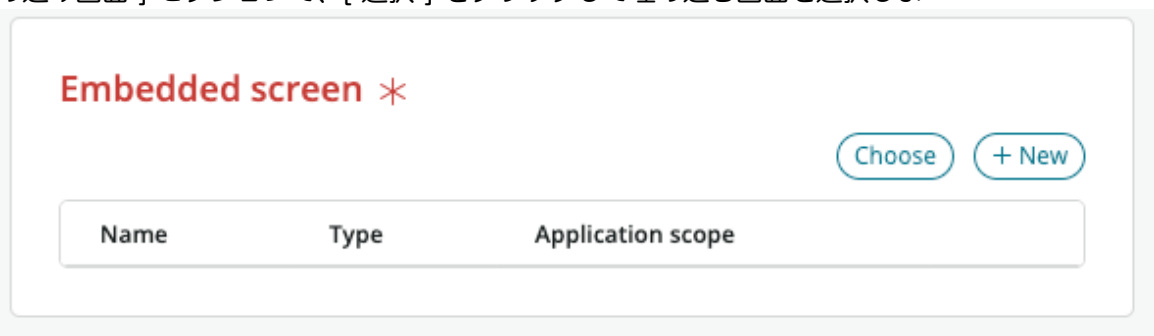
3. 画面カテゴリを選択し、レコード画面を選択しま



す。

注:
[新規] ボタンをクリックして、リストの新しい画面セグメントを作成することもできます。

4. レコード画面コントロールパネルの [レコード画面セグメント] セクションで、埋め込みリストを追加する画面セグメントを選択します。
5. [埋め込み画面] セクションで、[選択] をクリックして埋め込む画面を選択しま



す。

注:
[新規]ボタンをクリックして、新しい画面を作成することもできます。画面の作成の詳細については、「 画面を作成」を参照してください。

6. [**Choose an item** (アイテムを選択)] ポップアップで埋め込む画面を見つけて、[**Apply** (適用)] をクリックします。

警告:
リストセクションには 1 つの埋め込み画面のみを含めることができます。既に割り当てられている場合は、[選択] ボタンと [新規] ボタンが無効になります。新しい埋め込みリストを追加するには、現在の埋め込みリストの右側にある削除(削除)アイコンをクリックして、既存の埋め込みリストを削除する必要があります。

7. 画面の右上隅にある [保存] をクリックして、レコード画面を保存します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

タスクの結果
フォームは埋め込みリストで構成されています。ユーザーは、このリストの名前を持つタブをタップすることで、フォーム上のこのリストにアクセスできます。

次のタスク
埋め込みリストに使用するリレーションシップデータアイテムの詳細については、「埋め込みリストの関係性データアイテムを構成する」を参照してください。

レコード画面の埋め込みリストの空ステータスの構成

空のレコード画面に表示する空ステータスを構成して、さらに直接的なユーザーに情報を提供します。レコード画面の埋め込みリストの空ステータスの表示は、リスト画面に定義された空ステータスよりも優先されます。

始める前に
データが含まれていないレコード画面に対しては、空ステータスが既に構成されているはずです。詳細については、「空ステータスの構成」を参照してください。

必要なロール：admin

手順
1. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに sys_sg_item_stream_segment.list と入力します。
2. 空のステータスを表示するリストストリーム画面セグメントを選択します。
3. [空ステータス] フィールドで、リストストリーム画面セグメントに関連付ける空ステータスを選択します。
4. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

レコード画面の関連リスト画面を構成する

関連リスト画面を作成して、ユーザーが既に表示しているレコードに関連するレコードに簡単にアクセスできるようにします。

関連リストがモバイルフォームのタブに表示され、フォーム上のレコードに関連するレコードのリストが表示されます。例えば、問題レコードを表示している場合に、その問題レコードに関連付けられたすべてのインシデントレコードを関連リストに表示することがあります。

注:
サポートされている関係は、2 つのテーブル間の参照フィールドによって定義されます。関係 [sys_relationship] テーブルまたはスクリプト化された関係を使用して作成されたカスタム関係は、このコンポーネントではサポートされていません。

関連リストを作成するには、次の 3 つのタスクが必要です。

1. 関連リストに対するパラメーター化されたデータアイテムを作成する

   関連リストに表示されるレコードを含む、パラメーター化されたデータアイテムを作成します。
2. 関連リストとして使用するリスト画面を作成する

   パラメーター化されたデータアイテムを使用して関連リストを作成します。このリストは、ユーザーがフォーム画面で [関連リスト] タブを選択すると表示されます。
3. レコード画面を更新して関連リストを表示する

   レコード画面を更新して関連レコードのリストを表示し、レコード画面と関連リストの関係を定義します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連リストに対するパラメーター化されたデータアイテムを作成する

関連リストに表示されるレコードを含む、パラメーター化されたデータアイテムを作成します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダーが新しいブラウザータブに表示され、アプリケーションスコープの選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 左側のメニューから [データ] を選択して、スコープのデータ項目を表示します。
4. 「検索」フィールドの横にある「新規」ボタンをクリックします。
5. 「 データ・アイテムの作成 」ウィンドウで、「 データ・アイテム」を選択し、「 続行」をクリックします。
   新しいデータアイテムコントロールパネルが開きます。
6. [新規データアイテム] パネルで、次のフィールドに入力します。

データアイテムフィールド

フィールド	説明
名前	データアイテムの名前
説明	データアイテムの簡単な説明
テーブル	データアイテムのレコードを含むテーブル。 **注:** これは、関連リストに表示されるレコードを含むテーブルであり、リストが表示されるレコードのテーブルではありません。たとえば、問題レコードに関連付けられたインシデントのリストが必要な場合は、問題 [problem] ではなくインシデント [incident] を選択します 。
グループごと	レコードのグループ化の基準となるフィールド。(オプション)
条件タイプ	条件が 宣言的か、 スクリプト を使用するか、コード化されたクエリーを使用するか。

7. [パラメーター] セクションでパラメーター項目を作成します。
   パラメーターには、[条件] セクションの条件で使用できる親レコードの値が含まれています。条件でこれらのパラメーターを使用して、関連リストレコードと親レコードとの関連付けを定義します。パラメーターの詳細については、「 パラメーター化されたデータアイテムを構成する」を参照してください。
8. [条件] セクションで条件を作成して、関連リストに表示されるレコードをフィルタリングします。

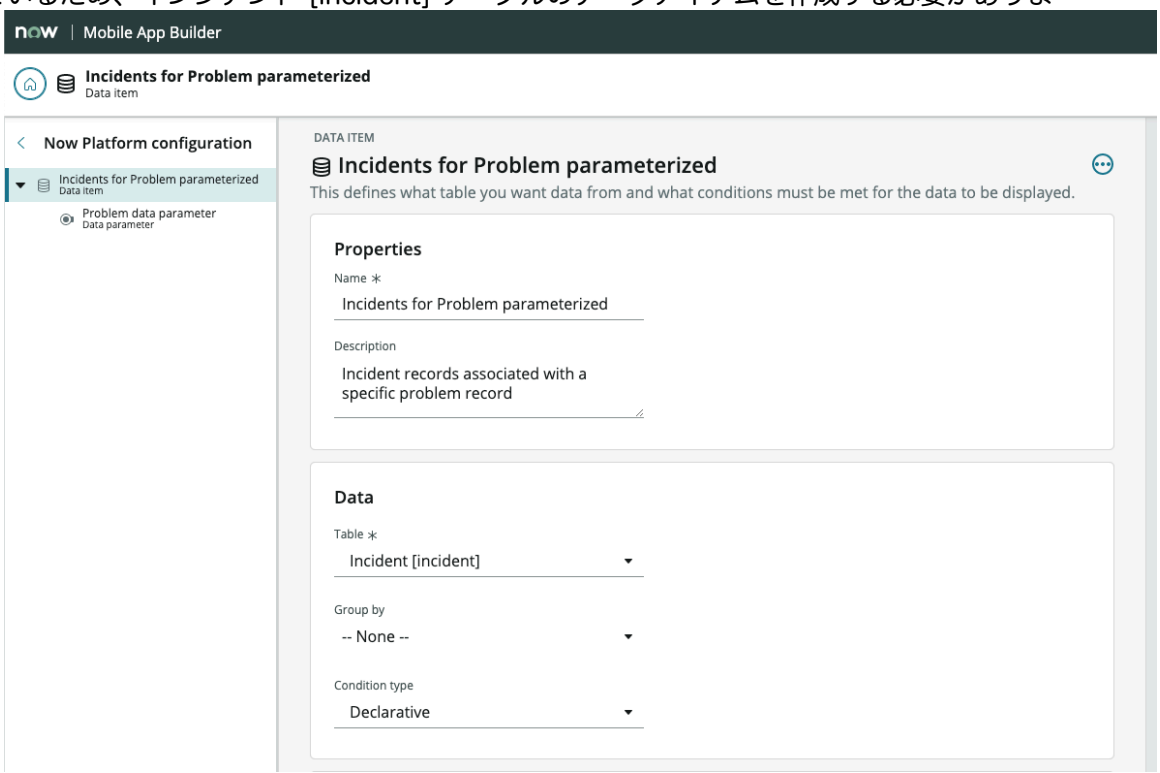
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[パラメーターを選択] アイコンを使用して、[パラメーター] セクションで作成したパラメーターを含めます。

9. オプション: [オフライン条件] セクションで別の条件を作成します。
   このセクションの条件は、アプリをオフライン モードに設定するときに適用されます。
10. 右上隅の [保存] をクリックして、データ項目を保存します。

Example:
この例では、問題レコードを表示するレコード画面があります。この画面で、その問題に関連するインシデントのリストを表示します。この関連リストにはインシデントレコードが含まれているため、インシデント [incident] テーブルのデータアイテムを作成する必要があります。

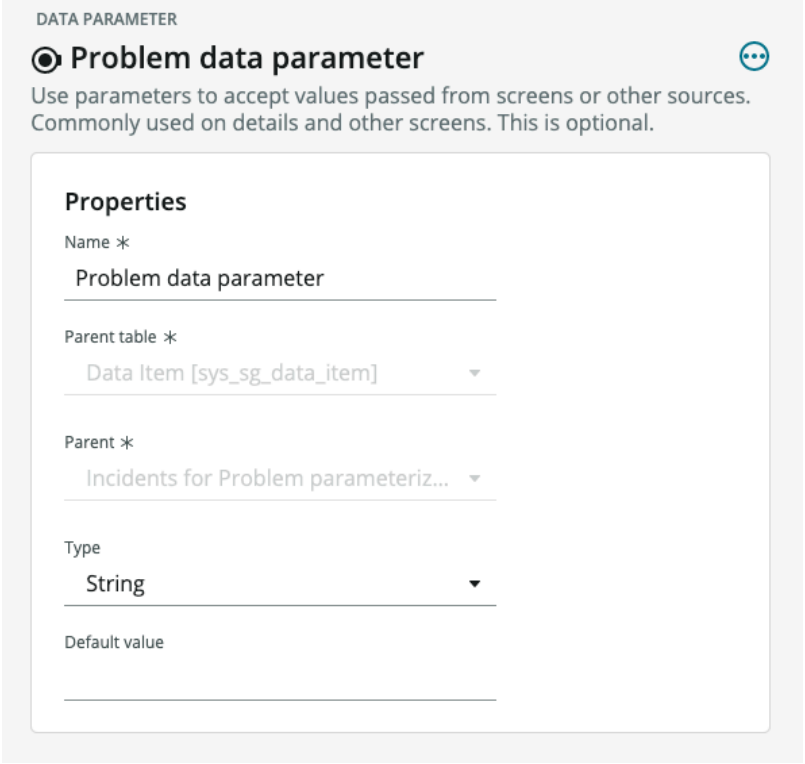


親レコード (この場合は問題レコード) に関連するインシデントのみをデータアイテムに表示するには、その情報のデータパラメーターを作成する必要があります。識別しやすいように、パラメーター

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名は「Problem data parameter」です。レコードはsys_idで識別されるため、data パラメーターは



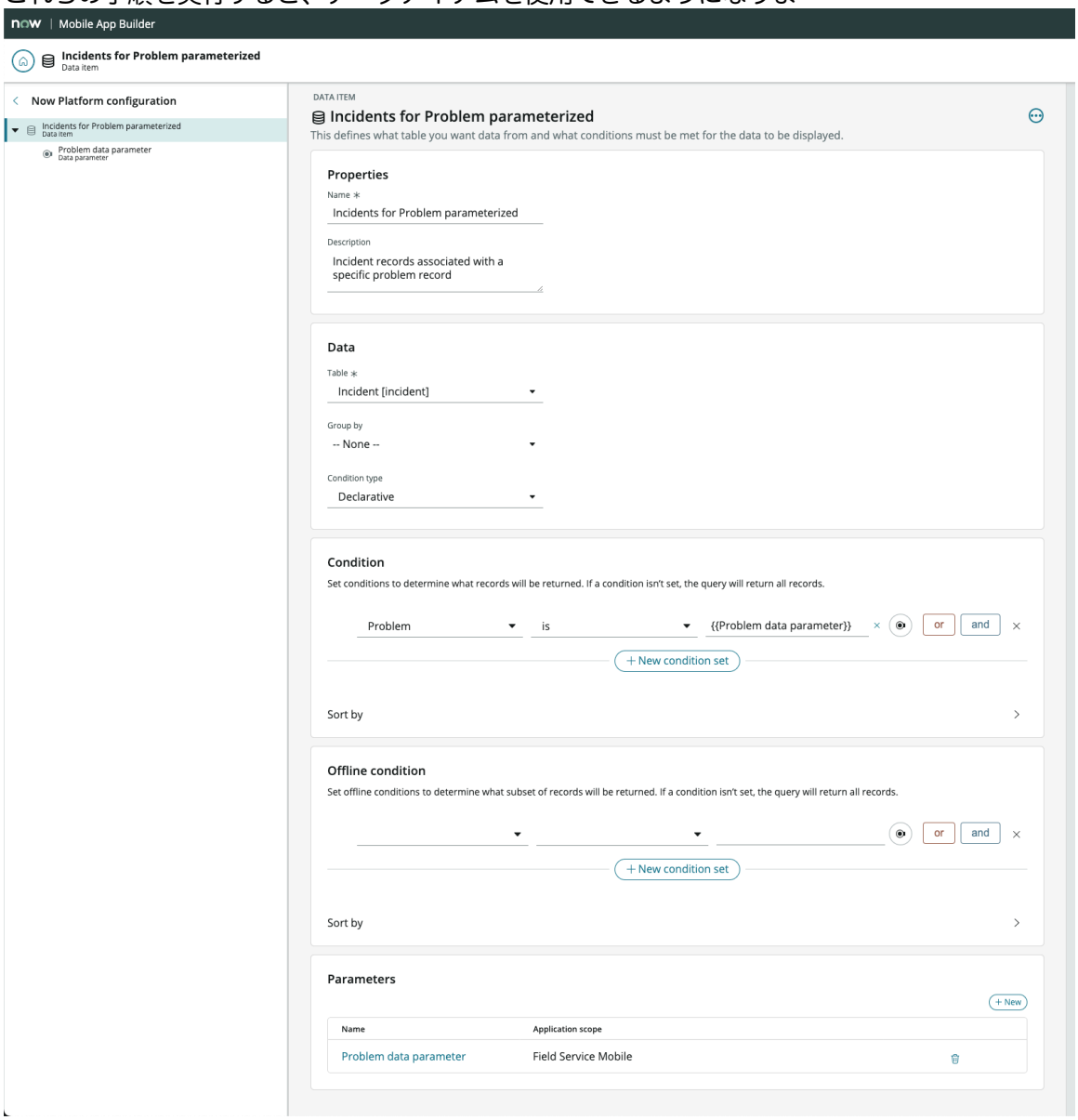
String 型です。

データアイテムの条件セクションで、インシデントレコードの [問題] フィールドの条件を作成します。パラメーターを値として使用します。パラメーターを選択するには、 パラメーターを選択 (アイコン) アイコンを使用しま

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

す。これらの手順を実行すると、データアイテムを使用できるようになりま



す。

関連リストとして使用するリスト画面を作成する

パラメーター化されたデータアイテムを使用して関連リストを作成します。このリストは、ユーザーがフォーム画面で [関連リスト] タブを選択すると表示されます。

始める前に

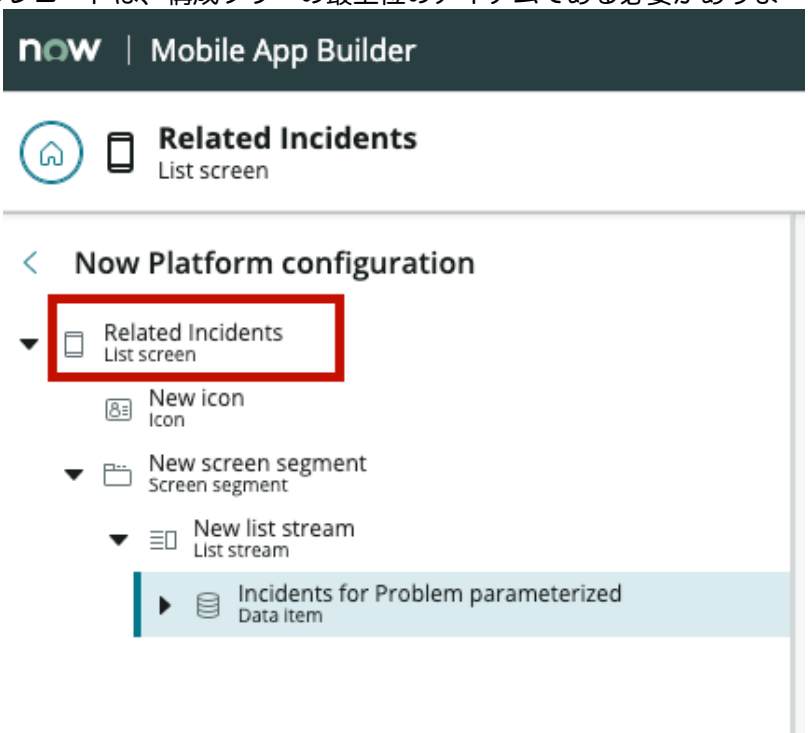
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダーが新しいブラウザータブに表示され、アプリケーションスコープの選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 左側のメニューから [画面] を選択して、スコープのデータアイテムを表示します。
4. [新規] ボタンをクリックします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

5. [**Create a screen** (画面を作成)] ウィンドウからリストカードを選択します。
6. [プロパティ] セクションを使用して、リストに名前と説明を付けます。
7. アイコンを選択するには、[アイコン] セクションの [選択] ボタンをクリックします。
8. 右上の[保存]ボタンをクリックして、リスト画面を保存します。
9. [画面セグメント] セクションで、[新規] をクリックしてセクションを作成します。
   新しい [新規画面セグメント **(New screen segment**)] パネルが表示されます。
10. [ストリーム] セクションで、[新規] をクリックしてストリームを作成します。
    新しい [新規リストストリーム] パネルが表示されます。
11. 「 データ・アイテム 」セクションで、「 選択」をクリックし、 関連リストに対するパラメーター化されたデータアイテムを作成するで作成したパラメータ化されたデータ・アイテムを選択します。
12. 構成ツリーでリスト画面レコードを選択して、そのレコードに戻ります。
    このレコードは、構成ツリーの最上位のアイテムである必要がありま



す。

13. [**UI Parameters**] セクションで、[**New**] をクリックします。
    UI パラメーターを作成すると、データアイテムとリスト画面の間にリンクが作成されます。
14. [新しい **UI** パラメーター] 画面で、パラメーターの名前と説明を作成します。
    残りのフィールドはデフォルト値のままにします。
15. [画面データパラメーターマッピング] セクションで、[選択] ボタンをクリックします。
16. データアイテムからデータパラメーターを検索して選択します。
    このパラメーターの名前を覚えておく必要がある場合は、データアイテムレコードの [パラメーター] セクションで確認できます。
17. [保存] をクリックして、リストレコードを保存します。

Example:
前の例を続けて、問題レコードのインシデントを表示するリスト画面を作成します。このリスト画面では、前のステップで作成したデータアイテムを使用します。このリスト画面には、問題レコード画面からの問題レコードを含めるためのパラメーターが必要です。識別しやすいように、このパラメーター名も Problemとします。[IU パラメーターマッピング (IU Parameter Mapping)] セクションで

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

は、データアイテムパラメーターと画面パラメーターの間のマッピングを作成して、それらの間で値を渡すことができるようにします。

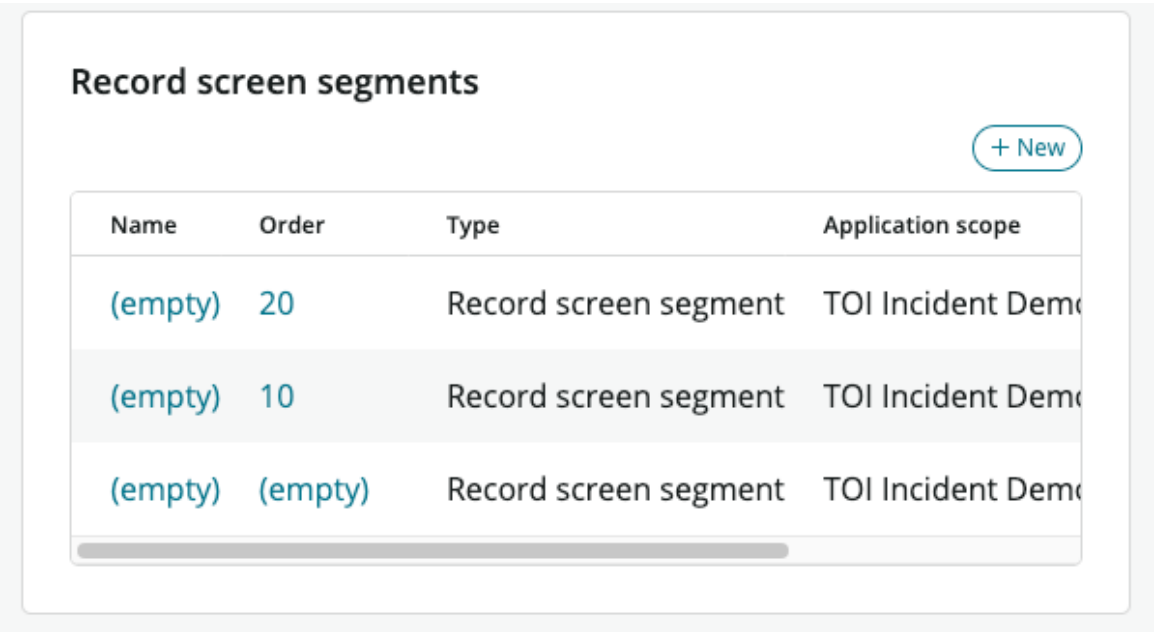
レコード画面を更新して関連リストを表示する

レコード画面を更新して、関連レコードのリストを表示します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダーが新しいブラウザータブに表示され、アプリケーションスコープの選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 左側のメニューから [画面] を選択して、スコープのデータアイテムを表示します。
4. 埋め込みリストを表示する画面レコードを開きます。
5. コントロールパネルで、[レコード画面セグメント] リストを見つけて、[新規] をクリックします。



6. [レコード画面セグメントを作成 **(Create a record screen segment)**] ウィンドウで [レコード画面] セクションを選択します。
7. レコード画面セグメントで、[順序] フィールドを使用して、レコード画面の埋め込みリストを表示する場所を選択します。
   セグメントは、[順序] フィールドの値を使用して、最小から最大の順に表示されます。
8. [埋め込み画面] セクションで、[新規] をクリックします。
9. [画面を作成] ウィンドウで [関連リスト] を選択します。
10. [新規関連リスト] 画面で、次のフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連リスト画面のフィールド

フィールド	説明
名前	関連リストの名前
説明	関連リストの説明。
表示数	画面にリスト内のレコード数を表示するかどうか
画面名を非表示	関連リストの画面名を表示するかどうか
オフラインで利用可能	オフラインモードでリストにアクセスできるかどうか。
テーブル	使用するテーブルを選択します。 **重要:** リスト内のレコードのテーブルではなく、レコード画面で使用されるテーブルを選択します。たとえば、問題に関連するインシデントを表示するリストを作成する場合は、[問題] テーブルを選択します。
アイコン	関連リストのアイコンを選択します。

11. [関連リストのマッピング] セクションで、[新規] をクリックします。
次のステップでは、この関連リストと、 関連リストとして使用するリスト画面を作成するのステップで作成したリスト画面間の接続をマッピングします。
12. [関連リストマップ] パネルの [関係] フィールドで関係を選択します。
このフィールドは、レコード画面で使用されるテーブルと、関連リスト内のレコードに使用されるテーブルの間に関係を作成します。たとえば、問題に関連するインシデントのリストの場合は、インシデント **- >**問題を選択します。
13. [宛先画面] セクションで [選択] ボタンをクリックし、前の手順で作成したリスト画面を選択します。

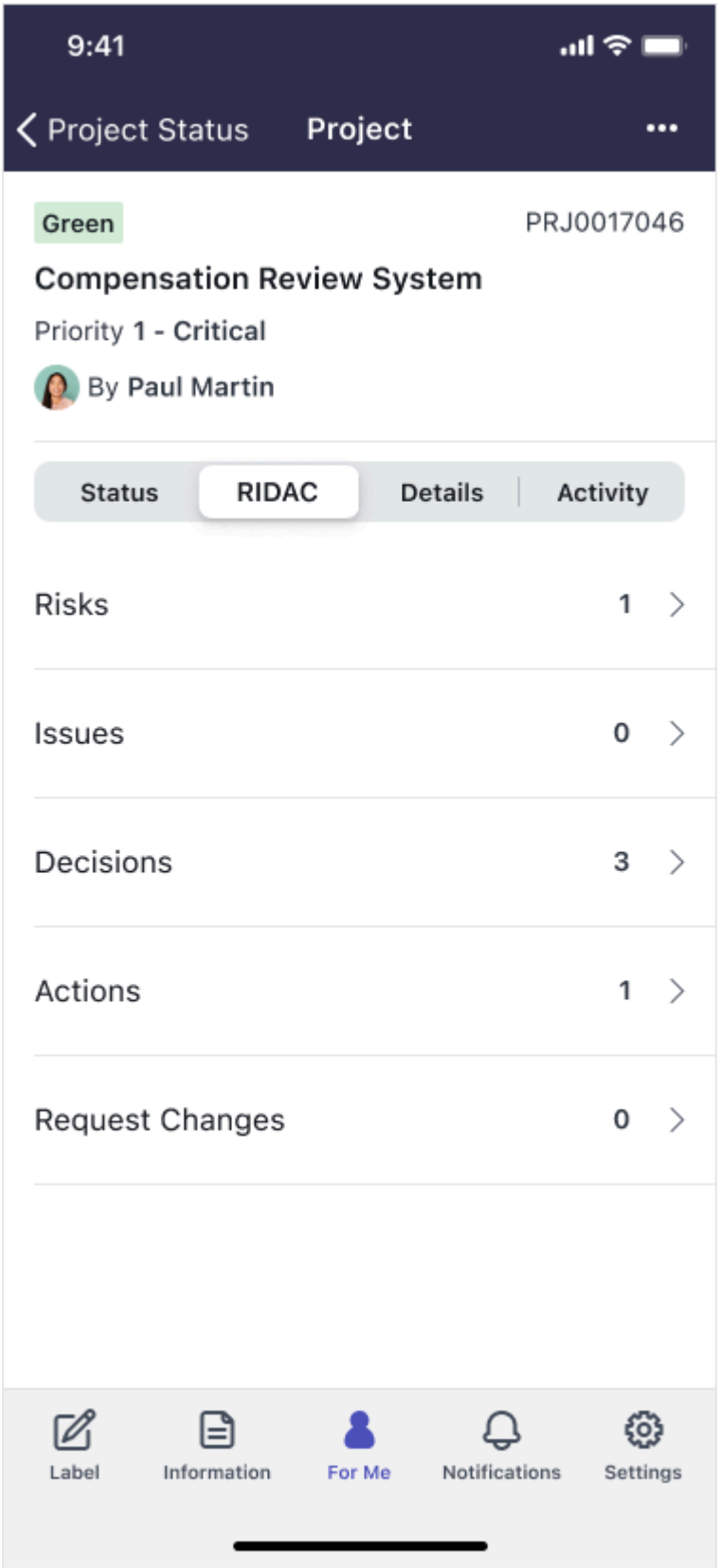
タスクの結果

画面に関連リストのタブが表示されます。ユーザーはこのタブをタップして、そのリストのレコードを表示します。

注:
関連リスト画面のフィールドセクションで [カウントを表示] を選択した場合、画面の関連リストにカウンター番号が表示されます。この数は、[関連リストマップ] セクションでの選択に基づいたレコード数に関連します。

選択した宛先画面に表示される関連レコードの数は、関連リストに表示されるカウンター数以下になります。レコード数が少ないのは、リストに追加の条件が適用されているためです。

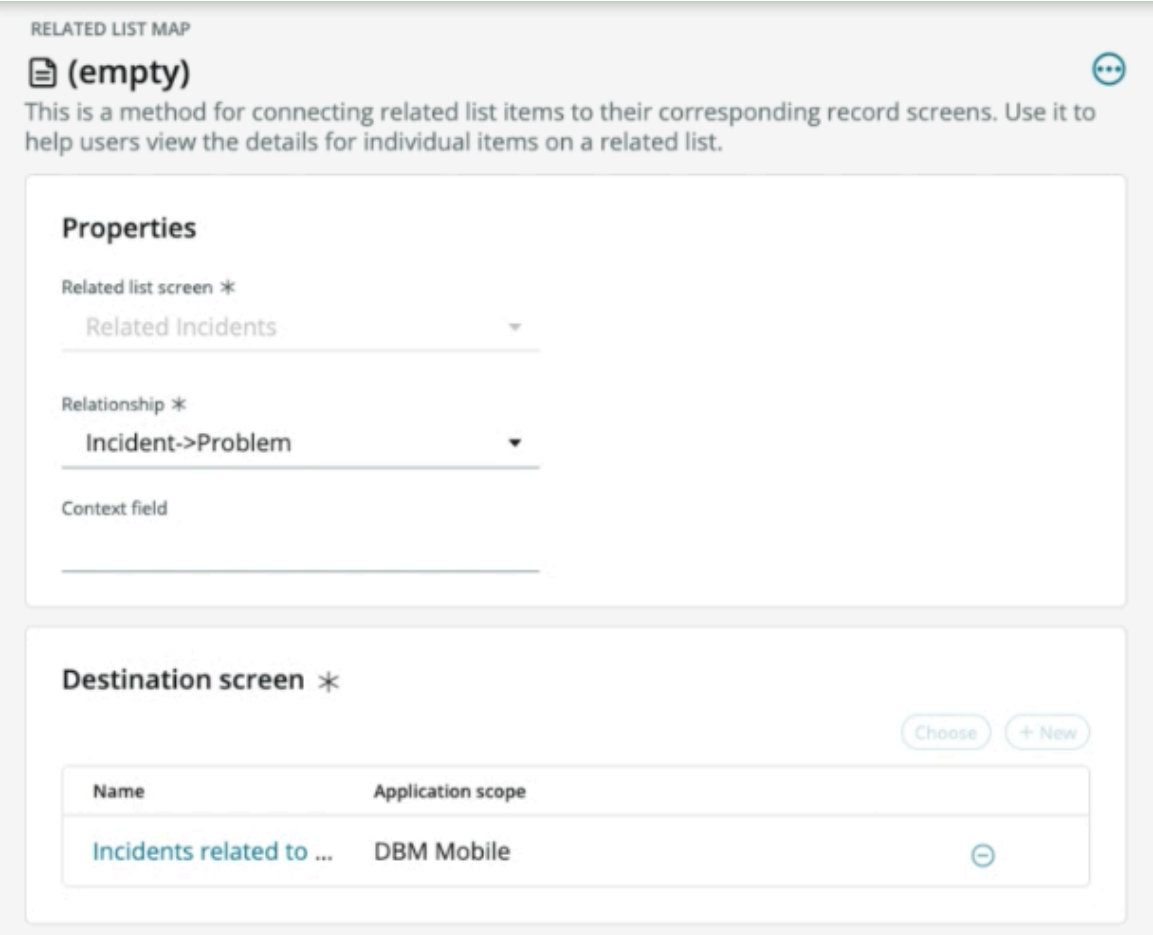
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



Example:
前の例の続きとして、問題レコード画面には関連リストが必要です。[関連リストマップ] セクションで、 インシデントと問題の関係> を選択します。[宛先画面] で、前のステップで作成した関連インシデントリストを選択します。ログアウトして再度ログインすると、問題レコード画面に関連リストが表示され、その問題に関連するインシデントのリストが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



自動翻訳

モバイルアプリで添付ファイルを無効にする

モバイルアプリの添付ファイルを無効にするには、アクセス制御ルールを使用します。

始める前に
必要なロール：admin

注:

- これらの手順を実行するには、*security_admin* ロールに昇格する必要があります。このロールの詳細については、「 security_adminロール 」を参照してください。
- 次の手順で追加するスクリプト コードは、テーブルのすべての ACL に追加する必要があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムセキュリティ > アクセス制御 **(ACL)**.
2. リストを <Name> <contains> <sys_attachment> と <Operation> <is> <read> でフィルタリングします。
3. 「ACL スクリプトが **true** を返した場合に **sys_attachment** 内のレコードの読み取りを許可する」という説明のあるレコードを探して開きます。
4. [管理者優先] チェックボックスをオフにします。
5. [スクリプト] フィールドで、スクリプトの末尾に次のコードを追加します。

```
if( gs.isMobile() ){
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
    answer = false;
}
```

6. [更新] をクリックします。
   追加されたコードにより、モバイルデバイスからインスタンスにアクセスしたときに添付ファイルが表示されなくなります。ユーザーが添付ファイルをアップロードできないようにするには、次の手順に進みます。
7. 移動先 システムセキュリティ > アクセス制御 **(ACL)**.
8. `<Name> <contains> <sys_attachemt>` と `<Operation> <is> <create>` のリストをフィルタリングします。
9. 「ACL スクリプトが **true** を返した場合に **sys_attachment** 内でのレコードの作成を許可する」という説明のあるレコードを探して開きます。
10. [管理者優先] チェックボックスをオフにします。
11. [スクリプト] フィールドで、スクリプトの末尾に次のコードを追加します。

```
if( gs.isMobile() ){
    answer = false;
}
```

12. [更新] をクリックします。
    追加されたコードにより、モバイルデバイスからインスタンスにアクセスしたときに添付ファイルがアップロードされなくなります。

> **注:**
> モバイルでレコードの既存の添付ファイルの名前を変更または削除する機能は、インスタンスのアクセス制御リスト (ACL) ルールによって決定されます。これらのルールの詳細と、インスタンスのユーザー権限に与える影響については、「 アクセス制御リストルール 」を参照してください。

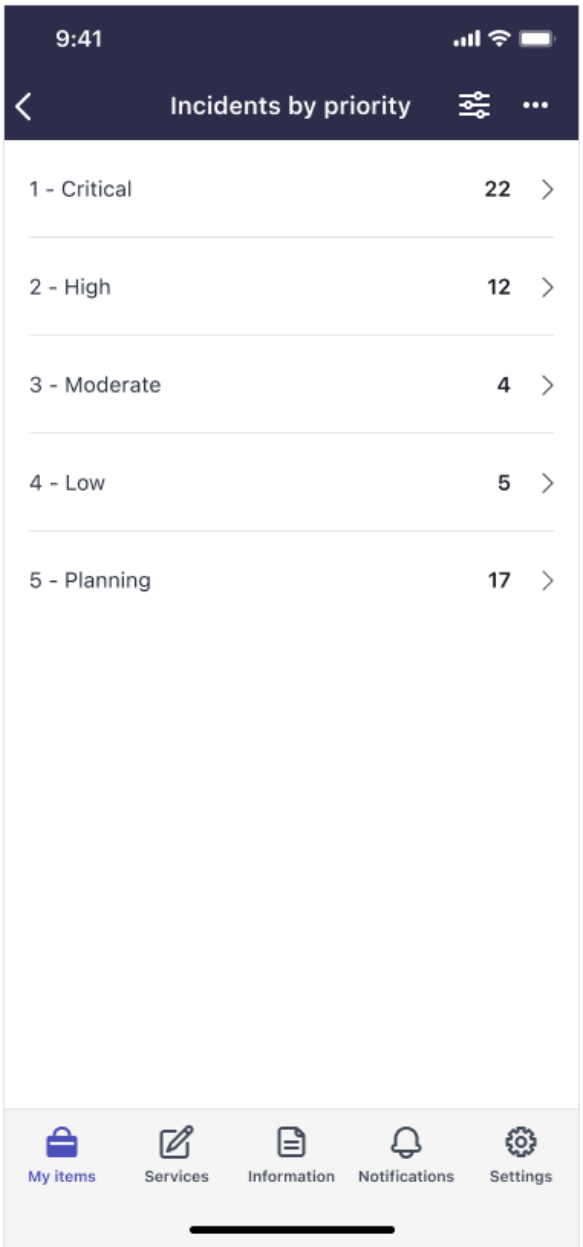
グループ化されたリスト画面

グループ化されたリストレコードには、特定のフィールドでグループ化されたレコードのリストが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループ化されたリストを使用して、フィールドでグループ化したアイテムのリストを表示します。グループリストは、多数のレコードの中を簡単に移動できる形式で表示するのに役立ちます。たとえば、カテゴリまたは優先度別にグループ化されたインシデントのリストを表示できます。選択したグループ内のレコードを表示している 2 番目のリストに移動するように、グループ化されたリストを構成できます。



自動翻訳

グループリスト画面の設定

グループ化されたリストを作成して、指定したフィールドでグループ化したレコードリストを表示します。

始める前に

グループリスト画面を作成する前に、グループ構成でデータアイテムを作成する必要があります。データアイテムの設定の詳細については、「標準データアイテムの構成」を参照して、[グループ] フィールドを設定する際にオプションで行う手順を確認してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. 画面の作成 ページで リスト オプションを選択し、 続行 を選択します。
5. 必要に応じてフィールドに入力します。

リスト画面レコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	リスト画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	リスト画面に関する追加情報。
画面設定	
オフラインで利用可能	画面がオフラインモードで使用可能かどうかを判断するオプション。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示するかどうかを指定するオプション。これは、テキストがヘッダー名に既に表示される場合や、ユーザーに値を提供しない場合に便利です。
フィルターを非表示にする	リストにリストフィルターが表示されないようにするオプション。
アイコン	ランチャー画面に追加されたときにリスト画面を表すために使用されるアイコン。
カスタムフィルター	レコードタイプをカテゴリ別にフィルタリングするためのカスタムフィルターを追加するオプション。
空ステータス	表示できるデータがない場合に空のスペースに表示する内容を設定します。
画面セグメント	リスト画面の追加画面セグメントを構成します。
トップメニュー関数インスタンス	トップメニュー機能 を使用して追加オプションを表示するかどうかを指定するオプション。
フッター関数インスタンス	フッター関数を使用して追加オプションを表示するかどうかを決定するオプション。
UI のパラメーター	フィールドまたは UI 要素の動作を変更します。
動的画面タイトル	要素を作成し、それを UI パラメーターにマッピングできます。これを使用して、ある画面から別の画面に値を渡し、その値を宛先画面のタイトルに含めます。
アクセスロール	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しない場合、どのロールを持つユーザーでも画面にアクセスできます。

6. [アイコン] セクションで、アイコンを追加します。
   このアイコンは、グループリスト画面に追加するとランチャー画面に表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

7. 画面セグメント セクションで、新規 を選択します。
8. 必要に応じてフィールドに入力します。

画面セグメントレコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	画面セグメント画面の名前。
順序	セグメントが画面に表示される順序。セグメントが、最小値から最大値の順に表示されます。
スクリーン	リスト画面レコードのリスト名を表示します。
最大オフライン行数	オフライン表示のために表示される行数。
ストリーム	データアイテムとリストアイテム構成レコードをリスト画面に接続するレコード。
インターリーブソート	
リストストリームインターリーブフィールドをソート	リストストリームインターリーブフィールドを昇順または降順のどちらでソートするかを決定します。

9. [ストリーム] セクションで、 新規 を選択します。
10. 必要に応じてフィールドに入力します。

リストストリームレコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	ストリームの名前。
テーブル	リストに表示するデータを含む関連テーブルを選択します。
インターリーブフィールド	データアイテムをインターリーブするために使用するフィールドを選択します。
データアイテム	データアイテムは、画面に表示されるデータを提供する、選択したテーブルに対するクエリです。
リストアイテム構成	各レコードの表示方法とそれに関連付けられたアクションを決定します。

11. [データ項目] セクションで、グループ化されたリストの既存のデータ項目を選択し、[適用] を選択します。
12. リスト アイテム構成 セクションで、新規 を選択します。
13. 必要に応じてフィールドに入力します。

リストアイテム構成レコード

フィールド	説明
名前	リストアイテム構成の名前。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
設定 - リストアイテム構成順序	複数のリストアイテム構成がリストストリームに接続されている場合に、このリストアイテム構成が表示される順序。
データ	データアイテムに関連付けられたテーブル。
条件	リストストリームに複数のリストアイテム構成がある場合に何を表示するかを決定する条件。
次を使用して表示	リストアイテム構成を表示する方法。
カード/レガシーカード	カードには、さまざまなレコードの情報が視覚的に表示されます。
タップ時	画面のタップに対するモバイルアプリの応答方法を決定します。[**Use a function instance**] を選択します。
タップで使える関数インスタンス	ユーザーがリストアイテムをタップしたときに表示されるアクションを決定します。 ナビゲーション機能を選択するか、[新規] を選択して作成します。ナビゲーション関数の作成の詳細については、「 ナビゲーション機能」を参照してください。 **注:** このオプションは、[タップ時] で [関数インスタンスを使用] が選択されている場合にのみ表示されます。
埋め込み画面	グループリスト画面では有効なオプションではありません。 **注:** このオプションは、[タップ時] で [画面に移動] が選択されている場合にのみ表示されます。
先頭のスワイプ関数インスタンス	ユーザーがリストアイテムの前からスワイプジェスチャを開始したときに実行されるアクションまたは表示されるアクションを決定します。 **注:** この関数タイプは、グループ化されたリストでは使用できません。
末尾のスワイプ関数インスタンス	ユーザーがリストアイテムの後ろからスワイプジェスチャを開始したときに実行されるアクションまたは表示されるアクションを決定します。 **注:** この関数タイプは、グループ化されたリストでは使用できません。

14. [データ] セクションで、リストストリームレコード内の [データアイテム] セクションで使用されているものと同じテーブルを選択します。
15. カード セクションで、既存のカードを使用する場合は 選択 を選択し、新規 を選択してカードを作成します。
16. 必要に応じてフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カードレコード

フィールド	説明
名前	新しいカードの名前。
説明	カードに関する追加情報。
アクティブ	カードレコードがアクティブかどうかを選択します。
データ	データアイテムに関連付けられたテーブル。
カードテンプレート	カード内で使用される UI 要素のレイアウト。
UI ルール	このカードに関連付けられた UI ルール。

17. カード テンプレート フィールドで、選択 を選択します。
18. [グループ化されたリスト] アイテムを検索し、[適用] を選択します。

    注:
    グループ化されたリストカードテンプレートは、ベースシステムのデフォルトのテンプレートです。

19. 構成ツリーからリストアイテム構成レコードを選択して、そのレコードに戻ります。
20. [**On tap** (タップ時)] セクションで、[**Use a function instance** (関数インスタンスを使用)] を選択します。
    [タップ時] 関数インスタンスが表示されます。
21. [タップ時関数インスタンス **(On tap function instance**)] セクションで [新規] を選択し、ユーザーがリスト項目をタップしたときに表示されるアクションを決定します。
22. 必要に応じてフィールドに入力します。

関数インスタンスレコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	新しい関数インスタンスの名前。
説明	関数インスタンスに関する追加情報。
設定	
ラベルの表示	エンドユーザーに表示されるラベル。
順序	機能インスタンスがカードに表示される順序。関数インスタンスは、最小値から最大値の順に表示されます。
アクティブ	関数インスタンスレコードがアクティブかどうかを選択します。
オフラインを無効化	関数インスタンスレコードがオフラインモードで使用可能かどうかを判断するオプション。
アイコン	この関数インスタンスレコードに追加されたときに関数を表すために使用されるアイコン。
機能の配置	
親テーブル	関数インスタンスが適用される親テーブル。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: このフィールドは、自動的に入力されます。
親	リストアイテム構成が適用される関数インスタンスの親。 注: このフィールドは、自動的に入力されます。
ロケーション	モバイル画面上の関数の場所。 注: このフィールドは、自動的に入力されます。
関数	この関数インスタンス内で使用される関数。

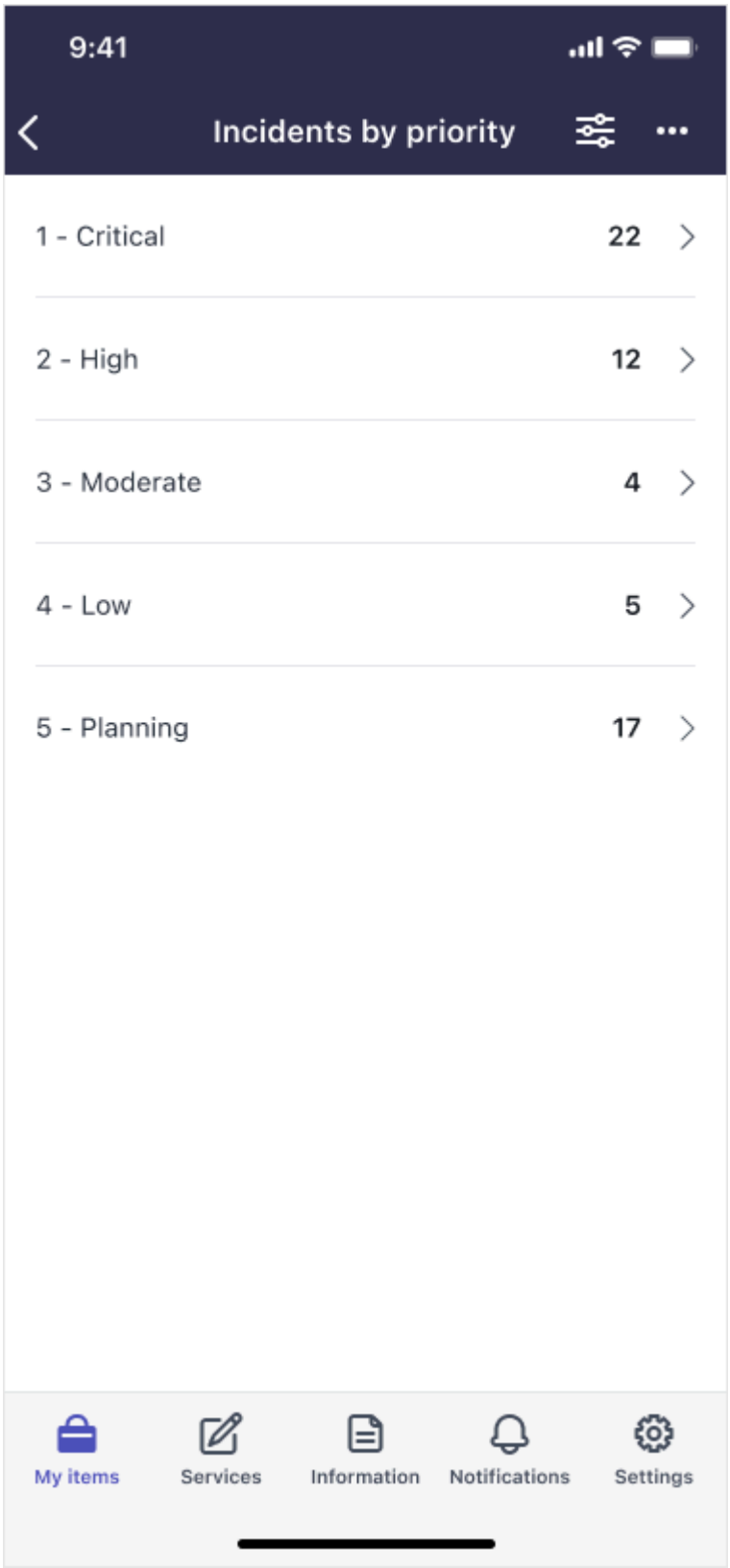
23. 関数 セクションで、 関数を使用する 場合に選択 するか、 新規 を選択して関数を作成します。
モバイル機能の詳細については、「 モバイル機能」を参照してください。
24. [保存] を選択します。

タスクの結果
これで、データアイテムで定義したフィールド別にグループ化されたレコードのリストが画面に表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

グループリスト画面



マップ画面

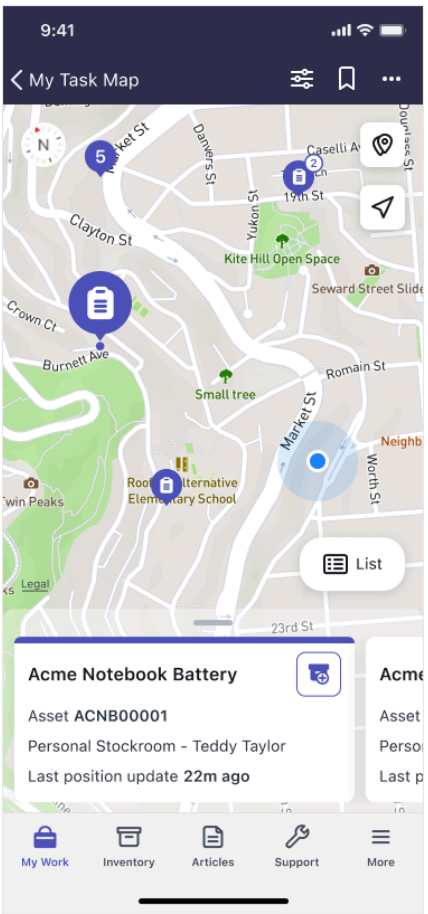
マップ画面には、データアイテム内のレコードに関連付けられている場所がマップで表示できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

データアイテム内のレコードに関連する場所をユーザーが認識する必要がある場合は、マップ画面を使用します。たとえば、マップ画面には、資産がどこに配置されているか、または移動する必要があるジョブの場所を示すことができます。

対象ポイントを含むマップ画面



マップ画面を構成する

ユーザーがモバイルアプリからマップ上の位置ベースの情報を表示できるように、マップ画面を構成します。マップには対象ポイントが強調表示され、ユーザーはマップビューとリストビューを切り替えて、マップに表示されている情報を把握することができます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [マップ] オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. 新規マップ画面レコードで、必要に応じてフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新規マップ画面フォーム

フィールド	定義
プロパティ	
名前	マップ画面の名前。この名前は、画面ヘッダーおよび UI セクションの画面の名前として表示されます。
説明	マップ画面に関する補足情報
設定	
フェッチタイプ	フェッチタイプの設定で、データが画面にロードされるタイミングを指定します。使用可能なフェッチタイプは、 prefetch、 on-demand、 background、および dynamicです。詳細については、「モバイルフェッチタイプ」を参照してください。
オフラインで利用可能	マップ画面がオフラインモードで利用可能かどうかを指定するオプション。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示するかどうかを指定するオプション。このオプションは、テキストがすでにヘッダー名に表示されている場合や、画面名の表示がユーザーにとって意味がない場合などに便利です。
フィルターとソートを非表示	マップ画面のフィルターとソートのオプションを無効にするかどうかを指定するオプション。
フィルター	ユーザーがカテゴリ別にレコードタイプをフィルタリングできるかどうかを指定するオプション。このオプションで、ユーザーが特定のレコードセットを表示できるようにします。
空ステータス	ビジュアル表示で、マップに対象ポイントが含まれていないことを表示できます。詳細については、「空ステータス表示」を参照してください。
トップメニュー関数インスタンス	トップメニュー機能 を使用して追加オプションを表示するかどうかを指定するオプション。
UI のパラメーター	この画面で UI パラメーターを使用するかどうかを指定するオプション。 UI パラメーターは、フィールドまたは UI 要素の動作に影響を与える変数です。この変数を使用して、値の入力方法や、ユーザーが実行した内容に基づいて UI 要素に値が自動入力されるかどうかを指定します。
アクセスロール	ユーザーがモバイルデバイスのマップ画面にアクセスするために必要なロールを指定するオプション。ロールが選択されていない場合、すべてのユーザーロールがマップ画面にアクセスできます。

6. アイコンセクションで、新しいアイコンを作成するか、既存のアイコンを選択します。このアイコンは、マップ画面をランチャー画面の UI セクションに追加すると表示されます。
7. 引き続きルックアンドフィールマップ要素を画面に追加するには、画面セグメントを作成します。各マップ画面内で作成できるセグメントは 1 つだけです。

   a. [画面セグメント] フィールドで、**[+** 新規] ボタンを選択します。
   新規画面セグメントフォームが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

b. 新規画面セグメントレコードで、必要に応じてフィールドに入力します。

新規画面セグメントフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	マップ画面で使用される画面セグメントの名前
順番	プロパティが表示される順番。 注: 単一のセグメントのみがサポートされているため、このフィールドへの入力は必要ありません。
スクリーン	このフィールドは使用できません。
インターリーブソート	リストのソートと順序を昇順で表示するか降順で表示するかを指定するオプション。この選択は、複数のアイテムストリームがある場合に有効です。

8. データアイテムとリストアイテム設定レコードを画面に接続するレコードのストリームを作成します。

注:
ストリームとは、データアイテムとリストアイテム設定レコードを画面に接続するレコードです。1 つのマップ内に複数のアイテムストリームを設定できます。このオプションで、マップ内のさまざまな属性を定義します。たとえば、アイテムストリームごとに異なるピンの色 (1 つをインシデント用、もう 1 つを作業指示タスク用など) を定義できます。

a. ストリームセクションで、[+新規] ボタンを選択します。
場所アイテムストリームが表示されます。

b. [名前] フィールドに、場所アイテムストリームの名前を入力します。

c. 設定セクションで、次の手順を実行します。

i. [テーブル] フィールドで、場所ベースのマップピンとカードを定義するテーブルを選択します。

ii. (オプション) [インターリーブ] フィールドで、データアイテムの順序を指定するフィールドを選択します。このオプションは、複数のアイテムストリームがある場合に有効です。

注:
この手順の後半でデータアイテムを選択します。

iii. [場所] フィールドで、場所テーブルへの参照を選択します。選択したオプションがマップ上の場所として表示されます。

iv. グリッドから色を選択するか、16 進数の値を入力して、[保存]を選択します。

9. 既存のデータアイテムを選択するか、新しいデータアイテムを作成します。新しいデータアイテムを作成するには、「データアイテム」を参照してください。
データアイテムは、マップの場所アイテムストリームに使用される単一のテーブルからデータを返します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

10. リスト内の各レコードの表示方法とそれに関連付けられたアクションを指定する既存のリストアイテムの構成を選択します。
11. [保存] を選択します。

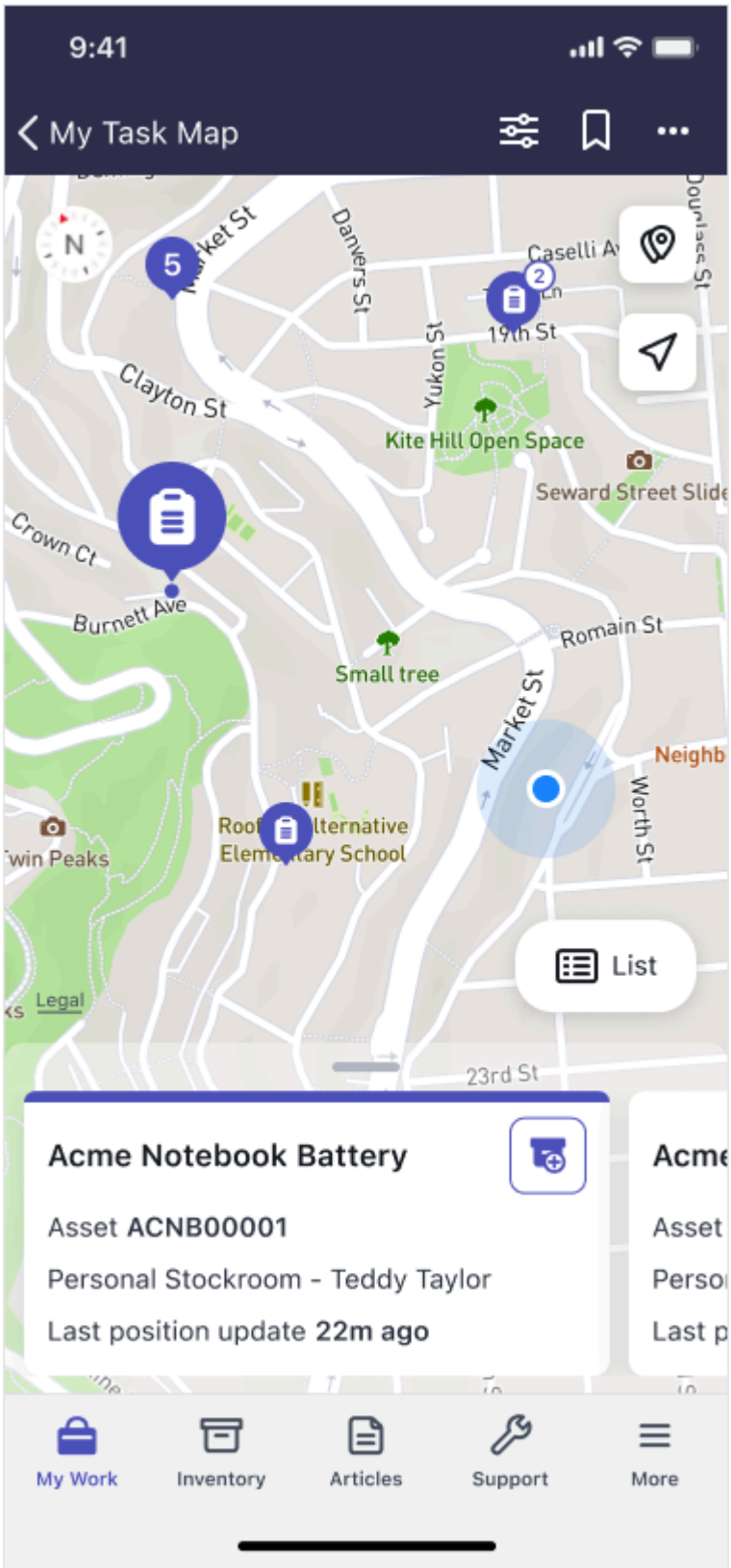
タスクの結果

構成されたマップ画面には、マップ上にプロットされたデータアイテムの情報のほか、各アイテムの詳細を表示するリストビューが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アイテムが強調表示されたマップビューを表示するマップ画面



次のタスク

レコードセクションとアイコンセクション内にマップ画面を追加できます。ユーザーが関連するアイコンをタップすると、構成されたマップ画面に移動します。詳細については、「レコード UI セクションの設定」と「アイコン UI セクションの構成」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルマップ画面のフィルター

マップ画面のモバイルフィルターを使用すると、ユーザーはインスタンスのレコードで必要なものを見つけることができます。

モバイルマップ画面を構成するときは、次のオプションの 1 つを選択してください。

デフォルトフィルター

デフォルトでは、インスタンスによってフィルターおよびソート機能が自動的に作成されます。このフィルターは、マップパターンで選択されたフィールドに基づいています。これ以上の構成は必要ありません。ユーザーは、これらのフィールドのいずれかに基づいてリストをフィルタリングおよびソートできます。

カスタムフィルター

デフォルトフィルターが要件に合わない場合は、ユーザーのためにカスタムフィルターエクスペリエンスを作成することをか考慮してください。マップフィルターで利用可能なフィールドを手動で選択することも、キーワードフィルタリングを有効にすることもできます。カスタムフィルターには、マップパターンにないフィールドを含めることができます。カスタムフィルター作成の詳細については、「カスタムフィルターの構成」を参照してください。

注:
Rome リリースにアップグレード済みの場合は、次の点を考慮してください。

- フィルターを定義しないでデフォルトのセットアップを使用している場合、アップグレード後には自動的にデフォルトのフィルターとソート機能を使用することになります。
- 以前のバージョンでフィルターを定義した場合は、アップグレード後も引き続き、その定義済みフィルターを使用できます。ただし、ソート機能は手動で構成する必要があります。「モバイルフィルター内のソート機能を構成する」を参照してください。

フィルターを無効化する

マップ画面のフィルターおよびソートを無効にするには、マップ画面レコードを開き、[フィルター] タブをクリックして、[このリスト画面のフィルターを表示または非表示] オプションを無効にします。フィルタリングが無効になっている場合、ユーザーはレコードをフィルターまたはソートできません

カレンダー画面

カレンダー画面には、選択した日付に関連付けられたカレンダーインターフェイスとレコードが表示されます。

自動翻訳

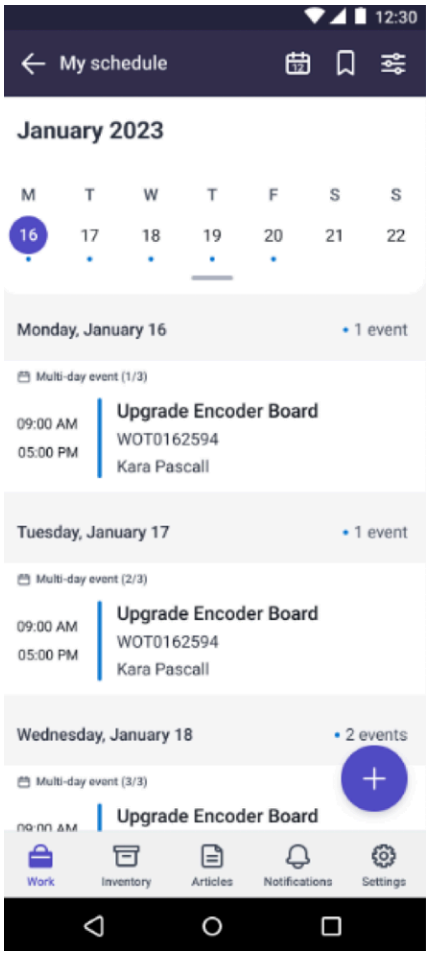
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザーは、カレンダー画面を使用して、それらのレコードに関連する日付が関連する場合にレコードを表示します。たとえば、タスクの期限や重要なイベントの発生時に表示します。

カレンダー画面には、カレンダーインターフェイスが表示されます。画面上の各日付には、少なくとも 1 つのレコードが関連付けられている日付の下にインジケーターが表示されます。

カレンダーの下にはイベントリストがあり、ユーザーはカレンダーで選択した日付に関連付けられたレコードのリストを表示できます。ユーザーがこれらのレコードをタップしたときにレコード画面に表示されるようにカレンダーアプリを構成できます。詳細については、「カレンダー画面の使用」を参照してください。

複数日にまたがるイベントを示すカレンダー画面の例



カレンダー画面の構成

関連レコードのリストを含むカレンダーを表示する画面を作成します。ユーザーは、カレンダーの日付に関連するレコードを確認できます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. 画面の作成 ページで カレンダー オプションを選択し、 続行 を選択します。
5. 必要に応じてフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

カレンダー画面レコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	カレンダー画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	カレンダー画面に関する追加情報。
設定	
フェッチタイプ	データが画面にロードされるタイミングを制御します。ロード時間のパフォーマンスを最適化するには、[オンデマンド] オプションを選択します。詳細については、「モバイルフェッチタイプ」を参照してください。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示しないかどうかを決定するオプション。このオプションは、テキストがヘッダー名に既に表示されている場合、またはユーザーに値を提供しない場合に便利です。
フィルターとソートを非表示	カレンダー画面リストにリストフィルターが表示されないようにするオプション。
アイコン	ランチャー画面に追加されたときにカレンダー画面を表すために使用されるアイコン。
カスタムフィルター	ユーザーがフィルターできるフィールドを決定するオプション。このオプションを使用すると、ユーザーが必要なイベントを見つけやすくなります。 ユーザーはブックマークアイコンを選択することで、後で参照できるように選択したフィルターをブックマークできます。詳細については、「モバイルリスト画面のフィルター」を参照してください。
画面セグメント	カレンダー画面の画面セグメントを構成します。これを使用して、画面内にカレンダー要素を追加します。
クイックアクション機能のアクションインスタンス	ユーザーのカレンダー画面に直接表示するクイックアクションボタンを作成するオプション。このボタンは、レコードの転送やモバイルアプリでのテンプレートの使用など、一般的に使用される機能にユーザーがアクセスするのに役立ちます。ユーザーがこのボタンをタップすると、新しいイベントを作成するオプションが表示されます。 単一のクイックアクション機能が構成されている場合、ユーザーは定義したイベントに移動します。 複数のクイックアクション機能が構成されている場合、下部にメニューが表示され、ユーザーは関連するイベントを選択します。たとえば、新しいインシデントを作成したり、作業指示タスクを作成したりします。 詳細については、「クイックアクション」を参照してください。 **注:** クイックアクション関数インスタンスは再利用できないため、新しいインスタンスを構成する必要があります。ただし、既存の関数を使用してクイックアクション関数インスタンスを構成することはできます。
トップメニュー関数	トップメニュー機能 を使用して追加オプションを表示するかどうかを指定するオプション。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
インスタンス	使用頻度の低いアクションには、トップメニュー関数の場所を使用します。このオプションは、フッターに収まりきらないほど多くのアクションがリストされている場合にもフォームで使用できます。
入力フォーム画面	レコードのコンテンツを表示するカレンダー画面のオプション。たとえば、ユーザーは事前設定された入力フォーム画面のメニューから連絡先を選択します。このオプションをタップすると、カレンダー画面が開き、選択した連絡先のフィルタリングされたデータが表示されます。 詳細については、「入力フォーム画面」を参照してください。
UI パラメーター (従来)	フィールドまたは UI 要素の動作に影響を与えるオプションの構成。UI パラメーターを使用して、エンドユーザーのアクションに基づいて値の入力方法や、UI 要素に値を自動的に入力するかどうかを決定します。
アクセスロール	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択していない場合、どのロールを持つユーザーでも画面にアクセスできます。

6. [アイコン] セクションで、既存のアイコンを選択するか、アイコンを作成します。
このアイコンは、ランチャー画面のカレンダー画面を表します。アイコンの作成の詳細については、「 モバイルのアイコン」を参照してください。
7. オプション: [クイックアクション関数インスタンス] 領域で、既存の関数インスタンスを選択するか、新しい関数インスタンスを作成します。
複数のクイックアクション関数インスタンスを作成できます。詳細については、「クイックアクション」を参照してください。

   注:
   クイックアクションボタンは、ユーザーがカレンダーにイベントを追加するための効果的な方法です。

8. 画面セグメント セクションで、新規 を選択して、カレンダー内に表示されるストリームに使用するセグメントを作成します。
9. 必要に応じてフィールドに入力します。

画面セグメントレコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	画面セグメント画面の名前。
順序	セグメントが画面に表示される順序。セグメントが、最小値から最大値の順に表示されます。
スクリーン	カレンダー画面レコードのカレンダー名を表示します。
最大オフライン行数	オフライン表示のために表示される行数。
ストリーム	データアイテムとリストアイテム構成レコードをリスト画面に接続するレコード。
インターリーブソート	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
インターリーブソート	リストストリームインターリーブフィールドを昇順または降順のどちらでソートするかを決定します。

10. [ストリーム] セクションで、 新規 を選択します。
11. 必要に応じてフィールドに入力します。

カレンダーイベントストリームレコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	カレンダーイベントストリームの名前。
Data	
テーブル	カレンダーイベントストリームに表示するデータを含む関連テーブルを選択します。
開始日フィールド	選択したテーブルの中で、カレンダーアイテムの開始日情報を含むフィールドを選択します。
終了日フィールド	選択したテーブルで、カレンダーアイテムの終了日情報を含むフィールドを選択します。
インターリーブフィールド	データアイテムを含むイベントストリームをソートするフィールドを選択します。フィールドを選択しない場合、データアイテムはソースごとに分離されます。
データアイテム	データアイテムは、画面に表示されるデータを提供する、選択したテーブルに対するクエリです。
リストアイテム構成	各レコードの表示方法とそれに関連付けられたアクションを決定します。

12. **[Data]** セクションで、次のフィールドに入力します。
    a. テーブル :カレンダーイベントストリームに表示するデータを含むテーブルを選択します。
    b. 開始日フィールド :選択したテーブルから、カレンダーアイテムの開始日情報を含めるフィールドを選択します。
    c. 終了日フィールド :選択したテーブルから、カレンダーアイテムの終了日情報を含めるフィールドを選択します。
    d. (オプション) インターリーブフィールド - データアイテムを含むイベントストリームをソートするフィールドを選択します。フィールドを選択しない場合、データアイテムはソースごとに分離されます。
13. **[** データアイテム] セクションで、[新規] を選択してカレンダーイベントストリームのデータアイテムを作成するか、[選択] を選択して既存のデータアイテムを参照します。
表示されるデータアイテムは、カレンダーイベントストリームレコードの [テーブル] フィールドから選択したデータテーブルに対応します。データアイテムの作成の詳細については、「 標準データアイテムの構成」を参照してください。
14. [リストアイテム構成] セクションで、[新規] を選択してモバイルデバイスにビジュアルが表示されるようにするか、[選択] を選択して既存のリストアイテム構成を参照します。
15. 必要に応じてフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

リストアイテム構成レコード

フィールド	説明
名前	リストアイテム構成の名前。
設定 - リストアイテム構成順序	複数のリストアイテム構成がリストストリームに接続されている場合に、このリストアイテム構成が表示される順序。
データ	データアイテムに関連付けられたテーブル。 **注:** このレコードで使用されるテーブルは、カレンダーイベントストリームレコードの [テーブル] フィールドのエントリと一致する必要があります。
条件	リストストリームに複数のリストアイテム構成がある場合に何を表示するかを決定する条件。
次を使用して表示	リストアイテム構成の表示方法。
カード/レガシーカード	カードには、さまざまなレコードの情報が視覚的に表示されます。
タップ時	画面のタップに対するモバイルアプリの応答方法を決定します。[**Use a function instance**] を選択します。
タップで使える関数インスタンス	ユーザーがリストアイテムをタップしたときに表示されるアクションを決定します。 ナビゲーション機能を選択するか、[新規] を選択して作成します。ナビゲーション関数の作成の詳細については、「 ナビゲーション機能」を参照してください。 **注:** このオプションは、[タップ時] で [関数インスタンスを使用] が選択されている場合にのみ表示されます。
埋め込み画面	リスト画面内に埋め込み画面を追加するオプション。 **注:** このオプションは、[タップ時] で [画面に移動] が選択されている場合にのみ表示されます。
先頭のスワイプ関数インスタンス	ユーザーがリストアイテムの前からスワイプジェスチャを開始したときに実行または表示されるアクションを決定します。
末尾のスワイプ関数インスタンス	ユーザーがリストアイテムの後ろからスワイプジェスチャを開始したときに実行または表示されるアクションを決定します。

16. [タップ時] フィールドで、[関数インスタンスを使用] オプションを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

17. [データ] セクションで、カレンダーイベントストリームレコード内の [テーブル] フィールドで使用されているものと同じテーブルを選択します。
18. [表示方法 (View using)] セクションで、[カード] オプションを選択します。

    注:
    従来のカードオプションも使用できますが、従来のカードには通常のカードと同じ機能はありません。

19. カード セクションで、既存のカードを使用する場合は選択するか、新規 を選択してカードを作成します。
20. 必要に応じてフィールドに入力します。

カードレコード

フィールド	説明
名前	新しいカードの名前。
説明	カードに関する追加情報。
アクティブ	カードレコードがアクティブかどうかを選択します。
データ	データアイテムに関連付けられたテーブル。
カードテンプレート	カード内で使用される UI 要素のレイアウト。
UI ルール	このカードに関連付けられた UI ルール。

21. [データ] セクションで、カードに入力するデータを含むテーブルを選択します。
22. [カード テンプレート] フィールドで、[選択] を選択して既存のカード テンプレートを参照します。
23. [保存] を選択します。
24. オプション: カードの要素と属性をカスタマイズするには、次の操作を行います。
    a. [Open in Mobile Card Builder (モバイルカードビルダーで開く)] ボタンを選択します。

       (Optional) モバイルカードビルダーツールが新しいタブに表示されます。

    b. インシデントリストカードに必要な変更を加えます。モバイルカードビルダーの使用方法の詳細については、「 モバイルカードビルダー」を参照してください。
    c. [保存] を選択します。
25. [保存] を選択します。

モバイル **Web** 画面

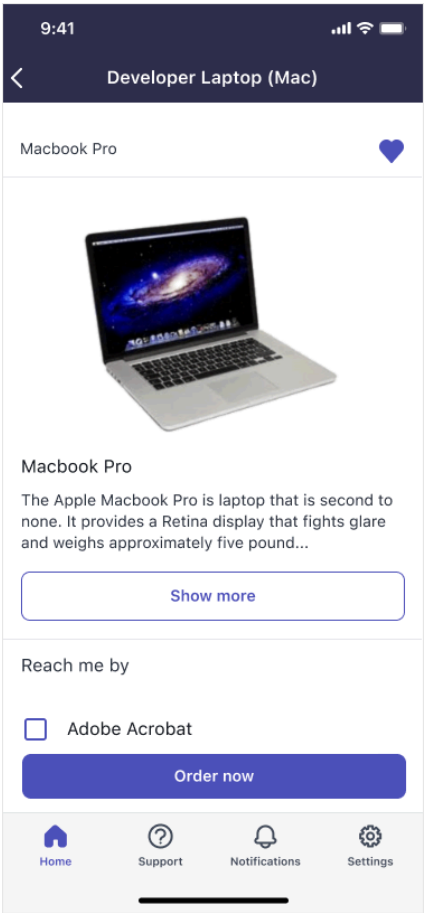
モバイル Web 画面は、インスタンス内で外部 URL または相対 URL を開きます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow アプリ内からモバイル Web 画面を使用して URL を開きます。相対 URL を構成すると、ServiceNow プラットフォーム内、または外部リンクのページを開くことができます。たとえば、ユーザーは サービスポータル でインスタンスのナレッジ記事を表示することができます。

インスタンス内のオープンページにユーザーを誘導する相対 URL が、モバイルアプリ内で表示されます。外部リンクを開く URL を使用すると、ユーザーのモバイルデバイスのデフォルトブラウザーで、そのリンクが開きます。

相対リンクが表示されているブラウザ画面



モバイル **Web** 画面の構成

モバイル Web 画面を使用すると、ServiceNow モバイルアプリケーション内から URL を開くことができます。相対 URL を設定し、ServiceNowプラットフォーム内のページを開くことができます。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [モバイル **Web**] オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

新しいモバイル **Web** フォーム

フィールド	説明
名前	画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	画面に関する補足情報。
アイコン	ランチャー画面に追加されたときにモバイル Web 画面を表すために使用されるアイコン。
フェッチタイプ	フェッチタイプの設定は、データが画面にロードされるタイミングを決定します。フェッチタイプを変更して、画面のロード時間のパフォーマンスを最適化します。 必要に応じて、セットアップに基づき [プリフェッチ]、[オンデマンド]、[バックグラウンド] [動的プリフェッチ] のいずれかを選択します。これらのオプションの詳細については、「モバイルフェッチタイプ」を参照してください。
URL	ユーザーに対して表示する URL。 **注:** プレイブック用のモバイルアプリブリッジを活用する Now Experience フレームワークページの URL を追加するには、「でのモバイル Web 画面の設定 モバイルアプリブリッジ」を参照してください。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示しないかどうかを決定します。この機能は、たとえば、テキストがすでにヘッダー名に表示されている場合や、画面名の表示がユーザーにとって意味がない場合に便利です。
アクセスロール	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。[ロールなし] を選択した場合、任意のロールを持つユーザーが画面にアクセスできるようになります。

重要:
[外部ブラウザーで開く] フィールドが想定どおりに動作しません。代わりに、ServiceNow モバイル アプリは、現在ログインしているインスタンスと同じドメインに移動するすべてのモバイル Web 画面のリンクを、内部の埋め込みブラウザーで自動的に開きます。それ以外の場合は、現在ログインしているインスタンスに存在しない Web ページを指すモバイル Web 画面のリンクが自動的に外部ブラウザーで開きます。 Android アプリの外部ブラウザーで開かれたリンクは、内部に埋め込まれたブラウザーウィンドウの外観を引き続き保持する可能性があることに注意してください。

6. [保存] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

チャート画面

チャート画面には、アナリティクスセンターで作成されたデータの可視化が表示され、ランチャー画面のアナリティクスセクションに表示されます。データの可視化を追加すると、インジケータースコアと視覚的表現を通じて、傾向やターニングポイントをより簡単に特定できます。

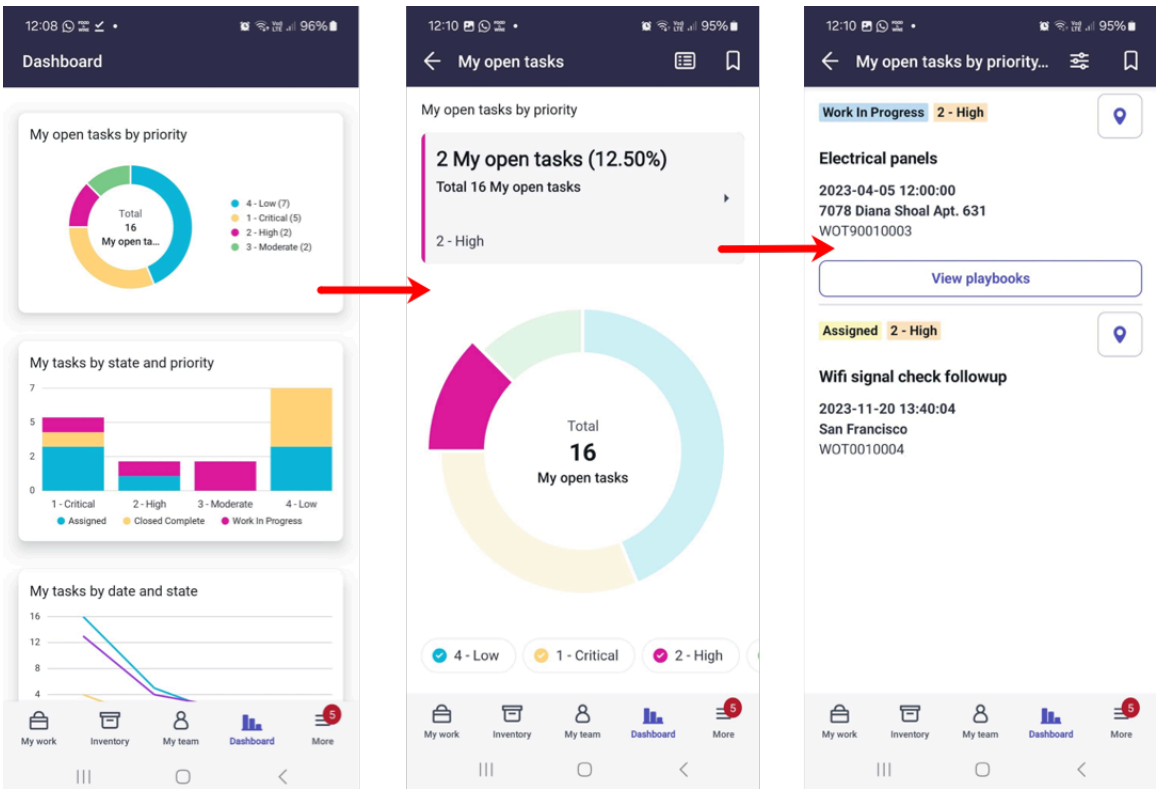
アナリティクスセクションを使用して、チャートやデータの可視化を表示します。グラフは、注意が必要な傾向やアイテムに関する指標をマネージャーまたはオーナーに提供します。

チャート画面では、次のレポートタイプをサポートしています。

- 時系列
- 棒グラフ
- 円とドーナツ

チャート画面を使用するには、まずチャート画面にリンクするダッシュボードプレビューを作成する必要があります。ダッシュボードプレビューの詳細については、「モバイルダッシュボードプレビュー」を参照してください。

ランチャー画面からチャート画面、レコードリストへのデータ可視化フロー



データの可視化の使用と構成に関する一般的な情報 (特にモバイル向けではありません) については、ドキュメントのトピック「 Analytics Center 」と「 Data visualizations in Platform Analytics 」を参照してください。

モバイルでサポートされているさまざまなデータの可視化については、 Mobile Platform のダッシュボード のユーザー関連トピックを参照してください。

データ可視化のチャート画面の作成

チャート画面を構成して、いくつかのタイプのデータ可視化用に事前設定されたモバイルダッシュボードビューにユーザーがアクセスできるようにします。

始める前に
必要なロール:admin または delegated developer

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

画面に表示する既存のデータ可視化が必要です。データの可視化をまだ構成していない場合は、ドキュメントのトピック「 Analytics Center と Data visualizations in Platform Analytics 」を参照してください。

さらに、モバイルダッシュボードのプレビューに含まれるモバイルアナリティクスプレビューも必要です。詳細については、「モバイルアナリティクスプレビューの作成」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. 画面の作成 ページで グラフ オプションを選択し、 続行 を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新規チャート画面フォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	チャート画面の名前。この名前は、画面ヘッダーおよび UI セクションの画面の名前として表示されます。
説明	画面に関する補足情報。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示するかどうかを決定します。非表示は、たとえば、テキストがヘッダー名に既に表示されている場合や、ユーザーに何の価値も提供しない場合に便利です。
ツールヒントを有効にする	各グラフ要素でツールヒントを有効にします。
タイプ	チャート画面タイプを決定します。[データの可視化] を選択します。 **注:** Washington DCバージョンから、データの可視化グラフやデータの可視化単一スコアセクションタイプを操作するには、[データの可視化] オプションを選択する必要があります。 Washington DCバージョンより前のバージョンでは、以前に作成したチャートとレポートを引き続き使用できます。ただし、これらのオプションはデータの可視化に置き換えられるように設定されています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
データの可視化	チャート画面に表示するデータの可視化。リストから [データの可視化] を選択します。
レポート	チャート画面に表示するレポート。リストからレポートを選択します。 このフィールドは、[タイプ] が [レポート] に設定されている場合にのみ表示されます。 注: このオプションは、データの可視化に置き換えられるように設定されています。
PA ウィジェット	チャート画面に表示する PA ウィジェットを選択します。このリストは、インスタンスの最新のスコアレポートに対して自動的にフィルタリングされます。 このフィールドは、[タイプ] が [パフォーマンスアナリティクス **(PA)]** に設定されている場合にのみ表示されます。 注: このオプションは、データの可視化に置き換えられるように設定されています。
アイコン	ランチャー画面に追加されたときにモバイルチャート画面を表すために使用されるアイコン。
チャートヘッダー関数インスタンス	チャートヘッダーの右上隅にある関数インスタンスを作成します。
アクセスロール	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択しない場合、任意のロールを持つユーザーが画面にアクセスできます。

6. [**Type** (タイプ)] フィールドから [Data visualization (データの可視化)] を選択します。
7. [データの可視化] フィールドから、チャートフィールドに表示するデータの可視化を選択します。
8. [保存] を選択します。

次のタスク

アナリティクスプレビューからチャート画面にユーザーを誘導するナビゲーション機能を設定します。このプロセスの詳細については、「チャート画面へのナビゲーション関数の作成」を参照してください。

チャート画面へのナビゲーション関数の作成

ユーザーをチャート画面に誘導するナビゲーション機能を構成します。

始める前に

必要なロール:admin または delegated developer

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 関数 カテゴリを選択し、新規 を選択します。
4. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しい関数レコード

フィールド	説明
プロパティ	
名前	ナビゲーション関数の名前。
説明	ナビゲーション機能に関する追加情報。
タイプ	関数のタイプ。チャート画面へのナビゲーションを作成しているため、 ナビゲーション を選択します。
コンテキスト	機能がグローバルまたはレコードコンテキストのどちらを使用するか。この例では、[グローバル] を選択します。 ナビゲーションがレコードの情報に依存する場合は、レコードコンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、インシデントレコードの [担当者] フィールドから、担当者のユーザーレコードに移動するとします。ナビゲーションがレコードの情報に依存しない状況では、グローバルコンテキストナビゲーション機能を使用します。
オフラインで利用可能	このオプションは、データの可視化では使用できません。
宛先タイプ	ナビゲーション機能がユーザーに表示するレコードのタイプ。チャート画面へのナビゲーションを作成しているため、 画面 を選択します。
画面パラメーターに自動入力	宛先画面のパラメーターを自動的に入力します。
宛先画面	ナビゲーション機能の宛先に使用する画面または画面ランチャー。既存のチャート画面を選択するか、 新規 を選択して新しいチャート画面を作成します。
テーブル	関数が使用するテーブル。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	このフィールドは、[コンテキスト] フィールドが [レコード] に設定されている場合にのみ表示されます。
条件	
条件タイプ	チャート画面に適用される条件。 ○ 宣言: Condition Builder をフォームに追加します。詳細については、「Condition builder」を参照してください。 ○ スクリプト: フォームにスクリプト条件フィールドを追加します。 このフィールドは、[コンテキスト] フィールドが [レコード] に設定されている場合にのみ表示されます。
条件定義	これは、ユーザーが選択できるように機能をアプリに表示するために満たす必要がある条件です。たとえば、その日の出勤が終わるまでタスクの画面に移動できないようにする場合などです。 このフィールドは、[コンテキスト] フィールドが [レコード] に設定されている場合にのみ表示されます。
条件	これは、ユーザーが選択できるように機能をアプリに表示するために満たす必要がある条件です。たとえば、その日の出勤が終わるまでタスクの画面に移動できないようにする場合などです。
リダイレクト宛先フィールド	パラメーター化されたデータアイテムを使用する画面に機能を接続できます。
ボタン属性	ボタンの追加属性を指定します。このオプションを構成するには、[新規] を選択します。次のボタン属性から選択できます。 ○ **alerts_require_dismissal:** ボタン属性を true に設定すると、ユーザーがバナーを閉じるまでバナーメッセージを保持することができます。デフォルトでは、バナーメッセージは自動的に閉じられます。 ○ **used_for_deeplink:** true に設定すると、ボタン属性がディープリンクに使用されることが決まります。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。 ○ **trigger_offline_cache_download:** button 属性を true に設定すると、オフライン キャッシュ生成がトリガーされます。キャッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
	シュが正常に生成されると、そのダウンロードがトリガーされます。 ○ **check_acl_on_url_parameter_field:** このボタン属性を選択して true に設定すると、URL 文字列内の任意のフィールドが ACL (アクセス制御リスト) に対してチェックされます。たとえば、 {{meeting_id}} のような文字列です。フィールドがこのチェックに合格しない場合、フィールド値は URL に含まれません。デフォルトでは、下位互換性のために URL パラメーターフィールドは ACL に対してチェックされません。
アクセスロール	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。[ロールなし] を選択した場合、任意のロールを持つユーザーが画面にアクセスできるようになります。

5. [タイプ] フィールドから [ナビゲーション] を選択します。
6. [コンテキスト] フィールドから [グローバル] を選択します。
7. [宛先タイプ] フィールドから [画面] を選択します。
8. [宛先画面] フィールドから、トピック データ可視化のチャート画面の作成で作成したチャート画面を選択します。
9. [保存] を選択します。

次のタスク
チャート画面へのナビゲーションリンクを作成したら、このナビゲーション機能をアナリティクスプレビューに関連付ける必要があります。

アナリティクスプレビューへのナビゲーション機能の追加

ナビゲーション機能を使用するようにアナリティクスプレビューを構成します。この機能は、画面ランチャーのアナリティクスプレビューからユーザーをチャート画面に誘導します。

始める前に
必要なロール：admin
これらの手順では、既存のチャート分析プレビューにナビゲーション機能を追加する手順を詳しく説明します。ナビゲーション機能を使用するには、アナリティクスプレビューとチャート画面へのナビゲーションを備えた画面ランチャーを構成しておく必要があります。このプロセスの詳細については、「 モバイルアナリティクスプレビューの作成 と チャート画面へのナビゲーション関数の作成」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [すべてのモバイルレコード] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. レコードタイプ フィールドから、アナリティクスプレビュー **[sys_sg_chart]** を選択し、トピックモバイルアナリティクスプレビューの作成で作成したアナリティクスプレビューレコードを選択します。
5. [宛先画面ナビゲーション] セクションに移動し、トピックで作成したナビゲーション関数 チャート画面へのナビゲーション関数の作成 を選択します。
6. [保存] を選択します。

タスクの結果
この手順では、モバイルアナリティクスプレビューのインフラストラクチャとデータ可視化へのナビゲーションを作成しました。

次のタスク
最後のプロセスでは、ランチャー画面の UI セクションにアナリティクスプレビューを追加します。詳細については、「アナリティクス UI セクションの構成」を参照してください。

追加の構成も利用可能で、ユーザーはデータの可視化をタップしたときにレコードリストを表示できます。詳細については、「チャートに対するパラメーター化されたリストを作成する」を参照してください。

チャートからリスト画面へのナビゲーションの構成

ユーザーがチャート画面からレコードリストに移動できるようにナビゲーションを構成します。

ナビゲーションを作成するには、次のコンポーネントを作成する必要があります。

- パラメーター化されたリストとレコード画面を構成します。
- チャートからパラメーター化されたリストとフォームに移動するナビゲーション機能を構成します。
- ナビゲーション機能をチャート画面に関連付けます。

これらの手順では、構成する既存のチャート画面があることを前提としています。チャート画面をまだ作成していない場合は、 データ可視化のチャート画面の作成でチャートの作成の詳細を確認できます。

チャートに対するパラメーター化されたリストを作成する

ユーザーがチャート画面をタップしたときに表示されるリストを作成します。

始める前に
必要なロール：admin
パラメーター化されたリストを作成して、データ可視化のセクションを構成するレコードを表示するオプションをユーザーに提供します。ユーザーは、データ可視化の領域をタップして、レコードリストにドリルダウンします。パラメーター化されたリストの作成は、標準リストの作成に似ています。標準リストの作成に使用する手順に加えて、リストを作成する必要があります。

- リストのパラメーター化されたデータアイテム。このデータアイテムは、パラメーターを使用して、リストに表示されるデータをフィルターリングします。この場合は、チャート画面のレコードです。
- リスト画面のパラメーター。このパラメーターは、リストに渡された値を保存します。
- リスト内のパラメーターをデータアイテムのパラメーターに関連付けるための、画面 UI パラメーターマッピング。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. 画面の作成 ページで リスト オプションを選択し、 続行 を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しいリスト画面レコード

フィールド	説明
名前	リスト画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	リスト画面に関する追加情報。
オフラインで利用可能	画面がオフラインモードで使用可能かどうかを判断するオプション。
画面名を非表示	画面名を画面ヘッダーとして表示しないかどうかを決定するオプション。このオプションは、テキストがヘッダー名に既に表示されている場合、またはユーザーに値を提供しない場合に便利です。
フィルターを非表示にする	リストにリストフィルターが表示されないようにするオプション。
アイコン	ランチャー画面に追加されたときにリスト画面を表すために使用されるアイコン。
カスタムフィルター	レコードタイプをカテゴリ別にフィルタリングするためのカスタムフィルターを追加するオプション。
空ステータス	表示できるデータがない場合に空のスペースに表示する内容を設定します。
画面セグメント	リスト画面の追加画面セグメントを構成します。
トップメニュー関数インスタンス	トップメニューに機能を追加します。ユーザーは、画面の右上隅にあるアイコンをタップして、トップメニュー機能にアクセスします。
フッター関数インスタンス	フッターに関数を追加します。フォームフッターボタンは、フォームの下部 (通常は詳細セグメント) に表示されます。
UI のパラメーター	フィールドまたは UI 要素の動作を変更します。
動的画面タイトル	要素を作成し、それを UI パラメーターにマッピングできます。これを使用して、ある画面か

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	ら別の画面に値を渡し、宛先画面のタイトルに含めます。
アクセスロール	この画面にアクセスできるユーザーロールを決定します。ロールを選択していない場合、どのロールを持つユーザーでも画面にアクセスできます。

6. 画面セグメント セクションで、新規 を選択して新しい画面セグメントを作成します。
7. 新しい画面セグメントレコードで、必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しい画面セグメントレコード画面

フィールド	説明
名前	画面セグメント画面の名前。
順序	セグメントが画面に表示される順序。 セグメントが、最小値から最大値の順に表示されます。
スクリーン	リスト画面レコードのリスト名を表示します。
最大オフライン行数	オフライン表示のために保存される行の最大数。
ストリーム	データアイテムとリストアイテム構成レコードをリスト画面に接続するレコード。
リストストリームインターリーブフィールドをソート	リストストリームインターリーブフィールドを昇順または降順のどちらでソートするかを決定します。

8. [ストリーム] セクションで、[新規] を選択して新しいストリーム セクションを作成します。
9. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しいストリーム画面レコード

フィールド	説明
名前	ストリームの名前。
テーブル	関連するテーブルを選択します。
インターリーブフィールド	データアイテムをインターリーブするために使用するフィールドを選択します。
データアイテム	データを取得するテーブルと、データを表示するために満たす必要がある条件を定義します。
リストアイテム構成	各レコードの表示方法と、それに関連付けるアクションを決定します。

10. データ項目 セクションで、新規 を選択して新しいデータ項目を作成します。
11. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

新しいデータアイテム画面レコード

フィールド	説明
名前	データアイテムの名前。
説明	データアイテムに関する追加情報。
テーブル	データアイテムに関連するテーブルを選択します。
グループごと	テーブルアイテムをグループ化するオプション。
条件タイプ	使用する条件のタイプ。この例では、[エンコードされたクエリの追加] を選択します。
エンコードされたクエリを追加	チャートからリストにデータを移動するパラメータを設定します。このフィールドは、条件タイプとして [エンコードされたクエリの追加] が選択されている場合にのみ表示されます。
パラメーター	画面または他のソースから渡された値を受け入れるようにパラメーターを設定します。

12. [パラメーター] セクションで、[新規] を選択して新しいパラメーターを作成します。
13. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しいデータパラメーター画面レコード

フィールド	説明
名前	データパラメーターの名前。
親テーブル	データアイテムがデータを取得するテーブル。このテーブルは、チャートのレコードと同じである必要があります。
親	親データアイテム。
タイプ	渡されるデータ値のタイプ。この例では、[**String**] を選択します。
デフォルト値	オプションのデフォルト値。

14. [保存] を選択します。
15. Now Platform 構成パネルの上部からメインリスト画面に戻ります。
16. **UI** パラメーター セクションで、新規 を選択して新しいパラメーターを作成します。
17. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新しい **UI** パラメーター画面レコード

フィールド	説明
名前	UI パラメーター画面の名前。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
表示名	UI パラメーターの表示名。Name プロパティと同じです。
パラメータータイプ	このパラメータを画面と機能のどちらに適用するかを選択します。
スクリーニング	パラメーターの入力元である関連するチャート画面を選択します
入力スタイル	UI パラメーターの入力スタイルが [なし]、[インライン]、または [ポップアップ] のいずれであるか。この場合は、 [インライン] を選択します。
必須	この変数が必須かどうかを決定します。
プレースホルダーテキスト	オプションのプレースホルダーテキスト
入力ソース	UI パラメーターの入力スタイルが自動入力かユーザー入力か。この例では、 [自動入力] を選択します。
入力タイプ	UI パラメーターの入力スタイルが [なし]、[GPS 位置]、[日付]、[定数]、[ソース フィールド]、[ユーザー]、または [エンコードされたクエリの追加] のいずれであるか。この例では、 [エンコードされたクエリの追加] を選択します。
画面データパラメーターのマッピング	この画面に渡す特定の値を決定します。

18. [画面データパラメーターマッピング] セクションで、関連するデータパラメーターを選択します。
19. [保存] を選択します。

次のタスク

リスト画面のリストアイテム構成を構成して、このリストに表示されるカードとフィールドを選択します。詳細については、「リスト画面」を参照してください。

ランチャー画面の UI セクションにアナリティクスプレビューを追加する場合。「アナリティクス UI セクションの構成」を参照してください。

チャート画面のナビゲーション関数を作成する

チャート画面からパラメーター化されたリストにユーザーを誘導するナビゲーション関数を作成します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   ザ モバイルアプリビルダー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   ザ モバイルアプリビルダー
3. 関数 カテゴリを選択し、新規 を選択します。
4. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

新機能画面フォーム

フィールド	値
名前	ナビゲーション機能の名前。
説明	ナビゲーション機能の一意の説明。
タイプ	関数のタイプ。チャート画面へのナビゲーションを作成しているため、[ナビゲーション] を選択します。
コンテキスト	機能がグローバルまたはレコードコンテキストのどちらを使用するか。この例では、[グローバル] を選択します。 ナビゲーションがレコードの情報に依存する場合は、レコードコンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、インシデントレコードの [担当者] フィールドから、担当者のユーザーレコードに移動するとします。ナビゲーションがレコードの情報に依存しない場合は、グローバルコンテキストナビゲーション機能を使用します。
オフラインで利用可能	ナビゲーション機能をオフラインモードでアクティブにするかどうかを決定するオプション。
宛先タイプ	ナビゲーション機能がユーザーに表示するレコードのタイプ。チャート画面へのナビゲーションを作成しているため、[画面]
宛先画面	ナビゲーション機能の宛先に使用する画面または画面ランチャー。既存のチャート画面を選択するか、 新規 を選択して新しいチャート画面を作成します。
条件タイプ	チャート画面に適用される条件。 ○ 宣言的： フォームに条件ビルダーを追加します。詳細については、「Condition builder」を参照してください。 ○ スクリプト： フォームにスクリプト条件フィールドを追加します。 注: [コンテキスト] が [レコード] の場合にのみ表示されます。
条件	これは、ユーザーがクリックできるように機能をアプリに表示するために満たす必要がある条

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	値
	件です。たとえば、その日の出勤が終わるまでタスクの画面に移動できないようにする場合などです。
リダイレクト宛先フィールド	パラメーター化されたデータアイテムを使用する画面に機能を接続するオプション。
ボタン属性	ボタンの追加属性を指定します。このオプションを構成するには、[新規] を選択します。次のボタン属性から選択できます。 ○ **alerts_require_dismissal**:ボタン属性を true に設定すると、ユーザーがバナーメッセージを閉じるまでバナーメッセージが保持されます。デフォルトでは、バナーメッセージは自動的に閉じられます。 ○ **used_for_deeplink**: true に設定すると、ボタン属性は、ボタンがディープリンクに使用されることを決定します。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。 ○ **trigger_offline_cache_download**:ボタン属性を true に設定すると、オフラインキャッシュ生成がトリガーされます。キャッシュが正常に生成されると、そのダウンロードがトリガーされます。 ○ **check_acl_on_url_parameter_field**:このボタン属性を選択して true に設定すると、URL 文字列内の任意のフィールドが ACL (アクセス制御リスト) に対してチェックされます。たとえば、 {{meeting_id}} のような文字列です。フィールドがこのチェックに合格しない場合、フィールド値は URL に含まれません。デフォルトでは、下位互換性のために URL パラメーターフィールドは ACL に対してチェックされません。
アクセスロール	この機能にアクセスできるユーザーロールを決定します。[ロールなし] を選択した場合、任意のロールを持つユーザーが画面にアクセスできるようになります。

5. [宛先画面] セクションで、既存のレコードを選択するか、新しいレコードを作成します。
6. [保存] を選択します。

次のタスク

チャート画面にナビゲーション機能を割り当てます。詳細については、「チャート画面へのナビゲーション機能の割り当て」を参照してください。

チャート画面へのナビゲーション機能の割り当て

ユーザーがチャートをタップしてレコードリストにアクセスできるように、チャート画面にナビゲーション機能を割り当てます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 画面カテゴリを選択し、ナビゲーション機能を追加する画面を選択します。
4. 画面レコードの [チャートヘッダー関数インスタンス] セクションで、追加するナビゲーション関数を選択します。
5. [保存] を選択します。

入力フォーム画面

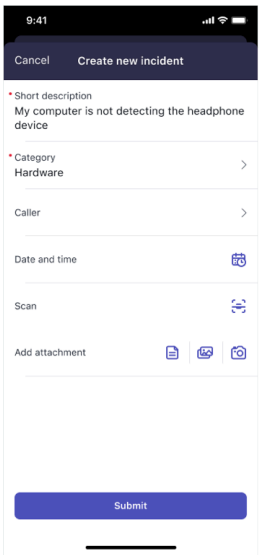
入力フォーム画面を使用して、ユーザーがモバイルアプリに情報を入力するためのインターフェイスを提供します。

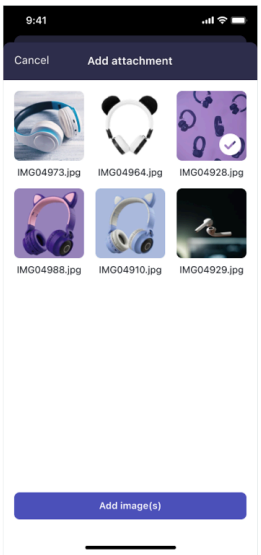
注:
Rome リリース以降、特定の ServiceNow® モバイル 製品の一部の用語が変更されています。このトピックの内容は、以前のリリースで使用されていた用語を保持する Mobile Studio を参照しています。詳細については、「ServiceNow モバイル用語の変更」を参照してください

入力フォーム画面には、ユーザーがモバイルアプリに情報を入力できるように入力データが表示されます。レコードの作成や編集、サーベイの完了、またはユーザーが情報を入力する必要があるその他の状況では、入力フォーム画面を使用します。入力フォーム画面はオフラインモードで機能するため、ユーザーがアプリに情報を入力する際にインターネット接続は不要です。

入力フォーム画面を作成してその入力データと変数を定義した後、入力フォーム画面をアクションアイテムに関連付ける必要があります。次に、これらの入力データと変数をアクションアイテムにマッピングする必要があります。

ユーザーがデータを入力する方法と、入力タイプの外観を制御できます。モバイル UI のルールを使用すると、入力フォーム画面をさらにカスタマイズできます。





入力フォーム画面のコンポーネント

入力フォーム画面は、ヘッダー、入力セクション、および複数ページの画面のオプションフッターセクションで構成されます。

ヘッダー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

入力フォーム画面のヘッダーには、入力フォーム画面のタイトルと [キャンセル] と [送信] の各ボタンが表示されます。入力フォーム画面を作成するときに、これらのボタンのラベルを変更できます。

入力セクション

ヘッダーの下に入力セクションがあります。入力フォーム画面を構築する際に、いくつかの入力タイプから選択できるので、ユーザーが情報を直感的に入力できるようになります。

- 添付ファイル
- バーコード
- ブール
- 選択肢
- カスタムマップ
- 日付/時刻
- 番号
- ランキング
- 参照
- 署名
- 文字列
- スクリーン

これらのパラメーター入力タイプの詳細については、「入力可能な入力フォーム画面の属性」を参照してください。

ページネーションボタン

複数のページを使用するように入力フォーム画面を設定すると、画面の下部にページネーションボタンが表示されます。ユーザーは、画面の下部にある [前へ] および [次へ] ボタンをタップして、ページ間を移動できます。ヘッダーボタンと同様に、入力フォーム画面を作成するときに、これらのボタンのラベルを変更できます。

入力フォーム画面の制限

サポートされていない機能

入力フォーム画面では、伝送されるパラメータはサポートされていません。

入力フォーム画面を構成する

入力パラメーターを設定して、ユーザーがモバイルアプリのレコードリストを表示できるようにします。ユーザーはレコード名をタップするだけで、リストからレコードにアクセスできます。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [入力フォーム] オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

[入力フォーム画面] フォーム

フィールド	値
プロパティ	
名前	画面の名前。この名前は、モバイルアプリケーションでタイルとして表示されます。
説明	画面に関する補足情報。
有効	入力フォーム画面を有効にするオプション。非アクティブな画面はモバイルアプリに表示されません。
設定	
オフラインで利用可能	入力フォーム画面をオフラインモードで使用可能にするオプション。オフラインモードの詳細については、「オフラインモード」を参照してください。
キャンセル時に再開	[キャンセル時に再開] オプションを有効にするオプション。有効な場合、ユーザーが [キャンセル] をクリックすると、画面に入力されたデータがメモリーに保存されます。データは、ユーザーが後で画面に戻ったときにロードされます。
フェッチタイプ	フェッチタイプの設定は、データが画面にロードされるタイミングを決定します。フェッチタイプを変更して、画面のロード時間のパフォーマンスを最適化します。必要に応じて、セットアップに基づき [バックグラウンド]、[動的プリフェッチ]、[オンデマンド] [プリフェッチ] のいずれかを選択します。これらのオプションの詳細については、「モバイルフェッチタイプ」を参照してください。
最初のページのヘッダーのみ	ヘッダーを入力フォーム画面の最初のページにのみ表示するオプション。
送信後にリセット	アクションが送信された後に入力フォーム画面をデフォルトステータスにリセットするオプション。[送信後にリセット] 設定を使用すると、入力フォーム画面を再度開かなくてもServiceNow インスタンスに保存する必要がある複数のアクションを送信できます。 この設定を構成するには、次の手順を実行します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	a. [保存] を選択して入力フォーム画面を保存します。 **b.** モバイルアプリビルダー のフォームの右上隅にあるオプションメニューアイコン ( ) を選択し、[プラットフォームで開く] を選択します。 **c.** [設定] タブを選択します。 **d.** [送信後にリセット] チェックボックスをオンにします。 **e.** [更新] を選択して設定を保存します。 **f.** そのブラウザータブを選択して モバイルアプリビルダー に戻ります。
ヘッダーカード	入力フォーム画面の上部に表示するオプションのモバイルビュー。入力フォーム画面ごとに使用できるヘッダーカードは 1 つだけです。[選択] を選択して既存のヘッダーカードを追加するか、[新規] を選択して設定します。表示設定の詳細については、「モバイルカードと従来のカードについて」を参照してください。
ボタン	
[キャンセル] ラベル	入力フォーム画面のキャンセルに使用するボタンのラベル
次のラベル	入力フォーム画面の次のページに進むために使用するボタンのラベル
[前へ] ラベル	入力フォーム画面の前のページに戻るために使用するボタンのラベル
送信ラベル	入力フォーム画面を送信するために使用するボタンのラベル
入力フォームページの表示	入力フォーム画面での情報の表示方法セットアップに必要な次のいずれかのオプションを選択します。 ○ 入力ごとの個別ページ：各入力フィールドをモバイルアプリの独自のページに配置するには、このオプションを選択します。複合入力タイプには、このオプションを選択します。 ○ カスタムページとセクションのセットアップ：モバイルアプリの同じページに表示する必要がある入力フィールドが複数ある場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択すると、フォームの下部にその他の設定オプションが表示され、 ページとセクションのマッピングを設定できます。
入力	入力フォーム画面に表示する入力フィールド。[新規] を選択して、新しい入力フィールド

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	を追加します。入力コントロールの構成の詳細については、「入力フォーム画面の入力を構成する」を参照してください。
変数	入力フォーム画面で使用される変数。変数は、ユーザーから自動的に収集する情報と、デフォルトの入力情報を定義します。[新規] を選択して新しい変数を追加します。変数の構成の詳細については、「入力フォーム画面の変数および属性を構成する」を参照してください。
アクション	UI ルールをトリガーするために入力フィールドに表示するアクション。作成されたアクションは、ユーザーが指定された入力を選択するとキーボードに表示されます。アクションの構成の詳細については、「 入力フォーム画面アクションの設定」を参照してください。
ページ	複数のページがある場合に入力フォーム画面に表示されるセクションまたは入力。[新規] を選択して新しいページを定義します。ページの構成の詳細については、「入力フォームページを構成する」を参照してください。
セクションマッピング	入力フォーム画面でのセクションの表示方法。各セクションの表示方法とセクションの順序を設定できます。[新規] を選択して、新しいセクションマッピングを定義します。セクションマッピングの構成の詳細については、「入力フォームセクションを構成する」を参照してください。

6. [保存] を選択します。

入力フォーム画面の入力を構成する

ユーザーが情報を入力するために使用する入力フィールドを設定します。画面入力を使用して、入力タイプ、質問テキスト、プレースホルダー値、およびその他の属性を決定できます。

始める前に

入力データを作成する前に、入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、入力を設定する入力フォーム画面を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. フォームの [入力] セクションまで下にスクロールし、入力を選択して変更するか、[新規] を選択して入力を作成します。
   [入力] フォームが表示されます。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

入力フィールド

フィールド	値
プロパティ	
名前	入力の名前。
ラベル	入力の表示ラベル
説明	入力に関する補足情報。ユーザーの入力ラベルの下にこの値が表示されます。
プレースホルダー	ユーザーが値を入力する前に、入力フィールドに表示されるテキスト。
有効	入力がアクティブかどうか。非アクティブな入力は入力フォーム画面に表示されません。
設定	
入力タイプ	入力のタイプです。オプションは次のとおりです。 ○ 添付ファイル ○ ブーリアン ○ 選択肢 ○ カスタムマップ ○ 日付/時刻 ○ 番号 ○ ランキング ○ 参照 ○ 文字列 ○ スクリーン
必須	この入力を必須としてマークするオプション
読み取り専用	この入力を読み取り専用としてマークするオプション
順番	入力が入力フォーム画面に表示される順番。
変数を自動入力	この入力に使用される自動入力変数。変数の詳細については、「入力フォーム画面の変数および属性を構成する」を参照してください。
入力配置	
入力フォーム画面	親入力フォームの画面名
入力フォームページ	入力が表示されるページ
入力フォームセクション	セクションが表示されるページ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
属性を入力	入力属性既存の属性を選択するか、[新規] を選択して属性を設定します。属性の構成の詳細については、「入力可能な入力フォーム画面の属性」を参照してください。

6. フィールドの設定が完了したら、[保存] をクリックします。

入力可能な入力フォーム画面の属性

入力フォーム画面ではさまざまなタイプの入力を使用でき、さまざまな属性を使用して入力を構成できます。

入力属性を使用して、入力の外観を定義し、制限を設定します。例には、最小値と最大値の設定、または入力値のパーセンテージ表示などがあります。

注:
すべての属性で、大文字と小文字が区別されます。

一般属性

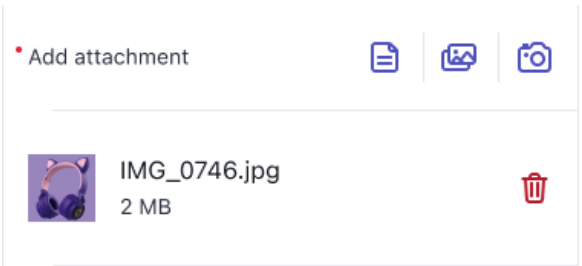
この属性は、入力タイプに関係なく、任意の入力フォーム画面で使用できます。

属性	説明
`DescriptionRenderType`	入力の説明の表示タイプを定義します。 **html**：入力の [説明] フィールドのテキストを HTML タグで書式設定できるようにします。

自動翻訳

添付ファイルの入力

添付ファイルの入力を使用して、ユーザーが入力フォーム画面でファイルを添付できるようにします。添付ファイルの入力には、ファイルをアップロードするためのスクリプト化されたアクションアイテムと *`actionResult`* オブジェクトが必要です。



注:
添付ファイルの入力は、スクリプト化されたアクションでのみサポートされています。

以下は添付ファイルの入力を含むコードの例です。

```
(function WriteBackAction(parm_input, parm_variable, actionResult) {

 //other write-back inputs and variables here

   actionResult.addAttachment("attach", "incident", gr.getUniqueValue()); //where "attach" is the input name from above screenshot, and “incident” is the table name
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
})(parm_input, parm_variable, actionResult);
```

バーコード入力

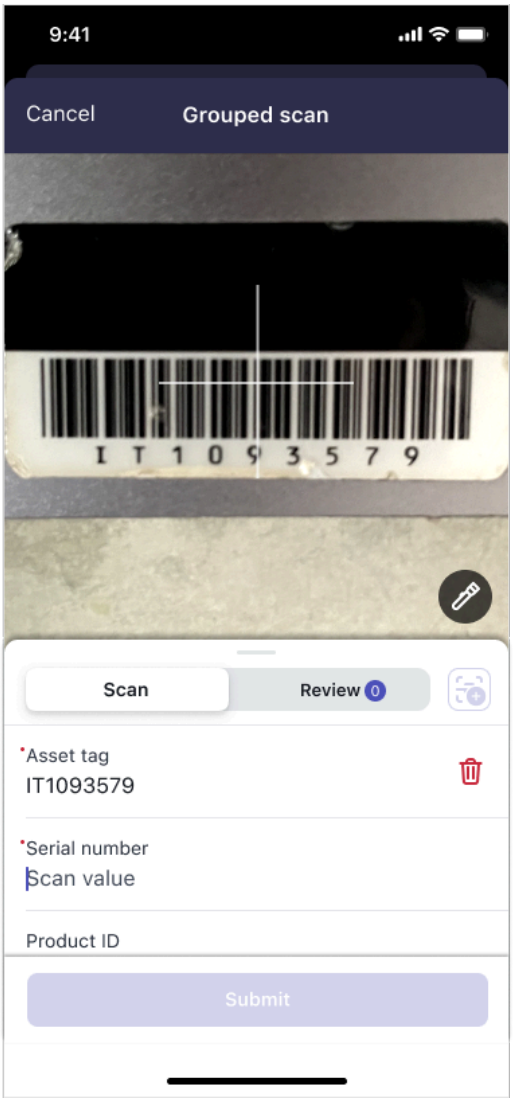
バーコード入力を使用して、単一または複数のバーコードをスキャンします。バーコードは、数字とさまざまな幅の平行線のパターンの形式の機械可読コードです。これらのコードは、製品、部品、資産などのアイテムを識別するために使用されます。この入力タイプを使用すると、モバイルアプリでアイテムに関する情報を ServiceNow インスタンスに入力できます。

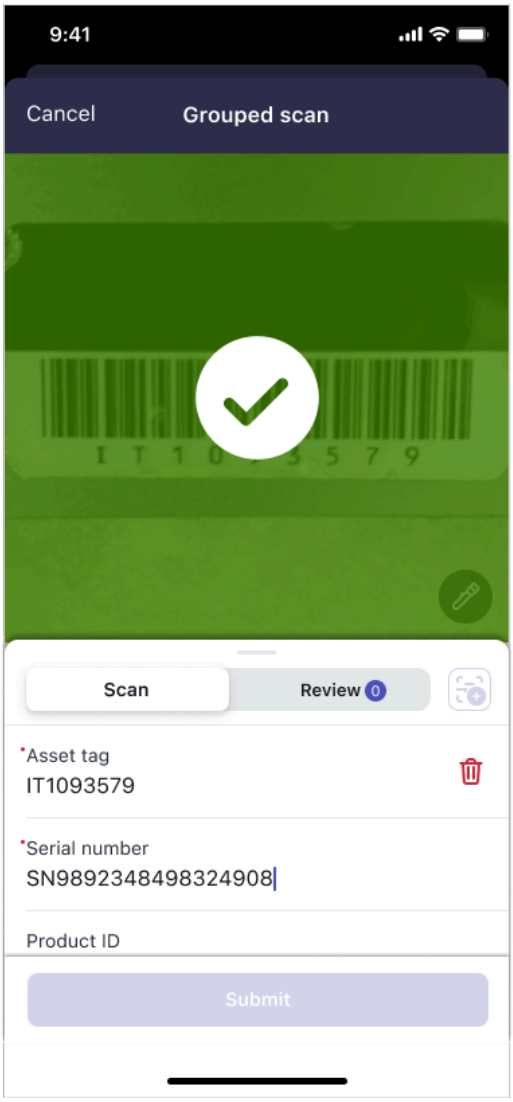
- バーコード入力は、シングルスキャン、マルチスキャン、またはグループ化されたスキャン用に設定できます。シングルスキャンでは、ユーザーは 1 回だけスキャンできます。この場合、ユーザーはスキャンアイコンをタップして再スキャンする必要があります。タップすると、スキャン値がクリアされます。単一のスキャンバーコード入力に対して属性を構成する必要はありません。
- マルチスキャン入力は、 *`MaxEntries`* 属性で構成できます。入力フォーム画面のバーコード入力が *`MaxEntries`* 属性で構成されている場合、ユーザーはスキャンインターフェイスを離れることなく、複数のバーコードを順番にすばやくスキャンできます。
- グループ化されたスキャンは、セットにグループ化する必要がある資産に関連付けられた複数のバーコードをスキャンするように構成できます。グループ化されたバーコード入力を設定するには、入力フォーム画面にバーコード入力のみを含むバーコードセクションを作成する必要があります。次に、ユーザーが複数のバーコードグループをスキャンできるように、グループ化されたバーコードセクションのセクション *`MaxEntries`* 属性を構成する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリでのバーコードスキャン





この属性はバーコード入力で使用できます。

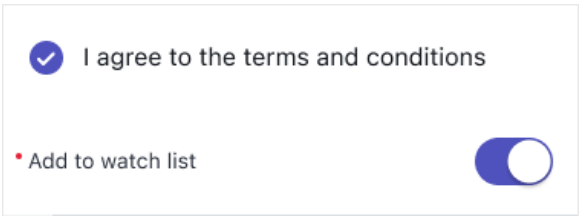
属性	説明
MaxEntries	マルチスキャンとバーコードの複数グループを設定する場合にのみ使用されます。ユーザーが一度にスキャンできるバーコードの最大数を設定します。たとえば、値を 5 に設定すると、ユーザーは 5 回再スキャンできます。 **注:** この属性は、マルチスキャンバーコード入力にのみ使用します。バーコード入力が単一のスキャンを目的としている場合、属性は必要ありません。

バーコード入力を含む入力フォーム画面の作成については、「シングルスキャンおよびマルチスキャンのバーコード入力による入力フォーム画面の構成 と グループ化されたスキャンバーコード入力を使用して入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ブーリアン入力

true または false の値を持つ入力にはブーリアン入力を使用します。ブーリアン入力を構成して、チェックボックスまたはトグルスイッチのいずれかとして表示できます。



これらの属性は、ブーリアン入力で使用できます。

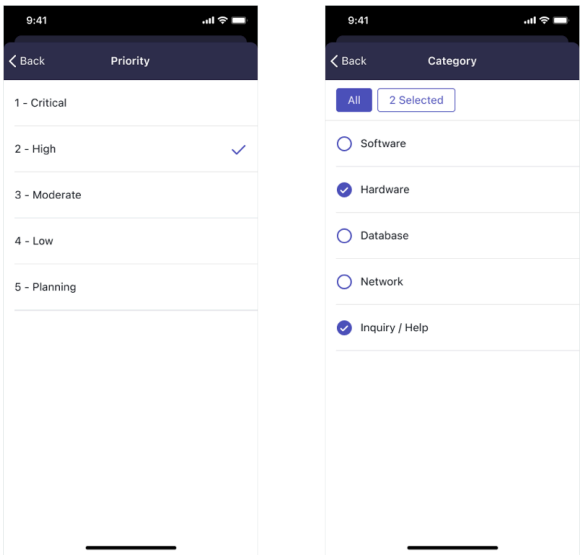
属性	説明
RenderType	ブーリアン入力の表示タイプを指定します。 チェックボックス 入力をチェックボックスとして表示します。 トグル 入力をトグルとして表示します。

選択肢の入力

選択肢の入力を使用して、ユーザーに選択肢を示します。手動でこれらの選択肢を作成することも、既存のテーブルとフィールドを使用して選択肢を提供することもできます。

選択肢の入力は、テキストまたは画像として表示できます。

ユーザーが単一の選択肢または複数の選択肢を選択できるように、選択肢の入力を構成できます。



これらの属性は、選択肢の入力で使用できます。

属性	説明
MultiSelect	ユーザーが入力に対して複数の選択肢を選択できるようにするオプション。値は **[true]** または **[false]** である必要があります
Table	選択フィールドが配置されているテーブル。

自動翻訳

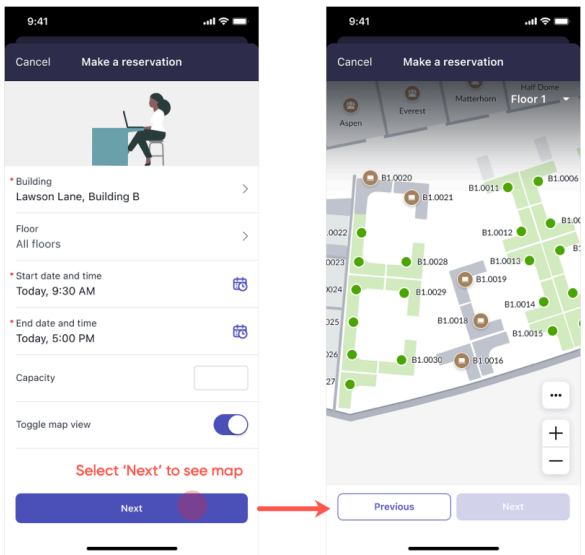
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

属性	説明
	注: 手動で選択肢を作成するのではなく、既存のテーブルとフィールドの選択肢を使用するには、このオプションを使用します。*Field*属性を使用して、このテーブルのフィールドを選択する必要があります。
Field	選択肢を含むフィールド。 **注:** 手動で選択肢を作成するのではなく、既存のテーブルとフィールドの選択肢を使用するには、このオプションを使用します。この属性で定義されたフィールドは、 *Table* 属性で定義されたテーブル上にある必要があります。
RenderType	選択肢オプションを選択肢入力の画像としてレンダリングするオプション。値は image である必要があります。

カスタムマップ入力

カスタムマップ入力を使用して、モバイルアプリのインドアマップにリンクを追加します。ユーザーはこれらのマップを使用して、デスク、会議室、ロッカーなどのリソースへの道順案内を利用でき、リソースの予約ができます。

アドミニストレーターは、カスタムマップ入力のソートとフィルタリングを有効にするクエリ条件を使用して、パラメーター化されたデータアイテムを構成することもできます。



重要:

パラメーター化されたデータアイテムをサポートするカスタムマップ入力では、*ScreenId* 属性のみを使用する必要があります。パラメーター化されたデータアイテムをサポートするカスタムマップ入力には、他のタイプの属性を使用しないでください。

詳細参照修飾子を使用する既存のカスタムマップ入力を変更してパラメーター化されたデータアイテムを使用する場合は、*ScreenId* 属性のみを使用し、他のすべての属性を削除します。

これらの属性は、カスタムマップ入力で使用できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

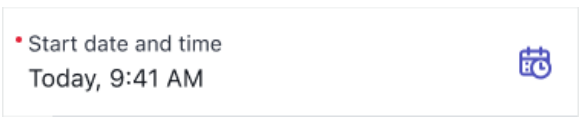
自動翻訳

注:
モバイルアプリビルダーを使用してカスタムマップ入力タイプをモバイルアプリに追加できますが、インスタンスのプラットフォーム Web UI で属性を設定する必要があります。

属性	説明
CustomMapConfigId	sys_sg_custom_map_config テーブルの sys_id
CustomMapDefaultProviderId	sys_sg_custom_map_provider テーブル内のプロバイダーレコードの sys_id
CustomMapInputs	sys_sg_input テーブル内のフロアの sys_id。この値は JSON 配列として入力する必要があります。
ScreenId	カスタムマップ入力のソートとフィルタリングに使用されるパラメーター化されたデータアイテムのsys_id。 **重要:** この属性は、他のカスタムマップ入力属性と一緒に使用することはできません。カスタムマップ入力で *ScreenId* 属性を使用する場合は、入力で他の属性を使用しないでください。
TargetTable	sn_wsd_core_spaceに設定します。

日付/時刻の入力

日付/時刻の入力を使用して、ユーザーが日付と時刻の値を入力できるようにします。日付と時刻、または日付のみに入力を設定できます。



これらの属性は、日付/時刻入力で使用できます。

属性	説明
RenderType	日付/時刻の入力の表示タイプを指定します。 日付と時刻 日付と時刻を表示します。RenderType が定義されていない場合、このオプションがデフォルトです。 日付 日付のみを表示します。
IncludeTimezone	入力が追加されるモバイルデバイスのタイムゾーン。値は **[true]** または **[false]** である必要があります **true** に設定すると、モバイルクライアントは、デバイスのタイムゾーン情報を日付と時刻の値とともに、次の形式でバックエンドインスタンスに送信します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

属性	説明
	YYYY-MM-DDThh:mm:ss.sssTZD 注: デバイスのタイムゾーンは、プラットフォームで設定されているユーザープロファイルのタイムゾーンとは異なります。 この属性が構成されていない場合、モバイルクライアントは、日付/時刻入力値にデバイスのタイムゾーン情報を含めません。この動作がデフォルトです。日付/時刻の入力値は、次の形式です。 YYYY-MM-DD hh:mm:ss さまざまなアクションタイプの日付/時刻入力の IncludeTimezone 属性の設定については、「さまざまなアクションアイテムタイプの日付/時刻入力セットアップ」を参照してください。 アクションアイテムタイプの詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。
MaxRangeDays	日付/時刻入力が追加されたときに将来の日付を選択できるかどうかを決定するオプションの属性。この属性は、正と負の両方の整数値をサポートします。*MaxRangeDays* を 0 に設定すると、ユーザーは将来の日付を選択できなくなり、現在または過去の日付に制限されます。 注: *MaxRangeDaysMinRangeDays*、*MaxRangeHours*、*MinRa* 一緒に使用できます。
MinRangeDays	日付/時刻入力が追加されたときに過去の日付を選択できるかどうかを決定するオプションの属性。この属性は、正と負の両方の整数値をサポートします。*MinRangeDays* を 0 に設定すると、ユーザーは過去の日付を選択できなくなり、現在または将来の日付に制限されます。 注: *MinRangeDaysMaxRangeDays*、*MaxRangeHours*、*MinRa* 一緒に使用できます。
MaxRangeHours	日付/時刻入力が追加されたときに将来の時間を選択できるかどうかを決定するオプションの属性。この属性は、正と負の両方の整数値をサポートします。*MaxRangeHours* を 0 に設定すると、ユーザーは将来の日時を選択できなくなり、現在または過去の日時に制限されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

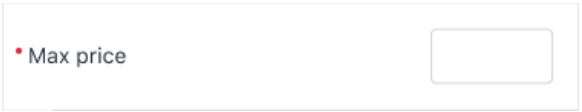
属性	説明
	注: *MaxRangeHoursMaxRangeDays*、*MinRangeDays*、*MinRa* 一緒に使用できます。
MinRangeHours	日付/時刻入力が追加されたときに、過去の時間を選択できるかどうかを決定するオプションの属性。この属性は、正と負の両方の整数値をサポートします。*MinRangeHours* を 0 に設定すると、ユーザーは過去の日時を選択できなくなり、現在または将来の日時に制限されます。 注: *MinRangeHoursMaxRangeDays*、*MinRangeDays*、*MaxRa* 一緒に使用できます。

数値入力

数値入力を使用して、ユーザーが数値を入力できるようにします。オプションの最小値と最大値を定義して、入力の数値範囲を定義します。

オプションで、数値入力をパーセンテージとして表示するように構成できます。

デフォルトでは、数値入力は小数点をサポートしています。



これらの属性は、数値入力で使用できます。

属性	説明
RenderType	数値入力の表示タイプを指定します。 パーセンテージ 入力の数値の後にパーセント記号 (%) を表示します。 線 入力を行フィールドとして表示します。 ボックス 入力をボックスフィールドとして表示します。 整数 3、1003、57 などの整数全体を表示します。*integer* を使用すると、エンドユーザーは整数のみを入力でき、小数点以下桁数を入力できません。

自動翻訳

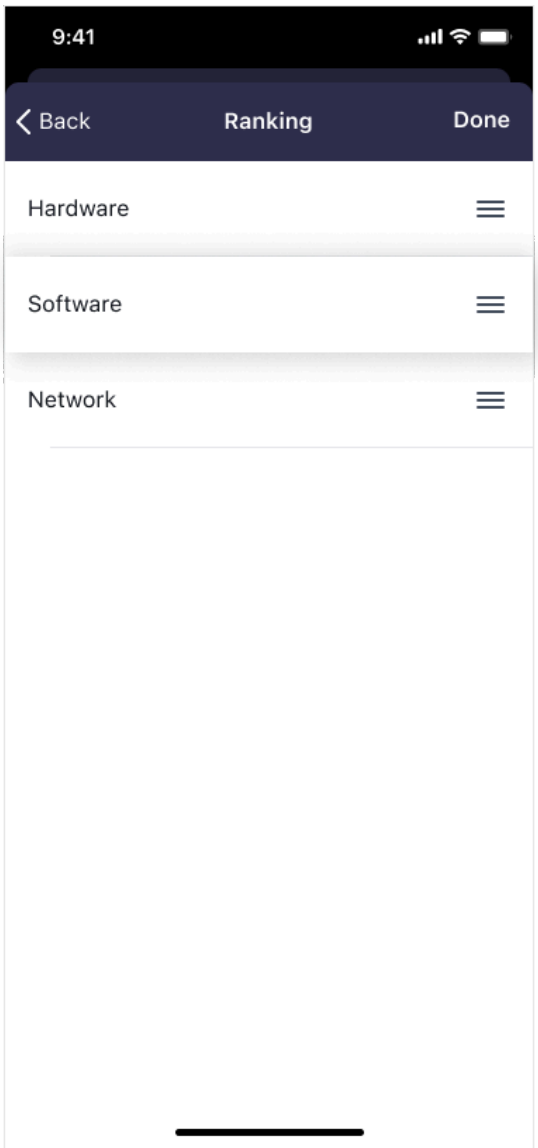
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

属性	説明
Max	入力の最大値を指定します。
Min	入力の最小値を指定します。

ランキング入力

ランキング入力を使用して、ユーザーが利用可能な選択肢を設定または優先度の順にソートできるようにします。ユーザーは、利用可能な選択肢をタップしてドラッグします。

ランキング入力の選択肢は、手動で定義する必要があります。



このトピックに記載されている一般的な属性以外に、入力をランク付けするための属性はありません。

参照入力

テーブルのフィールドを参照する入力には、参照入力を使用します。これらの入力は、インスタンスのフォームの 参照フィールド のように機能します。条件、参照修飾子、および検索オプションを使用して参照入力を構成すると、ユーザーは必要なものをすばやく見つけることができます。

オプションの検索オプションでは、「テキスト用」キーワード検索が使用され、モバイルビュー内の要素を検索できます。

これらの属性は、参照入力で使用できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

必要な属性

属性	説明
SourceTable	参照修飾子のソーステーブル
SourceFieldName	ソーステーブル内の参照フィールドのフィールド名
TargetTable	参照修飾子のターゲットにするテーブル。

次の追加属性はオプションです。

追加属性

属性	説明
MultiSelect	ユーザーが入力に対して複数の選択肢を選択できるようにするオプション。値は **[true]** または **[false]** である必要があります
MobileViewId	参照リストアイテムに使用するモバイルビュー ID (ビュー構成)。
EnableSearch	検索バーを表示するオプション。値は **[true]** または **[false]** である必要があります
SearchPlaceholder	プレースホルダーとして検索バーに表示されるテキスト
Conditions	エンコードされたクエリーを入力して、参照リストに条件を適用します。これらのクエリの作成の詳細については、「エンコードされたクエリ文字列」を参照してください。
SearchType	検索に使用するクエリーを定義します。値は starts_with または contains です。この属性が構成されていない場合、インスタンスはデフォルトで表示ラベル列に *starts_with* を使用します。

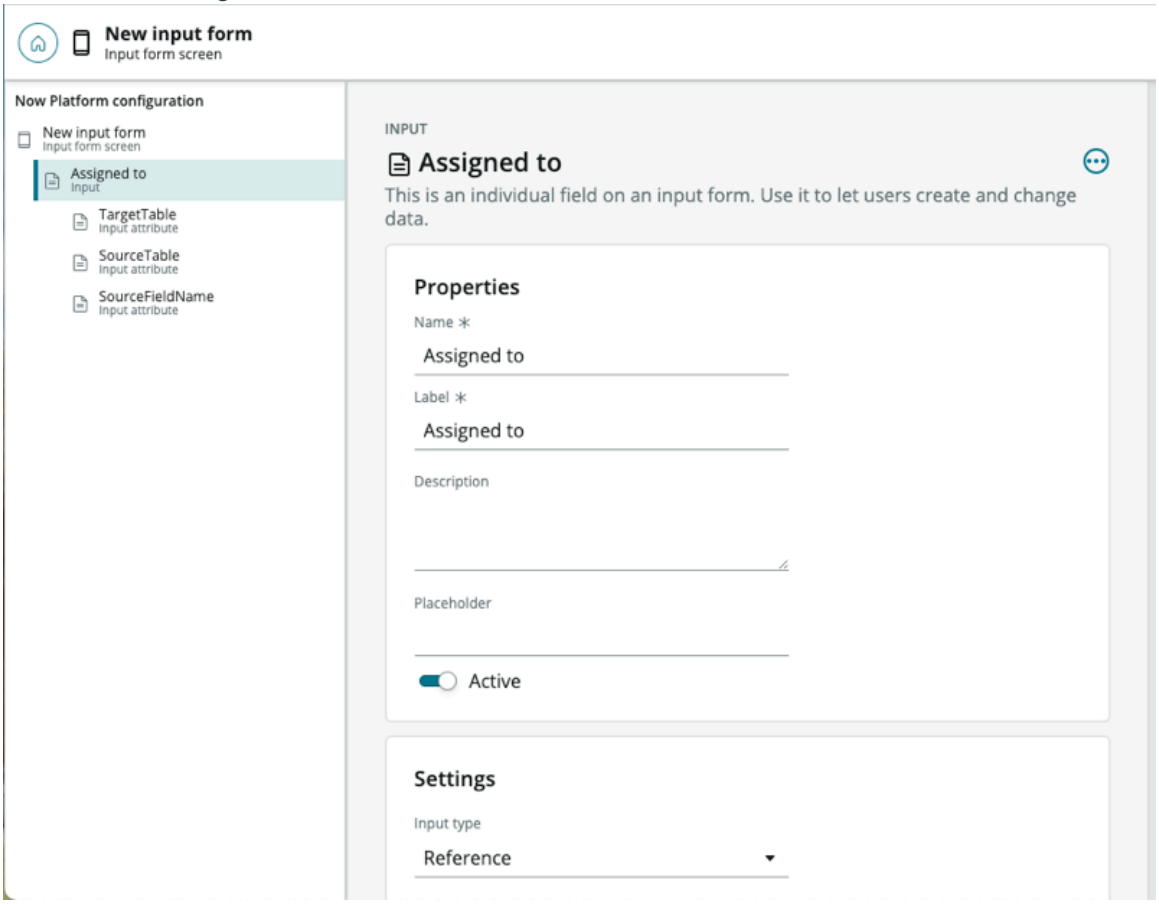
この例では、インシデント [incident] テーブルの [アサイン先] フィールドに対する入力フォーム画面入力を作成します。この入力を作成するには、**[TargetTable]**、**[SourceTable]**、および **[SourceFieldName]** の 3 つの必須属性を使用します。

1. ユーザーは、ユーザーのリストからそのインシデントを割り当てるユーザーを選択します。したがって、**[TargetTable]** 属性を sys_user に設定します。
2. インシデントレコードにユーザーを追加するため、 **SourceTable** 属性は インシデント に設定されます。
3. 選択したユーザーが [アサイン先] フィールドに割り当てられるように、**[SourceFieldName]** を assigned_to に設定します。

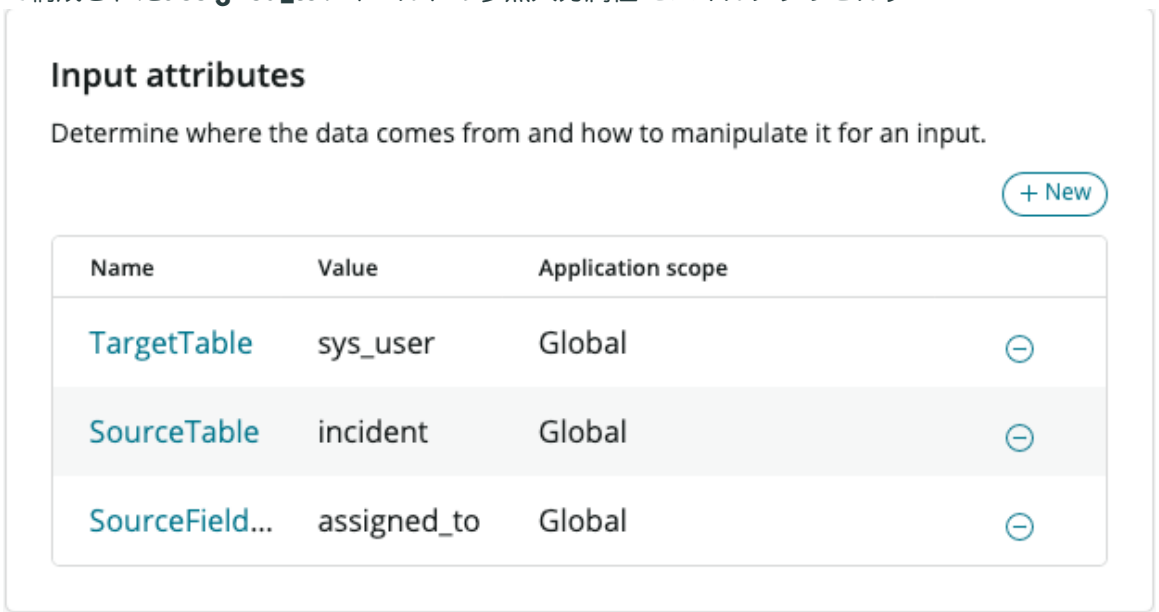
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

で構成された**assigned_to**フィールドの参照入力 モバイルアプリビルダー



で構成された**assigned_to**フィールドの参照入力属性 モバイルアプリビルダー

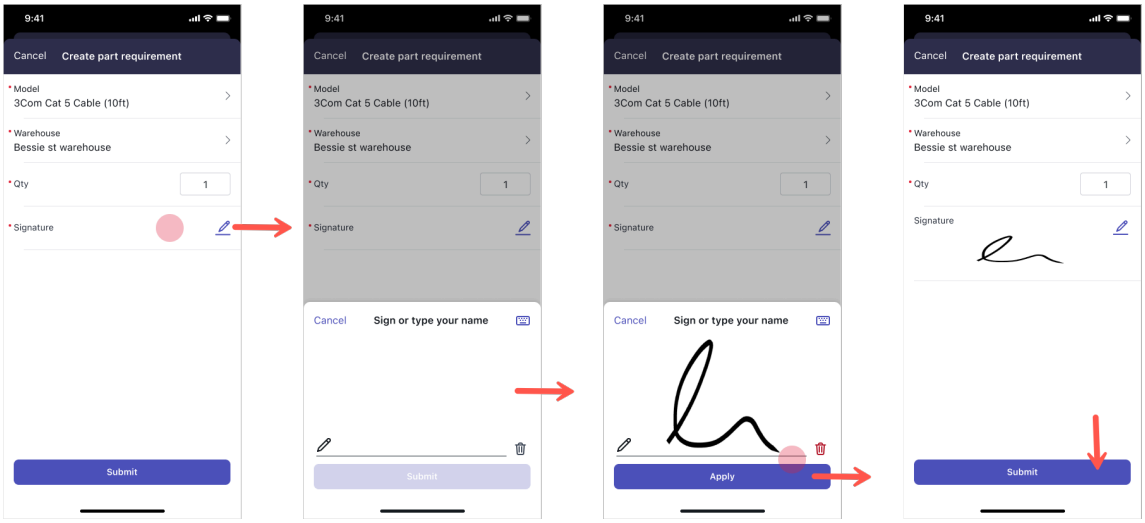


署名入力

署名入力を使用して、入力フォーム画面で電子署名をキャプチャします。署名入力は、入力フォーム画面セクションまたはページに含めることができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルデバイスの入力フォーム画面での署名入力



署名入力でオプションの *IsOverlay* 属性を使用できます。デフォルトでは、署名は完全なモーダルウィンドウに表示されます。*IsOverlay*属性の値がtrue に設定されている場合、署名はハーフモーダルウィンドウに表示されます。

属性	説明
IsOverlay	署名入力をハーフモーダルウィンドウで開くかどうかを設定します。値はtrue または false に設定できます。値が **true** の場合は、署名が半ポップアップウィンドウに開くように設定されます。 **注:** 署名入力がページで唯一の入力として構成され、 *isOverlay* 属性が true に設定されている場合、 *isOverlay* 属性は無視され、署名入力が全画面で表示されます。

署名入力を含む入力フォーム画面の作成については、「署名入力のある入力フォーム画面の構成」を参照してください。

文字列入力

テキスト入力には文字列入力を使用します。この入力の最大文字数を定義できます。	* Short description My computer is not detecting the headphone device

これらの属性は、文字列入力で使用できます。

属性	説明
Inline	入力をインラインで表示するか、別のモーダルで入力を開くオプション。値は **[true]** または **[false]** である必要があります
MaxLength	入力値の最大文字数

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

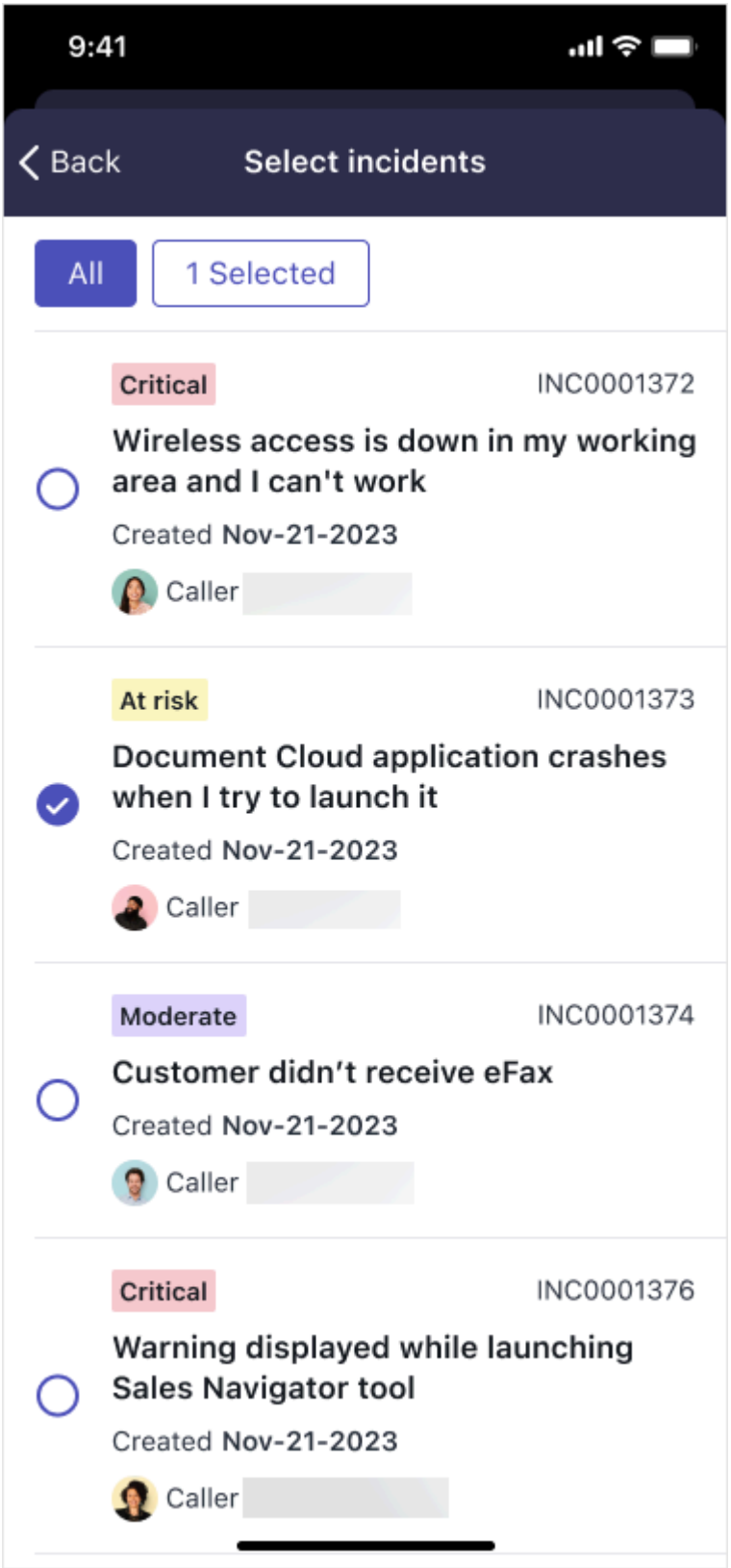
属性	説明
ShowDeleteAll	入力フィールドにテキストがあるたびに削除ボタンを表示するオプション。この値は **true** または **false** である必要があり、デフォルトでは **false** に設定されています。
ConfirmDeletion	*ShowDeleteAll*の使用時にテキストが削除される前にユーザーに確認メッセージを表示するオプション。値は **true** または **false** である必要があり、デフォルトでは **true** に設定されています。

画面入力

画面入力を使用して、リスト画面を選択可能なリスト入力に変換します。ユーザーは複数のリストアイテムを選択し、キャッシュへのライトバック操作を実行できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



これらの属性は、画面入力で使用できます。

属性	説明
ScreenId	選択可能なリスト入力に使用されるリスト画面を設定します。値はリスト画面の sys_id です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

属性	説明
GetDataFromParent	リスト画面を親画面から選択可能なリスト入力に変換します。親リスト画面に適用されるフィルターは、画面入力に引き継がれます。この属性を有効にするには、 true を入力します。デフォルトでは、インスタンスではオフになっています。

さまざまなアクションアイテムタイプの日付/時刻入力セットアップ

入力フォーム画面を作成し、日付/時刻入力の IncludeTimezone 属性を定義したら、入力フォーム画面をアクションアイテムに関連付ける必要があります。日付/時刻入力の設定方法は、使用するアクションアイテムのタイプによって異なります。

アクションアイテムタイプ	セットアップ
新規または 更新	日付/時刻の入力がバックエンドインスタンスの日付/時刻フィールドにマップされていることを確認します。バックエンドインスタンスは、入力フォーム画面から送信されたデバイスのタイムゾーン情報を使用します。次に、バックエンドインスタンスは、日付/時刻値を協定世界時 (UTC/GMT) に変換してからデータベースに保存します。
スクリプト	日付/時刻入力値を UTC/GMT に変換する必要があります。詳細については、次のスクリプト例を参照してください。ServiceNow の一般的なスクリプティングの詳細については、「スクリプティング」を参照してください。 **注:** 関連するユースケースによっては、カスタマイズが必要になる場合があります。

GlideDateTime スクリプトの例

次の例では、 *GlideDateTime* 型のフィールドを設定します。

```
/sys_sg_write_back_action_step.do?sys_id=b390e6a7c1120110fa9b5abd6a7dbb64
(function WriteBackAction(parm_input, parm_variable, actionResult) {
 var shortDescription = parm_input.shortdescription;
 var scheduledStart = parm_input.expectedstart;
 var estimatedEnd = parm_input.estimatedend;
 var description = parm_input.description;
 var wotSysId = parm_variable['sys_id'];

 var wotGr = new GlideRecord("wm_task");
 wotGr.get(wotSysId);
 wotGr.setValue("description", description);
 wotGr.setValue("short_description", shortDescription);

 var newEnd = new GlideDateTime(estimatedEnd);
 var endMS = newEnd.getNumericValue();

 var newStart = new GlideDateTime(scheduledStart);
 var startMS = newStart.getNumericValue();

 if (endMS - startMS < 0) {
```

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
 gs.addErrorMessage(gs.getMessage("The start date should come before the end date"));
} else {
 //set the time on screen all the time
 wotGr.setValue("expected_start", newStart);
 wotGr.setValue("estimated_end", newEnd);
 var duration = endMS - startMS;
 var newDur = new GlideDuration();
 newDur.setValue(duration);
 wotGr.setValue("estimated_work_duration", newDur);

 //check double booking no matter which field is changed. set needs_attention so that
dispatcher can review it.
 var info = new global.FSMAgentInfo(gs.getUserID());
 var doubleBooking = info.allowAgentDoubleBookingTask();
 if (doubleBooking){
  var conflict = !(new global.SMDDateValidation().checkSchedulingConflictSimple(wotGr));
  if (conflict) {
   //BR Date Checks will display conflict message as Warning: {0} has been scheduled for a
time the assigned
   //only when time change.
   wot.Gr.setValue("needs_attention", true);
  }
 }
```

- この例では、 expected_start フィールドと estimated_end フィールドは、 expectedstart と estimatedend の対応する日付/時刻入力の値に基づいて編集されます。
- IncludeTimezone 属性が true に設定されているため、 parm_input.expectedstart 変数は YYYY-MM-DDThh:mm:ss.sssTZD の形式で日付/時刻文字列を返します。システムでこの日付/時刻形式を処理できるようにするには、文字列をコンストラクターに渡して GlideDateTime オブジェクトを初期化します。
- expected_startとestimated_endはデータベース内の日時列であるため、*`GlideRecord.setValue()`* を直接呼び出して、GlideDateTime オブジェクトを値として渡すことができます。

GlideScheduleDateTime スクリプトの例

次の例では、 *`GlideScheduleDateTime`* 型のフィールドを設定します。

```
/sys_sg_write_back_action_item.do?sys_id=539b20d6b72120107be0e34e9e11a971
(function WriteBackAction(parm_input,parm_variable,actionResult) {

 var personalSchedule = new global.FSMMobileUtil().getUserSchedule(parm_variable.user);
 if (gs.nil(personalSchedule)) {
  gs.error("create_event: personal schedule id is not found.");
  gs.addErrorMessage(gs.getMessage("Create Event Failed"));
  return;
 }

 if(gs.nil(parm_input.type))
  parm_input.type = "";

 var scheduleEntryGR = new GlideRecord("cmn_schedule_span");
 scheduleEntryGR.initialize();
 scheduleEntryGR.setValue("name", parm_input.name);

 var start_time = new GlideDateTime(parm_input.start_time);
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
scheduleEntryGR.start_date_time = start_time.getDisplayValueInternal();

var end_time = new GlideDateTime(parm_input.end_time);
scheduleEntryGR.end_date_time = end_time.getDisplayValueInternal();

scheduleEntryGR.setValue("show_as", parm_input.show_as);
scheduleEntryGR.setValue("type", parm_input.type);
scheduleEntryGR.setValue("user", parm_variable.user);
scheduleEntryGR.setValue("schedule", personalSchedule);
scheduleEntryGR.setValue("repeat_type", parm_input.repeats);
if(parm_input.repeats!=""){
 scheduleEntryGR.setValue("repeat_count", parm_input.repeat_every);
 scheduleEntryGR.repeat_until = parm_input.repeat_until;
}
scheduleEntryGR.insert();


})(parm_input,parm_variable,actionResult);
```

- この例では、スケジュールエントリの start_date_time フィールドと end_date_time フィールドは、対応する日付/時刻入力の start_time と end_time の値に基づいて設定されます。
- *IncludeTimezone* 属性が true に設定されているため、parm_input.start_time 変数は YYYY-MM-DDThh:mm:ss.sssTZD の形式で日付/時刻文字列を返します。システムでこの日付/時刻形式を処理できるようにするには、文字列をコンストラクターに渡して GlideDateTime オブジェクトを初期化します。
- start_date_timeとend_date_timeはデータベース内の日時列ではないため (代わりにスケジュール日付/時刻列)、その値は gr.start_date_time = {date_time_value} で設定されます。

  注:
  date_time_valueは、ユーザープロファイルのタイムゾーンにあることが想定されます (指定された値は、GlideDateTimeの表示値であることが想定されます)。この構成により、*GlideDateTime.getDisplayValueInternal()* メソッドを呼び出すことができます。このメソッドは、YYYY-MM-DD hh:mm:ss の内部形式とユーザープロファイルのタイムゾーンで日付/時刻文字列を返します。

入力フォーム画面の変数および属性を構成する

画面変数を使用して、ユーザーから情報を自動的に収集したり、デフォルトの情報を定義したりします。変数には、ユーザー ID や GPS 座標などの情報を含めることができます。

始める前に

変数と属性を作成する前に、入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、変数を設定する入力フォーム画面を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. フォームの [変数] セクションまで下にスクロールし、[新規] を選択して変数を作成します。
変数フォームが表示されます。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

変数フィールド

フィールド	説明
名前	変数の名前
変数タイプ	
データベースフィールド	フィールドからのデータ。このフィールドは **[FieldName]** 属性を使用します。[変数の配置] セクションを設定した後、ステップ 6 を参照して属性を設定します。
日付	現在の日付。この変数は属性を取得しません。[変数の配置] セクションを設定した後、ステップ 8 を参照して属性設定を完了します。
定数	管理者が **[ConstantValue]** 属性を使用して設定した静的値。[変数の配置] セクションを設定した後、ステップ 6 を参照して属性を設定します。
GPS 座標	ユーザーの経度と緯度。この変数は属性を取得しません。[変数の配置] セクションを設定した後、ステップ 8 を参照して属性設定を完了します。
オフラインモード	モバイルアプリがオフラインのときに入力できます。この変数は属性を取得しません。[変数の配置] セクションを設定した後、ステップ 8 を参照して属性設定を完了します。
ユーザー	ユーザーの sys_id。この変数は属性を取得しません。[変数の配置] セクションを設定した後、ステップ 8 を参照して属性設定を完了します。
ParentContext	親レコードからアクションに運ばれるコンテキスト情報。**[ContextField]** 属性を使用します。[変数の配置] を設定した後、ステップ 7 を参照して変数と属性を設定します。
スクリプト化	入力を自動入力するスクリプト。**[Script]** 属性を使用します。[変数の配置] セクションを設定した後、ステップ 7 を参照して変数と属性を設定します。
変数の配置	
入力フォーム画面	変数が表示される入力フォーム画面を選択します。
入力フォームセクション	変数が表示される入力フォームセクションを選択します。入力フォーム画面にセクションが含まれていない場合、このフィールドは使用できません。

6. オプション: 変数タイプとして [データベースフィールド] または [定数] を選択した場合は、[変数の属性] セクションが表示されます。
[変数の属性] セクションで、[新規] を選択して変数の属性を設定します。ステップ 5 で設定した変数タイプに応じて、属性プロパティを選択します。

属性プロパティ

属性の名前	プロパティ
FieldName	次の情報を設定します。 ○ テーブル：使用するテーブル ○ 値：そのテーブルのフィールドの名前

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

属性の名前	プロパティ
	[データベースフィールド] 変数タイプを選択した場合は、この属性を使用します。 変数の設定を完了するには、ステップ 8 を参照してください。
ConstantValue	(Optional) 管理者によって定義された静的データを入力します。[定数] 変数タイプを選択した場合は、この属性を使用します。 変数の設定を完了するには、ステップ 8 を参照してください。

7. オプション: ParentContext またはスクリプト化された変数タイプを設定する場合は、次の手順を実行します。

   a. [保存] を選択して入力フォーム画面を保存します。

   b. 左側のナビゲーションメニューの入力フォーム画面ノードに戻ります。

   c. [入力フォーム画面] フォームで Mobile App Builder のフォームの右上隅にあるオプションメニューアイコンを選択し、[プラットフォームで開く] を選択します。

   d. [変数] タブを選択します。

   e. [名前] で、ステップ 5 で入力した変数の名前を選択します。

   f. 次のいずれかの変数タイプを選択します。

変数タイプ	説明
ParentContext	親レコードからアクションに運ばれるコンテキスト情報。このタイプには **[ContextField]** 属性を使用します。たとえば、従業員がサービスコールで出張していて、マイレージなどの関連経費を記録する必要がある場合は、この変数を使用します。
スクリプト化	入力を自動入力するスクリプト。このタイプには **[Script]** 属性を使用します。たとえば、予約時にエンドユーザーのプロファイルに基づいて構築番号を事前入力できます。

   g. [名前] の [属性] セクションで [新しい行を挿入...] をダブルクリックし、次の表に示す変数属性の名前を入力します。

> **重要:**
> 属性名をテーブルに記載されているとおりに入力します。名前は大文字と小文字を区別します。

属性名	説明
ContextField	ParentContext 変数にこの属性名を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

属性名	説明
	注: 属性名は正確に入力してください。大文字と小文字を区別します。
スクリプト	スクリプト化変数にこの属性名を入力します。 注: 属性名は正確に入力してください。大文字と小文字を区別します。

h. 属性名を入力したら、チェック (✓) を選択して属性を保存します。

i. [値] の下のフィールドをダブルクリックし、次の表に示すように、設定する属性の適切な値を追加します。

属性名	説明
ContextField	入力フォーム画面フィールドに入力する親画面のフィールド名を入力します。
スクリプト	入力フォーム画面フィールドに自動入力する JavaScript コードを貼り付けます。たとえば、予約時にエンドユーザーのプロファイルに基づいて構築番号を事前入力できます。

j. チェックアイコン (✓) を選択して属性を保存します。

k. [更新] を選択します。

l. そのブラウザータブを選択して Mobile App Builder に戻ります。

8. Mobile App Builder で、[保存] を選択します。

重要:
オプションのステップ 7 を実行した場合は、既に Mobile App Builder にレコードが保存されているため、再度保存する必要はありません。

次のタスク

入力フォーム画面の変数を作成した後で、これらの変数を入力フォーム画面の入力またはアクションアイテムにマッピングできます。このプロセスの詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。

入力フォーム画面アクションの設定

UI ルールをトリガーするために入力フィールドに表示するアクションを設定します。作成されたアクションは、キーボードの上、または選択した入力の横に表示されます。これを使用して、GenAI の要約アクションを構成します。

始める前に

アクションを作成する前に、入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、変数を設定する入力フォーム画面を選択します。
4. フォームの [アクション] セクションまで下にスクロールし、[新規] を選択して変数を作成します。
   アクションフォームが表示されます。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

アクションフィールド

Field (フィールド)	値
プロパティ	
名前	アクションの名前。
ラベル	アクションに表示されるラベル。
アクティブ	アクションがアクティブかどうか。非アクティブなアクションは入力フォーム画面に表示されません。
オフラインで利用可能	このアクションをオフラインで使用可能かどうかを決定します。
アイコン	ユーザーのモバイル画面でアクションを表すために使用されるアイコン。
アクションの配置	
入力フォーム画面	アクションが表示される入力フォーム画面を選択します。
入力フォームセクション	アクションが表示される入力フォームセクションを選択します。選択した入力フォーム画面にセクションが含まれていない場合、このフィールドは使用できません。
親テーブル	アクションが適用される親テーブル。このフィールドは自動入力されます。
親入力	アクションを適用する入力を選択します。
アクション属性	生成されたデータをアクションで処理する場所または方法を決定します。 **UserActionID**: このアクションレコードを識別する一意の値。アクションを UI ルールに関連付ける必要があります。

6. [保存] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
このアクションの **UserActionID** を UI ルールに関連付けます。詳細については、「モバイル UI のルールの作成」を参照してください。

入力フォームページを構成する

入力フォームページを作成して、ユーザーがエントリの長いリストをスクロールするのではなく、複数のページに整理されたデータを表示できるようにします。入力フォームページには、入力とセクションからのデータがホストされます。ページのレイアウトや、入力フォーム画面の各ページに属する入力とセクションを制御します。

始める前に
ページを作成する前に、入力項目を含む入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面と入力項目の作成については、「入力フォーム画面を構成する」と「入力フォーム画面の入力を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、ページを設定する入力フォーム画面を選択します。
4. [入力フォームページの表示] セクションまで下にスクロールし、[カスタムページとセクションのセットアップ] が選択されていることを確認します。
   [カスタムページとセクションのセットアップ] が選択されていない場合、ページを設定するオプションはフォームに表示されません。
5. フォームの [ページ] セクションまで下にスクロールし、既存のページ名を選択するか、[新規] を選択して新しい入力フォーム画面のページを設定します。
   [入力フォームページ] が表示されます。
6. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

入力フォームページフィールド

フィールド	説明
名前	ページの名前。この名前は、モバイルアプリページのタイトルとして表示されます。
順番	ページの配置順序を定義する番号を入力します。 **注:** 入力フォームページには、入力された番号に従って変数とセクションが表示されます。セクションと変数は互いに優先度がありません。
有効	入力フォーム画面ページがアクティブかどうか。非アクティブなページは入力フォーム画面に表示されません。

7. [保存] を選択します。
8. 入力項目を指定されたページにマッピングします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. 設定したページを使用する入力フォーム画面を選択します。
入力フォーム画面が表示されます。

b. [入力] セクションまで下にスクロールし、ページにマッピングする入力項目を選択します。

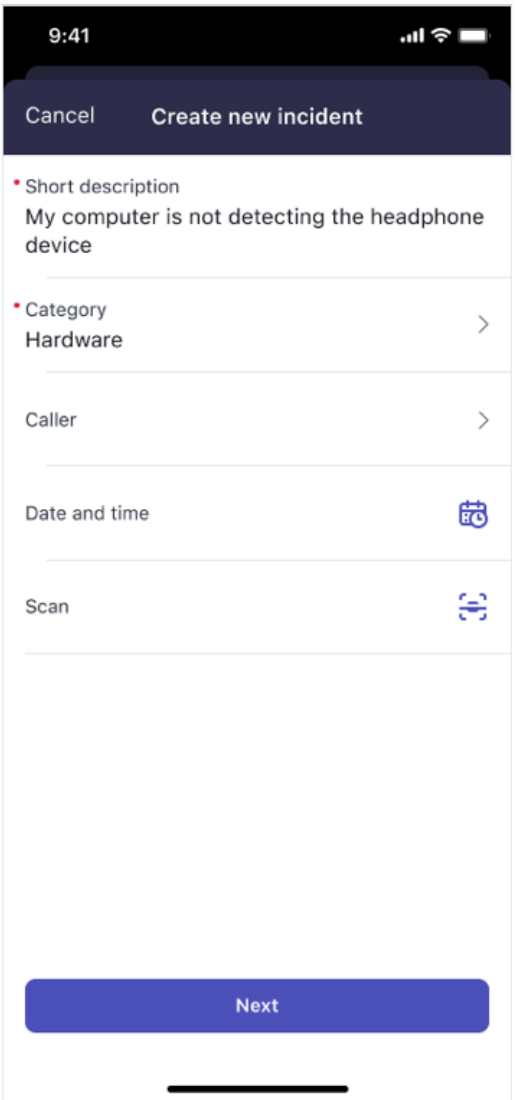
c. [入力] フォームで、[入力配置] セクションまで下にスクロールし、使用する入力フォーム画面が選択されていることを確認します。

d. [入力フォームページ] フィールドで、この入力項目をマップするページを選択します。

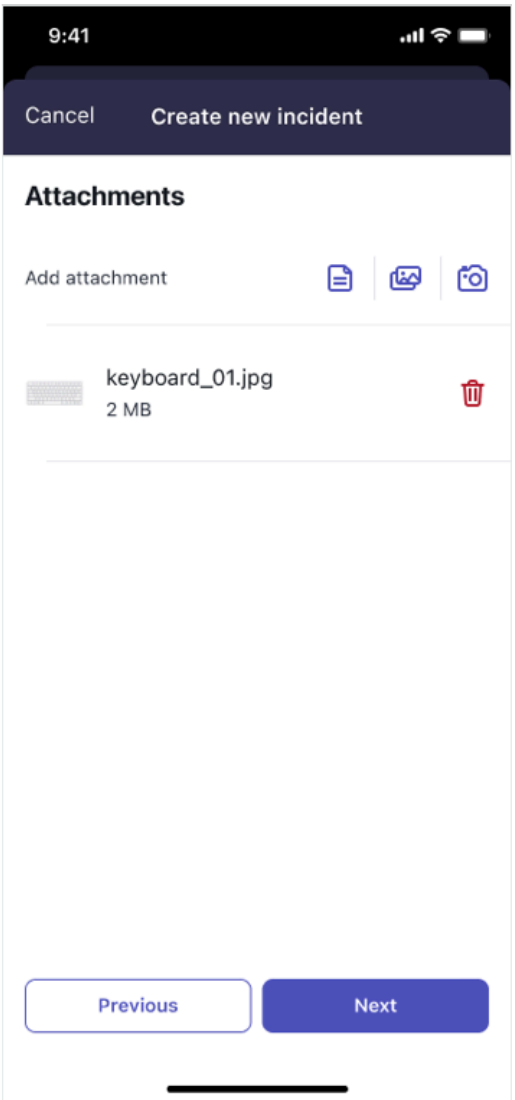
9. [保存] を選択します。

タスクの結果
入力フォーム画面には、任意の数のページを含めることができます。各ページは、入力と再利用可能なセクションで構成できます。

Page 1



Page 2



入力フォームセクションを構成する

入力フォームセクションは、グループ化された入力で構成される再利用可能なコンポーネントです。これらのセクションは、任意の数の入力フォームページに関連付けられます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
セクションを作成する前に、入力項目を含む入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面と入力項目の作成については、「入力フォーム画面を構成する」と「入力フォーム画面の入力を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、セクションを設定する入力フォーム画面を選択します。
4. [入力フォームページの表示] セクションまで下にスクロールし、[カスタムページとセクションのセットアップ] が選択されていることを確認します。
   [カスタムページとセクションのセットアップ] が選択されていない場合、セクションを設定するオプションはフォームに表示されません。
5. フォームの [セクションマッピング] セクションまで下にスクロールし、[新規] を選択して新しい入力フォーム画面のセクションを設定します。
   入力フォームセクションマッピングページが表示されます。
6. 次のフィールドに入力します。

セクションマッピングフィールド

フィールド	説明
プロパティ	
名前	セクションマッピングの名前
ラベル	入力フォームセクションの表示名
有効	セクションを表示するかどうかを設定します。
設定	
順番	ページ内のこのセクションの配置順序を定義する番号を入力します。

7. [入力フォームセクション] エリアで、既存の入力フォームセクションを選択するか、[新規] を選択して入力フォームセクションを作成します。
   入力フォームセクションページが表示されます。
8. 次のフィールドに入力します。

入力フォームセクションフィールド

フィールド	説明
名前	セクションの名前。
入力	セクションに表示される入力項目。既存の入力を選択するか、[新規] を選択して入力項目を作成します。
変数	自動的に収集される情報、または入力項目に対してデフォルトで定義される情報

自動翻訳

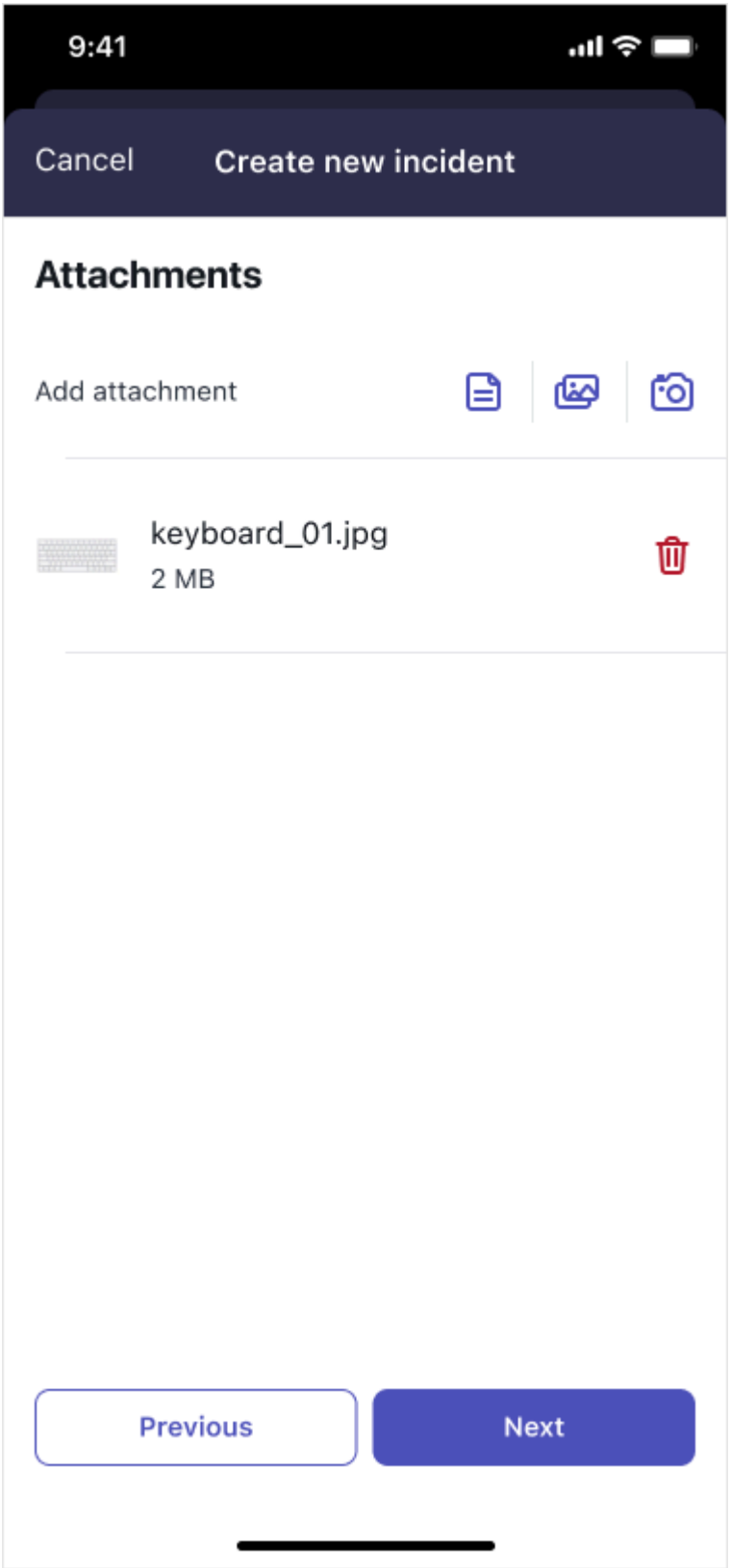
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

9. [保存] を選択します。
10. 入力を指定されたセクションにマッピングします。
    a. 設定したセクションを使用する入力フォーム画面を選択します。
    入力フォーム画面が表示されます。
    b. [入力] セクションまで下にスクロールし、セクションにマッピングする入力を選択します。
    c. [入力] フォームで、[入力配置] セクションまで下にスクロールし、使用する入力フォーム画面が選択されていることを確認します。
    d. [入力フォームセクション] フィールドで、この入力項目をマッピングするセクションを選択します。
11. [保存] を選択します。

タスクの結果
入力フォームには、任意の数の入力と再利用可能なセクションを含む任意の数のページを含めることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



入力フォーム画面の自動入力入力の構成

1 つまたは複数のユーザー入力に基づいて自動入力を設定することで、入力フォーム画面でのフォーム入力を簡素化します。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて
自動入力入力は、入力フォーム画面の UI ルールで UI ルールアクションとして実行されるモバイルクライアントスクリプトを使用して構成されます。これらのスクリプトは、 *OnChange* トリガータイプの UI ルールで実行されます。UI ルールと UI ルールアクションの詳細については、「 モバイル UI のルール」を参照してください。

注:

- 各モバイル UI ルールに対して構成できる *Run client script* UI ルールアクションは 1 つだけです。
- 入力フォーム画面は、以前はパラメータ画面と呼ばれていました。ただし、 パラメーター画面 という名前は、モバイル UI ルールフォームではまだ使用されています。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイル **UI** > モバイル **UI** ルール.
2. [モバイル UI ルール] リストで、[新規] を選択して新しいモバイル UI ルールを作成するか、既存のモバイル UI ルールを選択して自動入力用に構成します。

   重要:

   既存のモバイル UI ルールを選択する場合は、次の特性があることを確認してください。

   - [親テーブル] が [パラメーター画面] に設定されます。
   - 少なくとも 1 つの トリガー が **OnChange** である。

3. 入力フォーム画面で自動入力入力のモバイル UI ルールを設定します 次のいずれかのオプションを実行して。

   ステップ 2 で [新規] を選択した場合:

   a. [モバイル UI ルール] フォームで、次のようにフィールドに入力します。

Field (フィールド)	値
名前	モバイル UI ルールの名前。
アクティブ	モバイル UI のルールがアクティブかどうか。
条件	モバイル UI のルールが使用される条件。[条件] フィールドを空のままにすると、入力が変更されるたびにこの UI ルールが実行されます。 たとえば、特定の入力が変更されたときにこの UI ルールをトリガーするには、 *VALCHANGES* 演算子を使用します。[条件] フィールドに「urgencyVALCHANGES」と入力すると、*urgency* という名前の入力の値が変更された場合にのみ UI ルールがトリガーされます。 条件で使用できる演算子の詳細については、「 Operators available for filters and queries 」を参照してください。
Parent Table	モバイル UI ルールが適用される親テーブル。パラメーター画面を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Field (フィールド)	値
(親テーブル)	
親	モバイル UI ルールが適用される入力フォーム画面。
トリガー	**[onChange]** を選択します。
ユーザーアクション ID	このアクションレコードを識別する一意の値。アクションを UI ルールに関連付ける必要があります。 **重要:** このオプションは、入力フォーム画面での自動入力入力の設定には適用されません。このフィールドには値を設定しないでください。
順序	モバイル UI ルールの実行順序。 **重要:** このオプションは、入力フォーム画面での自動入力入力の設定には適用されません。このフィールドには値を設定しないでください。
False の場合は取り消し	このフィールドが選択されている場合、条件が false と評価された場合、モバイル UI ルールのアクションが取り消されます。 **重要:** [クライアントスクリプトを実行] 操作を使用する UI ルールアクションは、条件が *`false`* と評価された場合は実行できません。このチェックボックスをオンにしないでください。

b. [送信] を選択します。

ステップ 2 で既存のモバイル UI ルールを選択して自動入力用に構成した場合:

a. [モバイル UI ルール] フォームで、次のようにフィールドに入力します。

Field (フィールド)	値
条件	モバイル UI のルールが使用される条件。[条件] フィールドを空のままにすると、入力が変更されるたびにこの UI ルールが実行されます。 たとえば、特定の入力が変更されたときにこの UI ルールをトリガーするには、 *`VALCHANGES`* 演算子を使用します。[条件] フィールドに「urgencyVALCHANGES」と入力すると、*`urgency`* という名前の入力の値が変更された場合にのみ UI ルールがトリガーされます。

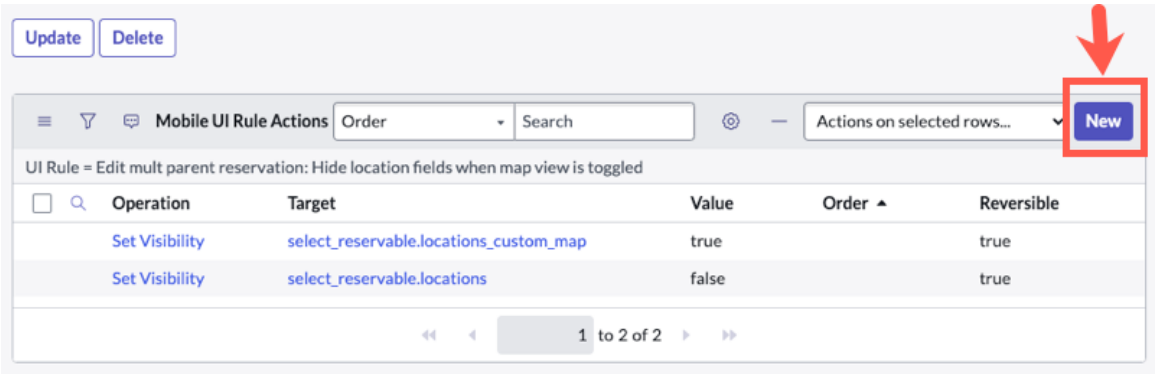
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Field (フィールド)	値
	条件で使用できる演算子の詳細については、「 Operators available for filters and queries 」を参照してください。
Parent Table (親テーブル)	このフィールドが [パラメーター画面] に設定されていることを確認してください。
トリガー	少なくとも 1 つの トリガー が **onChange** に設定されていることを確認します。

b. バナーを選択して長押し (または右クリック) し、[保存] を選択します。

4. ステップ 3 で設定したモバイル UI ルールに移動して、入力フォーム画面の自動入力のモバイル UI ルールアクションを設定します。
5. モバイル UI ルールフォームの [モバイル UI ルールアクション] セクションで[新規] を選択します。

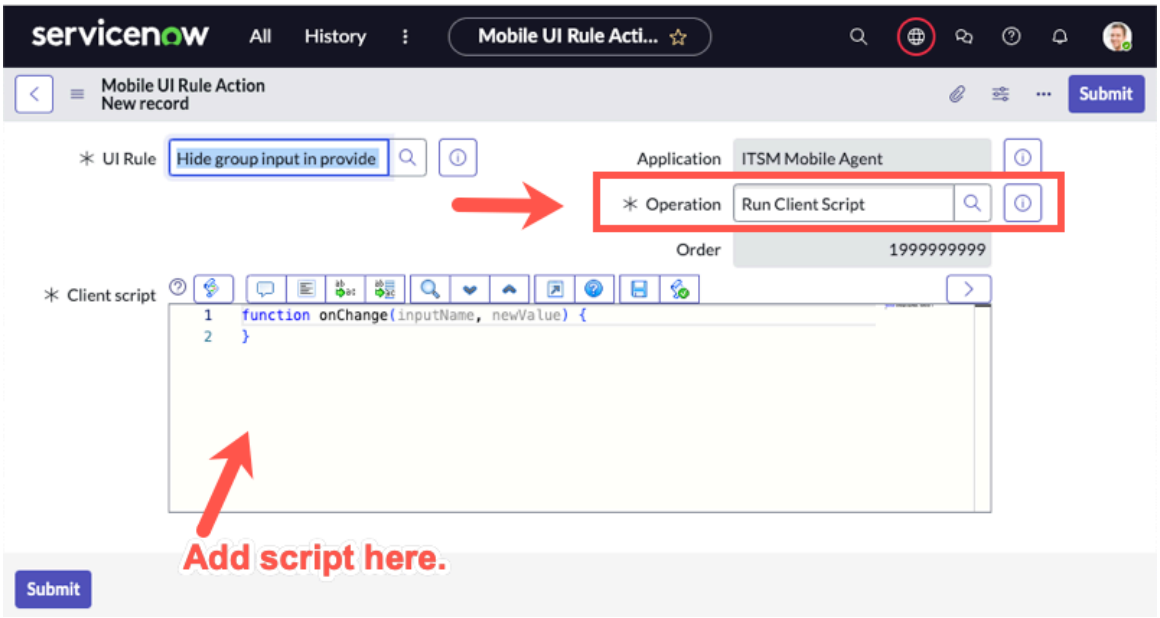


[モバイル UI のルールアクション] フォームが表示されます。

6. [モバイル UI ルールアクション] フォーム の [操作] フィールドで、[クライアントスクリプトを実行] を検索して選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



7. [クライアントスクリプト] フィールドにクライアントスクリプトを書き込みます。

クライアントスクリプトは、 `m_form` オブジェクトと `MobileScriptIncludeCaller` クラスを使用します。これらの JavaScript API の詳細については、API リファレンス ドキュメントの「MobileScriptIncludeCaller - Client と m_form - Client 」を参照してください。

クライアントスクリプトを作成するときは、次の点に注意してください。

- *onChange*関数のシグネチャは変更しないでください。
- 引数 `inputName` は、値が変更された入力の名前である文字列です。
- 引数 `newValue` には、変更後の入力の新しい値が含まれます。

8. [送信] を選択します。

シングルスキャンおよびマルチスキャンのバーコード入力による入力フォーム画面の構成

スキャンインターフェイスを離れることなく、一度に 1 つのバーコードを 1 つずつスキャンしたり、複数のバーコードをスキャンしたりするために使用できる入力フィールドを設定します。

始める前に

入力データを作成する前に、入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

バーコード入力は オフラインで使用できます。モバイル UI ルール はバーコード入力に適用されます。

手順

1. [すべて] に移動し、フィルターに 「sys_sg_parameter_screen_list.do 」と入力します。

2. バーコード入力を追加する入力フォーム画面を選択します。

3. [入力] タブを選択します。

4. [新しい行を挿入] をダブルクリックし、必要に応じてバーコード入力に次の情報を入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールドをダブルクリックして値を入力します。

入力フォーム

フィールド	説明
名前	入力の名前。
ラベル	入力の表示ラベル
入力タイプ	入力のタイプです。[バーコード] を選択します。
プレースホルダー	ユーザーが値を入力する前に入力フィールドに表示されるテキスト。
ページ	バーコード入力が表示される入力フォーム画面ページ。
順序	入力フォーム画面にバーコード入力が表示される順番。
必須	必要に応じてバーコード入力をマークするオプション。
読み取り専用	バーコード入力を読み取り専用としてマークするオプション。
変数を自動入力	このバーコード入力に使用されるオートフィル変数。

5. 入力フォーム画面のバナーを右クリックし、[保存] を選択してバーコードを保存し、フォームにとどまります。
6. 構成するバーコードスキャン入力のタイプに応じて。

グループ化されたスキャンバーコード入力を使用して入力フォーム画面を構成する

グループ化されたスキャンをサポートする入力フォーム画面を構成します。グループ化されたスキャンを使用すると、セットでスキャンする必要がある資産に関連付けられている複数のバーコードをスキャンできます。

始める前に

入力データを作成する前に、入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

グループ化されたスキャン バーコード入力は、アクション アイテムでのみ使用されるスクリプト化された書き戻しアクションでサポートされています。アクションアイテムの詳細については、「 アクションアイテムの設定」を参照してください。

グループ化されたスキャンバーコード入力は オフライン で利用でき、 モバイル UI ルール が適用されます。

手順

1. [すべて] に移動し、フィルターに 「sys_sg_parameter_screen_list.do 」と入力します。
2. バーコード入力を追加する入力フォーム画面を選択します。
3. 「 設定 」タブで、「 詳細」 チェック・ボックスを選択します。
4. ページ上部のバナーを右クリックし、[保存] を選択します。
5. フィルターに 「sys_sg_parameter_section_m2m.do 」と入力し、セクションマッピングを作成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

6. フィルターに「sys_sg_parameter_section.do」と入力し、入力フォームセクションを作成します。

   a. [入力] タブを選択し、[入力タイプ] が [バーコード のみ] の入力を追加します。

   b. [属性] タブを選択し、次のセクション属性を追加します。

      i. [名前] フィールドに「SectionType」と入力し、[値] に「barcode」と入力します。

      > **重要:**
      > *SectionType* 属性は必須です。

      ii. [名前] フィールドに「MaxEntries」と入力し、ユーザーが値をスキャンできる回数を入力します。

      MaxEntries 属性はオプションです。

      iii. ページ上部のバナーを右クリックし、[保存] を選択します。

7. 構成されたアクションアイテムに移動するには、次の場所に移動します。 システムモバイル > アクションアイテム.
8. グループ化されたバーコードスキャン入力に使用するアクションアイテムを選択します。
9. グループ化されたバーコードスキャンスクリプトを [実行スクリプト] フィールドに追加します。

   たとえば、グループ化されたスキャン入力に対して「barcodes」という名前のバーコードセクションを定義するには、2 つのバーコード入力を定義できます。

   - asset_number
   - model_number

   次に、[実行スクリプト] フィールドに次のスクリプトを追加できます。

```
(function WriteBackAction (parm_input, parm_variable, ActionResult) {
   for (i=0; i< parm_input["barcodes.asset_number"].length;i++) {
      var assetNumber= parm_input["barcodes.asset_number"][i];
      var modelNumber=parm_input["barcodes.model_number"] [i];
      var SMAssetUsage=new global.SMAssetUsage();
      SMAssetUsage.addAssetToStockroom(assetNumber, modelNumber);
}
}) (parm_input, parm_variable, actionResult);
```

10. [更新] を選択して構成を保存します。

署名入力のある入力フォーム画面の構成

ユーザーが入力フォーム画面で電子署名するために使用できる入力フィールドを構成します。ユーザーは画面上で署名するか、自分の名前を入力して署名を記録できます。

始める前に

入力データを作成する前に、入力フォーム画面を作成する必要があります。入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このタスクについて
署名入力は、アクション アイテム内の宣言型ライトバック アクションとスクリプト化されたライトバック アクションの両方をサポートします。アクションアイテムの詳細については、「 アクションアイテムの設定」を参照してください。

オプションの *IsOverlay* 属性を持つ署名入力タイプを使用して、これらの入力を構成します。デフォルトでは、署名は完全なモーダルウィンドウに表示されます。*IsOverlay* 属性を true に設定すると、署名はハーフモーダルウィンドウに表示されます。署名入力がページ上の唯一の入力として構成され、 *IsOverlay* 属性が true に設定されている場合、属性は無視されます。この場合、署名はモーダルウィンドウ全体にレンダリングされます。

重要:
HR タスク署名の前提条件を使用する HR ワークフローでは、これらの前提条件を新しい署名入力タイプに置き換える必要があります。前提条件を HR タスク署名と署名入力タイプの両方として構成しないでください。両方を使用するのは構成ミスです。

署名入力は オフラインで使用できます。モバイル UI ルール は署名入力に適用されます。

手順

1. [すべて] に移動し、フィルターに 「sys_sg_parameter_screen_list.do 」と入力します。
2. 署名入力を追加する入力フォーム画面を選択します。
3. [入力] タブを選択します。
4. [新しい行を挿入] をダブルクリックし、必要に応じて署名入力に次の情報を入力します。

入力フォーム

フィールド	説明
名前	入力の名前。
ラベル	入力に表示されるラベル
入力タイプ	入力のタイプです。[署名] を選択します。
プレースホルダー	ユーザーが値を入力する前に、入力フィールドに表示されるテキスト。
ページ	署名入力が表示される入力フォーム画面ページ。
順序	署名入力が入力フォーム画面に表示される順序。
必須	署名入力を必須としてマークするオプション。
読み取り専用	署名入力を読み取り専用としてマークするオプション。
変数を自動入力	この署名入力に使用されるオートフィル変数。

5. 入力フォーム画面のバナーを右クリックして [保存] を選択し、署名入力を保存してフォームに留まります。
6. オプション: ハーフモーダルウィンドウで署名を開くように *IsOverlay* 属性を構成する場合は、作成した署名入力の [名前] をダブルクリックして属性を構成します。
   a. フォームの [属性] セクションまで下にスクロールし、[新しい行を挿入...] をダブルクリックします。
   b. [名前] フィールドに「 IsOverlay 」と入力し、チェックマークを選択して属性名を保存します。
   c. [値] フィールドをダブルクリックして「 true 」と入力し、ハーフモーダルウィンドウで開くように署名を設定します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

署名を完全なモーダルウィンドウで開く場合は、 *IsOverlay* 属性を設定しないでください。デフォルトでは、署名入力は完全なモーダルウィンドウで開きます。

7. 必要なすべてのフィールドの構成が完了したら、 更新 を選択します。

次のタスク

この入力フォーム画面の署名入力を保存するようにスクリプト化されたライトバック アクションを構成する場合は、スクリプト化されたライトバック アクションをアクション アイテムに追加します。詳細については、「署名入力を保存するスクリプト化された書き戻しアクションを構成する」を参照してください。

署名入力を保存するスクリプト化された書き戻しアクションを構成する

入力フォーム画面に署名入力を保存できるアクションアイテムのスクリプト化されたライトバックアクションを構成します。

始める前に

署名入力を含む入力フォーム画面を作成する必要があります。詳細については、「署名入力のある入力フォーム画面の構成」を参照してください。

さらに、この入力フォーム画面に使用するアクションアイテムを構成しておく必要があります。詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

アドミニストレーターは、アクションを実行するスクリプトを記述し、署名入力を保存できます。または、アクションを実行する前に署名を保存するスクリプトを作成することもできます。

MobileSignatureHandler スクリプトインクルードを使用して、署名入力を保存できます。MobileSignatureHandler スクリプトインクルードは、署名をsys_attachmentテーブルに保存し、signature_imageテーブルに関連レコードを作成します。

署名入力の保存を処理するカスタムコードを記述することもできます。サーバーサイドスクリプティングの詳細については、「 サーバーサイドスクリプティング 」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > アクションアイテム.
2. 署名入力に使用するアクションアイテムを選択します。
3. [実行スクリプト] フィールドに署名保存スクリプトを追加します。
   たとえば、次の書き戻しアクション項目スクリプトは、 MobileSignatureHandler を使用して署名入力を保存する方法を示しています。

```
(function WriteBackAction(parm_input, parm_variable, actionResult) {
   var gr = new GlideRecord("incident");
   gr.get(parm_variable['sys_id']);
   var shortDesc = parm_input['shortDescInput'];
   gr.setValue("short_description", shortDesc);
   gr.update();
    // in this example "signatureInput" is the name of a sys_sg_input of type signature
    // SignatureType will return either "Image" or "Text"
   var signatureType = parm_input['signatureInput']["SignatureType"];
    // SignatureValue will return a String containing the base64 respresentation of the image
 in the case of a drawn signature
    // or a String with the name of the user if they typed their name
   var signatureValue = parm_input['signatureInput']["SignatureValue"];
   var table = "incident";
```

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

```
    var documentId = parm_variable['sys_id'];
    var signatureHandler = new sn_mobile.MobileSignatureHandler();
    if (signatureType == "Image")
        signatureHandler.insertSignatureImage(table, documentId, signatureValue);
    else if (signatureType == "Text")
        signatureHandler.insertTypedSignature(table, documentId, signatureValue);
})(parm_input, parm_variable, actionResult);
```

4. [更新] を選択して構成を保存します。

入力フォーム画面のパラメーター化されたデータアイテムのサポート

アドミニストレーターは、入力フォーム画面のユーザー入力と変数に基づいて関連レコードを返すことができるパラメーター化されたデータアイテム画面を構成できます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
この構成により、次のターゲット画面タイプのパラメーター化されたデータアイテムのサポートが有効になります。

- リスト画面
- マップ画面
- カレンダー画面
- レコード画面
- カスタムマップ画面

この構成を完了すると、パラメーター化された画面に、入力フォーム画面からの入力または変数に基づくクエリ結果が入力されます。このシナリオでは、入力フォーム画面の入力と変数がデータアイテムのクエリ条件の一部として使用されます。

パラメーター化されたデータアイテム画面は 、オフラインではサポートされていません。

手順

1. データアイテムクエリ条件の一部として使用する入力と変数を含む入力フォーム画面を構成します。

   注:
   入力フォーム画面には、データアイテムクエリ条件の一部として使用する入力のみ、変数のみ、または入力と変数の両方を含めることができます。

   入力フォーム画面の作成については、「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

2. 使用するターゲットリスト、マップ、カレンダー、レコード、またはカスタムマップ画面に移動します。

   たとえば、パラメーター化されたデータアイテムリスト画面を構成する場合は、次のようにします。

   a. フィルターに 「sys_sg_list_screen_.list 」と入力します。

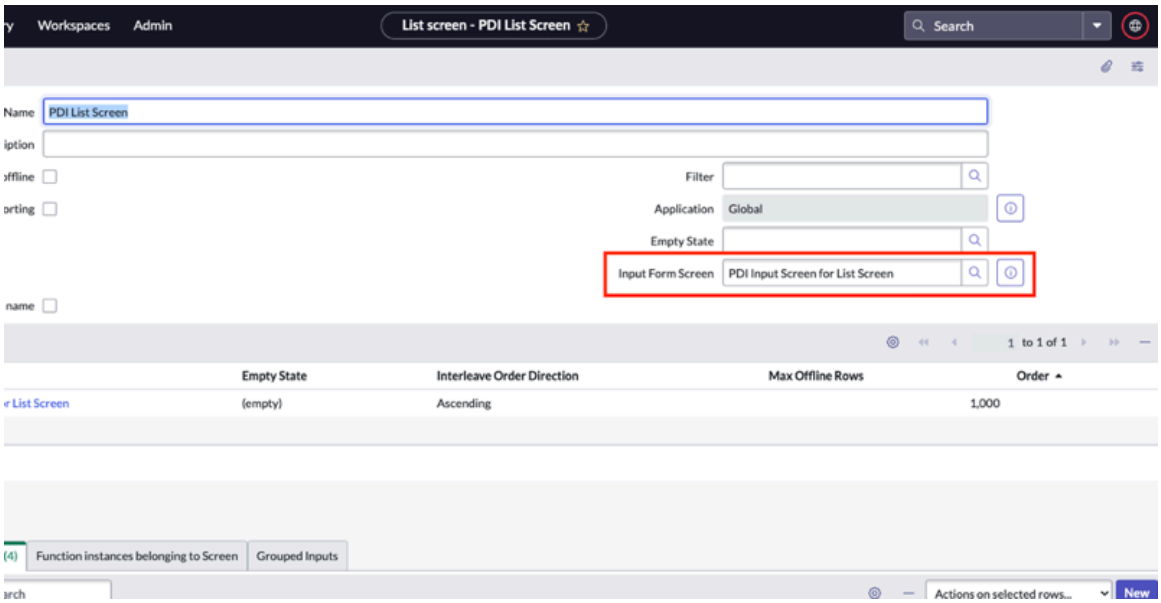
   b. パラメーター化するリスト画面を選択します。

   c. [入力フォーム画面] フィールドで、ステップ 1 で作成した入力フォーム画面を検索します。

   d. [更新] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳



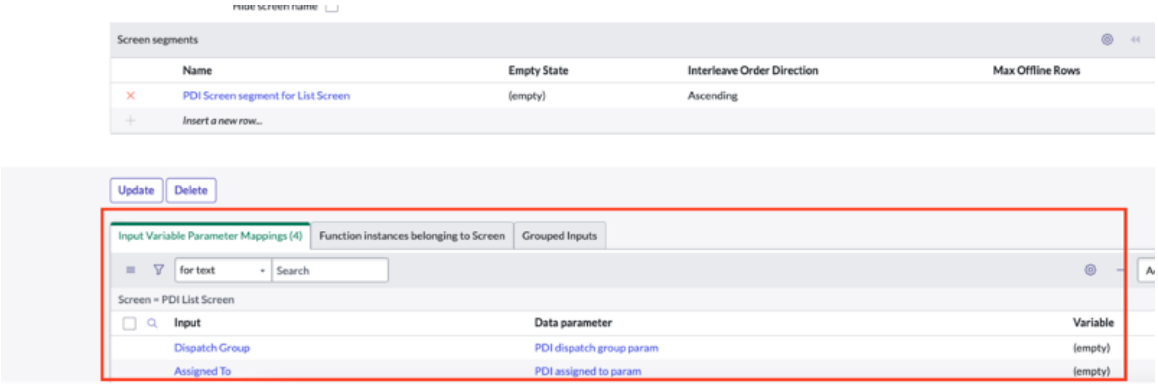
3. 関連情報をターゲット画面に返すクエリ条件を使用して、sys_sg_data_itemテーブルのパラメーター化されたデータアイテムを構成します。
パラメーター化されたデータ項目の構成については、「 パラメーター化されたデータアイテムを構成する」を参照してください。
4. ターゲット画面に戻ります。
たとえば、リスト画面をターゲット画面として使用している場合は、フィルターに「 sys_sg_list_screen.list 」と入力し、ターゲットリスト画面を選択します。
5. 手順 3 で作成した対象画面のデータ項目を選択します。
6. ターゲット画面の [入力変数パラメーターマッピング] タブで、[新規] を選択します。
7. 次の表に示すように、入力フォーム画面で作成された入力または変数をデータパラメーターにマッピングします。

入力変数パラメーターマッピングフォーム

フィールド	説明
変数	入力フォーム画面変数
スクリーン	ターゲット画面。このフィールドは自動的に入力されます。
アプリケーション	アプリケーション スコープです。このフィールドは自動的に入力されます。
入力	入力フォーム画面からのラベルの入力
データパラメーター	ターゲット画面データアイテムのデータパラメーター

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



8. [更新] を選択します。

モバイルフェッチタイプ

フェッチタイプの設定は、データが画面にロードされるタイミングを決定します。フェッチタイプを変更して、画面のロード時間のパフォーマンスを最適化します。

モバイルフェッチタイプ

フェッチタイプ	説明	使用法
プリフェッチ	プリフェッチは、フォームと詳細を除く新しい画面のデフォルトのフェッチタイプです。このオプションは、ユーザーがリスト、カレンダー、またはレコード画面にアクセスしたときに、レコード画面のデータをプリロードします。リストのロードには時間がかかる場合がありますが、フォームのロード時間は短縮されます。	このフェッチタイプは、ほとんどの画面でデフォルトです。このフェッチタイプは、フォームとフォームセグメントのロードにあまり時間がかからない場合に使用します。
バックグラウンド	アプリは、埋め込み画面またはフォームセグメントをロードするためにバックグラウンドネットワーク要求を行います。バックグラウンド要求が完了すると、埋め込み画面とフォームセグメントがすぐにロードされます。	画面が最初にロードされるのではなく、ユーザーが移動する可能性が高い画面の場合は、このフェッチタイプを使用します。たとえば、フォームに関連付けられた関連リストなどです。
オンデマンド	アプリは、ユーザーがアプリに移動した場合にのみ、アプリをロードするネットワーク要求を行います。	このフェッチタイプは、画面が頻繁に使用されない場合に使用します。
ダイナミック	最初の 10 行の画面は、[プリフェッチ] タイプで説明されているようにロードされます。最初の 10 行目以降、アプリは [オンデマンド] フェッチタイプの定義に従って画面をロードします。このオプションは、フォームおよび詳細画面のデ	[プリフェッチ] フェッチタイプを使用すると時間がかかりすぎる大きなリストのロードに、このフェッチタイプを使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルフェッチタイプ (続く)

フェッチタイプ	説明	使用法
	フォルトです。[動的プリフェッチ数] フィールドの値を変更することで、[プリフェッチ] でロードされる行数を変更できます。	

画面のフェッチタイプを変更する

画面のフェッチタイプを変更して、アプリがデータをロードするときに変更します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
通常、画面フェッチタイプを変更する必要はありません。フェッチタイプの変更はパフォーマンスに重大な影響を与える可能性があるため、本番環境で使用する前に、フェッチタイプの変更を十分にテストしてください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > スクリーニング.
2. 画面を開きます。
3. [フェッチタイプ] フィールドで、フェッチタイプを選択します。
   グローバルスコープの場合には、レコードは読み取り専用として表示されます。この場合、レコードの上部に表示されるバナー通知をクリックすることにより、一時的に適切なスコープに切り替えることができます。



4. [更新] をクリックします。

カードとアイコン

カードは、ビジュアル、テキスト、およびデータを表示できる事前定義されたレイアウトです。アイコンは、他の画面に接続された際にアクションまたはショートカットとして機能する記号です。

モバイルアプリビルダーまたはモバイルカードビルダーのいずれかでカードを作成および編集するオプションがあり、両方でカードとカードテンプレートのすべてのカスタマイズオプションにアクセスできます。

アイコンの詳細については、「モバイルのアイコン」を参照してください。

でのカードテンプレートの構成 モバイルアプリビルダー

カードテンプレートを作成して、カードで使用する UI 要素とレイアウトを定義します。

始める前に
必要なロール：admin

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーション画面の名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューで **[Cards & icons**] を選択し、[**New**] を選択します。
4. 表示されたメニューから [カード テンプレート] を選択し、 [続行] を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

カードテンプレートレコード

Field (フィールド)	プロパティ
プロパティ	
名前	カードテンプレートの名前。
Description (説明)	カードテンプレートに関する追加情報。
アクティブ	このカードテンプレートが使用可能かどうかを決定します。

6. [保存] を選択します。
7. [モバイルカードビルダーで開く] を選択して、モバイルカードビルダービューを開きます。
   モバイルカードビルダービューが表示されます。
8. カードテンプレートの外観を編集し、完了したら [保存] を選択します。
9. モバイルカードビルダービューを閉じてモバイルアプリビルダー画面に戻ります。

モバイルアプリビルダーでのカードの構成

カードを使用して、カードテンプレートで定義された UI 要素にデータをマッピングすることで、さまざまなレコードの情報を視覚的に表示します。UI ルールを使用して、カードの条件付きスタイルを定義することもできます。

始める前に

必要なロール:admin または delegated developer

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーション画面の名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューで **[Cards & icons**] を選択し、[**New**] を選択します。
4. 表示されたメニューから [カード] を選択し、 [続行] を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カードレコード

Field (フィールド)	プロパティ
プロパティ	
名前	カードの名前。
Description (説明)	カードに関する追加情報。
アクティブ	このカードをモバイルアプリで表示するかどうかを決定します。
データ	
テーブル	カードがデータを取得するテーブル。
カードテンプレート	カードの UI レイアウトを作成するカードテンプレートを選択します。
カードフィールド	カードテンプレートに含まれていないフィールドをカードのテーブルから追加します。
UI ルール	特定の条件が満たされたときにモバイルインターフェイスをどのように変更するか、またはどのフィールドを更新するかを決定します。
UI ルールの条件の詳細スクリプティング	カードテンプレートに存在しない変数をモバイルカードの UI ルール条件で使用できるように切り替えます。

6. [保存] を選択します。
7. [モバイルカードビルダーで開く] を選択して、モバイルカードビルダービューを開きます。
   モバイルカードビルダービューが表示されます。
8. カードの外観を編集し、完了したら [保存] を選択します。
9. モバイルカードビルダービューを閉じてモバイルアプリビルダー画面に戻ります。

データアイテム

データアイテムは、画面で表示されるデータを提供します。

> **注:**
> Rome リリース以降、特定の ServiceNow® モバイル 製品の一部の用語が変更されています。このトピックの内容は、以前のリリースで使用されていた用語を保持する Mobile Studio を参照しています。詳細については、「ServiceNow モバイル用語の変更」を参照してください

データアイテムは選択されたテーブルに対するクエリで、データを復元します。画面はインスタンスからデータを表示しますが、データアイテムからその情報を取得します。たとえば、アプリケーションにインシデントのリストが含まれている場合、そのリストでは、インシデント *[incident]* テーブルのレコードを表すデータアイテムを使用します。

データアイテムのタイプ

データアイテムには 3 つの異なるタイプがあります。

標準データアイテム

標準データアイテムを使用して、1 つのテーブルからデータを返します。標準データアイテムにはパラメーターが含まれていませんが、クエリされたテーブルから結果セット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

を返すフィルターを含めることができます。たとえば、標準データアイテムは、変更要求 [change_request] テーブルから優先度の高いすべての変更をクエリできます。

標準データアイテムの詳細については、「標準データアイテムの構成」を参照してください。

パラメーター化されたデータアイテム

パラメーター化されたデータアイテムは、データを返す 1 つ以上のパラメーターを含むクエリを実行するために使用されます。パラメーターは、クエリに変数を渡すために使用されます。たとえば、ログインしているユーザーの値を含めるためのパラメーターを使用して、そのユーザーに割り当てられたすべてのインシデントのリストを表示することができます。

パラメーター化されたデータアイテム構成の詳細については、「パラメーター化されたデータアイテムを構成する」を参照してください。

関係性データアイテム

埋め込みリストには関係性データアイテムが必要です。埋め込みリストは、レコード画面に埋め込むことができるリストです。レコード画面には、1 つ以上の埋め込みセグメントを含めることができます。埋め込みリストは、埋め込むことができるセグメントのタイプです。埋め込みリストを構成するときは、元のレコード画面テーブルに精通していることが重要です。埋め込みリストに表示されるレコードを含むテーブルについて理解することも重要です。埋め込みリストを作成するには、関係性データアイテムが必要です。関係性データアイテムの作成の詳細については、「埋め込みリストの関係性データアイテムを構成する」を参照してください。

特別使用データアイテムの構成

以下のデータアイテムは前述のカテゴリに収まらず、次のセクションで詳述するケースでのみ使用されます。

エンコードされたクエリを追加

単一のスコア分析プレビューから、またはチャート画面のヘッダー機能からレコードリストに移動するには、インスタンスの相対 URL を使用して特別なデータアイテムを構成する必要があります。これは、別のタイプの条件を使用する標準データアイテムです。エンコードされた追加クエリの設定方法の詳細については、「チャート画面」を参照してください。

グループ化されたリストデータアイテム

グループ化されたデータアイテムは、グループ化されたリスト画面でのみ使用できます。すべてのデータアイテムは、標準、関係性、およびパラメーター化されているかどうかにかかわらず、フィールドによってグループ化することができます。グループ化されたリストデータアイテムを構成する方法の詳細については、「グループ化されたリスト画面」を参照してください。

標準データアイテムの構成

パラメーター入力を必要としない画面のデータをクエリするための標準データアイテムを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [データ] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [データアイテム] を選択し、[続行] を選択します。
5. データアイテムタブで、[新規作成] をクリックします。
6. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

データアイテムフィールド

フィールド	説明
プロパティセクション：	
名前	データアイテムのタイトル。同じ名前の複数のデータアイテムを持つことができます。簡単に見つけることができるように、この名前は一意のものにしてください。
説明	データアイテムに関する追加の詳細情報 (オプション)
データセクション：	
テーブル	データアイテムで情報をプルするテーブル。 注: デフォルトでは、カスタムテーブルは利用できません。`subscription.custom_table.enforce_entitlem`システムプロパティを変更して、この動作を変更できます。この変更を行う詳細については、「モバイルデータアイテムのカスタムテーブルへのアクセスを許可または制限する」を参照してください。
グループごと	メニューから選択したフィールドに基づいてクエリ結果をグループ化します。
条件タイプ	データアイテムが使用する条件のタイプを決定します。次から選択します。 宣言 宣言的な条件を使用し、条件ビルダーでデータアイテムの条件を作成します。 スクリプト化 スクリプトを使用して、データアイテムの条件を決定します。このオプションを選択すると、このフィールドの下にスクリプトを入

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	力するためのテキストウィンドウが表示されます。 エンコードされたクエリを追加 このオプションは、チャート画面に対してデータアイテムを作成する場合にのみ使用してください。そのデータアイテムタイプの詳細については、「チャート画面用にエンコードされたクエリデータアイテムの構成」を参照してください。
条件	データアイテムを準拠させるための一連の条件。条件ビルダー を使用して条件を作成できます。 **注:** このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [宣言] を選択した場合にのみ使用できます。
ソート基準	リストのソート方法を設定できるフィールドをフォームに追加できるようにします。条件ビルダーで、リストをソートするフィールドを選択します。たとえば、[発信者] を選択します。次に、[昇順] または [降順] を選択して、リストの順序を決定します。 **注:** このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [宣言] を選択した場合にのみ使用できます。

7. オプション: [条件タイプ] フィールドで [スクリプト化済み] を選択した場合は、[クエリ条件スクリプト] フィールド内で作成する必要があります。

   (Optional) スクリプト化された条件は、インスタンスがデータアイテムをフィルタリングするために使用するクエリ文字列を返す必要があります。input 変数を使用して、現在のレコードから情報にアクセスします。

```
(function getQueryString(input) {
 var queryString = '';
 if(input.company) {
   queryString += "company="+input.company;
 }
 if(input.location) {
  queryString += "^location="+input.location;
 }
      queryString += "^EQ^ORDERBYDESCsys_updated_on";
 return queryString;
})(input);
```

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

この例では、input 変数を使用して、現在のレコードの会社と場所に一致するレコードのデータアイテムをフィルタリングします。次に、テキスト ^EQ^ORDERBYDESCsys_updated_on をクエリに追加します。これにより、[更新日時] フィールドによってデータアイテムレコードがソートされます。

8. [保存] を選択します。

次のタスク

データアイテムを画面に関連付けます。詳細については、「モバイル画面タイプ」を参照してください。

関連情報

- パラメーター化されたデータアイテムを構成する
- データアイテムによるグループの構成

パラメーター化されたデータアイテムを構成する

パラメーター化されたデータアイテムを設定すると、選択したパラメーターに従い、関連するデータのみをフィルタリングして表示できます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

注:
Rome リリース以降、特定の ServiceNow® モバイル 製品の一部の用語が変更されています。このトピックの内容は、以前のリリースで使用されていた用語を保持する Mobile Studio を参照しています。詳細については、「ServiceNow モバイル用語の変更」を参照してください

含まれている例を使用して、優先度でフィルタリングされたインシデントリストをユーザーが開くことができるデータアイテムを作成します。この例で作成されたパラメーターは、優先度用です。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [データ] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [データアイテムの作成] ダイアログボックスで、作成するデータアイテムのタイプを選択し、[続行] を選択します。
   標準データアイテムと関係性データアイテムの両方にパラメーターを含めることができます。
5. 必要に応じて、[プロパティ] セクションと [データ] セクションに入力します。

   データアイテムの作成の詳細については、「標準データアイテムの構成」を参照してください。たとえば、オープンインシデントのデータアイテムを作成します。

   注:
   [条件] セクションを構成するには、最初にパラメーター構成を入力して保存する必要があります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

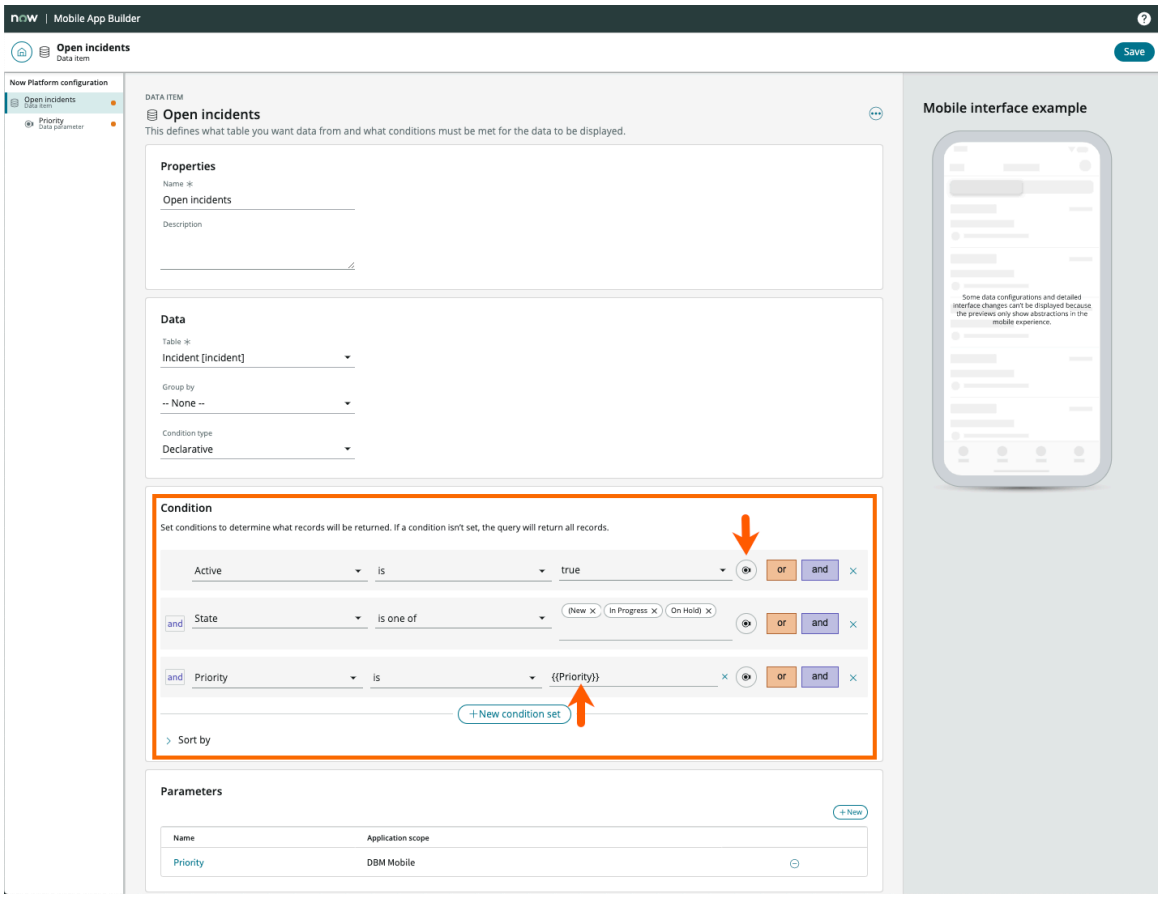
6. [パラメーター] セクションで [新規] を選択します。
7. [データパラメーター] 画面で、[名前] フィールドにパラメーターの名前を入力します。
   パラメーター名は、フォームのフィールドと最もよく関連付けられます。たとえば、フィールドが優先度を参照するときは、パラメーター名として「優先度」と入力します。
8. [タイプ] フィールドから、パラメーターのデータタイプを選択します。
   このタイプにより、ユーザーがモバイル UI とやり取りする方法が決まります。たとえば、10 進数や整数のタイプは、モバイルデバイスに数字のみのキーパッドを開くように指示します。次のタイプから選択します。
   - 整数：数字のみのキーパッドを開きます。
   - 文字列：入力にフルキーボードを使用します。優先度やステータスなどのリストパラメーターや、担当者や発信者のような参照フィールドには文字列タイプを使用します。
   - **10** 進数：数字のみのキーパッドを開きます
   - ブーリアン：true または false の選択オプションを開きます
   - 日付と時刻：正確な時間セレクタを含むカレンダーを開きます
   - 日付：カレンダーを開きます
9. [保存] を選択します。
10. データアイテムフォームの [条件] セクションで、パラメーターのクエリ条件を追加します。

    [条件] フィールドは、データベースをクエリするパラメーターと一致させる必要があります。たとえば、[優先度] フィールドをクエリするデータアイテムを作成する場合は、「優先度は {{`priority`}}」の条件を作成します。条件ビルダーで検索アイコン ( ) を選択して作成したパラメーターを選択していることを確認してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

パラメーター化されたデータアイテムフォーム



注:
モバイルアプリビルダー は、アイテムが中括弧 **{{...}}** を含むパラメーターであることを示します。

11. [保存] を選択します。

次のタスク

データアイテムを作成した後、画面にアサインします。パラメーターのあるデータアイテムには、画面で追加の構成が必要です。パラメーターを使用したデータアイテムを画面に割り当てる詳細については、「リスト画面にパラメーターを持つデータアイテムを割り当てる」を参照してください。

リスト画面にパラメーターを持つデータアイテムを割り当てる

パラメーター化されたデータアイテムをリスト画面に関連付けると、適用するパラメーターを入力するために必要な追加フィールドが画面構成に表示されます。

始める前に

パラメーターを持つデータアイテムが構成されていることを確認してください。詳細については、「パラメーター化されたデータアイテムを構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

注:
Rome リリース以降、特定の ServiceNow® モバイル 製品の一部の用語が変更されています。このトピックの内容は、以前のリリースで使用されていた用語を保持する Mobile Studio を参照しています。詳細については、「ServiceNow モバイル用語の変更」を参照してください

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [リスト] オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. 事前設定済みのパラメーター化されたデータアイテムをリスト画面に追加します。

   a. [画面セグメント] セクションで、[新規] を選択します。
      リスト画面レコード内に新しい画面セクションが表示されます。

   b. 新しい画面セグメント構成パネルの [ストリーム] セクションで、[新規] を選択します。
      新しいリスト画面セクションが表示されます。

   c. 新しいリストストリームセクションの [データアイテム] フィールドで、[選択] を選びます。

   d. 作成した、パラメーター化されたデータアイテムを選択し、[適用] を選択します。

6. 構成ツリーで [リスト画面] レコードを選択します。
7. UI パラメーターセクションで、[新規] を選択します。
8. 新しい UI パラメーター画面で、必要に応じて次のフィールドに入力します。一部のフィールドは、特定の入力タイプを選択した場合にのみ表示されます。
   このフォームのフィールドを使用して、ユーザーが UI とやり取りする方法を決定します。

[UI パラメーター] フォーム

フィールド	定義
[プロパティ] セクション	
名前	UI パラメーターの名前。同じ名前の複数の UI パラメーターを持つことができるため、後で簡単に見つけられる名前を選択してください。選択した名前は、モバイルアプリに表示されます。この例では、「優先順位」を名前として使用します。
表示名	表示される名前。この名前は、入力名と自動的に合致されます。
[設定] セクション	
パラメータータイプ	パラメーターのタイプ。モバイルアプリビルダー では、画面レコードから新しいパラメーターが作成されると、このフィールドは自動的に [画面] に設定されます。
画面	画面レコード。モバイルアプリビルダー では、このフィールドには、自動的に親の画面レコードが設定されます。
入力スタイル	ユーザーの UI 操作方法。[インライン] または [ポップアップ] を選択します。この例では、[インライン] を選択します。
必須	ユーザーがそのフィールドの情報を入力する必要があるかどうか。この例では、このチェックボックスをオフのままにしておきます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	定義
プレースホルダーテキスト	フィールドタイプの下に表示されるテキスト。デフォルト値を選択した場合には、このオプションは表示されません。
順番	入力の順序付けに使用するフィールド。
入力ソース	入力をエンドユーザーが行うか、システムによる自動入力にするかを決定します。この例では、[ユーザー入力] を選択します。
入力タイプ	エンドユーザー入力をシステムに追加する方法。たとえば、[アサイン先] フィールドにパラメーターを追加する場合は、[選択リスト] を選んで、ユーザーが選択肢のリストから選択できるようにします。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ なし：入力タイプはありません。 ○ テキスト：シンプルなテキストフィールドを提供します。このオプションは、フリーテキスト入力が必要なフィールドに最適です。たとえば、作業メモや解決策の詳細などです。これはデフォルトの入力タイプです。 ○ 選択リスト：エンドユーザーが選択できるリストが開きます。このオプションは、特定の情報を必要とする参照フィールドに最適です。 **注:** 選択リストの入力タイプでは、最大 1000 件の結果が返されます。1000 件を超える結果を必要とする参照の場合は、[検索リスト] 入力タイプを使用してください。 ○ 検索リスト：エンドユーザーがリスト内の検索に使用できる、検索バーを提供します。 ○ **QR/**バーコード：QRC またはバーコードで検索するオプションを提供します。
繰り越し	繰り越しパラメーターを使用して、さまざまな画面とアクションの間で情報を移動します。
[データ] セクション	
テーブル	UI パラメーターを作成するテーブル名。たとえば、インシデント。 このフィールドは、入力タイプとして [選択リスト] または [検索リスト] を選択した場合にのみ表示されます。
フィールド	UI パラメーターを作成するフィールド名。たとえば、「優先順位」などです。 このフィールドは、入力タイプとして [選択リスト] または [検索リスト] を選択した場合にのみ表示されます。
デフォルト値のタイプ	UI フィールドにデフォルトで表示される値。[デフォルト値タイプ] フィールドは、[機能タイプ] パラメーターに対してのみ表示されます。次のオプションのいずれかを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	定義
	○ なし：デフォルトのテキストはありません。このオプションは、リストの入力タイプに適しています。 ○ 手動：デフォルトの用語を入力するためのフィールドが表示されます。たとえば、[フィールドを検索] などです。手動のデフォルトは、検索やテキスト入力のタイプに適しています。

9. [画面データパラメーターのマッピング] セクションで、[選択] を選びます。
10. [アイテムを選択] メニューから、データアイテムで作成したデータパラメーターを選択し、[適用] を選択します。
11. [保存] を選択します。
12. オプション: モバイル画面のフィールドに値が自動的に入力されるようにするには、自動入力パラメーターを設定します。

    a. UI パラメーターレコードの [入力ソース] フィールドで、[自動入力] を選択します。

    b. [入力タイプ] フィールドで、次のオプションのいずれかを選択します。
    - **GPS** 場所：モバイルデバイスの場所を自動的に入力します。
    - 日付：モバイルデバイスの現在の日付を自動的に入力します。
    - 定数：定数値を自動的に入力します。
    - ソースフィールド：テーブルフィールドから値を自動的に入力します。
    - ユーザー：現在ログインしているユーザーを自動的に入力します。
    - エンコードされたクエリを追加：エンコードされたクエリからデータを自動的に入力します。

    c. [保存] を選択します。

13. 必要に応じて、追加の画面フィールドを入力します。画面の作成の詳細については、「画面を作成」を参照してください。
14. [保存] を選択します。

レコード画面にパラメーターを持つデータアイテムを割り当てる

パラメーター化されたデータアイテムをレコード画面に関連付けると、適用するパラメーターを入力するために必要な追加フィールドが画面構成に表示されます。

始める前に

パラメーターを持つデータアイテムが構成されていることを確認してください。詳細については、「パラメーター化されたデータアイテムを構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

注:
Rome リリース以降、特定の ServiceNow® モバイル 製品の一部の用語が変更されています。このトピックの内容は、以前のリリースで使用されていた用語を保持する Mobile Studio を参照しています。詳細については、「ServiceNow モバイル用語の変更」を参照してください

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [画面の作成] ページで [レコード] オプションを選択し、[続行] を選択します。
5. [データアイテム] フィールドで、[選択] を選びます。
6. [アイテムを選択] メニューから、作成済みのパラメータ化したデータアイテムを選択し、[適用] を選択します。
7. レコード画面の UI パラメーターセクションで、[新規] を選択します。
8. 新しい UI パラメーター画面で、必要に応じて次のフィールドに入力します。一部のフィールドは、特定の入力タイプを選択した場合にのみ表示されます。
   このフォームのフィールドを使用して、ユーザーが UI とやり取りする方法を決定します。

[UI パラメーター] フォーム

フィールド	定義
[プロパティ] セクション	
名前	UI パラメーターの名前。同じ名前の複数の UI パラメーターを持つことができるため、後で簡単に見つけられる名前を選択してください。選択した名前は、モバイルアプリに表示されます。この例では、「優先順位」を名前として使用します。
表示名	表示される名前。この名前は、入力名と自動的に合致されます。
[設定] セクション	
パラメータータイプ	パラメーターのタイプ。モバイルアプリビルダー では、画面レコードから新しいパラメーターが作成されると、このフィールドは自動的に [画面] に設定されます。
画面	画面レコード。モバイルアプリビルダー では、このフィールドには、自動的に親の画面レコードが設定されます。
入力スタイル	ユーザーの UI 操作方法。[インライン] または [ポップアップ] を選択します。この例では、[インライン] を選択します。
必須	ユーザーがそのフィールドの情報を入力する必要があるかどうか。この例では、このチェックボックスをオフのままにしておきます。
プレースホルダーテキスト	フィールドタイプの下に表示されるテキスト。デフォルト値を選択した場合には、このオプションは表示されません。
順番	入力の順序付けに使用するフィールド。
入力ソース	入力をエンドユーザーが行うか、システムによる自動入力にするかを決定します。この例では、[ユーザー入力] を選択します。
入力タイプ	エンドユーザー入力をシステムに追加する方法。たとえば、[アサイン先] フィールドにパラメーターを追加する場合は、[選択リスト] を選んで、

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	定義
	ユーザーが選択肢のリストから選択できるようにします。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ なし：入力タイプはありません。 ○ テキスト：シンプルなテキストフィールドを提供します。このオプションは、フリーテキスト入力が必要なフィールドに最適です。たとえば、作業メモや解決策の詳細などです。これはデフォルトの入力タイプです。 ○ 選択リスト：エンドユーザーが選択できるリストが開きます。このオプションは、特定の情報を必要とする参照フィールドに最適です。 **注:** 選択リストの入力タイプでは、最大 1000 件の結果が返されます。1000 件を超える結果を必要とする参照の場合は、[検索リスト] 入力タイプを使用してください。 ○ 検索リスト：エンドユーザーがリスト内の検索に使用できる、検索バーを提供します。 ○ **QR/**バーコード：QRC またはバーコードで検索するオプションを提供します。
繰り越し	繰り越しパラメーターを使用して、さまざまな画面とアクションの間で情報を移動します。
[データ] セクション	
テーブル	UI パラメーターを作成するテーブル名。たとえば、インシデント。 このフィールドは、入力タイプとして [選択リスト] または [検索リスト] を選択した場合にのみ表示されます。
フィールド	UI パラメーターを作成するフィールド名。たとえば、「優先順位」などです。 このフィールドは、入力タイプとして [選択リスト] または [検索リスト] を選択した場合にのみ表示されます。
デフォルト値のタイプ	UI フィールドにデフォルトで表示される値。[デフォルト値タイプ] フィールドは、[機能タイプ] パラメーターに対してのみ表示されます。次のオプションのいずれかを選択します。 ○ なし：デフォルトのテキストはありません。このオプションは、リストの入力タイプに適しています。 ○ 手動：デフォルトの用語を入力するためのフィールドが表示されます。たとえば、[フィールドを検索] などです。手動のデフォルトは、検索やテキスト入力のタイプに適しています。

9. [画面データパラメーターのマッピング] セクションで、[選択] を選びます。
10. [アイテムを選択] メニューから、データアイテムで作成したデータパラメーターを選択し、[適用] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

11. [保存] を選択します。
12. オプション: モバイル画面のフィールドに値が自動的に入力されるようにするには、自動入力パラメーターを設定します。

    a. UI パラメーターレコードの [入力ソース] フィールドで、[自動入力] を選択します。

    b. [入力タイプ] フィールドで、次のオプションのいずれかを選択します。
    - **GPS** 場所：モバイルデバイスの場所を自動的に入力します。
    - 日付：モバイルデバイスの現在の日付を自動的に入力します。
    - 定数：定数値を自動的に入力します。
    - ソースフィールド：テーブルフィールドから値を自動的に入力します。
    - ユーザー：現在ログインしているユーザーを自動的に入力します。
    - エンコードされたクエリを追加：エンコードされたクエリからデータを自動的に入力します。

    c. [保存] を選択します。

13. 必要に応じて、追加の画面フィールドを入力します。詳細については、「画面を作成」を参照してください。
14. [保存] を選択します。

埋め込みリストの関係性データアイテムを構成する

レコード画面内の埋め込みリストに表示される情報を制御できるように、関係性データアイテムを構成します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
埋め込みリストを作成するには、関係性データアイテムが必要です。埋め込みリストは、レコード画面に埋め込むことができるリストです。モバイルの埋め込みリストの詳細については、「レコード画面の埋め込みリスト」を参照してください。

手順
1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [データ] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [関係性データアイテム] アイコンを選択し、[続行] を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

関係性データアイテムフィールド

フィールド	説明
プロパティセクション：	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
名前	データアイテムのタイトル。同じ名前の複数のデータアイテムを持つことができます。簡単に見つけることができるように、この名前は一意のものにしてください。
説明	データアイテムに関する追加の詳細情報 (オプション)
データセクション：	
テーブル	データアイテムで情報をプルするテーブル。このテーブルは、親レコード画面にリストとして埋め込まれているレコードのテーブルです。 **注:** デフォルトでは、カスタムテーブルは利用できません。`subscription.custom_table.enforce_entitlem` システムプロパティを変更して、この動作を変更できます。この変更を行う詳細については、「モバイルデータアイテムのカスタムテーブルへのアクセスを許可または制限する」を参照してください。
グループごと	メニューから選択したフィールドに基づいてクエリ結果をグループ化します。
関連するテーブル	このデータアイテムのレコードが関連付けられているテーブル。たとえば、タスクレコード画面に埋め込まれたタスク SLA レコードリストでは、[関連するテーブル] の値が [タスク] テーブルになります。
関係	[テーブル] フィールド内のテーブルと [関連するテーブル] フィールドで選択されたテーブル間の関係。
条件タイプ	データアイテムが使用する条件のタイプを決定します。次から選択します。 宣言 宣言的な条件を使用し、条件ビルダーでデータアイテムの条件を作成します。 スクリプト化 スクリプトを使用して、データアイテムの条件を決定します。このオプションを選択すると、このフィールドの下にスクリプトを入力するためのテキストウィンドウが表示されます。 エンコードされたクエリを追加 このオプションは、チャート画面に対してデータアイテムを作成する場合にのみ使用してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	そのデータアイテムタイプの詳細については、「チャート画面用にエンコードされたクエリデータアイテムの構成」を参照してください。
条件	データアイテムを準拠させるための一連の条件。条件ビルダー を使用して条件を作成できます。 **注:** このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [宣言] を選択した場合にのみ使用できます。
ソート基準	リストのソート方法を設定できるフィールドをフォームに追加できるようにします。条件ビルダーで、リストをソートするフィールドを選択します。たとえば、[発信者] を選択します。次に、[昇順] または [降順] を選択して、リストの順序を決定します。 **注:** このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [宣言] を選択した場合にのみ使用できます。
パラメーター	**注:** [パラメーター] フィールドは、関係性データアイテムには使用できません。

6. オプション: [条件タイプ] フィールドで [スクリプト化済み] を選択した場合は、[クエリ条件スクリプト] フィールド内で作成する必要があります。

   (Optional) スクリプト化された条件は、インスタンスがデータアイテムをフィルタリングするために使用するクエリ文字列を返す必要があります。input 変数を使用して、現在のレコードから情報にアクセスします。

```
(function getQueryString(input) {
 var queryString = '';
 if(input.company) {
   queryString += "company="+input.company;
 }
 if(input.location) {
  queryString += "^location="+input.location;
 }
      queryString += "^EQ^ORDERBYDESCsys_updated_on";
 return queryString;
})(input);
```

   この例では、input 変数を使用して、現在のレコードの会社と場所に一致するレコードのデータアイテムをフィルタリングします。次に、テキスト ^EQ^ORDERBYDESCsys_updated_on をクエリ

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

に追加します。これにより、[更新日時] フィールドによってデータアイテムレコードがソートされます。

注:
入力変数は、SubmittedForm オブジェクトまたは ParameterData オブジェクトで渡された値へのアクセスをモバイルスクリプトに提供します。

7. [保存] を選択します。

次のタスク
関係性データアイテムを作成した後、この新しく作成されたデータアイテムを使用してリスト画面を作成します。詳細については、「リスト画面構成」を参照してください。

チャート画面用にエンコードされたクエリデータアイテムの構成

チャート画面用にエンコードされたクエリデータアイテムをクエリデータに構成します。エンコードされたクエリデータアイテムは、リスト画面に渡されるチャート画面の基礎となるパラメーター化されたデータアイテムです。タップすると、ユーザーはチャートの作成元のアイテムのリストにドリルダウンできます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
注:
Rome リリース以降、特定の ServiceNow® モバイル 製品の一部の用語が変更されています。このトピックの内容は、以前のリリースで使用されていた用語を保持する Mobile Studio を参照しています。詳細については、「ServiceNow モバイル用語の変更」を参照してください

手順
1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [データ] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. [データアイテムの作成] ダイアログボックスで、作成するデータアイテムのタイプを選択し、[続行] を選択します。
   [標準データアイテム] または [関係性データアイテム] のいずれかを選択できます。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

[新しいデータアイテム] フォーム

フィールド	説明
名前	データアイテムのタイトル。同じ名前の複数のデータアイテムを持つことができます。簡単に見つけることができるように、この名前は一意のものにしてください。
説明	データアイテムに関する追加の詳細情報 (オプション)
テーブル	データアイテムで情報をプルするテーブルの名前。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: デフォルトでは、カスタムテーブルは利用できません。*subscription.custom_table.enforce_entitlement* システムプロパティを変更して、この動作を変更できます。この変更を行う詳細については、「モバイルデータアイテムのカスタムテーブルへのアクセスを許可または制限する」を参照してください。
条件タイプ	データアイテムが使用する条件のタイプを決定します。エンコードされたクエリデータアイテムの場合は、[エンコードされたクエリを追加] を選択します。
エンコードされたクエリを追加	このフィールドは、[条件タイプ] フィールドで [エンコードされたクエリを追加] を選択した場合にのみ表示されます。このフィールドは空のままにします。このフィールドは、後の手順で使用します。

6. [パラメーター] セクションで [新規] を選択します。
   [データパラメーター] フォームが表示されます。
7. [名前] フィールドに、パラメーターの名前を入力します。たとえば、URL などです。
8. [タイプ] フィールドで、[文字列] を選択します。
9. 構成ツリーでデータアイテムレコードを選択して、データアイテムレコードに戻ります。
10. [エンコードされたクエリを追加] フィールドで、前の手順で作成したパラメーターを選択します。
11. [保存] を選択します。

次のタスク
パラメーターが画面間で値を渡す方法の詳細については、「パラメーター化されたリストの画面」を参照してください。

データアイテムによるグループの構成

グループ化されたリスト画面のデータアイテムを構成します。データアイテム内のアイテムをグループ化して、カウントを取得します。たとえば、優先度に従ってリストをグループ化すると、グループ化されたリスト画面で、優先度が高、中、低のアイテムの数を確認できます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
注:
Rome リリース以降、特定の ServiceNow® モバイル 製品の一部の用語が変更されています。このトピックの内容は、以前のリリースで使用されていた用語を保持する Mobile Studio を参照しています。詳細については、「ServiceNow モバイル用語の変更」を参照してください

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [データ] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. [データアイテムの作成] ダイアログボックスで、作成するデータアイテムのタイプを選択し、[続行] を選択します。
   [標準データアイテム] または [関係性データアイテム] のいずれかを選択できます。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

[データアイテム] フォーム

フィールド	説明
名前	データアイテムの名前。
テーブル	データアイテムがデータを取得するテーブル。
説明	データアイテムを識別するために使用される説明。
条件タイプ	データアイテムの条件が宣言型か、スクリプト化済みか、エンコードされたクエリを使用しているかどうか。グループ化されたリストの場合は、[宣言] または [スクリプト] を選択します。

6. [データ] セクションの [グループ別] フィールドで、リストのレコードをグループ化するために使用するフィールドを選択します。
7. [保存] を選択します。

関連情報

グループ化されたリスト画面

グループリスト画面の設定

モバイルデータアイテムのカスタムテーブルへのアクセスを許可または制限する

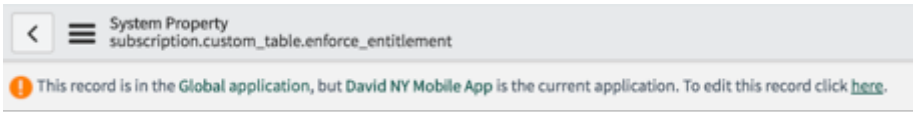
システムプロパティを使用して、データアイテムを作成するか変更する際にカスタムテーブルを利用できるようにするかどうかを制御します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. システムプロパティのリストを開くには、アプリケーションナビゲーターで「sys_properties.list」と入力します。
2. [**subscription.custom_table.enforce_entitlement**] システムプロパティを検索します。
3. データアイテムのカスタムテーブルに対するアクセスを許可するには、[値] フィールドを [false] に、それ以外の値を [true] にそれぞれ設定します。
   このシステムプロパティはグローバルスコープにあります。グローバルスコープに移動していない場合、ページの上部にプロンプトが表示されます。ここをクリックしてプロパティを編集します。



4. [更新] をクリックします。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

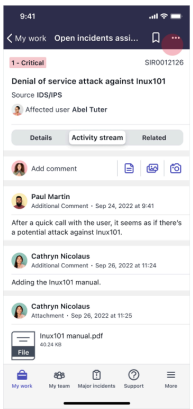
モバイル機能

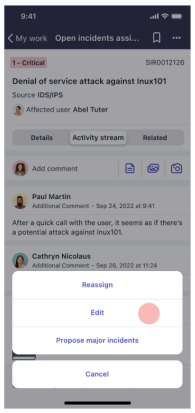
モバイルアプリビルダー で機能を構成して、ユーザーがモバイルアプリで実行できるアクションを決定します。

機能タイプ

アクション

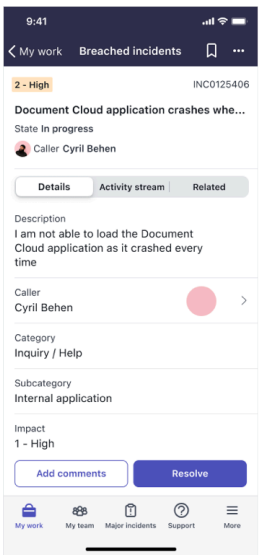
自分にタスクを割り当てたり、レコードにコメントを追加したりするなど、データを変更するアクション機能を使用します。アクション機能には、操作するためのライトバックアクションアイテムが必要です。実行する変更にユーザー入力を含めるには、入力パラメーターを使用してアクションを構成します。この機能タイプの詳細については、「アクション機能」を参照してください。

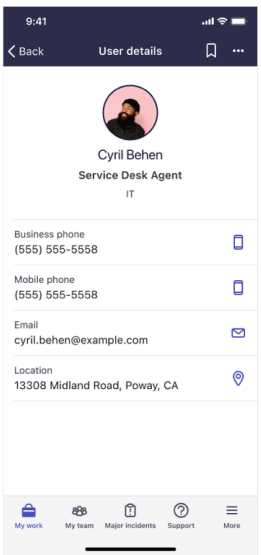




ナビゲーション

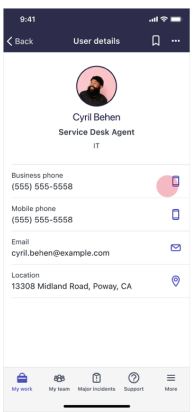
ナビゲーション機能を使用して、現在の画面から別の画面またはランチャー画面に遷移します。たとえば、リストからレコードを開いたり、従業員ユーザープロファイル画面からマネージャユーザープロファイル画面に移動したりします。この機能タイプの詳細については、「ナビゲーション機能」を参照してください。

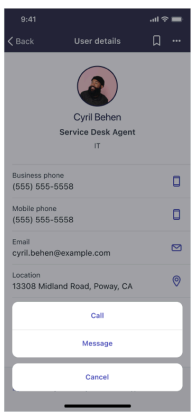




スマートボタン

スマートボタン機能を使用すると、ユーザーはモバイルデバイスのネイティブ機能を使用してアクションを実行できます。これらのボタンを使用すると、ユーザーは電話、メール、場所にすばやくアクセスしたり、特定の URL に移動したりすることができます。この機能タイプの詳細については、「スマートボタンの機能」を参照してください。





自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

機能コンテキスト

アクションを作成するときは、機能コンテキストの *record* または *global* を選択する必要があります。実行する機能に基づいて、コンテキストを選択します。

レコードコンテキスト

現在のレコードを使用する機能には、レコードコンテキストを使用します。たとえば、レコードを更新または編集するために使用するフォームの機能は、レコードコンテキストを使用します。

グローバルコンテキスト

関数が既存のレコードに対して動作する必要がない場合は、グローバルコンテキストを使用します。たとえば、テーブルに新しいレコードを作成する機能や、ランチャー画面に表示されるグローバルアクションなどです。

機能の場所

アプリケーション用に作成した各機能について、特定の場所に関連付ける必要があります。ほとんどの機能をトップメニュー、スワイプ、または特定のフィールドに関連付けることができます。この構成の詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。

繰り越しパラメーター

パラメーターを使用すると、ユーザーまたはデータベースからの入力を待機する変数またはプレースホルダーを作成できます。変数は、データベースまたはユーザーに詳細な情報を照会します。

アクション機能

アクション機能は、インスタンスのレコードを変更します。

自分にタスクを割り当てたり、レコードにコメントを追加したりするなど、タスクを実行するアクション機能を使用します。アクションアイテムには、必要に応じて、ユーザーからの入力を収集してレコードを更新する入力パラメーターを含めることができます。

アクション アイテム

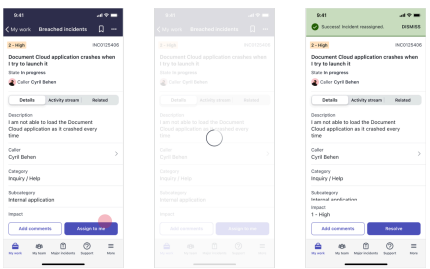
各アクション機能にはアクションアイテムが含まれており、アクション機能とは何か、どのように動作するかを定義します。アクションアイテムの詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。

アクション機能のタイプ

パラメーター化されていないアクション機能

アクション機能を使用すると、ユーザーはデータベース内のデータを変更できます。たとえば、レコードへの更新を行ったり、コメントを追加したりするには、アクション機能が必要です。ユーザー入力が不要な場合は、パラメーター化されていないアクション機能を使用してください。

これらのアクションの構成の詳細については、「アクション機能の構成」を参照してください。



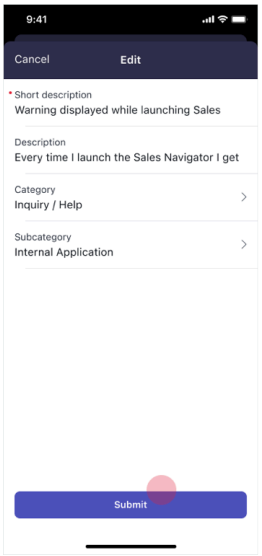
自動翻訳

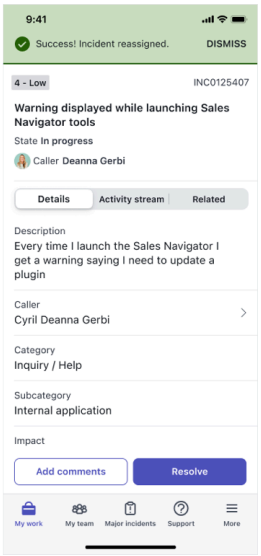
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

パラメーター化されたアクション機能

パラメーター化されたアクション機能を使用して、エンドユーザーがアクションによって操作するときに、エンドユーザーから追加情報を要求します。たとえば、[却下] ボタンにテキスト入力パラメーターを追加することで、エンドユーザーが承認を却下する理由を提供できるようにすることが可能です。パラメーターを持つアクションアイテムを作成する場合は、アクション機能の UI パラメーターも設定する必要があります。

これらのアクションの構成の詳細については、「パラメーターを使用してアクション機能を作成する」を参照してください。



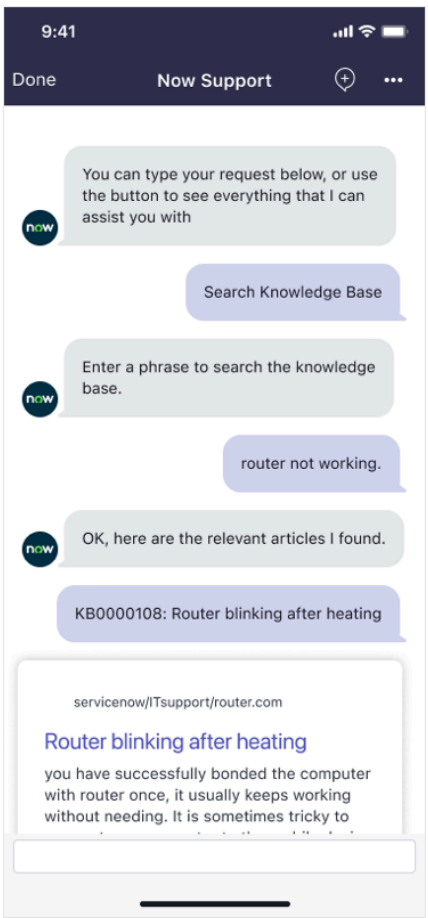


チャットランチャーアクション機能

モバイルアプリケーションにコンテキストリンクを作成し、ユーザーが 仮想エージェント または Live Agent に接続して、自身の問題に関連する情報を受信できるようにします。コンテキストリンクを使用すると、ユーザーは関連するレコードについて定義した情報を自動的に受信します。

これらのアクションの構成の詳細については、「仮想エージェント へのコンテキストリンクを構成する」を参照してください。

注:
ネイティブチャットランチャーでは、Connect チャットはサポートされません。



自動翻訳

アクション機能の構成

ユーザーはアクション機能を使用して、データベース内のデータを変更できます。たとえば、レコードへの更新を行ったり、コメントを追加したりするには、アクション機能が必要です。

始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーション画面の名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューで 関数 を選択し、 新規 を選択します。
4. フォームのフィールドに入力します。

関数フィールド

フィールド	説明
プロパティ	
名前	関数の名前。識別しやすい名前を選択してください。
説明	関数に関する追加情報。
タイプ	関数のタイプ。[アクションアイテム] を選択します。
コンテキスト	アクションを適用するレベル。 ○ レコード: レコードレベルでのみ適用されます。たとえば、レコードの状態を変更するボタンを作成するには、このオプションを使用します。特定のフィールド、特定のレコード、またはスワイプアクションのアクションについて、レコードにコンテキストを設定できます。アクション機能に、[入力ソース] フィールドが [自動入力] に設定された UI パラメーターが含まれている場合は、[テーブル] フィールドでテーブルを指定する必要があります。 ○ グローバル: グローバルレベルまたはリストレベルでアクションを適用します。たとえば、レコードを作成するボタンを追加するには、このオプションを使用します。レコードのコンテキストにあるアクション、または [入力ソース] フィールドが [自動入力] になっている UI パラメーターを含むアクションには、グローバル設定を使用しないでください。 ボタンの場所の詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。
オフラインで利用可能	デバイスがオフラインのときにこの機能を使用できるかどうか。 **注:** このオプションは、 ServiceNow モバイルエージェント アプリでのみサポートされています。
アクションアイテム	アクションに関連付けるアクションアイテム。詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。
設定	
画像アップロードを許可	画像のアップロードを許可します。画像は添付ファイル [sys_attachment] テーブルに保存されます。
署名フィールドを表示します	アクションを送信する前にユーザー署名が必要です。ユーザーは、署名フィールドに指で署名したり、名前を入力したりすることができます。[画像アップロードを許可] が選択されている場合、アクションが実行されると、署名の画像が署名画像 [signature_image] テーブルに送信されます。選択すると、署名フォームが別の

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	ページに表示されます。署名フォームをオーバーレイするには、[前提条件] フィールドで [署名] オプションを使用します。
オーバーレイを使用	現在の詳細画面にテキスト入力パラメーターをオーバーレイします。このアクションに対しては、テキスト入力パラメーターが 1 つだけ定義されている必要があります。このオプションが定義されていない場合、入力パラメーターは別の画面に表示されます。
前提条件	アクションを送信する前にユーザーの確認が必要なオプションを選択します。 ○ なし: ユーザーの確認は必要ありません。これがデフォルトのオプションです。 ○ [人事タスク署名]：アクションを送信する前にユーザー署名を要求します。ユーザーは、署名フィールドに指で署名したり、名前を入力したりすることができます。[画像アップロードを許可] が選択されている場合、アクションが実行されると、署名の画像が署名画像 [signature_image] テーブルに送信されます。このオプションを選択すると、現在の画面に署名フォームがオーバーレイされます。 ○ [人事タスク資格情報]：アクションを送信する前にユーザーに資格情報の入力を要求します。このオプションは、ローカル認証でのみサポートされています。 ○ [再認証]：アクションを実行する前にユーザーに資格情報の再認証を要求します。詳細については、「モバイル再認証システムのプロパティを構成する」を参照してください。
Data	
テーブル	アクションが適用されるテーブル。コンテキストが [レコード] に設定されている場合は、テーブルの選択が必須です。 [コンテキスト] が [グローバル] に設定されている場合、テーブルの選択はオプションです。
条件	
条件	アクションを使用するために満たす必要のある条件。たとえば、[クローズ]、[解決済み]、または [キャンセル] のステータスにあるインシデントをユーザーが解決できないようにすることができます。
メッセージ	
確認メッセージを表示	ユーザーがアクションを続行するかどうかを確認するための確認メッセージを表示します。
確認メッセージ	表示する確認メッセージ。 **注:** [確認メッセージを表示] が選択されている場合にのみ表示されます。
[確認] ラベル	アクションを確認するボタンのラベル。 **注:** [確認メッセージを表示] が選択されている場合にのみ表示されます。
[キャンセル] ラベル	アクションをキャンセルするボタンのラベル。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	注: [確認メッセージを表示] が選択されている場合にのみ表示されます。
成功メッセージ	成功確認メッセージのテキスト。動的な成功メッセージを作成するには、中括弧を使用します。例: {{number}} が正常に更新されました。
エラーメッセージ	確認失敗メッセージのテキスト。動的な失敗メッセージを作成するには、中括弧を使用します。例: {{number}} を更新できませんでした。
確認応答メッセージ	
確認応答テキストを表示	アクションを送信する前にユーザー確認応答が必要です。このフィールドが有効になっている場合、[コンテキスト] フィールドは [レコード] である必要があります。
確認応答フィールド	ユーザーに表示する受信確認テキストを含むフィールド。[データ] エリアでフィールドのテーブルを選択します。文字列フィールドのみがサポートされています。 注: [確認応答テキストを表示] が選択されている場合にのみ表示されます。
[確認] ラベル	確認テキストの下に表示される確認ボタンのラベル。デフォルト値は [同意]です。 注: [確認応答テキストを表示] が選択されている場合にのみ表示されます。
アクション完了	
アクション後に全画面を更新	アクションが完了したときに現在の画面を自動的に更新するオプション。 このオプションは、[コンテキスト] が [グローバル] に設定されている場合にのみ使用できます。 注: リフレッシュオプションは、画面 (アプレット) ではサポートされていますが、ランチャー画面ではサポートされていません。
前の画面に移動	アクションの完了後に、ユーザーを前の画面にリダイレクトします。
前の画面でリフレッシュを表示	ユーザーがアクションを完了した後に [新規更新] メッセージを表示し、ユーザーを前の画面にリダイレクトします。
アクションの正常完了後に画面に移動	ユーザーがアクションを完了した後に、追加の画面ナビゲーション構成オプションを表示します。このフィールドを使用して、指定した画面に移動する前にユーザーの操作が必要かどうかを判断します。 このオプションは、フォームの [条件] 領域でテーブルが選択されている場合にのみ使用できます。
ユーザーのインタラク	ユーザーを宛先画面に送ります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
ションなしで画面に移動	○ 選択すると、ユーザーのインタラクションなしで自動的に宛先画面へとリダイレクトされます。 ○ 選択しない場合、リダイレクトは成功メッセージに対するユーザーのインタラクションでのみ発生します。成功メッセージを定義するには、フォームの [メッセージ] セクションの必須フィールドに入力する必要があります。 **注:** このオプションは、[アクションの正常完了後に画面に移動] が選択されている場合にのみ使用できます。
画面パラメーターに自動入力	宛先画面のパラメーターを自動的に入力します。 **注:** このオプションは、[アクションの正常完了後に画面に移動] が選択されている場合にのみ使用できます。
宛先画面に移動	アクションが正常に完了した後にユーザーがリダイレクトされる画面を指定します。利用可能な場合、この画面には新しく作成されたレコードが表示されます。 **注:** このオプションは、[アクションの正常完了後に画面に移動] が選択されている場合にのみ使用できます。
UI のパラメーター	宛先画面のパラメーターを自動的に入力します。 **注:** このオプションは、[アクションの正常完了後に画面にジャンプ] が選択されている場合にのみ使用できます。
グループ化された入力	このフィールドは、アクション機能の構成には使用されません。グループ化された入力により、ユーザーは複数のバーコードを順番にスキャンできます。UI パラメーターを使用してグループ化された入力を構成して、複数のバーコードスキャンを受け入れることができます。グループ化された入力の詳細については、次を参照してください。 複数のスキャンにグループ化された入力を設定する
ボタン属性	ボタンの追加属性を指定します。このオプションを構成するには、[新規] を選択します。次のボタン属性から選択できます。 ○ **alerts_require_dismissal**:ボタン属性を `true` に設定すると、ユーザーがバナーを閉じるまでバナーメッセージを保持できます。デフォルトでは、バナーメッセージは自動的に閉じられます。 ○ **used_for_deeplink**: `true` に設定すると、ボタン属性は、ボタンがディープリンクに使用されることを決定します。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。 ○ **trigger_offline_cache_download**:ボタン属性を `true` に設定すると、オフラインキャッシュ生成がトリガーされます。キャッシュが正常に生成されると、そのダウンロードがトリガーされます。 ○ **check_acl_on_url_parameter_field**:このボタン属性を選択して `true` に設定すると、URL 文字列内のすべてのフィールドが ACL (アクセス制御リスト) に対してチェックされます。たとえば、{{meeting_id}} のような文字列です。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	フィールドがこのチェックに合格しない場合、フィールド値は URL に含まれません。デフォルトでは、下位互換性のために URL パラメーターフィールドは ACL に対してチェックされません。
アクセスロール	ロールによってアクションへのユーザーアクセスを制限します。

注:
フォームの [アクション完了] 領域のすべてのオプションを設定できますが、それらのアクションは互いに重複する場合があります。期待どおりの結果が得られるように、設定をテストしてください。

5. [保存] を選択します。

次のタスク
アクション機能を作成したら、それをモバイルアプリ内の特定の場所に関連付ける必要があります。アクション機能は、トップメニュー、スワイプアクション、または特定のフィールドに追加できます。アクション機能を場所に関連付ける方法の詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。

アクションアイテムの設定

アクション機能を機能させるには、アクション機能に関連付けるアクションアイテムを作成する必要があります。アクションアイテムは、アクション機能とその動作を定義します。

始める前に
アクションアイテムを作成する前に、アクション機能を作成します。
必要なロール：admin

このタスクについて
ほとんどのアクションアイテムではパラメーターを使用します。
アクションアイテムを使用して、ユーザーがその機能を使用したときにアクション機能が何を行うかを定義します。次の手順では、パラメーターのないアクションの作成について詳しく説明します。パラメーター化されたアクションアイテムの作成については、「パラメーターを使用してアクションアイテムを構成する」を参照してください。

注:
ServiceNow モバイルアプリでは、プラットフォームの Web ベースインターフェイスで実行できないアクションは実行できません。たとえば、ACL を使用して、解決コードとメモを追加しなければユーザーがインシデントをクローズできないようにした場合、ユーザーは同じ要件を持たないアプリ内のインシデントをクローズすることはできません。アクションを作成する場合は、このことを念頭に置き、適切なパラメーターを追加するようにします。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [関数]を選択してから、[新規] を選択します。
4. [アクションアイテム] セクションで [新規] を選択し、必要に応じて次のフィールドに入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクションアイテムフィールド

フィールド	説明
名前	アクションアイテムの名前。同じ名前を持つ複数のアクションアイテムを持つことができます。区別しやすい名前を選択してください。
説明	アクションアイテムの識別に役立つその他の情報。
タイプ	アクションアイテムの種類。次のいずれか 1 つを選択します。 ○ 新規 ○ 更新 ○ 削除 ○ スクリプト ○ 複数ステップ。詳細については、「アクションアイテム内のアクションステップを設定する」を参照してください。 選択したアクションのタイプに応じて、[アクションアイテム] フォームに異なるフィールドが表示されます。
テーブル	アクションアイテムが適用されるテーブル (Incident など)。
実行スクリプト	アクションによって実行されたスクリプト。このフィールドは、タイプとして [スクリプト] を選択した場合にのみ表示されます。詳細については、以下の例を参照してください。 スクリプトでパラメーター画面からの入力を使用するには、`parm_input.<InputName>` を使用します。 スクリプトでパラメーター画面からの変数を使用するには、`parm_variable.<VariableName>` を使用します。
現在のレコードを条件として使用	アクションアイテムに対して個別のクエリー条件セットを使用するかどうか。選択した場合、[クエリー条件] フィールドは無効になります。更新または削除アクションの場合は、Sys ID を指定して更新または削除するレコードを定義する必要があります。[現在のレコードを条件として使用] を「true」としてマークすると、パラメーターを作成せずにこれを実行できます。
クエリー条件	アクションアイテムに適用されるフィルター条件。
フィールド値の設定	アクションの対象となるフィールド値を決定します。たとえば、「解決済み」ステータスのインシデントを更新するアクションを作成する場合は、フィールド値 [ステータス] = [解決済み]

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	を指定します。また、フィールド値に渡すパラメーター化されたアイテムを作成することもできます。
入力フォーム画面	このアクションアイテムで使用する入力フォーム画面を選択します。「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。

5. [保存] を選択します。

Example:
次の例では、SMTask オブジェクトを使用して、スクリプトでタスクを現在のユーザーにアサインしています。最初の if 文は、入力が有効な wm_task レコードであることを確認し、そうでない場合にはスクリプトを終了します。2 番目の if ステートメントには、 canAssignToSelf メソッドに従って、ユーザーが権限を持っている場合にそのタスクを現在のユーザーにアサインするコードが含まれています。このアクションは、これらのチェックを含めることができるように、更新ではなくスクリプトとして実行されました。

```
(function WriteBackAction(parm_input, parm_variable) {
 var smTask = new global.SMTask();
      var work_order_task_id = parm_variable['sys_id'];
 var wotGR = new GlideRecord("wm_task");
 if (!wotGR.get(work_order_task_id)) {
  gs.error("wot_assign_to_me write-back action - failed to find work order task");
  gs.addErrorMessage(gs.getMessage("Task assignment failed."));
  return;
 }

 if (smTask.canAssignToSelf(wotGR))
  smTask.assignToMe(gs.getUserID(), work_order_task_id);
 else
  gs.addErrorMessage(gs.getMessage("Not a valid task assignment."));
})(parm_input, parm_variable);
```

次の例では、アクションが実行された後にスクリプトを使用してナビゲーション完了機能を実行します。機能として actionResult を入力し、アクションが実行されたら setRedirectionInfo(gr.getUniqueValue(), gr.getTableName() を定義して移動先を指定します。

```
(function WriteBackAction(parm_input, parm_variable, actionResult) {
          var gr = new GlideRecord('incident');
          gr.get(parm_variable['sys_id']);
          gr.short_description = 'Updated by Scripted Action';
          gs.addInfoMessage(gs.getMessage("This is the First success message"));
          gs.addInfoMessage(gs.getMessage("This is the Second success message"));
          gs.addInfoMessage(gs.getMessage("This is the Third success message"));
          gr.update();
      actionResult.setRedirectionInfo(gr.getUniqueValue(), gr.getTableName());
})(parm_input, parm_variable, actionResult);
```

アクションアイテムにパラメーターを使用する場合は、スクリプトでパラメーターを呼び出すことができます。スクリプト内の呼び出しは、パラメーター名と正確に一致する必要があります。たとえば、上記の最初のスクリプトのように、パラメーター名が wb_wot_reject_work_note の場合は、gr.work_notes = input.wb_wot_reject_work_note; を使用してスクリプトで呼び出すことができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

次のタスク
アクションアイテムをアクション機能に関連付けます (「アクション機能」を参照)。

アクションステップをアクションアイテムに関連付けます (「 アクションアイテム内のアクションステップを設定する」を参照)。

アクションアイテム内のアクションステップを設定する

アクションアイテムで複数のプロセスを実行するには、個別のアクションステップを定義する必要があります。

始める前に
アクションアイテムにアクションステップを追加するには、アクションアイテムの [タイプ] フィールドを [複数ステップ] にする必要があります。

必要なロール：admin

このタスクについて
アクションアイテムの実行後に複数のアクションを実行する必要がある場合は、アクションステップを使用します。アクションをオフラインモードで実行する必要がある場合は、アクションステップを使用することもできます。オフラインモードでの作業の詳細については、「オフラインモードでデータアイテムを構成する」を参照してください。

手順
1. 移動先 すべて フィルターに「sys_sg_write_back_action_step.list」と入力します。
2. [アクションステップ] フォームで、[新規] を選択します。
3. [アクションステップ]の新規レコードフォームで、必要に応じてフィールドに入力します。

アクションステップフォーム

フィールド	説明
名前	アクションステップの名前。アクションアイテムに複数のアクションステップを関連付けることができます。区別しやすい名前を選択してください。
順番	アクションステップが実行される順番。数値が小さいほど、アクションが先に実行されます。
有効	このアクションステップを実装するかどうか
ライトバックアクションアイテム	このアクションステップに関連付けられたアクションアイテム。 **注:** アクションアイテムにアクションステップを関連付けるには、アクションアイテムの [タイプ] フィールドを [複数ステップ] にする必要があります。
適用対象	このアクションステップをオンラインアクション、オフラインモードのアクション、またはオンラインとオフラインの両方のモードに対して実行するかどうかを指定するためのオプション。
説明	アクションステップの識別に役立つ情報
タイプ	アクションステップのタイプ次のいずれか 1 つを選択します。 ○ 新規 ○ 更新 ○ 削除

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	○ スクリプト 注: 選択したアクションのタイプに応じて、[アクションステップ] フォームに異なるフィールドが表示されます。
現在のレコードを条件として使用	アクションステップに対して個別のクエリー条件セットを使用するかどうか。選択した場合、[クエリー条件] フィールドは非アクティブになります。 更新または削除アクションの場合は、sys_id を指定して更新または削除するレコードを定義する必要があります。[現在のレコードを条件として使用] を「true」としてマークすると、パラメーターを作成せずにアクションの更新または削除ができます。
テーブル	アクションステップが適用されるテーブル (Incident など)
クエリー条件	アクションステップに適用されるフィルター条件
フィールド値の設定	アクションステップの対象となるフィールド値を指定します。たとえば、「解決済み」ステータスのインシデントを更新するアクションを作成する場合は、フィールド値 [ステータス] = [解決済み] を指定します。また、フィールド値に渡すパラメーター化されたアイテムを作成することもできます。
実行スクリプト	アクションによって実行されたスクリプト。このフィールドは、[タイプ] フィールドで [スクリプト] を選択した場合にのみ表示されます。 入力フォーム画面からの入力をスクリプトで使用するには、 `parm_input.<InputName を使用します>` 入力フォーム画面の変数をスクリプトで使用するには、 `parm_variable.<VariableName を使用します>` 実行スクリプトの例を表示するには、「アクションアイテムの設定」を参照してください。

4. 選択したアクションアイテムにアクションステップを追加するには、この手順を繰り返します。
5. [送信] を選択します。

パラメーターを使用してアクションアイテムを構成する

パラメーターによって、正しいレコードを変更していることを確認し、必要なフィールドを必要に応じて強制するアクションに渡す情報が決定されます。パラメーターを使用してアクションアイテムを作成し、アクションに加えられる変更とその変更方法を定義します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

アクションアイテムを使用して、ユーザーがその機能を使用したときにアクション機能が何を行うかを定義します。次の手順では、パラメーターによるアクションの作成について詳しく説明します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [関数] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. フォームの [アクションアイテム] 領域で [新規] を選択し、必要に応じてアクションアイテムのフィールドに入力します。
   アクションアイテムの作成の詳細については、「アクションアイテムの設定」を参照してください。
5. [アクション アイテム] フォームの [データ パラメーター] 領域で、[新規] を選択します。
6. [データパラメーター] フィールドの [名前] フィールドに、データパラメーターの名前を入力します。
   同じ名前の複数のパラメーターを持つことができるため、区別しやすい名前を選択してください。データパラメーターはアクションアイテムフォームから作成されるため、親テーブルと親フィールドに モバイルアプリビルダー 自動的に入力されます。
7. 「 タイプ 」リストから、パラメータのタイプを選択します。
   このタイプにより、ユーザーがモバイル UI とやり取りする方法が決まります。たとえば、10 進数や整数のタイプは、モバイルデバイスに数字のみのキーパッドを開くように指示します。次のタイプから選択します。
   - 整数: 入力に数字のみのキーパッドを使用します。
   - 文字列：入力にフルキーボードを使用します。優先度や状態などのリストパラメーター、または担当者 や 発信者などの参照フィールドには、文字列タイプを使用します。
   - **10** 進数: 入力に数字のみのキーパッドを使用します。
   - ブーリアン:true または false の選択オプションを使用します。

     注:
     [ブーリアン] を必須にしても意味はありません。[ブーリアン] フィールドには必ず値が存在すると見なされます。選択したチェックボックスの値は true で、選択されていないチェックボックスの値は false です。これらの値はいずれも、必須フィールドの要件を満たしています。

   - **DateTime**: 正確な時刻セレクタを持つカレンダーを使用します。
   - 日付:カレンダーを使用します。
8. 必要に応じてデフォルト値を入力します。
   これは、アクションアイテムパラメーターのデフォルト値です。デフォルト値を入力した場合、ユーザーは値を入力する必要がありません。
9. [保存] を選択します。
10. メニューを使用してアクションアイテムに戻ります。
    ステップ 5 ～ 9 で作成したデータパラメーターが、アクションアイテムフォームの [データパラメーター] セクションに表示されていることを確認します。

パラメーターを使用してアクション機能を作成する

エンドユーザーがアクションを操作するときに、エンドユーザーに追加情報を要求します。たとえば、[却下] ボタンにテキスト入力パラメーターを追加することで、エンドユーザーが承認を却下する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

理由を提供できるようにすることが可能です。パラメーターを持つアクションアイテムを作成する場合は、アクション機能の UI パラメーターも設定する必要があります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
UI パラメーターフィールドは、アクションアイテムをアクション機能のパラメーターに関連付けない限り、アクション機能に表示されません。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューで 関数 を選択し、 新規 を選択します。
   必要に応じて、アクション機能フィールドに入力します。アクション機能のフィールドの入力の詳細については、「アクション機能の構成」を参照してください。
4. フォームの [UI Parameters] セクションまで下にスクロールして **[New]** を選択し、必要に応じてフィールドに入力します。

UI パラメーターフィールド

フィールド	定義
プロパティ	
名前	UI パラメーターの名前。同じ名前の複数の UI パラメーターを持つことができるため、後で簡単に見つけられる名前を選択してください。パラメーターでユーザー入力が要求される場合は、分かりやすい名前を使用します。
表示名	アプリに表示される UI ラベル。このラベルには、[名前] フィールドの値が自動入力されます。
設定	
パラメータータイプ	画面または機能を選択します。
画面/機能	[画面] と [機能] のどちらを選択するかに応じて、使用する画面または機能を選択します。
入力スタイル	ユーザーが UI でどのようにやり取りしているか。インラインまたはポップアップから選択します。
必須	ユーザーがそのフィールドの情報を入力する必要があるかどうか。
プレースホルダーテキスト	フィールドタイプの下に表示されるテキスト。
順序	UI パラメーターが画面に表示される順序。
デフォルト値のタイプ	UI フィールドにデフォルトで表示される値。次のオプションのいずれかを選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	定義
	○ なし:デフォルトのテキストはありません。このオプションは、リストの入力タイプに適しています。 ○ 手動:デフォルトの用語を入力するための [デフォルト値] フィールドが表示されます。たとえば、[フィールドを検索] などです。手動デフォルトタイプは、検索入力タイプまたはテキスト入力タイプに適しています。 ○ ソースフィールド:[フィールド名] セクションで選択したフィールドから情報をプルします。このオプションを選択した場合は、テーブル名とフィールドが必要となります。
入力ソース	パラメーター入力のソース。[ユーザー入力] または [自動入力] を選択します。
入力タイプ	変数を完了するために使用される UI。このフィールドで使用可能なオプションは、[入力ソース] フィールドに入力された選択肢によって異なります。次のいずれかのオプションを選択します。 ユーザー入力のオプション: テキスト シンプルなテキストフィールドを提供します。このオプションは、作業メモや解決策の詳細など、テキストを必要とするフィールドに最適です。 選択リスト ユーザーが選択できるリストを表示します。このオプションは、特定の情報を必要とする参照フィールドに最適です。 注: [選択リスト] の入力は、最大 1000 件の結果を返します。1000 件を超える結果を必要とする参照の場合は、[検索リスト] 入力タイプを使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	定義
	検索リスト ユーザーがリスト内の検索に使用できる、検索バーを提供します。ユーザーが検索するテーブルの参照フィールドを選択します。 QR/バーコード QRC またはバーコードで検索するオプションを提供します。この機能の詳細については、「モバイルバーコードスキャン」を参照してください。 自動入力のオプション GPS ロケーション アクションが使用されたときに、モバイルユーザーの場所が自動入力されます。この機能の詳細については、「 モバイル位置の追跡構成 」を参照してください。 日付 アクションが使用された日付とタイムスタンプが自動入力されます。 定数 定数値を自動入力します。この選択肢が選択されると、[定数値] フィールドがフォームに表示されます。 ソースフィールド 指定したフィールドから自動的に入力されます。この選択肢が選択されると、[ボタンの親テーブル] フィールドと [ソースフィールド] フィールドが

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	定義
	フォームに表示されます。 ユーザー モバイルユーザーのユーザーレコードを自動入力します。 エンコードされたクエリを追加 チャート画面をリスト画面またはレコード画面に接続するために使用されます。
繰り越し	このパラメーターが繰り越されるパラメーターかどうか。繰り越しパラメーターを使用して、さまざまな画面とアクションの間で情報を移動します。
データ	
ボタンの親テーブル	ソースフィールドをデフォルト値タイプとして使用する場合に使用されるテーブル。 このフィールドは、[デフォルト値タイプ] が [ソースフィールド] に設定され、[入力ソース] が [自動入力] に設定され、[入力タイプ] が [ソースフィールド] に設定されている場合にのみ表示されます。
ソースフィールド	ソースフィールドテーブルから使用されるフィールド。 このフィールドは、[デフォルト値タイプ] が [ソースフィールド] に設定され、[入力ソース] が [自動入力] に設定され、[入力タイプ] が [ソースフィールド] に設定されている場合にのみ表示されます。

5. [アクション データ パラメーター マッピング] セクションで、[選択] を選択して、アクション アイテムの下に作成されたデータ パラメーターを選択します。
6. [保存] を選択します。

次のタスク

機能を特定の画面に関連付けます。アクションを関連付ける方法の詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。

バナー表示の永続性を定義する

モバイルデバイスに表示されるメッセージまたはバナーで、ユーザーがそのメッセージの受信を確認する必要があるかどうかを定義します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
ユーザーが積極的にそのメッセージを閉じるまで画面に留まるように特定のメッセージを構成します。デフォルトでは、メッセージは数秒後にフェードアウトします。

機能ボタンに複数のメッセージが関連付けられている場合は、関連付けられているすべてのメッセージが 1 つのメッセージに統合されます。それらのメッセージのいずれかに永続属性が含まれている場合、統合された単一のメッセージは永続動作を採用します。

一度に表示されるバナーメッセージは 1 つだけです。新しいバナーメッセージは、既存のバナーメッセージを置き換えます。この置換は、元の既存のバナーに永続属性が含まれている場合でも発生します。

手順

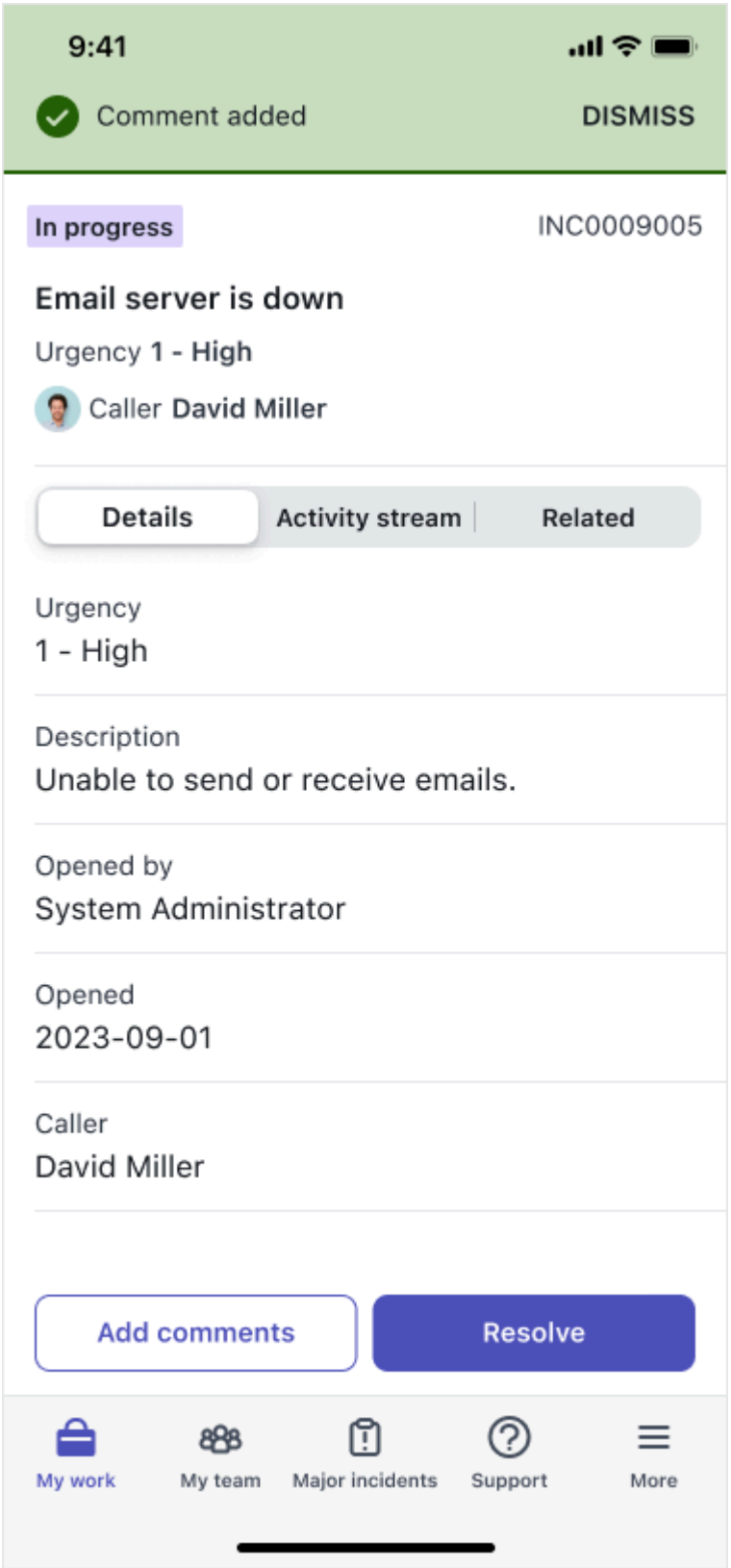
1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [関数] を選択します。
4. バナーの永続動作を追加する機能を選択します。
5. [Function (機能)] レコードで、[**Type** (タイプ)] フィールドに **[Action item** (アクションアイテム)] が選択されていることを確認します。
6. [メッセージ] セクションまで下にスクロールし、[成功メッセージ] フィールドにテキストを入力します。
7. ボタン属性 セクションまで下にスクロールし、既存のボタン属性レコードを選択するか、新規 を選択して追加します。
8. ボタン属性レコードで、必要に応じて次のフィールドに入力し、永続的な動作属性を追加します。

フィールド	説明
ボタン	ボタンレコードの名前。この情報は、関数レコードから自動的に入力されます。
名前	ボタン属性。**[alerts_require_dismissal]** を選択します。
値	属性がオンになっているかどうか。属性をオンにするには true を入力します。デフォルトでは、値は true に設定されています。

9. [保存] を選択します。

タスクの結果
バナーは、ユーザーが積極的に閉じるまで画面に表示されたままになります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



ServiceNow モバイル の参照修飾子

管理者は、参照修飾子を使用して、参照フィールドに返されるデータを簡素化するフィルターを作成します。構成された参照修飾子の結果は、モバイルデバイス内で表示されます。

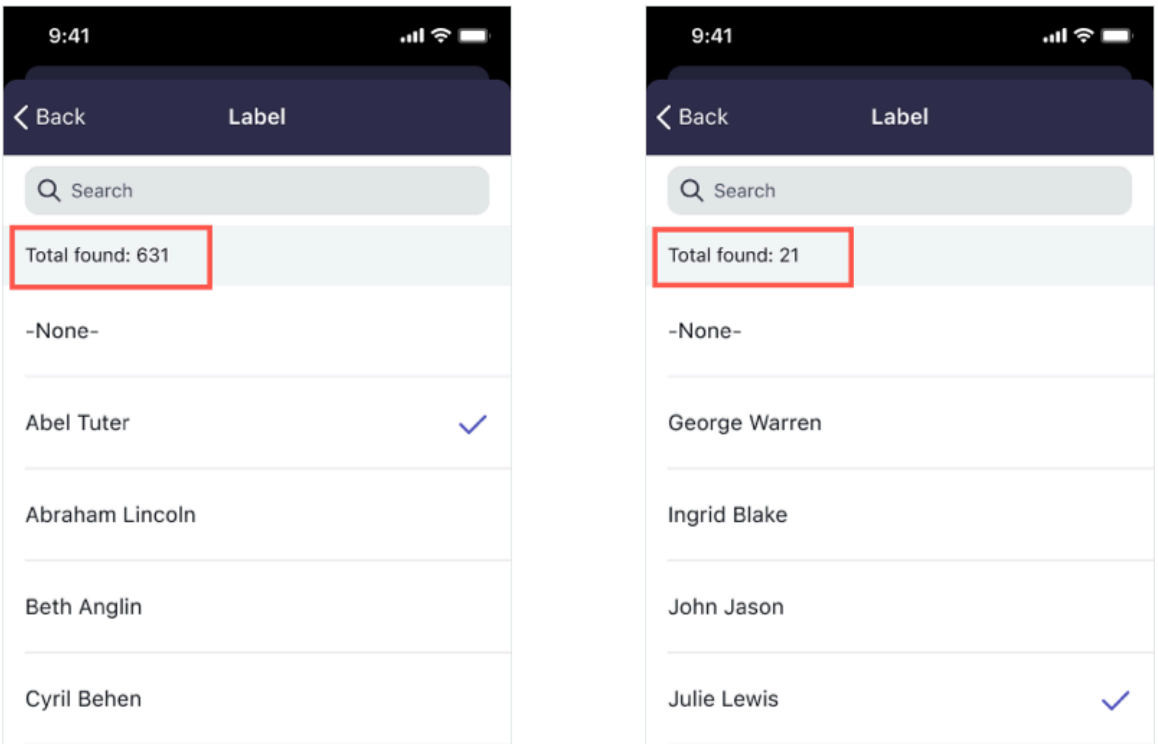
参照修飾子は、参照テーブルから抽出されたデータのフィルタリングを容易にし、目的の値のみが返されるようにします。簡易、動的、および詳細の 3 つのタイプの参照修飾子のいずれかを使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

注:
フィルタリングされた結果をモバイルデバイスに表示する参照修飾子を設定するには、アクション機能を作成します。詳細については、「パラメーターを使用してアクション機能を作成する」を参照してください。

画像は、モバイルプラットフォーム内の比較例 (参照修飾子の使用/未使用) を示しています。検出された結果が少なく、異なる結果がリストされている画像は、参照修飾子構成が実装されていることを示しています。



その他の情報について

簡易、動的、および詳細の各参照修飾子の違いとそれらの構成方法については、次のドキュメントトピックを参照してください。

参照修飾子

参照修飾子を構成する

仮想エージェント へのコンテキストリンクを構成する

モバイルアプリビルダーを使用してモバイルアプリケーションにコンテキストリンクを作成し、ユーザーが仮想エージェントに接続して問題に関連する情報を受信できるようにします。コンテキストリンクを使用すると、ユーザーは関連するレコードについて定義した情報を自動的に受信します。

始める前に

必要なロール：admin
仮想エージェント機能への仮想リンクを作成する前に、インスタンスに Glide 仮想エージェントプラグイン (com.glide.cs.chatbot) がインストールされている必要があります。詳細については、次を参照してください。 仮想エージェント .

モバイルアプリビルダー で次の手順を実行します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   ザ モバイルアプリビルダー
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   ザ モバイルアプリビルダー
3. 関数 カテゴリを選択し、新規 を選択します。
4. アクションアイテムを選択し、[新規] を選択します。
5. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

アクションアイテムフィールド

フィールド	説明
名前	アクションアイテムの名前。同じ名前を持つ複数のアクションアイテムを持つことができます。区別しやすい名前を選択してください。
説明	アクションアイテムの識別に役立つその他の情報。
タイプ	アクションアイテムの種類。次のいずれか 1 つを選択します。 ○ 新規 ○ 更新 ○ 削除 ○ スクリプト ○ 複数ステップ。詳細については、「アクションアイテム内のアクションステップを設定する」を参照してください。 選択したアクションのタイプに応じて、[アクションアイテム] フォームに異なるフィールドが表示されます。
現在のレコードを条件として使用	アクションアイテムに対して個別のクエリー条件セットを使用するかどうか。選択した場合、[クエリー条件] フィールドは無効になります。更新または削除アクションの場合は、Sys ID を指定して更新または削除するレコードを定義する必要があります。[現在のレコードを条件として使用] を **true** に すると、パラメーターを作成せずにこれを行うことができます。
実行スクリプト	アクションによって実行されたスクリプト。このフィールドは、タイプとして [スクリプト] を選択した場合にのみ表示されます。詳細については、以下の例を参照してください。 入力フォーム画面からの入力をスクリプトで使用するには、 parm_input.<InputName を使用します>

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	入力フォーム画面の変数をスクリプトで使用するには、 parm_variable.<VariableName> を使用します。
データ	アクションアイテムが適用されるテーブル。たとえば、インシデント。
フィールド値	アクションの対象となるフィールド値を決定します。たとえば、「解決済み」ステータスのインシデントを更新するアクションを作成する場合は、フィールド値 [ステータス] = [解決済み] を指定します。また、フィールド値に渡すパラメーター化されたアイテムを作成することもできます。
入力フォーム画面	このアクションアイテムで使用する入力フォーム画面を選択します。「入力フォーム画面を構成する」を参照してください。
データパラメーター	正しいレコードを確実に変更し、必要に応じて必須フィールドを適用するために、アクションに渡す情報を決定します。
アクションアイテムステップ	アクションアイテムで複数のプロセスを実行できるようにします。 詳細については、「アクションアイテム内のアクションステップを設定する」を参照してください。

6. [保存] を選択します。

仮想エージェント リンクの UI パラメーターの作成

ユーザーが問題に必要な情報を取得できるように、レコードから 仮想エージェント に情報を渡すための UI パラメーターを作成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. モバイルアプリビルダーのホーム画面で、「 機能 」カテゴリを選択し、「 新規」を選択します。
2. フォームの アクション アイテム 領域で、 新規 を選択します。
3. フォームの データ パラメーター 領域で、 新規 を選択します。
4. [名前] フィールドに、データパラメーターの名前を入力します。
   同じ名前の複数のパラメーターを持つことができるため、区別しやすい名前を選択してください。
5. 「 タイプ 」リストから、パラメーターのタイプを選択します。
   - 整数： 入力に数字のみのキーパッドを使用します。
   - 糸： 入力にフルキーボードを使用します。優先度や状態などのリストパラメーター、または 担当者 や 発信者などの参照フィールドには、文字列タイプを使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 小数： 入力に数字のみのキーパッドを使用します。
- ブーリアン： true または false の選択オプションを使用します。

  注:
  [ブーリアン] を必須にしても意味はありません。[ブーリアン] フィールドには必ず値が存在すると見なされます。選択したチェックボックスの値は true で、選択されていないチェックボックスの値は false です。これらの値はいずれも、必須フィールドの要件を満たしています。

- 日時: 正確な時刻セレクター付きのカレンダーを使用します。
- 日付： カレンダーを使用します。

6. [保存] を選択します。
7. メニューを使用してアクションアイテムに戻ります。
   ステップ 3 ～ 6 で作成したデータパラメーターが、アクションアイテムフォームの [データパラメーター] セクションに表示されていることを確認します。
8. [保存] を選択します。
9. オプション: ステップ 3 ～ 6 を繰り返して、 仮想エージェント に渡すその他の情報の追加の UI パラメーターを作成します。
   search_text UI パラメーターを作成することで、モバイルユーザーを特定の仮想エージェントトピックに誘導できます。前の手順を使用し、以下のような変更を行うことで、このパラメーターを作成することができます。

[UI パラメーター] フォーム

フィールド	説明
名前	UI パラメーターの名前。この例では「search_text」と入力します。
入力タイプ	ユーザーがパラメーターのデータを入力する場所。この例では、[定数] を選択します。
定数値	いずれかの 仮想エージェント との会話のキーワードと一致する値。ユーザーがチャットボタンをタップすると、一致するトピックに誘導されます。

次のタスク

作成した UI パラメーターは、 vaContext オブジェクト内の 仮想エージェント のトピックで使用できます。これらのパラメーターには、仮想エージェントデザイナー で「VaContext.」と入力し、その後に UI パラメーターの名前を入力するとアクセスできます。たとえば「vaContext.incident_caller」と入力すると、incident_caller の UI パラメーターにアクセスできます。仮想エージェントでのコンテキスト変数の使用の詳細については、「 仮想エージェントスクリプト 」を参照してください。

モバイルアプリケーションの 仮想エージェント を有効化

ServiceNow モバイルアプリケーションで仮想エージェントとチャットする機能をユーザーに提供します。

始める前に

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイルアプリケーションに仮想エージェント機能を含めるには、まず 仮想エージェントを有効にして構成する必要があります。このプロセスの詳細については、「 仮想エージェントの計画と構成 」を参照してください。

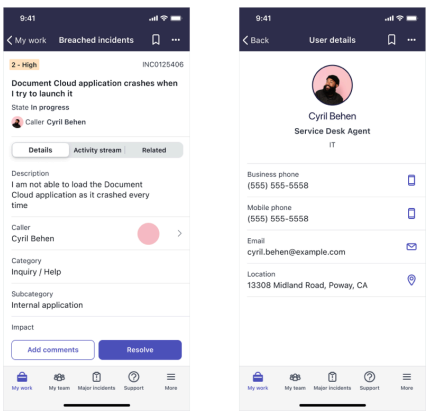
手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   ザ モバイルアプリビルダー
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   ザ モバイルアプリビルダー
3. 関数 カテゴリを選択し、新規 を選択します。
4. [名前] フィールドに、データパラメーターの名前を入力します。
   同じ名前の複数のパラメーターを持つことができるため、区別しやすい名前を選択してください。
5. [タイプ] リストから [チャットランチャー] を選択します。
6. [コンテキスト] フィールドで、[グローバル] を選択します。
7. [保存] を選択します。
8. モバイルアプリビルダーホーム画面の [画面] カテゴリに移動し、仮想エージェントクイックアクションを追加するランチャー画面を選択するか、[新規] を選択して [新しいランチャー] を選択し、新しいランチャー画面を作成します。
9. [クイックアクション関数インスタンス **(Quick action function** instance)] フィールドで、前の手順で作成した関数を選択します。
10. [保存] を選択します。

ナビゲーション機能

ナビゲーション機能は、ユーザーを現在の画面から別の画面またはランチャー画面に遷移させます。

ナビゲーション機能を使用して、現在の画面から別の画面またはランチャー画面に遷移します。たとえば、リストからレコードを開いたり、従業員ユーザープロファイル画面からマネージャユーザープロファイル画面に移動したりします。ナビゲーション機能では、`Global` または `Record` コンテキストを使用します。



ナビゲーション機能のコンテキスト

グローバルコンテキスト

ナビゲーションがレコードの情報に依存しない場合は、グローバルコンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、特定の画面またはランチャー画面に移動するには、グローバルコンテキストナビゲーション機能を使用できます。グローバルコンテキストナビゲーション構成の例については、以下を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

- 画面へのナビゲーションの構成
- ランチャー画面へのナビゲーションの構成

レコードコンテキスト

ナビゲーションがレコードの情報に依存する場合は、レコードコンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、インシデントレコードの [担当者] フィールドから、担当者のユーザーレコードに移動するとします。この場合は、レコードコンテキストナビゲーションを使用します。

画面へのナビゲーションの構成

ナビゲーション機能を使用すると、エンドユーザーがモバイルプラットフォーム内を簡単に移動する方法 (別のレコードのフィールドからレコードに移動する場合など) を定義することができます。

始める前に

ナビゲーション機能を作成する前に、ナビゲーションのソース画面と宛先画面を用意する必要があります。
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [関数] を選択し、 [新規] を選択します。
4. [機能] フォームで、次のフィールドに入力します。

新しい機能レコードフォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	ナビゲーション関数の名前。
説明	識別を容易にする、ナビゲーション機能の一意の説明。
タイプ	機能のタイプです。[ナビゲーション] を選択します。
コンテキスト	関数が グローバル コンテキストと レコード コンテキストのどちらを使用するか。 ナビゲーションがレコードからの情報に依存する状況では、 レコード コンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、インシデントレコードの [アサイン先] フィールドからアサイニーのユーザーレコードに移動する場合などです。 ナビゲーションがレコードの情報に依存しない状況では、 グローバル コンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、画面に移動する場合は [グローバル] を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
オフラインで利用可能	ナビゲーション機能がオフラインで利用可能かどうか。 **注:** ○ デバイスがオフラインのときにナビゲーション機能が機能するには、ナビゲーション機能を含む画面とアプリケーションをオフラインで使用可能としてマークする必要があります。 ○ オフラインは モバイルエージェントでのみサポートされています。 オフライン モードの詳細については、「 オフラインモード」を参照してください。
設定	
宛先タイプ	移動する目的地のタイプ。[画面] または [ランチャー] を選択します。
画面パラメーターに自動入力	宛先画面のパラメーターを自動的に入力します。
宛先画面/ランチャー	移動先の画面またはランチャー。[選択] を選択し、画面またはランチャーを選択し、[適用] を選択してナビゲーション関数に追加します。
データ	
テーブル	関数に使用するフィールドを含むテーブルを選択します。このオプションは、[コンテキスト] で [レコード] を選択した場合にのみ表示されます。
条件	エンドユーザーに対してアプリ内で機能を表示するために満たす必要がある条件。たとえば、エンドユーザーがその日の出勤を完了するまでタスクの画面に移動できないようにする場合などです。

5. パラメーター化されたデータアイテムを持つ宛先画面を追加した場合は、[リダイレクト先フィールド] セクションで [名前] フィールドを選択して、宛先画面のリダイレクトパラメーターフィールドを更新します。
宛先画面を追加する必要がある場合は、 新規 を選択して追加します。必要に応じて次のフィールドに入力します。

リダイレクト宛先フィールドフォーム

フィールド	説明
宛先 UI パラメーター	データアイテム用に作成したパラメーターの名前。[選択] を選択してパラメーターを検索し、 [適用] を選択します。
設定	
タイプ	パラメーターの情報源。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ○ フィールド: パラメーターは、テーブルのフィールドから情報を取得します。 ○ 定数: パラメーターは定数値を使用します。 ○ ソース **UI** パラメーター:このパラメーターは、ソースフィールドから情報を取得します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	説明
関数テーブル	関数が レコード コンテキストを使用する場合に、ステップ 4 で選択するテーブル。このテーブルは自動的にフォームに入力されます。
関数	これは、ステップ 4 で作成した関数です。関数名はフォームに自動的に入力されます。
ソース フィールド	ソース画面の UI パラメーター。このフィールドは、[ソース **UI** パラメーター] が [タイプ] の値である場合にのみ表示されます。

6. リダイレクト先のフィールド フォームで 保存 を選択し、ナビゲーション メニューで機能を選択して、ステップ 4 で作成した機能に戻ります。
7. ボタン属性 セクションで、既存のボタン属性レコードを選択するか、新規 を選択して追加します。
   新しいボタン属性レコードを追加する必要がある場合は、[ボタン属性] フォームで、必要に応じて次のフィールドに入力します。

フィールド	説明
ボタン	ボタンレコードの名前。この情報は、関数レコードから自動的に入力されます。
名前	ボタン属性。次から選択します。 ○ used_for_deeplink ○ alerts_require_dismissal ○ trigger_offline_cache_download ○ check_acl_on_url_parameter_field **注:** **trigger_offline_cache_download**ボタン属性は、ステップ 4 で [オフラインで使用可能] オプションがオンになっている場合にのみ使用できます。
値	属性がオンになっているかどうか。属性をオンにするには true を入力します。デフォルトでは、値は true に設定されています。

8. [ロールのアクセス] セクションで、[選択] を選択して、ナビゲーション機能を使用できるロールを追加します。
9. 機能フォームで、 保存 を選択します。

次のタスク

ナビゲーション機能を作成したら、モバイルアプリ内の特定の場所にその機能を関連付ける必要があります。詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。

ランチャー画面へのナビゲーションの構成

ナビゲーション機能を使用して、ユーザーをランチャー画面に誘導します。このナビゲーション機能は、クイックアクション、フッターボタン、またはトップメニューで使用します。

ユーザーをある画面から別の画面へ誘導するナビゲーション機能。この例では、ユーザーをランチャー画面に誘導するナビゲーション関数を作成します。この機能を作成したら、それを使用することができます。通常は機能を使用できる場所であれば、ナビゲーション機能を使用できます。この例

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

では、この機能を画面のフッター、クイックアクション、または画面のトップメニューに含める方法を示しています。

ナビゲーション機能の作成

画面またはランチャー画面に移動するナビゲーション機能を作成します。

始める前に

必要なロール：admin

ナビゲーション機能を使用すると、エンドユーザーがモバイルプラットフォーム内を移動する簡単な方法を定義できます。たとえば、別のレコードのフィールドからレコードに移動するなどです。ナビゲーション機能を作成する前に、ナビゲーションのソースと宛先を用意しておく必要があります。

このタスクについて

次の手順では、ユーザーを既存の画面またはランチャーに誘導するナビゲーション機能を作成します。この機能の宛先として使用するには、既存の画面または画面ランチャーが必要です。画面ランチャーの作成の詳細については、「 ランチャー画面」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 関数 カテゴリを選択し、新規 を選択します。
4. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

[新機能] フォーム

フィールド	値
名前	ナビゲーション機能の名前。
説明	ナビゲーション機能に関する追加情報。
タイプ	関数のタイプ。ナビゲーション機能を作成しているので、[ナビゲーション] を選択します。
コンテキスト	機能がグローバルまたはレコードコンテキストのどちらを使用するか。この例では、[グローバル] を選択します。 ナビゲーションがレコードの情報に依存する場合は、レコードコンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、インシデントレコードの [担当者] フィールドから、担当者のユーザーレコードに移動するとします。ナビゲーションがレコードの情報に依存しない場合は、グローバルコンテキストナビゲーション機能を使用します。
オフラインで利用可能	ナビゲーション機能をオフラインモードで使用可能かどうかを決定するオプション。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
宛先タイプ	ナビゲーション機能がユーザーに表示するレコードのタイプ。画面へのナビゲーションの場合は [画面] を選択し、画面ランチャーへのナビゲーションの場合は [ランチャー] を選択します。
画面パラメーターに自動入力	切り替えが有効になっている場合、宛先画面にパラメーターを自動的に入力します。
宛先画面または宛先ランチャー	ナビゲーション機能の宛先に使用する画面または画面ランチャー。既存の画面を選択するか、[新規] を選択して新しい画面を作成します。
条件タイプ	使用する条件のタイプ。 ○ 宣言的： フォームに条件ビルダーを追加します。詳細については、「Condition builder」を参照してください。 ○ スクリプト： フォームにスクリプト条件フィールドを追加します。 注: [コンテキスト] が [レコード] の場合にのみ表示されます。
条件	アクションを使用するために満たす必要のある条件。たとえば、[クローズ]、[解決済み]、または [キャンセル] のステータスにあるインシデントをユーザーが解決できないようにすることができます。 独自の宣言条件ピッカーを使用するか、スクリプトを使用して独自の条件を記述するかを選択できます。
リダイレクト宛先フィールド	パラメーター化されたデータアイテムを使用する画面に機能を接続するオプション。
ボタン属性	ボタンの追加属性を指定します。このオプションを構成するには、[新規] を選択します。次のボタン属性から選択できます。 ○ **alerts_require_dismissal**:ボタン属性を true に設定すると、ユーザーがバナーメッセージを閉じるまでバナーメッセージが保持されます。デフォルトでは、バナーメッセージは自動的に閉じられます。 ○ **used_for_deeplink**: true に設定すると、ボタン属性は、ボタンがディープリンクに使用されることを決定します。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	○ **trigger_offline_cache_download**:ボタン属性を true に設定すると、オフラインキャッシュ生成がトリガーされます。キャッシュが正常に生成されると、そのダウンロードがトリガーされます。 ○ **check_acl_on_url_parameter_field**:このボタン属性を選択して true に設定すると、URL 文字列内の任意のフィールドが ACL (アクセス制御リスト) に対してチェックされます。たとえば、{{meeting_id}} のような文字列です。フィールドがこのチェックに合格しない場合、フィールド値は URL に含まれません。デフォルトでは、下位互換性のために URL パラメーターフィールドは ACL に対してチェックされません。
アクセスロール	この機能にアクセスできるユーザーロールを決定します。[ロールなし] を選択した場合、任意のロールを持つユーザーが画面にアクセスできるようになります。

5. オプション: パラメーター化されたデータアイテムを持つ宛先画面を追加した場合は、[リダイレクト先フィールド] セクションでフィールド [名前] を選択してリダイレクトパラメーターフィールドを更新します。

   a. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

   リダイレクト宛先フィールドフォーム

フィールド	説明
宛先 UI パラメーター	データアイテム用に作成したパラメーターの名前。
タイプ	パラメーターの情報源。使用可能なオプションは、次のとおりです。 ▪ 畑： このパラメーターは、テーブルのフィールドから情報を取得します。 ▪ 定数： パラメーターは定数値を使用します。 ▪ ソース **UI** パラメーター
関数テーブル	このフィールドは、自動的に入力されます。
関数	このフィールドは、自動的に入力されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
ソースフィールド	ソース画面の UI パラメーター。 注: リダイレクトパラメーターの [タイプ] 値が [ソース **UI** パラメーター] に設定されている場合にのみ表示されます。

6. [保存] を選択します。

ナビゲーション機能をクイックアクションとして使用する

ユーザーがそのランチャーに頻繁にアクセスする必要がある場合は、ナビゲーション機能をクイックアクションとして使用します。

始める前に
必要なロール：admin
クイックアクションは画面ランチャーページに表示され、よく使用される画面やアクションへのショートカットをすばやく提供できます。ナビゲーション機能をクイックアクションとして追加し、ナビゲーション機能で定義されているランチャーへの簡単にアクセス可能なショートカットをユーザーに付与します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 画面カテゴリを選択し、クイックアクション機能を追加する画面を選択します。
4. 画面レコードの クイックアクション関数インスタンス セクションで、 新規 を選択します。
5. 必要に応じて以下のフィールドに入力します。

クイックアクション機能フォーム

フィールド	説明
名前	クイックアクションの名前。この名前は内部的なものであり、エンドユーザーには表示されません。
説明	クイックアクションに関する追加情報。
ラベルの表示	このクイックアクションのラベル。値を使用して、アクションの動作をユーザーに知らせます。この場合、宛先画面ランチャーの名前を使用できます。
順序	UI 機能が表示される順序を設定するのに使用できるオプションのフィールド。クイックアクションがある場合は、[順序] を設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
アクティブ	クイックアクションのオンとオフを切り替えるトグル。トグルが有効になっている場合、クイックアクションが有効になります。
オフラインを無効化	デバイスがオフラインのときにクイックアクションをオフにする切り替え。
アイコン	UI のクイックアクションに表示されるアイコン。
機能の配置	このクイックアクションで使用される機能。これらのフィールドは自動的に入力されます。
ボタン強調	クイックアクションの強調ボタン。これを選択すると、ボタンの色に影響します。ナビゲーション機能の場合は、[プライマリ] または [セカンダリ] を選択します。これらの色は、モバイルテーマによって決まります。レガシーモバイルテーマの設定の詳細については、「 モバイルアプリケーション用のテーマを作成する」を参照してください。
関数	このクイックアクションで使用される機能。このクイックアクションに割り当てるナビゲーション機能を選択します。

6. [保存] を選択します。

次のタスク

モバイルアプリを使用してナビゲーションをテストします。手順を完了すると、これらの手順で定義したラベルとアイコンが付いたクイックアクションが画面ランチャーに表示されます。クイックアクションをタップすると、ナビゲーション機能で定義した画面ランチャーに移動します。

ナビゲーション機能をトップメニューの選択肢として使用する

ナビゲーション機能をトップメニューの選択肢として使用して、ユーザーが画面内から画面ランチャーにアクセスできるようにします。

始める前に

必要なロール：admin

ユーザーは、ランチャー画面の右上隅にあるアイコンをタップして、トップメニュー機能にアクセスできます。これらの手順では、既存の画面のトップメニュー機能にナビゲーション機能を追加します。画面を設定していない場合は、最初に設定する必要があります。このプロセスの詳細については、「 画面を作成」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 画面カテゴリを選択し、トップメニュー機能を追加する画面を選択します。
4. 画面レコードのトップ メニュー関数インスタンス セクションで、 新規 を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

5. 必要に応じて以下のフィールドに入力します。

トップメニュー機能フォーム

フィールド	説明
名前	トップメニュー関数の名前。この名前は内部的なものであり、エンドユーザーには表示されません。
説明	トップメニュー機能に関する追加情報。
ラベルの表示	このトップメニュー関数のラベル。値を使用して、アクションの動作をユーザーに知らせます。この場合、宛先画面ランチャーの名前を使用できます。
順序	UI 機能が表示される順序を設定するのに使用できるオプションのフィールド。複数の機能がある場合は、[順序] を設定します。
アクティブ	トップメニュー機能のオンとオフを切り替えるトグル。トグルを有効にすると、トップメニューのオプションとしてナビゲーション機能が有効になります。
オフラインを無効化	デバイスがオフラインのときにトップメニュー機能をオフにするトグル。
アイコン	トップメニュー機能に表示されるアイコン。
機能の配置	このトップメニュー機能で使用される関数。これらのフィールドは自動的に入力されます。
ボタン強調	トップメニュー機能のボタン強調。これを選択すると、ボタンの色に影響します。ナビゲーション機能の場合は、[プライマリ] または [セカンダリ] を選択します。これらの色は、モバイルテーマによって決まります。レガシーモバイルテーマの設定の詳細については、「 モバイルアプリケーション用のテーマを作成する」を参照してください。
関数	このトップメニュー機能で使用される関数。使用する関数を選択します。

6. [保存] を選択します。

次のタスク

モバイルアプリを使用してトップメニューアクションをテストします。手順を完了すると、画面の右上隅にメニューアイコンが表示されます。メニューアイコンをタップすると、メニューにアイテムが表示されます。ナビゲーション関数は、[表示ラベル] フィールドに指定した名前を使用してこのリストに表示されます。

ナビゲーション機能をフッターアクションとして使用する

フッター機能を使用すると、エンドユーザーはフォームの詳細セグメントでアクションを実行できます。作成したナビゲーション機能を使用して、フォームの詳細セグメント内からアプリケーションランチャーへのアクセス権をユーザーに付与できます。トップメニュー機能とは異なり、[フォームフッター] ボタンはフォームの下部に表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 画面カテゴリを選択し、フッター機能を追加する画面を選択します。
4. 画面レコードの フッター関数インスタンス セクションで、 新規 を選択します。
5. 必要に応じて以下のフィールドに入力します。

[フッター機能] フォーム

フィールド	説明
名前	フッター関数の名前。
説明	関数に関する追加情報。
ラベルの表示	このフッター機能のラベル。値を使用して、アクションの動作をユーザーに知らせます。この場合、宛先画面ランチャーの名前を使用できます。
順序	UI 機能が表示される順序を設定するのに使用できるオプションのフィールド。複数の機能がある場合は、[順序] を設定します。
アクティブ	フッター機能のオンとオフを切り替えるトグル。切り替えがオンの場合、ヘッダー機能は有効になります。
オフラインを無効化	デバイスがオフラインのときにフッター機能をオフにする切り替え。
アイコン	フッター機能に表示されるアイコン。
機能の配置	このフッター機能で使用される機能。これらのフィールドは自動的に入力されます。
ボタン強調	フッター機能のボタンの強調。これを選択すると、ボタンの色に影響します。ナビゲーション機能の場合は、[プライマリ] または [セカンダリ] を選択します。これらの色は、モバイルテーマによって決まります。レガシーモバイルテーマの設定の詳細については、「 モバイルアプリケーション用のテーマを作成する」を参照してください。
関数	このフッター機能で使用される機能。これまでのステップで作成した機能を選択します。

6. [保存] を選択します。

自動翻訳

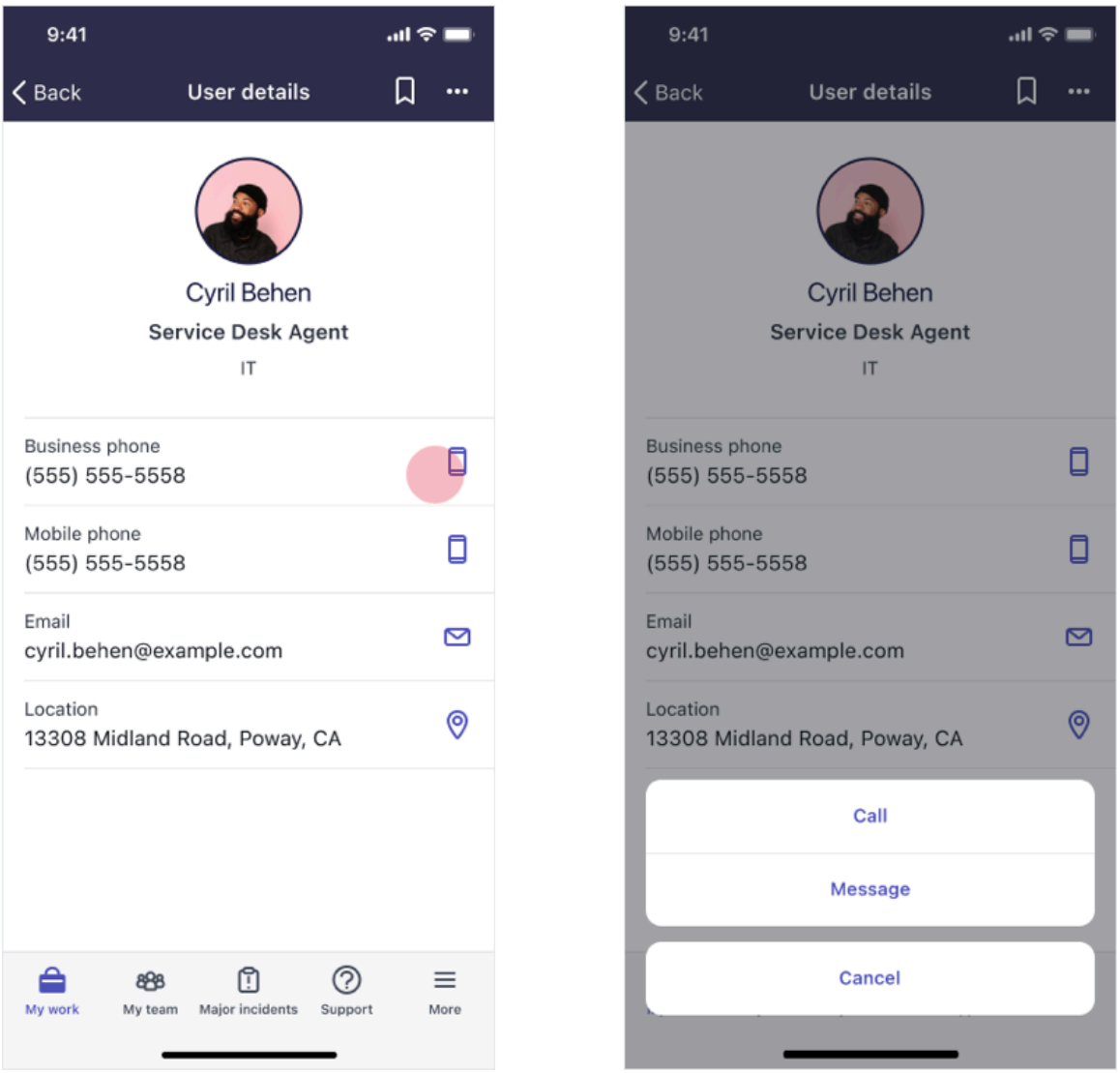
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のタスク
モバイルアプリを使用してフッター機能をテストします。手順を完了すると、詳細セグメントの下部にフッター機能ボタンが表示されます。ボタンをタップして、前の手順で定義した画面ランチャーに移動します。

スマートボタンの機能

スマートボタンを使用して、携帯電話や地図、メールアプリケーションといったモバイルデバイスのネイティブアプリケーションを操作します。

スマートボタン



スマートボタンを使用すると、アプリの外部で指定したアクションをすばやく実行できます。これらのアクションには、マップ上の場所への移動、連絡先へのテキストメッセージまたはメールの送信、電話の発信、ブラウザーでの URL の表示などが含まれます。次のいずれかのオプションを選択できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スマートボタンタイプ

タイプ	説明
アドレス	[アドレス] というスマートボタンタイプを使用して、モバイルデバイスのナビゲーションソフトウェアを使用してインスタンスのアドレスに移動します。 たとえば、フィールド技術者を次の作業場所に誘導するボタンを構成できます。
メール	[メール] というスマートボタンタイプを使用して、メールを送信します。受信者には、静的なメールアドレスまたはインスタンスのテーブルに保存されているメールアドレスを設定できます。 たとえば、インシデントレコード内から事前設定された件名のメールを送信するボタンを構成できます。
電話	[電話] というスマートボタンタイプを使用して、電話を発信するか、SMS テキストメッセージを送信します。メールの場合と同様に、受信者には静的な番号、またはインスタンスレコードに保存されている番号を設定できます。 たとえば、インシデントレコードにボタンを構成して、顧客に電話をかけることができます。スマートボタンを構成して、顧客のユーザーレコードの電話番号を自動的に使用することができます。
URL	[**URL**] スマートボタンを使用して、Web アドレスに移動します。たとえば、会社のウェブサイトを開くボタンを構成できます。 相対 URL または外部 URL を設定できます。相対 URL はアプリ内に表示され、外部 URL はモバイルデバイスのデフォルトブラウザーで開きます。

スマートボタンコンテキスト

コンテキストは、スマートボタンがレコード内の情報を使用するか、またはスマートボタンの作成時に定義した静的な情報を使用するかを決定します。

レコードコンテキスト

スマートボタンが含まれているレコードの情報を使用する場合は、レコードコンテキストを使用します。たとえば、インシデントの [発信者] フィールドにリストされているユーザーに電話をかけるスマートボタンを作成するとします。この場合、スマートボタンのコンテキストフィールドで [レコード] を選択します。電話をかけるために使用さ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

れる番号は、発信者の電話番号が保存されているテーブルとフィールドを選択して指定します。この方法を使用すると、異なる発信者のインシデントにアクセスしたときに発信される番号が動的に変更されます。

グローバルコンテキスト

レコード内の情報に依存しないボタンを作成する場合は、グローバルコンテキストを使用します。たとえば、会社のサポート番号に電話をかけるスマートボタンを作成するとします。アプリケーションのどこにスマートボタンが配置されている場合でも、この番号は変わりません。グローバルコンテキストでスマートボタンを作成するときに、[電話番号] フィールドに番号を入力することができます。

スマートボタンの構成例については、「スマートボタンを構成する」を参照してください。

スマートボタンの詳細設定

詳細設定を使用すると、条件またはロールに基づいてボタンを表示するタイミングを制御できます。たとえば、メールアドレスがないレコードに対してメールボタンを非表示にしたり、管理ユーザーにのみ URL リンクを表示したりすることができます。

構成	説明
表示条件	スマートボタンが表示される条件。
ロールの権限	スマートボタンを表示できるロール。ロールが選択されていない場合、ボタンはすべてのユーザーに表示されます。

サードパーティアプリケーションへのディープリンク

ServiceNow モバイル は、**[URL]** スマートボタンを使用したサードパーティアプリケーションへのディープリンクをサポートしています。この機能を使用するには、適切な形式の URI を **[URL]** フィールドに入力します。ディープリンク URI の形式は、ターゲットアプリによって異なります。これらの URI 形式の詳細については、サードパーティベンダーが提供するディープリンクのドキュメントを参照してください。

管理者は *glide.sg.allowed_external_deeplinks* プロパティを使用して、対象のサードパーティアプリを定義できます。このプロパティの詳細については、「ディープリンクに使用できる外部アプリを構成する」を参照してください。

スマートボタンを構成する

スマートボタンは、メールの送信、電話の送信、場所のプル、URL への直接移動などの別のアクションを実行できるアクションです。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [関数] を選択し、 [新規] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

4. 必要に応じて次のフィールドに入力します。

機能フォーム

フィールド	値
プロパティ	
名前	スマートボタンの名前。
説明	スマートボタンを識別しやすくする一意の説明。
タイプ	スマートボタンのタイプ。次から選択します。 ○ **URL** ○ 電話 ○ 住所 ○ メール ○ 添付ファイルをアップロード ○ チャットランチャー **注:** 作成しているスマートボタンのタイプに適したフィールドを選択します。たとえば、タイプが [電話] のスマートボタンを作成する場合は、電話番号が含まれているフィールドを選択します。
コンテキスト	スマートボタンのコンテキスト。次から選択します。 ○ レコード ○ グローバル ナビゲーションがレコードからの情報に依存する状況では、 レコード コンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、インシデントレコードの [担当者] フィールドから、担当者のユーザーレコードに移動するとします。 ナビゲーションがレコードの情報に依存しない状況では、 グローバル コンテキストナビゲーション機能を使用します。 **注:** [アドレス] タイプを使用するスマートボタンは、[レコード] コンテキストを使用する必要があります。住所タイプのスマートボタンに [グローバルコンテキスト] を選択した場合、[コンテキスト] フィールドでエラーが返される
データ	

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
テーブル	スマートボタンを使用するテーブルを選択します。 **注:** このオプションは、[コンテキスト] が [レコード] に設定されている場合にのみ表示されます。
設定	
フィールドからソース値を取得	テーブルの特定のフィールドをスマートボタンタイプのソースとして使用します。
選択したスマートボタンの種類に応じて、次の設定を指定できます。	
URL スマートボタン	○ リンク **URL**: スマート ボタンが移動する URL。 ○ リンクラベル: URL リンクの表示ラベルです。
電話のスマートボタン	○ 電話の種類: スマートボタンが通信する電話の種類。次から選択します。 ▪ 携帯電話 ▪ 固定 ○ 電話番号 ○ **SMS**:スマートボタンによって送信されたSMSメッセージ。このフィールドは、[電話の種類] フィールドで [携帯電話] を選択した場合にのみ表示されます。
メールスマートボタン	○ メールの件名:メールメッセージの件名。 ○ メールコンテンツ:メールメッセージの内容。 ○ メールアドレス:メールの送信先メールアドレス。
条件 (オプション)	
条件タイプ	使用する条件のタイプ。スマートボタンが表示されるタイミングを制限する条件を作成します。たとえば、スマートボタンの電話タイプを作成する場合に、[電話番号] フィールドで値を要求するように条件を作成するなどです。 [コンテキスト] が [レコード] に設定され、[テーブル] が選択されている場合は、次の条件タイプが表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	○ 宣言: Condition Builder をフォームに追加します。詳細については、「Condition builder」を参照してください。 ○ スクリプト: フォームにスクリプト条件フィールドを追加します。
条件	このオプションは、[コンテキスト] が [グローバル] に設定されている場合に表示されます。これは、ユーザーがクリックできるように機能をアプリに表示するために満たす必要がある条件です。
ボタン属性	(オプション)スマートボタンの追加属性を指定します。[新規] を選択して、次のいずれかのボタン属性を作成します。 ○ **alerts_require_dismissal**:このボタン属性を true に設定すると、ユーザーがバナーを閉じるまでバナーメッセージを保持できます。デフォルトでは、バナーメッセージは自動的に閉じられます。 ○ **used_for_deeplink**: true に設定すると、このボタン属性は、ボタンがディープリンクに使用されることを指定します。詳細については、「モバイル向けディープリンク」を参照してください。 ○ **trigger_offline_cache_download**: true に設定すると、このボタン属性はオフラインキャッシュ生成をトリガーします。キャッシュが正常に生成されると、そのダウンロードがトリガーされます。 ○ **check_acl_on_url_parameter_field**: true に設定すると、URL 文字列内のすべてのフィールドが ACL (アクセス制御リスト) に対してチェックされます。たとえば、{{meeting_id}} のような文字列です。フィールドがこのチェックに合格しない場合、フィールド値は URL に含まれません。デフォルトでは、下位互換性のために URL パラメーターフィールドは ACL に対してチェックされません。
アクセスロール	ロールによってアクションへのユーザーアクセスを制限します。

5. [保存] を選択します。

タスクの結果

次のタスク
スマートボタン機能を作成したら、それをモバイルアプリ内の特定の場所に関連付ける必要があります。スマートボタン機能は、トップメニュー、スワイプ操作、または特定のフィールドに追加できま

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

す。スマートボタン機能を場所に関連付ける方法の詳細については、「機能をアプリ内の場所に関連付ける」を参照してください。

パラメーター化された URL を使用したスマートボタンの設定

パラメーター化を使用すると、レコード固有の情報をスマートボタンに含めることができます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

この例では、スマートボタンの機能を改善するためにパラメーターがどのように使用されるかを説明します。このケースでは、スマートボタンをクリックすると、ナレッジ記事のリストへのリンクが表示されます。このボタンは、現在のインシデントの簡単な説明をナレッジ記事リストの検索条件として使用します。
ServiceNow インスタンス内の相対リンクを見つける方法については、この 2 分間のビデオをご覧ください。 ServiceNow インスタンス内で相対リンクを検索する方法を説明します

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [関数] を選択し、 [新規] を選択します。
4. 次のフィールドに入力します。

機能フォーム

フィールド	説明
プロパティ	
名前	スマートボタンの名前。KB リストを入力します。
説明	スマートボタンを識別しやすくする一意の説明。この例では、「 現在のインシデントの KB 記事リスト」と入力します。
タイプ	スマートボタンのタイプ。**[URL]** を選択します。
コンテキスト	関数が グローバル コンテキストと レコード コンテキストのどちらを使用するか。 ナビゲーションがレコードからの情報に依存する状況では、 レコード コンテキストナビゲーション機能を使用します。たとえば、インシデントレコードの [アサイン先] フィールドからアサイニーのユーザーレコードに移動する場合などです。 ナビゲーションがレコードの情報に依存しない状況では、 グローバル コンテキストナビゲーション機能を使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	説明
	この例では、[レコード] を選択します。
データ	
テーブル	スマートボタンを使用するテーブルを指定しました。[インシデント **[incident]**] を選択します。 **注:** これは、 コンテキスト が レコードに設定されている場合に条件付きで表示されます。
設定	
フィールドからソース値を取得	このオプションを使用すると、テーブルの特定のフィールドをスマートボタンタイプのソースとして使用できます。 トグルをオフにして、このオプションをオフにします。
リンク URL	スマートボタンの移動先の URL。「sp?id=search&spa=1&t=kb&q={{short_description}}」と入力します。
リンクのラベル	URL リンクの表示ラベル。「 Show KB」と入力します。
アクセスロール	ロールによってアクションへのユーザーアクセスを制限します。

5. [保存] を選択します。

タスクの結果

インシデントの簡単な説明を検索用語として使用し、このボタンをタップすると、ナレッジベースの記事のリストが表示されます。

機能をアプリ内の場所に関連付ける

アプリ用に作成した各機能について、特定の場所に関連付ける必要があります。ほとんどの機能をトップメニュー、スワイプ、または特定のフィールドに関連付けることができます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

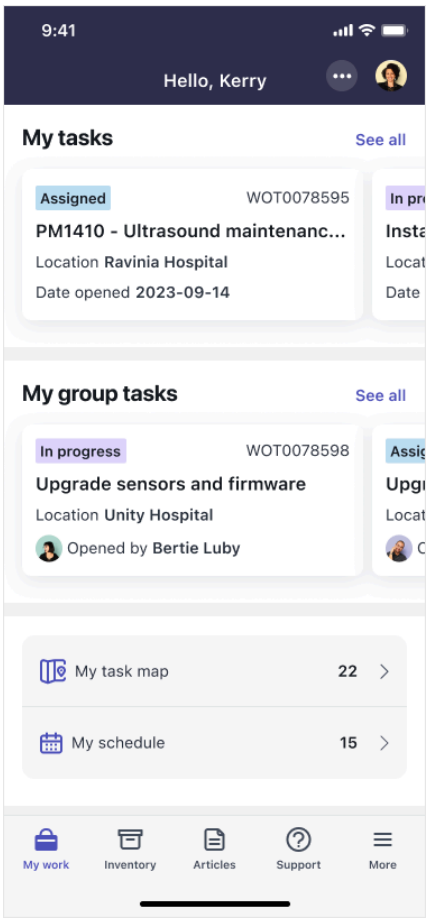
ランチャー画面のヘッダー関数

ランチャー画面のヘッダー関数を使用すると、ユーザーは特定のパラメーター化されたレコード画面に移動できます。一般的な例としては、ユーザープロファイルへの移動や買い物かごへの移動などがあります。

パラメーター化されたレコード画面の作成の詳細については、「パラメーター化されたレコード画面の構成」を参照してください。

ランチャー画面のヘッダーでこれらのレコード画面を使用する方法の詳細については、「ランチャー画面ヘッダーを構成する」を参照してください。

ランチャー画面のヘッダー機能



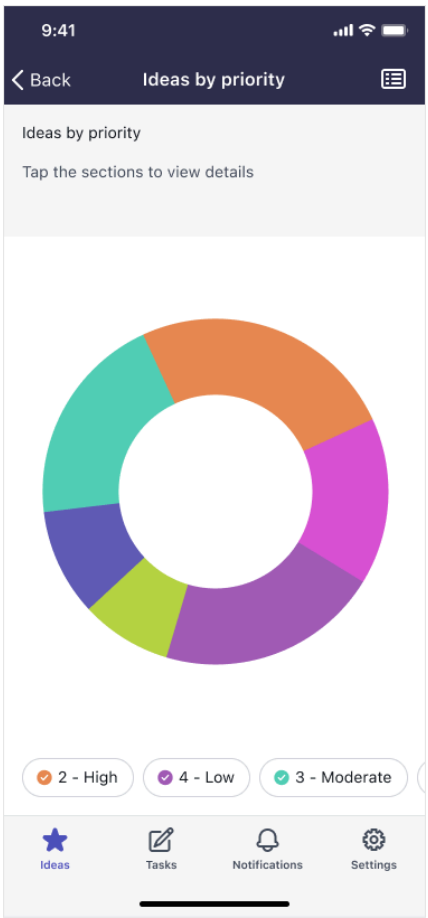
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

チャートヘッダー機能

ユーザーはチャートヘッダー機能を使用して、チャート画面から特定のレコードセットに移動できます。ユーザーがチャートを表示しているときに、画面の右上隅にあるチャートヘッダー機能 ( ) をクリックすると、チャート内にあるすべてのレコードのリストを表示できます。 。

チャートヘッダー機能



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

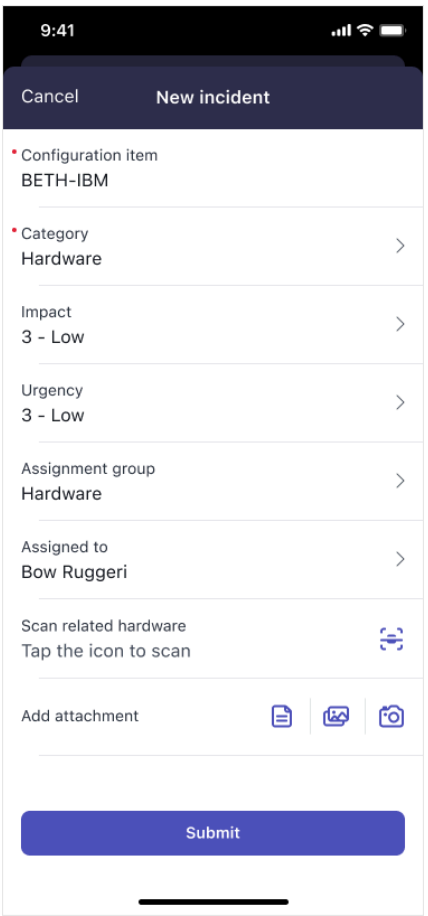
フィールド機能

フィールド機能を使用すると、エンドユーザーはフィールドの値を変更できます。フィールド機能は、詳細画面の表示領域のアイテムにのみ適用されます。

1. モバイルアプリビルダーで、フィールド機能を追加する詳細画面を開きます。詳細画面に、フィールド機能を追加できる画面フィールドがあり、テーブルが選択されていることを確認します。
2. 詳細画面の各画面フィールドで、[フィールド関数インスタンス] フィールドの下にフィールド関数を追加できます。以前の関数インスタンスレコードを再利用することはできません。
3. 新しい関数インスタンスレコードの **[Display label** (表示ラベル)] フィールドに、表示する関数の名前を追加します。
4. [保存] を選択します。

フィールド機能の作成方法の詳細については、「 レコード画面の詳細画面を構成する」を参照してください。

フィールド機能



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

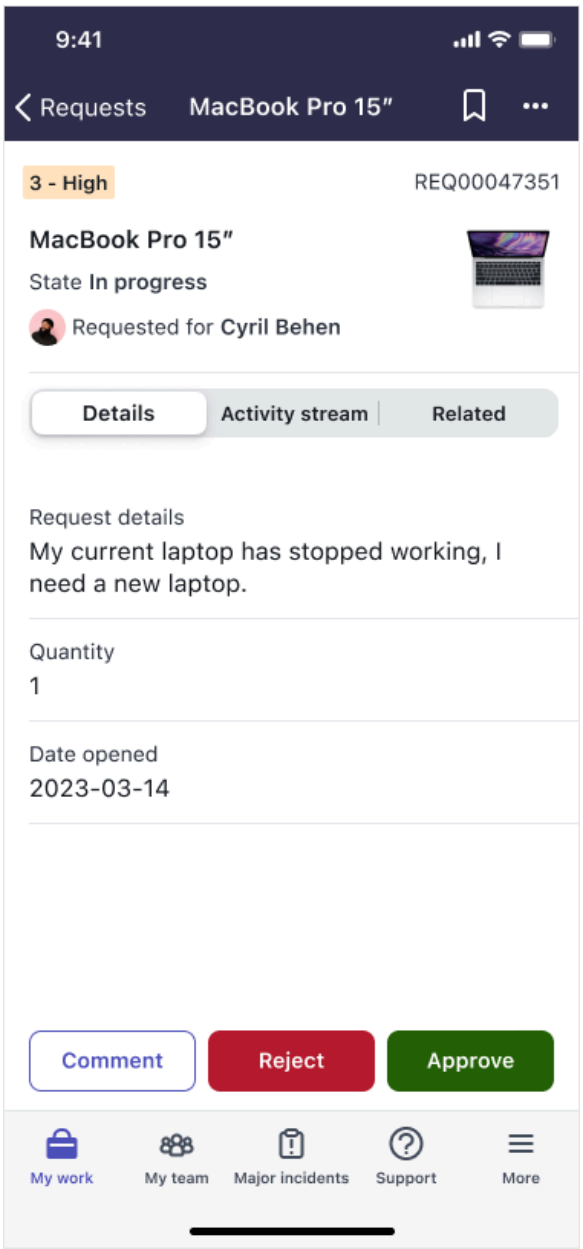
フッター機能

フッター機能を使用すると、エンドユーザーはレコード画面の下部にアクションを追加できます。

フッター機能で対応している画面は、レコード詳細画面、レコード埋め込みセクション画面、レコード画面の動的セグメント画面、マップ画面、一覧画面です。

1. モバイルアプリビルダーで、フッター機能を追加する画面を開きます。
2. フッター関数インスタンス セクションで、 新規 を選択して関数インスタンスを作成します。以前の関数インスタンスレコードを再利用することはできません。
3. 新しい関数インスタンスレコードの **[Display label** (表示ラベル)] フィールドに、表示する関数の名前を追加します。
4. レコードに必要なその他の入力をすべて入力し、[保存] を選択します。

フッター関数の作成方法の詳細については、「ナビゲーション機能をフッターアクションとして使用する」を参照してください。

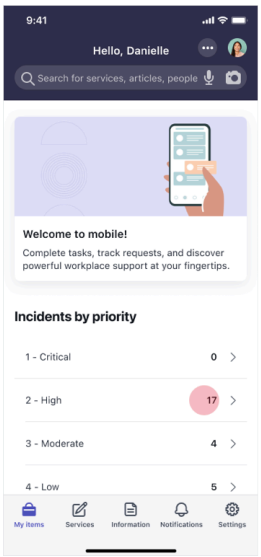


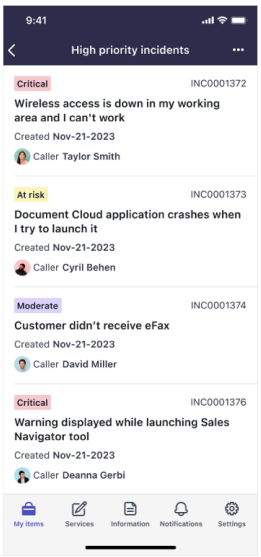
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

タップ時関数インスタンスを使用して、ユーザーがリスト内のレコードをタップしたときに関数をトリガーします。この機能の場所は、たとえば、ユーザーがレコードをタップしたときに別の画面に移動できます。タップ機能は、リストアイテム構成レコードで構成され、レコードのリストを表示する必要がある画面で使用されます。

1. モバイルアプリビルダーで、タップ時機能を追加するリスト画面を開きます。
2. [リストアイテム構成レコード] フィールドを選択します。たとえば、このフィールドは、画面セグメントレコード内のストリームレコードにあります。
3. リストアイテム構成レコードで、[**On tap** (タップ時)] フィールドを見つけて [**Use a function instance** (関数インスタンスを使用)] を選択します。
4. 使用するナビゲーション機能をリストアイテム構成レコードに入力します。
5. [保存] を選択します。





自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

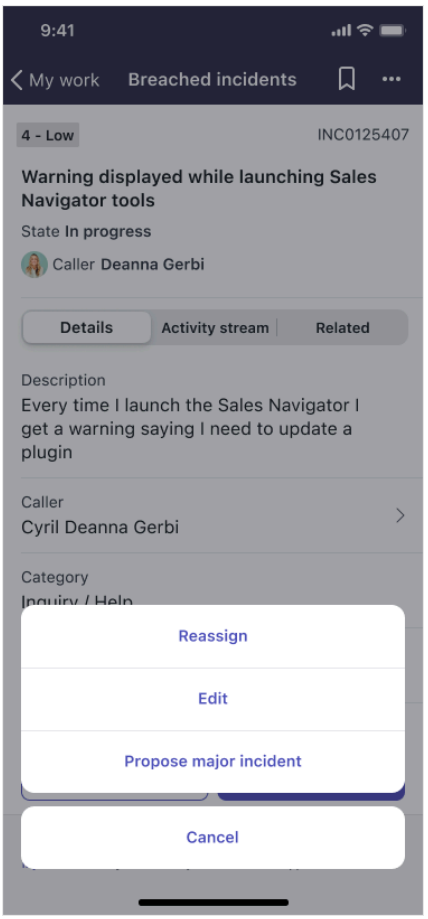
トップメニュー機能

使用頻度の低いアクションや、フッターに収まりきらないほど多くのアクションがあるレコード画面では、トップメニュー関数の場所を使用します。

1. モバイルアプリビルダーで、トップメニュー機能を追加する画面を開きます。
2. トップ メニューの 関数インスタンス セクションで、 新規 を選択して新しい関数インスタンスを作成します。以前の関数インスタンスレコードを再利用することはできません。
3. 新しい関数インスタンスレコードで、関数に表示する単語を [表示 ラベル] に入力します。[機能の配置] セクションでは、画面レコードの詳細に基づいてフィールドが自動的に入力されます。
4. 各レコードの他のすべての必要な入力を入力した後、[保存] を選択します。

トップメニュー機能の作成方法の詳細については、以下を参照してくださいナビゲーション機能をトップメニューの選択肢として使用する。

トップメニュー機能

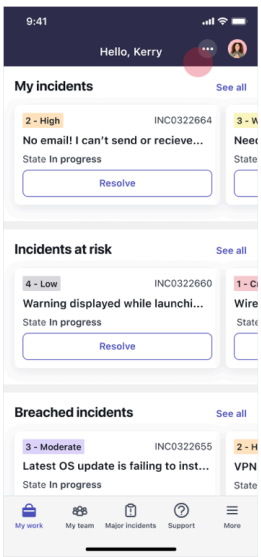


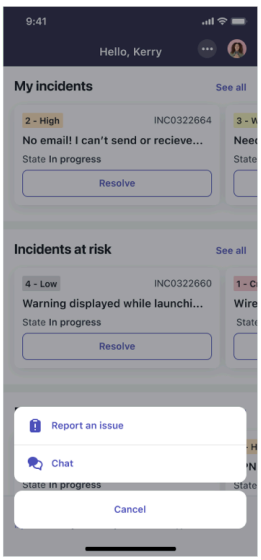
クイックアクションの機能

クイックアクションアイテムの場所を使用して、ランチャー画面のアイテムまたはアクションへのショートカットをユーザーに提供します。ユーザーは、クイックアクションアイコンをタップしてクイックアクションにアクセスします。

- Androidユーザーの場合、クイックアクションはランチャー画面の右下隅にあるプラスアイコン( )の下に表示されます。
- iOSクイックアクションは、省略記号アイコン( )の下に表示されます。

クイックアクションの構成の詳細については、「クイックアクション」を参照してください。





自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

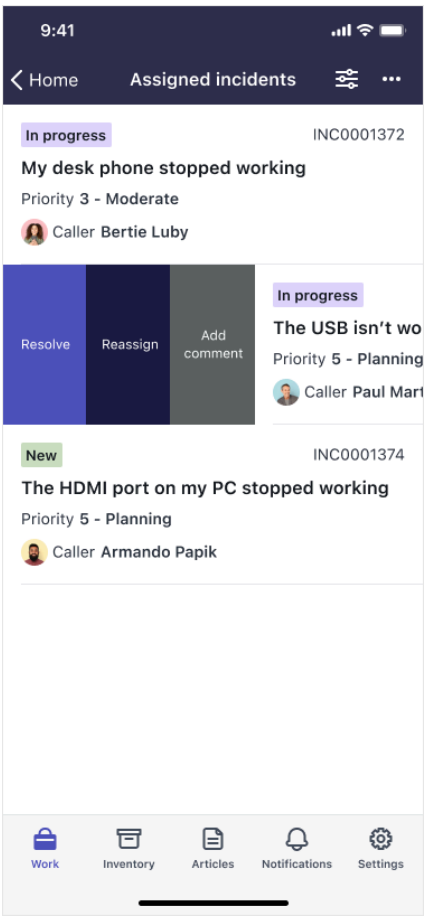
スワイプ機能

スワイプ機能の場所は、マップ画面を含むリストを表示する画面に適用されます。スワイプ機能は2方向から開始でき、右にスワイプすると先頭のスワイプ機能が開始され、左にスワイプすると末尾のスワイプ機能が開始されます。方向ごとに 3 つの機能を表示できます。

1. スワイプ機能を追加する画面に移動します。そのリスト画面のリストアイテム構成レコードに移動します。たとえば、このフィールドは、画面セグメントレコード内のストリームレコードにあります。
2. スワイプ機能を開始するダイレクトを選択します。
   - ユーザーがカードの端から右にドラッグするスワイプ機能を開始するには、[先頭のスワイプ関数インスタンス] を選択します。
   - ユーザーがカードの端から右にドラッグするスワイプ機能を開始するには、T手すりスワイプ関数インスタンス を選択します。
3. 新しい関数インスタンスレコードで、関数に表示する単語を [表示ラベル] に入力します。[機能の配置] セクションでは、画面レコードの詳細に基づいてフィールドが自動的に入力されます。
4. [関数] セクションで、使用する関数レコードを選択するか、[新規] を選択します。この関数は、ユーザーがフッター機能をタップしたときにシステムが実行する動作を決定します。
5. 各レコードの他のすべての必要な入力を入力した後、[保存] を選択します。

標準関数の作成方法の詳細については、「画面へのナビゲーションの構成」を参照してください。

スワイプ機能



トップアイコン関数

トップアイコン機能は、レコード画面 トップアプリバーのボタンの位置です。トップアイコンアクションを使用して、レコード画面のアイテムまたはアクションへの追加のショートカットをユーザーに提供します。

各レコード画面に追加できるトップアイコン機能は 1 つだけです。

トップアイコン機能

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カスタムマップ下部ドロワー関数

カスタムマップ下部ドロワー機能は、 屋内ルート案内 エクスペリエンスのカスタムマップ画面に適用されます。カスタムマップ下部ドロワー機能を使用して、 屋内ルート案内 エクスペリエンスからのアクションへのショートカットをユーザーに提供します。1 つ以上のカスタムマップ下部ドロワー機能をカスタムマップ画面に追加できます。 カスタムマップ下部ドロワー機能が 1 つだけ構成されている場合、ユーザーには、構成されたアイコンとラベルが付いた機能のアクションボタンが表示されます。複数の機能が設定されている場合は、すべての機能が その他のメニューアイコン (•••) の下に表示されます。	カスタムマップ下部ドロワー機能 

モバイルのスタイル

モバイルのスタイル要素を使用して、モバイルアプリケーションの外観を変更します。

従来のカード 従来のカードを使用すると、読みやすい形式でレコードの概要が表示されます。従来のカードは、アプレット内のフィールドの外観と場所を定義するパターンです。従来のカードは画面に固有のもので、各画面にはそれぞれに一意の従来のカードレコードがあります。 従来のカードに関する詳細については、「モバイル階層」を参照してください。	

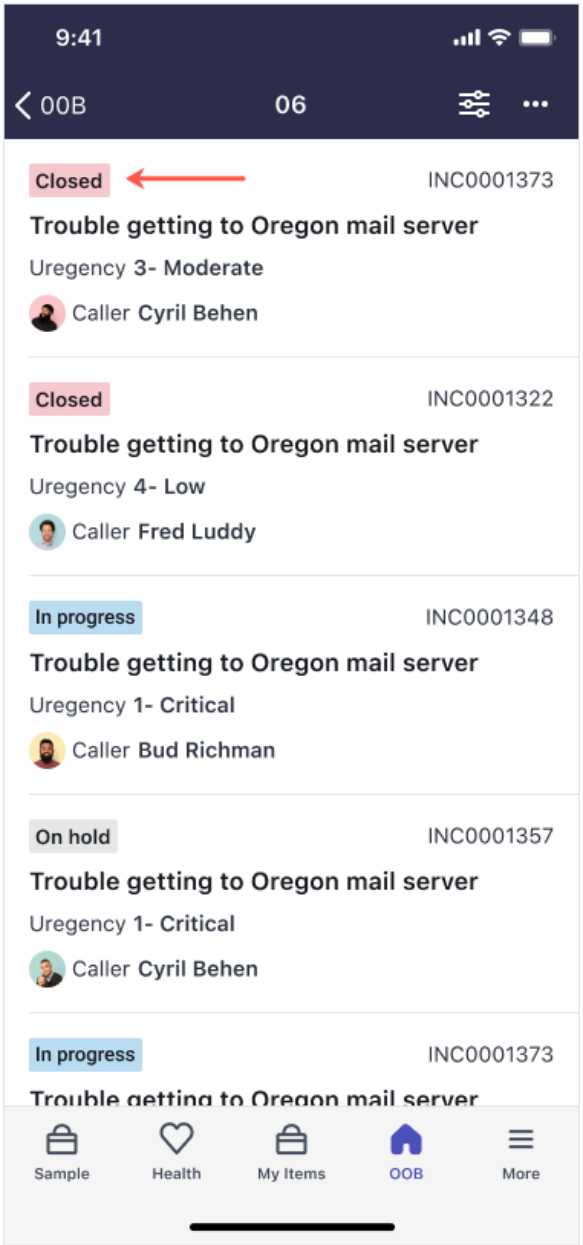
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI スタイル

UI スタイルを使用して、背景色やフォントの色などの従来のカード要素を動的に変更します。UI スタイルを使用すると、従来のカード要素を表示または非表示にしたり、従来のカード内の要素の横にアイコンを追加したりできます。

UI スタイルの使用の詳細については、「モバイルのスタイル」を参照してください。

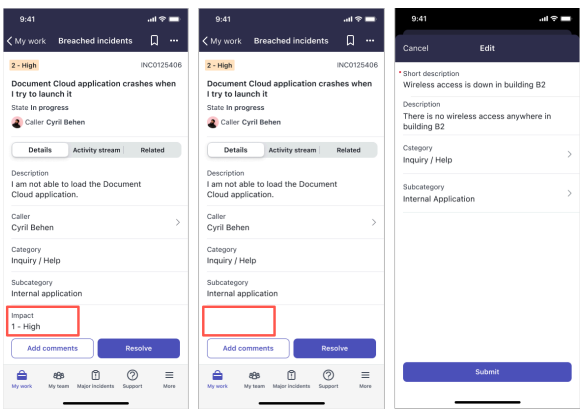


モバイル UI のルール

モバイル UI のルールを使用して、モバイル UI 画面を変更するルールを構築します。これらのルールには、フィールドの非表示化、フィールド値の計算実行、さまざまな UI 要素への UI スタイリング適用などのオプションが含まれています。

右の例では、UI スタイルにより、管理者によって定義された条件に基づいて [影響度] フィールドが非表示になっています。

モバイル UI のルールの詳細については、「モバイル UI のルール」を参照してください。



アイコン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アイコンを使用すると、モバイルアプリケーションのナビゲーションタブとクイックアクションを視覚的に一意に識別できます。 モバイルのアイコンの詳細については、「モバイルのアイコン」を参照してください。 **注:** カスタムモバイルアイコンはサポートされていません。	

モバイル **UI** のルール

モバイル UI のルールを使用して、モバイル UI を変更するルールを構築します。これらの変更には、フィールドの非表示と表示、フィールドの必須化、フィールド値の計算の実行、さまざまな UI 要素への UI スタイルの適用などがあります。

モバイル **UI** のルールとアクション

モバイルビューと入力フォーム画面 UI の外観を変更するには、モバイル UI のルールと、少なくとも 1 つの関連するモバイル UI アクションを作成する必要があります。

モバイル UI のルール

モバイル UI ルールは、単一のモバイルビューと入力フォーム画面に適用されます。ルールを作成するときは、ルールを適用するレコードと、ルールを適用するタイミングを定義する条件を選択します。

モバイル UI のルールのアクション

各モバイル UI のルールは、モバイル UI のルールアクションを使用します。これらのアクションは、ターゲットレコードに加えられる変更を定義します。アクションを作成するときは、適用する変更の種類を定義する操作を選択します。次に、値を定義して、適用する変更の細目についてのルール詳細を指定します。

モバイル UI のルールで実行できる変更の種類の詳細については、次のセクションを参照してください。モバイル UI のルールとアクションを作成する詳細な手順については、「モバイル UI のルールの作成」を参照してください。

利用可能なモバイル **UI** のルール操作

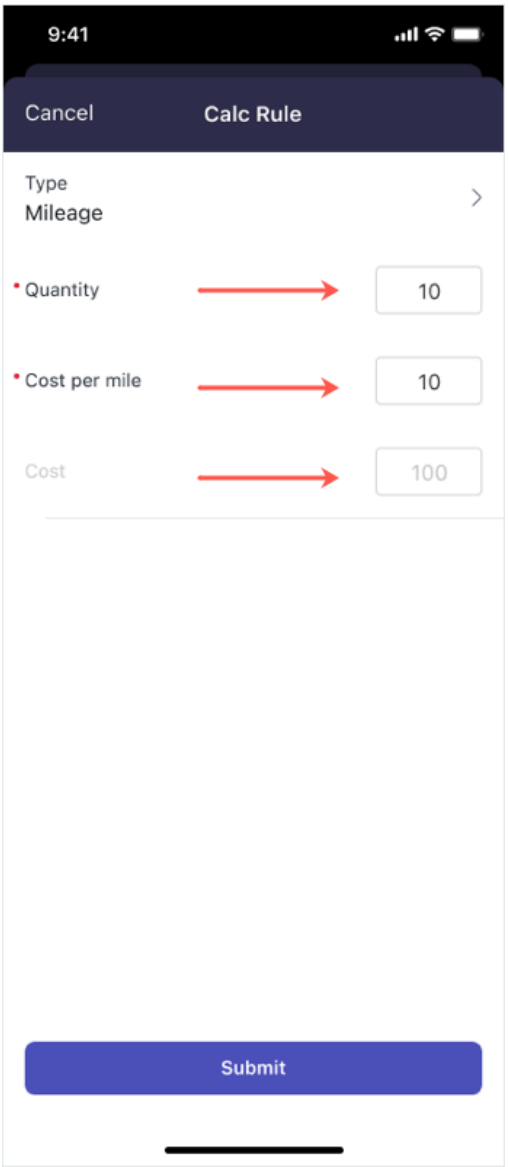
入力フォーム画面入力で計算を許可する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

計算を使用して、定義した計算に基づいてフィールド値をすばやく正確に入力します。これらの計算には、他のフィールドの値を含めることができます。これらのルールにより、時間を節約し、モバイル画面の複雑さを軽減できます。

注:
計算は、入力フォーム画面にのみ適用できます。



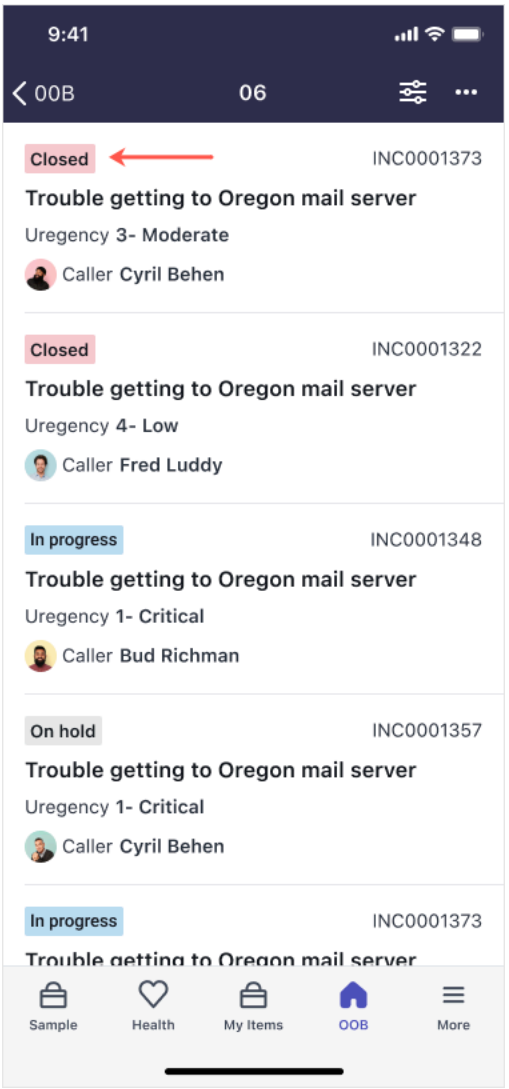
モバイルのビュー要素に UI スタイリングを適用する

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル UI のルールを使用して、画面に UI スタイリングを適用します。JSON コードを使用して、背景色、フォント色、およびテキストデコレーターアイコンを設定できます。

注:
UI スタイリングはモバイルビューにのみ適用されます。

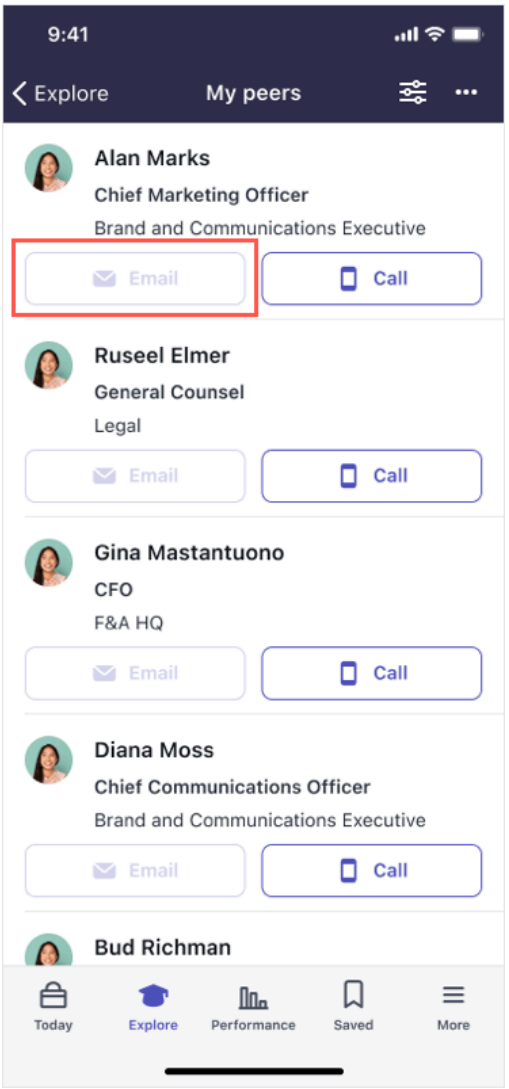


ボタンを無効にする

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル UI のルールを使用して、条件付きでボタンを無効にします。ユーザーが必要とする状況でのみボタンを使用できるようにすることで、インターフェイスを整理し、ミスを回避します。

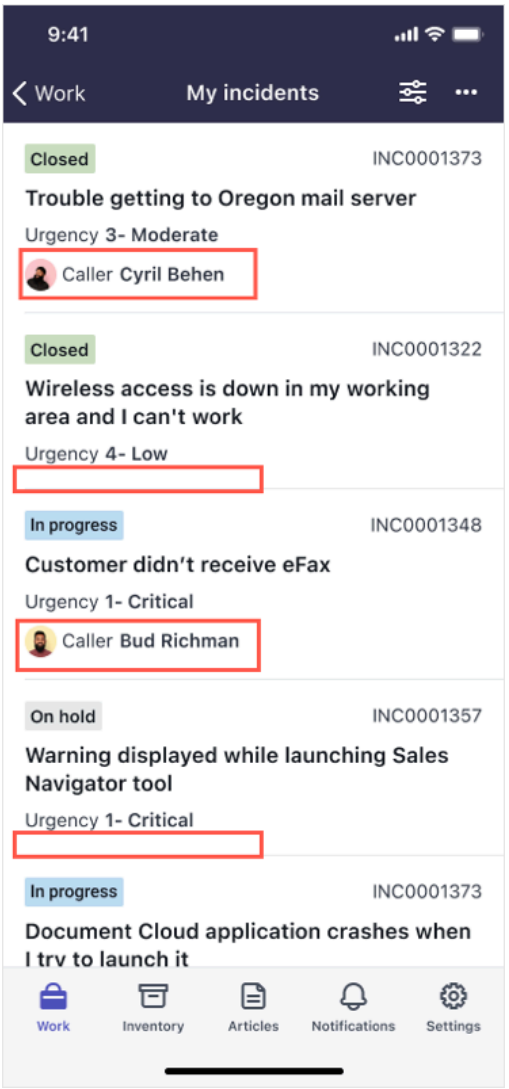
注:
[ボタンを無効にする] オプションは、モバイルビューにのみ適用されます。



入力またはモバイルビュー要素を非表示または表示する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイル UI のルールを使用して、モバイルビューの入力または要素の可視化を制御します。入力がユーザーに関連する場合にのみ入力を表示することで、UI をすっきりと表示し、混乱を避けることができます。



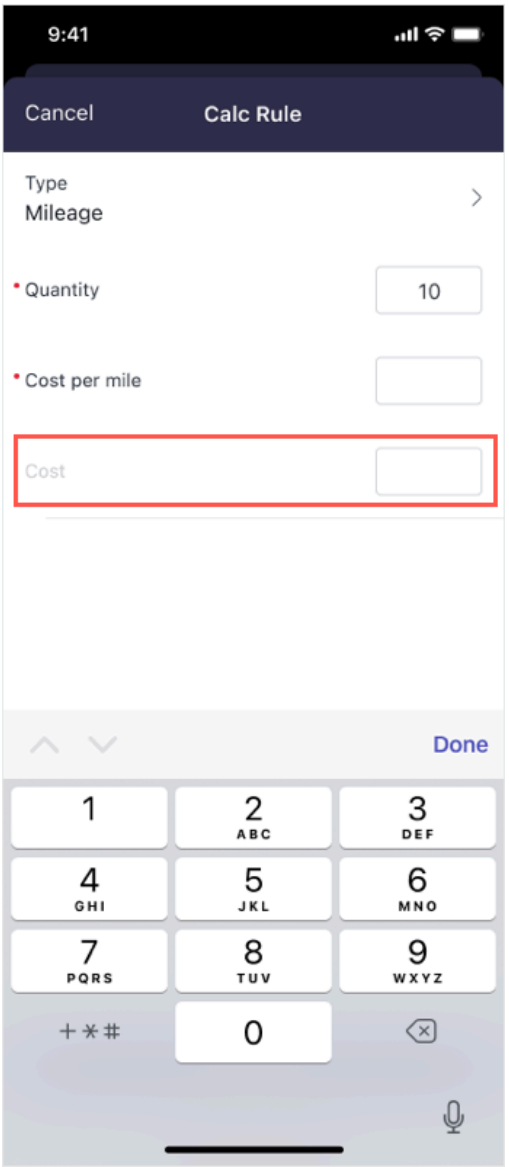
入力を読み取り専用または必須にする

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

入力を読み取り専用または必須にすることで、必須入力と編集不可能な入力を制御します。このようなルールを使用すれば、必要な情報を確実に追加でき、また更新を必要としないフィールドの意図しない編集を防ぐことができます。

注:
入力を読み取り専用または必須にするオプションは、入力フォーム画面にのみ適用できます。



モバイル UI のルールの作成

モバイル UI 要素のスタイリングまたはフィールド計算を適用するためのモバイル UI ルールを作成します。

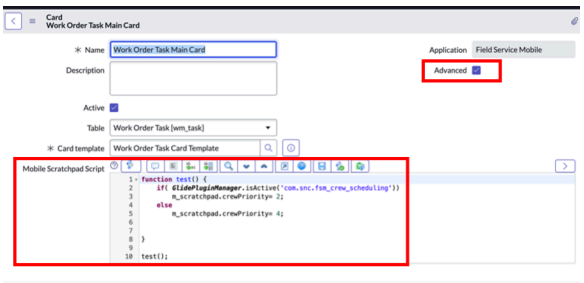
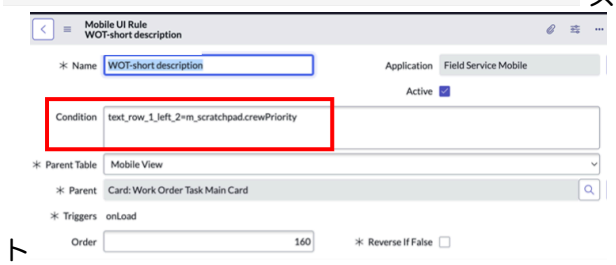
始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイル **UI** > モバイル **UI** ルール.
2. [モバイル **UI** ルール] リストで [新規] を選択します。
3. [モバイル **UI** のルール] フォームで、フィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[モバイル **UI** のルール] フォーム

フィールド	値
名前	モバイル UI ルールの名前。
アクティブ	モバイル UI のルールがアクティブかどうか。
条件	モバイル UI のルールが使用される条件。条件が true と評価された場合、ルールが実行されます。条件のないモバイル UI のルールは常に true と評価されます。 条件でフィールドを使用するには、フィールドをモバイルカードに表示するか、そのカードのカード [sys_sg_view_config] レコードの [カードフィールド] タブに追加する必要があります。フィールドが参照フィールドの場合は、ドット連結を使用して関連レコードの情報にアクセスすることもできます。「Dot-walking to data in related tables」を参照してください。 条件では、モバイルスクラッチパッドで定義された変数を使用することもできます。これらの変数は、カード [sys_sg_view_config] レコードの [モバイルスクラッチパッドスクリプト] フィールドのスクリプトを使用して作成および評価されます。  スクリプト  ト **注:** 条件で使用できる演算子の詳細については、「 フィルターとクエリに使用できる演算子」を参照してください。
親テーブル	モバイル UI ルールが適用される親テーブル。次のいずれかを選択します。 ○ 入力フォーム画面 ○ モバイルビュー
親	モバイル UI のルールが適用される入力フォーム画面またはモバイルビューレコード。
トリガー	モバイル UI ルールをトリガーする条件。次のオプションのいずれかまたは両方を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
	○ **onLoad**:レコードがロードされると、モバイル UI ルールがトリガーされます。 ○ **onChange**:レコードが変更されると、モバイル UI ルールがトリガーされます。 ○ **onUserAction**:ユーザーが指定されたアクションを実行すると、モバイル UI ルールがトリガーされます。 注: **onUserAction** トリガーを使用するには、ユーザーアクション ID を UI ルールに関連付ける必要があります。
ユーザーアクション ID	このアクションレコードを識別する一意の値。アクションを UI ルールに関連付ける必要があります。
順序	モバイル UI のルールが実行される順序。同じ要素に影響する複数のルールがある場合に、ルールはこの値に従って実行されます。小さい番号のルールは、大きい番号のルールより先に実行されます。
False の場合は取り消し	このフィールドを選択すると、条件が false と評価された場合にモバイル UI のルールのアクションが取り消されます。 重要: 上位モバイル UI ルールに対してこのフィールドを選択すると、同じターゲットと操作に対処する以前のルールが無効になります。

4. **[Submit** (送信)] を選択します。

次のタスク
モバイル UI のルールを作成したら、ルールの使用時に実行するモバイル UI のルールアクションを作成する必要があります。

モバイル **UI** のルールアクションの作成

モバイル UI のルールの条件が満たされたときに実行するアクションを作成します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイル **UI** > モバイル **UI** ルール.
2. アクションを追加するモバイル UI のルールを開きます。
3. モバイル UI ルールフォームで、[モバイル **UI** ルールアクション] 関連リストで [新規] を選択します。

   注:
   [**New**] ボタンが表示されない場合は、UI ルールとはスコープが異なっている可能性があります。スコープを変更し、フォームをリロードしてボタンを表示します。

4. [モバイル UI のルールアクション] フォームで、フィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

モバイル **UI** ルールのアクションフィールド

フィールド	値
UI ルール	このアクションに関連する UI ルール。このフィールドには、ステップ 2 で開いたルールが自動的に入力されます。
操作	アクションが実行する操作を選択します これらのアクションの詳細については、次の表を参照してください。
ターゲット	アクションの影響を受ける要素。選択できるアクションは、モバイル UI のルールで選択された親によって異なります。 ○ 入力フォーム画面の場合、ターゲットは入力フォーム画面入力です ○ モバイルビューの場合、ターゲットはモバイルカードテンプレート JSON の要素です。
順序	アクションが実行される順序。同じモバイル UI のルールに複数のアクションがある場合、アクションはこの値に従って実行されます。小さい番号のルールは、大きい番号のルールよりも先に実行されます
値	アクションが [ターゲット] フィールドの要素にどのように適用されるかを定義します。この値は、選択した [操作] によって異なります。操作の説明と使用される値については、次の表を参照してください。
ターゲットマッピング	レコードの集計操作を使用するときに、生成されたサマリーテキストを追加する文字列入力フィールドを定義します。

モバイル **UI** のルールのアクション操作

運用	定義	値
ボタンを無効にする	[ターゲット] フィールドのボタンが非アクティブかどうかを決定します。	[値] に `true` を設定するとボタンが無効になり、`false` を設定すると有効になります。
必須に設定	[ターゲット] フィールドの要素が必須かどうかを判断します。	[値] に `true` を設定すると要素が必須になり、`false` を設定するとオプションになります。
読み取り専用に設定	[ターゲット] フィールドの要素が読み取り専用かどうかを決定します。	[値] に `true` を設定すると要素が読み取り専用になり、`false` を設定すると要素が編集可能になります。
UI スタイルを設定	要素に UI スタイリングを適用します。 **注:** モバイル UI ルールで **[False の場合は取り消し]** を使用する場合、この操作は取り消されません。	この値を使用して、背景色、フォントの色、およびテキストデコレータアイコンを設定します。値は JSON 形式にする必要があります。この例では、背景とテキストの色を変更します。 `{ "BackgroundColor": "#E1E1E1", "BackgroundColorVariable": "--now-color-secondary-3" }` この例では、テキストデコレーターアイコンを設定します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

運用	定義	値

		<pre>{
		"TextDecorator":{
		"Type": "Font",
		"FontName":
		"now-mobile-icons-cards",
		"Value": "IconCode",
		"FontColor": "#1E4335"
		}
		}</pre>
		色変数を使用して、モバイル UI ルールのテーマを変更することもできます。詳細については、「UI ルールの色変数のサポート」を参照してください。
		注:
		○ IconCode は有効なアイコンコードに置き換える必要があります。アイコンコードのリストについては、「モバイルのアイコン」を参照してください。
		○ トピックから JSON コードをコピーして貼り付ける際は、JSON バリデーターを使用してすべてのコードが正しく適用されていることを確認します。

可視化を設定	[ターゲット] フィールドの要素の可視化を決定します。	[値] に true を設定すると要素は表示され、false を設定すると要素は非表示になります。
単純な計算	**注:** モバイル UI ルールで **[False の場合は取り消し]** を使用する場合、この操作は取り消されません。	モバイル UI のルールに関連付けられた入力フォーム画面からの入力を使用して数値演算を作成することで、[値] を設定します。たとえば、出張費を計算する場合は、次のように使用できます。 <pre>cost_per_mile*miles_traveled</pre> この例では、 cost_per_mile 入力と miles_traveled 入力の値が乗算されます。この操作を実行するには、入力フォーム画面でこれらの名前に一致する入力が必要です。
時間換算	「3 分前に更新」または「2 か月前に作成」などの時間インジケーターをレコードに適用します。 **注:** モバイル UI ルールで **[False の場合は取り消し]** を使用する場合、この操作は取り消されません。	次のフィールドを設定する必要があります。 ○ [操作] フィールドに、Date Formatter と入力します。 ○ [ターゲット] フィールドで、日付/時刻の入力を使用するモバイルビュー要素にターゲットを設定します。 ○ [値] フィールドに、timeago と入力します。 timeago には、次のいずれかのオプションパラメーターを使用します。 timeago(正のテキスト値, 負のテキスト値, 冗長フラグ);

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

運用	定義	値
		正のテキスト値 将来の日付に対して表示される値。数値の代わりに %d を使用します。 負のテキスト値 過去の日付について表示される値。数値の代わりに %d を使用します。 詳細フラグ 時刻形式の短いバージョンと長いバージョンのどちらを表示するか。このフィールド値は true または false です。 たとえば、true に設定すると、「2 分前」と表示されます。false に設定すると、「2 分前」が表示されます。 この例では、時間値に応じて「5 時間前に期限切れ」や「5 日後に期限切れ」などの値が表示されます。 `timeago("Expired %d ago", "Expires in %d", true);`
時刻と日付の計算	開始時刻を入力すると、終了時刻が自動的に計算されます。終了時刻の値は過去または未来にすることができます。たとえば、15:00 に開始する会議を選択すると、デフォルトの計算値は 30 分後に設定されるため、15:30 がデフォルトの終了時刻として表示されます。 **注:** モバイル UI ルールで **[False** の場合は取り消し] を使用する場合、この操作は取り消されません。	次のフィールドを設定する必要があります。 ○ [操作] フィールドに、Date Calculation と入力します。 ○ [ターゲット] フィールドで、DateTime 入力を使用する入力フォーム画面要素にターゲットを設定します。 ○ [値] フィールドに、+/- <期間><c0/>構文を使用して入力構造を入力します。<input name> 期間の値は次のように書式設定されます。 ▪ 10d = 10 日間 ▪ 5h = 5 時間 ▪ 3m = 3 分間 ▪ 2s = 12 秒間 たとえば、 start_time + 1d8h と入力されると、開始時刻の 1 日と 8 時間後として計算される値を設定します。 **注:** 時刻と日付の計算に月と年を使用することはできません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

運用	定義	値
レコードの要約	Now Assist を使用してレコードの集計を有効にします。 **注:** この操作には Now Assist を構成する必要があります。詳細については、「Now Assist Admin console」を参照してください。	[ターゲットマッピング] フィールドに、生成されたテキストを追加する文字列入力フィールドを入力します。

モバイル UI のスタイル

UI スタイルは、アプレットのフィールドのフォントと背景色を定義します。

1 つ以上の UI スタイルを従来のカードレコードに関連付けて、その従来のカードにあるフィールドの外観を変更できます。各 UI スタイルは、1 つのテーブルに適用されます。また、UI スタイルレコード内で設定した条件にのみ適用されます。

注:
モバイル UI スタイルは、従来のカードにのみ適用できます。

UI スタイルを作成する

モバイルアプリビルダー を使用して UI スタイルを作成および変更します。UI スタイルでは、選択したテーブルからフィールドを選択し、そのフィールドのフォントと背景色を定義します。使用には、スタイルが適用されるタイミングを決定するための条件が含まれる場合があります。たとえば、[優先度] フィールドに色付きの背景を使用して、レコードが優先度が高い場合に強調表示する場合があります。

各 UI スタイルレコードは 1 つのフィールドの色を定義しますが、複数の UI スタイルを従来のカードに追加して、複数のフィールドの外観をカスタマイズできます。

テキストデコレーターを作成アイコン

テキストデコレーターアイコンを使用して、ユーザーの注意が必要なリスト要素を選択的に強調表示します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. インスタンスで、 システムモバイル > モバイル UI のスタイル.
2. [UI スタイル] リストで、[新規] ボタンをクリックします。
3. [UI スタイル] フォームで、必要に応じてフィールドに入力します。

[UI スタイル] フォーム

フィールド	値
名前	UI スタイルの名前。
テーブル	UI スタイルが適用されるテーブル。スタイルを適用する画面と同じテーブルを使用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

フィールド	値
条件	アイコンが表示される条件。すべてのレコードにアイコンを適用するには、[条件] フィールドを空白のままにします。
アイテムビュー要素を使用	アイテムビュー要素を使用するかどうか。テキストデコレーターアイコンを作成するには、このチェックボックスを有効にします。
アイテム ビュー	アイコンが表示されるアイテムビュー。アイコンを表示する画面と同じアイテムビューを使用します。
アイテムビュー要素	アイコンを表示するアイテムビューの要素。
スタイル	アイコンを定義しているスタイル。テキストデコレーターアイコンの場合は、最初のボックスには text_decorator_icon を使用して、2 番目のボックスではアイコンの *Sys_id* を使用します。 **注:** [アイコン] [sys_sg_icon] テーブルに、利用可能なアイコンがあります。このリストのいずれかのアイコンを右クリックし、コンテキストメニューから [**sys_id のコピー**] を選択して sys_id をコピーすることができます。

4. [送信] をクリックします。

Example:
この例では、[新規] 状態のインシデントリストのすべてのレコードにテキストデコレーターアイコンを適用する方法を示します。

この例は、[インシデントリスト画面アイテムビュー **(Incident List Screen Item View)**] UI スタイルの [状態] 要素に適用されます。条件フィールドが設定されたため、アイコンは [新規] 状態のレコードに対してのみ表示されるようになりました。アイコンは、[アイコン] [sys_sg_icon] テーブルにあります。



モバイルのアイコン

アイコンを使用して、モバイルアプリケーションのナビゲーションとアクションに一意の識別子を提供します。

アイコンは、モバイルアプリの次の場所で使用できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

注:

- アイコン コードの一覧を見つけるには、 モバイルアイコン参照で使用するアイコン フォント ファミリのトピックを参照してください。
- モバイルアイコンの視覚的な概要については、YouTube.com の ServiceNow Community Mobile App Academy のレッスン「アイコンセクションによるモバイル UX の改善」を参照してください。

- ナビゲーションバー
- ボタン
- カードとカードレコード
- アプリのアイコンセクションのタイル
- リスト内のアイテム
- クイックアクション機能
- 従業員プロファイルへのリンク

アイコンタイプ

アイコンには 3 つの基本的なタイプがあります。

- フォントアイコン
- ユーザーアイコン
- 画像アイコン

各タイプは、モバイルアプリ内の異なる目的と場所で使用するように設計されています。これらのアイコンの視覚的な例については、 モバイルアイコン参照を参照してください。

フォントアイコン

フォントアイコンは、アイコンの最大のグループです。特定の用途向けに設計されたいくつかのフォントファミリがあります。

- *now-mobile-icons* フォントファミリ

  これらのアイコンは、画面で使用するように設計されています。これらは、リスト、リスト画面およびブラウザー画面に移動するセクション宛先に使用します。これらのアイコンを使用して、ユーザーが移動するワークフローまたは画面を表します。

- *now-mobile-icons-cards* フォントファミリ

  これらのアイコンをカードの本文に使用します。

- *now-mobile-icons-buttons* フォントファミリ

  これらのアイコンは、機能に使用するように設計されています。カードにあるボタンやクイックアクションに使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- *now-mobile-icons-ALPnavbar* フォントファミリ

  これらのアイコンはモバイル画面の右上隅に表示され、別の画面へのナビゲーションとして使用されます。

画像アイコン

画像アイコンはフォントタイプのアイコンではありません。これらは、ナビゲーションタブと画像タイプのセクション宛先で使用するように設計されています。これらは、 *now-mobile-icons* フォントファミリのフォントアイコンが使用されるのと同じセクション宛先です。

アイコンセクション宛先の構成については、「 アイコンセクションへの画像の追加」を参照してください。

ユーザーアイコン

これらのアイコンはログインしているユーザーを表し、ログインしているユーザーのプロファイルを起動するために使用されます。ランチャー画面のヘッド機能で使用できます。一覧画面、カレンダ画面、マップ画面など、他の画面タイプのヘッダ機能では使用できません。

フォントタイプアイコンの構成

モバイルアプリのさまざまな場所で使用できるフォントタイプアイコンを設定します。たとえば、画面、カード、クイックアクションの機能、ナビゲーションバーとタブでフォントタイプのアイコンを使用できます。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
画面設定のワークフロー内でアイコンを設定するか、モバイルアプリビルダーメニューから [カードとアイコン] カテゴリを選択してアイコンを設定できます。この手順では、[カードとアイコン] カテゴリを使用します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [カードとアイコン] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. カードまたはアイコンの作成 ダイアログ ボックスで、 アイコン を選択し、 続行 を選択します。
5. [アイコン] フォームで、アイコン の名前 を入力します。
   アイコンを識別しやすい名前を選択してください。
6. 「タイプ」ドロップダウンリストから 、「フォント」を選択します。
7. [外観を設定] セクションで、[スタイル] フィールドと [値] フィールドに次の情報を入力して、フォントアイコンを構成します。

   プラスアイコンを選択して行を追加します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スタイル	値
フォント名を入力	次のいずれかのフォントファミリを入力します。 ○ now-mobile-icons これらのアイコンは、画面で使用するように設計されています。リスト画面やブラウザー画面に移動するリストやセクションの宛先に使用します。これらのアイコンを使用して、ユーザーが移動するワークフローまたは画面を表します。 ○ now-mobile-icons-cards これらのアイコンをカードの本文に使用します。 ○ now-mobile-icons-buttons これらのアイコンは、機能に使用するように設計されています。カードにあるボタンやクイックアクションに使用できます。 ○ now-mobile-icons-ALPnavbar これらのアイコンはモバイル画面の右上隅に表示され、別の画面へのナビゲーションとして使用されます。
値を入力	使用するフォントファミリのアイコンを識別するコードを入力します。たとえば、 e903 は、 *now-mobile-icons-buttons* フォントファミリの単色の買い物かごアイコンのコードです。 フォント ファミリのアイコン コードの一覧については、 モバイルアイコン参照で使用するアイコンの種類に関するトピックを参照してください。
「FontColor」と入力して、アイコンの色の 16 進数コードを指定します。 この構成はオプションです。色を指定しない場合、デフォルトのアイコンの色は黒です。	使用する色の 16 進数コードを入力します。たとえば、赤色のアイコンを指定するには、「 #FF494D」と入力します。
名前を入力	フォントファミリのアイコンにリストされている名前を入力します。たとえば、 *now-mobile-icons* フォントファミリのショッピングカートアイコンを使用する場合は、「 Cart」と入力します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スタイル	値
	フォントファミリのアイコン名の一覧については、 モバイルアイコン参照を参照してください。

8. [保存] を選択します。

次のタスク
フォントファミリアイコンを作成したら、モバイルアプリビルダーを使用して、アイコンを使用するようにモバイルアプリを構成する必要があります。詳細については、「モバイルアプリにフォントアイコンを追加する」を参照してください。

テーマ変数を使用して色を定義するようにフォントアイコンを構成する

sys_ux_themeレコードの CSS カスタムプロパティを指定して、フォントアイコンの色を定義します。

始める前に
フォントアイコンの色を定義するために使用するテーマ変数のsys_ux_themeレコードを知っている必要があります。テーマ変数に必要な値は、sys_ux_themeプロパティテーブルの CSS カスタムプロパティです。

必要なロール：admin

このタスクについて
テーマ変数は、フォントアイコンにのみ適用できます。

画面設定のワークフロー内でアイコンを設定するか、モバイルアプリビルダーメニューから [カードとアイコン] カテゴリを選択してアイコンを設定できます。この手順では、[カードとアイコン] カテゴリを使用します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [カードとアイコン] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. カードまたはアイコンの作成 ダイアログ ボックスで、 アイコン を選択し、 続行 を選択します。
5. [アイコン] フォームで、アイコン の名前 を入力します。
   アイコンを識別しやすい名前を選択してください。
6. 「タイプ」ドロップダウンリストから 、「フォント」を選択します。
7. [外観を設定] セクションで、[スタイル] フィールドと [値] フィールドに次の情報を入力して、テーマ変数を使用して色を定義するフォントアイコンを構成します。

   プラスアイコンを選択して行を追加します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スタイル	値
フォント名を入力	次のいずれかのフォントファミリを入力します。 ○ now-mobile-icons これらのアイコンは、画面で使用するように設計されています。リスト画面やブラウザー画面に移動するリストやセクションの宛先に使用します。これらのアイコンを使用して、ユーザーが移動するワークフローまたは画面を表します。 ○ now-mobile-icons-cards これらのアイコンをカードの本文に使用します。 ○ now-mobile-icons-buttons これらのアイコンは、機能に使用するように設計されています。カードにあるボタンやクイックアクションに使用できます。 ○ now-mobile-icons-ALPnavbar これらのアイコンはモバイル画面の右上隅に表示され、別の画面へのナビゲーションとして使用されます。
値を入力	使用するフォントファミリのアイコンを識別するコードを入力します。たとえば、 e903 は、 *now-mobile-icons-buttons* フォント ファミリの単色の買い物かごアイコンのコードです。 フォント ファミリのアイコン コードの一覧については、[参照トピックへのリンクを追加] を参照してください。
「FontColorVariable」と入力して、アイコンの色のテーマ変数を指定します。 この構成はオプションです。色を指定しない場合、デフォルトのアイコンの色は黒です。16 進数のカラーコードを使用する場合は、16 進数のカラーコードを使用したアイコンの色の構成に関する情報が記載されている [「フォントタイプアイコンの構成」へのリンク] を参照してください。	使用する色のテーマ変数を入力します。たとえば、次の CSS カスタムプロパティがあるとします。 --now-accordion-color

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スタイル	値
名前を入力	フォントファミリのアイコンにリストされている名前を入力します。たとえば、*now-mobile-icons* ファミリで買い物かごアイコンを使用する場合は、「 買い物かご」と入力します。 フォント ファミリ アイコン名の一覧については、 モバイルアイコン参照を参照してください。

8. [保存] を選択します。

モバイルアプリにフォントアイコンを追加する

モバイルアプリビルダーを使用して、フォントファミリアイコンを使用するモバイルアプリを設定します。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [すべてのモバイルレコード] カテゴリを選択し、[レコードタイプ] フィールドに「アイコンセクション宛先」画面を入力して、可能な宛先のリストをロードします。
4. 結果リストから、フォントアイコンを追加するアイコンセクション宛先画面を選択します。
5. [アイコンセクション宛先画面] フォームで、[アイコン] セクションまで下にスクロールし、[選択] を選択します。
6. [項目の選択] ダイアログ ボックスで、使用するフォント アイコンを検索して選択し、[適用] を選択します。
7. [保存] を選択します。

ユーザータイプアイコンの構成

モバイルアプリでログインしているユーザーのユーザープロファイルを起動するために使用できるユーザーアイコンを設定します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて
モバイルアプリビルダー で画面を構成するワークフロー内でアイコンを構成するか、メニューから [カードとアイコン] カテゴリを選択してアイコンを設定できます。この手順では、[カードとアイコン] カテゴリを使用します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [カードとアイコン] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. カードまたはアイコンの作成 ダイアログ ボックスで、 アイコン を選択し、 続行 を選択します。
5. [アイコン] フォームで、アイコン の名前 を入力します。
   アイコンを識別しやすい名前を選択してください。
6. 「タイプ」ドロップダウン・リストから、「 ユーザー」を選択します。
7. [外観を設定] セクションで、[スタイル] フィールドと [値] フィールドに次の情報を入力して、ユーザー アイコンを構成します。

スタイル	値
名前を入力	値を入力

8. [保存] を選択します。

次のタスク
ユーザータイプアイコンを使用するには、ランチャー画面で、ユーザーが従業員プロファイルに移動できるヘッダー機能を設定する必要があります。詳細については、「ランチャー画面ヘッダーを構成する」を参照してください。ユーザーアイコンを使用するようにモバイルアプリを構成するには、「モバイルアプリでユーザーアイコンを使用して構成する」を参照してください。

モバイルアプリでユーザーアイコンを使用して構成する

ユーザータイプアイコンを構成した後、 モバイルアプリビルダー を使用して、アイコンを使用するようにモバイルアプリのヘッダー機能を構成する必要があります。

始める前に
必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. [画面] カテゴリを選択し、ユーザータイプアイコンを使用するモバイルアプリのランチャー画面を選択します。
4. [ランチャー画面] フォームで、[ヘッダー関数インスタンス] セクションまで下にスクロールし、[新規] を選択します。
5. フォームのフィールドに入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ヘッダー機能フォーム

フィールド	説明
名前	ヘッダー機能インスタンスの名前。この名前は内部的なものであり、エンドユーザーには表示されません。
ラベルの表示	エンドユーザーに表示されるラベル。
順序	UI 機能の表示順序を設定するために使用できるオプションのフィールド。複数の機能がある場合は、[順序] を設定します。
有効	ヘッダー機能のオンとオフの切り替え。切り替えがオンの場合、ヘッダー機能は有効になります。
アイコン	ランチャー画面のヘッダーに表示されるユーザーアイコンです。これにより、ユーザープロファイルが起動します。
関数	ランチャー画面のヘッダーにあるユーザーアイコンをユーザーがタップしたときに実行される機能。 **注:** ユーザータイプアイコンを使用する場合は、ナビゲーション機能を使用してユーザープロファイルレコード画面に移動します。詳細については、「ナビゲーション機能」を参照してください。

6. [保存] を選択します。

ナビゲーションバーの画像アイコンの追加

モバイルアプリビルダーを使用して、モバイルアプリのナビゲーションバーで使用できる画像タイプアイコンを設定します。

始める前に

重要:
画像アイコンは、ランチャー画面の従来のアイコンセクションでも使用できます。詳細については、「アイコンセクションへの画像の追加」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

画面を構成するワークフロー内でアイコンを構成するか、モバイルアプリビルダーメニューから [カードとアイコン] カテゴリを選択してアイコンを設定できます。この手順では、[カードとアイコン] カテゴリを使用します。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。

3. [カードとアイコン] カテゴリを選択し、[新規] を選択します。
4. カードまたはアイコンの作成 ダイアログ ボックスで、 アイコン を選択し、 続行 を選択します。
5. [アイコン] フォームで、アイコン の名前 を入力します。
   アイコンを識別しやすい名前を選択してください。
6. 「タイプ」ドロップダウン・リストから、「 イメージ」を選択します。
7. [外観を設定] セクションで、[スタイル] フィールドと [値] フィールドに次の情報を入力して、画像アイコンを構成します。

スタイル	値
名前を入力	ナビゲーションバーに表示する画像アイコンの名前を入力します。たとえば、「 Explore 」というテキストを入力すると、「Explore Solid」アイコンが表示されます。ナビゲーションバー アイコンの一覧については、「 画像アイコン」を参照してください。

8. [保存] を選択します。

画面内の画像アイコンを使用して構成する

モバイルアプリの画面を画像アイコンに設定するには、 モバイルアプリビルダー を使用します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. メニューから [モバイルアプリ構成] カテゴリを選択します。
4. 結果テーブルから、画像アイコンを使用するモバイルアプリを選択します。
5. モバイルアプリ構成で、メニューから ナビゲーションバー を選択します。
6. 画像アイコンを使用するメニューから [ランチャー] タブ を選択します。
7. [ランチャー] タブフォームで、[アイコン] セクションまで下にスクロールします。
8. [アイコン] セクションで、[選択] を選択します。
9. [項目の選択] ダイアログ ボックスで、使用する画像アイコンを選択し、[適用] を選択します。
10. [保存] を選択します。

モバイルアイコン参照

モバイルアプリビルダーを使用して、これらのアイコンをモバイルアプリに挿入します。

モバイルアイコンには、次のタイプのアイコンがあります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

アクションフォントアイコン

アクションフォントアイコンは、カードやクイックアクションにある機能やボタンで一般的に使用されます。これらのアイコンは、 *now-mobile-icons-buttons* フォントファミリに属しています。

画面フォントアイコン

画面フォントアイコンは、リストまたはセクションの宛先に使用されます。ユーザーが移動するワークフローまたは画面を表すために使用できます。これらのアイコンは、 *now-mobile-icons* フォントファミリに属しています。

モバイルカードフォントアイコン

モバイルカードのフォントアイコンは、モバイルカードの本文で使用されます。これらのアイコンは、 *now-mobile-icons-cards* フォントファミリに属しています。

ランチャー画面のフォントアイコン

ランチャー画面のフォントアイコンは、モバイル画面の右上隅で使用されます。これらは、別の画面へのナビゲーションとして使用されます。これらのアイコンをクイックアクションに使用しないでください。これらのアイコンは、 *now-mobile-icons-ALPnavbar* フォントファミリに属しています。

画像アイコン

画像アイコンは、ナビゲーションバーとタブバーで使用されます。これらのアイコンはフォントタイプのアイコンではありません。

次のトピックでは、モバイルアプリでアイコンを使用するために モバイルアプリビルダー で入力する必要がある [名前] フィールドと [値] フィールドについて説明します。

アクションのフォントアイコン

機能にアクションのフォントアイコンを使用します。カードにあるボタンやクイックアクションに使用できます。アクションのフォントアイコンは、 *now-mobile-icons-buttons* フォントファミリーに含まれています。

重要:

- カードボタンでアクションフォントアイコンが使用されている場合、これらのアイコンは モバイルカードビルダーのボタン構成アイコンピッカーで使用できます。モバイルアプリビルダーで選択する前に、個別のレコードとして作成する必要はありませんモバイルカードビルダー
- アクションフォントアイコンは、宛先レコードのボタン型アイコンセクションで使用できます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

使用例

アクションシート



自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルカード

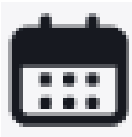
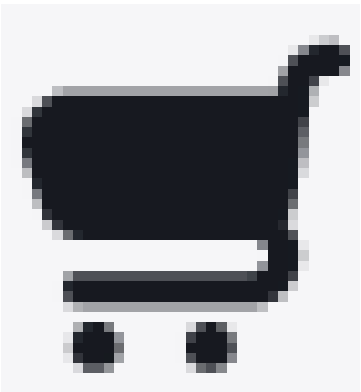
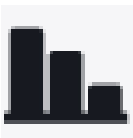
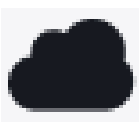
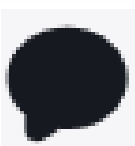
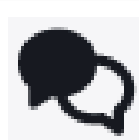


自動翻訳

アクションフォントアイコン

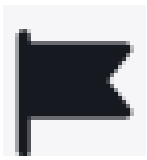
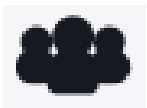
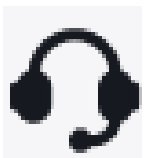
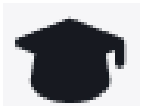
名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
New York リリースで追加されたアイコン				
ユーザーソリッドを追加	e902	New York		
バッグソリッド	e912	New York		

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
カレンダーソリッド	E90Aの	New York		
カートソリッド	e903	New York		
チャートバー (実線)	E90dの	New York		
チェックサークルソリッド	E91Aの	New York		
クリップボードソリッド	e916	New York		
クリップボード感嘆符 (実線)	e917	New York		
クラウドソリッド	E90Fの	New York		
コメント (単色)	e906	New York		
コメント (単色)	e907	New York		

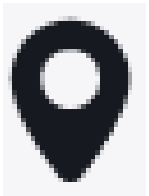
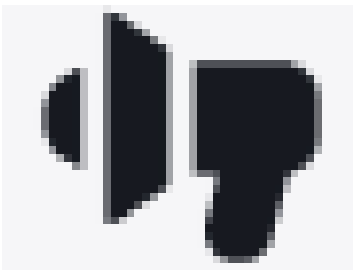
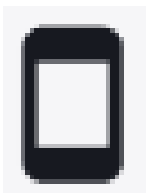
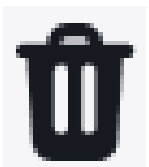
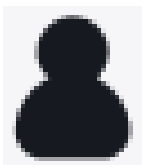
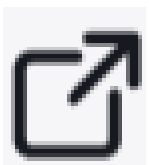
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
ソリッドをコピー	e915	New York		
2ソリッドを編集	E91Bの	New York		
ファイルソリッド	e914	New York		
実線のフラグ	e904	New York		
グループソリッド	e901	New York		
ハードウェアソリッド	e908	New York		
ハートソリッド	e910	New York		
ヘッドフォン - マイクソリッド	e913	New York		
情報ソリッド	e919	New York		
ナレッジソリッド	E90Eの	New York		
メールソリッド	e909	New York		

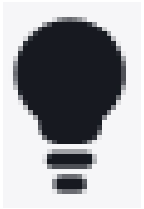
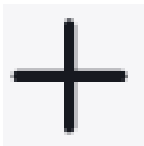
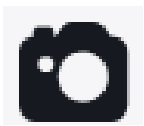
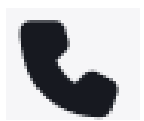
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
マップの固定 (単色)	E90B型	New York		
メガフォンソリッド	E90C	New York		
電話ソリッド	E91d	New York		
スターソリッド	e905	New York		
ゴミ箱ソリッド	e911	New York		
ユーザーソリッド	e900	New York		
Web リンク (実線)	e918	New York		
レンチソリッド	E91C	New York		
リリースで追加されたアイコン Orlando				

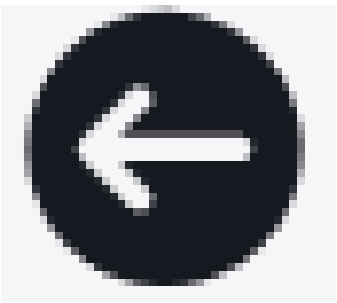
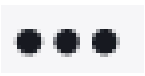
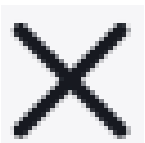
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
電球が点灯	e920	Orlando		
プラスソリッド	e921	Orlando		
質問サークル実線	E91E	Orlando		
要求ソリッド	E91F	Orlando		
Paris リリースで追加されたアイコン				
カメラソリッド	e925	Paris		
クリップボードの線が実線	e922	Paris		
イメージ (単色)	e924	Paris		
電話 2 ソリッド	e923	Paris		
Quebec リリースで追加されたアイコン				
承認	e926	Quebec		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
実線の矢印	E92Bの	Quebec		
空 (プレースホルダーとしてのみ使用してください。		Quebec		
メニュー	E92D	Quebec		
メモソリッド	E92Aの	Quebec		
取り消し	e928	Quebec		
取り消し 2	e929	Quebec		
却下	e927	Quebec		
検索	E92Cの	Quebec		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
Rome リリースで追加されたアイコン				
アラート	E92F の	Rome		
アラートソリッド	e930	Rome		
Tokyo リリースで追加されたアイコン				
プラス付きインベントリ	e931	Tokyo		
Utah リリースで追加されたアイコン				
Microphone_Unmute	e932	Utah		
Microphone_Mute	e933	Utah		

自動翻訳

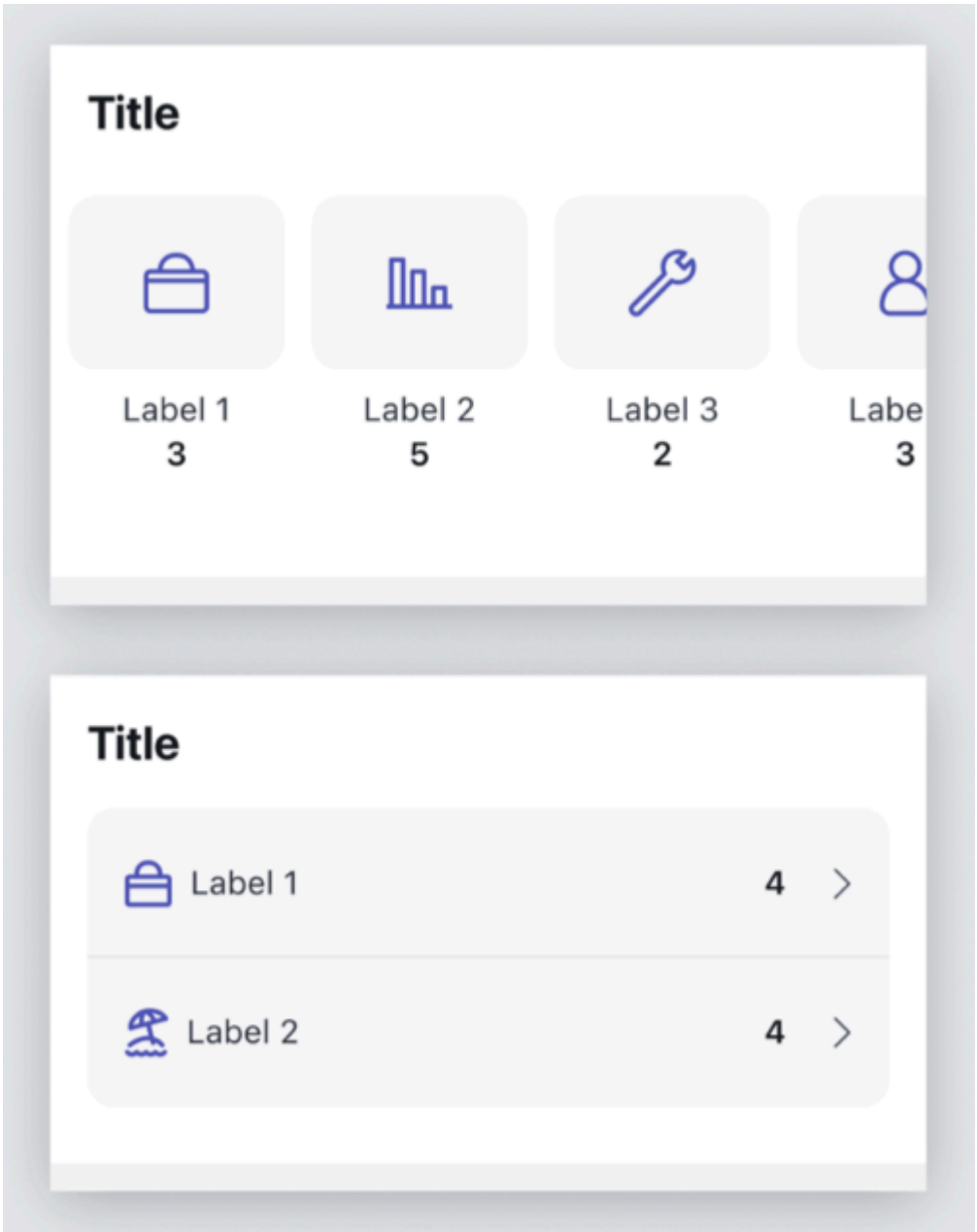
画面フォントアイコン

リストまたはセクションの宛先に画面フォントアイコンを使用します。これらを使用して、ユーザーが移動するワークフローまたは画面を表すことができます。画面フォントアイコンは、 *now-mobile-icons* フォントファミリに含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

使用例

画面のアイコンセクション

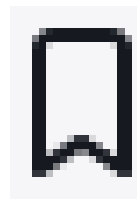


画面フォントアイコン

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
New York リリースで追加されたアイコン				
アドレス帳	F2B9の	New York		

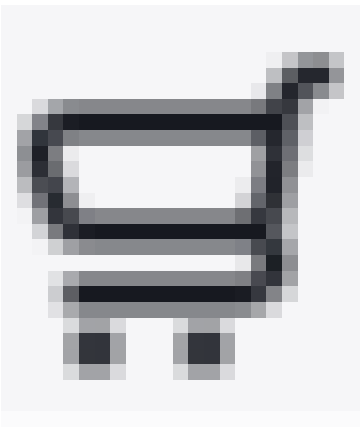
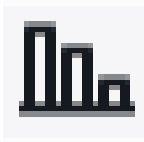
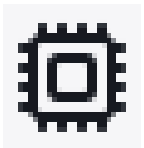
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
アドレスカード	e931	New York		
バッグ	F2BBの	New York		
ベル	f0f3	New York		
双眼鏡	E94D	New York		
ブックマーク	e930	New York		
建物	F1A8の	New York		
カレンダー	f073	New York		
カレンダー 2	f133	New York		

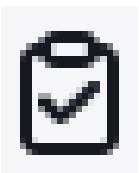
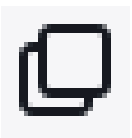
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
買い物かご	e935	New York		
チャートバー	f080	New York		
チャートの折れ線	E93Fの	New York		
チャート円グラフ	E94Bの	New York		
チェックマークの付いた円	f058	New York		
正方形をチェック	F14Aの	New York		
欠く	E94E	New York		
サークル	f111	New York		

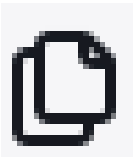
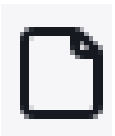
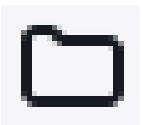
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
サークルリスト	f022	New York		
クリップボード	f328	New York		
クリップボード-感嘆符	e946	New York		
クリップボード-V	E94Fの	New York		
クロック	fk017	New York		
クローン	F24D	New York		
コメント	f075	New York		
コメント	f086	New York		
コンパス	F14Eの	New York		

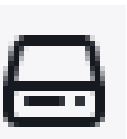
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
コピー	f0c5	New York		
編集	f044	New York		
空のファイル	F15Bの	New York		
エンベロープ	f0e0	New York		
ファイル	F15Cの	New York		
ファイルコード	f1c9	New York		
フラグ	f024	New York		
フォルダ	F07B	New York		
フォルダーを開く	F07C	New York		
宝石	F3A5の	New York		

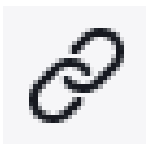
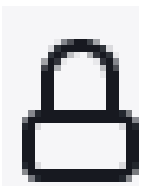
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
地球	e942	New York		
グループ	e932	New York		
ハンドシェイク	F2B5の	New York		
ハードウェア	E93C	New York		
ハードウェアの警告	E93D	New York		
HDD	f0a0	New York		
ヘッドフォン-マイク	e936	New York		
ハート	f004	New York		
ID バッジ	F2C1	New York		
画像	F03Eの	New York		
イメージ	f302	New York		

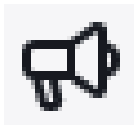
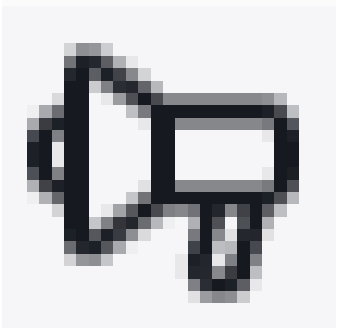
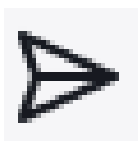
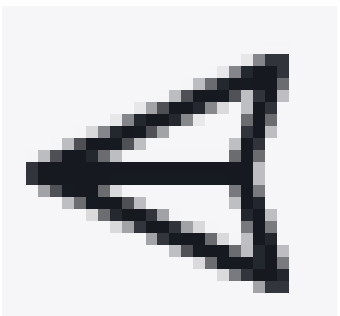
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
情報	e943	New York		
キーボード	F11Cの	New York		
ナレッジ	e947	New York		
ラップトップ	E94Aの	New York		
ライフセーバー	e941	New York		
電球	f0eb	New York		
「リンク」	E93Bの	New York		
ロッククローズ	e937	New York		
ロックオープン	e938	New York		
マップ	f279	New York		

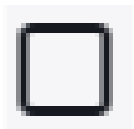
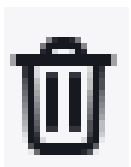
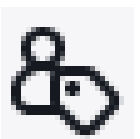
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
マップピン	e940	New York		
メガフォン	e949	New York		
新聞	f1ea(エフ1ea)	New York		
ペーパークリップ	e939	New York		
紙飛行機	F1D8	New York		
プラス	f0f3	New York		
質問サークル	f059	New York		
保存	f0c7	New York		

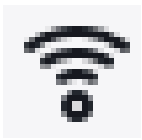
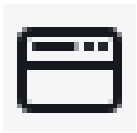
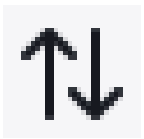
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
検索	3944	New York		
サーバーボックス	E93E	New York		
シェアスクエア	F14D	New York		
直角	f0c8	New York		
星	f005	New York		
反対	f165	New York		
賛成	f164	New York		
チケット	E94Cの	New York		
ゴミ箱	f2ed	New York		
ユーザー	f007	New York		
ユーザータグ	e933	New York		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
WiFi	e948	New York		
ウィンドウ	f2d0	New York		
レンチ	E93Aの	New York		
Orlando リリースで追加されたアイコン				
アジャイル (Agile)	e903	Orlando		
アリーナ	E90Aの	Orlando		
矢印 (右) 左	e901	Orlando		
クリップボード行	e902	Orlando		
会議室	e908	Orlando		
フィードバック	e909	Orlando		
食品	e906	Orlando		
在庫	e900	Orlando		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
プロジェクトステータス	e904	Orlando		
QR コード	e905	Orlando		
休暇	e907	Orlando		
Paris リリースで追加されたアイコン				
デスク	E90dの	Paris		
健康診断	E90C	Paris		
健全性ステータス	E90B型	Paris		
予約	E90Eの	Paris		
Quebec リリースで追加されたアイコン				
動的セグメント	e910	Quebec		
リスト	E90Fの	Quebec		
プラグイン	e911	Quebec		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
ストア	e912	Quebec		
Rome リリースで追加されたアイコン				
予防接種	e913	Rome		
Tokyo リリースで追加されたアイコン				
プラス付きインベントリ	e914	Tokyo		
Utah リリースで追加されたアイコン				
ツールボックス	e915	Utah		

モバイルカードフォントアイコン

モバイルカードの本文にモバイルカードフォントアイコンを使用します。モバイルカードのフォントアイコンは、 *now-mobile-icons-cards* フォントファミリーに含まれています。

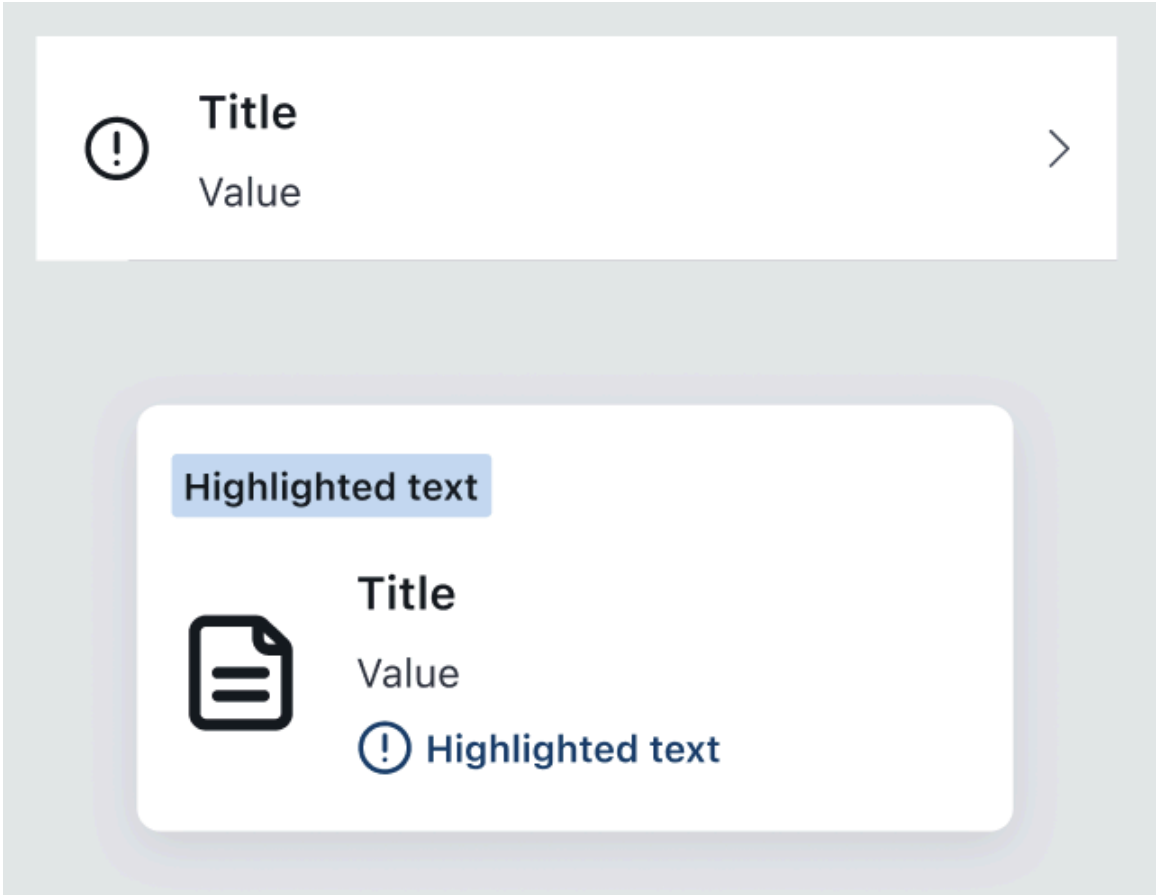
重要:
これらのアイコンは、 モバイルカードビルダー のフォント要素アイコンピッカーで使用できます。モバイルカードビルダー で選択する前に、モバイルアプリビルダー で個別のレコードとして作成する必要はありません。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

使用例

カードアイコンの例

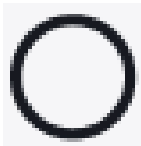


モバイルカードアイコン

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
New York リリースで追加されたアイコン				
チェックマークの付いた円	e903	New York		
塗り潰された円	e902	New York		
半分塗りつぶされた円	e901	New York		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
クロック	e905	New York		
空の円	e900	New York		
空のファイル	e909	New York		
ファイル	e908	New York		
マップ	e907	New York		
表示	e906	New York		
訓告	e904	New York		
Orlando リリースで追加されたアイコン				
キャンセル	E90A の	Orlando		
Paris リリースで追加されたアイコン				
マイナス	E90C	Paris		
X	E90B 型	Paris		
Quebec リリースで追加されたアイコン				

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
アラート	E92D	Quebec		
サークルフラグ	E92A の	Quebec		
ファイルソリッド	E91d	Quebec		
ファイルコード	E91E	Quebec		
ファイルコードソリッド	E91F	Quebec		
ファイル Excel	e922	Quebec		
ファイル Excel ソリッド	e923	Quebec		
ファイル PDF	e920	Quebec		
ファイル PDF ソリッド	e921	Quebec		
ファイル PowerPoint	e924	Quebec		

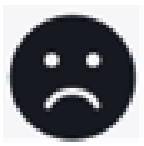
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
ファイル PowerPoint ソリッド	e925	Quebec		
フラグ	E92B の	Quebec		
地球	e928	Quebec		
グローブソリッド	e929	Quebec		
ナビゲーターで	e927	Quebec		
ペン	E92C の	Quebec		
プラグイン	e926	Quebec		
同期	E92E	Quebec		
Web リンク	E92F の	Quebec		
反対	E90d の	Quebec		
サンプアップ	E90E の	Quebec		

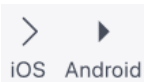
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
サムアップソリッド	E90F の	Quebec		
反対 (実線)	e910	Quebec		
低評価 1	e911	Quebec		
中低評価 2	e912	Quebec		
中評価 3	e913	Quebec		
中高評価 4	e914	Quebec		
高評価 5	e915	Quebec		
低評価 1 実線	e916	Quebec		
中、低評価、2 実線	e917	Quebec		
中評価 3 ソリッド	e918	Quebec		
中高評価 4 ソリッド	e919	Quebec		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
高評価 5 ソリッド	E91A の	Quebec		
星	E91B の	Quebec		
スターソリッド	E91C	Quebec		
Tokyo リリースで追加されたアイコン				
会議室	e931	Tokyo		
デスク	e930	Tokyo		
Utah リリースで追加されたアイコン				
ナレッジ	e932	Utah		
Washington DC リリースで追加されたアイコン				
建物 - ソリッド	e933	Washington DC		
ペンソリッド	e934	Washington DC		
ウィンドウ - ソリッド	e935	Washington DC		
二重山かっこ	e100	Washington DC		

自動翻訳

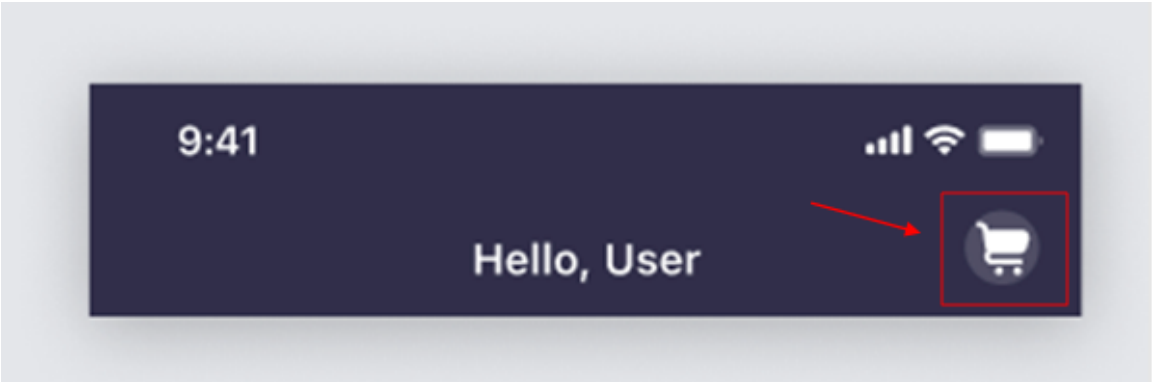
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ランチャー画面のフォントアイコン

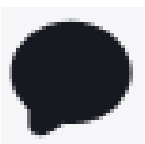
モバイル画面の右上隅にあるランチャー画面のフォントアイコンを使用します。これらは、別の画面へのナビゲーションとして使用されます。これらのアイコンをクイックアクションに使用しないでください。ランチャー画面のフォントアイコンは、 *now-mobile-icons-ALPnavbar* フォントファミリーに含まれています。

使用例

ランチャー画面のアイコンの例



ランチャー画面のアイコン

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
New York リリースで追加されたアイコン				
アドレス帳ソリッド	F2B9 の	New York		
カートソリッド	e935	New York		
コメント (単色)	f075	New York		
ファイルソリッド	F15C の	New York		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	コード	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
ヘッドフォン - マイクソリッド	e936	New York		
情報ソリッド	e943	New York		
ナレッジソリッド	e947	New York		
ソリッドをリンク	E93B の	New York		
メガフォンソリッド	e949	New York		
Web リンクソリッド	f2d0	New York		

画像アイコン

ナビゲーションバーとタブバーで画像アイコンを使用します。画像アイコンはフォントタイプのアイコンではありません。

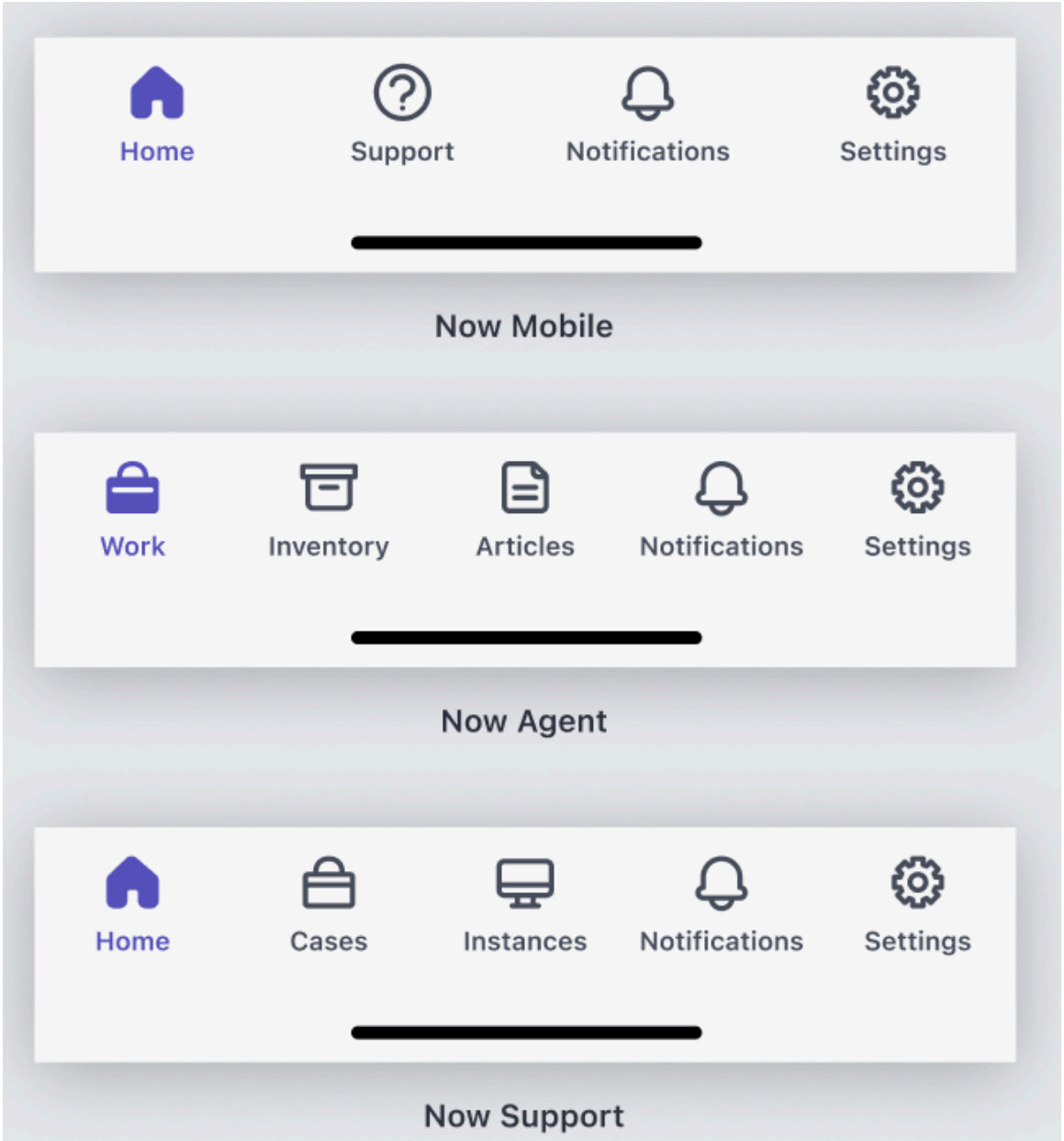
重要:
画像アイコンは、ランチャー画面のアイコン UI セクションでも使用できます。詳細については、「アイコンセクションへの画像の追加」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

使用例

画像アイコンの例

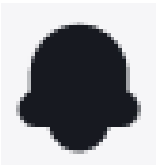
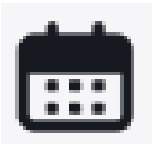
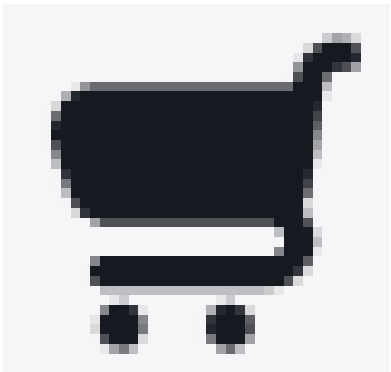
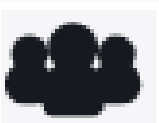


画像アイコン

名前	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
New York リリースで追加されたアイコン			
バッグソリッド	New York		

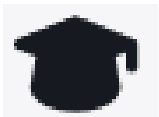
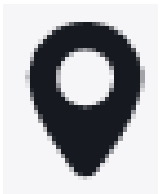
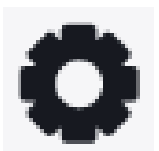
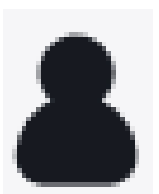
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
通知ソリッド	New York		
カレンダーソリッド	New York		
カートソリッド	New York		
チャートバー (実線)	New York		
クロックソリッド	New York		
コメント (単色)	New York		
ファイルソリッド	New York		
グループソリッド	New York		
ハードウェアソリッド	New York		

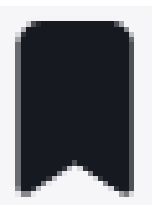
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
ハートソリッド	New York		
ホームソリッド	New York		
ナレッジソリッド	New York		
マップソリッド	New York		
メガフォンソリッド	New York		
要求ソリッド	New York		
設定ソリッド	New York		
スターソリッド	New York		
ユーザーソリッド	New York		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
レンチソリッド	New York		
Orlando リリースで追加されたアイコン			
アジャイルソリッド	Orlando		
クリップボード感嘆符ソリッド	Orlando		
インベントリソリッド	Orlando		
プロジェクトステータスソリッド	Orlando		
Paris リリースで追加されたアイコン			
クリップボードの線が実線	Paris		
Quebec リリースで追加されたアイコン			
ブックマークソリッド	Quebec		
Rome リリースで追加されたアイコン			
ソリッドを探索	Rome		

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

名前	リリース導入	アイコン画像	右から左に記述するアイコン画像
今日ソリッド	Rome		
サポートソリッド	Rome		

空ステータス表示

空ステータスを使用して、表示されたページにデータが含まれていないことをユーザーに示します。画像、テキスト、およびボタンを追加して、アクションの実行、特定の画面の表示、または特定の情報の確認をユーザーに指示することができます。

ユーザーが初めてページにアクセスしたときや、関連するアイテムがページにリストされていない場合などに、データが表示されないことがあります。これらの状況で表示されるデフォルトの空ステータスを構成できます。特定のリストと画面に対して、空ステータスをカスタマイズして追加できます。特定のリストおよび画面に空ステータスが定義されていない場合は、デフォルトの空ステータスが使用されます。

空ステータスの表示階層

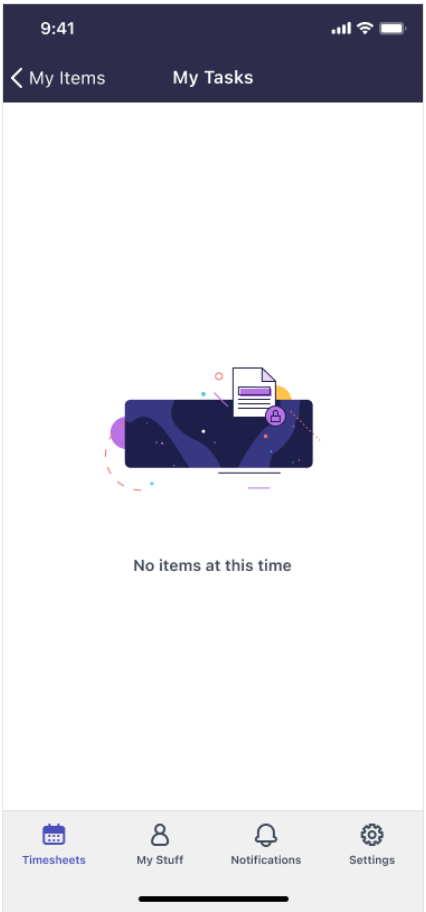
関連付けられた空ステータスのないすべての画面とセグメントに対しては、デフォルトの空ステータスがトリガーされます。特定の画面に定義された空ステータスは、デフォルトの空ステータスよりも優先されます。埋め込みリストに定義された空ステータスは、画面に定義された空ステータスよりも優先されます。

注:
検索結果には、独立したデフォルトの空ステータスがあります。ナビゲーションタブが選択された後に検索結果が表示されない場合の空ステータスも定義できます。

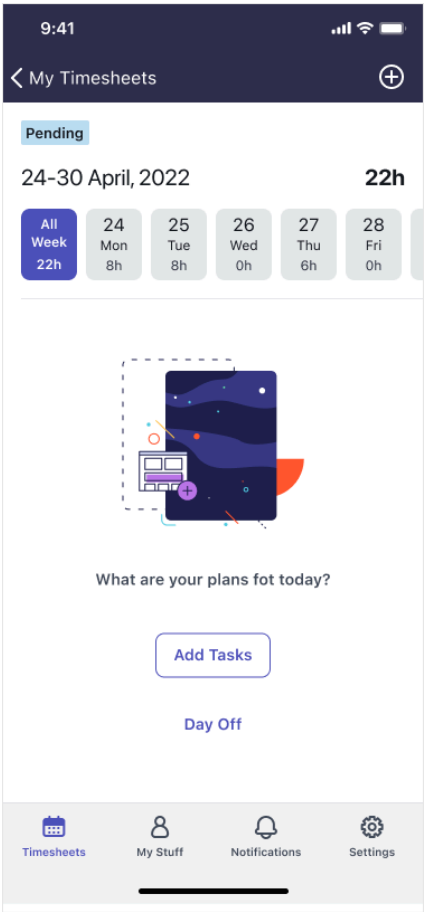
自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

デフォルトの空ステータス



構成された空ステータス

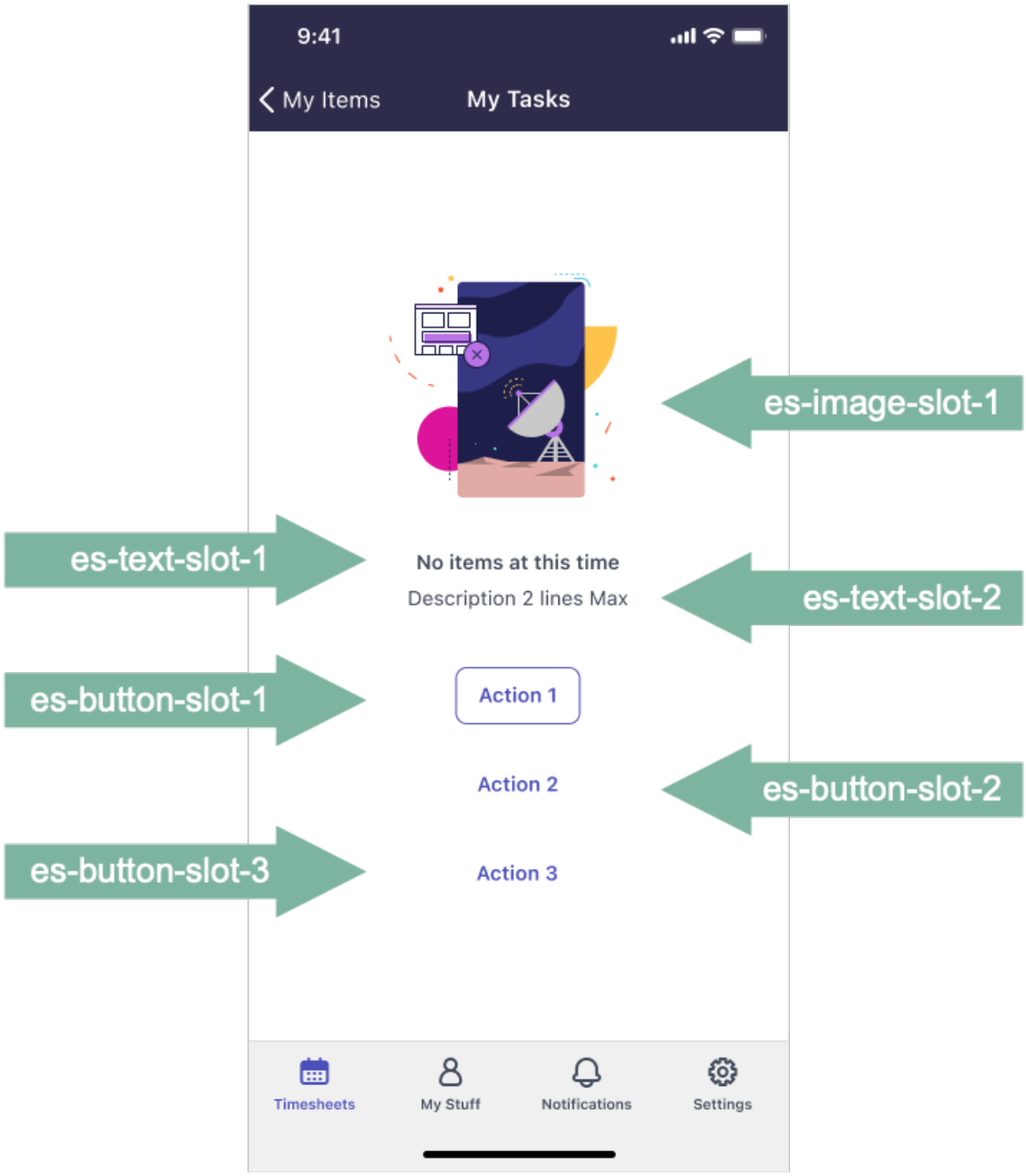


空ステータス構造

1 つの空ステータス表示内に最大で 1 つの画像要素、2 つのテキスト要素、および 3 つのボタン要素を定義できます。要素は、画像、テキスト、ボタンの順に、垂直方向に整列して表示されます。次の図は、要素の順序とそれに対応する要素名を示しています。未使用の要素は空ステータスに表示されません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

構成で使用される事前定義されたシステム名を持つ空ステータス



空ステータスの構成

空ステータスを構成して、ページに現在データが含まれていないことをユーザーに知らせます。画像、テキスト、およびボタンを追加して、空ステータスをカスタマイズし、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。

始める前に
デフォルトの空ステータスを作成するか、特定の空ステータスを作成するかにかかわらず、画像またはボタンを表示する場合は、次のアイテムが必要になることがあります。

- 添付ファイル [sys_attachment] テーブルの画像。
- 機能 [sys_sg_button] テーブルからの定義済みボタンアクション。詳細については、「スマートボタンを構成する」を参照してください。

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動翻訳

このタスクについて
このタスクでは、すべての画面で使用されるデフォルトの空ステータスを構成する方法について説明します。特定の画面の空ステータスをカスタマイズする方法については、次のトピックを参照してください。

- リスト画面の空ステータスの構成。
- レコード画面の埋め込みリストの空ステータスの構成。
- 検索結果の空ステータスの構成。

手順

1. 空のステータス要素とその属性を定義するレセプタクルであるカードを作成します。

a. Web ベースの UI で、フィルターナビゲーターに `sys_sg_view_config.list` と入力します。

b. 新規 を選択してカードを作成します。

c. フォームのフィールドに入力します。

カードフォーム

フィールド	値
名前	カードのタイトル。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは、デフォルトで現在のアプリケーションになります。
説明	カードのオプションの説明。
アクティブ	空ステータス内のカードセットアップの表示を有効にするオプション。この構成では、このオプションを選択します。
テーブル	このカードにテーブルは必要ありません。
カードテンプレート	値は「デフォルトの空ステータステンプレート」である必要があります。

d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

2. カードに追加する要素を選択します。

a. [カード要素] フォームで [新規] を選択します。

b. フォームのフィールドに入力します。

カード要素フォーム

フィールド	値
名前	カード要素のタイトル。
カード	このフィールドには、新しいカードの名前が自動的に設定されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは、デフォルトで現在のアプリケーションになります。

c. [ビューテンプレートスロット] フィールドで、参照ルックアップアイコン ( ) を選択し、カード要素に追加するテンプレートスロットを選択します。

要素名	説明
es-image-slot-1	空ステータスの画像要素。画像は 1 つのみ使用できます。
es-text-slot-1	ボールドで表示されるメッセージのヘッダー要素。
es-text-slot-2	ボールド以外のフォントで表示されるメッセージの本文要素。
es-button-slot-1	空ステータスの一番上のボタン要素。
es-button-slot-2	空ステータスの中央のボタン要素。
es-button-slot-3	空ステータスの一番下のボタン要素。

d. ヘッダーを右クリックして、[保存] を選択します。

3. カードに追加した画像、テキスト、またはボタン要素の属性を設定します。

4. オプション: 別のカード要素を追加してから属性を追加し、ステップ 2 とステップ 3 を繰り返します。
5. カードを空のステートに添付します。

a. Web ベース UI で、フィルターナビゲーターに「sys_sg_empty_state.list」と入力して、空ステータスのリストを開きます。

b. [新規] を選択して空ステータスを作成します。

c. フォームのフィールドに入力します。

空ステータスフォーム

フィールド	値
名前	空ステータスレコードのタイトル。デフォルトの空ステータスまたは画面固有の空ステータス。
アプリケーション	このレコードに関連付けられたスコープ対象のアプリケーション。このフィールドは、デフォルトで現在のアプリケーションになります。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールド	値
説明	空ステータスの説明。
カード	作成したカードレコード。
アクティブ	空ステータスの表示を有効にするオプション。

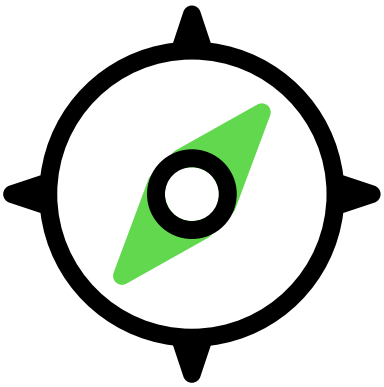
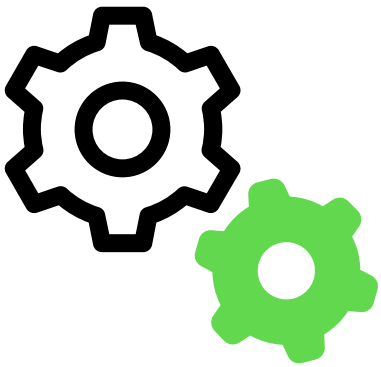
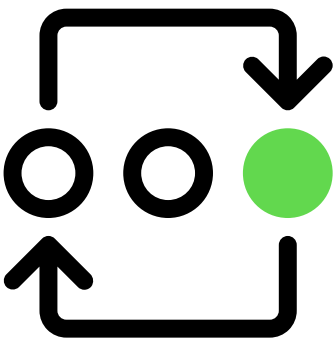
d. [送信] を選択します。

タスクの結果
データを含まない画面には、空ステータスが表示されます。

Now Assist for Mobile

ServiceNow® Now Assist for Mobile プラットフォームを使用して、ケース情報の要約、ケース解決メモの生成などを行います。

開始するには

探索	Configure (構成)	使用
		
Now Assist for Mobile で利用可能な生成 AI スキルについて説明します。	Now Assist for Mobile をアクティブ化し、生成 AI スキルを構成します。	要求者の会話エクスペリエンスについて説明します。

トラブルシューティングとサポート

- AI とインテリジェンスの ServiceNow コミュニティ
- 既知のエラーポータルで既知のエラー記事を検索する
- 連絡先 カスタマーサービス & サポート

AI の制限事項

このアプリケーションは、データ内のパターンに基づいて予測を生成する急速に進化している研究分野である人工知能 (AI) と機械学習を使用しています。その結果、このアプリケーションは必ずしも正確、完全、または適切な情報を生成するとは限りません。さらに、このアプリケーションがユースケースに合わせて完全にトレーニングまたはテストされているという保証はありません。これらの

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題を軽減するために、ユースケースに適した精度についてこのアプリケーションの使用をテストおよび評価し、必要に応じて人間によるレビューを採用し、意思決定の目的のために AI で生成された出力のみに依存しないようにすることを強くお勧めします。これは、医療、ファイナンス、法務、雇用、セキュリティ、インフラストラクチャなど、結果が影響を与える分野にこのアプリケーションを展開することを選択した場合に特に重要です。

データ処理

このアプリケーションでは、ServiceNow 顧客の個々のインスタンスから一元化された ServiceNow 環境にデータを転送する必要があります。この環境は、インスタンスが存在するデータセンターとは異なるデータセンターリージョンに配置されている可能性があり、場合によっては Microsoft Azure などのサードパーティクラウドプロバイダーにも転送されます。このデータは、コアコンプライアンスポータル から利用可能なポリシーを含む、ServiceNow の内部ポリシーと手順に従って処理されます。

データコレクション

ServiceNow は、このアプリケーションの入力、出力を収集して使用し、出力を編集して、ServiceNow モデルや AI 製品などの ServiceNow テクノロジーを開発および改善します。さらに、このアプリケーションは タスクデータ (ケース支援の場合) およびチャットのトランスクリプト (チャット支援の場合)。 お客様は、「Now Assistオプトアウトに関するページ 」の説明に従って、いつでも将来のデータコレクションをオプトアウトできます。

詳細については、Now Assistドキュメント を参照してください。

Now Assist for Mobile の詳細

Now Assist for Mobile を使用すると、ユーザーはケース解決メモを生成して、ケースをより迅速にまとめ、検索の質問に対する回答を生成し、仮想エージェントエクスペリエンスを強化できます。

概要

モバイルでは、次の生成 AI 機能を利用できます。

- ケース解決メモの生成は、エージェントがケースの詳細を要約することで、ケースをより迅速にまとめるのに役立ちます。
- Now Assist in Mobile 仮想エージェント は生成 AI を使用して、質問に対してより直接的で関連性の高い会話型の回答を提供します。
- モバイルの AI 検索の Now Assist は、Now Assist を使用して関連する回答を生成または選択する機能により、検索エクスペリエンスを向上させます

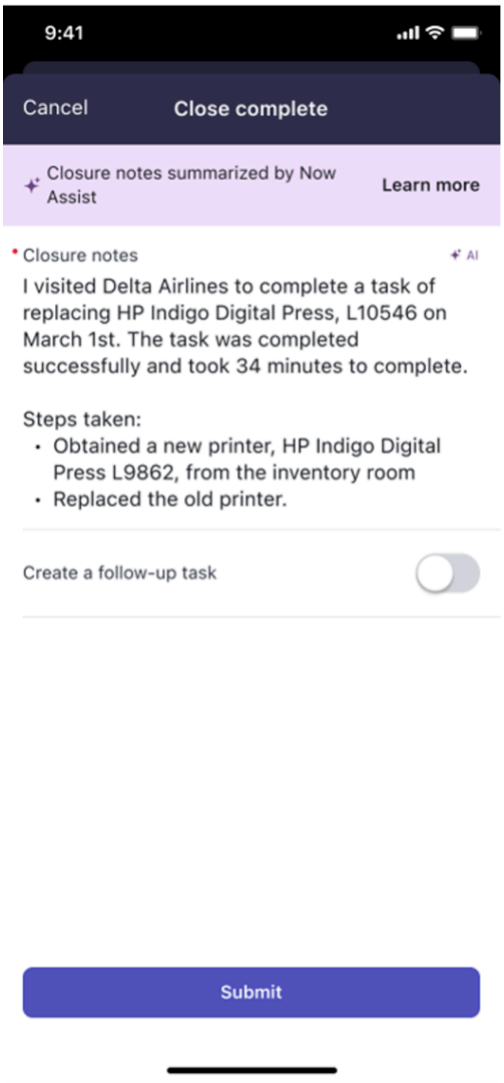
スキル

Now Assist for Mobile アプリケーションには、ユーザーが解決メモを生成できる生成 AI スキルと機能が含まれています。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

解決メモ生成

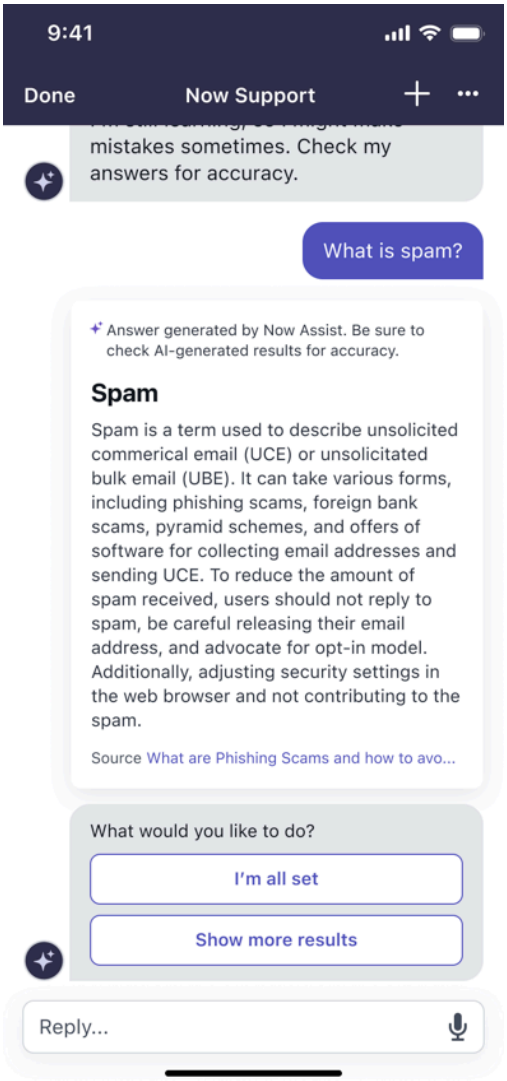


自動翻訳

モバイルデバイスで Now Assist を使用すると、エージェントは作業指示書を手動で書き出す代わりに、作業指示を要約した解決メモを生成できます。エージェントは、メモを作業指示レコードに保存する前に変更できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

仮想エージェントでの回答の生成

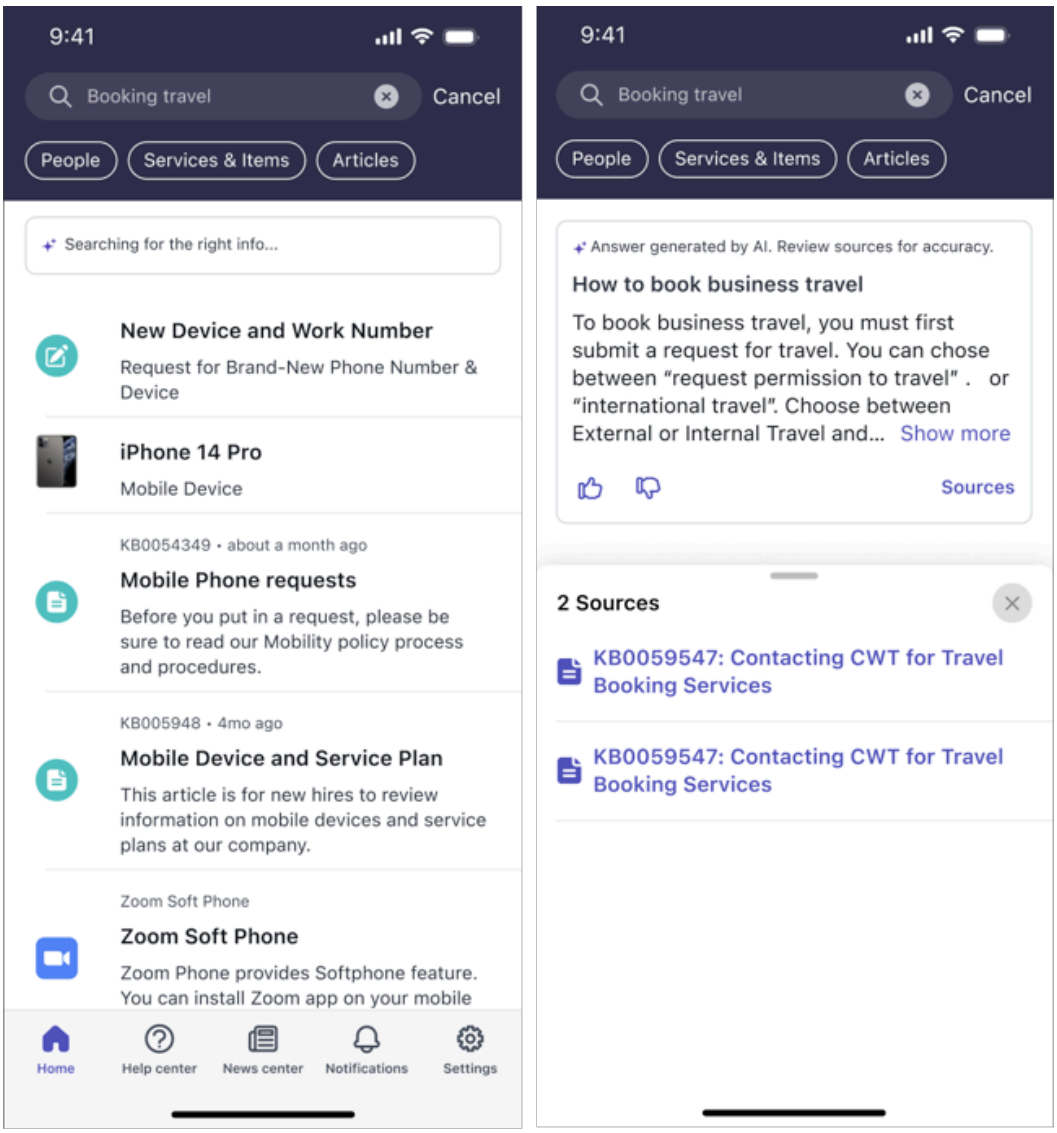


自動翻訳

仮想エージェントの Now Assist を使用すると、ユーザーは AI 検索とチャットを組み合わせたより優れたエクスペリエンスを享受できます。これらのスキルは、仮想エージェントでの問題をより迅速に解決し、ライブエージェントの必要性を減らすのに役立ちます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

AI Search



Now Assist in in Mobile の AI Search は、検索の力と Now LLM サービス 生成 AI モデルを組み合わせて、質問に関連して AI が生成した回答または AI が選択した回答を提供します。

モバイル解決メモ生成

モバイルデバイスで Now Assist を使用して、作業指示を要約した解決メモを生成します。

エージェントは、解決メモを作業指示レコードに手動で入力するのではなく、 Now Assist が生成できるようにすることで、時間を節約し、生産性を向上させることができます。エージェントは、送信前にメモを編集して作業指示レコードに保存できます。

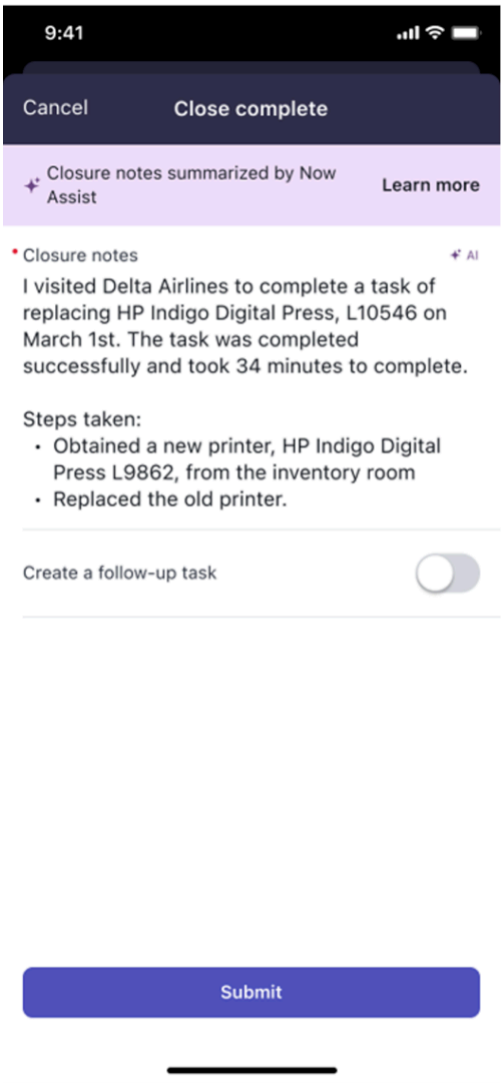
この機能は一部の BU プラグインでのみ利用可能で、現在は Now Assist for Field Service Management (FSM) で利用可能です。詳細については、「Resolution notes generation」を参照してください。

この例は、 Now Assist がプリンターの交換に関するクローズメモを生成した作業指示を示しています。エージェントは、解決メモを送信する前に、生成されたメモを編集または削除できます。詳細については、「Now Assist」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist で生成された解決メモ



自動翻訳

Now Assist モバイルでの **AI** 検索

モバイルで Now Assist Search を使用して、AI が生成したアクション可能な回答または AI が選択した回答をユーザー検索に対して提供します。Now Assist で使用されたソースの引用を表示し、生成された回答からそのソースに移動できます。

Now Assist では、カタログ、 Microsoft SharePoint、ナレッジ記事などのソースから回答を生成するように構成できます。

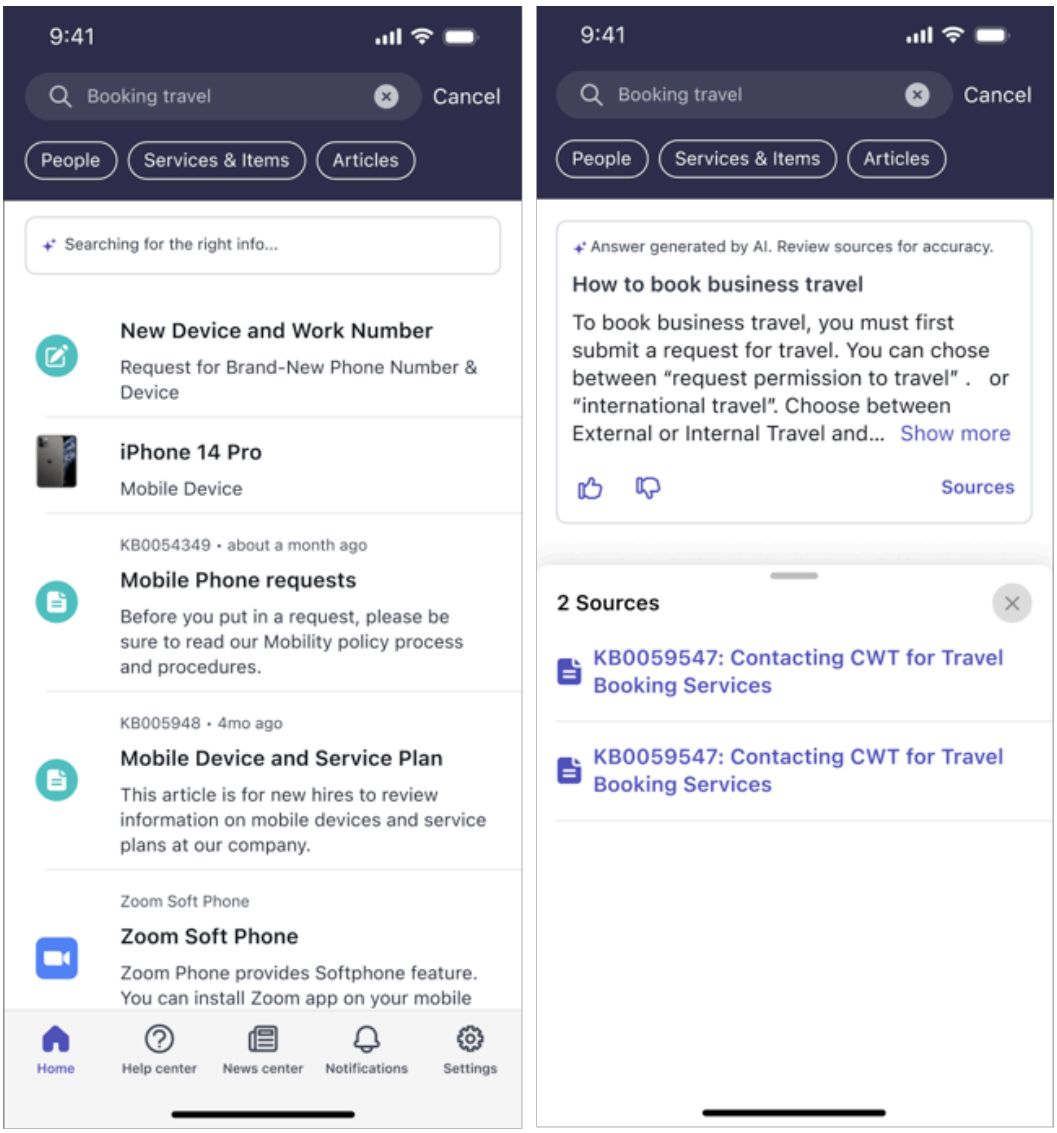
Now Assist から提供された回答に関するフィードバックを提供するには、生成された応答で賛成アイコンまたは反対アイコンを選択して、情報をそれぞれ役に立つまたは役に立たないとしてマークします。

> **注:**
> AI 検索 Now Assist アクティブ化するには、 `com.glide.sg.now_assist_search` プラグインをインスタンスにインストールする必要があります。

インストールを含むモバイル AI 検索の Now Assist の詳細については、「Now Assist in AI Search」を参照してください。インスタンスで AI 検索を構成するためのガイド付きセットアップの詳細については、「Configuring AI Search for Next Experience

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルでの **AI** 検索での **Now Assist**



Now Assist ネイティブモバイルの 仮想エージェント

ネイティブモバイル仮想エージェントでNow Assistを使用し、生成 AI を使用して、質問に対してより直接的で関連性の高い会話型の応答を提供します。仮想エージェントでは、AI が生成した応答に関するフィードバックを提供することもできます。

Now Assist in 仮想エージェント は大規模言語モデル (LLM) と生成 AI を使用して転送率を向上させ、ユーザーが関連情報を見つけやすくします。仮想エージェント のNow Assistでできることの詳細については、「Exploring Now Assist in Virtual Agent」を参照してください。

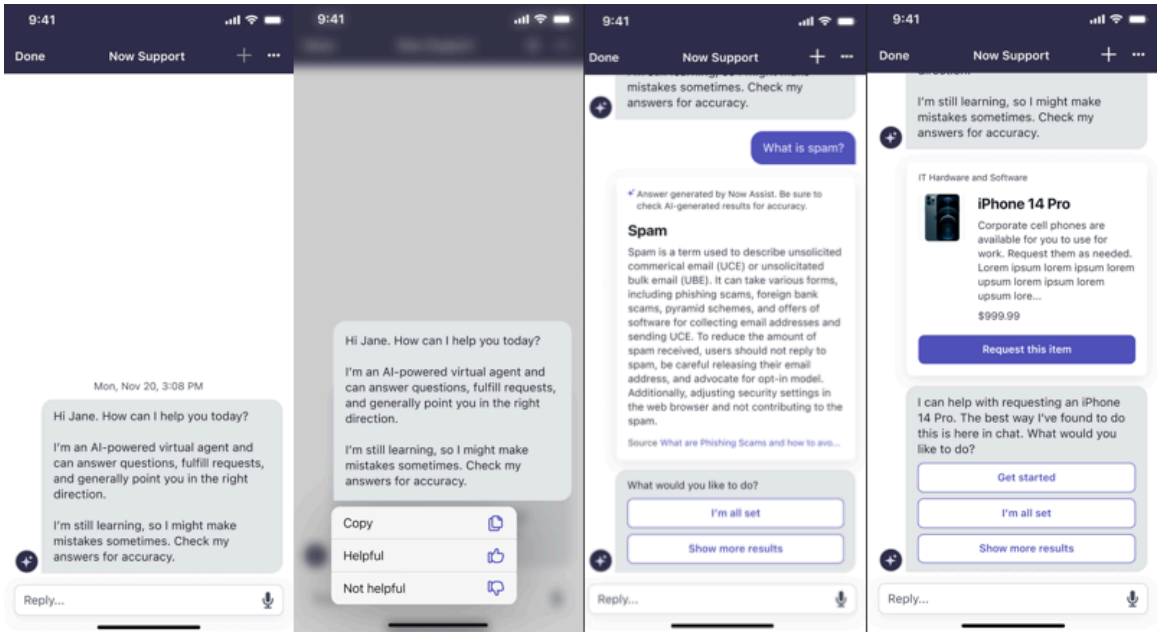
Now Assist から提供された回答に関するフィードバックを提供するには、生成された応答を長押ししてメッセージテキストをコピーするか、応答を役に立つまたは役に立たないとしてマークします。

ガイド付きセットアップを使用すると、 Now Assist in 仮想エージェント をすばやく簡単にセットアップできます。詳細については、「 Configuring Now Assist in Virtual Agent」を参照してください。 仮想エージェント はモバイルでも有効にする必要があります。詳細については、「モバイルアプリケーションの 仮想エージェント を有効化」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

仮想エージェントの **Now Assist**



Now Assist for Mobile の構成

モバイルで Now Assist のスキルをインストールして設定します。

モバイル解決メモ生成の設定

モバイル向けに作業指示を要約した解決メモを生成します。

始める前に
必要なロール：admin

インスタンスで Now Assist が有効になっていることを確認します。詳細については、「Now Assist」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > システムモバイル > モバイルアプリビルダー.
   モバイルアプリビルダー が新しいブラウザータブで開き、アプリケーションスコープ選択画面が表示されます。
2. 作業しているアプリケーションスコープを検索し、アプリケーションスコープの名前を選択します。
   モバイルアプリビルダー カテゴリのホーム画面が表示されます。
3. 画面カテゴリを選択し、解決メモの生成を追加する入力フォーム画面を選択するか、[新規] を選択します。

   注:
   入力フォーム画面には、サマリーテキストが生成される *String* タイプの入力が少なくとも 1 つ必要です。

4. パラメーターアクションを作成します。
5. モバイル UI のルールの作成 トリガータイプ *onUserAction* 。
   このアクションは、ユーザーが入力フィールドをクリックしたときにキーボードに表示されます。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:**
> パラメーターアクションは、レコードの集計のトリガーのみをサポートし、入力フィールドが空の場合にのみ表示されます。

6. モバイル UI のルールアクションの作成 [レコードの要約] 操作タイプを使用します。
7. オプション: *ShowDeleteAll* 入力属性を使用して削除アクションを追加します。
   詳細については、「入力可能な入力フォーム画面の属性」を参照してください。
8. [保存] を選択します。

Now Assist for Mobile の使用

Now Assist for Mobile を使用して、モバイルユーザーエクスペリエンスを向上させます。

モバイルで作業指示の解決メモを生成する

モバイルアプリで、作業指示タスクレコードを要約した解決メモを生成します。

エージェントは、自分にアサインされた作業指示タスクの解決メモを生成できます。サマリーを生成するには、作業指示タスクが [**Work in Progress** (対応中)] ステータスであり、少なくとも 200 語が含まれている必要があります。

作業解決メモを生成する方法の詳細については、「 Generate work order task closure summaries in the Mobile Agent application 」を参照してください。

自動翻訳

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。